**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年8月15日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　261-0023

住　所　千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張ﾃｸﾉｶﾞｰﾃﾞﾝB棟10階

法人名　株式会社　アイ工務店　千葉支社

代表者　若林 和人

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　043-441-5470

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社　アイ工務店　千葉支社 |
| 事業場の所在地 | 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3　幕張ﾃｸﾉｶﾞｰﾃﾞﾝB棟10階 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　　から　　令和7年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 大分類：　建設業　中分類：　総合工事業 |
| ②事業の規模 | 元請完成工事高　7,473,000,000円 |
| ③従業員数 | 正社員 68名 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 工事現場→収集運搬→中間処理→最終処理→再生資源化<br>→埋立処分 |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

エリア統括部長　→　建設部長　→　現場監督

↓

建設事務（電子マニュフェスト担当）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 木くず |
|---|---|---|
| 排出量 | 403.9 t | 524.5 t |

（これまでに実施した取組）

余剰材の見直しと出荷材の余剰確認を繰り返し実施

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 木くず |
|---|---|---|
| 排出量 | 448.8 t | 582.8 t |

（今後実施する予定の取組）

令和6年度事業計画から算定した数値となります。引き続き、余剰材による産業廃棄物の排出を抑制します。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

施工マニュアルに具体的な分別の方法を記載し、社員、下請け業者への定期的名教育、現場巡視を実施しています。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 木くず |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | ０ｔ | ０ｔ |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 木くず |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | ０ｔ | ０ｔ |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 木くず |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | ０ｔ | ０ｔ |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | ｔ | ｔ |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 木くず |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | ０ｔ | ０ｔ |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | ｔ | ｔ |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 木くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 木くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

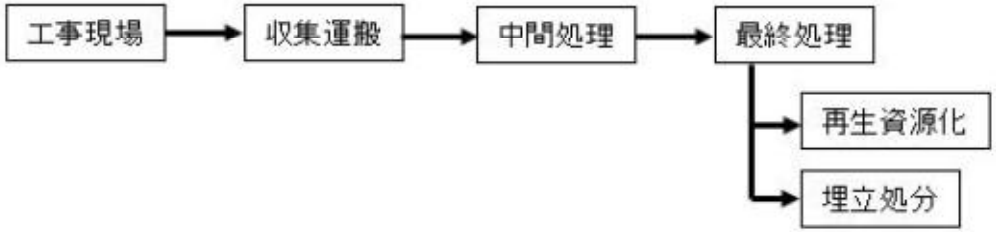
| 産業廃棄物の種類 | | 廃プラスチック | 木くず |
|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | | 403.9 t | 524.5 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 213 t | 117.7 t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

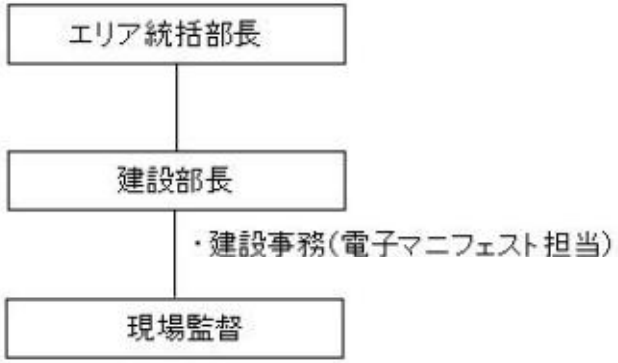
（これまでに実施した取組）

各現場毎における産業廃棄物回収量の確認と、品目ごとの数量確認

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="4">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>廃プラスチック</td><td>木くず</td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>448.8 t</td><td>582.8 t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>224.4 t</td><td>291.4 t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

備考
１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。
２　当該年度の６月30日までに提出すること。
３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
７　※欄は記入しないこと。


工事現場
収集運搬
中間処理
最終処理
再生資源化
埋立処分


エリア統括部長
建設部長
・建設事務（電子マニフェスト担当）
現場監督

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和６年　６月　１４日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒１０４－００４４

住　所　東京都中央区明石町８－１
聖路加タワー７階

氏　名　アイサワ工業（株）東京支店
常務取締役支店長　早川　辰也

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　０３－４２１６－８１６０

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | アイサワ工業（株）東京支店 |
| 事業場の所在地 | 東京都中央区明石町８－１　聖路加タワー７階 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ①　事業の種類 | D06－総合工事業 |
| ②　事業の規模 | 東京支店管内　現状１０事業場　請負金額合計　6,839,422,000円 |
| ③　従業員数 | ３６人 |
| ④　産業廃棄物の一連の処理の工程 | コンクリートガラ　→　破砕　→　再生砕石として再利用<br>アスコンガラ　→　破砕　→　再生加熱ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物として再利用<br>その他のがれき類→破砕　→　埋立処分（安定型）<br>木くず　→　破砕　→　ﾁｯﾌﾟ・肥料・土壌改良材として再利用<br>廃プラスチック　→破砕圧縮→再生プラスチックとして再利用<br>建設汚泥　→乾燥圧縮→埋立土として再利用<br>混合廃棄物　→優良処理施設にて分別　→　再生化・埋立処分<br>金属くず　→再生化<br>廃石膏ボード　→再生化 |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

支店長（支店建設副産物統括責任者）→支店安全環境部　部長（支店建設副産物推進担当者）
→支店土木部長（支店建設副産物副責任者）・支店建築部長（支店建設副産物副責任者）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 排出量 | 0.1　t | 75.4　t |

（これまでに実施した取組）

・特定建設資材廃棄物指定３品目の完全分別を行い、再生処理施設での100％ﾘｻｲｸﾙ化を実施。
・可能な限り品目毎に分別・収集し、混合廃棄物の減量化を実施。
・資材管理の徹底による余剰資抑制

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 排出量 | 0　t | 0　t |

（今後実施する予定の取組）

**・現状今年度の千葉県内での工事受注予定はなく、排出量は無いものと考えている**が、予定外の受注が生じた際には今後も現在まで取組を行っている項目について、より効果的な運用を更に目指す。
・分別化を更に指導促進し、混合廃棄物の低減を目指す。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

・特定建設資材廃棄物指定3品目（ｺﾝｸﾘｰﾄ・ｱｽﾌｧﾙﾄ・木くず）、その他のがれき類、ｶﾞﾗｽ陶磁器くず、廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ、汚泥、石綿含有廃棄物、紙くず、金属くず、廃石膏ボード

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

・各作業所の実情に応じて可能な限りさらなる分別化を推進して混合廃棄物の減量化を図る

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 全処理委託量＿ | 0.1 t | 75.4 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 0.1 t | 75.4 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

・処理業者の選択においては実績を調査し、優良認定処理業者を選択する。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
| | | 全処理委託量＿ | 0 t | 0 t |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組）<br>・利用する業者の運用実績等を継続して調査する | | |
| ※事務処理欄 | | | | |

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | 廃アスファルト | レンガ破片など | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃石膏ボード |
| | | 排　出　量 | 15.8 t | 1 t | 307.2 t | 80 t | 202.5 t | 99.6 t | 93.5 t | 133.5 t | 92 t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | 廃アスファルト | レンガ破片など | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃石膏ボード |
| | | 排　出　量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | 廃アスファルト | レンガ破片など | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃石膏ボード |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | 廃アスファルト | レンガ破片など | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃石膏ボード |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | 廃アスファルト | レンガ破片など | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃石膏ボード |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | 廃アスファルト | レンガ破片など | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃石膏ボード |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 金属くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | 廃アスファルト | レンガ破片など | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃石膏ボード |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 金属くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | 廃アスファルト | レンガ破片など | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃石膏ボード |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 金属くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | 廃アスファルト | レンガ破片など | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃石膏ボード |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 15.8 t | 1 t | 307.2 t | 80 t | 202.5 t | 99.6 t | 93.5 t | 133.5 t | 92 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | 1 t | t | t | 202.5 t | 99.6 t | t | 133.5 t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 15.8 t | t | 307.2 t | 80 t | t | t | 93.5 t | t | 92 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 金属くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | 廃アスファルト | レンガ破片など | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃石膏ボード |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |

**様式第二号の九**（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年　6月　14日

千葉県知事　熊谷　俊人　　殿

提出者　〒104－0044
住　所　東京都中央区明石町8－1聖路加タワー7階
氏　名　アイサワ工業(株)東京支店 常務取締役支店長　早川　辰也
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　03－4216－8160

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | ｱｲｻﾜ工業(株)　東京支店 |
| 事業場の所在地 | 東京都中央区明石町8－1聖路加タワー7階 |
| 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

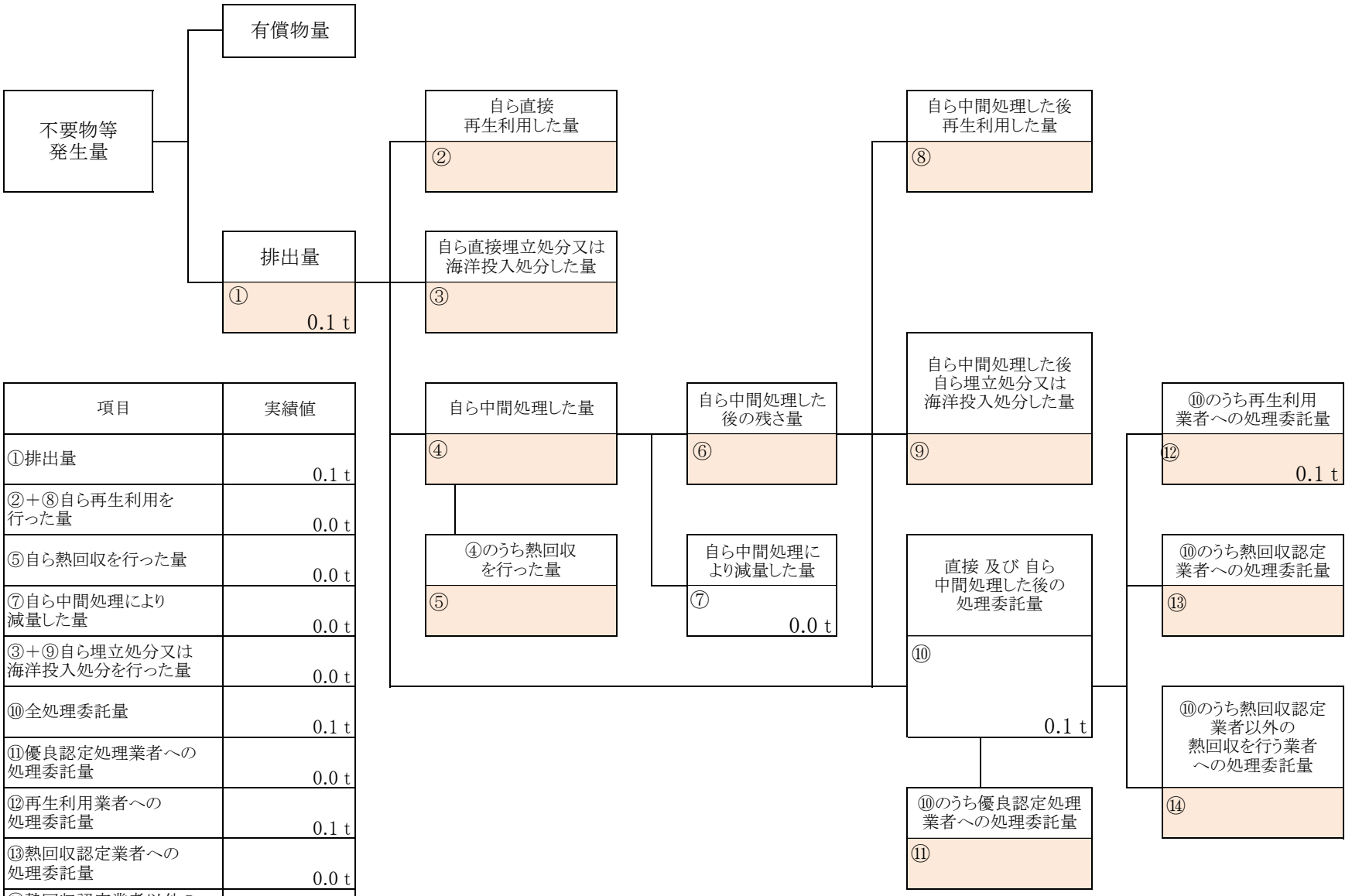
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 630.0 t | 全処理委託量 | 630.0 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 185.0 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 445.0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本産業規格　A列4番）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**建設汚泥**）

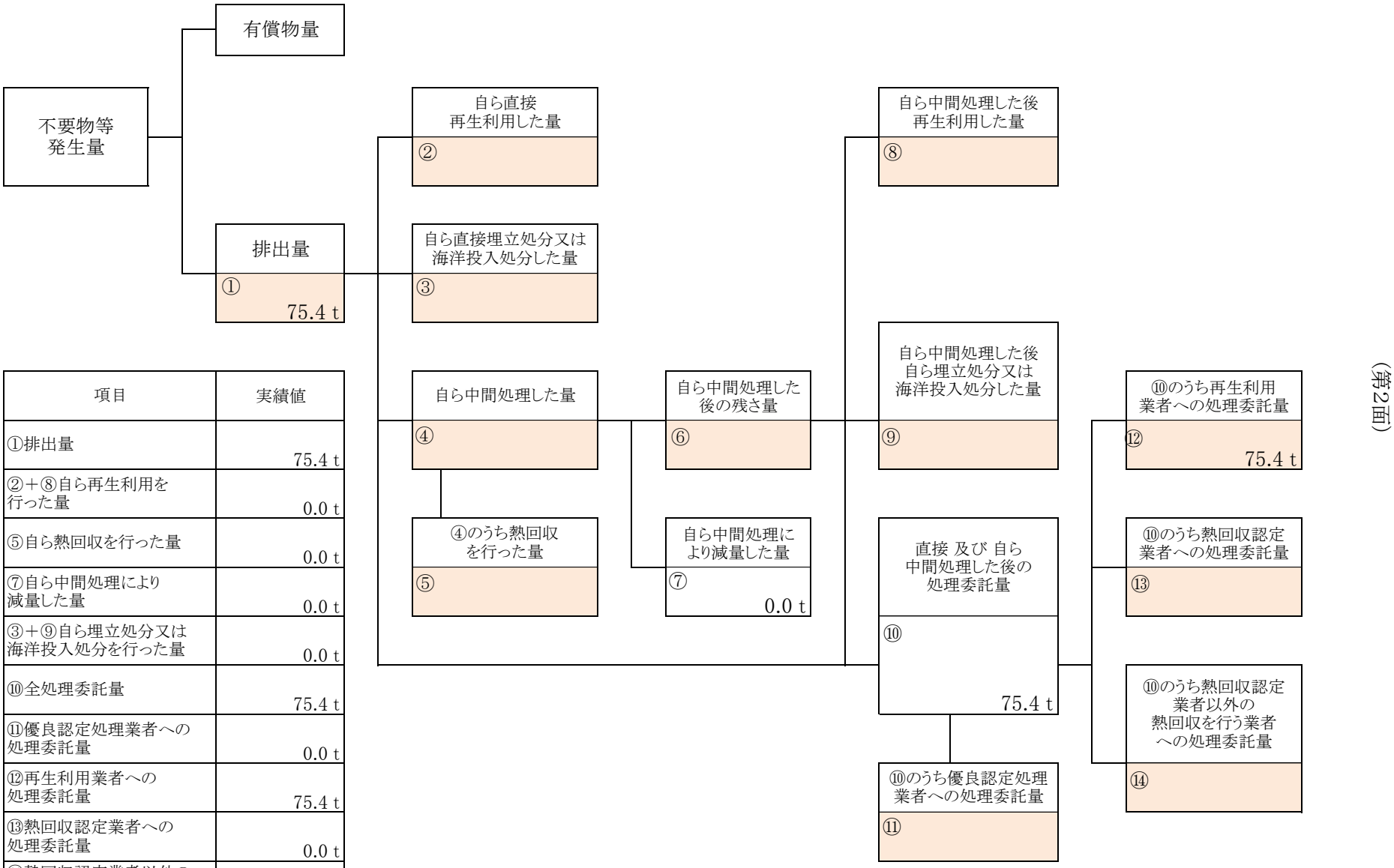



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **廃プラスチック類** ）

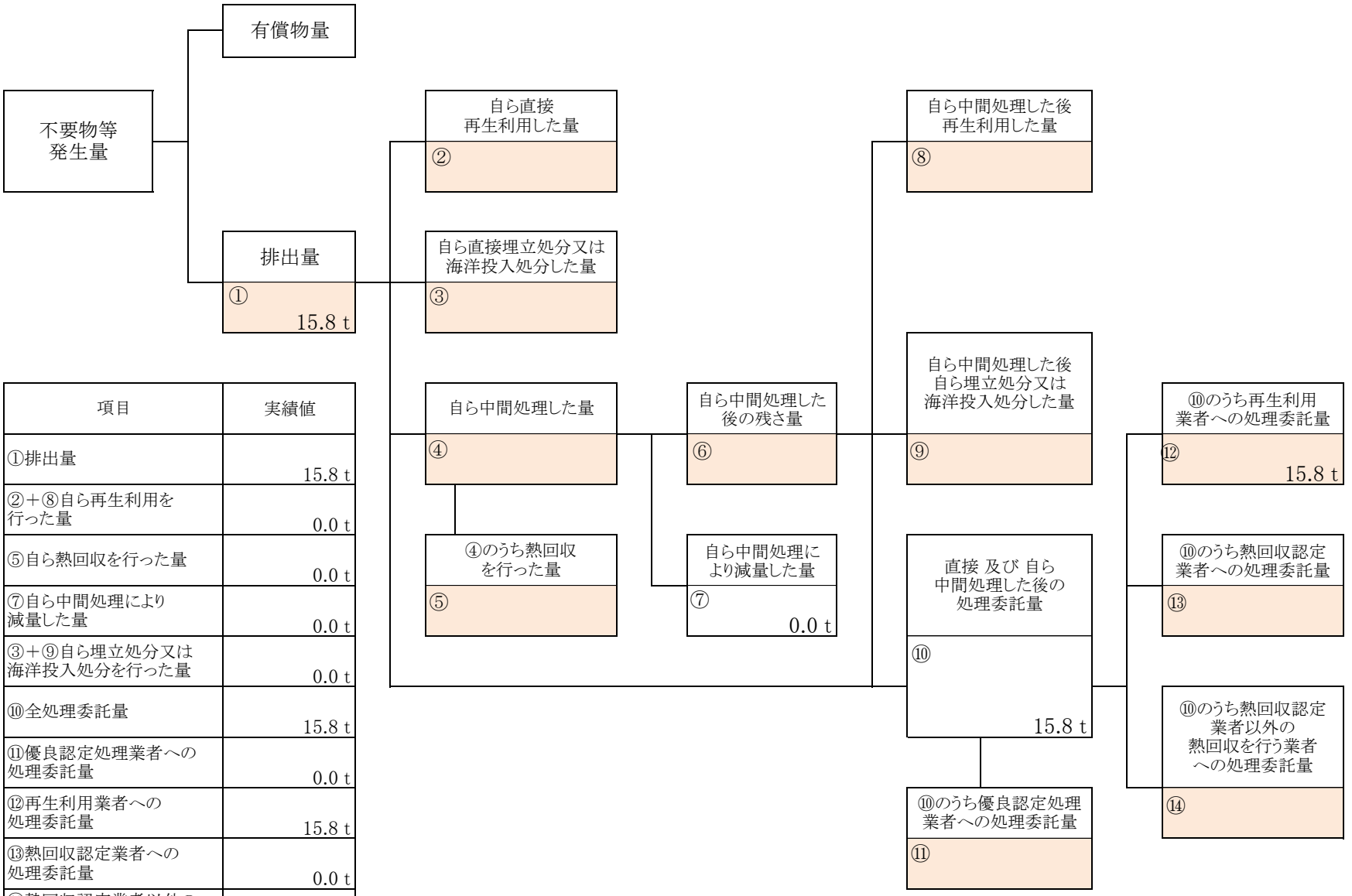



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 75.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 75.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 75.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **金属くず** ）

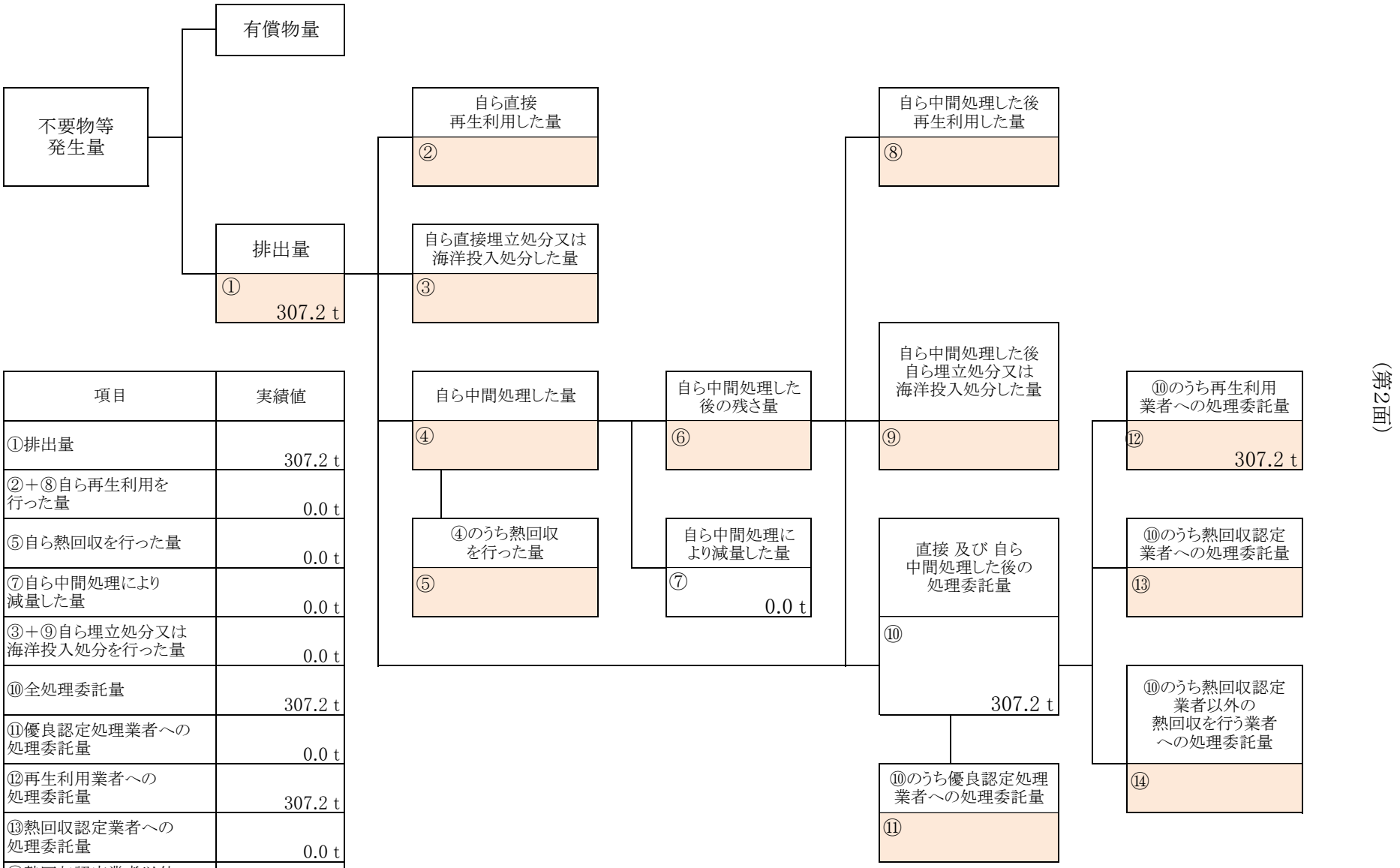



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 15.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 15.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 15.8 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：コンクリート片）

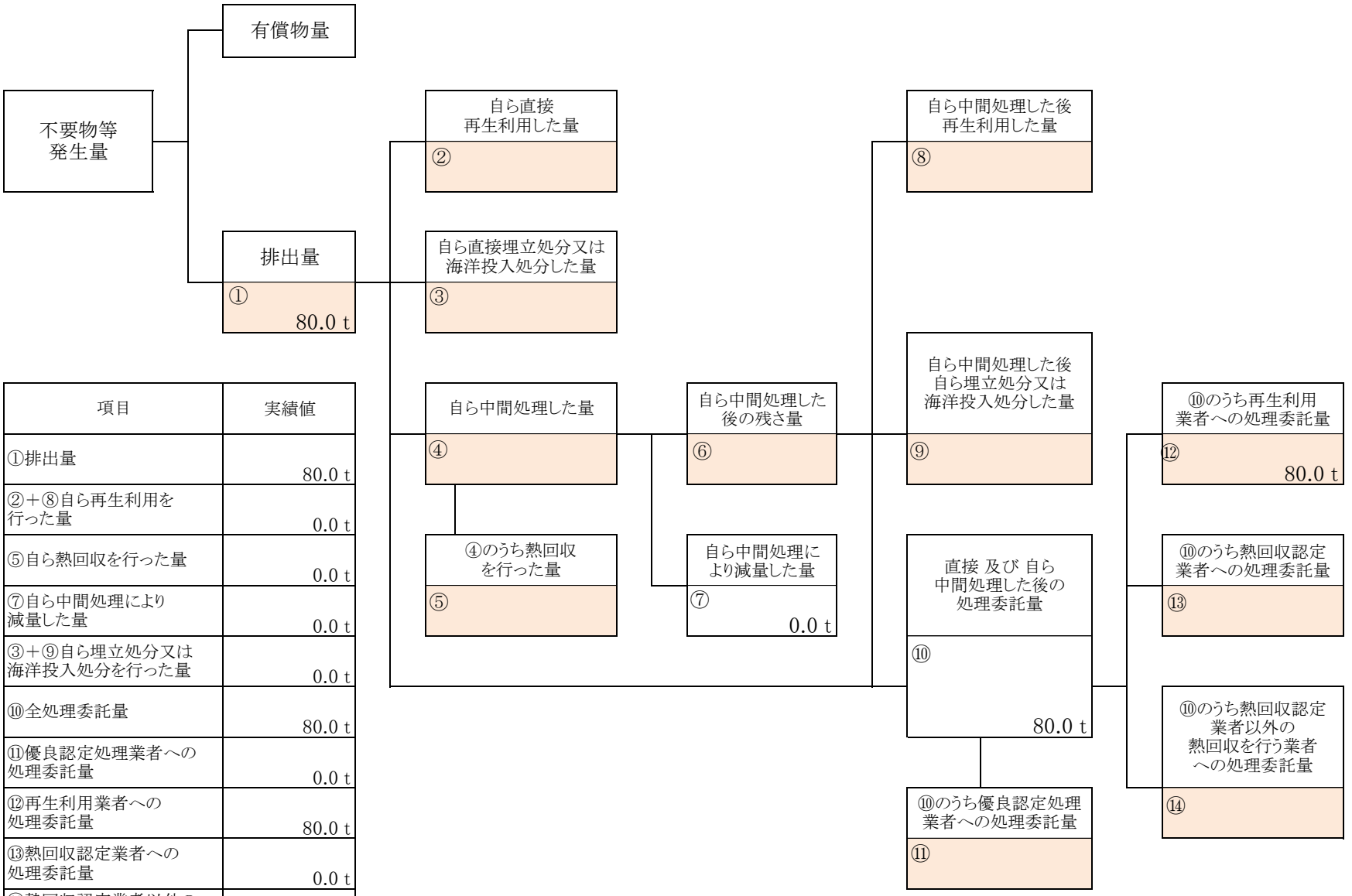



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 307.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 307.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 307.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**廃アスファルト**）

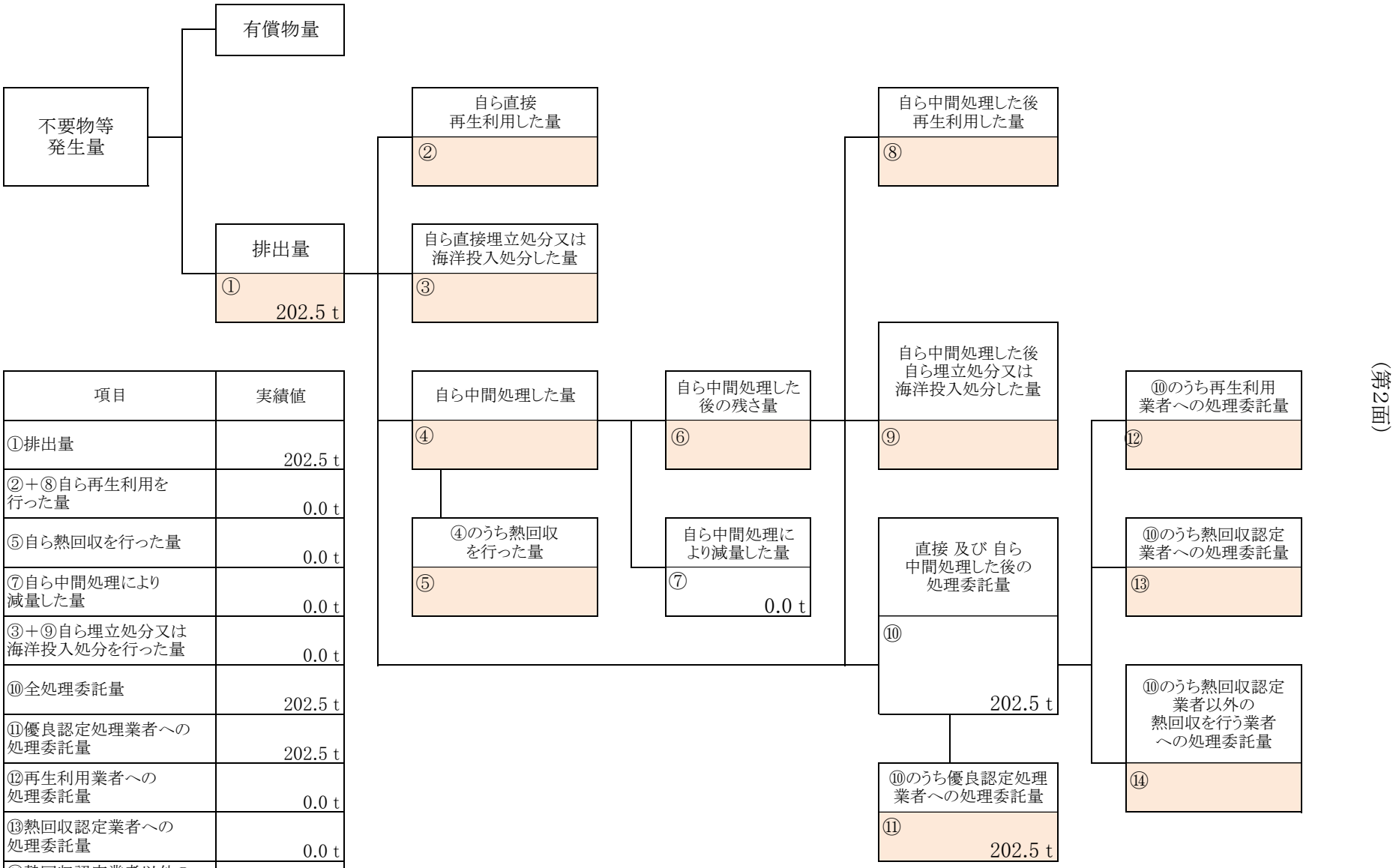



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 80.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 80.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 80.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **レンガ破片など**）

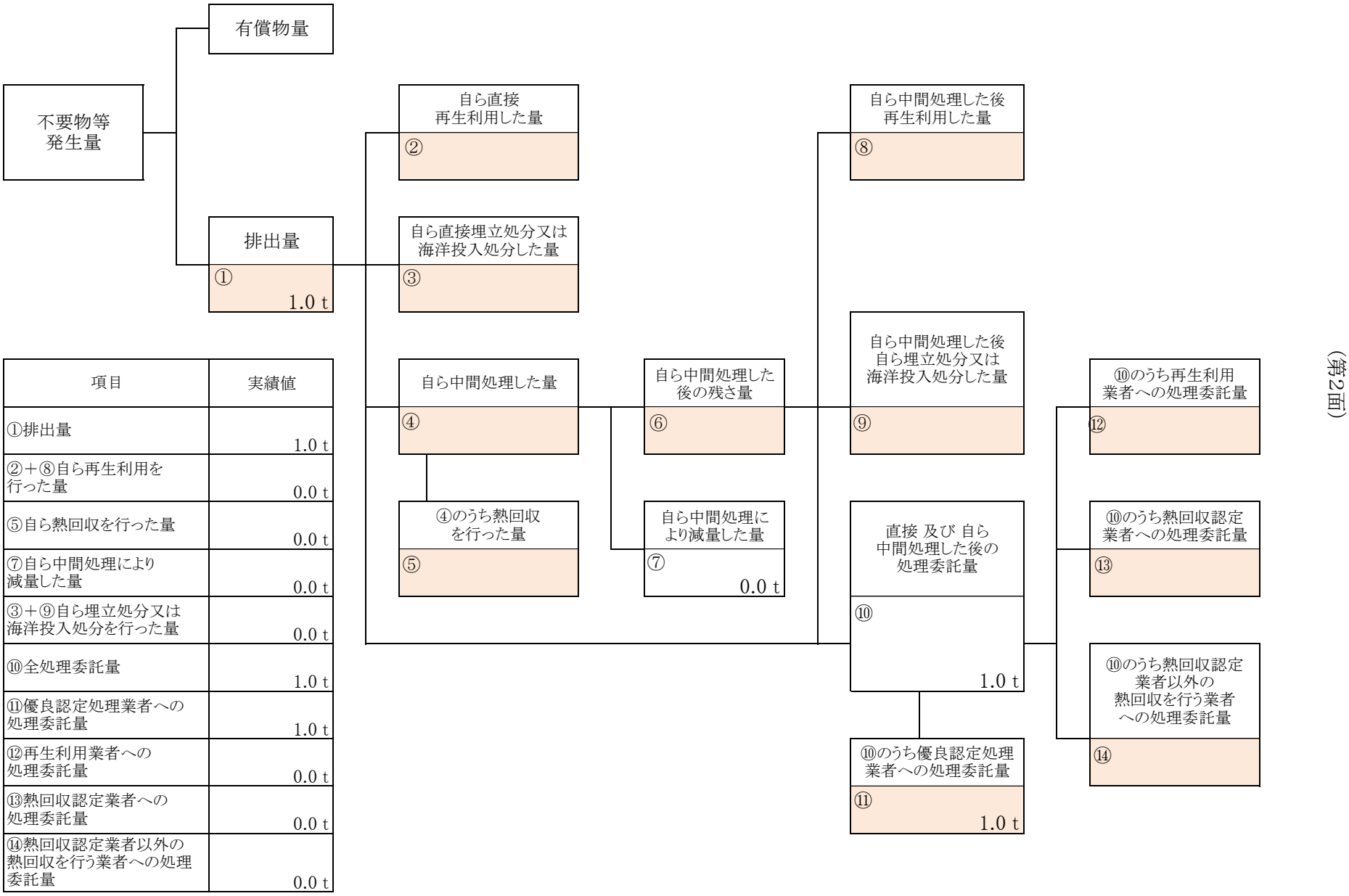



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 202.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 202.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 202.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**ガラス陶磁器等くず**）

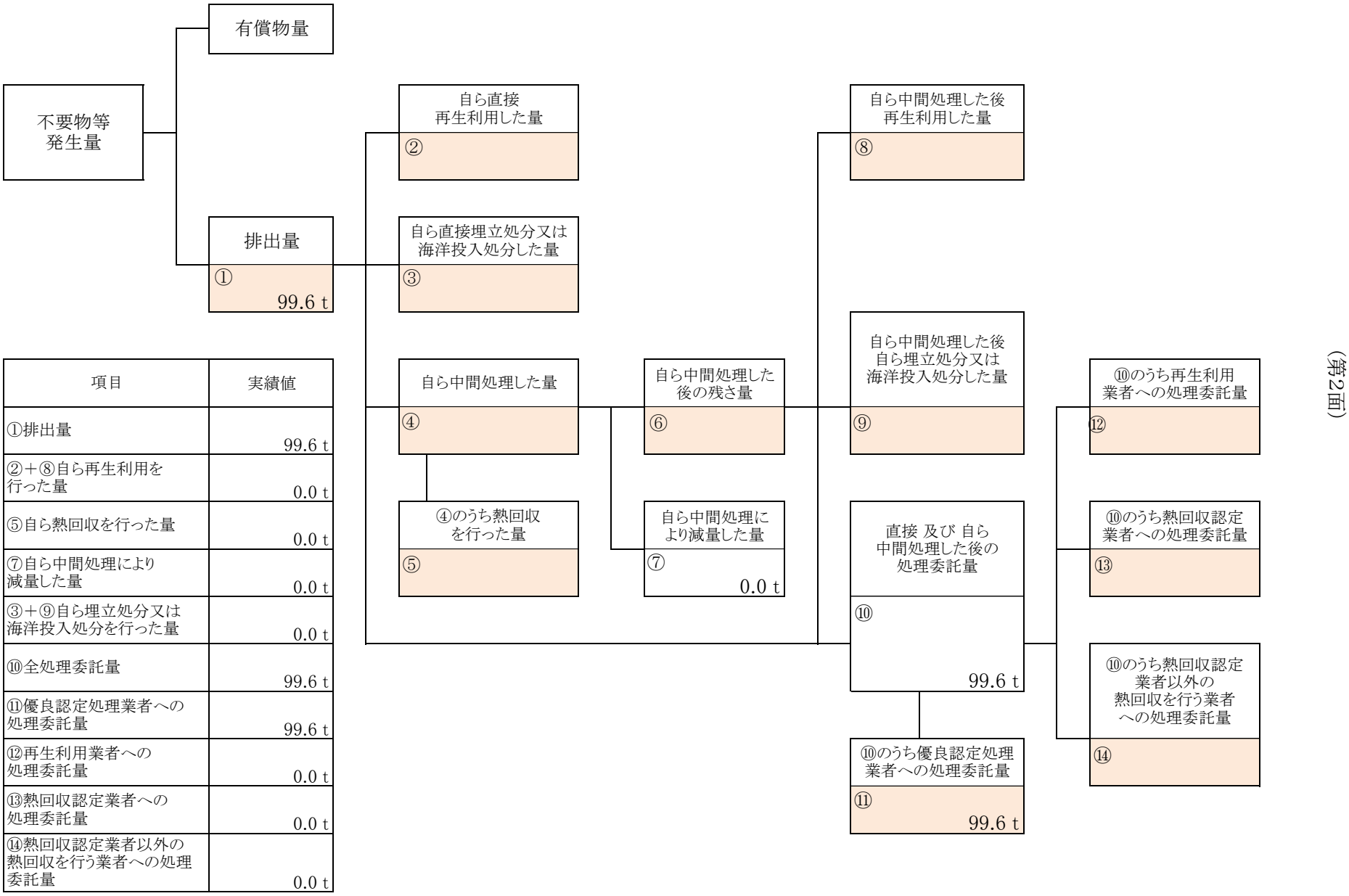



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：紙くず）

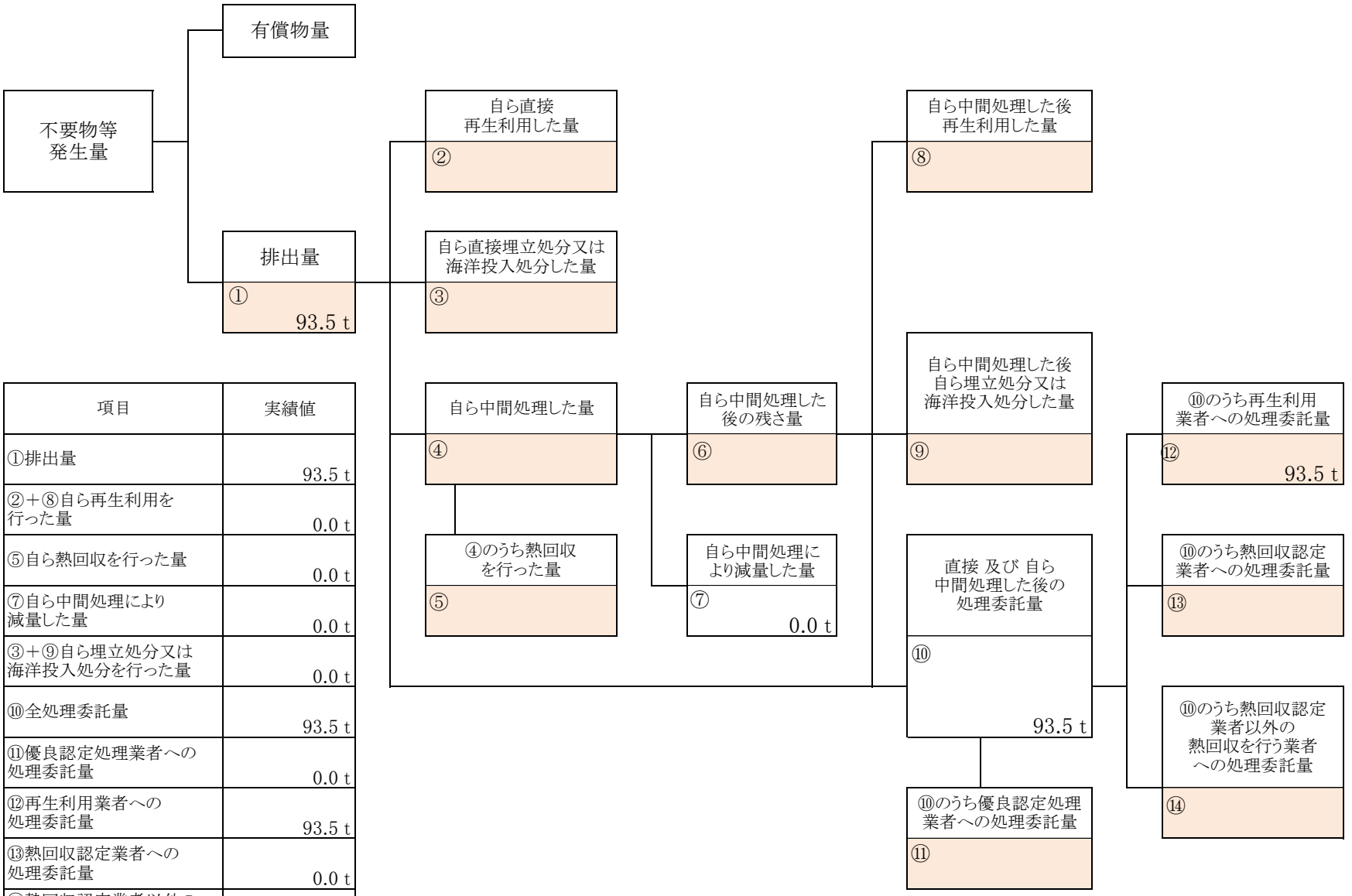



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 99.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 99.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 99.6 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: 木くず ）

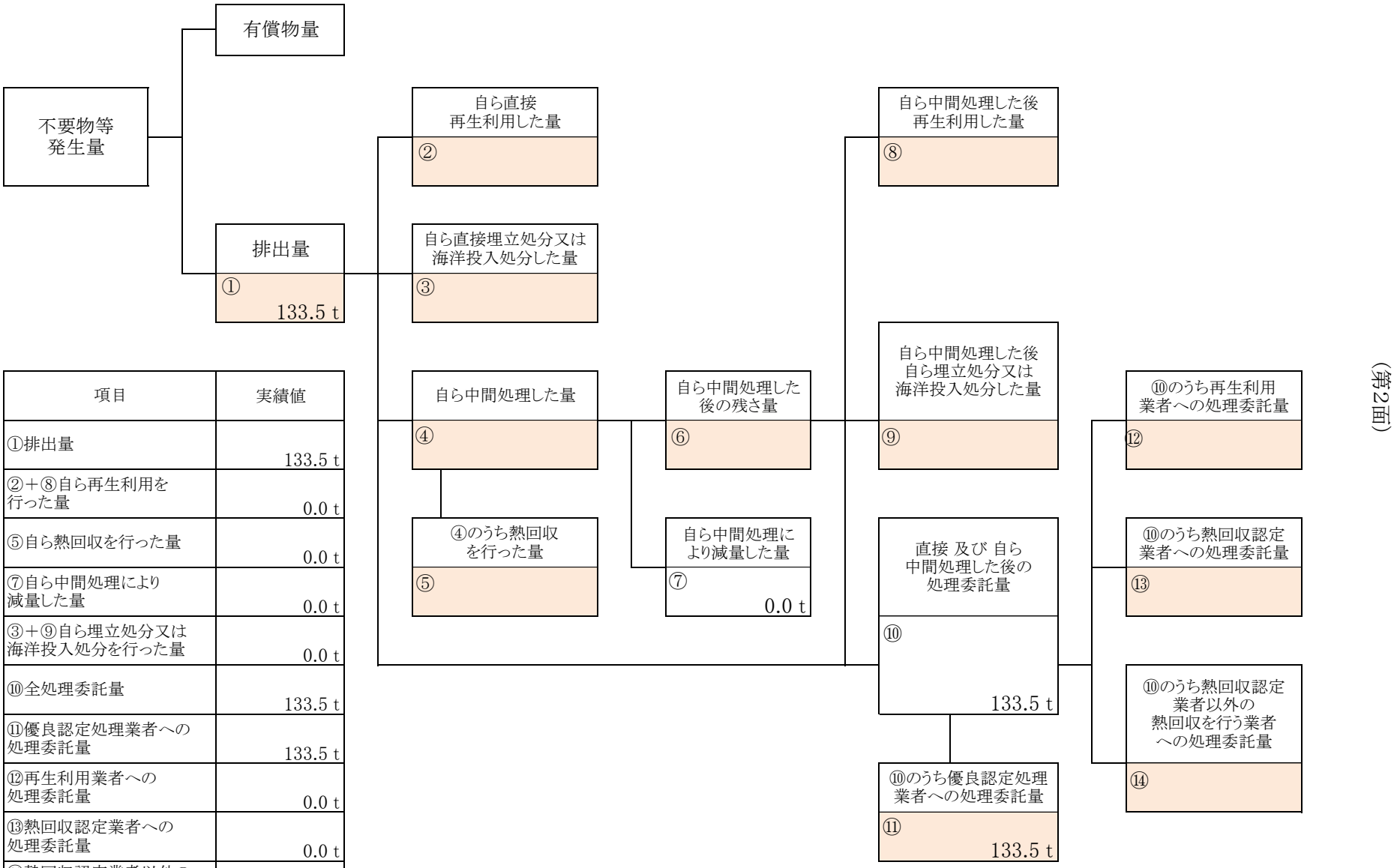



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 93.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 93.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 93.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **建設混合廃棄物** ）

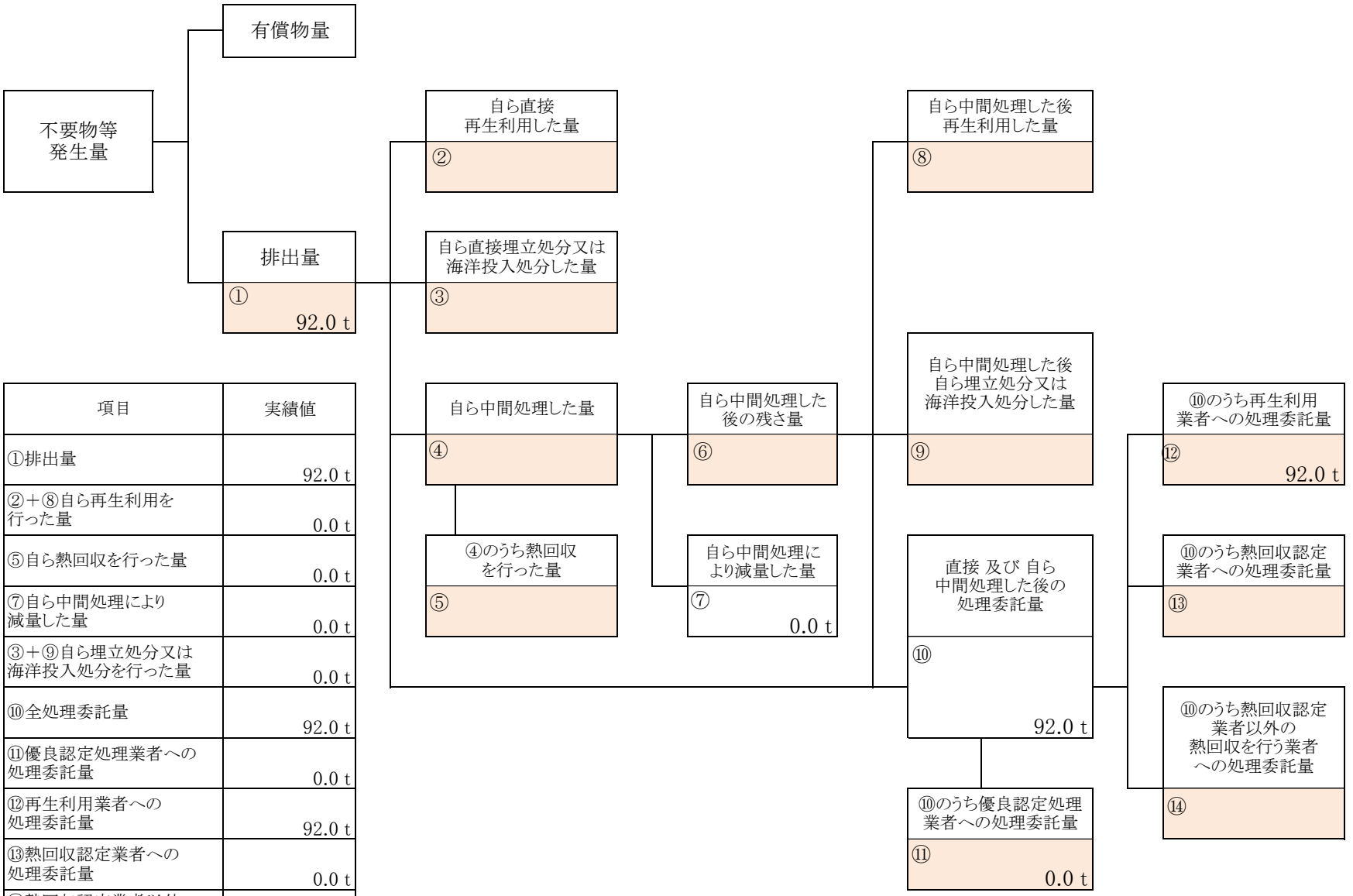



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 133.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 133.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 133.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**廃石膏ボード**）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 92.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 92.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 92.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月28日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　299-2842

住　所　千葉県鴨川市江見青木８６番地の１

法人名　青木総業株式会社

代表者　小篠 隆

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　04-7096-1211

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 青木総業株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉県鴨川市江見青木86番地の１ |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　　から　　令和7年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 大分類：　　建設業　　中分類：　　総合工事業 |
| ②事業の規模 | １０億円 |
| ③従業員数 | 27人（正社員24人　非常勤3人） |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙様式1のとおり |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

別紙管理体制

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 添付ファイル参照 | |
|---|---|---|
| 排出量 | 10955 t | t |

（これまでに実施した取組）

産業廃棄物は適正に分別し、産業廃棄物施設へ処理を委託している

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 添付ファイル参照 | |
|---|---|---|
| 排出量 | 6031 t | t |

（今後実施する予定の取組）

コンクリートがら、アスファルトがらは当該現場の路盤材等に使用、もしくは近接現場にて利用し産業廃棄物処理施設への持込量を削減する。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

がれき類は（コンクリートがら・アスファルトがら・その他）に分部する。
石綿含有産業廃棄物については、他の廃棄物に混入しないように確実に分別・保管を実施する。

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

引続き上記通り、分別・保管を実施する。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 添付ファイル参照 |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t |
| | | （これまでに実施した取組） | |
| | ②計画 | 【目標】 | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 添付ファイル参照 |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t |
| | | （今後実施する予定の取組） | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 添付ファイル参照 |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t |
| | | （これまでに実施した取組） | |
| | ②計画 | 【目標】 | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 添付ファイル参照 |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t |
| | | （今後実施する予定の取組） | |

| | |
|---|---|
| t | t |
| t | t |
| t | t |
| t | t |
| t | t |
| t | t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 添付ファイル参照 | |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 添付ファイル参照 | |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 添付ファイル参照 | |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | t | t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

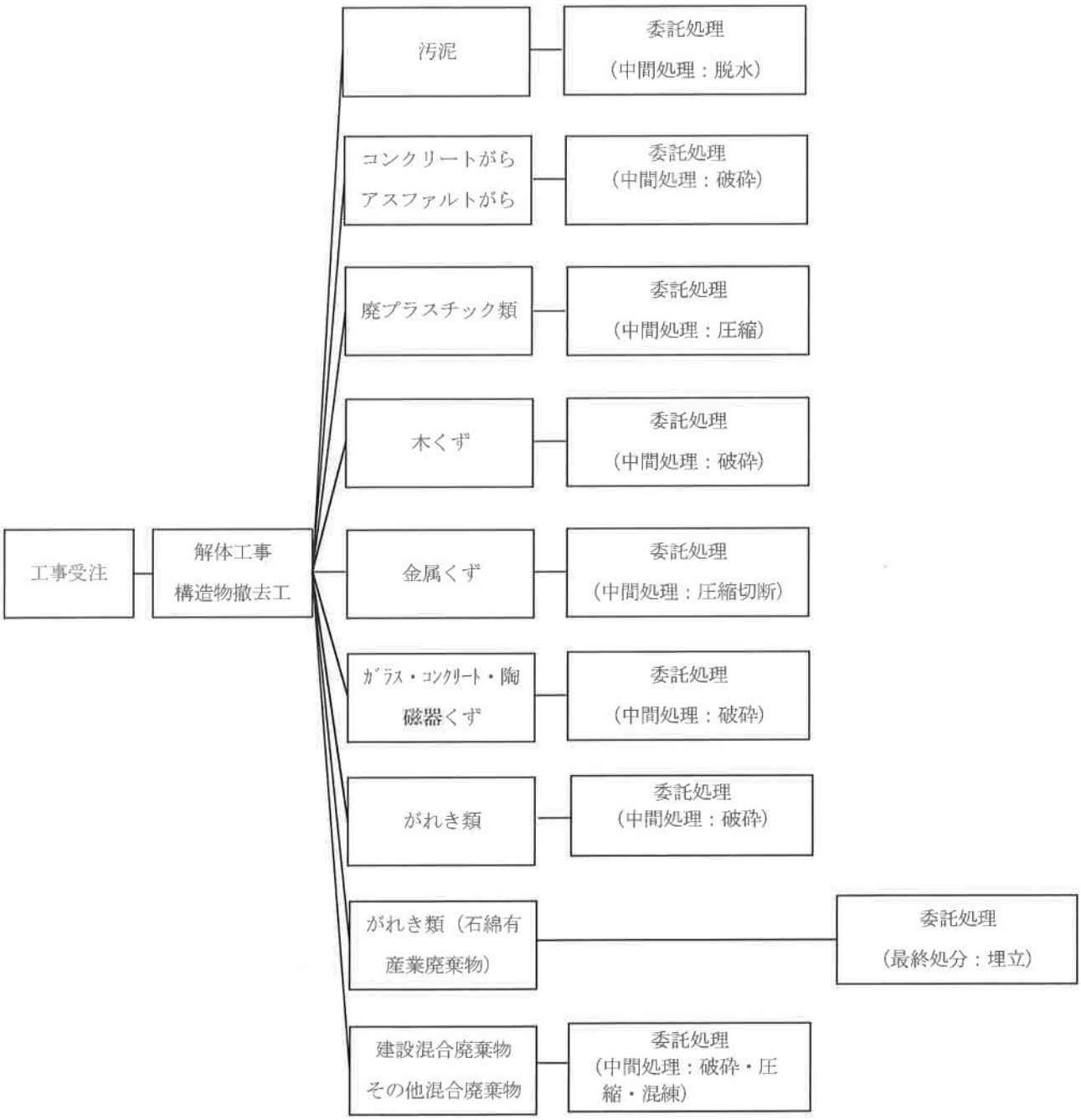
（これまでに実施した取組）

・産業廃棄物を種類別に分別し、産業廃棄物処理施設に委託している。

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>添付ファイル参照</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>これまで通り産業廃棄物を種類別に分別し、産業廃棄物処理施設に委託するが、混合廃棄物はより細かく分別する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

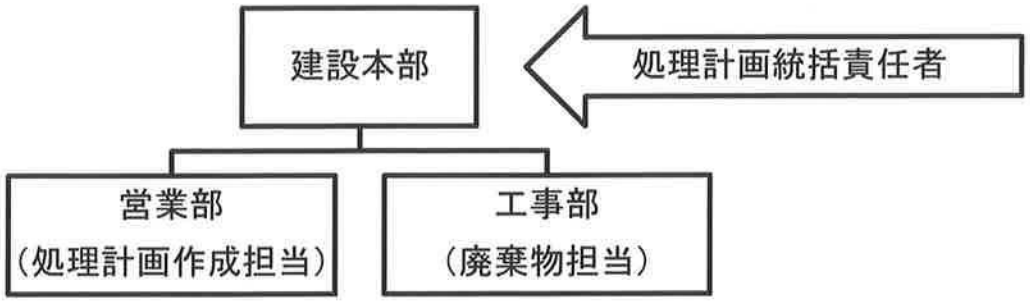
備考
１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。
２　当該年度の６月30日までに提出すること。
３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
７　※欄は記入しないこと。

（別紙様式１）


工事受注
解体工事
構造物撤去工
汚泥
委託処理
（中間処理：脱水）
コンクリートがら
アスファルトがら
委託処理
（中間処理：破砕）
廃プラスチック類
委託処理
（中間処理：圧縮）
木くず
委託処理
（中間処理：破砕）
金属くず
委託処理
（中間処理：圧縮切断）
ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶
磁器くず
委託処理
（中間処理：破砕）
がれき類
委託処理
（中間処理：破砕）
がれき類（石綿有
産業廃棄物）
委託処理
（最終処分：埋立）
建設混合廃棄物
その他混合廃棄物
委託処理
（中間処理：破砕・圧
縮・混練）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】　別紙様式２のとおり | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 排出量 | — t | — t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】　別紙様式２のとおり | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 排出量 | — | — |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>・がれき類は（コンクリートがら、アスファルトがら、他）に分別する<br>・石綿含有産業廃棄物については、他の廃棄物に混入しないように確実に分別・保管を実施する。 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>・引き続き上記の通り分別、保管を実施。 |

別紙様式２

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 木くず | ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | がれき類 | 金属くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
| | 排　出　量 | 0.8 t | 1033.4 t | 8385.1 t | 624.5 t | 378.4 t | 102.1 t | 78.8 t | 83.2 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 木くず | ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | がれき類 | 金属くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
| | 排　出　量 | 1 t | 20 t | 5000 t | 500 t | 300 t | 50 t | 50 t | 50 t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 木くず | ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | がれき類 | 金属くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 木くず | ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | がれき類 | 金属くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 木くず | ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | がれき類 | 金属くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 木くず | ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | がれき類 | 金属くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

別紙様式２

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず（石綿有） | 建設混合廃棄物 | その他混合廃棄物 | | | | | |
| | | 排　出　量 | 3.3 t | 223.9 t | 42.0 t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず（石綿有） | 建設混合廃棄物 | その他混合廃棄物 | | | | | |
| | | 排　出　量 | 0 t | 50 t | 10 t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず（石綿有） | 建設混合廃棄物 | その他混合廃棄物 | | | | | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず（石綿有） | 建設混合廃棄物 | その他混合廃棄物 | | | | | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず（石綿有） | 建設混合廃棄物 | その他混合廃棄物 | | | | | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず（石綿有） | 建設混合廃棄物 | その他混合廃棄物 | | | | | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t |

別紙様式３

| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず（石綿有） | 建設混合廃棄物 | その他混合廃棄物 | | | | | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t | |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず（石綿有） | 建設混合廃棄物 | その他混合廃棄物 | | | | | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t | |

| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず（石綿有） | 建設混合廃棄物 | その他混合廃棄物 | | | | | | |
| | 全処理委託量 | 3.3 t | 223.9 t | 42.0 t | t | t | t | t | t | |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t | |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 3.3 t | 223.9 t | 42.0 t | t | t | t | t | t | |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t | |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t | |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず（石綿有） | 建設混合廃棄物 | その他混合廃棄物 | | | | | | |
| | 全処理委託量 | 0 t | 50 t | 10.0 t | t | t | t | t | t | |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t | |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 0 t | 50 t | 10.0 t | t | t | t | t | t | |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t | |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t | |

別紙様式３

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 木くず | ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | がれき類 | 金属くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 木くず | ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | がれき類 | 金属くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 木くず | ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | がれき類 | 金属くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
| | 全処理委託量 | 0.8 t | 1033.4 t | 8385.1 t | 624.5 t | 378.4 t | 102.1 t | 78.8 t | 83.2 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 0.8 t | 1033.4 t | 8385.1 t | 624.5 t | 378.4 t | 102.1 t | 78.8 t | 83.2 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 木くず | ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | がれき類 | 金属くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
| | 全処理委託量 | 1 t | 20 t | 5000 t | 500 t | 300 t | 50 t | 50 t | 50 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 1 t | 20 t | 5000 t | 500 t | 300 t | 50 t | 50 t | 50 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月28日

千葉県知事　熊谷 俊人 殿

提出者　299-2842

住所 千葉県鴨川市江見青木86番地の1

法人名 青木総業株式会社

代表者 小篠 隆

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 04-7096-1211

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 青木総業株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉県鴨川市江見青木86番地の1 |
| 事業の種類 | 大分類　建設業　中分類 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日　から　令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 1526 t | 全処理委託量 | 1526 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 1526 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |

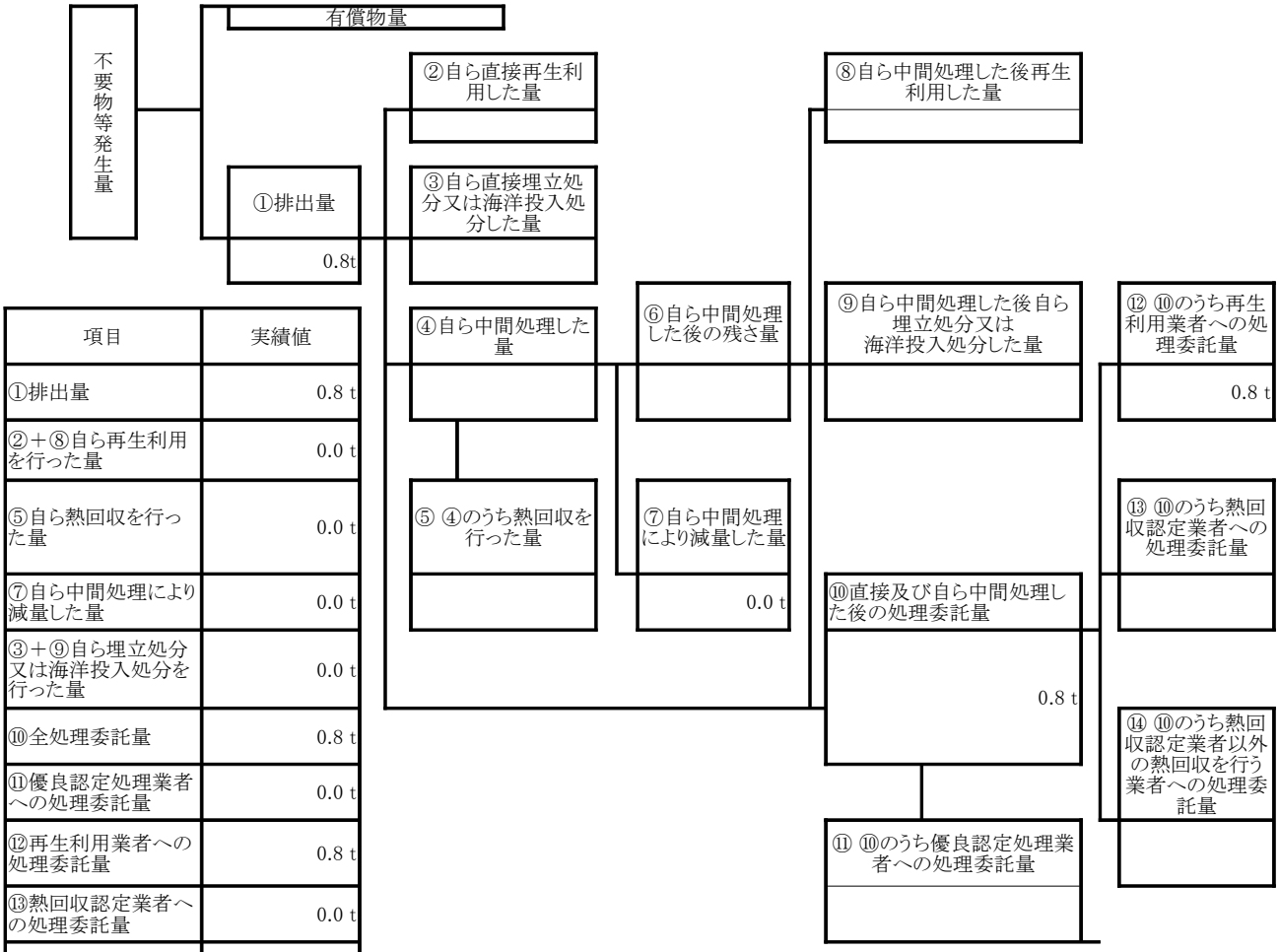
(日本産業規格　A列4番)

N0.1



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　汚泥　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



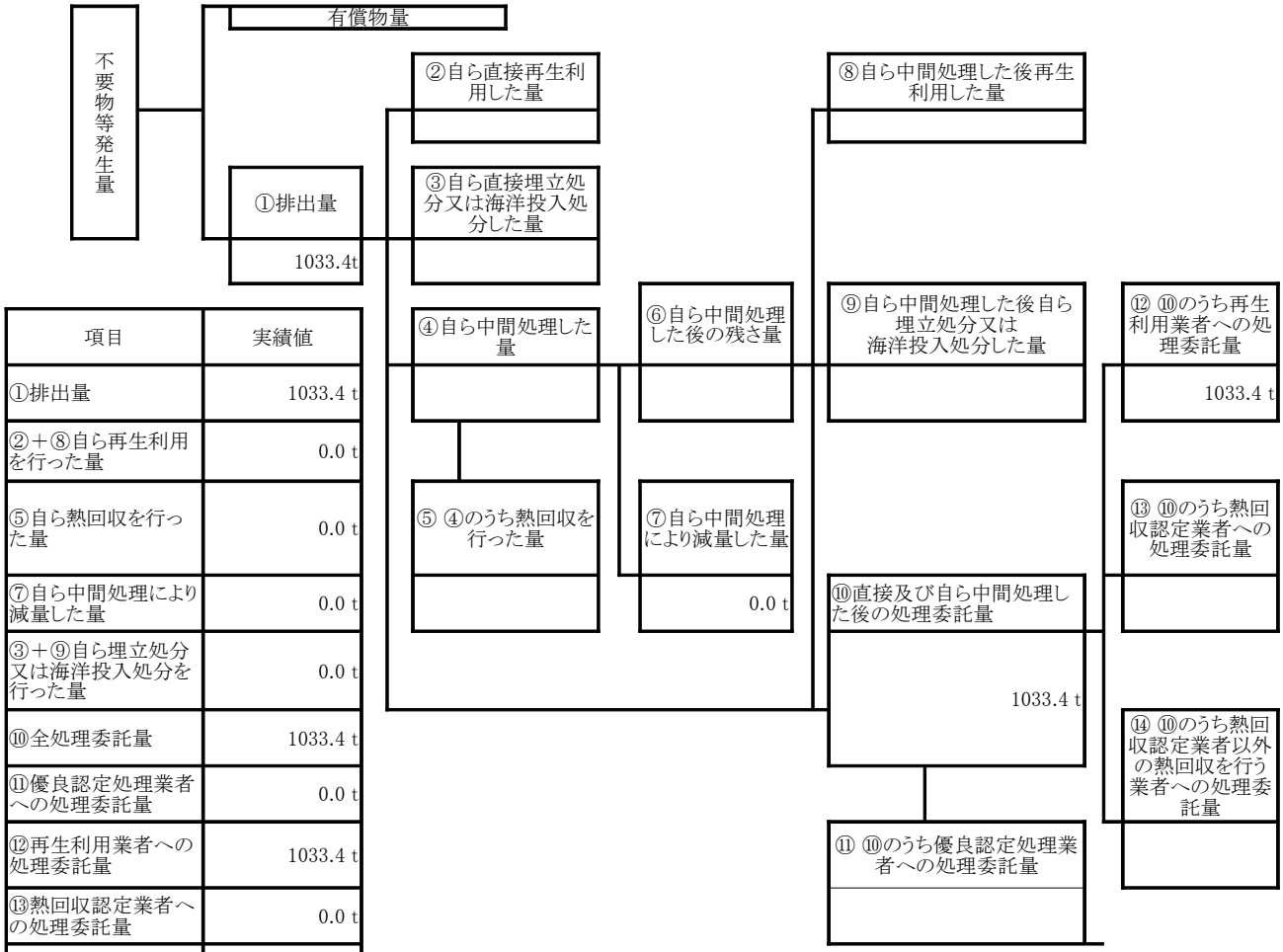

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.8 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.2

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　木くず　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



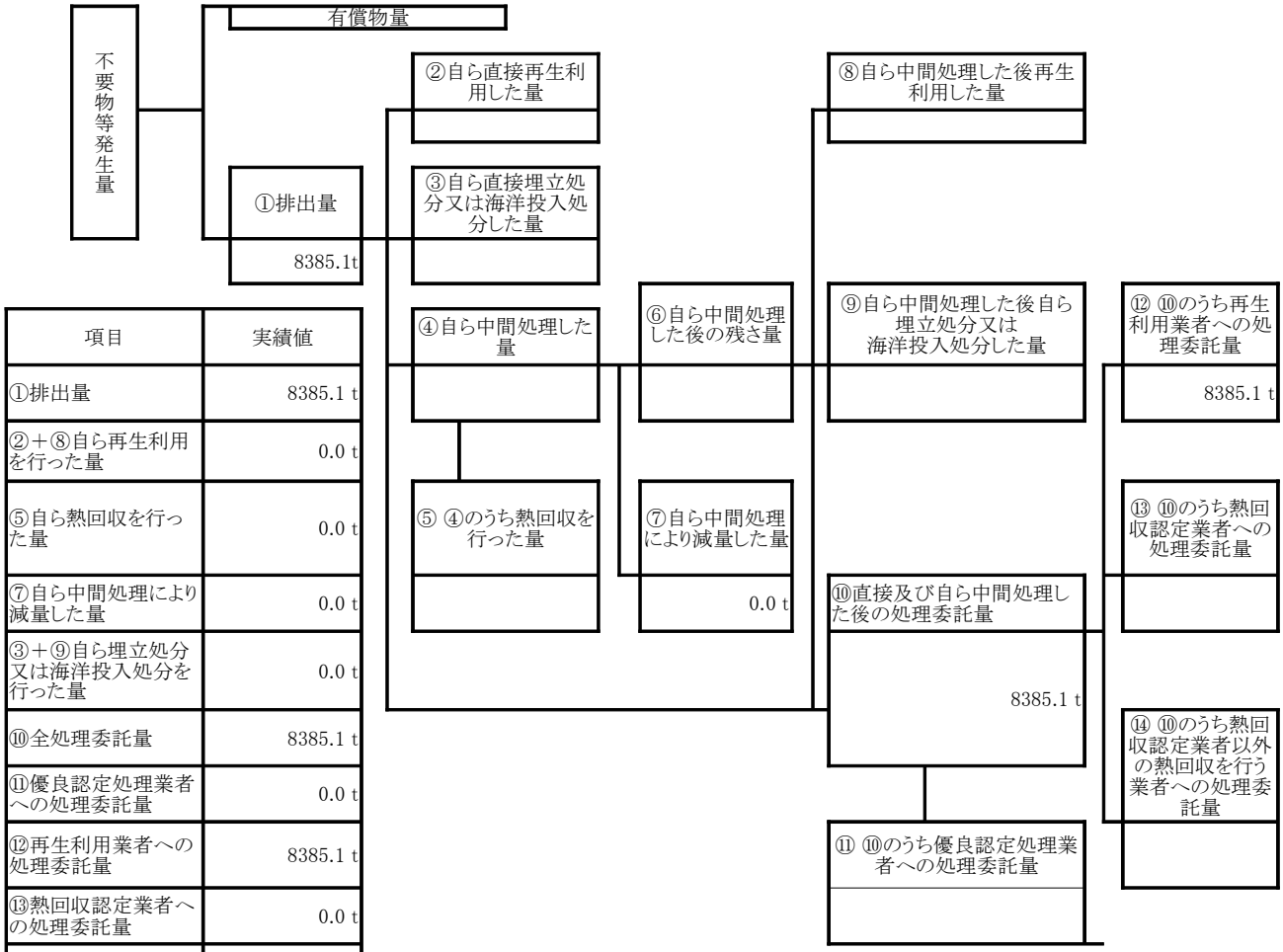

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1033.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1033.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1033.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.3

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　コンクリートがら　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



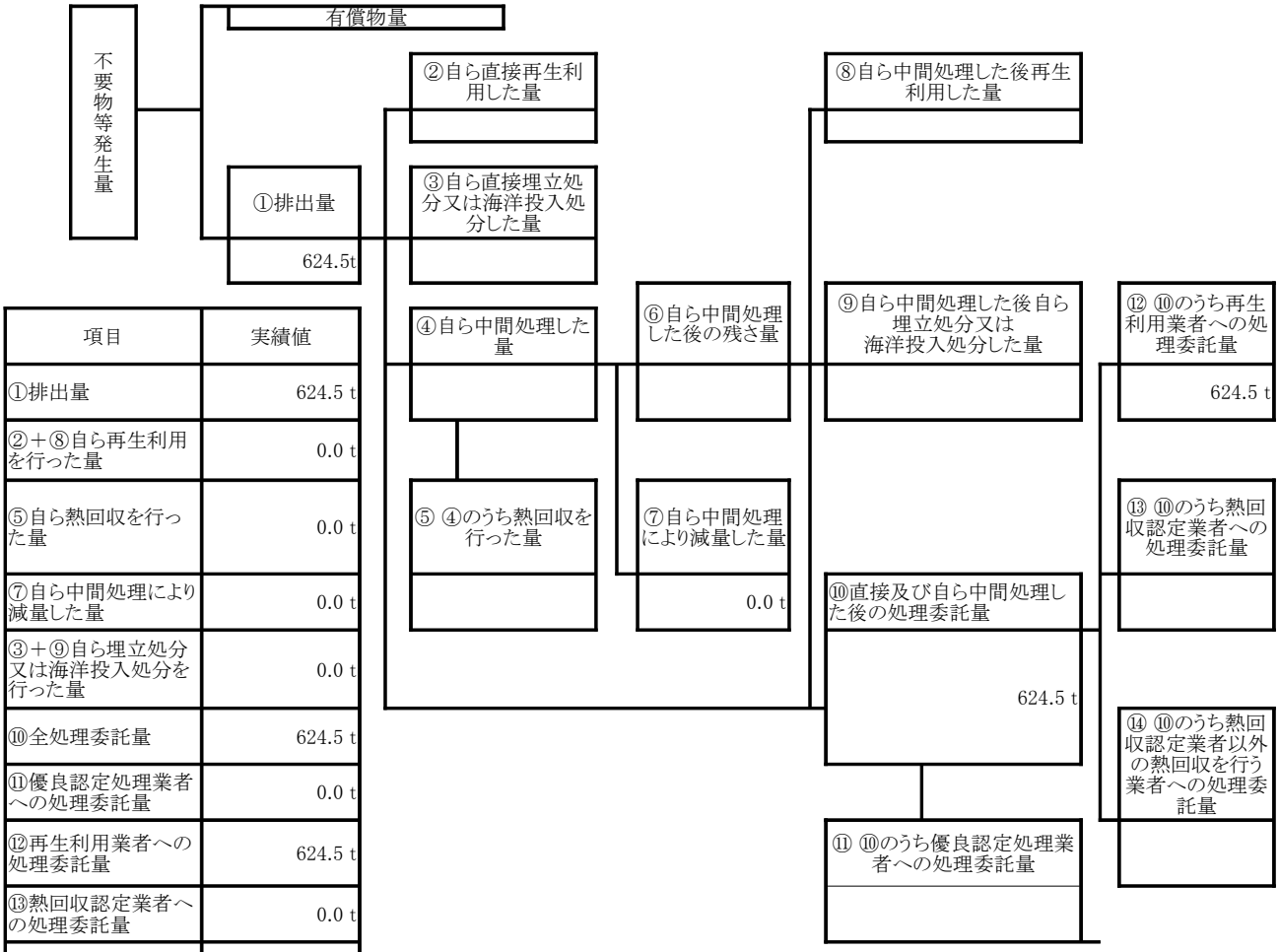

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 8385.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 8385.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 8385.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.4

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　アスファルト・コンクリートがら　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



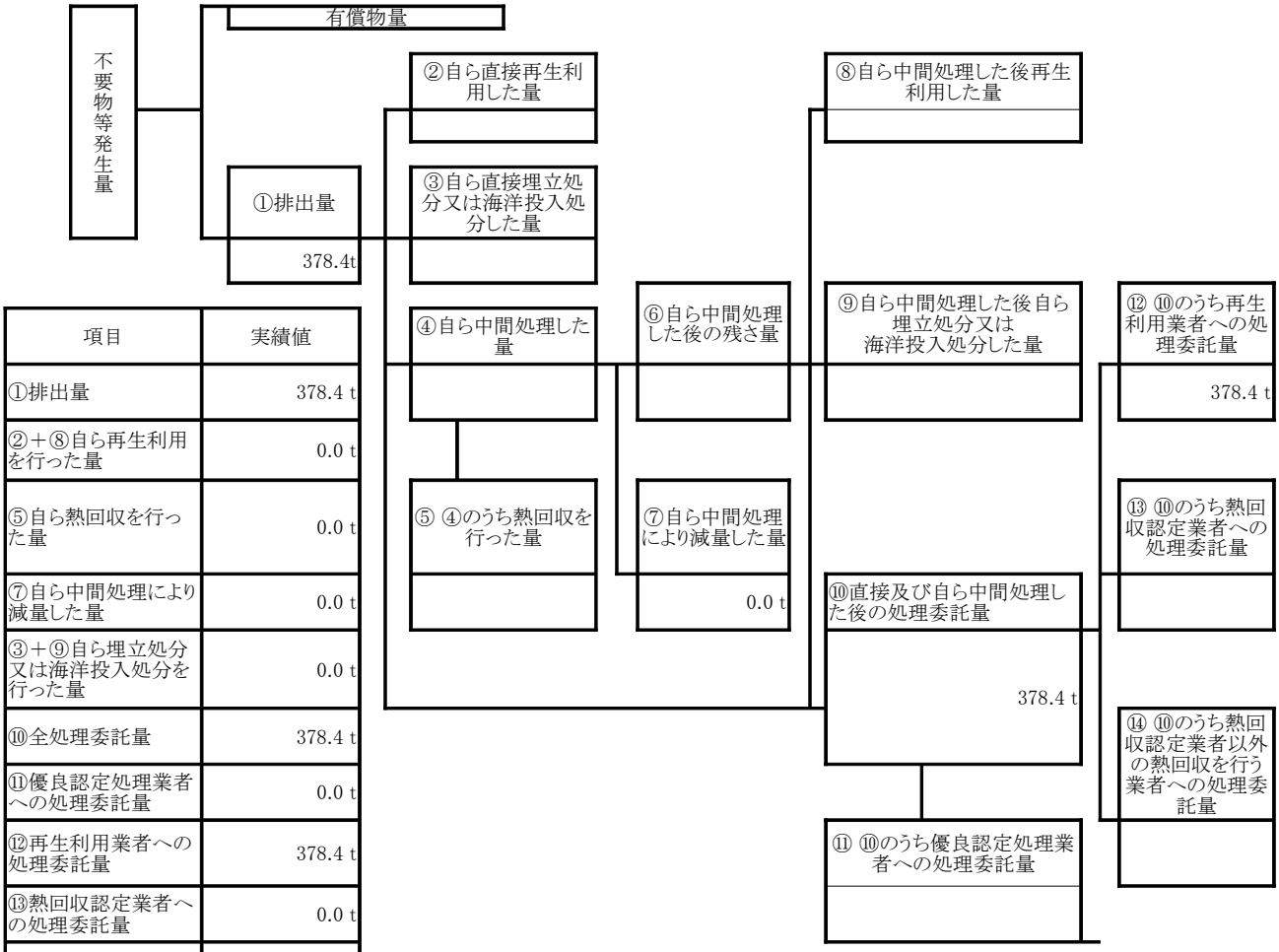

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 624.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 624.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 624.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.5

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**がれき類**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



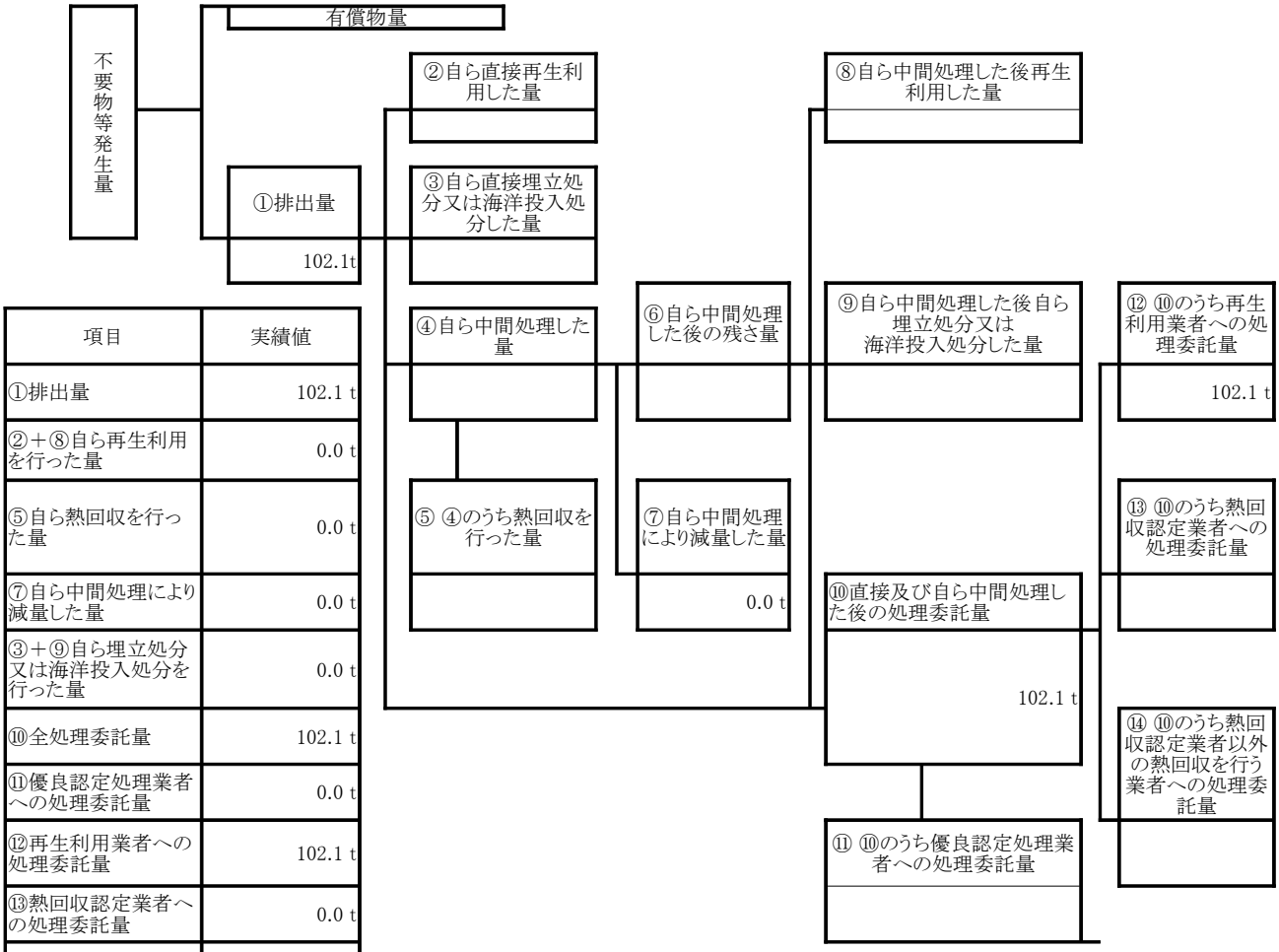

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 378.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 378.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 378.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.6



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**金属くず**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



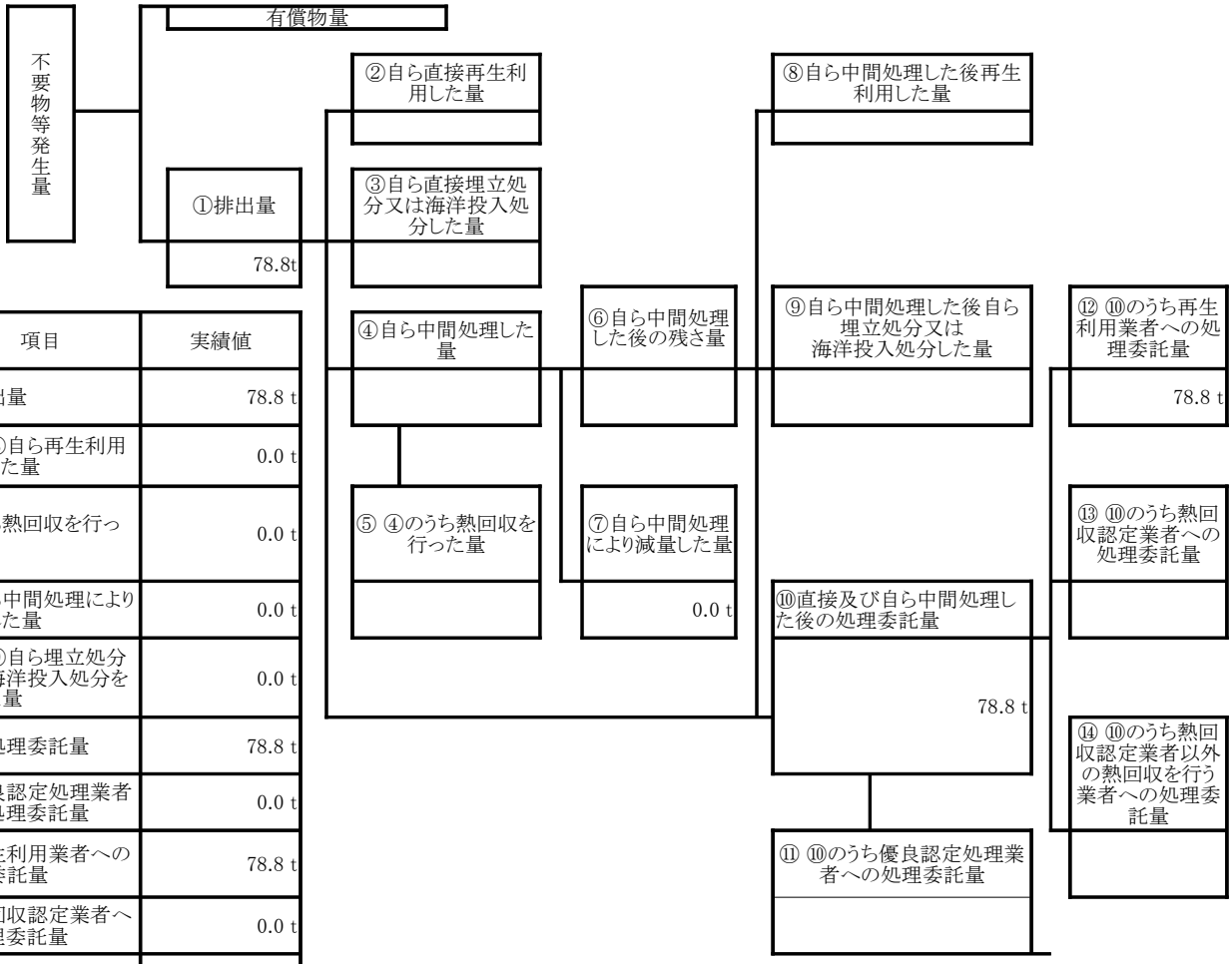

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 102.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 102.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 102.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.7



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**廃プラスティック類**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



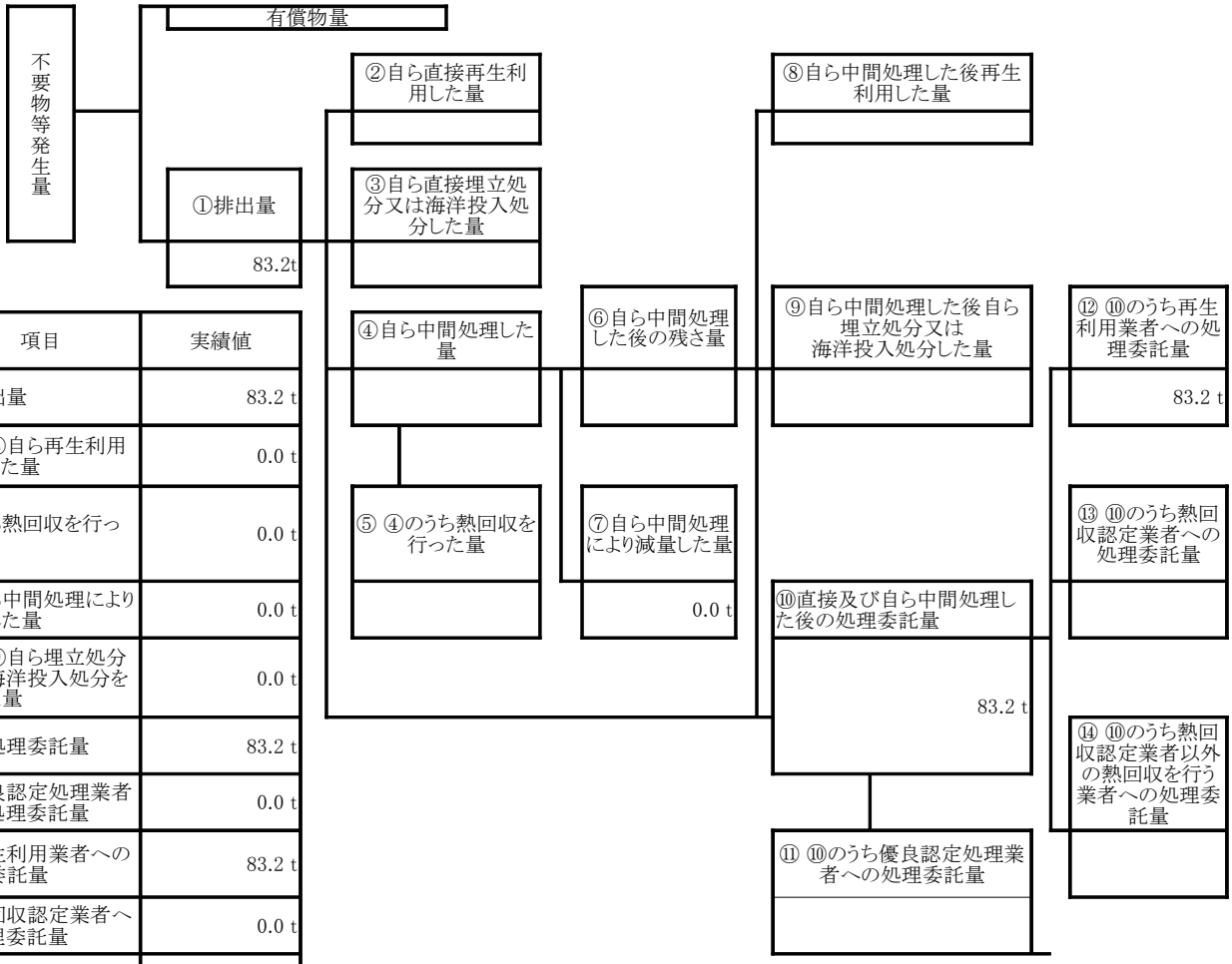

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 78.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 78.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 78.8 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.8



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



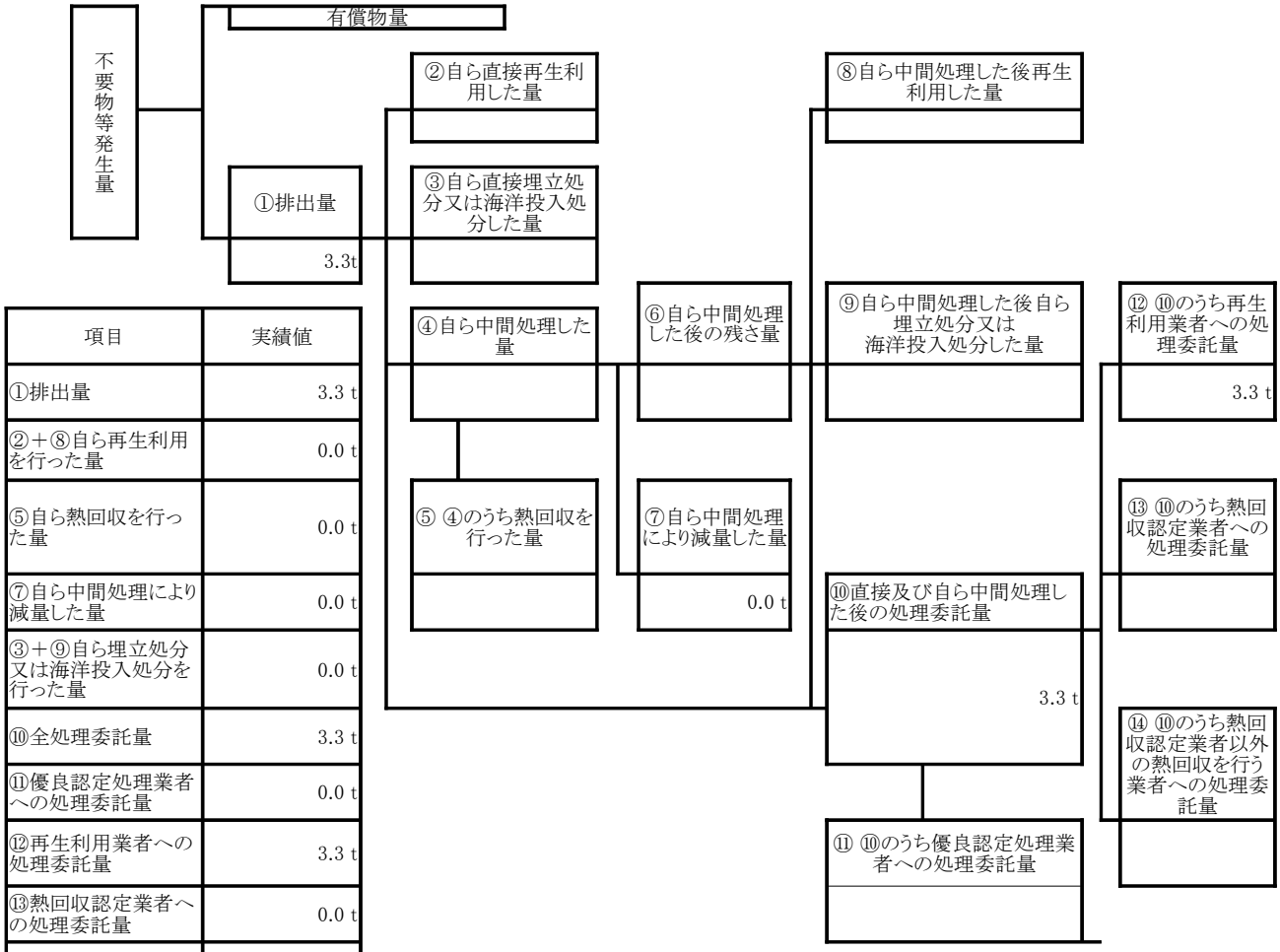

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 83.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 83.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 83.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.9



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　ｽ･ｺﾝｸﾘｰﾄ･陶磁器くず（石綿含:）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



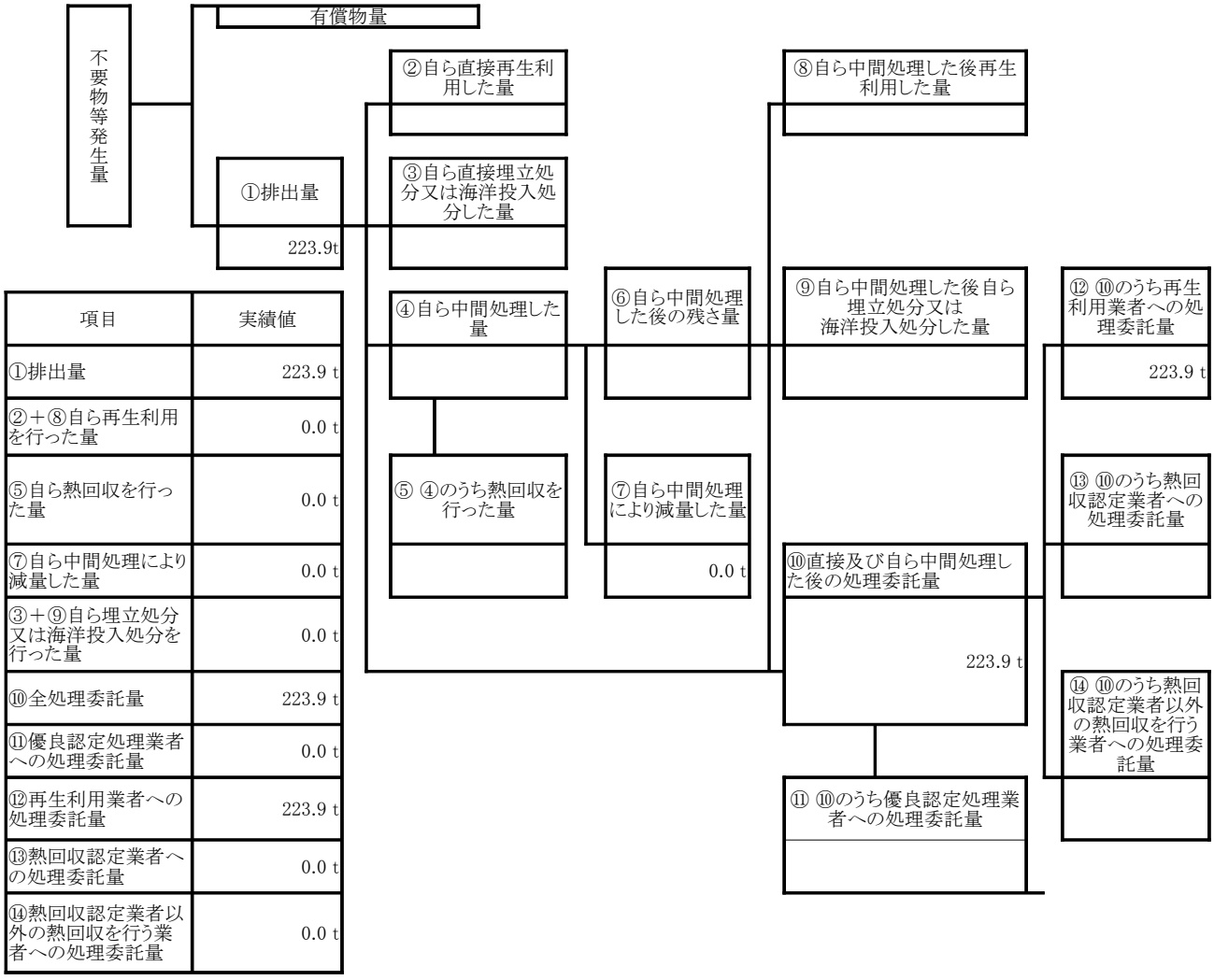

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 3.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 3.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 3.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.10

（第2面）

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類: **建設混合物** ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



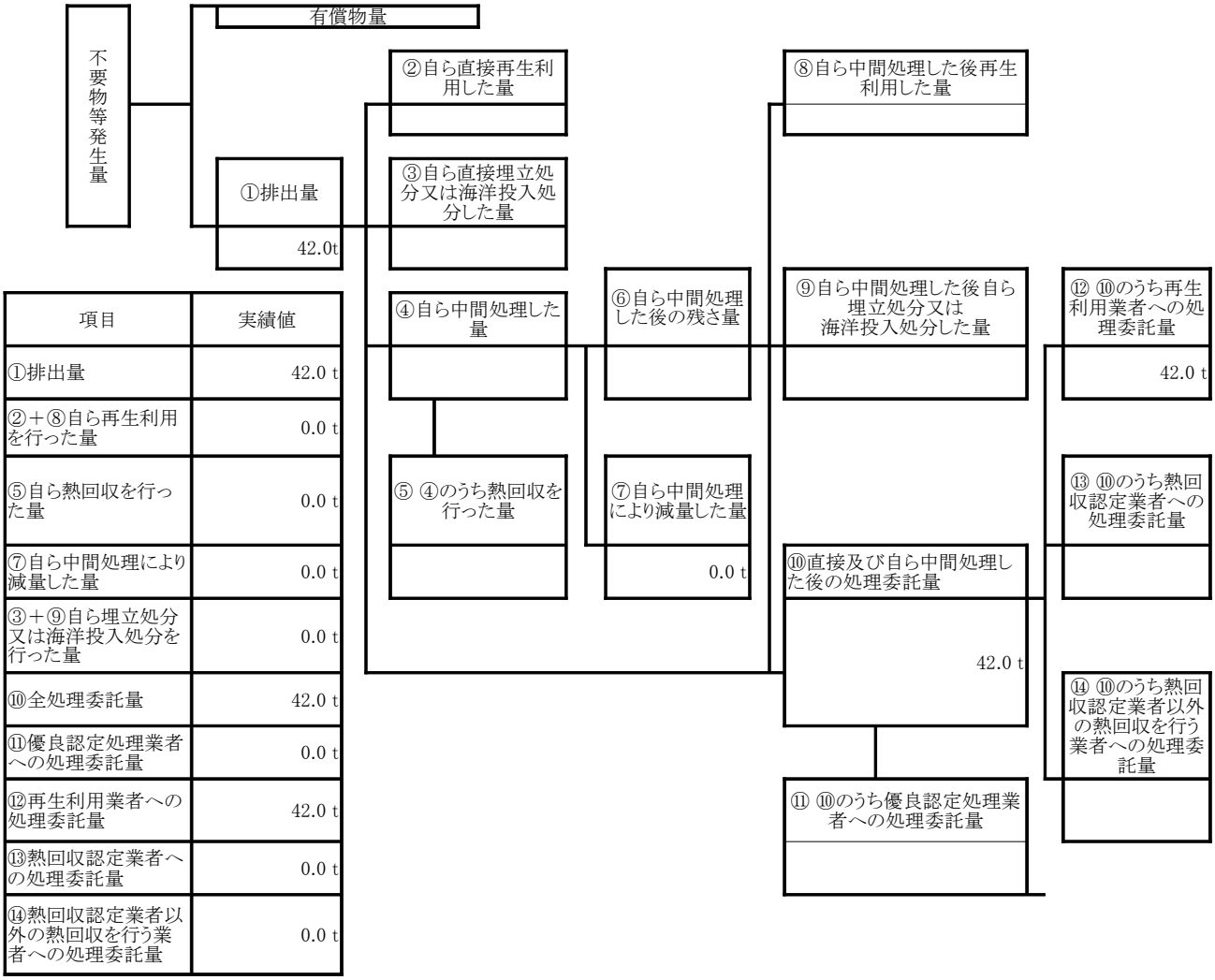

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 223.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 223.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 223.9 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.11



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**その他混合廃棄物**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



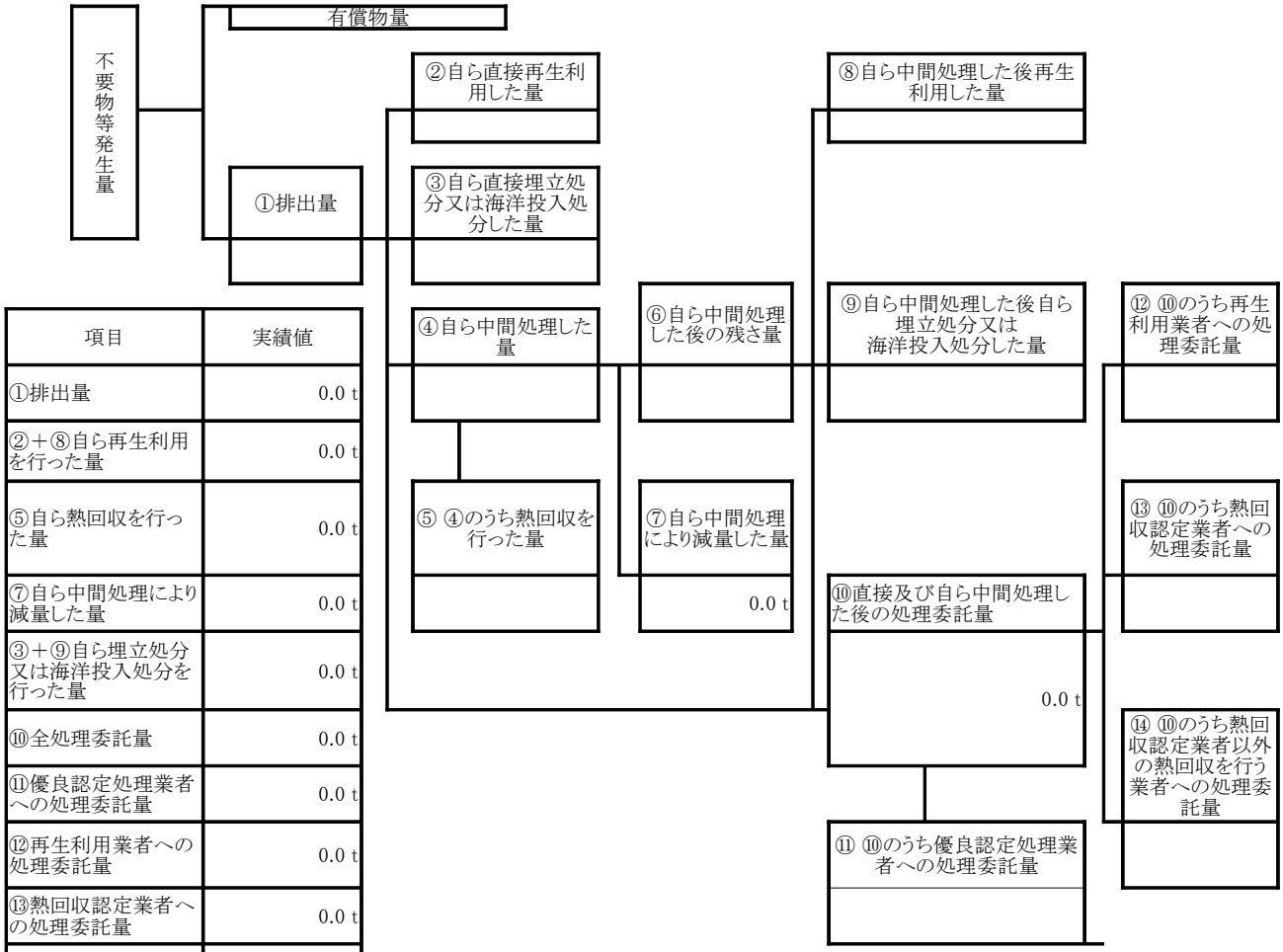

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 42.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 42.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 42.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.12

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



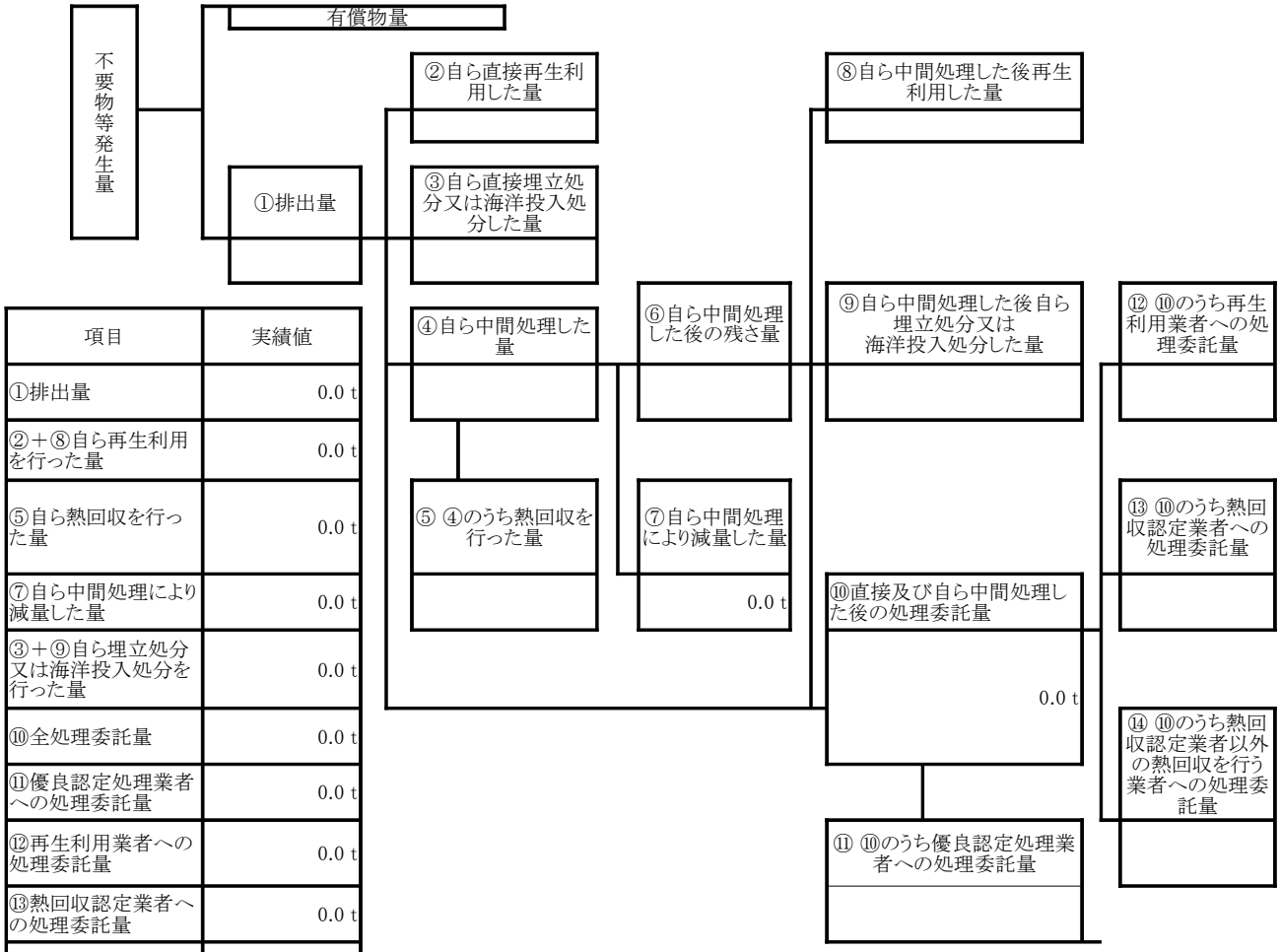

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.13

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



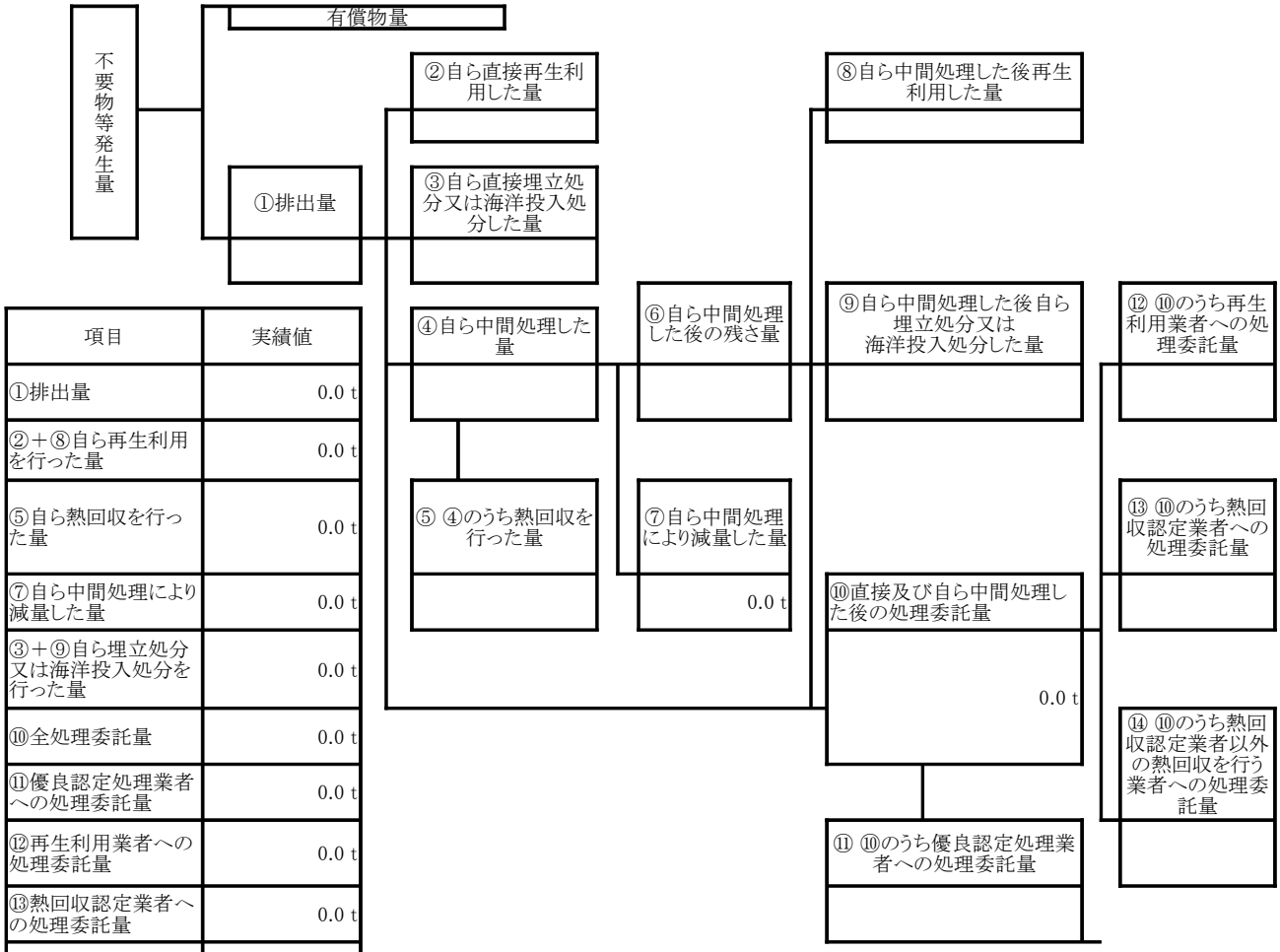

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.14

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



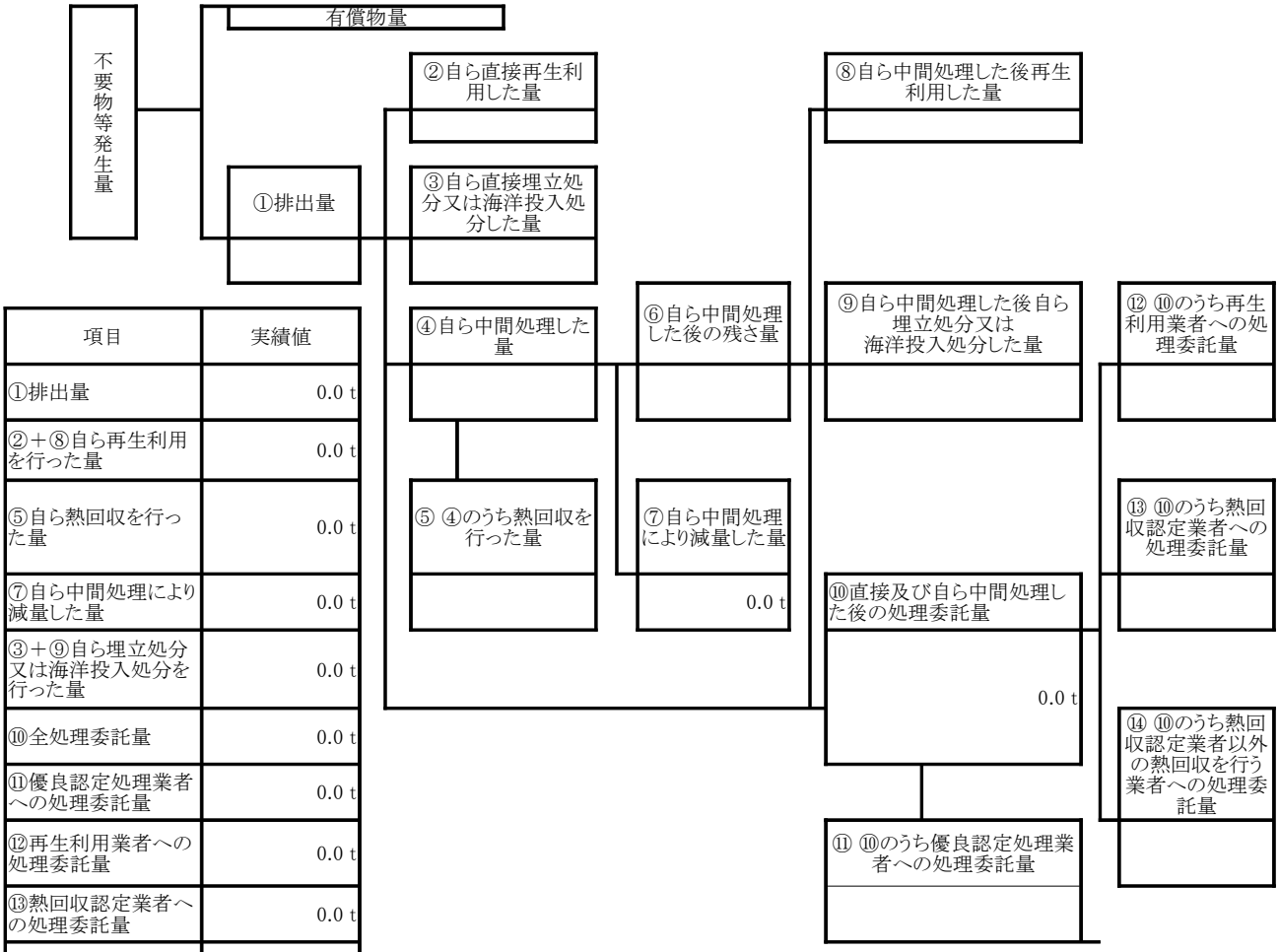

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.15

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



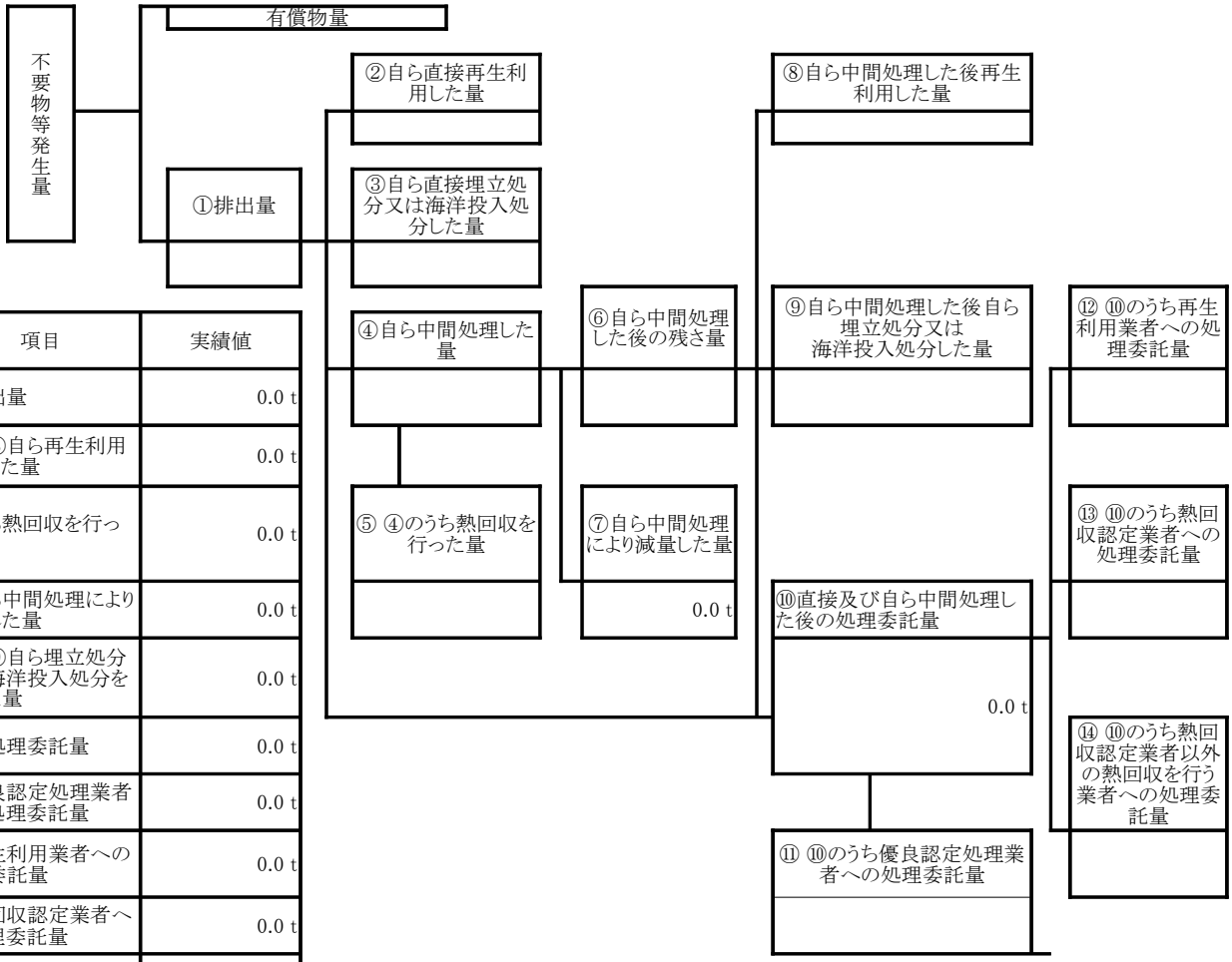

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.16

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



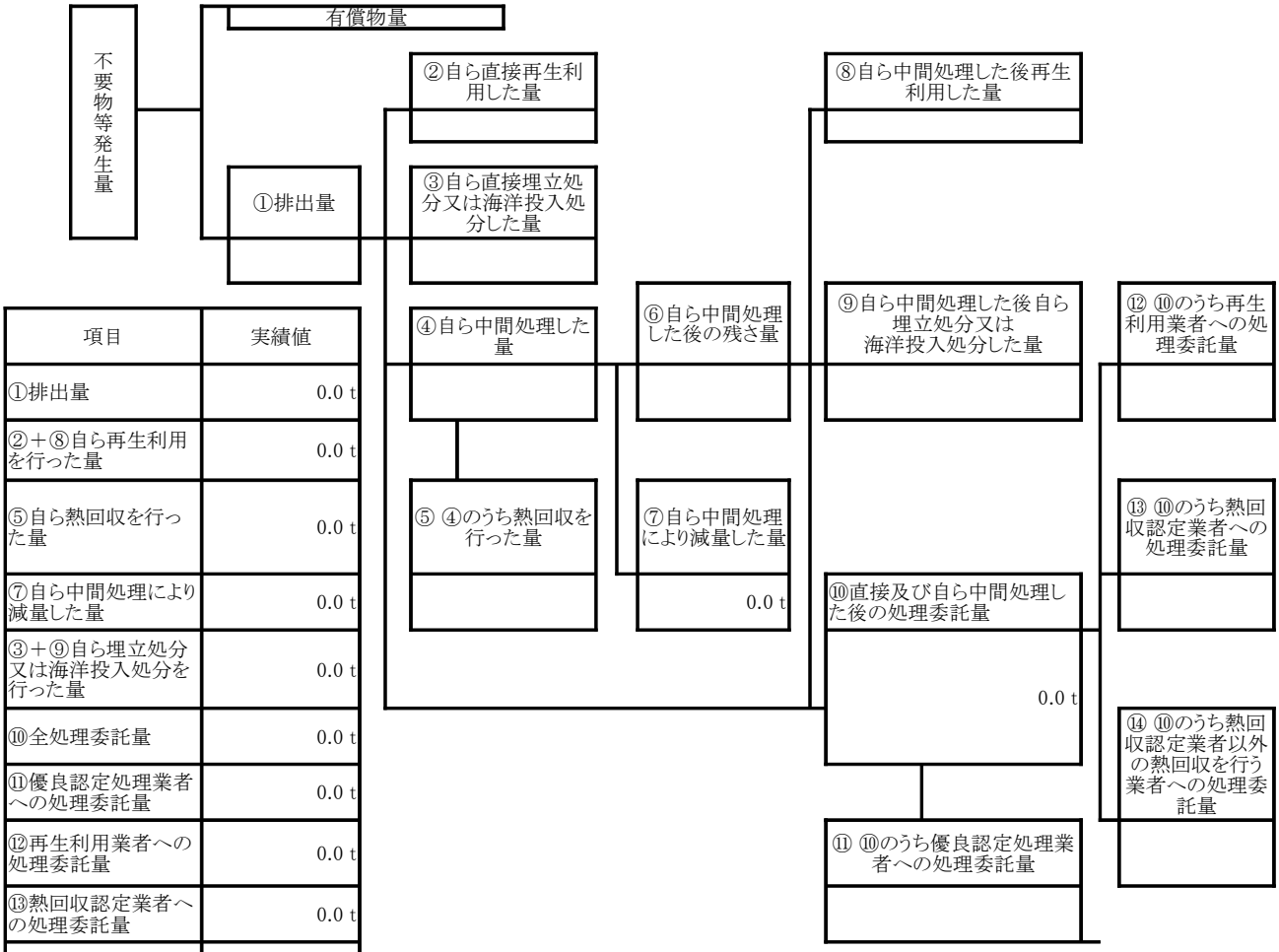

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.17

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



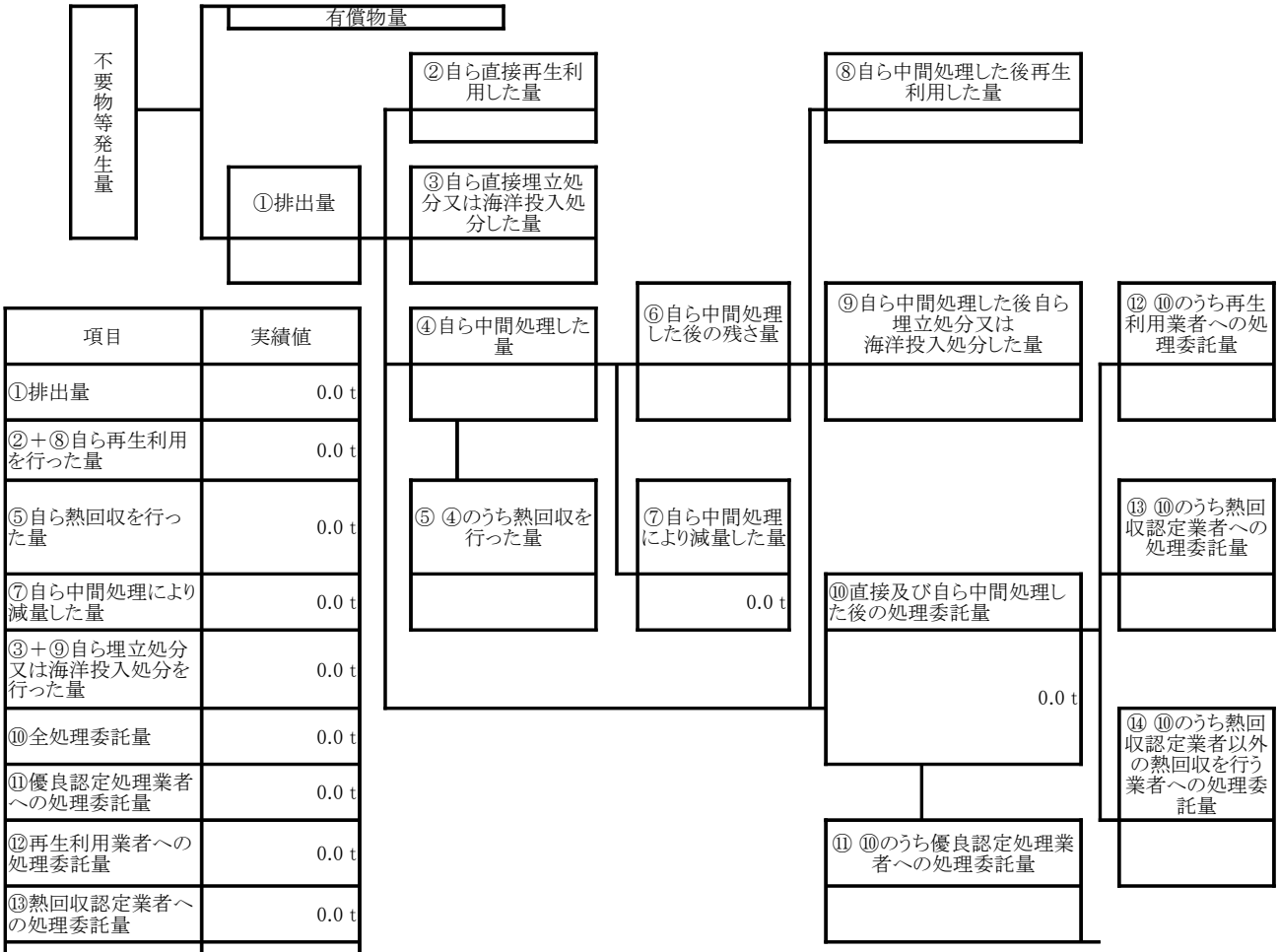

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.18

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



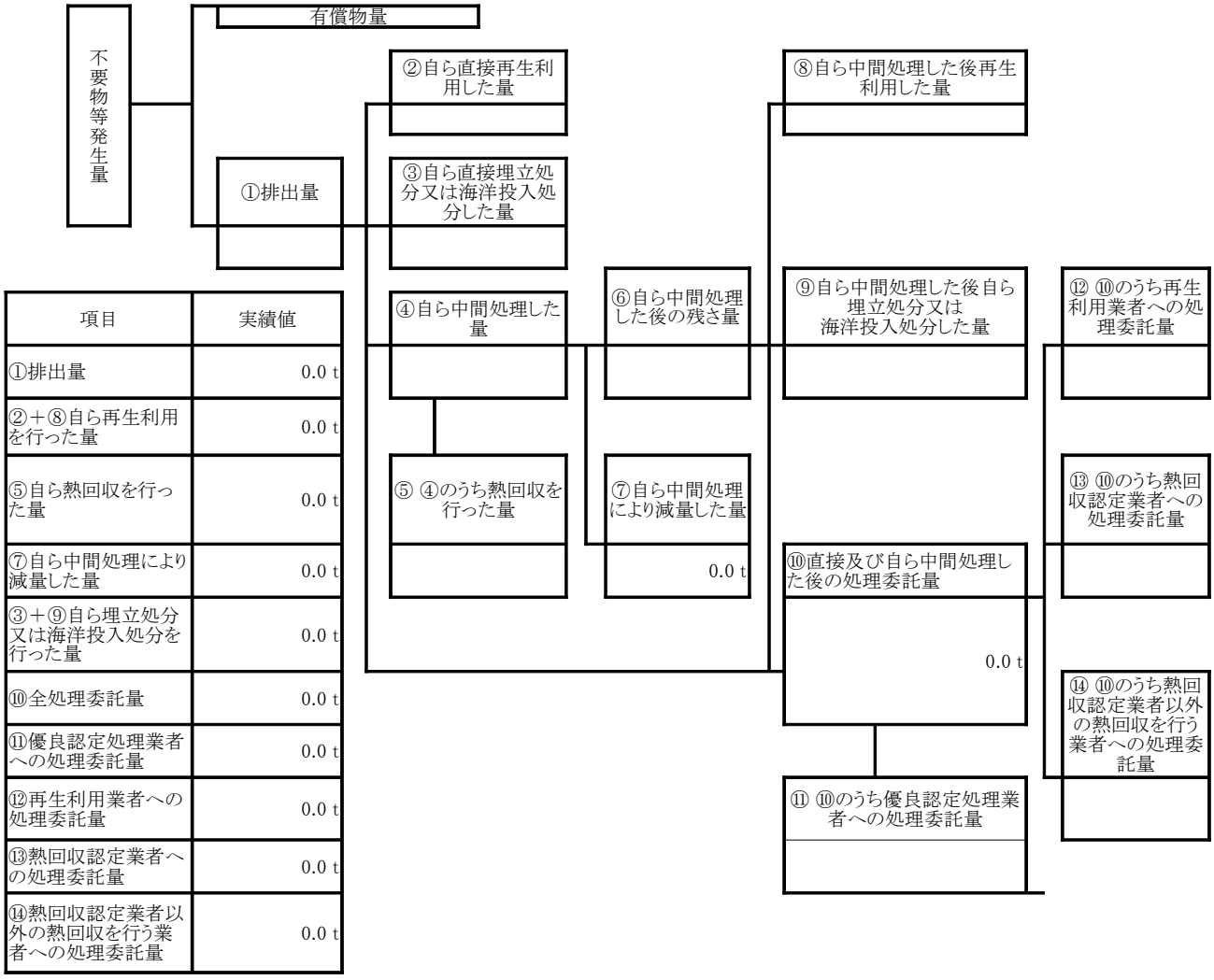

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.19

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



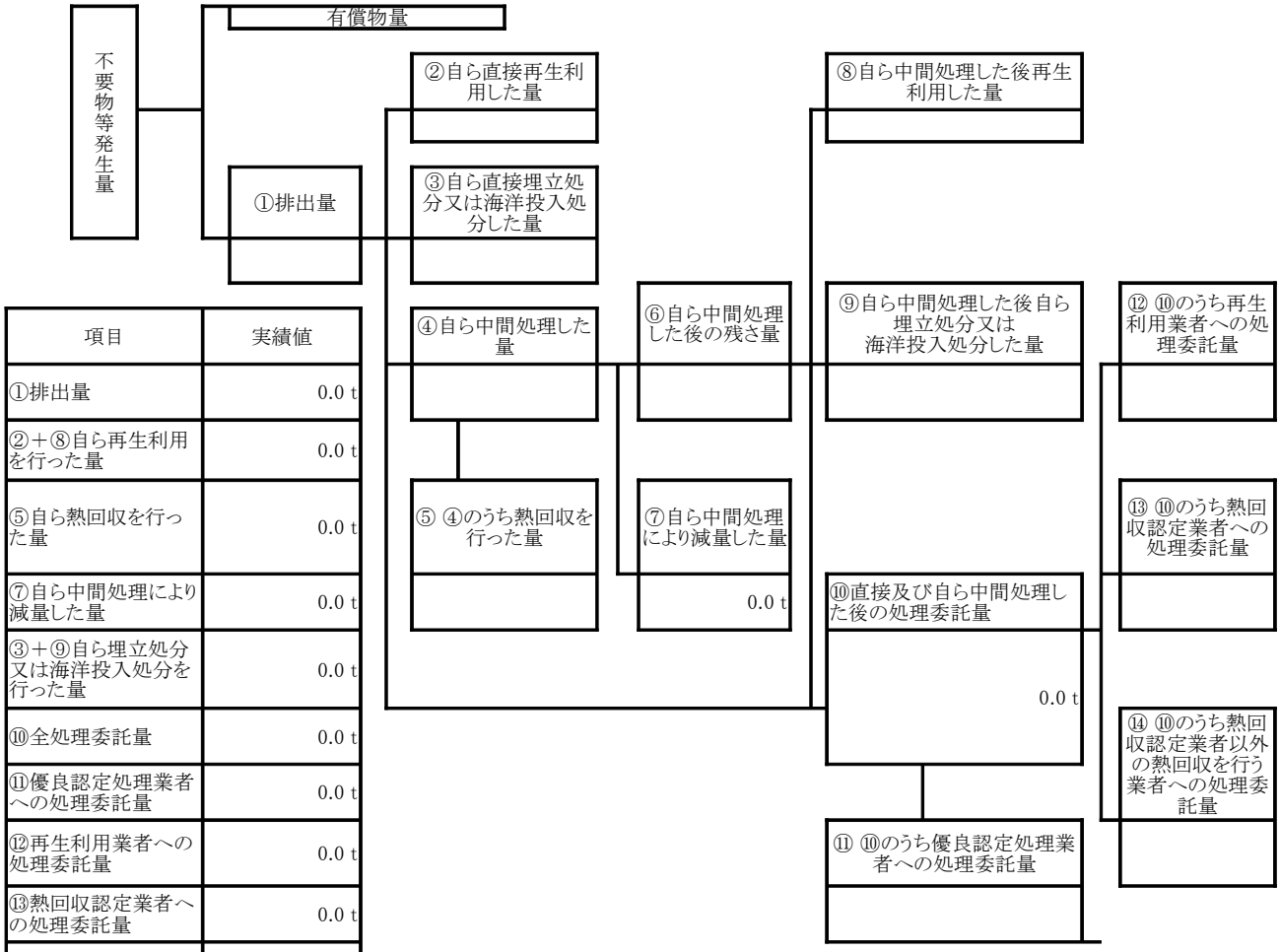

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.20

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

備考
1　翌年度の6月30日までに提出すること。
2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月3日

千葉県知事　殿

提出者
住所　東京都港区新橋六丁目9-4 新橋六丁目ビル
氏名　あおみ建設(株)東京支店
執行役員　支店長　大田 正俊
電話番号　03-6432-0957

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

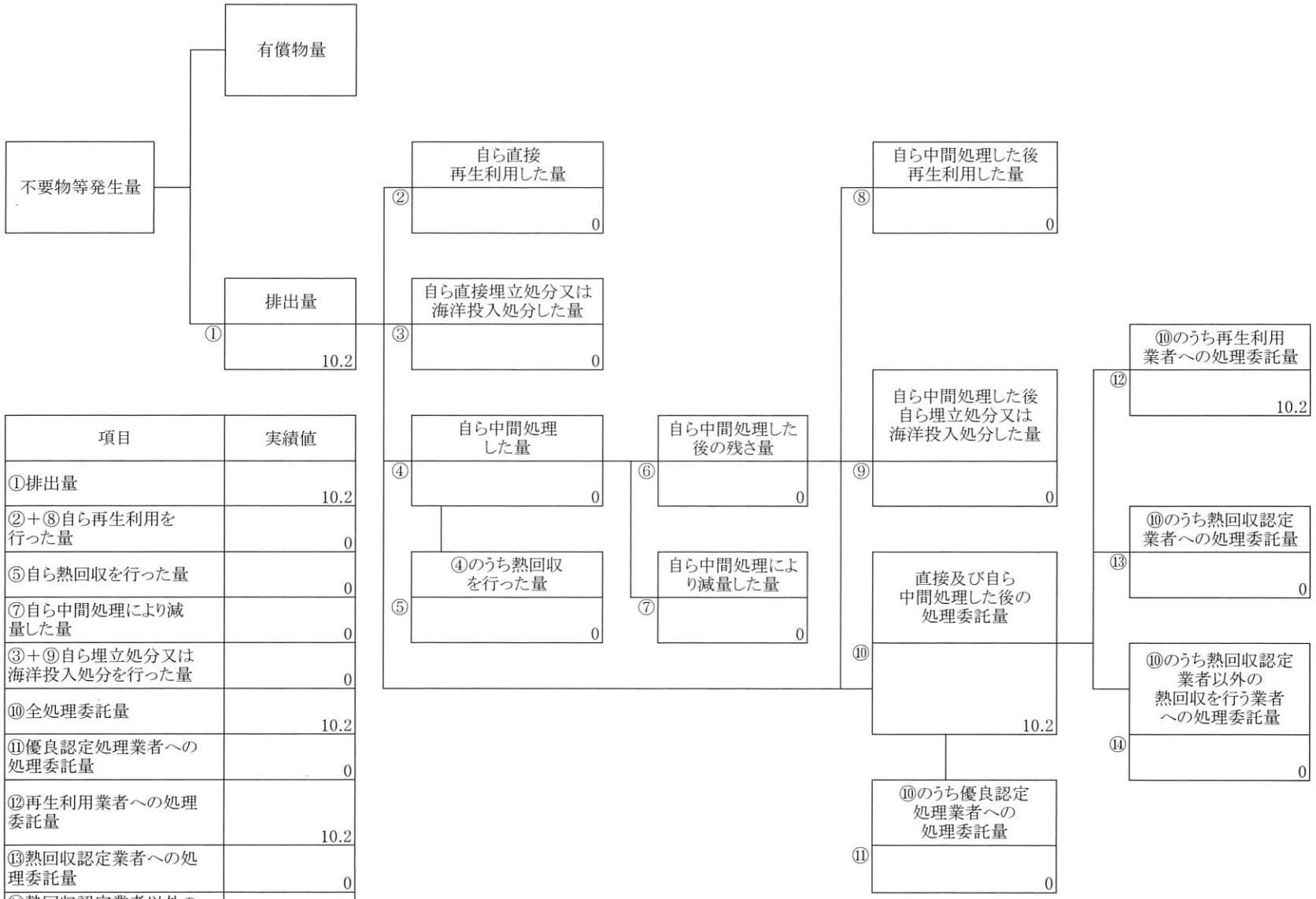
| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | あおみ建設株式会社 東京支店 千葉県内建設工事現場 |
| 事業場の所在地 | 千葉県内 一円 |
| 事業の種類 | 06 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日～令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 31.0t | 全処理委託量 | 31.0t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0t | 再生利用業者への処理委託量 | 31.0t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0t | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0t |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格　A列4番）

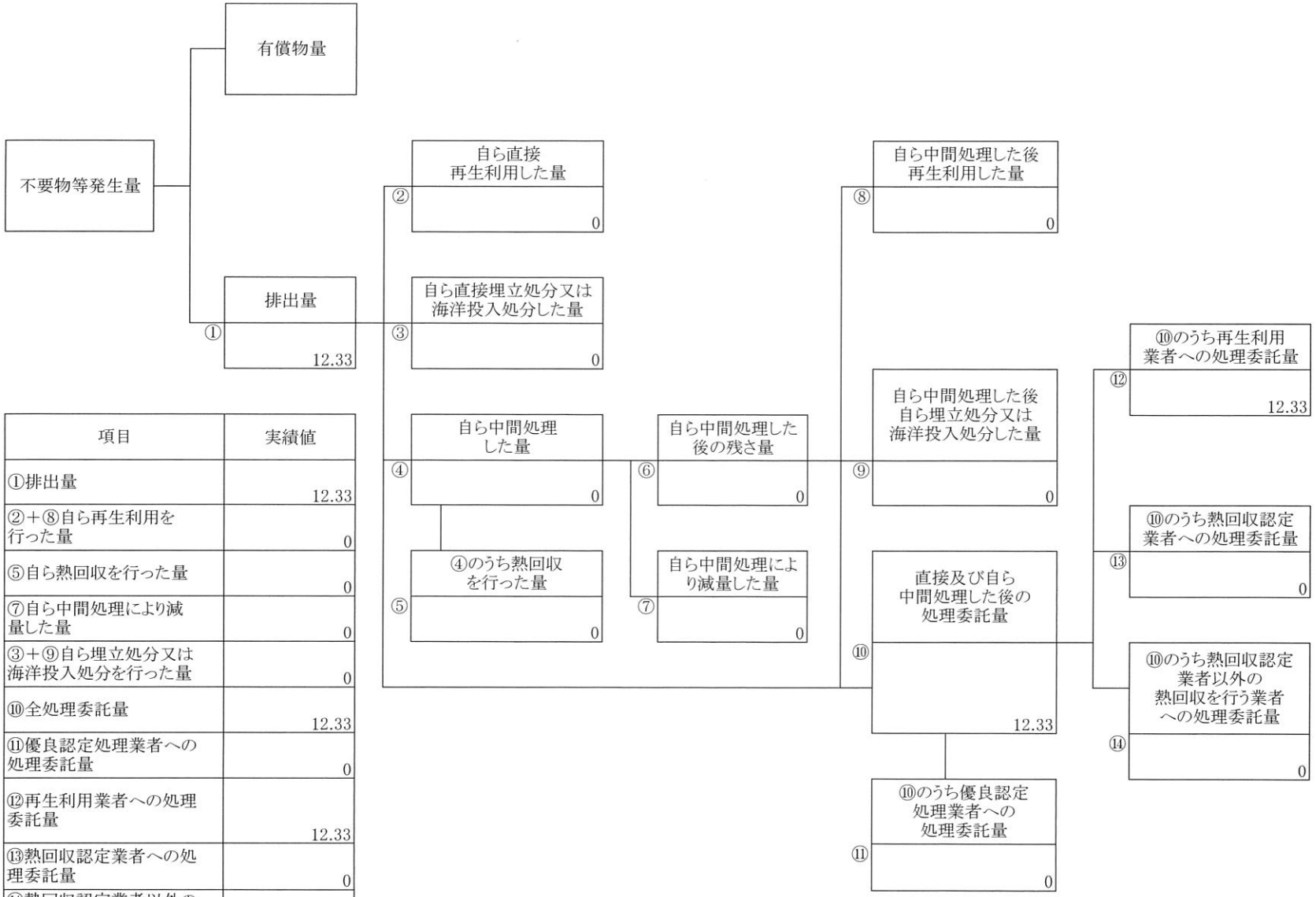
計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類：廃プラスチック類　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 10.2 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 |
| ⑩全処理委託量 | 10.2 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 10.2 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 |

（第2面）

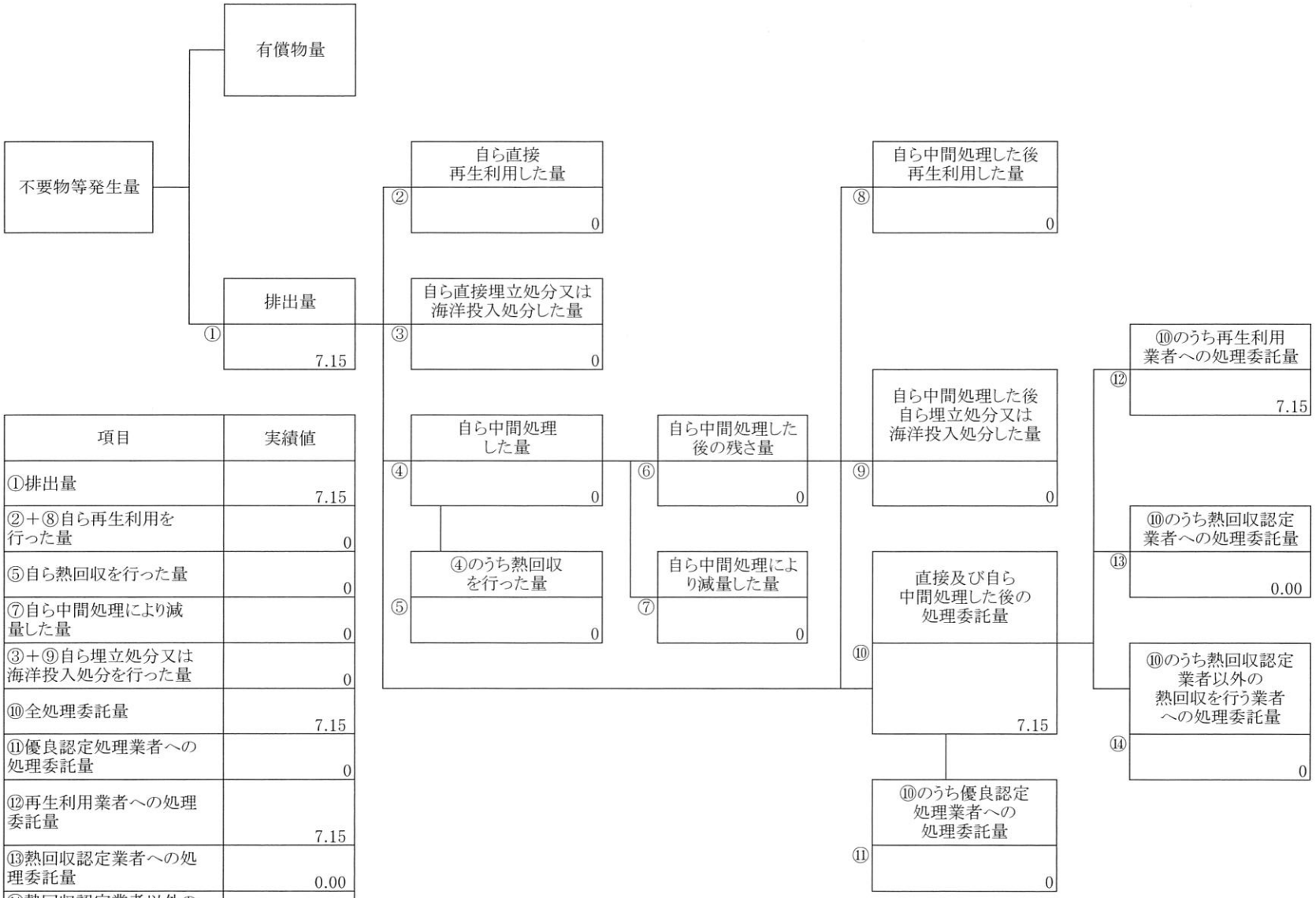
計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類：コンクリート片　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 12.33 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 |
| ⑩全処理委託量 | 12.33 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 12.33 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 |

（第2面）

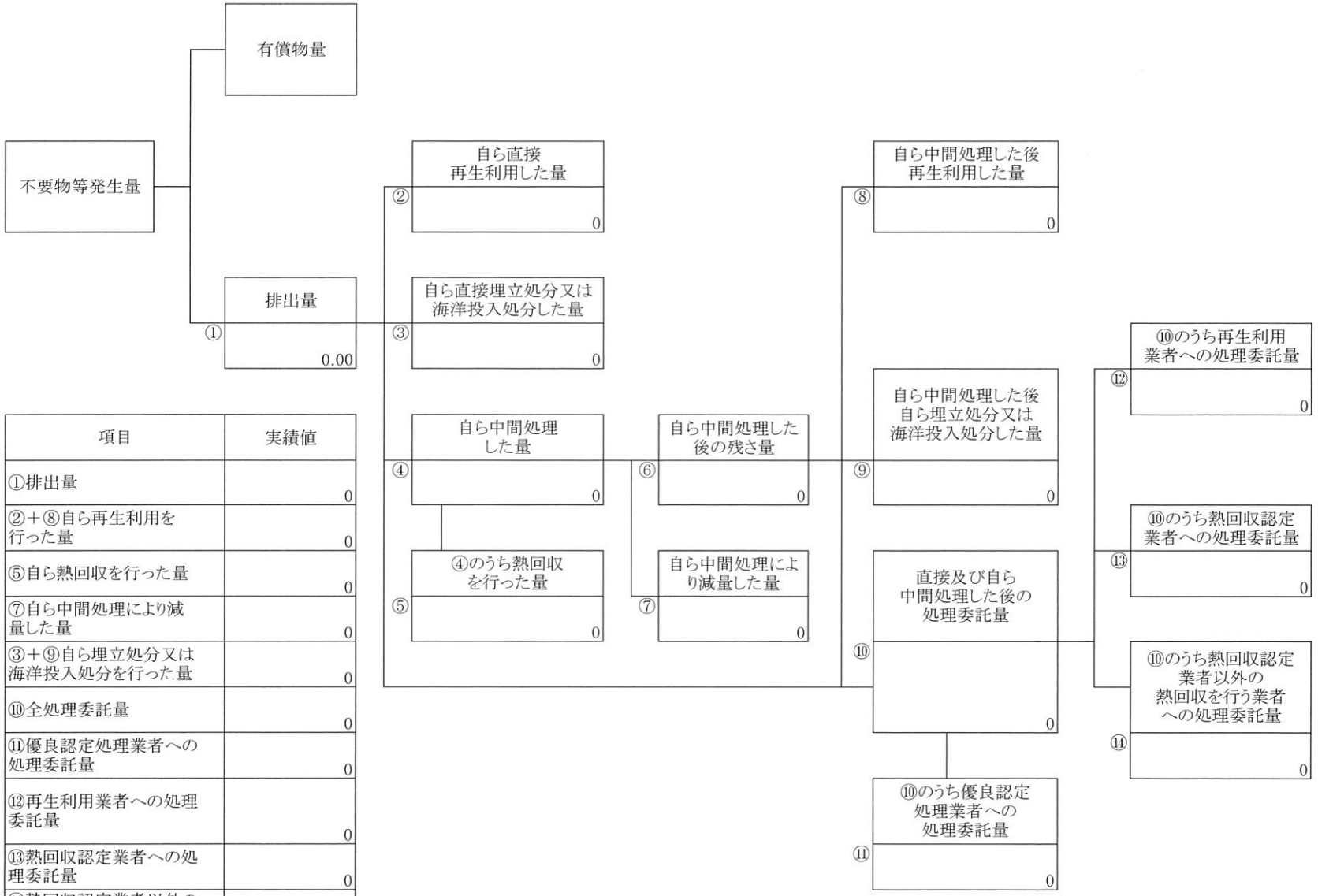
計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 7.15 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 |
| ⑩全処理委託量 | 7.15 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 7.15 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 |

（第2面）

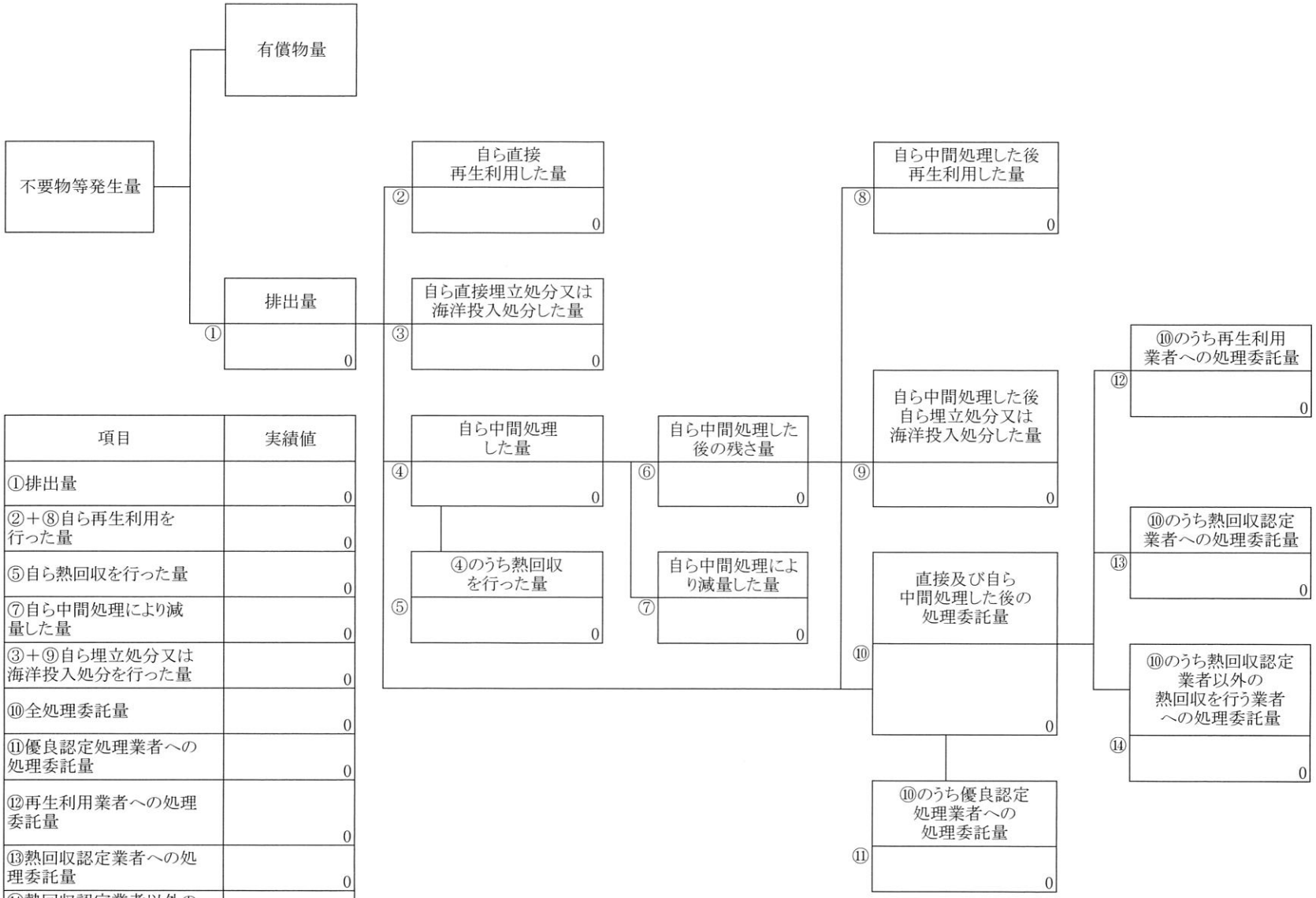
計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類：建設汚泥　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 |
| ⑩全処理委託量 | 0 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 |

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類：ガラス陶磁器等くず　　）

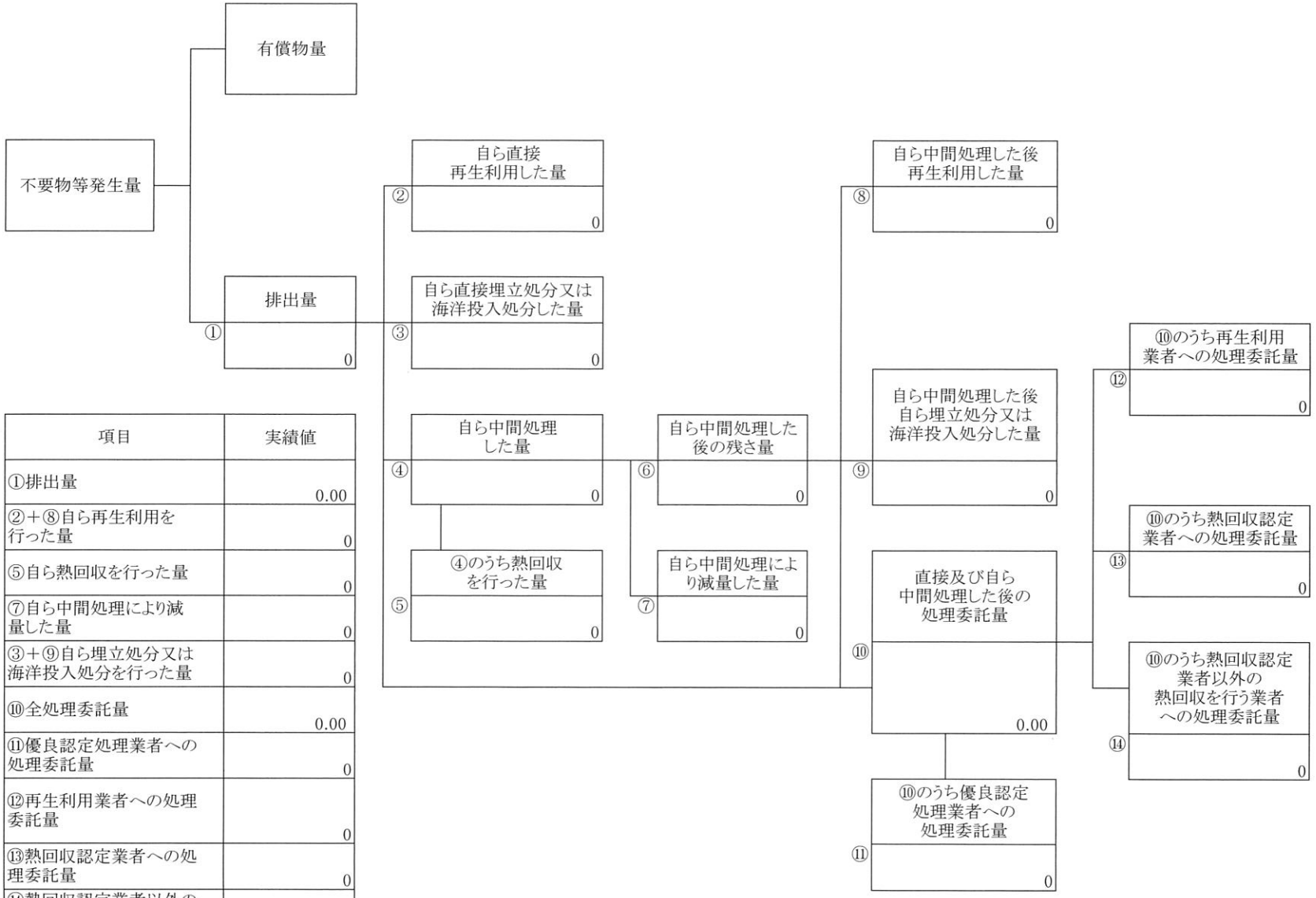



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 |
| ⑩全処理委託量 | 0 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：木くず　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.00 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0 |
| ⑩全処理委託量 | 0.00 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄には、何も記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年5月24日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　270-2221

住　所　千葉県松戸市紙敷612-3

法人名　秋元興業株式会社

代表者　秋元 宏美

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　047-392-9300

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 秋元興業株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉県松戸市紙敷612-3 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　　から　　令和7年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 大分類：　　建設業　　中分類：　　総合工事業 |
| ②事業の規模 | 売上工事高　543,532千円 |
| ③従業員数 | 17人 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 工事現場→産廃運搬→委託処理(再生利用業者で処理) |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

事務

土木部－－－－－－－－－現場代理人

－－現場代理人

－－現場代理人

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ･ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｺﾝｸﾘｰﾄがら |
|---|---|---|
| 排出量 | 2007.7 t | 18.6 t |

（これまでに実施した取組）

受注工事の内容と量による。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ･ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｺﾝｸﾘｰﾄがら |
|---|---|---|
| 排出量 | 2000 t | 18 t |

（今後実施する予定の取組）

受注工事の内容と量による。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

アスファルトがら、コンクリートがら、路盤廃材の分別を行い、
再生処理工場に搬出する。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

現状を維持する。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｺﾝｸﾘｰﾄがら |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｺﾝｸﾘｰﾄがら |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｺﾝｸﾘｰﾄがら |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｺﾝｸﾘｰﾄがら |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｺﾝｸﾘｰﾄがら |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｺﾝｸﾘｰﾄがら |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｺﾝｸﾘｰﾄがら |
|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | | 2007.7 t | 18.6 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | 7.6 t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 2007.7 t | 18.6 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

受注工事の内容と量による。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | ｺﾝｸﾘｰﾄがら |
| | | 全処理委託量 | 2000 t | 18 t |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | 18 t |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | 2000 t | 18 t |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組）<br>受注工事の内容と量による。 | | |
| ※事務処理欄 | | | | |

備考
１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。
２　当該年度の６月30日までに提出すること。
３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
７　※欄は記入しないこと。

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 建設混合廃棄物 | がれき類 | | | | | | |
| | | 排　出　量 | 5.5 t | 707.3 t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 建設混合廃棄物 | がれき類 | | | | | | |
| | | 排　出　量 | 5 t | 700 t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 建設混合廃棄物 | がれき類 | | | | | | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 建設混合廃棄物 | がれき類 | | | | | | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 建設混合廃棄物 | がれき類 | | | | | | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 建設混合廃棄物 | がれき類 | | | | | | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 建設混合廃棄物 | がれき類 | | | | | | |
| | | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 建設混合廃棄物 | がれき類 | | | | | | |
| | | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 建設混合廃棄物 | がれき類 | | | | | | |
| | | 全処理委託量 | 5.5 t | 707.3 t | t | t | t | t | t | t |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 5.5 t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | 5.5 t | 707.3 t | t | t | t | t | t | t |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 建設混合廃棄物 | がれき類 | | | | | | |
| | | 全処理委託量 | 5 t | 700 t | t | t | t | t | t | t |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 5 t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | 5 t | 700 t | t | t | t | t | t | t |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年5月24日

千葉県知事　熊谷 俊人 殿

提出者　270-2221

住所 千葉県松戸市紙敷612-3

法人名 秋元興業株式会社

代表者 秋元 宏美

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 047-392-9300

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 秋元興業株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉県松戸市紙敷612-3 |
| 事業の種類 | 大分類　建設業　中分類 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日　から　令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 1776 t | 全処理委託量 | 1776 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 1776 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |

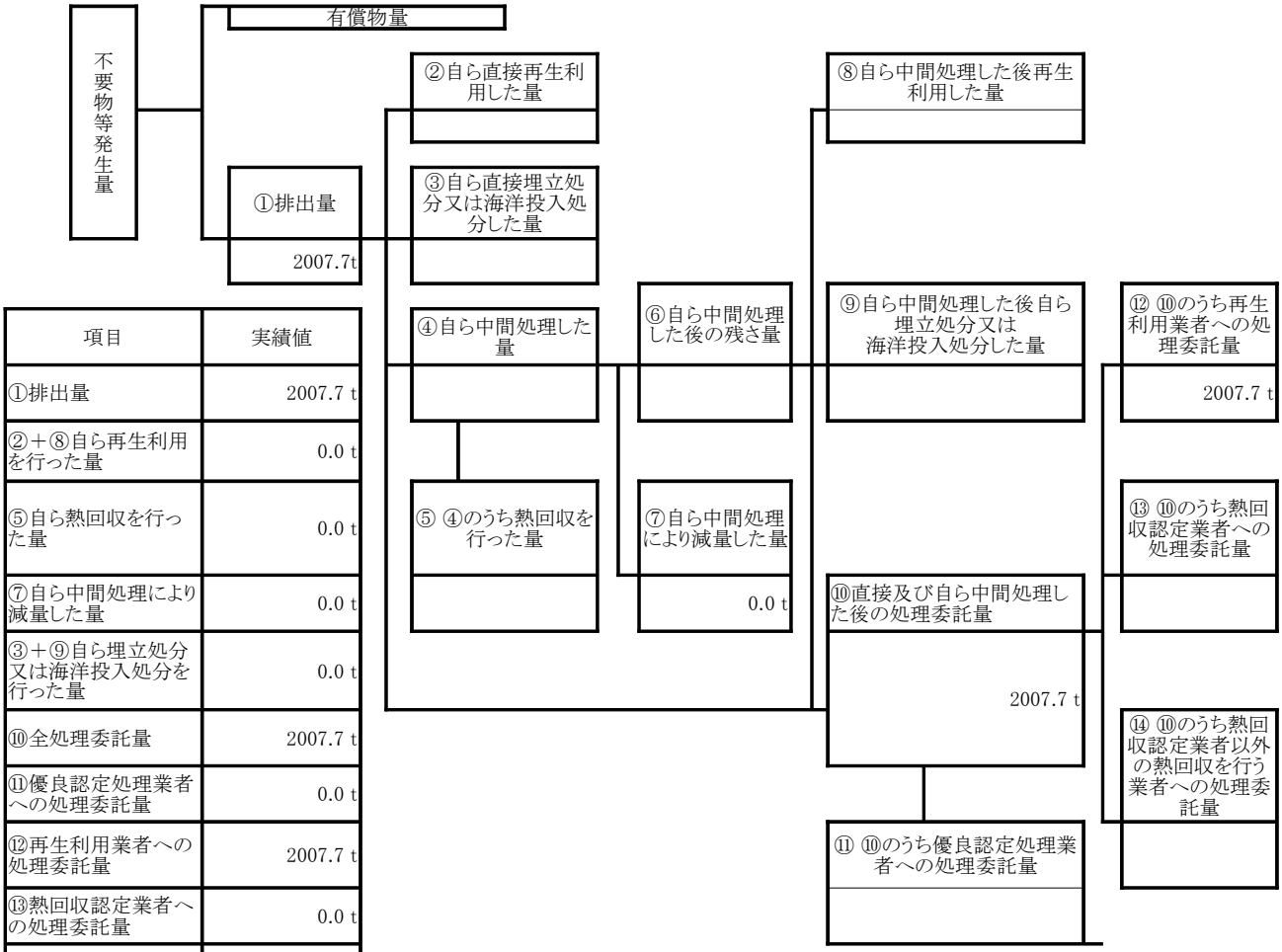
(日本産業規格　A列4番)

N0.1

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　アスファルト・コンクリートがら　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



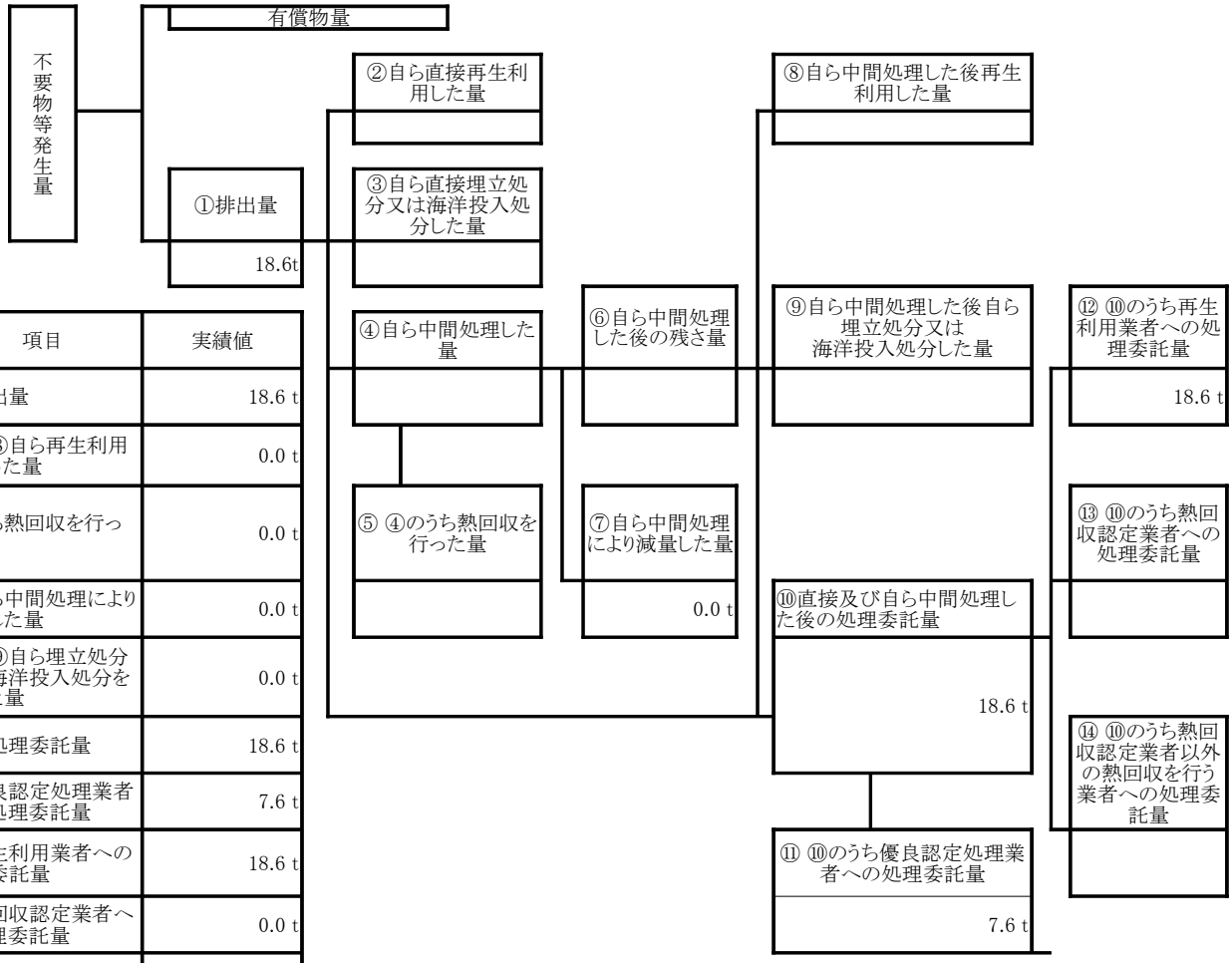

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2007.7 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2007.7 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2007.7 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.2



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　コンクリートがら　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



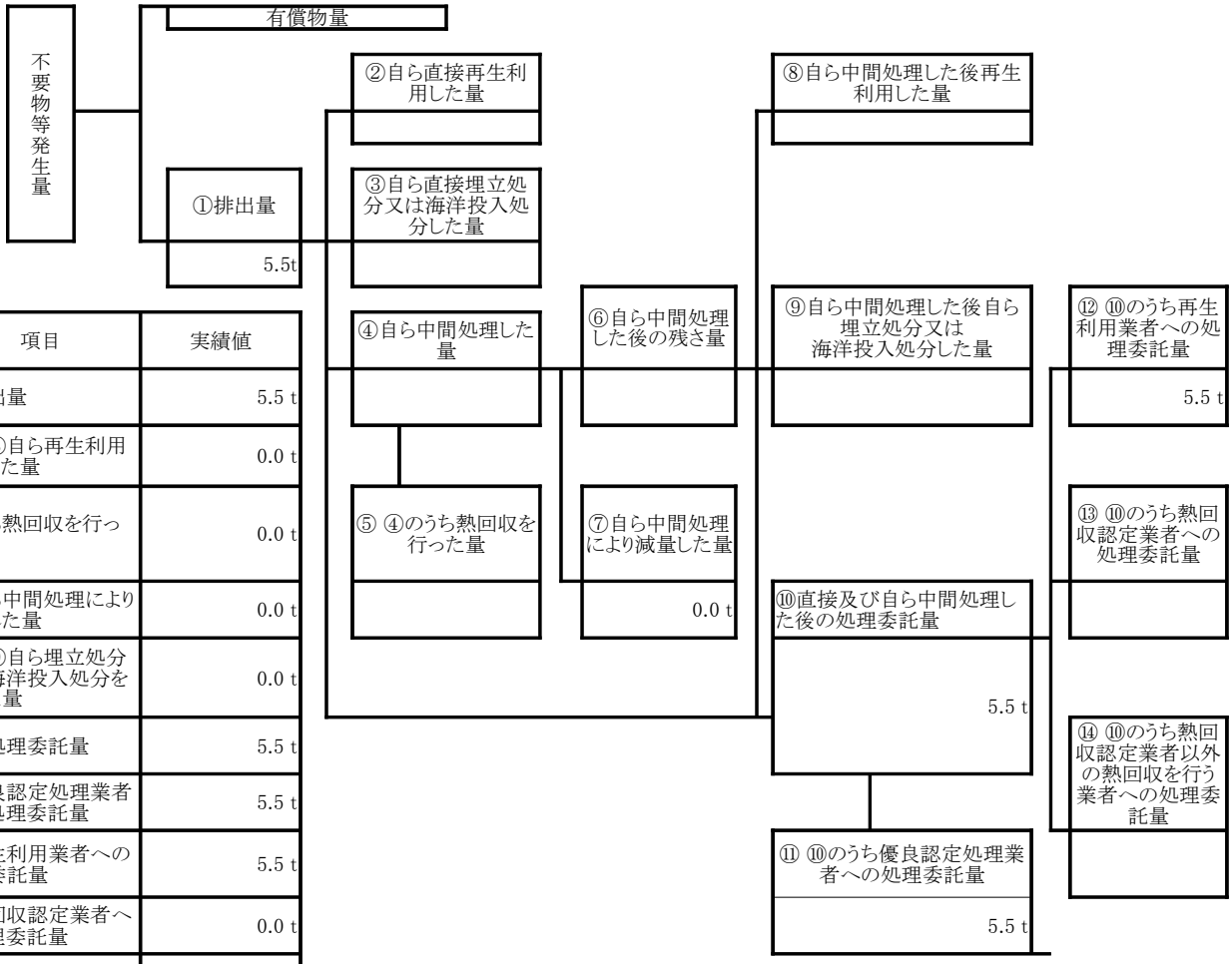

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 18.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 18.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 7.6 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 18.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.3



計画の実施状況　（産業廃棄物の種類: **建設混合廃棄物** ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



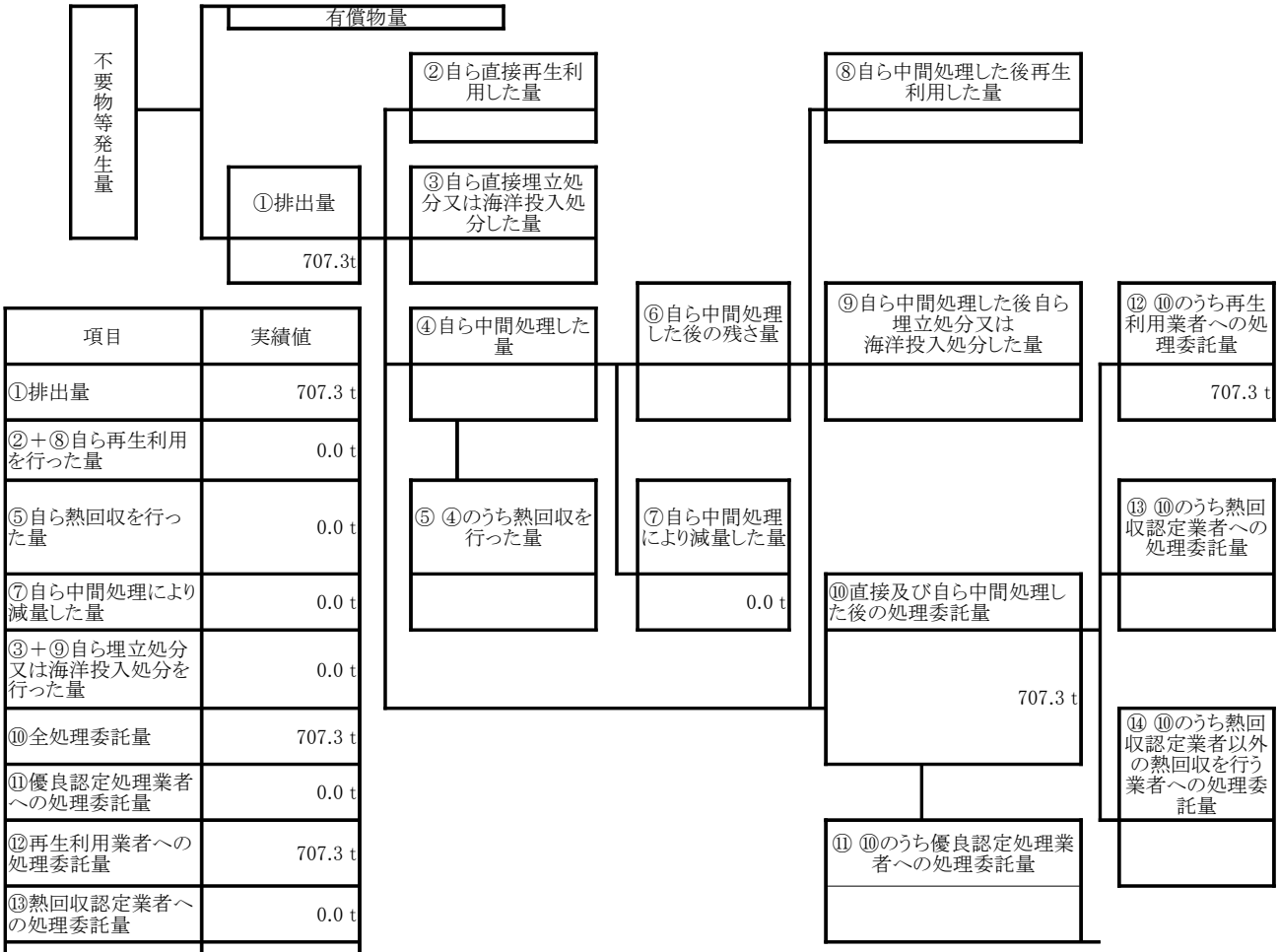

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 5.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 5.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 5.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 5.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.4

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**がれき類**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



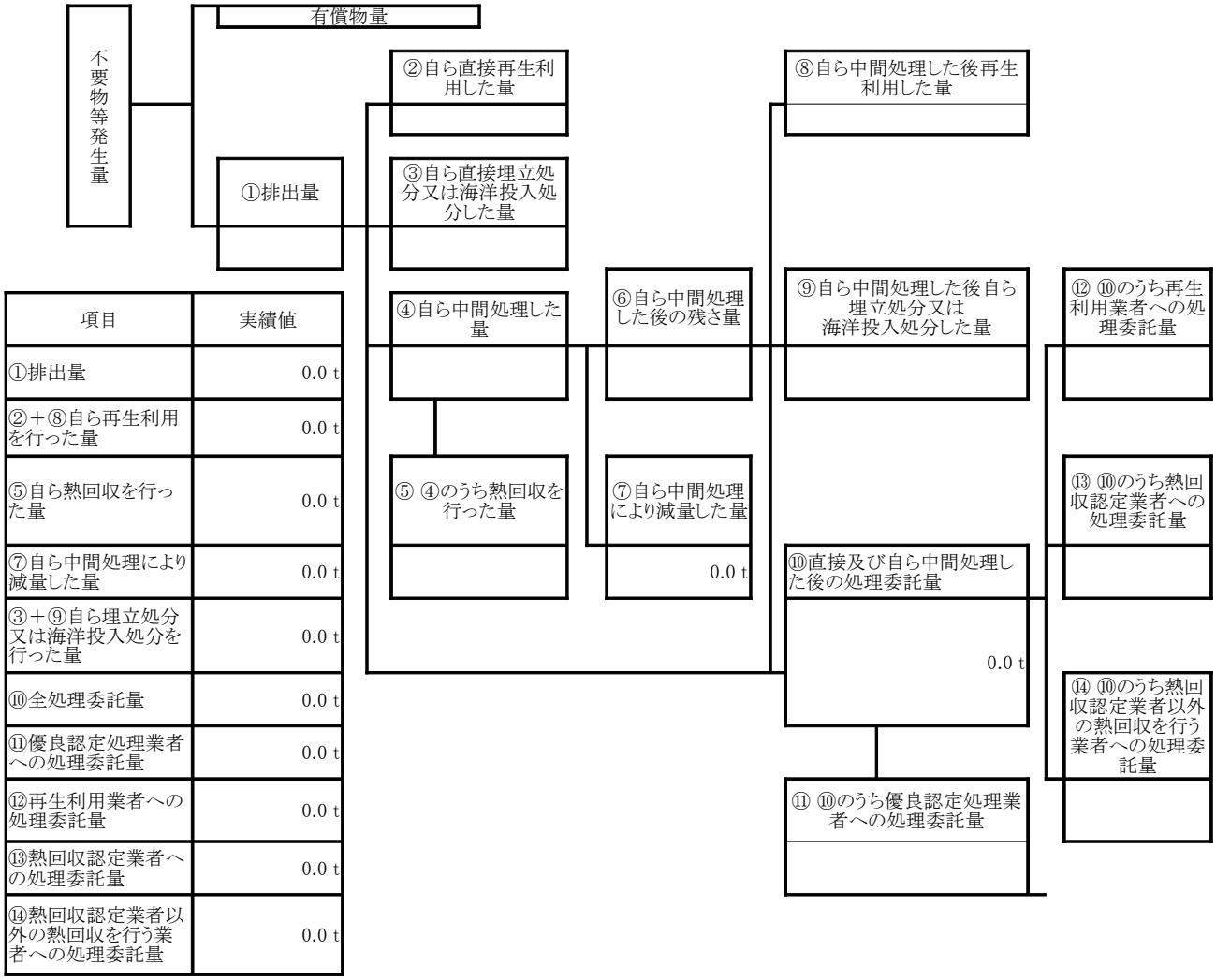

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 707.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 707.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 707.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.5

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



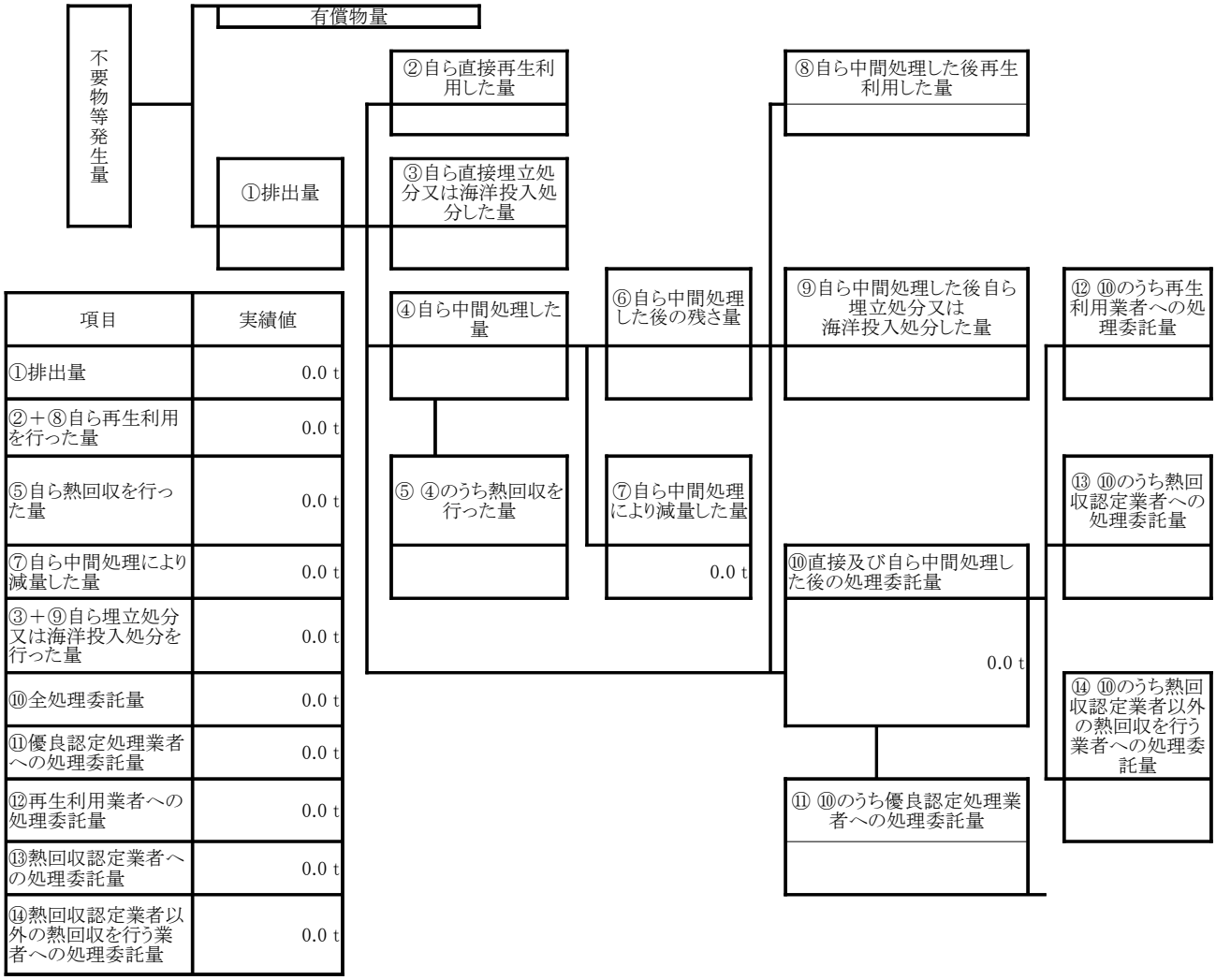

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.6



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



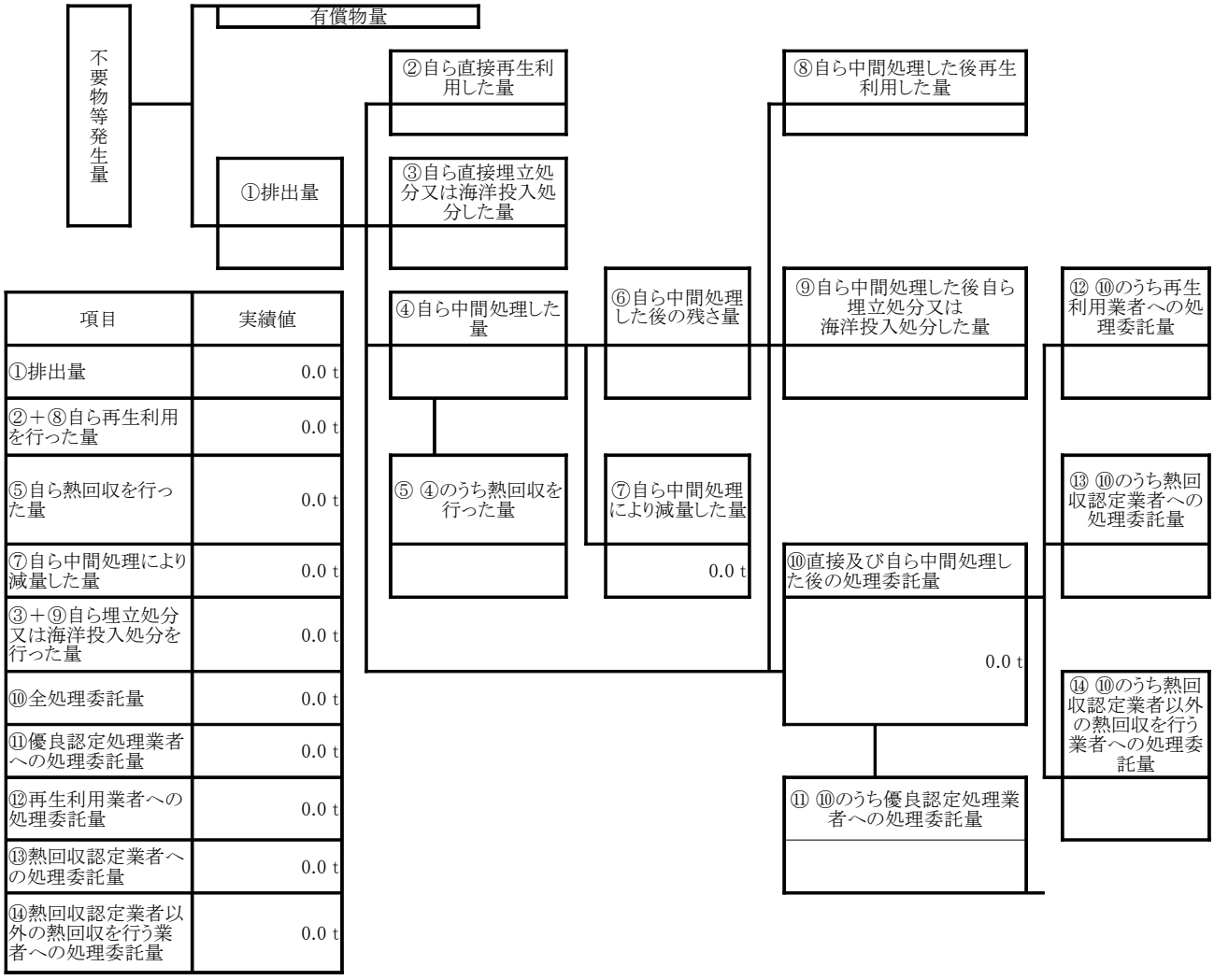

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.7

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



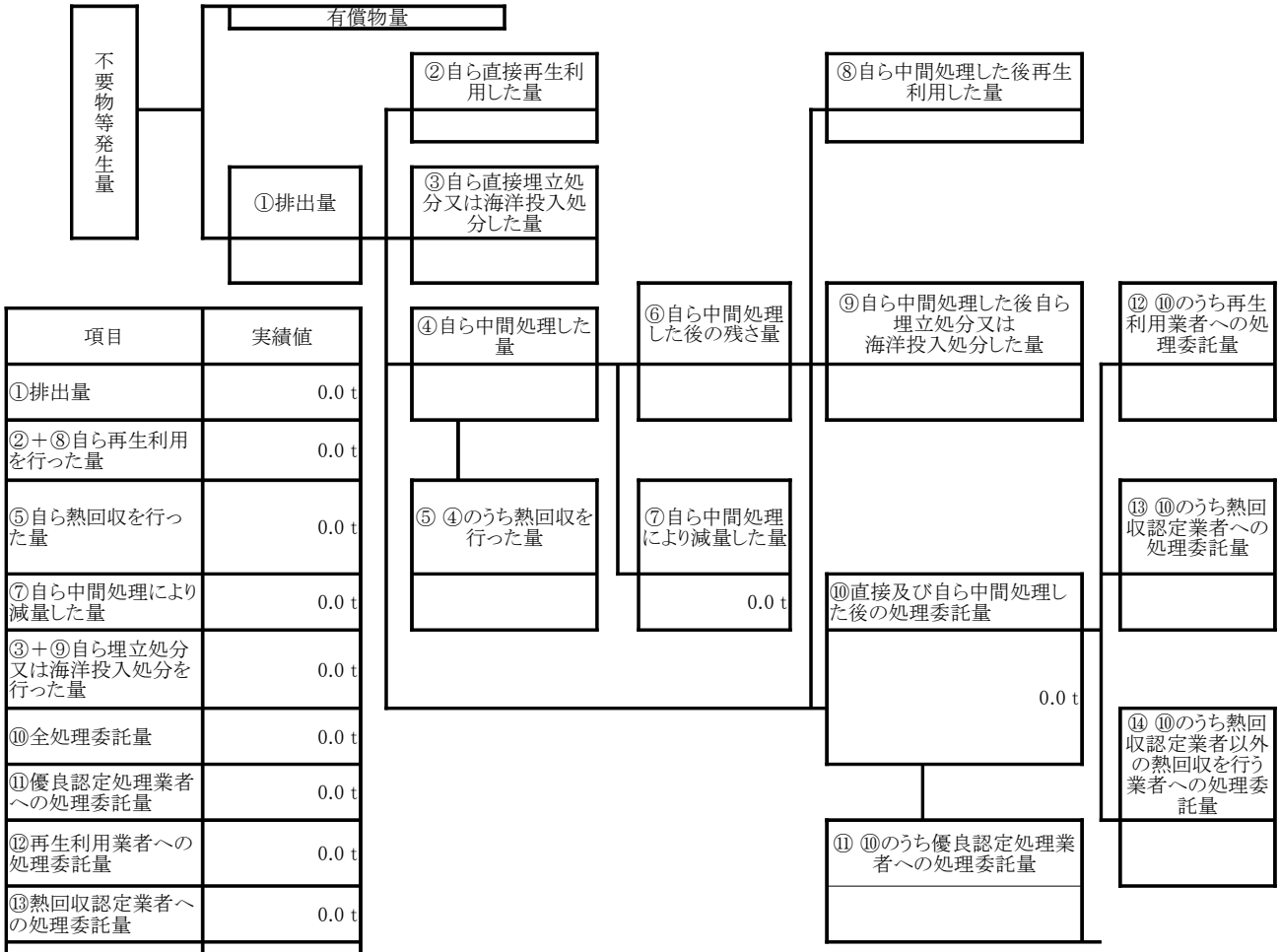

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.8

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



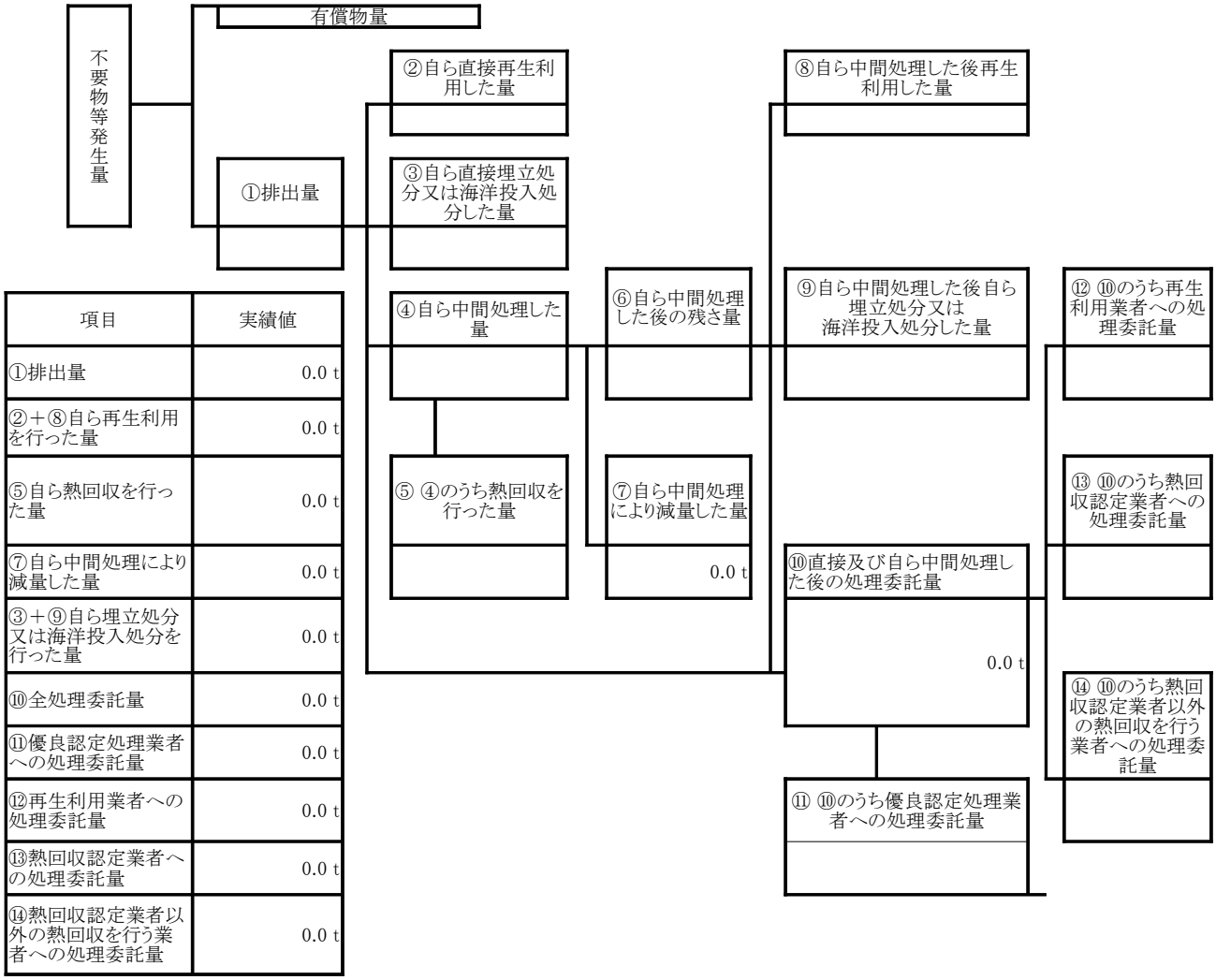

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.9



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



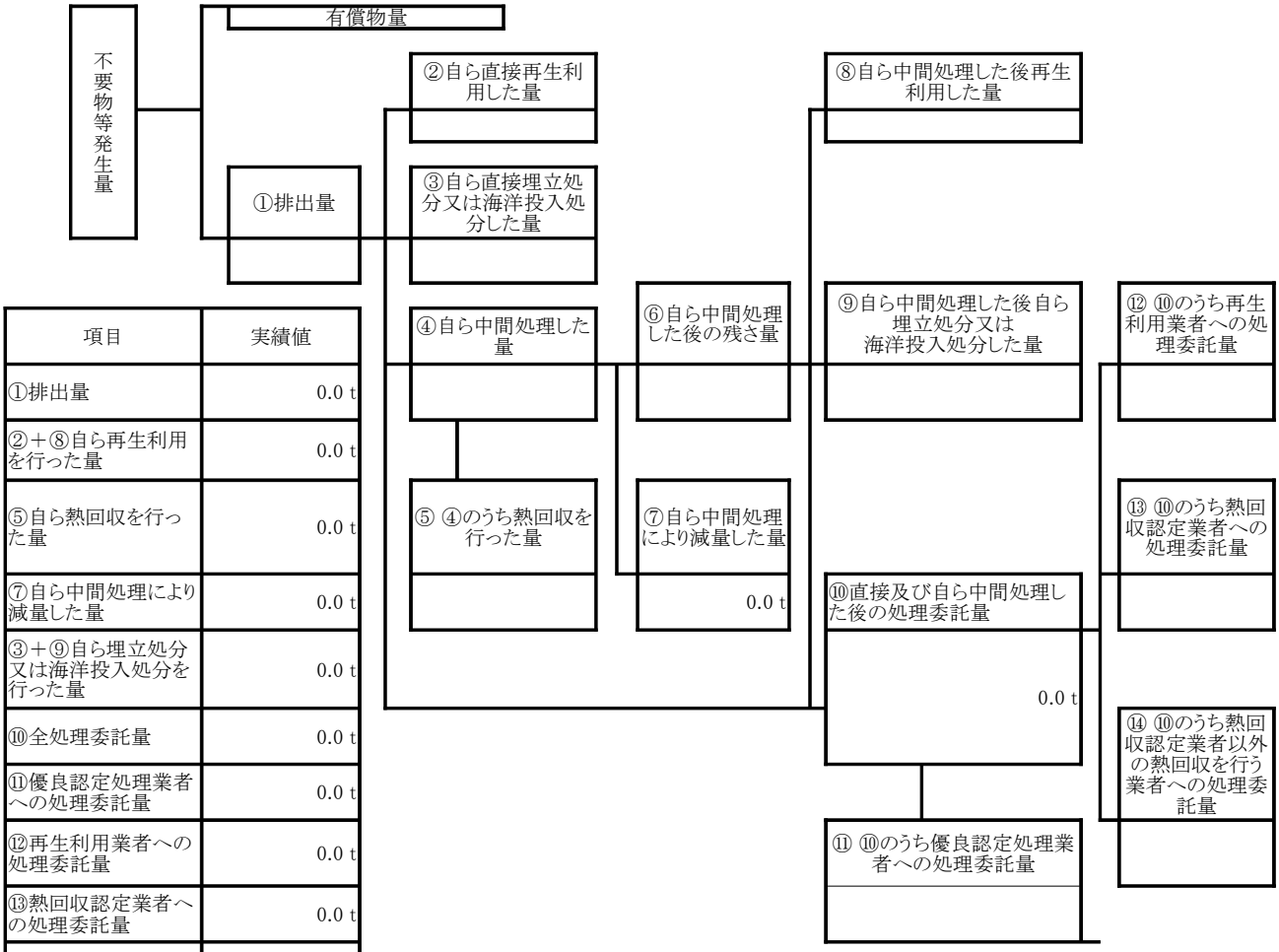

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.10



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



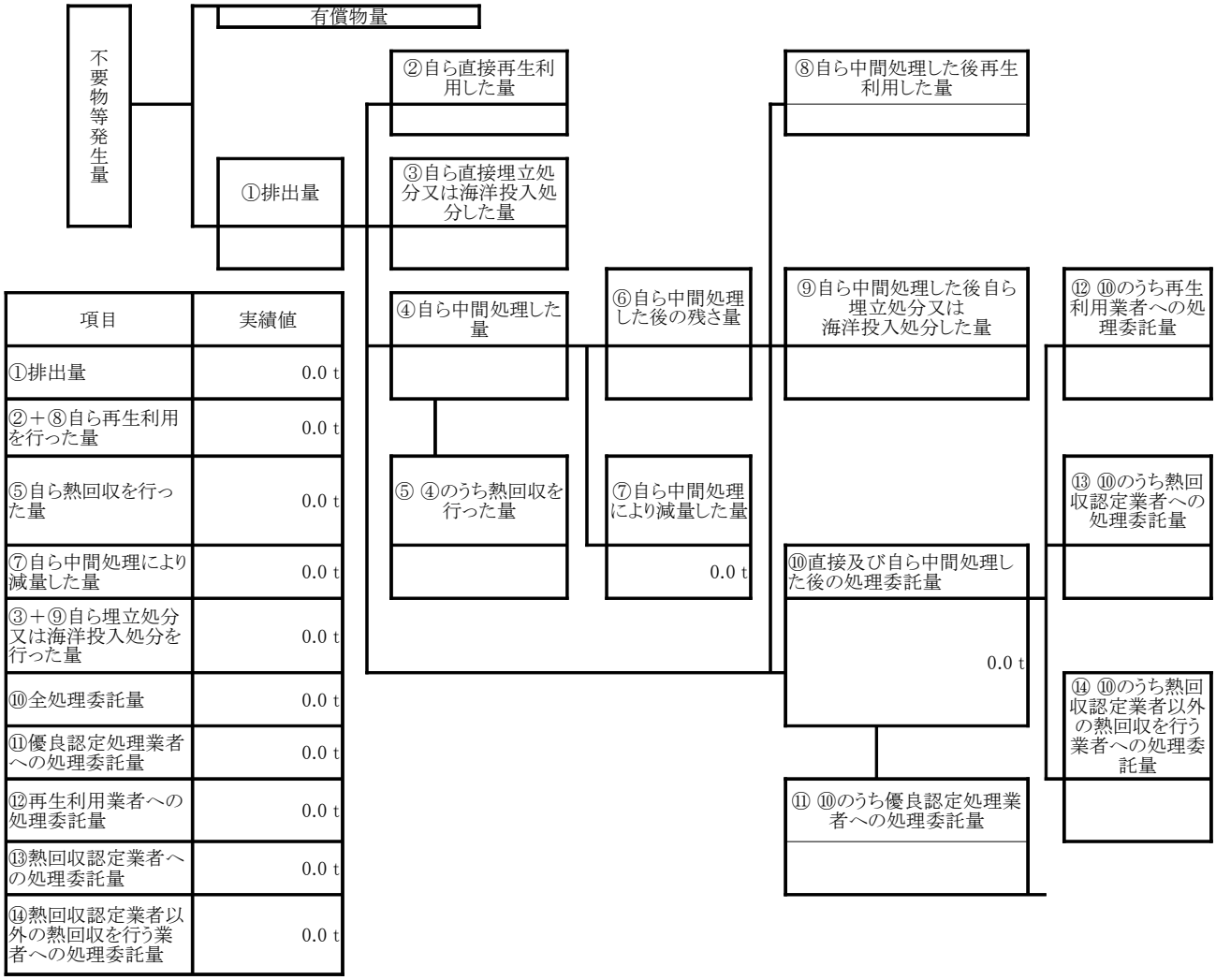

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.11



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



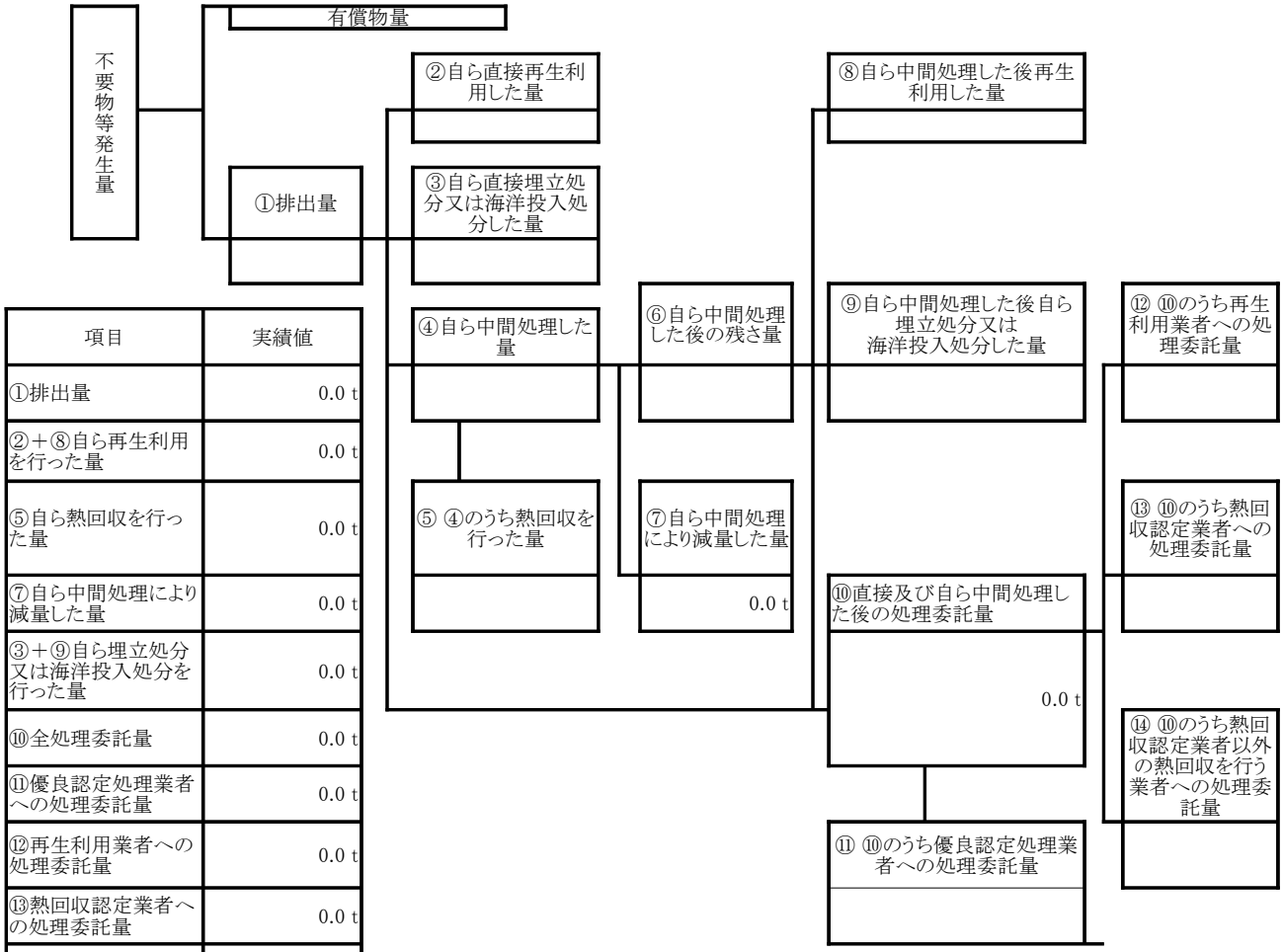

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.12

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



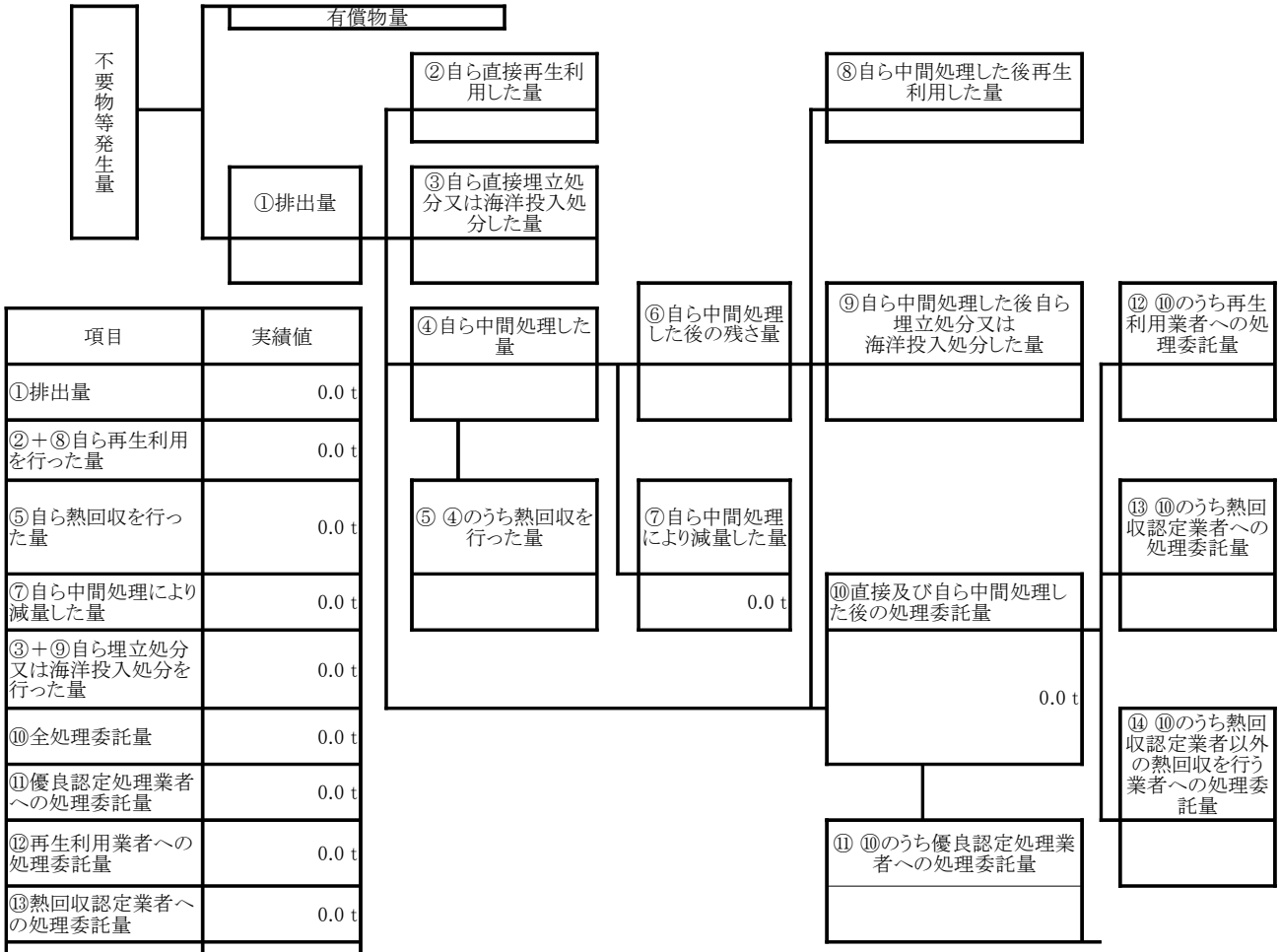

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.13

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



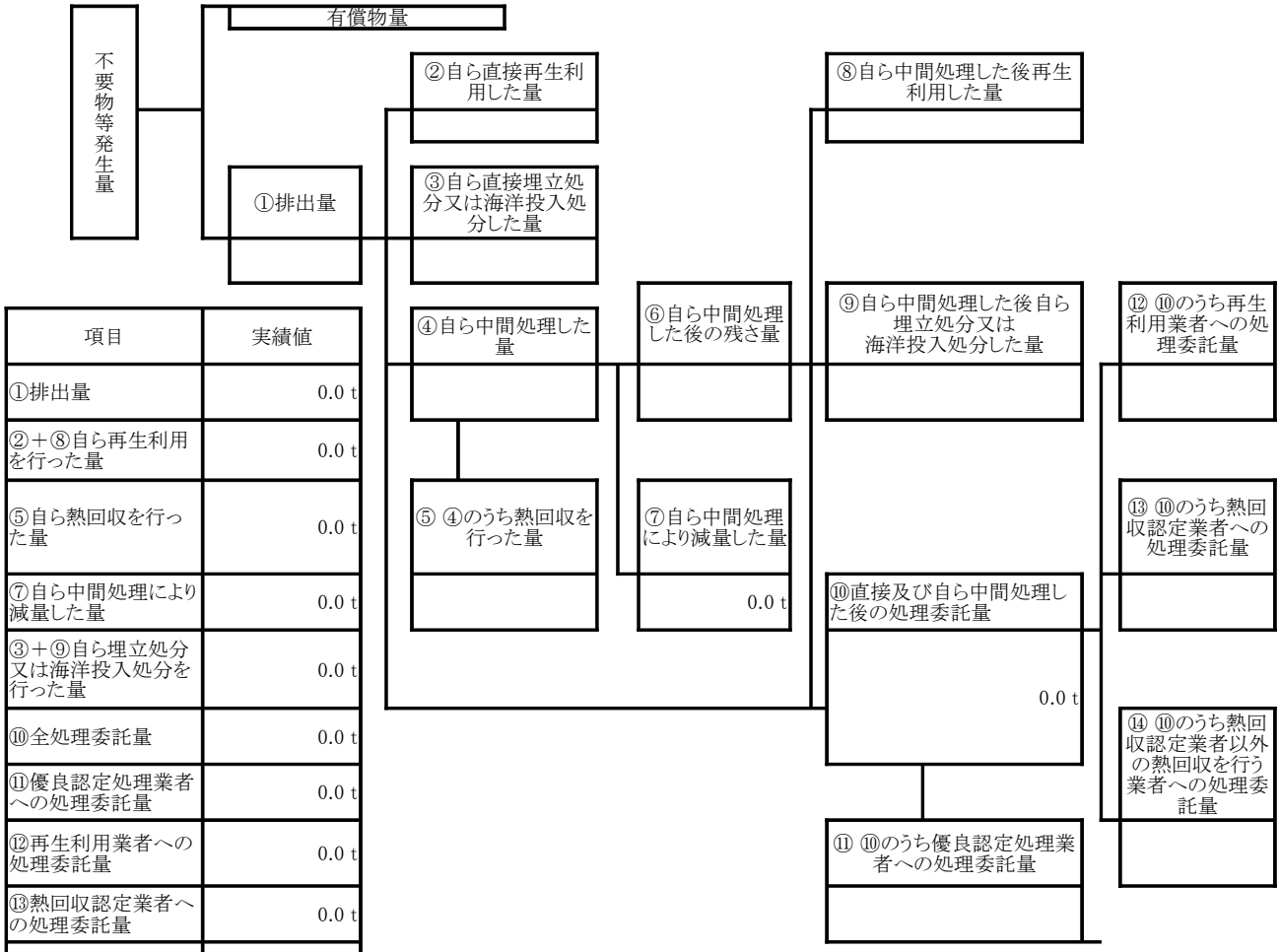

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.14

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



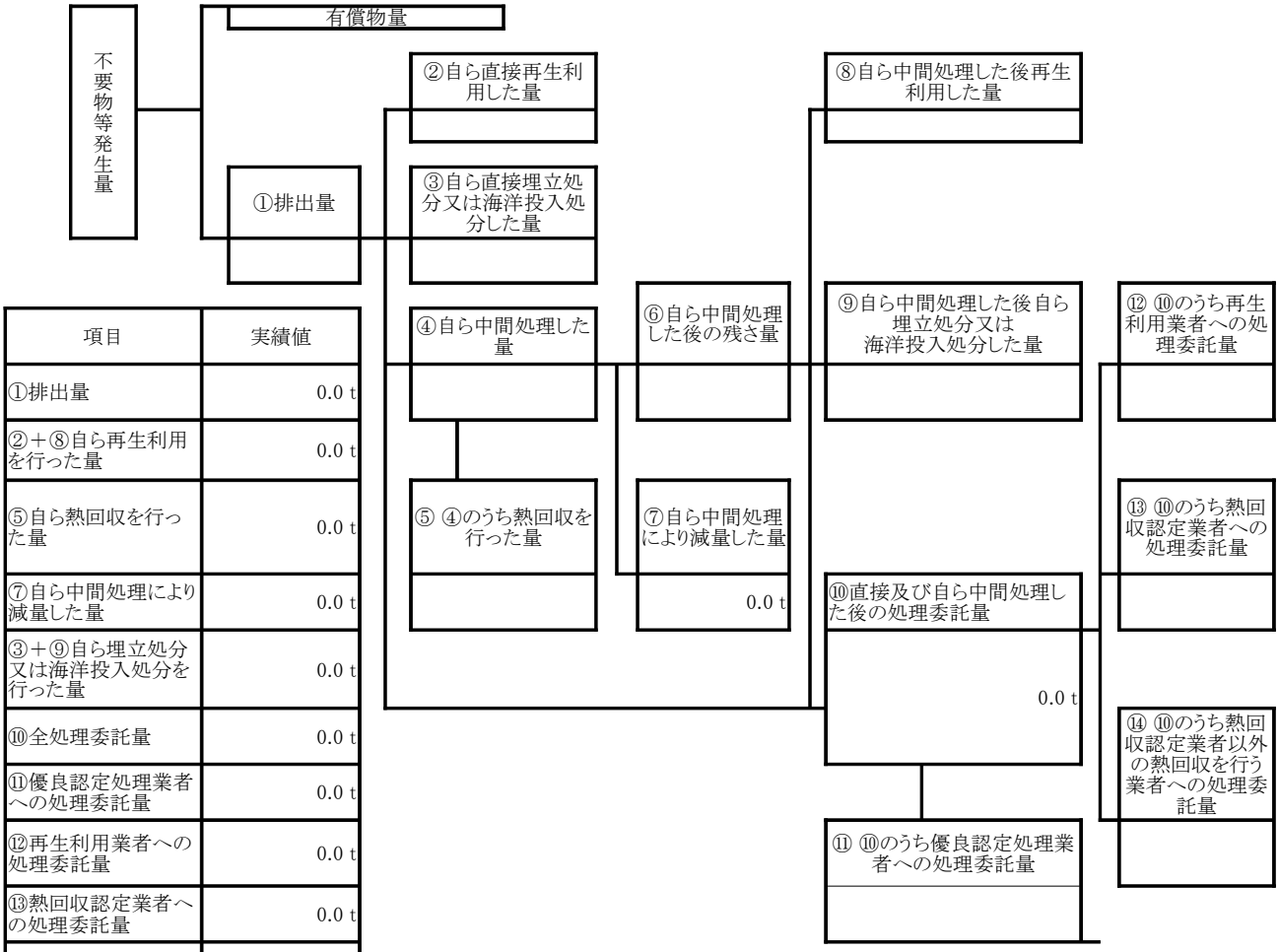

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.15

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



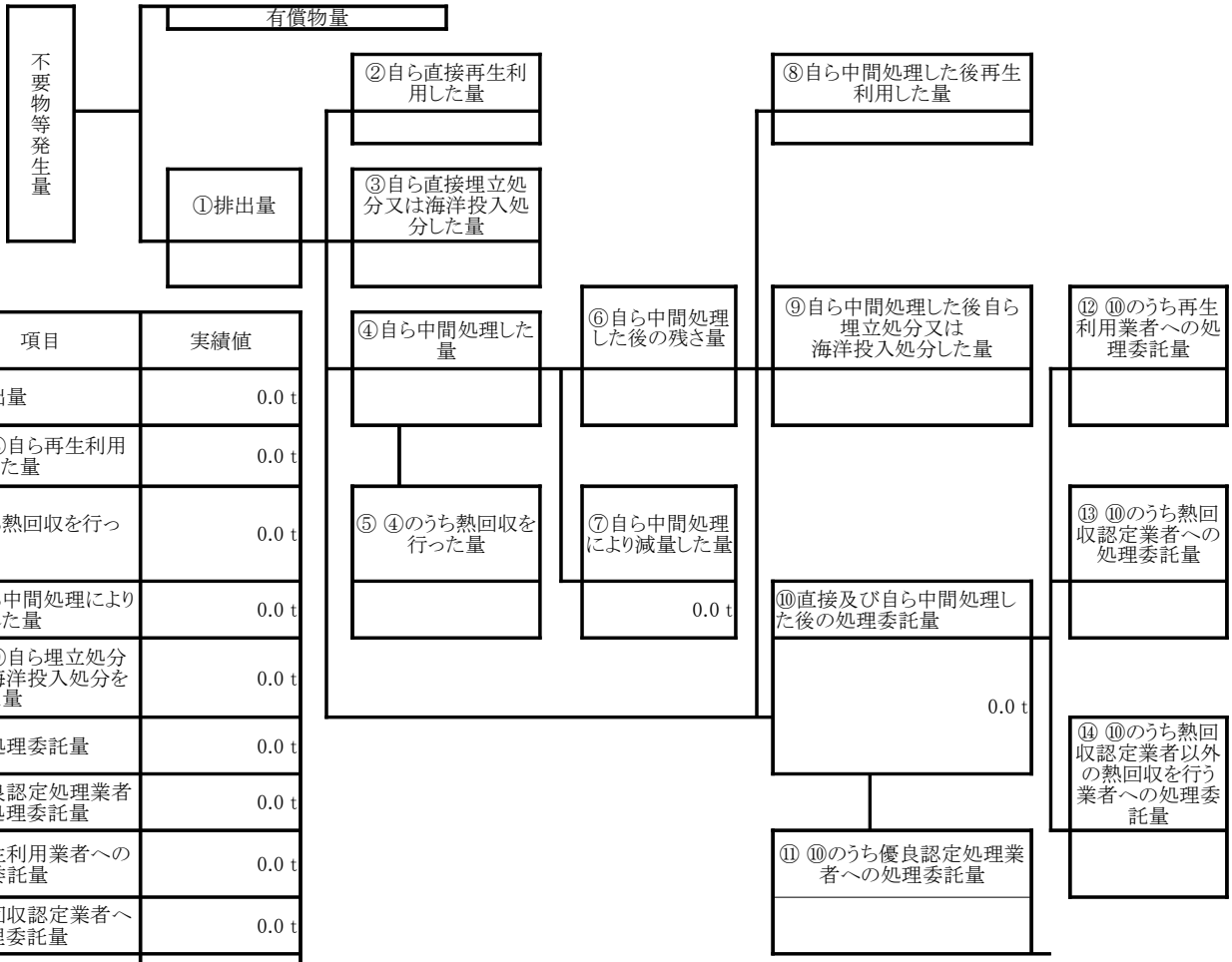

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.16

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



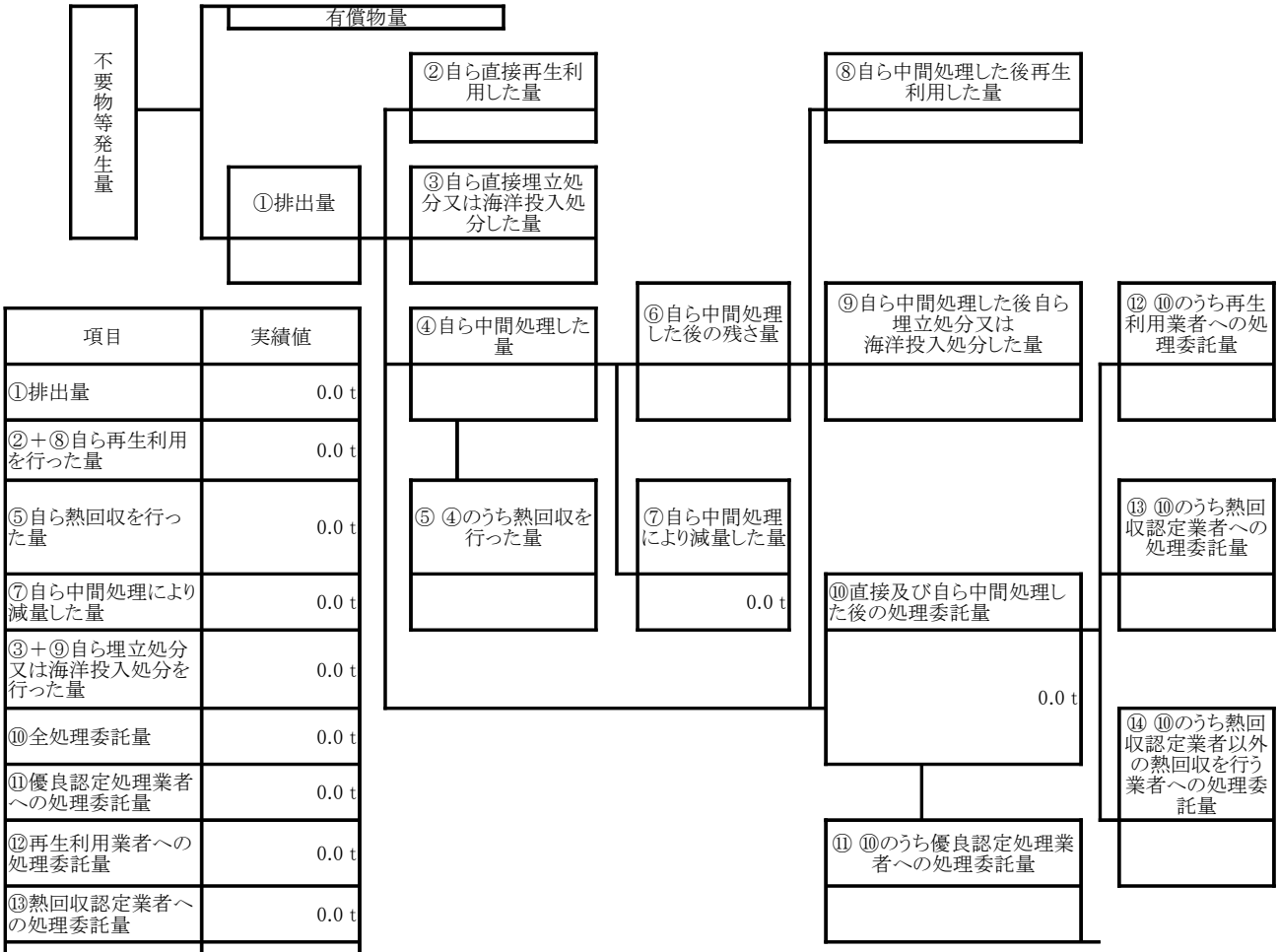

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.17

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



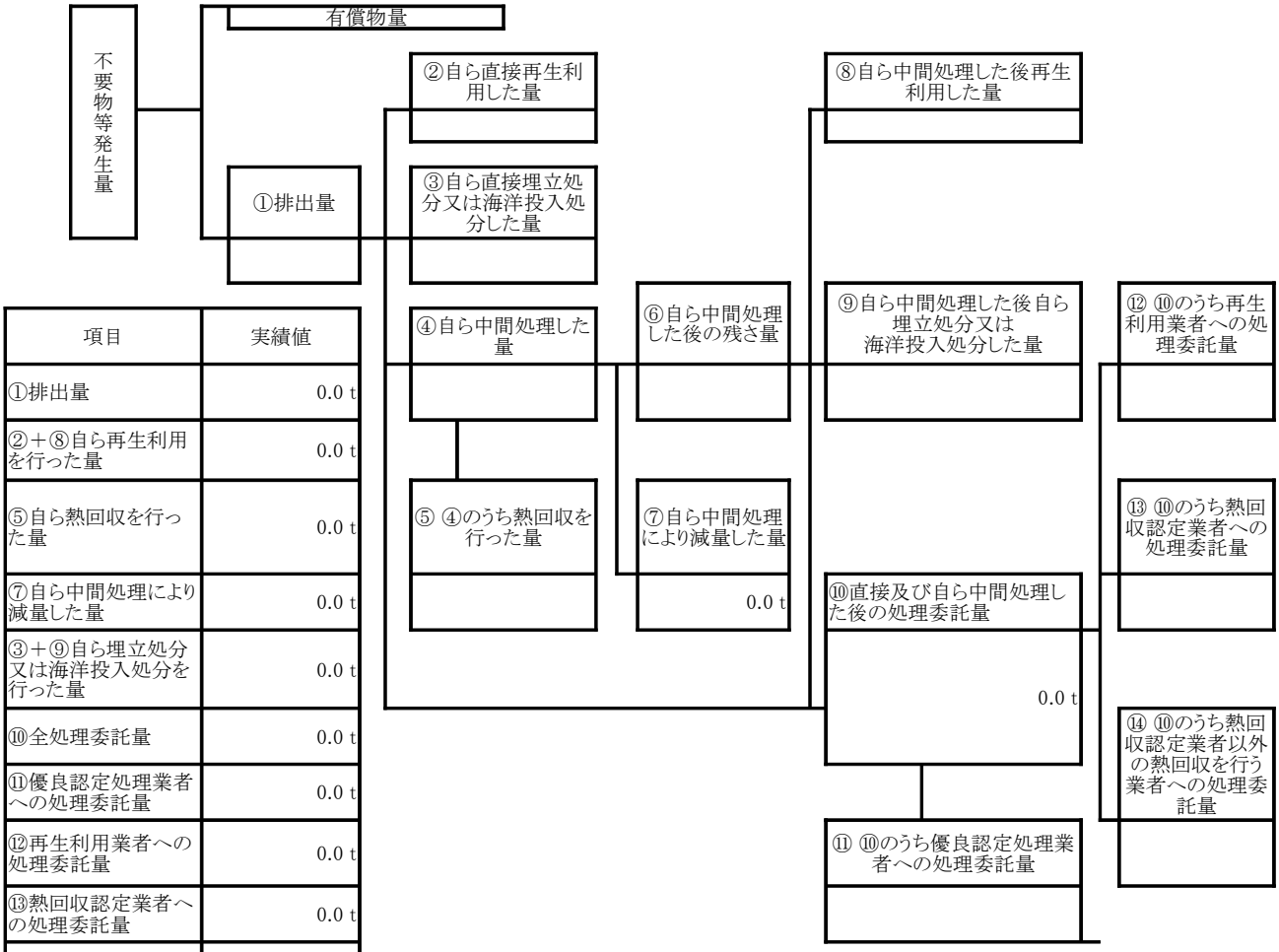

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.18

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



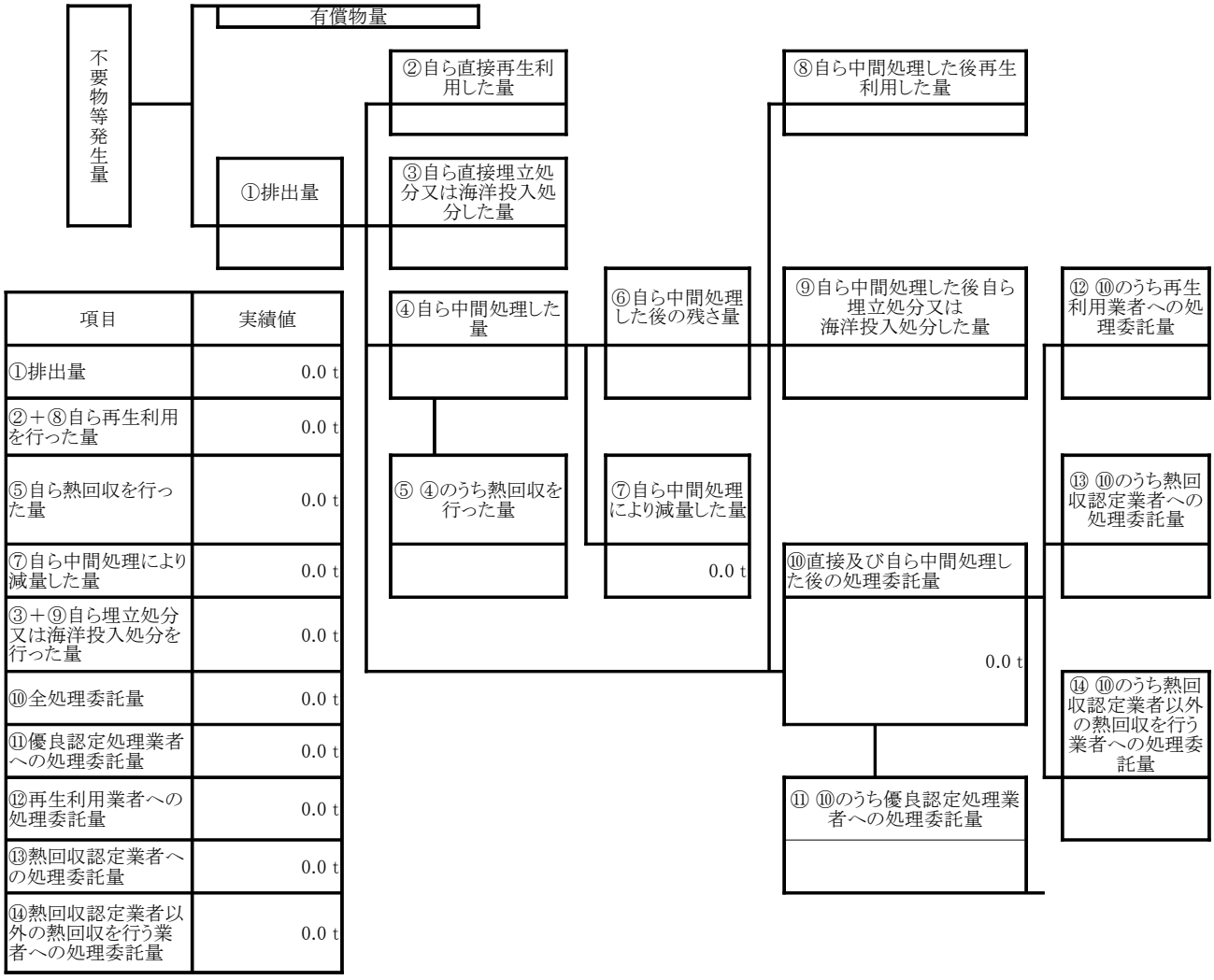

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.19

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



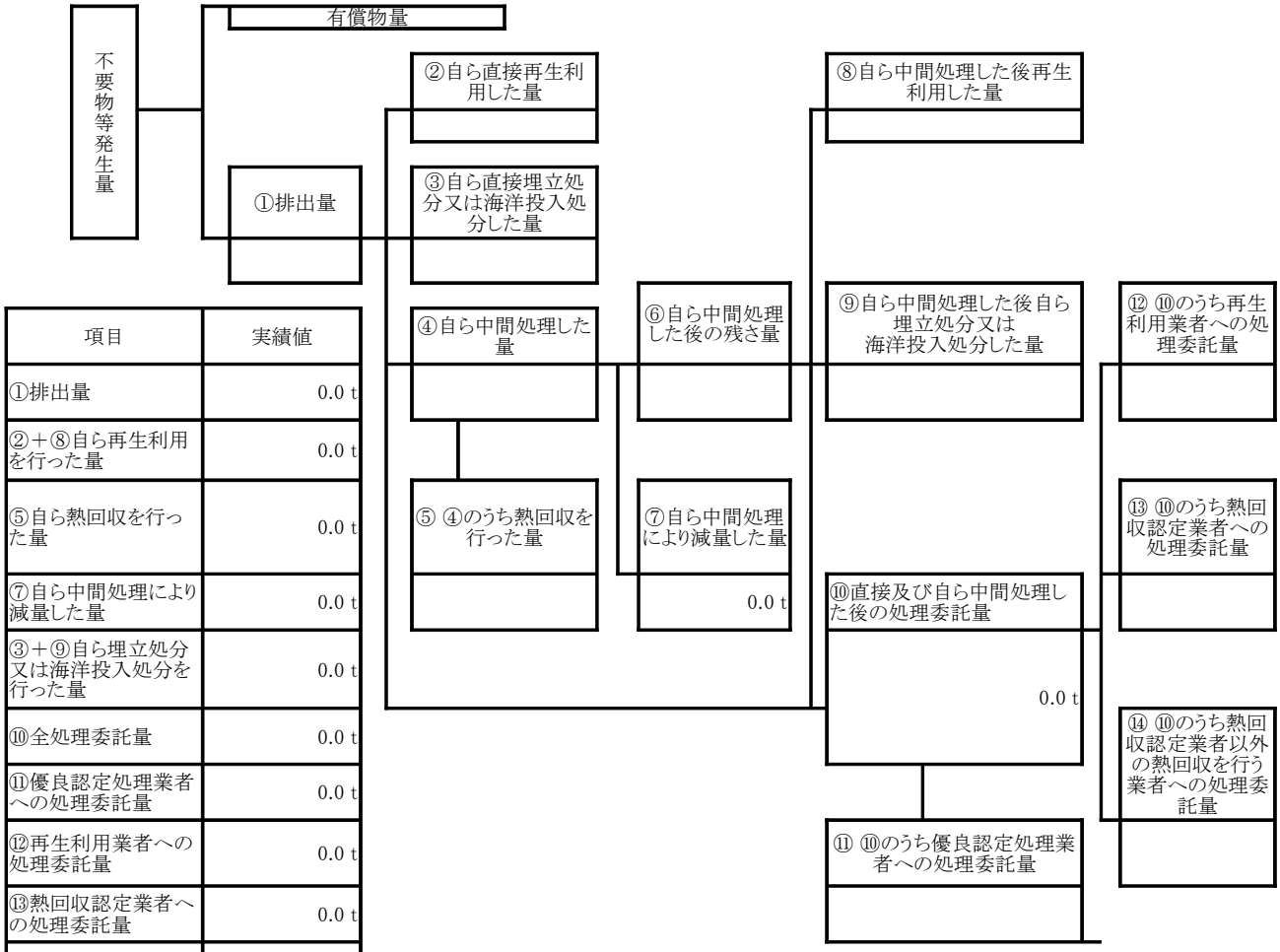

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.20

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

備考
1　翌年度の6月30日までに提出すること。
2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和　6年　6月　19日

千葉県知事　　熊谷　俊人　殿

提出者
住　所　東京都品川区南大井3-28-3
（大森プラザビル）

氏　名　株式会社淺川組　東京支店

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）　取締役支店長　石川　雅英

電話番号　03-3768-4651

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社淺川組　東京支店 |
| 事業場の所在地 | 東京都品川区南大井3-28-3　（大森プラザビル） |
| 計画期間 | 令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日 |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ①事業の種類 | 総合工事業 |
| ②事業の規模 | 千葉県内での元請完成工事高（前年実績）2,363,475千円 |
| ③従業員数 | 97人 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙-1 |

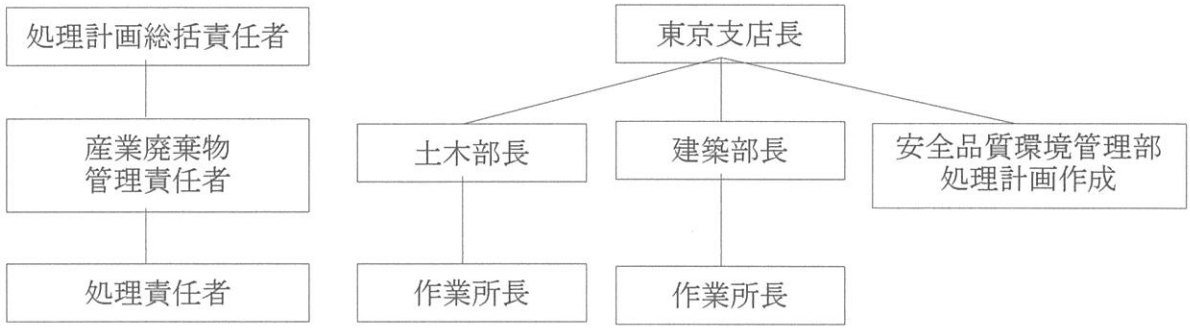
（日本工業規格　Ａ列４番）

④産業廃棄物の一連の処理工程（別紙－１）

| 作業所種類 | | 種類 | | 委託処理<br>中間処理場 | | 処分方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 基盤整備 | → | コンクリートがら | → | 破砕 | | 再生利用　路盤材 |
| | | アスファルトがら | → | 破砕 | | 再生利用　路盤材 |
| | | 金属くず | → | 破砕 | 分別 | 再生利用 |
| | | 廃プラスチック類 | → | 破砕 | 分別 | 燃料、再生原料 |
| | | がれき類 | → | 破砕 | 分別 | 再生利用　路盤材 |
| | | 木くず | → | 破砕 | 分別 | 燃料チップ、焼却 |
| 建物建設 | → | コンクリートがら | → | 破砕 | | 再生利用　路盤材 |
| | | アスファルトがら | → | 破砕 | | 再生利用　路盤材 |
| | | 金属くず | → | 破砕 | 分別 | 再生利用 |
| | | 木くず | → | 破砕 | 分別 | 燃料チップ、焼却 |
| | | 紙くず | → | 破砕 | 分別 | 再生利用、焼却 |
| | | 繊維くず | → | 破砕 | 分別 | 再生利用、焼却 |
| | | 廃プラスチック類 | → | 破砕 | 分別 | 燃料、再生原料 |
| | | 廃石膏ボード | → | 破砕、分離 | | 再生利用 |
| | | 混合廃棄物（安定型） | → | 選別、破砕 | | 再生利用 |
| | | 混合廃棄物（管理型） | → | 選別、破砕 | | 再生利用 |
| 建物解体・改修 | → | ガラス・陶磁器くず | → | 破砕、選別 | | 再生利用 |
| | | がれき類（石綿含有） | → | | | 埋立処分 |
| | | 廃プラスチック類<br>（石綿含有） | → | | | 埋立処分 |
| | | ガラス・陶磁器<br>（石綿含有） | → | | | 埋立処分 |
| 建設汚泥 | → | 汚泥 | → | 脱水 | | 再生利用 |

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

### ①現状

【前年度（令和　5　年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト |
|---|---|---|
| 排　　出　　量 | 2,973.50　t | 712.51　t |

（これまでに実施した取組）
①搬入資機材の梱包は簡略に、又、かご、コンテナを活用する
②工事現場で3Rへの取組みに、減量化を啓蒙する（ポスター他）
③搬出量の把握を実測する
④有価物、再使用、再利用可能品を分別する
⑤加工済みの資材を使用することで現場加工を減らす

### ②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト |
|---|---|---|
| 排　　出　　量 | 1,500.00　t | 360.00　t |

（今後実施する予定の取組）
①関係者の「搬出の抑制」意識を向上させる活動を行う
　○いままでの取組みについての現状、成果等を広報する
　○各作業所で新たな取組みや実施中の充実化を図る
②排出量抑制に分別意識の向上効果が有効との認識を高める

## 産業廃棄物の分別に関する事項

### ①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
①種類　特定建設資材、廃ボード、段ボール、金属くず
②取組　保管容器の個別化、個別保管容器のイラスト等での表示

### ②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
①種類　廃プラスチック類
②取組　保管容器の小型化等で分別容器設置場所の確保

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="2">【前年度（令和　5　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>コンクリート片</td><td>廃アスファルト</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った<br>産業廃棄物の量</td><td>－　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="2">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>コンクリート片</td><td>廃アスファルト</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う<br>産業廃棄物の量</td><td>－　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="2">【前年度（令和　5　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>コンクリート片</td><td>廃アスファルト</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った<br>産業廃棄物の量</td><td>－　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減<br>量した産業廃棄物の量</td><td>－　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="2">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>コンクリート片</td><td>廃アスファルト</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う<br>産業廃棄物の量</td><td>－　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減<br>量する産業廃棄物の量</td><td>－　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和　5　年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | －　t | －　t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | －　t | －　t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和　5　年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | | コンクリート片 | 廃アスファルト |
|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | | 2,973.50　t | 712.51　t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 87.26　t | －　t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 2,973.50　t | 712.51　t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | －　t | －　t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | －　t | －　t |

（これまでに実施した取組）
①優良に認定処理業者への委託　②搬出量の実測計量へ協力依頼
③再生処理実施業者の処理委託　④電子マニフェスト採用業者への委託

<table>
<tr><td></td><td>②計画</td><td>【目標】
<table>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>コンクリート片</td><td>廃アスファルト</td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>1,500.00　t</td><td>360.00　t</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>45.00　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>1,500.00　t</td><td>360.00　t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>－　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>－　t</td><td>－　t</td></tr>
</table>
（今後実施する予定の取組）<br>①これまでに実施した取組の継続<br>②これまで実施中の取組実績の向上を図る<br>③処理を委託する処理業者との意見交換を行い排出に反映させる</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td></td></tr>
</table>

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | レンガ破片など | ガラス陶磁器等くず | 廃プラスチック類 | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 |
| | | 排　出　量 | 1,091.71 t | 19.25 t | 11.73 t | 0.11 t | 77.00 t | 0.60 t | 2,486.28 t | 139.08 t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | レンガ破片など | ガラス陶磁器等くず | 廃プラスチック類 | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 |
| | | 排　出　量 | 550.00 t | 10.00 t | 6.00 t | 0.05 t | 40.00 t | 0.30 t | 1,250.00 t | 70.00 t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | レンガ破片など | ガラス陶磁器等くず | 廃プラスチック類 | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | レンガ破片など | ガラス陶磁器等くず | 廃プラスチック類 | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | レンガ破片など | ガラス陶磁器等くず | 廃プラスチック類 | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | レンガ破片など | ガラス陶磁器等くず | 廃プラスチック類 | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の種類 | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t |

| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | レンガ破片など | ガラス陶磁器等くず | 廃プラスチック類 | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | レンガ破片など | ガラス陶磁器等くず | 廃プラスチック類 | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | |

| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | レンガ破片など | ガラス陶磁器等くず | 廃プラスチック類 | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | |
| | 全処理委託量 | 1,091.71 t | 19.25 t | 11.73 t | 0.11 t | 77.00 t | 0.60 t | 2,486.28 t | 139.08 t | |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 43.96 t | 14.25 t | 11.73 t | 0.11 t | 0.00 t | 0.60 t | 2,134.67 t | 139.08 t | |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 1,091.71 t | 19.25 t | 11.73 t | 0.11 t | 77.00 t | 0.60 t | 2,486.28 t | 139.08 t | |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | レンガ破片など | ガラス陶磁器等くず | 廃プラスチック類 | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | |
| | 全処理委託量 | 550.00 t | 10.00 t | 6.00 t | 0.05 t | 40.00 t | 0.30 t | 1,250.00 t | 70.00 t | |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 22.00 t | 7.00 t | 6.00 t | 0.05 t | 0.00 t | 0.30 t | 1,000.00 t | 70.00 t | |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 550.00 t | 10.00 t | 6.00 t | 0.05 t | 40.00 t | 0.30 t | 1,250.00 t | 70.00 t | |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | － t | |

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 石綿含有産業廃棄物 | 蛍光灯・ランプ（水銀製品） | | | | | | |
| | | 排　出　量 | 95.06 t | 0.08 t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 石綿含有産業廃棄物 | 蛍光灯・ランプ（水銀製品） | | | | | | |
| | | 排　出　量 | 50.00 t | 0.04 t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 石綿含有産業廃棄物 | 蛍光灯・ランプ（水銀製品） | | | | | | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | － t | － t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 石綿含有産業廃棄物 | 蛍光灯・ランプ（水銀製品） | | | | | | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | － t | － t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 石綿含有産業廃棄物 | 蛍光灯・ランプ（水銀製品） | | | | | | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | － t | － t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | － t | － t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 石綿含有産業廃棄物 | 蛍光灯・ランプ（水銀製品） | | | | | | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の種類 | － t | － t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | － t | － t | t | t | t | t | t | t |

| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 石綿含有産業廃棄物 | 蛍光灯・ランプ（水銀製品） | | | | | | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | － t | － t | t | t | t | t | t | t | |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 石綿含有産業廃棄物 | 蛍光灯・ランプ（水銀製品） | | | | | | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | － t | － t | t | t | t | t | t | t | |

| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 石綿含有産業廃棄物 | 蛍光灯・ランプ（水銀製品） | | | | | | | |
| | 全処理委託量 | 95.06 t | 0.08 t | t | t | t | t | t | t | |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 88.06 t | 0.03 t | t | t | t | t | t | t | |
| | 再生利用業者への処理委託量 | － t | － t | t | t | t | t | t | t | |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | － t | － t | t | t | t | t | t | t | |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | － t | － t | t | t | t | t | t | t | |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 石綿含有産業廃棄物 | 蛍光灯・ランプ（水銀製品） | | | | | | | |
| | 全処理委託量 | 50.00 t | 0.04 t | t | t | t | t | t | t | |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 45.00 t | 0.02 t | t | t | t | t | t | t | |
| | 再生利用業者への処理委託量 | － t | － t | t | t | t | t | t | t | |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | － t | － t | t | t | t | t | t | t | |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | － t | － t | t | t | t | t | t | t | |

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。

2　当該年度の6月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6年 6月 19日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者

住 所　東京都品川区南大井3-28-3(大森プラザビル)

氏 名　株式会社淺川組 東京支店

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）　取締役支店長 石川 雅英

電話番号　03-3768-4651

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社淺川組 東京支店 |
| 事業場の所在地 | 東京都品川区南大井3-28-3（大森プラザビル） |
| 事業の種類 | 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日 |

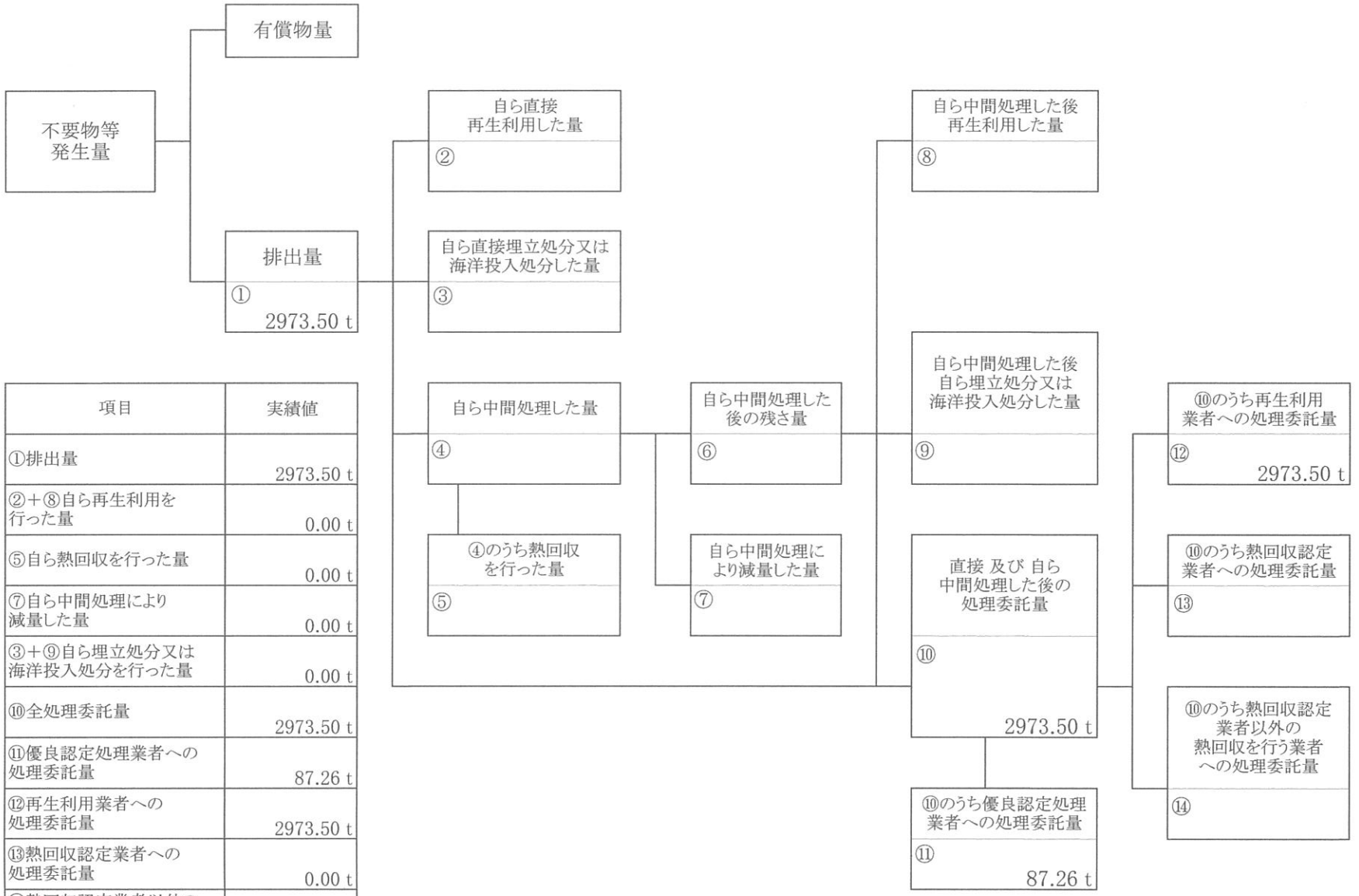
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 4818.50 t | 全処理委託量 | 4818.50 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 205.00 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 4808.50 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格 A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　コンクリート破片　）

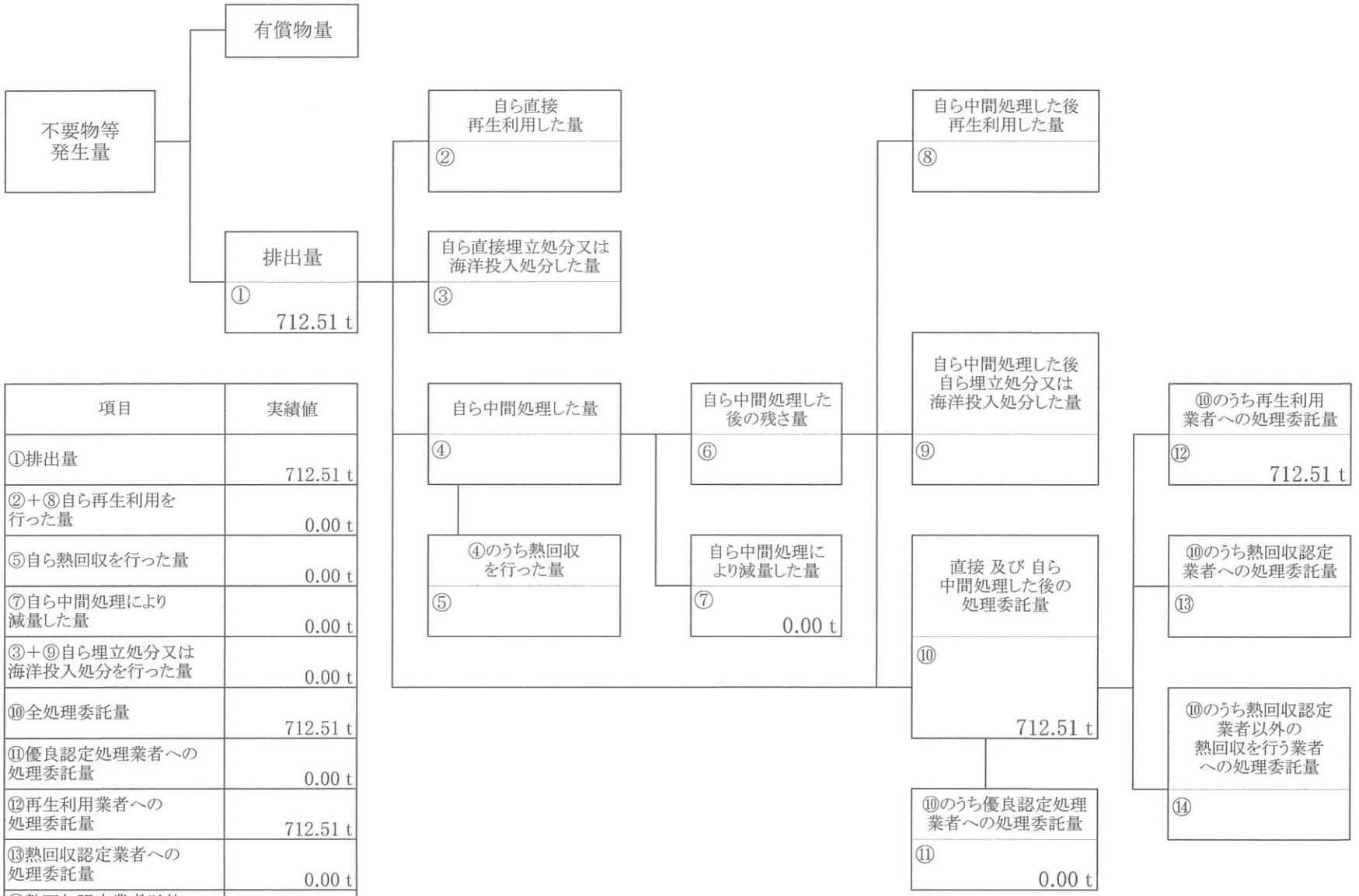



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2973.50 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 2973.50 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 87.26 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2973.50 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　アスファルト・コンクリート破片　）

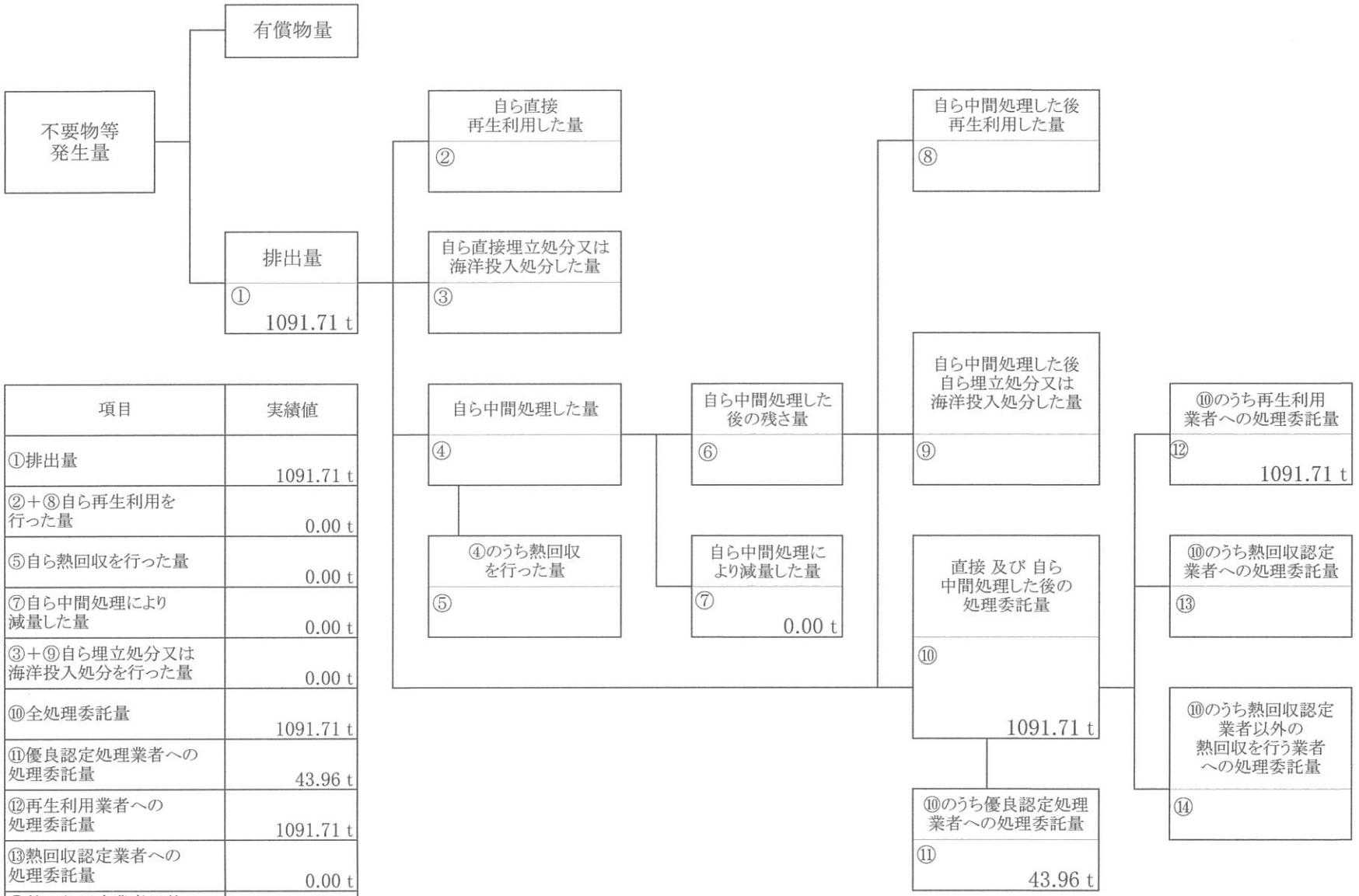



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 712.51 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 712.51 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 712.51 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　レンガ破片など　）

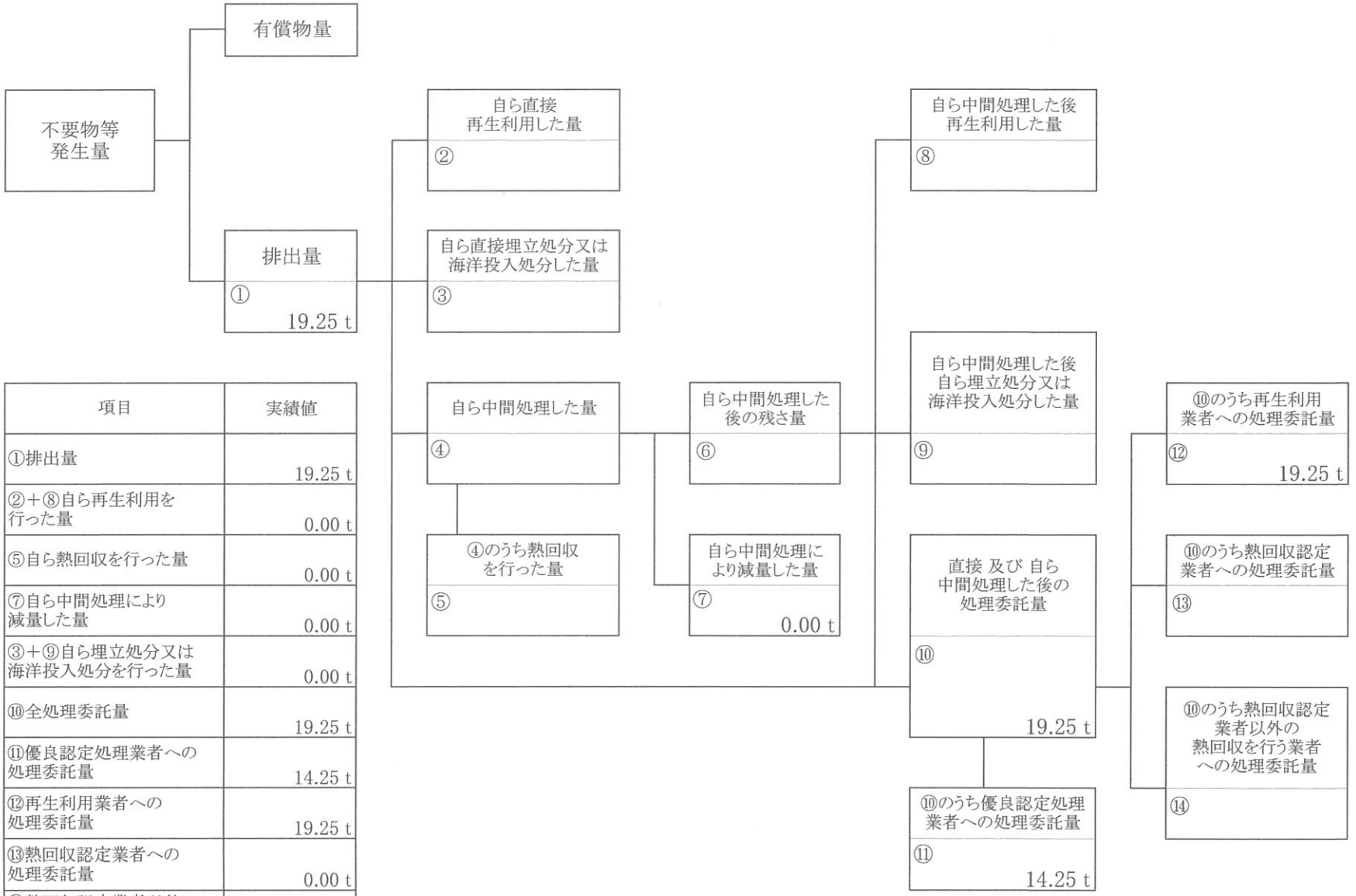



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1091.71 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 1091.71 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 43.96 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1091.71 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　ガラス・陶磁器くず　）

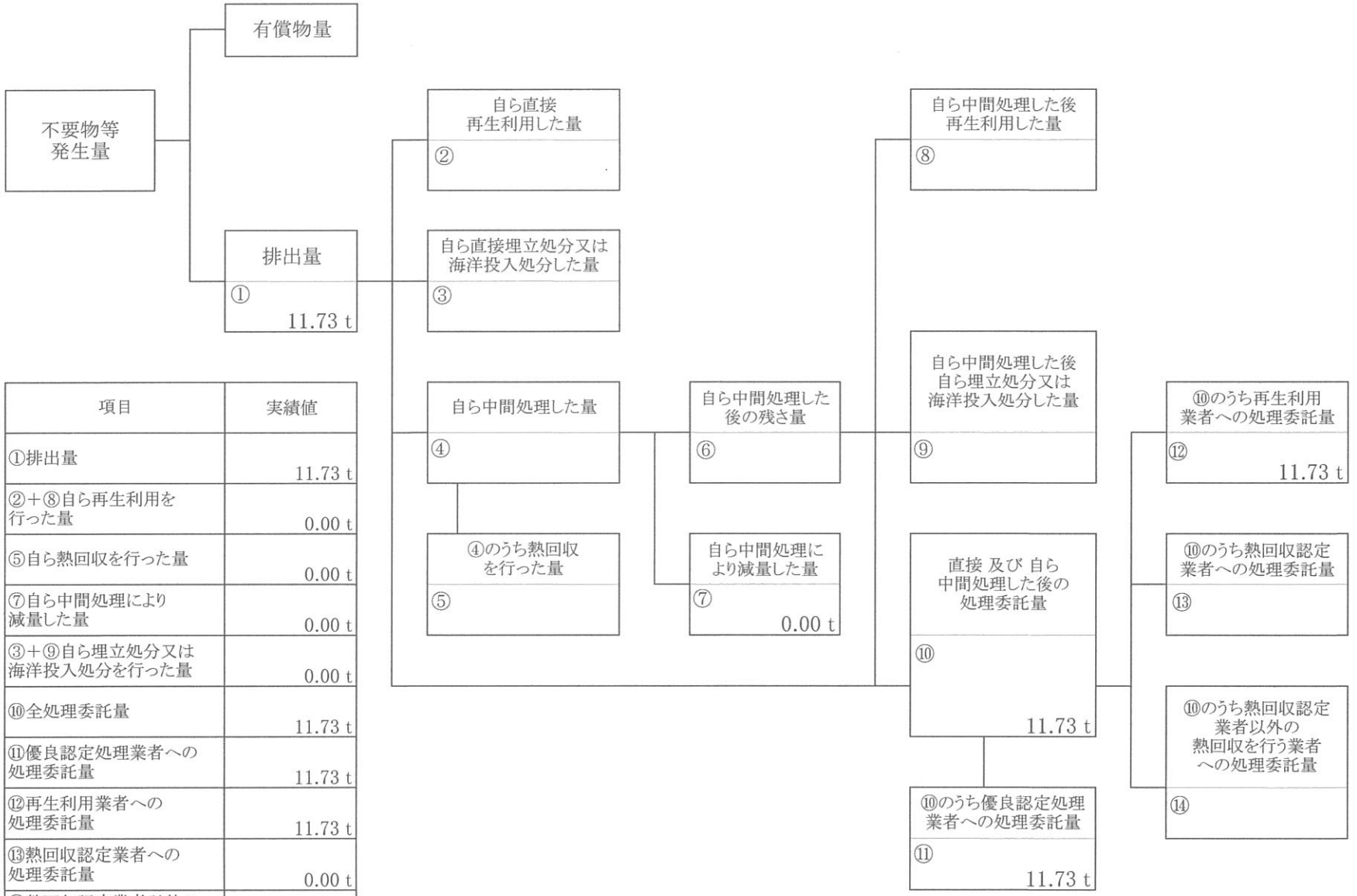



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 19.25 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 19.25 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 14.25 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 19.25 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　　廃プラスチック類　　）

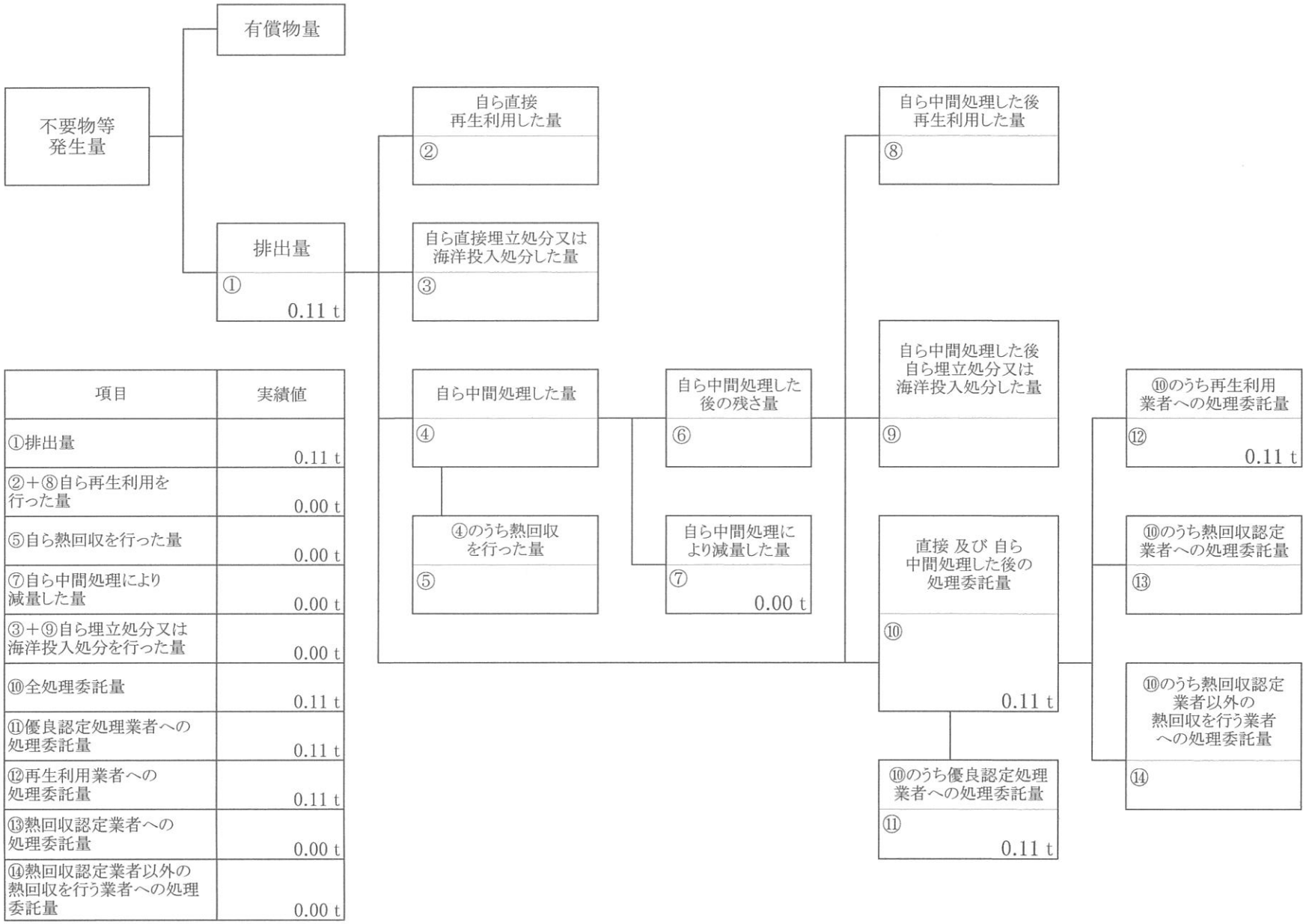



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 11.73 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 11.73 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 11.73 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 11.73 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　金属くず　）

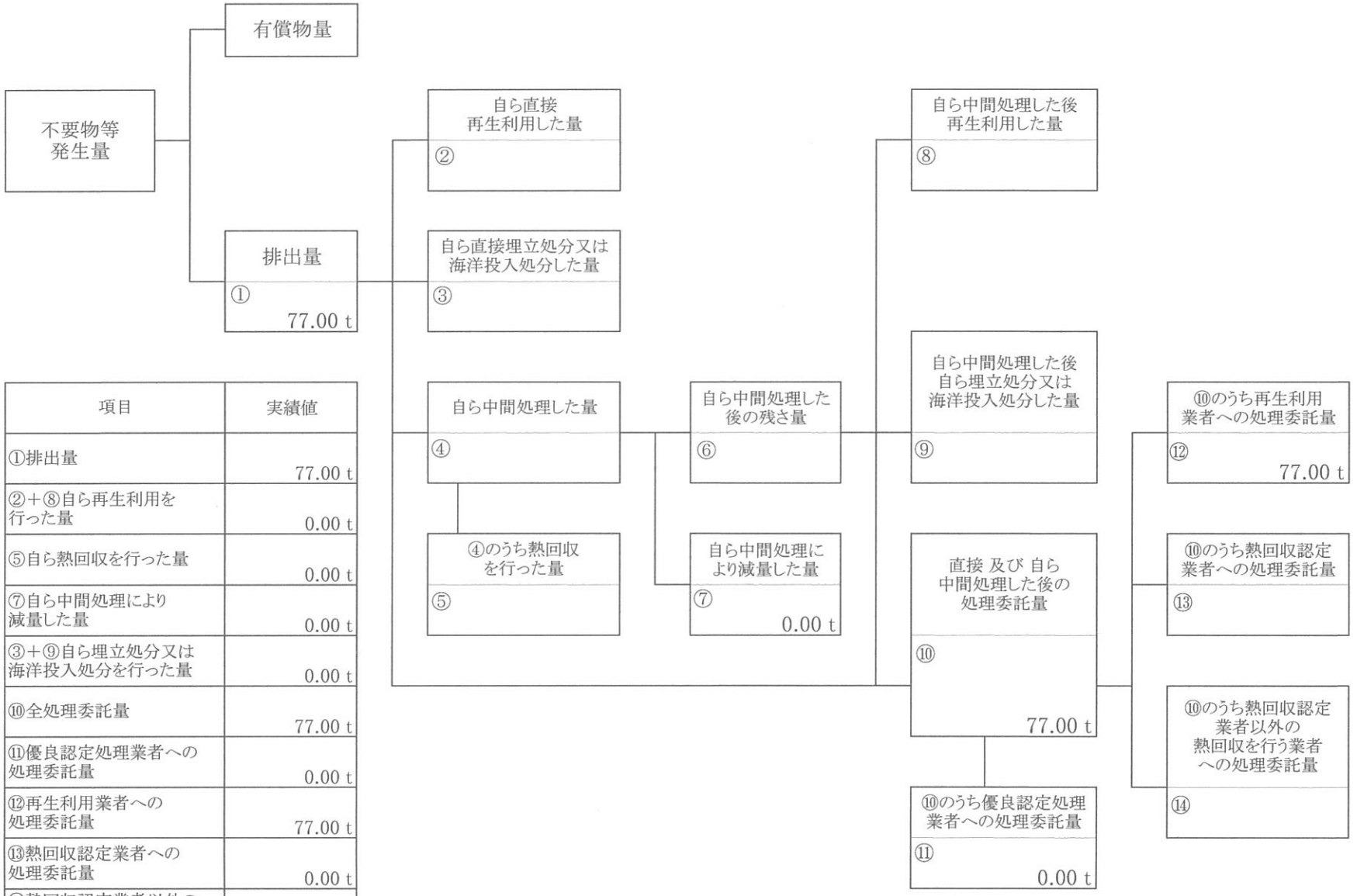



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.11 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.11 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.11 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.11 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　汚泥　）

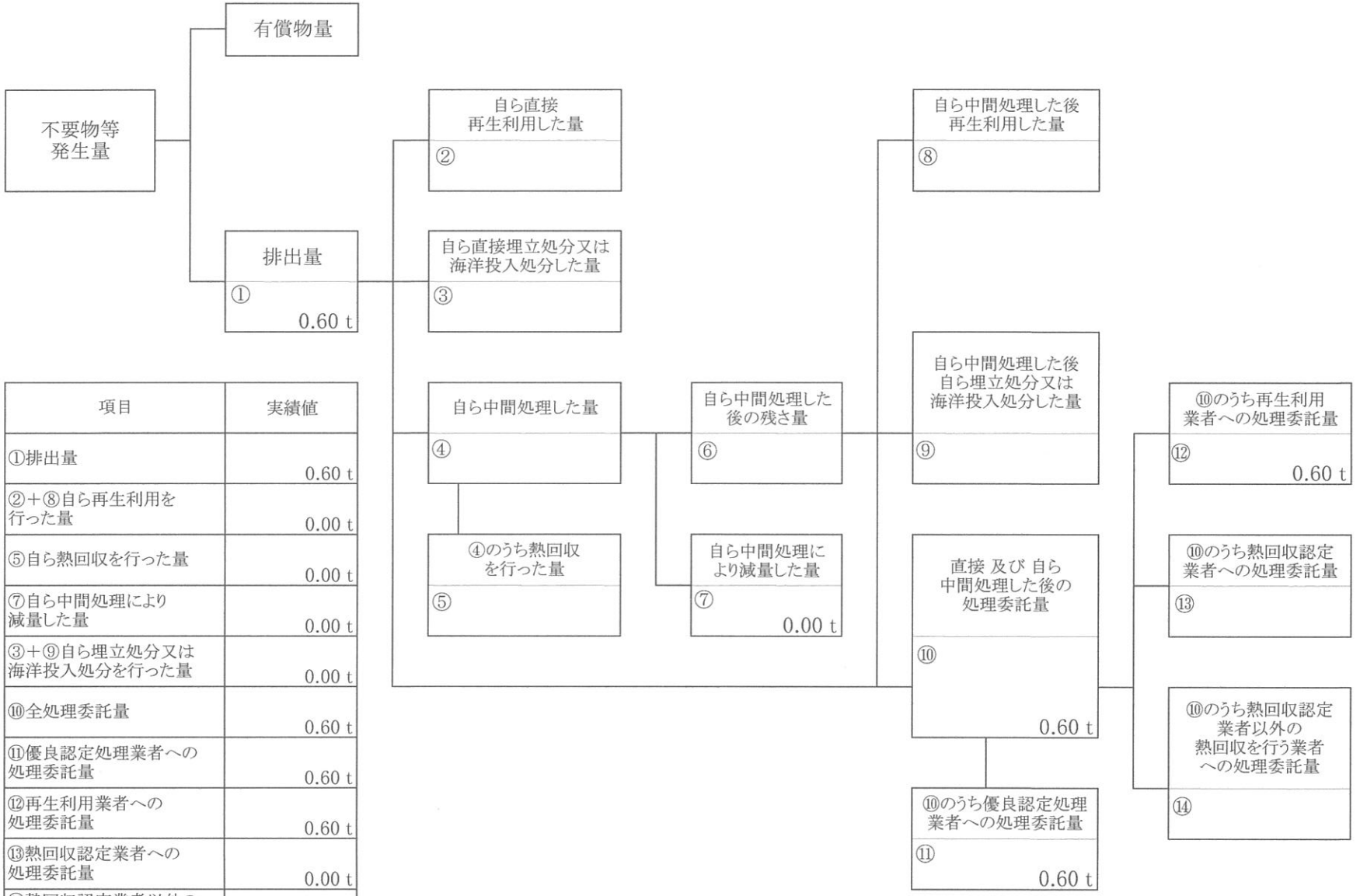



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 77.00 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 77.00 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 77.00 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　紙くず　）

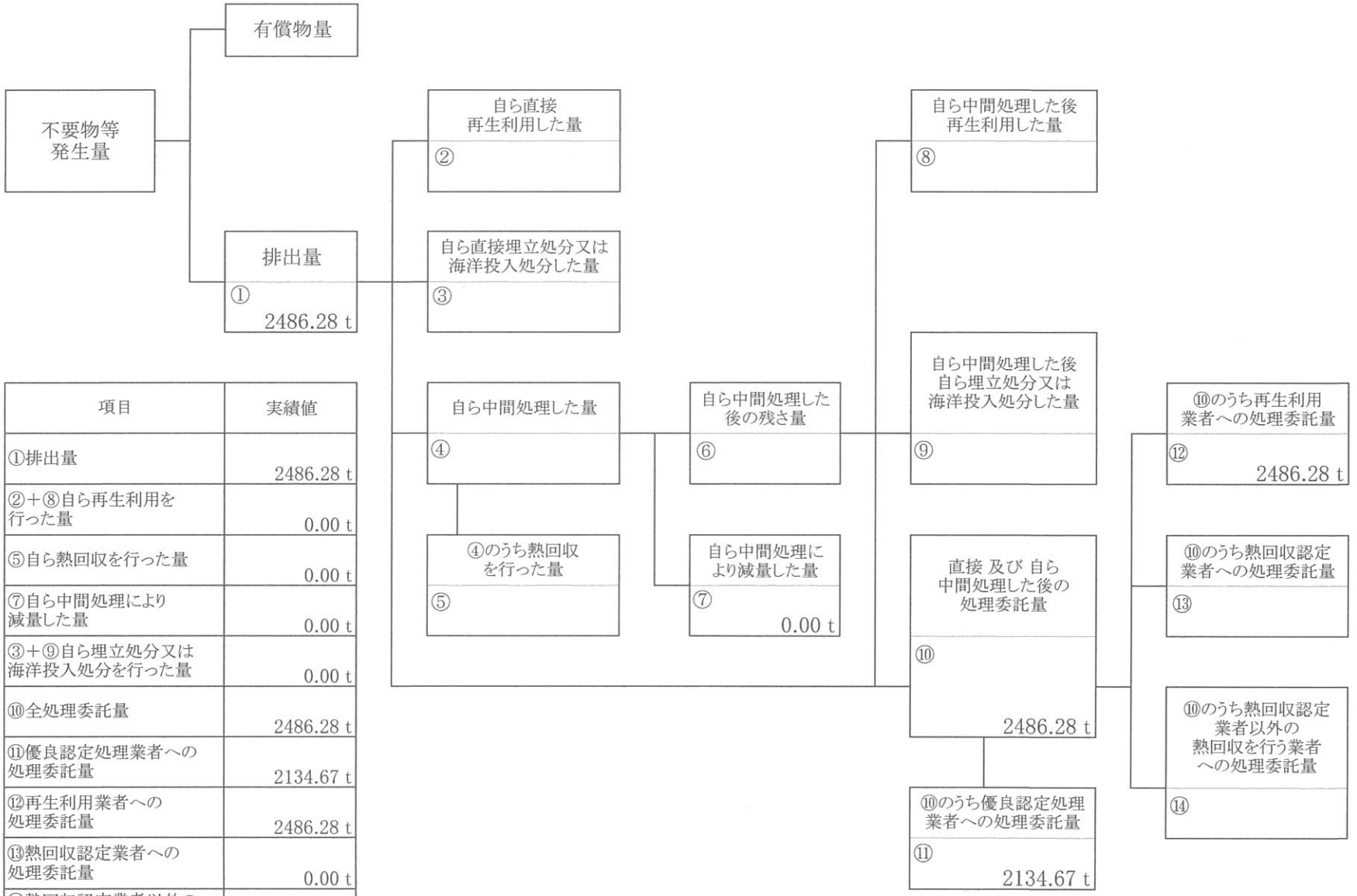



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.60 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.60 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.60 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.60 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　木くず　）

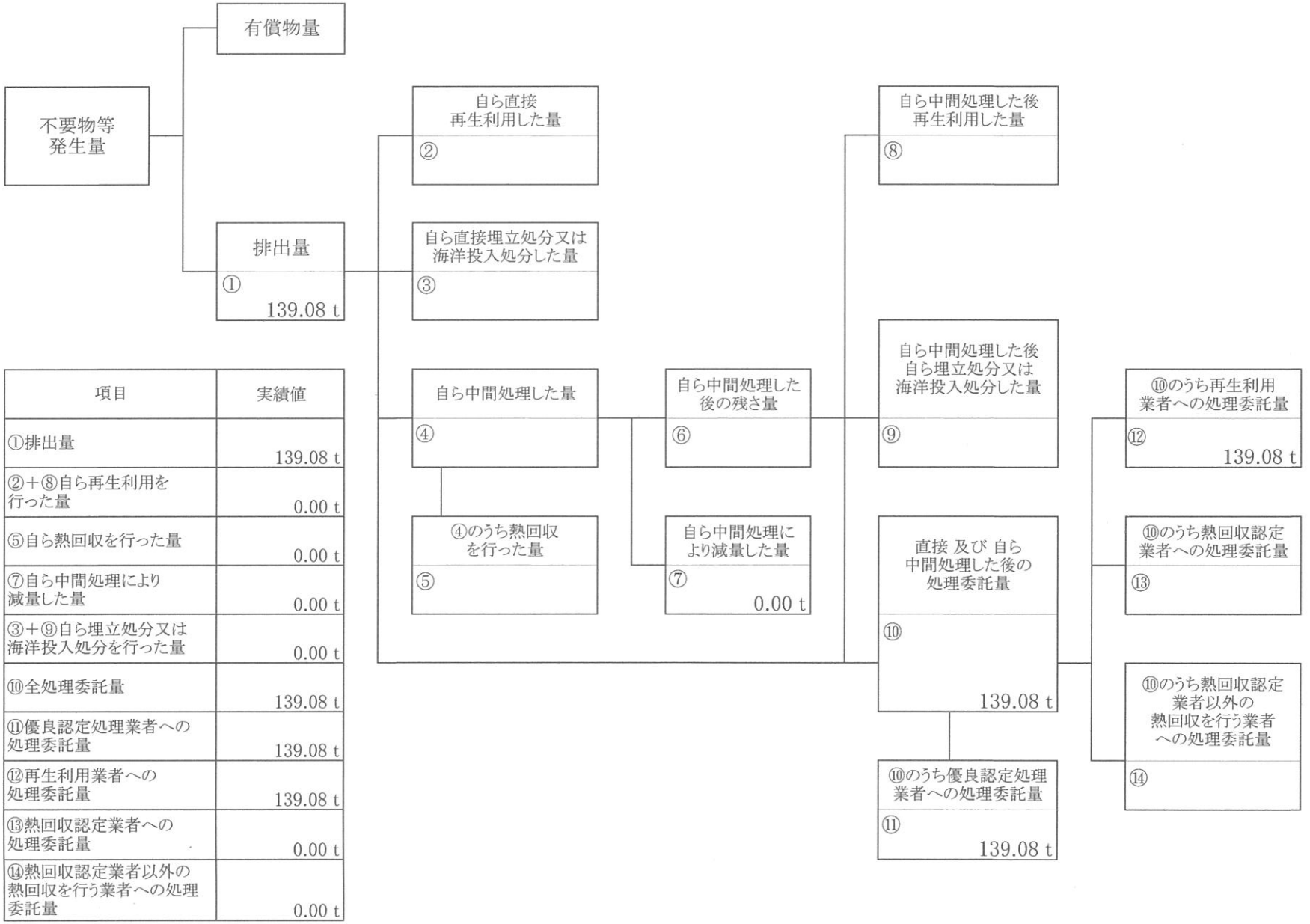



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2486.28 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 2486.28 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 2134.67 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2486.28 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　建設混合廃棄物　）

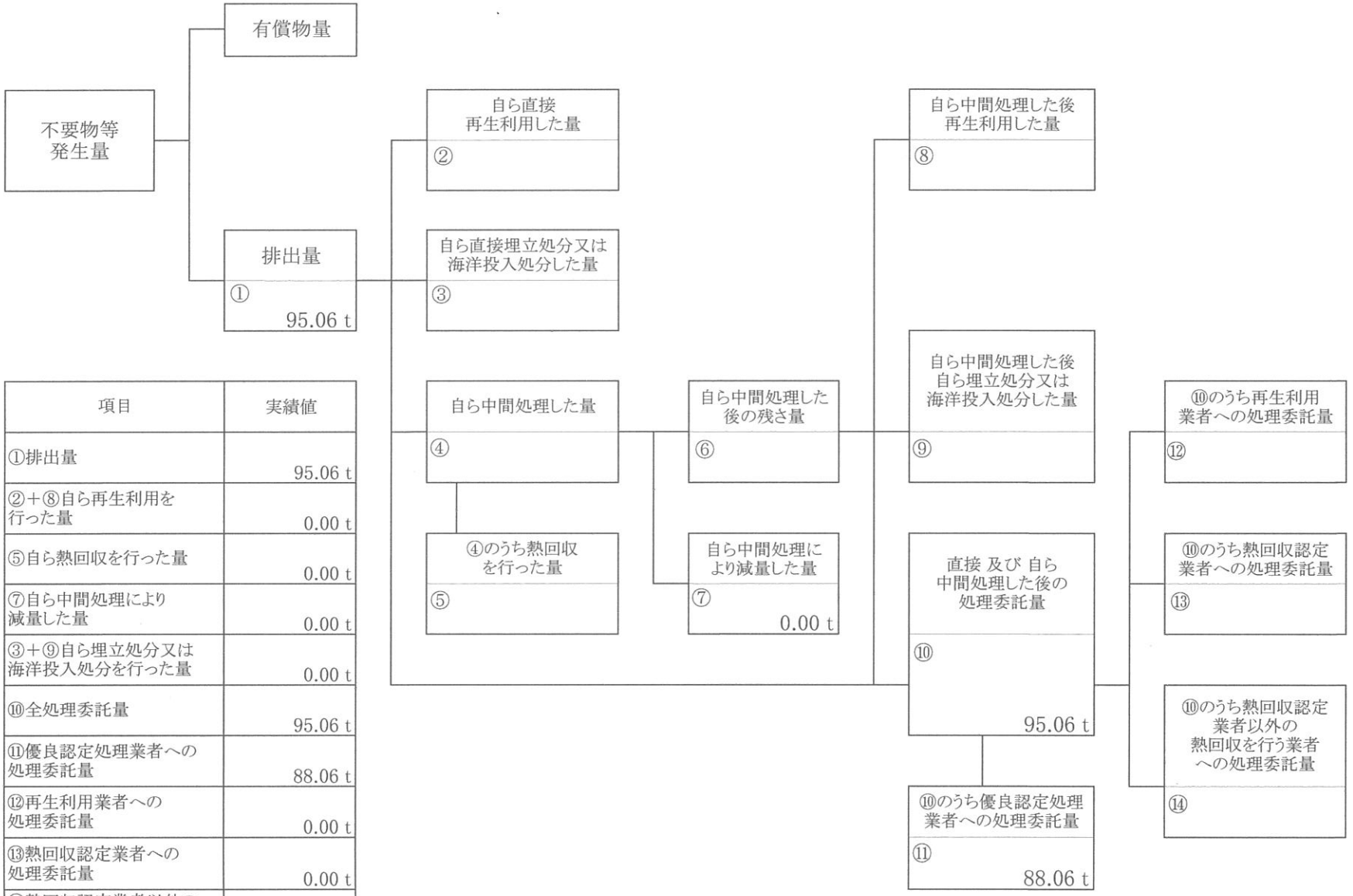



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 139.08 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 139.08 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 139.08 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 139.08 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　石綿含有産業廃棄物　）

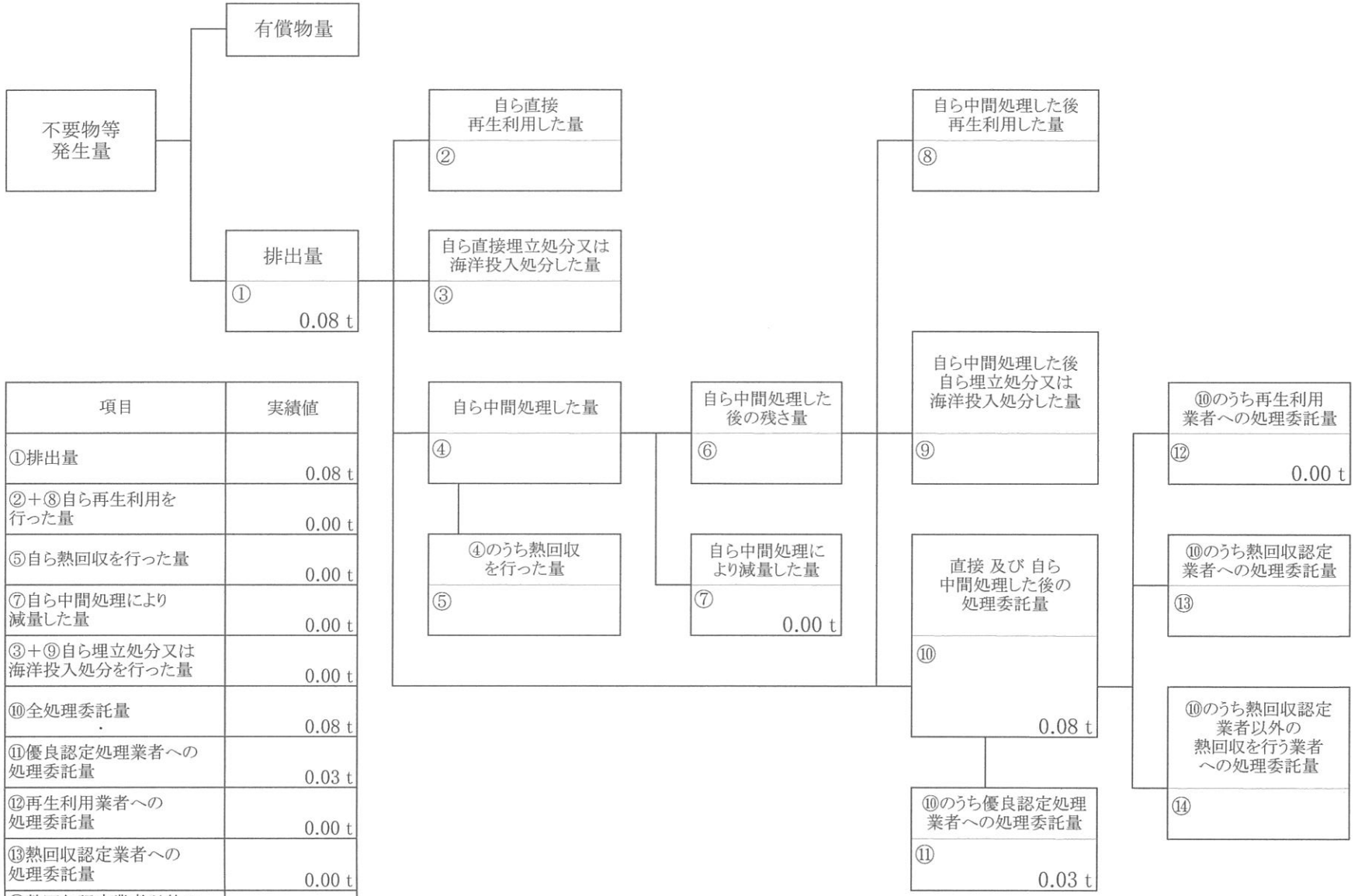



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 95.06 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 95.06 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 88.06 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　　廃蛍光ランプ類　　）

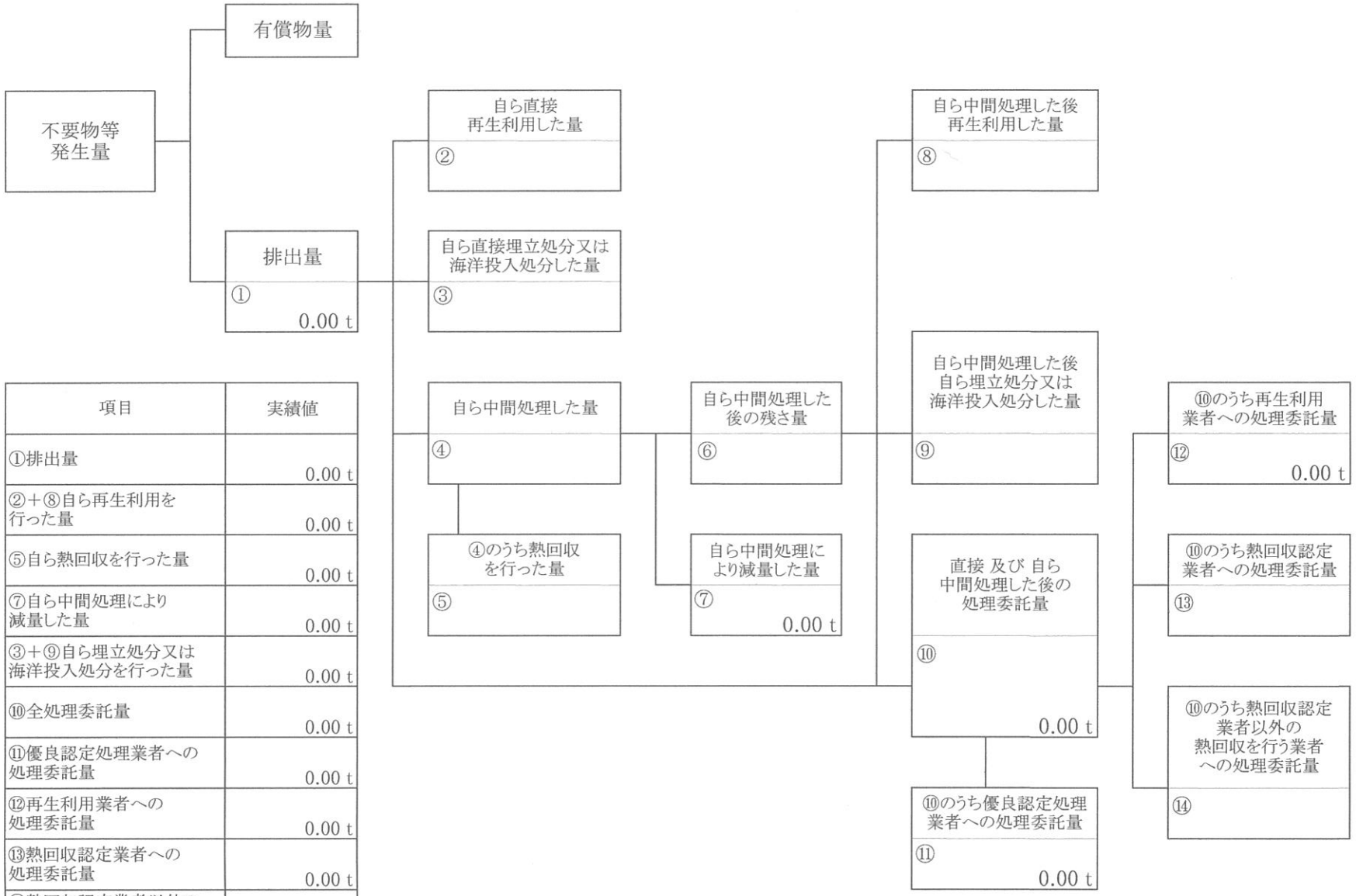



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.08 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.08 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.03 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　　廃油　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.00 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.00 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月24日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　108-0023

住　所　東京都港区芝浦2丁目15-6　オアーゼ芝浦MJビル

法人名　株式会社　淺沼組　東京本店

代表者　中村 大作

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　[redacted]

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社　淺沼組　東京本店 |
| 事業場の所在地 | 東京都港区芝浦２丁目１５番６号 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　から　令和7年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 大分類：　建設業　中分類：　総合工事業 |
| ②事業の規模 | １，８２７百万円 |
| ③従業員数 | 30名 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | がれき類（コンクリート塊）→再生処理業社に委託して、再生砕石として再資源化<br>木くず･廃プラ→再生処理業社に委託して（合材用、燃料用）として再資源化<br>混合廃棄物→再生処理業社に委託して、混廃は品目別に分別して源材料、燃料チップ等に再資源化<br>汚泥→凝集固化（委託）→再生材として再利用再利用 |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

（管理体制図）　本店長（廃棄物処理統括責任者）
　　｜－品質環境部
環境責任者（部門責任者）
　　｜
作業所環境責任者－作業所安全衛生協議会

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表による | |
| | 排出量 | ０ｔ | ｔ |
| | （これまでに実施した取組）<br>・分別の徹底<br>・簡易梱包、実寸作成 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表による | |
| | 排出量 | ｔ | ｔ |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>金属くす・紙くず・木くず・廃プラ・混合等に分別 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>引き続き取り組みを継続する |

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表による</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表による</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表による</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表による</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表による</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表による</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表による</td><td></td></tr>
<tr><td>全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表による</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考
１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。
２　当該年度の６月30日までに提出すること。
３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
７　※欄は記入しないこと。

# 別添１ 処理工程図

・解体工事　がれき類（コンクリート塊）→再生処理業社に委託して、再生砕石として再資源化
・木くず・廃プラ→再生処理業社に委託して（合材用、燃料用）として再資源化
・新築工事　各品目毎、混合廃棄物→再生処理業社に委託して、混廃は品目別に分別して源材料、燃料チップ等に再資源化

・汚泥→凝集固化（委託）→再生材として再利用再利用
・金属くず→破砕（委託）→再生原材料
・がれき類→破砕（委託）→再生原材料

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 61.60 t | 6.13 t | 1.20 t | 4.69 t | 16.96 t | 1.00 t | 4.05 t | 1,085.02 t | 143.48 t | 95.46 t | 25.09 t | 5.92 t | 0.70 t | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 52.37 t | 5.21 t | 1.02 t | 3.99 t | 14.42 t | 0.85 t | 3.44 t | 922.27 t | 121.96 t | 81.14 t | 21.33 t | 5.03 t | 0.60 t | | | | | |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 61.60 t | 6.13 t | 1.20 t | 4.69 t | 16.96 t | 1.00 t | 4.05 t | 1,085.02 t | 143.48 t | 95.46 t | 25.09 t | 5.92 t | 0.70 t | | | | | |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t | 6.13 t | 1.20 t | 4.69 t | 16.96 t | 1.00 t | 4.05 t | 805.02 t | 1.48 t | 95.46 t | 25.09 t | 5.92 t | 0.70 t | | | | | |
| 再生利用業者への処理委託量 | 61.60 t | 6.13 t | 1.20 t | 4.69 t | 16.96 t | 1.00 t | 4.05 t | 1,085.02 t | 143.48 t | 95.46 t | 25.09 t | 0.00 t | 0.70 t | | | | | |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 52.37 t | 5.21 t | 1.02 t | 3.99 t | 14.42 t | 0.85 t | 3.44 t | 922.27 t | 121.96 t | 81.14 t | 21.33 t | 5.03 t | 0.60 t | | | | | |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t | 5.21 t | 1.02 t | 3.99 t | 14.42 t | 0.85 t | 3.44 t | 684.27 t | 1.26 t | 81.14 t | 21.33 t | 5.03 t | 0.60 t | | | | | |
| 再生利用業者への処理委託量 | 52.37 t | 5.21 t | 1.02 t | 3.99 t | 14.42 t | 0.85 t | 3.44 t | 922.27 t | 121.96 t | 81.14 t | 21.33 t | 0.00 t | 0.60 t | | | | | |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月25日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒110-0014

住　所　東京都台東区北上野２丁目８番７号

氏　名　株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング
建設事業部　事業部長　　伊東　高士

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　03-5246-4163

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング　建設事業部 |
| 事業場の所在地 | 東京都台東区北上野２丁目８番７号 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①　事業の種類 | D06－総合工事業 |
| ②　事業の規模 | 元請け完成工事高　32億5千万円（前年度実績） |
| ③　従業員数 | ３０人（建設事業部員） |
| ④　産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別添１　処理工程図のとおり |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）
別添２　管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず |
|---|---|---|
| 排出量 | 12.4 t | 21.4 t |

（これまでに実施した取組）
別添３

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず |
|---|---|---|
| 排出量 | 11.2 t | 19.3 t |

（今後実施する予定の取組）
別添３

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
別添３

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
別添３

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | 廃プラスチック類 | 木くず |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>別添３ | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | 廃プラスチック類 | 木くず |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>別添３ | | |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | 廃プラスチック類 | 木くず |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>別添３ | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | 廃プラスチック類 | 木くず |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>別添３ | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 廃プラスチック類 | 木くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

別添３

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

別添３

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 廃プラスチック類 | 木くず |
|---|---|---|
| 全処理委託量＿ | 12.4 t | 21.4 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 8.6 t | 21.4 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 12.4 t | 21.4 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

別添３

<table>
<tr><td></td><td>②計画</td><td colspan="4">【目標】</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="2">産業廃棄物の種類＿</td><td>廃プラスチック類</td><td>木くず</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="2">全処理委託量＿</td><td>11.2 t</td><td>19.3 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td></td><td>7.7 t</td><td>19.3 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>再生利用業者への処理委託量</td><td></td><td>11.2 t</td><td>19.3 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）<br>別添３</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

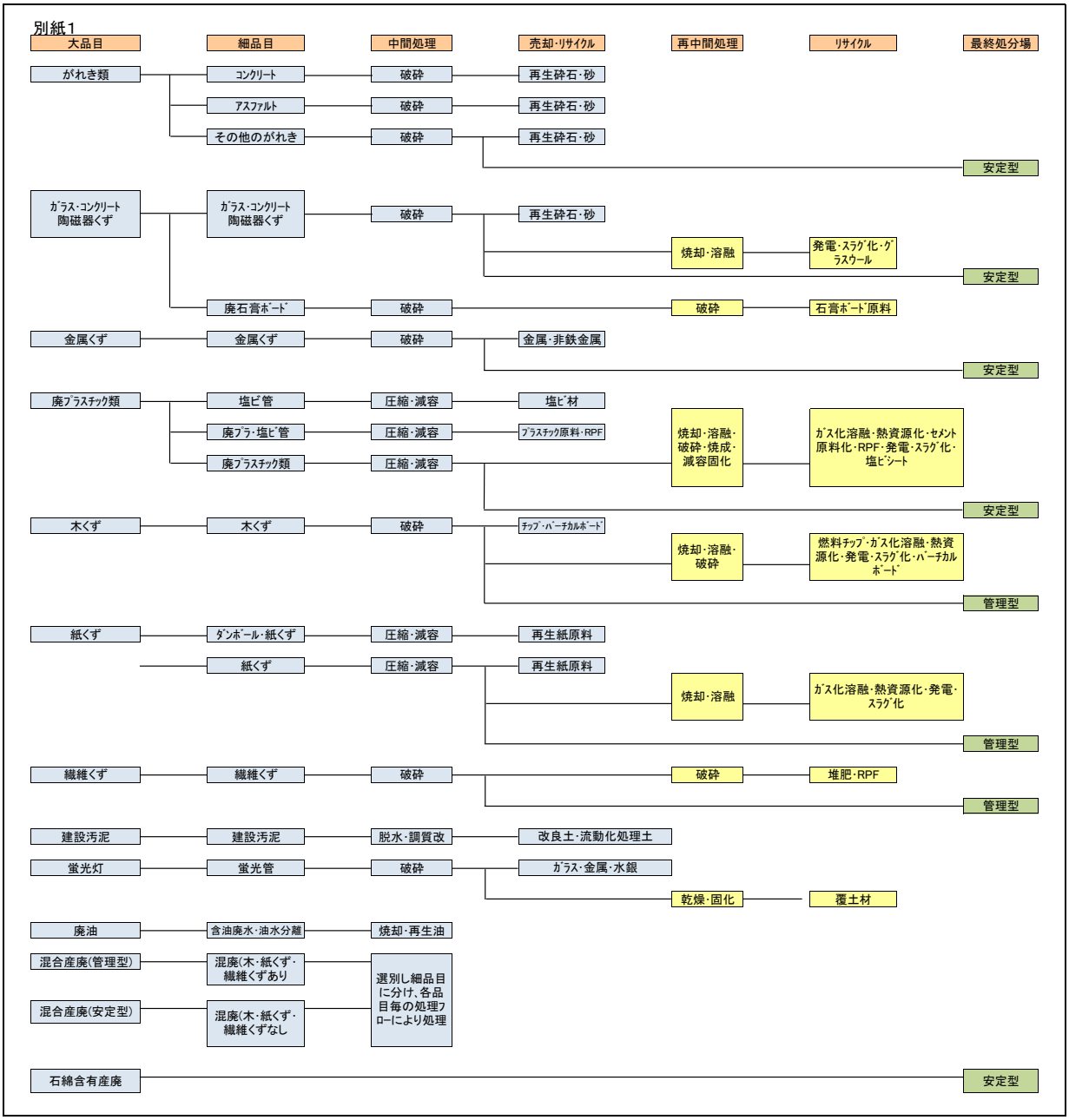
７　※欄は記入しないこと。

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト | 建設混合廃棄物 | | | | | |
| | | 排　出　量 | 2804 t | 484 t | 31.9 t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト | 建設混合廃棄物 | | | | | |
| | | 排　出　量 | 2523 t | 435 t | 28.8 t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト | 建設混合廃棄物 | | | | | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト | 建設混合廃棄物 | | | | | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト | 建設混合廃棄物 | | | | | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト | 建設混合廃棄物 | | | | | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト | 建設混合廃棄物 | | | | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト | 建設混合廃棄物 | | | | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト | 建設混合廃棄物 | | | | | |
| | 全処理委託量 | 2804 t | 484 t | 31.9 t | t | t | t | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1230 t | 0 t | 28.9 t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 2804 t | 484 t | 31.9 t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリート片 | 廃アスファルト | 建設混合廃棄物 | | | | | |
| | 全処理委託量 | 2523 t | 435 t | 28.8 t | t | t | t | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1107 t | 0 t | 26.1 t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 2523 t | 435 t | 28.8 t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

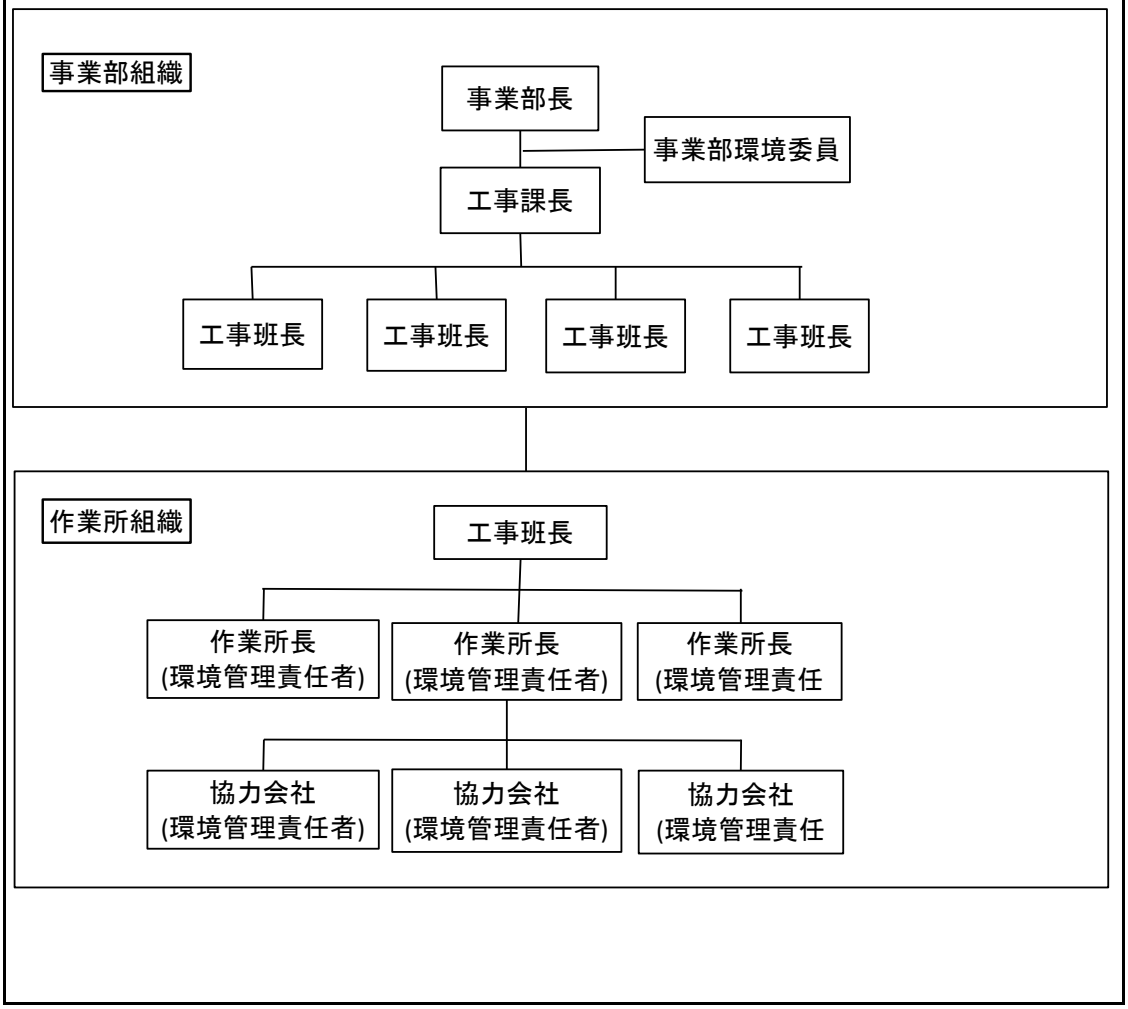
## 別添１ 処理工程図


別紙1
大品目
細品目
中間処理
売却・リサイクル
再中間処理
リサイクル
最終処分場
がれき類
ｺﾝｸﾘｰﾄ
ｱｽﾌｧﾙﾄ
その他のがれき
破砕
再生砕石・砂
安定型
ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ陶磁器くず
焼却・溶融
発電・ｽﾗｸﾞ化・ｸﾞﾗｽｳｰﾙ
廃石膏ﾎﾞｰﾄﾞ
石膏ﾎﾞｰﾄﾞ原料
金属くず
金属・非鉄金属
廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類
塩ビ管
廃ﾌﾟﾗ・塩ﾋﾞ管
塩ﾋﾞ材
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ原料・RPF
焼却・溶融・破砕・焼成・減容固化
ｶﾞｽ化溶融・熱資源化・セメント原料化・RPF・発電・ｽﾗｸﾞ化・塩ﾋﾞｼｰﾄ
木くず
ﾁｯﾌﾟ・ﾊﾞｰﾁｶﾙﾎﾞｰﾄﾞ
焼却・溶融・破砕
燃料ﾁｯﾌﾟ・ｶﾞｽ化溶融・熱資源化・発電・ｽﾗｸﾞ化・ﾊﾞｰﾁｶﾙﾎﾞｰﾄﾞ
管理型
紙くず
ﾀﾞﾝﾎﾞｰﾙ・紙くず
再生紙原料
焼却・溶融
ｶﾞｽ化溶融・熱資源化・発電・ｽﾗｸﾞ化
繊維くず
堆肥・RPF
建設汚泥
脱水・調質改
改良土・流動化処理土
蛍光灯
蛍光管
ｶﾞﾗｽ・金属・水銀
乾燥・固化
覆土材
廃油
含油廃水・油水分離
焼却・再生油
混合産廃(管理型)
混廃(木・紙くず・繊維くずあり
混合産廃(安定型)
混廃(木・紙くず・繊維くずなし
選別し細品目に分け、各品目毎の処理ﾌﾛｰにより処理
石綿含有産廃

## 別添２ 管理体制図

| 統括責任者 | | 建設事業部長 |
|---|---|---|
| 事業部 | 担当部署（指導） | 工事課長、工事課班長 |
| 作業所 | 責任者 | 作業所長 |
| | 担当者 | 作業所長が指名 |

管理組織



別紙3

取組みの現状（継続しての実施事項）

1．取組みの現状（継続しての実施事項）
　1）建設廃棄物の分別・リサイクル等に関する環境目標の設定
　2）産業廃棄物の処理に関する手順の策定
　3）作業所毎の法規制等チェックシートによる関係法令の遵守
　4）計画的な内部監査および環境パトロールの実施
　5）年度ごとに見直しを行い、継続的な改善を図る
　6）職長会による分別指導

2．教育
　1）社員教育
　　① 環境問題の概要
　　② 環境方針を遵守することの重要性
　　③ 各業務が実際に又は、潜在的に持つ著しい環境への影響、環境管理改善の便益
　　④ 環境方針の目的・目標を達成するための役割と責任
　　⑤ 規定された環境に関する標準、要領・手順を逸脱した場合に予想される結果
　　⑥ 廃掃法はじめ、関連法改正を含めた最新環境情報の伝達
　　※事業所全員を対象に定期的に集合教育(OFF.J.)を行う。受講できなかった者に対しては内勤者は工事課長、作業所は工事班長がO.J.Tを実施する。
　2）専門工事業者教育
　　① 作業所毎、新規入場者教育時に作業所環境目標、実施手順に係る教育を実施。
　　② 作業所へ作業員を送出す際には当社作成の環境教育資料を基に環境教育を実施。
　　③ 各種大会、講習会時に3R活動を含めた環境教育を実施。
　　④ 協力会組織の環境委員会活動により専門工事業者会員の環境意識の向上を図る。

3．産業廃棄物の排出の抑制に関する事項
　施工計画時において下記事項を検討し、実施可能な項目を採用している。
　・建設資材のプレキャスト化等による廃材発生の削減
　・搬入資機材の梱包材の削減
　・工法変更による廃材の抑制
　・資材の転用

4．産業廃棄物の分別に関する事項
　・当部の副産物処理要領書に則り、作業所において分別計画を立て実施する。
　・計画の策定に当っては、地域の産業廃棄物中間処理施設、リサイクル施設等の分別品目の受入れ条件を十分考慮する。

5．産業廃棄物の再生利用に関する事項
　・建設リサイクル法等関係法令を遵守し、作業所毎に再生資源利用（促進）計画を策定し、実施の記録を保管する。
　・グリーン購入標準、グリーン調達ガイドラインに基づく環境配慮品の採用。

6．産業廃棄物の処理に関する事項
　・廃掃法及び当社の副産物処理要領書に則り、保管基準、処理基準、委託基準を遵守する。
　特に注力する事項を下記に示す。
　1）委託契約書の作成・保管。
　2）紙マニフェストの交付および照合・保管。
　3）電子マニフェスト化を積極的に展開する。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月28日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　261-0023

住　所　千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンD棟２２階

法人名　旭化成ホームズ株式会社 住宅事業千葉・茨城本部

代表者　高山 典之

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　043-212-7182

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 旭化成ホームズ株式会社 住宅事業千葉・茨城本部 |
| 事業場の所在地 | 千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目3番地 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　から　令和7年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 大分類：　建設業　中分類：　総合工事業 |
| ②事業の規模 | 前年度の元請完成工事高 308億円 |
| ③従業員数 | 285人（正社員239人、常勤関係職員46人） |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙 |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）
別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 別紙 | |
|---|---|---|
| 排出量 | 9628.3 t | t |

（これまでに実施した取組）
別紙

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 別紙 | |
|---|---|---|
| 排出量 | 9572 t | t |

（今後実施する予定の取組）
別紙

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
回収した廃棄物の実態確認、適正分別指導

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
現場パトロールによる排出状況確認、適正分別指導

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った産業廃棄物の量</td><td>298.8 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>別紙</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う産業廃棄物の量</td><td>313.8 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>別紙</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙 | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙 | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙 | |
| | 全処理委託量 | 9329.5 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1594.8 t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 2690.5 t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>別紙 | | |

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>9258.2 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>1127 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>1836 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>別紙</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考
１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。
２　当該年度の６月30日までに提出すること。
３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
７　※欄は記入しないこと。

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月 30日

千葉県知事
熊谷 俊人 殿

提出者
住 所 千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目3番地
旭化成ホームズ株式会社
住宅事業千葉・茨城本部
氏 名 千葉・茨城本部長 高山 典之
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号 043-212-7182

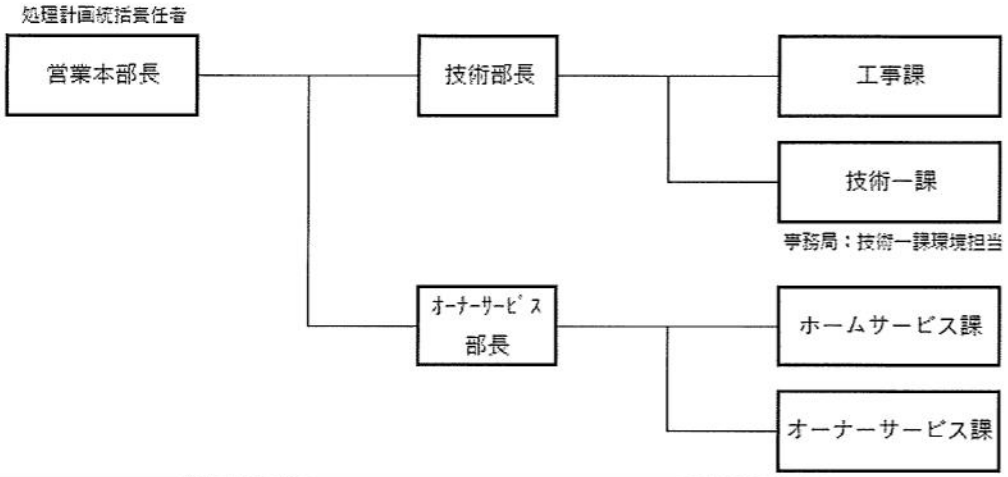
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 旭化成ホームズ株式会社 住宅事業千葉・茨城本部 |
| 事業場の所在地 | 千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目3番地 |
| 計画期間 | 令和6年4月～令和7年3月 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ① 事業の種類 | 大分類：建設業 中分類：総合工事業<br>小分類：建築工事業（木造建築工事業を除く） |
| ② 事業の規模 | 前年度の元請完成工事高 308億円 |
| ③ 従業員数 | 285人（正社員 239人、常勤関係職員 46人） |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙 |

（日本工業規格 A列４番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ① 現状 | 【前年度（　令和 5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙 | |
| | 排　出　量 | 9628.3ｔ | |
| | （これまでに実施した取組）<br>別紙 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙 | |
| | 排　出　量 | 9572.0ｔ | |
| | （今後実施する予定の取組）<br>別紙 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>・回収した廃棄物の実態確認、適正分別指導 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>・現場パトロールによる排出状況確認、適正分別指導 |

| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
|---|---|---|---|
| ① 現状 | 【前年度（　令和　5　年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙 | |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 298.8ｔ | ｔ |
| | （これまでに実施した取組）<br>別紙 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙 | |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 313.8ｔ | ｔ |
| | （今後実施する予定の取組）<br>別紙 | | |

| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
|---|---|---|---|
| ① 現状 | 【前年度（　　年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | ｔ | ｔ |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | ｔ | ｔ |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | ｔ | ｔ |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | ｔ | ｔ |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（　　年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |
| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | |
| ① 現状 | 【前年度（　令和５　年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙 | |
| | 全処理委託量 | 9329.5 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1594.8 t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 2690.5 t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>別紙 | | |

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>9258.2ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td></td><td>1127.0ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td></td><td>1836.0ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td></td><td>0ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td></td><td>0ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）<br><br>別紙</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

# 旭化成ホームズ株式会社 千葉・茨城営業本部 産業廃棄物 処理工程

| 工事 | 工事現場 | 中間処理 | 再生 | 最終処分 |
|---|---|---|---|---|
| 解体工事 | がれき類 | 破砕 | 再生砕石 | 安定型・管理型<br>※非飛散性石綿含有産業廃棄物のみ、<br>安定・管理型へ現場より直送 |
| | ｶﾞﾗｽ･ｺﾝｸﾘｰﾄ･陶磁器くず | 破砕 | 再生砕石 | 安定型・管理型 |
| | 廃プラスチック | 破砕・圧縮・溶解 | 固形燃料 | 安定型・管理型 |
| | 金属くず | 破砕・圧縮 | 製鉄原料 | — |
| | 紙くず | 破砕・焼却 | 製鉄原料 | 管理型 |
| | 木くず | 破砕・焼却 | 再生資源化 | 管理型 |
| | 繊維くず | 破砕・焼却 | 再生資源化 | 管理型 |
| | 廃石膏ボード | 破砕・選別 | 石膏ボード原料 | 管理型 |
| | 混合廃棄物 | 破砕・選別・焼却 | 再生資源化 | 安定型・管理型 |
| | 建設汚泥 | 凝集固化・脱水 | 改良土 | — |
| 新築工事 | 広域認定制度を利用し、自社処理施設（資源循環センター）で再資源化 | | | |

別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】単位：t

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ | 金属くず | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 廃石膏ボード | 混合廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 6169.6 | 574.1 | 269.2 | 67.0 | 115.1 | 1741.0 | 15.7 | 322.2 | 354.4 | － |

（これまでに実施した取組）

・現場への搬入部材量調整・在庫部材の利用
・部材加工後の使用可能な端材のリユース

②計画

【目標】単位：t

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ | 金属くず | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 廃石膏ボード | 混合廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 6150.0 | 570.0 | 260.0 | 64.0 | 110.0 | 1735.0 | 15.0 | 318.0 | 350.0 | － |

（今後実施する予定の取組）

・現場へのプレカット部材搬入、搬入材量の調整
・工程ごとの排出状況確認、下請工事店への削減指導

別紙

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（　令和5 年度）実績】単位：t

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ | 金属くず | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 廃石膏ボード | 混合廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0.0 | 0.0 | 135.6 | 27.2 | 68.8 | 67.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | － |

（これまでに実施した取組）

・当社　資源循環センターの再生能力向上

②計画

【目標】単位：t

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ | 金属くず | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 廃石膏ボード | 混合廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.0 | 0.0 | 142.4 | 28.6 | 72.2 | 70.6 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | － |

（今後実施する予定の取組）

・当社　資源循環センターへの搬入割合向上

※「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」及び「自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項」は無い為、未添付と致します。

別紙

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（ 令和 5 年度）実績】単位：t

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ | 金属くず | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 廃石膏ボード | 混合廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 6169.6 | 574.1 | 133.6 | 39.8 | 46.3 | 1673.8 | 15.7 | 322.2 | 354.4 | － |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 866.5 | 67.5 | 11.7 | 11.5 | 0.4 | 423.9 | 2.2 | 101.7 | 109.4 | － |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1486.6 | 107.7 | 90.4 | 18.1 | 45.9 | 762.1 | 2.1 | 128.6 | 49.0 | － |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | － | － | － | － | － | － | － | － | － | － |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | － | － | － | － | － | － | － | － | － | － |

（これまでに実施した取組）
・分別の促進により再生業者への委託量向上
・優良認定処理業者への委託推進

②計画

【目標】単位：t

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ | 金属くず | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 廃石膏ボード | 混合廃棄物 | － |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 6150.0 | 570.0 | 117.6 | 35.4 | 37.8 | 1664.4 | 15.0 | 318.0 | 350.0 | － |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 295.0 | 55.0 | 30.0 | 5.0 | 1.0 | 560.0 | 6.0 | 50.0 | 125.0 | － |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1530.0 | 74.0 | 61.0 | 4.0 | 30.0 | 36.0 | 1.0 | 100.0 | 0.0 | － |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | － | － | － | － | － | － | － | － | － | － |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | － | － | － | － | － | － | － | － | － | － |

（今後実施する予定の取組）
・分別の促進による混合廃棄物の削減
・優良認定処理業者への委託推進

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月28日

千葉県知事　熊谷 俊人 殿

提出者　261-0023

住所　千葉県千葉市美浜区中瀬1-3幕張テクノガーデンD棟22階

法人名　旭化成ホームズ株式会社住宅事業千葉・茨城本部

代表者 高山 典之

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 043-212-7182

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 旭化成ホームズ株式会社住宅事業千葉・茨城本部 |
| 事業場の所在地 | 千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目3番地 |
| 事業の種類 | 大分類　建設業　中分類 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日　から　令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 4829 t | 全処理委託量 | 4610 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 219 t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1127 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 再生利用業者への処理委託量 | 1836 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0 t | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t |

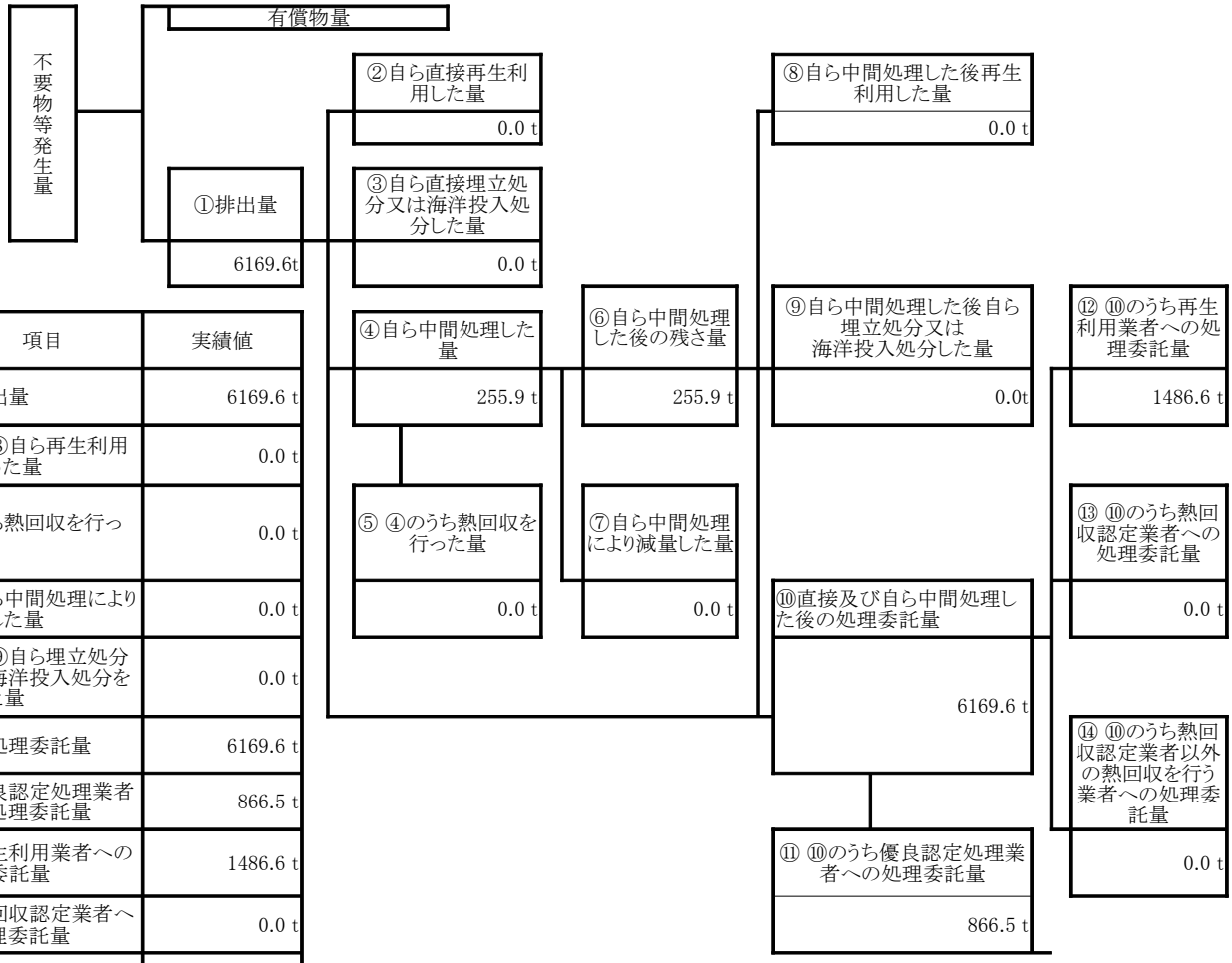
(日本産業規格　A列4番)

N0.1



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**がれき類**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



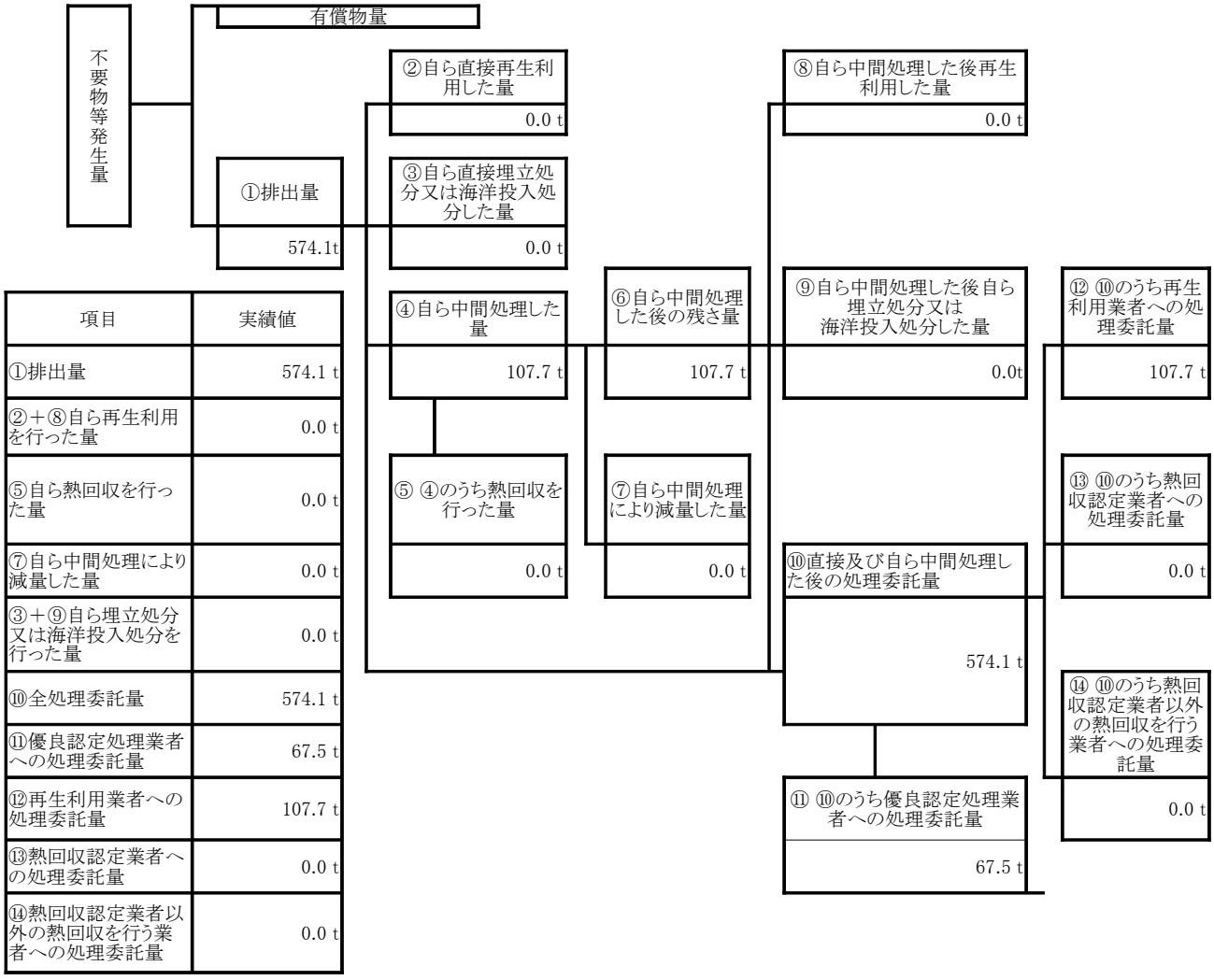

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 6169.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 6169.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 866.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1486.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.2

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**ガラス・コンクリート・陶磁器くず** ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



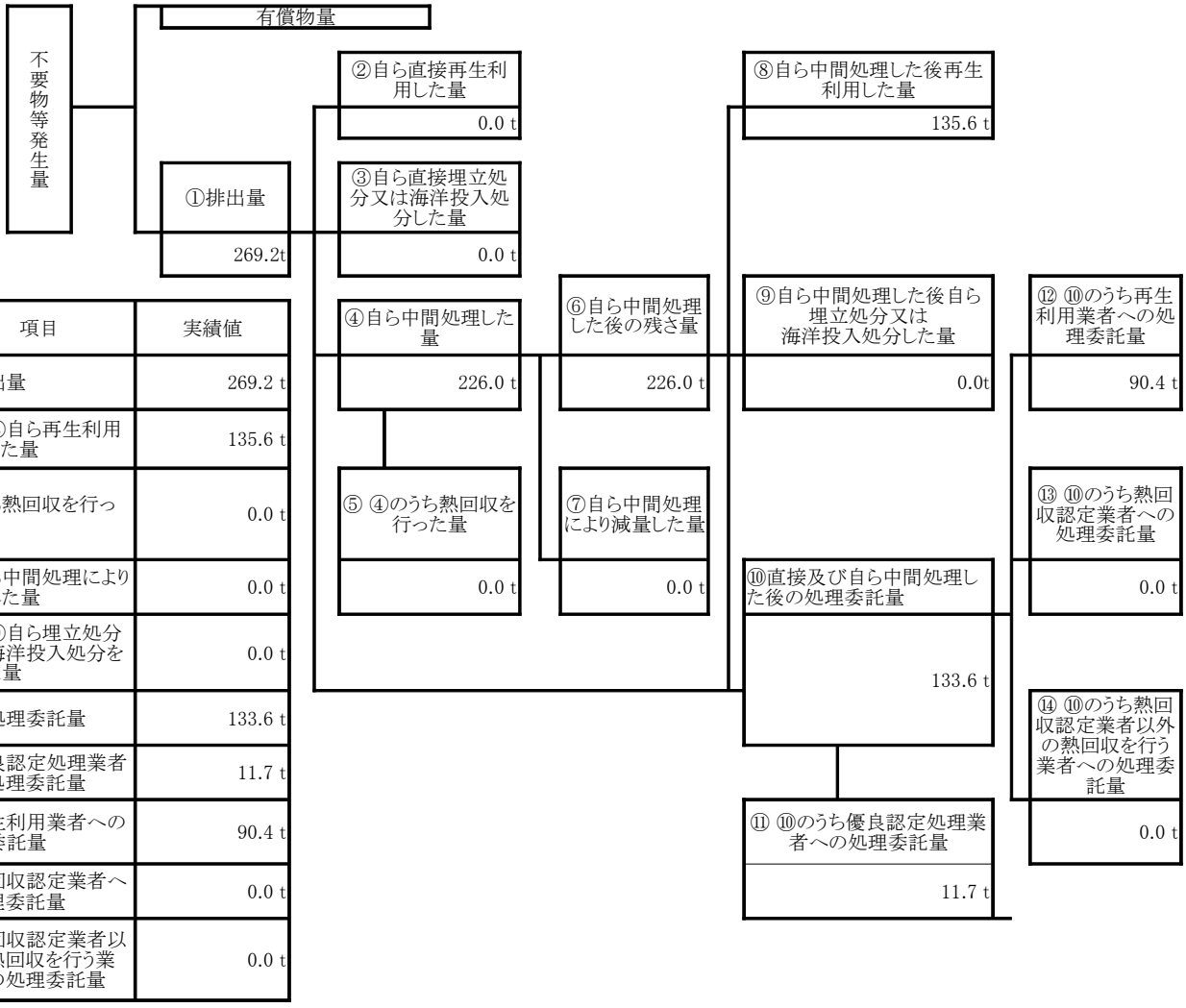

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 574.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 574.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 67.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 107.7 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.3



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**廃プラスチック類**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



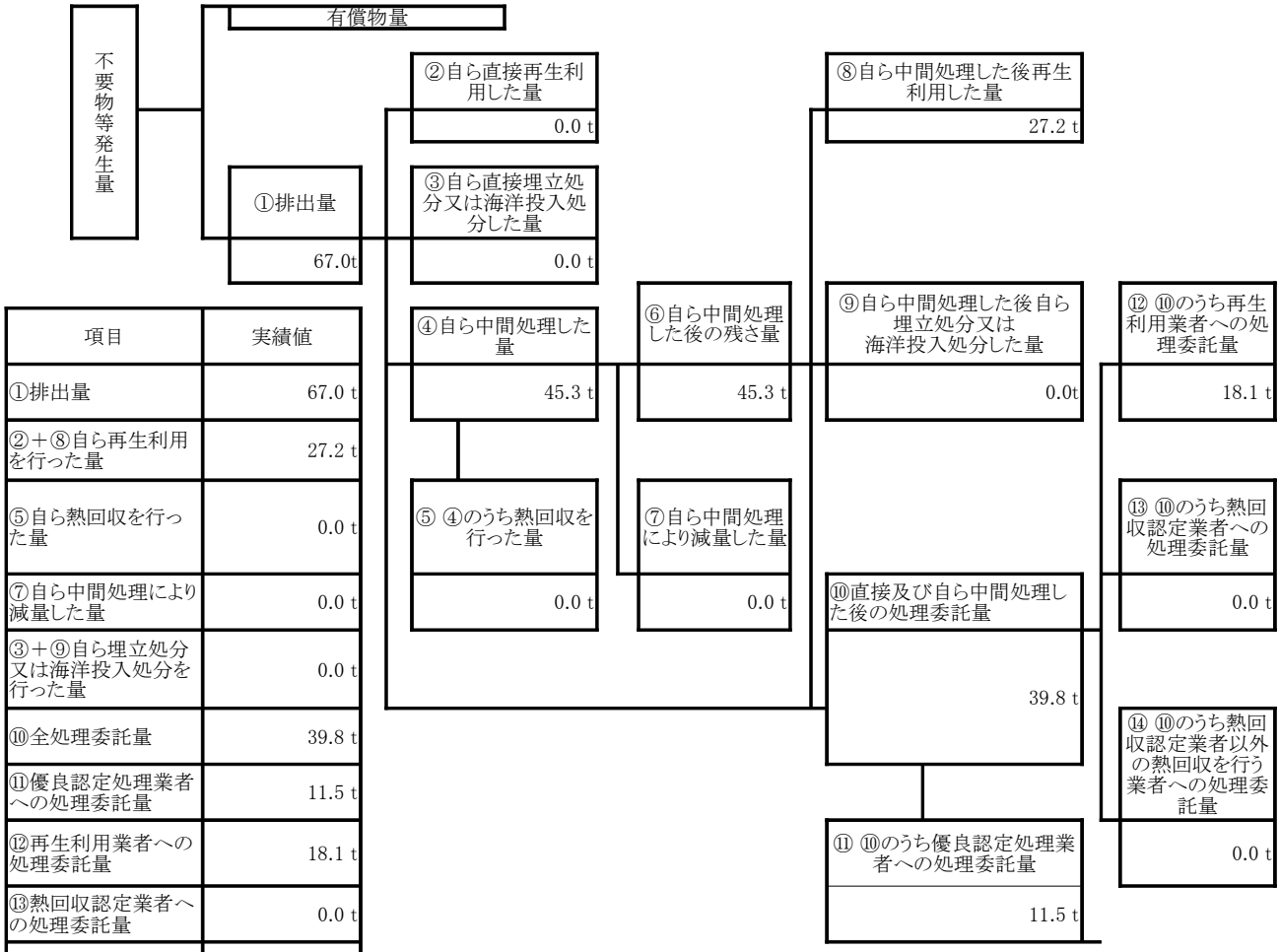

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 269.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 135.6 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 133.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 11.7 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 90.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.4



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**金属くず**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



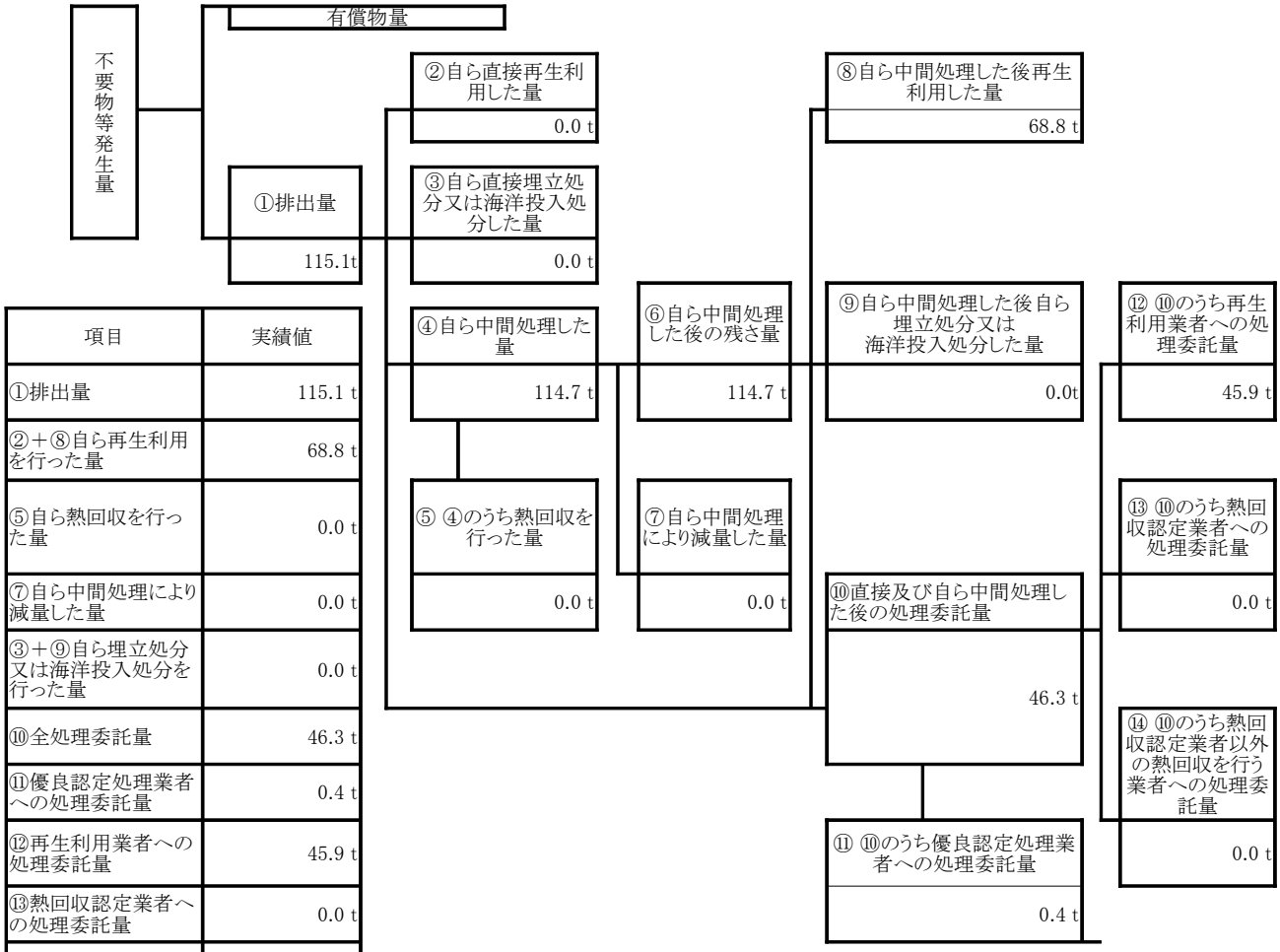

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 67.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 27.2 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 39.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 11.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 18.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.5



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　紙くず　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



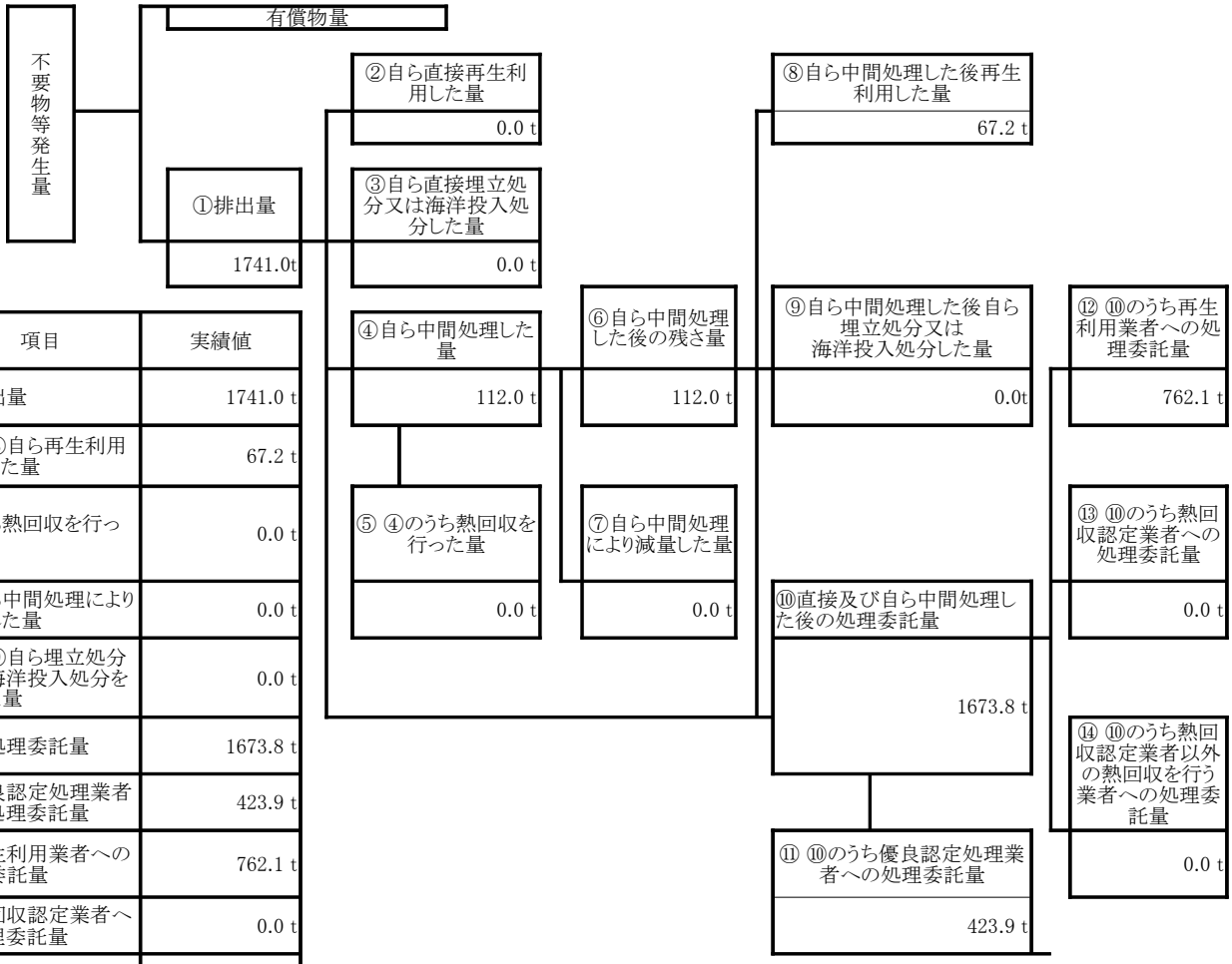

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 115.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 68.8 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 46.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 45.9 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.6

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　木くず　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



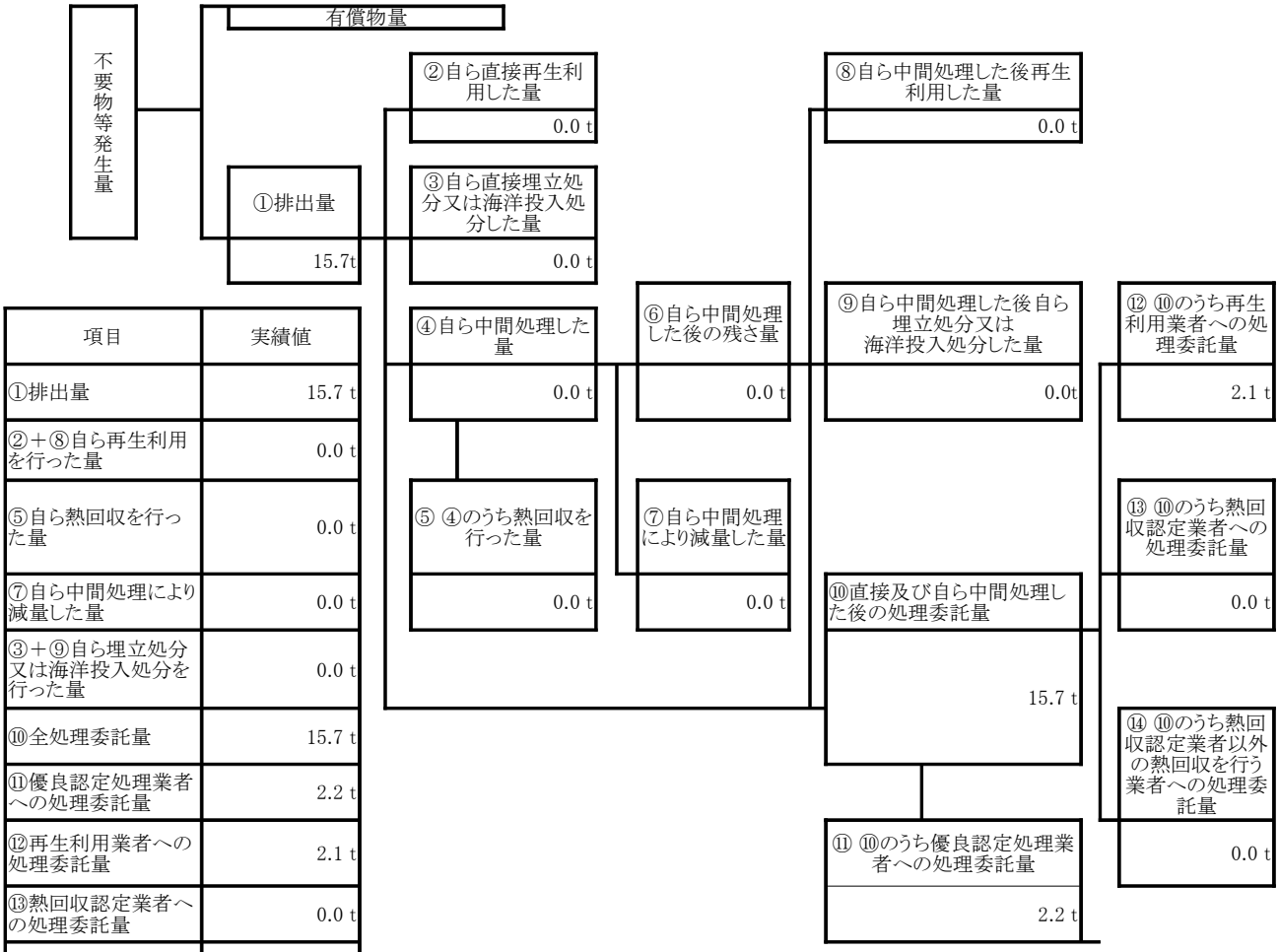

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1741.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 67.2 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1673.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 423.9 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 762.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.7



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**繊維くず**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



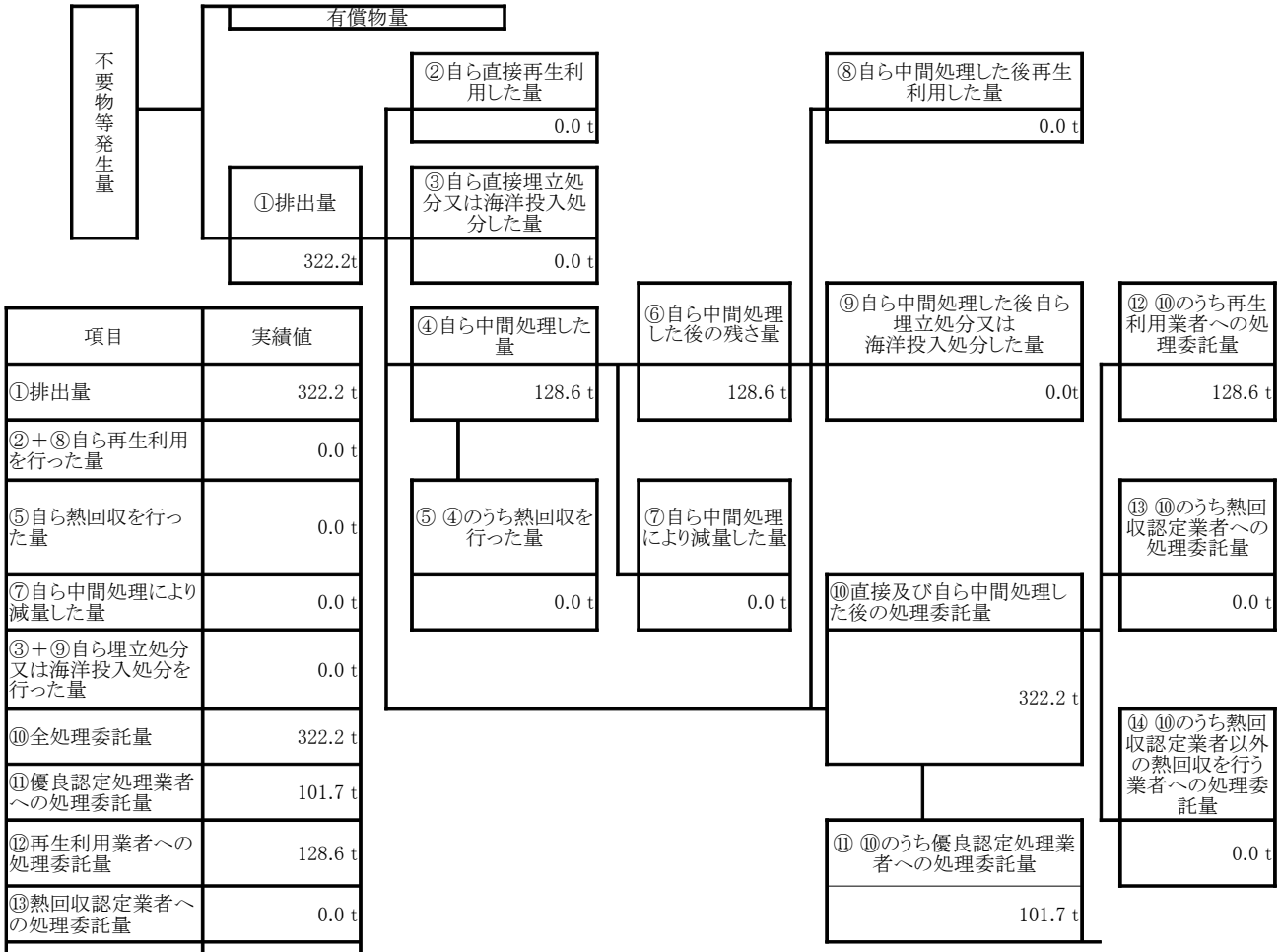

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 15.7 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 15.7 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 2.2 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.8



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**廃石膏ボード**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



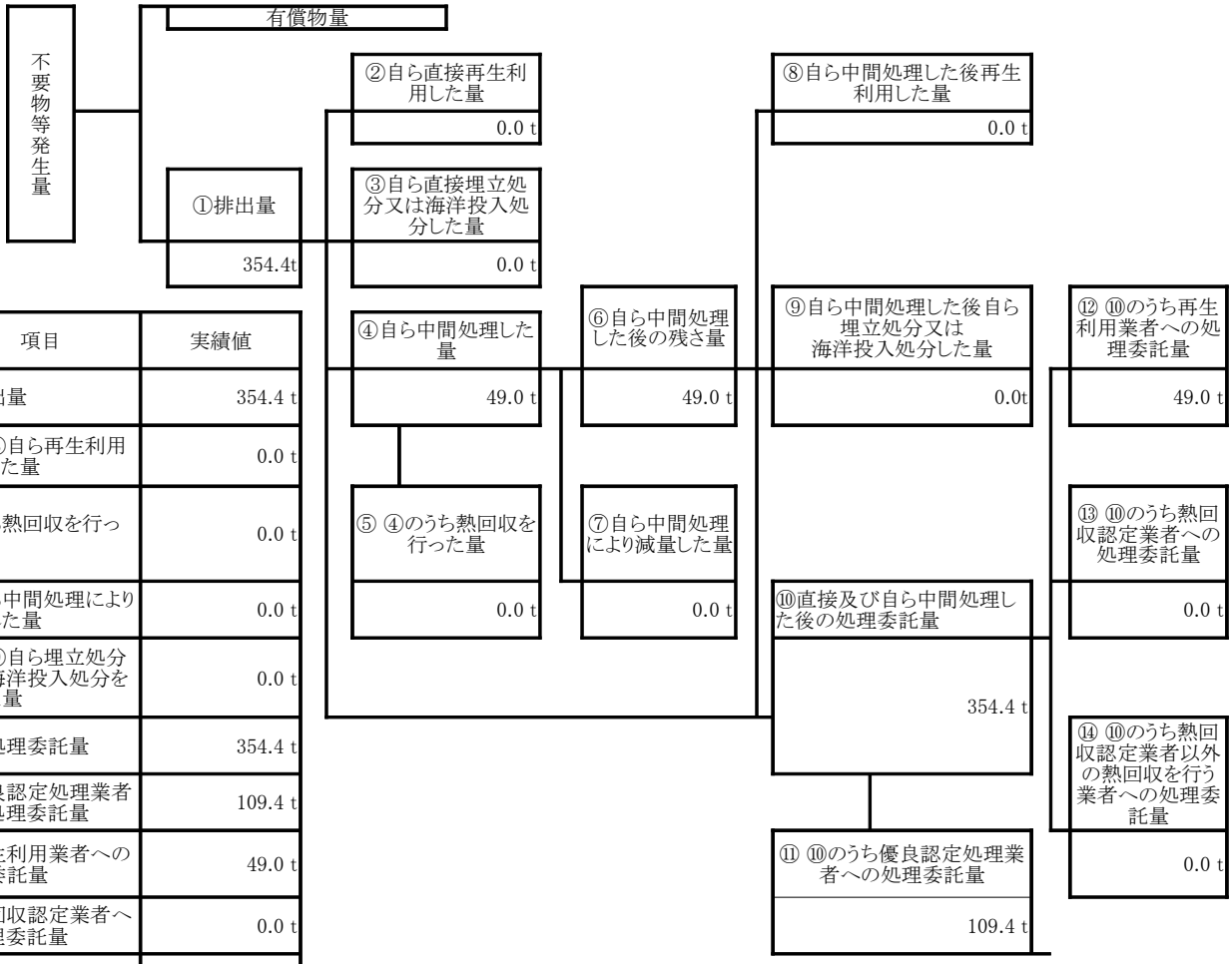

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 322.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 322.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 101.7 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 128.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.9



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**建設混合廃棄物**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



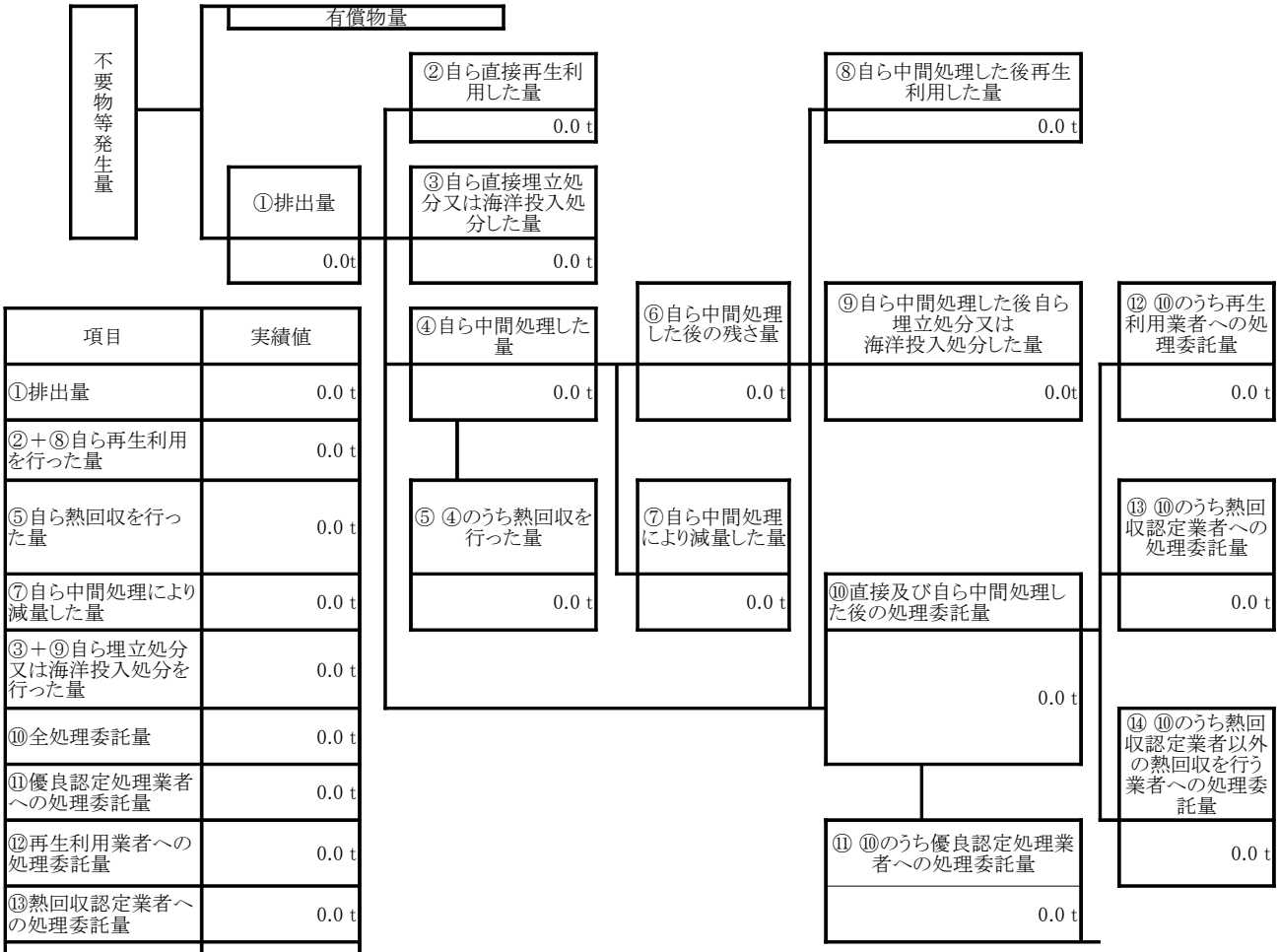

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 354.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 354.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 109.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 49.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.10



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**建設汚泥**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



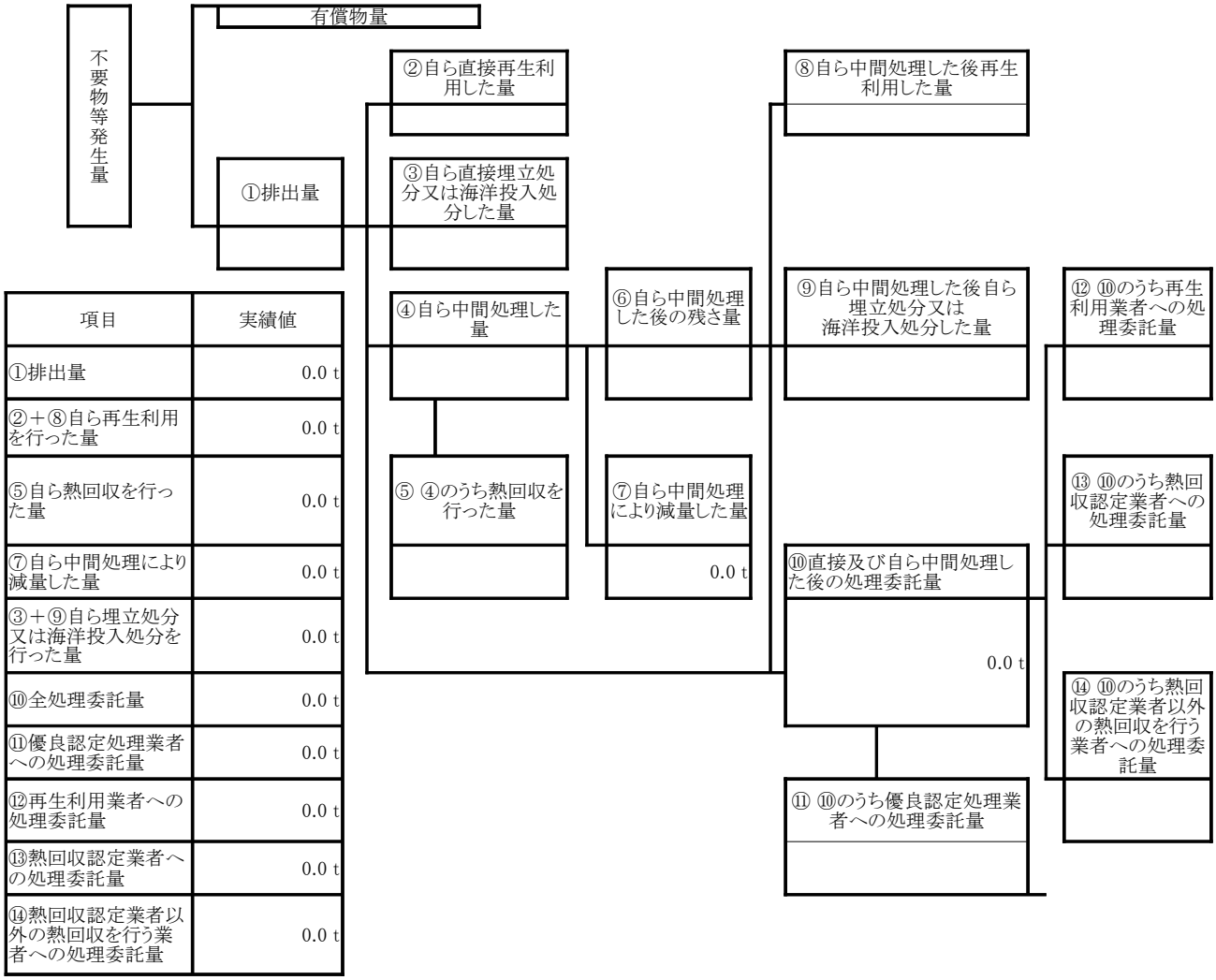

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.11



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



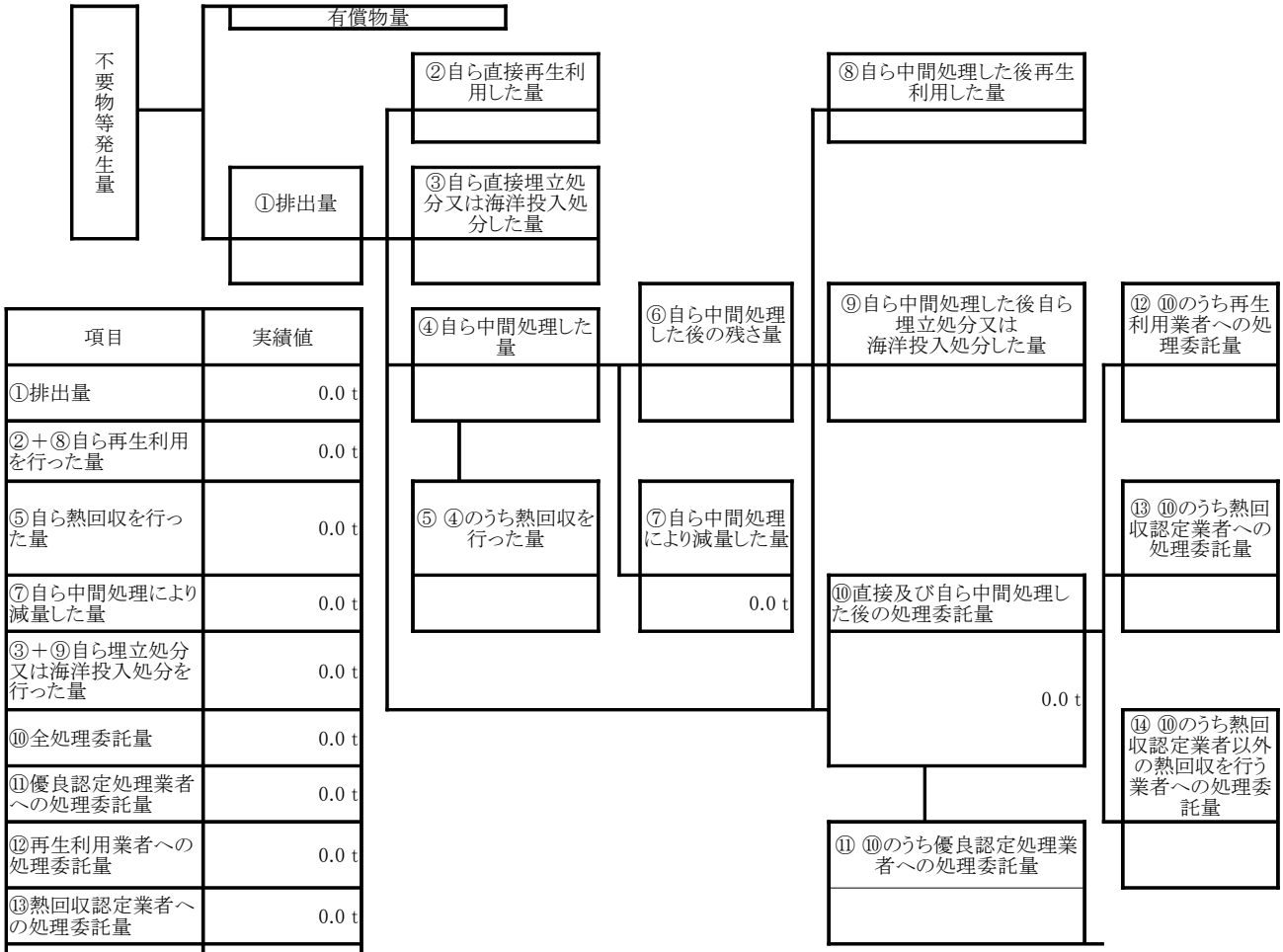

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.12

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



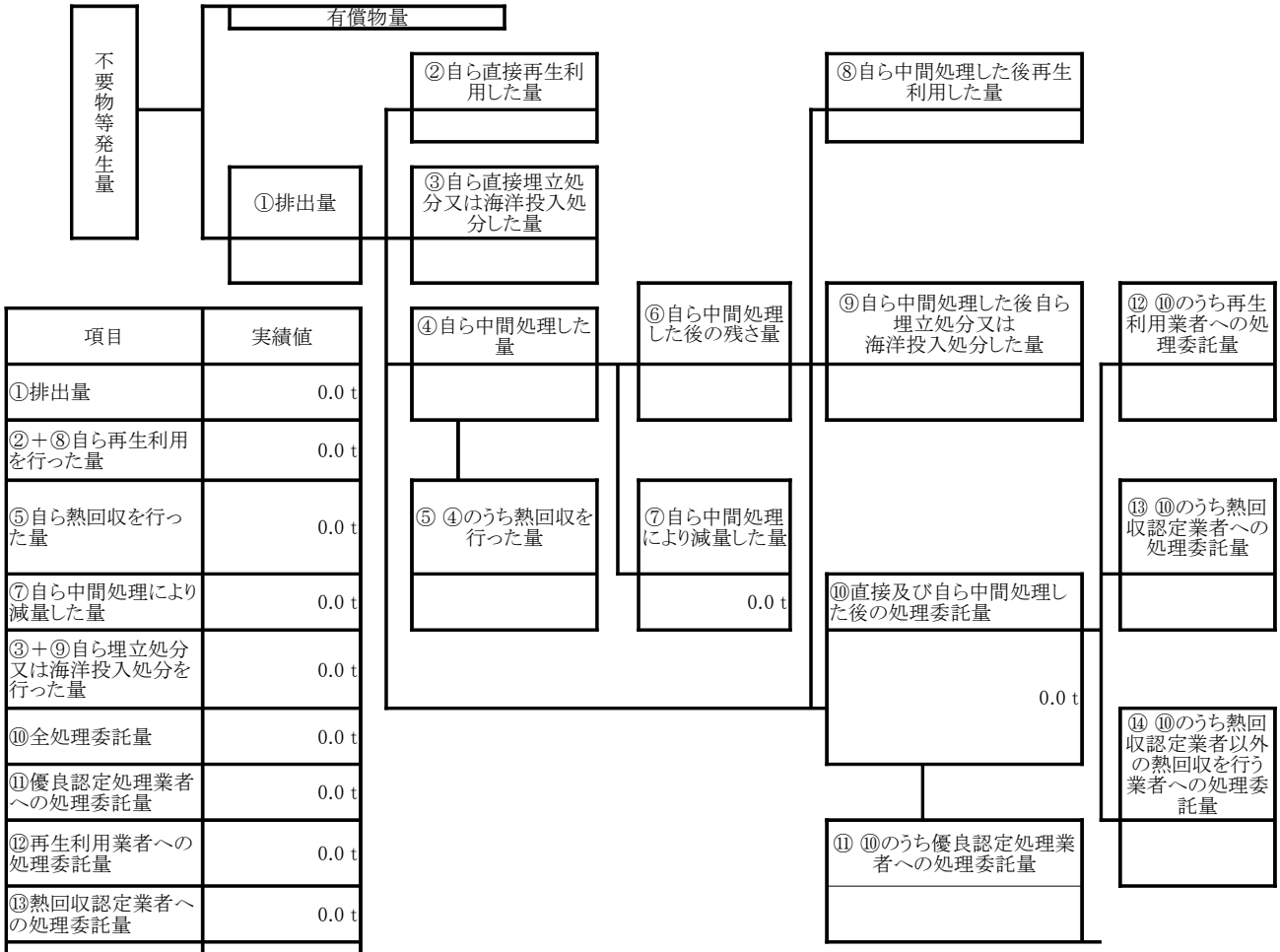

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.13

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



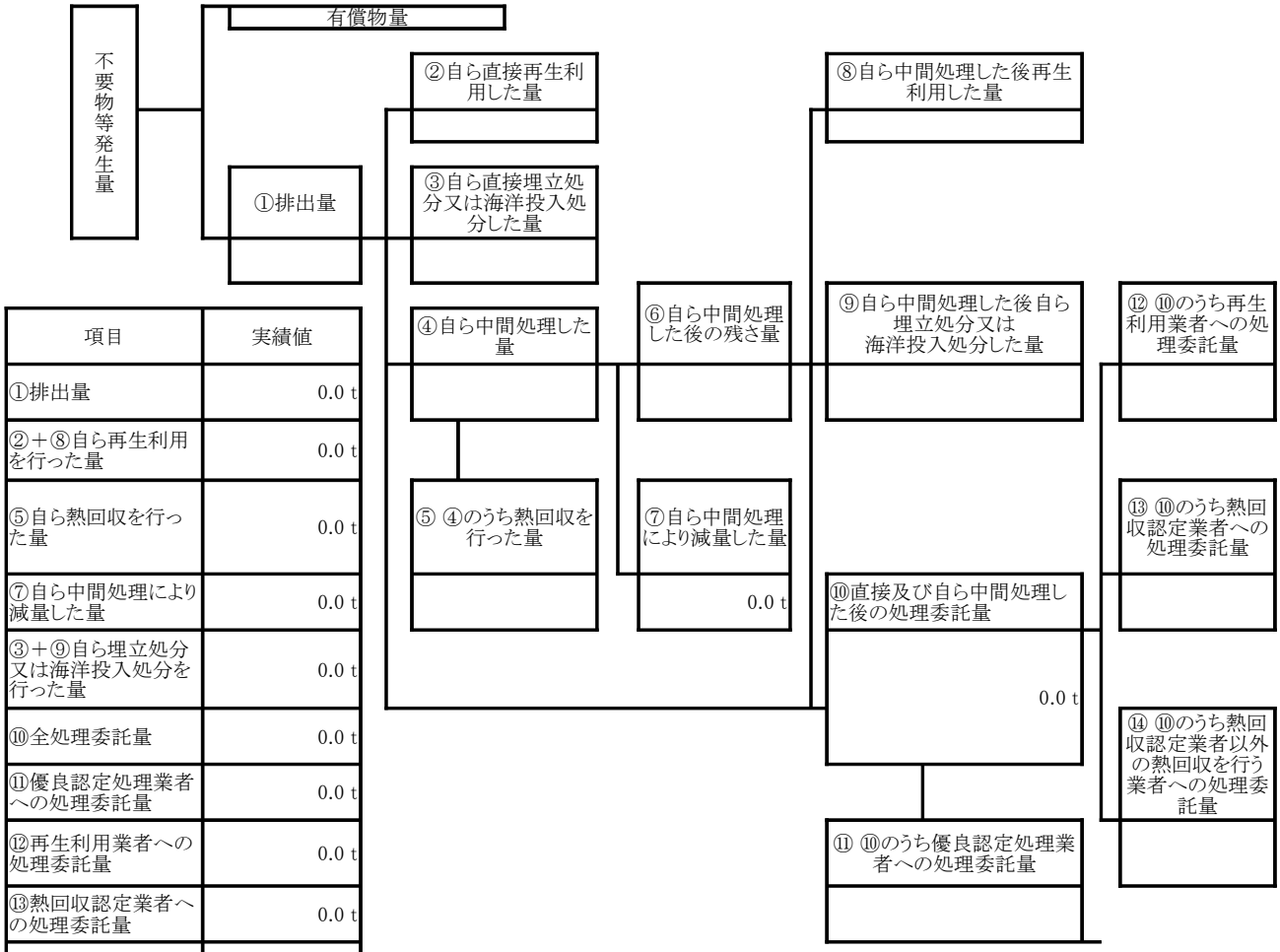

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.14

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



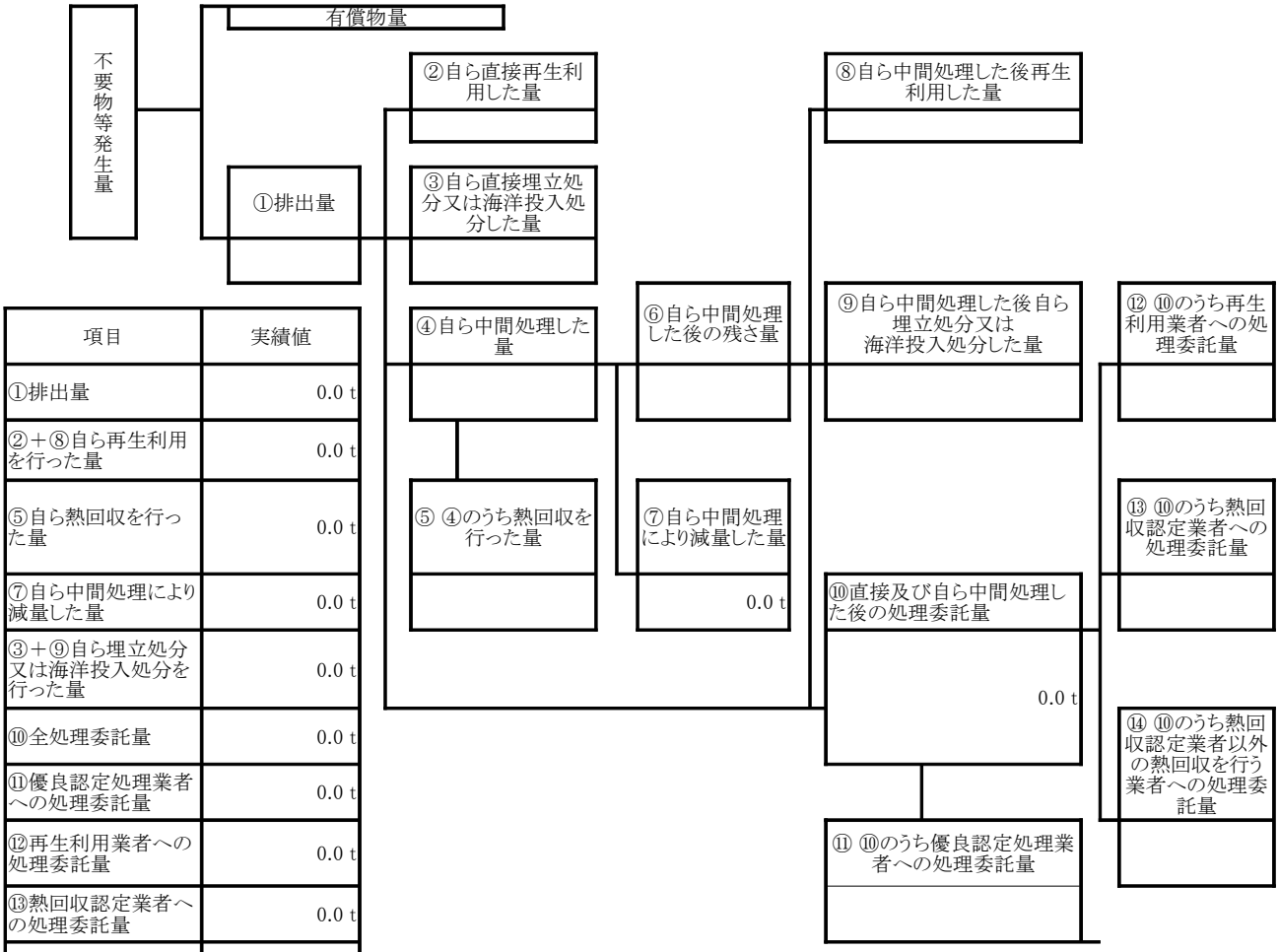

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.15

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



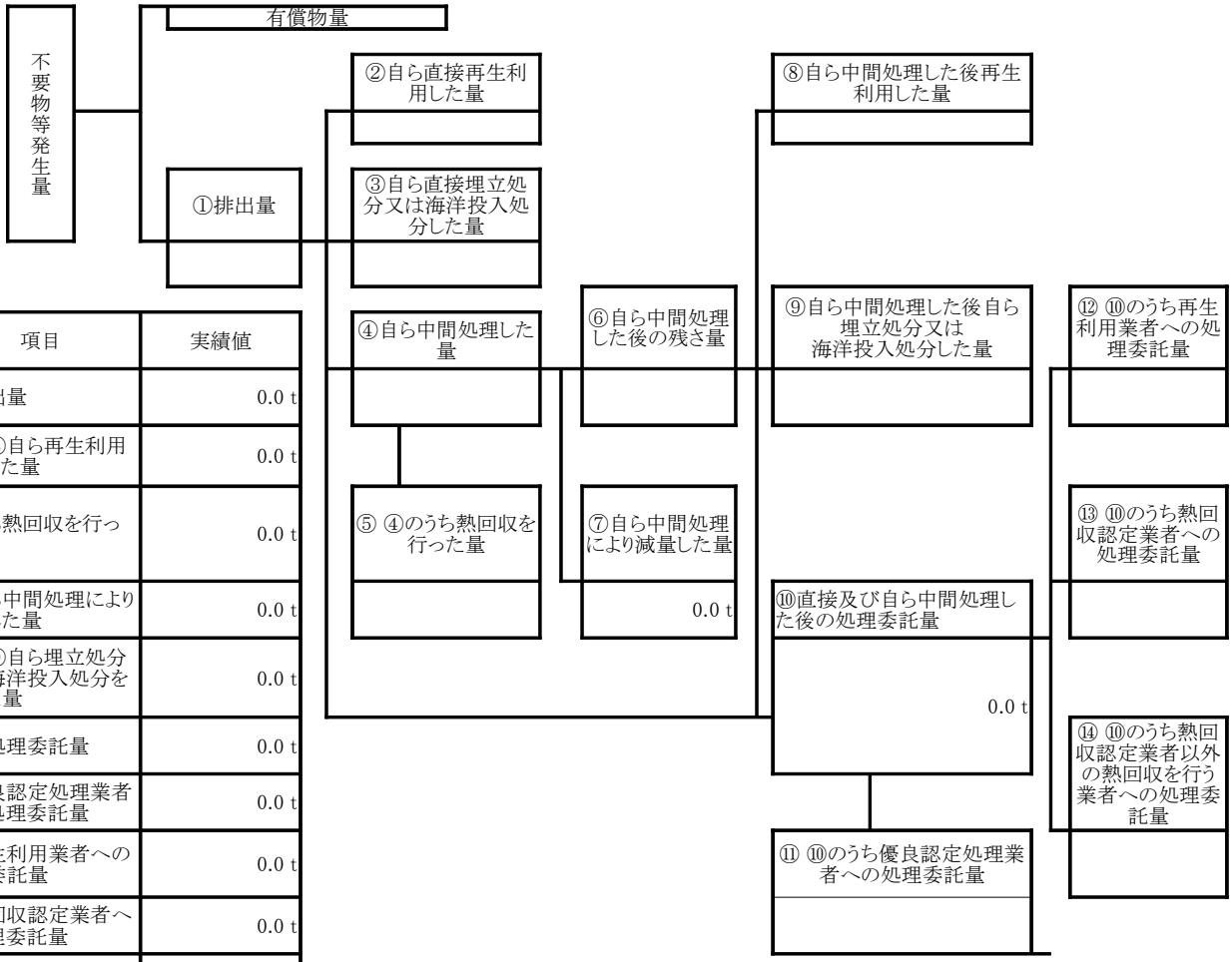

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.16

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



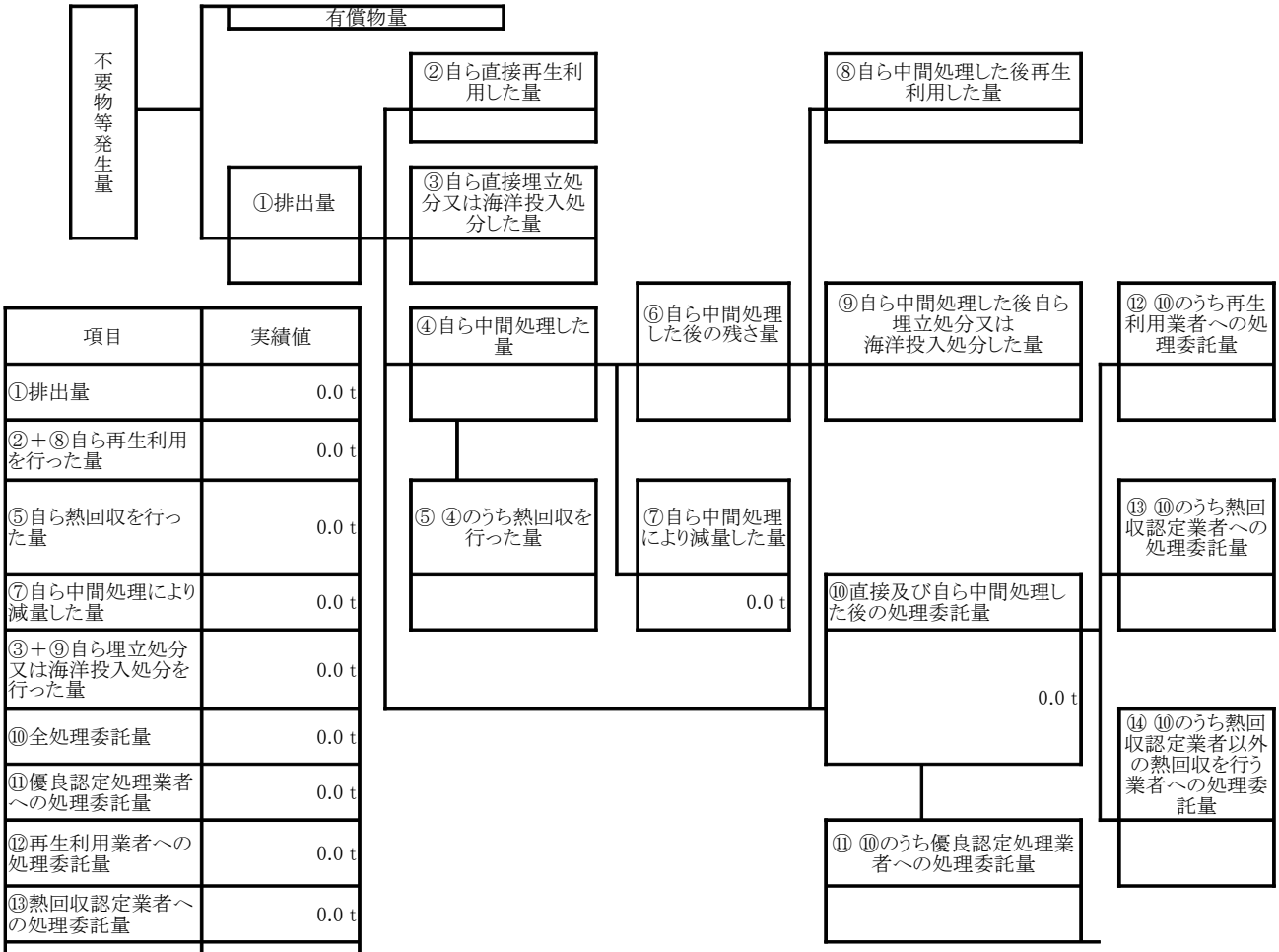

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.17

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



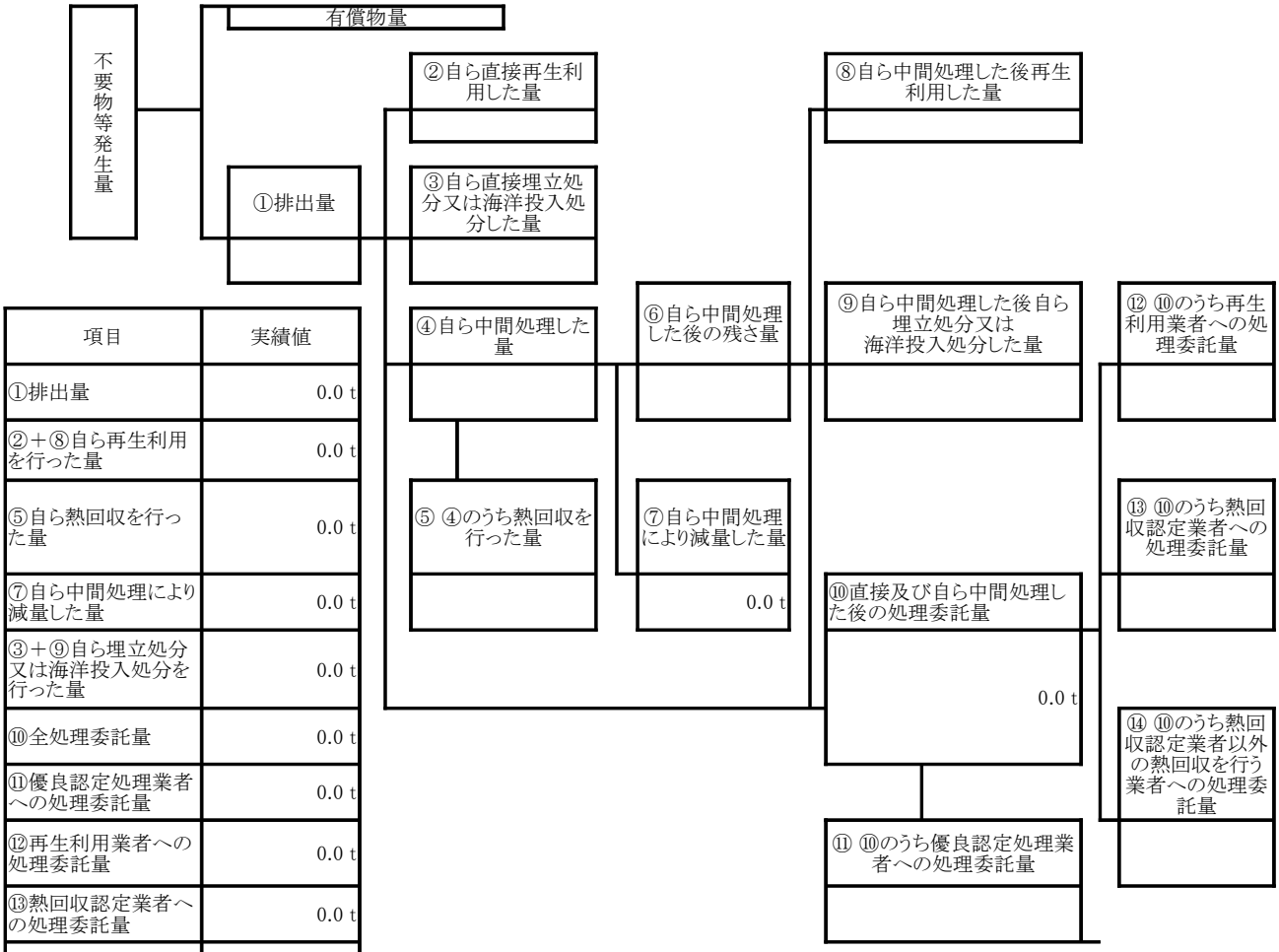

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.18

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



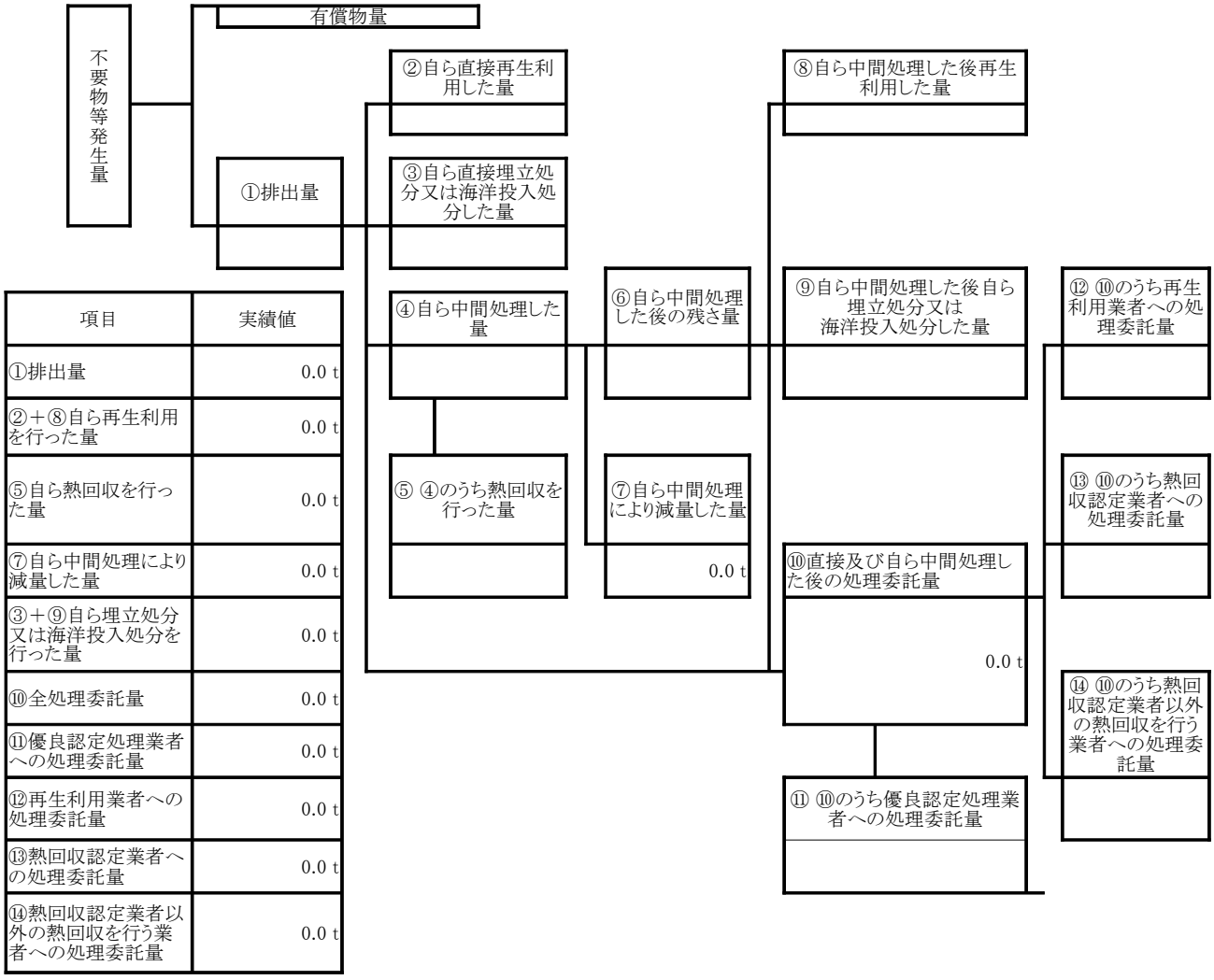

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.19

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



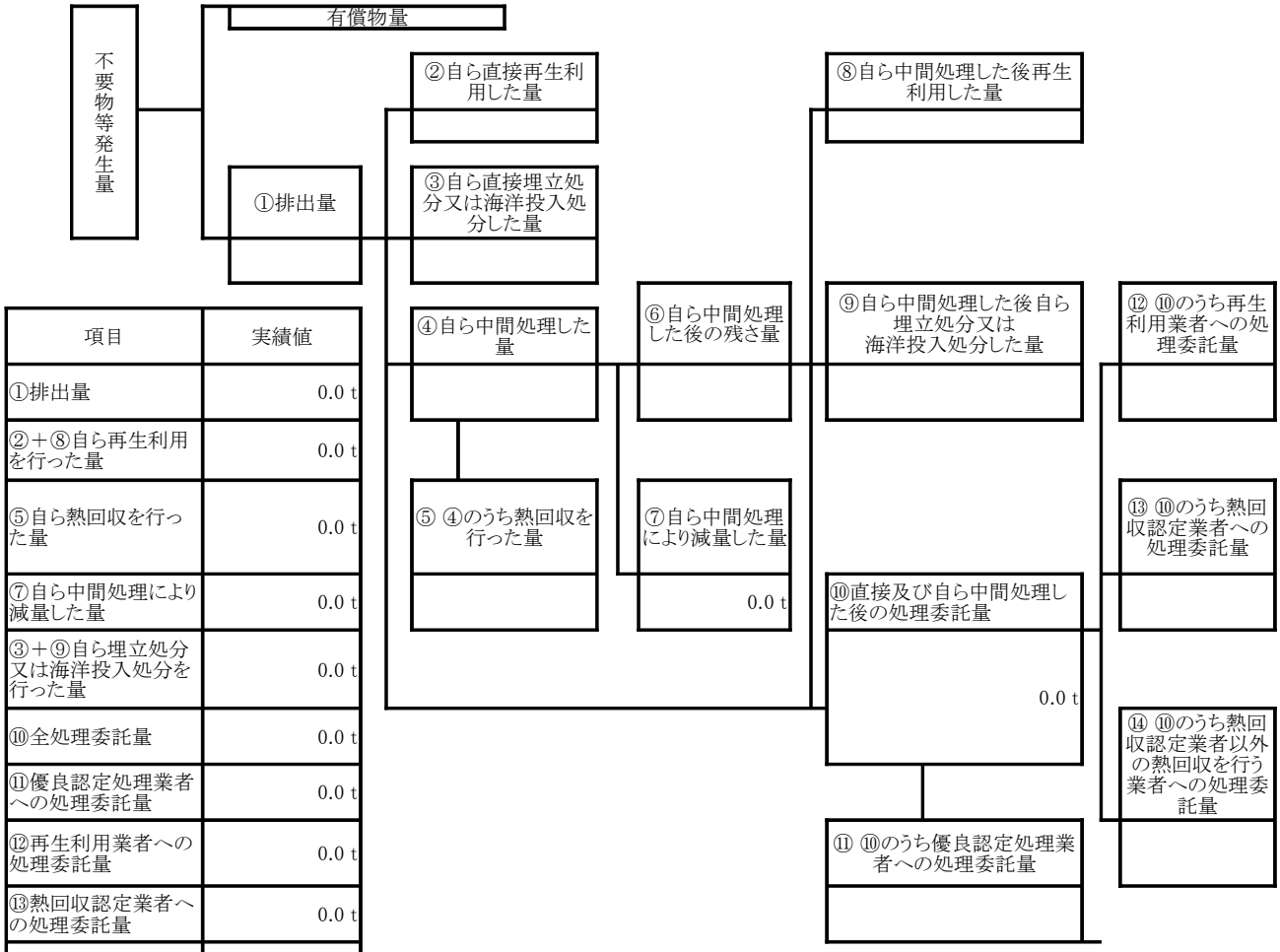

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.20

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

備考
1　翌年度の6月30日までに提出すること。
2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月30日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒〒151-0061

住　所　渋谷区初台1-53-6初台光山ビル2F

氏　名　旭化成ホームズ株式会社施工本部
建設部　部長　阿部　俊一

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　03-5308-4006

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 旭化成ホームズ株式会社施工本部建設部 |
| 事業場の所在地 | 東京都渋谷区初台１－５３－６初台光山ビル２階 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①　事業の種類 | D06－総合工事業 |
| ②　事業の規模 | 元請完工高：1321億円 |
| ③　従業員数 | 545人 |
| ④　産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙１の通り |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）
別紙２の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず |
| | 排出量 | 62.4 t | 19.2 t |
| | （これまでに実施した取組）<br>別紙３の通り | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず |
| | 排出量 | 60 t | 18 t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>別紙３の通り | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>別紙３の通り |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>別紙３の通り |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 4.1 t | 3 t |

（これまでに実施した取組）
別紙３の通り

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類＿ | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 10 t | 2 t |

（今後実施する予定の取組）
別紙３の通り

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類＿ | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0 t | t |

（今後実施する予定の取組）
別紙３の通り

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（これまでに実施した取組）
別紙３の通り

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（今後実施する予定の取組）
別紙３の通り

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | 58.3 t | 16.2 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 22.8 t | 0 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 35.4 t | 15.2 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 22.9 t | 1 t |

（これまでに実施した取組）
別紙３の通り

<table>
<tr><td></td><td>②計画</td><td colspan="4">【目標】</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="2">産業廃棄物の種類＿</td><td>廃プラスチック類</td><td>紙くず</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="2">全処理委託量＿</td><td>50 t</td><td>16 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td></td><td>20 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>再生利用業者への処理委託量</td><td></td><td>30 t</td><td>15 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td></td><td>0 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td></td><td>20 t</td><td>1 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）<br>別紙３の通り</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | がれき類 | 混合廃棄物 | | |
| | | 排　出　量 | 331.6 t | 2.5 t | 57.2 t | 213.5 t | 1528.7 t | 41.5 t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | がれき類 | 混合廃棄物 | | |
| | | 排　出　量 | 320 t | 2.5 t | 55 t | 200 t | 1500 t | 40 t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | がれき類 | 混合廃棄物 | | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 2.7 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | がれき類 | 混合廃棄物 | | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 5 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | がれき類 | 混合廃棄物 | | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | がれき類 | 混合廃棄物 | | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | がれき類 | 混合廃棄物 | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | がれき類 | 混合廃棄物 | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | がれき類 | 混合廃棄物 | | |
| | 全処理委託量 | 328.9 t | 2.5 t | 57.2 t | 213.5 t | 1528.7 t | 41.5 t | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 283.6 t | 2.5 t | 1.1 t | 93.6 t | 509.3 t | 39.5 t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 114.6 t | 0.3 t | 57.2 t | 202.3 t | 1522.7 t | 30 t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 214.3 t | 2.2 t | 0 t | 11.2 t | 6 t | 11.5 t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | がれき類 | 混合廃棄物 | | |
| | 全処理委託量 | 315 t | 2.5 t | 55 t | 200 t | 1500 t | 40 t | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 280 t | 2.5 t | 1 t | 100 t | 500 t | 38 t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 120 t | 0.2 t | 55 t | 190 t | 1495 t | 30 t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 195 t | 2.3 t | 0 t | 10 t | 5 t | 10 t | t | t |

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月28日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　260-0835

住　所　千葉県千葉市中央区川崎町１－３９

法人名　旭建設株式会社

代表者　高橋 昌宏

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　043-268-7151

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 旭建設株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉市中央区川崎町１－３９ |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　　から　　令和7年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 大分類：　　建設業　　中分類：　　総合工事業 |
| ②事業の規模 | 104億円 |
| ③従業員数 | 86人 |
| ④産業廃棄物の<br>一連の処理の工程 | がれき類→破砕→再生利用<br>金属くず→切断・破砕→再生利用<br>ガラス・陶磁器くず→破砕→再生利用<br>廃プラスチック→破砕→再生利用又は安定型・管理型埋立処分<br>木くず→破砕→再生利用<br>紙くず→破砕・圧縮→再生利用<br>廃石膏ボード→破砕→再生利用 |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

管理体制：排出事業所→建設本部→安全品質検査室→統括本部→代表取締役
産業廃棄物処理責任者：安全品質検査室　安全課

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表の通り | |
|---|---|---|
| 排出量 | 6212.41 t | t |

（これまでに実施した取組）

・ダンボールやパレットなどの梱包材を納入業者が持ち帰りする
・生コンなどの余剰材を納入業者が持ち帰りする

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表の通り | |
|---|---|---|
| 排出量 | 5280.55 t | t |

（今後実施する予定の取組）

・VE提案を施主・設計に提出し、環境へ配慮した施工方法に変更する
・安全衛生協議会や所長会議で産廃物発生を抑制する施策を検討する
・梱包や養生材の減量化と納入メーカーの自主持ち帰りの推進

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

・金属くず、ガラス陶磁器、廃プラスチック、木くず、紙くずの分別は所長会議で各所長に、安全衛生協議会で作業員・協力業者に分別促進の指導を実施した

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

・分別は前年同様とする
・ダンボール、プラスターボード、植栽伐根を指定業者にリサイクル処分を委託する
・混合廃棄物の分別・減量化を促進する

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表の通り</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表の通り</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表の通り</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表の通り</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表の通り | |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表の通り | |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | | 別紙集計表の通り | |
|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | | 6212.41 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1524.66 t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 6152.59 t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

・優良認定処理業者および再生利用業者に処理委託した

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="4">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表の通り</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>5280.55 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td></td><td>1295.99 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td></td><td>5229.7 t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）<br>・優良認定処理業者および再生利用業者への処理委託を優先的に実施する</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

備考
１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。
２　当該年度の６月30日までに提出すること。
３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
７　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 1,768.18 t | 112.64 t | 117.42 t | 403.62 t | 1.12 t | 58.20 t | 110.90 t | 139.86 t | 2,753.85 t | 78.00 t | 268.18 t | 8.19 t | 332.43 t | 59.82 t | | | | 6,212.41 t |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 1,502.95 t | 95.74 t | 99.81 t | 343.08 t | 0.95 t | 49.47 t | 94.27 t | 118.88 t | 2,340.77 t | 66.30 t | 227.95 t | 6.96 t | 282.57 t | 50.85 t | | | | 5,280.55 t |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 1,768.18 t | 112.64 t | 117.42 t | 403.62 t | 1.12 t | 58.20 t | 110.90 t | 139.86 t | 2,753.85 t | 78.00 t | 268.18 t | 8.19 t | 332.43 t | 59.82 t | | | | 6,212.41 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t | 94.23 t | 83.10 t | 343.44 t | 0.96 t | 30.74 t | 94.30 t | 101.13 t | 494.36 t | 0.00 t | 25.90 t | 2.60 t | 235.04 t | 18.86 t | | | | 1,524.66 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1,768.18 t | 112.64 t | 117.42 t | 403.62 t | 1.12 t | 58.20 t | 110.90 t | 139.86 t | 2,753.85 t | 78.00 t | 268.18 t | 8.19 t | 332.43 t | 0.00 t | | | | 6,152.59 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 1,502.95 t | 95.74 t | 99.81 t | 343.08 t | 0.95 t | 49.47 t | 94.27 t | 118.88 t | 2,340.77 t | 66.30 t | 227.95 t | 6.96 t | 282.57 t | 50.85 t | | | | 5,280.55 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t | 80.10 t | 70.64 t | 291.92 t | 0.82 t | 26.13 t | 80.16 t | 85.96 t | 420.21 t | 0.00 t | 22.02 t | 2.21 t | 199.78 t | 16.04 t | | | | 1,295.99 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1,502.95 t | 95.74 t | 99.81 t | 343.08 t | 0.95 t | 49.47 t | 94.27 t | 118.88 t | 2,340.77 t | 66.30 t | 227.95 t | 6.96 t | 282.57 t | 0.00 t | | | | 5,229.70 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月28日

千葉県知事　熊谷 俊人 殿

提出者　260-0835

住所 千葉県千葉市中央区川崎町1－39

法人名 旭建設株式会社

代表者 高橋 昌宏

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 043-268-7151

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 旭建設株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉市中央区川崎町1－39 |
| 事業の種類 | 大分類　建設業　中分類 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日　から　令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 982.6 t | 全処理委託量 | 982.6 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 625.9 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 939.7 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |

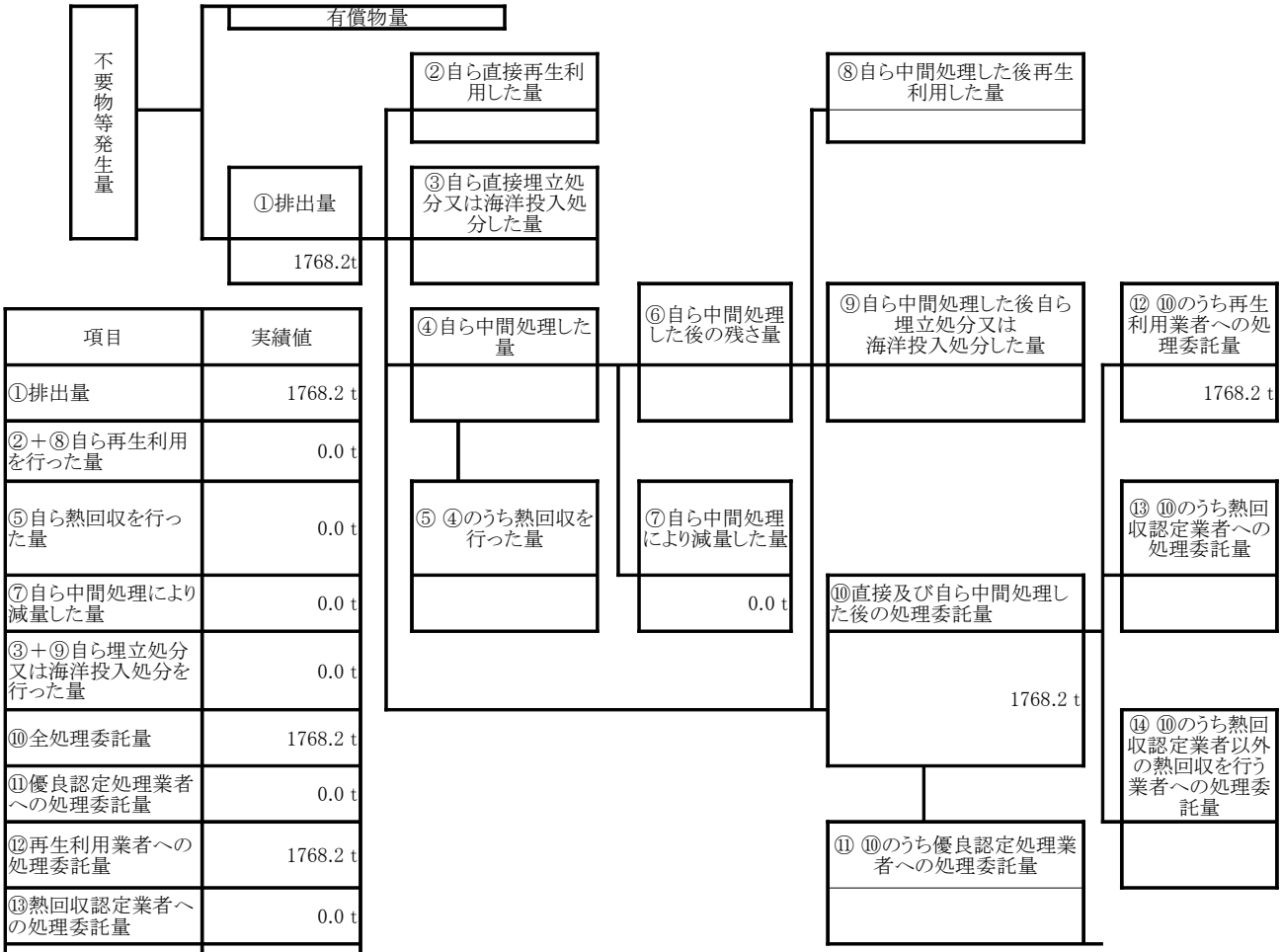
(日本産業規格　A列4番)

N0.1

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　汚泥　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



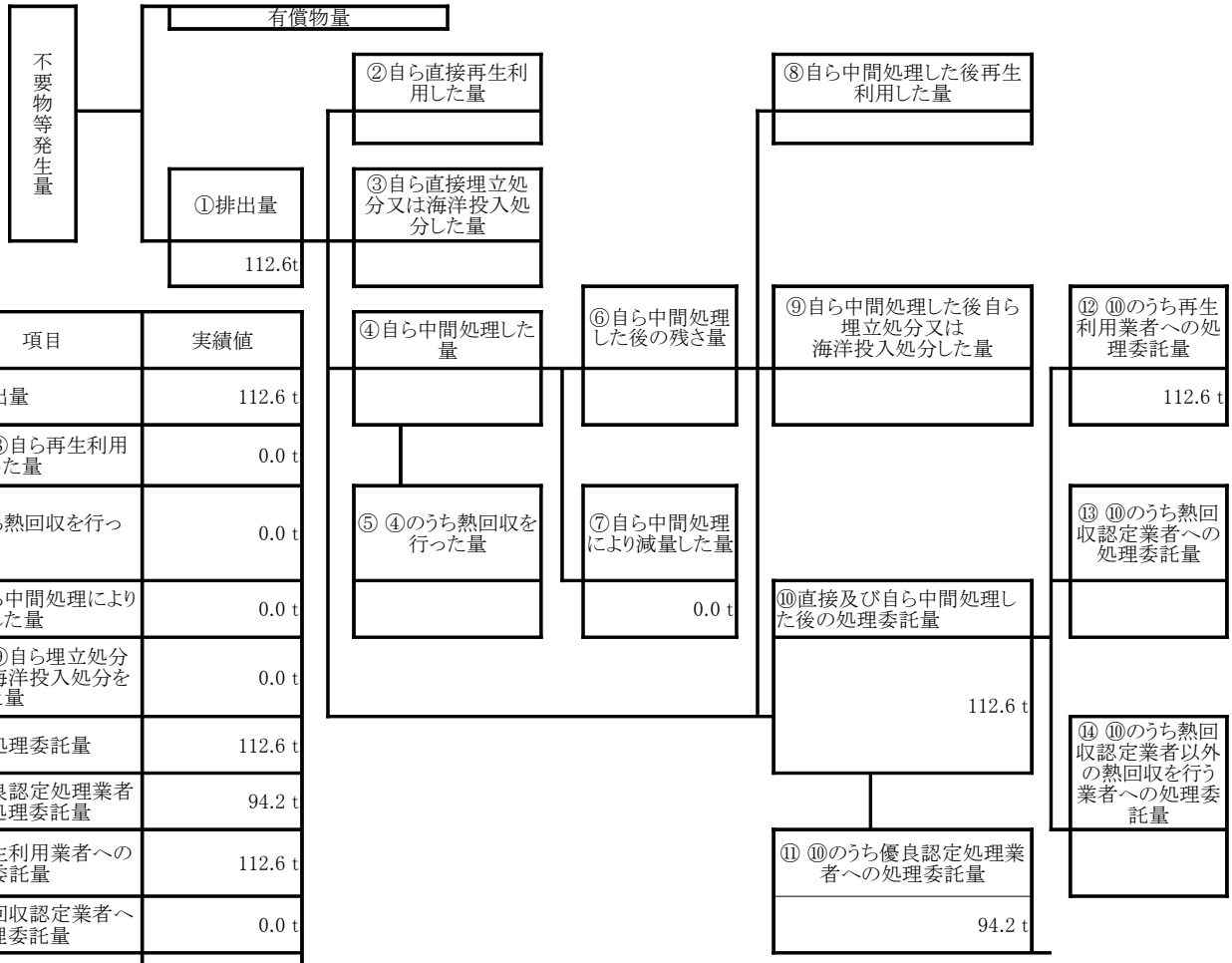

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1768.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1768.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1768.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.2



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　廃プラスチック　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



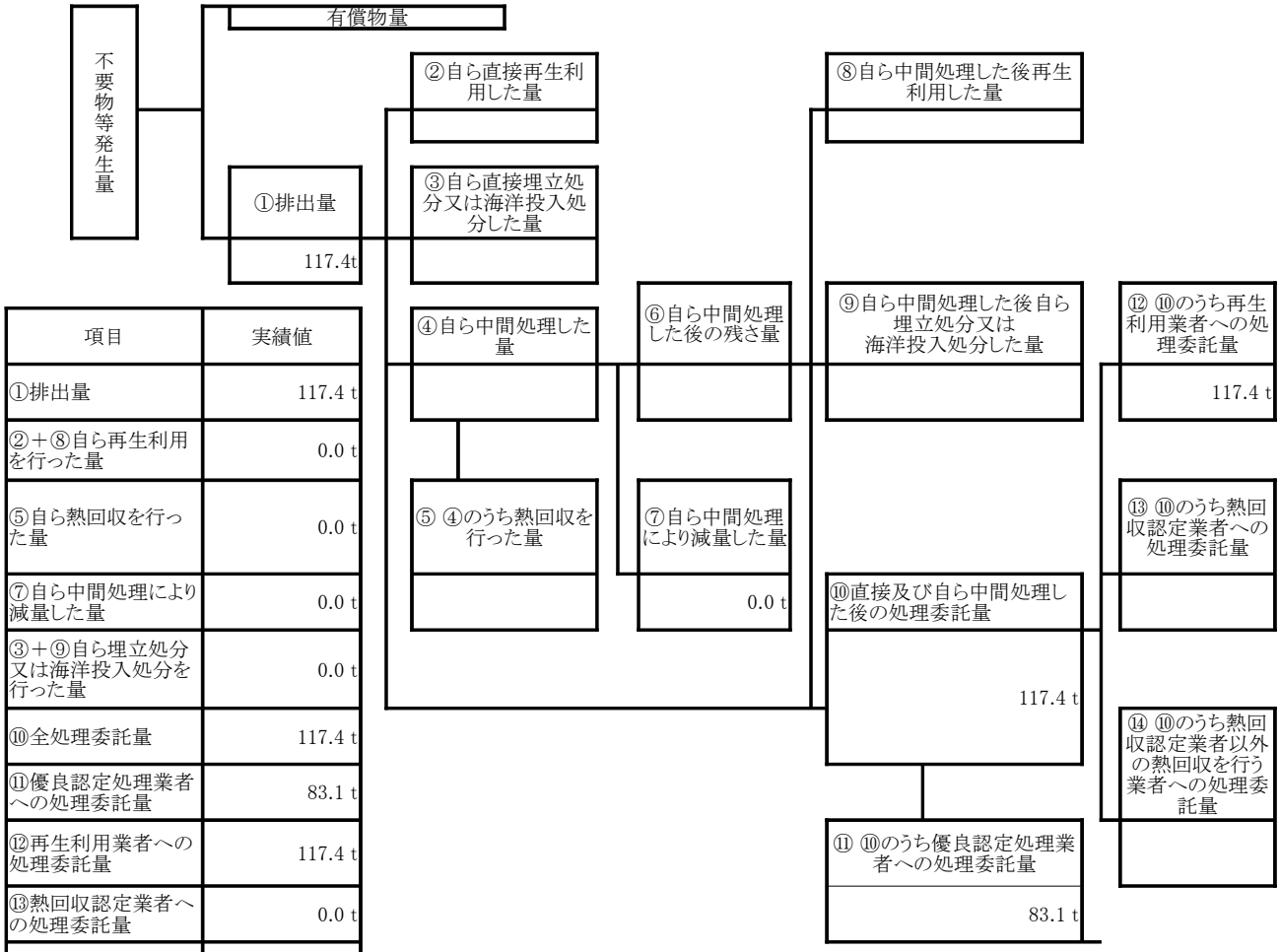

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 112.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 112.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 94.2 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 112.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.3

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　紙くず　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



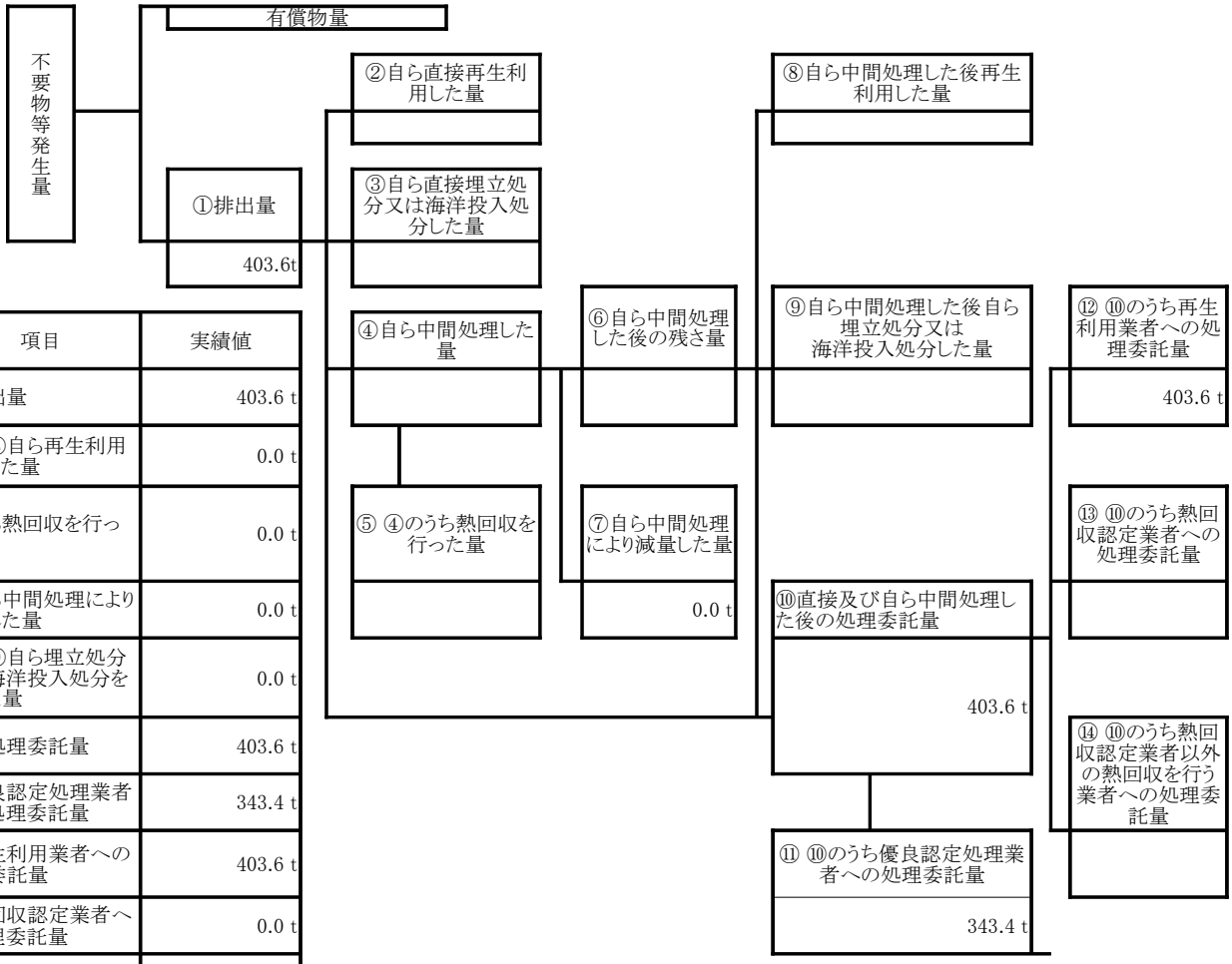

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 117.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 117.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 83.1 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 117.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.4

（第2面）

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類: 木くず ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



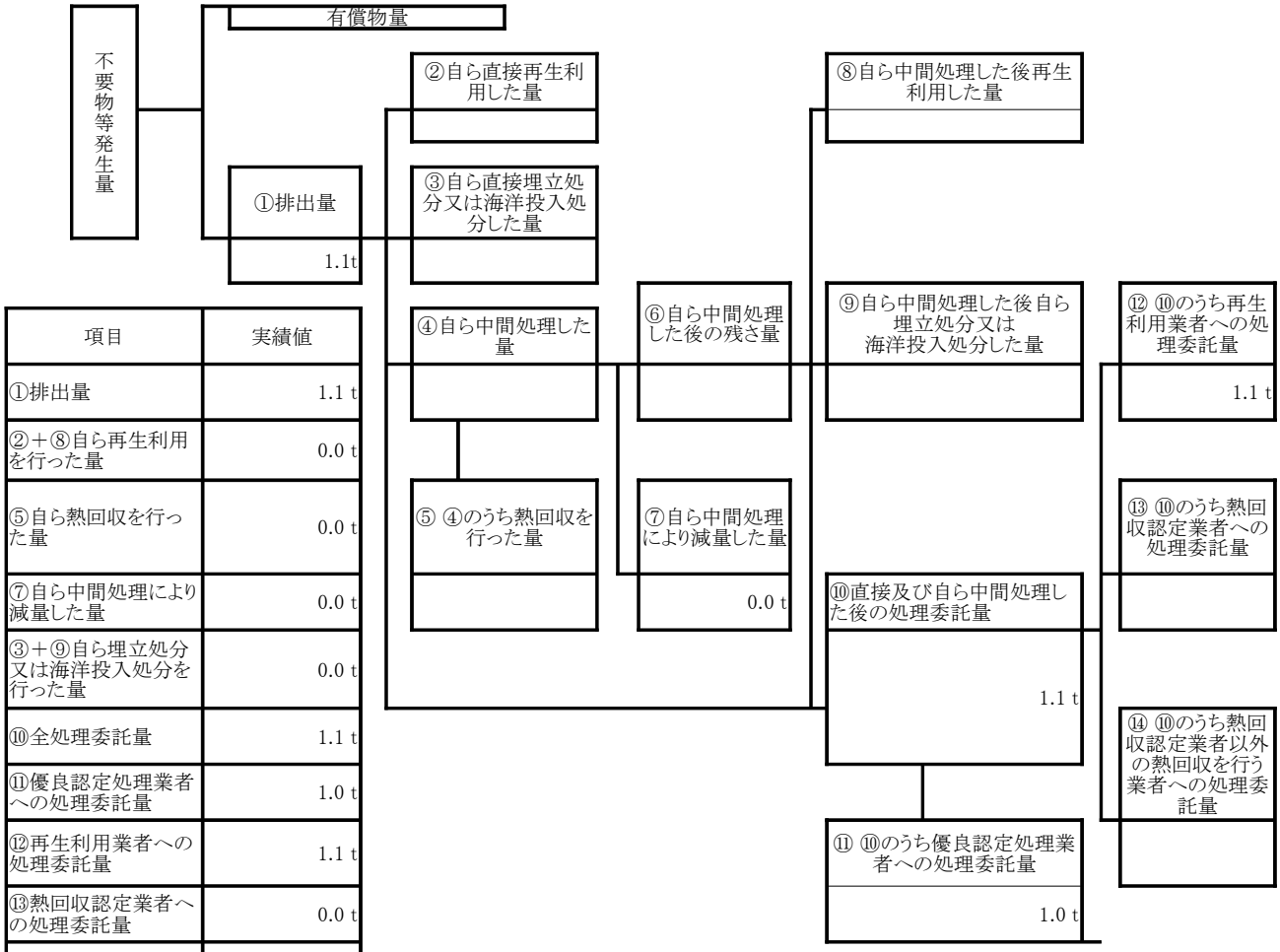

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 403.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 403.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 343.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 403.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.5

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　繊維くず　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



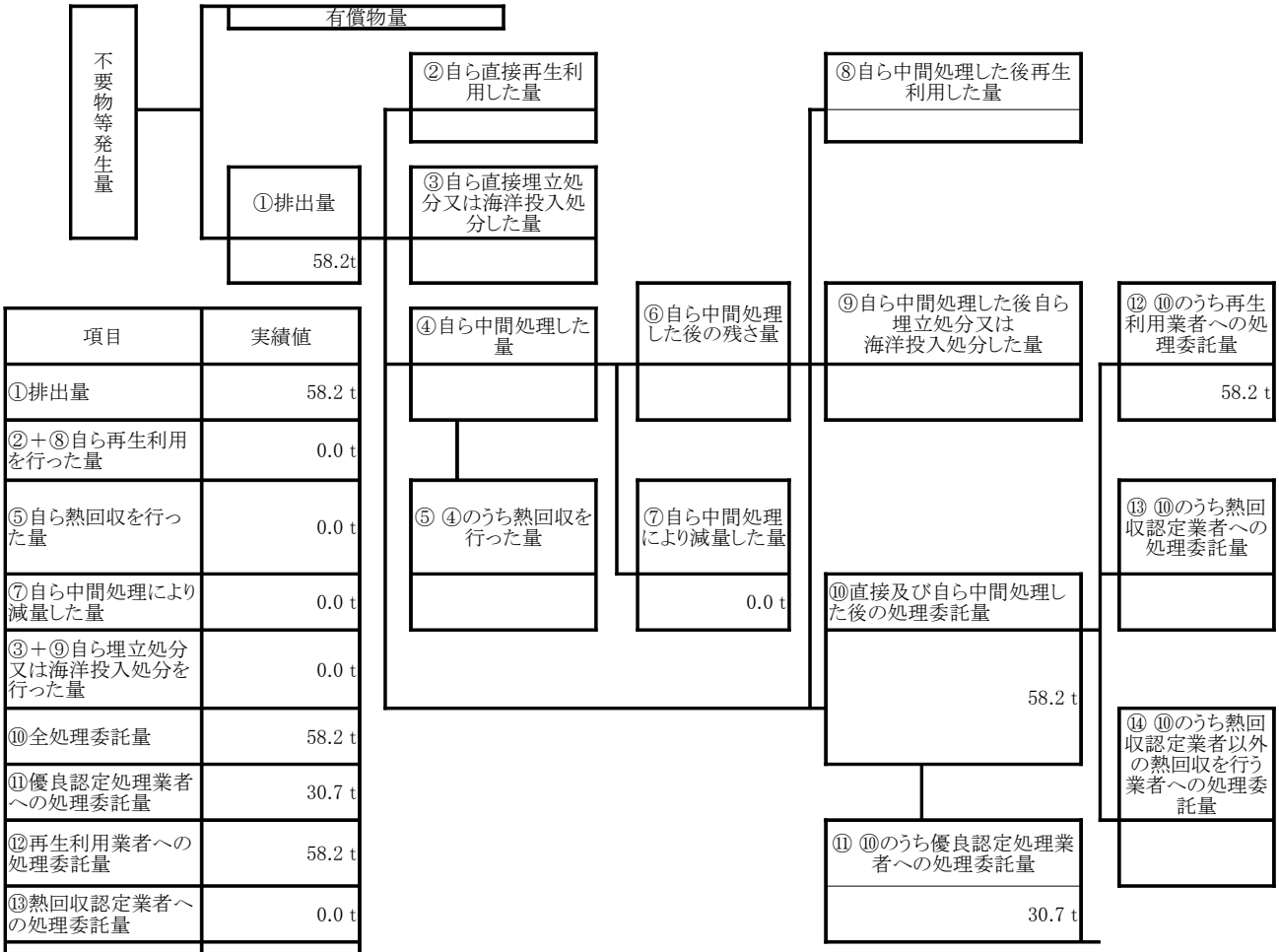

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.6



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**金属くず**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



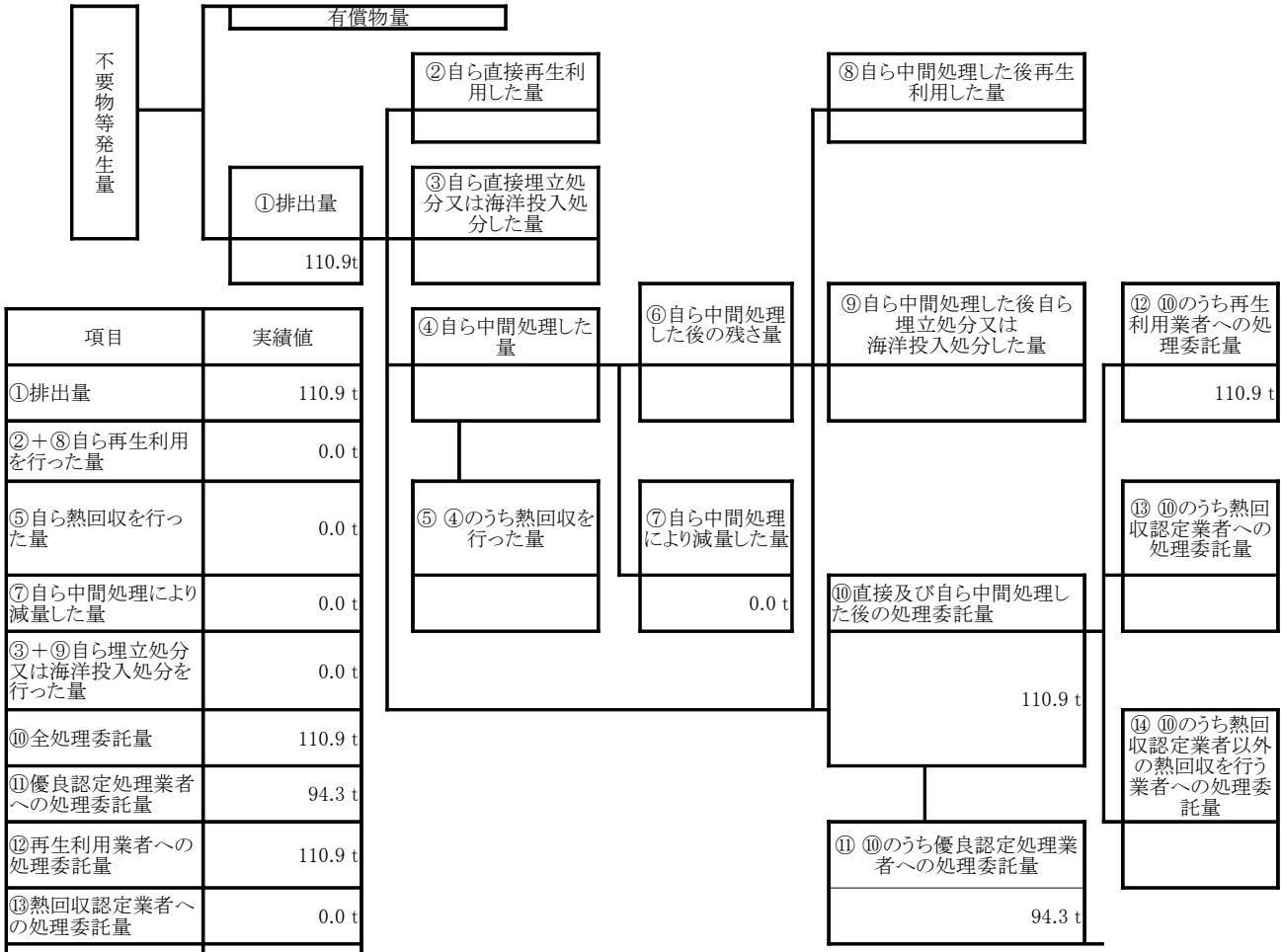

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 58.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 58.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 30.7 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 58.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.7



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**ガラス陶磁器等くず**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



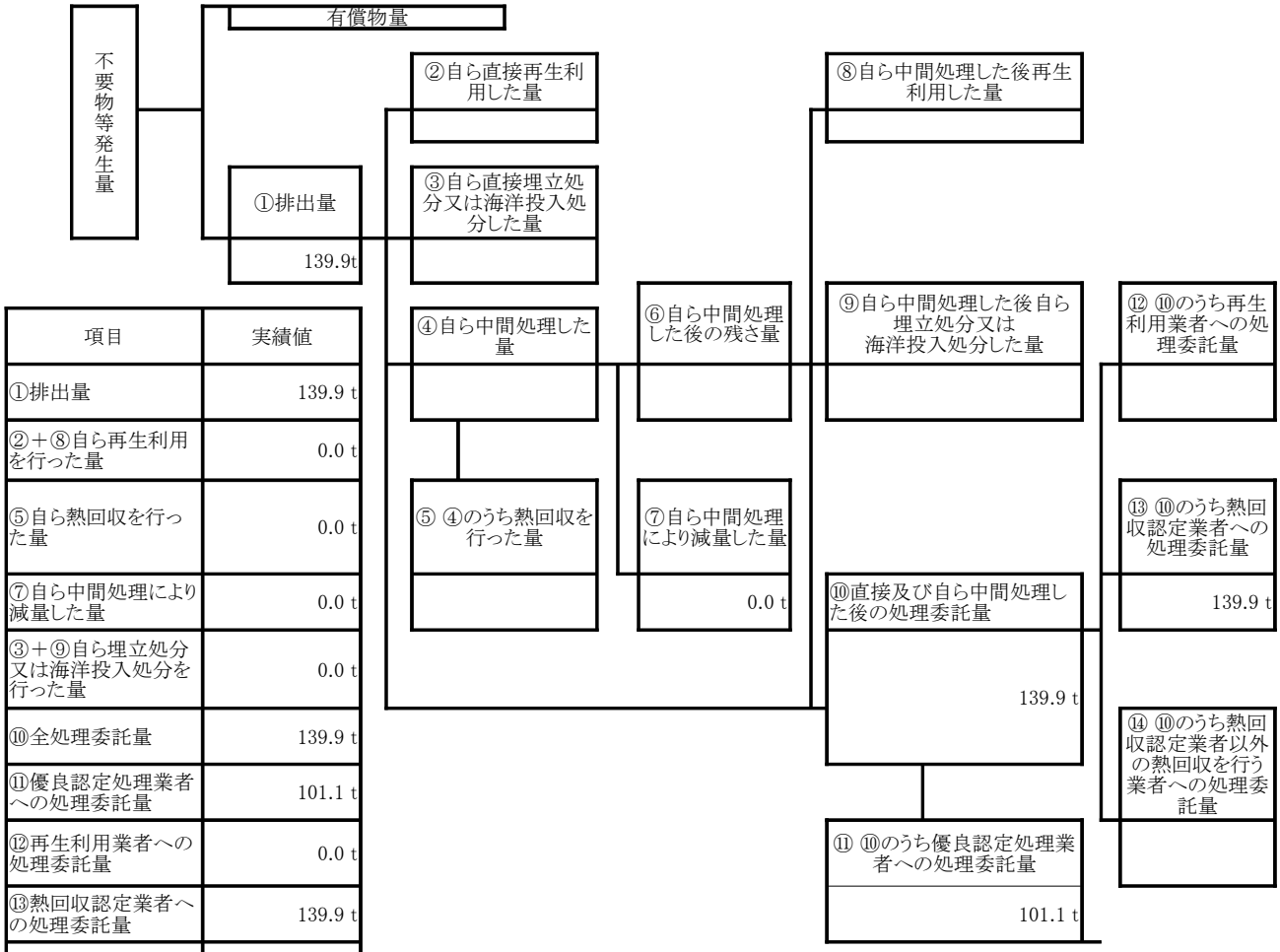

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 110.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 110.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 94.3 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 110.9 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.8



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**廃石膏ボード**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



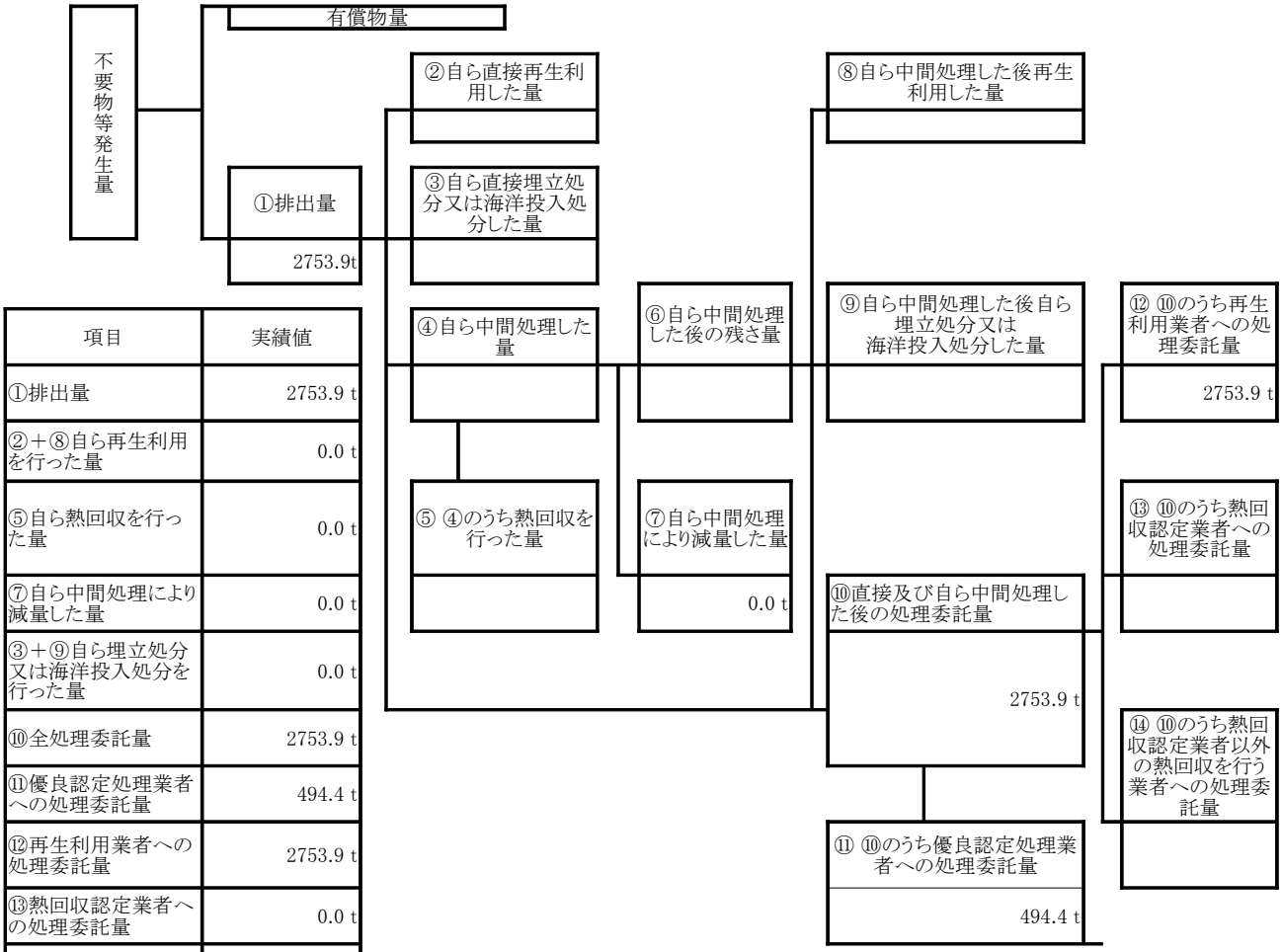

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 139.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 139.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 101.1 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 139.9 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.9



計画の実施状況　（産業廃棄物の種類: コンクリート片 ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



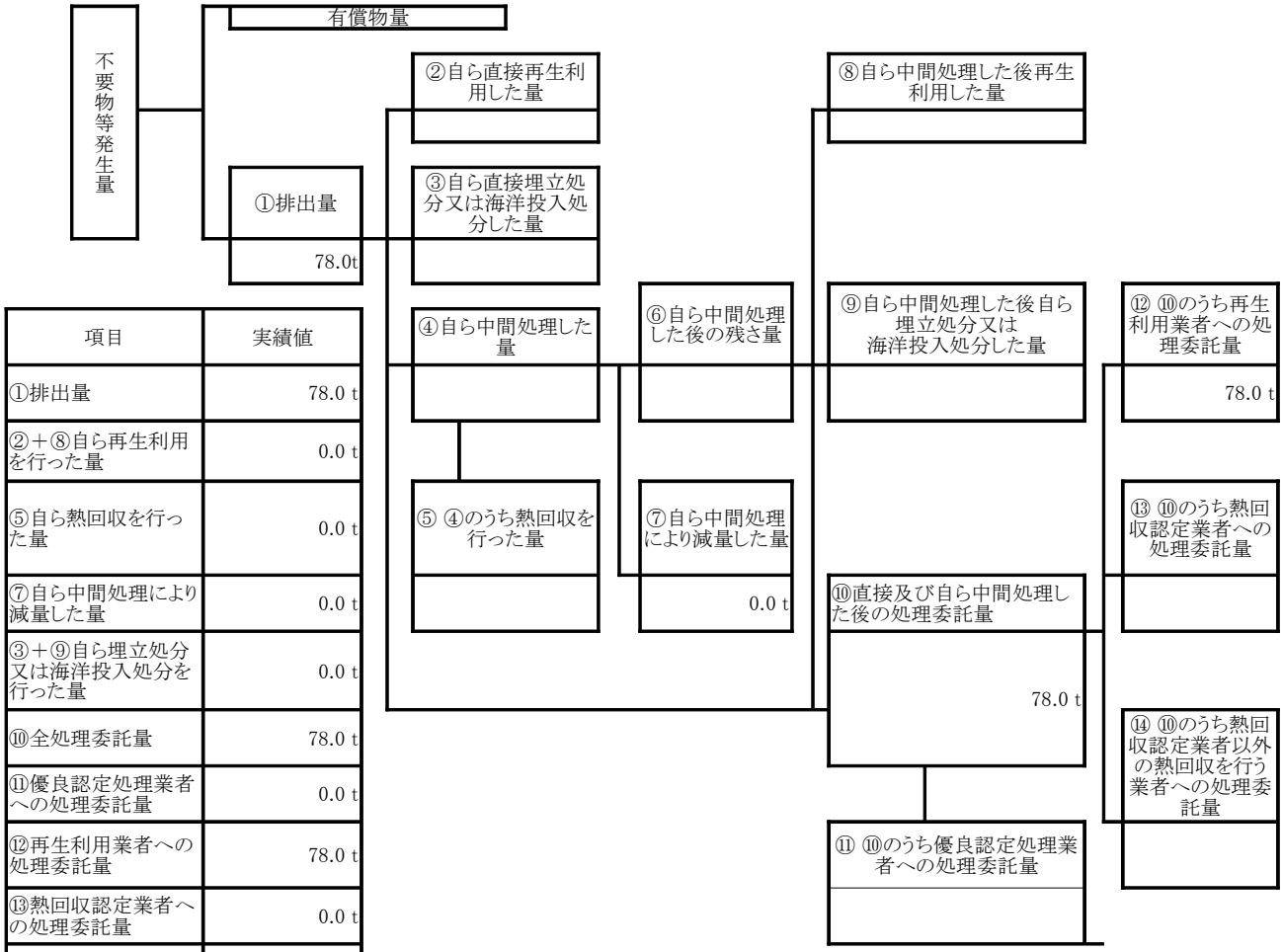

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2753.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2753.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 494.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2753.9 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.10

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　アス・コン片　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



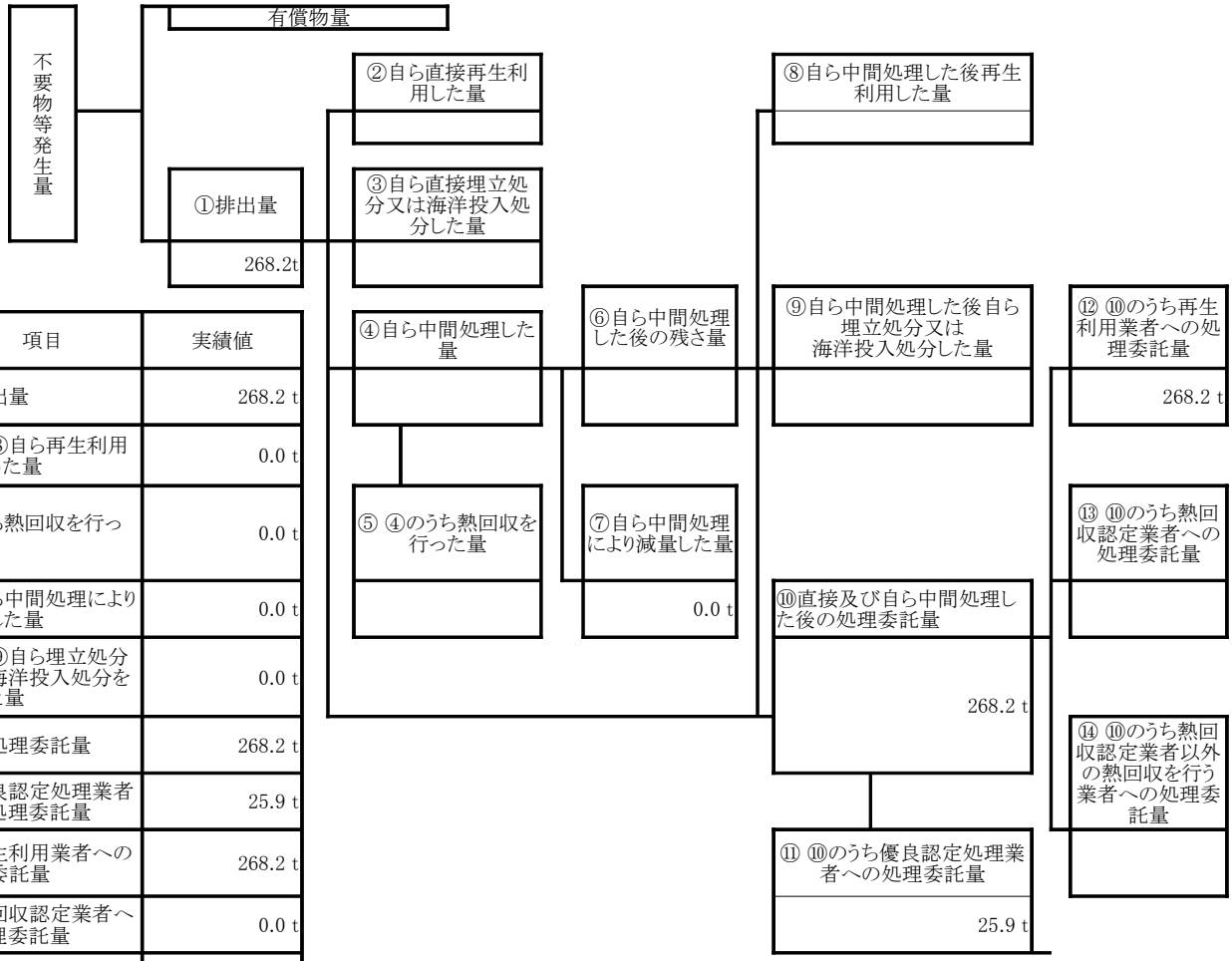

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 78.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 78.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 78.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.11



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**その他がれき類**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



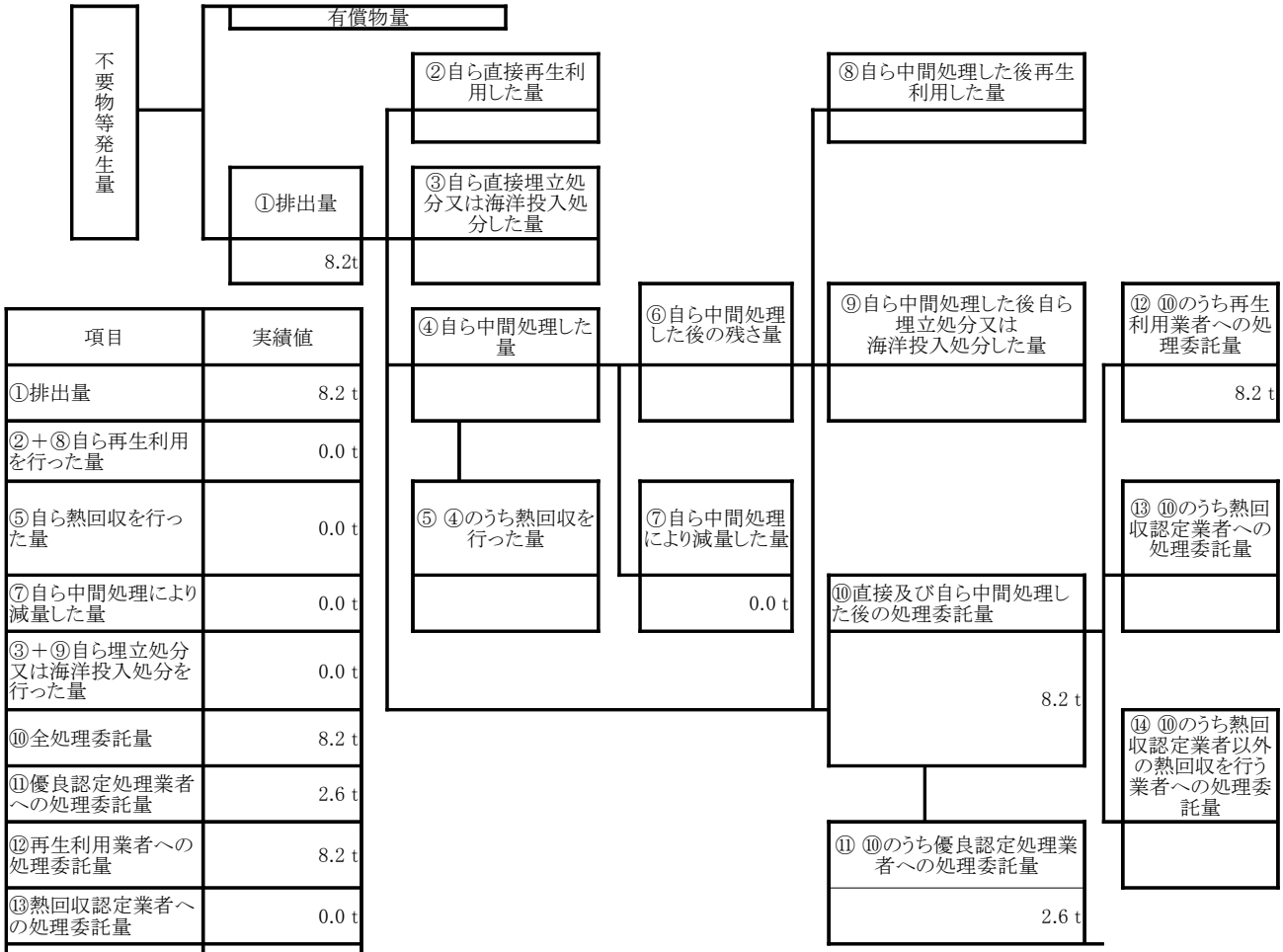

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 268.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 268.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 25.9 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 268.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.12



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**建設混合廃棄物(安定型)**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



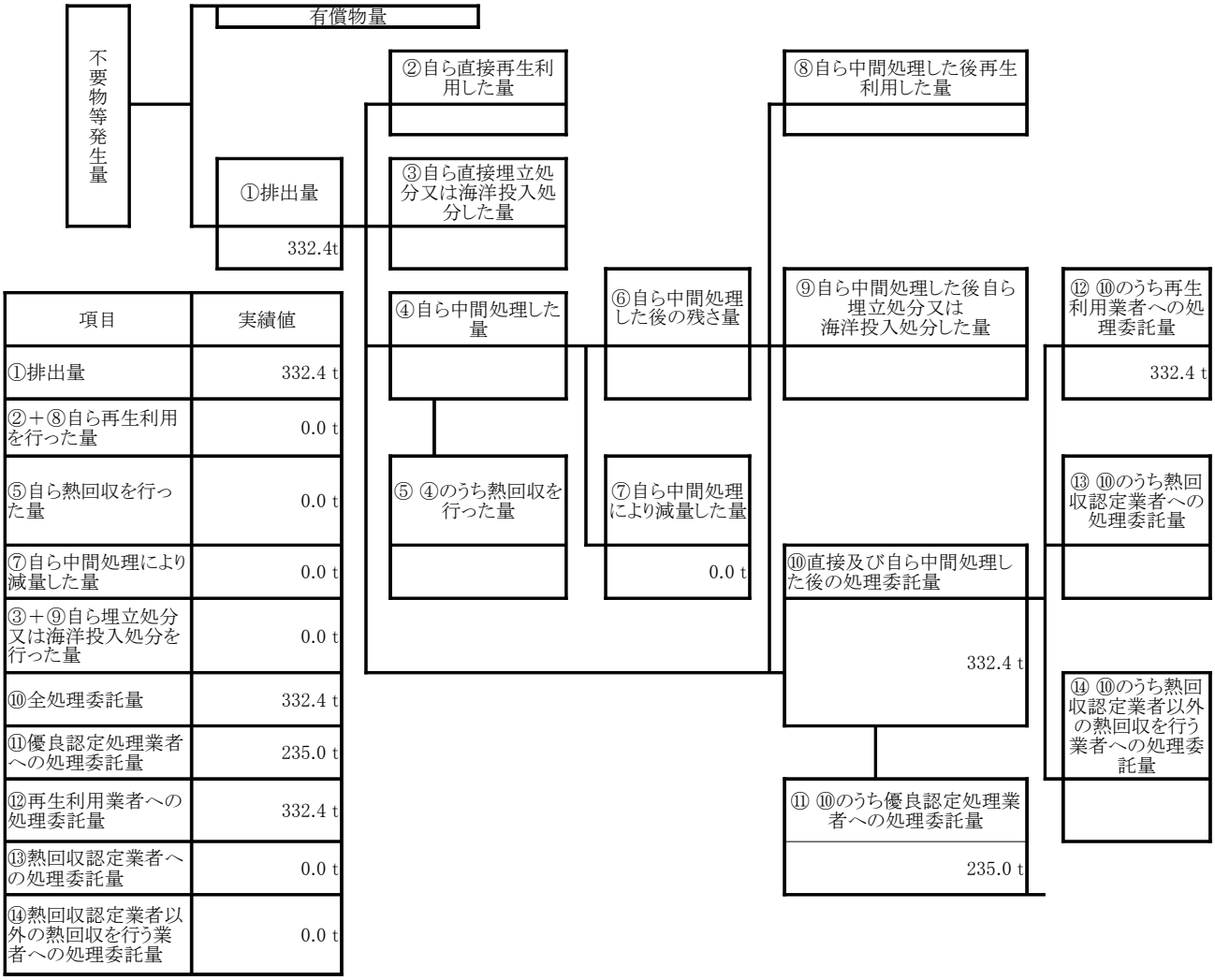

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 8.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 8.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 2.6 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 8.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.13

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**建設混合廃棄物(管理型)**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



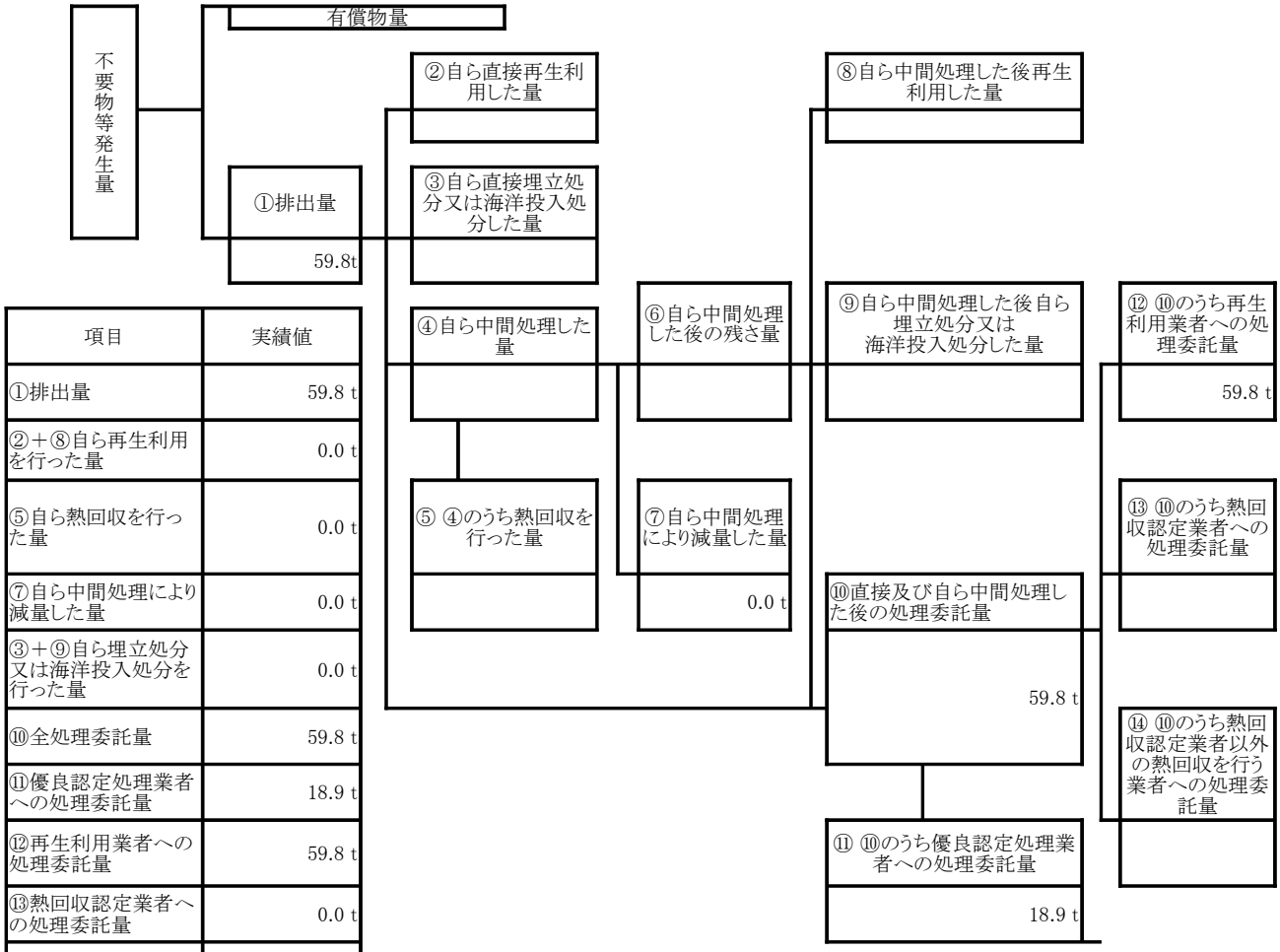

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 332.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 332.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 235.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 332.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.14

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　石綿含有廃棄物　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



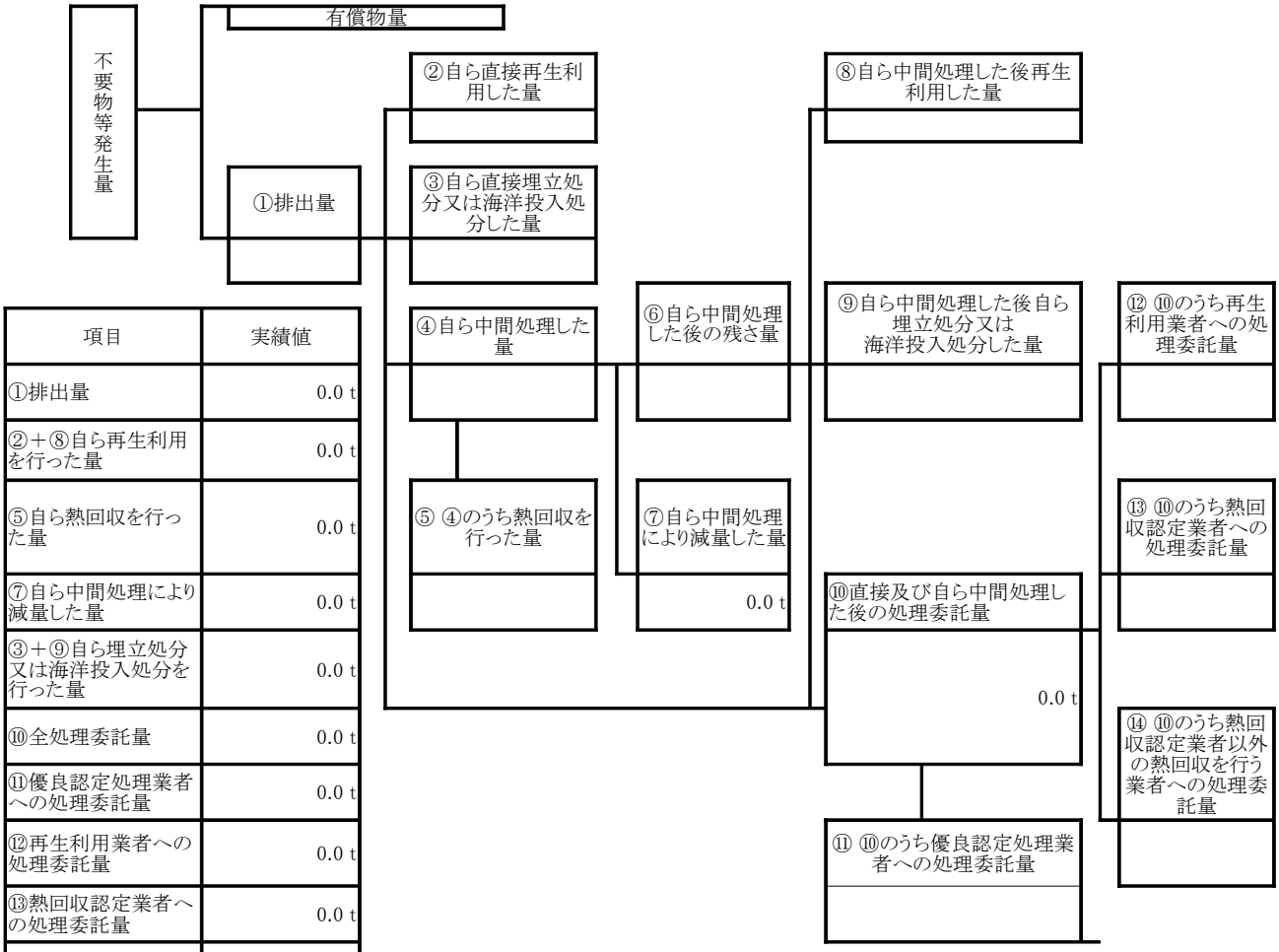

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 59.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 59.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 18.9 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 59.8 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.15

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



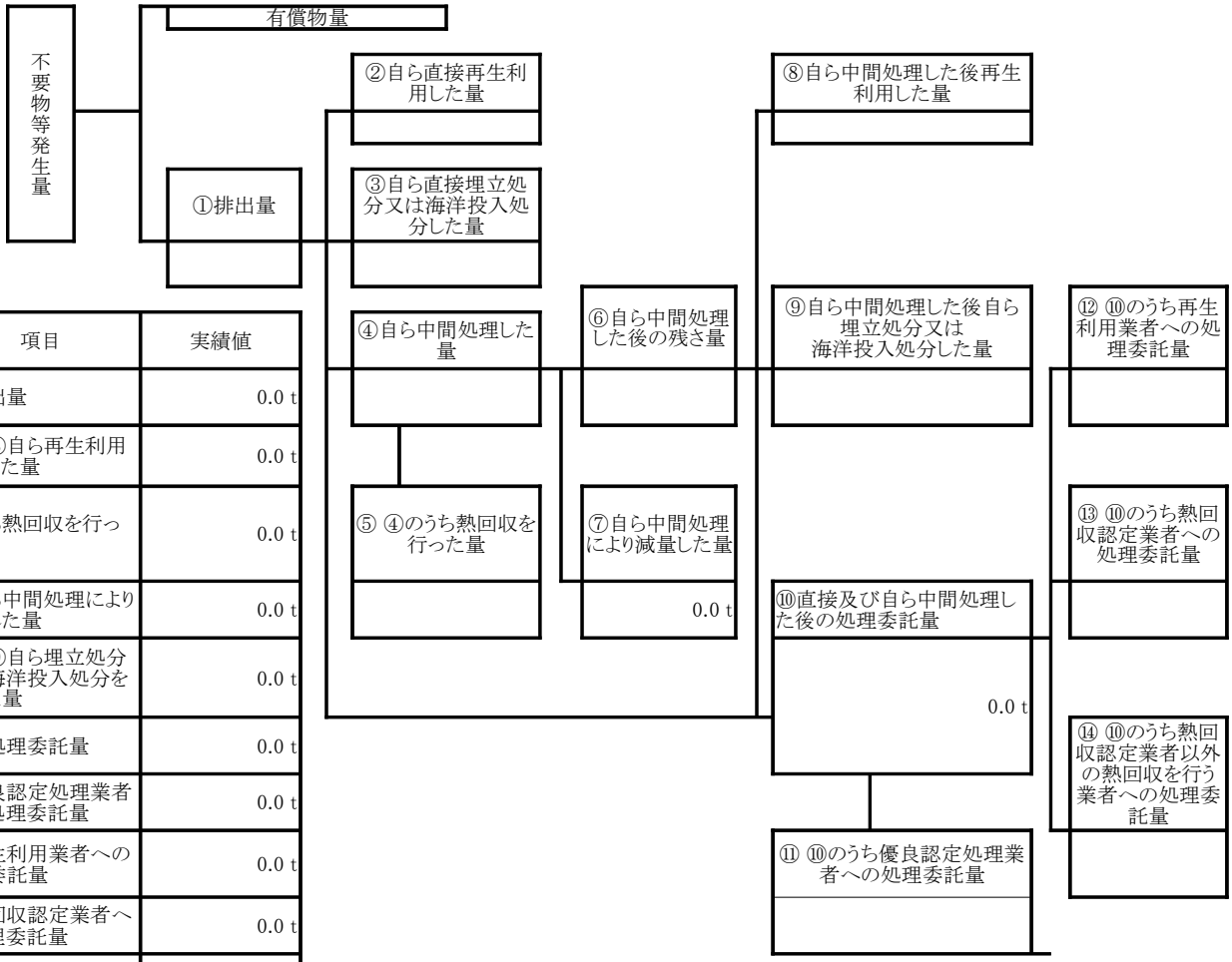

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.16

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



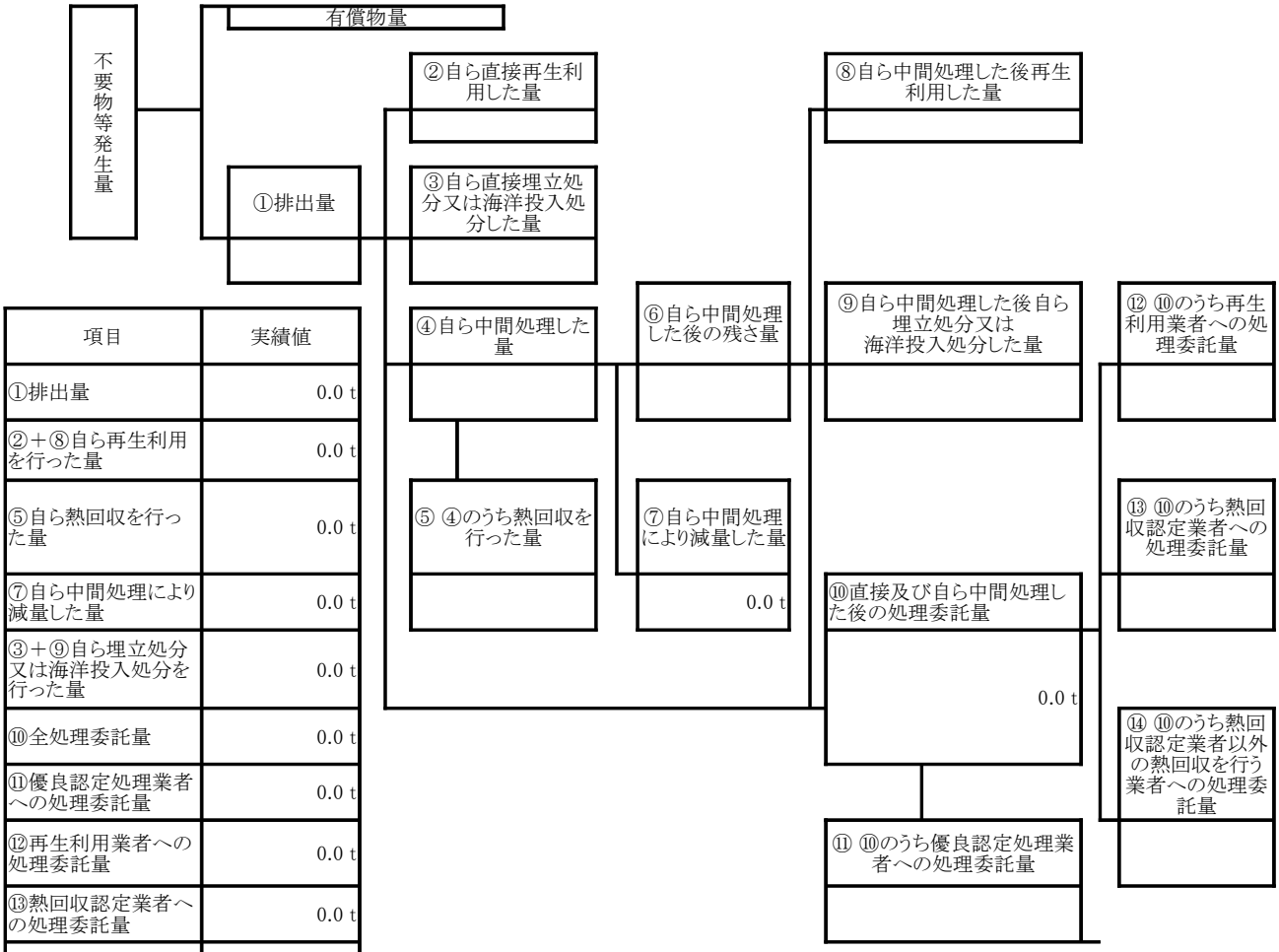

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.17

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



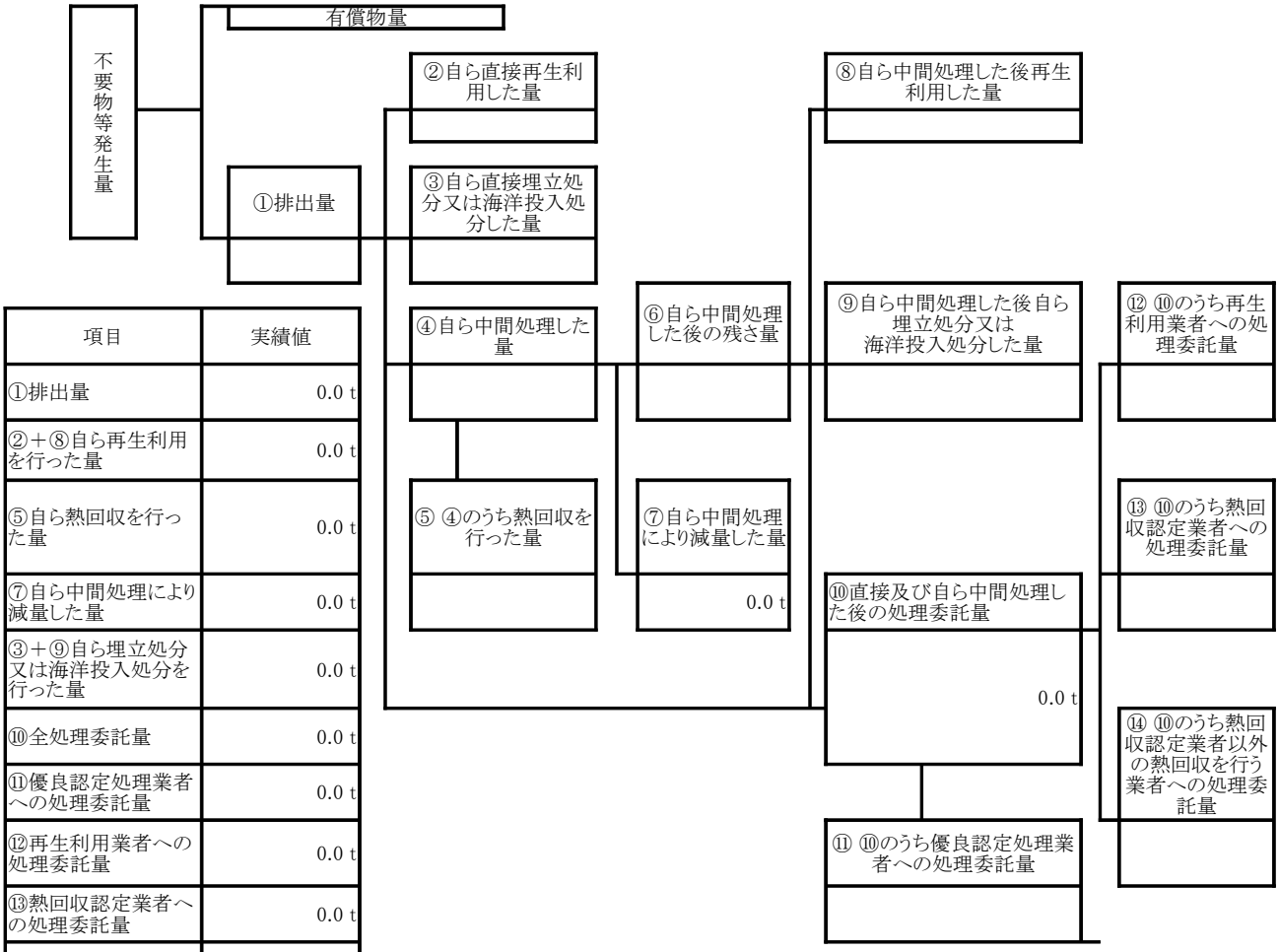

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.18

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



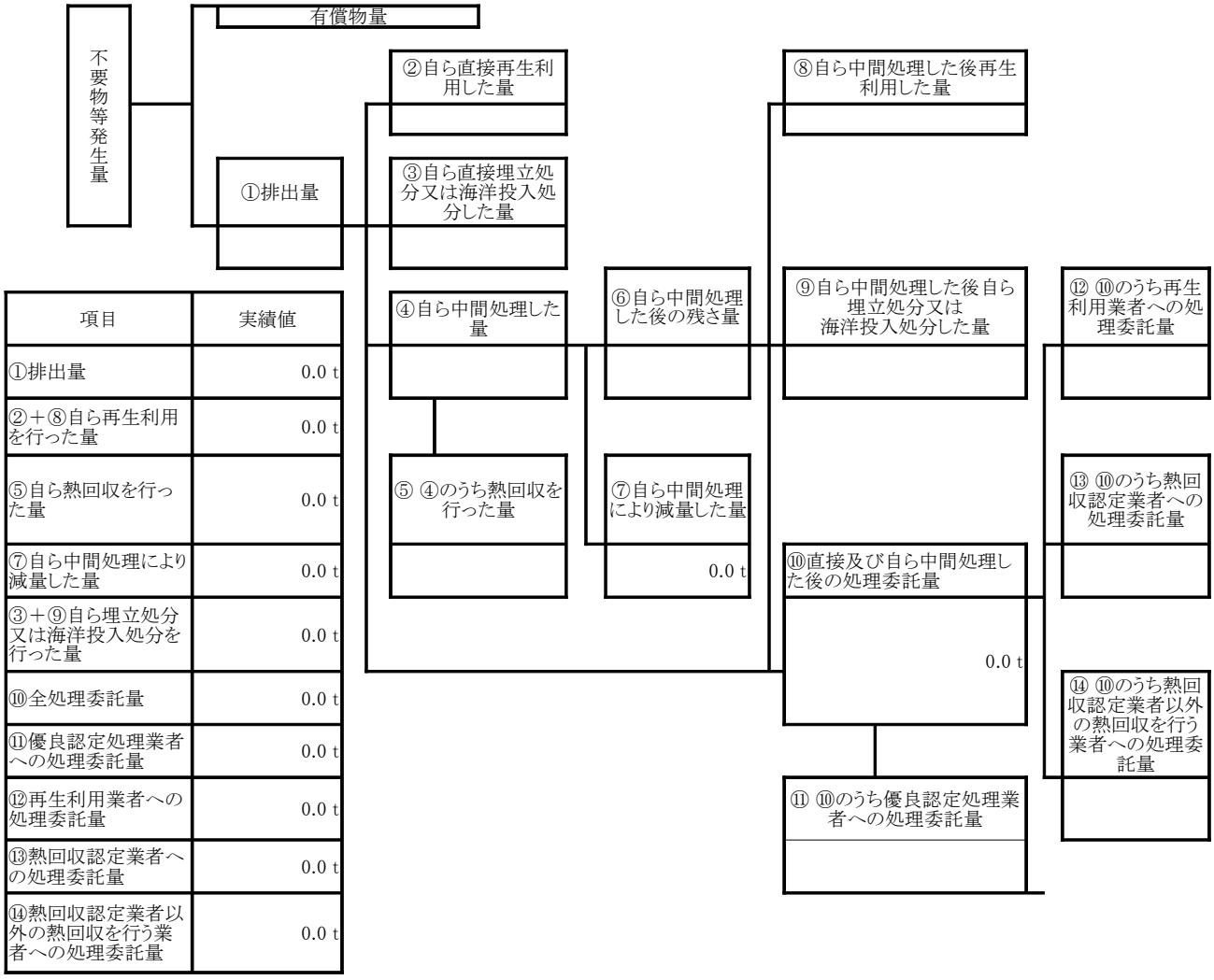

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.19

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



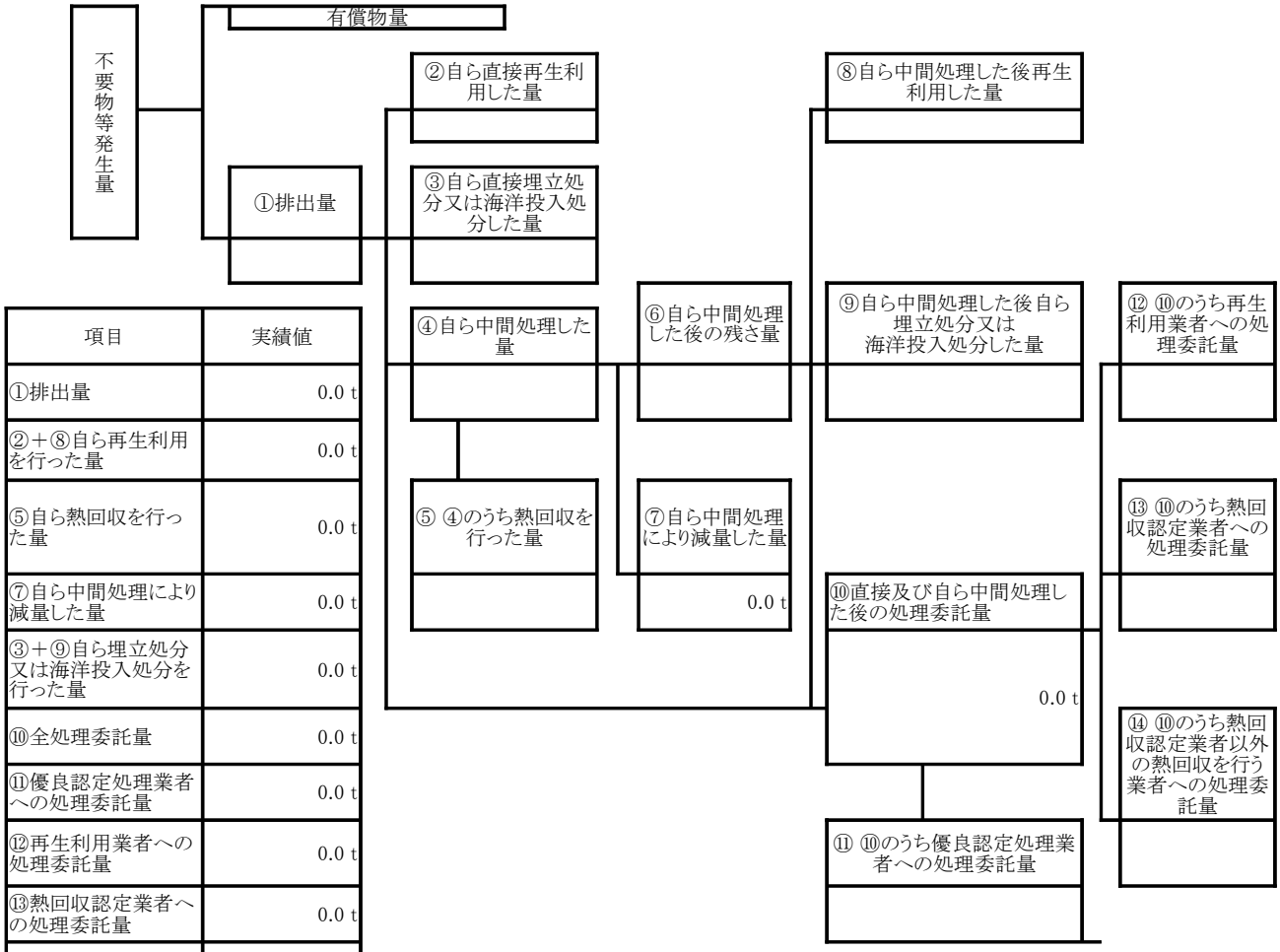

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.20

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

備考
1　翌年度の6月30日までに提出すること。
2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月19日

千葉県知事 殿

提出者

住 所　東京都港区港南１－８－１５　Wビル３F

氏 名　飛島建設株式会社　首都圏エリア

常務執行役員営業本部長　深田純一

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　03-6455-8378

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 飛島建設株式会社　首都圏エリア |
| 事業場の所在地 | 東京都港区港南１－８－１５　Wビル３F |
| 計画期間 | 令和6年4月1日～令和7年3月31日 |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ①事業の種類 | 総合工事業 |
| ②事業の規模 | 完成工事高　31,822百万円 |
| ③従業員数 | 207 人 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別添１　処理工程図のとおり |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）
別添２　管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | ― |
|---|---|---|
| 排　　出　　量 | t | t |

（これまでに実施した取組）
①会社の環境行動計画を受けて、各作業所で2023年度の環境行動計画を策定し、活動した。
②会社の消化高当たり混合廃棄物排出量の2023年度目標を土木0.95ｔ/億円、建築の新築3.6ｔ/億円、リニューアル7.1ｔ/億円以下を土木、建築の新築が未達成、建築のリニューアルが達成となった。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | ― |
|---|---|---|
| 排　　出　　量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）
①会社の2024年度環境行動計画を策定し、環境目的･目標を設定し、活動している。
②消化高当たり混合廃棄物排出量、土木：2.0ｔ/億円以下、　　建築：会社の建築の排出量1653.3以下、(KPI目標を考慮し2020年度比4%減）を目標として取り組んでいる。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・分別品目は、廃プラ類･紙くず･木くず･金属くず･がれき類･廃石膏ボード･混合である。
・作業所の規模･立地条件･工事の進捗に伴い分別品目数を適宜調整して選定している。
・2023年度の首都圏支店の分別率は、95.2%であった。

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・分別は、廃プラ類・紙くず・木くず・金属くず・がれき類・廃石膏ボード・混合で前年度と同じ品目を分別していく。
・作業所の規模・立地条件・工事の進捗に伴い分別品目数を適宜調整して選定していく。
・前年度より分別率が向上するよう環境教育を実施していく。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | ― t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>― | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | ― t | t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>― | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | ― t | t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | ― t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>― | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | ― t | ― t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | ― t | ― t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>― | | |

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行った<br>産 業 廃 棄 物 の 量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>－</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行う<br>産 業 廃 棄 物 の 量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>－</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="7"></td><td rowspan="7">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td>全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>・支店推薦業者以外は、新規業者の調査→審査→承認により選定し、<br>その上で委託契約を締結することによって適正な処理が行われる<br>ように努めている。<br>・電子化が進んでいる。電子マニフェストは　100％<br>電子委託契約　混合廃棄物処理業者は　100％</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="3">
<table>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への<br>処 理 委 託 量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への<br>処 理 委 託 量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への<br>処 理 委 託 量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処 理 委 託 量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
</table>
（今後実施する予定の取組）<br>
・前年度に引き続き、支店推薦業者以外は、新規業者の　調査→審査→承認　により選定し、<br>
　その上で委託契約を締結することによって、適正な処理がおこなわれるように努めていく。<br>
・委託契約の電子化を前年度以上に推進していく。
</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。

2　当該年度の6月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

⑵②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

⑶④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

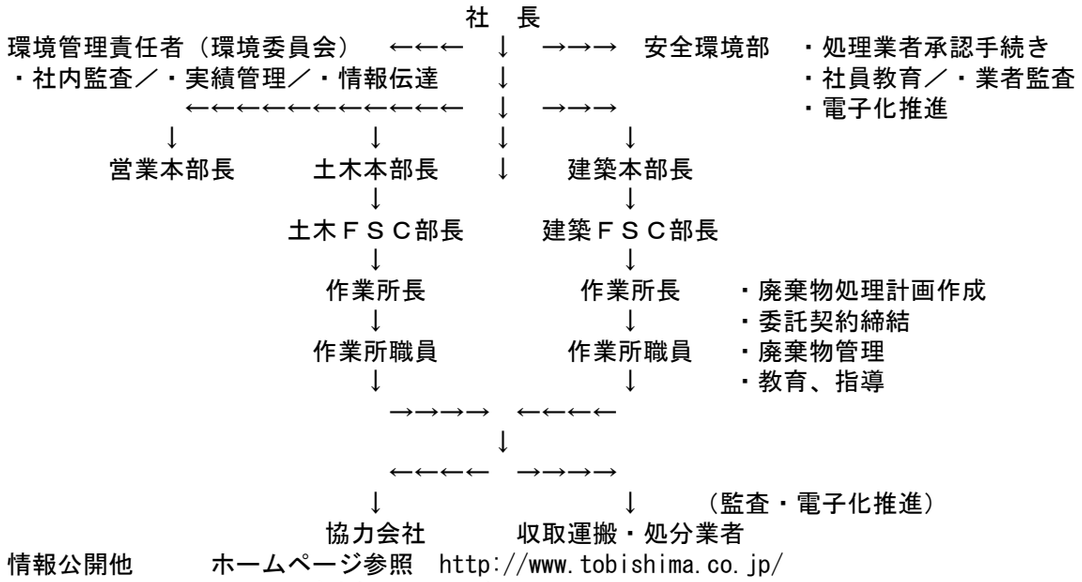
6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

# 別添１ 処理工程図

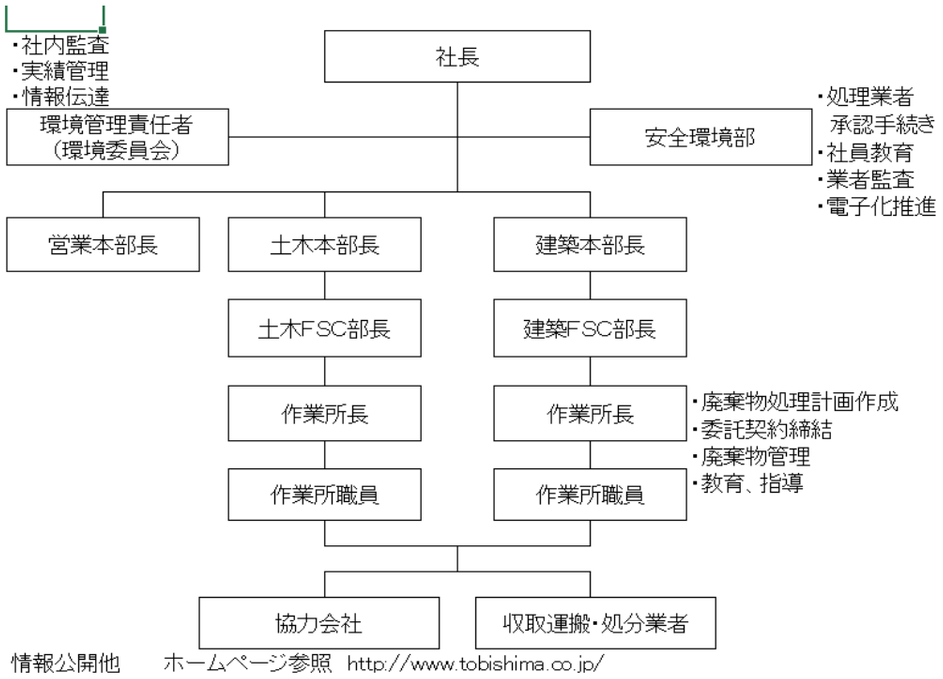
汚泥 → 脱水､調質改良 → 改良土として再生利用
がれき類 → 破砕 → 再生砕石として再生利用
ガラスくず陶磁器くず → 破砕 → 原材料として再生利用
廃石膏ボード → 破砕 → 原材料として再生利用
廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ → 破砕､圧縮梱包 → 原料、燃料として再生利用
紙くず → 圧縮梱包 → 製紙原料等として再生利用
木くず → 破砕 → ﾁｯﾌﾟ､肥料､燃料等として再生利用
金属くず → 切断 → 原材料として再生利用
混合廃棄物その他 → 分別・破砕 → 原料、燃料として再生利用
石綿含有廃棄物 → 埋立

## 別添２ 管理体制図




情報公開他　　ホームページ参照　http://www.tobishima.co.jp/

※ＦＳＣ　：　フィールドサクセスセンター




情報公開他　　ホームページ参照　http://www.tobishima.co.jp/

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | | |
| | | 排　出　量 | 15,089.60 t | 47.89 t | 13.74 t | 207.20 t | 0.12 t | 2.49 t | 3.00 t | 9.50 t | 826.38 t | 579.40 t | 641.86 t | 46.67 t | 10.66 t | | | | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | | |
| | | 排　出　量 | 15,089.60 t | 47.89 t | 13.74 t | 207.20 t | 0.12 t | 2.49 t | 3.00 t | 9.50 t | 826.38 t | 579.40 t | 641.86 t | 46.67 t | 10.66 t | | | | | |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 15,089.60 t | 47.89 t | 13.74 t | 207.20 t | 0.12 t | 2.49 t | 3.00 t | 9.50 t | 826.38 t | 579.40 t | 641.86 t | 46.67 t | 10.66 t | | | | | |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t | 47.89 t | 13.74 t | 207.20 t | 0.12 t | 2.49 t | 3.00 t | 9.50 t | 97.68 t | 0.00 t | 39.52 t | 46.67 t | 10.66 t | | | | | |
| 再生利用業者への処理委託量 | 15,089.60 t | 47.89 t | 13.74 t | 207.20 t | 0.12 t | 2.49 t | 3.00 t | 9.50 t | 826.38 t | 579.40 t | 641.86 t | 46.67 t | 0.00 t | | | | | |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 15,089.60 t | 47.89 t | 13.74 t | 207.20 t | 0.12 t | 2.49 t | 3.00 t | 9.50 t | 826.38 t | 579.40 t | 641.86 t | 46.67 t | 10.66 t | | | | | |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t | 47.89 t | 13.74 t | 207.20 t | 0.12 t | 2.49 t | 3.00 t | 9.50 t | 97.68 t | 0.00 t | 39.52 t | 46.67 t | 10.66 t | | | | | |
| 再生利用業者への処理委託量 | 15,089.60 t | 47.89 t | 13.74 t | 207.20 t | 0.12 t | 2.49 t | 3.00 t | 9.50 t | 826.38 t | 579.40 t | 641.86 t | 46.67 t | 0.00 t | | | | | |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月19日

千葉県知事 殿

提出者

住 所 東京都港区港南１－８－１５ Wビル３Ｆ

氏 名 飛島建設株式会社 首都圏エリア

常務執行役員営業本部長 深田純一

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 03-6455-8378

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 飛島建設株式会社 首都圏エリア |
| 事業場の所在地 | 東京都港区港南１－８－１５ Wビル３Ｆ |
| 事業の種類 | 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日～令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 24,311.08 t | 全処理委託量 | 24,311.08 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 316.45 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 24,311.08 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |
| ※事務処理欄 | | | |

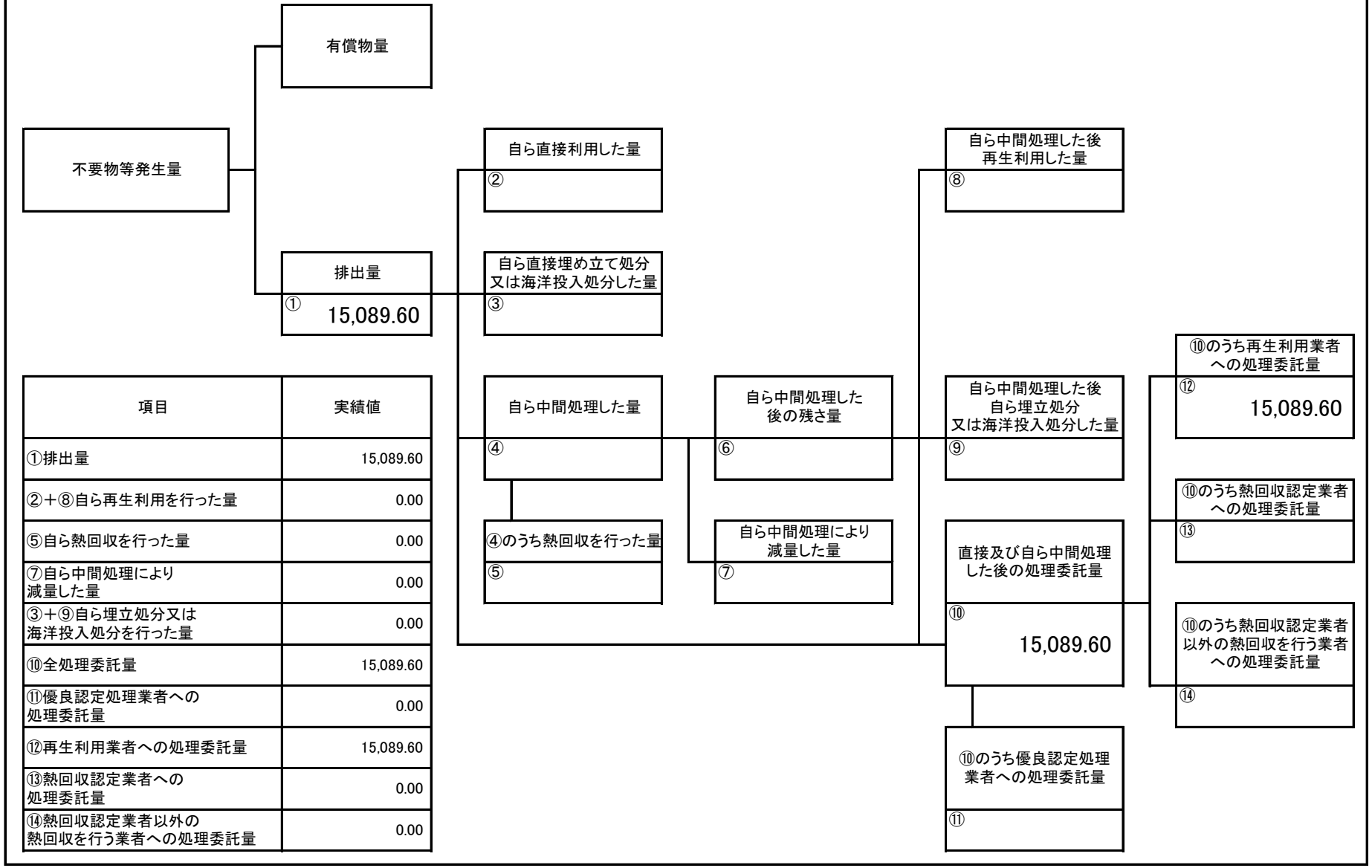
（日本産業規格 A列4番）

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類汚泥　　）

（単位：トン）

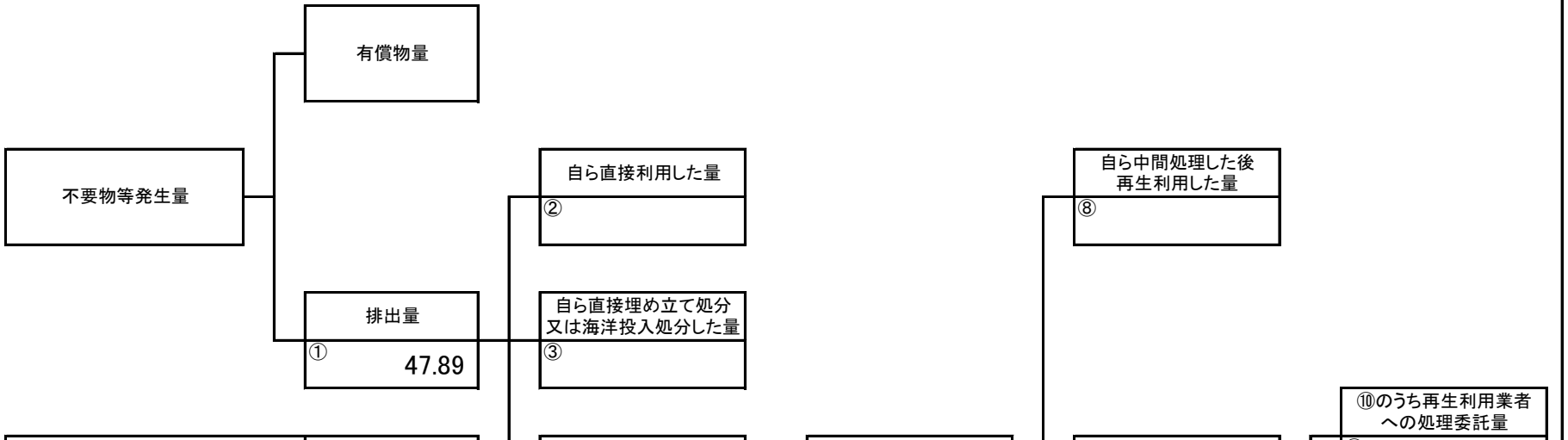



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 15,089.60 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 15,089.60 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 15,089.60 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 廃プラスチック類 ）

（単位：トン）

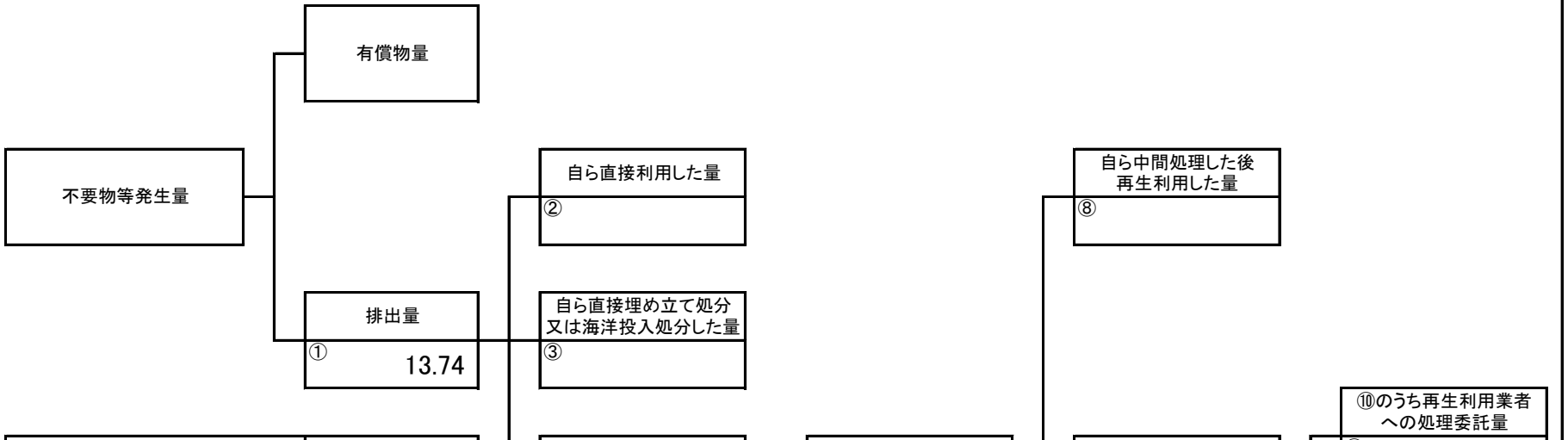



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 47.89 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 47.89 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 47.89 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 47.89 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 紙くず ）

（単位：トン）

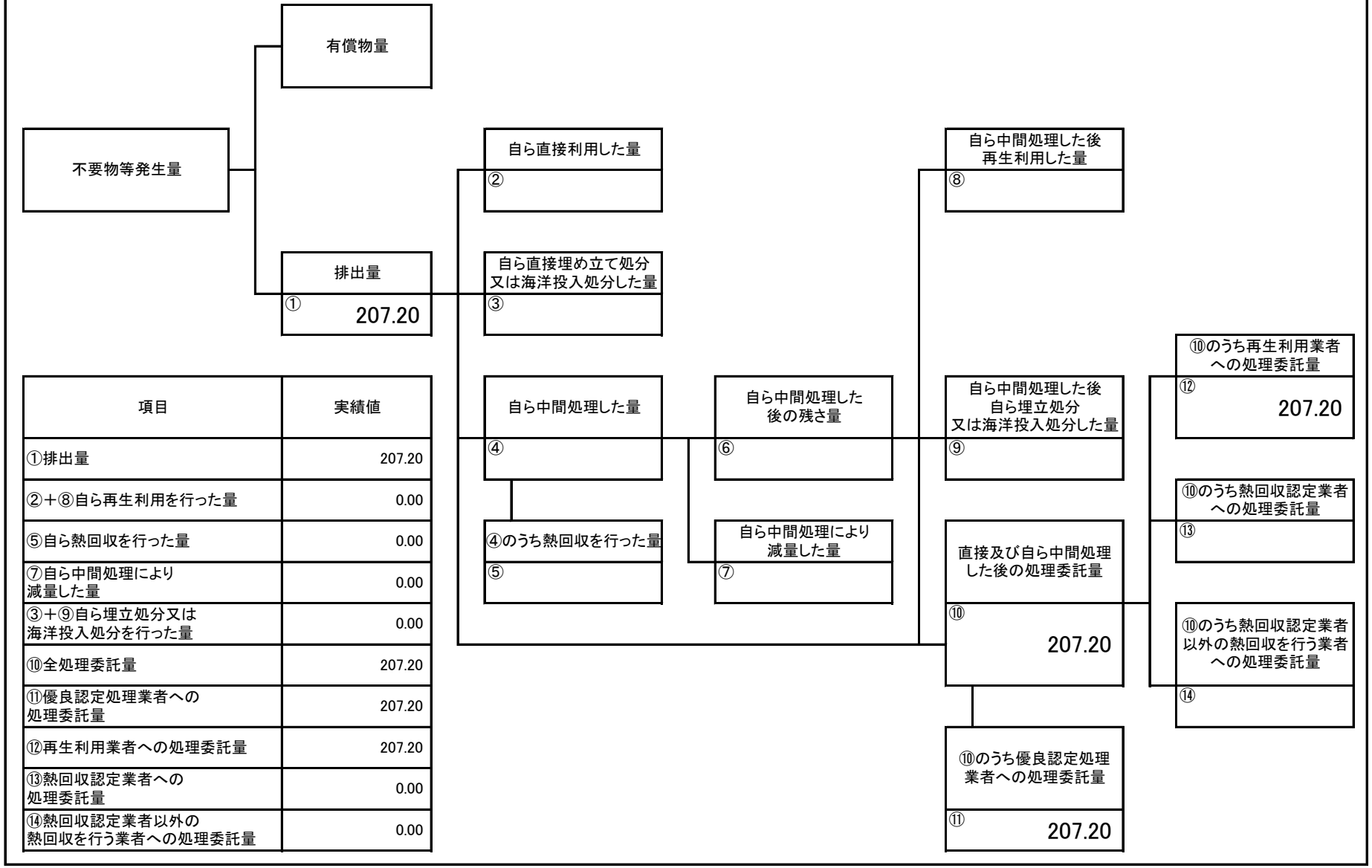



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 13.74 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 13.74 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 13.74 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 13.74 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 木くず　　）

（単位：トン）

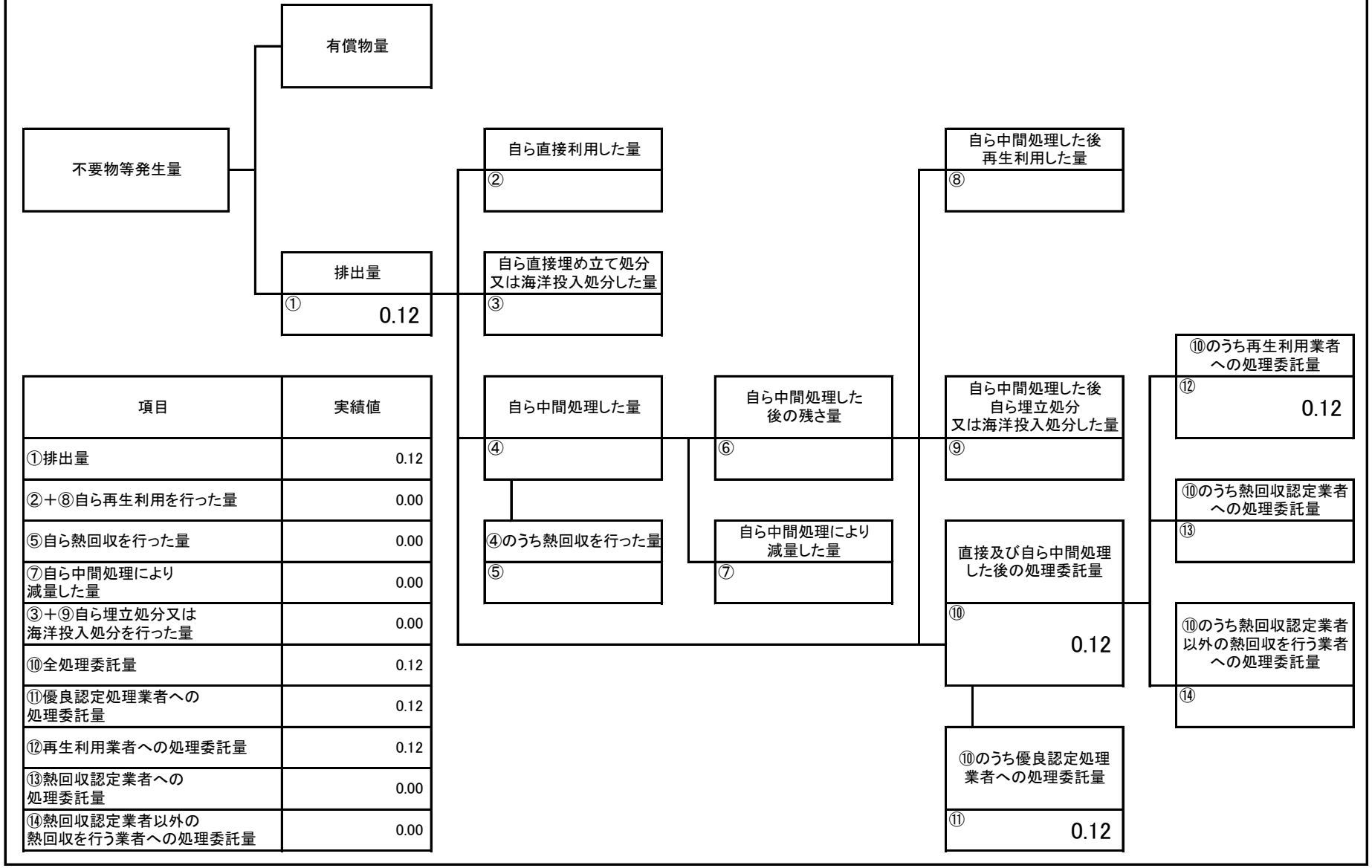



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 207.20 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 207.20 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 207.20 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 207.20 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類繊維くず　　）

（単位：トン）

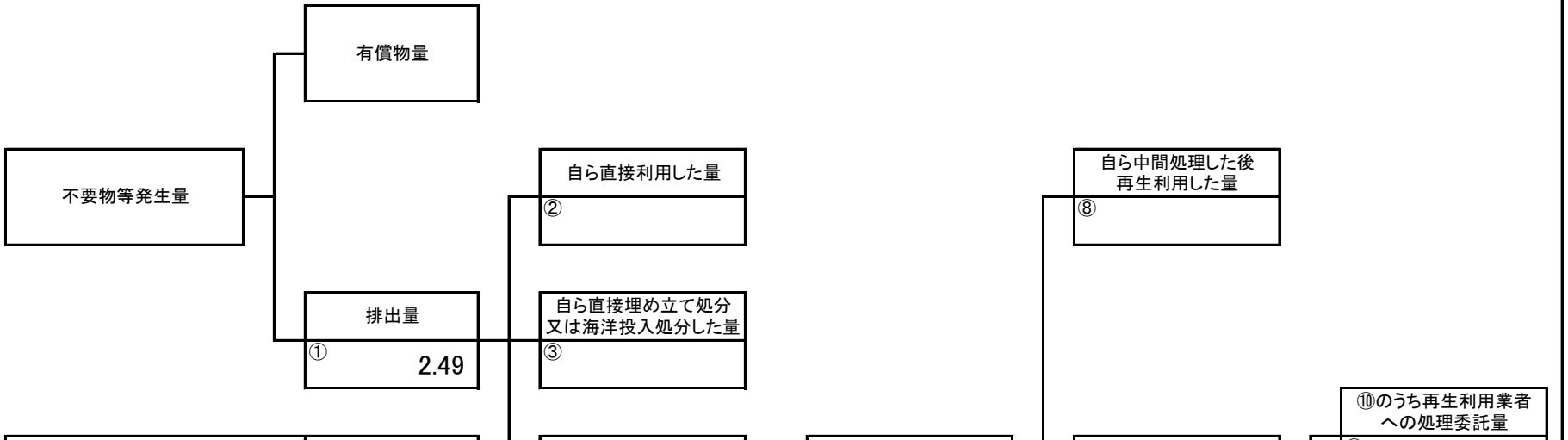



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.12 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 0.12 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.12 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.12 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 金属くず ）

（単位：トン）

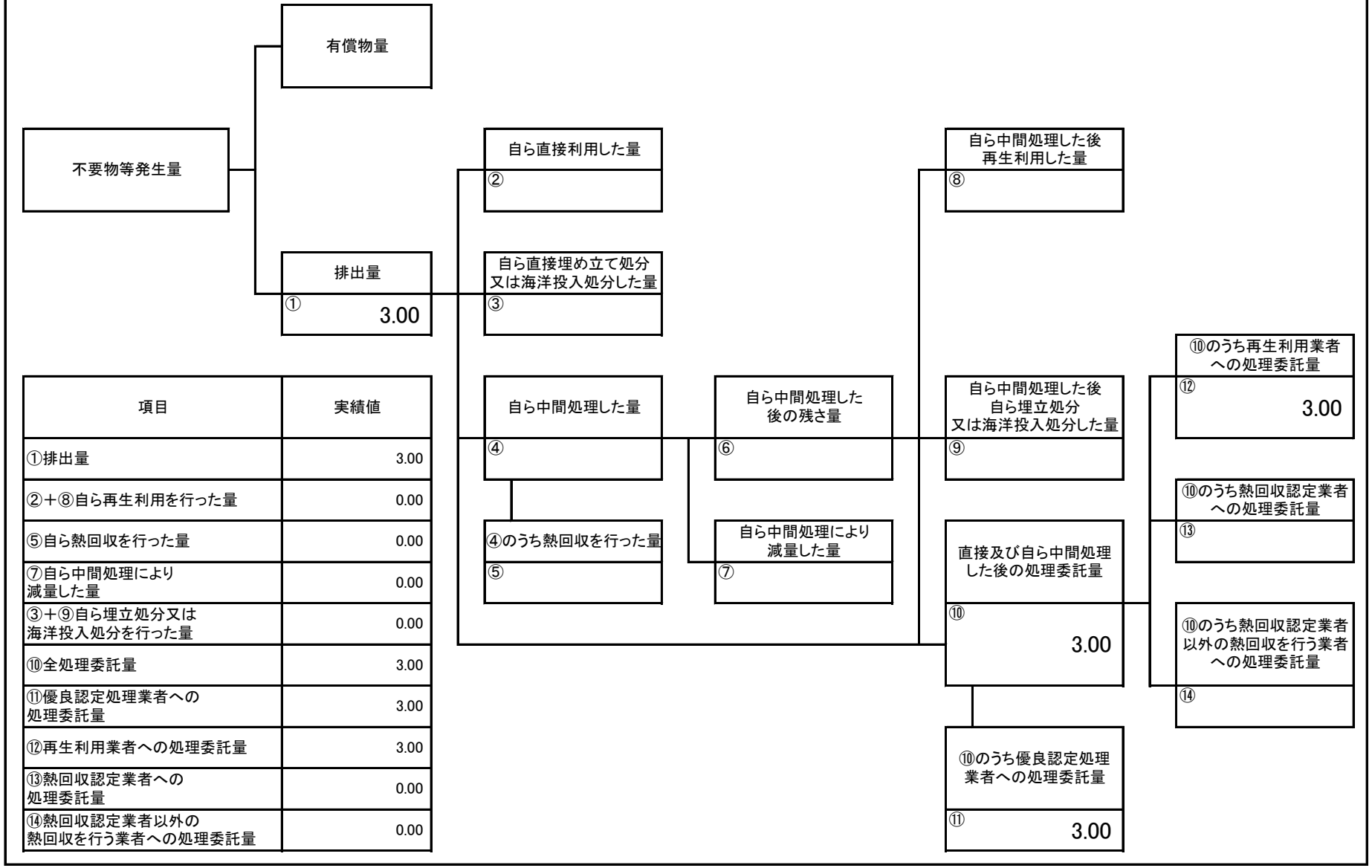



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.49 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 2.49 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 2.49 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2.49 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類ガラス陶磁器等くず　）

（単位：トン）

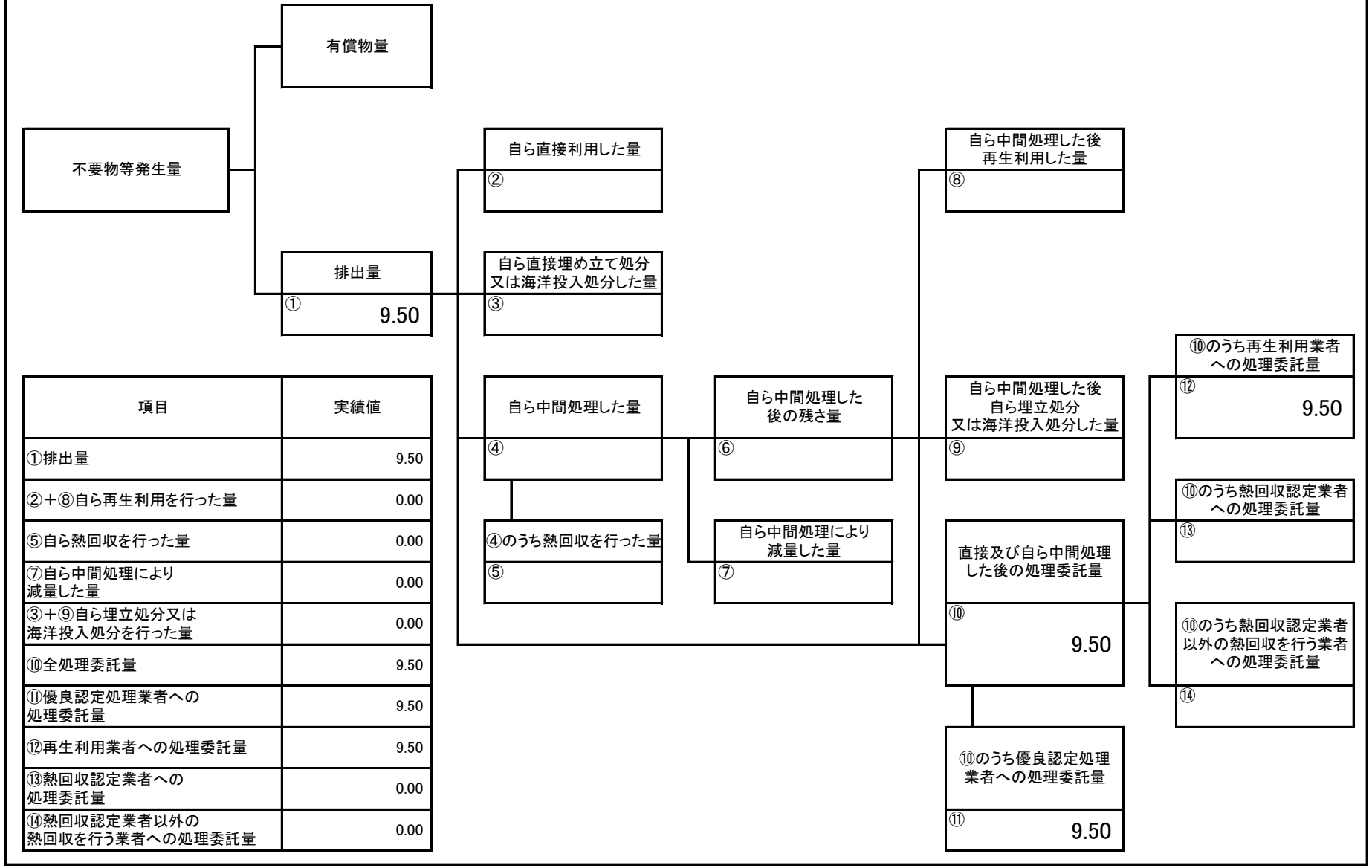



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 3.00 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 3.00 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 3.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 3.00 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類廃石膏ボード　　）

（単位：トン）

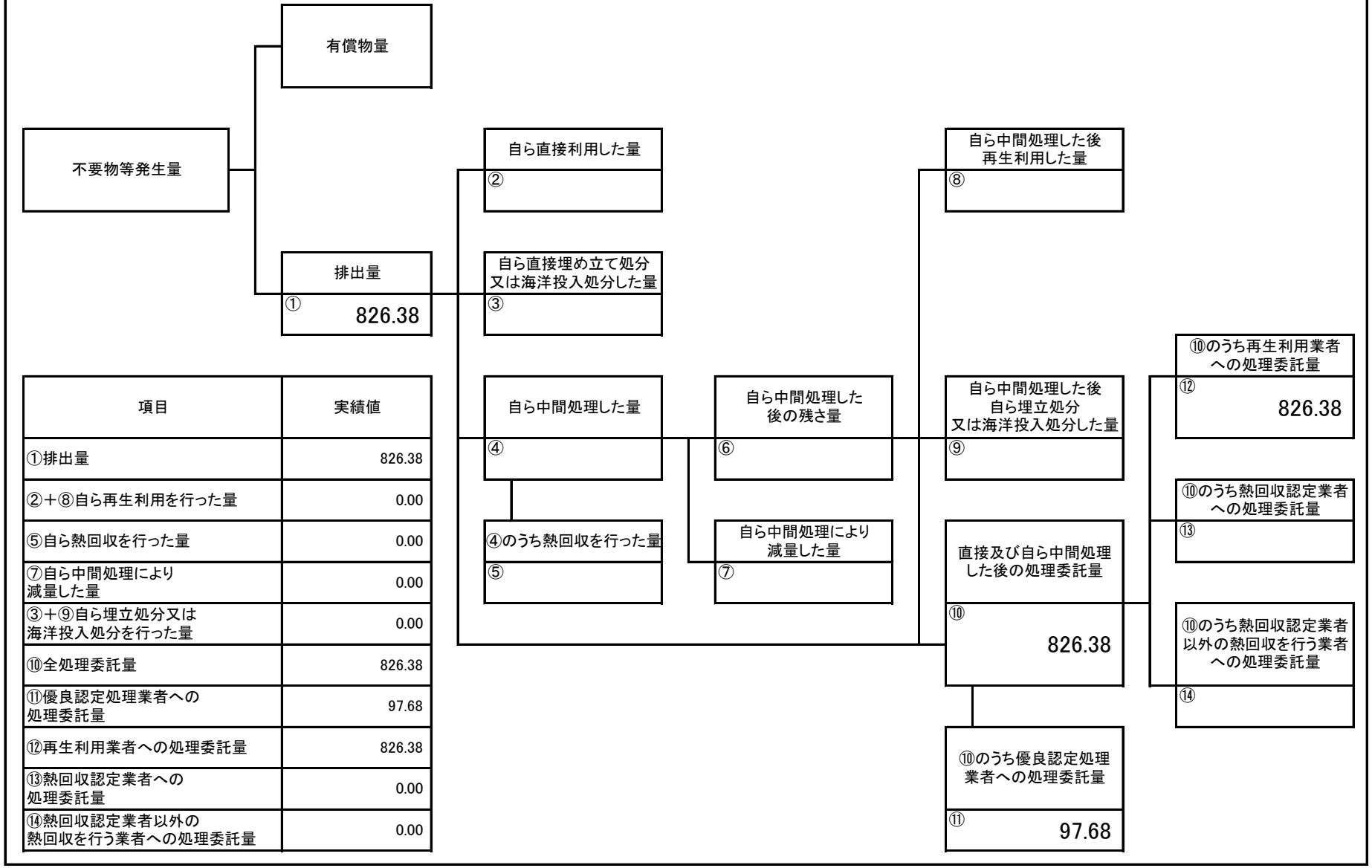



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 9.50 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 9.50 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 9.50 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 9.50 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類コンクリート片　　）

（単位：トン）



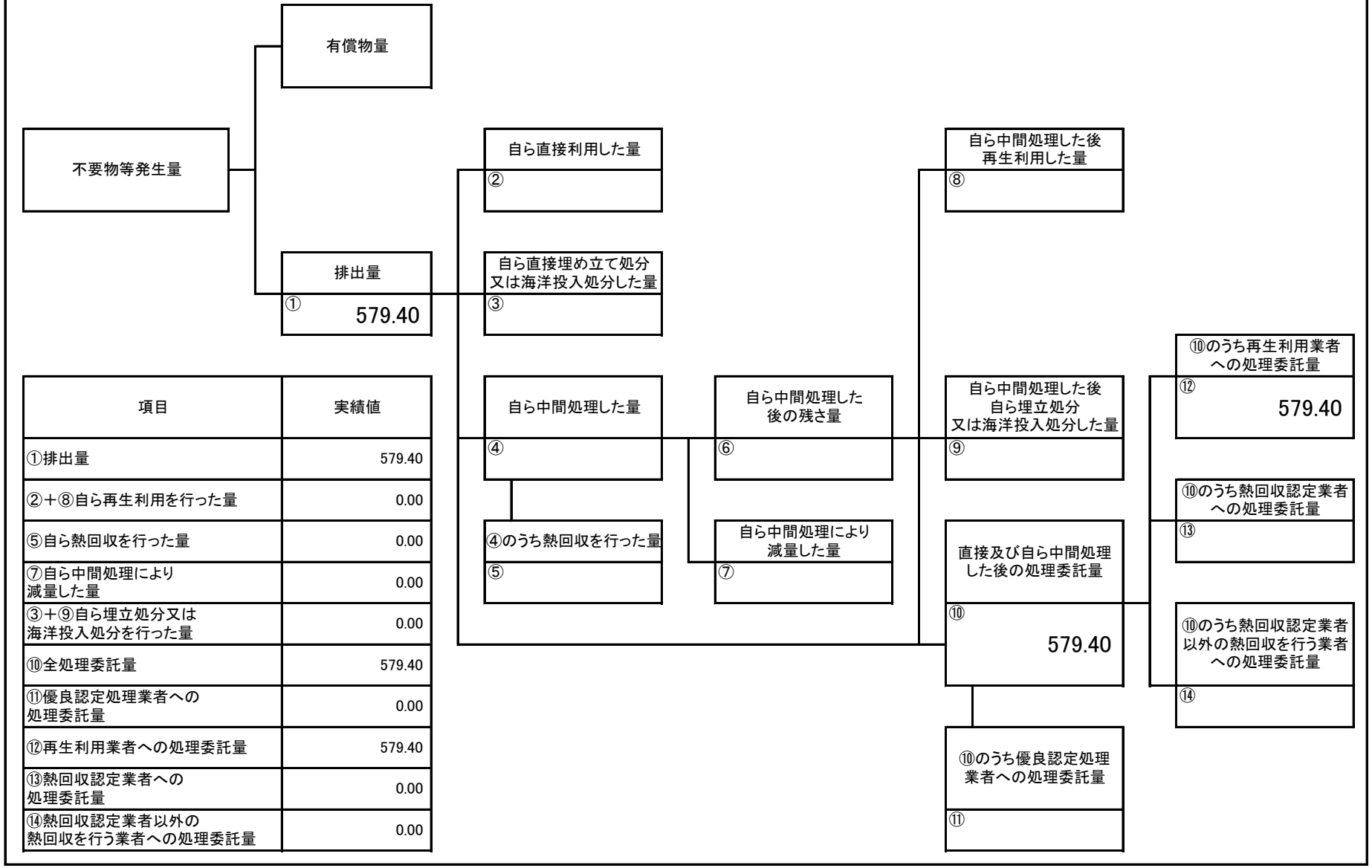

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 826.38 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 826.38 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 97.68 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 826.38 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類アス・コン片　　）

（単位：トン）

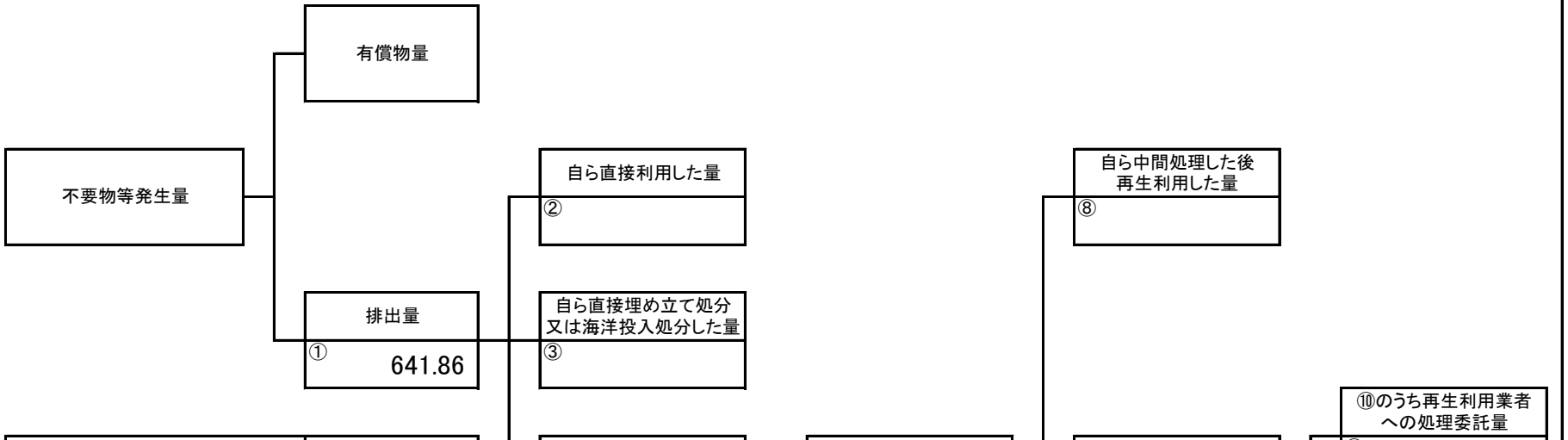



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 579.40 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 579.40 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 579.40 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類その他がれき類　　）

（単位：トン）

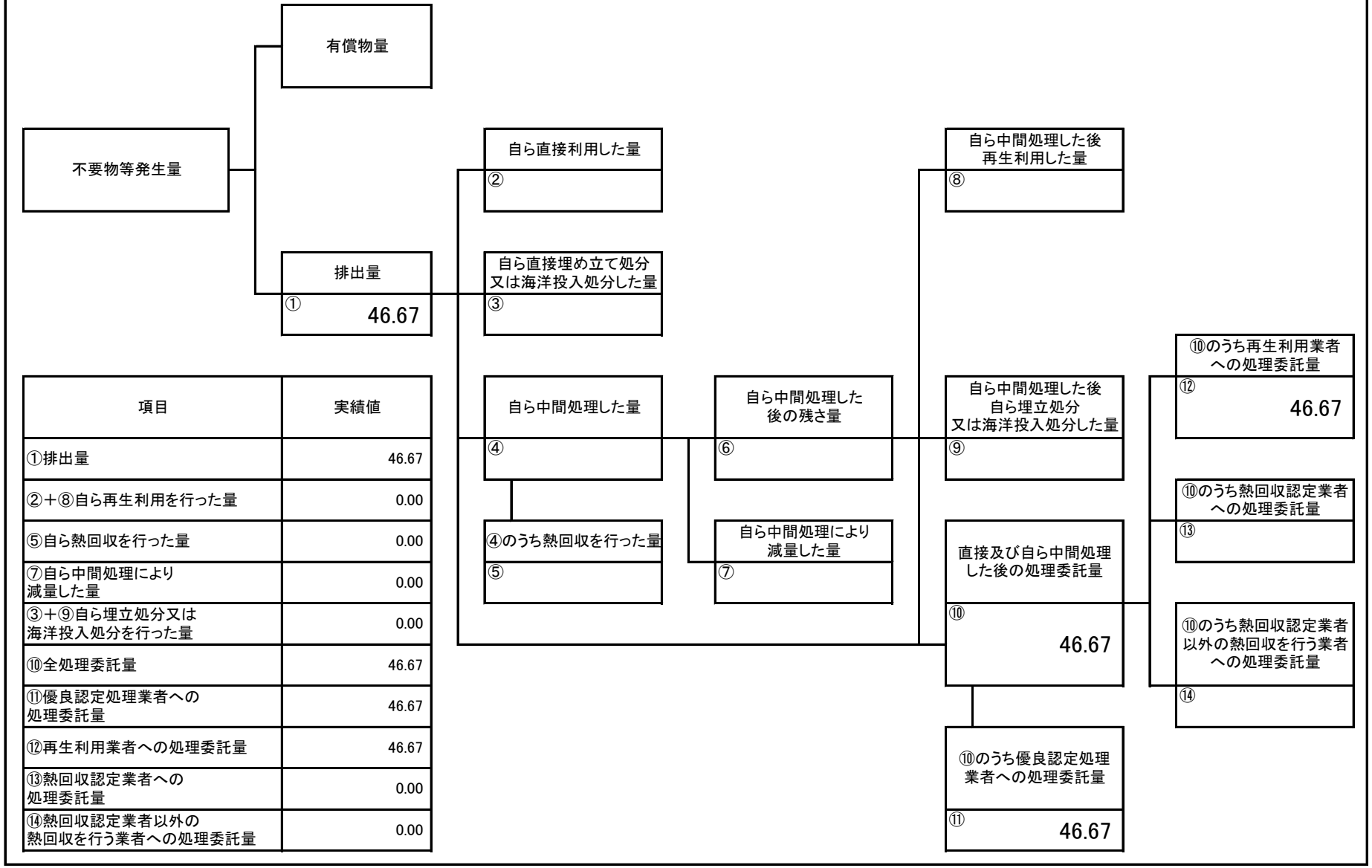



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 641.86 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 641.86 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 39.52 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 641.86 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物（管理型））

（単位：トン）

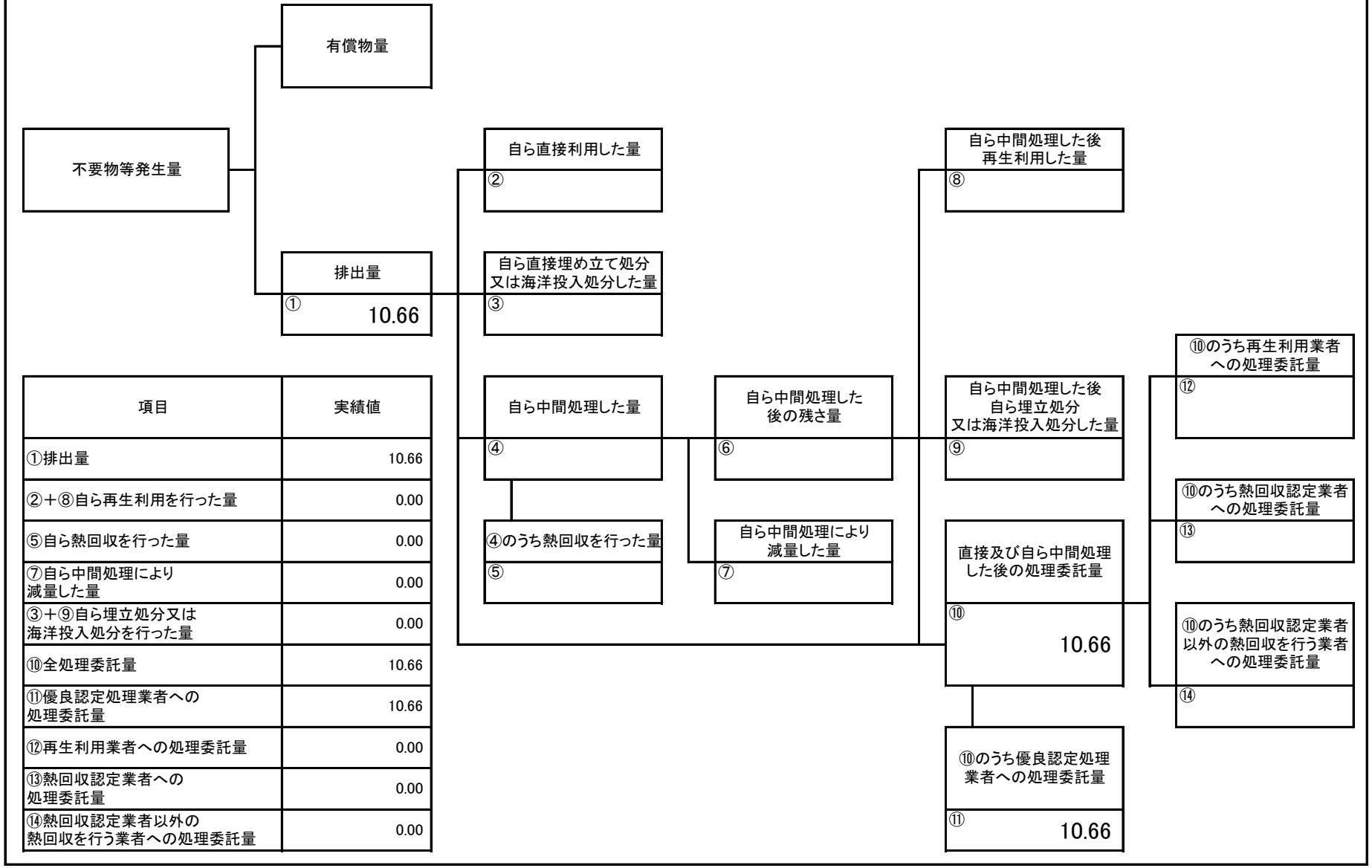



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 46.67 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 46.67 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 46.67 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 46.67 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類石綿含有産業廃棄物　）

（単位：トン）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 10.66 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 10.66 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 10.66 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

備考

１　翌年度の６月３０日までに提出すること。

２　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

３　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

４　第２面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

５　第２面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

６　産業廃棄物の種類が２以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第２面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

７　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年5月27日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　123-0863

住　所　東京都足立区谷在家1-8-3

法人名　麻生土木株式会社

代表者　麻生 雅光

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　03-3896-2293

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 麻生土木株式会社 |
| 事業場の所在地 | 東京都足立区谷在家1-8-3 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　　から　　令和7年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 大分類：　　建設業　　中分類：　工事業（設備工事業を除 |
| ②事業の規模 | 完工　4億（令和5年） |
| ③従業員数 | 15人 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙（処理工程） |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）
別紙（管理体制）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず |
|---|---|---|
| 排出量 | 132.13 t | 58 t |

（これまでに実施した取組）
契約内容を確認して、内容に応じて適正に処理をする。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず |
|---|---|---|
| 排出量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）
廃棄物は、再利用を目的として分別回収する。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
現場にて廃棄物毎に分別する。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
現状維持

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | | 廃プラスチック類 | 木くず |
|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

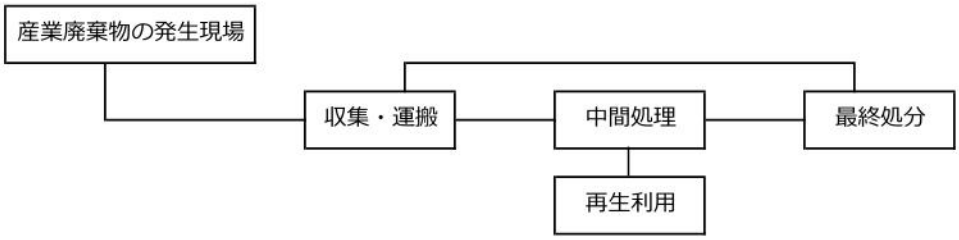
（これまでに実施した取組）

優良認定業者に委託する。

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>廃プラスチック類</td><td>木くず</td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>電子マニフェストによる運用</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

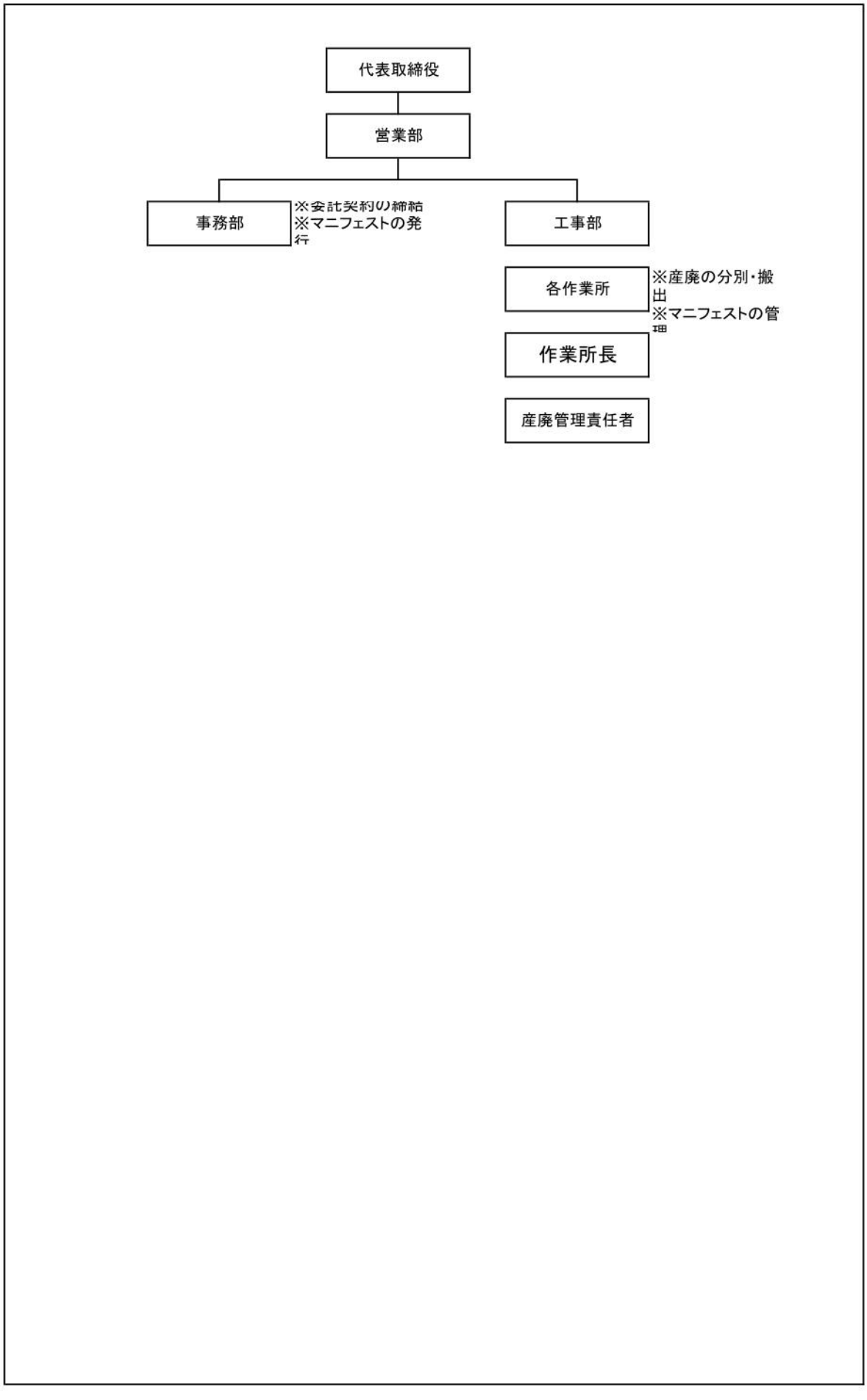
備考
１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。
２　当該年度の６月30日までに提出すること。
３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
７　※欄は記入しないこと。

## 別添１ 処理工程図




各産業廃棄物⇒再生処理業者に委託⇒再生利用へ

## 別添２ 管理体制図


代表取締役
営業部
事務部
※委託契約の締結
※マニフェストの発行
工事部
各作業所
※産廃の分別・搬出
※マニフェストの管理
作業所長
産廃管理責任者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 |
| | 排出量 | 132.13 t | 58.00 t | 1,043.40 t | 7.40 t | 63.44 t | 2.08 t | 17.48 t | 0.50 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 |
| | 排出量 | 118.92 t | 52.20 t | 939.06 t | 6.66 t | 57.10 t | 1.87 t | 15.73 t | 0.45 t |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 |
| | 全処理委託量 | 132.13 t | 58.00 t | 1,043.40 t | 7.40 t | 63.44 t | 2.08 t | 17.48 t | 0.50 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t | 58.00 t | 1,043.40 t | 7.40 t | 0.00 t | 0.00 t | 16.00 t | 0.00 t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 132.13 t | 58.00 t | 1,043.40 t | 7.40 t | 63.44 t | 2.08 t | 0.00 t | 0.50 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 |
| | 全処理委託量 | 118.92 t | 52.20 t | 939.06 t | 6.66 t | 57.10 t | 1.87 t | 15.73 t | 0.45 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t | 52.20 t | 939.06 t | 6.66 t | 0.00 t | 0.00 t | 14.40 t | 0.00 t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 118.92 t | 52.20 t | 939.06 t | 6.66 t | 57.10 t | 1.87 t | 0.00 t | 0.45 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t |

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年5月27日

千葉県知事　熊谷 俊人 殿

提出者　123-0863

住所 東京都足立区谷在家1-8-3

法人名 麻生土木株式会社

代表者 麻生 雅光

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 03-3896-2293

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 麻生土木株式会社 |
| 事業場の所在地 | 東京都足立区谷在家1-8-3 |
| 事業の種類 | 大分類　建設業　中分類 職別工事業(設備工事業を除く) |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日　から　令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 3319.68 t | 全処理委託量 | 3319.68 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 3235.85 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 3236.75 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |

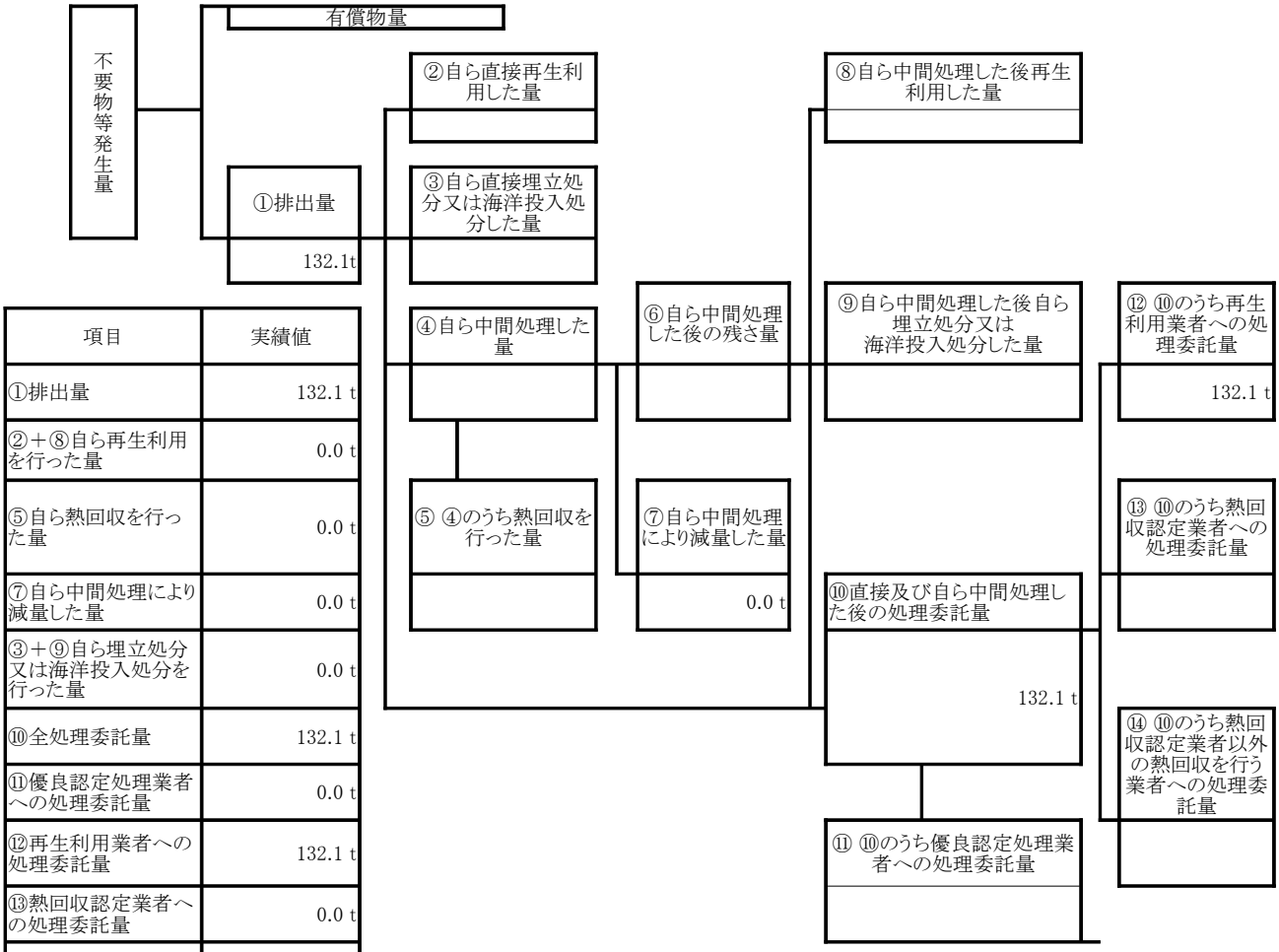
(日本産業規格　A列4番)

N0.1



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**廃プラスチック類**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



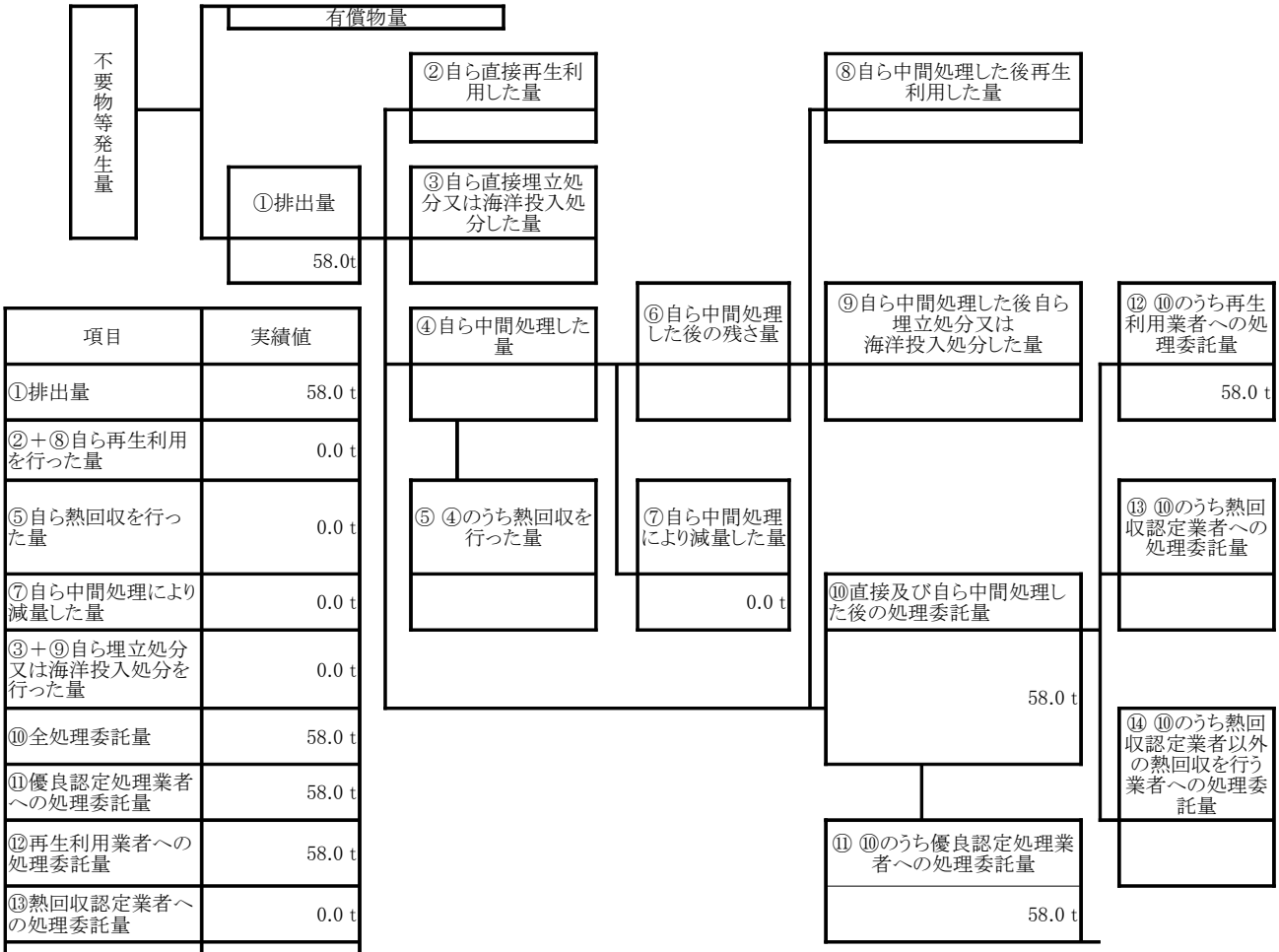

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 132.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 132.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 132.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.2

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　木くず　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



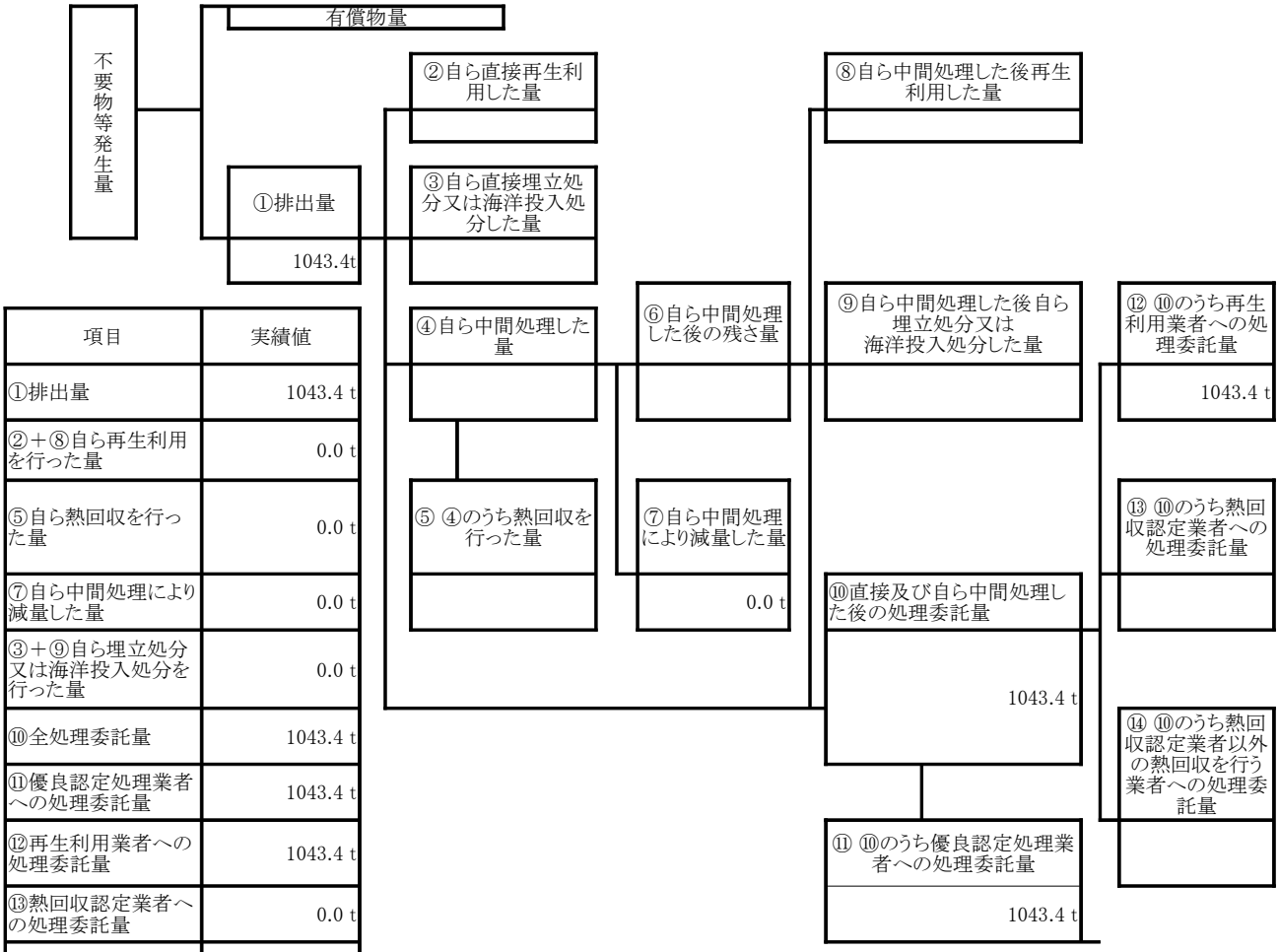

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 58.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 58.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 58.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 58.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.3

（第2面）

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類: コンクリート片 ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



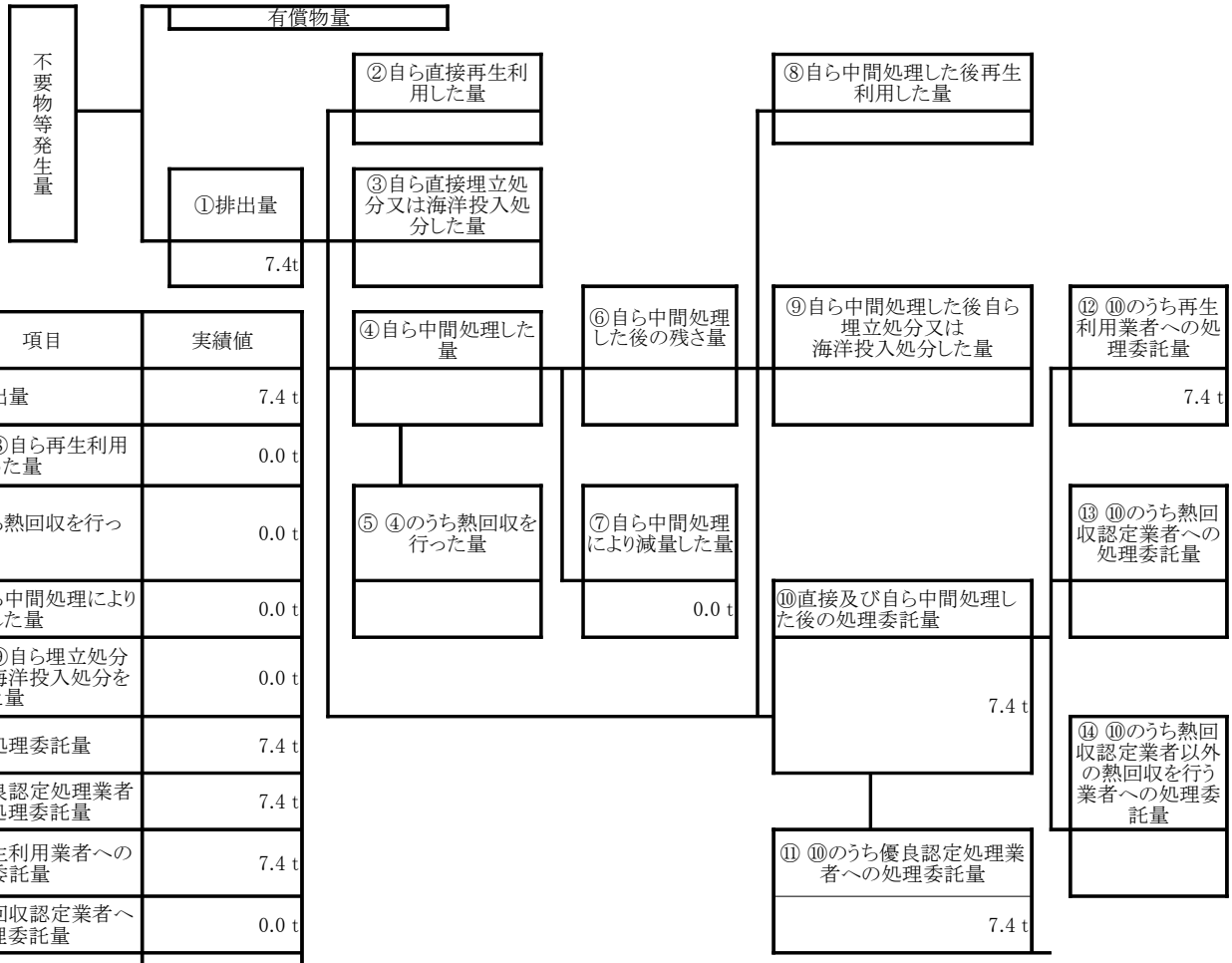

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1043.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1043.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1043.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1043.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.4



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　アス・コン片　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



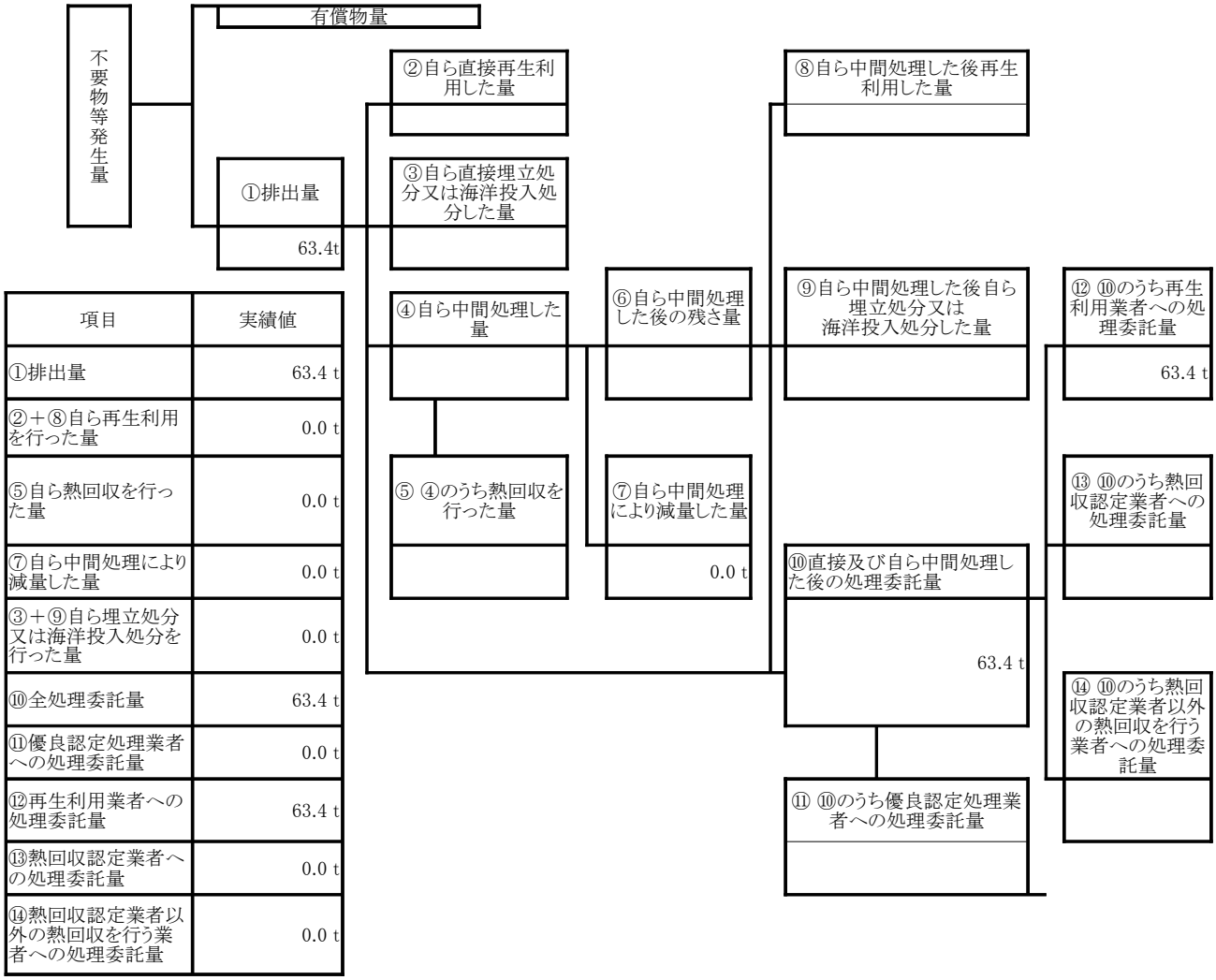

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 7.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 7.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 7.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 7.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.5

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**建設混合廃棄物(安定　**）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



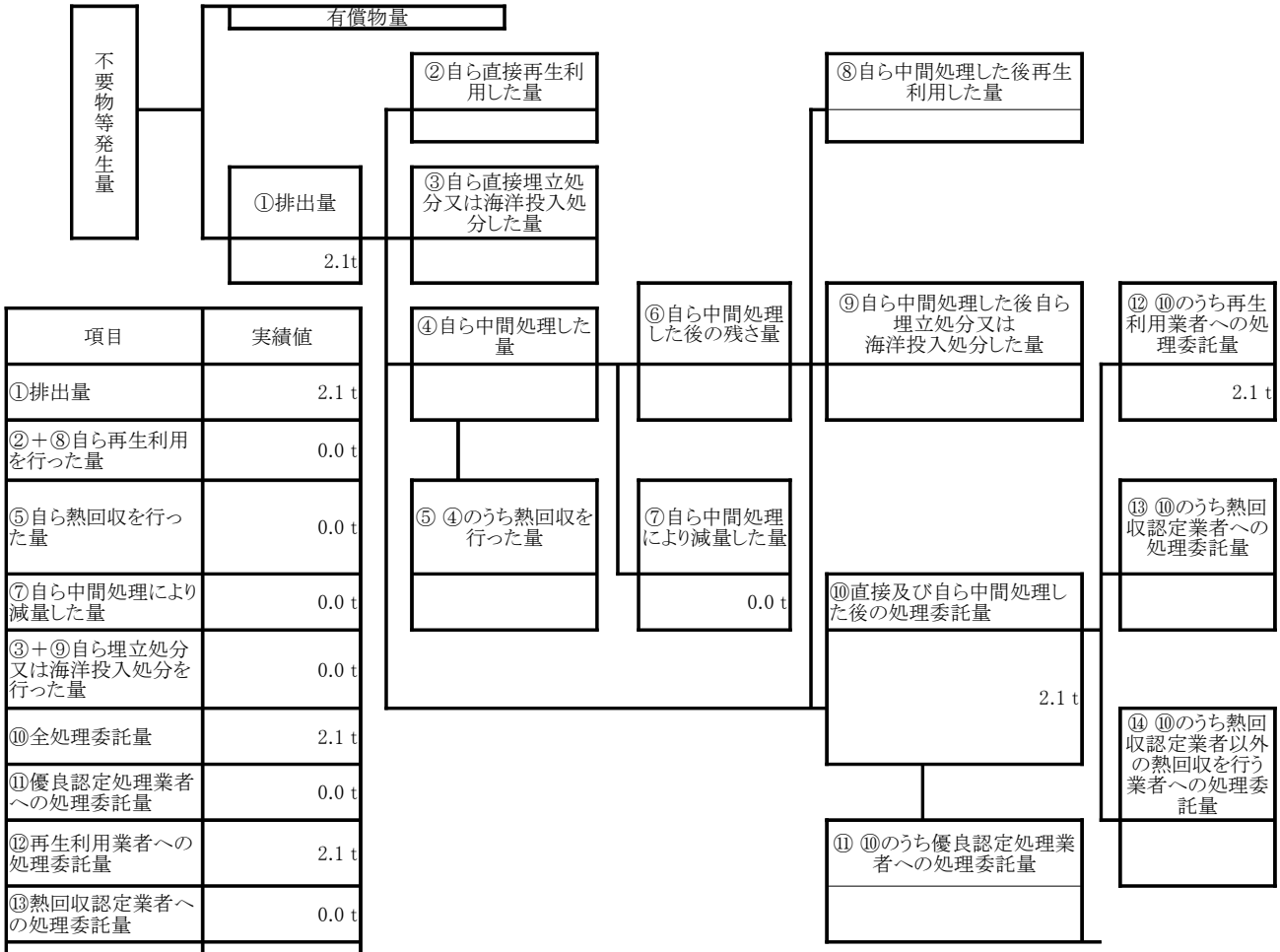

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 63.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 63.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 63.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.6



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**建設混合廃棄物（管理型）**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



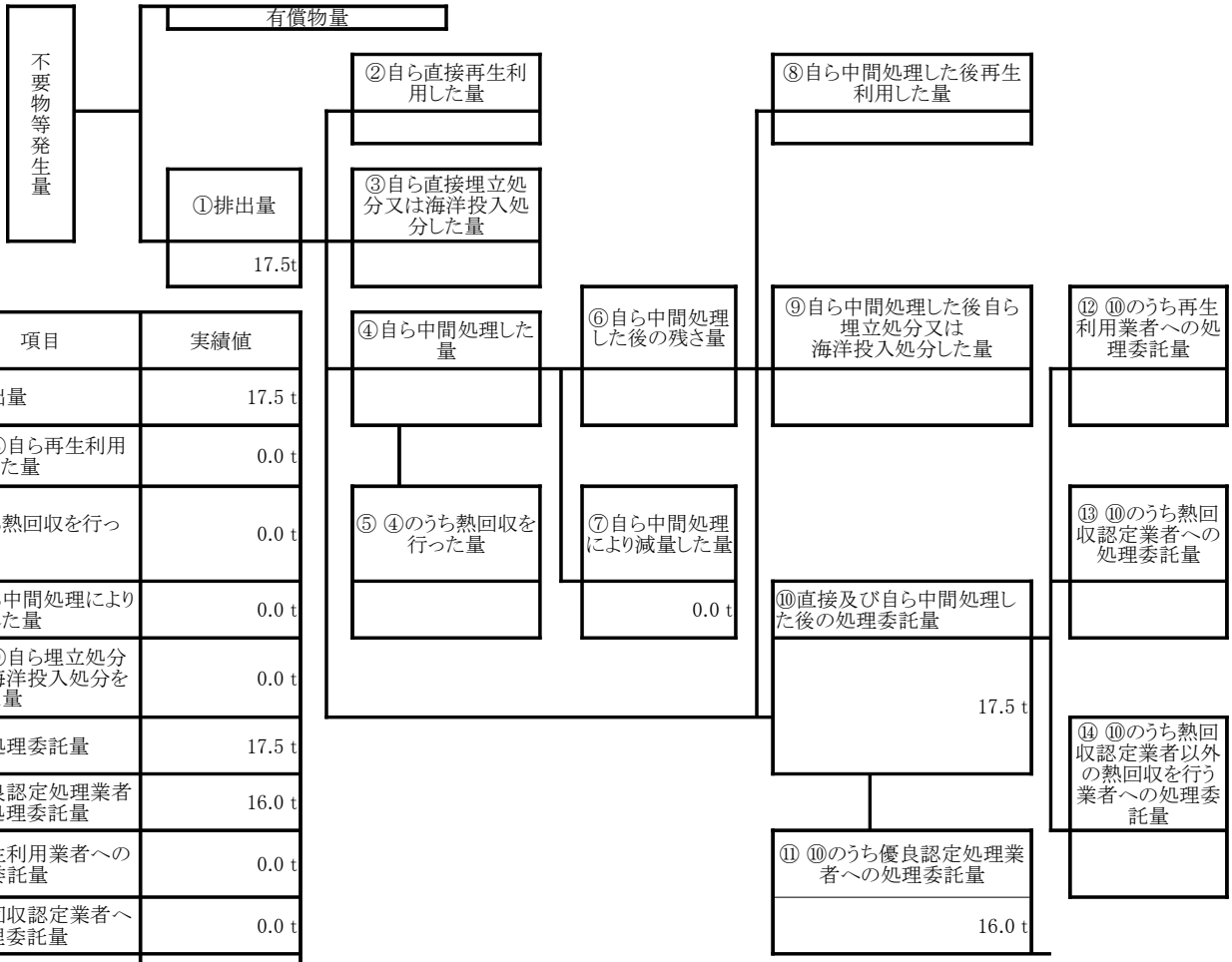

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.7



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　石綿含有産業廃棄物　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



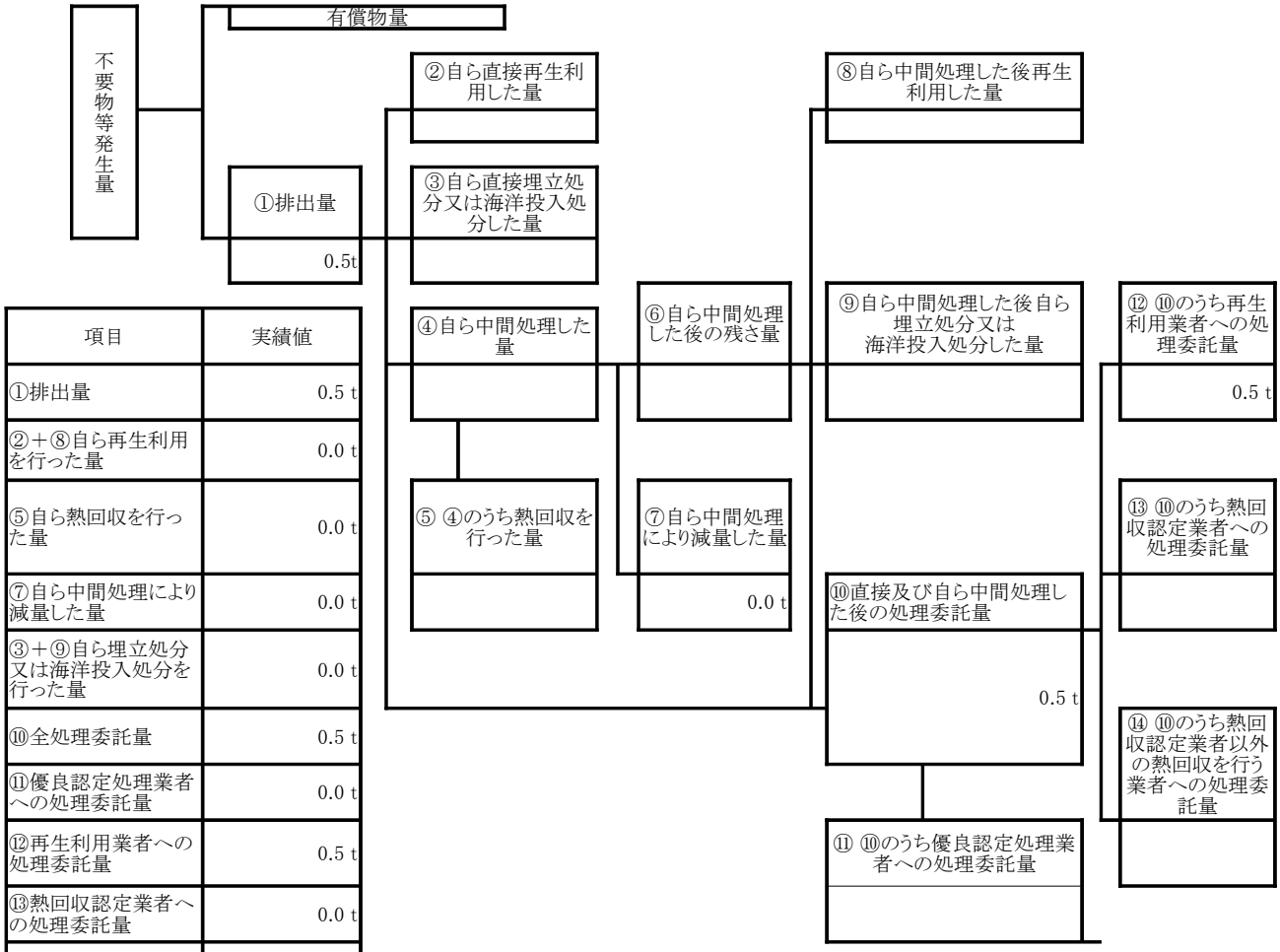

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 17.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 17.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 16.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.8

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　水銀使用製品　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



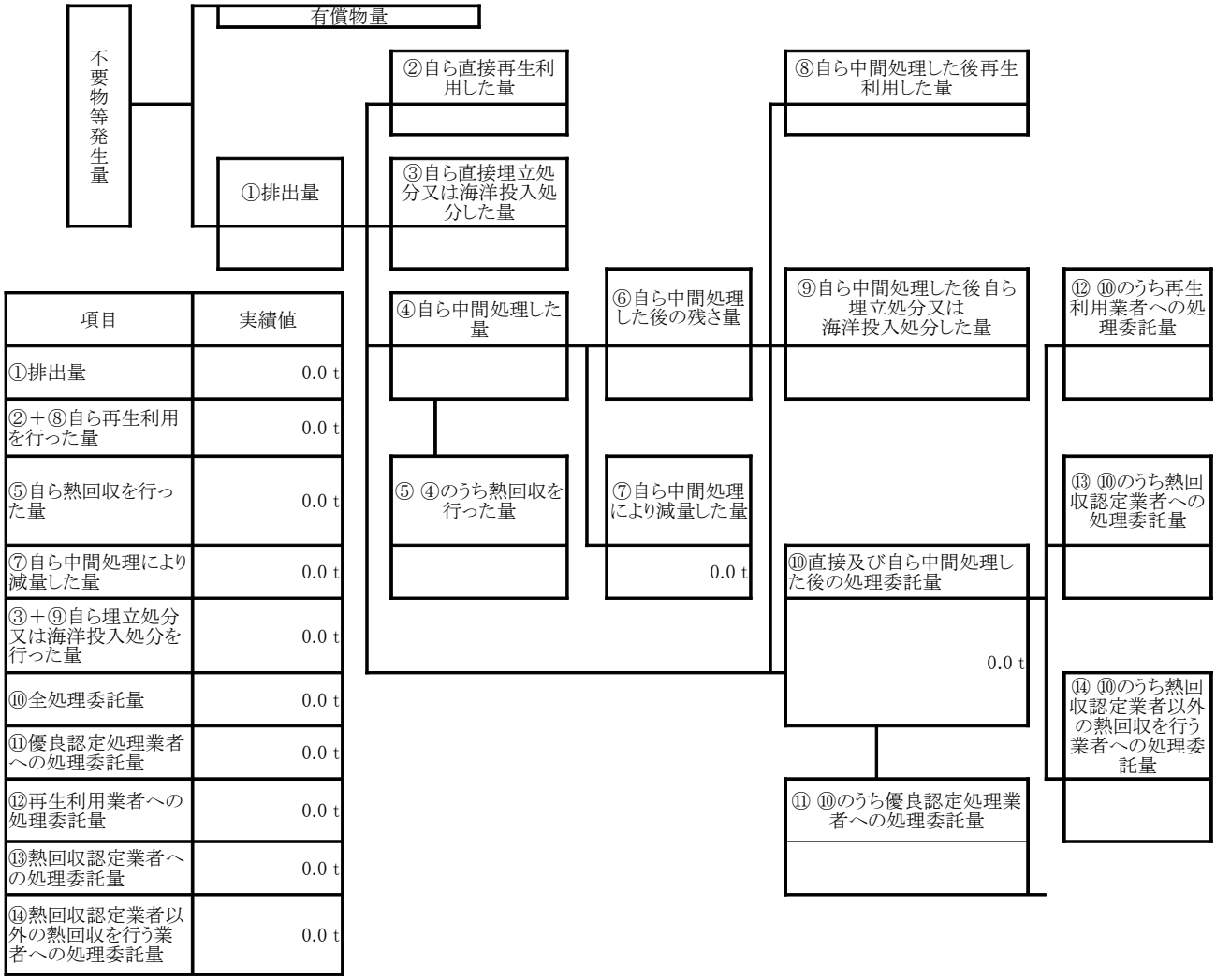

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.9



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



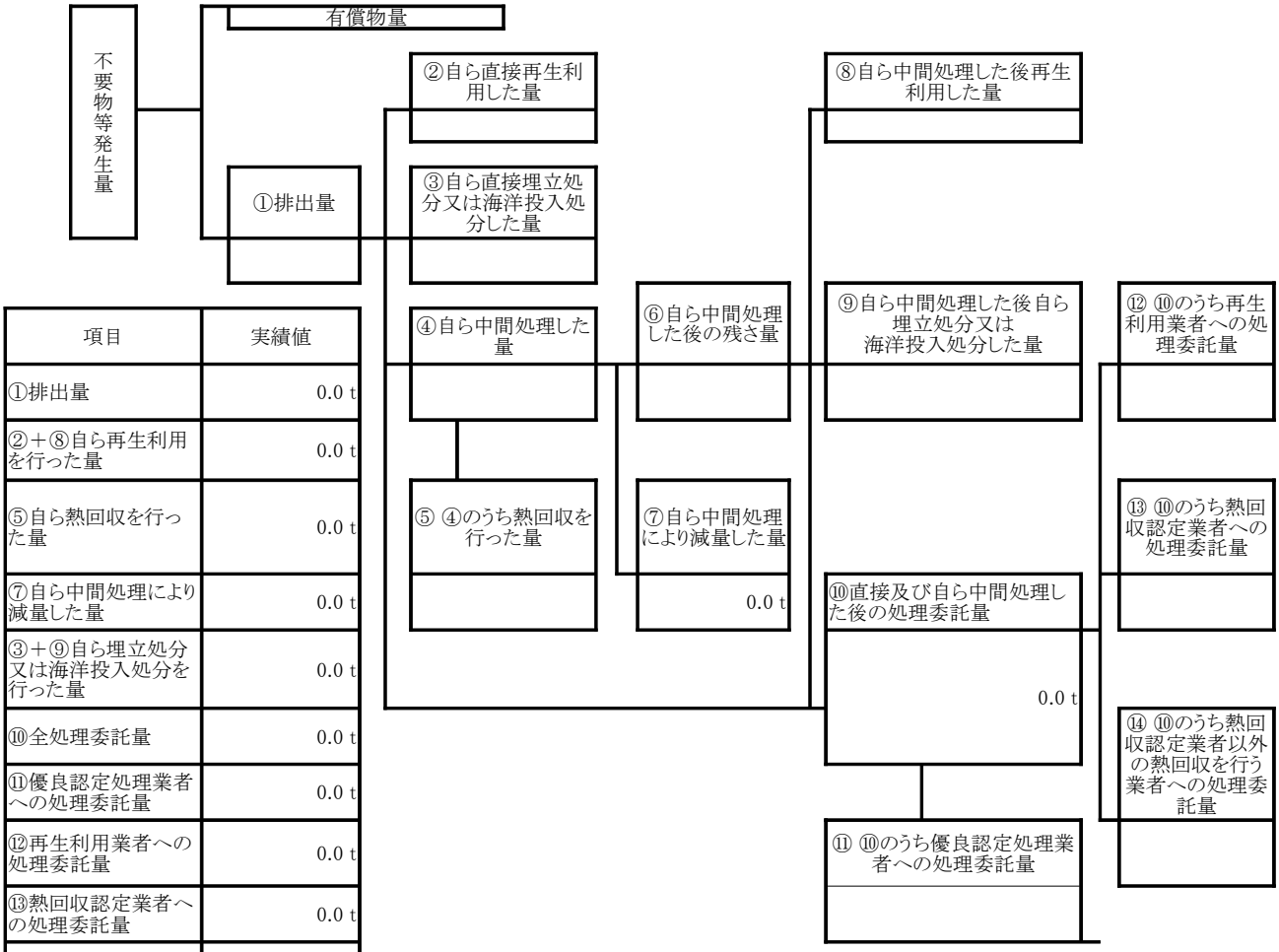

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.10



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



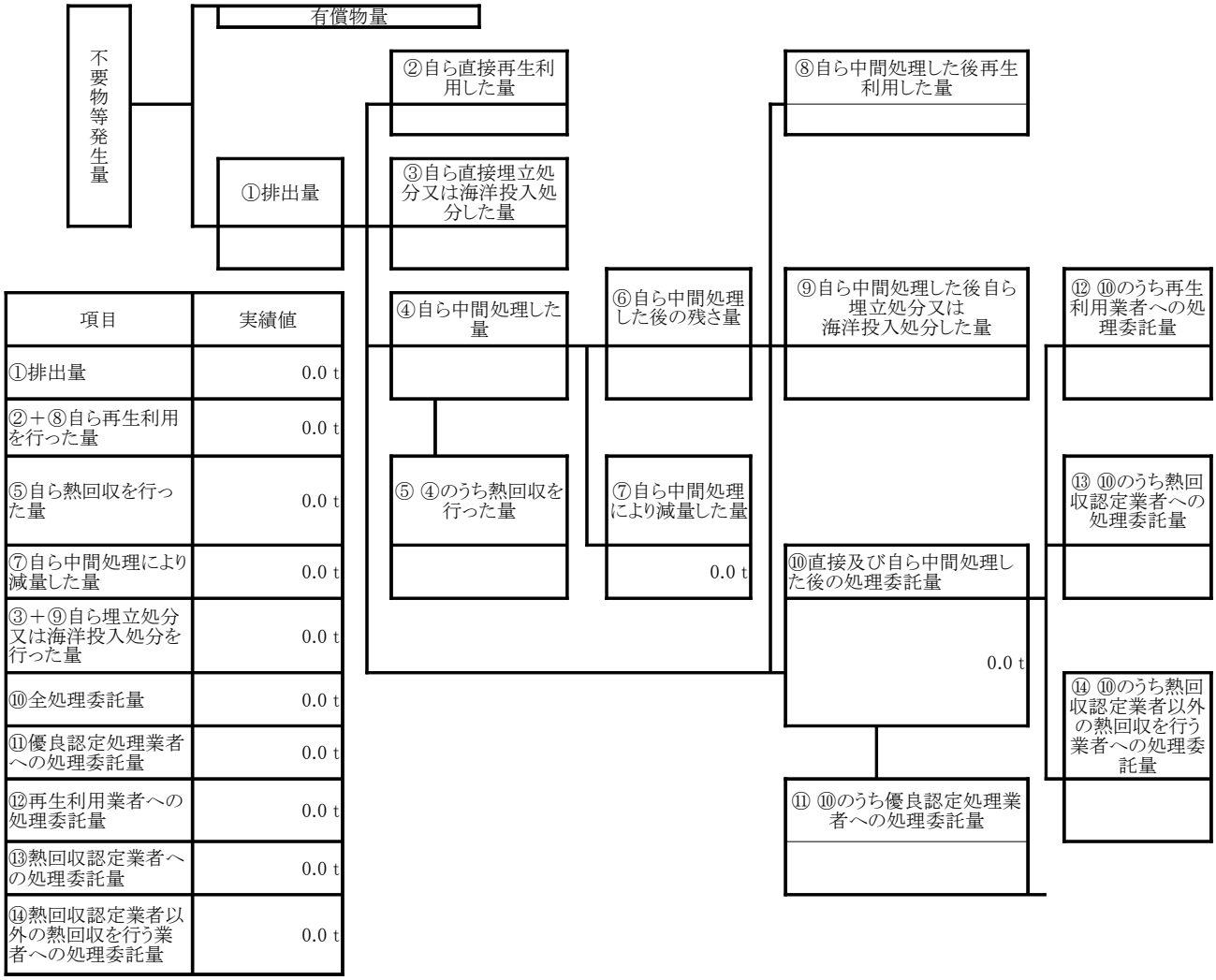

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.11



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



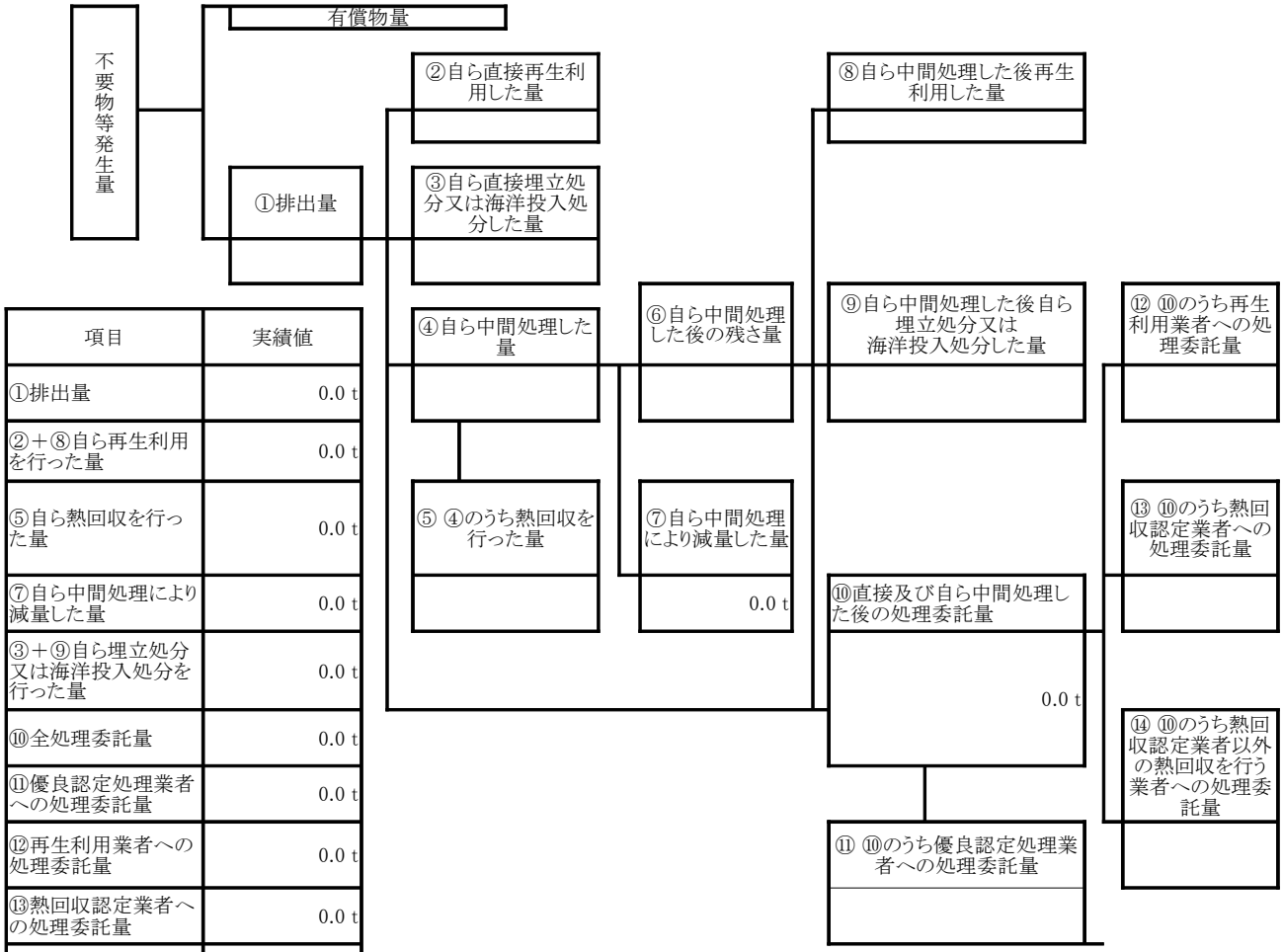

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.12

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



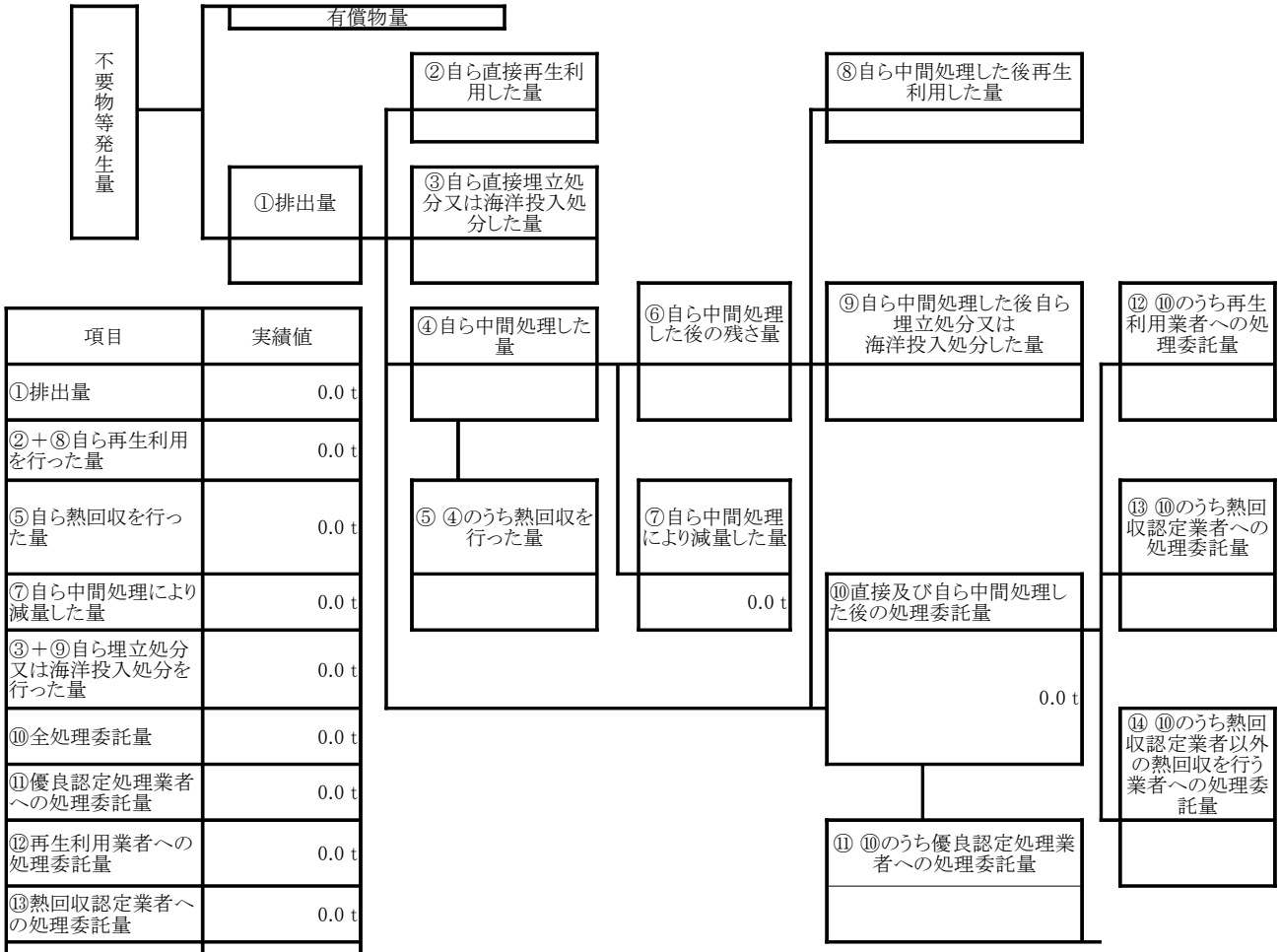

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.13

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



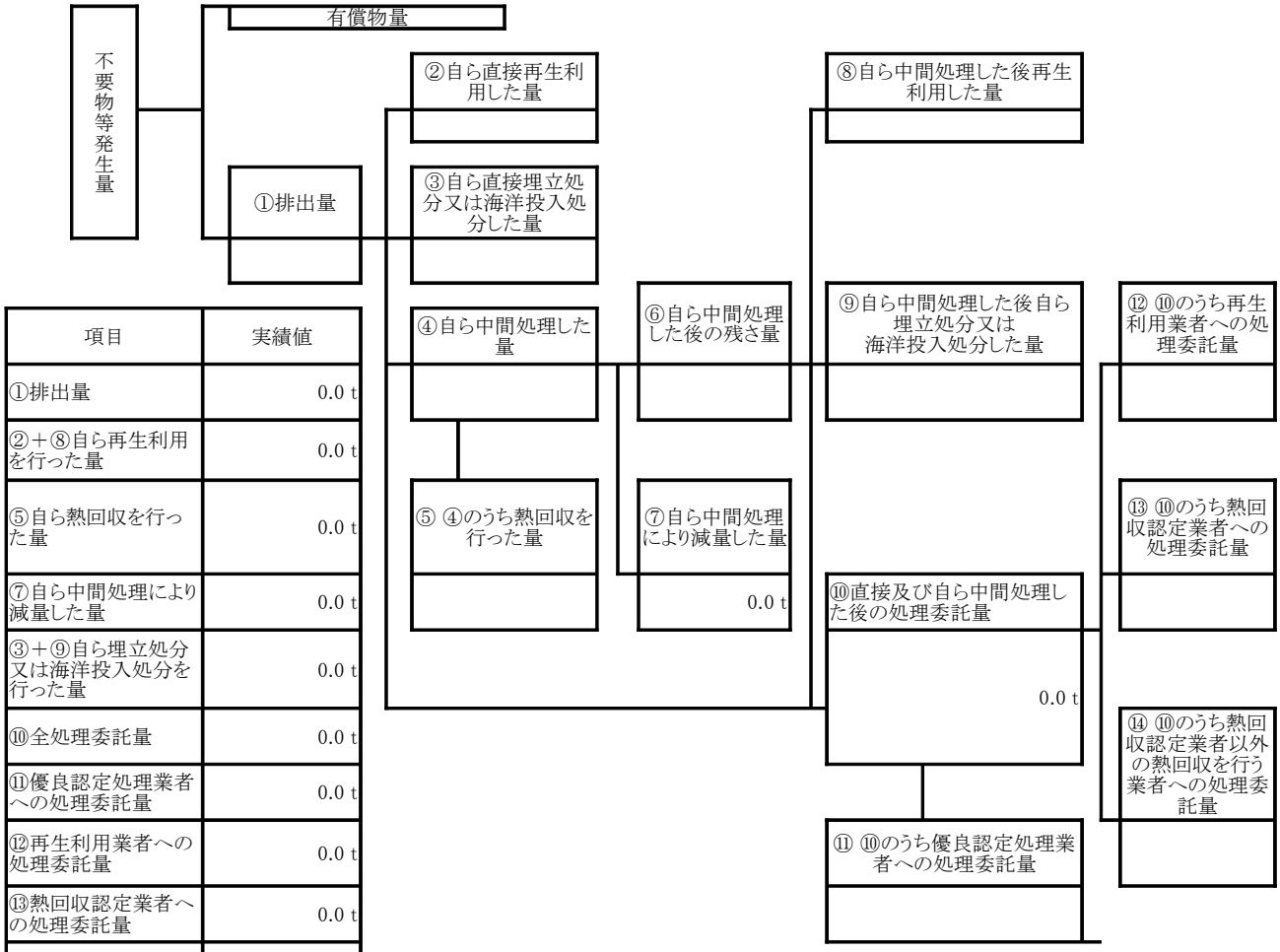

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.14

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



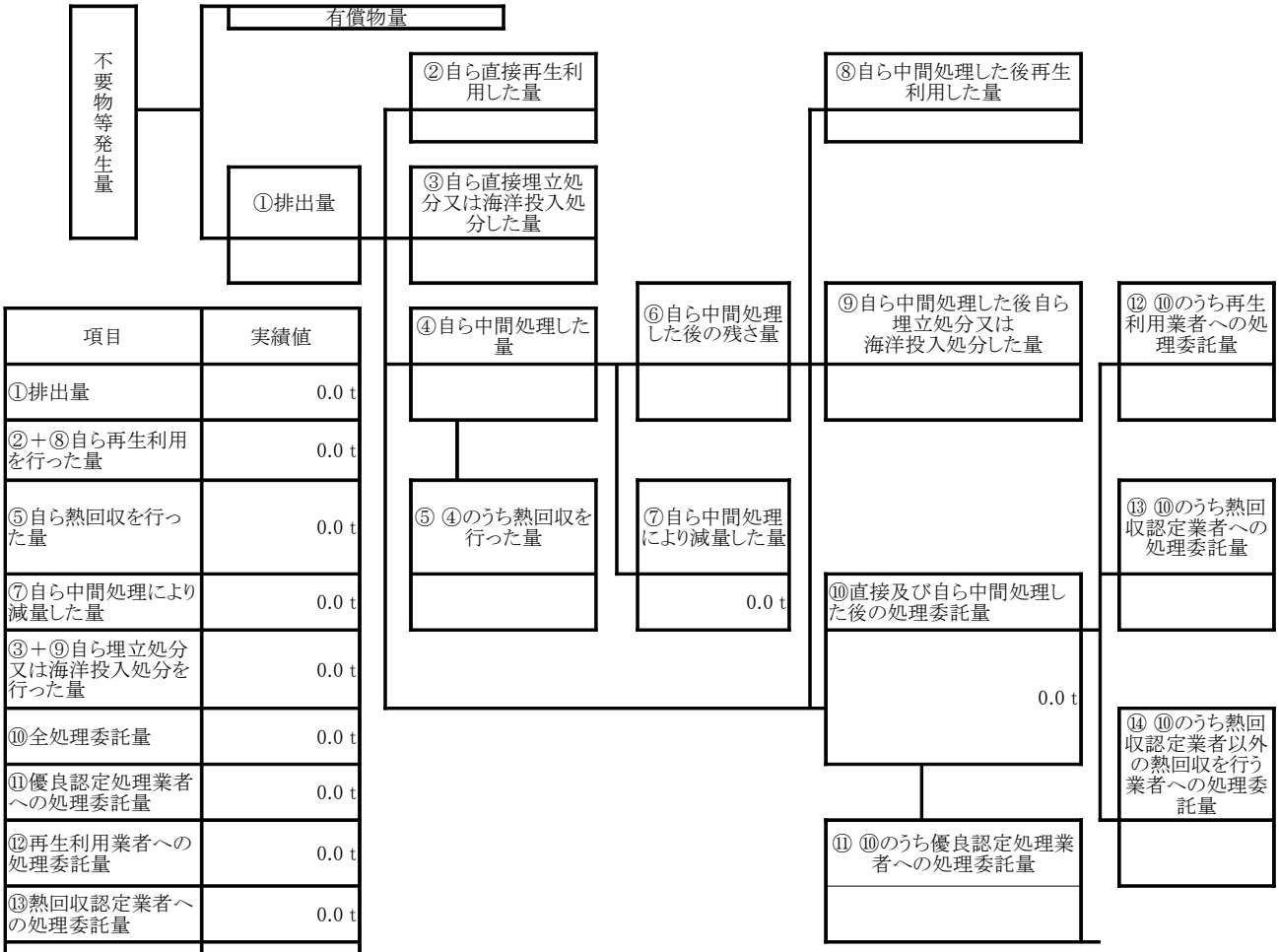

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.15

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



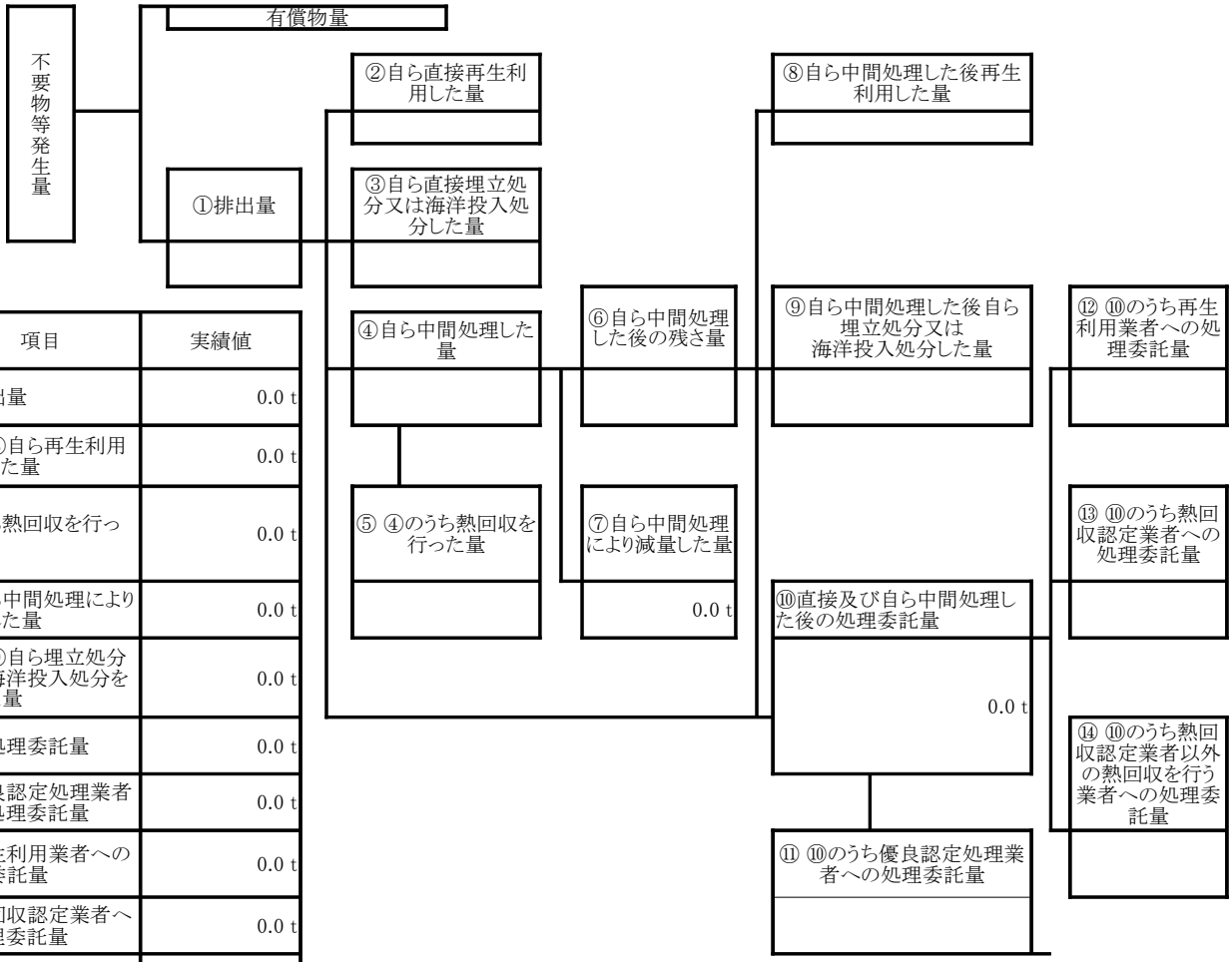

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.16

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



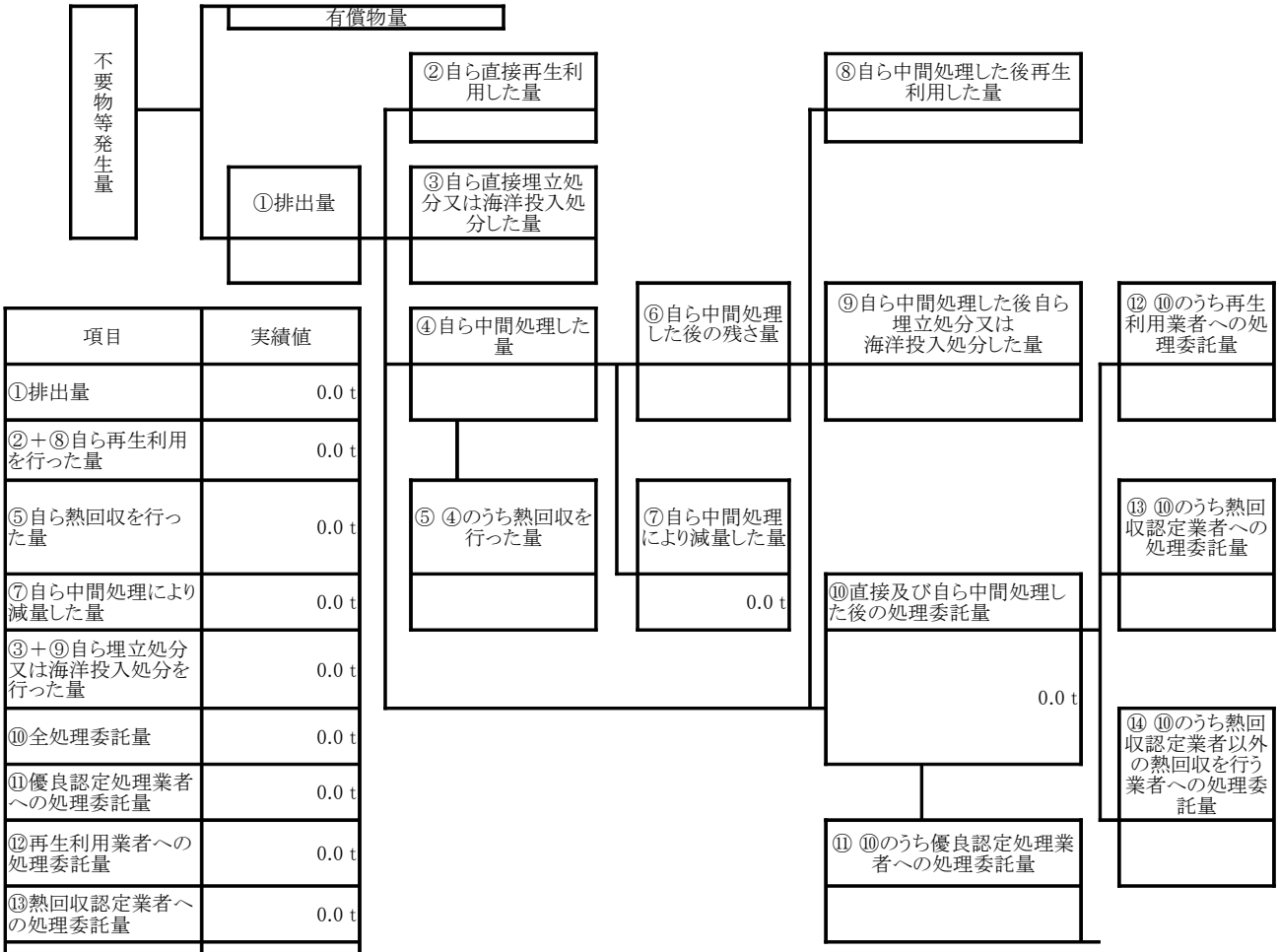

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.17

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



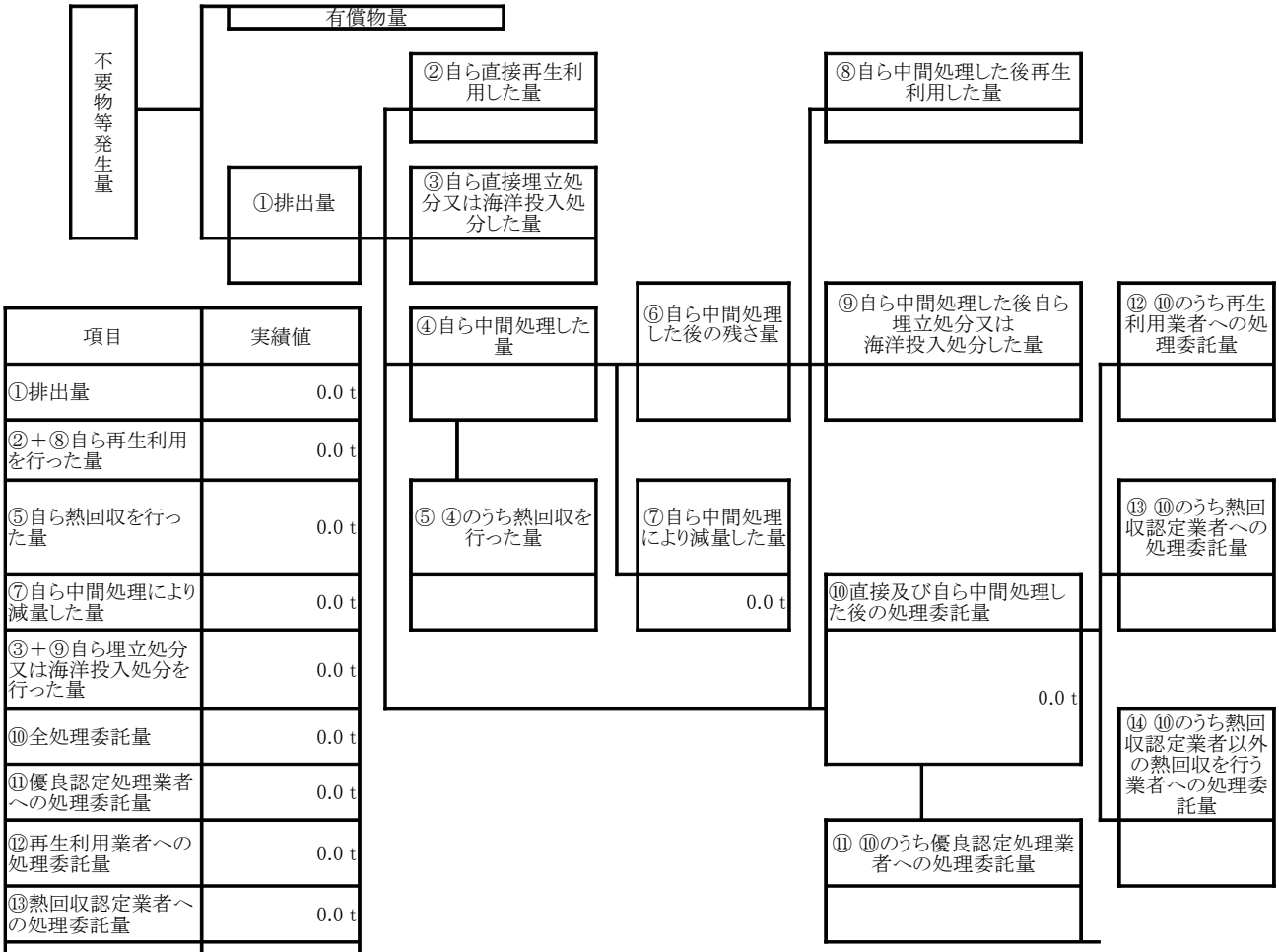

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.18

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



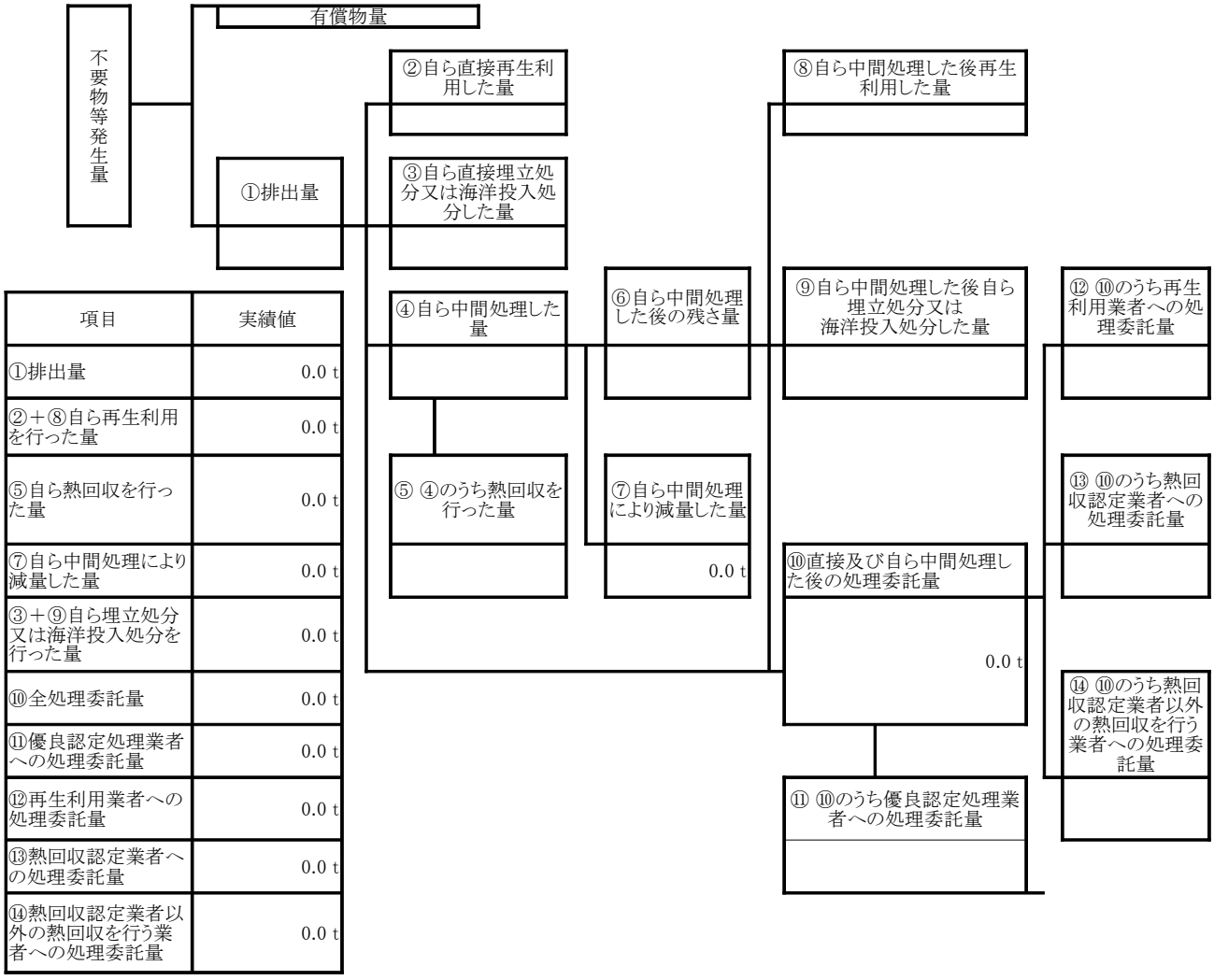

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.19

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



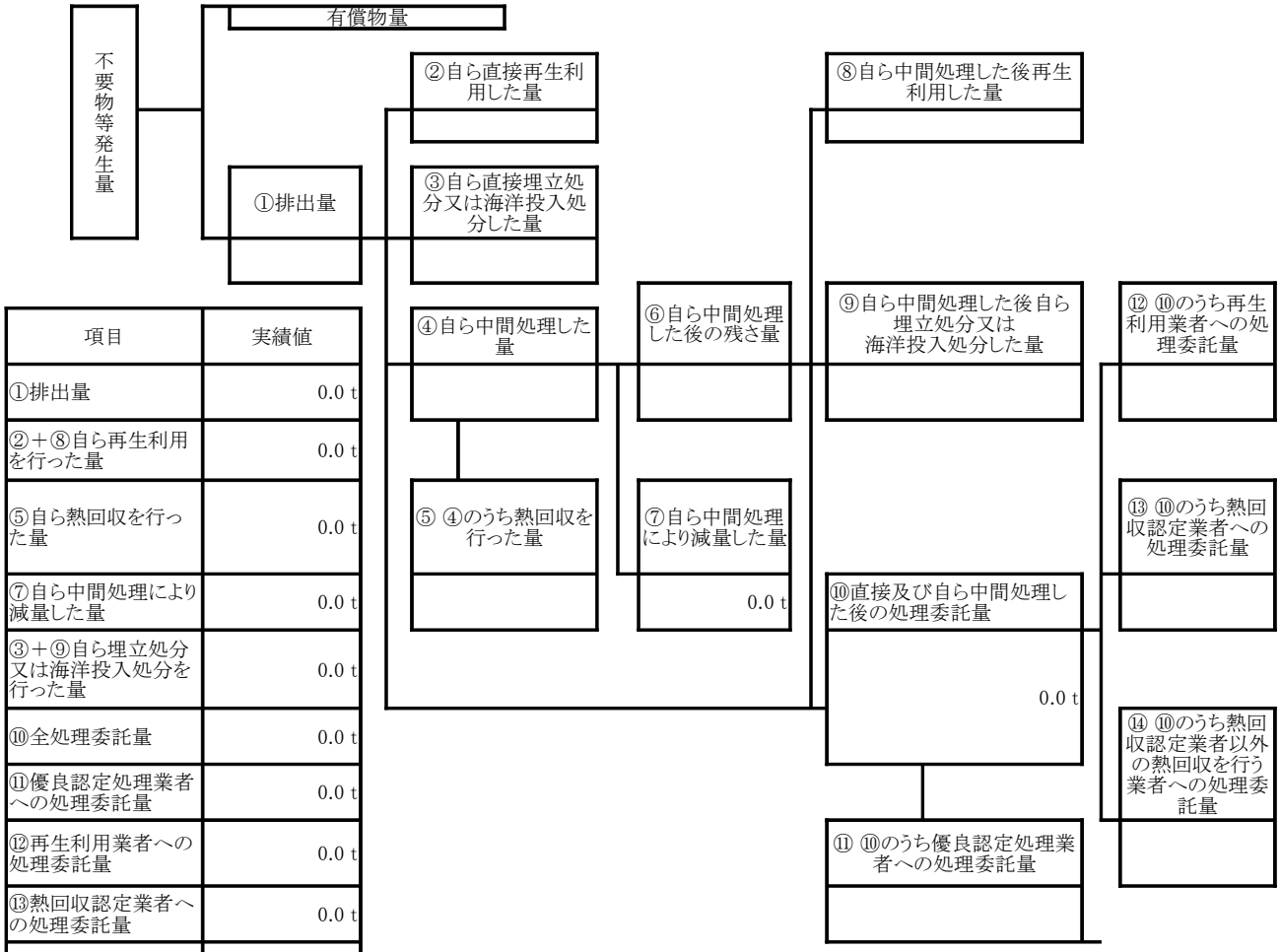

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.20

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

備考
1　翌年度の6月30日までに提出すること。
2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

**様式第二号の八**(第八条の四の五関係)

(第１面)

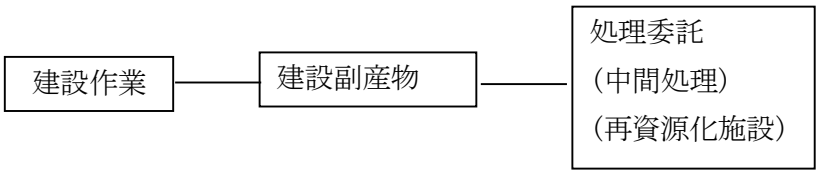
産業廃棄物処理計画書

令和　6年 6月 30日

千葉県知事　熊谷　俊人　殿

提出者　　〒289-1726
住　所　　千葉県山武郡横芝光町木戸10110
氏　名　　株式会社　畔蒜工務店
　　代表取締約　畔蒜 義文
電話番号　0479-84-1221

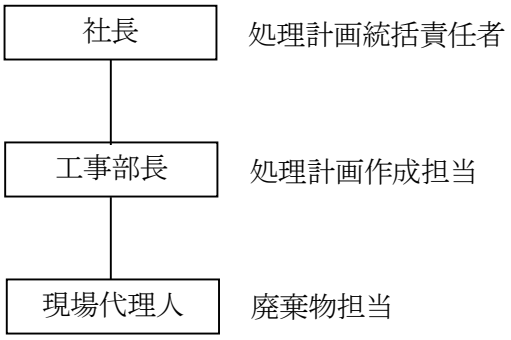
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社　畔蒜工務店 |
| 事業場の所在地 | 千葉県山武郡横芝光町木戸10110 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | D06－総合工事 |
| ②事業の規模 | 前年度の元請完成工事高　55億円 |
| ③従業員数 | 93人(正社員　83人、常勤関係職員　10人) |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 |  |

(日本工業規格　A列４番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ① 現状 | 【前年度（令和5年度）実績】別紙のとおり | | |
| | 産業廃棄物の種類 | － | － |
| | 排　　出　　量 | － | － |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】別紙のとおり | | |
| | 産業廃棄物の種類 | － | － |
| | 排　　出　　量 | － | － |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>一定量のある廃棄物（石膏ボード・木くず・紙くず・金属くず）<br>については、分別し中間処理業者へ委託している。 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>混合廃棄物に混入する、木くず・紙くず・金属くずなどを分別し<br>廃棄物の数量抑制に努める。 |

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った<br>産業廃棄物の量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>これまでに、自社で再生利用を行ったことはない</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う<br>産業廃棄物の量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>引続き再生利用を行う予定はない</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った<br>産業廃棄物の量</td><td>―</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した<br>産業廃棄物の量</td><td>―</td><td>－</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>これまでに、自社で中間処理を行ったことはない。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う<br>産業廃棄物の量</td><td>―</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する<br>産業廃棄物の量</td><td>―</td><td>－</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>引続き中間処理を行う予定はない。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行った<br>産業廃棄物の量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>これまでに、自社で埋立処分又は海洋投入処分を行ったことはない。</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行う<br>産業廃棄物の量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>引続き埋立処分又は海洋投入処分する予定はない。</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】 別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への<br>処理委託量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への<br>処理委託量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への<br>処理委託量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処理委託量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="9"></td><td rowspan="9">②計画</td><td colspan="3">【目標】別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>全 処 理 委 託 量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

⑵②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

⑶④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度(令和5年度) 実績】 1/2

| 産業廃棄物の種類 | ｺﾝｸﾘｰﾄ殻 | ｱｽﾌｧﾙﾄ/ｺﾝｸﾘｰﾄ殻 | ｱｽｺﾝ殻 | がれき類 | がれき類(石綿含有) | 硝子/ｺﾝｸﾘｰﾄ/陶磁器屑 | 金属屑 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 汚泥 | 木屑 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 3407.30t | 3148.10t | 310.00t | 3015.50t | 9.60t | 28.50t | 2.20t | 1.00t | 1375.90t | 283.40t |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | ｺﾝｸﾘｰﾄ殻 | ｱｽﾌｧﾙﾄ/ｺﾝｸﾘｰﾄ殻 | ｱｽｺﾝ殻 | がれき類 | がれき類(石綿含有) | 硝子/ｺﾝｸﾘｰﾄ/陶磁器屑 | 金属屑 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 汚泥 | 木屑 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 3407.00t | 3148.00t | 310.00t | 3015.00t | 9.00t | 28.00t | 2.00t | 1.00t | 1375.00t | 283.00t |

別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度(令和5年度) 実績】 2/2

| 産業廃棄物の種類 | 繊維層 | 管理型混合廃棄物 | 安定型混合廃棄物 | 廃ｱﾙｶﾘ | | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 6.00t | 342.80t | 21.70t | 0.10t | | | | | | 11952.10 |

(これまでに実施した取組)
ある一定量の廃棄物（廃プラスチック類・木屑・繊維屑・廃石膏ﾎﾞｰﾄﾞ）については、混合廃棄物を抑制する為に個々に分別処理を行った。
又、解体工事では、事前打ち合わにて細かな分別解体に努める様呼び掛けた。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 繊維層 | 管理型混合廃棄物 | 安定型混合廃棄物 | 廃ｱﾙｶﾘ | | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 6.00t | 274.00t | 24.00t | 0.10t | | | | | | 11882.10t |

(今後実施する予定の取組)

資材発注時には、在庫状況を確認し計画的に余剰材を抑え産業廃棄物の発生量を抑える。又、継続して現場での一定量の廃棄物については分別化に努める。　　混合廃棄物については、紙・木屑を取除き管理型混合廃棄物への排出量を抑える。

別紙

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度(令和5年度) 実績】



| 産業廃棄物の種類 | ｺﾝｸﾘｰﾄ殻 | ｱｽﾌｧﾙﾄ/ｺﾝｸﾘｰﾄ殻 | ｱｽｺﾝ殻 | がれき類 | がれき類(石綿含有) | 硝子/ｺﾝｸﾘｰﾄ/陶磁器屑 | 金属屑 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 汚泥 | 木屑 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 3407.30t | 3148.10t | 310.00t | 3015.50t | 9.60t | 28.50t | 2.20t | 1.00t | 1375.90t | 283.40t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00t | 374.00t | 0.00t | 0.00t | 1.50t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 157.50t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 94.10t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t |

別紙

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度(令和5年度) 実績】



| 産業廃棄物の種類 | 繊維屑 | 管理型混合廃棄物 | 安定型混合廃棄物 | 廃ｱﾙｶﾘ | | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 6.00t | 342.80t | 21.70t | 0.10t | | | | | | 11952.10t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | | | | | | 375.50t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 0.00t | 4.40t | 0.00t | 0.00t | | | | | | 256.00t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | | | | | | 0.00t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | | | | | | 0.00t |

(これまでに実施した取組)
産業廃棄物の処理については、業者選定時再生利用業者への委託を検討。

別紙

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

②計画

【目標】



| 産業廃棄物の種類 | ｺﾝｸﾘｰﾄ殻 | ｱｽﾌｧﾙﾄ/ｺﾝｸﾘｰﾄ殻 | ｱｽｺﾝ殻 | がれき類 | がれき類(石綿含有) | 硝子/ｺﾝｸﾘｰﾄ/陶磁器屑 | 金属屑 | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 汚泥 | 木屑 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 3407.00t | 3148.00t | 310.00t | 3015.00t | 9.00t | 28.00t | 2.00t | 1.00t | 1375.00t | 283.00t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 340.00t | 315.00t | 31.00t | 302.00t | 0.00t | 0.00t | 0.20t | 0.10t | 138.00t | 28.00t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1022.00t | 945.00t | 93.00t | 905.00t | 0.00t | 0.00t | 0.60t | 0.30t | 413.00t | 85.00t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t |

別紙

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

②計画

【目標】 2/2

| 産業廃棄物の種類 | 繊維層 | 管理型混合廃棄物 | 安定型混合廃棄物 | 廃ｱﾙｶﾘ | | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 6.00t | 274.00t | 24.00t | 0.10t | | | | | | 11882.10t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.60t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | | | | | | 1154.90t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1.80t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | | | | | | 3465.70t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | | | | | | 0.00t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t | 0.00t | 0.00t | 0.00t | | | | | | 0.00t |

(今後実施する予定の取組)
産業廃棄物の処理については、県登録の再生利用業者の委託量を上げ、継続して産業廃棄物の抑制・分別化を強化する。

**様式第二号の九**（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 6 月 30 日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者　〒 289-1726
住 所　千葉県山武郡横芝光町木戸10110
氏 名　株式会社 畔蒜工務店
代表取締役 畔蒜 義文
電話番号 0479-84-1221

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社 畔蒜工務店 |
| 事業場の所在地 | 千葉県山武郡横芝光町木戸10110 |
| 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

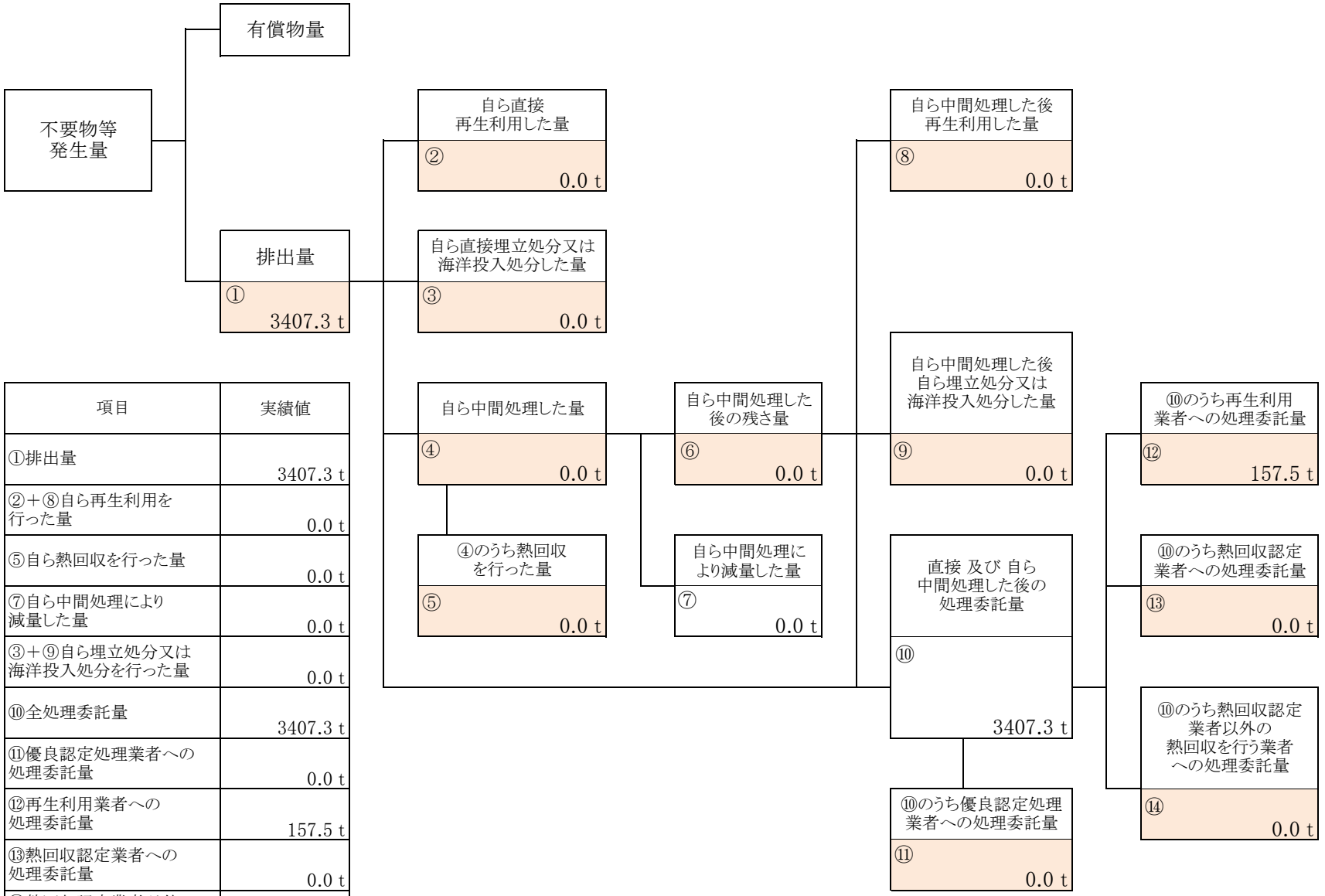
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 12773.4 t | 全処理委託量 | 12773.4 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 2254.84 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 再生利用業者への処理委託量 | 11791.07 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.0 t | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本産業規格 A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：コンクリート殻）

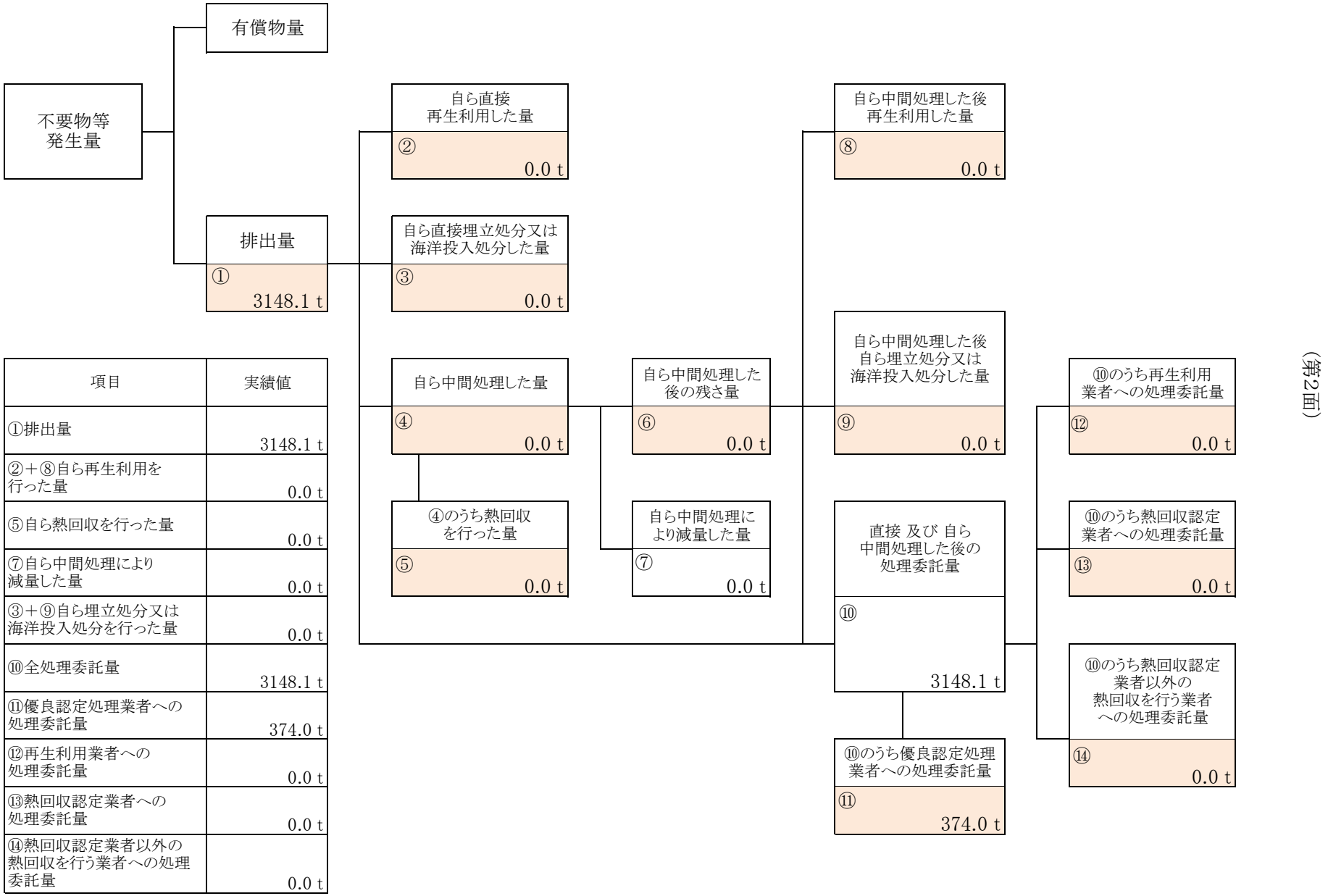



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 3407.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 3407.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 157.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：アスファルトコンクリート殻）

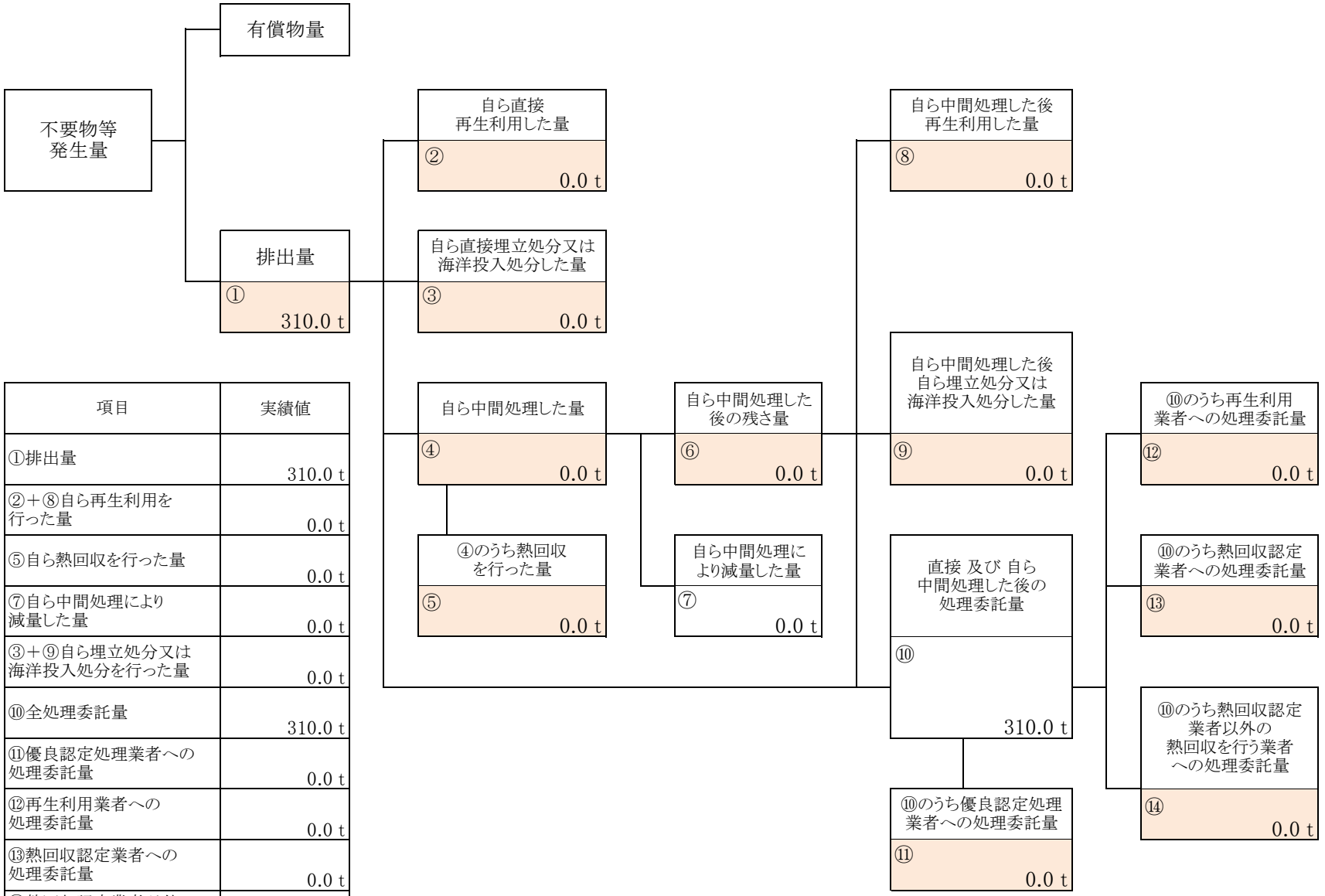



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 3148.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 3148.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 374.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：アスコン殻）

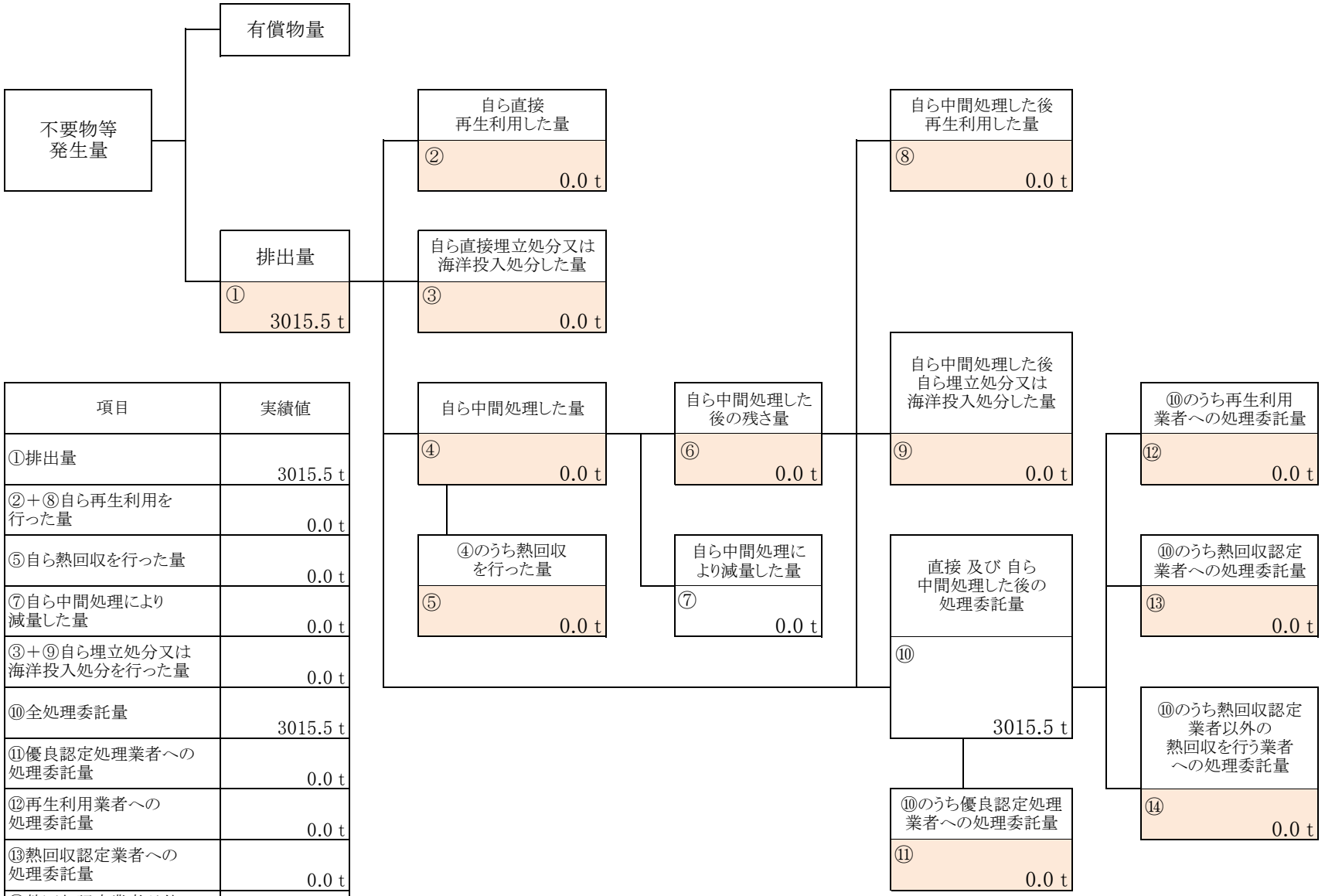



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 310.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 310.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **がれき類** ）

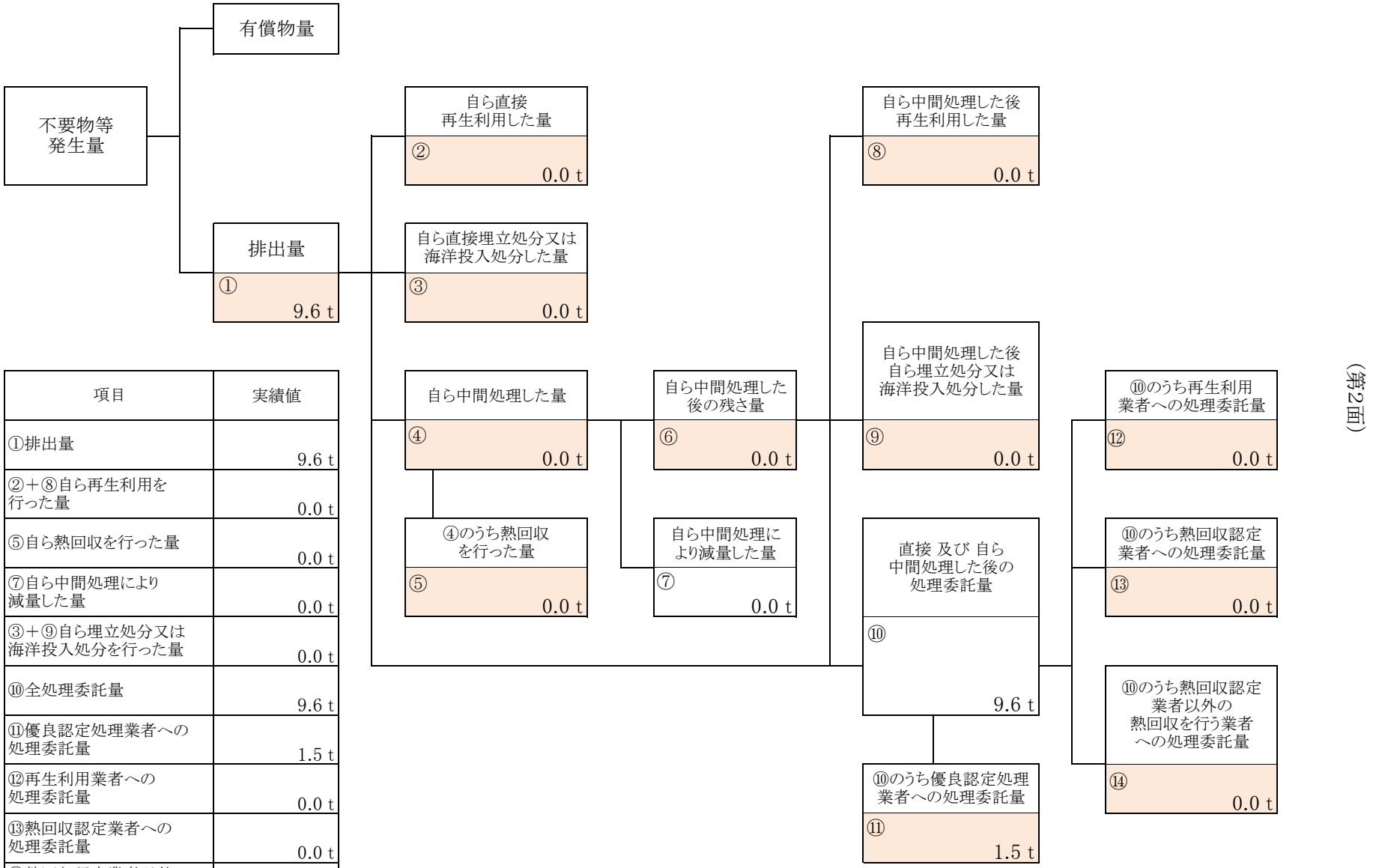



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 3015.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 3015.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**がれき類(石綿含有産業廃棄物)**）

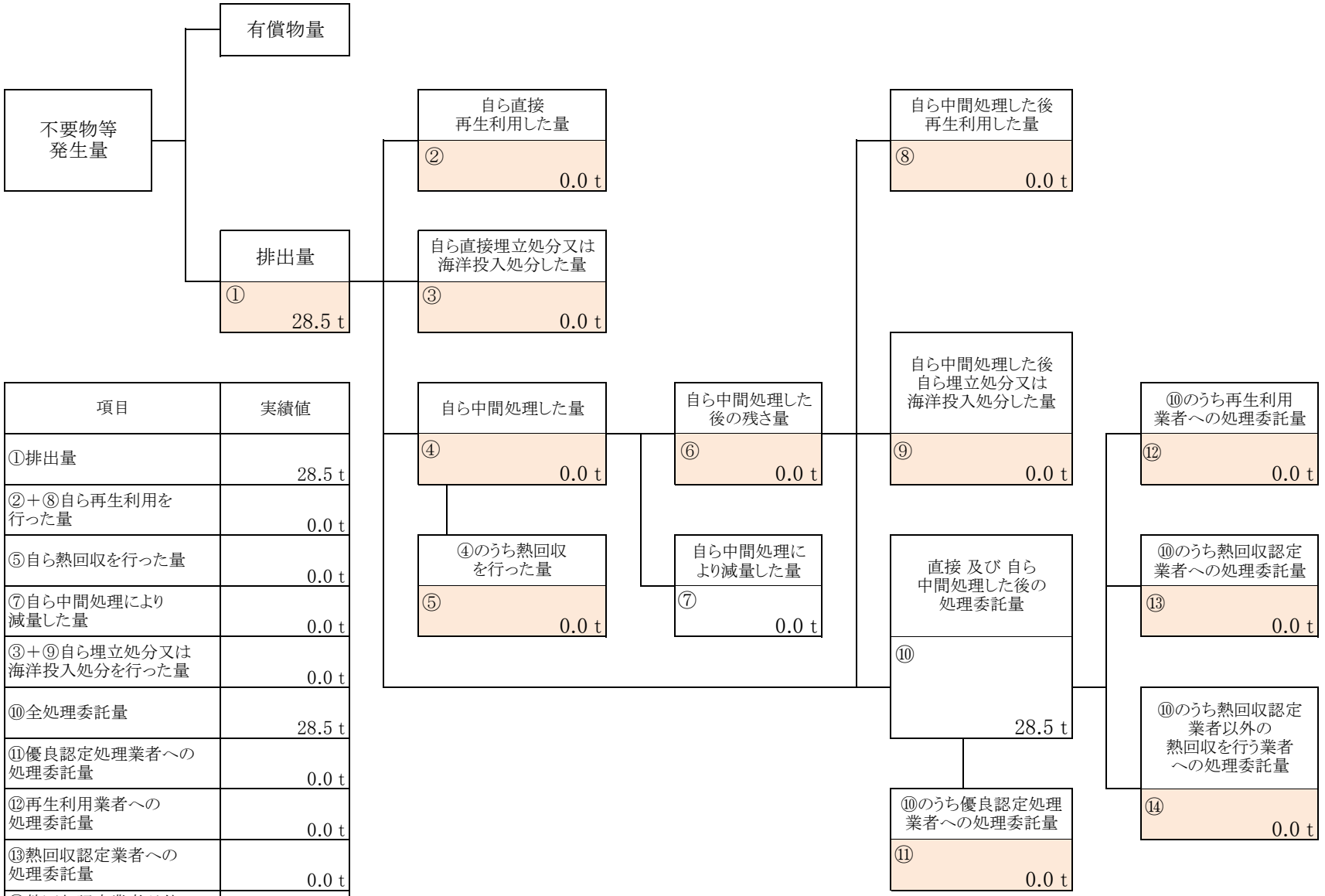



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 9.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 9.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**硝子・ｺﾝｸﾘｰﾄ及び陶器屑**）

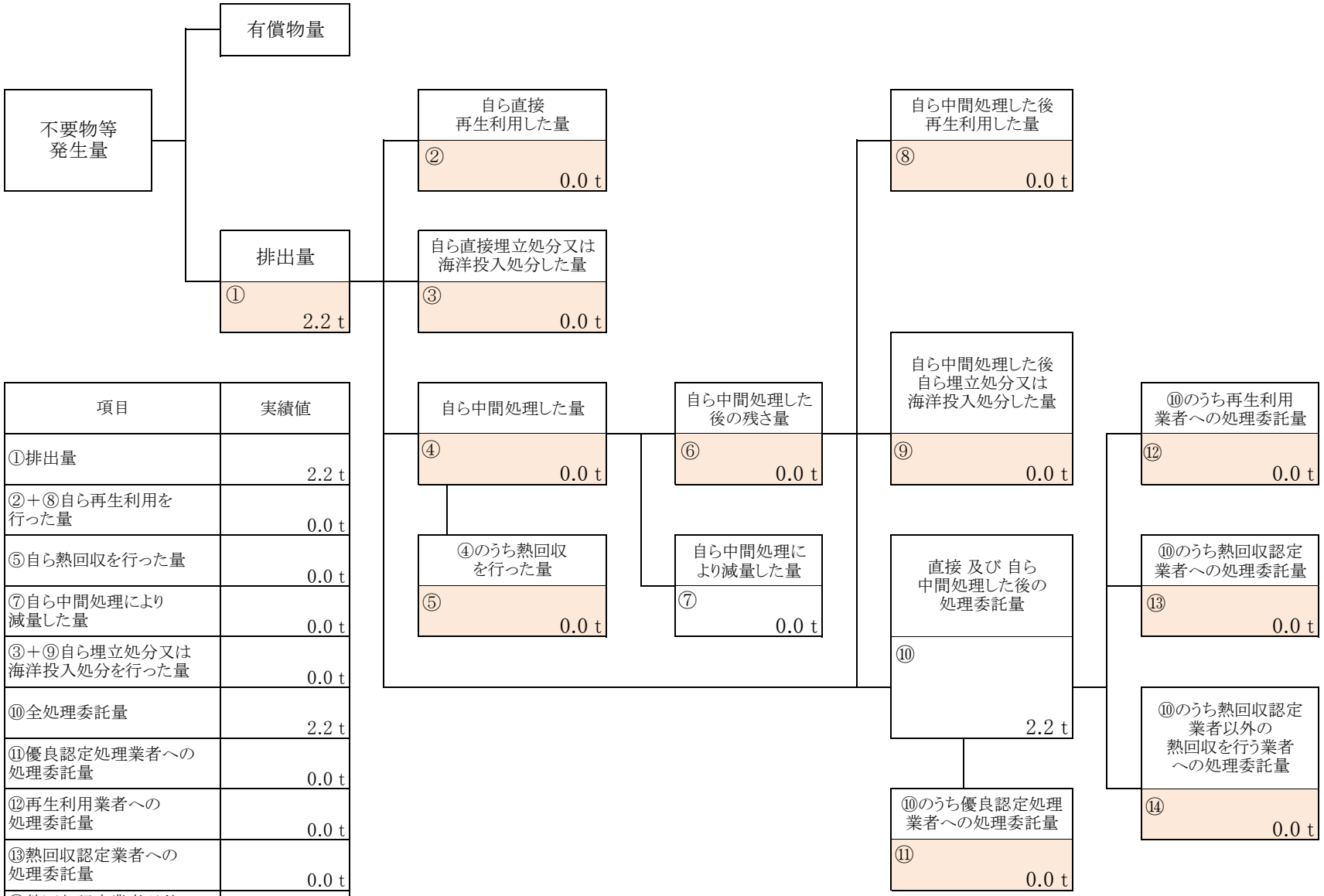



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 28.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 28.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **金属屑** ）

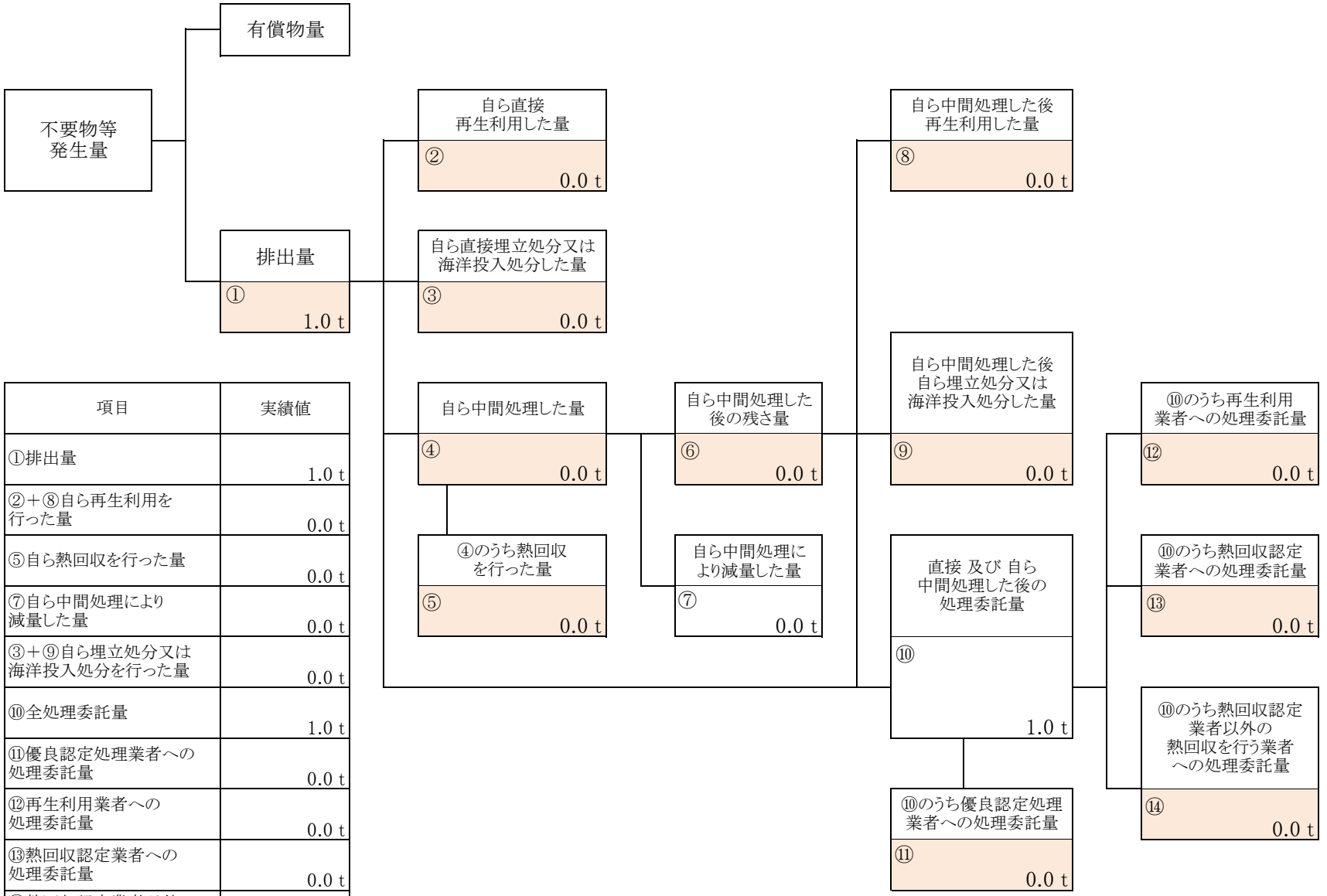



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類**）

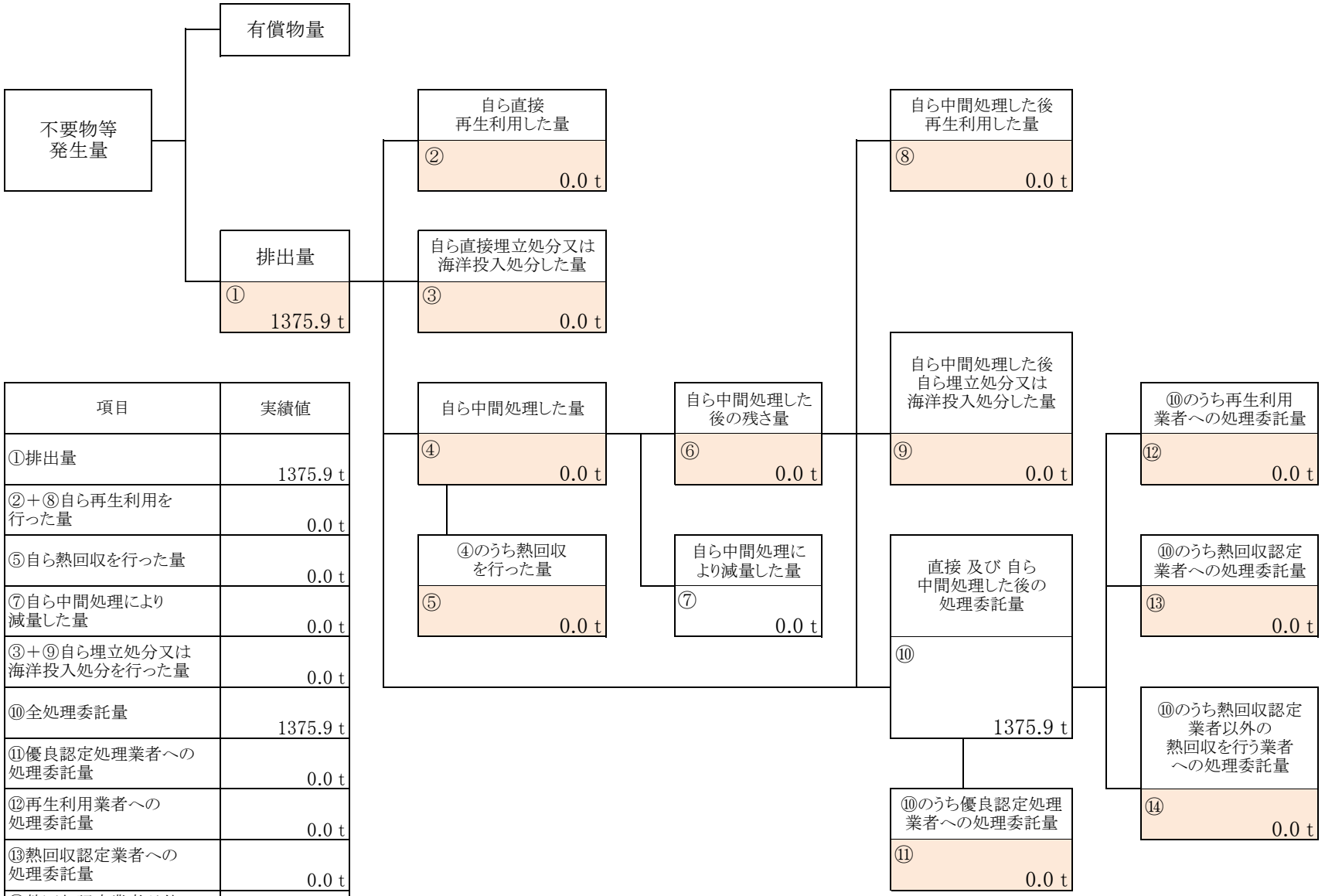



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: 汚泥 ）

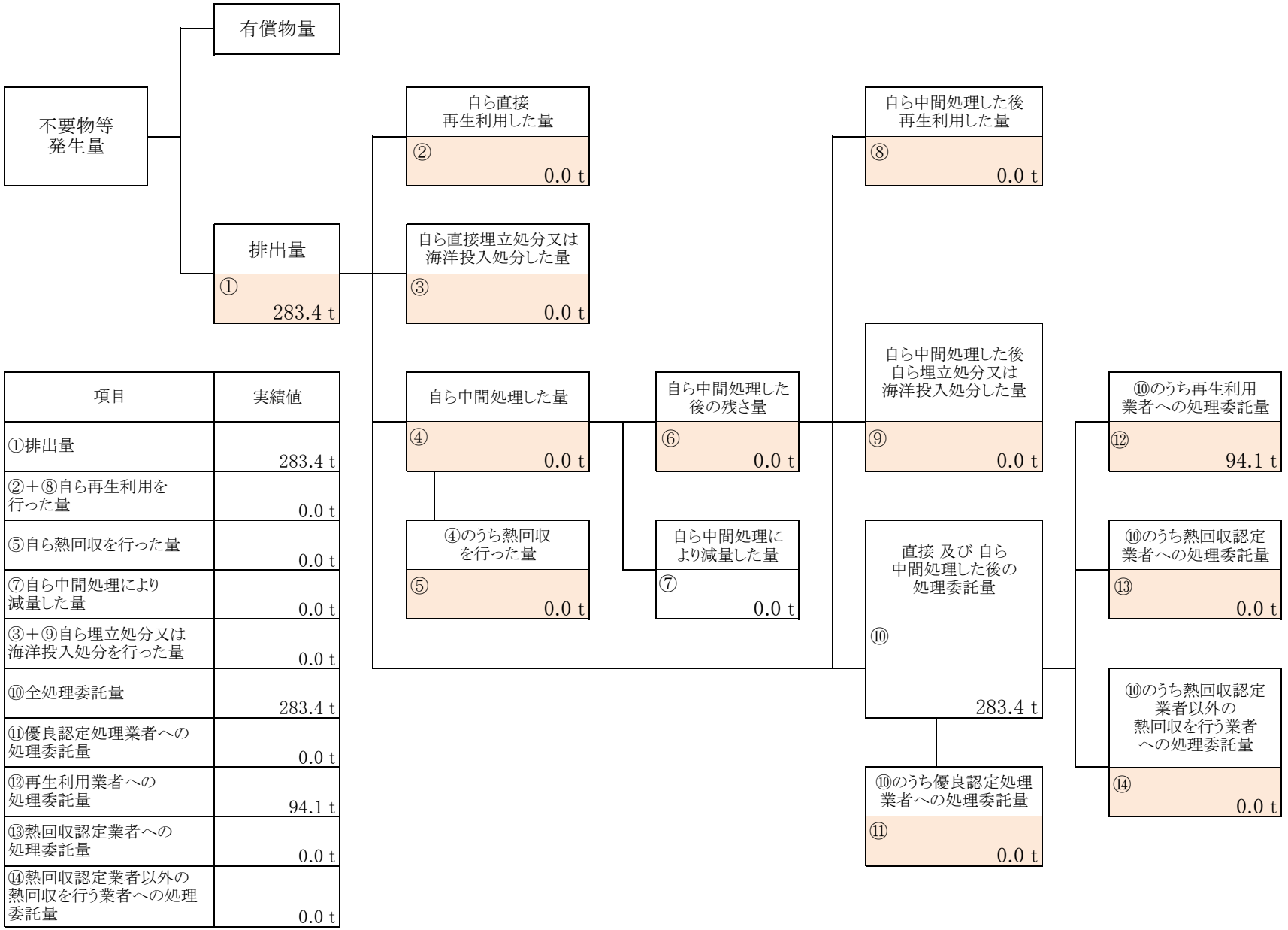



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1375.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1375.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: 木くず ）

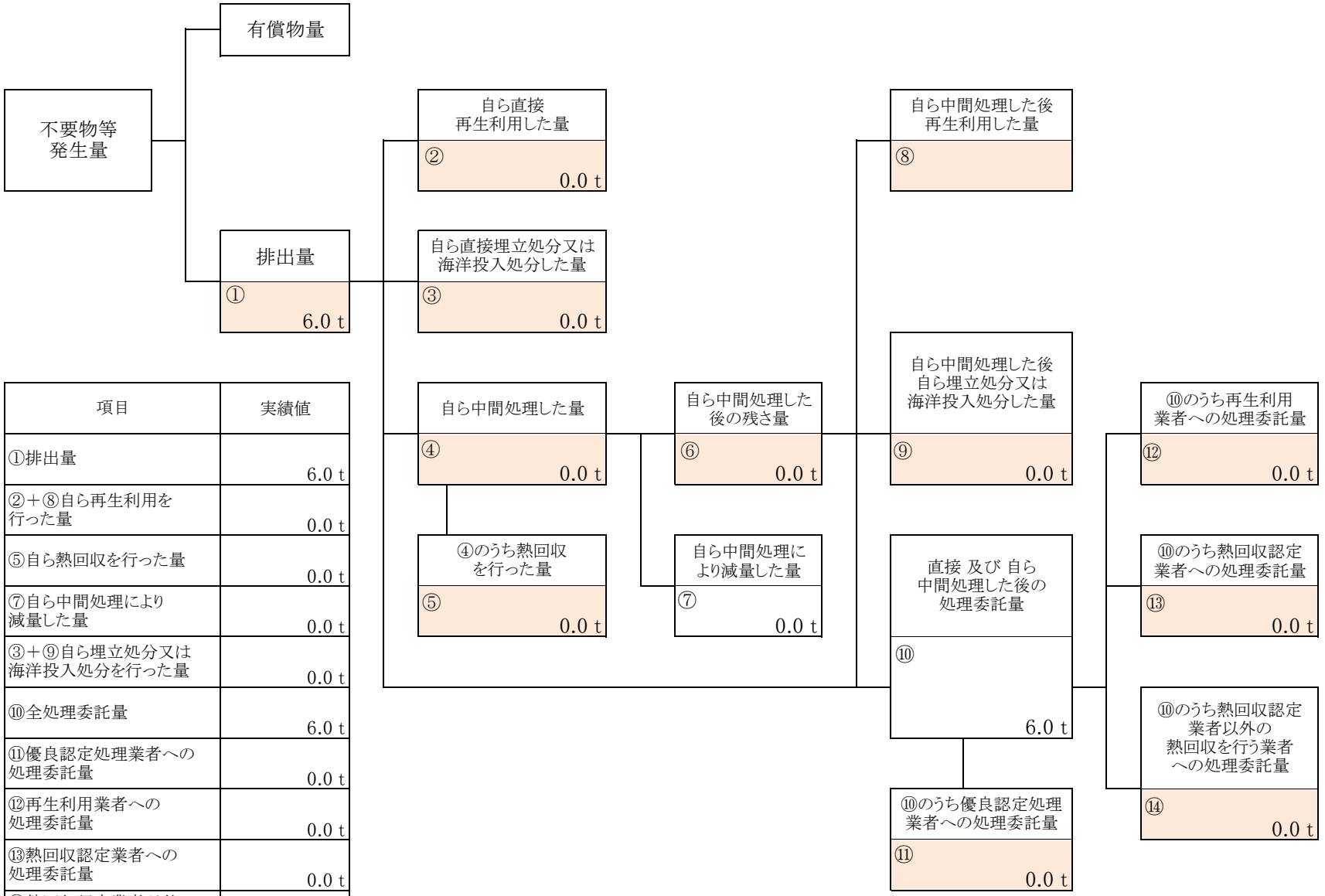



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 283.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 283.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 94.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**繊維屑**）

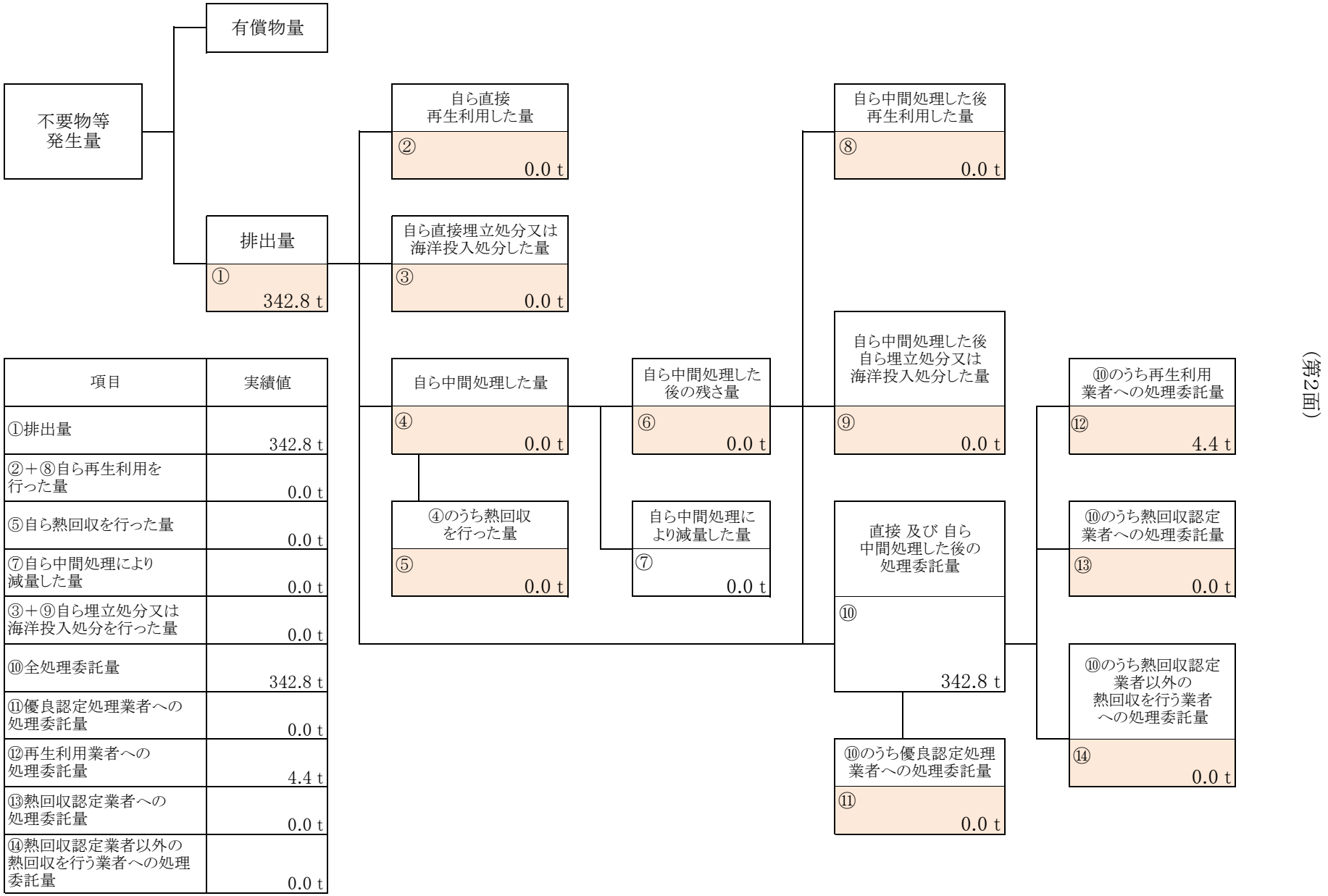



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 6.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 6.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**管理型混合廃棄物**）

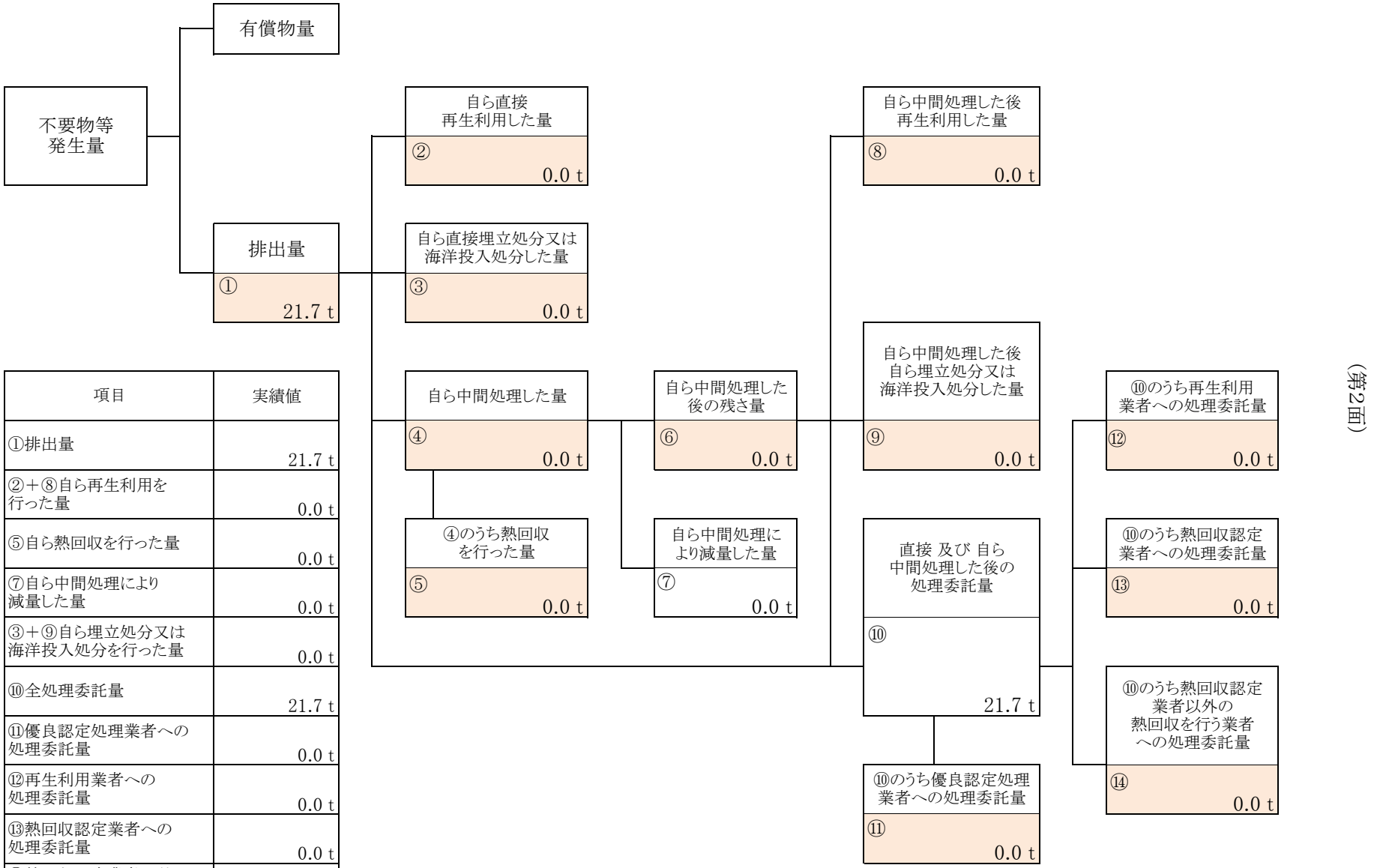



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 342.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 342.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 4.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**安定型混合廃棄物**）

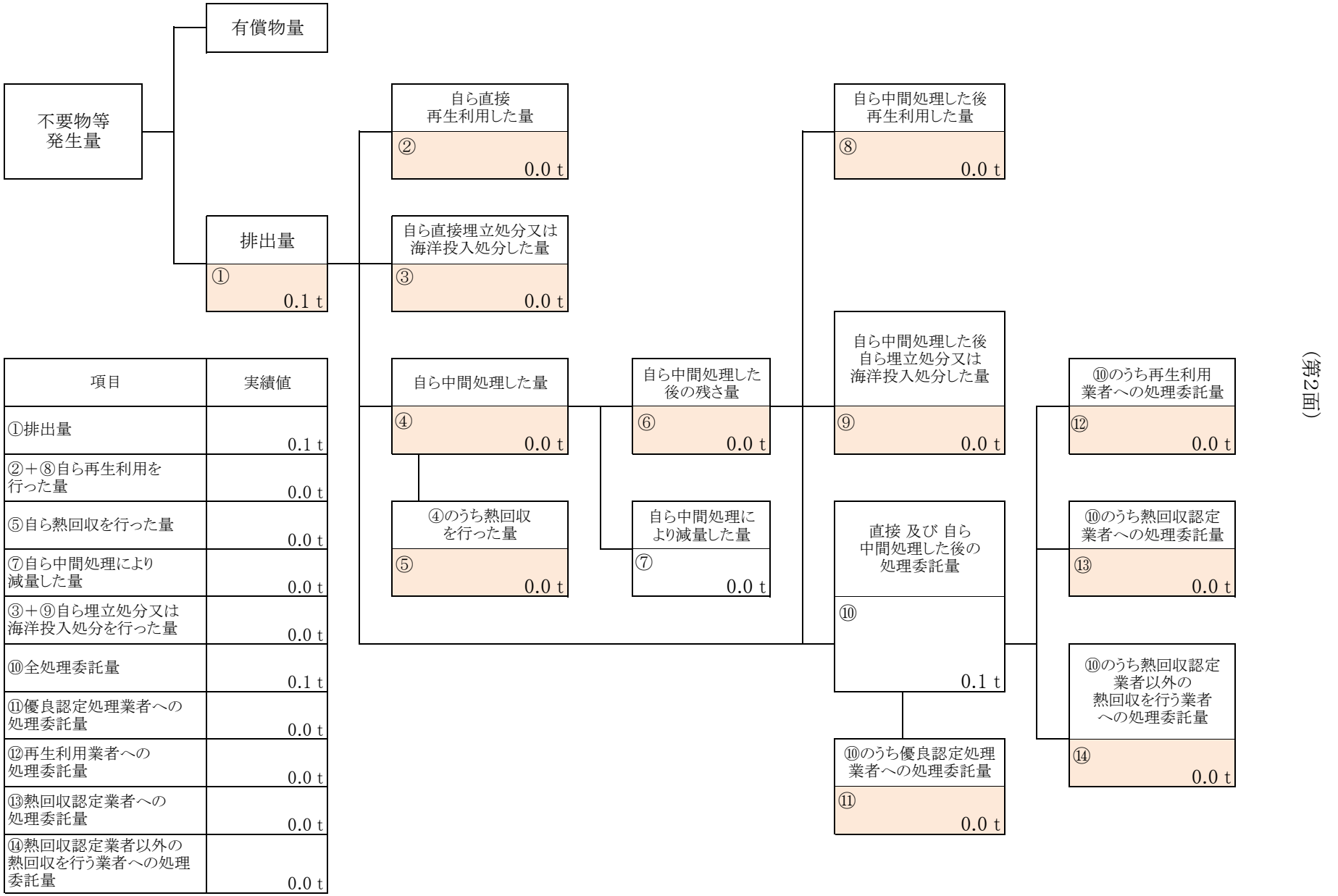



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 21.7 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 21.7 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：廃ｱﾙｶﾘ）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和６年　5　月　15　日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒289-2504

住　所　千葉県旭市ニの５２８番地

氏　名　阿部建設株式会社

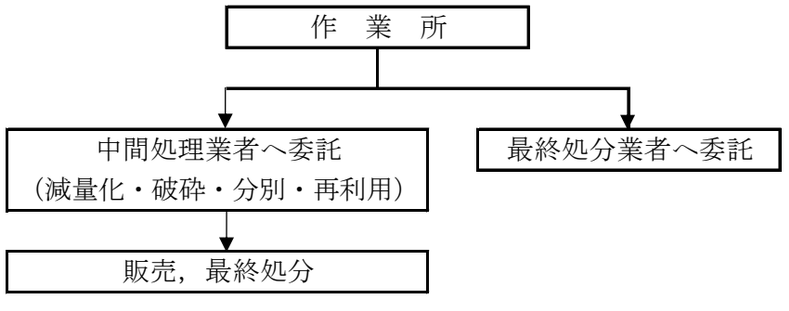
代表取締役　阿 部 典 義

電話番号　0479-62-1221

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 阿部建設株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉県旭市ニの528番地 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日～令和7年3月31日 |

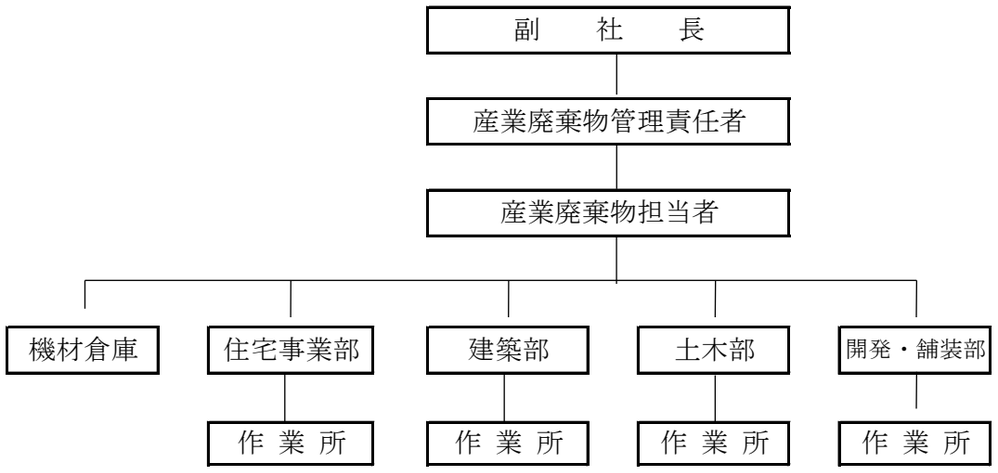
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ①　事業の種類 | D06－総合工事業 |
| ②　事業の規模 | 前年度の元請完成工事高　50億 |
| ③　従業員数 | 110名 |
| ④　産業廃棄物の一連の処理の工程 |  |

（日本工業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】　別紙（1）のとおり | | |
| | 産業廃棄物の種類＿ | | |
| | 排出量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>・建設混合廃棄物の分別を促進。<br>・簡易梱包及び無梱包の採用により、梱包材の簡素化を図る。<br>・工場加工、製作、プレカットを推進する。 | | |
| ②計画 | 【目標】　別紙（1）のとおり | | |
| | 産業廃棄物の種類＿ | | |
| | 排出量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>現状を継続実施 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>・再生可能品目については各品目毎に分類を行い混合廃棄物としての搬出の削減に努めている。<br>・一般廃棄物(事務所ごみ)との分別を徹底している。<br>・新規入場時、一斉清掃時(1回/週)に教育・指導の実施を行っている。 |
| ②計画 | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)<br>・現状を継続実施。 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類_ | | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （これまでに実施した取組） | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類_ | | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組） | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類_ | | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （これまでに実施した取組） | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類_ | | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組） | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類＿ | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】　　別紙（２）のとおり | | |
| | 産業廃棄物の種類＿ | | |
| | 全処理委託量＿ | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>・委託基準に従って、産業廃棄物を委託出来る業者を選定し書面による契約を実施。 | | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】　　別紙（２）のとおり | | |
| | | 産業廃棄物の種類＿ | | |
| | | 全処理委託量＿ | t | t |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組）<br>・再資源化を図る為、石膏ボードメーカーへの持込を行う。<br>・混合廃棄物の分別化の促進。 | | |
| ※事務処理欄 | | | | |

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

別紙（１）

【前年度（令和5年度）実績】

（単位：t）

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 廃棄物の種類 | コンクリートがら | アスファルト・コンクリートがら | がれき類 | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | 木くず | 廃プラスチック類 | 石綿含有産業廃棄物(がれき類・廃プラスチック類他) | 安定型混合廃棄物 | 計 |
| | 排出量（t） | 568.4 | 428.5 | 538.1 | 195.6 | 257.0 | 123.1 | 18.5 | 2.4 | |
| | 廃棄物の種類 | 管理型混合廃棄物 | 金属くず | 繊維くず | 紙くず | 汚泥 | 水銀使用製品（蛍光灯） | 廃油 | | 2,596.2 |
| | 排出量（t） | 32.6 | 20.1 | 1.7 | 8.0 | 401.2 | 1.0 | 0.0 | | |

【 目 標 】

（単位：t）

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ②計画 | 廃棄物の種類 | コンクリートがら | アスファルト・コンクリートがら | がれき類 | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | 木くず | 廃プラスチック類 | 石綿含有産業廃棄物(がれき類・廃プラスチック類他) | 安定型混合廃棄物 | 計 |
| | 排出量（t） | 400.0 | 300.0 | 200.0 | 100.0 | 100.0 | 60.0 | 20.0 | 5.0 | |
| | 廃棄物の種類 | 管理型混合廃棄物 | 金属くず | 繊維くず | 紙くず | 汚泥 | 水銀使用製品（蛍光灯） | | | 1,429.0 |
| | 排出量（t） | 20.0 | 18.0 | 1.0 | 4.0 | 200.0 | 1.0 | | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

別紙（２）

【前年度（令和5年度）実績】

（単位：t）

| | 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | ｱｽﾌｧﾙﾄ・コンクリートがら | がれき類 | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | 木くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 石綿含有産業廃棄物(がれき類・廃プラスチック類他) | 安定型混合廃棄物 | 管理型混合廃棄物 | 金属くず | 繊維くず | 紙くず | 汚泥 | 水銀使用製品(蛍光灯) | 廃油 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① 現状 | 全処理委託量 | 568.4 | 428.5 | 538.1 | 195.6 | 257.0 | 123.1 | 18.5 | 2.4 | 32.6 | 20.1 | 1.7 | 8.0 | 401.2 | 1.0 | 0.0 | 2596.2 |
| | 優良認定処理業者への処理委託 | 13.3 | 21.9 | 29.4 | 78.3 | 88.7 | 104.2 | 17.9 | 0.3 | 14.3 | 18.9 | | 5.8 | 0.0 | 0.0 | | 393.0 |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 568.4 | 428.5 | 538.1 | 195.6 | 257.0 | 123.1 | | | | 20.1 | 1.7 | 8.0 | | | | 2140.5 |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | | | | | | | | | | | | | | | | 0.0 |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | | | | | | | | | | | | | | | | 0.0 |

【 目 標 】

（単位：t）

| 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | ｱｽﾌｧﾙﾄ・コンクリートがら | がれき類 | ガラス・コンクリート・陶磁器くず | 木くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類 | 石綿含有産業廃棄物(がれき類・廃プラスチック類他) | 安定型混合廃棄物 | 管理型混合廃棄物 | 金属くず | 繊維くず | 紙くず | 汚泥 | 水銀使用製品(蛍光灯) | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 400.0 | 300.0 | 200.0 | 100.0 | 100.0 | 60.0 | 20.0 | 5.0 | 20.0 | 18.0 | 1.0 | 4.0 | 200.0 | 1.0 | | 1429.0 |
| 優良認定処理業者への処理委託 | 100.0 | 100.0 | 50.0 | 50.0 | 30.0 | 30.0 | 5.0 | 5.0 | 10.0 | 10.0 | | 2.0 | | | | 392.0 |
| 再生利用業者への処理委託量 | 400.0 | 300.0 | 200.0 | | 100.0 | 60.0 | | | | 18.0 | 1.0 | 4.0 | | | | 1083.0 |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | | | | | | | | | | | | | | | | 0.0 |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | | | | | | | | | | | | | | | | 0.0 |

**様式第二号の九**（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 5　月 15　日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者　〒289-2504
住 所　千葉県旭市ニの528番地
氏 名　阿部建設株式会社
代表取締役 阿 部 典 義
電話番号　0479-62-1221

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 阿部建設株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉県旭市ニの528番地 |
| 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

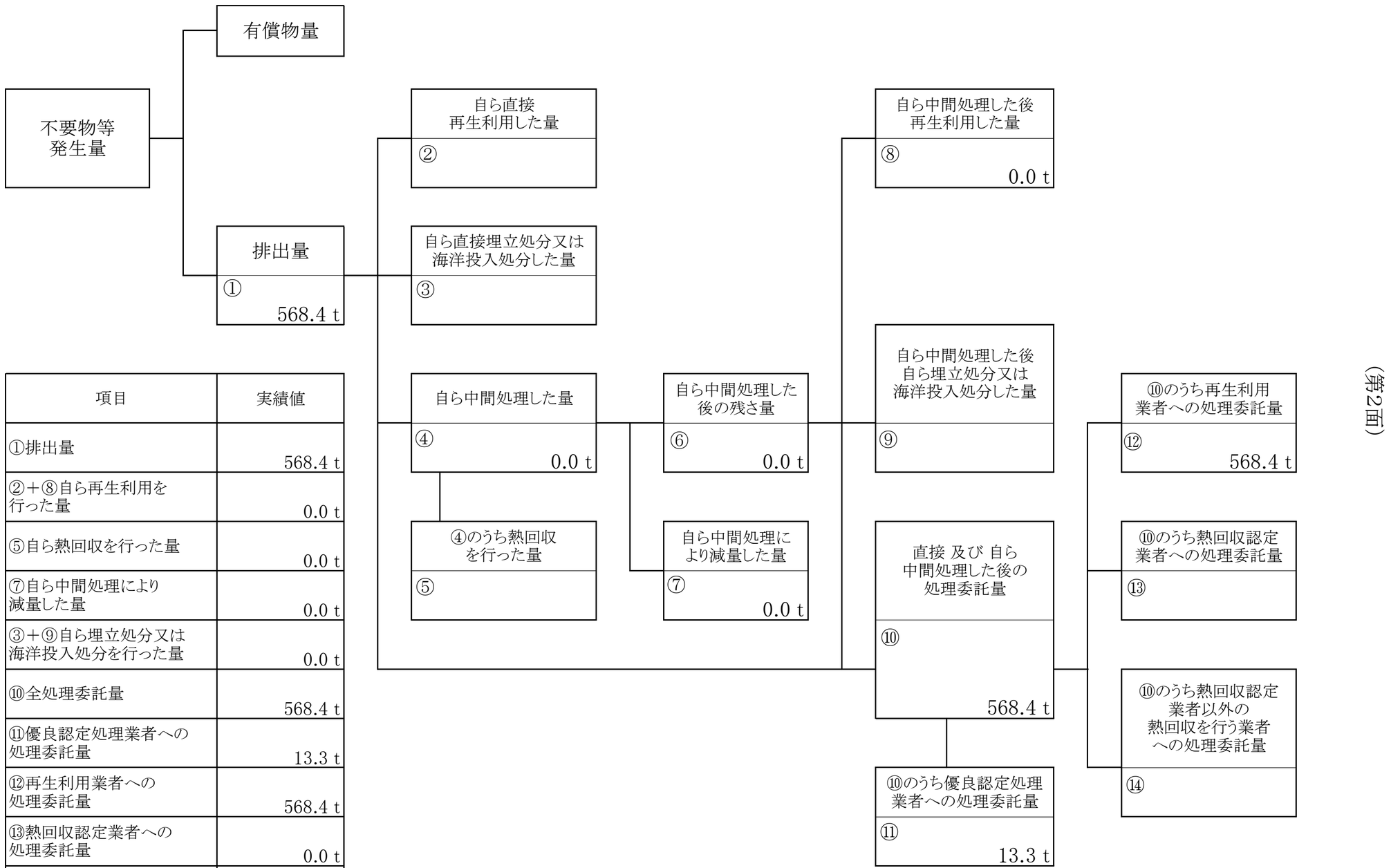
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 2675.5 t | 全処理委託量 | 2675.5 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 503.0 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 2380.2 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格　A列4番）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　コンクリートがら　）

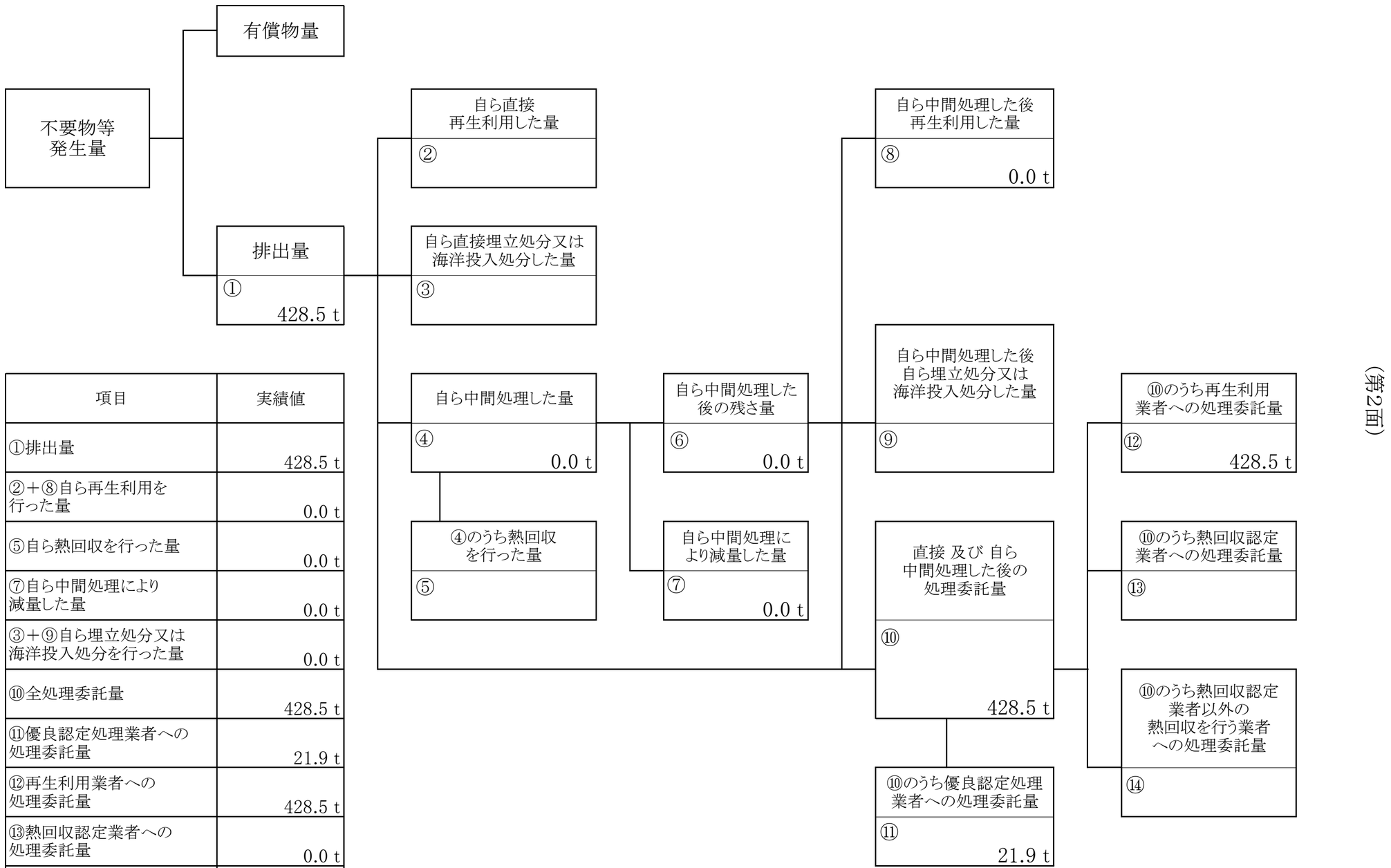



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 568.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 568.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 13.3 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 568.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　アスファルト・コンクリートがら　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 428.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 428.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 21.9 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 428.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**がれき類**　）

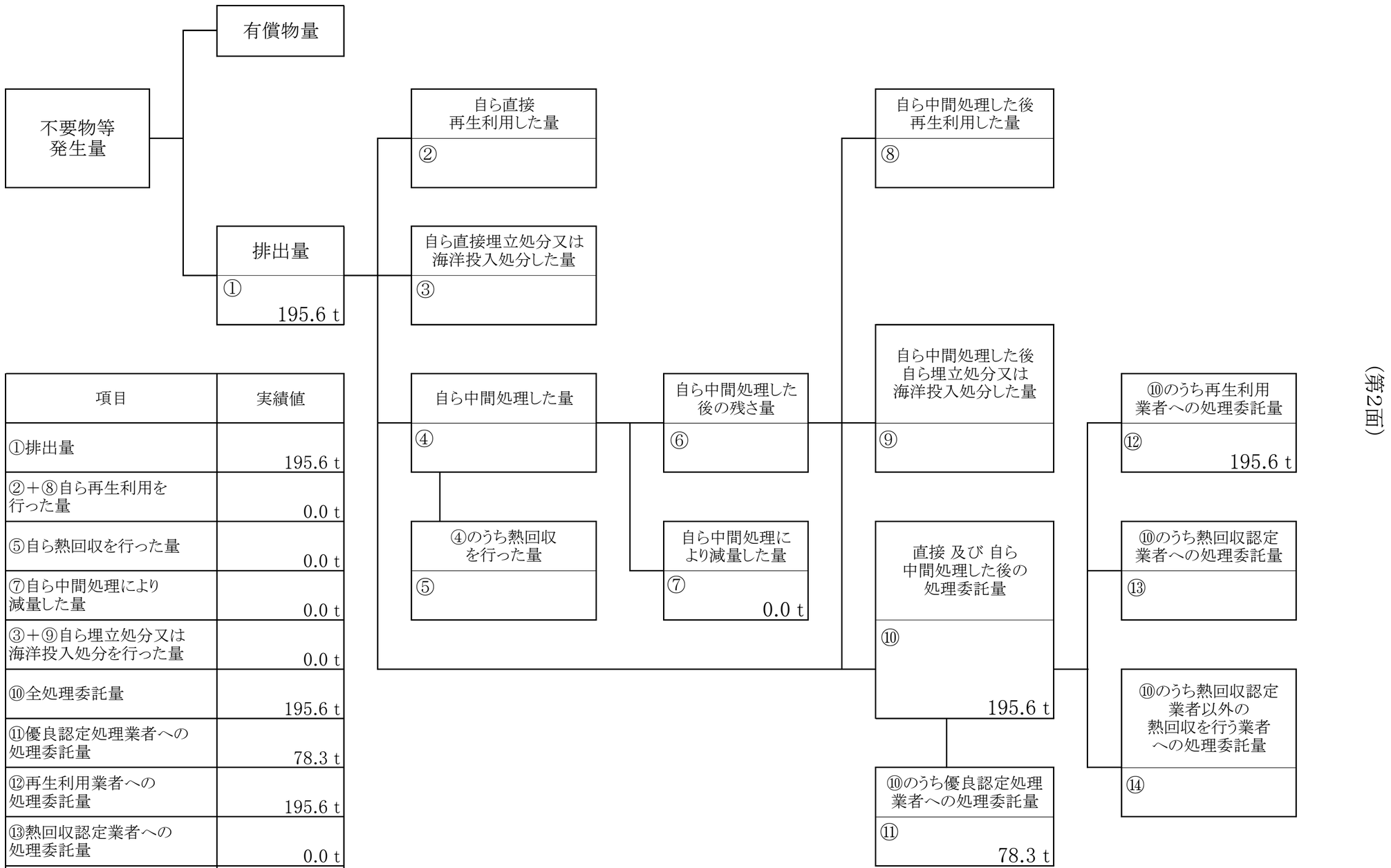



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 538.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 538.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 29.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 538.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**ガラス・コンクリート・陶磁器くず**　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 195.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 195.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 78.3 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 195.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　木くず　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 257.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 257.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 88.7 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 257.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**廃プラスチック類**　）

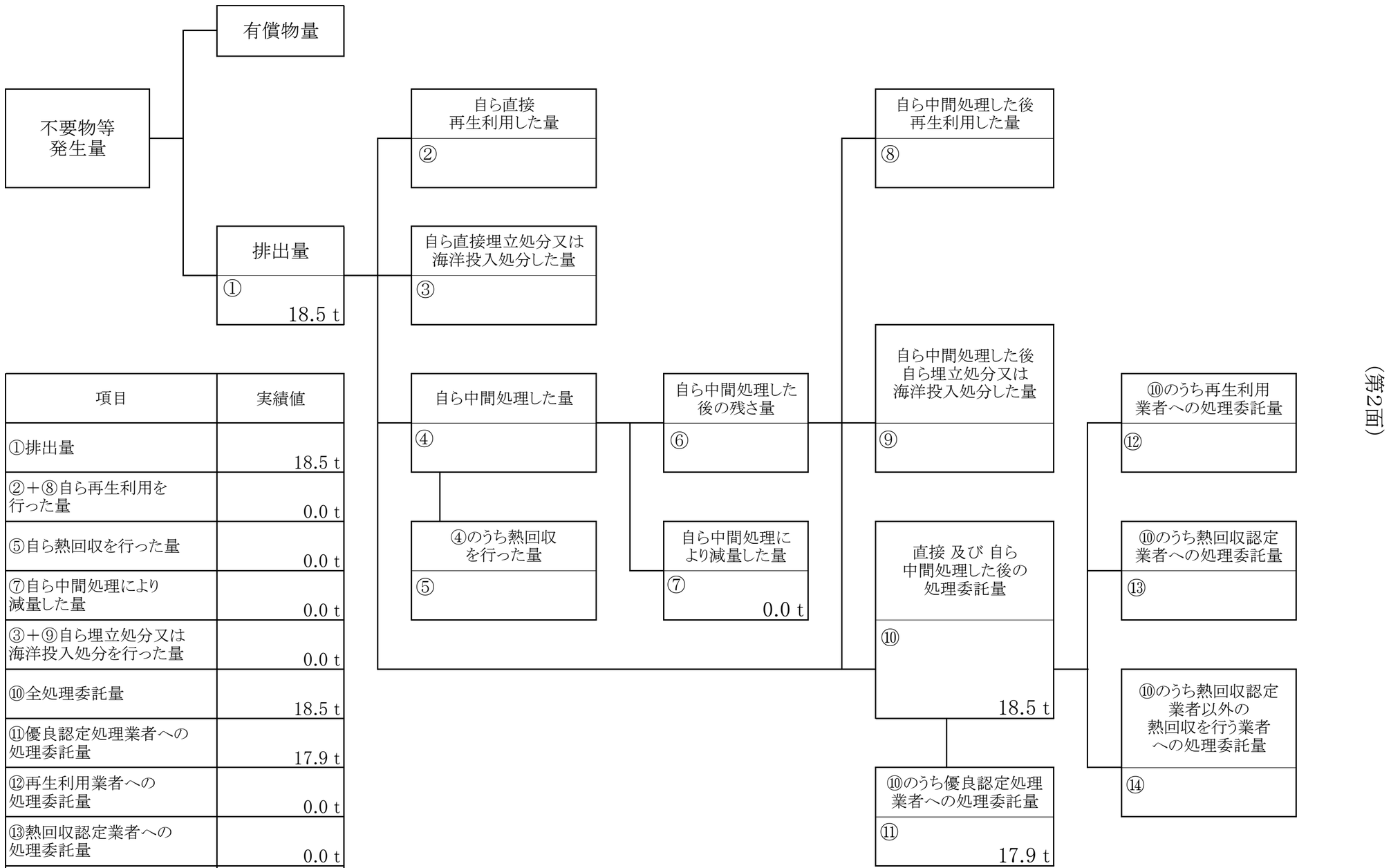



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 123.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 123.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 104.2 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 123.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　石綿含産業廃棄物<br>がれき類・廃プラスチック類他　）

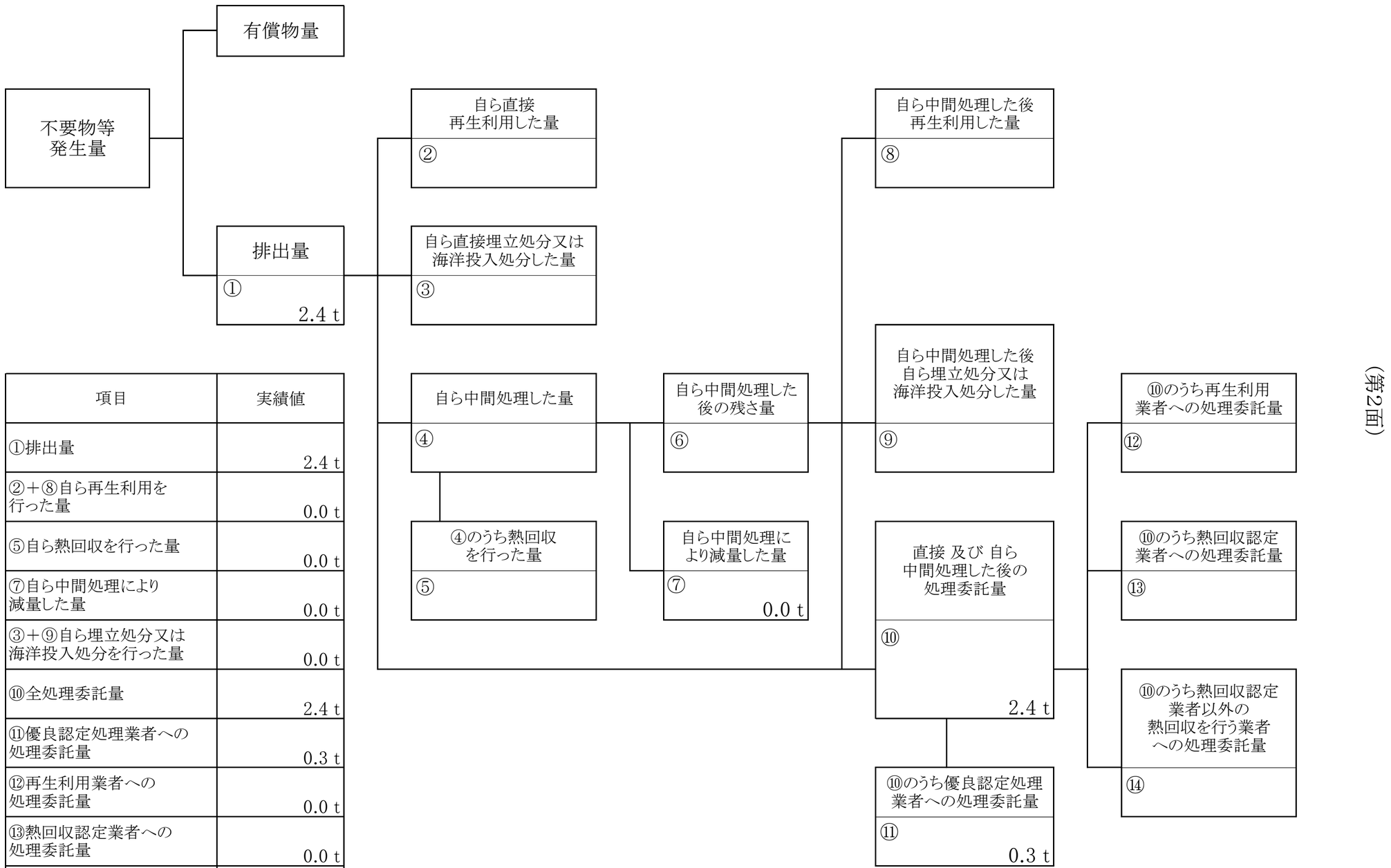



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 18.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 18.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 17.9 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**安定型混合廃棄物**　）

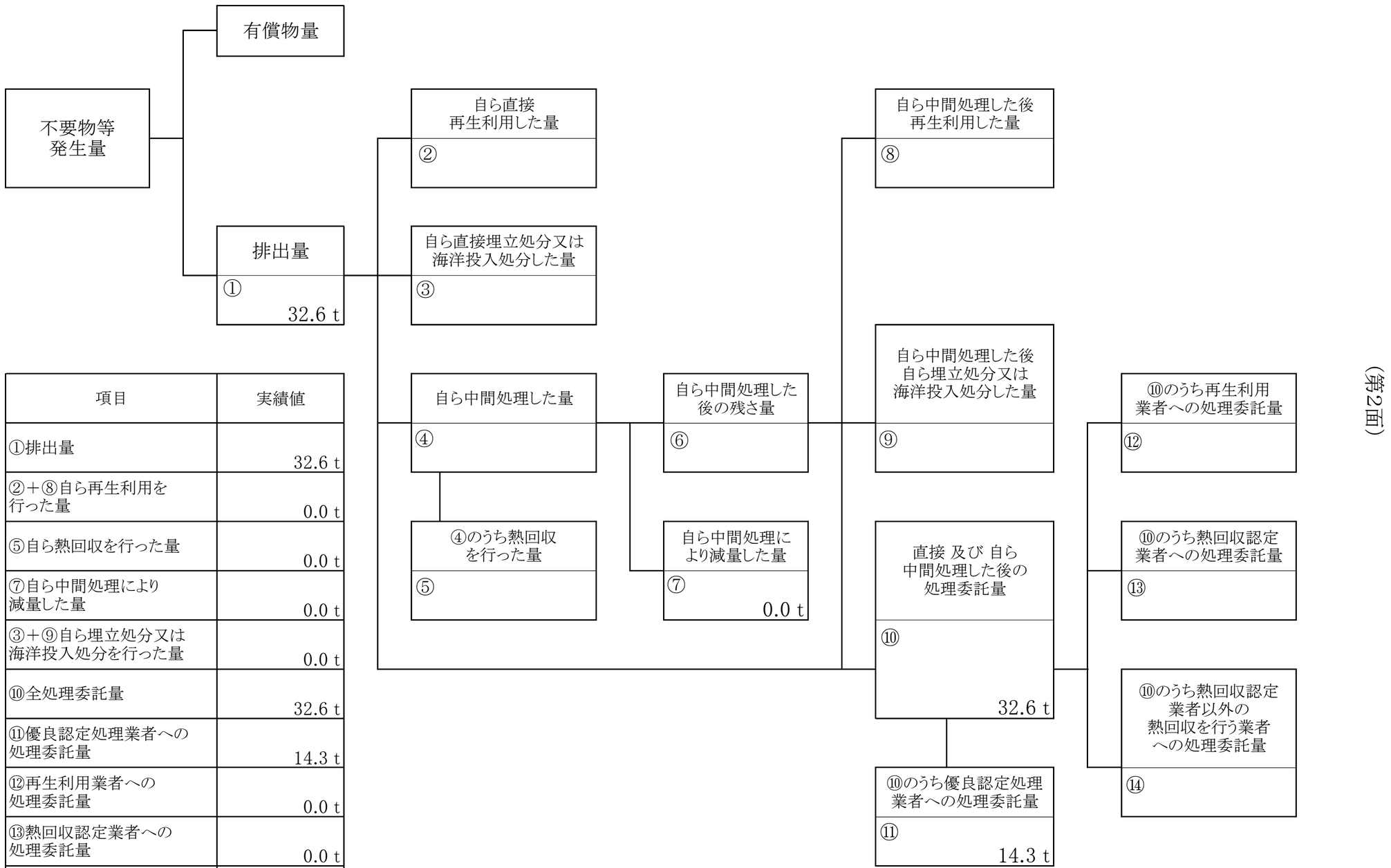



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.3 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**管理型混合廃棄物**　）

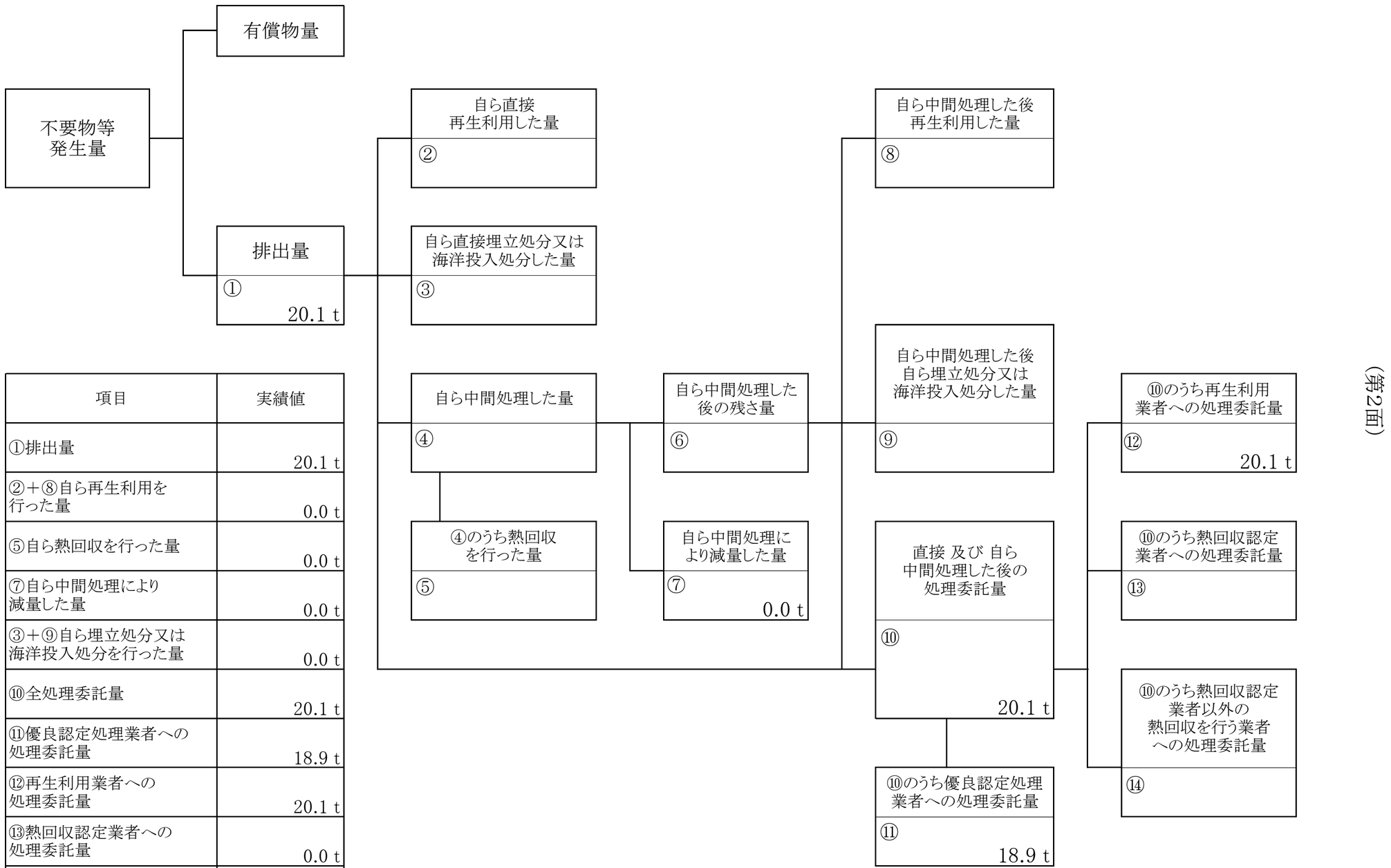



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 32.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 32.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 14.3 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**金属くず**　）

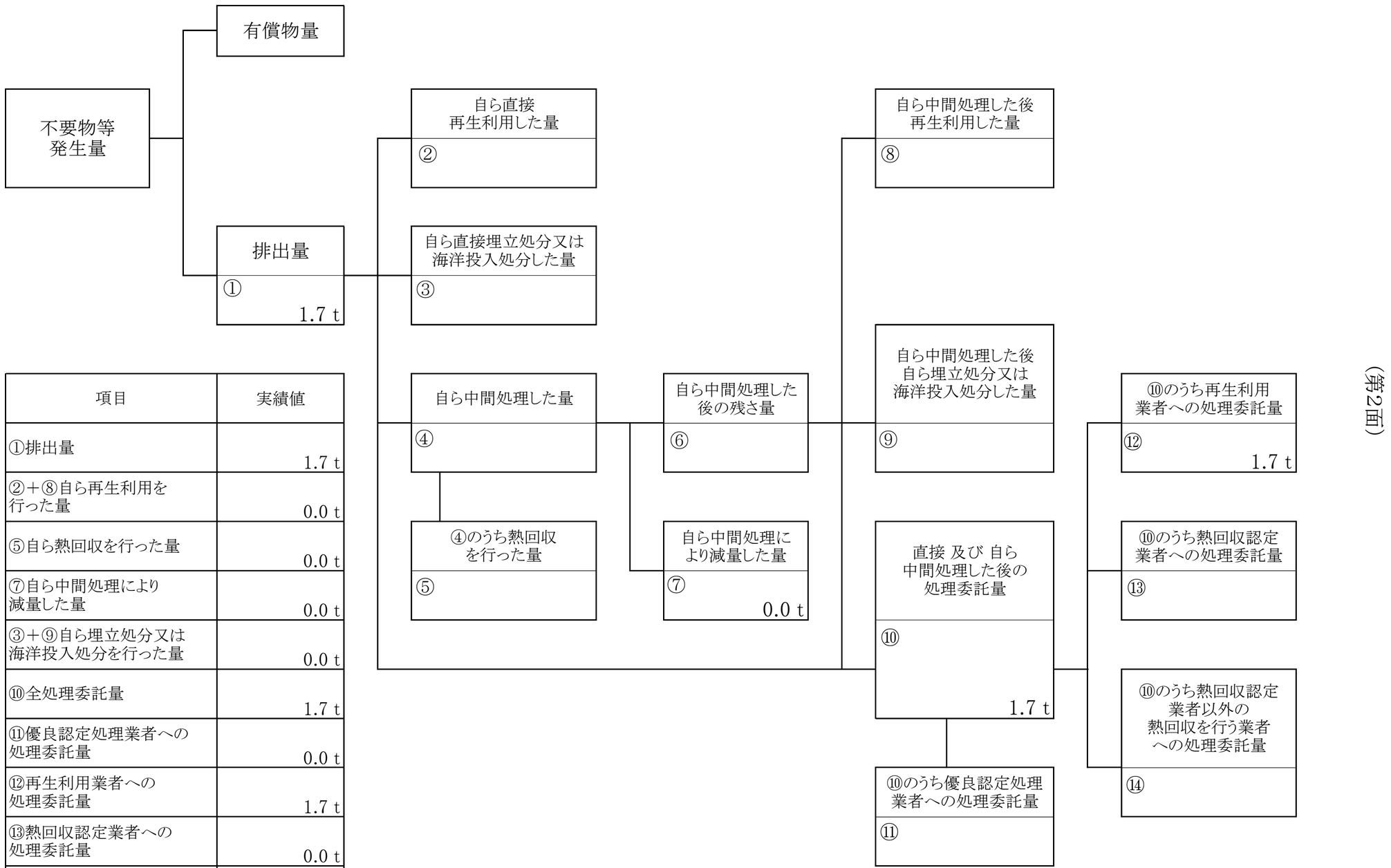



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 20.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 20.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 18.9 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 20.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**繊維くず**　）

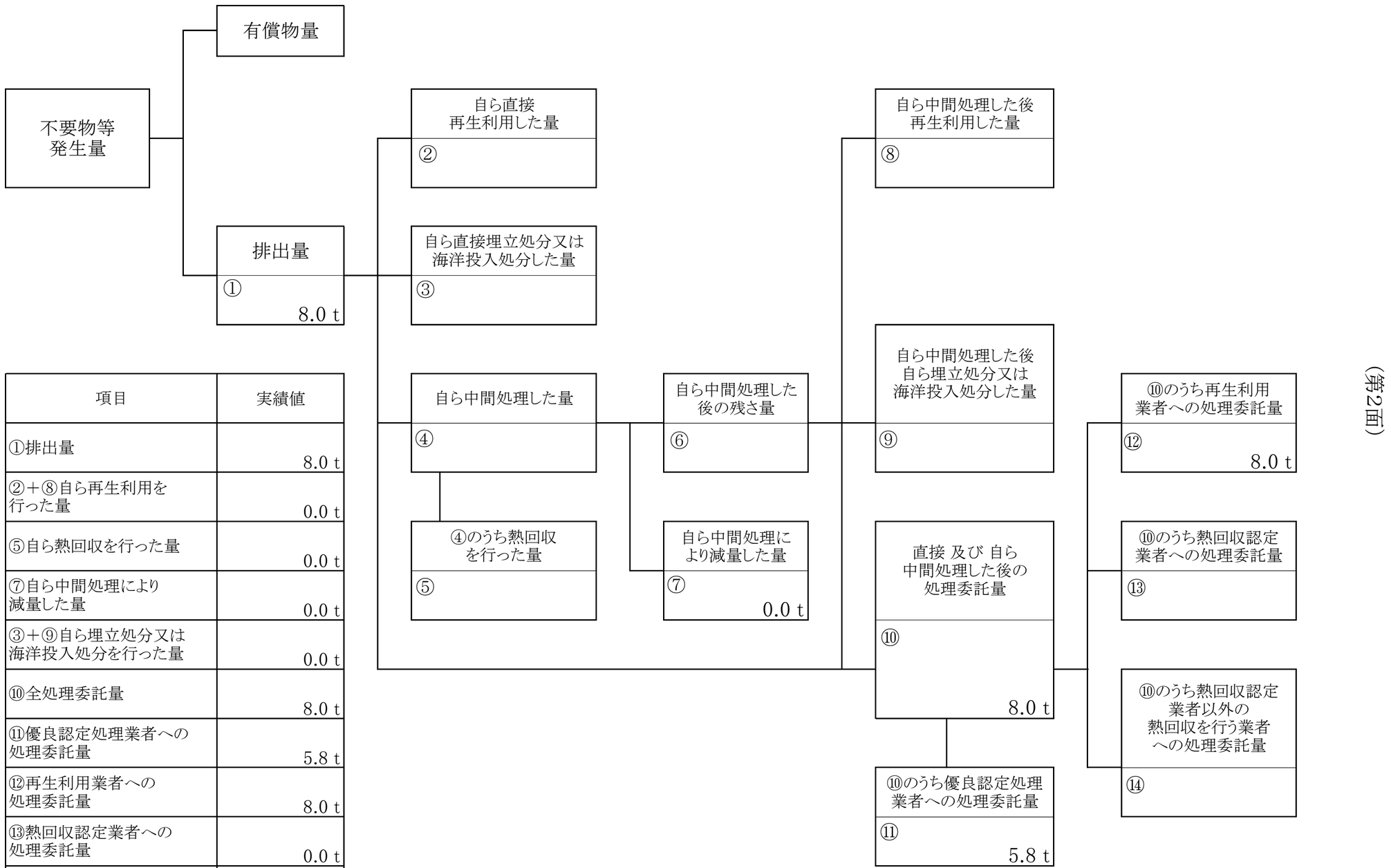



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.7 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1.7 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1.7 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　紙くず　）

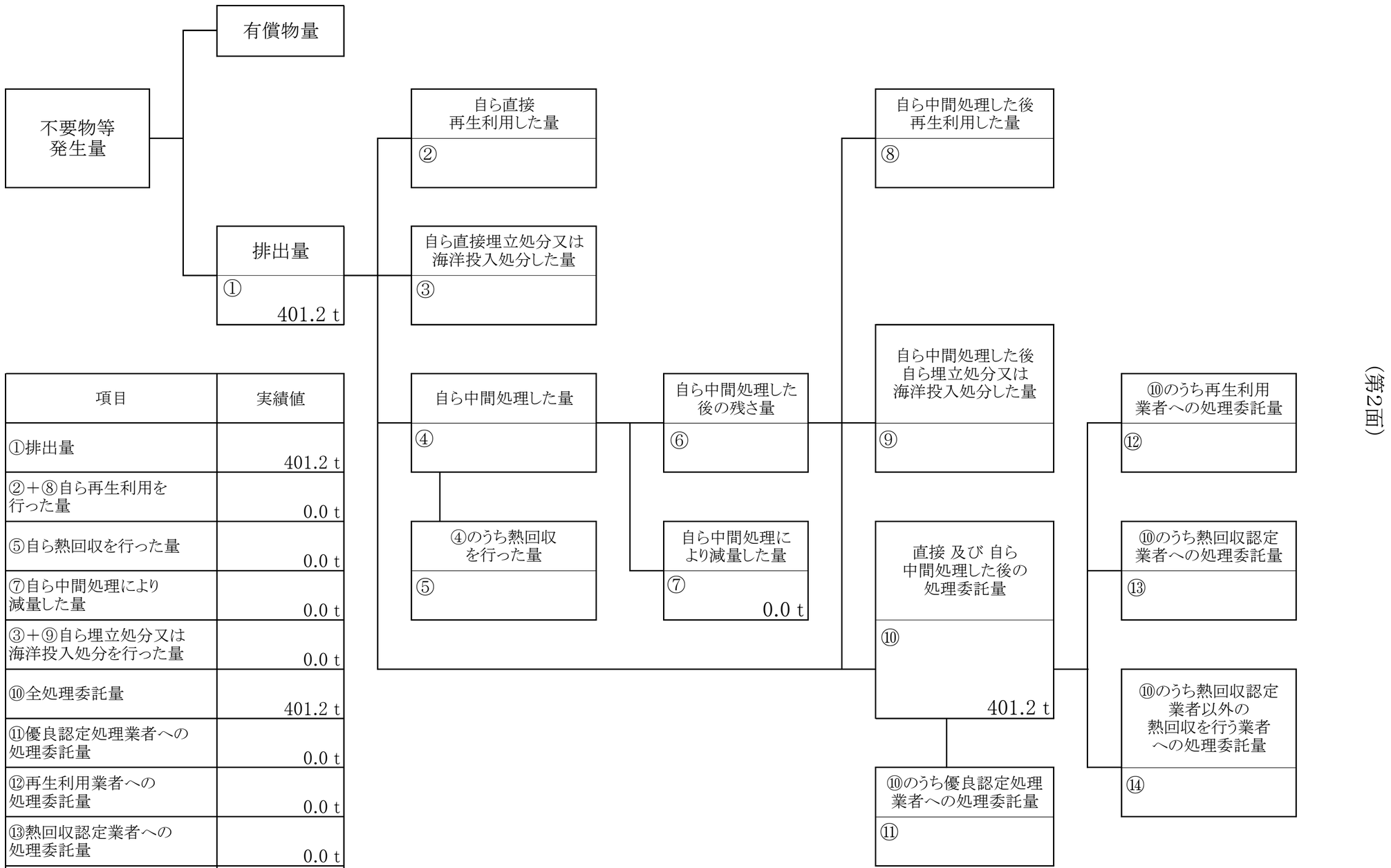



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 8.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 8.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 5.8 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 8.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**汚泥**　）

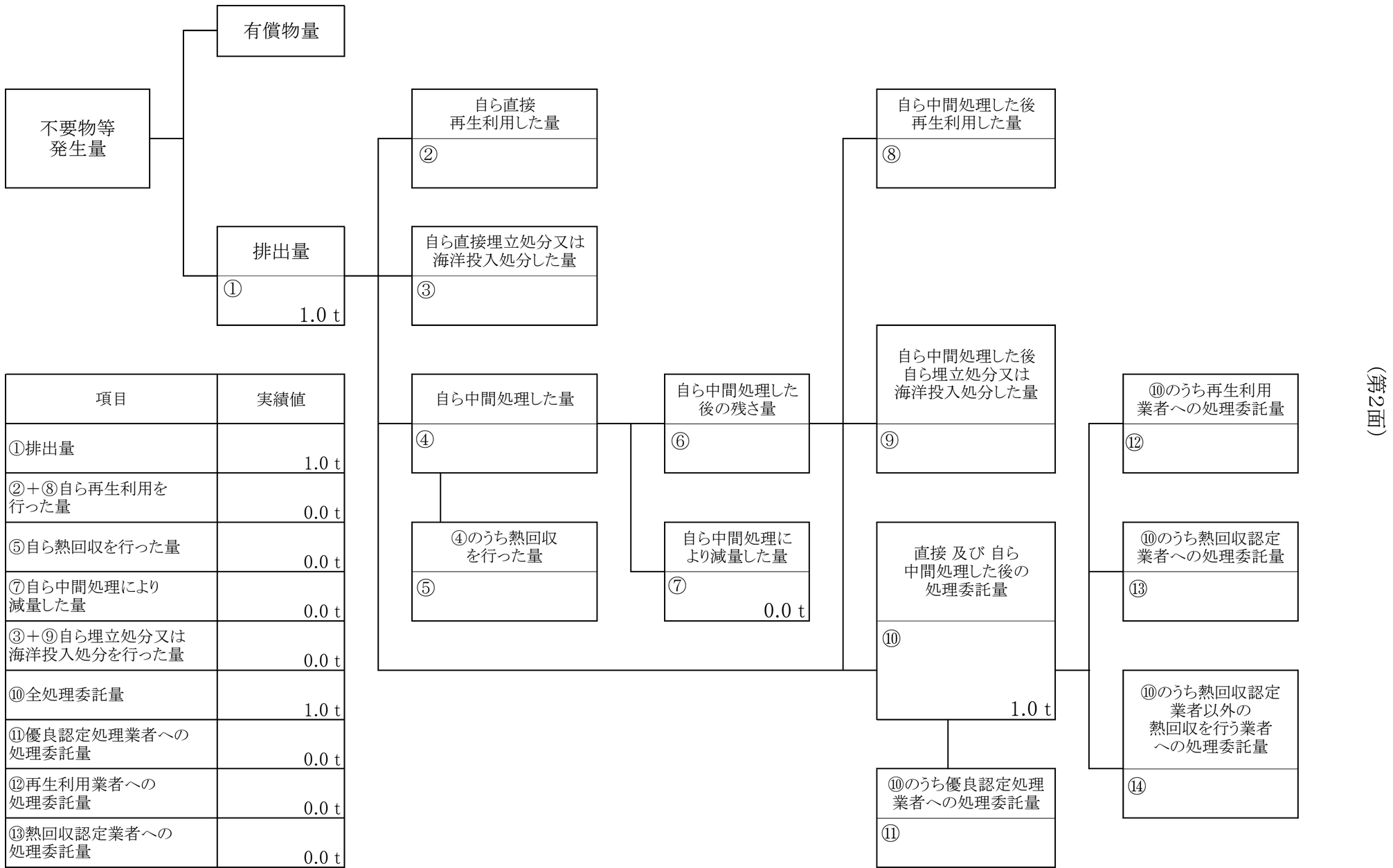



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 401.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 401.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**水銀使用製品（蛍光灯）**　）

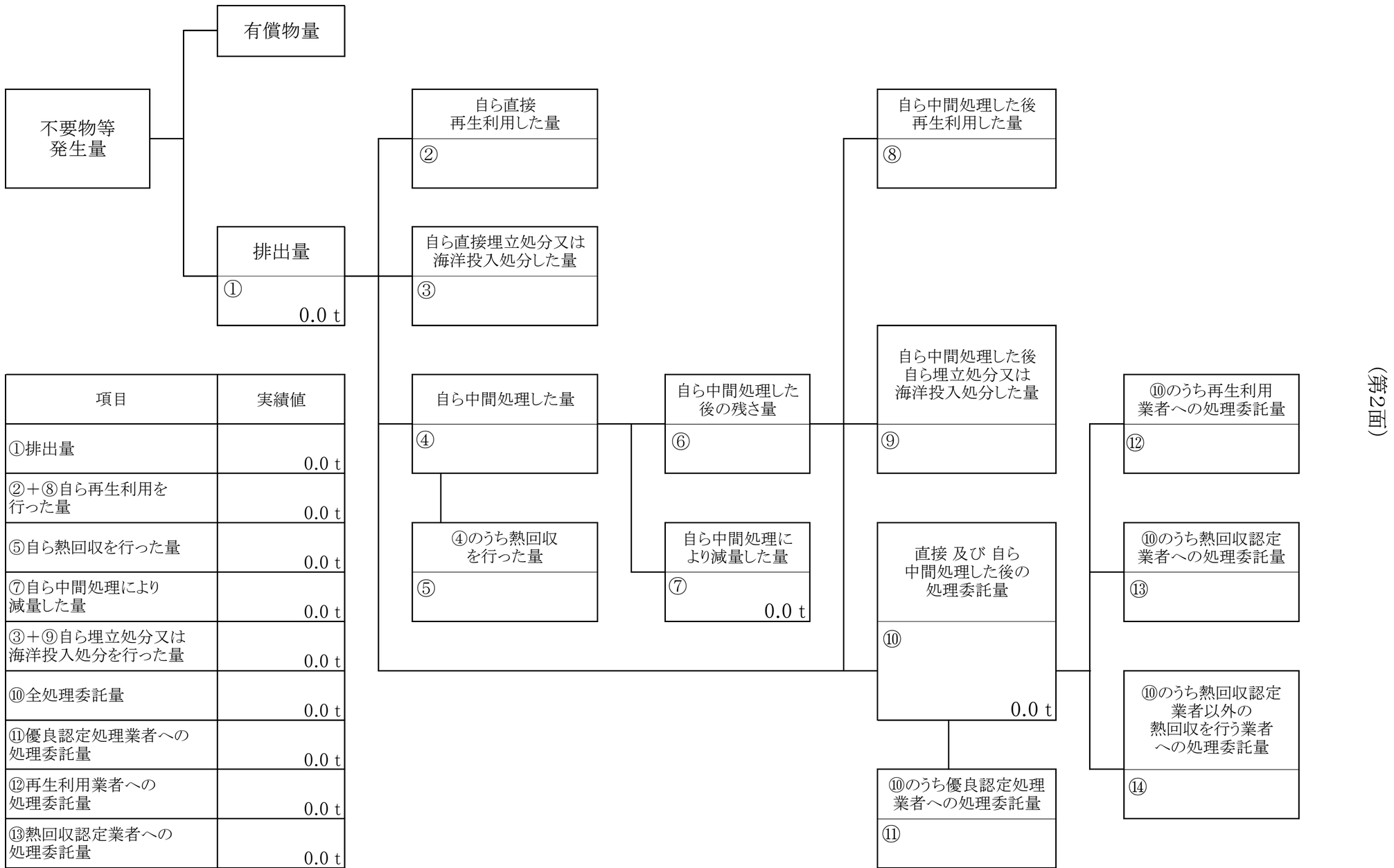



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**廃油**　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の九**（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年　5月30日

千葉県知事　熊谷　俊人　　殿

提出者　〒141-0032
住　所　東京都品川区大崎1-6-3
氏　名　株式会社　新井組東京支店
執行役員支店長　森谷　敏朗
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　03-6275-3323

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社　新井組東京支店 |
| 事業場の所在地 | 東京都品川区大崎1-6-3<br>（現場：成田市、神崎町） |
| 事業の種類 | 大分類：建設業、中分類：総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

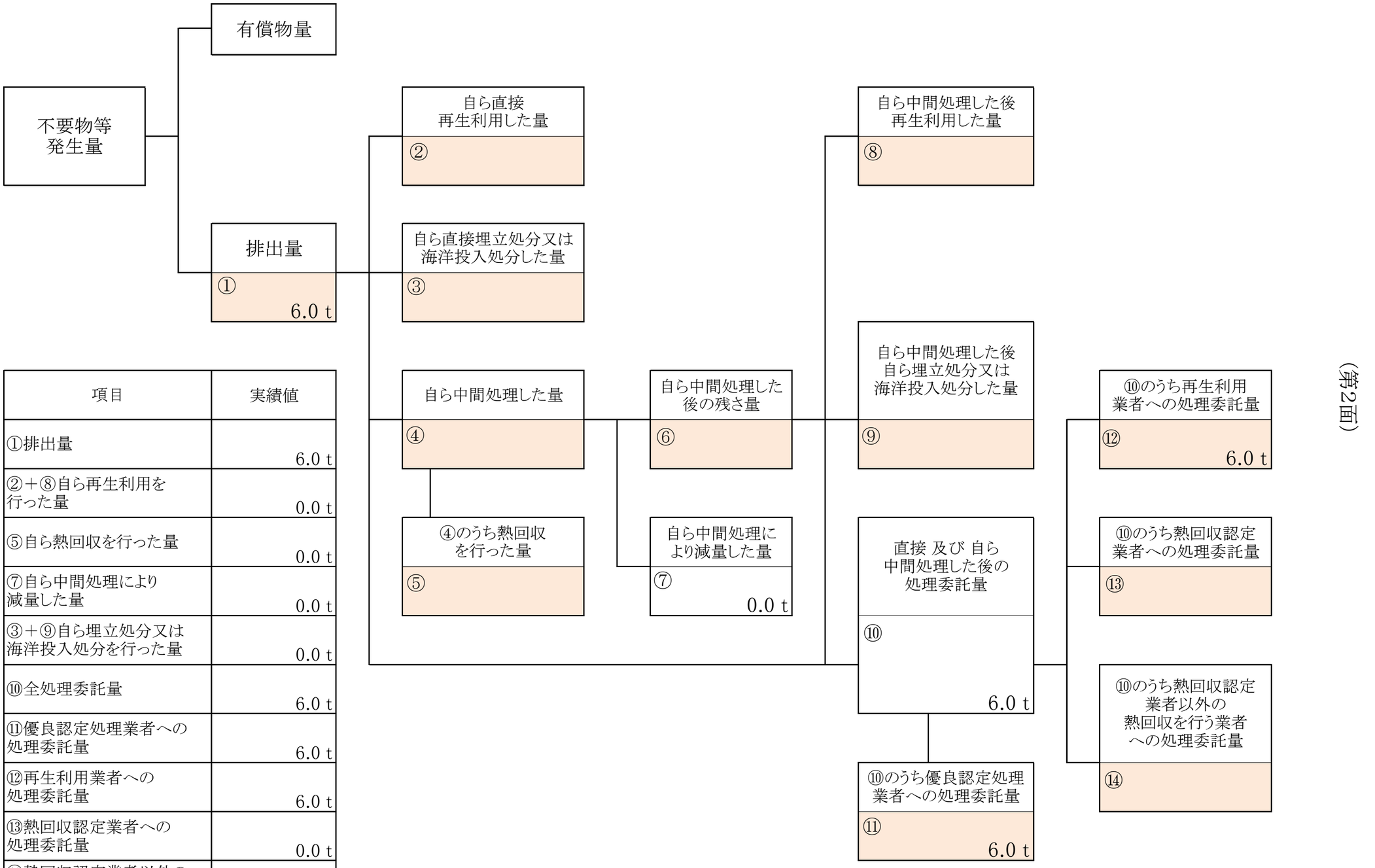
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 153.0 t | 全処理委託量 | 153.0 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 98.0 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 再生利用業者への処理委託量 | 153.0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.0 t | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本産業規格　A列4番）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**廃プラスチック類**）

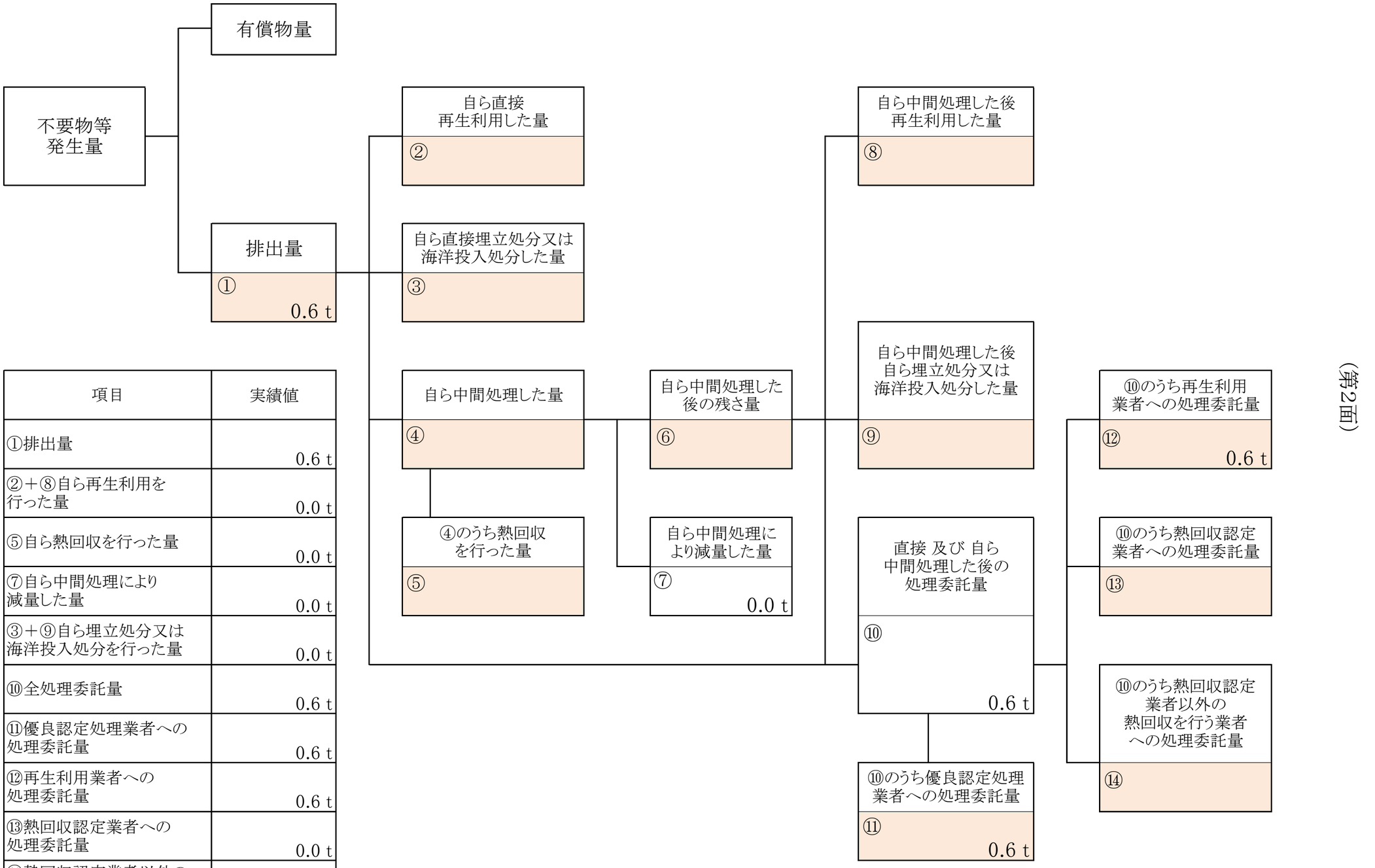



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 6.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 6.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 6.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 6.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：紙くず）

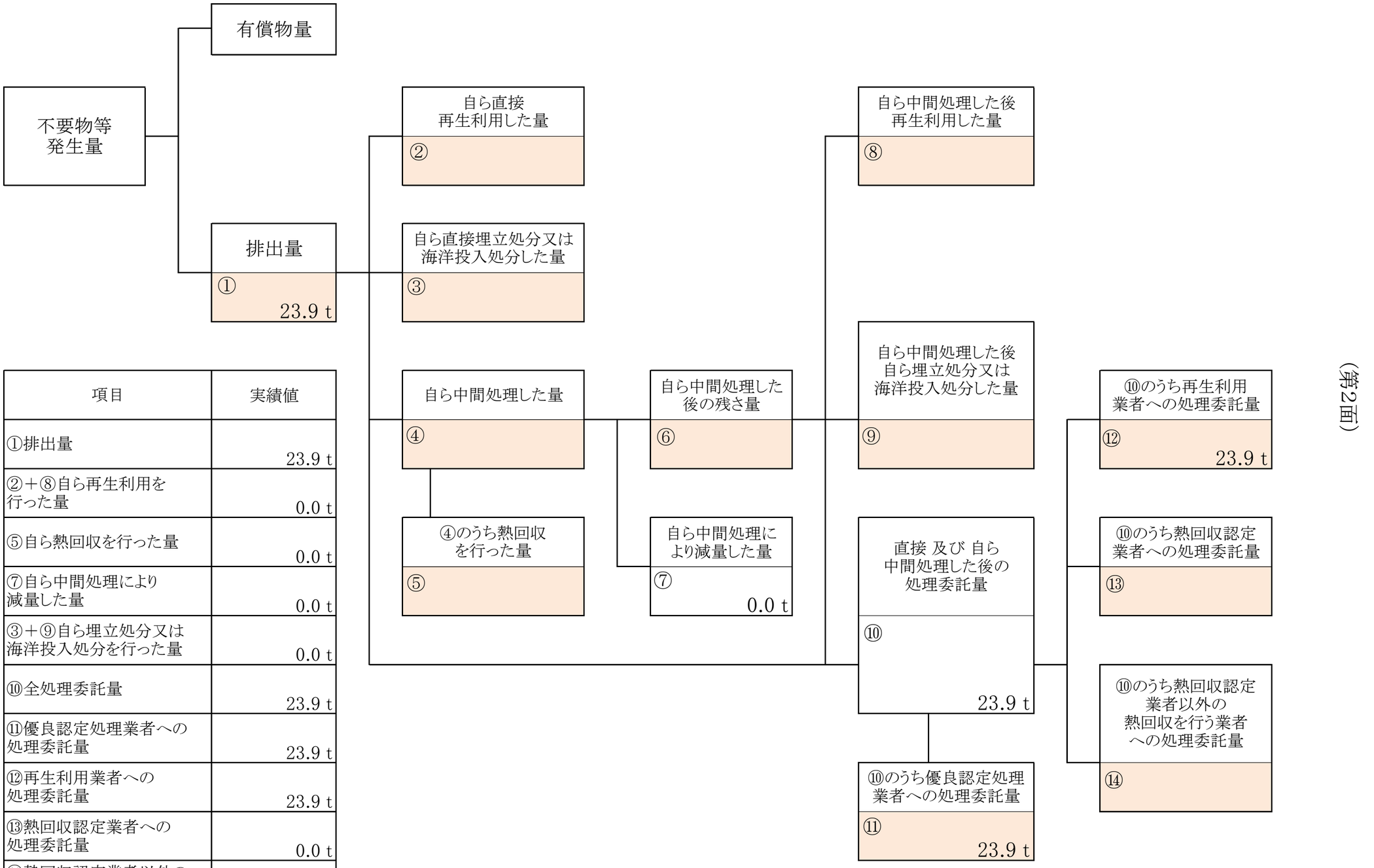



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.6 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：木くず）

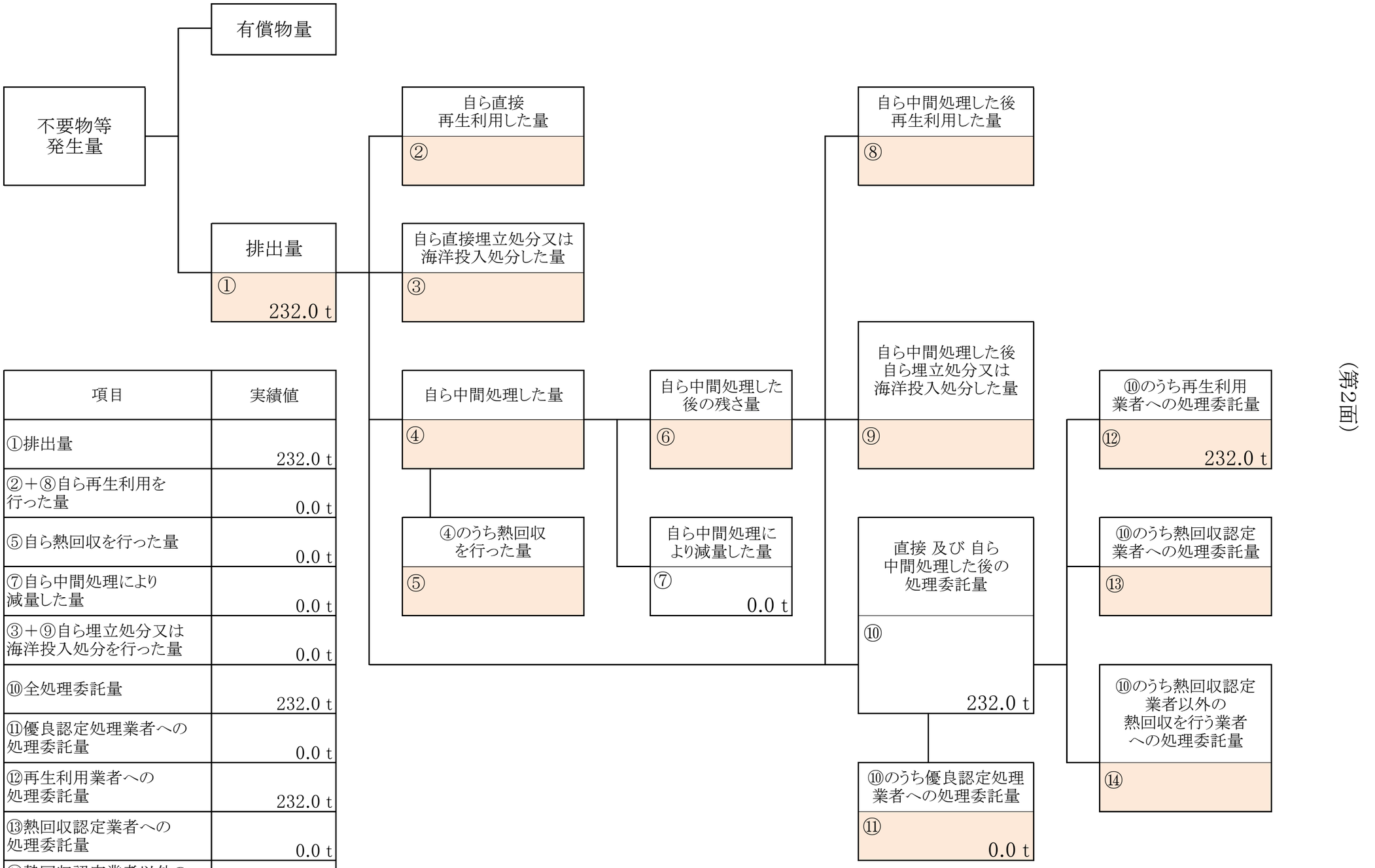



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 23.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 23.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 23.9 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 23.9 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**がれき類**）

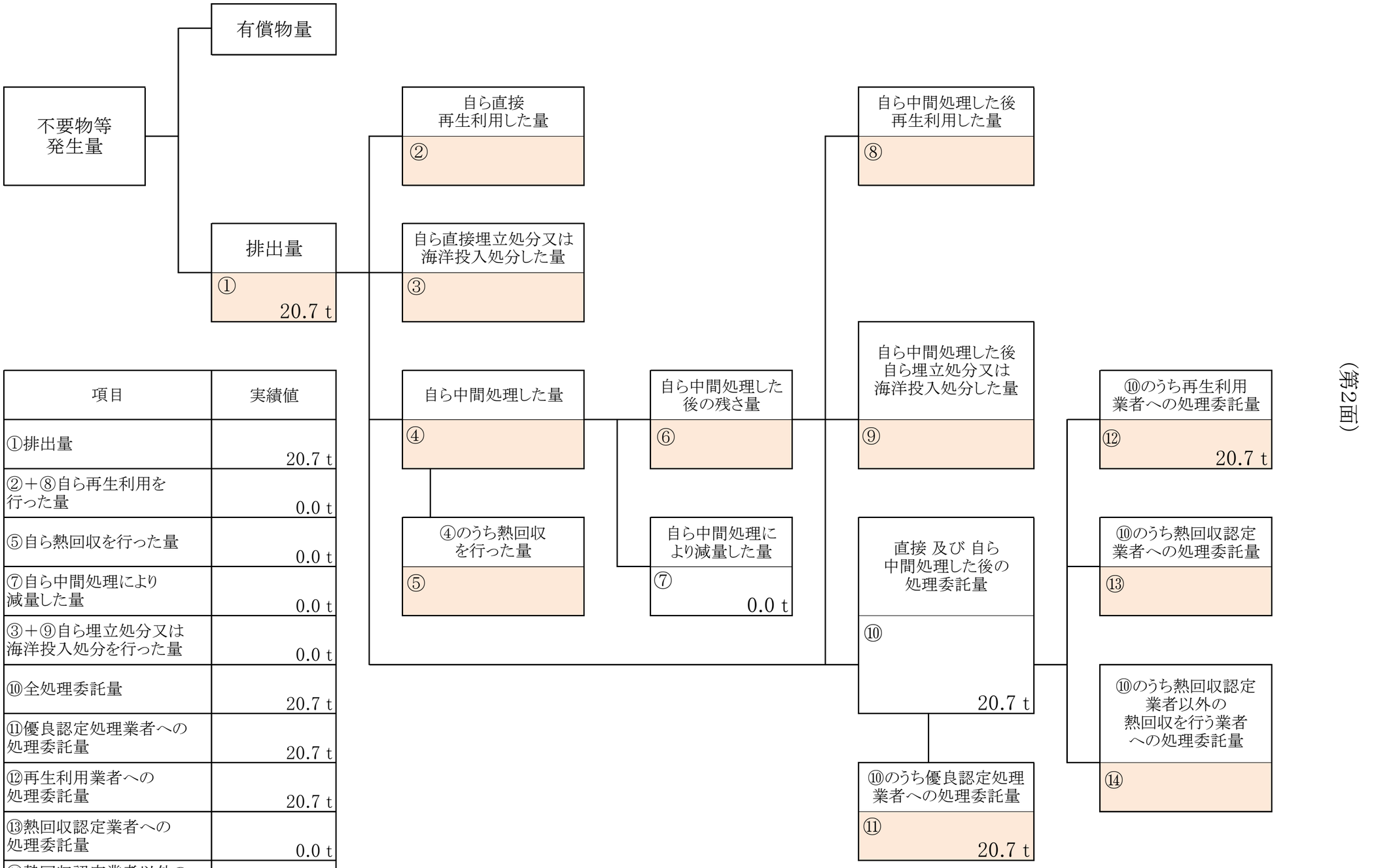



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 232.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 232.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 232.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**建設混合廃棄物**）

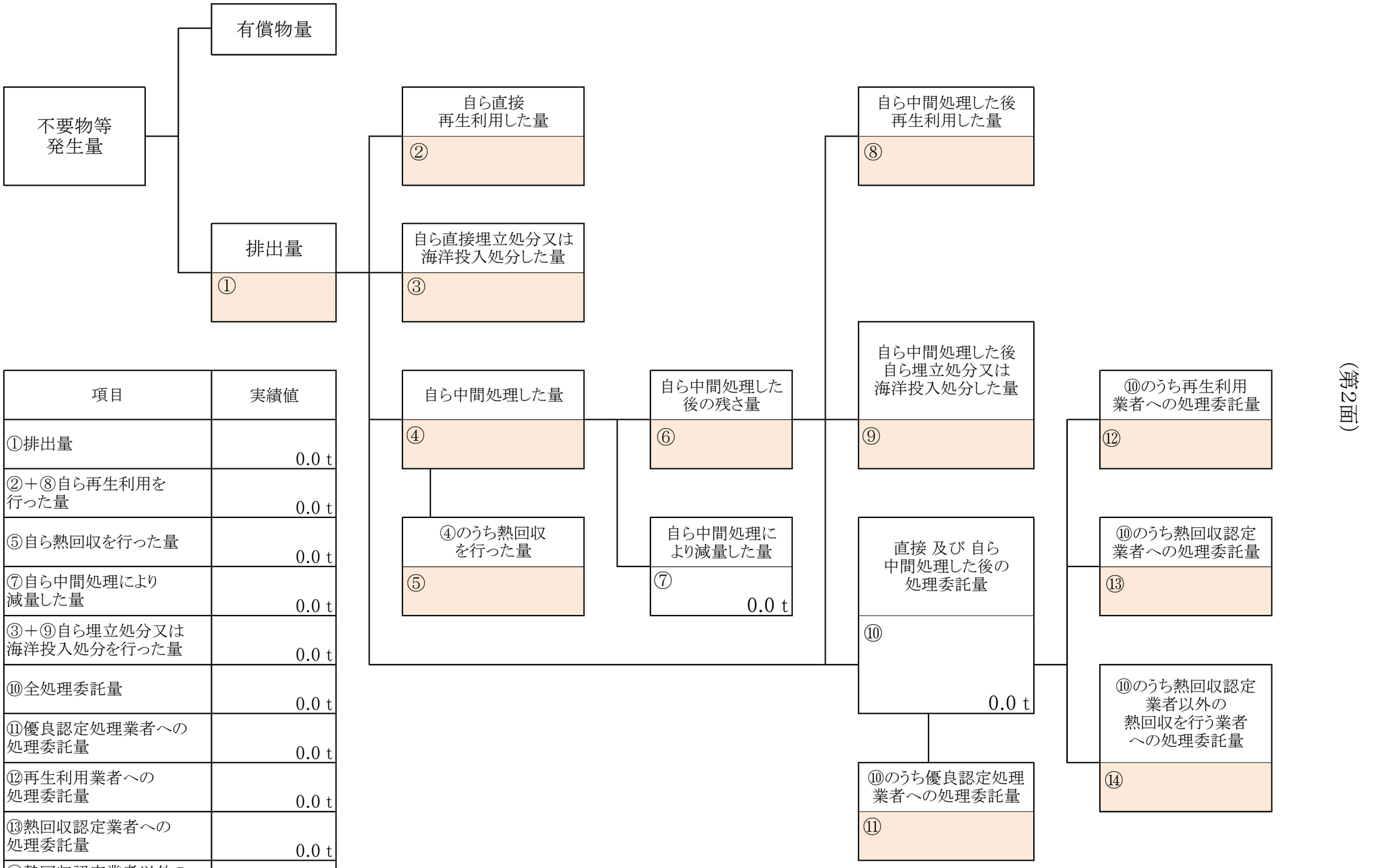



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 20.7 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 20.7 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 20.7 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 20.7 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　）

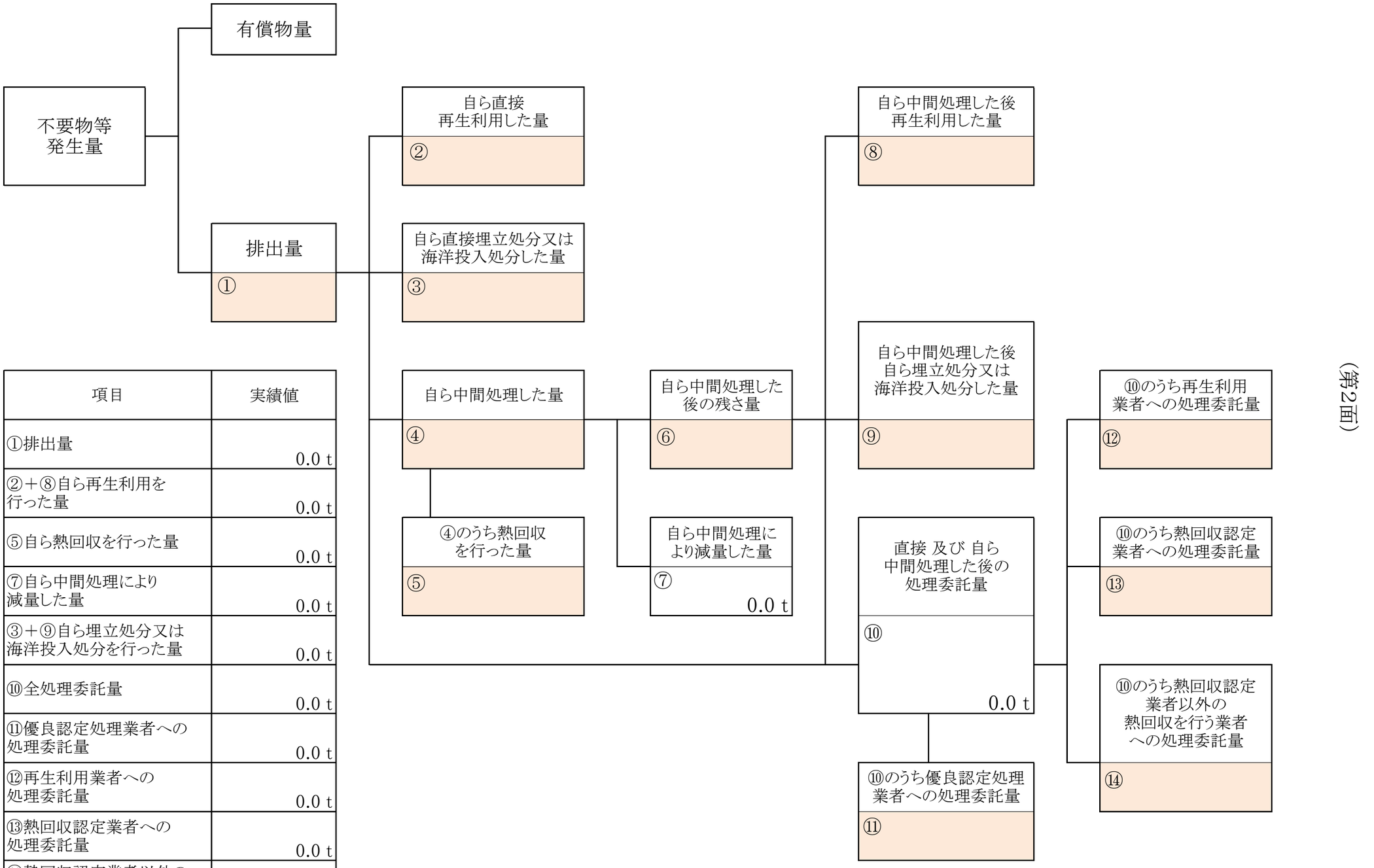



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　）

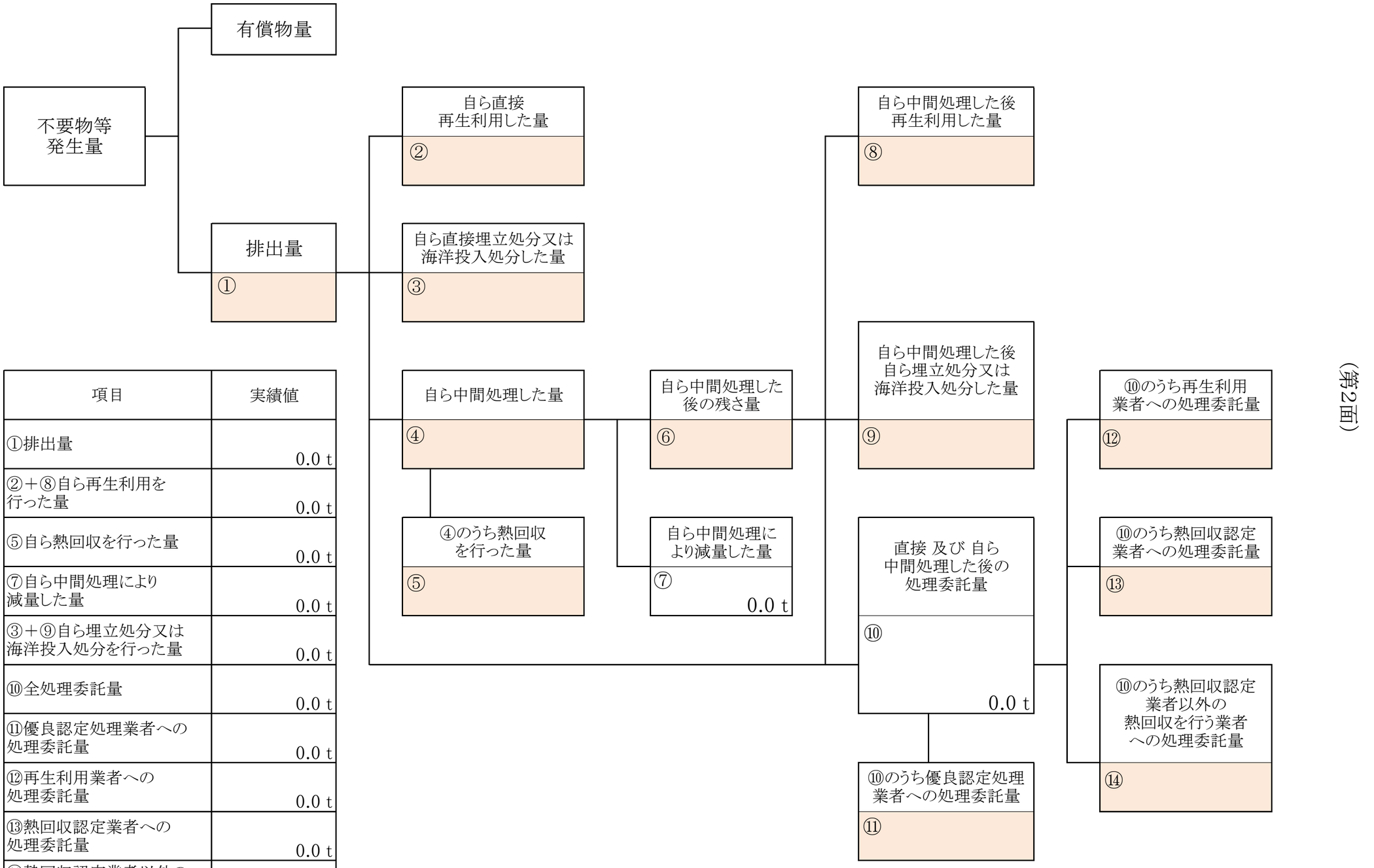



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　）

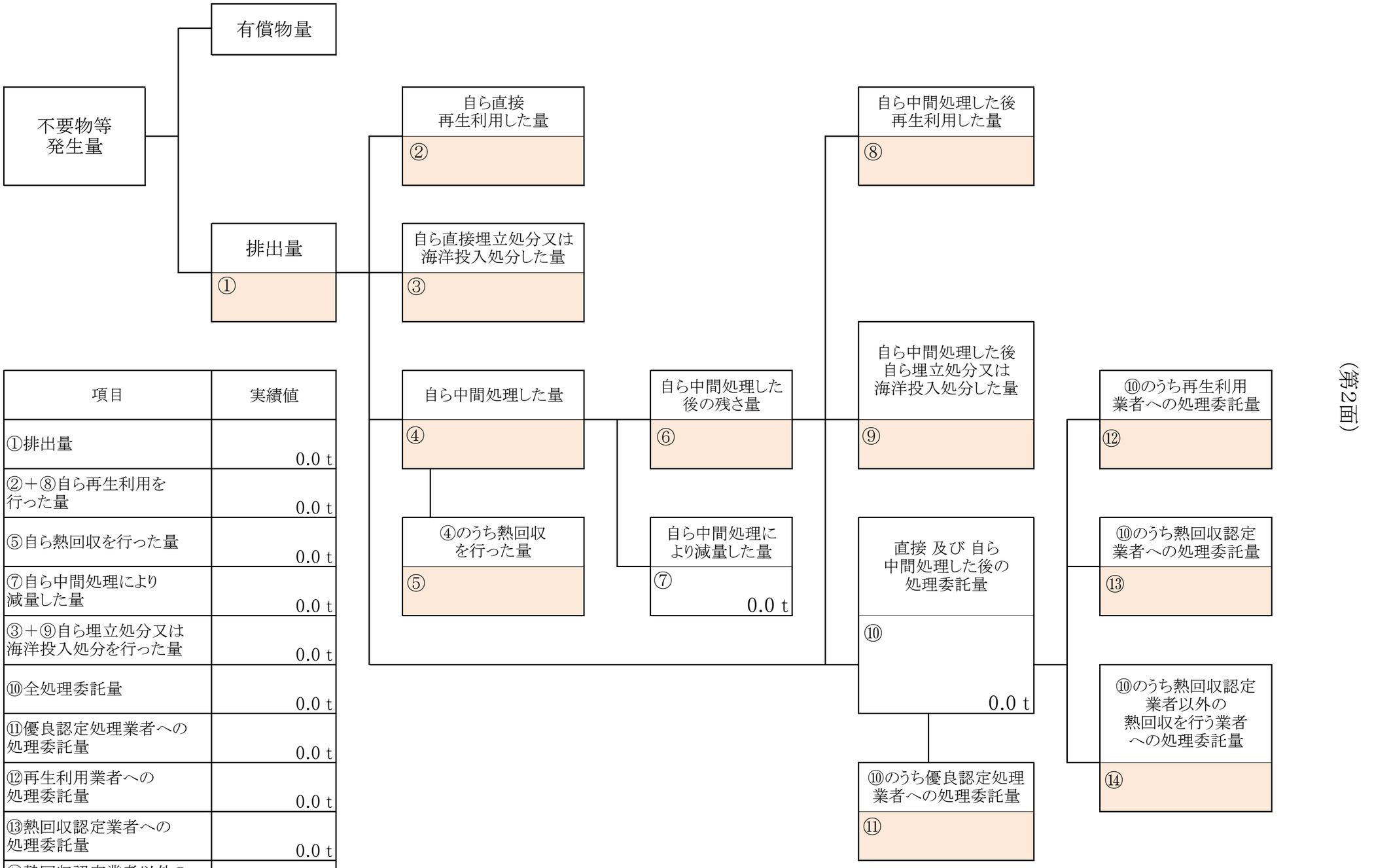



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　）

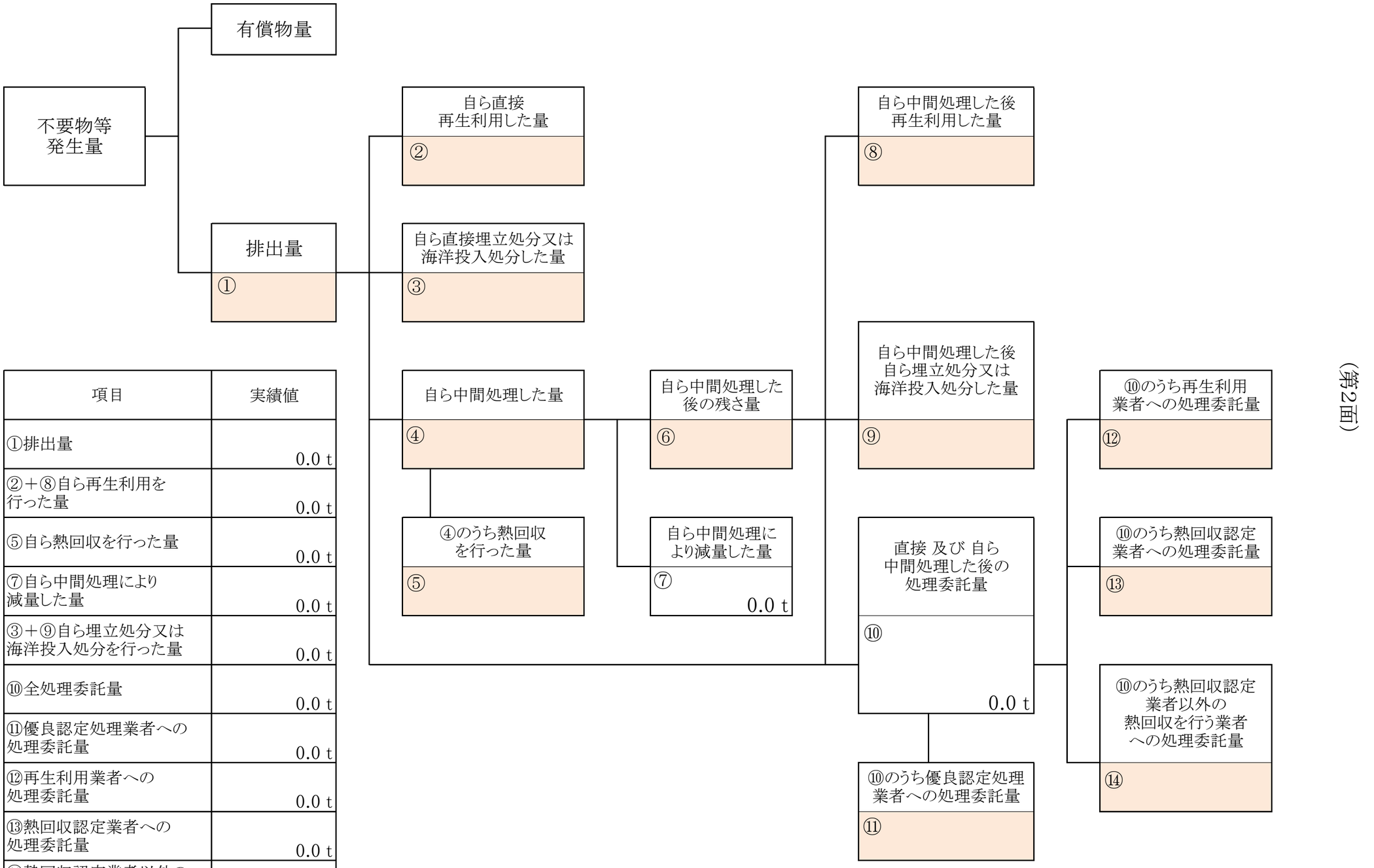



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の九**（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 6月30日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者　〒345-0036
住 所　埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸3-8-9
新井工業株式会社
氏 名　代表取締役社長 新井秀武
電話番号 0480-32-5511

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 新井工業株式会社 |
| 事業場の所在地 | 埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸3-8-9（市原市内、浦安市内現場） |
| 事業の種類 | D07－職別工事業（設備工事業を除く） |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

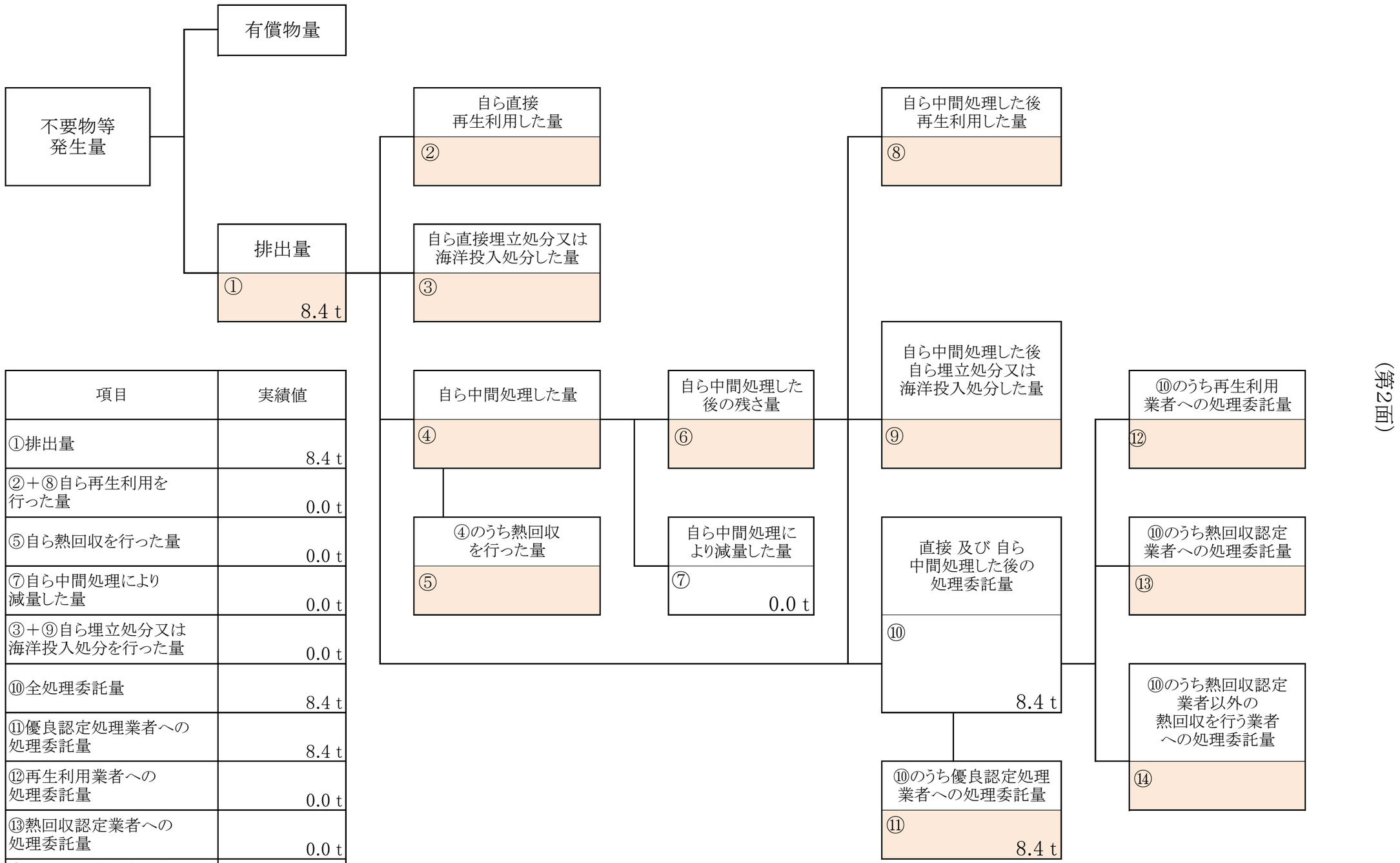
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 254.9 t | 全処理委託量 | 254.9 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 54.9 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.0 t | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本産業規格　A列4番）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**廃プラスチック類**）

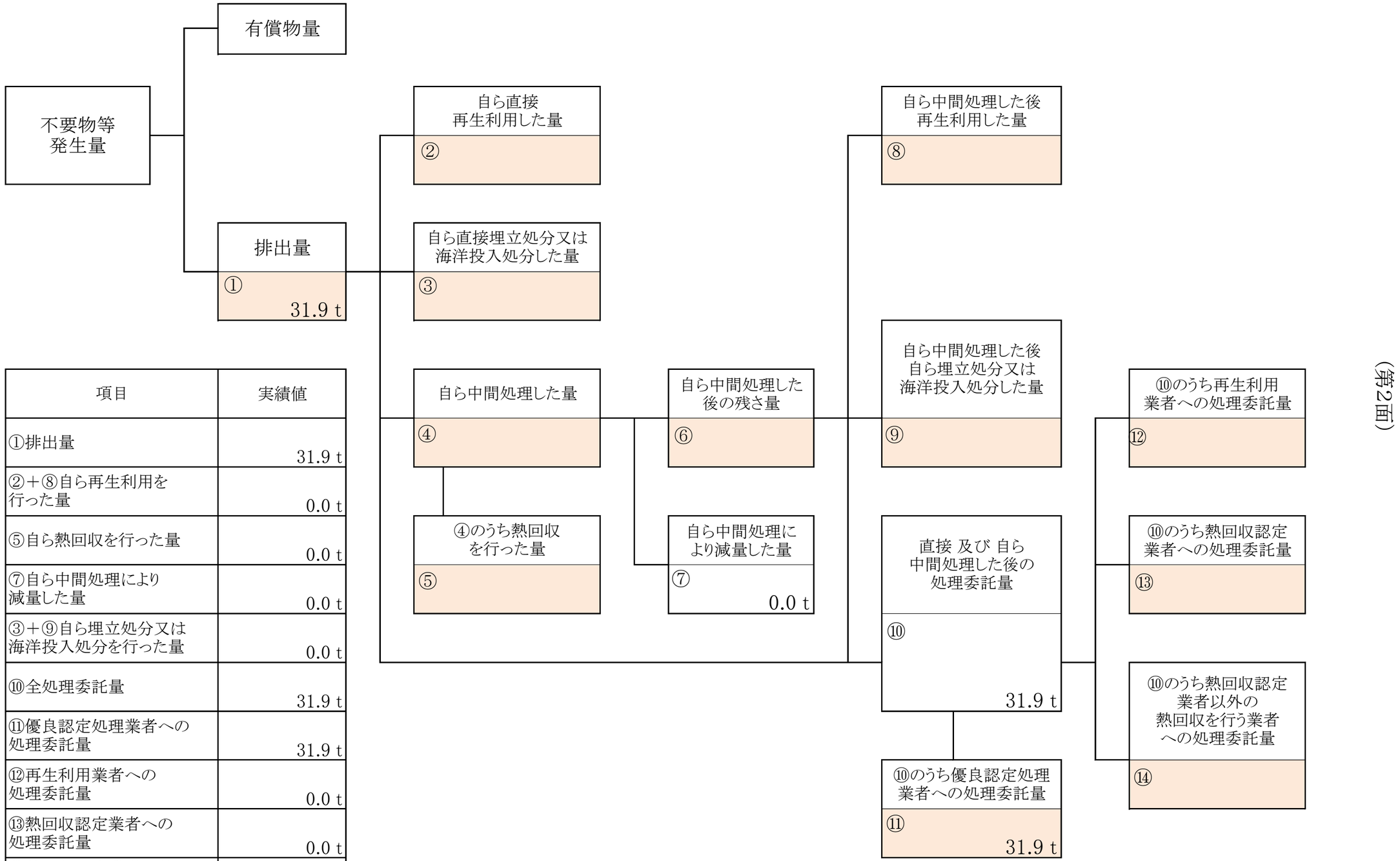



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 8.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 8.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 8.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：木くず）

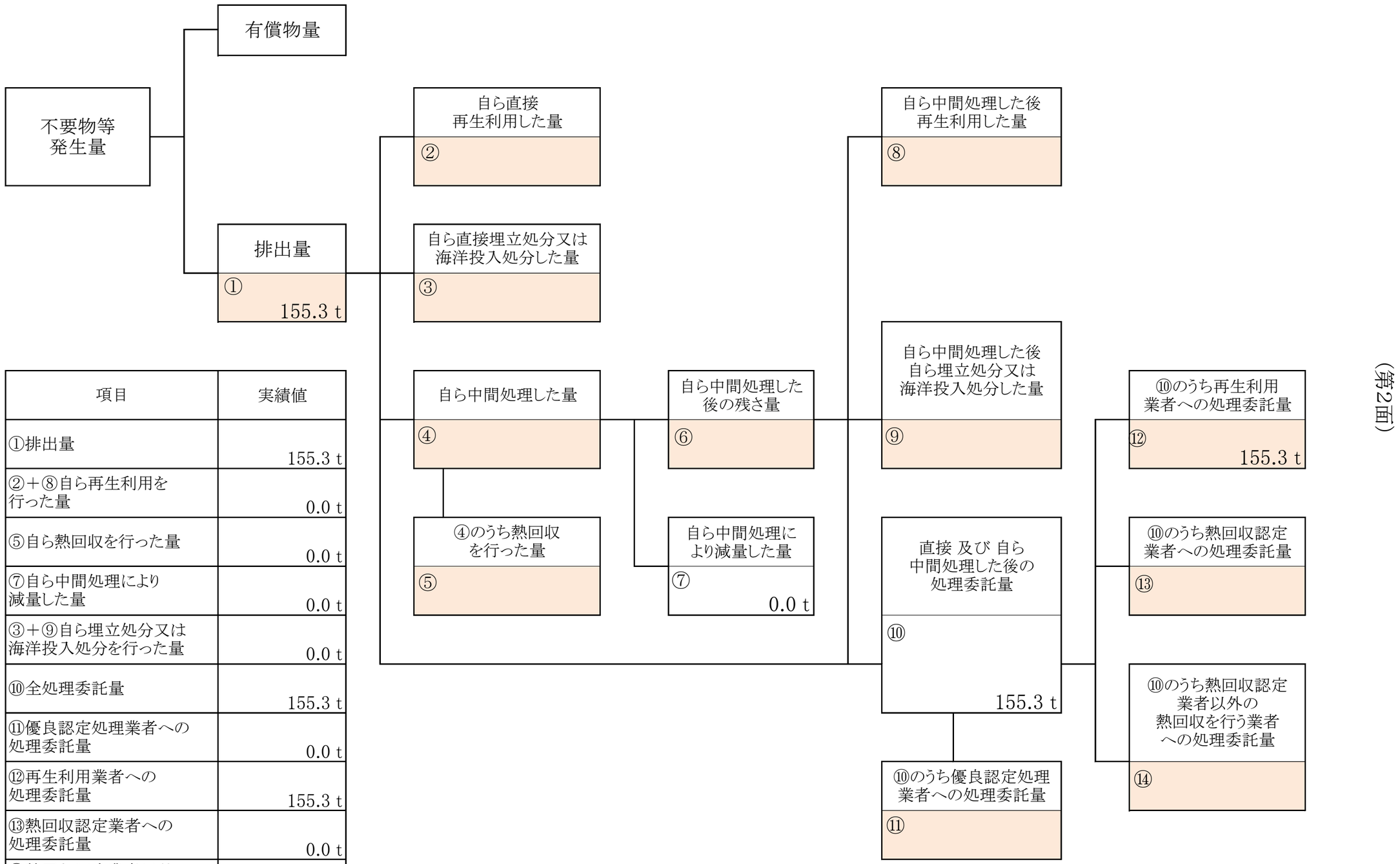



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 31.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 31.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 31.9 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**コンクリートガラ**）

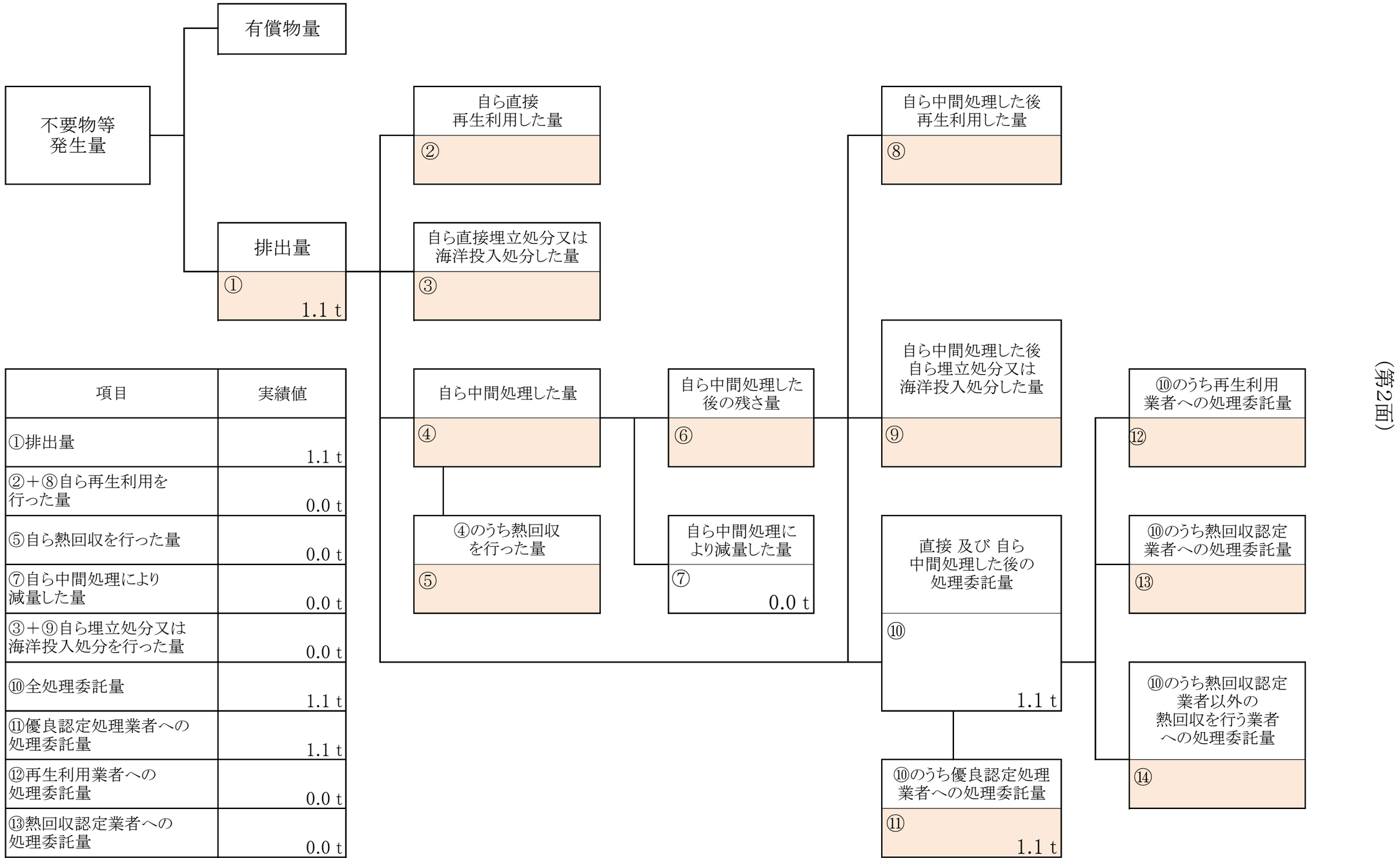



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 155.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 155.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 155.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**混合廃棄物**）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.1 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月19日

千葉県知事　熊谷 俊人 殿

提出者　285-0862

住所 千葉県佐倉市新臼井田6番13号

法人名 有村建設株式会社

代表者 有村 大

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 043-487-3115

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 有村建設株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉県佐倉市新臼井田6番13号(現場:佐倉市　他) |
| 事業の種類 | 大分類　建設業　中分類 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日　から　令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 1935.05 t | 全処理委託量 | 1935.05 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 235 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 1700.05 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |

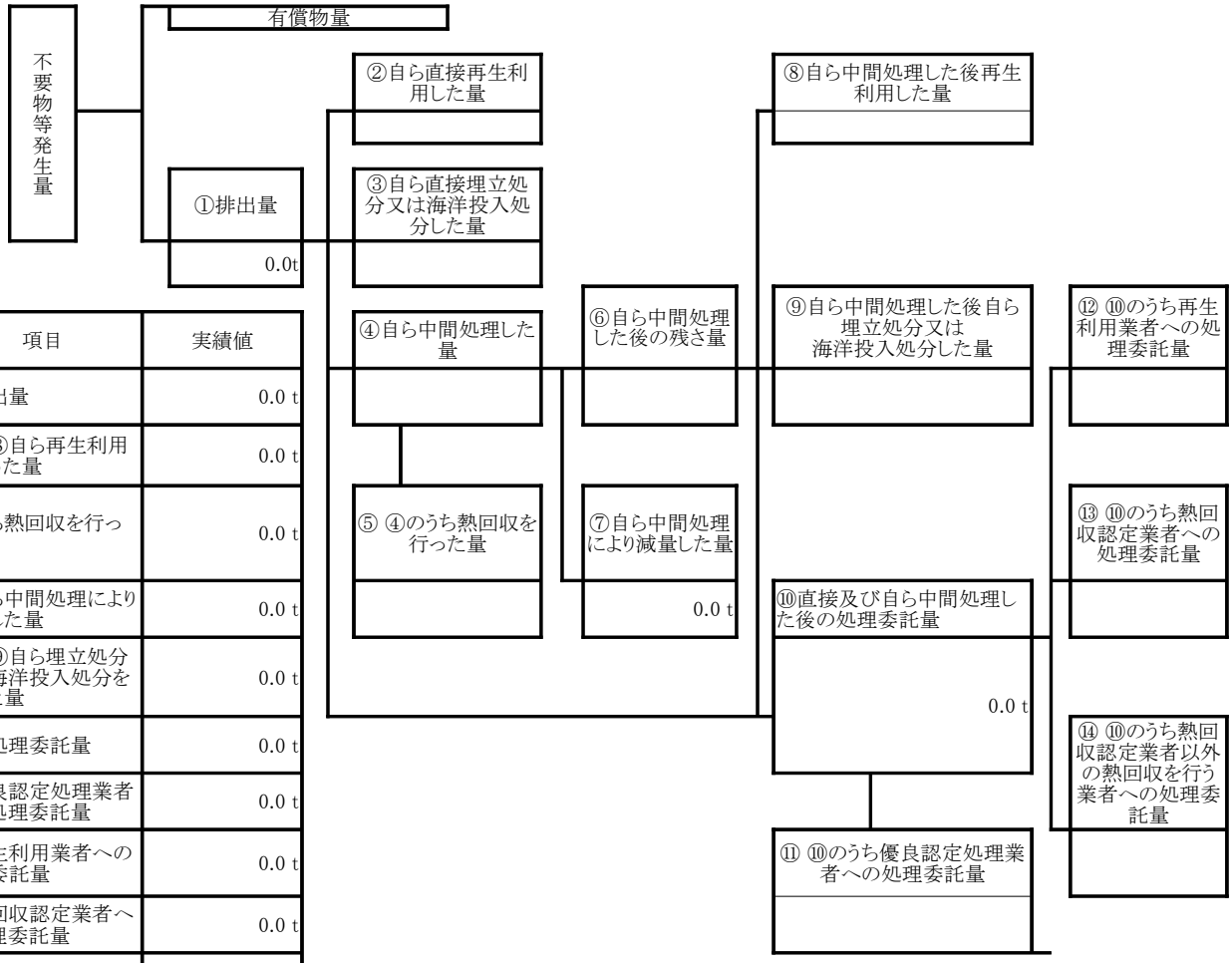
(日本産業規格　A列4番)

N0.1



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　コンクリートがら　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



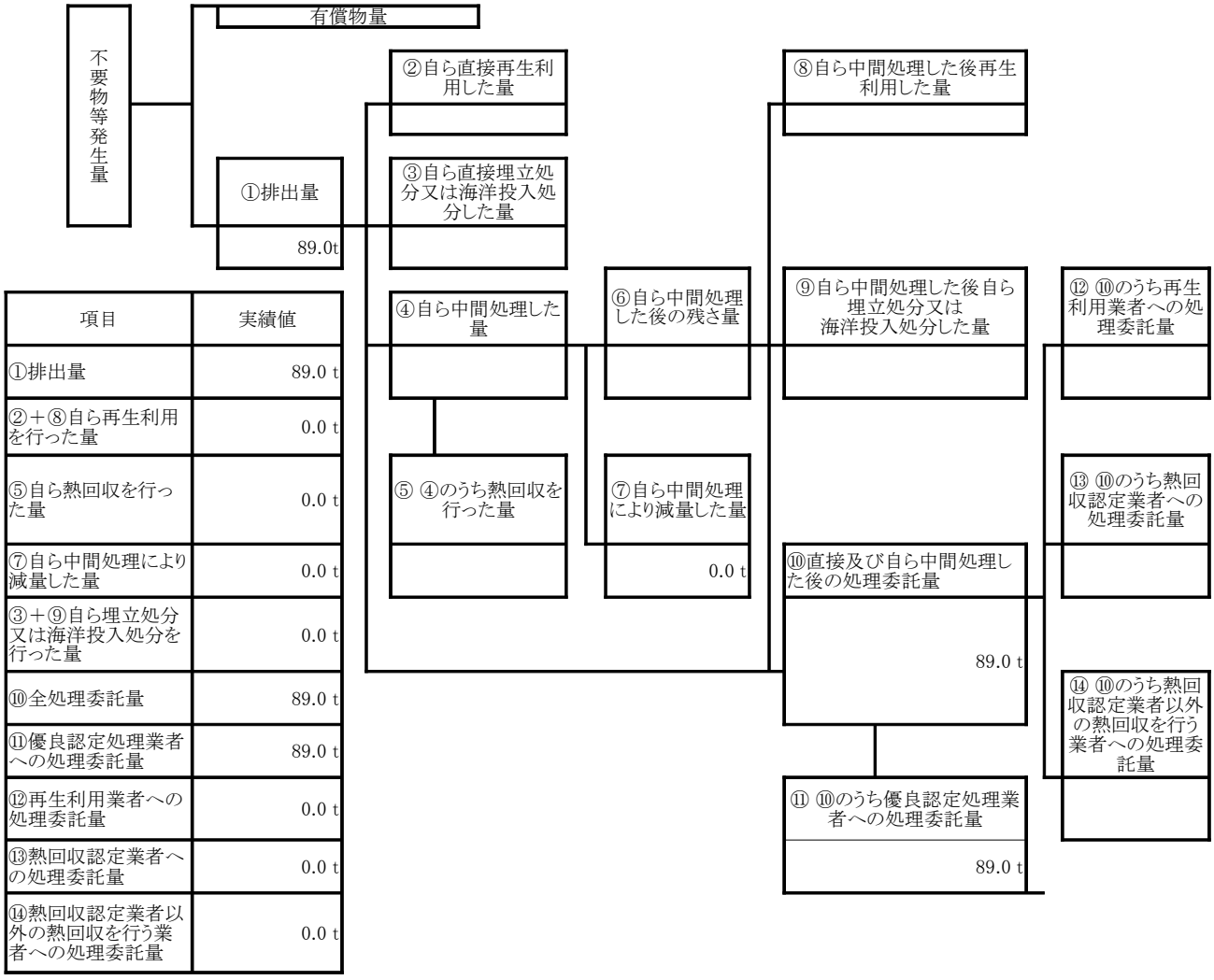

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.2



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　アスファルト・コンクリートがら　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



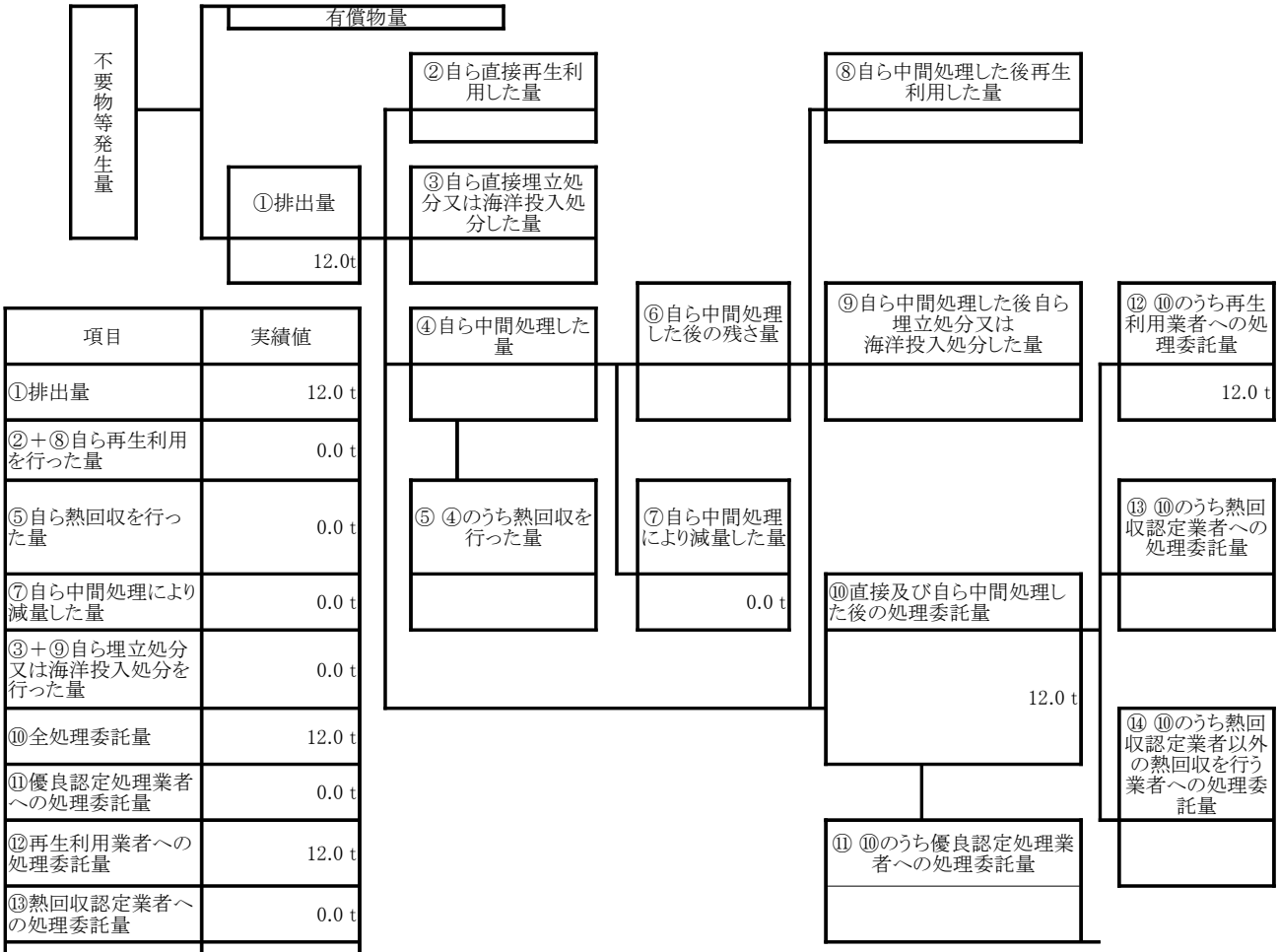

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 89.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 89.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 89.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.3



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**がれき類**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



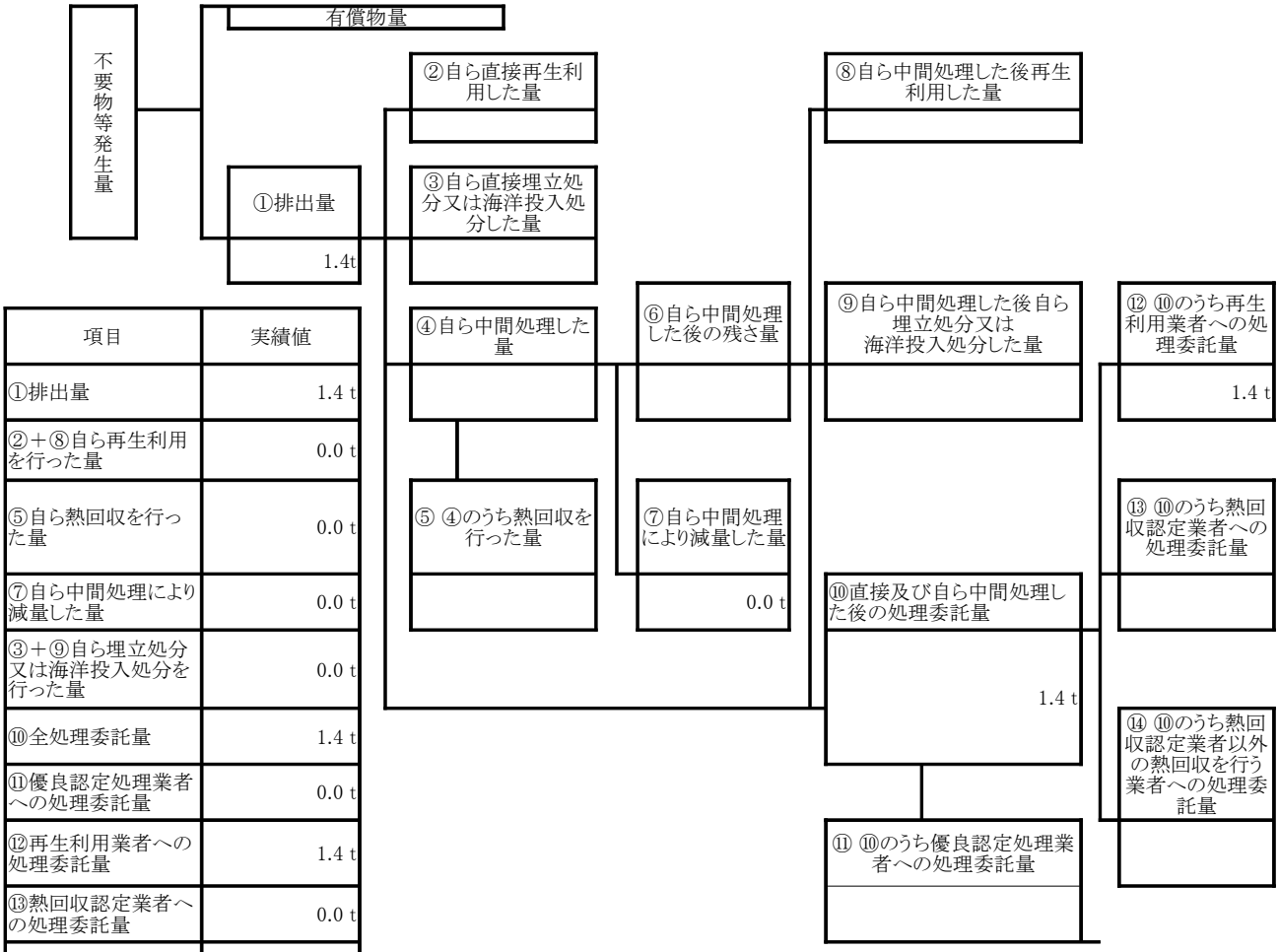

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 12.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 12.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 12.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.4



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**廃プラスチック類**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



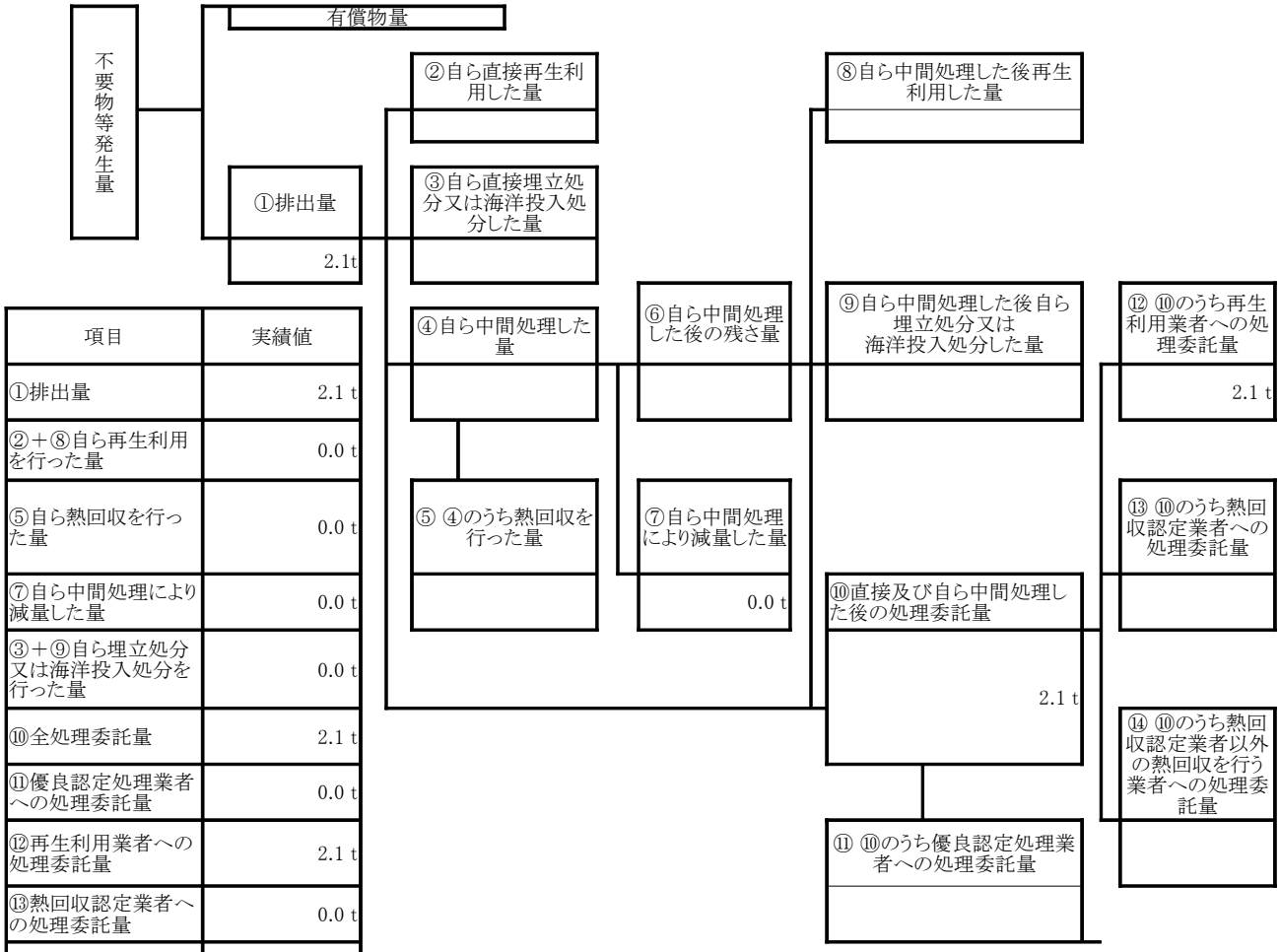

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.5

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**建設混合廃棄物**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



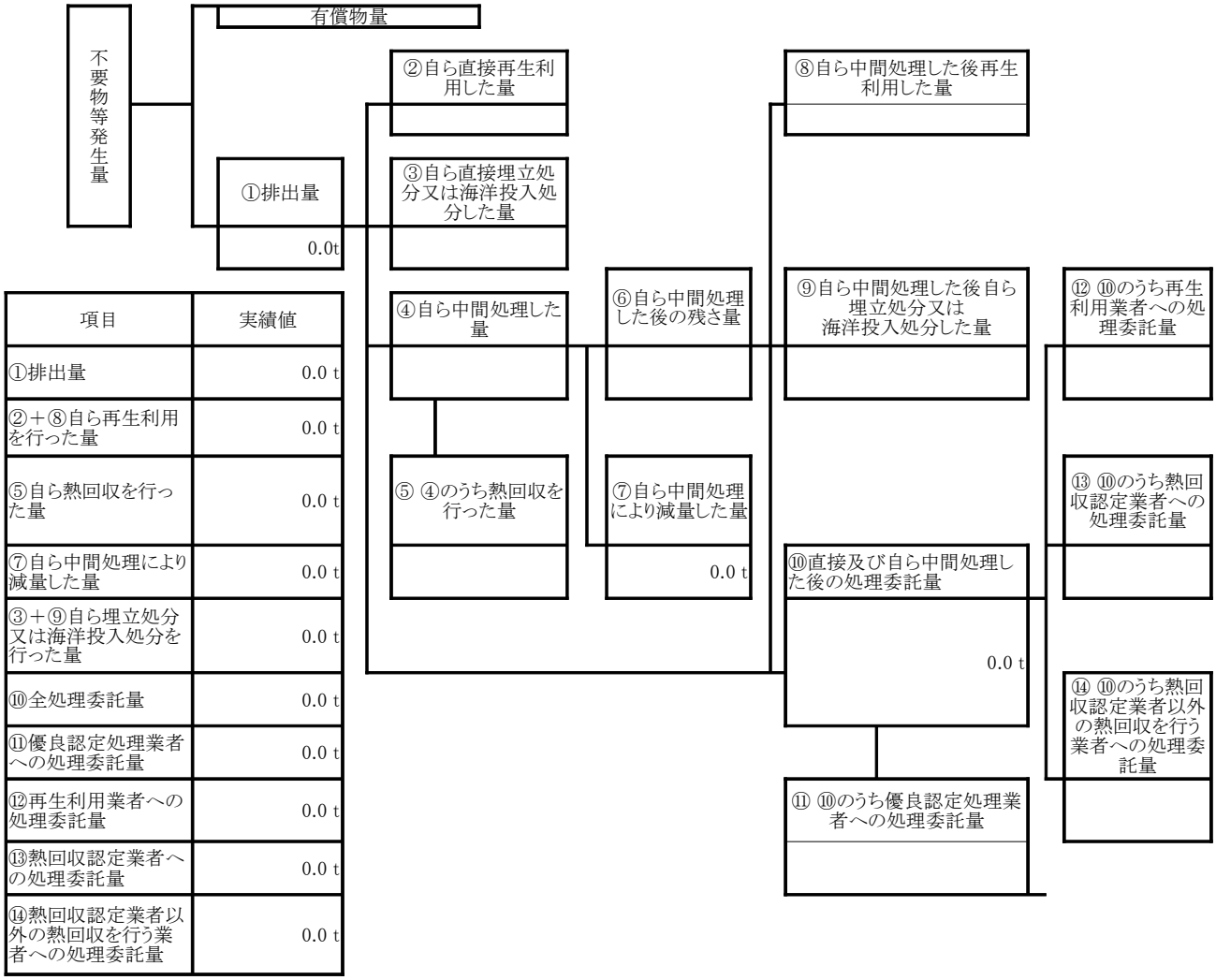

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.6



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**汚泥・廃アルカリ**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



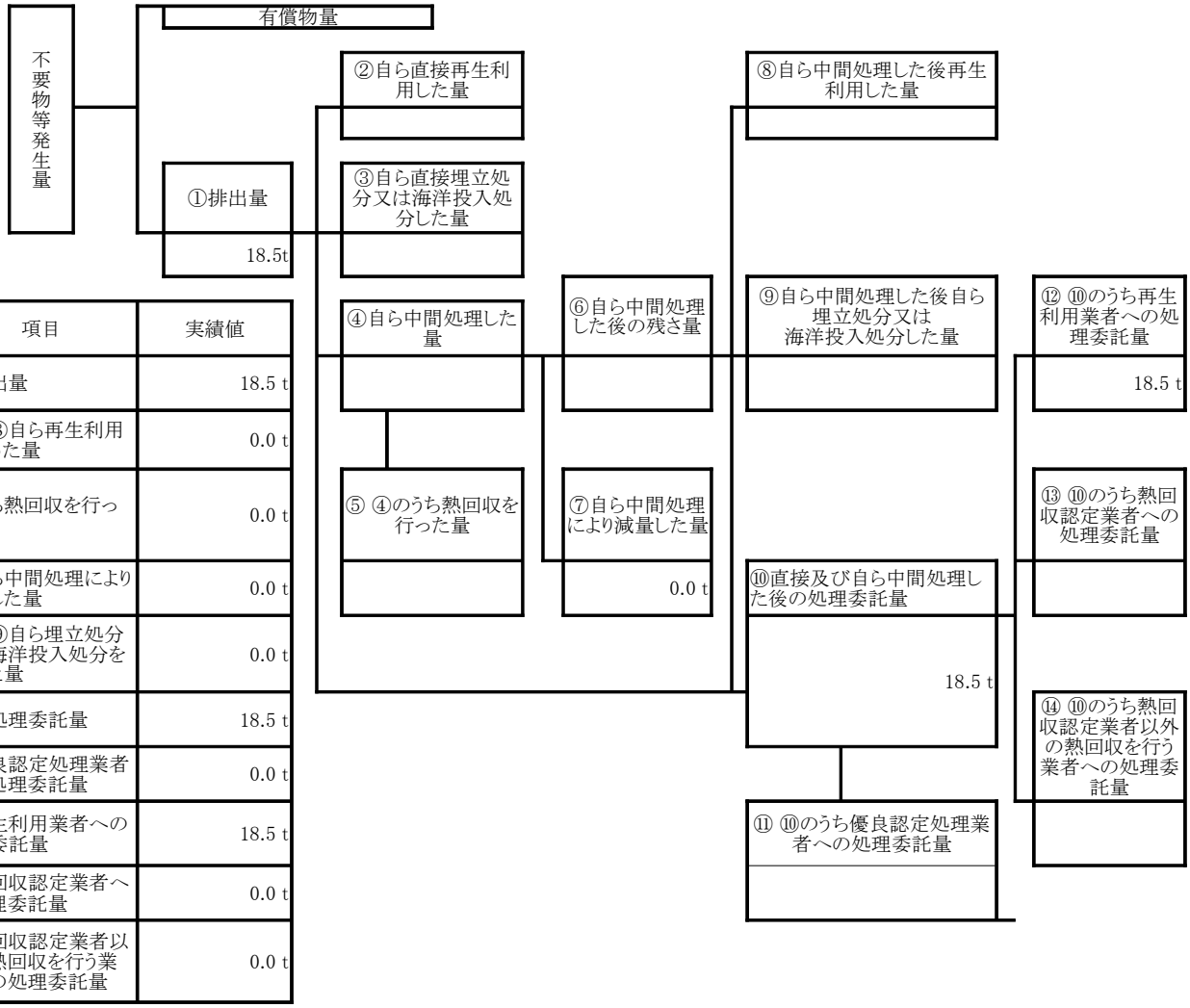

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.7



計画の実施状況　（産業廃棄物の種類: 木くず ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



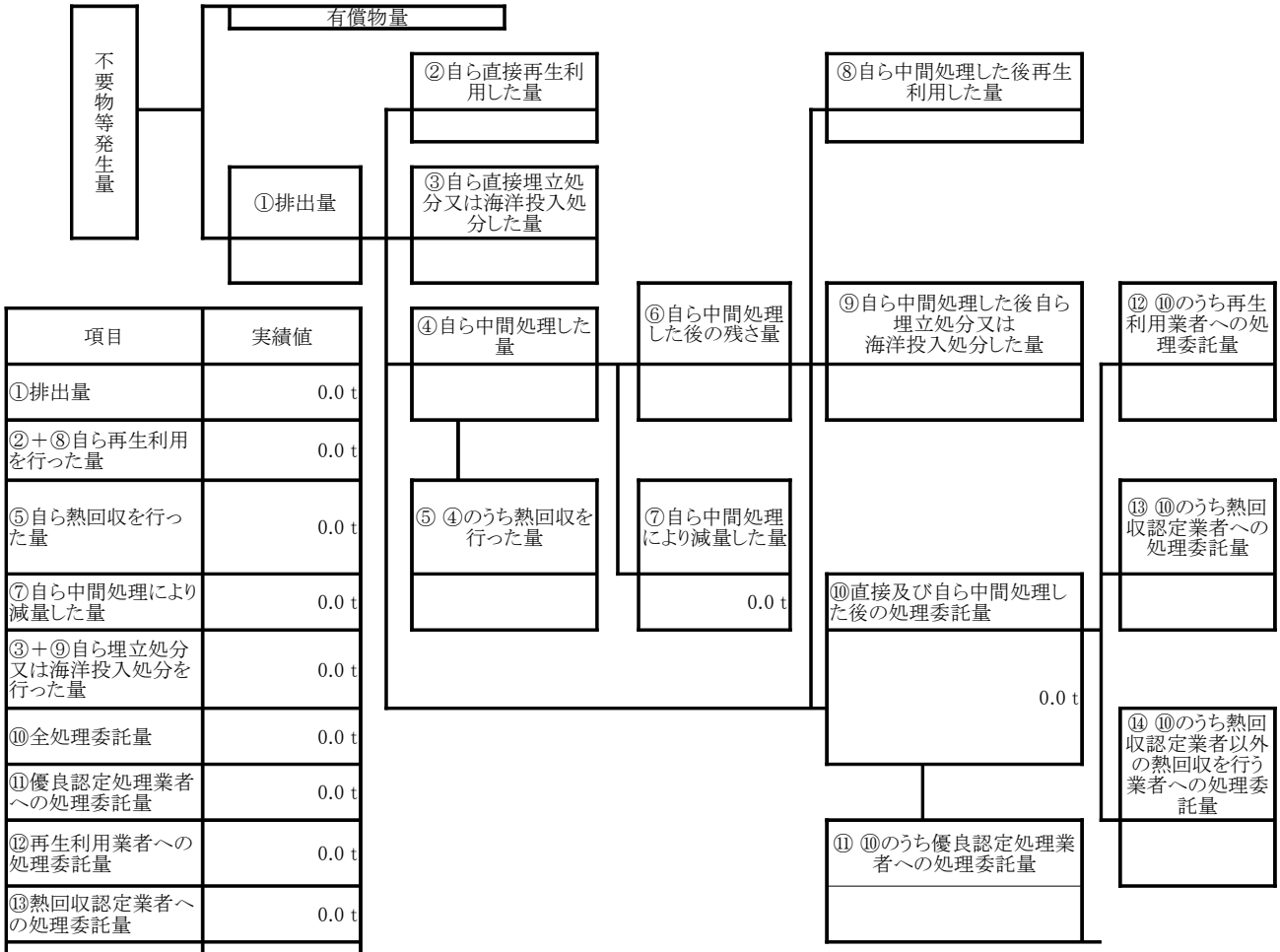

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 18.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 18.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 18.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.8

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



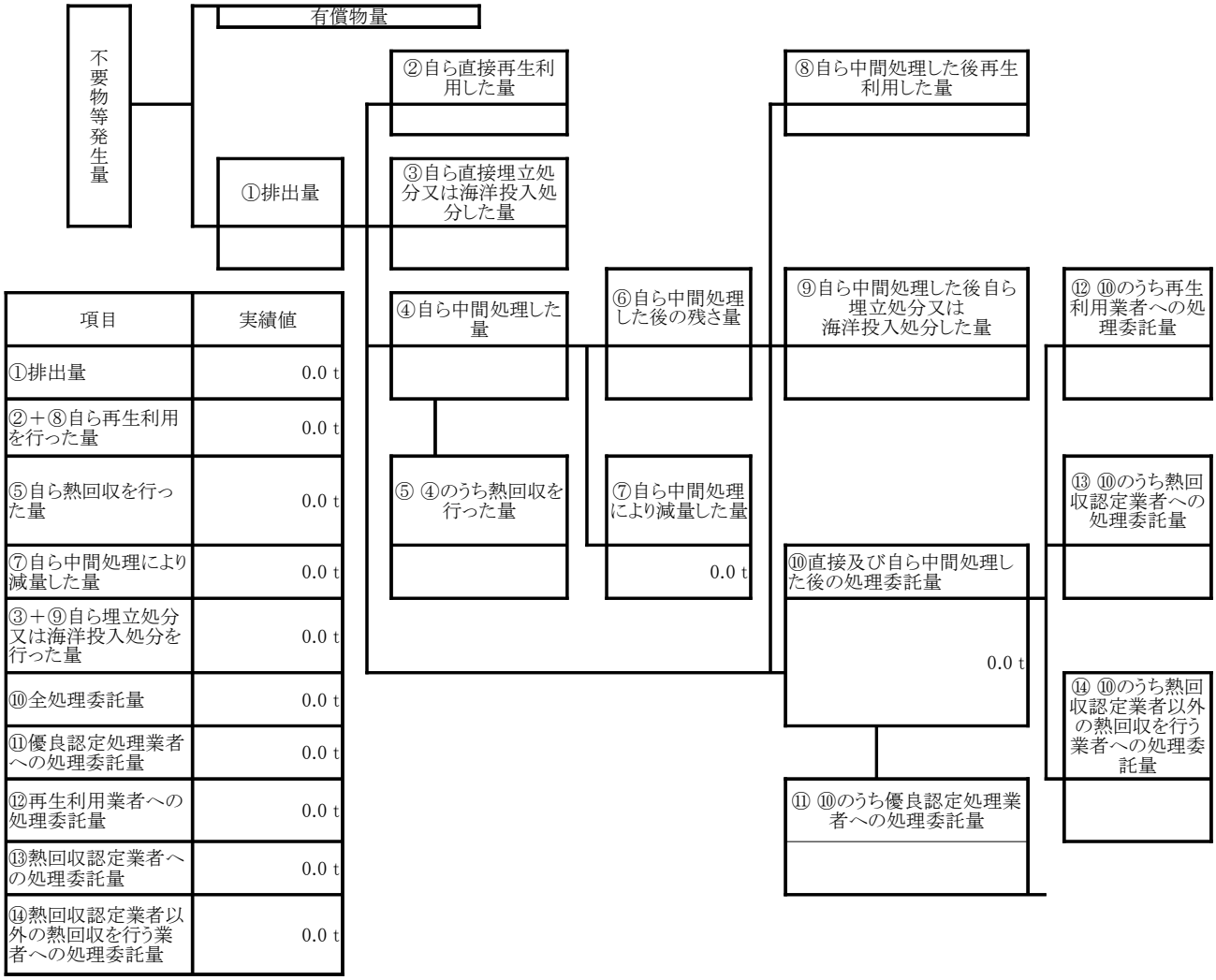

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.9



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



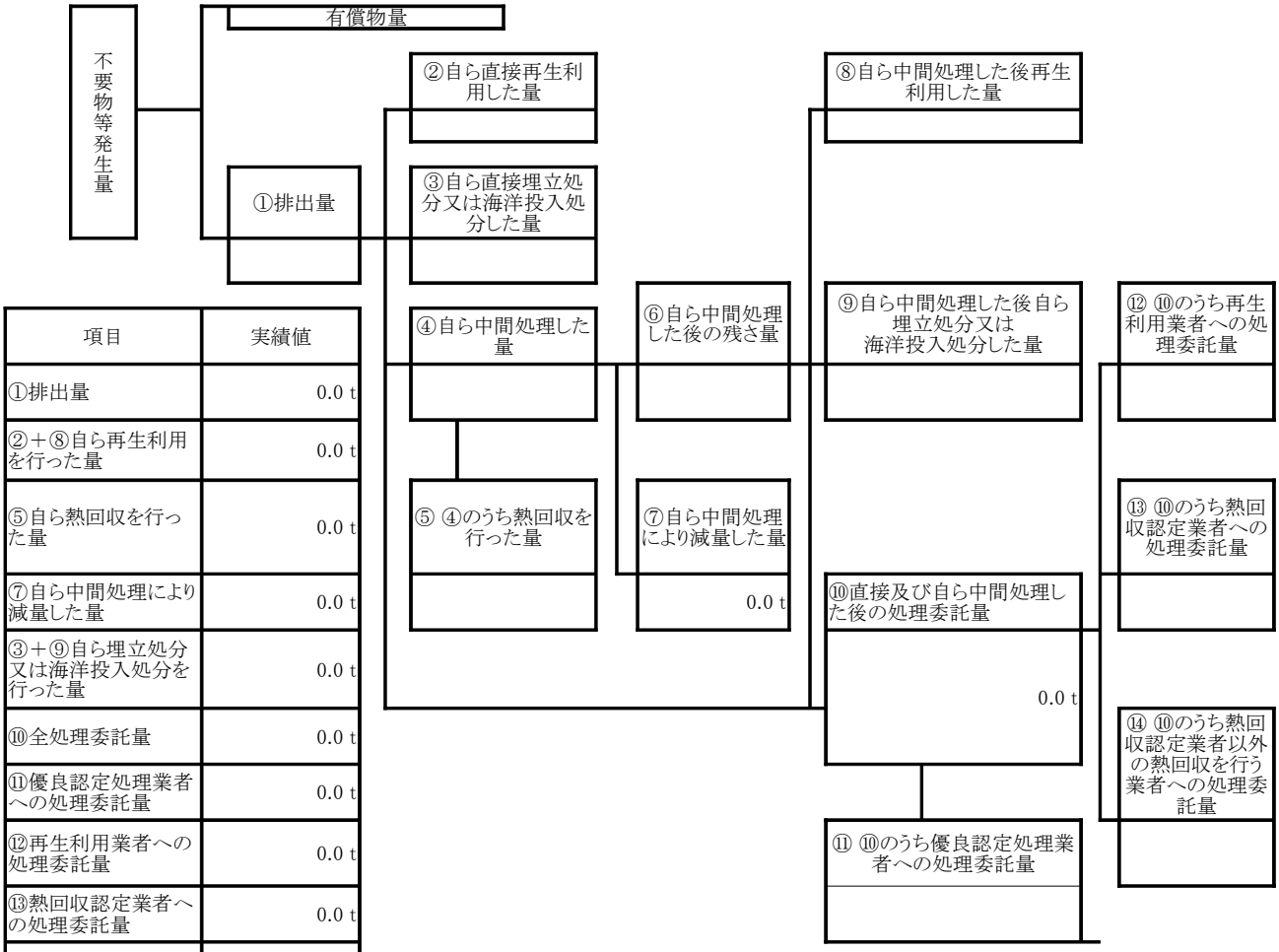

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.10



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



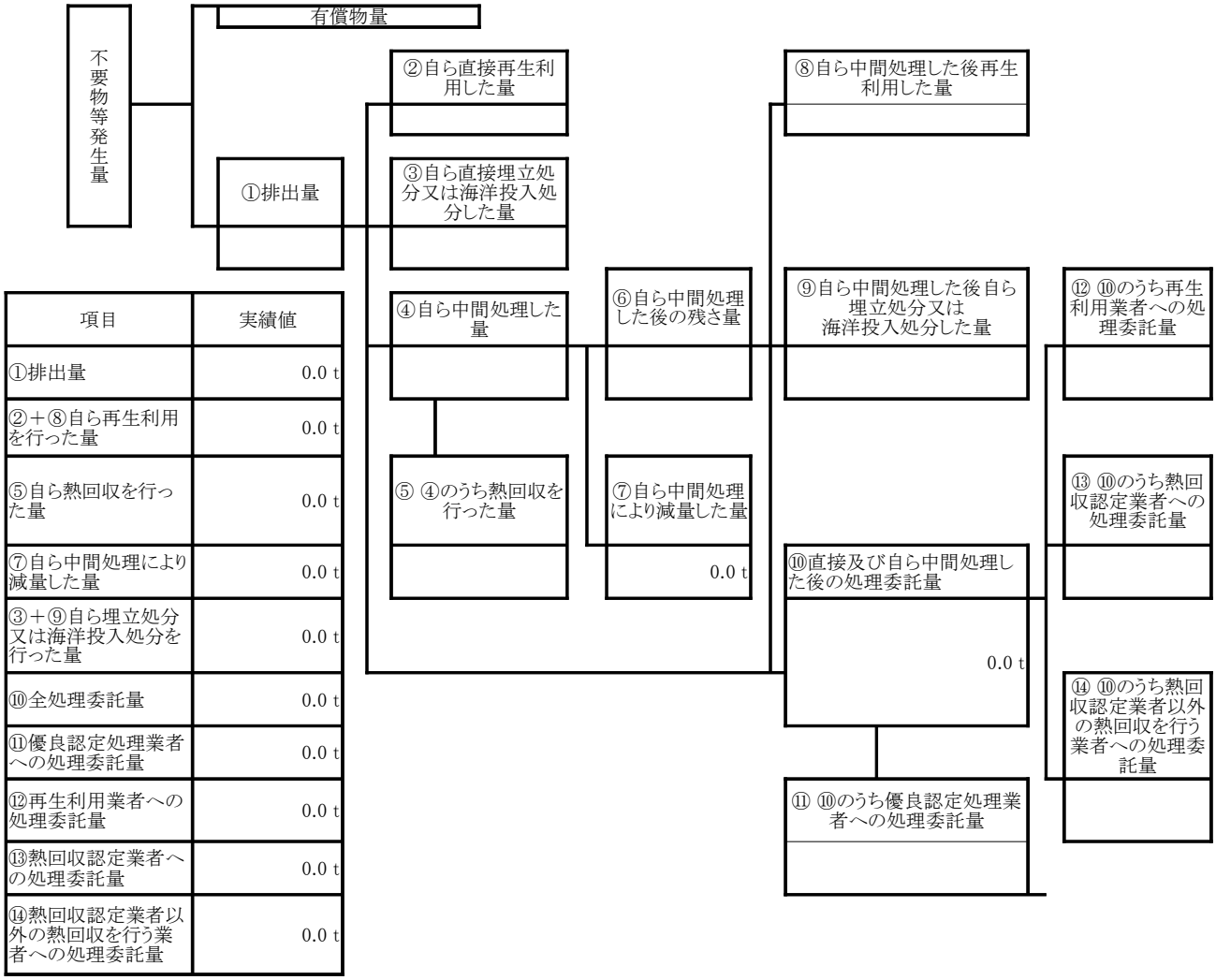

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.11



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



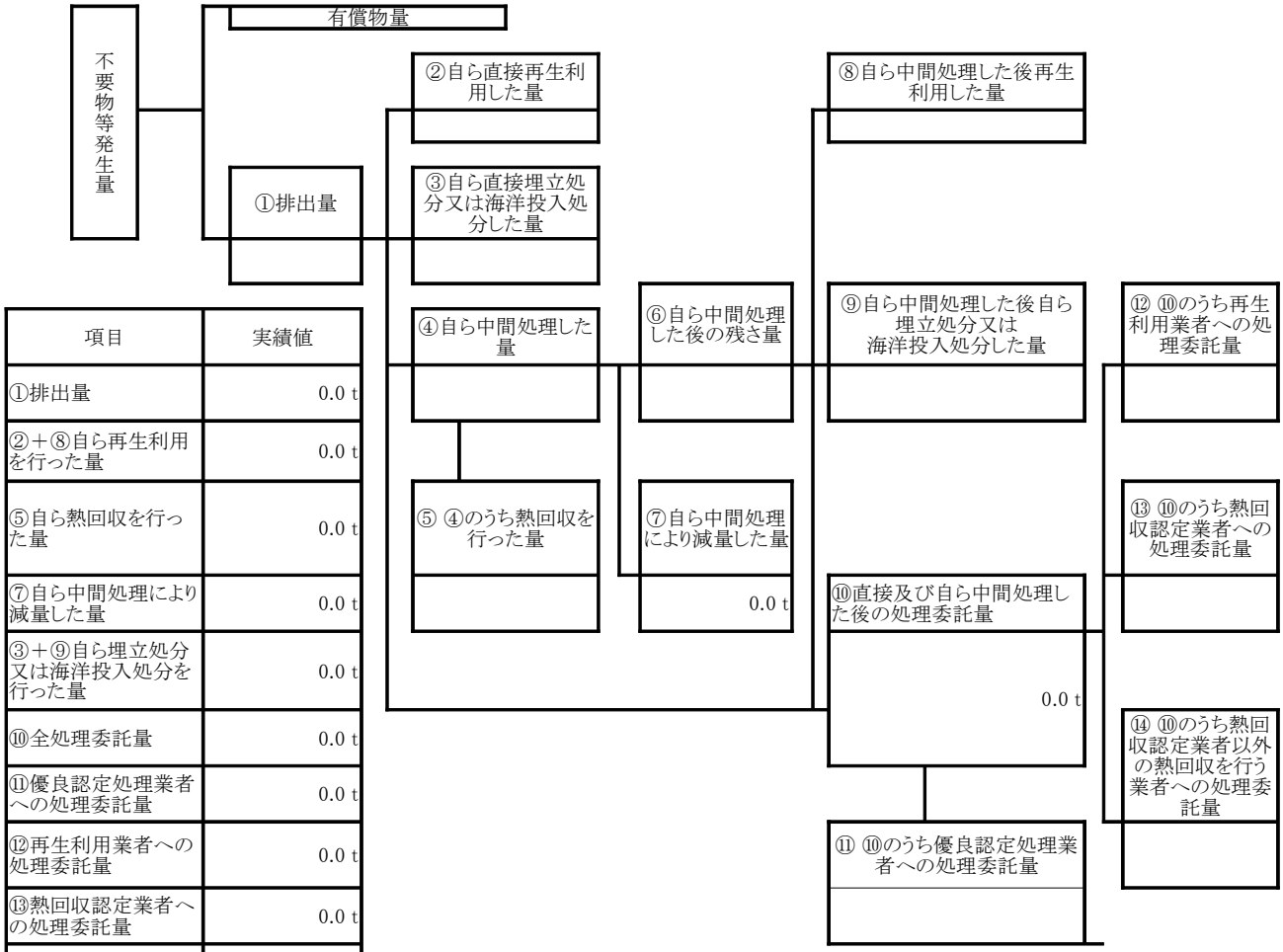

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.12

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



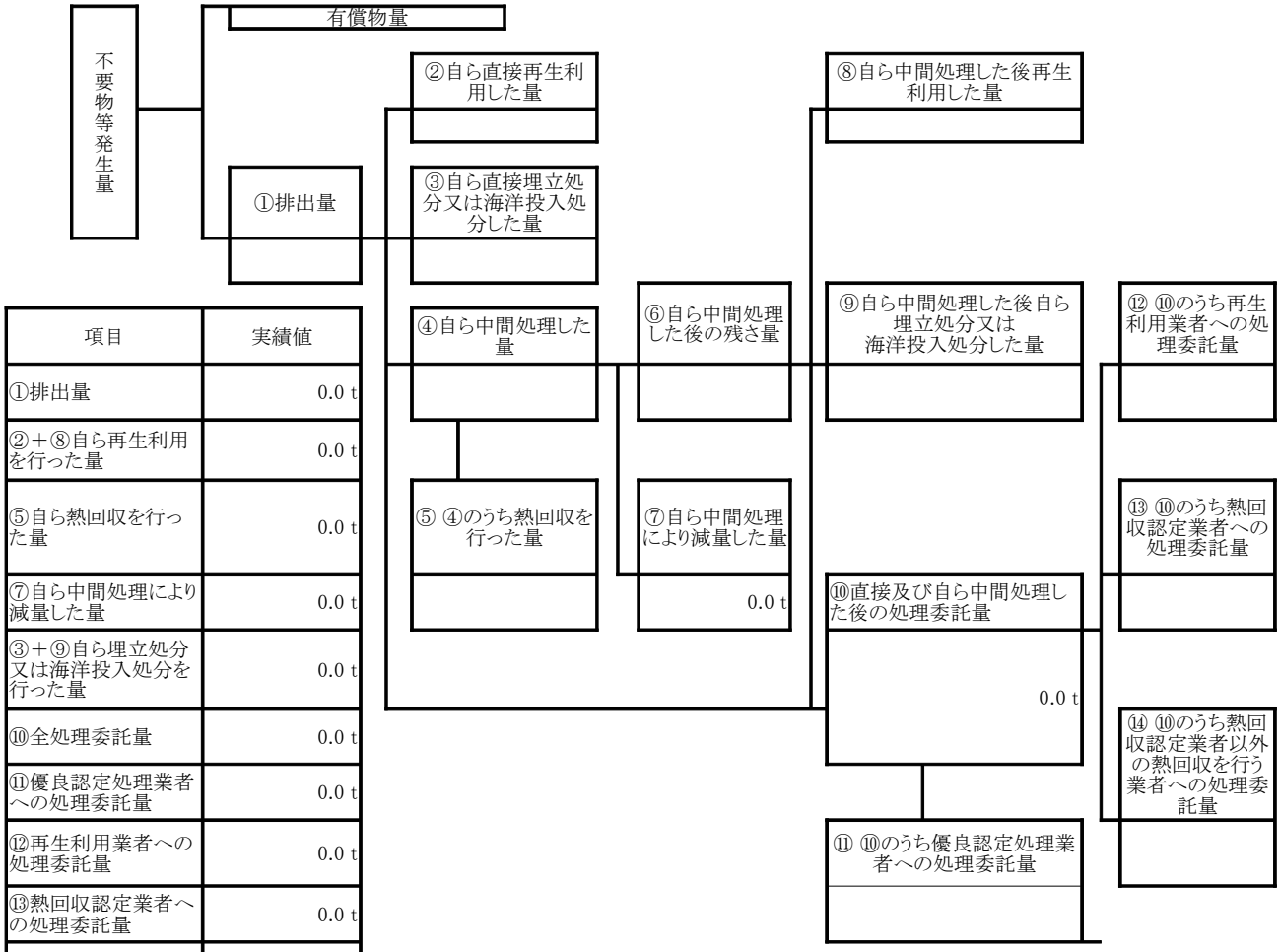

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.13

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



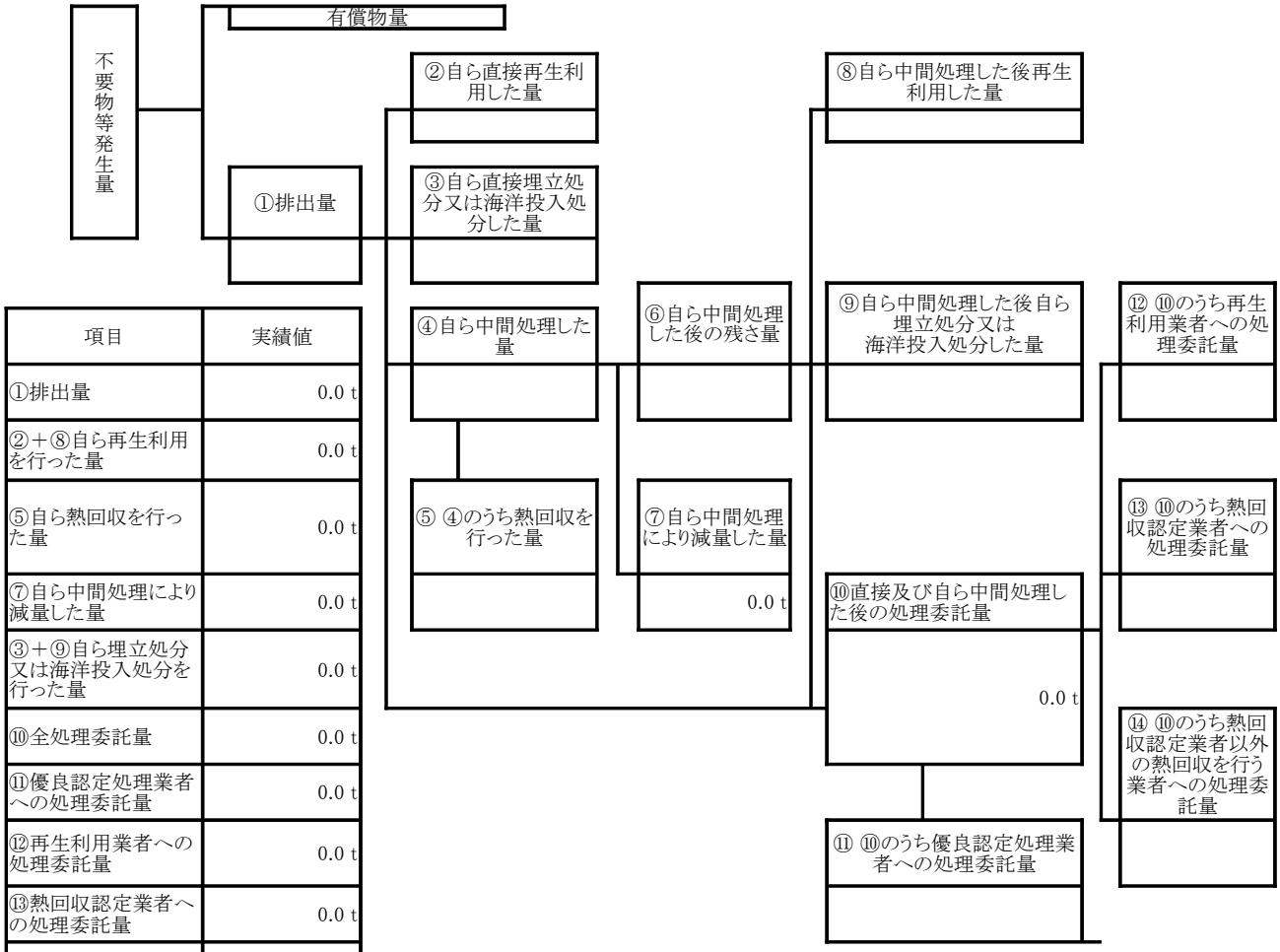

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.14

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



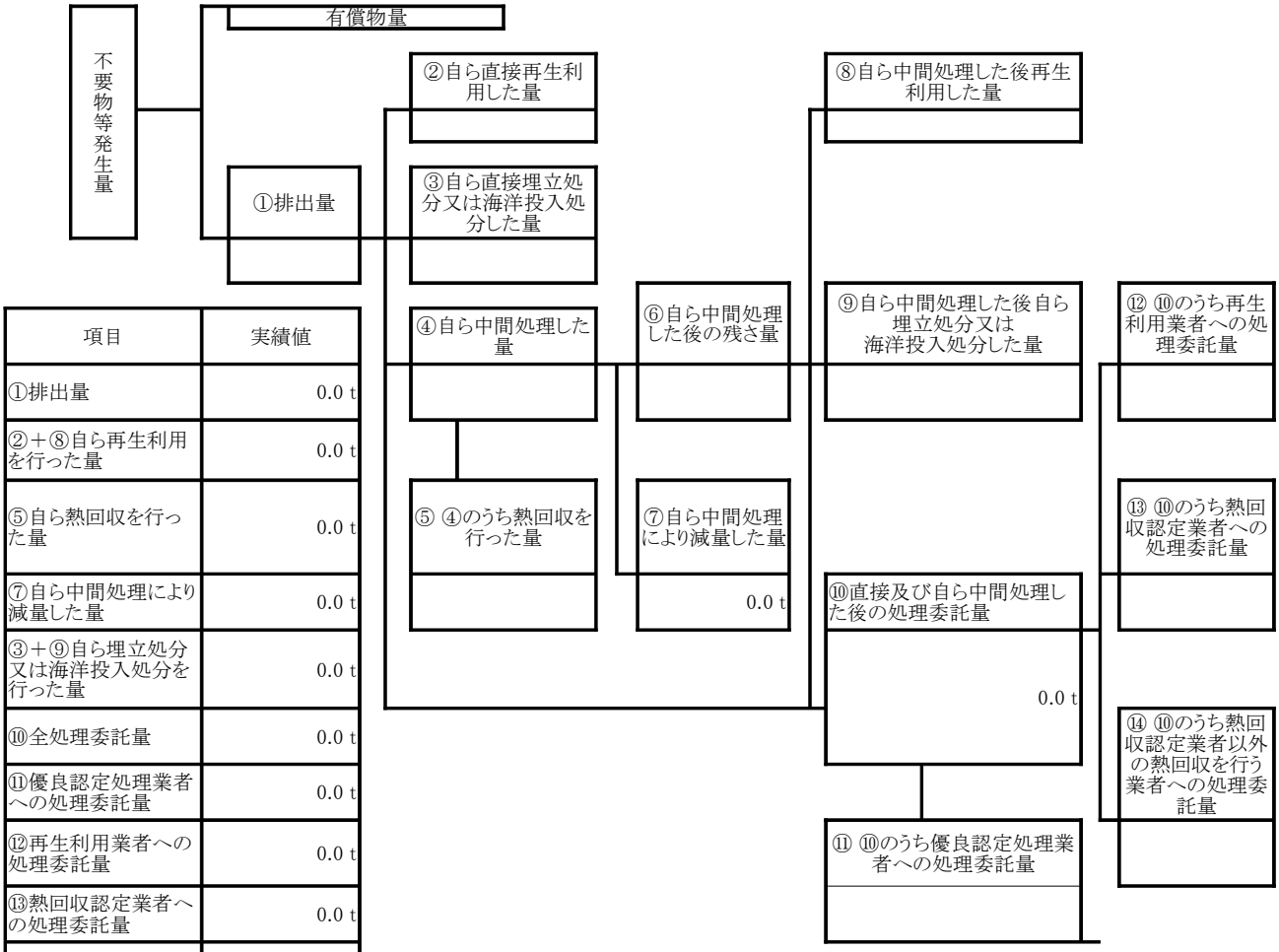

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.15

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



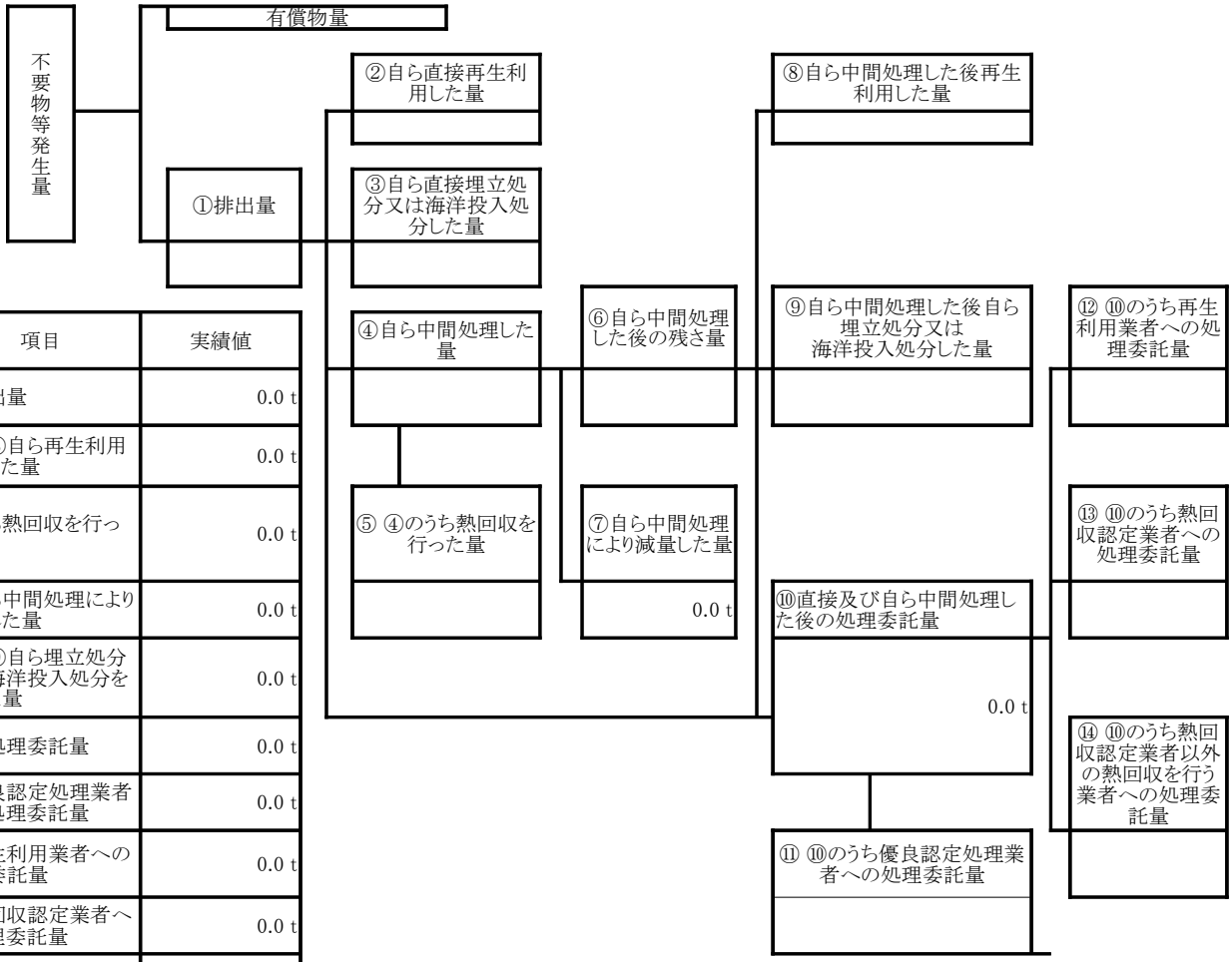

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.16

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



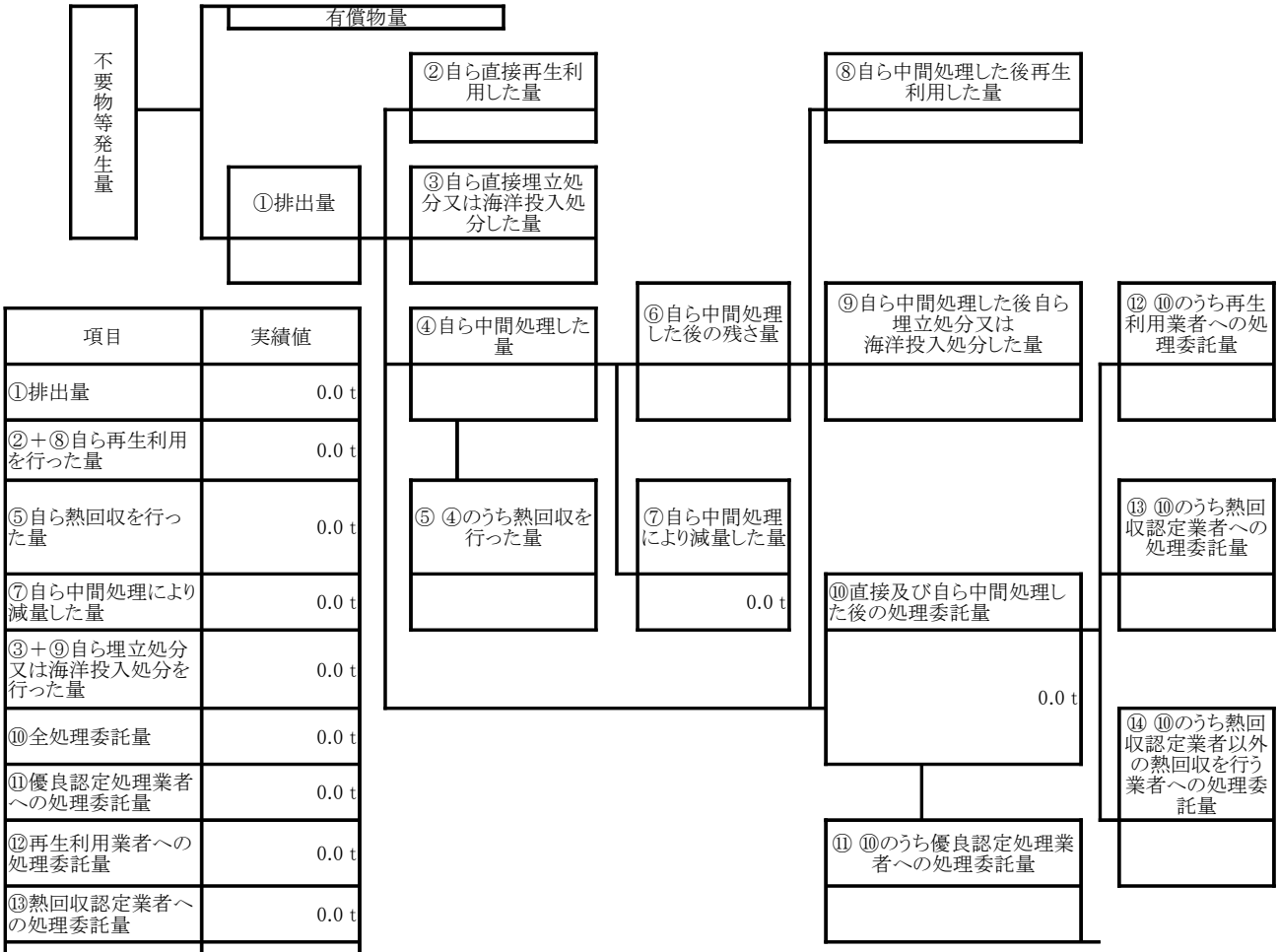

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.17

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



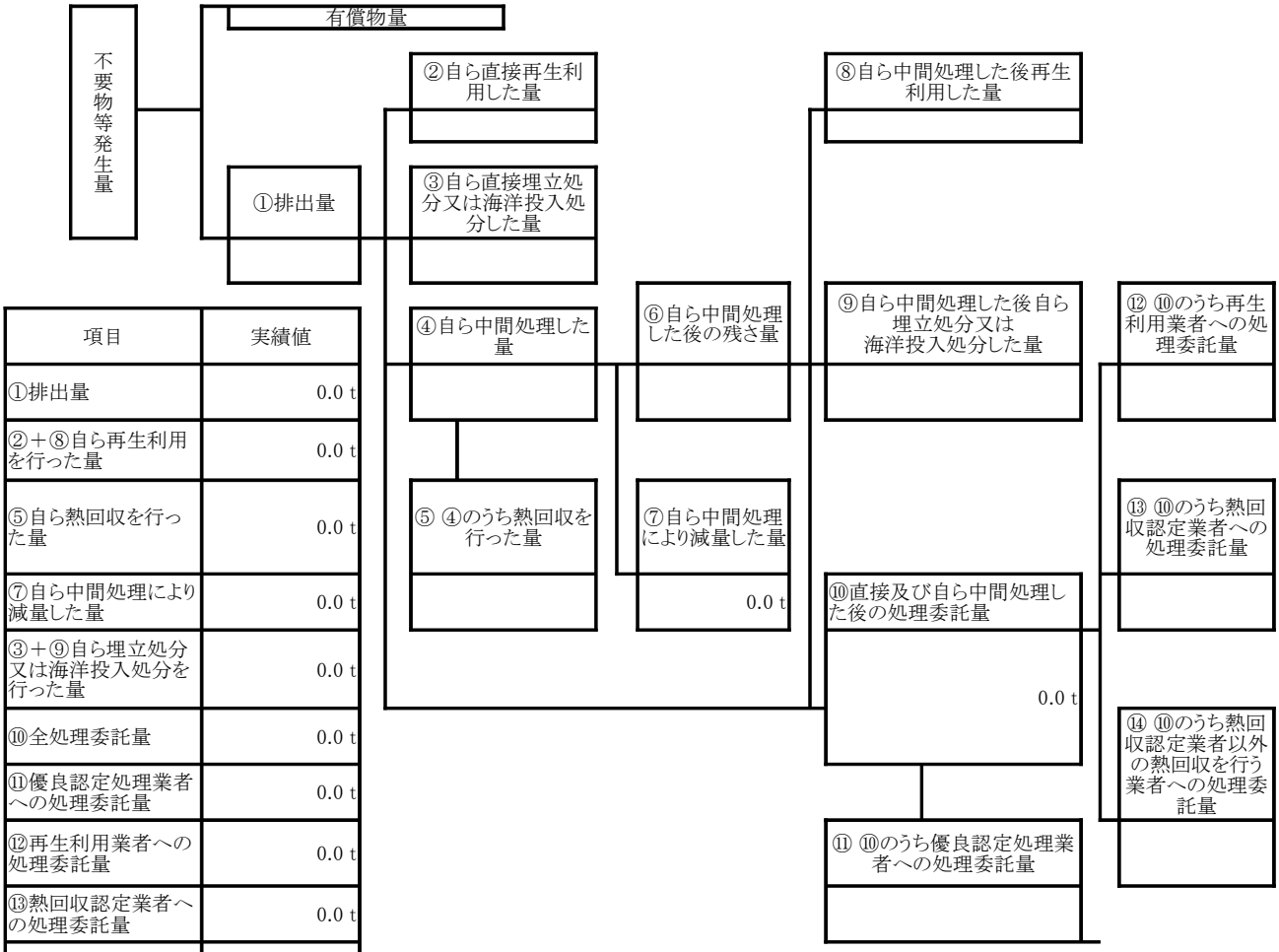

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.18

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



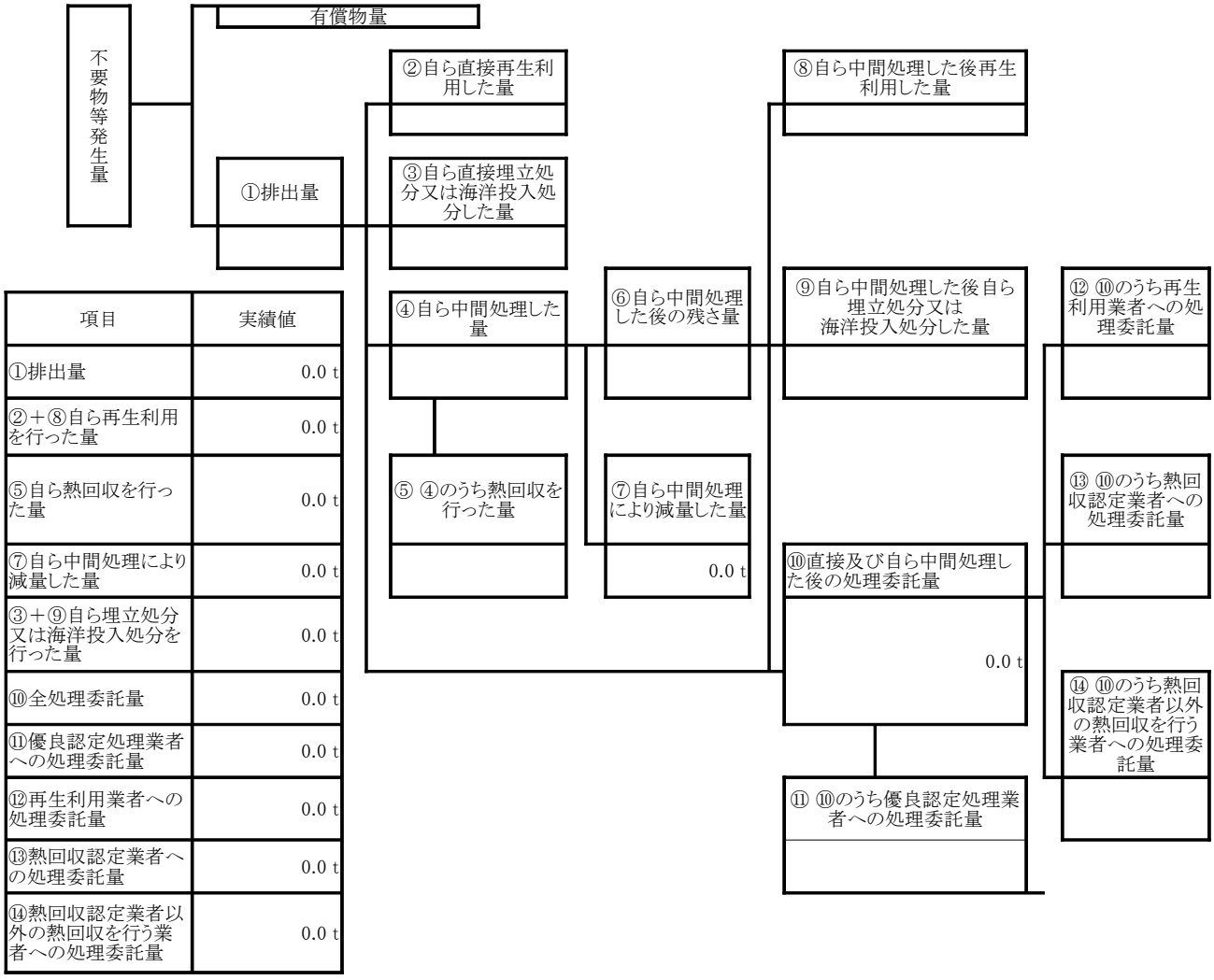

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.19

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



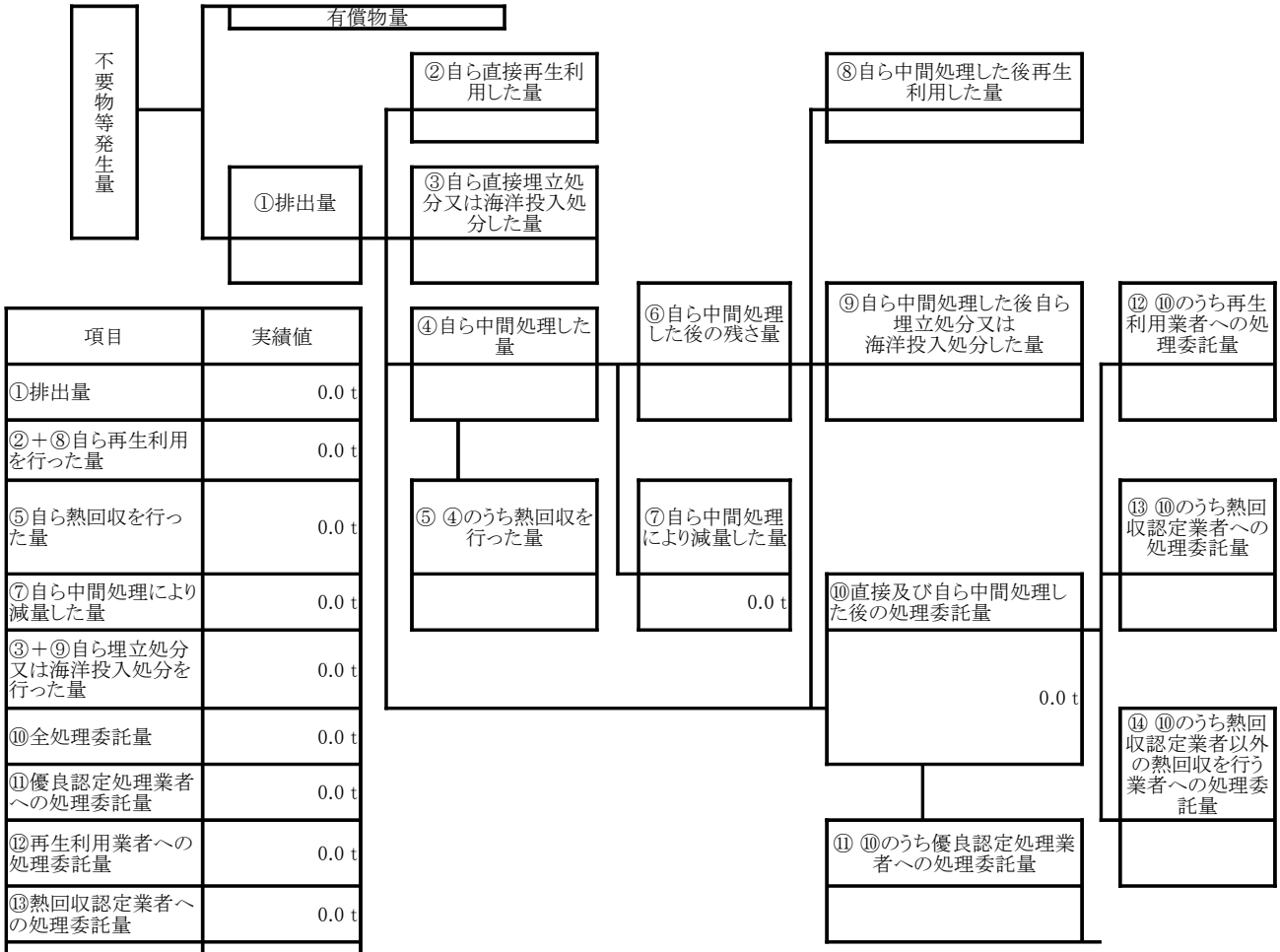

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.20

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

備考
1　翌年度の6月30日までに提出すること。
2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月30日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒105-7360

住　所　東京都港区東新橋1-9-1

氏　名　株式会社　安藤・間　関東支店

常務執行役員支店長　藤本　明生

電話番号　03-3575-6180

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社　安藤・間　関東支店 |
| 事業場の所在地 | 東京都港区東新橋1-9-1 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①　事業の種類 | D06－総合工事業 |
| ②　事業の規模 | 資本金：17,006百万円　完成工事高：357,473百万円<br>（関東支店：82,653百万円） |
| ③　従業員数 | 全社：3,375人（関東支店：261人） |
| ④　産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙氏の通り |

（日本工業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

別紙「建設副産物管理組織図」通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | がれき | ガラス・コンクリート・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 排出量 | 4210.2 t | 119.6 t |

（これまでに実施した取組）

年1回の集合教育で産廃管理についての指導・教育を実施している。パトロール等で、作業所の産廃管理状態を確認し、排出抑制対策の指導を行った。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | がれき | ガラス・コンクリート・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 排出量 | 2000 t | 60 t |

（今後実施する予定の取組）

再利用や転用にて発生を抑制する
パトロールによる指導
余分な資材の持込管理による抑制
工程管理による廃棄物排出量の抑制
上記の廃棄物管理方法を設定し効率的に運用し排出抑制を図る。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

年度混廃原単位目標を設定し取組んだ。作業所期初に分別目標を決め、管理し取り組んだ。

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

廃棄物保管場所の確保
作業所毎に環境行動計画を作成し管理する。
単品分別の推進と看板掲示を行い、ﾊﾟﾄﾛｰﾙで指導する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類_ | がれき | ガラス・コンクリート・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（これまでに実施した取組）
建設汚泥の自ら利用計画書の推進。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類_ | がれき | ガラス・コンクリート・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（今後実施する予定の取組）
建設汚泥やこれから増える解体工事のがれきの自ら利用促進に取組んでいく。

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類_ | がれき | ガラス・コンクリート・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（これまでに実施した取組）
自社で熱回収や中間処理の施設を保有していない。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類_ | がれき | ガラス・コンクリート・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（今後実施する予定の取組）
自社で熱回収や中間処理の施設を保有していない。

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | がれき | ガラス・コンクリート・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（これまでに実施した取組）

これまでに自社で埋立や海洋投入処分を行ったことは無い。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | がれき | ガラス・コンクリート・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（今後実施する予定の取組）

これまでに自社で埋立や海洋投入処分を行ったことは無い。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | がれき | ガラス・コンクリート・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | 4210.2 t | 119.6 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 1000.9 t | 21.5 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 4112.3 t | 64.8 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t |

（これまでに実施した取組）

汚泥、がれき、木くず、金属は、ほぼ100%再資源化できている。再資源化が難しいｶﾞﾗｽ陶磁器類は分別しても中々再資源化率が上がらない。また、廃プラスチック類の再資源化に取り組んだ。

<table>
<tr><td></td><td>②計画</td><td colspan="3">【目標】<br><table>
<tr><td>産業廃棄物の種類＿</td><td>がれき</td><td>ガラス・コンクリート・陶磁器くず</td></tr>
<tr><td>全処理委託量＿</td><td>2000 t</td><td>60 t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>500 t</td><td>10 t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>1960 t</td><td>30 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0 t</td><td>0 t</td></tr>
</table>（今後実施する予定の取組）<br>再資源化率が高い汚泥、がれき、木くず、金属は今まで通りとし、再資源化率の低いガラス陶磁器類については、優良認定処理業者への委託を中心に行い、出来る限りの単品分別により再生利用業者への委託を増やし、再資源化率の向上を図る。プラスチック新法に則り、単品分別の推進を図り再資源化率を高める</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃油 | 水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管） |
| | | 排　出　量 | 105.4 t | 18.1 t | 412 t | 5 t | 2080.9 t | 198.5 t | 0.5 t | 1 t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃油 | 水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管） |
| | | 排　出　量 | 30 t | 10 t | 300 t | 5 t | 500 t | 150 t | 0 t | 0 t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃油 | 水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管） |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃油 | 水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管） |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃油 | 水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管） |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃油 | 水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管） |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の種類 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

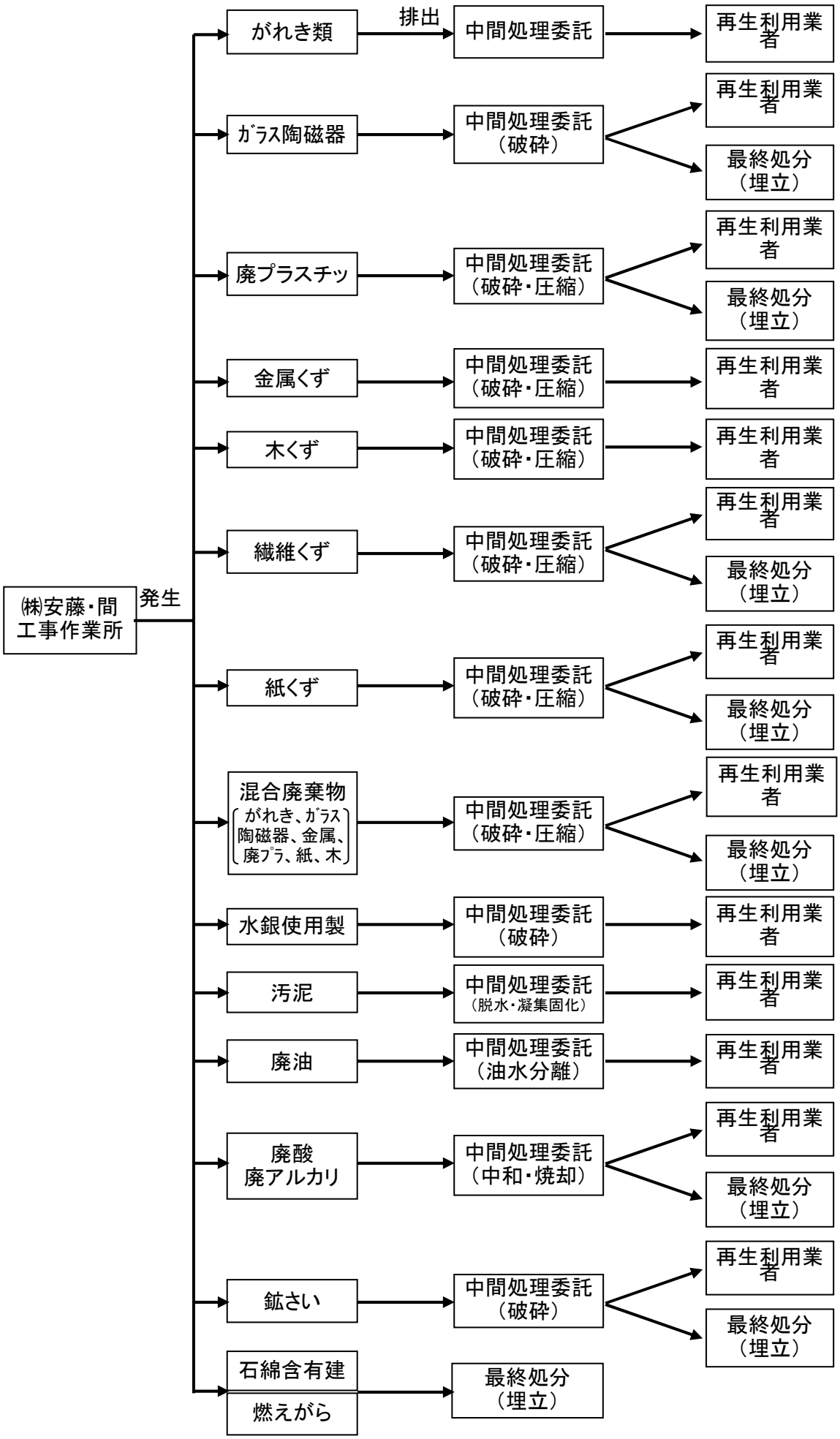
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃油 | 水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管） |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃油 | 水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管） |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃油 | 水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管） |
| | 全処理委託量 | 105.4 t | 18.1 t | 412 t | 5 t | 2080.9 t | 198.5 t | 0.5 t | 1 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 56.8 t | 8.5 t | 0 t | 3.5 t | 24.8 t | 89.8 t | 0 t | 1 t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 79.1 t | 18.1 t | 412 t | 4.2 t | 2039.3 t | 148.9 t | 0.5 t | 1 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | 金属くず | 建設汚泥 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物 | 廃油 | 水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管） |
| | 全処理委託量 | 30 t | 10 t | 300 t | 5 t | 500 t | 150 t | 0 t | 0 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 10 t | 5 t | 0 t | 5 t | 100 t | 50 t | 0 t | 0 t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 22 t | 10 t | 300 t | 4 t | 490 t | 112 t | 0 t | 0 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

# 産業廃棄物の一連の処理の工程



建設副産物管理組織図

| 組織 | 名　称 | 役　割 |
|---|---|---|
| 本社 | QMS・EMS委員会<br>委員長 | ・QMS・EMS委員会を開催し、全社方針及び目的・目標を策定し、その推進及び実施結果の評価、見直しを行う。 |
| | 建設本部長 | ・土木・建築分野の方針及び目的・目標を策定し、これを推進する。また、各事業における実施結果と処理実績を取りまとめ、安全品質環境本部長へ報告する。 |
| | 安全品質環境本部長 | ・建設副産物の統括窓口として、発生抑制、再生利用及び適正処理の推進を図る。<br>・全社としての実施結果と処理実績を取りまとめる。 |
| | 建設監理部長 | ・建設副産物処理に関する支店及び作業所の指導、支援を行う。<br>・土木・建築事業の実施結果と処理実績の集計・分析を行う。 |
| | 品質環境部長 | ・建設副産物関連情報の収集に務め、的確な情報を関係部門に提供する。<br>・建設副産物管理システムを管理・運用する。<br>・全社としての実施結果と処理実績の集計・分析を行う。 |
| | 研究開発推進部長 | ・技術研究所における建設副産物の発生の抑制、再生利用の促進及び適正処理の徹底を図る。（業務内容は作業所長に準ずる） |
| 支店 | 支店長 | ・支店の分野方針及び目的・目標を策定し、その推進及び実施結果と処理実績の評価、見直しを行い、建設本部長に報告する。 |
| | 土木部長<br>建築部長 | ・建設副産物に関する以下の業務を行う。<br>①建設副産物処理計画の作成、処理業者の選定等において、作業所を指導・支援する。<br>②電子マニフェストの運用に当り、現場情報、業者の基本情報、及び運搬経路を登録する。<br>③廃棄物処理の委託契約を公印管理規定に基づく公印にて締結(※1)する。<br>④建設副産物関連法規等の情報を作業所に周知する。<br>⑤作業所の実施結果と処理実績を集計・分析する。<br>⑥石綿事前調査結果報告が必要な場合は、石綿事前調査結果報告システムにより報告する。 |
| | 安全環境部長 | ・建設副産物に関する以下の業務を行う。<br>①関係法令等で定められている計画、届出及び報告書について、作業所の処理実績を集計し、関係行政機関に提出を行なう。（表－5参照）<br>②廃棄物処理の委託契約を確認・指導する。<br>③電子マニフェストの運用に当り、業者の基本情報を確認する。<br>④建設副産物関連法規等の情報を工事部門に周知すると共に、処理に関する教育・指導を行う。 |
| | 作業所長<br>（作業所環境管理責任者）<br>（産業廃棄物管理責任者） | ・建設副産物の発生の抑制、再生利用の促進及び適正処理の徹底を図るために以下の業務を行う。<br>①作業所の建設副産物処理計画を作成する。<br>②処理業者の調査・選定を行う。（必要書類及び現地の確認）<br>③関係法令等で定められている作業所に関する計画、届出及び報告書を作成し、関係行政機関に提出する。（表－5参照）<br>④作業所内に環境管理組織を編成すると共に、建設副産物管理担当者を決めて、日常管理を確実に行わせる。<br>⑤社員及び協力会社の作業員等の教育・指導を行う。<br>⑥建設系廃棄物マニフェストの交付・管理、処理状況の確認を行う。<br>⑦実施結果と処理実績を入力・集計し、工事部門へ報告する。 |

（※1）建設廃棄物処理委託契約の締結は、土木部長、建築部長又は、その上位者が行う

**様式第二号の九**（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月　30日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者　〒105-7360
住 所　東京都港区東新橋1-9-1
氏 名　株式会社 安藤･間 関東支店
常務執行役員支店長 藤本 明生
電話番号　03-3575-6180

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社 安藤･間 関東支店 |
| 事業場の所在地 | 東京都港区東新橋1-9-1 |
| 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

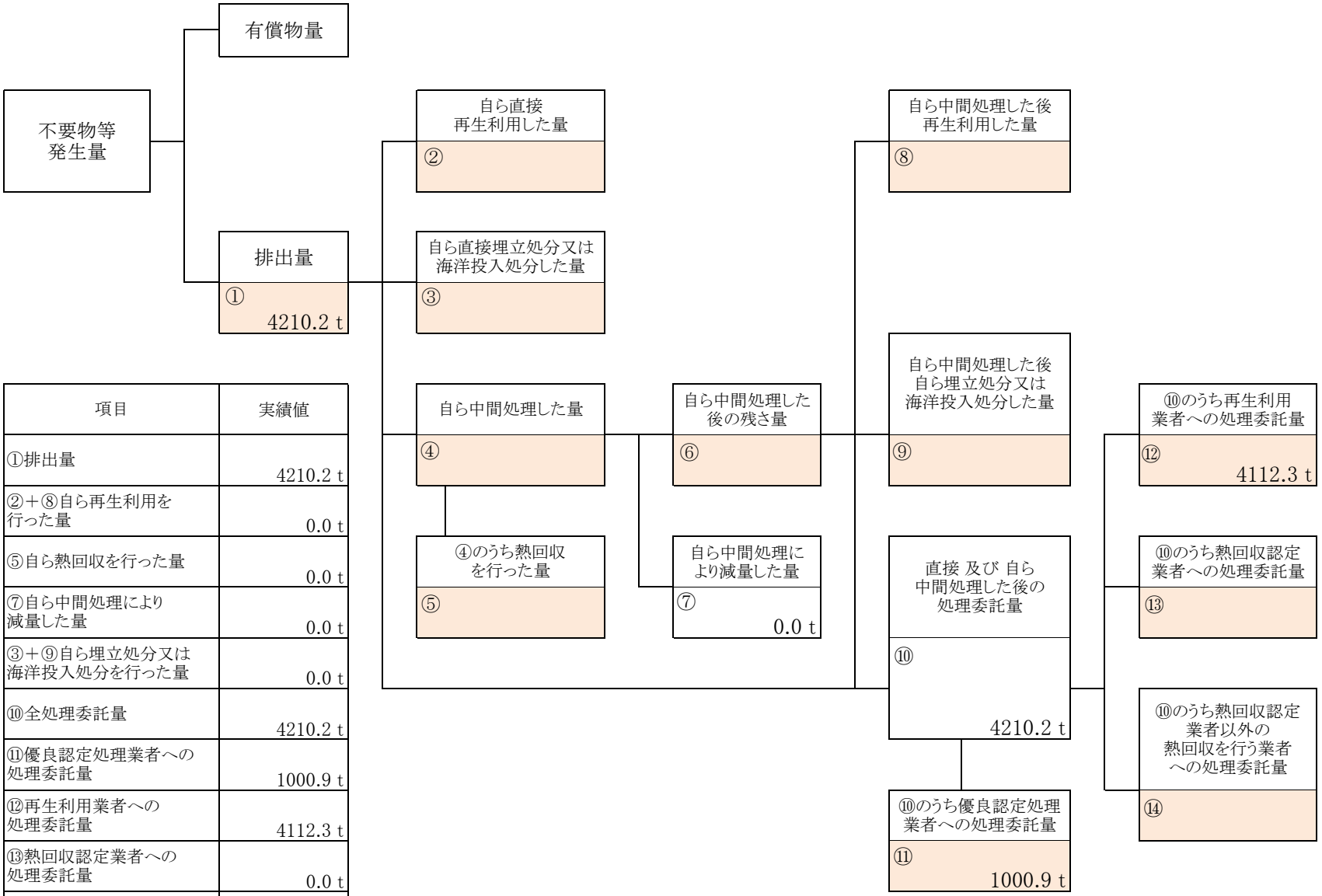
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 1110.0 t | 全処理委託量 | 1110.0 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 125.0 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 再生利用業者への処理委託量 | 1065.0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.0 t | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格　A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **がれき** ）

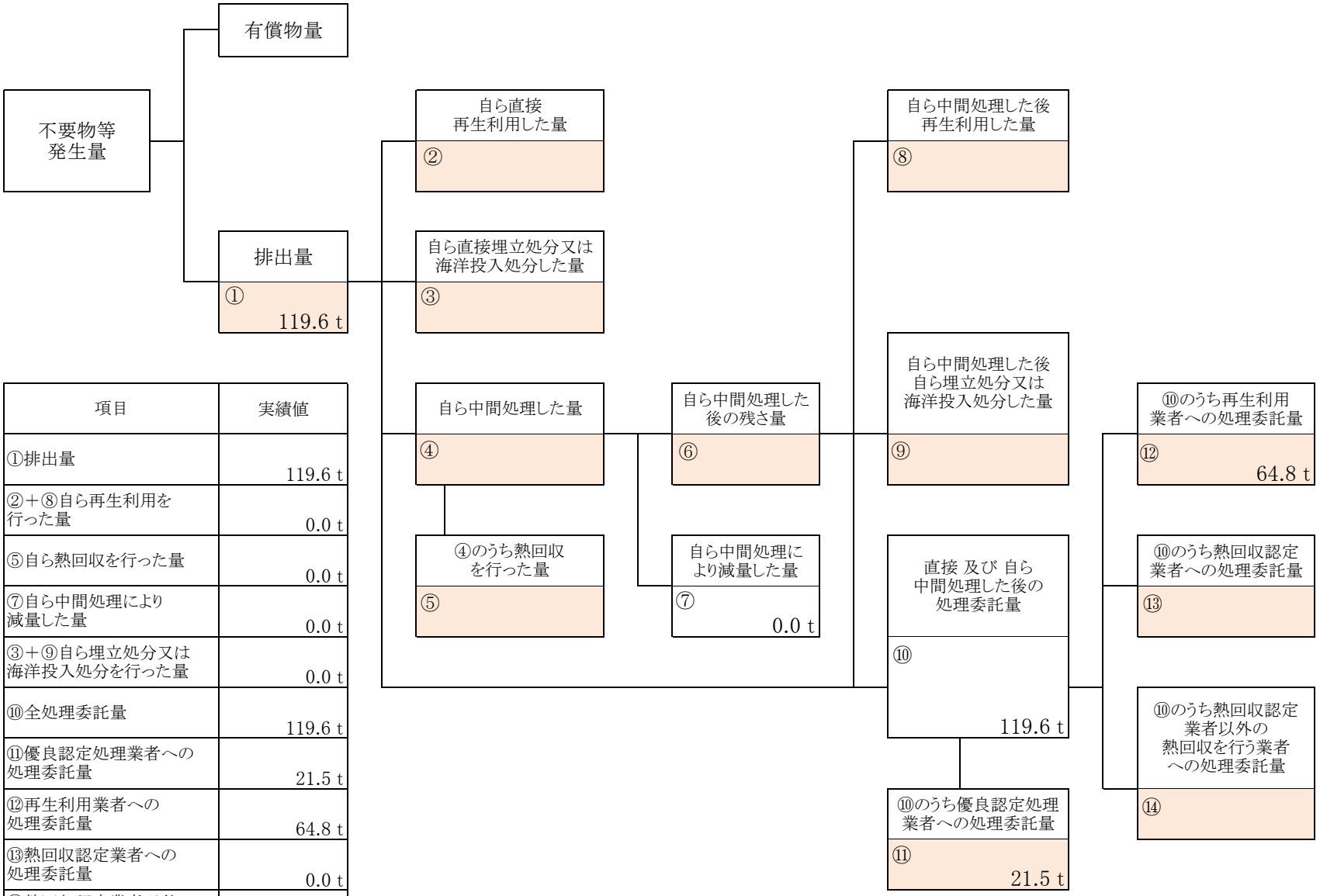



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 4210.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 4210.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1000.9 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 4112.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **ガラス・コンクリート・陶磁器くず**）

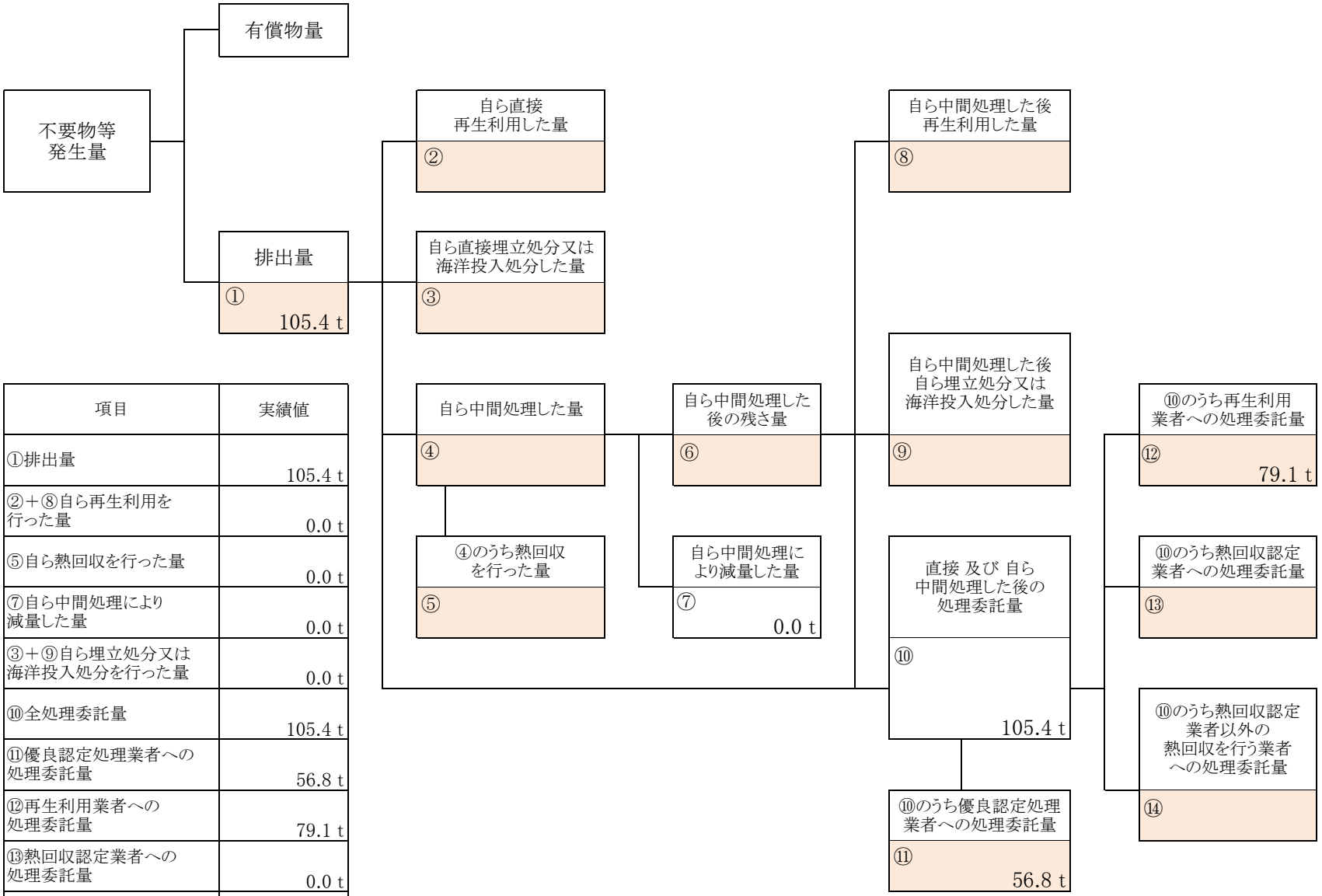



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 119.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 119.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 21.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 64.8 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **廃プラスチック** ）

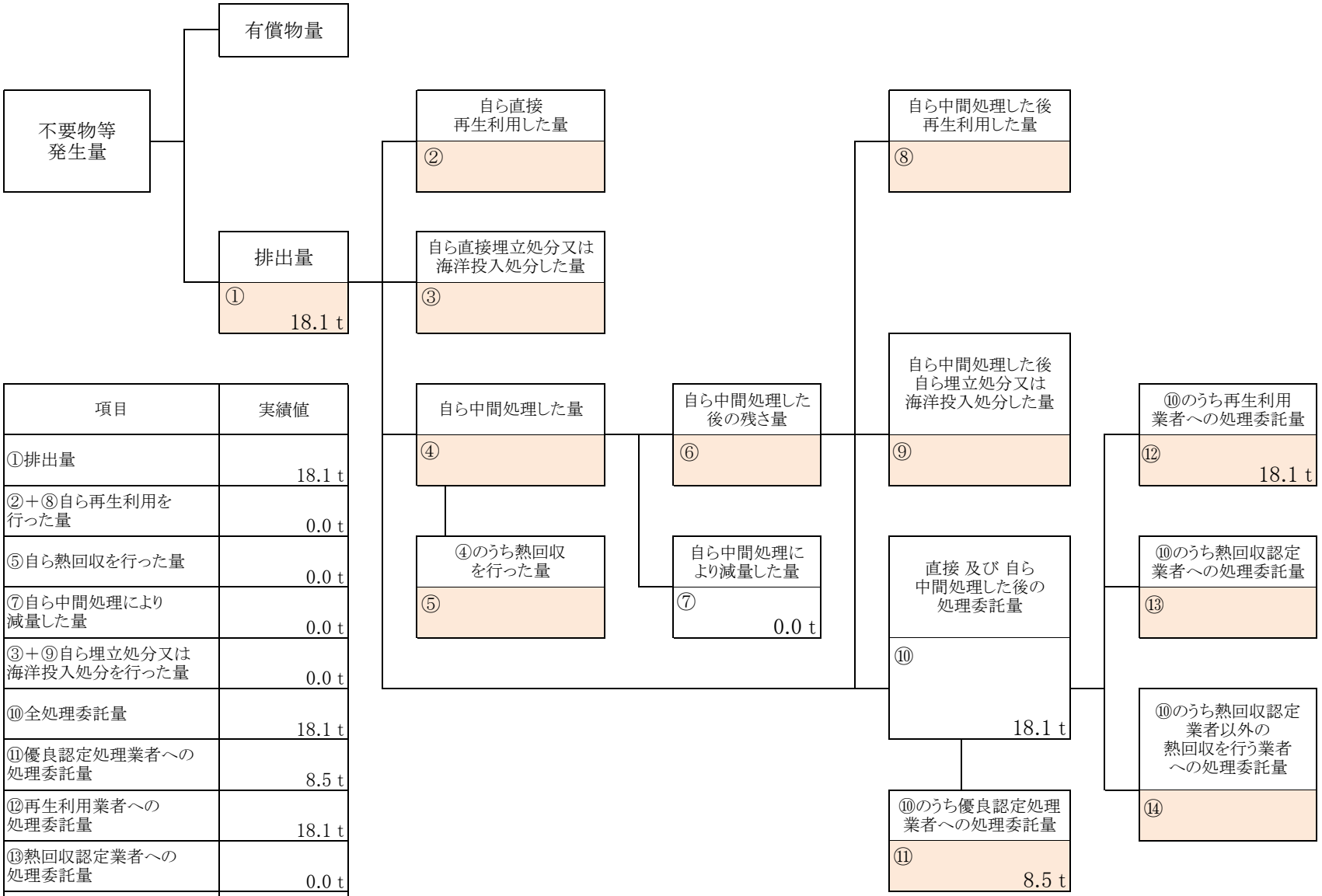



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 105.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 105.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 56.8 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 79.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **金属くず** ）

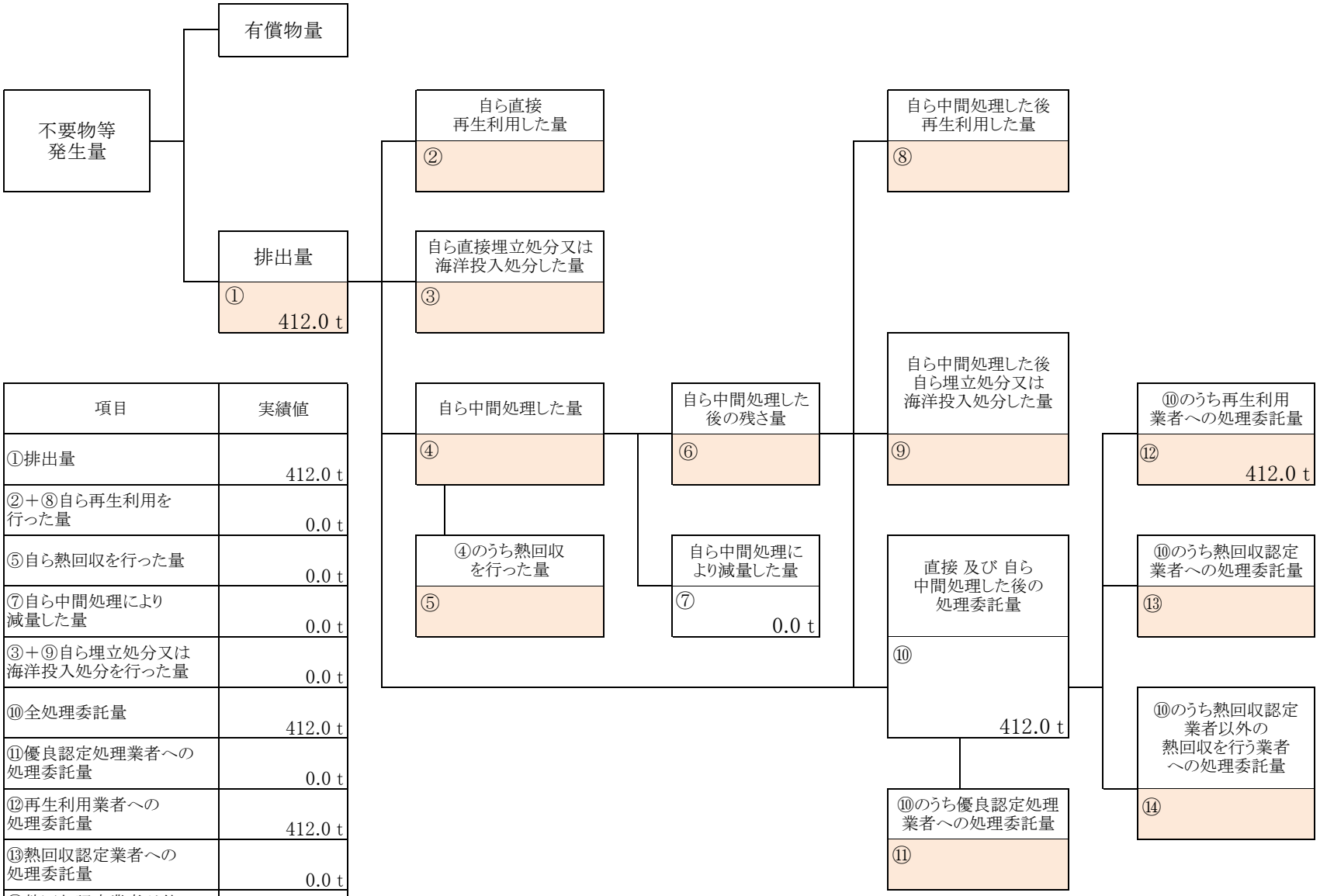



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 18.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 18.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 8.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 18.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **建設汚泥** ）

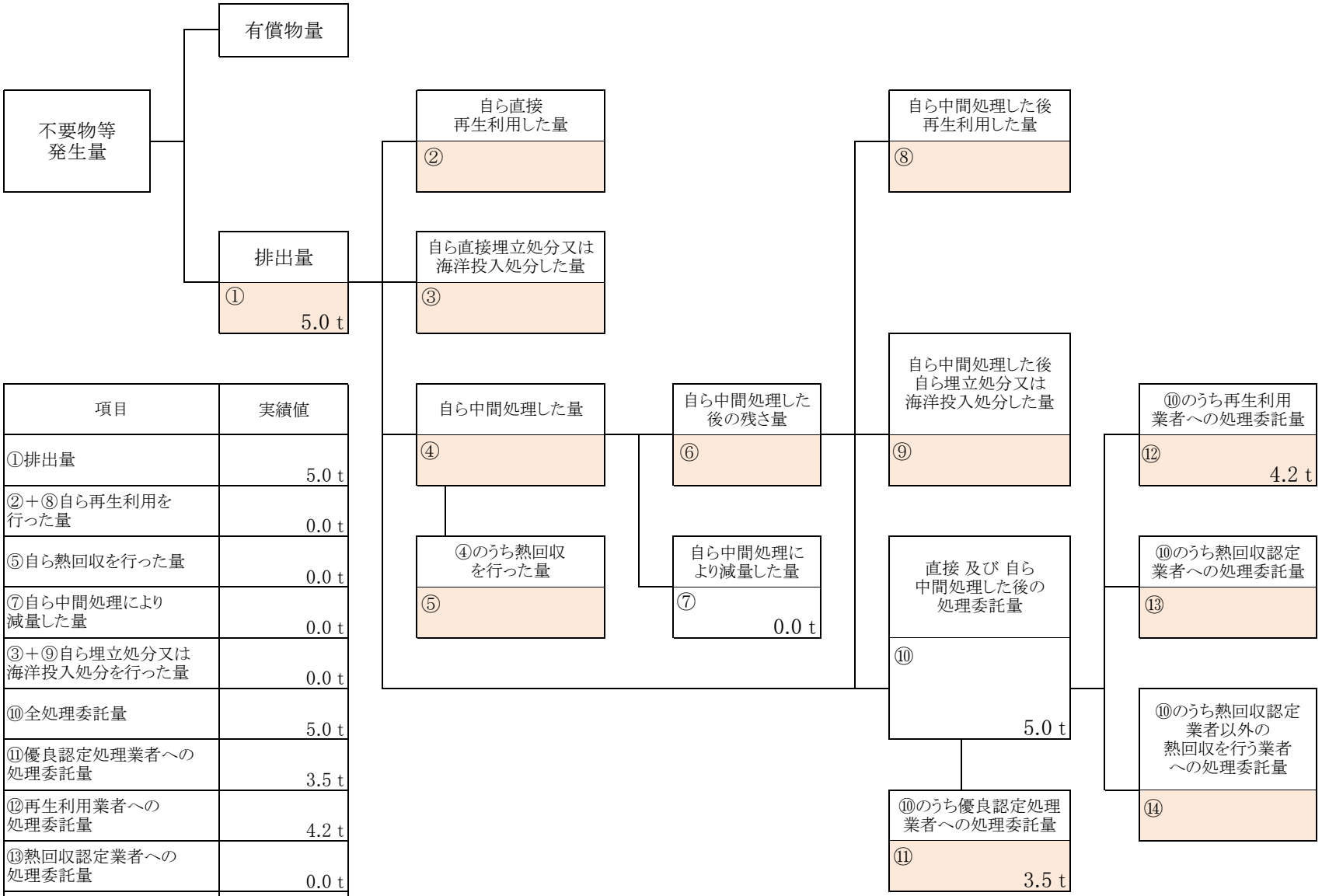



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 412.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 412.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 412.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **紙くず** ）

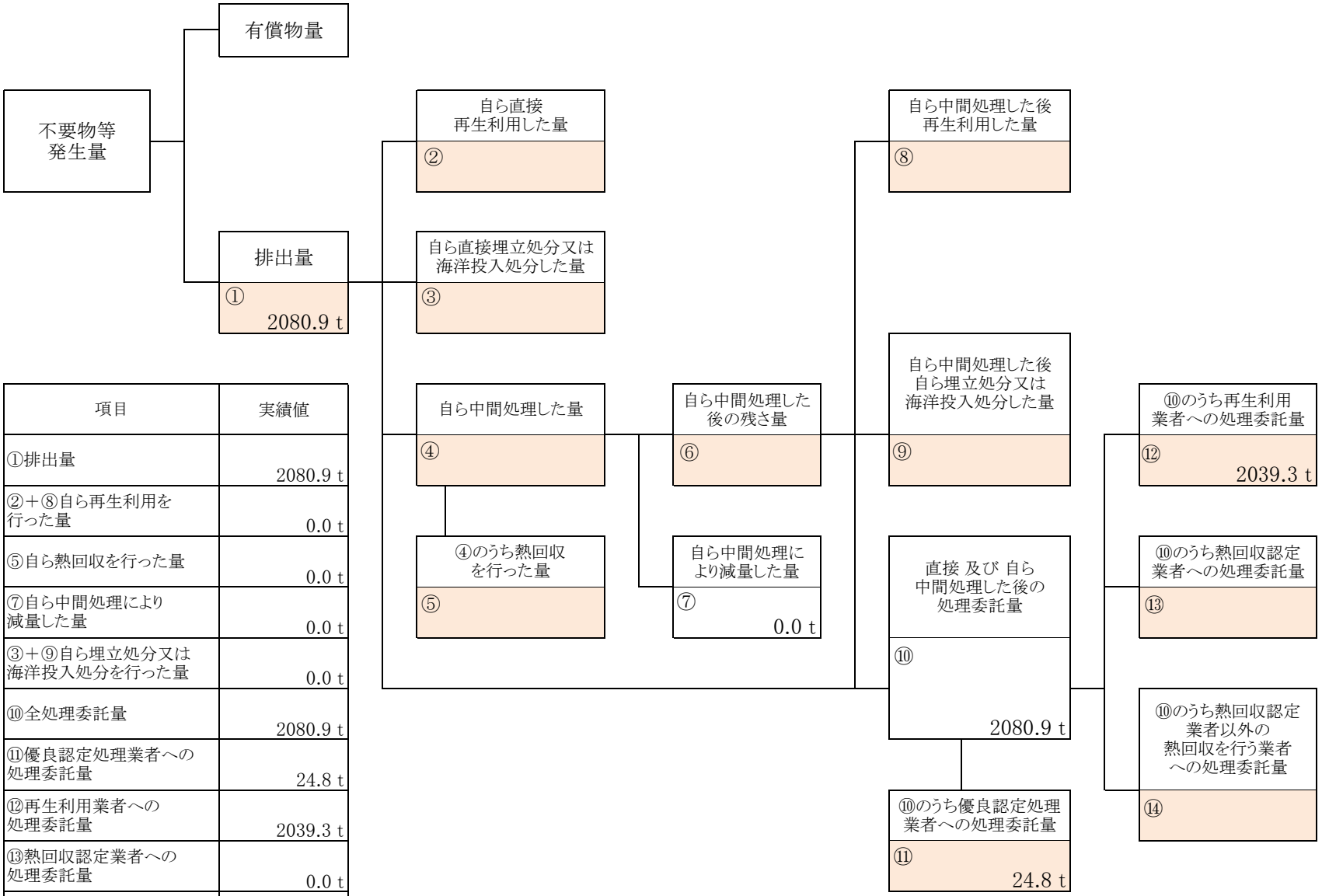



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 5.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 5.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 3.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 4.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: 木くず ）

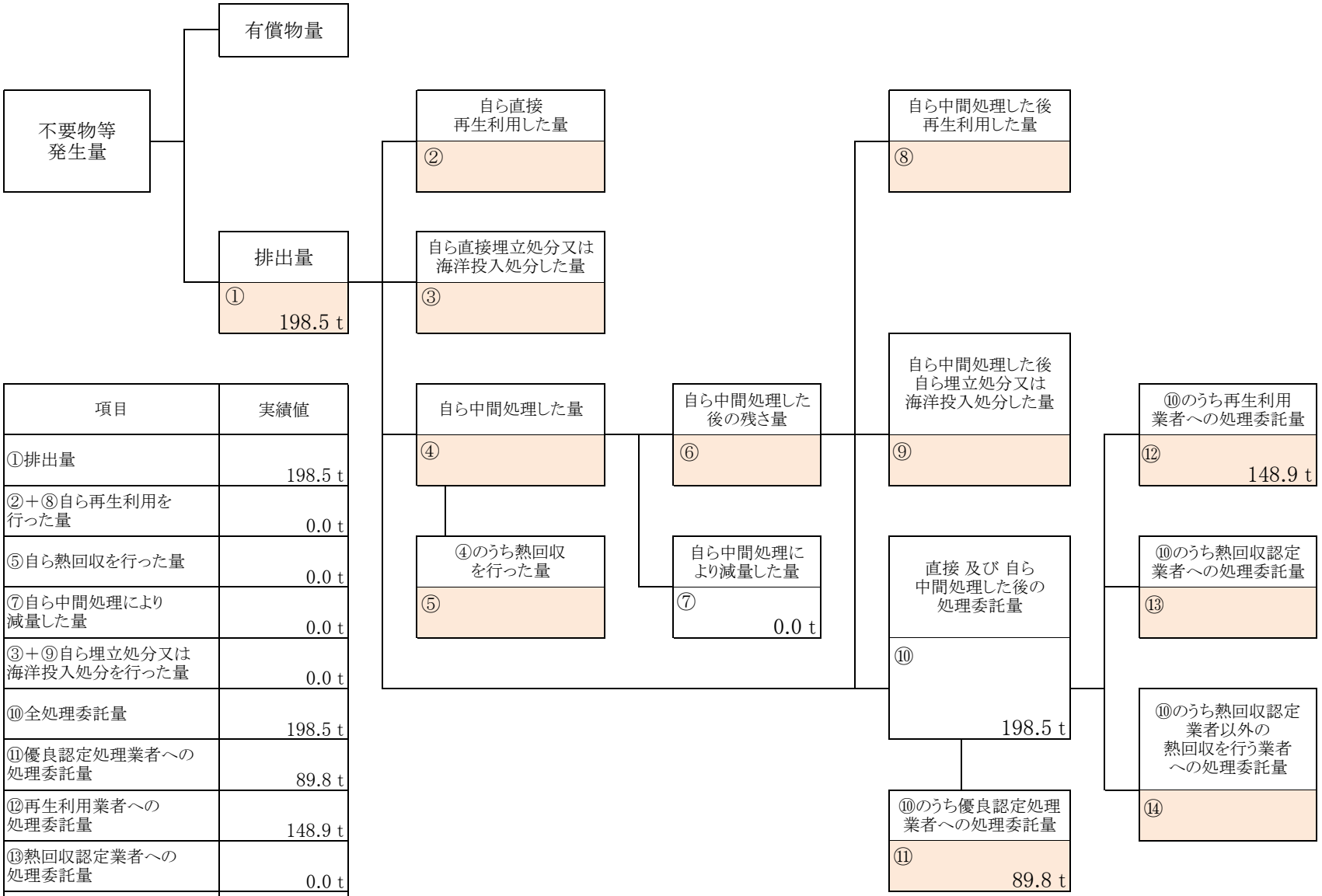



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2080.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2080.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 24.8 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2039.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **混合廃棄物** ）

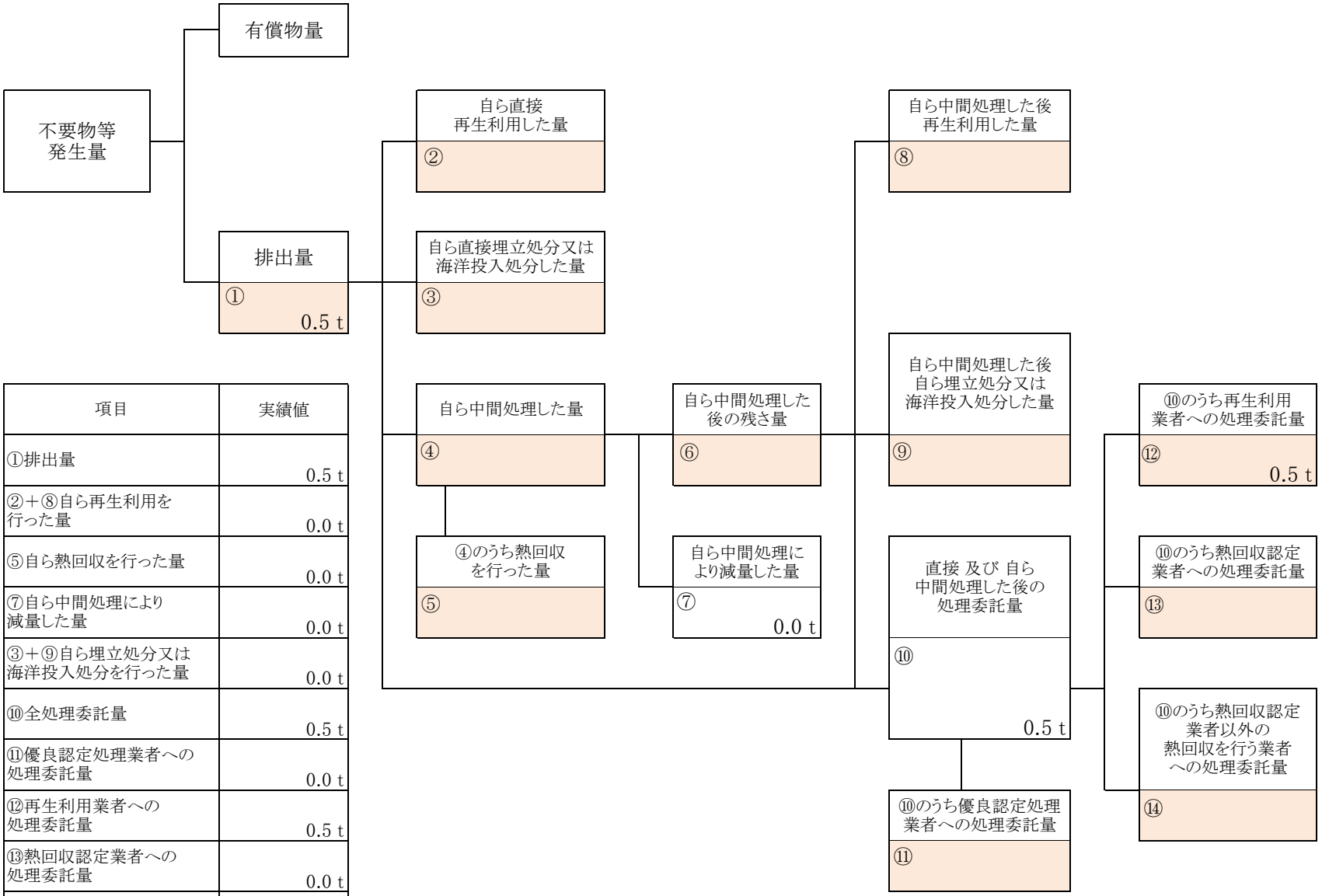



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 198.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 198.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 89.8 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 148.9 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **廃油** ）

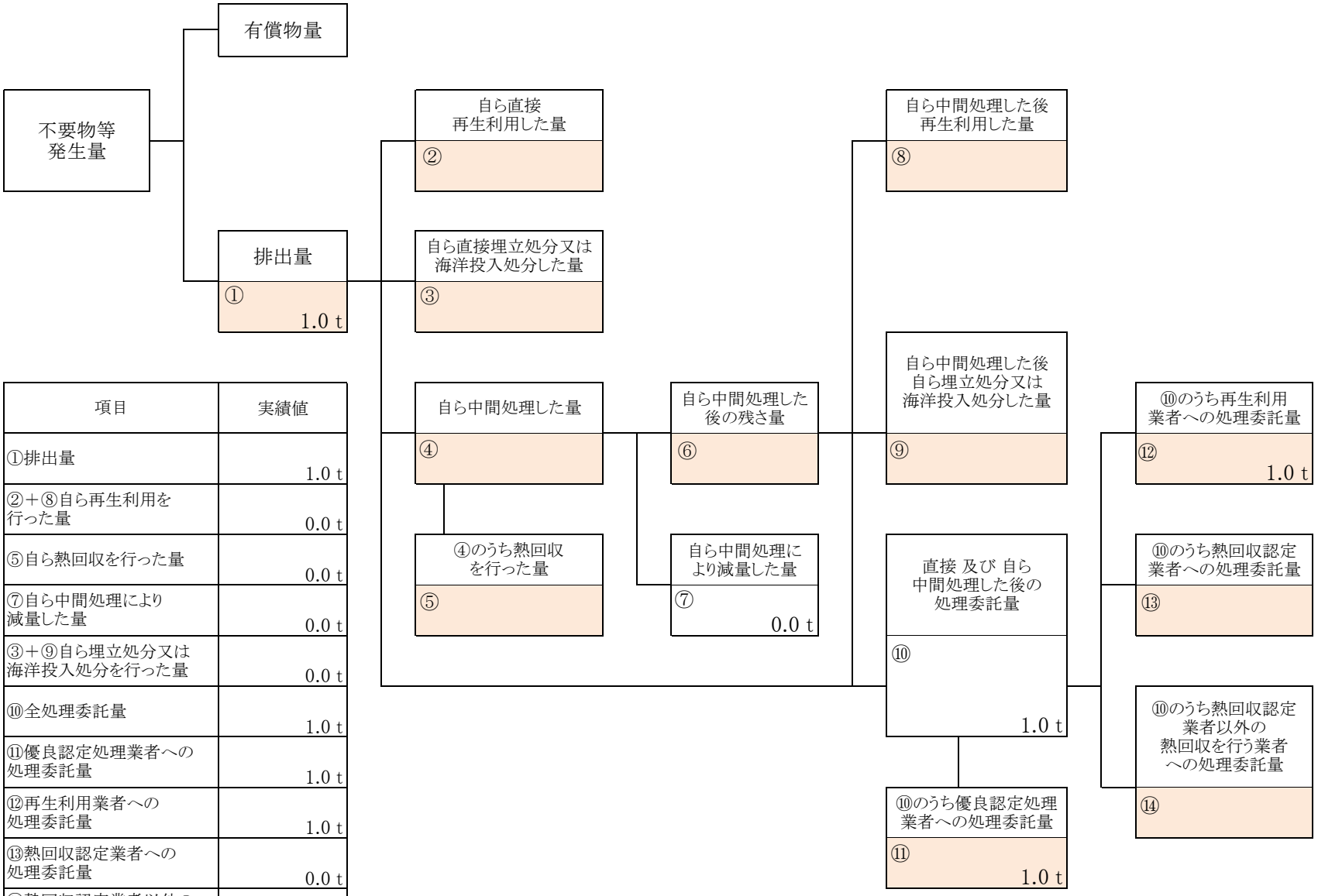



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管）** ）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年8月4日

千葉県知事　熊谷 俊人 殿

提出者　102-0074

住所 東京都千代田区九段南2－4－16

法人名 池田建設株式会社

代表者 古賀 智道

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 03-3263-2900

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 池田建設株式会社 |
| 事業場の所在地 | 東京都千代田区九段南2-4-16 |
| 事業の種類 | 大分類　建設業　中分類 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日　から　令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 1023.19 t | 全処理委託量 | 1023.19 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 142.5 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 880.69 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |

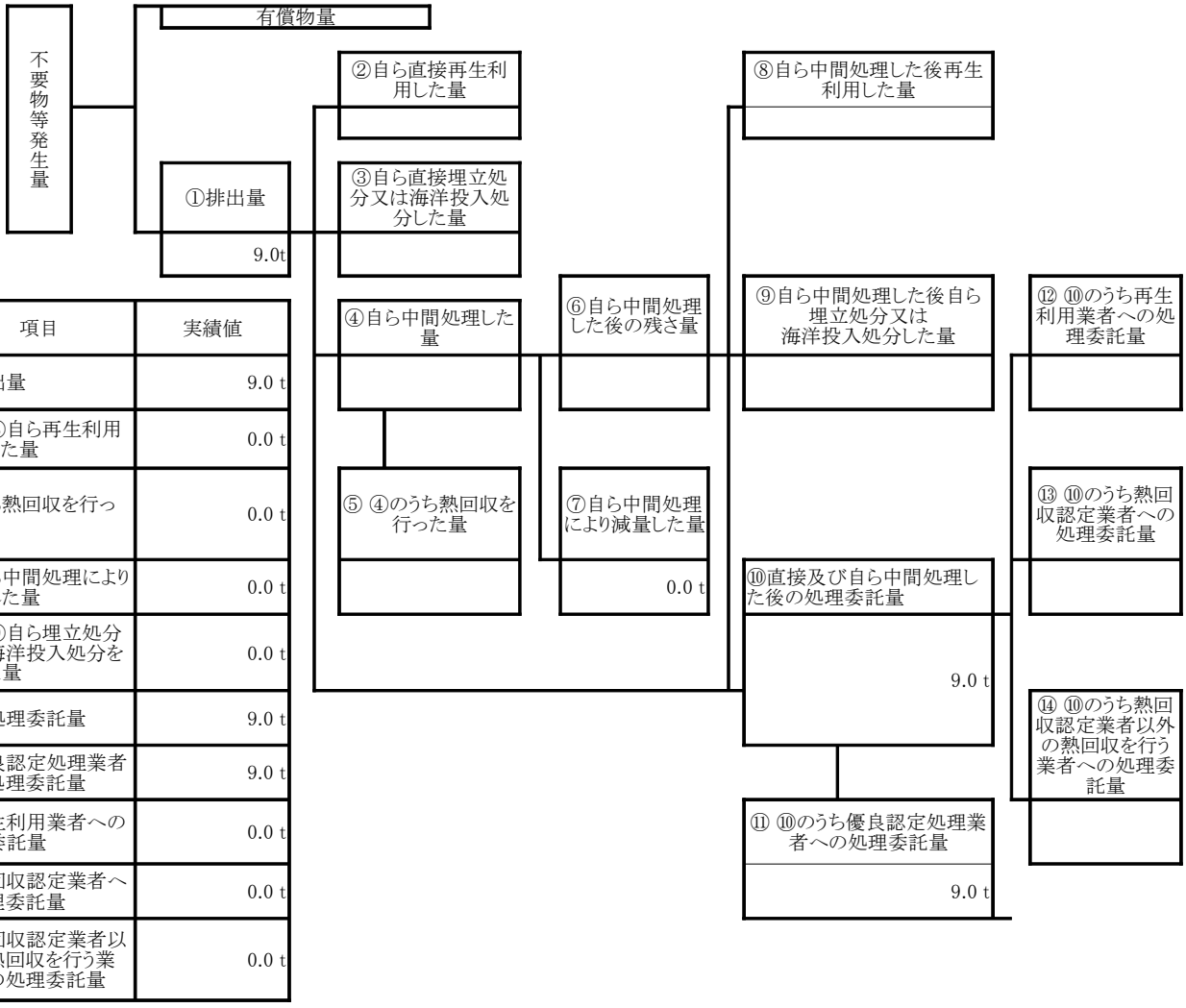
(日本産業規格　A列4番)

N0.1



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**廃プラスチック類**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



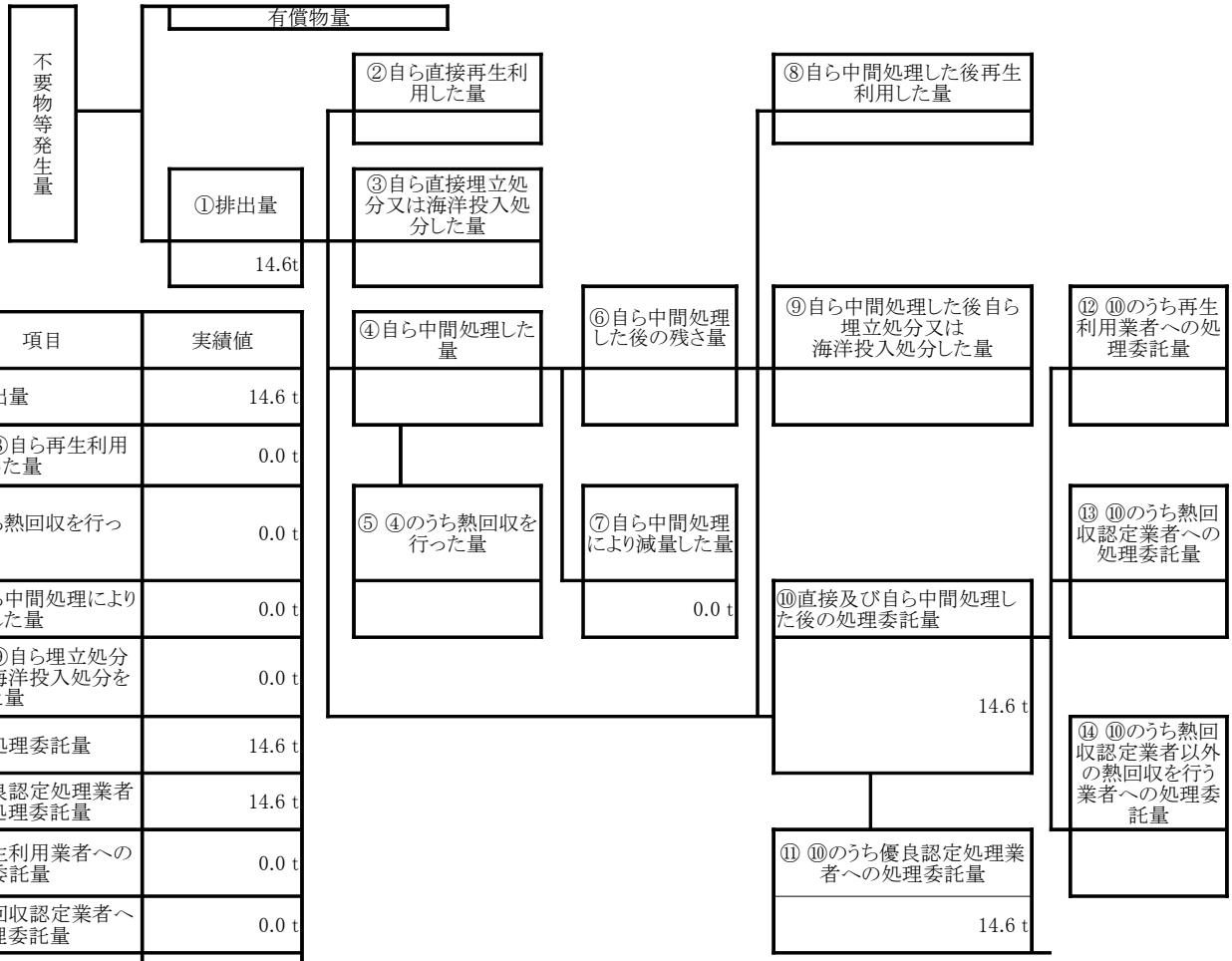

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 9.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 9.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 9.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.2



計画の実施状況　（産業廃棄物の種類: 木くず ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



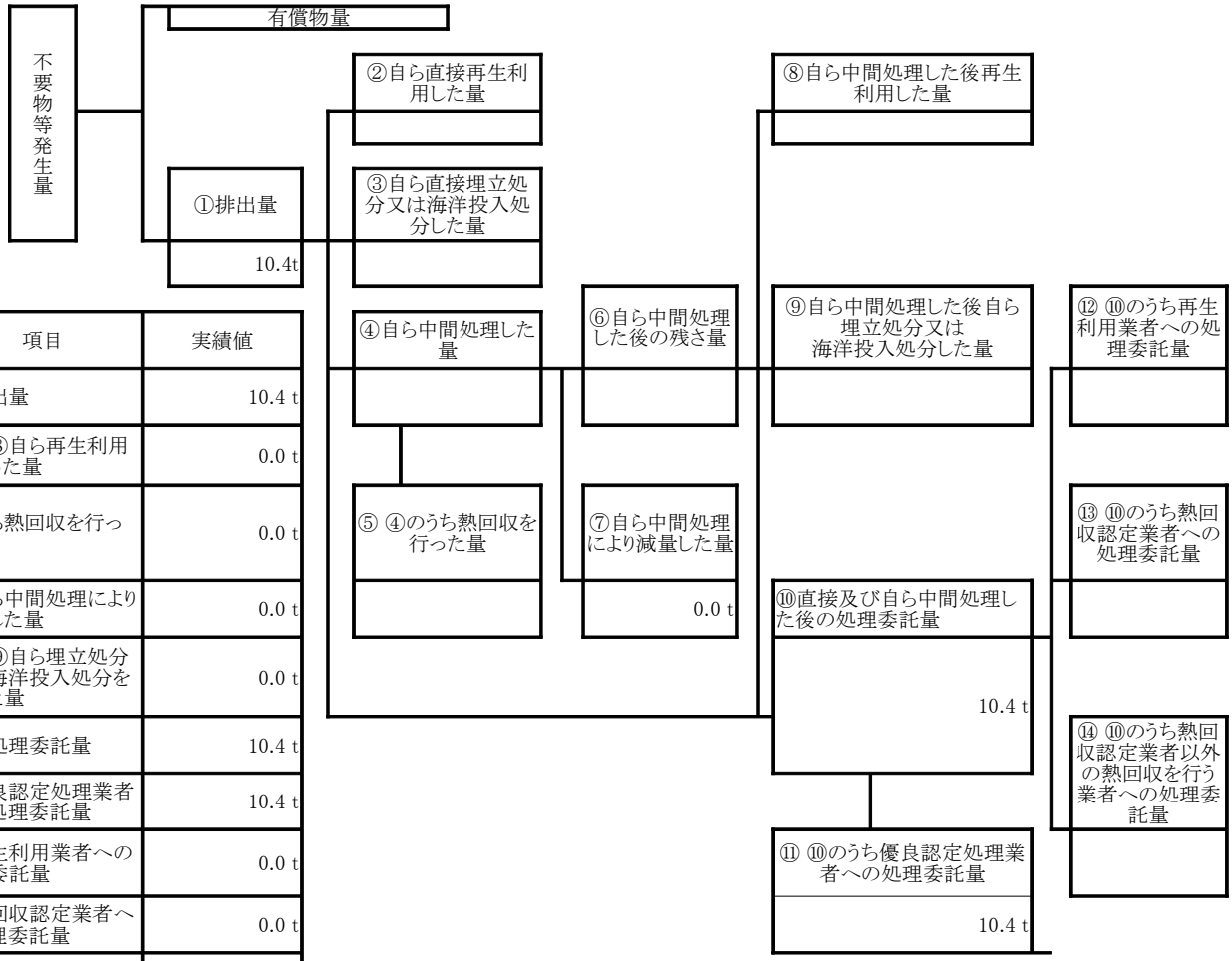

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 14.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 14.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 14.6 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.3



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**廃石膏ボード**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



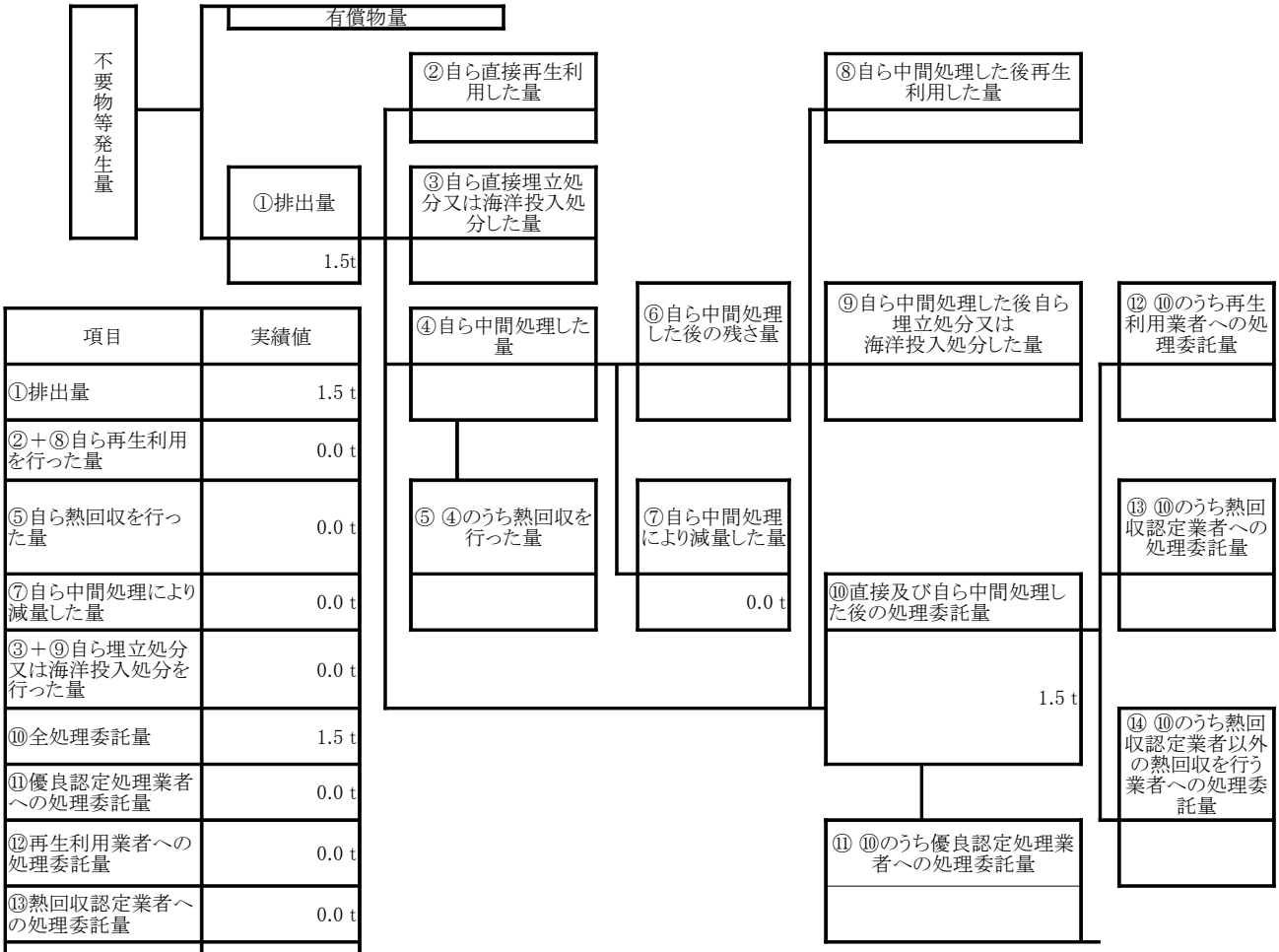

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 10.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 10.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 10.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.4



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**その他がれき類**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



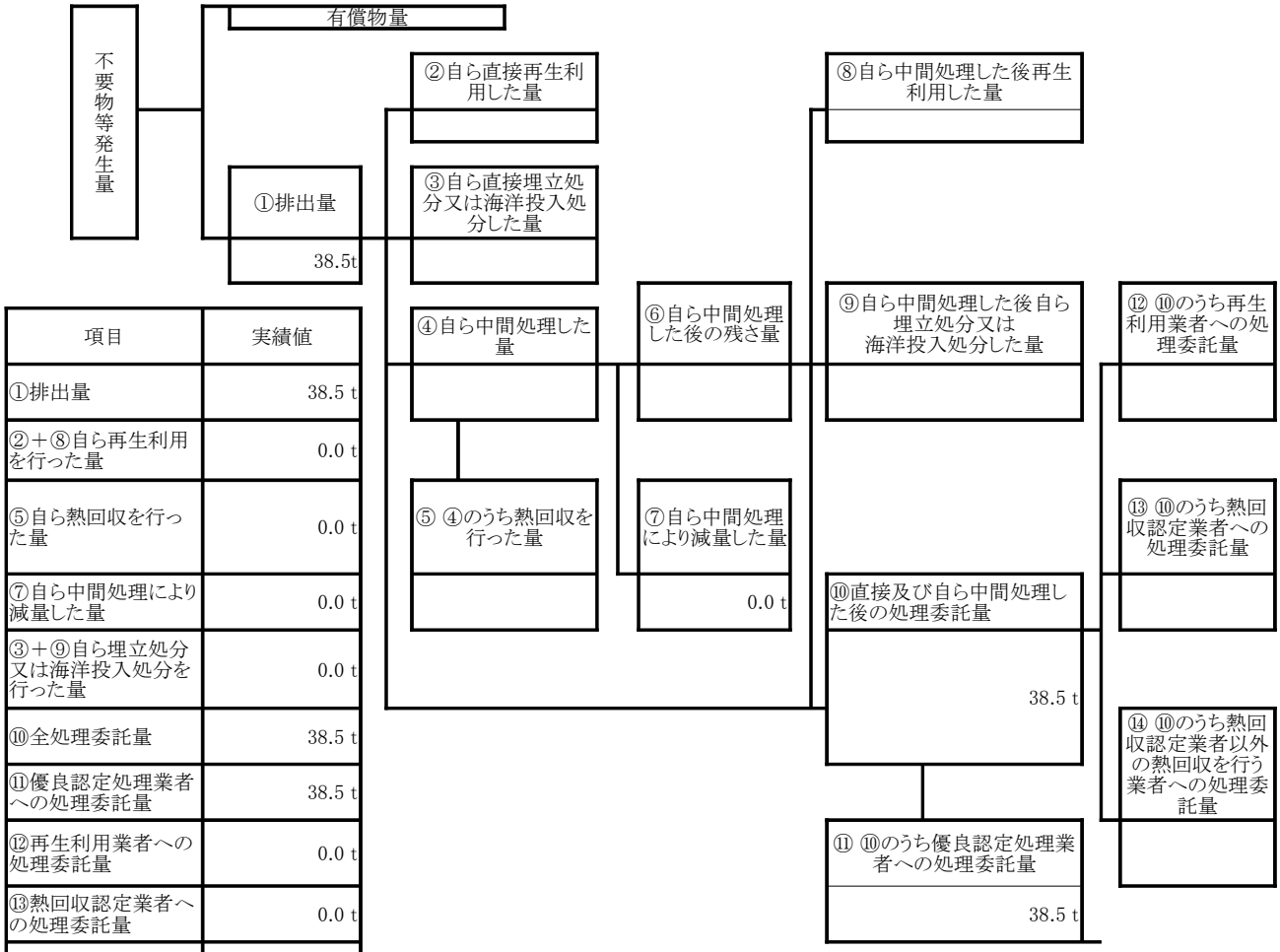

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.5

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**建設混合廃棄物（管理**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



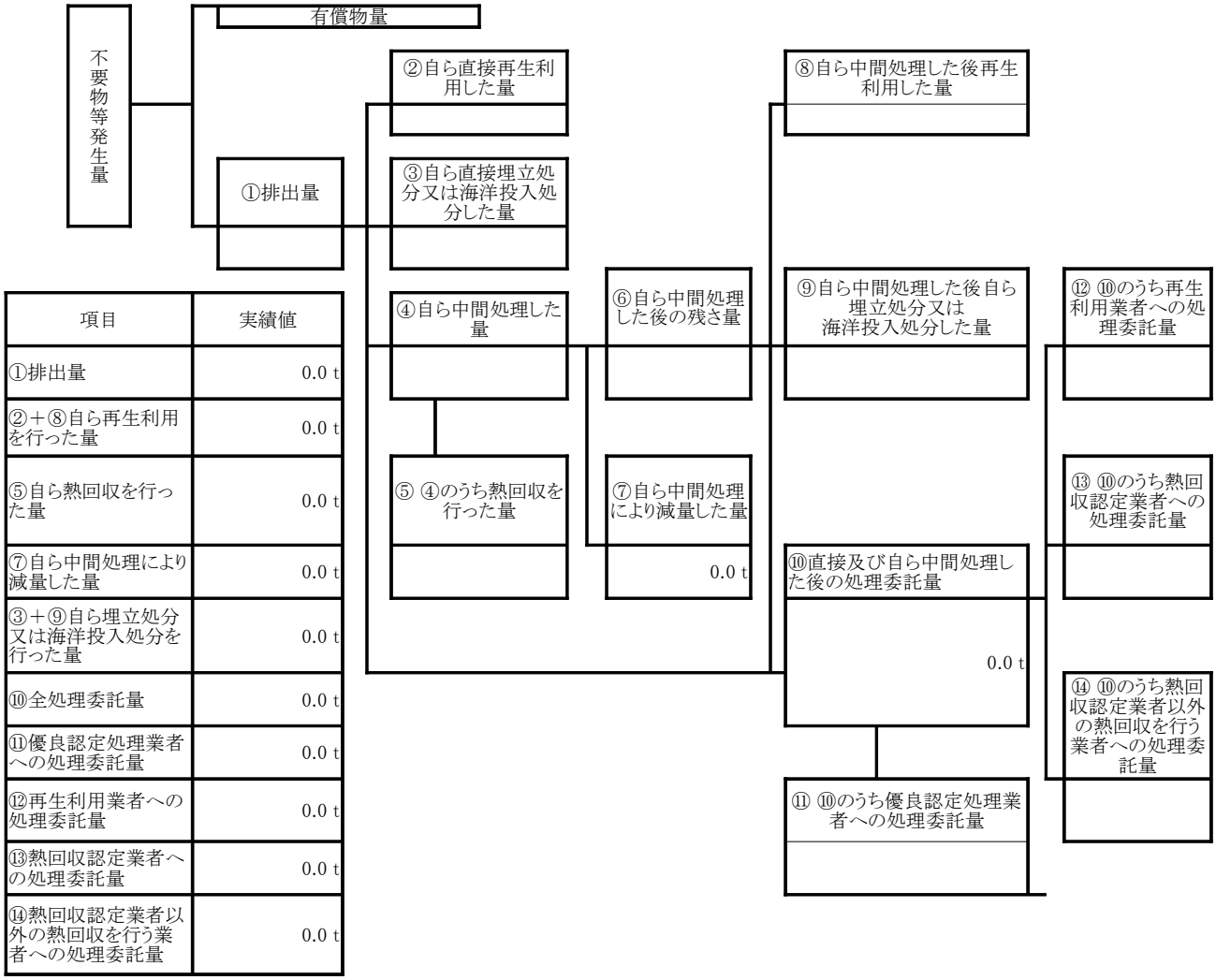

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 38.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 38.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 38.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.6



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



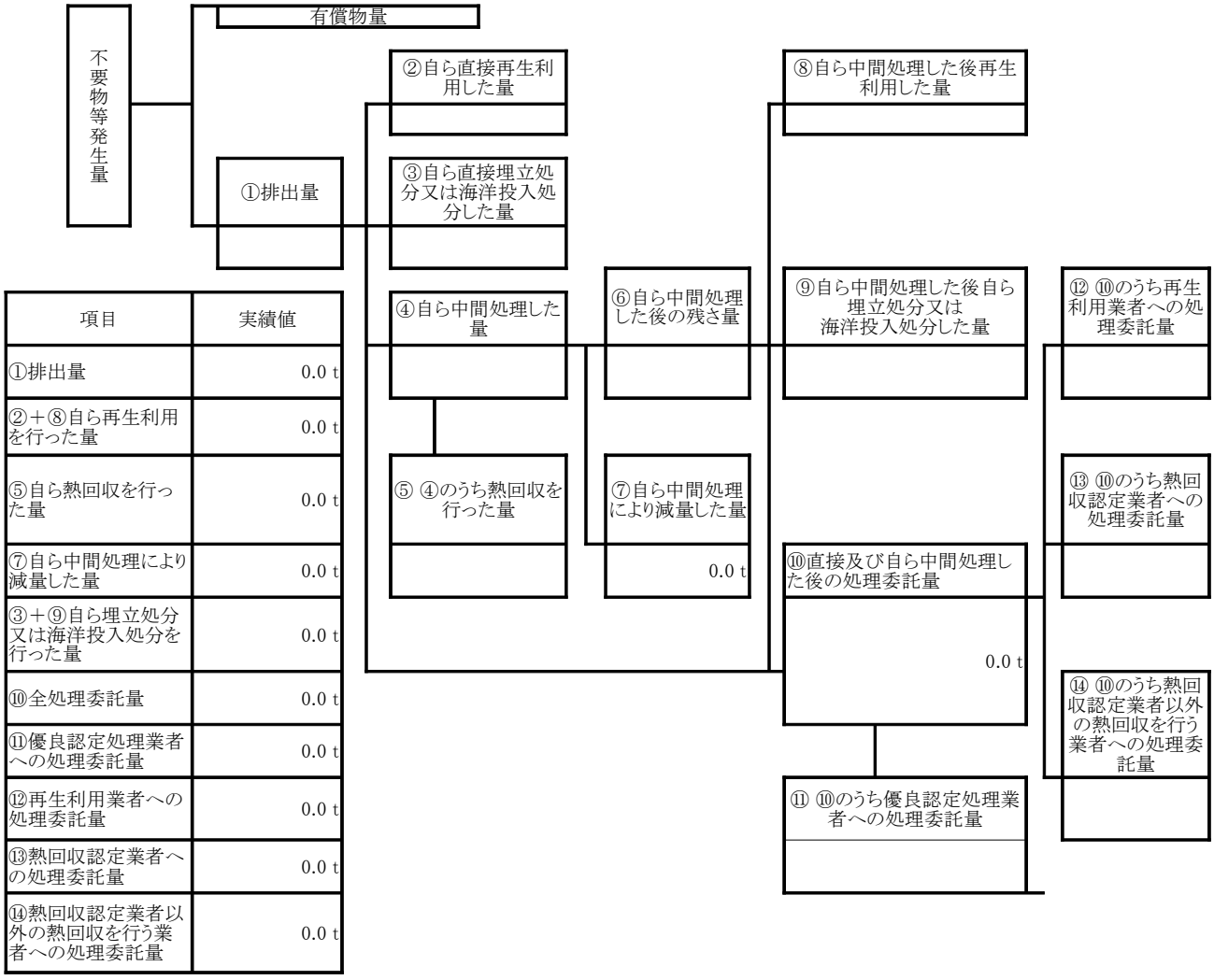

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.7

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



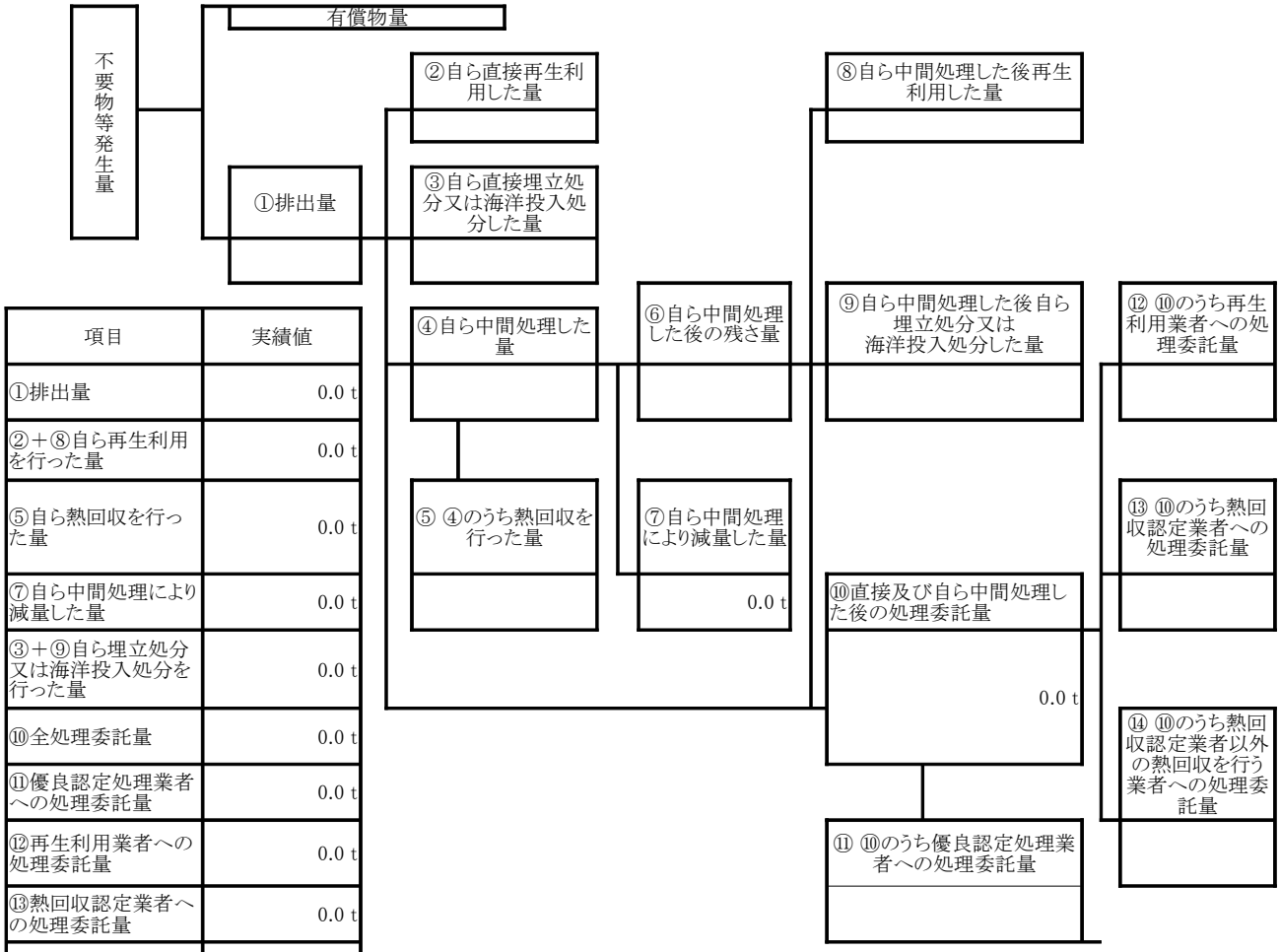

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.8

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



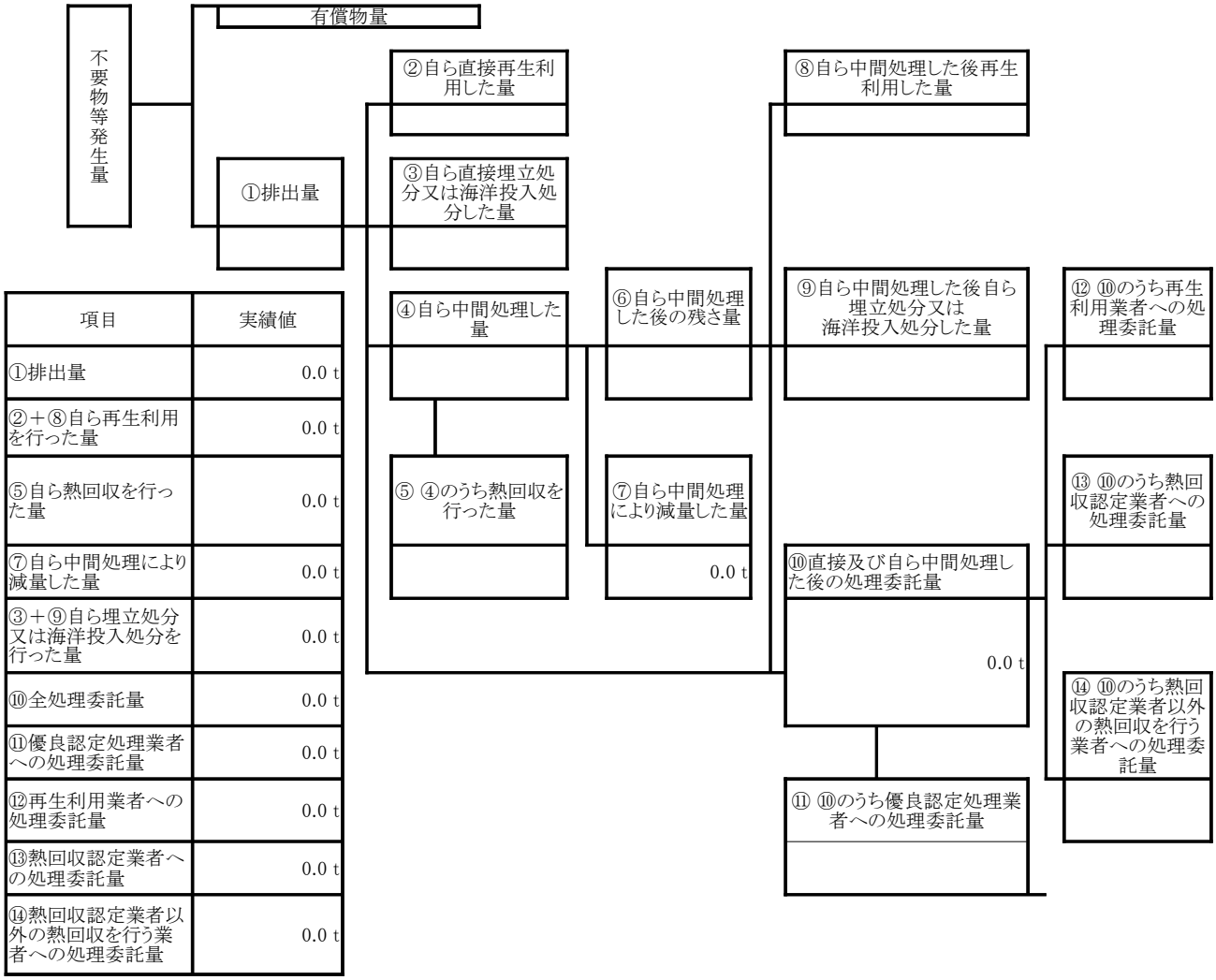

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.9



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



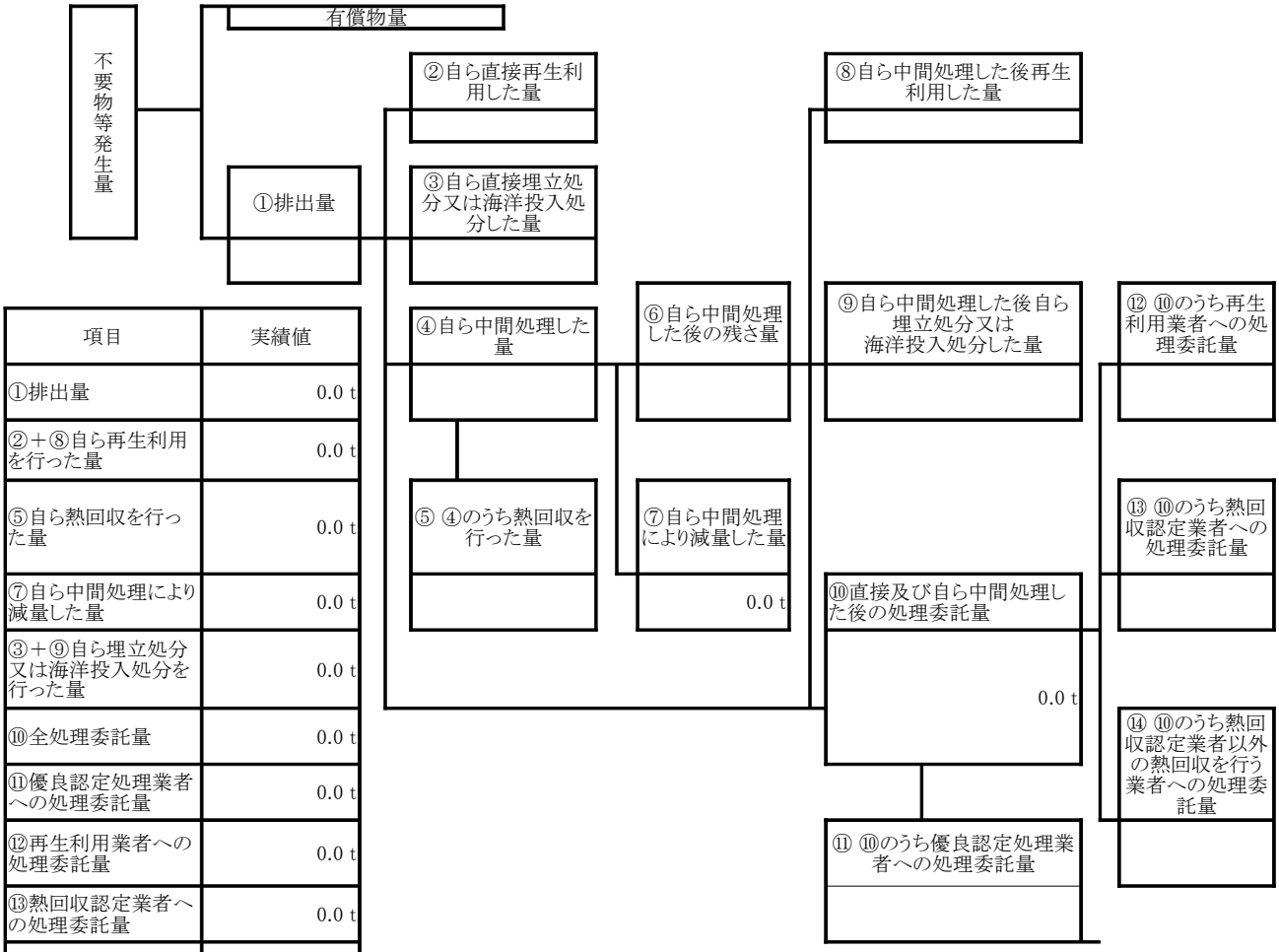

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.10



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



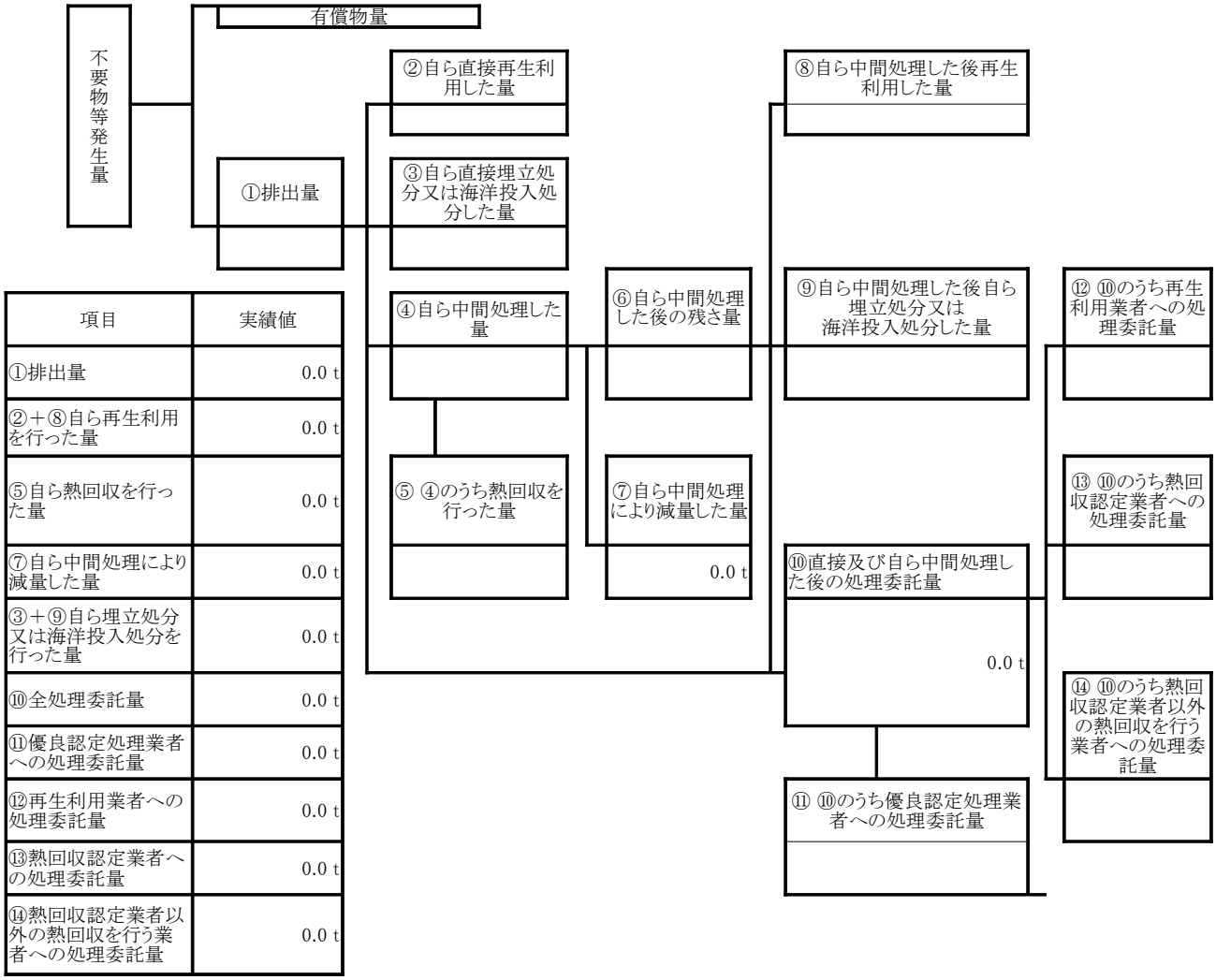

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.11



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



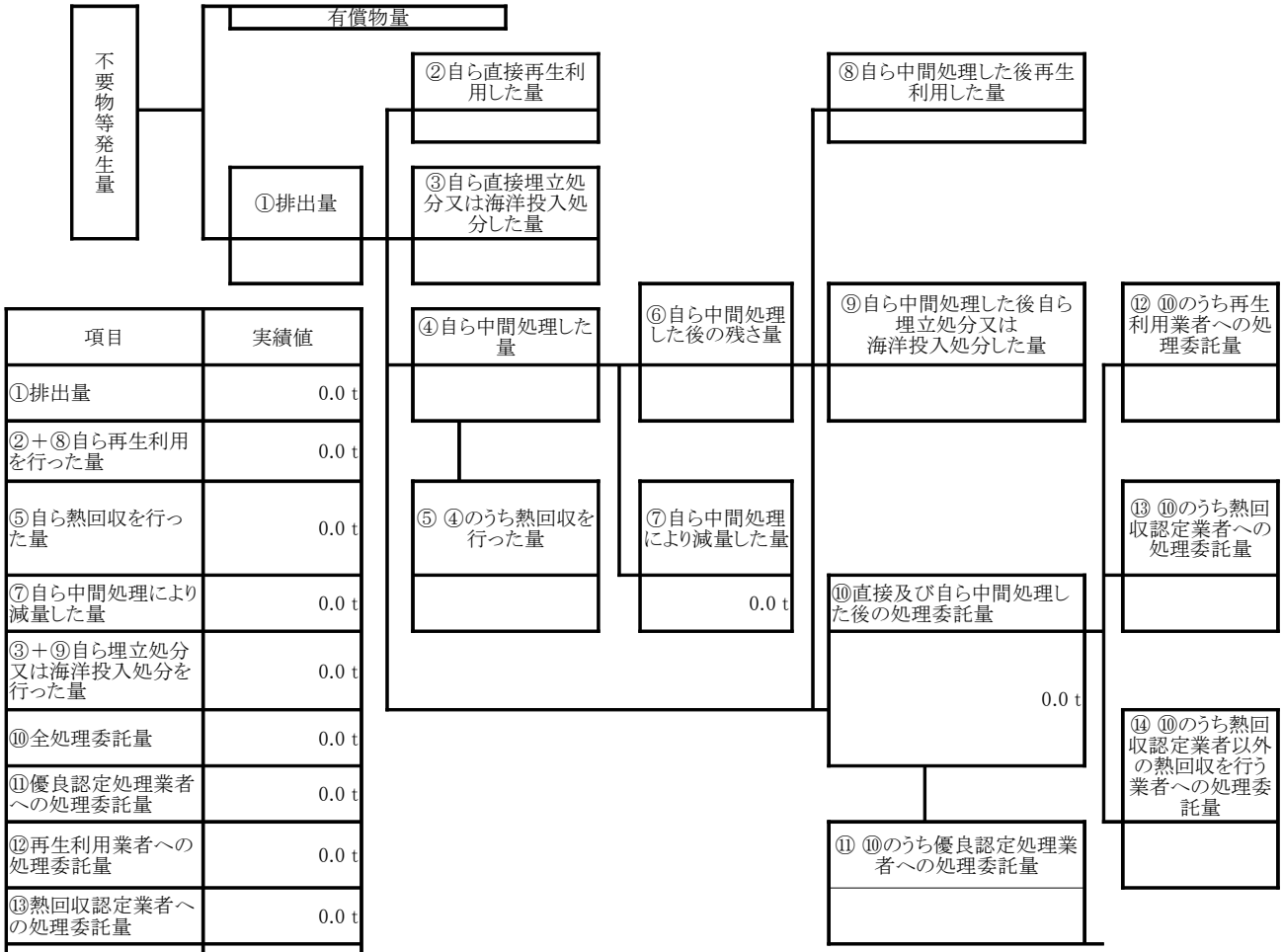

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.12

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



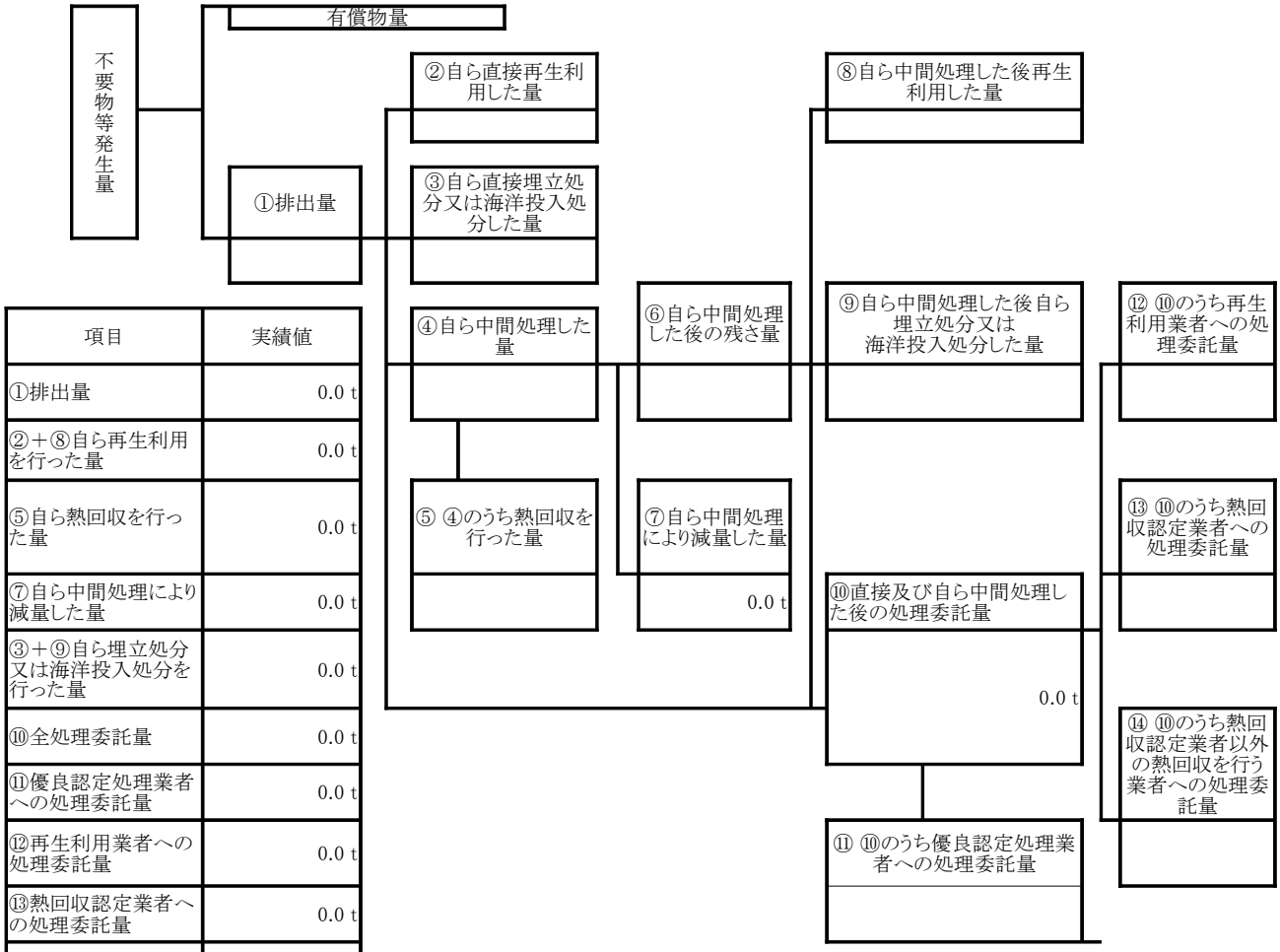

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.13

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



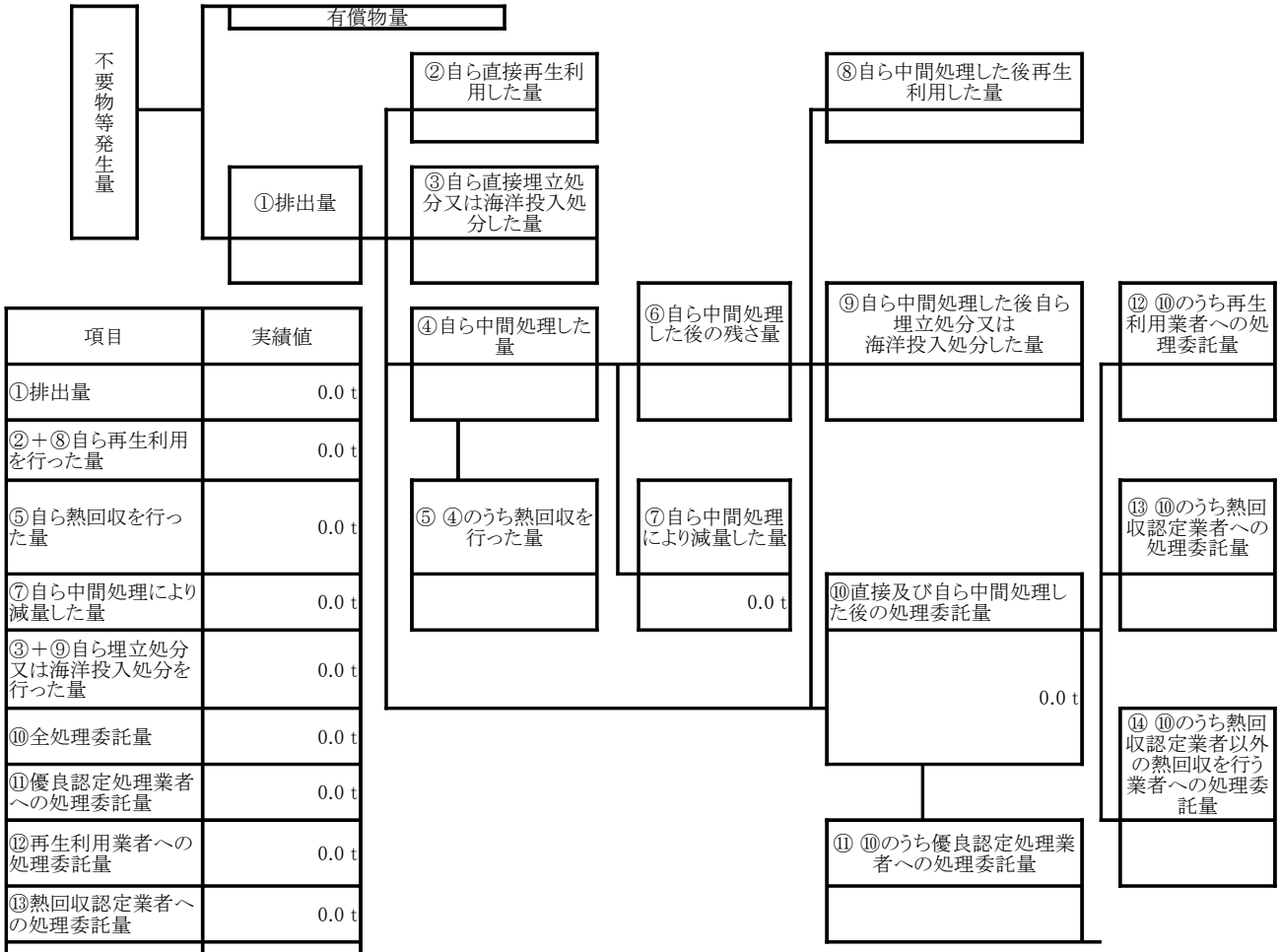

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.14

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



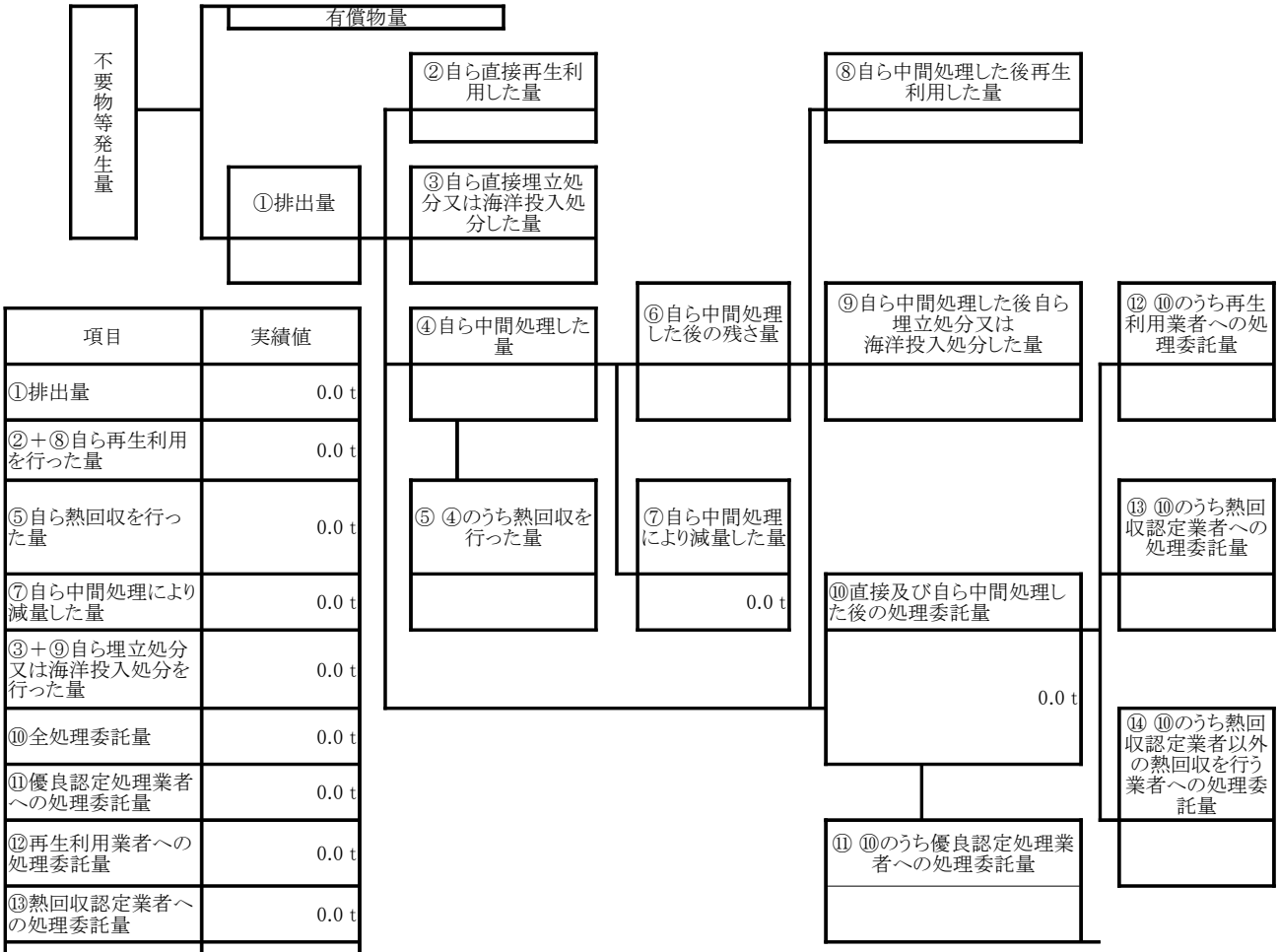

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.15

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



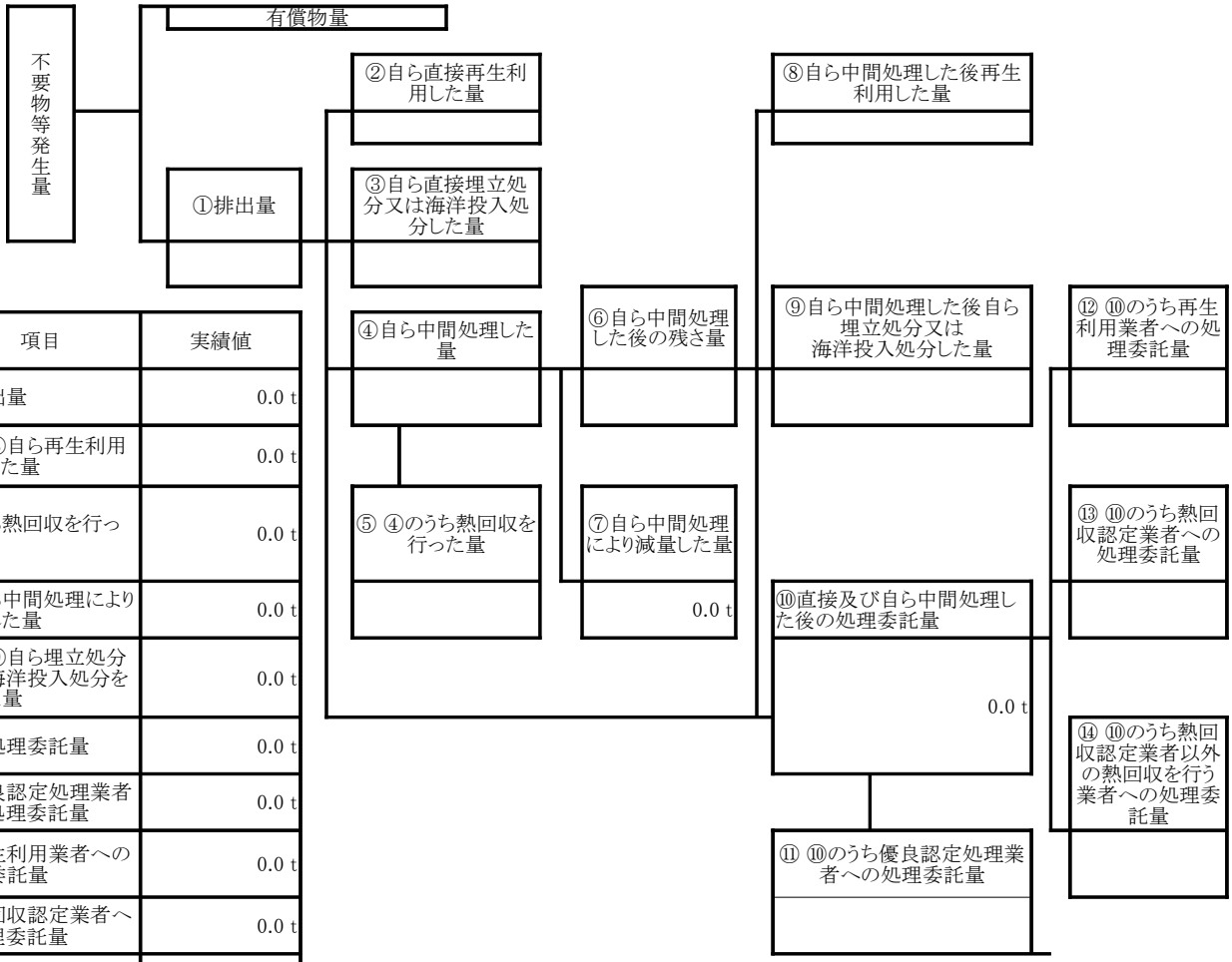

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.16

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



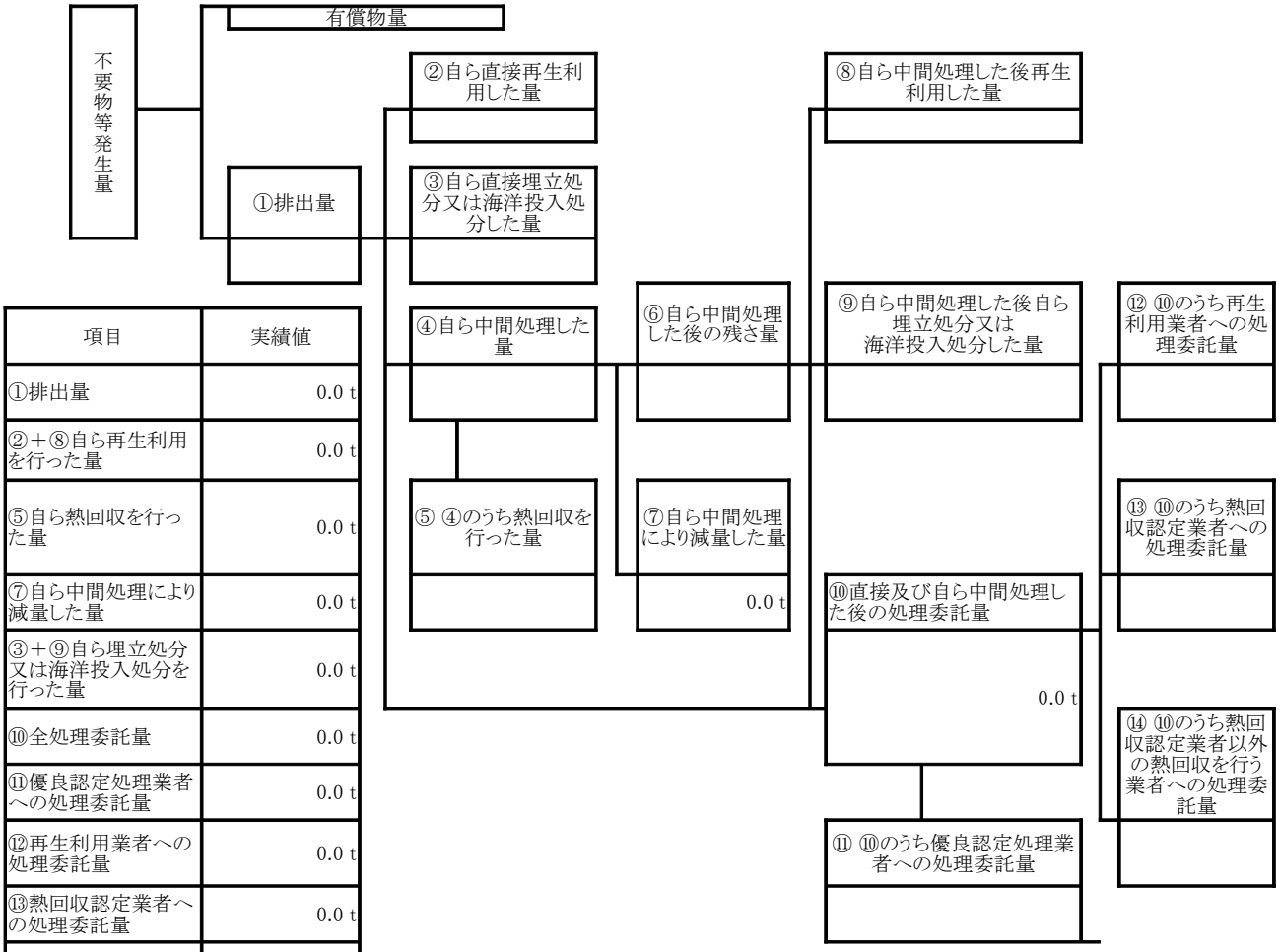

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.17

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



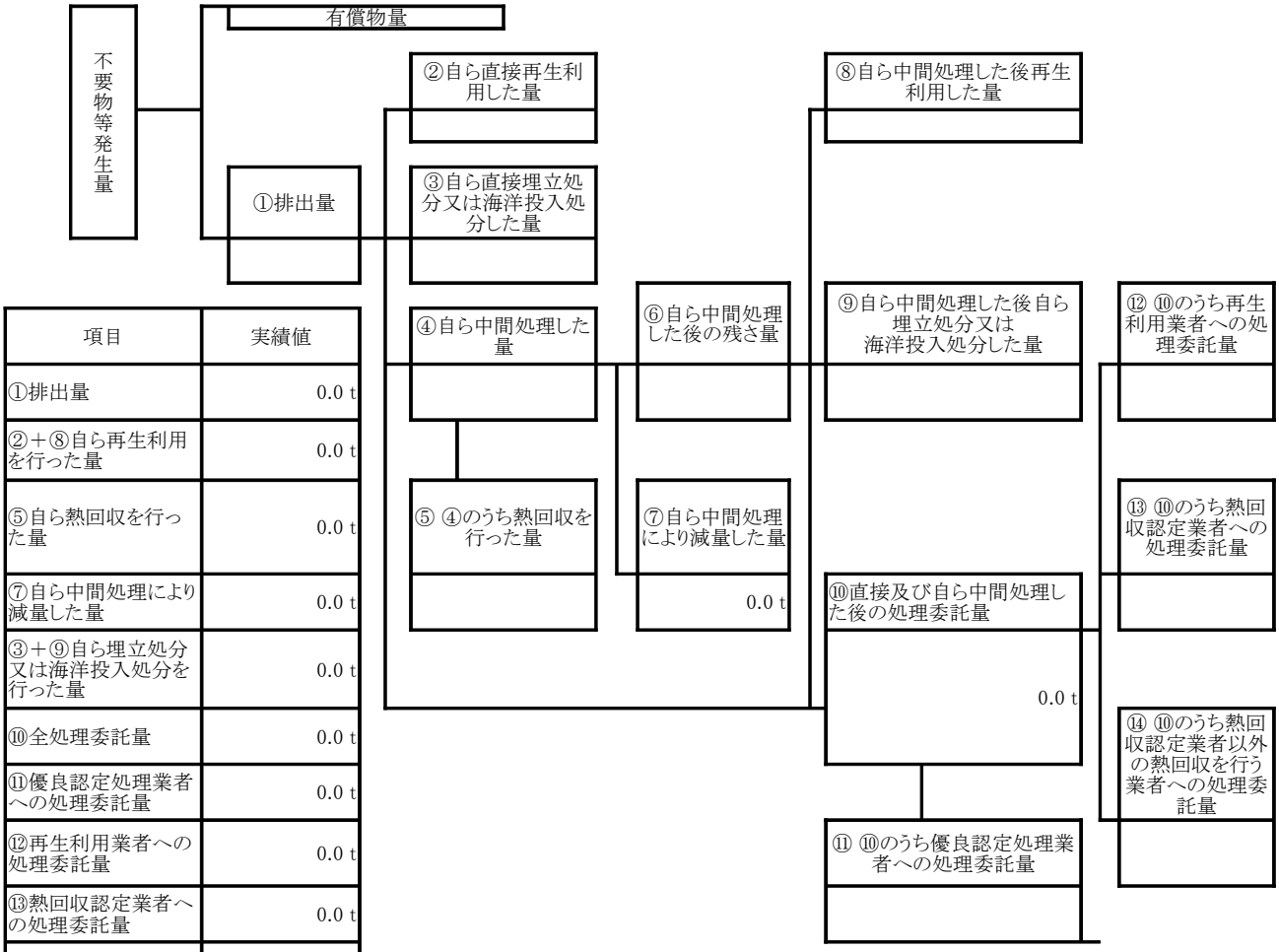

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.18

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



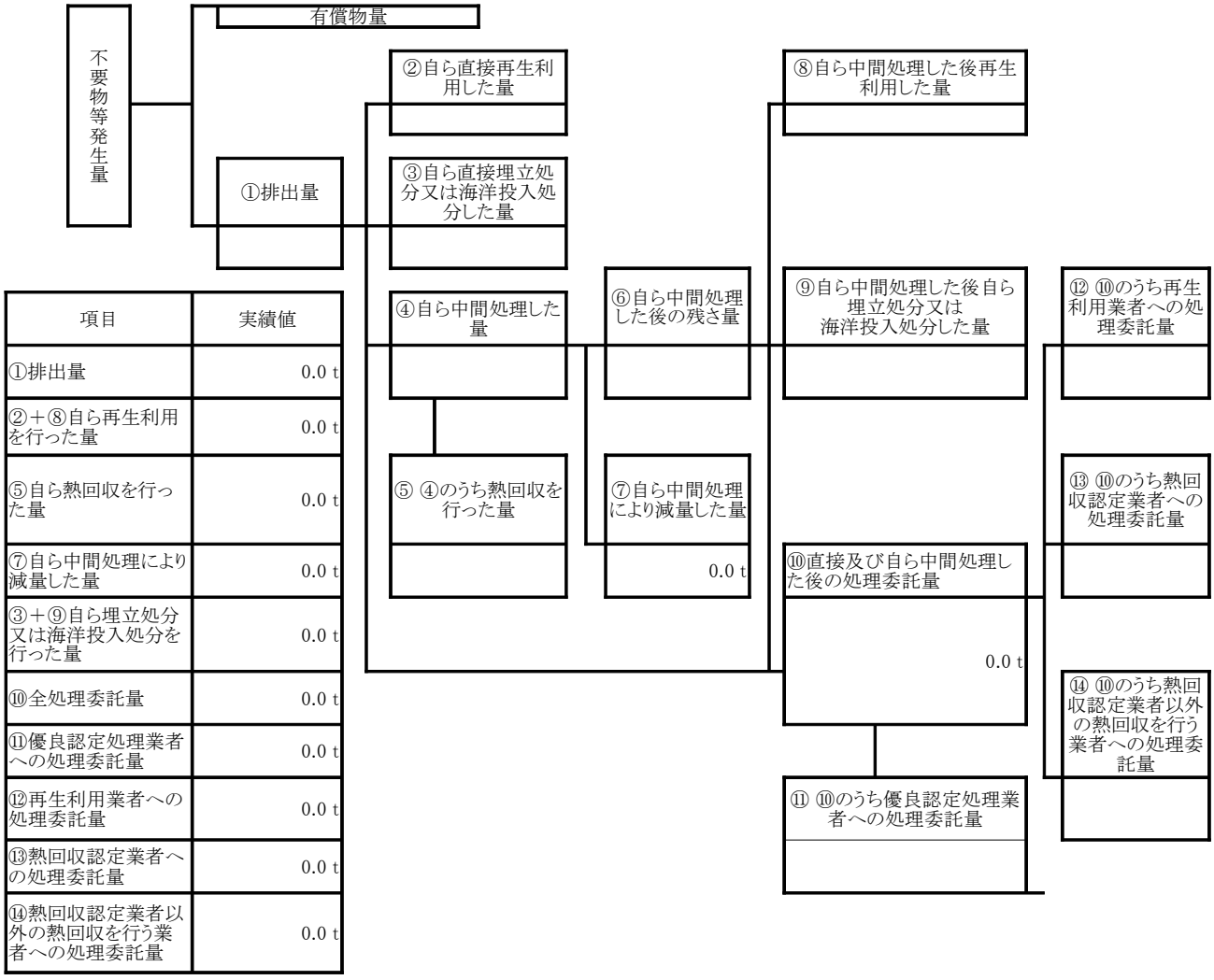

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.19

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



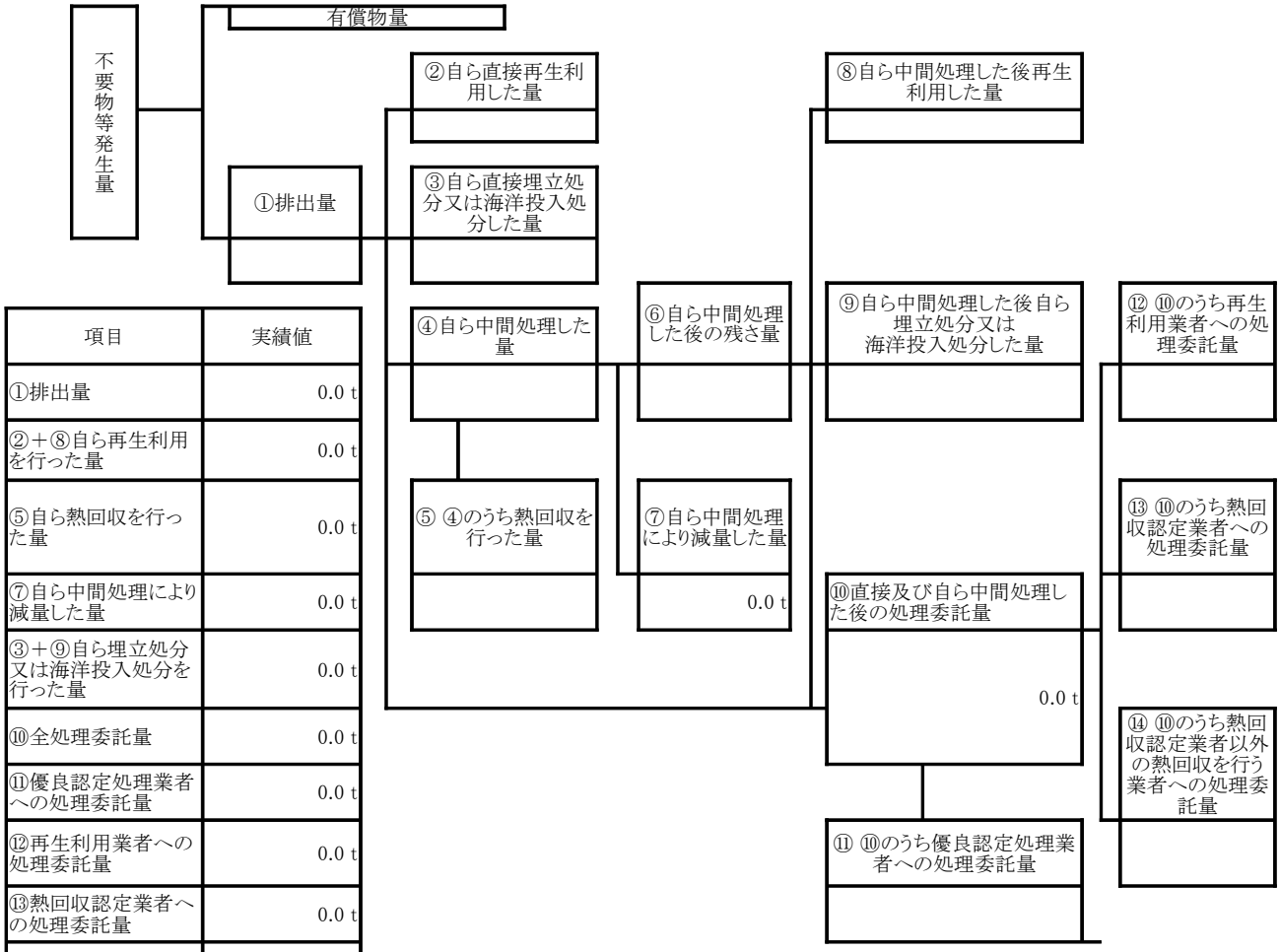

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.20

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

備考
1　翌年度の6月30日までに提出すること。
2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和６年　６月　２８日

千葉県知事　　殿

提出者
住　所　千葉県山武郡芝山町大里974
氏　名　株式会社　石井興業
代表取締役　石井典子
電話番号　0479-78-0026

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社　石井興業 |
| 事業場の所在地 | 千葉県山武郡芝山町大里974 |
| 計画期間 | 令和６年４月１日～令和７年３月３１日 |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

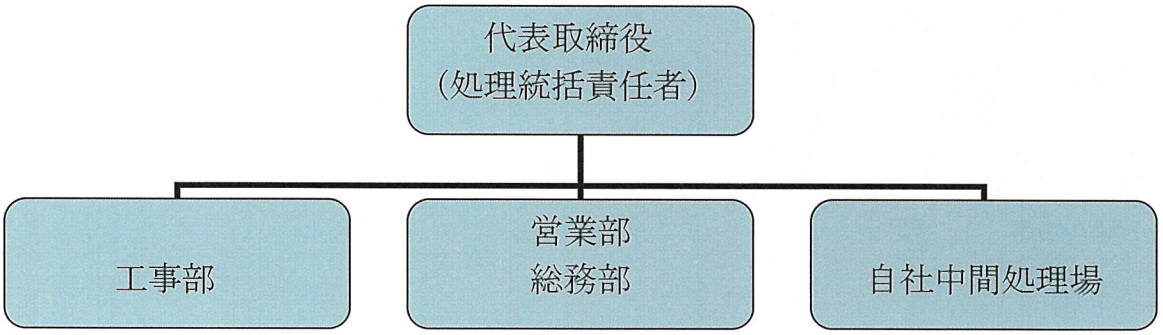
| | |
|---|---|
| ①事業の種類 | 大分類：建設業　　中分類：職別工事業 |
| ②事業の規模 | 前年度元請け完成工事高：５００，０００，０００円 |
| ③従業員数 | ４３名 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | ・がれき類<br>・ｶﾞﾗｽくず、ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず<br>・廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類<br>・木くず・水銀使用製品<br>・繊維くず・紙くず<br>・混合廃棄物<br>・石綿含有材 ⇒ ・再資源化<br>・中間処理<br>・埋め立て処分 |

山武地域振興事務所 -6.7.-2 収受

（日本工業規格　Ａ列４番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 現状 | 【前年度（　令和５年度）実績】　別紙の通り | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物種類 | | | | | | | | |
| | 排出量(t) | | | | | | | | |
| | （これまでに実施した取組）<br>・現場毎に混合廃棄物の排出目標を定め、分別の徹底を行う。<br>・毎月一回の環境パトロールの実施。<br>・策定したEMSを運用し、計画した環境目標を達成に向けたPDCA活動の継続実施。 | | | | | | | | |
| 計画 | 【目標】　別紙の通り | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物種類 | | | | | | | | |
| | 排出量(t) | | | | | | | | |
| | （今後実施する予定の取組）<br>・上記取り組みを継続実施 | | | | | | | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①　現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>・特定建設資材廃棄物及び石綿含有廃棄物の確実な分別の徹底<br>・その他廃棄物の分別の実施 |
| ④　計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>・上記取り組みのPDCA活動の実施 |

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（　令和５年度）実績】　別紙の通り</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った<br>産業廃棄物の量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>・自社中間処理場にて破砕処理、再資源化を行う。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②　計画</td><td colspan="3">【目標】別紙の通り</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う<br>産業廃棄物の量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>・上記取り組みを継続実施する</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った<br>産業廃棄物の量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した<br>産業廃棄物の量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う<br>産業廃棄物の量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する<br>産業廃棄物の量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行った<br>産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行う<br>産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（令和５年度）実績】　別紙の通り</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への<br>処理委託量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>再生利用業者への<br>処理委託量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への<br>処理委託量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処理委託量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>・リサイクル率が高く、優良評価の認定を受けた委託業者の選定<br>・電子マニフェスト、電子委託契約書の選定による業務効率化</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="9"></td><td rowspan="9">② 画</td><td colspan="3">【目標】別紙の通り</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>全 処 理 委 託 量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への<br>処 理 委 託 量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>再生利用業者への<br>処 理 委 託 量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への<br>処 理 委 託 量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処 理 委 託 量</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>・上記取り組みを継続実施する</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

| 産業廃棄物の種類<br>(単位:t) | 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 現状 | 計画 | 現状 | 計画 | 現状 | 計画 | 現状 | 計画 |
| がれき類 | 5278.76 | 10000 | 2680.6 | 5000 | | | | |
| ガラス陶磁器くず | 820.24 | 200 | | | | | | |
| 木くず | 367.02 | 300 | 335.15 | 270 | | | | |
| 廃プラスチック類 | 48.32 | 45 | | | | | | |
| 繊維くず | 13.62 | 2 | | | | | | |
| 紙くず | 0.2 | 1 | | | | | | |
| 混合廃棄物 | 307.13 | 200 | | | | | | |
| 水銀使用製品廃棄物 | 0.095 | 0.05 | | | | | | |
| 石綿含有廃棄物 | 13.84 | 130 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 計 | 6849.225 | 10878.05 | 3015.75 | 5270 | | | | |

| 産業廃棄物の種類<br>(単位:t) | 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 全処理委託量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | | 再生利用業者への処理委託量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| | 現状 | 計画 | 現状 | 計画 | 現状 | 計画 | 現状 | 計画 | 現状 | 計画 |
| がれき類 | 2598.16 | 5000 | | 500 | 2598.16 | 5000 | | | | |
| ガラス陶磁器くず | 820.24 | 200 | 820.24 | 200 | | | | | | |
| 木くず | 31.87 | 30 | 31.87 | 30 | | | | | | |
| 廃プラスチック類 | 48.32 | 45 | 48.32 | 45 | | | | | | |
| 繊維くず | 13.62 | 2 | 13.62 | 2 | | | | | | |
| 紙くず | 0.2 | 1 | 0.2 | 1 | | | | | | |
| 混合廃棄物 | 307.13 | 200 | 307.13 | 200 | | | | | | |
| 水銀使用製品廃棄物 | 0.095 | 0.05 | 0.095 | 0.05 | | | | | | |
| 石綿含有廃棄物 | 13.84 | 130 | 13.84 | 130 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| 計 | 3833.475 | 5608.05 | 1235.315 | 608.05 | 2598.16 | 5000 | | | | |

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月28日

千葉県知事　熊谷俊人　　殿

提出者
住　所　千葉県山武郡芝山町大里974番地
氏　名　株式会社　石井興業
　　代表取締役　石井　典子
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　0479-78-0026

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社石井興業 |
| 事業場の所在地 | 千葉県山武郡芝山町大里974番地 |
| 事業の種類 | 大分類:建設業　　中分類:職別工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日～令和6年3月31日 |

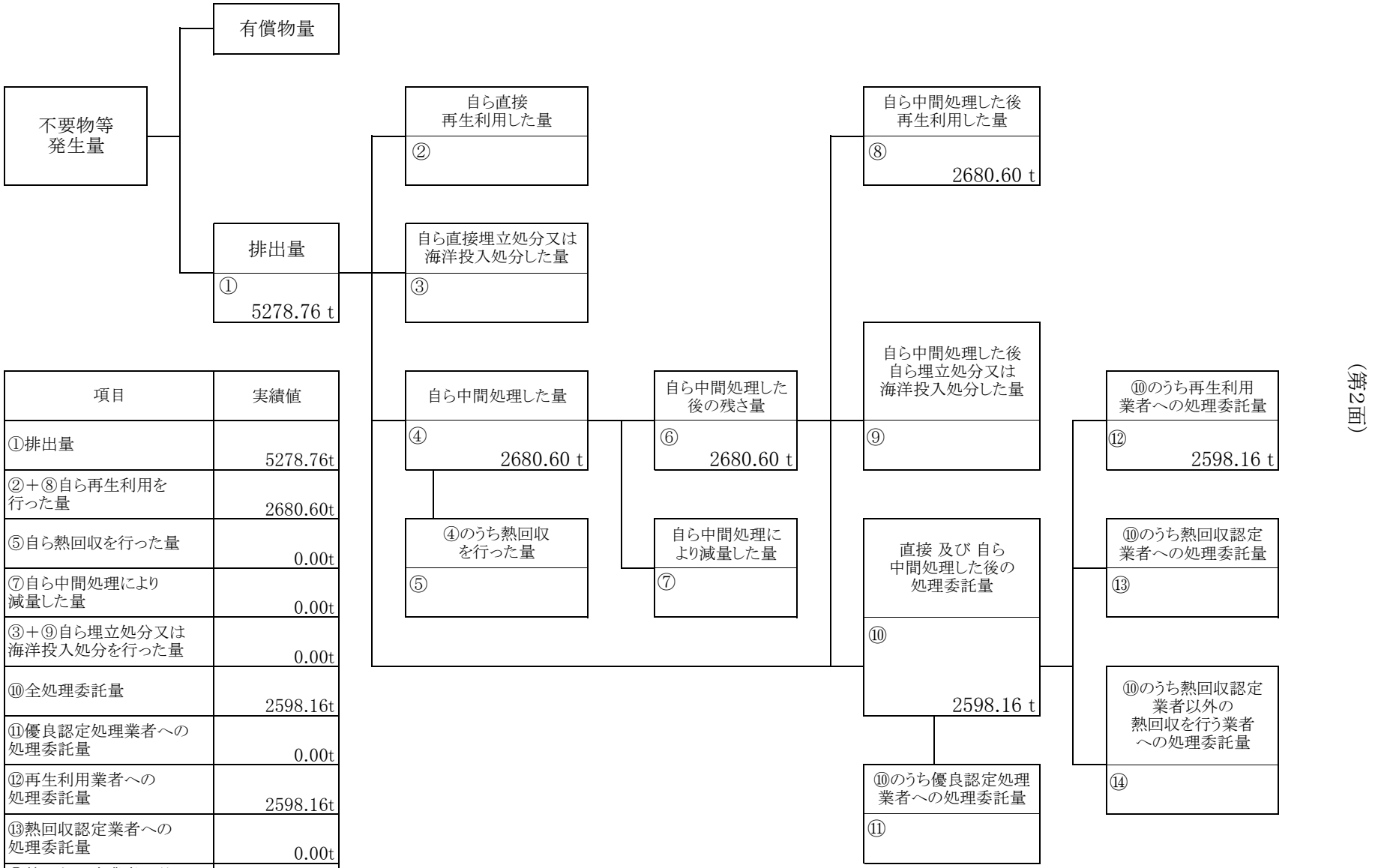
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 10877.05 | 全処理委託量 | 5607.05 |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 5270.0 t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 607.05 |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 5030.00 |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格　A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **がれき類** ）

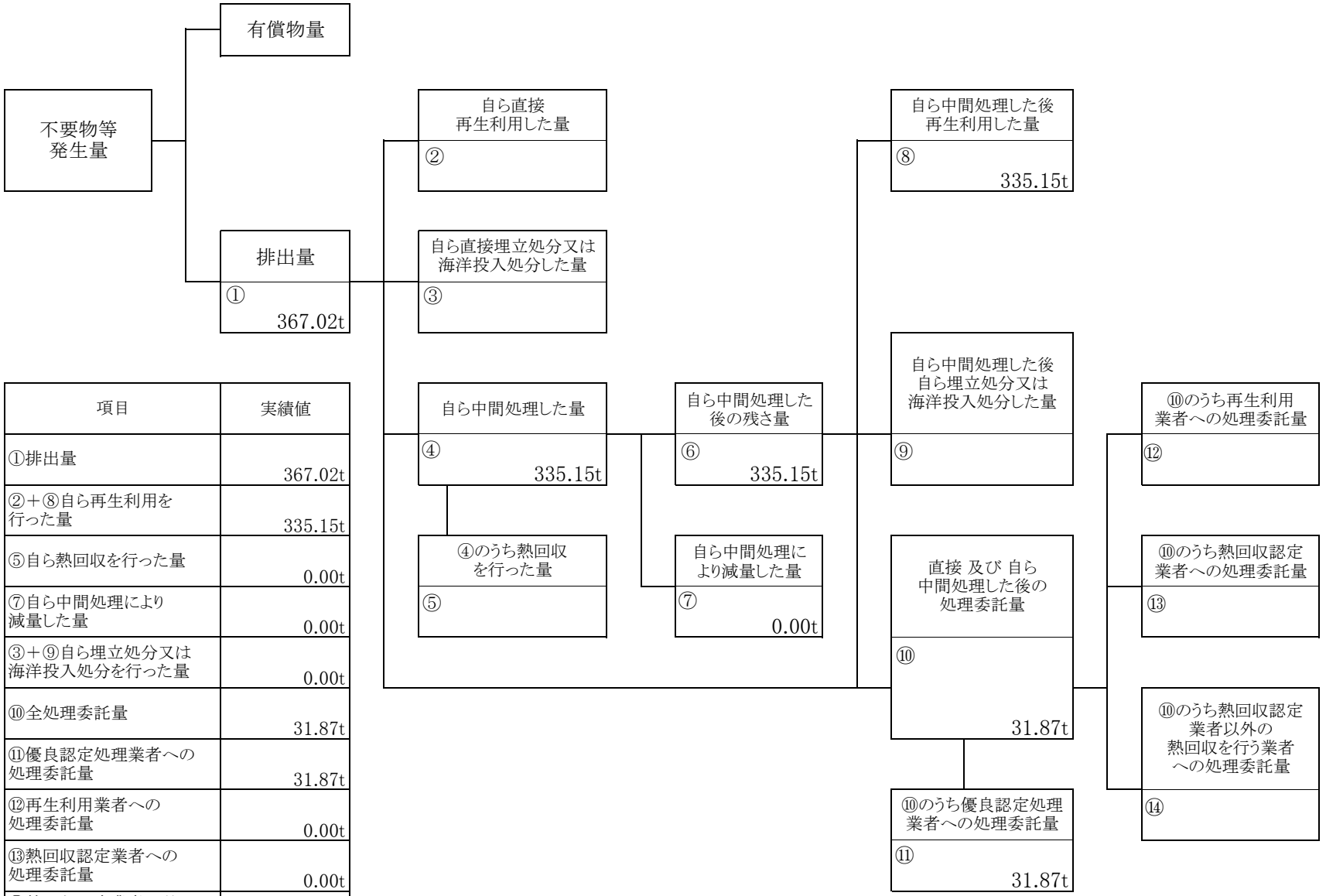



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 5278.76t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 2680.60t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00t |
| ⑩全処理委託量 | 2598.16t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2598.16t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　木くず　）

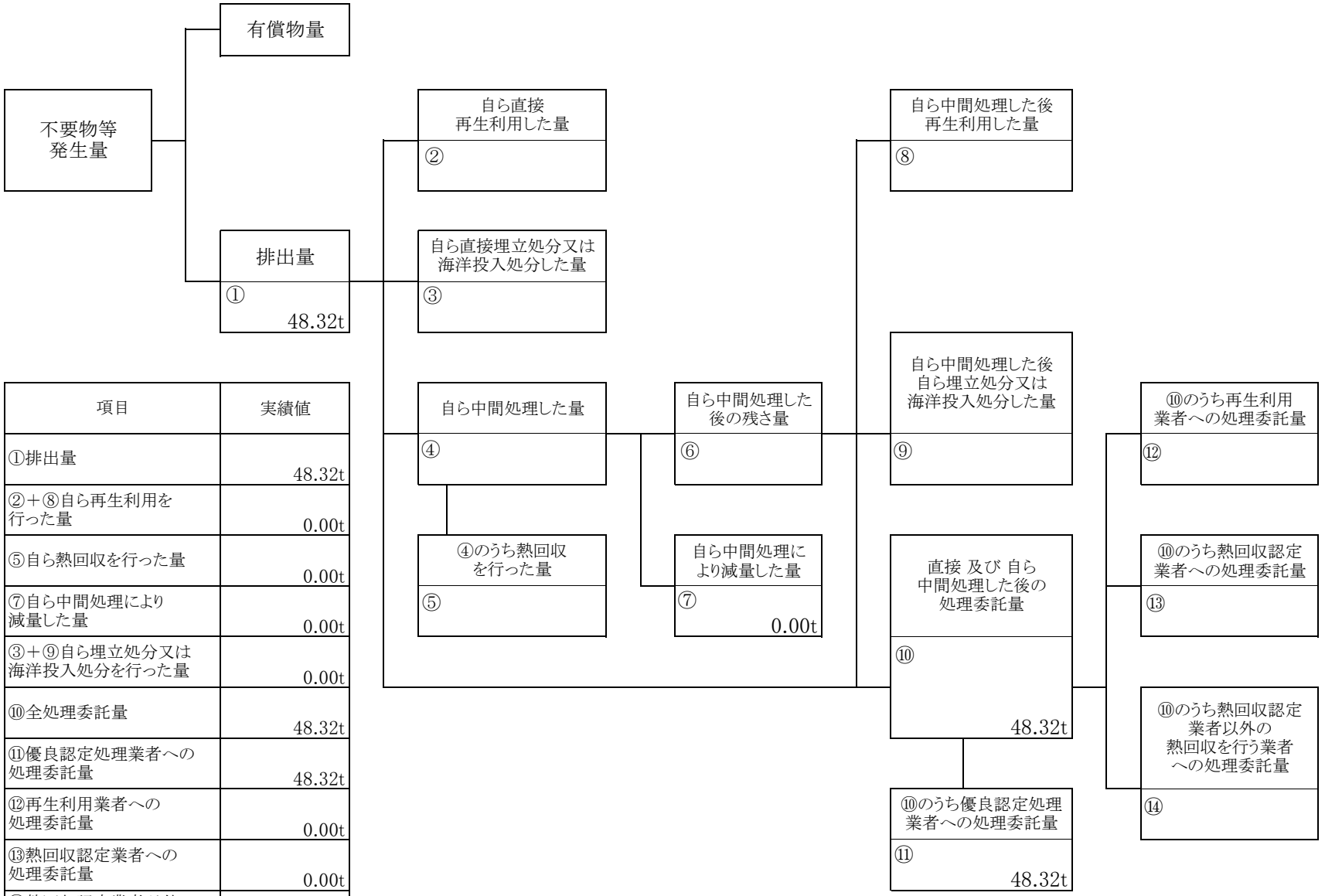



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 367.02t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 335.15t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00t |
| ⑩全処理委託量 | 31.87t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 31.87t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　**廃プラスチック類**　）

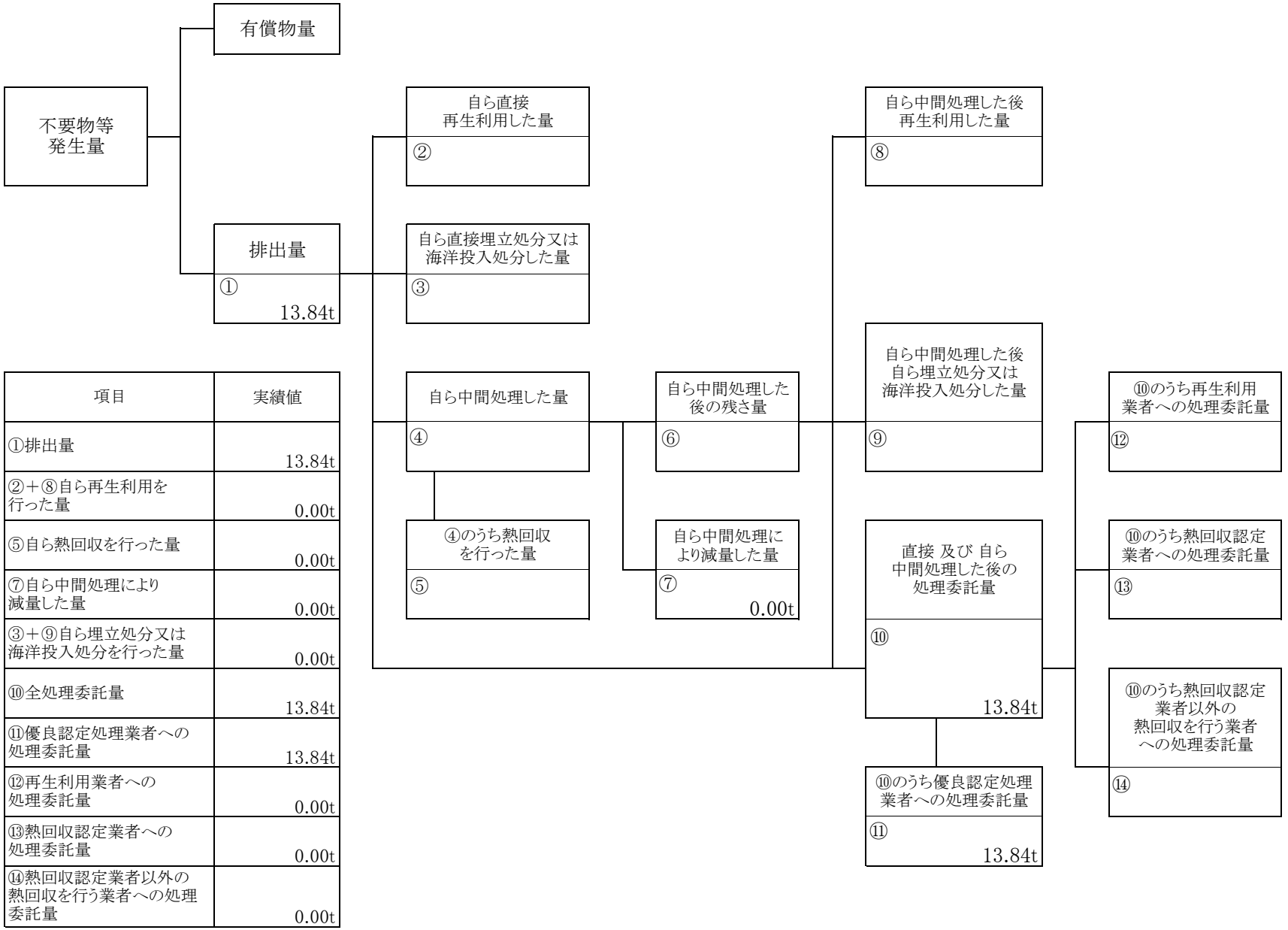



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 48.32t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00t |
| ⑩全処理委託量 | 48.32t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 48.32t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　**がれき類（石綿含有）**　）

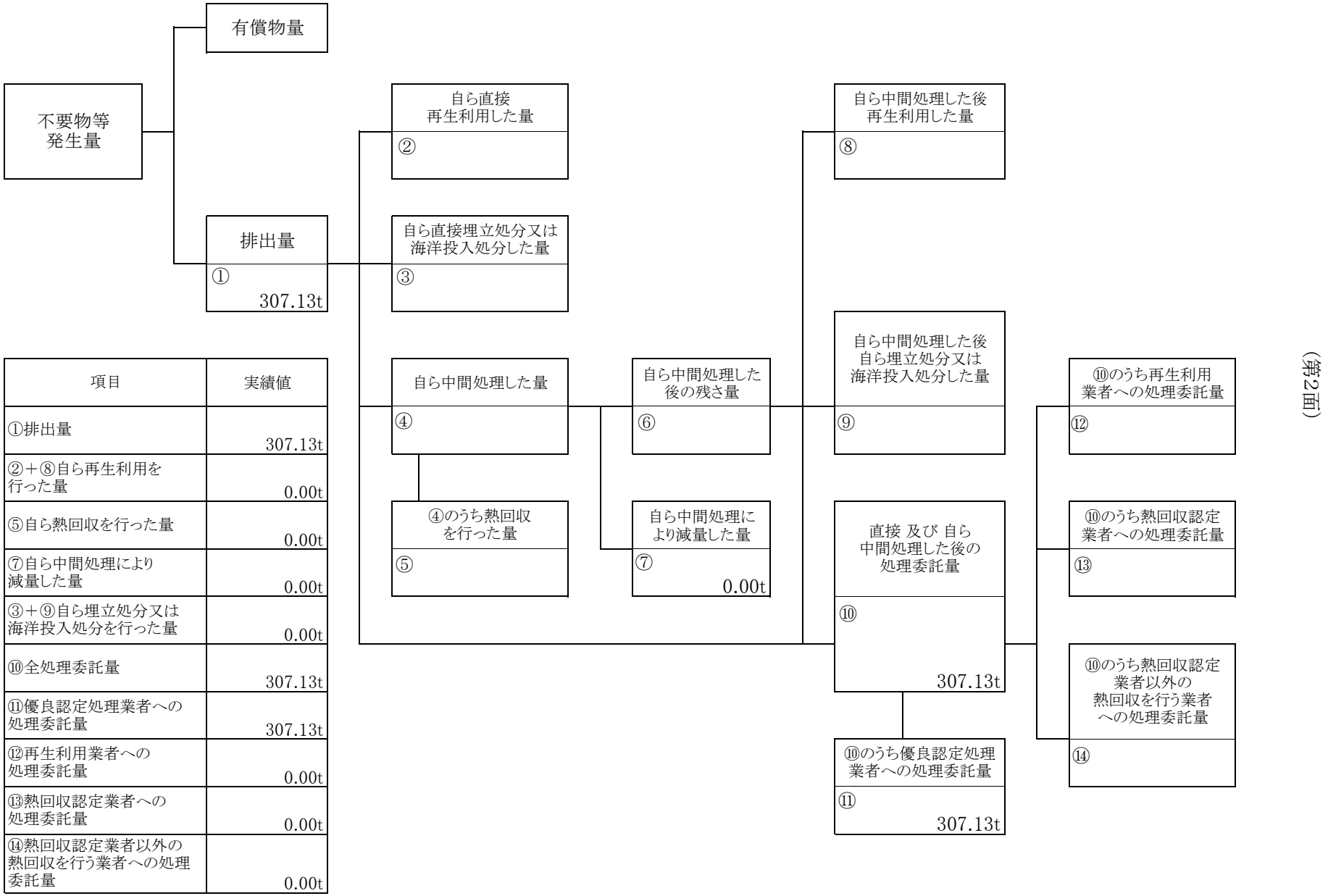



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 13.84t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00t |
| ⑩全処理委託量 | 13.84t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 13.84t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **建設混合廃棄物** ）

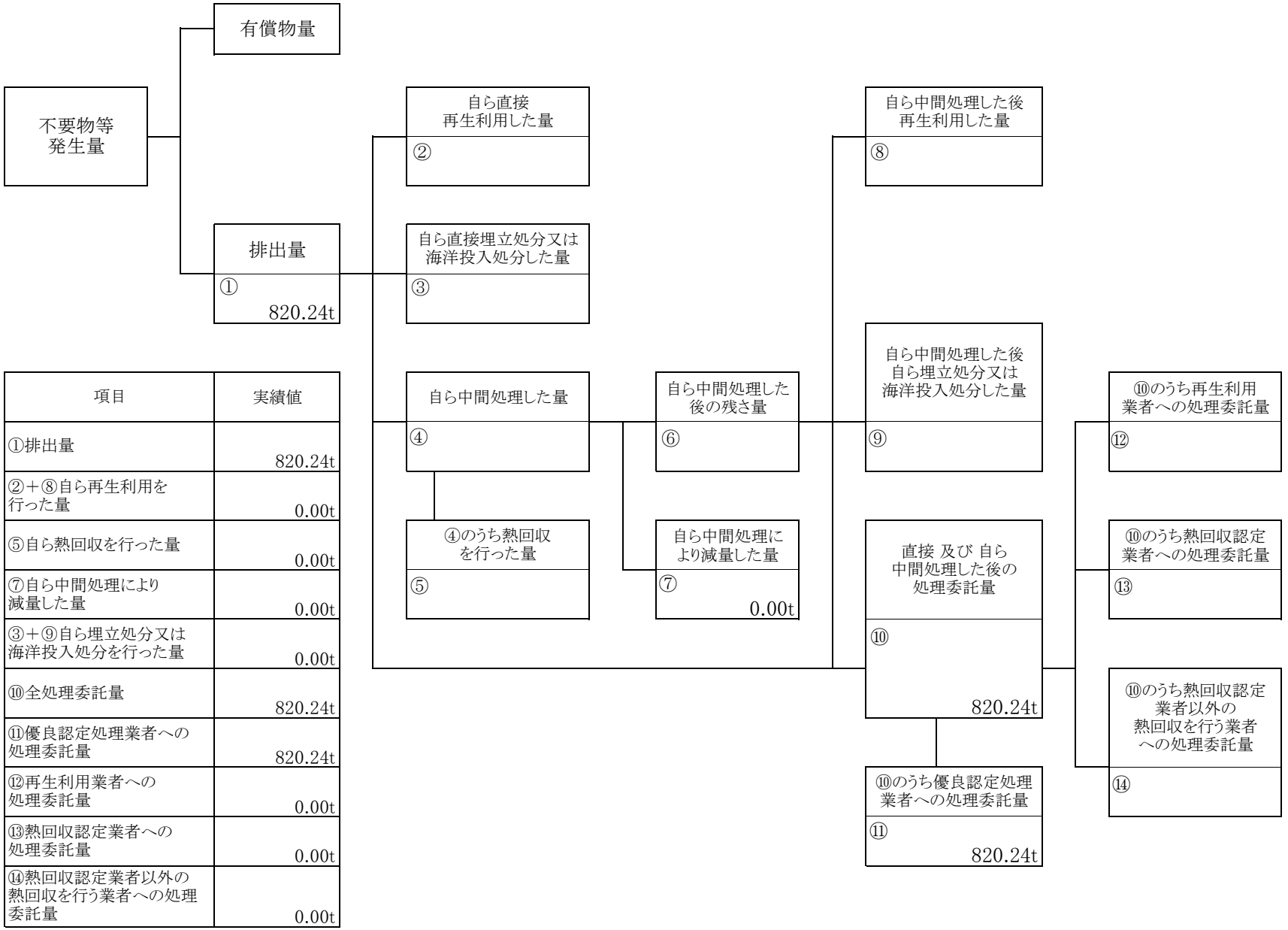



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 307.13t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00t |
| ⑩全処理委託量 | 307.13t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 307.13t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　**ガラス・コンクリート・陶磁器くず**　）

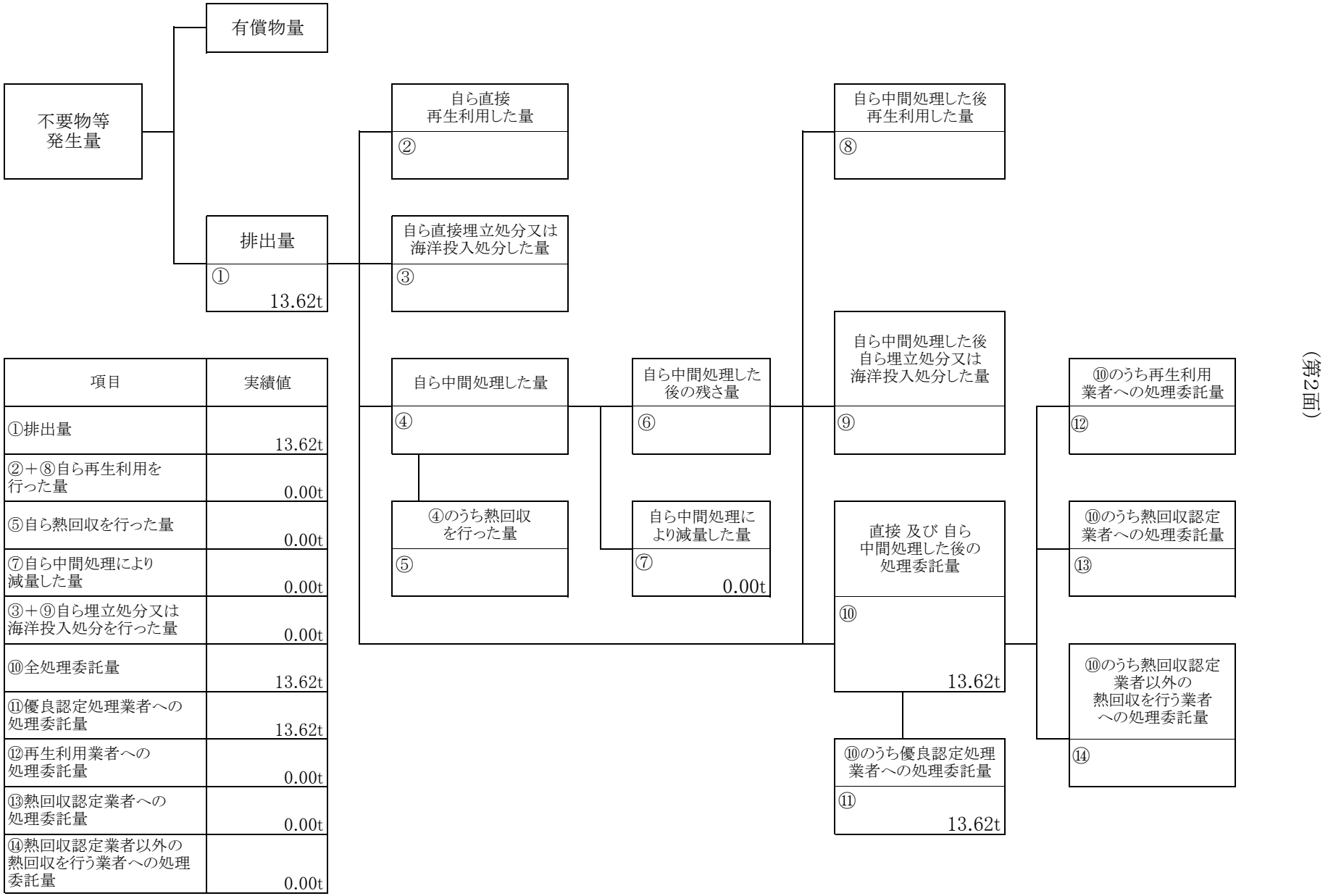



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 820.24t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00t |
| ⑩全処理委託量 | 820.24t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 820.24t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　**繊維くず**　）

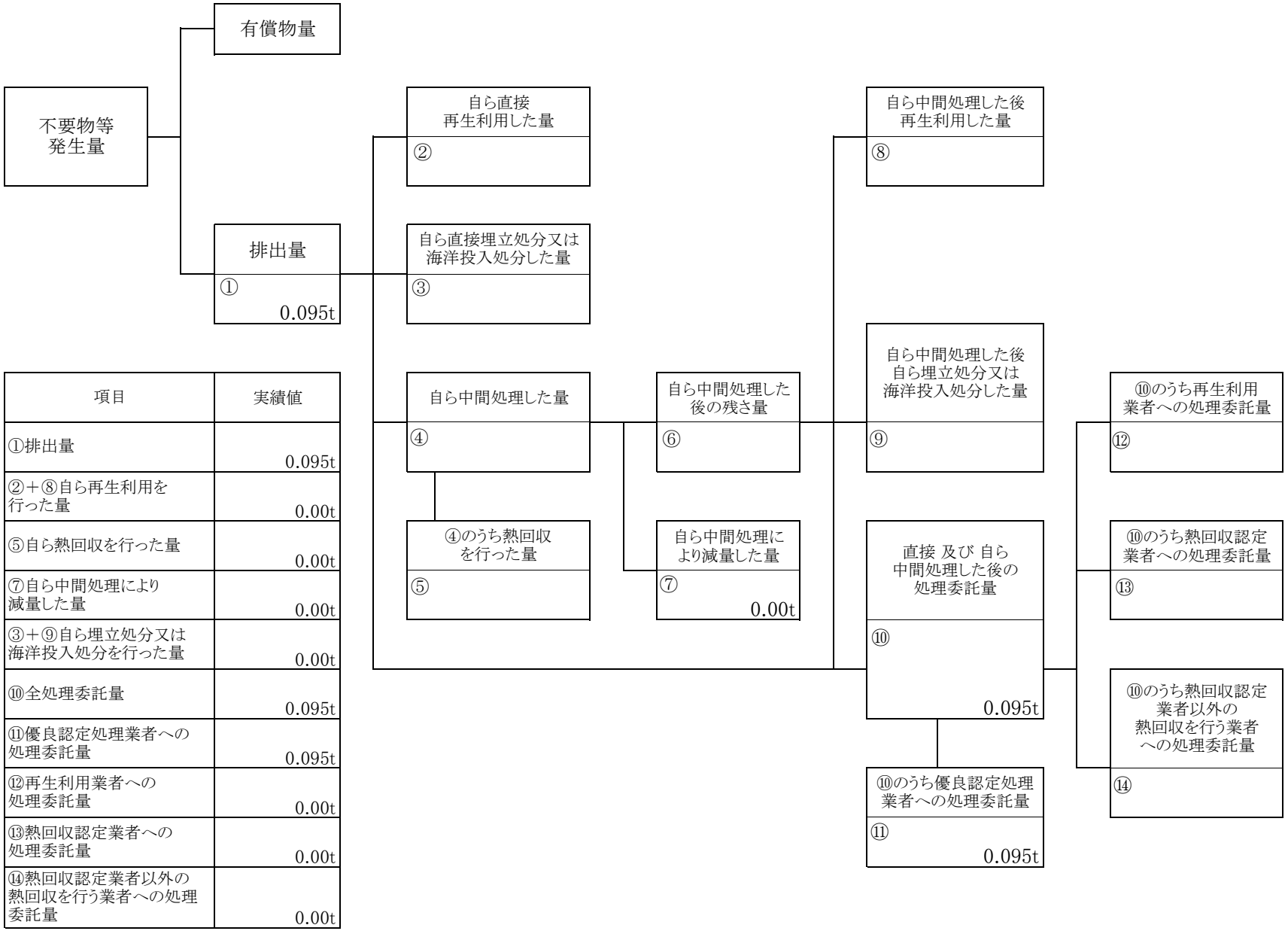



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 13.62t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00t |
| ⑩全処理委託量 | 13.62t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 13.62t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　**水銀使用製品廃棄物**　）

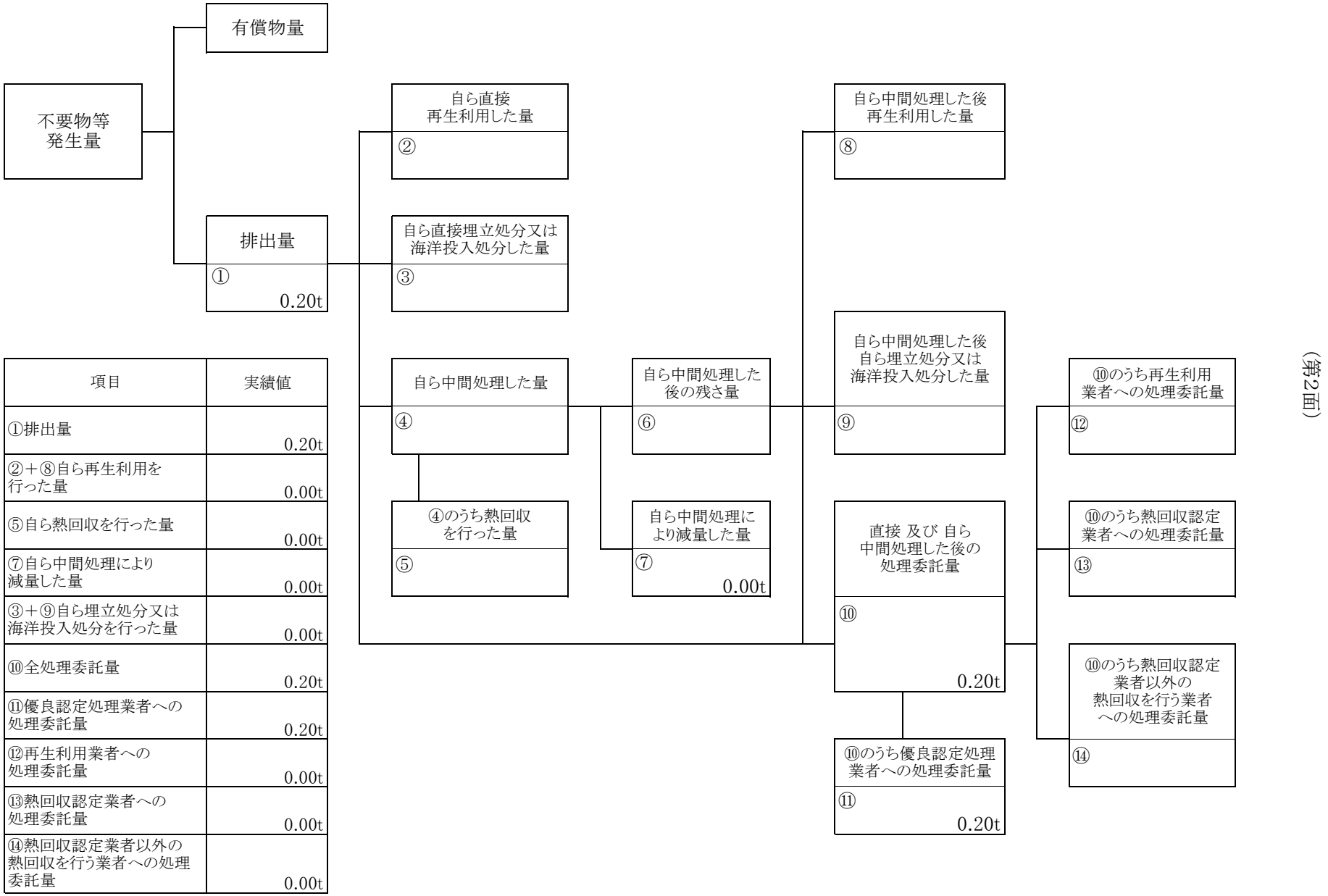



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.095t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00t |
| ⑩全処理委託量 | 0.095t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.095t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **紙くず** ）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.20t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00t |
| ⑩全処理委託量 | 0.20t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.20t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和　6年　6月　25日

千葉県知事　熊谷　俊人　殿




提出者
住　所　千葉県香取市北2丁目6番3
氏　名　石井工業株式会社
代表取締役　石井　良典

電話番号　0478-55-1512

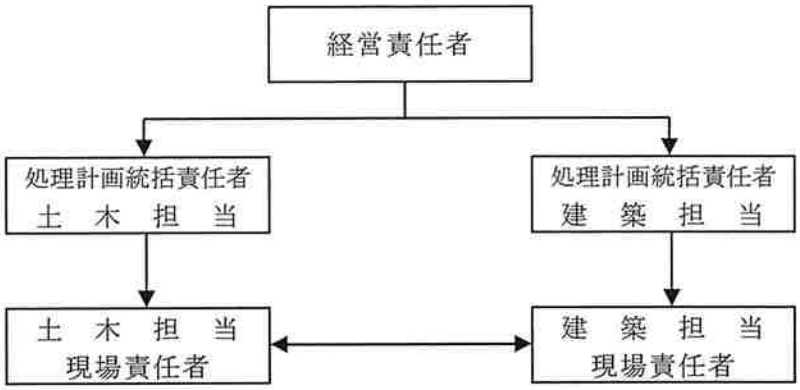
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 石井工業株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉県香取市北2丁目6番3 |
| 計画期間 | 令和　6年 4月 1日から令和 7年 3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 大分類 ： 建設業　　中分類 ： 総合工事業<br>小分類 ： 一般土木建築工事業 |
| ②事業の規模 | 前年度の元請完成工事高　　5611百万円 |
| ③従業員数 | 67人 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙のとおり |

（日本工業規格　A列４番）

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

### ①　現状

【前年度（　　5　年度）実績】　　その他別紙のとおり

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
|---|---|---|
| 排　　出　　量 | 3926.26ｔ | 1281.51ｔ |

（これまでに実施した取組）
　公共工事に関する工事が主である為、各発注機関の仕様書等に従い、適切に産業廃棄物の排出を行っている。
各現場においての分別・軽減化の指導（職員･協力業者共）

### ②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
|---|---|---|
| 排　　出　　量 | 3,500.00ｔ | 1,000.00ｔ |

（今後実施する予定の取組）
　工事においては、構造物等を造るにあたり、どうしても必要数量＋αの材料を注文することになる。この＋αには実際使用せず産業廃棄物として排出する物も出てきてしまう。この余分な材料をできるだけ少なくする為に、過去のデータ・実際の現場の状態等を考慮し産業廃棄物の排出を最小限に抑えるよう取り組んでいく。

## 産業廃棄物の分別に関する事項

### ①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
　がれき類、木くず：
　　各現場において、産業廃棄物の種類毎に集積場所を設け、産業廃棄物用のコンテナを備え付け、分別を行っている。

### ②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
　がれき、木くず：
　　特に新しい計画はなし。今まで通りの分別を行う。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（　　年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0ｔ | 0ｔ |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0ｔ | 0ｔ |
| | （今後実施する予定の取組） | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（　　年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0ｔ | 0ｔ |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0ｔ | 0ｔ |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0ｔ | 0ｔ |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0ｔ | 0ｔ |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量</td><td>0ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量</td><td>0ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（　　5　年度）実績】　　その他別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>がれき類</td><td>木くず</td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>3926.26ｔ</td><td>1281.51ｔ</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>189.00ｔ</td><td>59.4ｔ</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>3926.26ｔ</td><td>1281.51ｔ</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>0ｔ</td><td>0ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>公共工事に関する工事が主である為、各発注機関の仕様書に従い、許可を受けた運搬業者及び処理業者と産業廃棄物処理委託契約書を締結し、紙マニフェスト方式により管理し適切に委託をおこなっている。民間工事においても同様に委託契約書を締結し、紙マニフェスト方式により管理している。</td></tr>
</table>

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】 | | その他別紙のとおり |
| | | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
| | | 全処理委託量 | 3,500,00ｔ | 1,000.00ｔ |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 150.00ｔ | 50.00ｔ |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | 3,500,00ｔ | 1,000.00ｔ |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0ｔ | 0ｔ |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0ｔ | 0ｔ |
| | | （今後実施する予定の取組）<br>特に新しい計画はなし。<br>今まで通りの委託処分を行う。 | | |
| ※事務処理欄 | | | | |

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

別紙

<table>
<tr><td colspan="6">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="3">① 現状</td><td colspan="4">【前年度（　　5　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラスチック類</td><td>ｶﾞﾗｽくず･ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず</td><td>建設混合廃棄物</td><td>管理型混合廃棄物</td></tr>
<tr><td>排出量</td><td>18.25ｔ</td><td>47.75ｔ</td><td>5.98ｔ</td><td>189.74ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="5">（これまでに実施した取組）<br><br>各現場において、産業廃棄物の種類毎に集積場所を設けたり、産業廃棄物用のコンテナを備え付け、分別を行っている。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">②計画</td><td colspan="5">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラスチック類</td><td>ｶﾞﾗｽくず･ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず</td><td>建設混合廃棄物</td><td>管理型混合廃棄物</td></tr>
<tr><td>排出量</td><td>20.00ｔ</td><td>30.00ｔ</td><td>10.00ｔ</td><td>150.00ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="5">（今後実施する予定の取組）<br><br>特に新しい計画はなし。今まで通りの分別を行う。</td></tr>
</table>

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | ① 現状 | 【前年度（　　5　　年度）実績】 | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚　泥 | ｶﾞﾗｽくず･ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物） | がれき類(石綿含有産業廃棄物) | 廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物) |
| | | 排出量 | 1.1ｔ | 8ｔ | 49.98ｔ | 2.45ｔ |
| | | （これまでに実施した取組）<br><br>各現場において、産業廃棄物の種類毎に集積場所を設けたり、産業廃棄物用のコンテナを備え付け、分別を行っている。 | | | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚　泥 | ｶﾞﾗｽくず･ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物） | がれき類(石綿含有産業廃棄物) | 廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物) |
| | | 排出量 | 10.00ｔ | 10.00ｔ | 50.00ｔ | 10.00ｔ |
| | | （今後実施する予定の取組）<br><br>特に新しい計画はなし。今まで通りの分別を行う。 | | | | |

<table>
<tr><td colspan="6">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="3">② 現状</td><td colspan="4">【前年度（　　5　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>金属くず</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排出量</td><td>4.52 t</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="5">（これまでに実施した取組）<br><br>各現場において、産業廃棄物の種類毎に集積場所を設けたり、産業廃棄物用のコンテナを備え付け、分別を行っている。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="5">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>金属くず</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排出量</td><td>0.00 t</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="5">（今後実施する予定の取組）<br><br>特に新しい計画はなし。今まで通りの分別を行う。</td></tr>
</table>

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状

【前年度（　5　年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | ｶﾞﾗｽくず･ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず | 建設混合廃棄物 | 管理型建設混合廃棄物 |
|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 18.25 t | 47.75 t | 5.98 t | 189.74 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 11.25 t | 38.65 t | 5.98 t | 184.51 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 18.25 t | 47.75 t | 5.98 t | 189.74 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

（これまでに実施した取組）

公共工事に関する工事では、各発注機関の仕様書に従い許可を受けた運搬業者及び処理業者と産業廃棄物処理委託契約書を締結し、紙マニフェスト方式により管理し適切に委託をおこなっている。民間工事においても同様に委託契約書を締結し、紙マニフェスト方式により管理している。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | ｶﾞﾗｽくず･ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず | 建設混合廃棄物 | 管理型建設混合廃棄物 |
|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 20.00ｔ | 30.00ｔ | 10.00ｔ | 150.00ｔ |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 20.00ｔ | 30.00ｔ | 10.00ｔ | 150.00ｔ |
| 再生利用業者への処理委託量 | 20.00ｔ | 30.00ｔ | 10.00ｔ | 150.00ｔ |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0ｔ | 0ｔ | 0ｔ | 0ｔ |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0ｔ | 0ｔ | 0ｔ | 0ｔ |

（今後実施する予定の取組）

特に新しい計画はなし。
今まで通りの委託処分を行う。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状

【前年度（　5　年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚　泥 | ｶﾞﾗｽくず･ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物） | がれき類（石綿含有産業廃棄物） | ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類（石綿含有産業廃棄物） |
|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 1.1ｔ | 8.0ｔ | 49.98ｔ | 2.45ｔ |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 1.1ｔ | 8.0ｔ | 49.98ｔ | 1.4ｔ |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1.1ｔ | 8.0ｔ | 49.98ｔ | 2.45ｔ |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0ｔ | 0ｔ | 0ｔ | 0ｔ |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0ｔ | 0ｔ | 0ｔ | 0ｔ |

（これまでに実施した取組）

公共工事に関する工事では、各発注機関の仕様書に従い許可を受けた運搬業者及び処理業者と産業廃棄物処理委託契約書を締結し、紙マニフェスト方式により管理し適切に委託をおこなっている。民間工事においても同様に委託契約書を締結し、紙マニフェスト方式により管理している。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚　泥 | ｶﾞﾗｽくず･ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物） | がれき類（石綿含有産業廃棄物） | ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類（石綿含有産業廃棄物） |
|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 10.00ｔ | 10.00ｔ | 50.00ｔ | 10.00ｔ |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 10.00ｔ | 10.00ｔ | 50.00ｔ | 10.00ｔ |
| 再生利用業者への処理委託量 | 10.00ｔ | 10.00ｔ | 50.00ｔ | 10.00ｔ |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0ｔ | 0ｔ | 0ｔ | 0ｔ |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0ｔ | 0ｔ | 0ｔ | 0ｔ |

（今後実施する予定の取組）

特に新しい計画はなし。
今まで通りの委託処分を行う。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

② 現状

【前年度（　5　年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 金属くず | | | |
|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 4.52 t | | | |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 4.52 t | | | |
| 再生利用業者への処理委託量 | 4.52 t | | | |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | | | |

（これまでに実施した取組）

公共工事に関する工事では、各発注機関の仕様書に従い許可を受けた運搬業者及び処理業者と産業廃棄物処理委託契約書を締結し、紙マニフェスト方式により管理し適切に委託をおこなっている。民間工事においても同様に委託契約書を締結し、紙マニフェスト方式により管理している。

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】 | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | | | |
| | | 全処理委託量 | 0ｔ | | | |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0ｔ | | | |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | 0ｔ | | | |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0ｔ | | | |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0ｔ | | | |
| | | （今後実施する予定の取組）<br><br>特に新しい計画はなし。<br>今まで通りの委託処分を行う。 | | | | |

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6年 6月 25日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿




提出者
住 所　千葉県香取市北2丁目6番3
氏 名　石井工業株式会社
代表取締役 石井 良典

電話番号　0478-55-1512

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 石井工業株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉県香取市北2丁目6番3 |
| 事業の種類 | 大分類 ： 建設業　　中分類 ： 総合工事業<br>小分類 ： 一般土木建築工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和 5年 4月 1日 ～ 令和 6年 3月31日 |

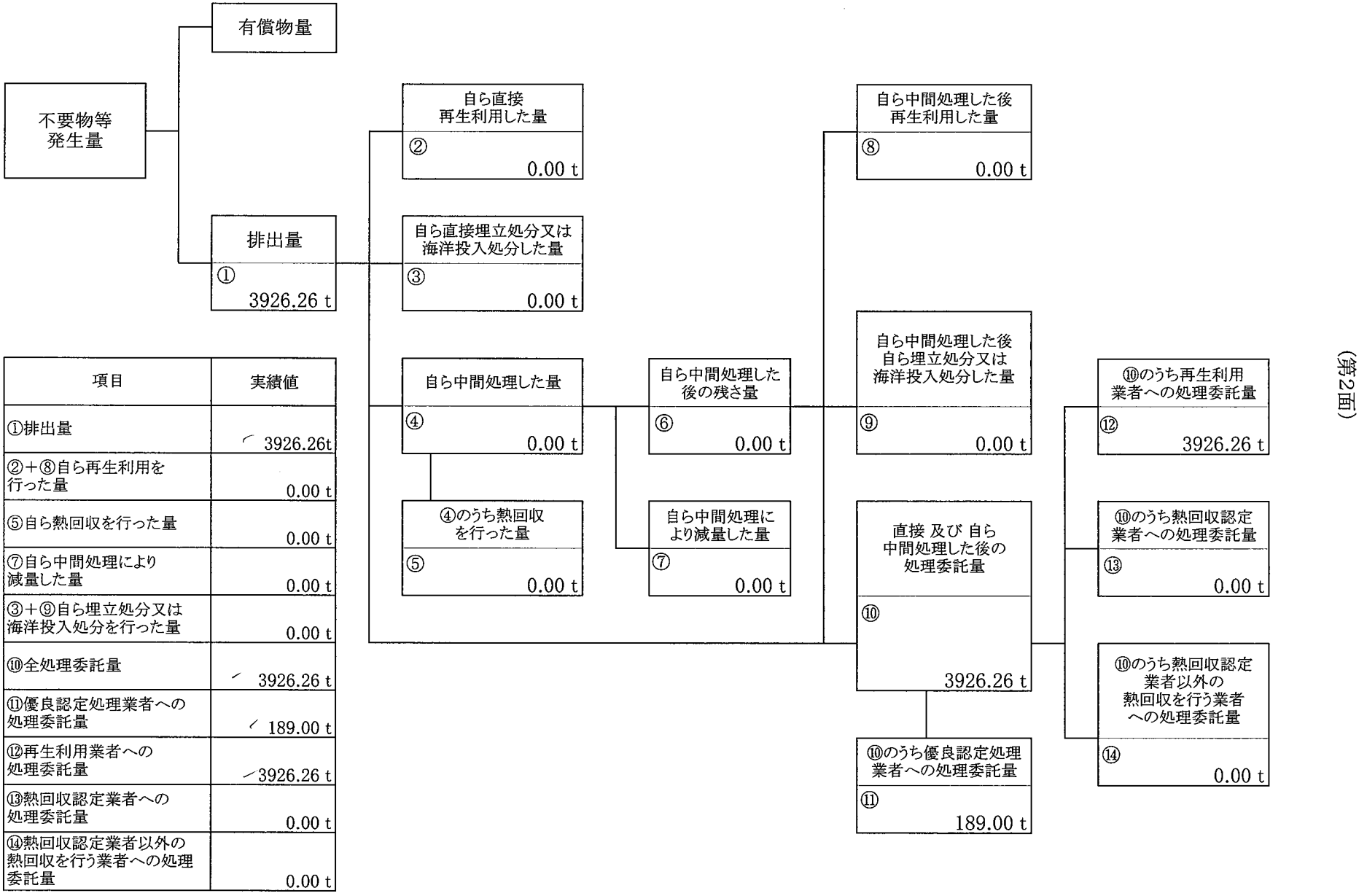
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 2760.00 t | 全処理委託量 | 2760.00 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 260.00 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 再生利用業者への処理委託量 | 2760.00 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.00 t | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格 A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　がれき類　　）

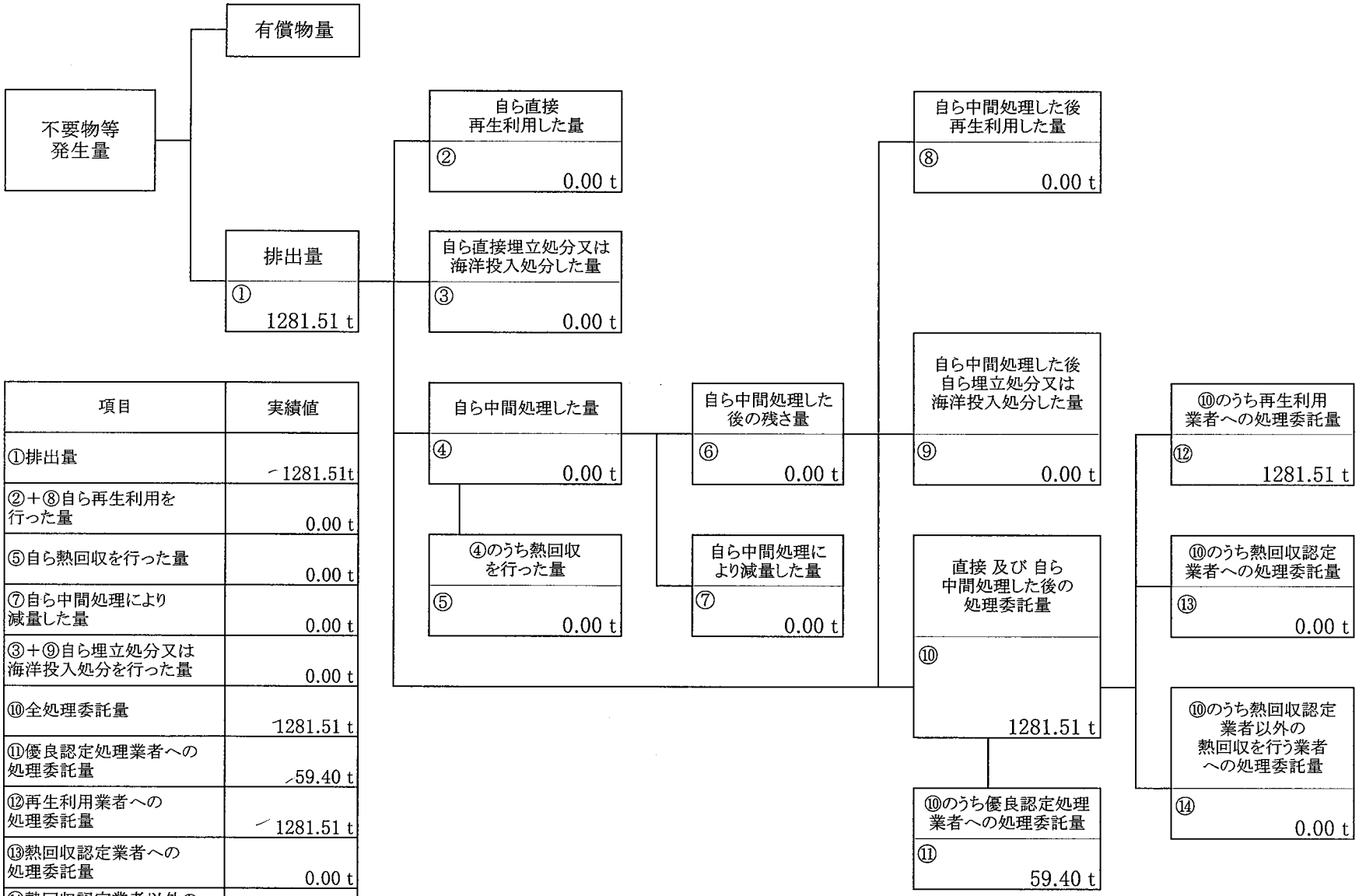



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 3926.26t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 3926.26 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 189.00 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 3926.26 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　木くず　）

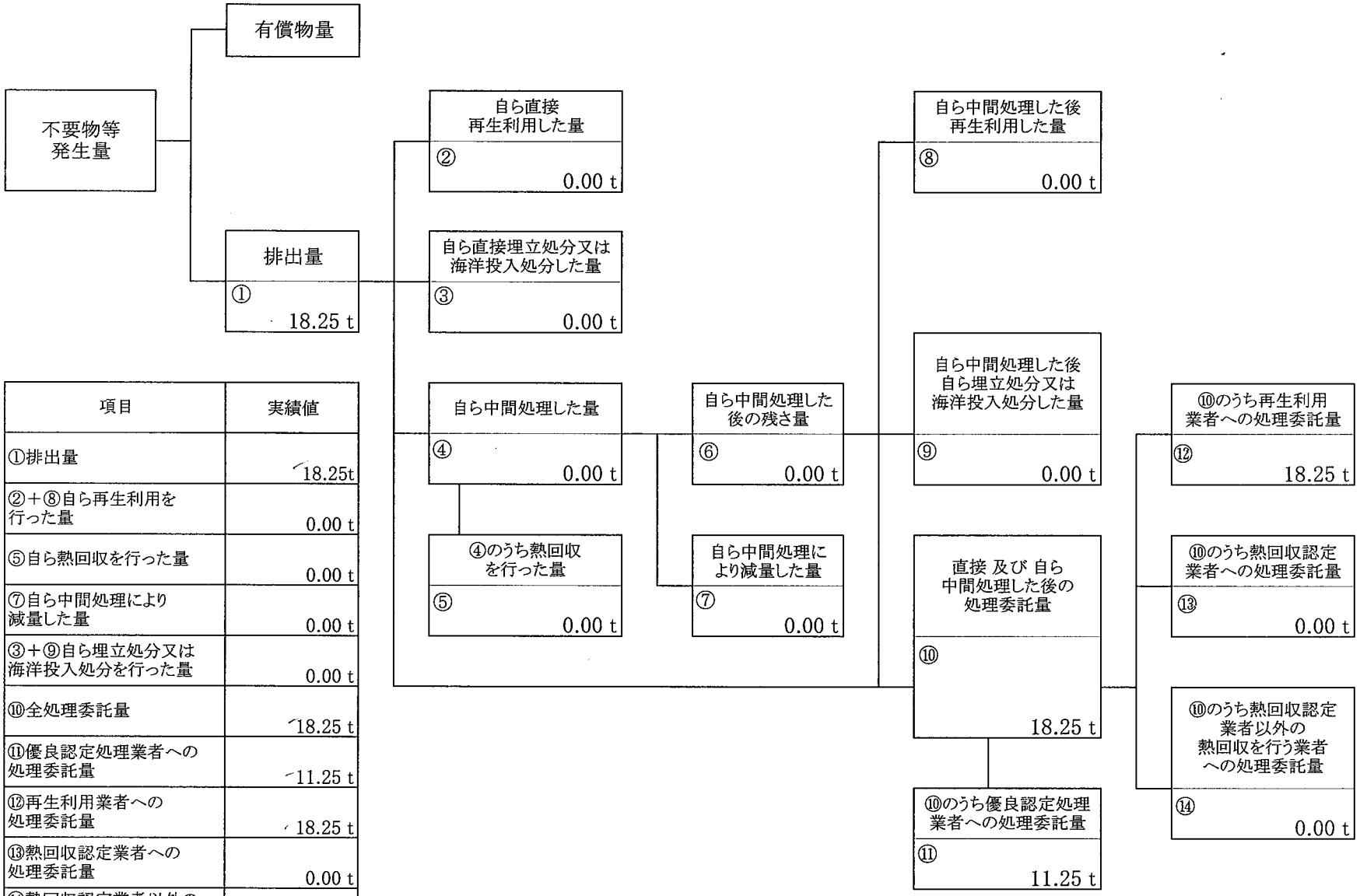



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1281.51t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 1281.51 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 59.40 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1281.51 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　廃プラスチック類　）

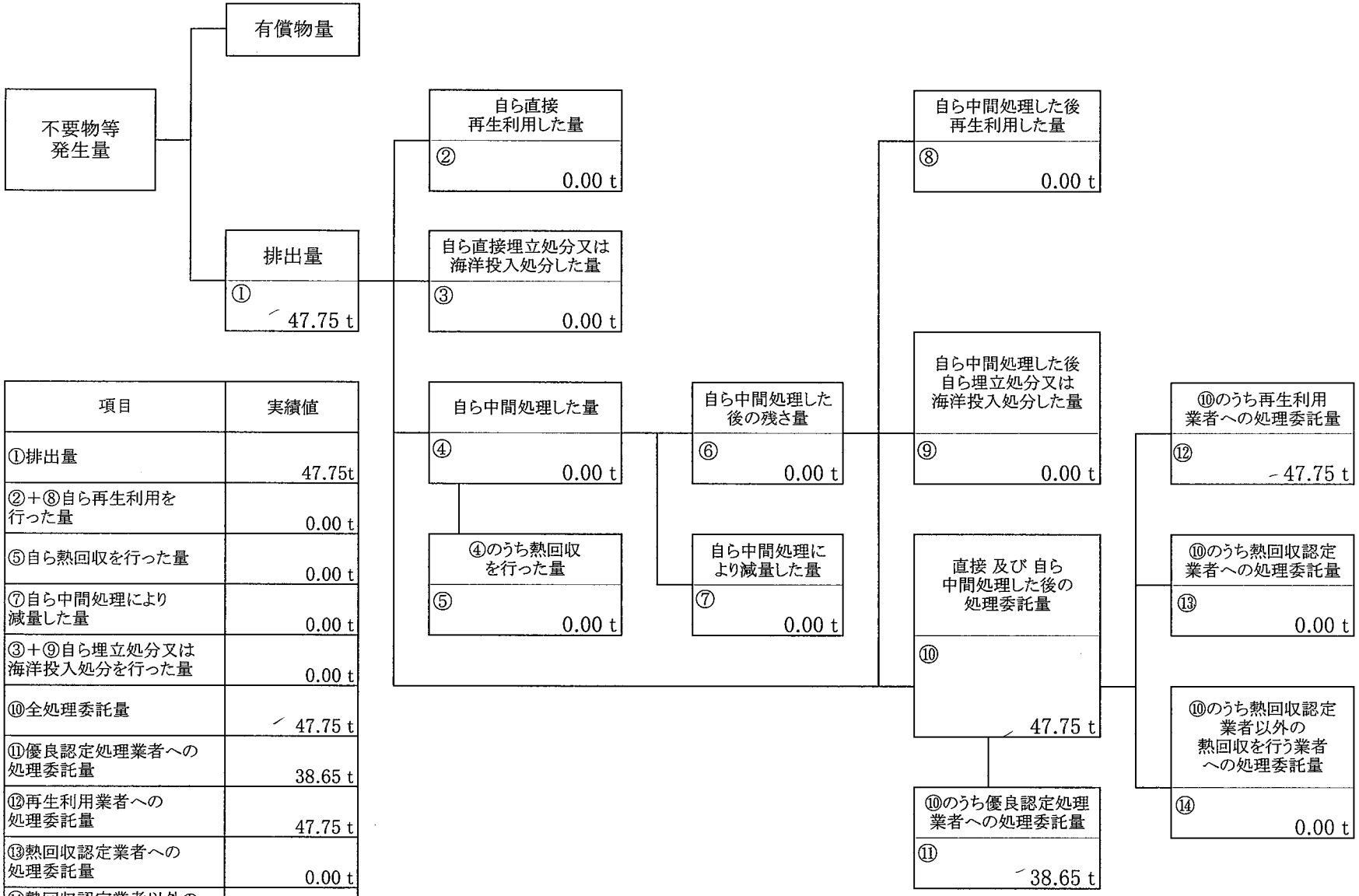



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 18.25t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 18.25 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 11.25 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 18.25 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　ガラス・コンクリート・陶磁器くず　）

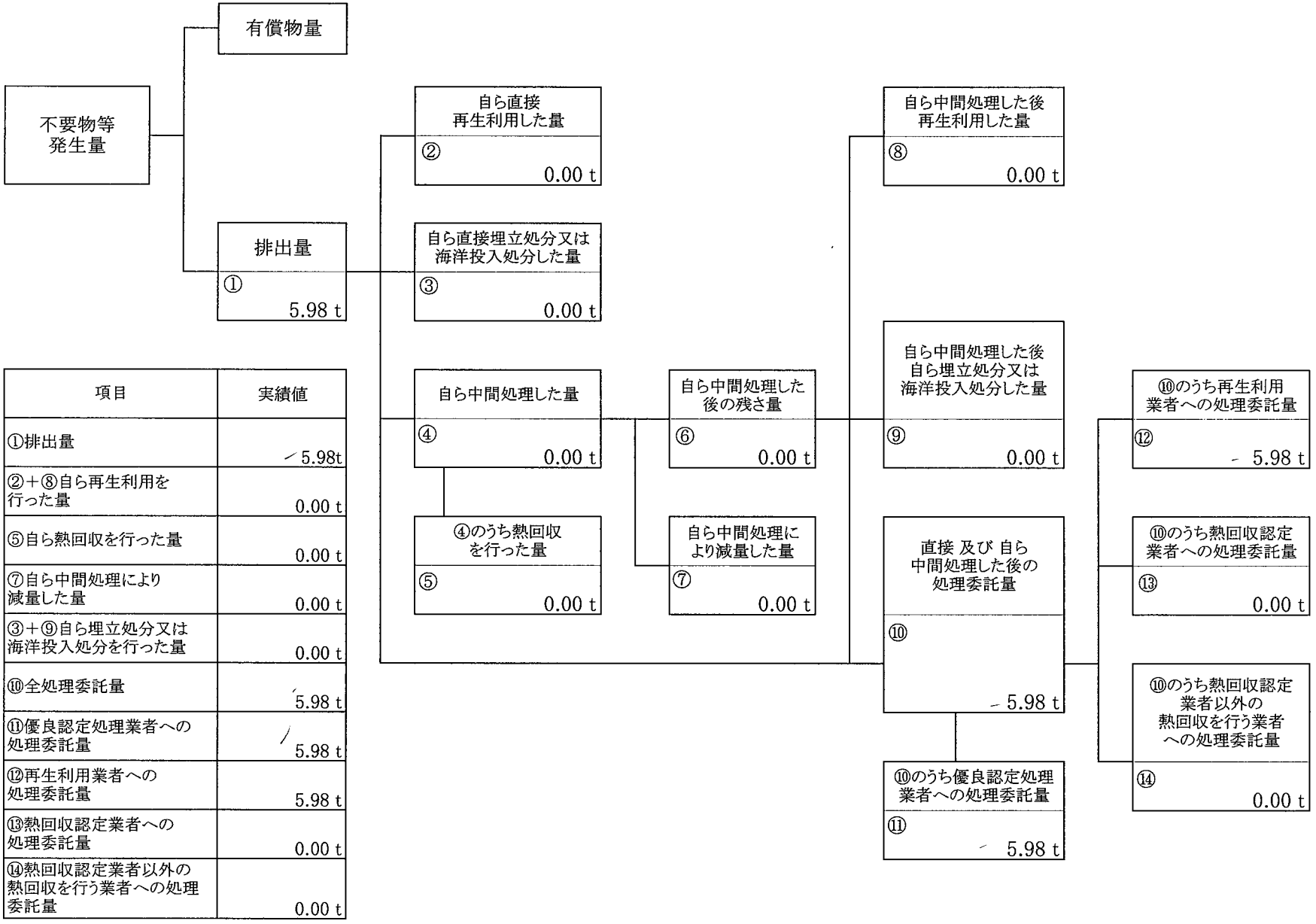



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 47.75t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 47.75 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 38.65 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 47.75 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　建設混合廃棄物　）

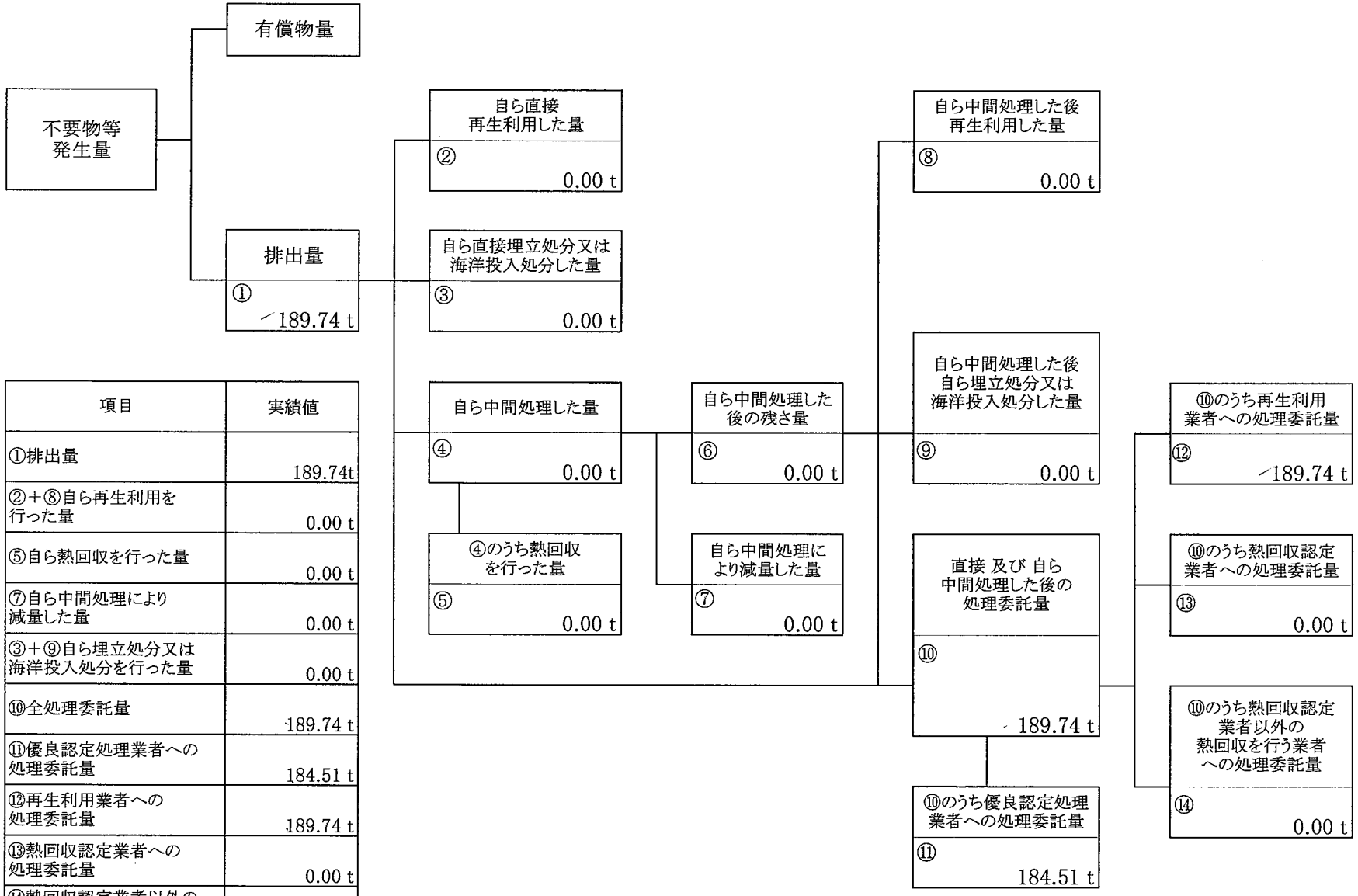



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 5.98t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 5.98 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 5.98 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 5.98 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　管理型混合廃棄物　）

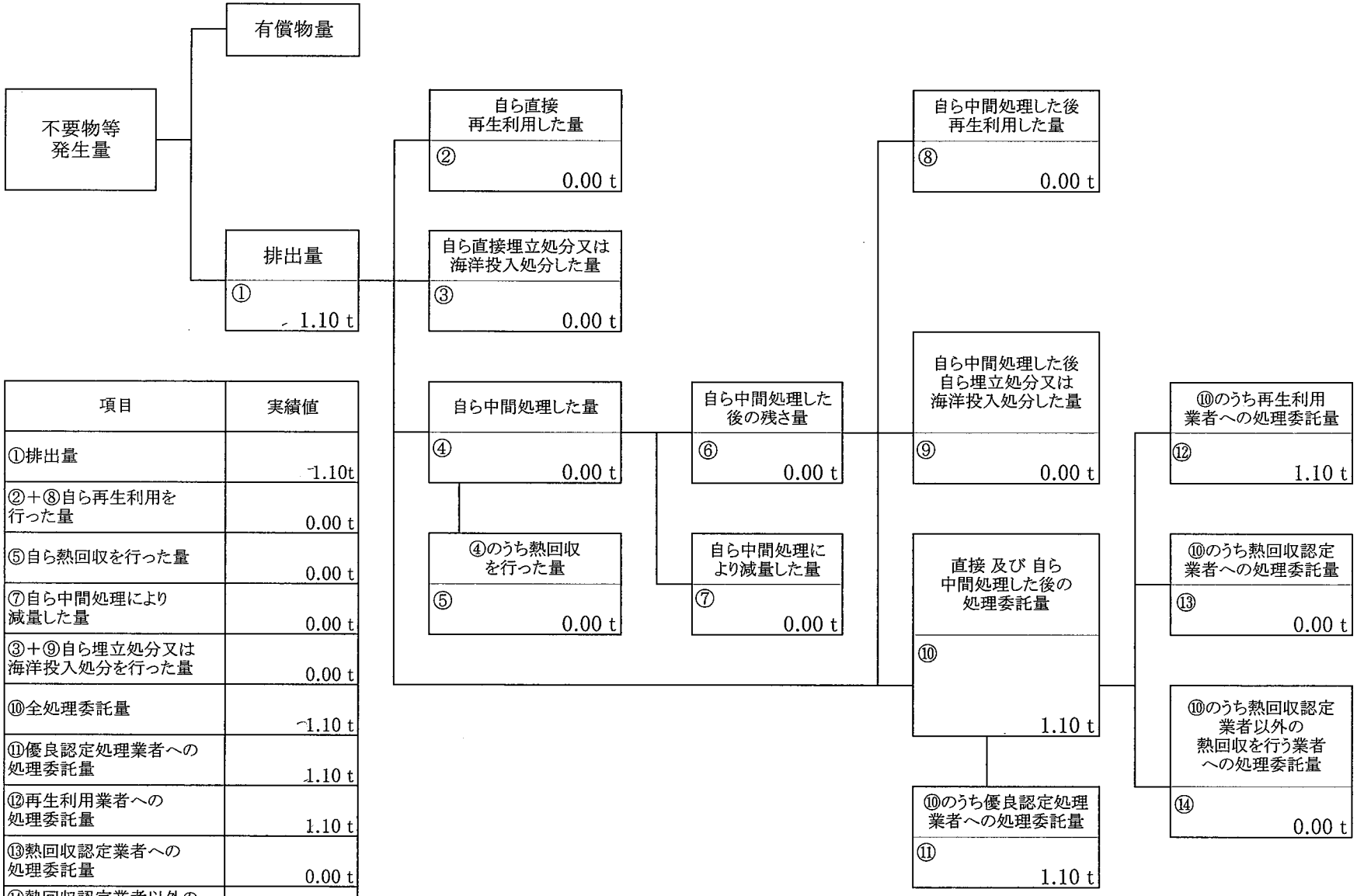



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 189.74t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 189.74 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 184.51 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 189.74 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　汚泥 ⌐　）

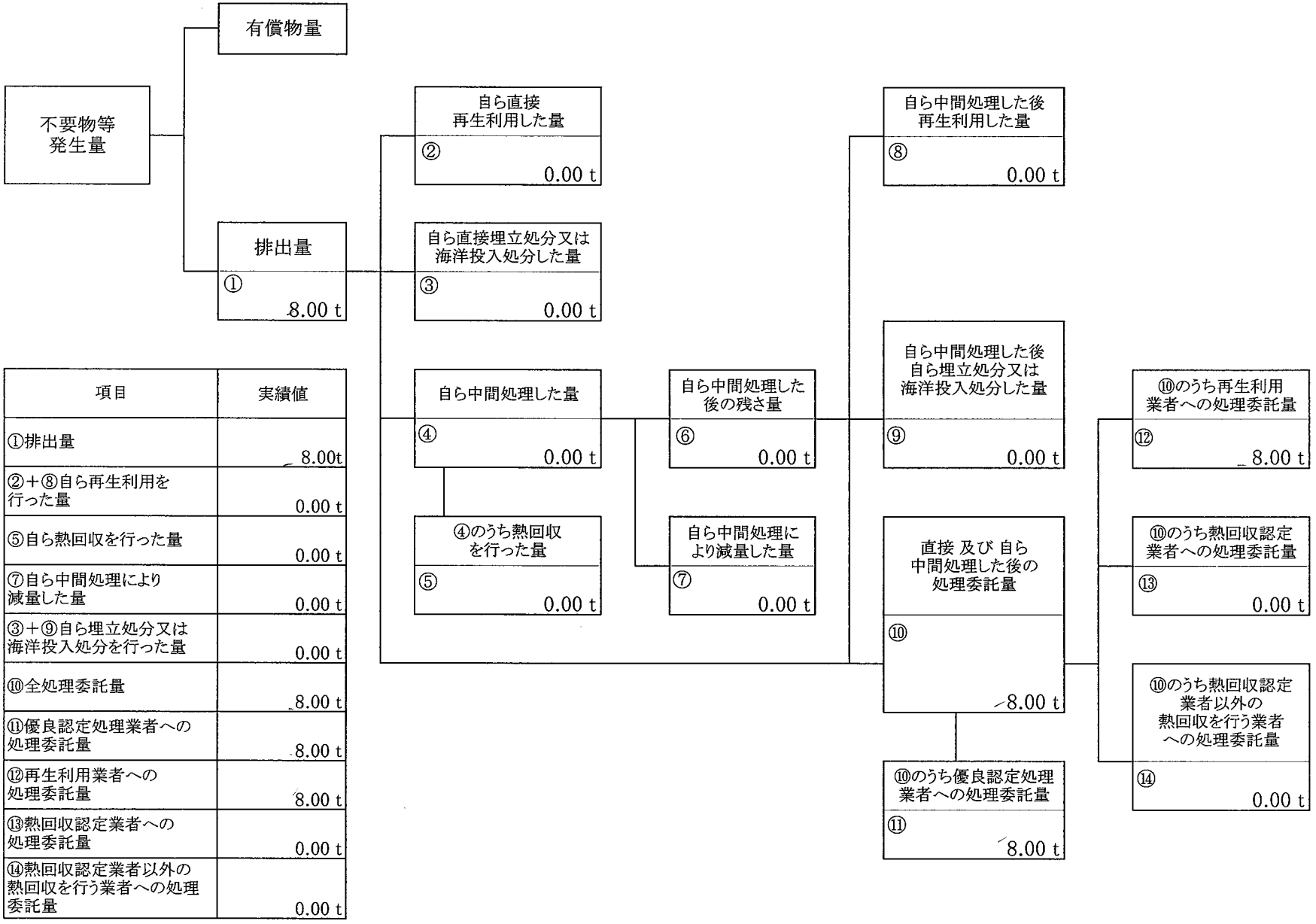



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.10t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 1.10 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.10 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1.10 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：ガラス・コンクリート・陶磁器くず（石綿含有））

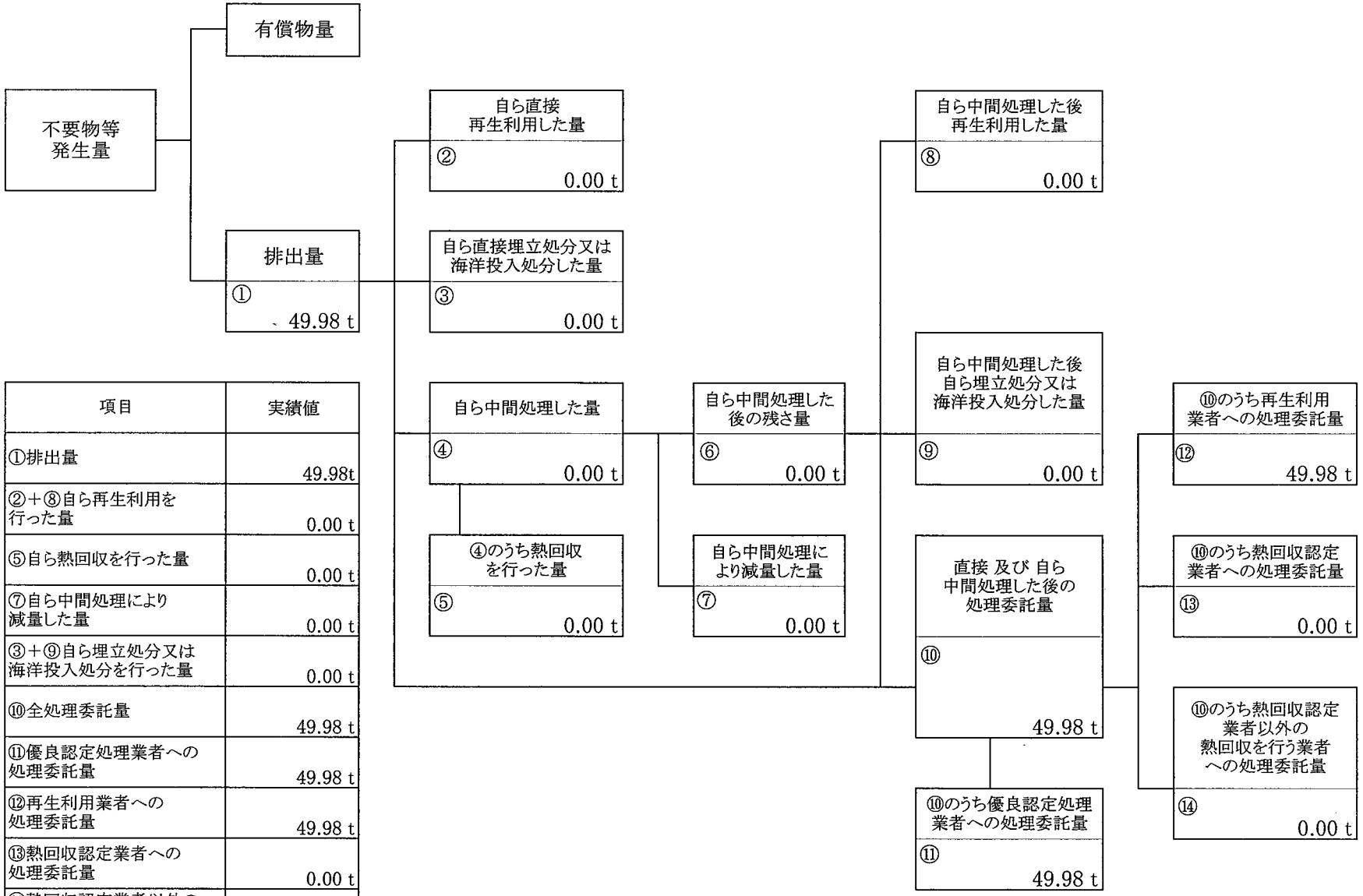



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 8.00t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 8.00 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 8.00 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 8.00 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　がれき類（石綿含有）―　　）

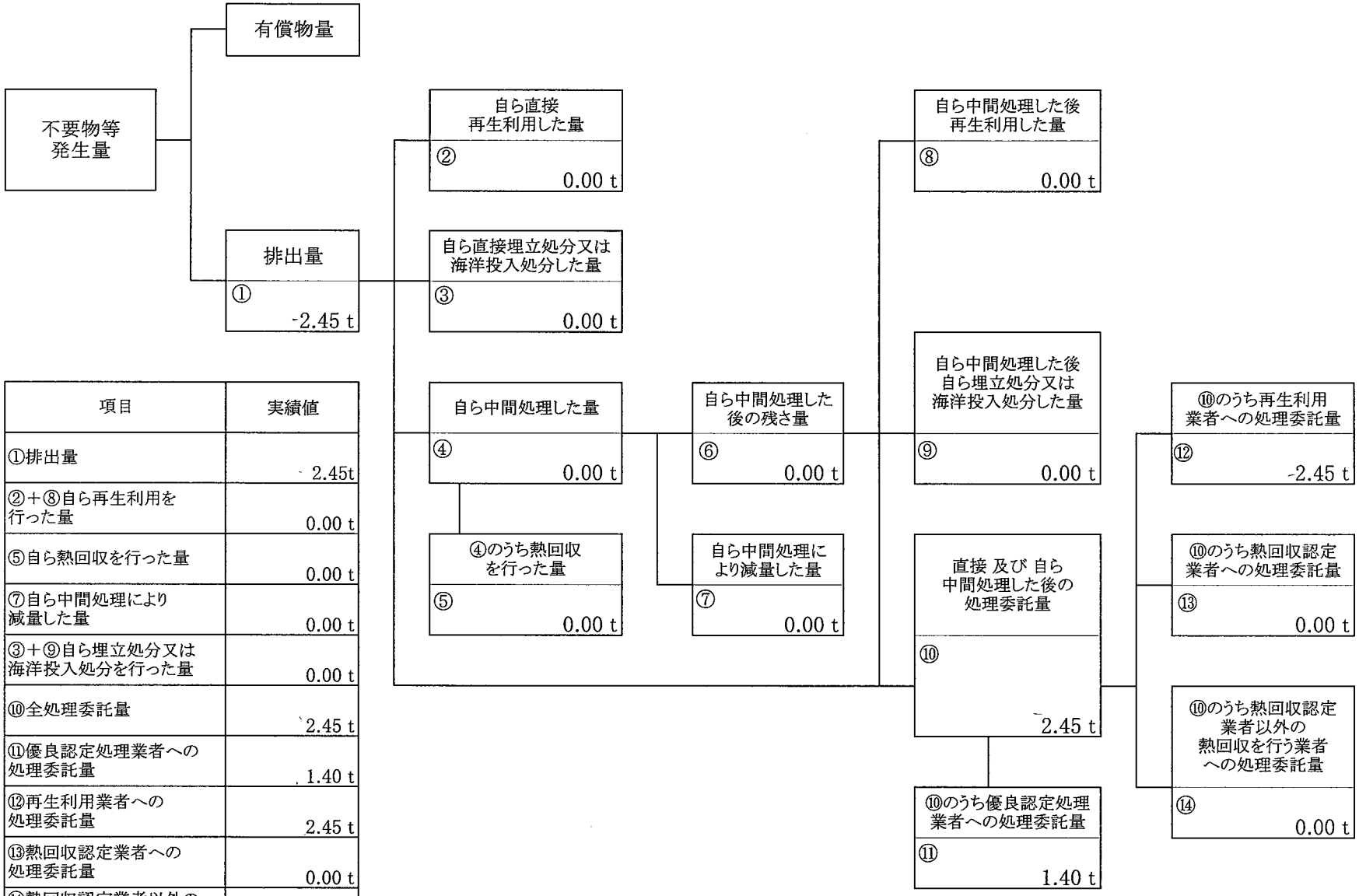



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 49.98t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 49.98 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 49.98 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 49.98 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物) ）

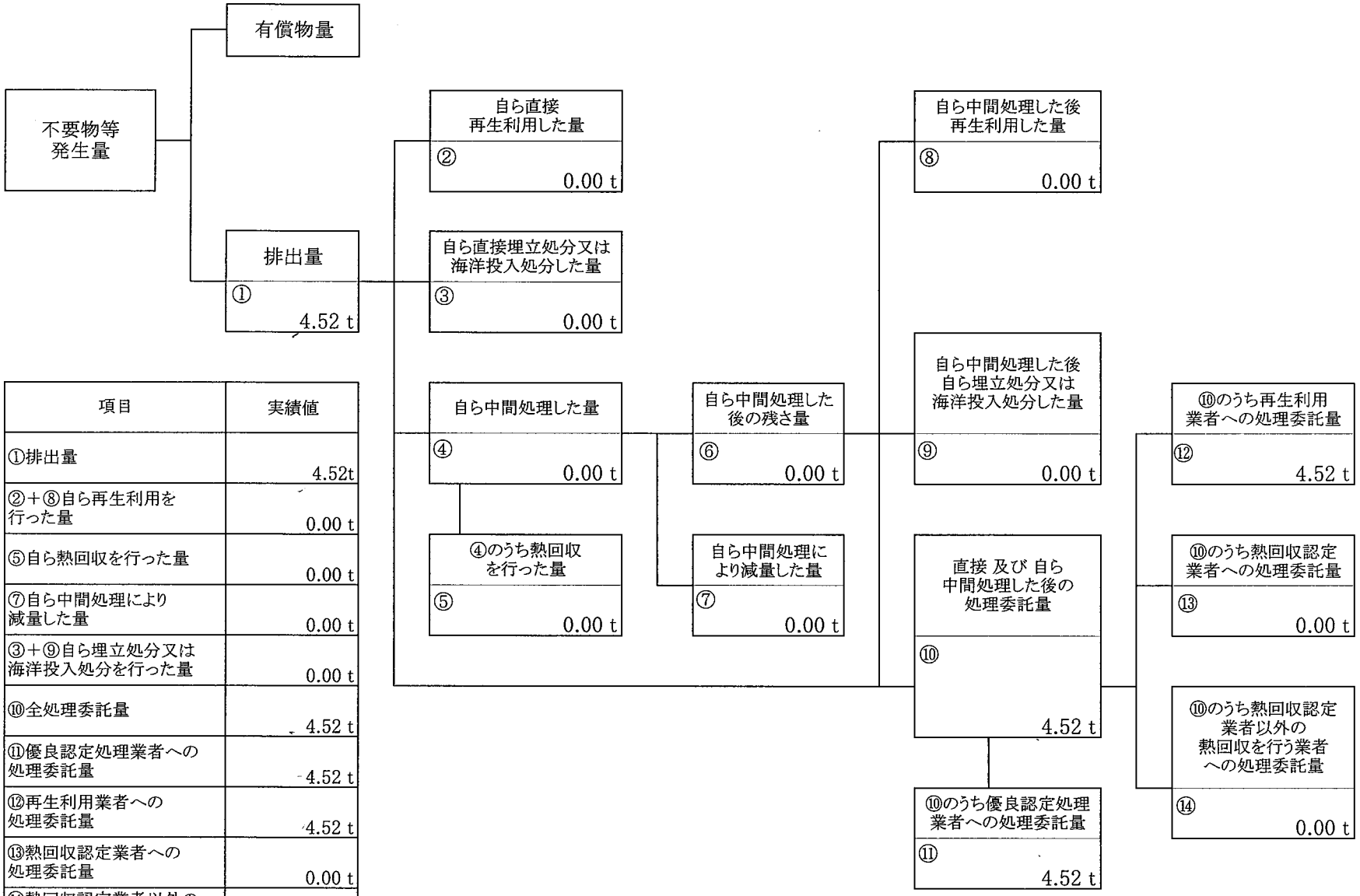



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | -2.45t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.45 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.40 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2.45 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　金属くず　）

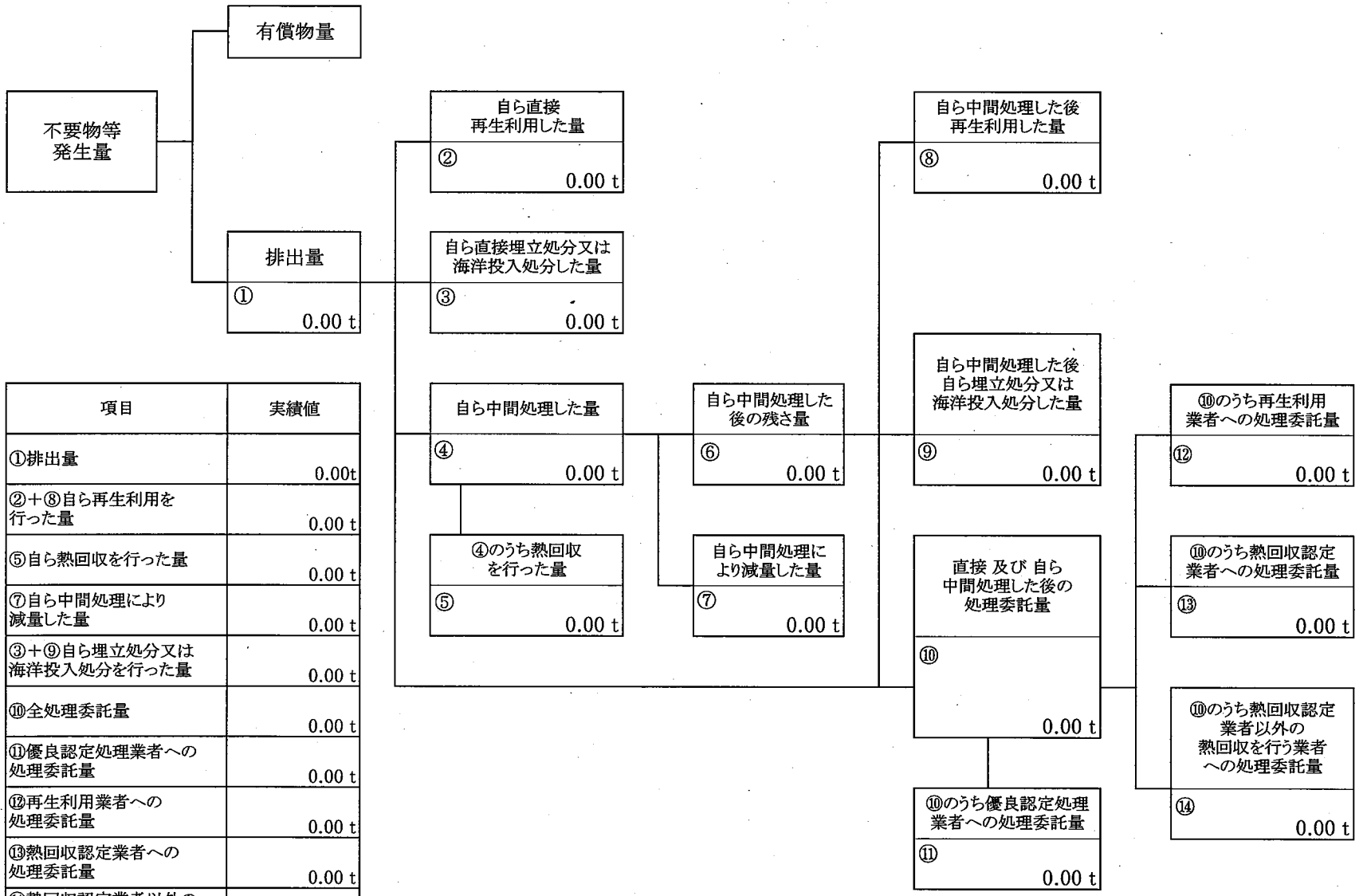



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 4.52t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 4.52 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 4.52 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 4.52 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　紙くず　）

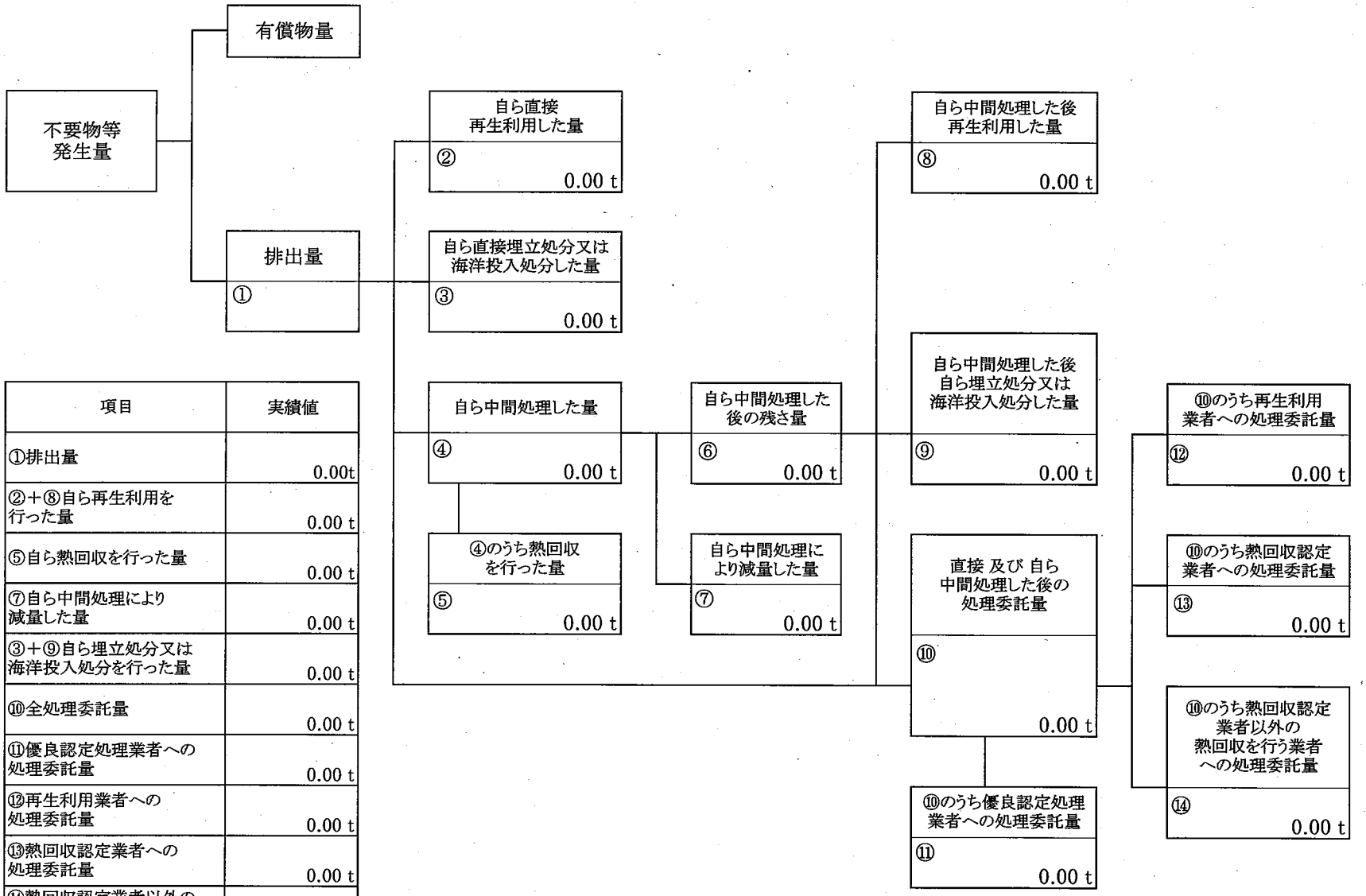



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.00t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.00 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　繊維くず　　）

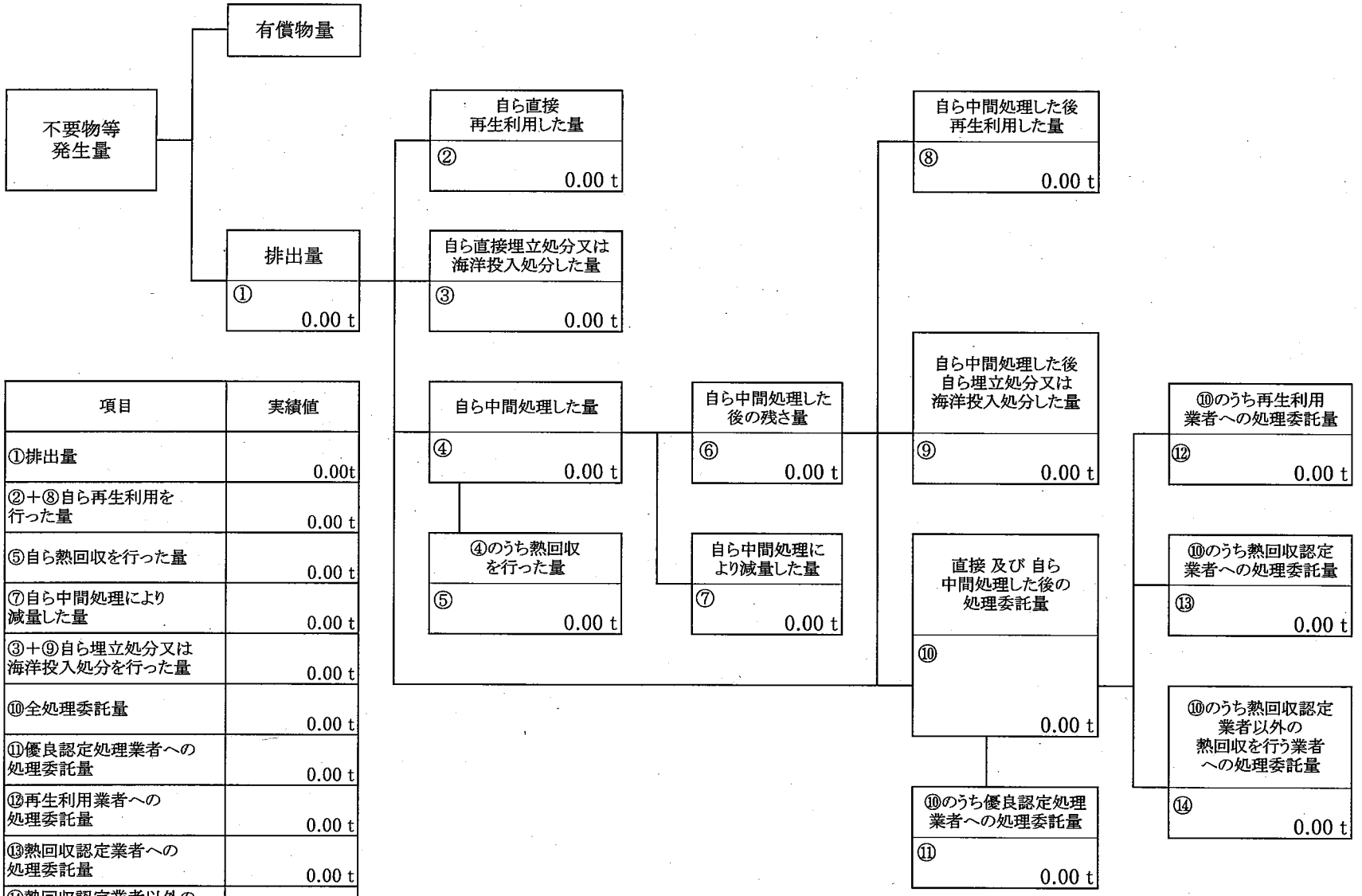



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.00t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.00 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　廃油　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.00t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.00 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

備考

１　翌年度の６月30日までに提出すること。

２　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

３　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

４　第２面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量

(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

５　第２面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

６　産業廃棄物の種類が２以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第２面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

７　※欄は記入しないこと。

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

# 産業廃棄物処理計画書

令和　6　年　6　月　25　日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　　有限会社　石坂工業

住　所　　佐倉市江原354-3

氏　名　　取締役　石坂　葉子

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　043-485-8780

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 千葉県佐倉市内水道管工事 |
| 事業場の所在地 | 千葉県佐倉市内 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日～令和7年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①　事業の種類 | 大分類：建設業　　中分類：職別工事業 |
| ②　事業の規模 | 前年度の売上高　3億円 |
| ③　従業員数 | 7人（正社員6名　パート1名） |
| ④　産業廃棄物の一連の処理の工程 | 現場工程→アスファルトがら→委託処理（中間処理）<br>路盤廃材→委託処理（中間処理） |

（日本工業規格　A列4番）

印旛地域振興事務所 6.6.25 収受

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

現場管理者　←処理計画統括責任者

環境管理者←廃棄物・処理計画作成担当

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（　　5 年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | アスファルトがら | 路盤廃材 |
| | 排出量 | 823 t | 649 t |
| | （これまでに実施した取組）<br>事業場の規模により、発生量の変動があるため、排出量削減への努力が難しい。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | アスファルトがら | 路盤廃材 |
| | 排出量 | 800 t | 600 t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>事業場の規模により、発生量の変動があるため、排出量削減への努力が難しい。 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>直送なので、分別していない。 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>今年も同じです。 |

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="2">【前年度（　　5 年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類_</td><td>アスファルトがら</td><td>路盤廃材</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="2">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類_</td><td>アスファルトがら</td><td>路盤廃材</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="2">【前年度（　　5 年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類_</td><td>アスファルトがら</td><td>路盤廃材</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="2">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類_</td><td>アスファルトがら</td><td>路盤廃材</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（　　5 年度）実績】

| 産業廃棄物の種類_ | アスファルトがら | 路盤廃材 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | アスファルトがら | 路盤廃材 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（　　5 年度）実績】

| 産業廃棄物の種類_ | アスファルトがら | 路盤廃材 |
|---|---|---|
| 全処理委託量_ | 823 t | 649 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 823 t | 649 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

再生利用する業者へできるだけ委託するようにしている。

| | | |
|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】 |

| 産業廃棄物の種類 | アスファルトがら | 路盤廃材 |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | 800 t | 600 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 800 t | 600 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）
引き続き継続していく。

| | |
|---|---|
| ※事務処理欄 | |

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の九**（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6年 6 月 25 日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者　〒285-0824
住 所　千葉県佐倉市江原354-3
氏 名　有限会社 石坂工業
取締役 石坂葉子
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　043-485-8780

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 千葉県佐倉市内水道管工事 |
| 事業場の所在地 | 千葉県佐倉市 |
| 事業の種類 | 大分類:建設業 中分類:職別工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日～令和6年3月31日 |

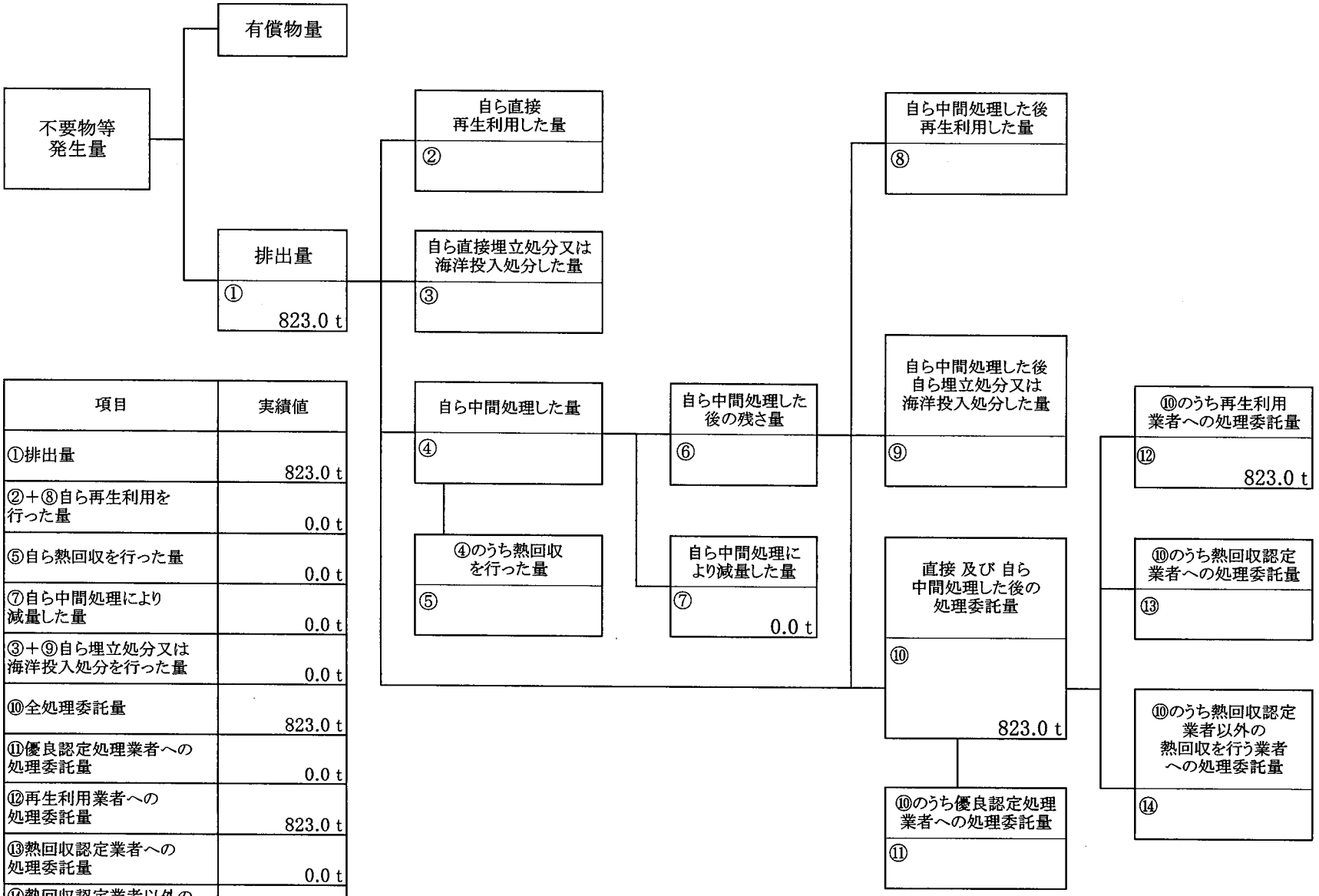
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 1000.0ｔ | 全処理委託量 | 1000.0 ｔ |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 1000.0ｔ |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格 A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　アスファルトがら　）

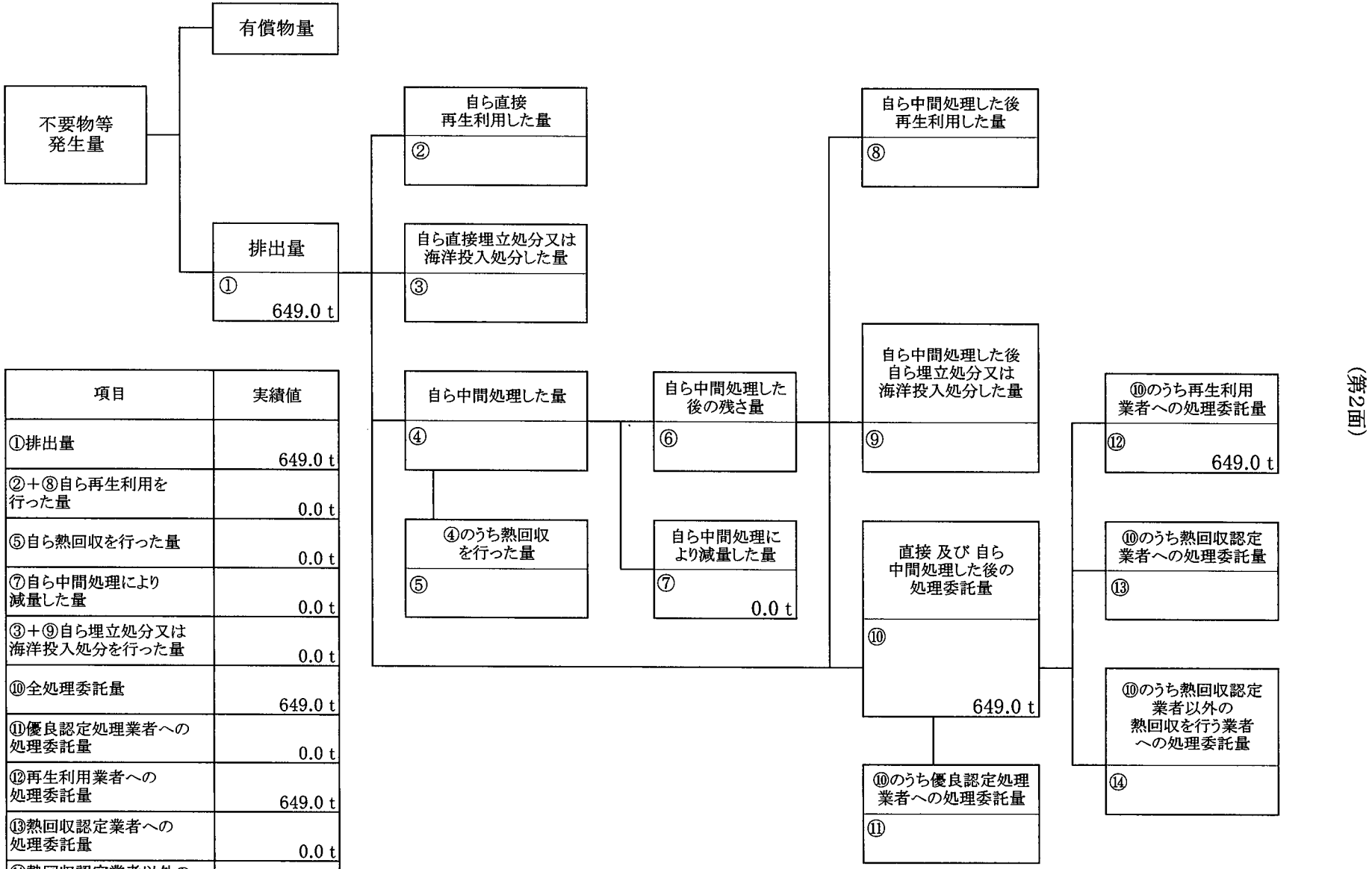



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 823.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 823.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 823.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**路盤廃材**　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 649.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 649.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 649.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

# 産業廃棄物処理計画書

令和　　6 年　　6 月　　29 日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒270-0128

住　所　千葉県流山市おおたかの森3丁目3-3

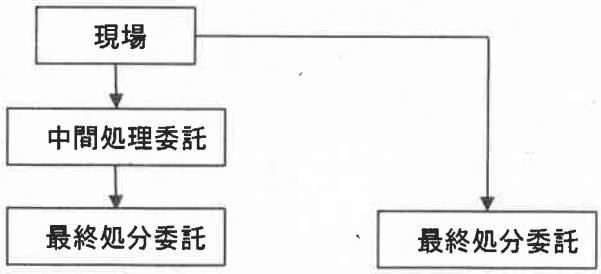
氏　名　株式会社　イズミ

代表取締役　　倉持　和幸

電話番号　　04-7159-0462

千葉県 東葛飾地域振興事務所 -6.7.-3 収受

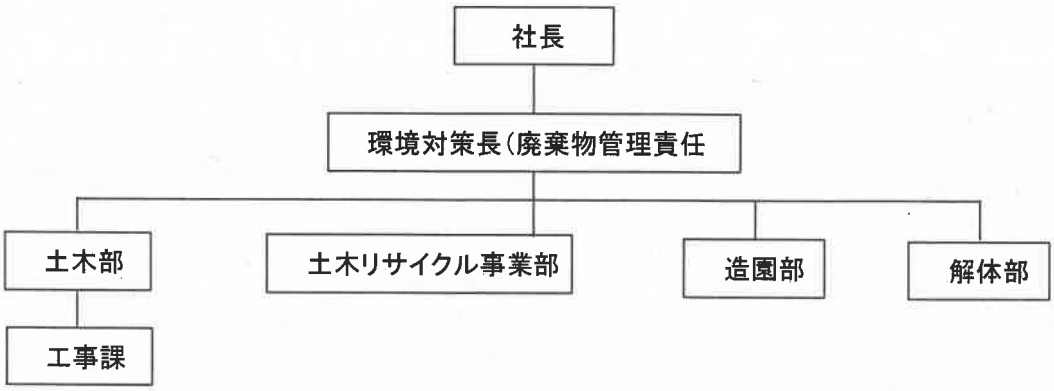
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社　イズミ |
| 事業場の所在地 | 千葉県流山市おおたかの森西3丁目3-3 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日～令和7年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①　事業の種類 | 大分類：建設業　　中分類：総合工事業 |
| ②　事業の規模 | 前年度完成工事高　12億円 |
| ③　従業員数 | 25名 |
| ④ 産業廃棄物の一連の処理の工程 |  |

（日本工業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（ 令和　5 年度）実績】　別紙のとおり | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | | |
| | 排　出　量_ | t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>・分別により混合廃棄物の抑制の促進。<br>・中間処理業者に委託して処分を行っている。 | | |
| ②計画 | 【目標】　別紙のとおり | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | | |
| | 排　出　量_ | t | t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>・細分化した分別により混合廃棄物の抑制。<br>・中間処理業者に委託して適正な処理を行う。 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>・細分化した分別を行い、混合廃棄物の削減に努めている。 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>細分化した分別処理を継続実施。 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（ 令和　5 年度）実績】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | － | － |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | － t | － t |
| | | （これまでに実施した取組） | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | － | － |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | － t | － t |
| | | （今後実施する予定の取組） | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（ 令和　5 年度）実績】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | － | － |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | － t | － t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | － t | － t |
| | | （これまでに実施した取組） | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | － | － |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | － t | － t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | － t | － t |
| | | （今後実施する予定の取組） | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（ 令和　5 年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | － | － |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | －　t | －　t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | － | － |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | －　t | －　t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（ 令和　5 年度）実績】　別紙のとおり | | |
| | 産業廃棄物の種類 | | |
| | 全処理委託量 | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>委託契約書に基づき適正に委託処理を行っている。 | | |

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】　別紙のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類_</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量_</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>委託契約書に基づき適正に処理を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

別紙1

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 現状 | 【前年度（令和　5 年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | アスコンがら | その他がれき類 | ガラス・陶磁器くず | 廃プラスチック類 | 混合（安定型のみ） | 石綿含有産業廃棄物 | 燃え殻 |
| | 排　出　量 | 1850.2　t | 1507.3　t | 586.4　t | 93.2　t | 4.0　t | 42.0　t | 8.1　t | 89.5　t |
| 計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | アスコンがら | その他がれき類 | ガラス・陶磁器くず | 廃プラスチック類 | 混合（安定型のみ） | 石綿含有産業廃棄物 | 燃え殻 |
| | 排　出　量 | 1840　t | 1500　t | 580　t | 90　t | 3　t | 40　t | 8　t | 80　t |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 現状 | 【前年度（令和　5 年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 木くず | 繊維くず | 混合（管理型含む） | | | | |
| | 排　出　量 | 9.9　t | 474.9　t | 4.1　t | 1008.0　t | | | | |
| 計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 木くず | 繊維くず | 混合（管理型含む） | | | | |
| | 排　出　量 | 0.8　t | 450　t | 3.5　t | 950　t | | | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

別紙2

| 現状 | 【前年度（令和　5 年度）実績】 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類 | | コンクリートがら | アスコンがら | その他がれき類 | ガラス・陶磁器くず | 廃プラスチック類 | 混合（安定型のみ） | 石綿含有産業廃棄物 | 燃え殻 |
| 全処理委託量 | | 1850.2 t | 1507.3 t | 586.4 t | 93.2 t | 4.0 t | 42.0 t | 8.1 t | 89.5 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 1850.2 t | 1507.3 t | 586.4 t | 93.2 t | 4.0 t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

| 現状 | 【前年度（令和　5 年度）実績】 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類 | | 建設汚泥 | 木くず | 繊維くず | 混合（管理型含む） | | | | |
| 全処理委託量 | | 9.9 t | 474.9 t | 4.1 t | 1008.0 t | t | t | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | t | 474.9 t | 4.1 t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

別紙3

| 計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類 | | コンクリートがら | アスコンがら | その他がれき類 | ガラス・陶磁器くず | 廃プラスチック類 | 混合（安定型のみ） | 石綿含有産業廃棄物 | 燃え殻 |
| 全処理委託量 | | 1840 t | 1500 t | 580 t | 90 t | 3 t | 40 t | 8 t | 80 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 1840 t | 1500 t | 580 t | 90 t | 3 t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

| 計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類 | | 建設汚泥 | 木くず | 繊維くず | 混合（管理型含む） | | | | |
| 全処理委託量 | | 0.8 t | 450 t | 3.5 t | 950 t | t | t | t | |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | t | 450 t | 3.5 t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年　6月　28日

千葉県知事　熊谷　俊人　　殿




提出者　〒270-0128
住　所　千葉県流山市おおたかの森西3-3-3
氏　名　株式会社 イズミ
代表取締役社長　倉持 和幸
電話番号　04-7159-0462

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和　5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社 イズミ |
| 事業場の所在地 | 千葉県流山市おおたかの森西3-3-3 |
| 事業の種類 | 大分類:建設業　中分類:総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日～令和6年3月31日 |

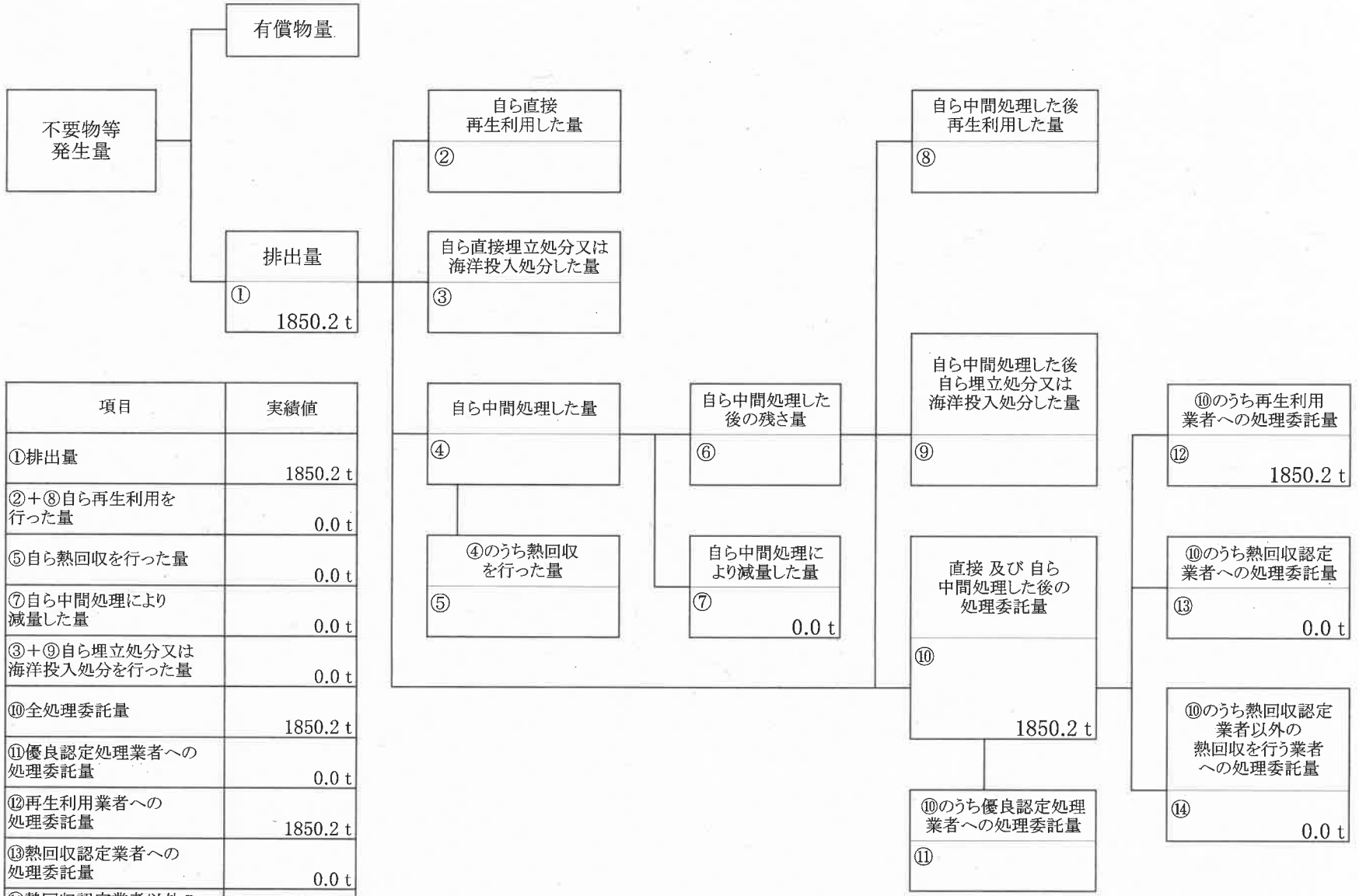
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 17042.5 t | 全処理委託量 | 17042.5 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 16732.0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格　A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　コンクリートガラ　）

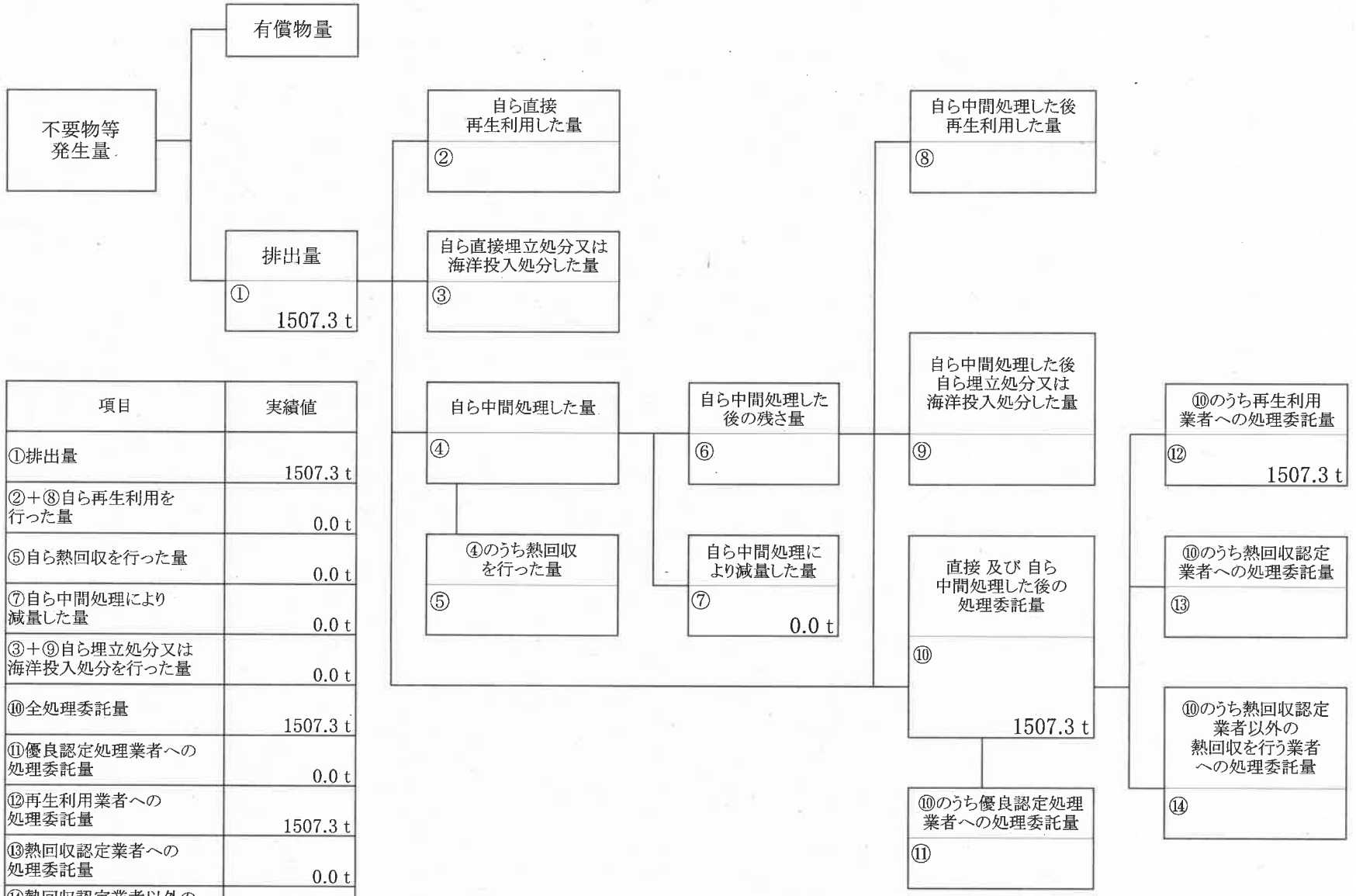



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1850.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1850.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1850.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**アスファルトガラ**　）

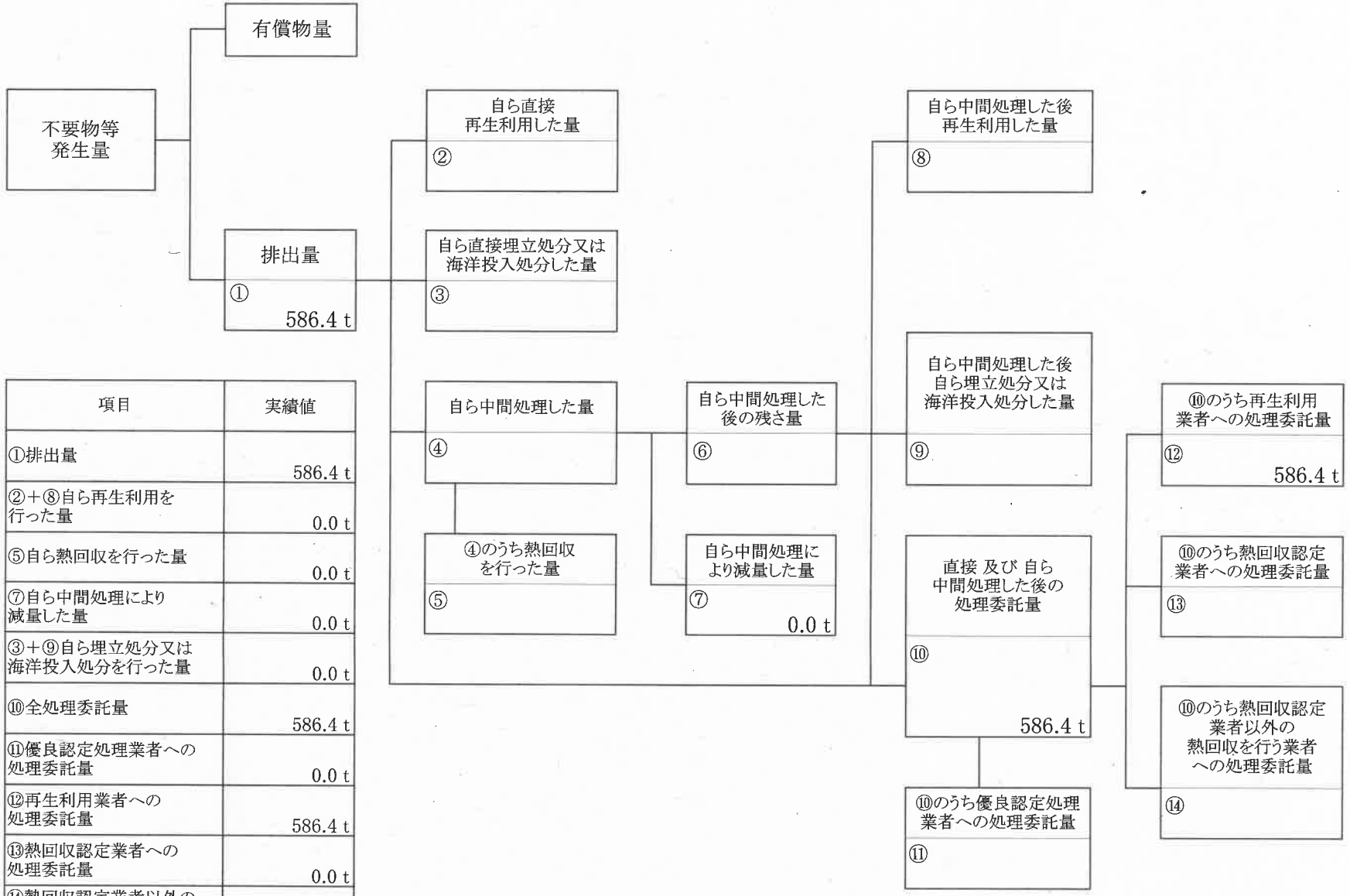



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1507.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1507.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1507.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**その他がれき**　）

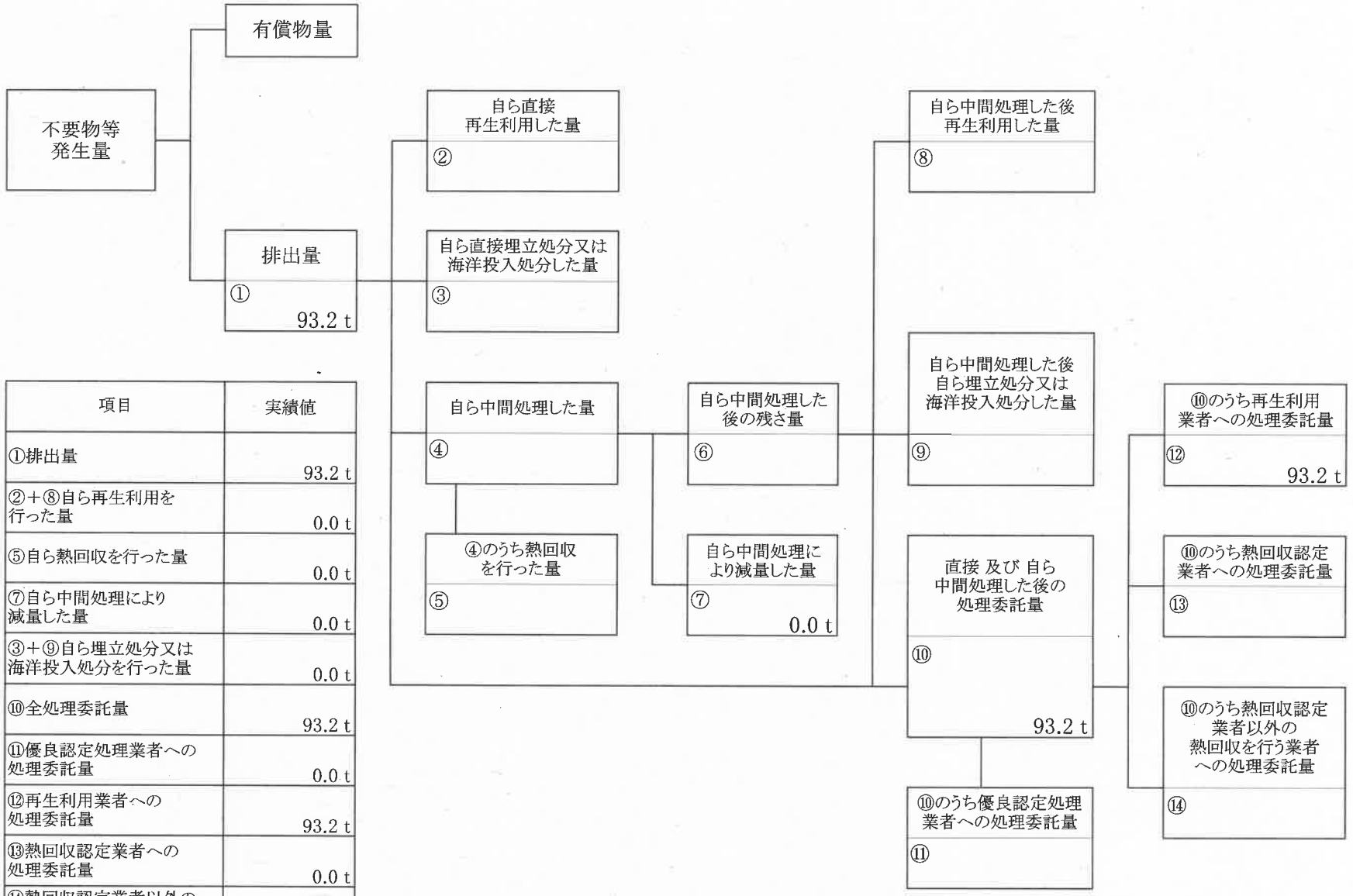



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 586.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 586.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 586.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**ガラス陶磁器**　）

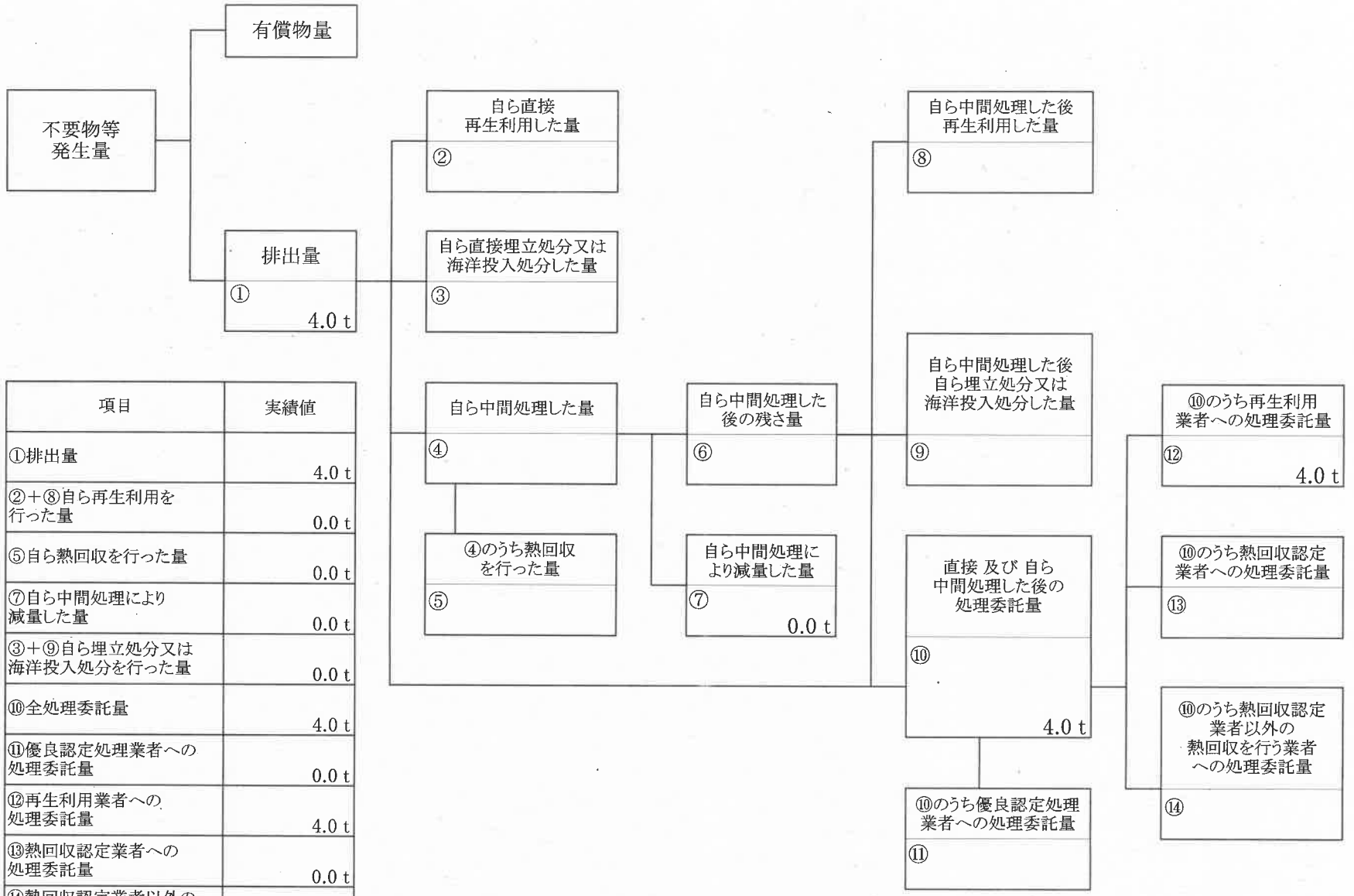



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 93.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 93.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 93.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**廃プラスチック類**　）

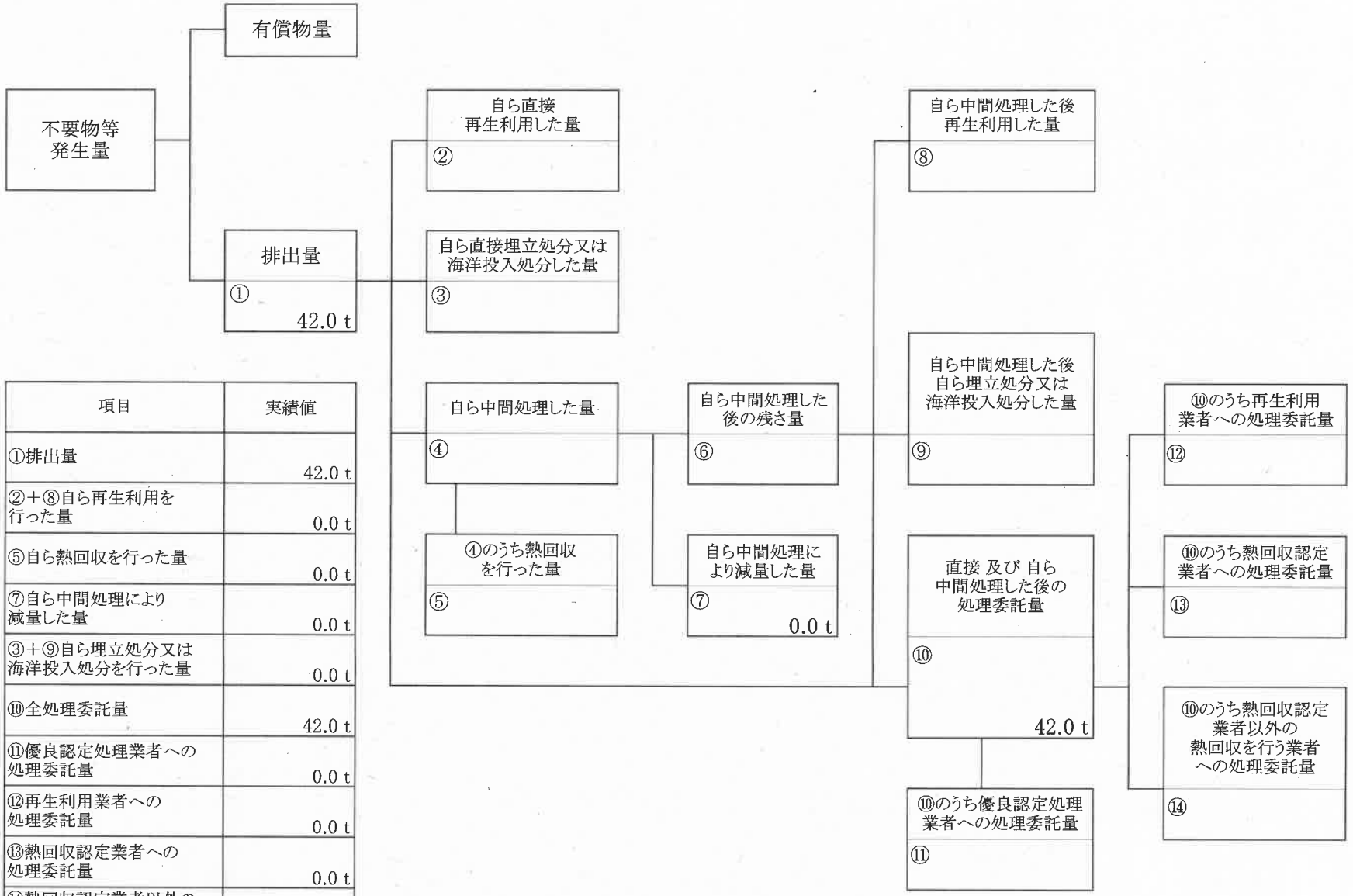



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 4.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 4.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 4.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　**建設混合廃棄物（安定型）**　）

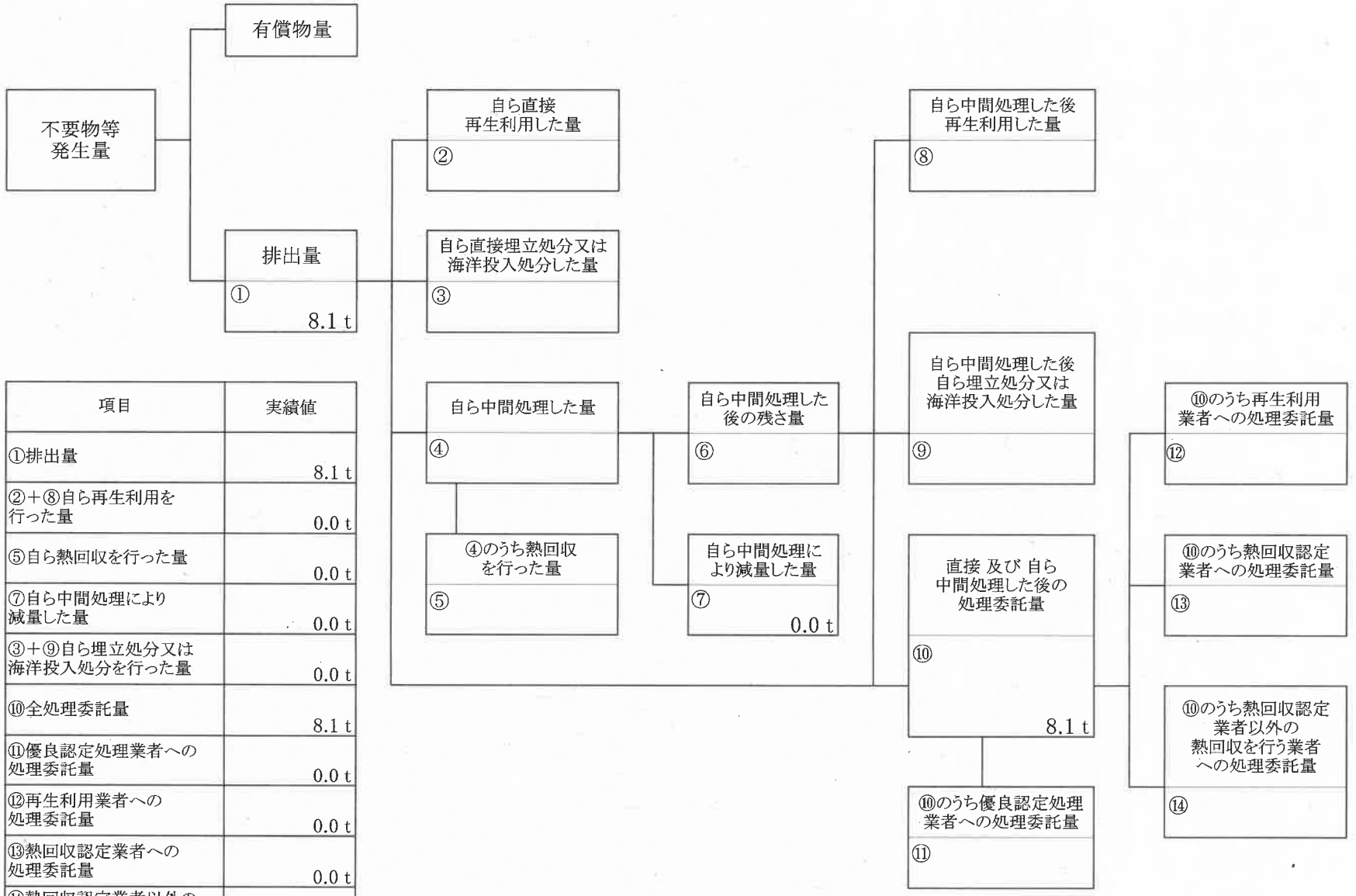



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 42.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 42.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**石綿含有廃棄物**　）

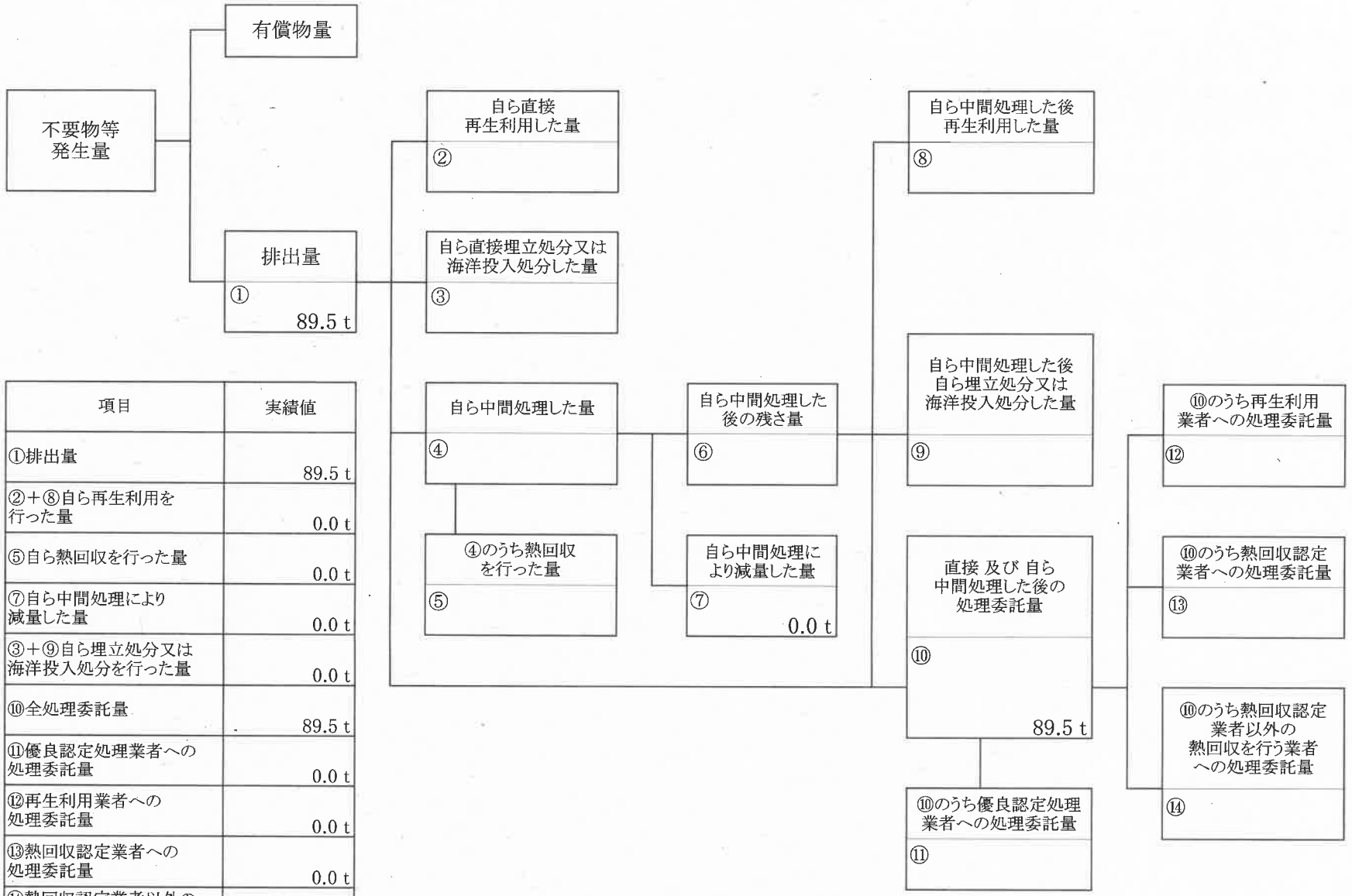



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 8.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 8.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　燃え殻　）

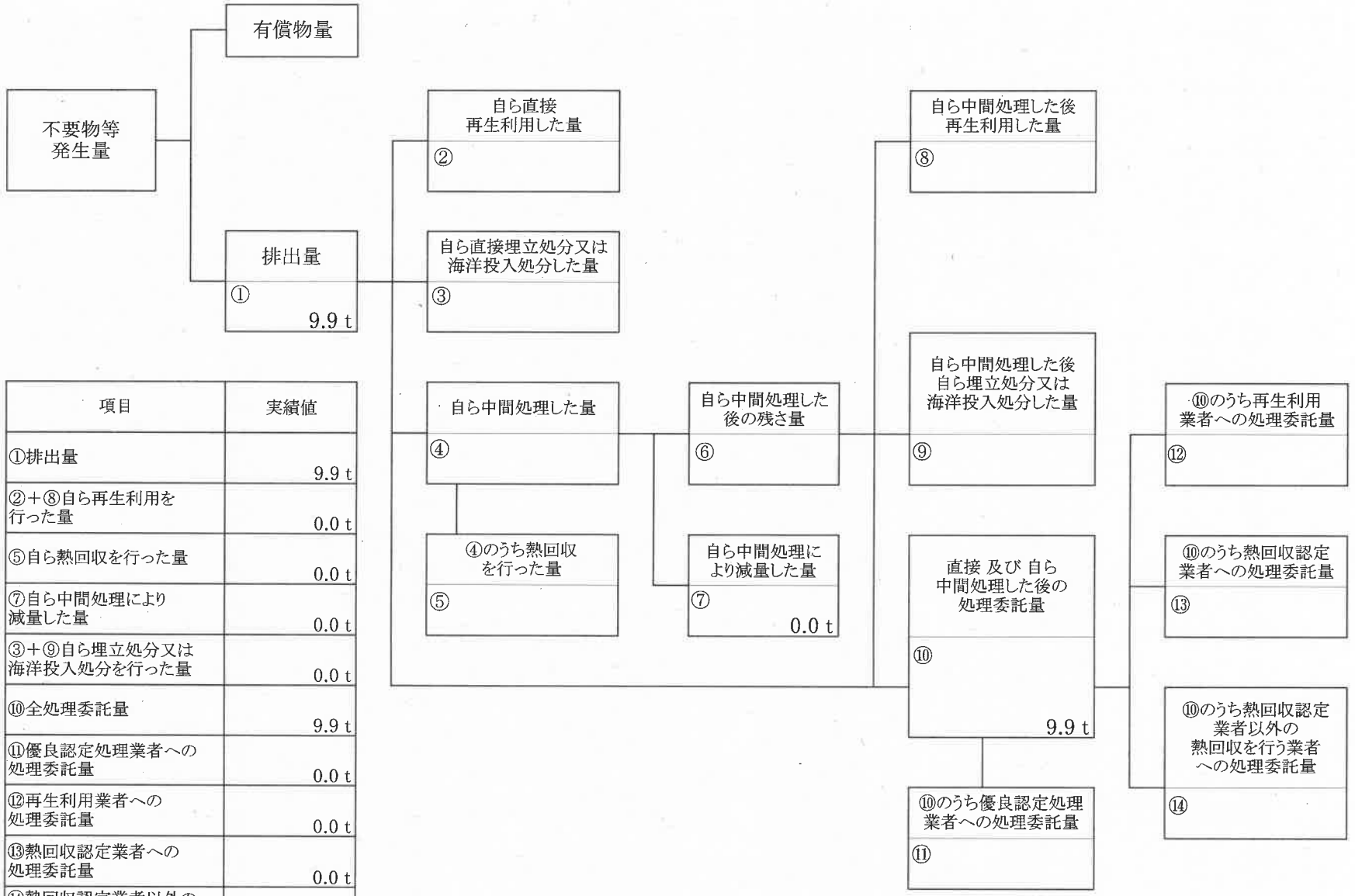



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 89.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 89.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**建設汚泥**　）

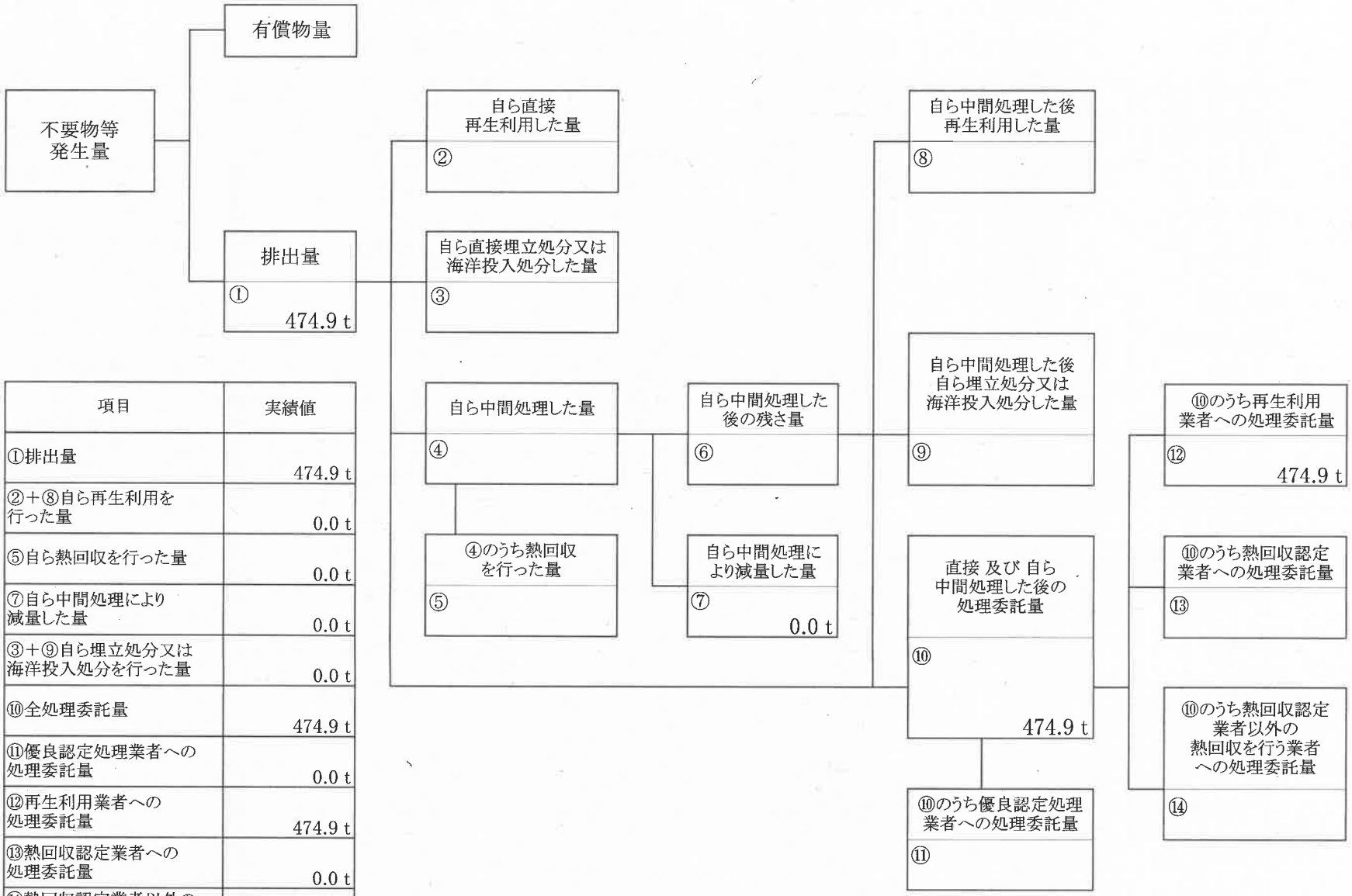



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 9.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 9.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　木くず　）

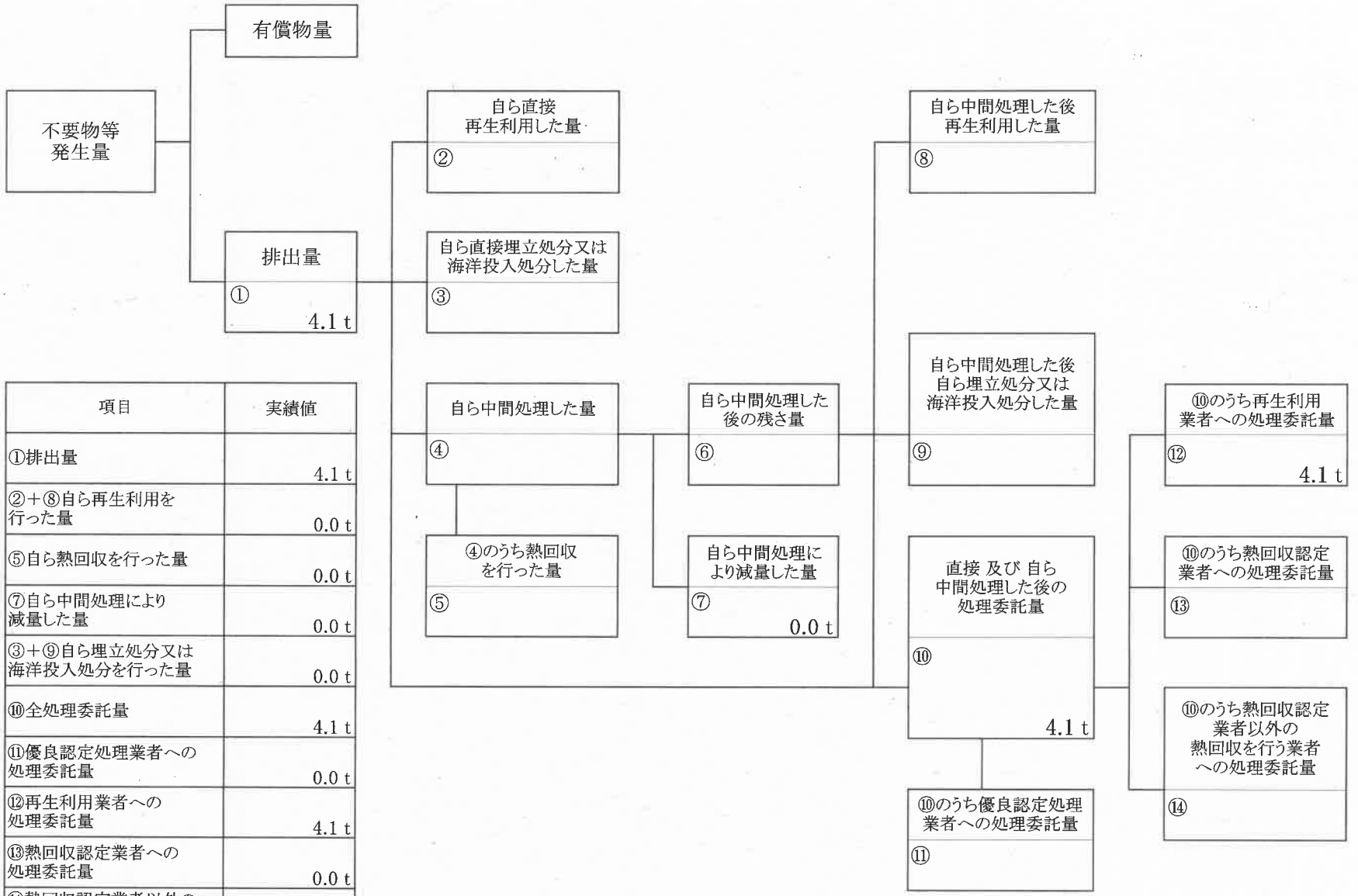



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 474.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 474.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 474.9 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　**繊維くず**　）

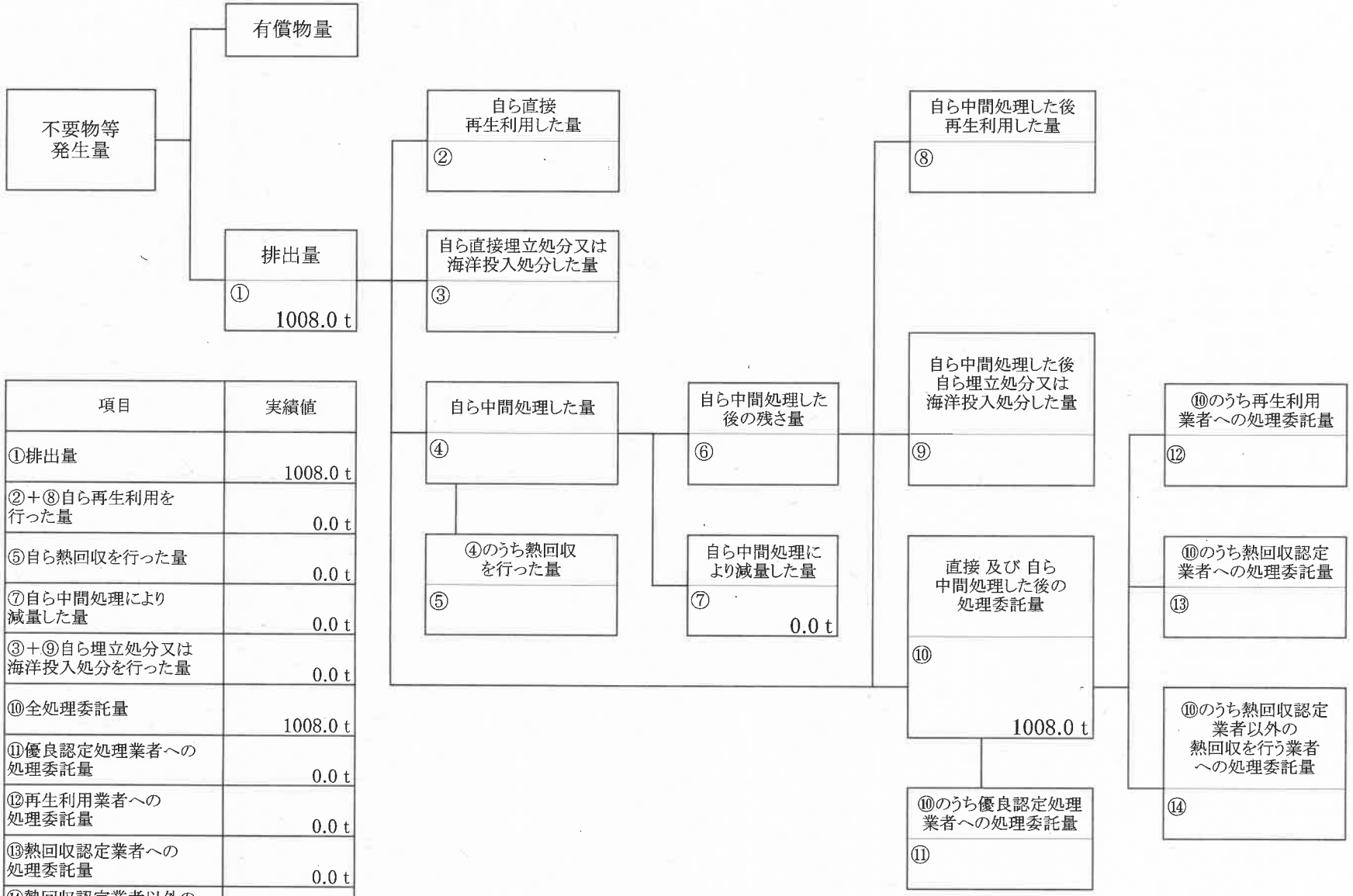



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 4.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 4.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 4.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**混合廃棄物（管理型）**　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1008.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1008.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和６年６月13日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者
住所　市川市鬼越２丁目５番４号
氏名　株式会社 市川水道センター
代表取締役 臼倉　進
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号０４７（３３２）８８５２

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和　5　年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社　市川水道センター |
| 事業場の所在地 | 市川市鬼越2丁目5番4号 |
| 事業の種類 | 大分類:建設業　中分類:総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月～令和6年3月 |

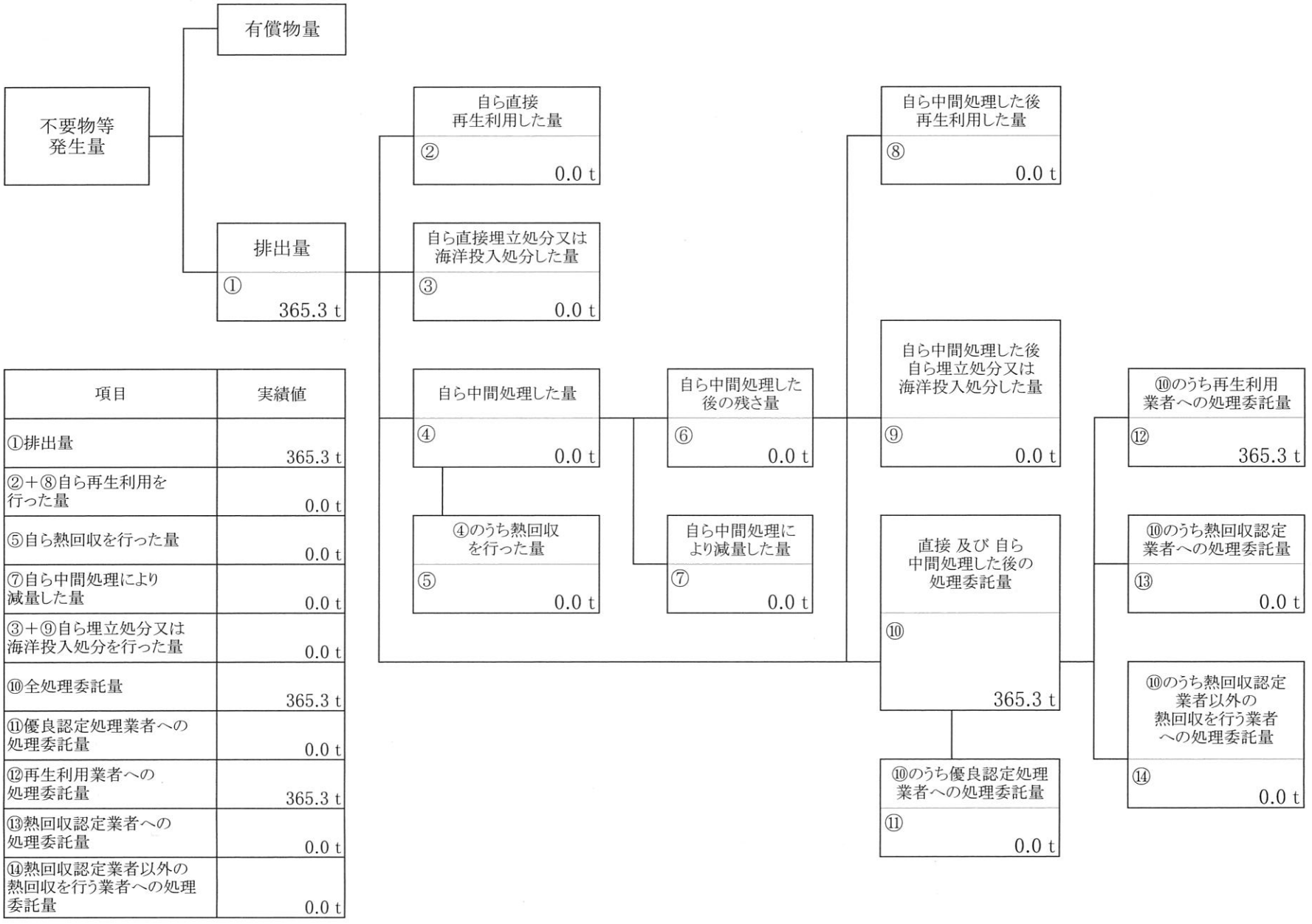
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 1,165.5 t | 全処理委託量 | 1,165.5 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 再生利用業者への処理委託量 | 1,165.5 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.0 t | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格　A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　アスファルト・コンクリートがら　）

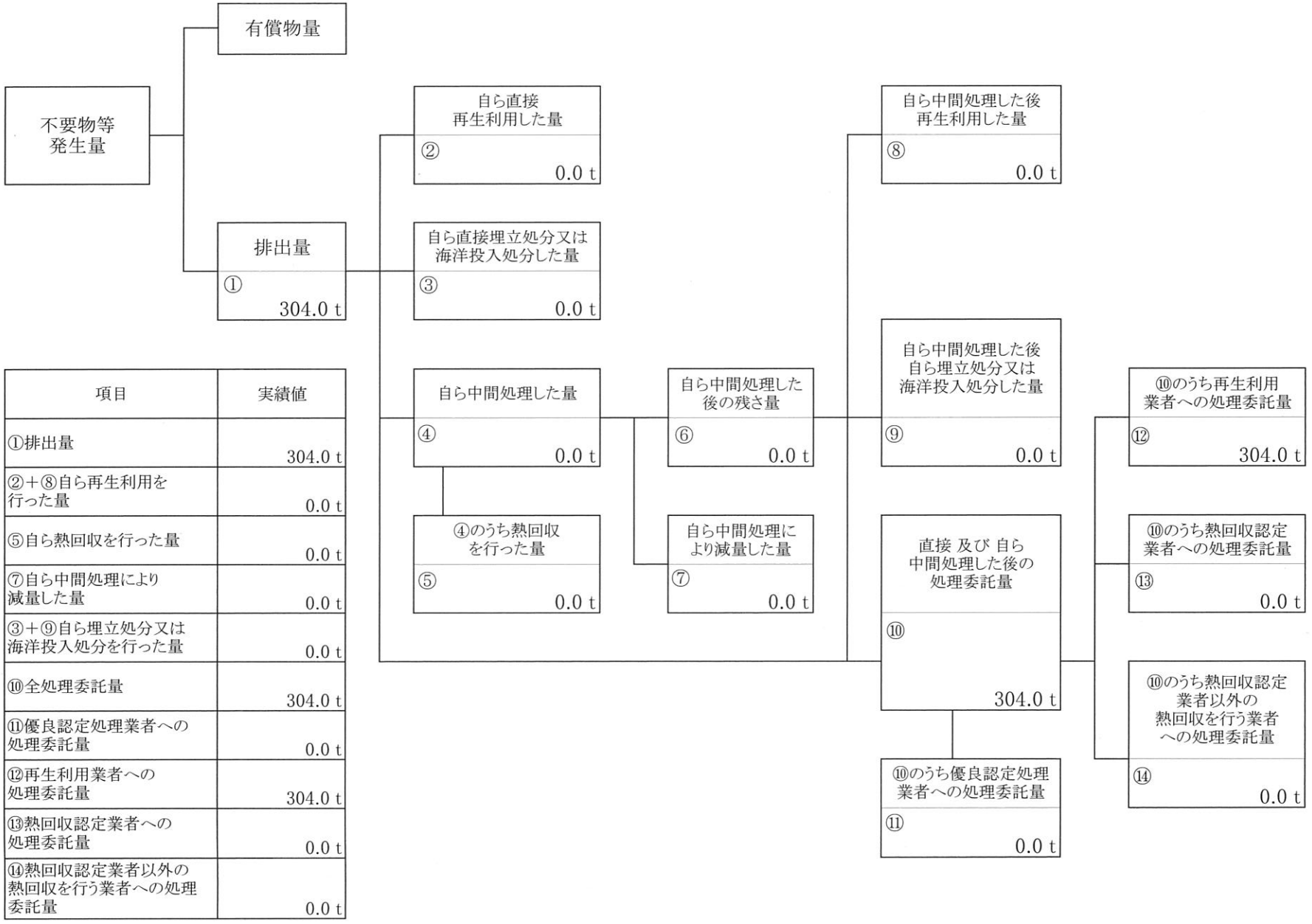



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 365.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 365.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 365.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　がれき類　　）

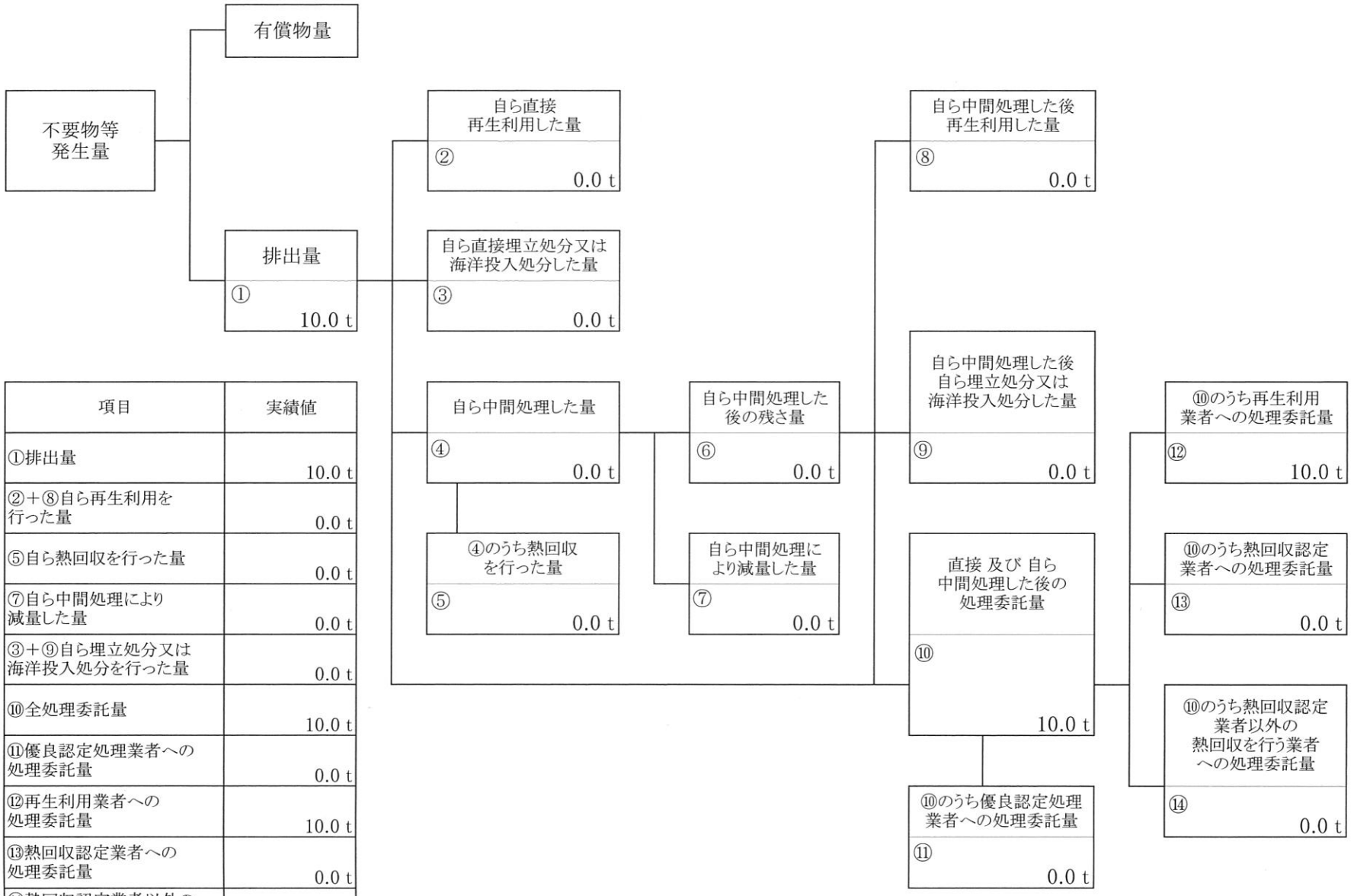



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 304.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 304.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 304.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　コンクリートがら　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 10.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 10.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 10.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄には、何も記入しないこと。

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月24日

千葉県知事 殿

提出者

住 所　東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング6階

氏 名　株式会社イチケン　東京支店

取締役 常務執行役員 支店長　磯野　慶治

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　03-5931-5656

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社イチケン　東京支店 |
| 事業場の所在地 | 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング6階 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日～令和7年3月31日 |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ①事業の種類 | ０６：総合工事業 |
| ②事業の規模 | 2023年度 東京支店売上高　46,726百万円 |
| ③従業員数 | 246人 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別添１　処理工程図のとおり |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）
別添２　管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | ― |
|---|---|---|
| 排　　出　　量 | t | t |

（これまでに実施した取組）
・場内発生物の現場内再利用。
・打ち込み型枠の採用（メッシュ型枠、デッキ型枠）。
・転用容器の採用。
・場外加工の採用。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | ― |
|---|---|---|
| 排　　出　　量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）
・上記に木材のプレカット化、配管類をユニット化、ＰＣ化の実現。
・廃棄物の多分別化と減量。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄からなる建設資材、アスファルト、木材）の分別は必須とし、石膏ボード、廃プラスチック、紙（ダンボール）の分別。石綿含有産業廃棄物は他の廃棄物に混入しないよう区分管理し、飛散防止措置を実施する。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
上記に加え、専ら物の紙（ダンボール）、金属くずの再資源化。
広域認定制度を利用し、石膏ボード、発泡ウレタンの再資源化を進める。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | ― t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>該当なし | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | ― t | t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>移動式がれき類等破砕施設による再生砕石の場内再利用。<br>（仮設通路・埋戻し） | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | ― t | t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | ― t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>該当なし | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | ― t | ― t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | ― t | ― t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>該当なし | | |

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行った<br>産 業 廃 棄 物 の 量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>該当なし</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行う<br>産 業 廃 棄 物 の 量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>該当なし</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td>全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>・再生資源化率の高い産業廃棄物処理業者の選定を促進する。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="10"></td><td rowspan="10">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td>優良認定処理業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>・再生処理を中心にした再生資源化率の高い産業廃棄物処理業者の選定を促進する。<br>・可能な限り優良認定処理業者から選定する。<br>・委託処分事業者の現地確認や評価を行う。<br>・$CO_2$削減に考慮し、極力近接産廃業者を選定。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。

2　当該年度の6月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

⑵②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

⑶④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

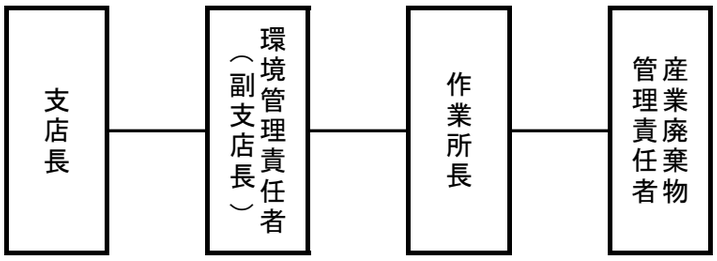
6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

## 別添１ 処理工程図

・汚泥→凝集固化（委託）→再生材として再利用
・廃プラスチック→破砕（委託）→再生材原材料、チップ燃料材（ＲＰＦ原料）
・紙くず→圧縮梱包（委託）→再生材原料、チップ燃料材（ＲＰＦ原料）
・木くず→破砕（委託）→再生材原料、チップ燃料材（ＲＰＦ原料）
・金属くず→破砕（委託）→再生材原料
・がれき類→破砕（委託）→再生材原料
・建設系混合廃棄物→分別（委託）→破砕他→再生材原料他
・石膏ボード→破砕（委託）→改良土、肥料
・石膏ボード→（広域認定委託）→石膏ボードとして再生原料
・発泡ウレタン→（広域認定委託）→断熱材料として再利用

**別添２ 管理体制図**



| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | |
| | | 排　出　量 | 1,431.74 t | 26.61 t | 15.00 t | 94.90 t | 0.31 t | 16.95 t | 8.50 t | 24.30 t | 134.68 t | 39.96 t | 281.20 t | 72.67 t | 56.50 t | 0.20 t | | | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | |
| | | 排　出　量 | 1,288.57 t | 23.95 t | 13.50 t | 85.41 t | 0.28 t | 15.26 t | 7.65 t | 21.87 t | 121.21 t | 35.96 t | 253.08 t | 65.40 t | 50.85 t | 0.18 t | | | | |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 1,431.74 t | 26.61 t | 15.00 t | 94.90 t | 0.31 t | 16.95 t | 8.50 t | 24.30 t | 134.68 t | 39.96 t | 281.20 t | 72.67 t | 56.50 t | 0.20 t | | | | |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t | 26.61 t | 15.00 t | 94.90 t | 0.31 t | 16.95 t | 8.50 t | 24.30 t | 38.48 t | 7.40 t | 124.32 t | 72.67 t | 56.50 t | 0.20 t | | | | |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1,431.74 t | 26.61 t | 15.00 t | 94.90 t | 0.31 t | 16.95 t | 8.50 t | 24.30 t | 134.68 t | 39.96 t | 281.20 t | 72.67 t | 0.00 t | 0.20 t | | | | |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | 石綿含有産業廃棄物 | 水銀使用製品 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 1,288.57 t | 23.95 t | 13.50 t | 85.41 t | 0.28 t | 15.26 t | 7.65 t | 21.87 t | 121.21 t | 35.96 t | 253.08 t | 65.40 t | 50.85 t | 0.18 t | | | | |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t | 23.95 t | 13.50 t | 85.41 t | 0.28 t | 15.26 t | 7.65 t | 21.87 t | 34.63 t | 6.66 t | 111.89 t | 65.40 t | 50.85 t | 0.18 t | | | | |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1,288.57 t | 23.95 t | 13.50 t | 85.41 t | 0.28 t | 15.26 t | 7.65 t | 21.87 t | 121.21 t | 35.96 t | 253.08 t | 65.40 t | 0.00 t | 0.18 t | | | | |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | |

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月24日

千葉県知事 殿

提出者

住 所 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング6階

氏 名 株式会社イチケン　東京支店

取締役 常務執行役員 支店長　磯野　慶治

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 03-5931-5656

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

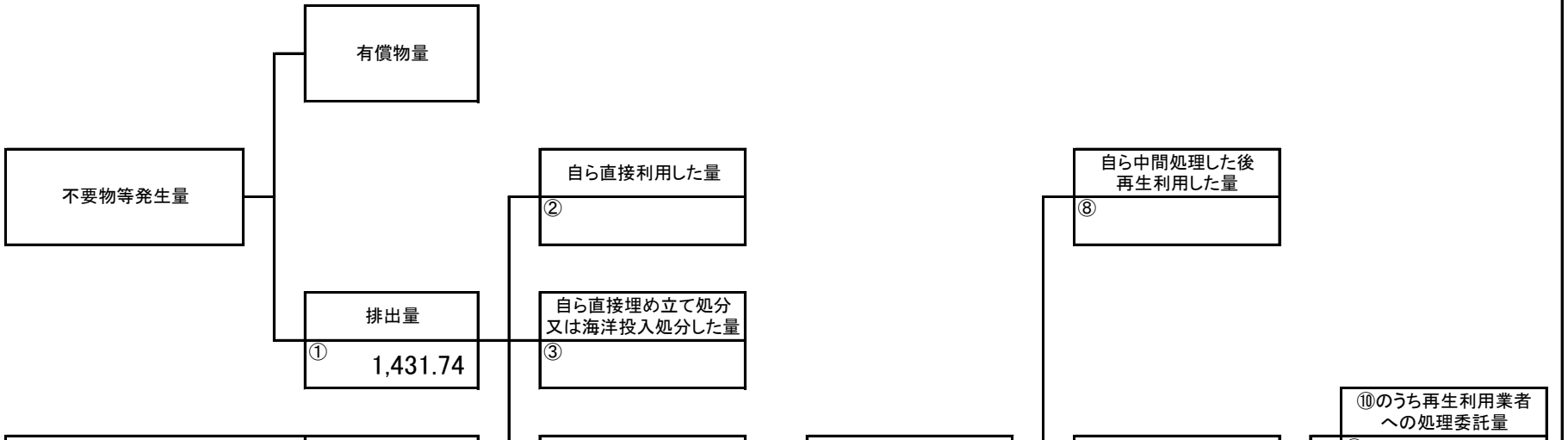
| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社イチケン　東京支店 |
| 事業場の所在地 | 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング6階 |
| 事業の種類 | ０６：総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日～令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 1,207.94 t | 全処理委託量 | 1,207.94 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 615.63 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 1,207.94 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本産業規格　A列4番）

## 計画の実施状況　（産業廃棄物の種類 汚泥 ）　（単位：トン）

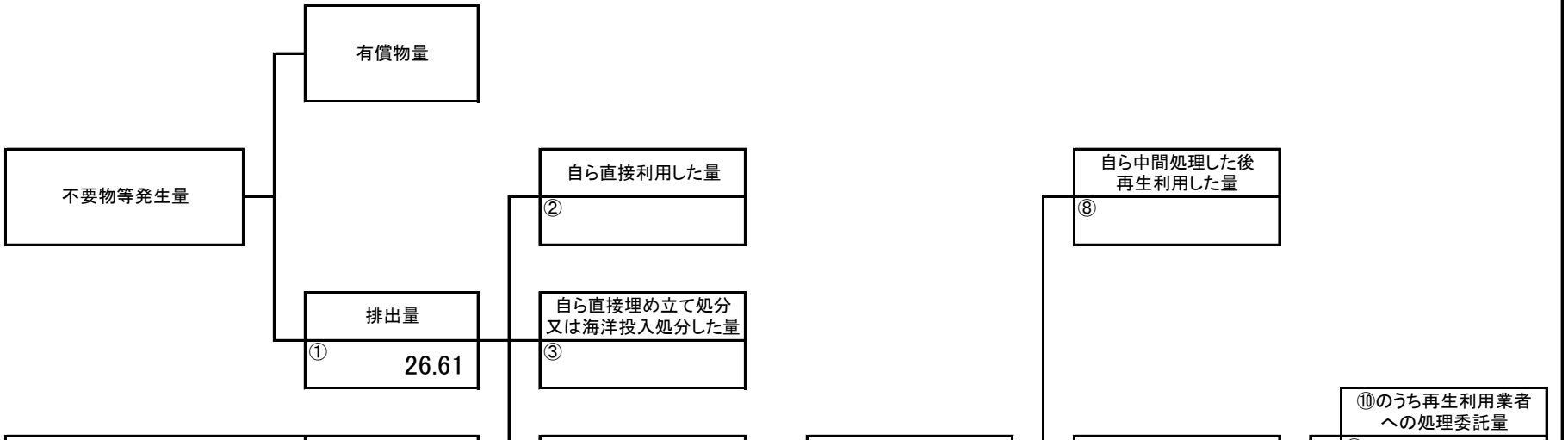



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1,431.74 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 1,431.74 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1,431.74 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 廃プラスチック類 ）

（単位：トン）



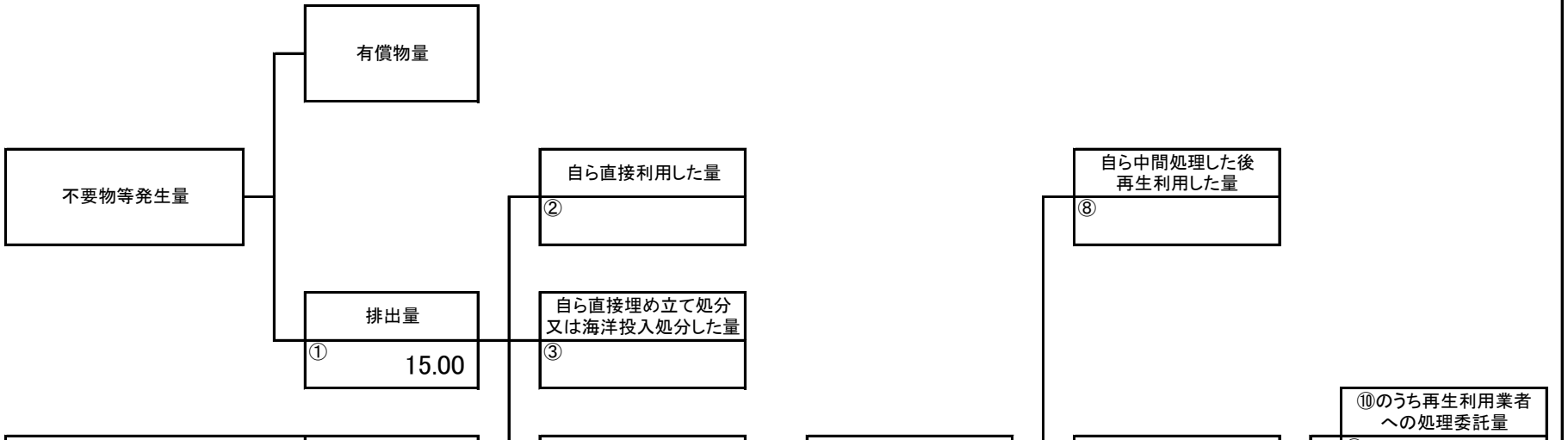

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 26.61 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 26.61 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 26.61 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 26.61 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類紙くず　　）

（単位：トン）

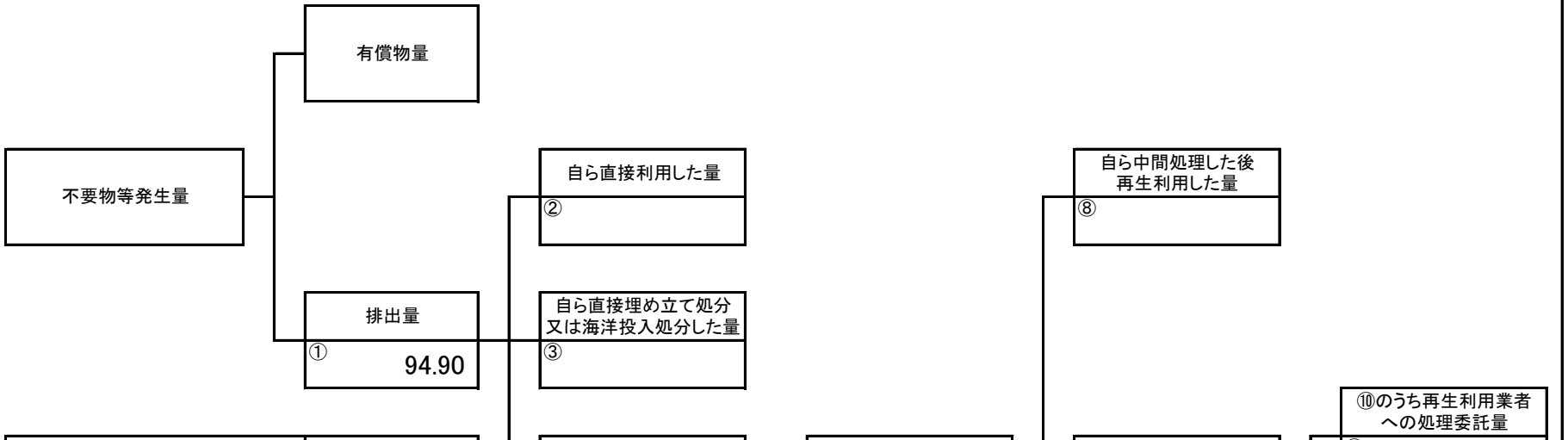



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 15.00 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 15.00 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 15.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 15.00 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 木くず ）

（単位：トン）

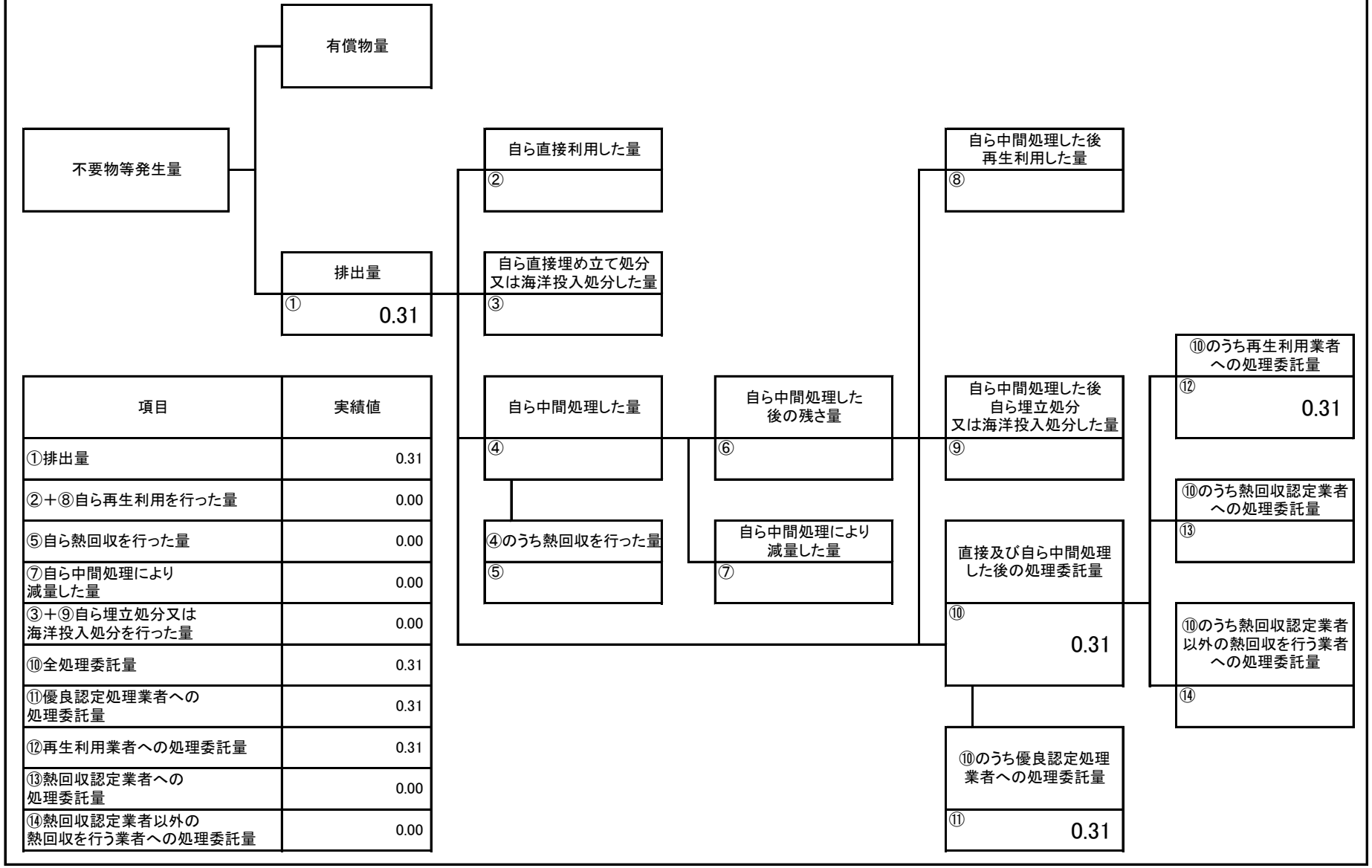



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 94.90 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 94.90 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 94.90 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 94.90 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類繊維くず　　）

（単位：トン）

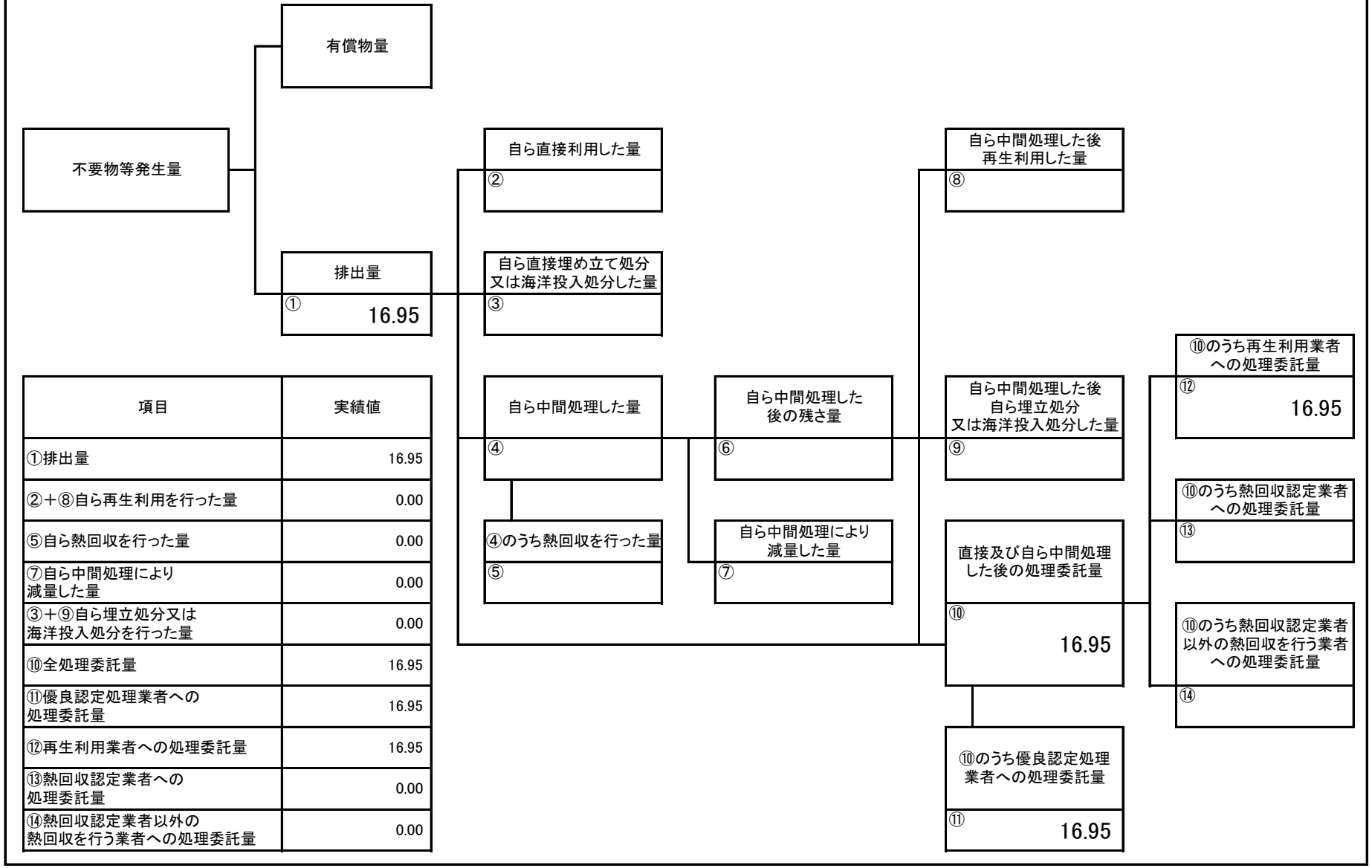



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.31 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 0.31 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.31 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.31 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 金属くず ）

（単位：トン）

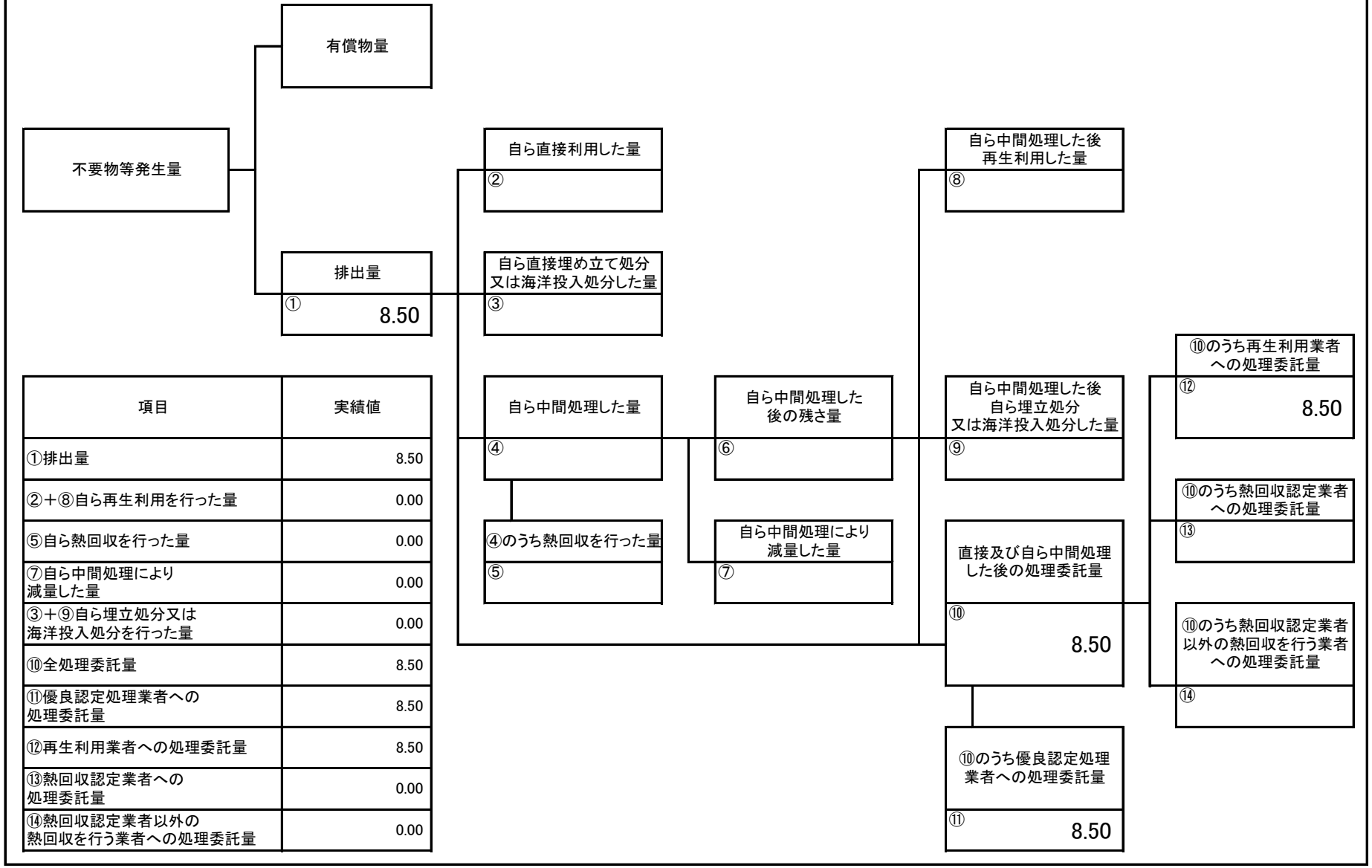



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 16.95 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 16.95 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 16.95 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 16.95 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類ガラス陶磁器等くず　）

（単位：トン）

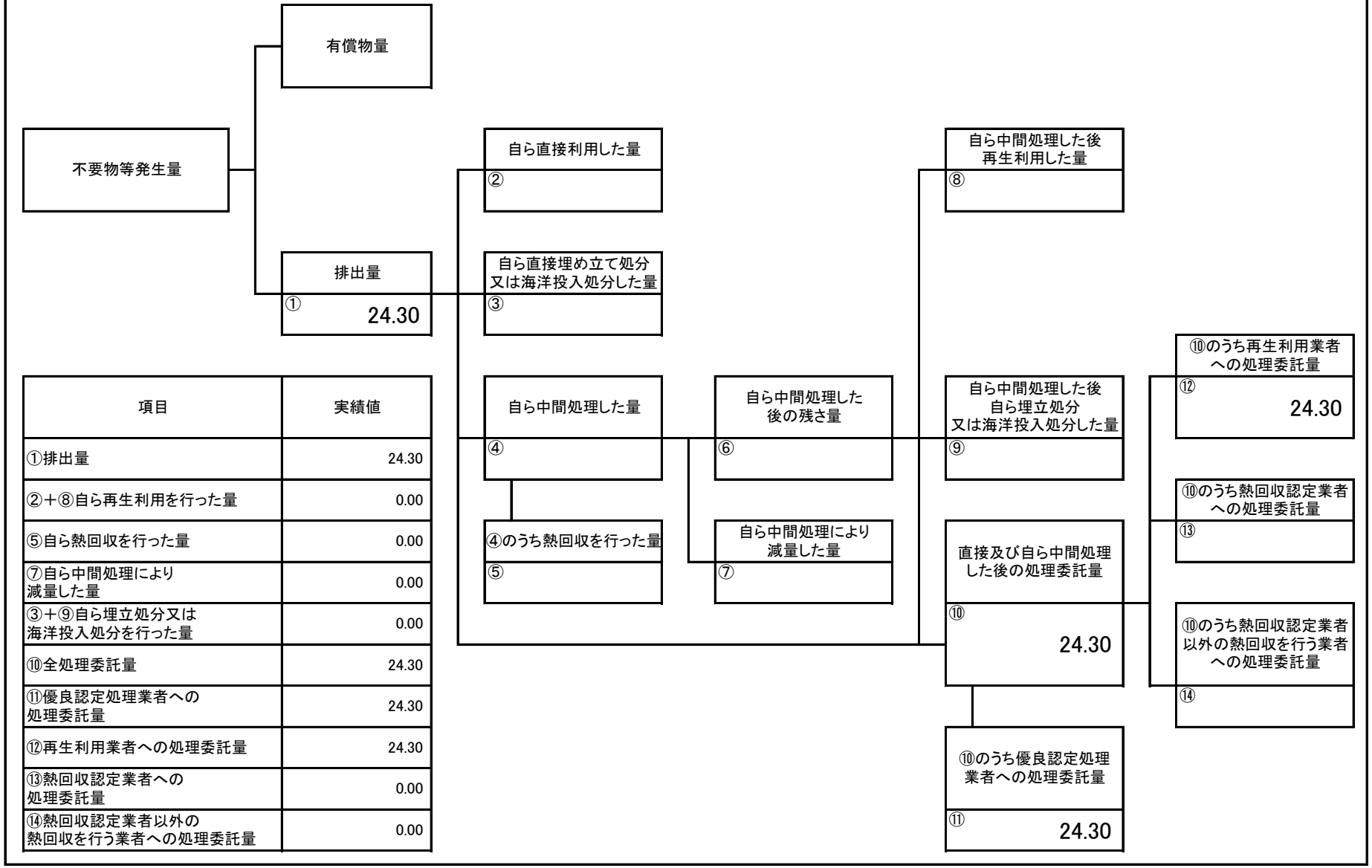



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 8.50 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 8.50 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 8.50 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 8.50 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類廃石膏ボード　　）

（単位：トン）



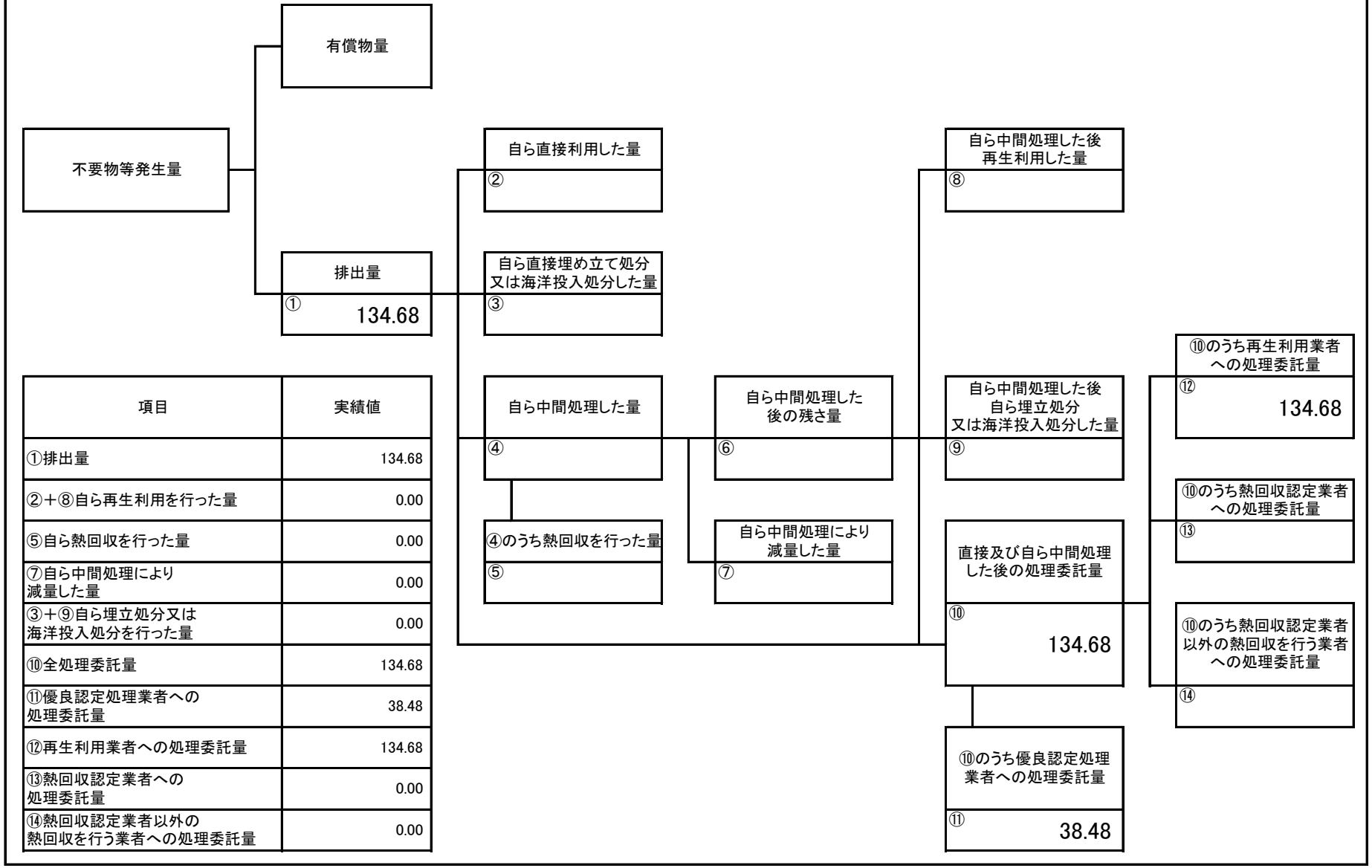

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 24.30 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 24.30 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 24.30 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 24.30 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類コンクリート片　　）

（単位：トン）

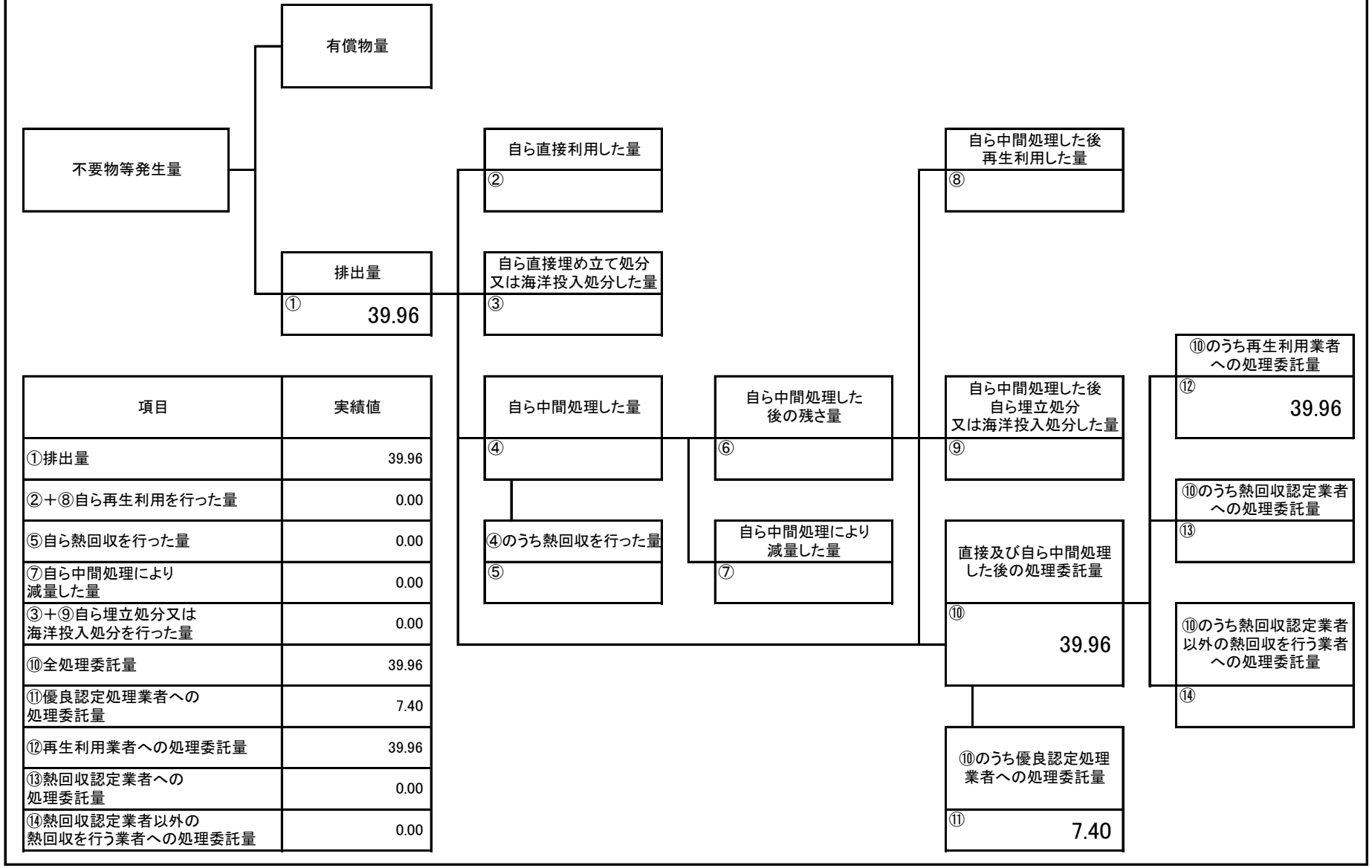



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 134.68 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 134.68 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 38.48 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 134.68 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類アス・コン片　　）

（単位：トン）

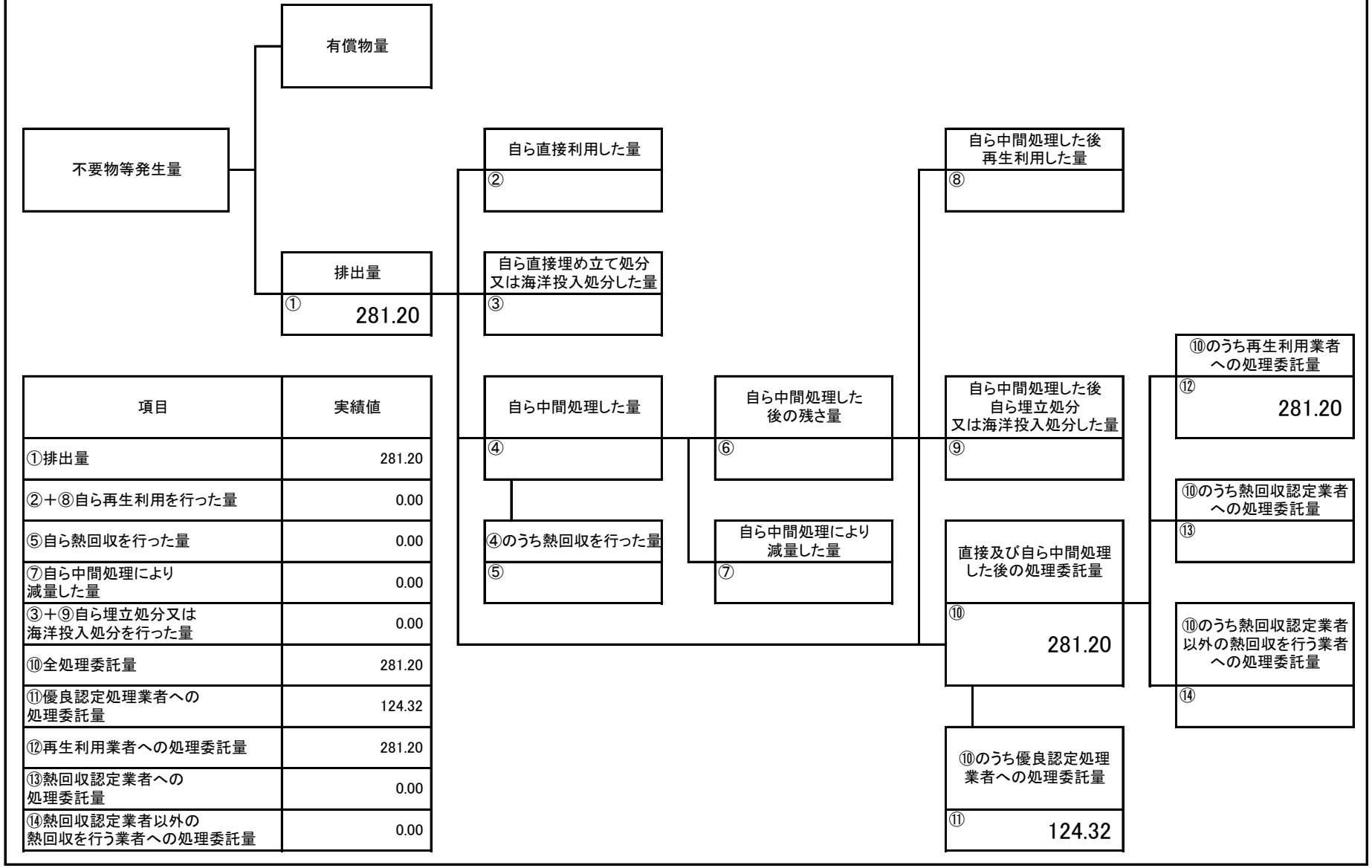



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 39.96 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 39.96 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 7.40 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 39.96 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類その他がれき類　　）

（単位：トン）

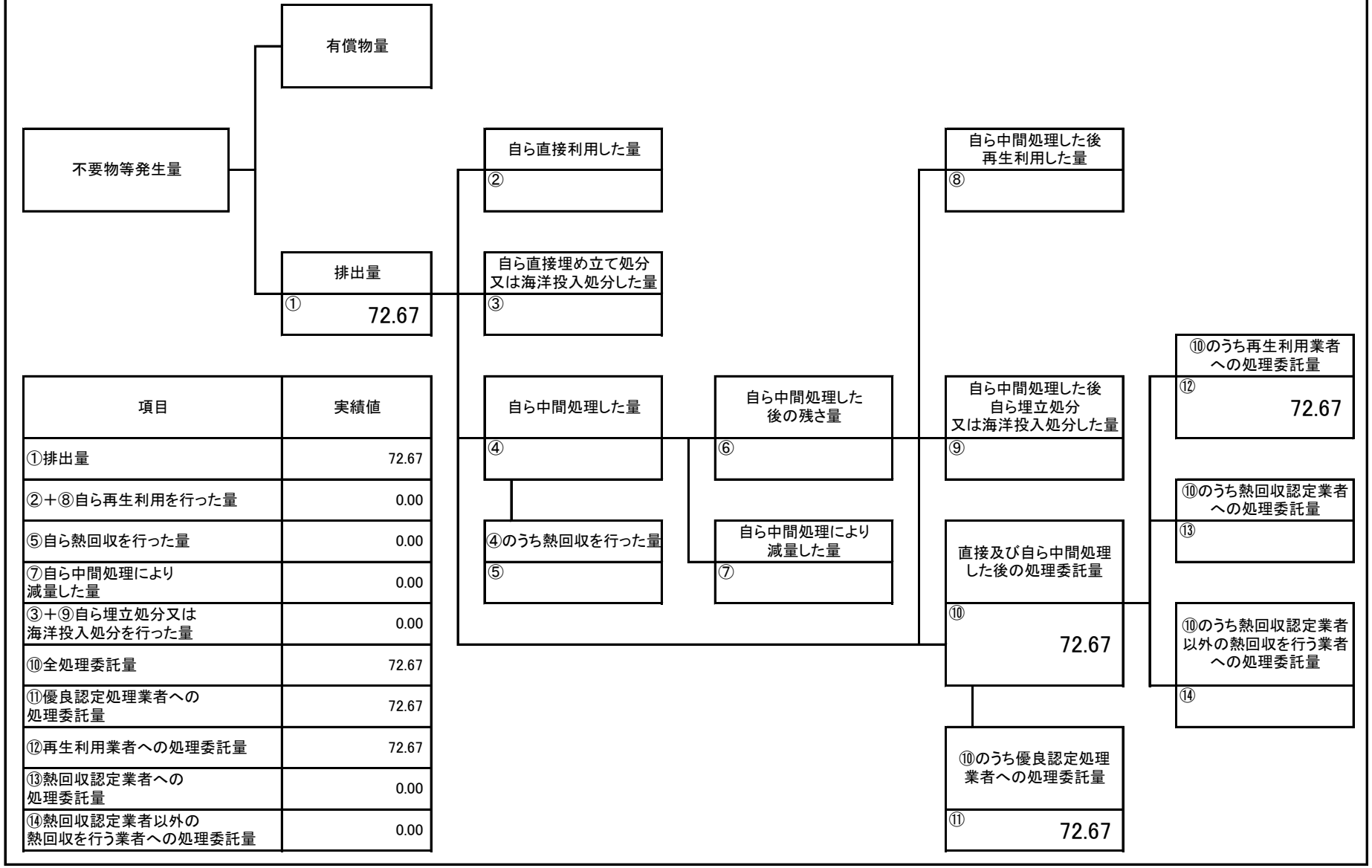



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 281.20 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 281.20 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 124.32 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 281.20 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物（管理型））

（単位：トン）

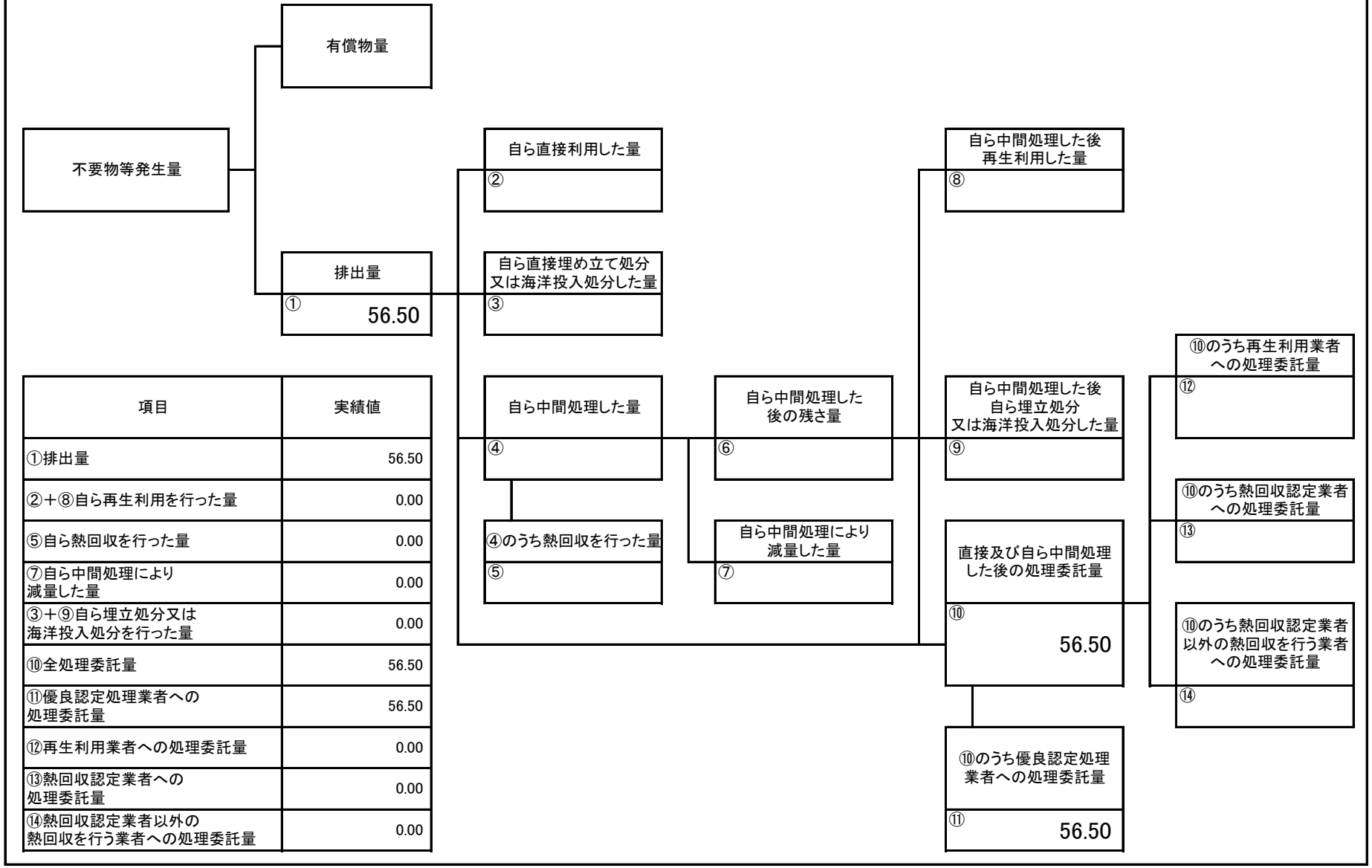



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 72.67 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 72.67 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 72.67 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 72.67 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類石綿含有産業廃棄物　）

（単位：トン）

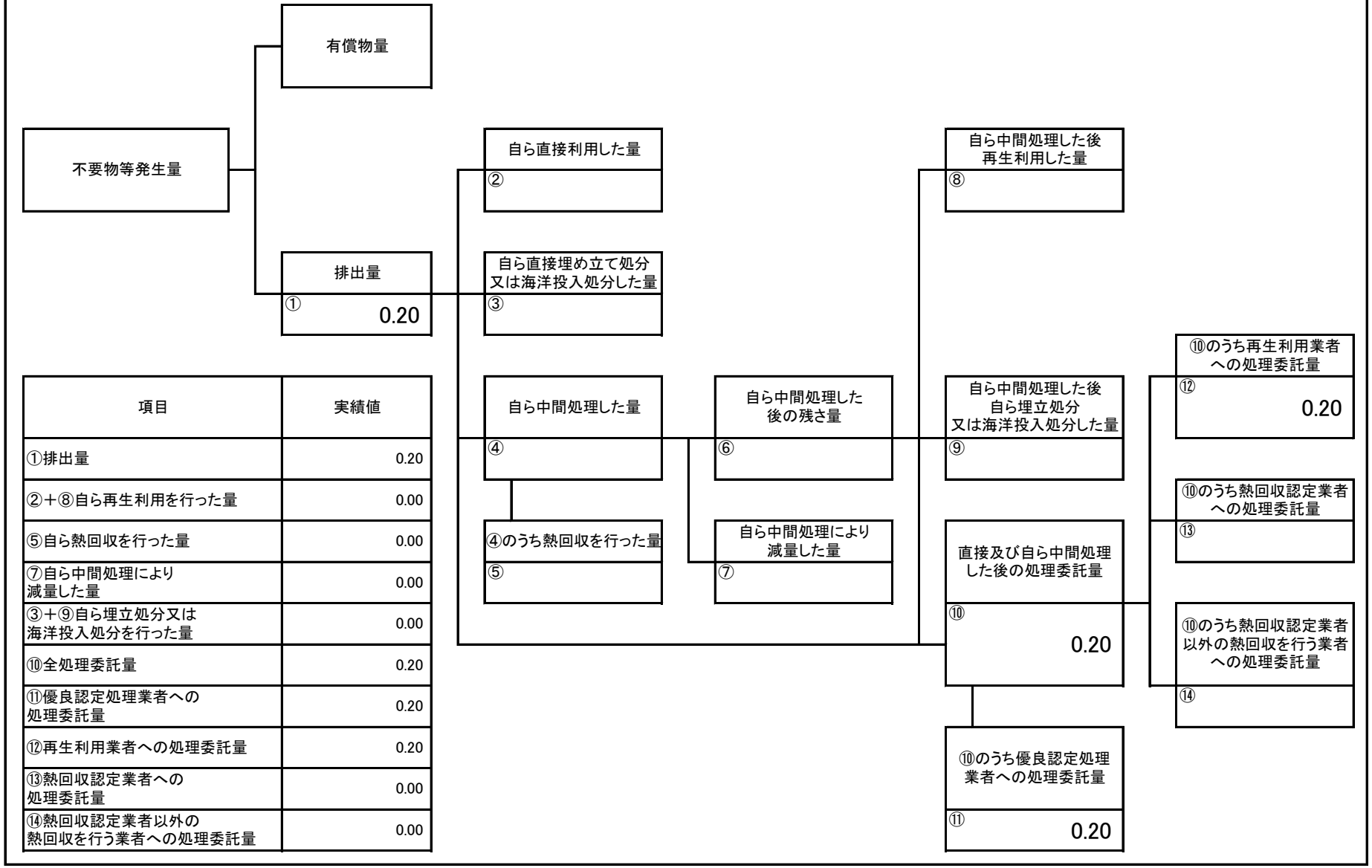



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 56.50 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 56.50 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 56.50 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類水銀使用製品　　）

（単位：トン）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.20 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 0.20 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.20 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.20 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

備考

１　翌年度の６月３０日までに提出すること。

２　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

３　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

４　第２面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

５　第２面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

６　産業廃棄物の種類が２以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第２面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

７　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和 ６年 5月 1日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒286-0221

住　所　千葉県富里市七栄40番地1

氏　名　株式会社 一福土木

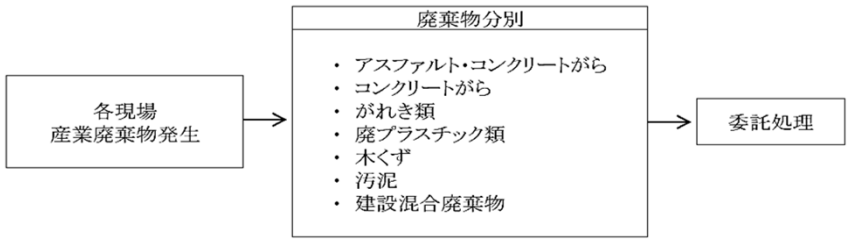
代表取締役　福田　宏

電話番号　0476-93-1121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社一福土木 |
| 事業場の所在地 | 千葉県富里市七栄40番地1 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |

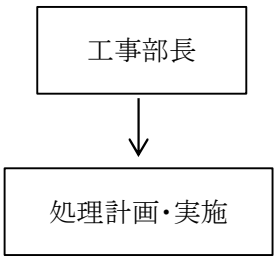
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ①　事業の種類 | D06－総合工事業 |
| ②　事業の規模 | 元請完成工事高　691,274千円 |
| ③　従業員数 | 16人 |
| ④ 産業廃棄物の一連の処理の工程 |  |

（日本工業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | | |
| | 排出量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>設計図書等に基づき、各現場毎に産業廃棄物処理計画を行い、<br>分別をしている。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | | |
| | 排出量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>現状維持。 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>アスファルト・コンクリートがら、がれき類、木くず等、各現場で<br>発生した廃棄物が混在しないよう、分別している。 |
| ②計画 | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)<br>現状維持。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
| | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | | |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| ①現状 | （これまでに実施した取組） | | |
| | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | | |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| ②計画 | （今後実施する予定の取組） | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
| | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | | |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t |
| ①現状 | （これまでに実施した取組） | | |
| | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | | |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t |
| ②計画 | （今後実施する予定の取組） | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| | | |
|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類_ | | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| | | |
|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類 | | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| | | |
|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類_ | | |
| 全処理委託量_ | t | t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

各現場で分別した廃棄物を委託契約書に基づき、適切に処理している。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類_ | | |
| | | 全処理委託量_ | t | t |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組）<br>現状維持。 | | |
| ※事務処理欄 | | | | |

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら | がれき類 | 廃プラスチック類 | 木くず | 汚泥 | 建設混合廃棄物 | |
| | | 排　出　量 | 2517.5 t | 379.4 t | 1292.3 t | 2.4 t | 451.6 t | 7 t | 2.2 t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら | がれき類 | 廃プラスチック類 | 木くず | 汚泥 | 建設混合廃棄物 | |
| | | 排　出　量 | 2500 t | 370 t | 1280 t | 2 t | 450 t | 6 t | 2 t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら | がれき類 | 廃プラスチック類 | 木くず | 汚泥 | 建設混合廃棄物 | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら | がれき類 | 廃プラスチック類 | 木くず | 汚泥 | 建設混合廃棄物 | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら | がれき類 | 廃プラスチック類 | 木くず | 汚泥 | 建設混合廃棄物 | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら | がれき類 | 廃プラスチック類 | 木くず | 汚泥 | 建設混合廃棄物 | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の種類 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら | がれき類 | 廃プラスチック類 | 木くず | 汚泥 | 建設混合廃棄物 | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| ②計画 | **【目標】** | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら | がれき類 | 廃プラスチック類 | 木くず | 汚泥 | 建設混合廃棄物 | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら | がれき類 | 廃プラスチック類 | 木くず | 汚泥 | 建設混合廃棄物 | |
| | 全処理委託量 | 2517.5 t | 379.4 t | 1292.3 t | 2.4 t | 451.6 t | 7 t | 2.2 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 2517.5 t | 379.4 t | 1292.3 t | 2.4 t | 451.6 t | 7 t | 2.2 t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら | がれき類 | 廃プラスチック類 | 木くず | 汚泥 | 建設混合廃棄物 | |
| | 全処理委託量 | 2500 t | 370 t | 1280 t | 2 t | 450 t | 6 t | 2 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 2500 t | 370 t | 1280 t | 2 t | 450 t | 6 t | 2 t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

**様式第二号の九**（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6年 5月 1日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者　〒286-0221
住 所　千葉県富里市七栄七栄40-1
氏 名　株式会社 一福土木
代表取締役　福田 宏
電話番号　0476-93-1121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社 一福土木 |
| 事業場の所在地 | 千葉県富里市七栄40番地1 |
| 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

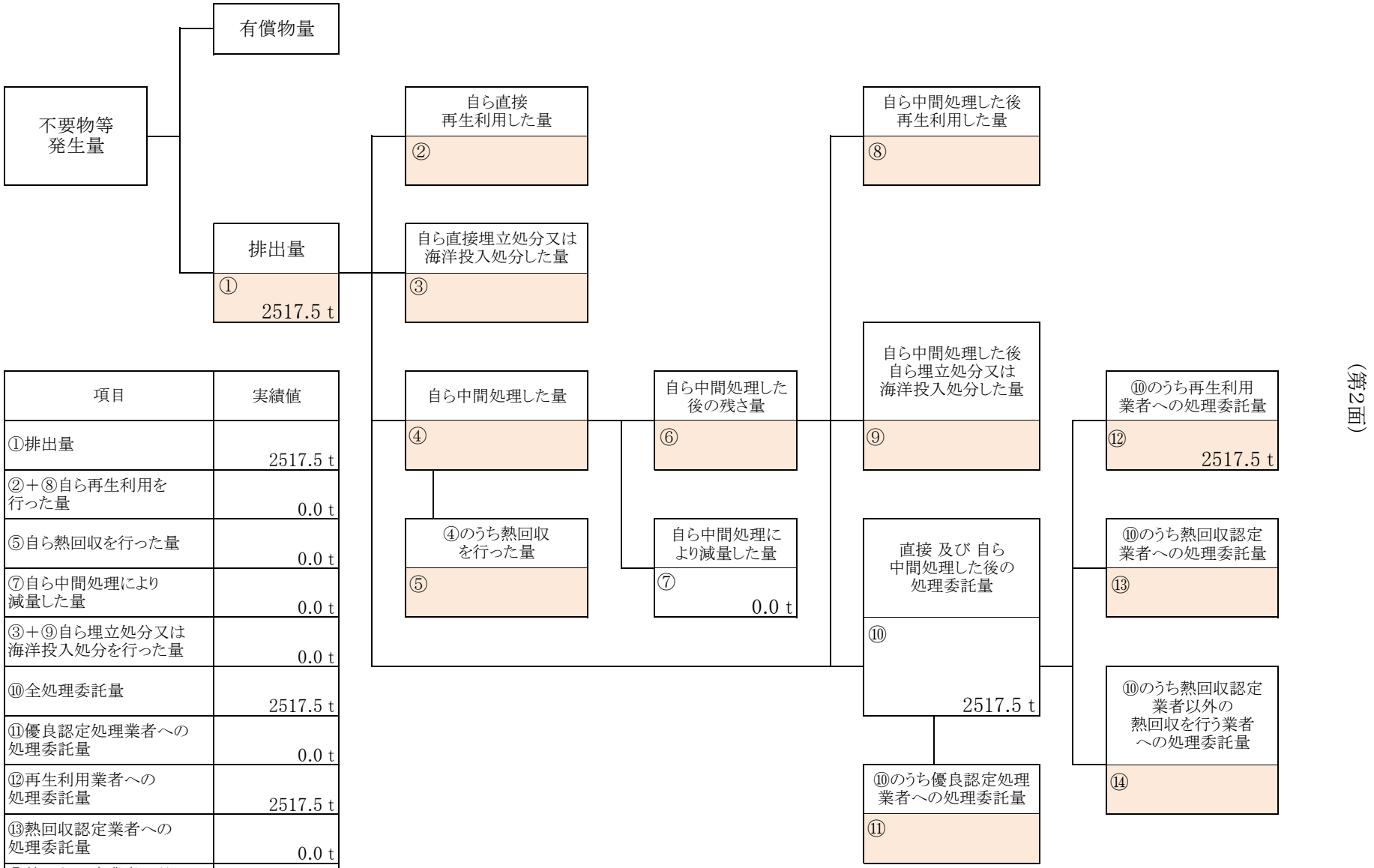
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 2956.0 t | 全処理委託量 | 2956.0 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 4.0 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 2952.0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格　A列4番）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：アスファルト・コンクリートがら）

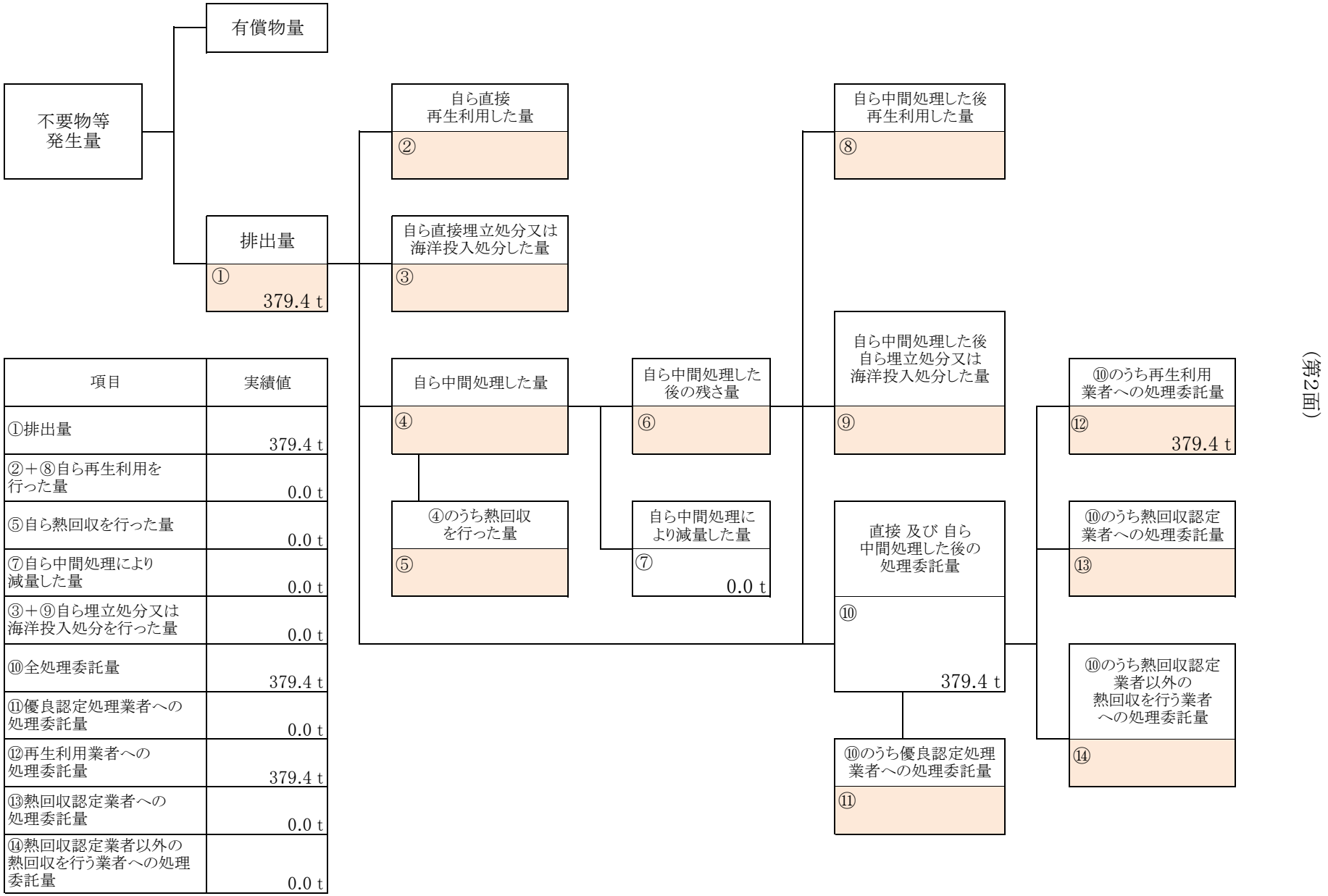



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2517.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2517.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2517.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：コンクリートがら）

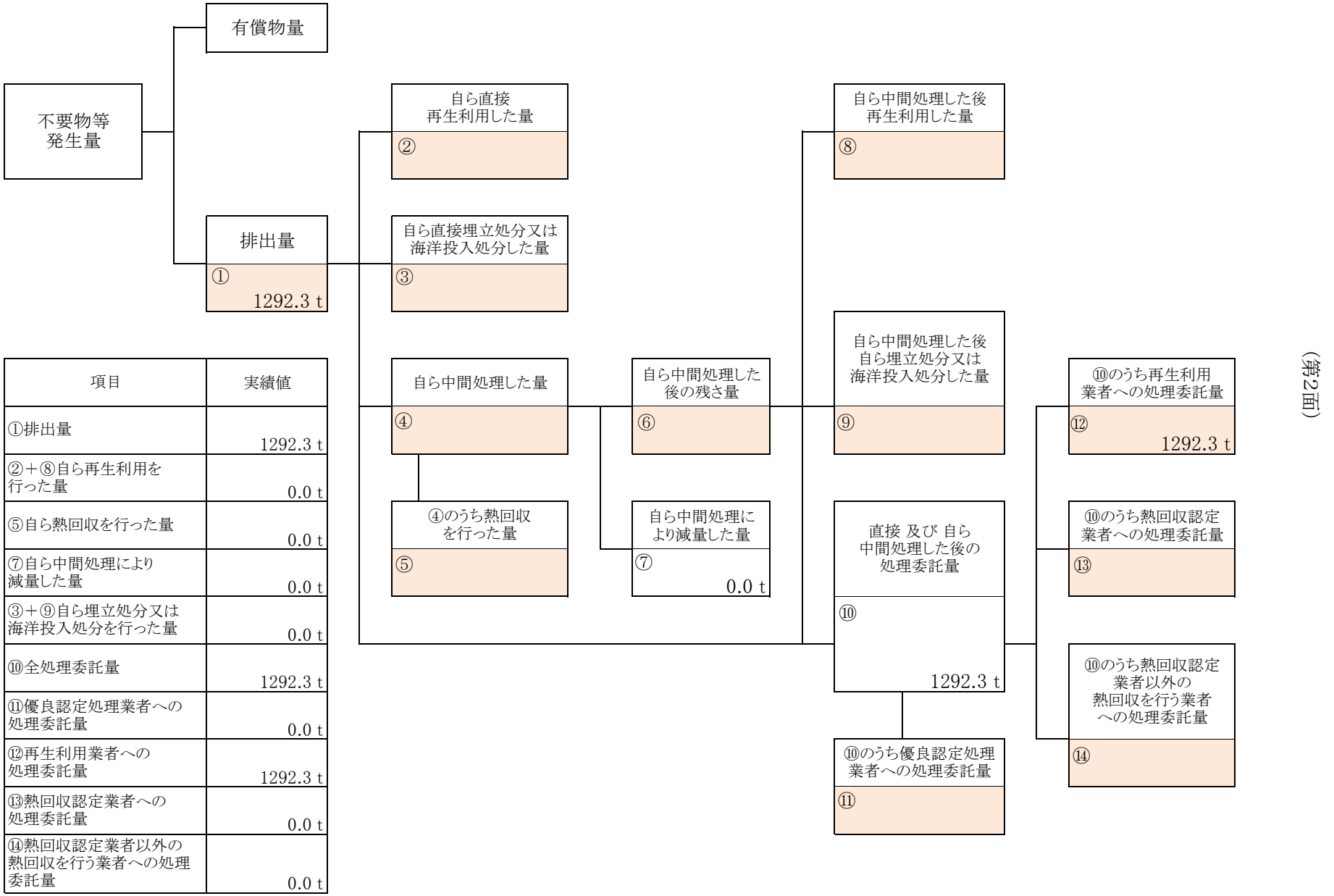



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 379.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 379.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 379.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **がれき類** ）

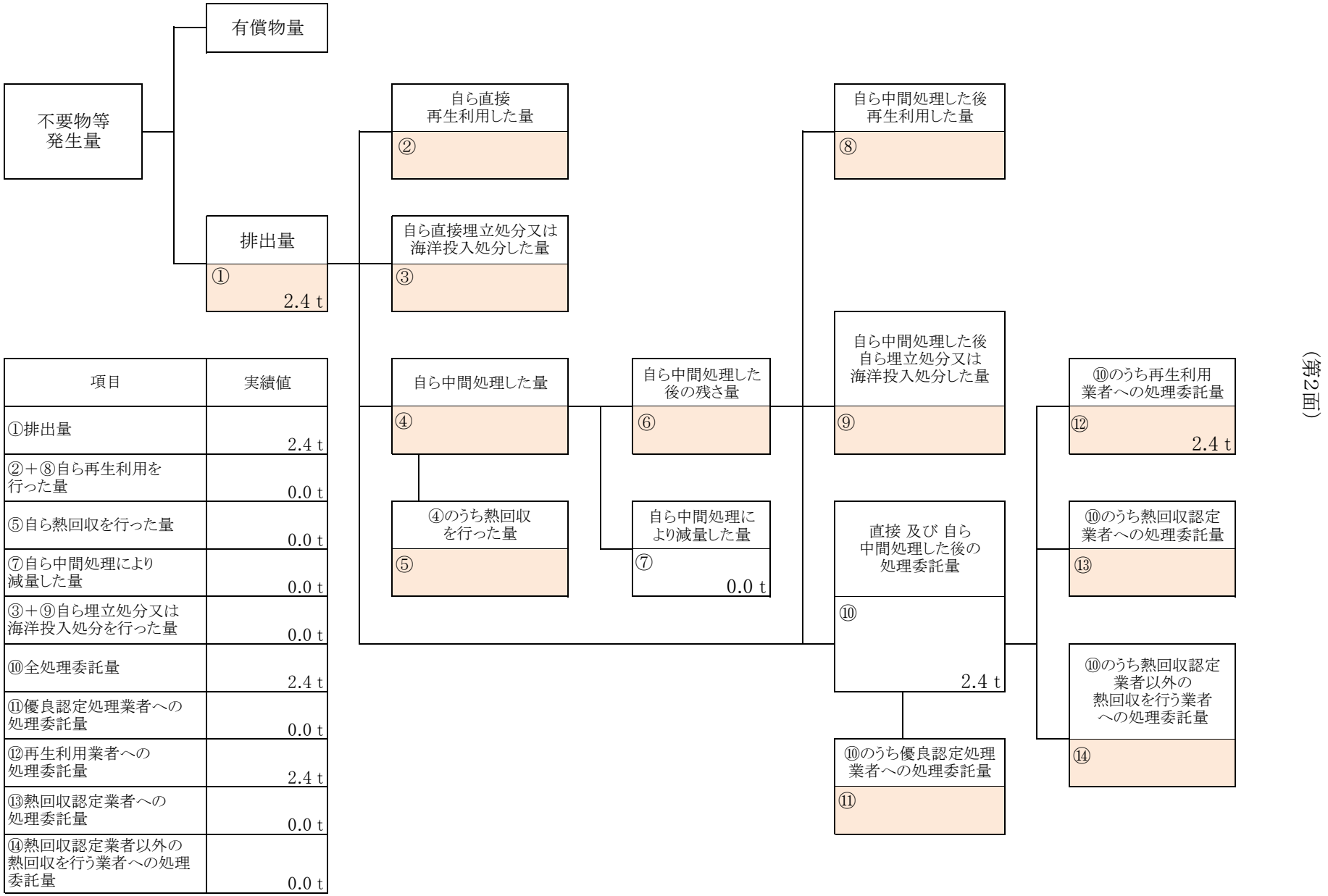



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1292.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1292.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1292.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**廃プラスチック類**）

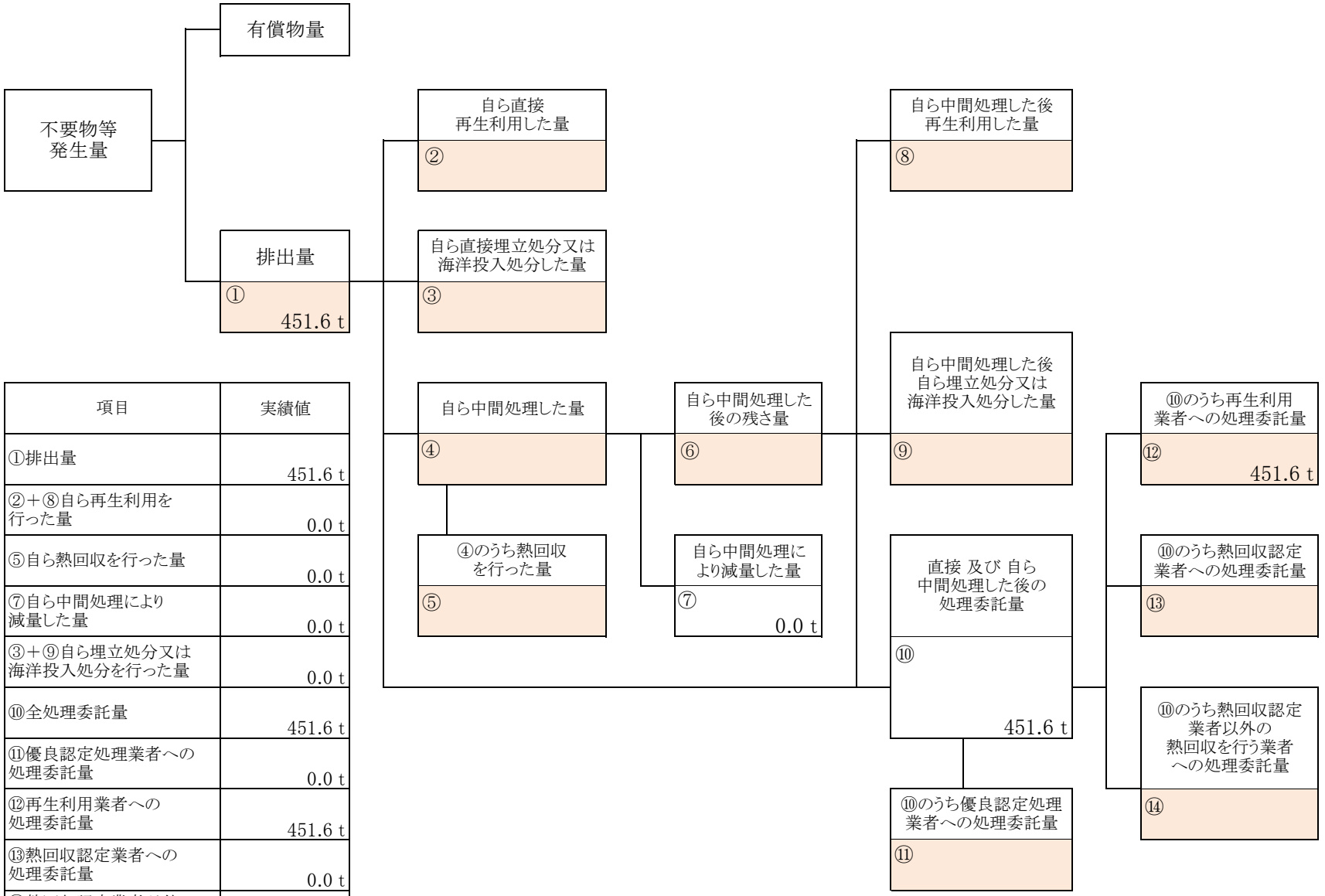



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: 木くず ）

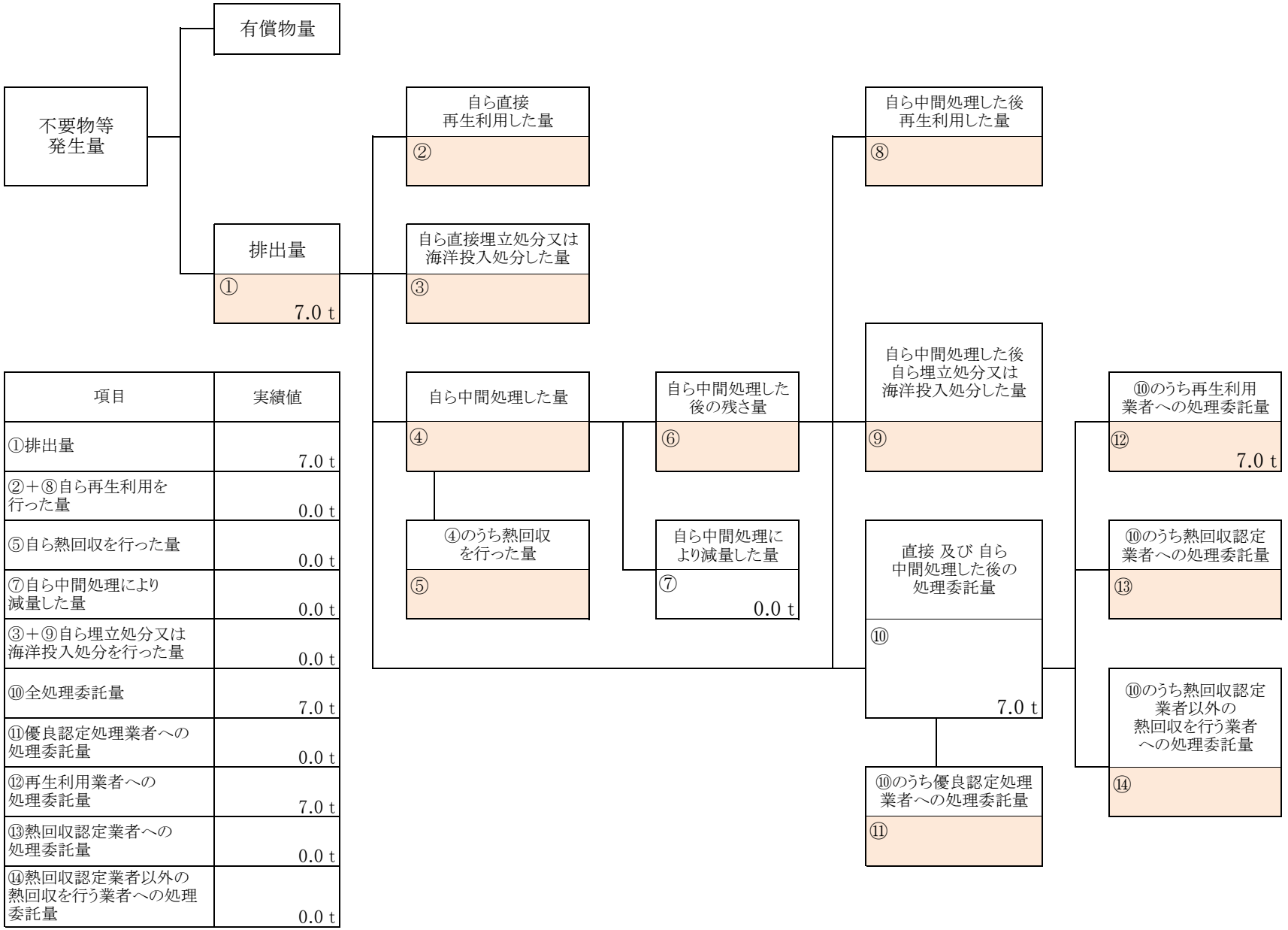



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 451.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 451.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 451.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類: **汚泥** ）

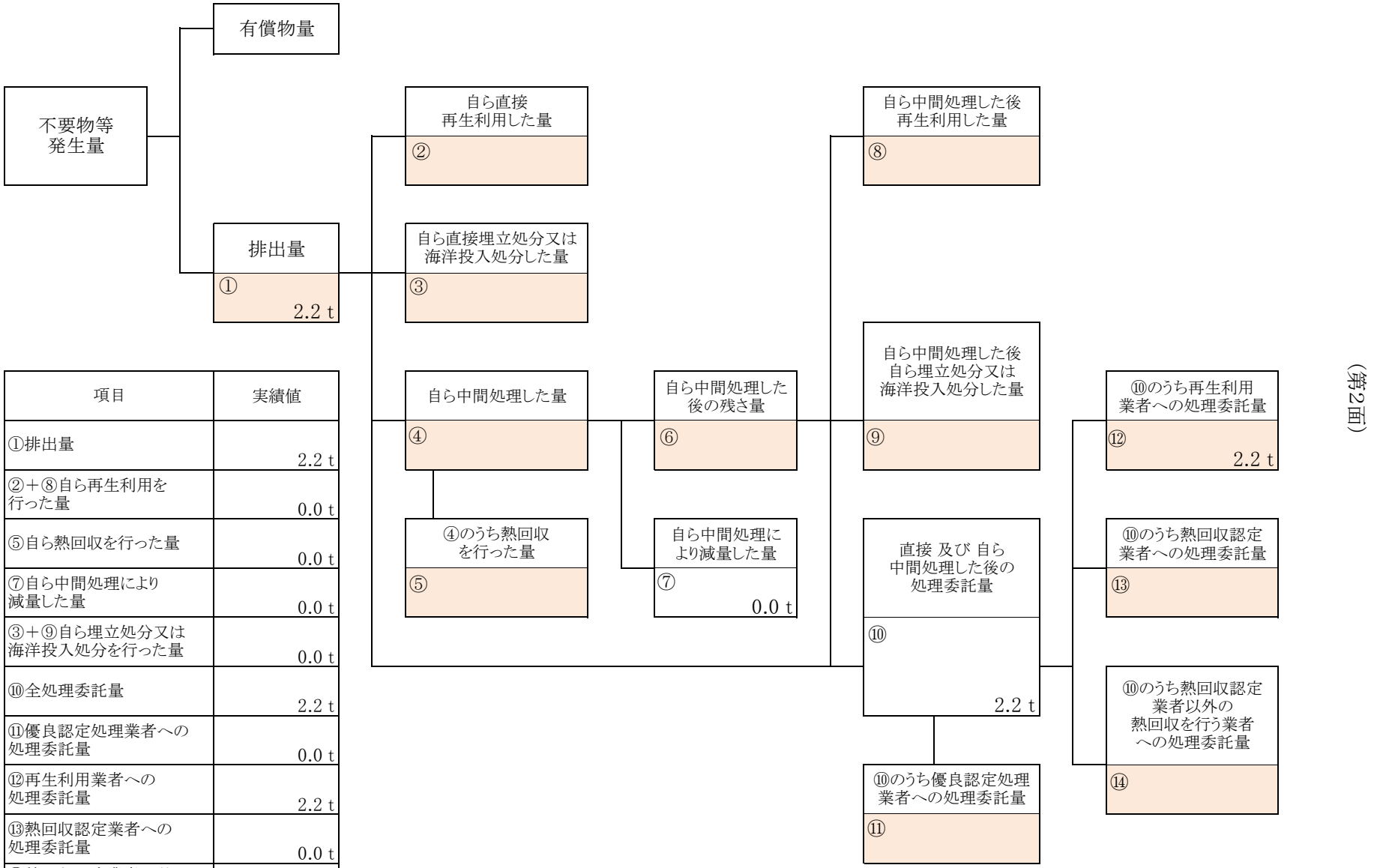



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 7.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 7.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 7.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**建設混合廃棄物**）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年5月27日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　288-0837

住　所　千葉県銚子市長塚町４－１１５７

法人名　株式会社　今井組

代表者　今井 泰雄

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　0479-23-6588

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社　今井組 |
| 事業場の所在地 | 千葉県銚子市長塚町4-1157 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　　から　　令和7年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 大分類：　　建設業　　中分類：　　総合工事業 |
| ②事業の規模 | 前年度の元請完成工事高：17億4,000万円（2024年5月27日時点） |
| ③従業員数 | 28人 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙（処理工程） |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）
別紙（管理体制）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 木くず | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 排出量 | 40.9 t | 20.1 t |

（これまでに実施した取組）
設計図書に基づき適正な処理を行う。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 木くず | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 排出量 | 36.85 t | 18.07 t |

（今後実施する予定の取組）
現状取組を維持する。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
分別解体の計画、建設産業廃棄物委託契約書ごとの分別を行い、
適切に処理を行っている。

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
現状実施している取組を適切に維持する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 木くず | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | ０ｔ | ０ｔ |

（これまでに実施した取組）

―

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 木くず | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | ０ｔ | ０ｔ |

（今後実施する予定の取組）

―

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 木くず | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | ０ｔ | ０ｔ |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | ０ｔ | ０ｔ |

（これまでに実施した取組）

―

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 木くず | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | ０ｔ | ０ｔ |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | ０ｔ | ０ｔ |

（今後実施する予定の取組）

―

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 木くず | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（これまでに実施した取組）

―

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 木くず | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（今後実施する予定の取組）

―

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

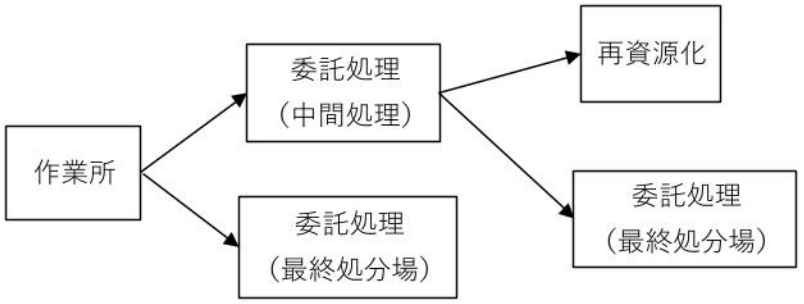
| 産業廃棄物の種類 | | 木くず | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | | 40.9 t | 20.1 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 40.9 t | 20.1 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

建設産業廃棄物委託契約に基づく適切な処理。
マニフェストの適切管理。

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="4">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>木くず</td><td>廃プラスチック類</td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>36.85 t</td><td>18.07 t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td></td><td>36.85 t</td><td>18.07 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）<br>建設産業廃棄物委託契約に基づく適切な処理。<br>マニフェストの適切管理。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

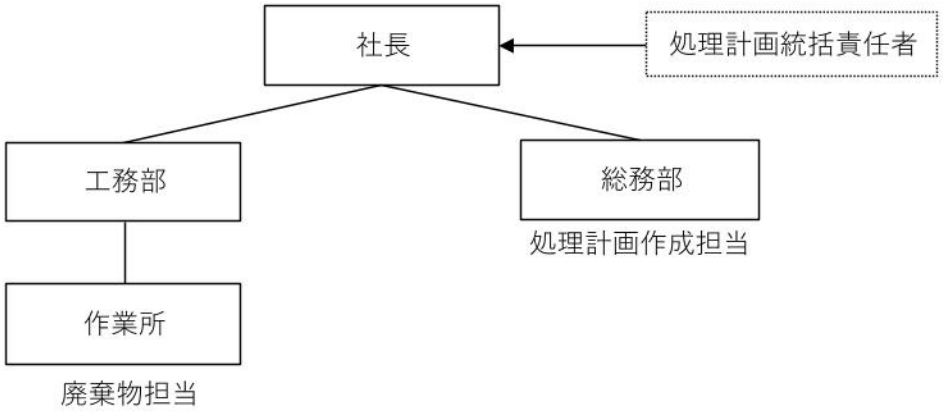
備考
１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。
２　当該年度の６月30日までに提出すること。
３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
７　※欄は記入しないこと。

| | | |
|---|---|---|
| | ④ 産業廃棄物の一連の処理の工程 |  |

（日本工業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | 安定型混合廃棄物 | 管理型混合廃棄物 | 建設混合廃棄物 | 金属くず | 汚泥 | アスコンがら | がれき類 |
| | | 排　出　量 | 118　t | 9.4　t | 6.2　t | 0.9　t | 1.5　t | 63　t | 783.1　t | 0.1　t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | 安定型混合廃棄物 | 管理型混合廃棄物 | 建設混合廃棄物 | 金属くず | 汚泥 | アスコンがら | がれき類 |
| | | 排　出　量 | 106.2　t | 8.48　t | 4.5　t | 0.4　t | 1　t | 56.65　t | 704.79　t | 0　t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | 安定型混合廃棄物 | 管理型混合廃棄物 | 建設混合廃棄物 | 金属くず | 汚泥 | アスコンがら | がれき類 |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | 安定型混合廃棄物 | 管理型混合廃棄物 | 建設混合廃棄物 | 金属くず | 汚泥 | アスコンがら | がれき類 |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | 安定型混合廃棄物 | 管理型混合廃棄物 | 建設混合廃棄物 | 金属くず | 汚泥 | アスコンがら | がれき類 |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | 安定型混合廃棄物 | 管理型混合廃棄物 | 建設混合廃棄物 | 金属くず | 汚泥 | アスコンがら | がれき類 |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の種類 | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | 安定型混合廃棄物 | 管理型混合廃棄物 | 建設混合廃棄物 | 金属くず | 汚泥 | アスコンがら | がれき類 |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | 安定型混合廃棄物 | 管理型混合廃棄物 | 建設混合廃棄物 | 金属くず | 汚泥 | アスコンがら | がれき類 |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | 安定型混合廃棄物 | 管理型混合廃棄物 | 建設混合廃棄物 | 金属くず | 汚泥 | アスコンがら | がれき類 |
| | 全処理委託量 | 118 t | 9.4 t | 6.2 t | 0.9 t | 1.5 t | 63 t | 783.1 t | 0.1 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 118 t | 9.4 t | 6.2 t | 0.9 t | 1.5 t | 63 t | 783.1 t | 0.1 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | コンクリートがら | 安定型混合廃棄物 | 管理型混合廃棄物 | 建設混合廃棄物 | 金属くず | 汚泥 | アスコンがら | がれき類 |
| | 全処理委託量 | 106.2 t | 8.48 t | 4.5 t | 0.4 t | 1 t | 56.65 t | 704.79 t | 0 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 106.2 t | 8.48 t | 4.5 t | 0.4 t | 1 t | 56.65 t | 704.79 t | 0 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年5月27日

千葉県知事　熊谷 俊人 殿

提出者　288-0837

住所 千葉県銚子市長塚町4－1157

法人名 株式会社 今井組

代表者 今井 泰雄

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0479-23-6588

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社 今井組 |
| 事業場の所在地 | 千葉県銚子市長塚町4-1157 |
| 事業の種類 | 大分類　建設業　中分類 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日　から　令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 2446 t | 全処理委託量 | 2446 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 2446 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |

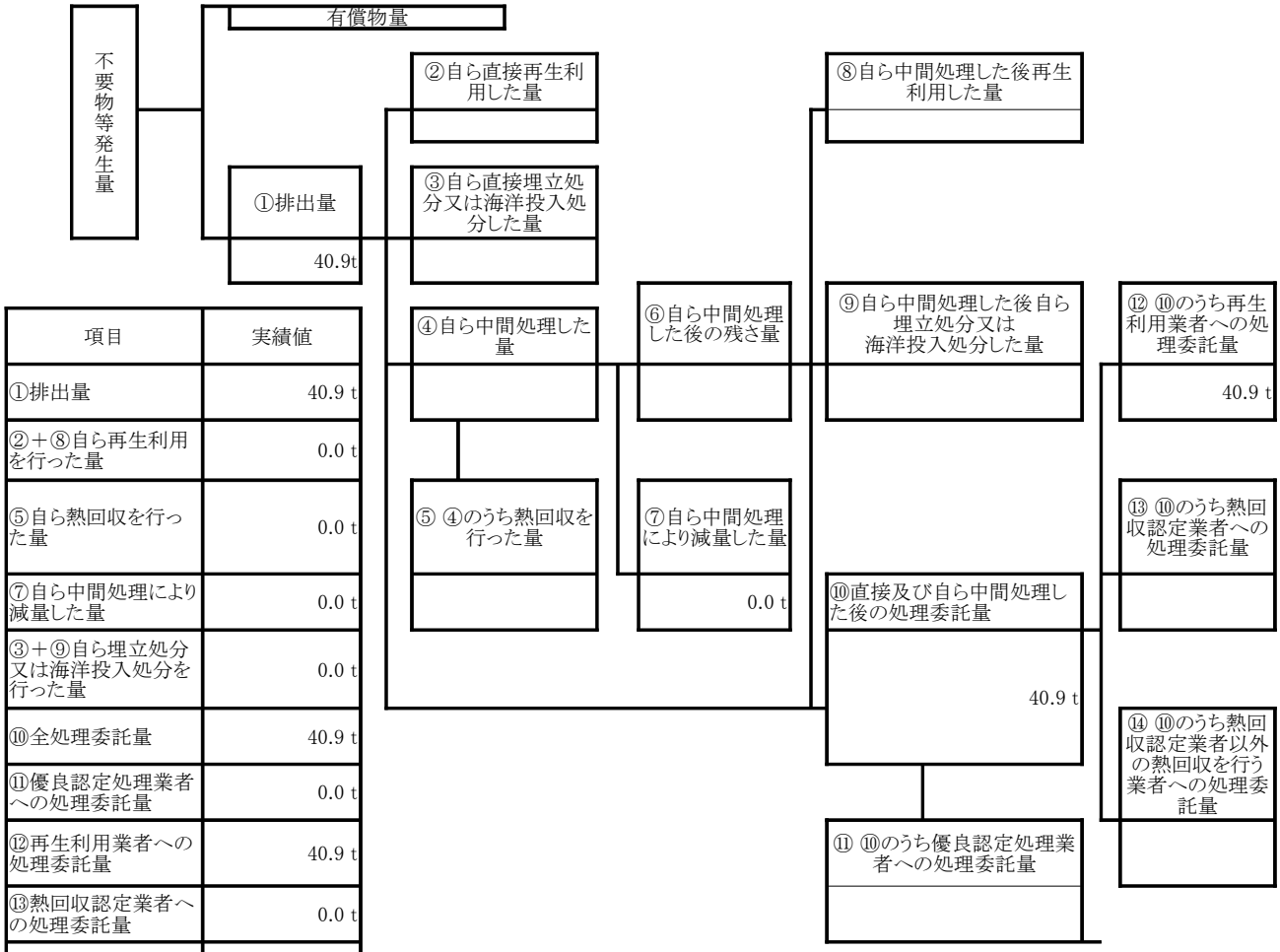
(日本産業規格　A列4番)

N0.1

（第2面）

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類: 木くず ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



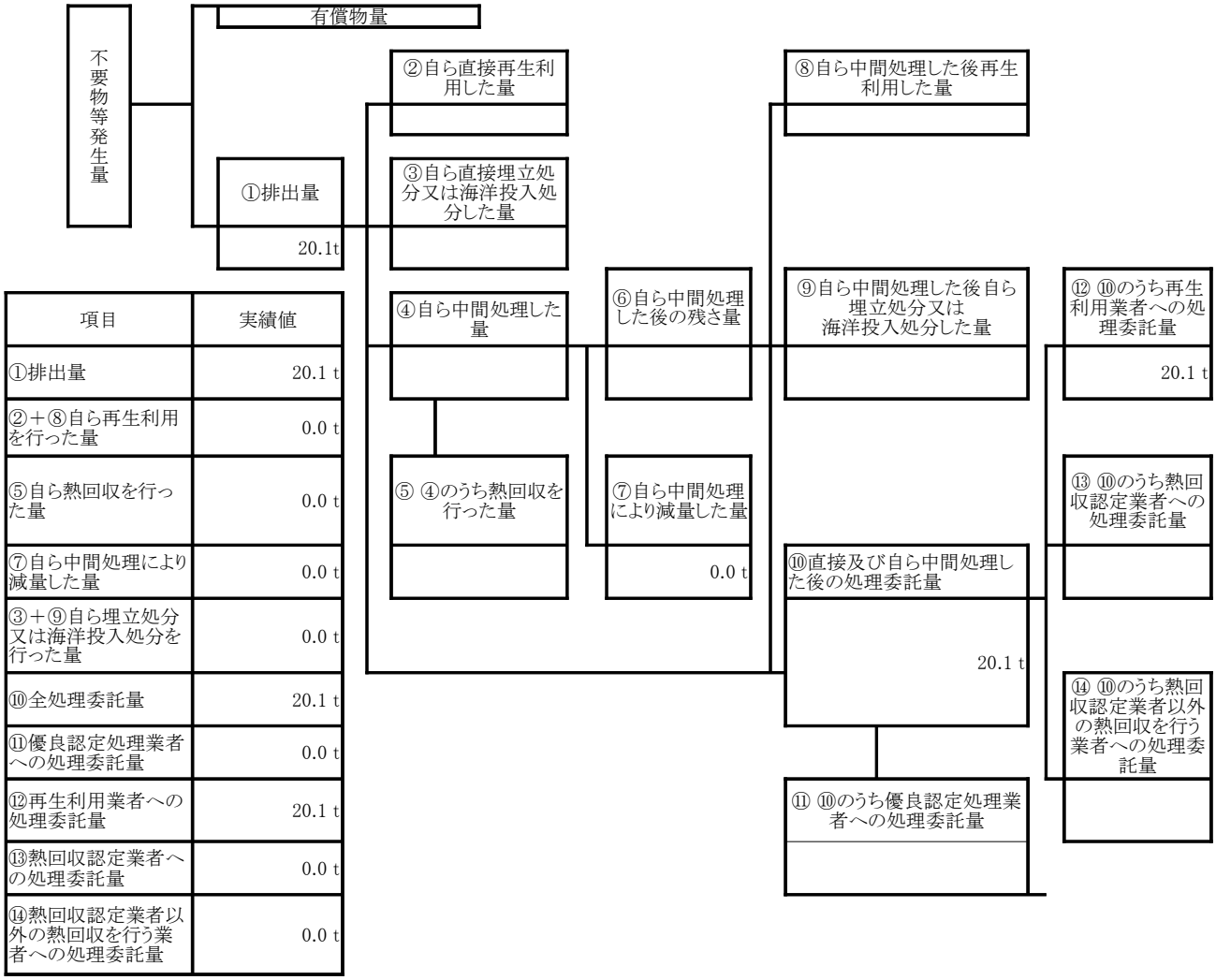

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 40.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 40.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 40.9 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.2



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**廃プラスチック類**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



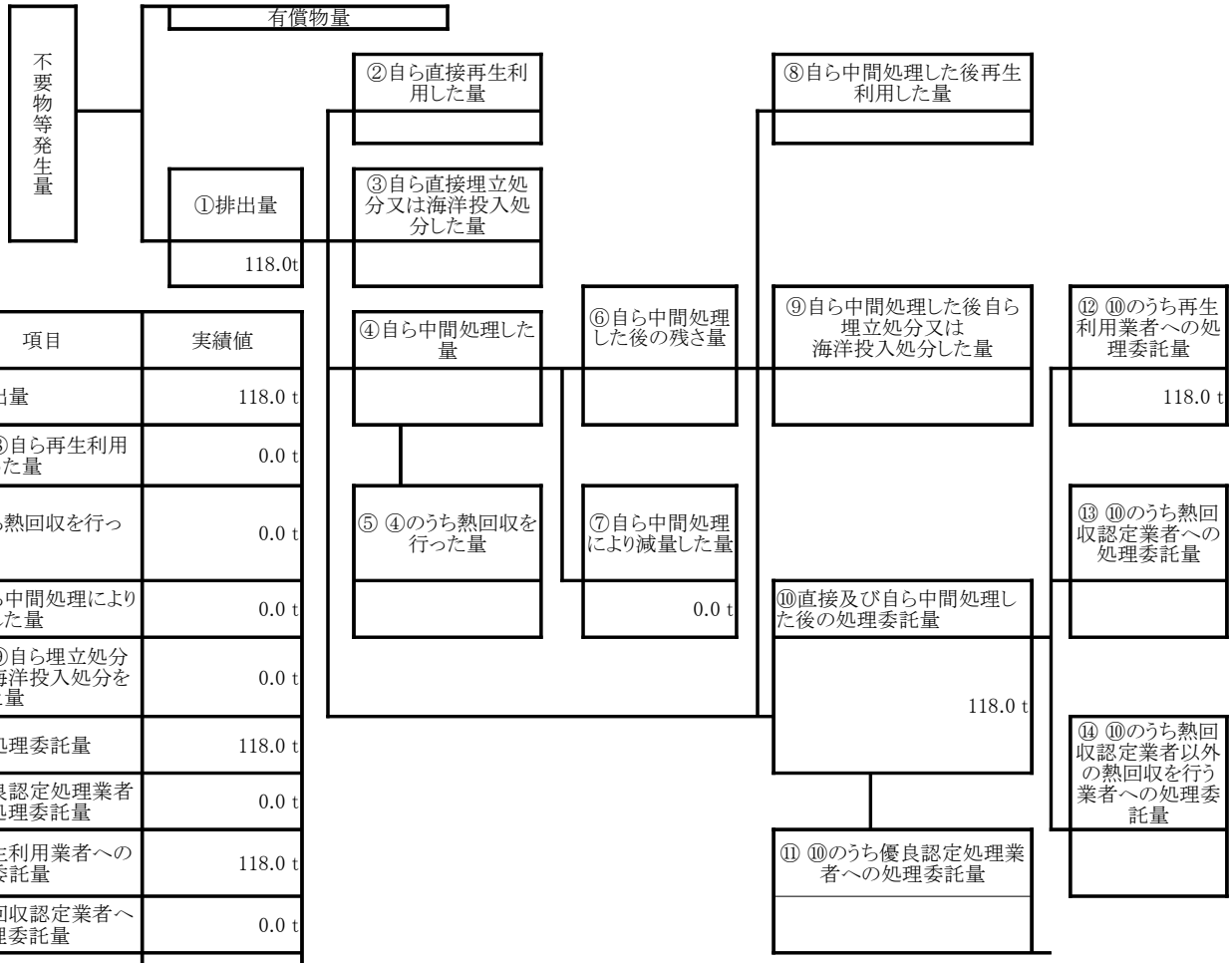

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 20.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 20.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 20.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.3



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　コンクリートがら　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



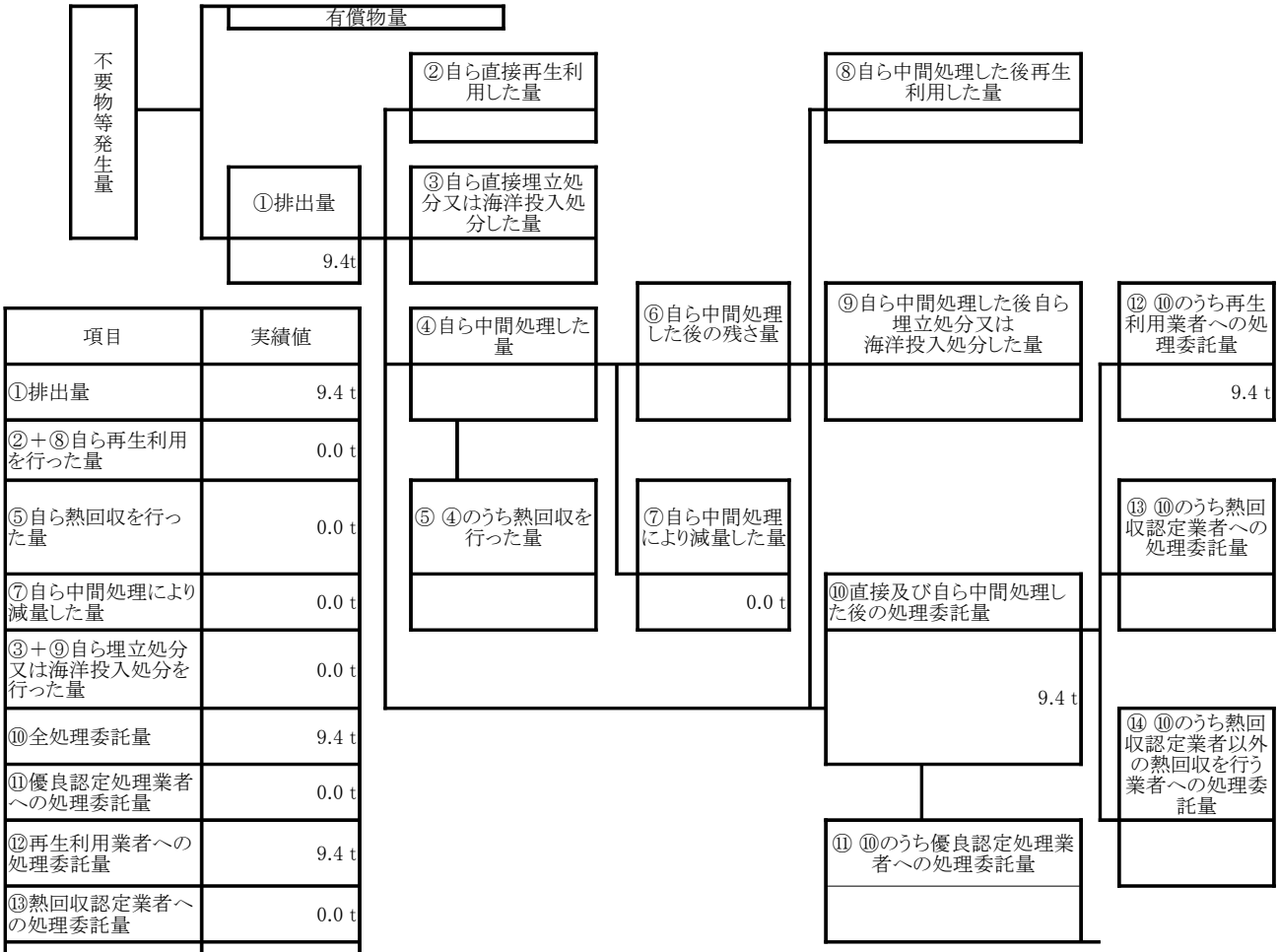

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 118.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 118.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 118.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.4



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**安定型混合廃棄物**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



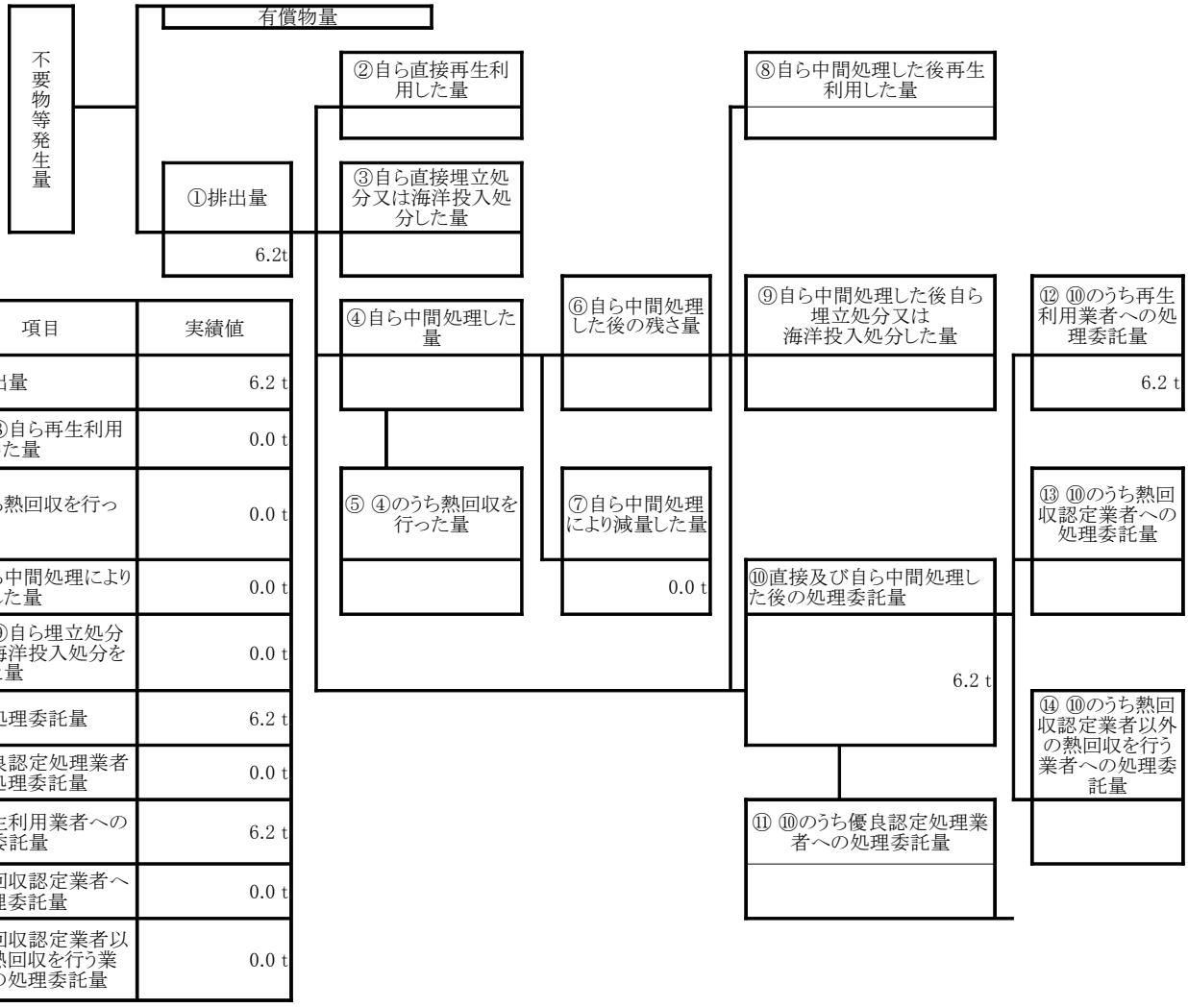

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 9.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 9.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 9.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.5



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**管理型混合廃棄物**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



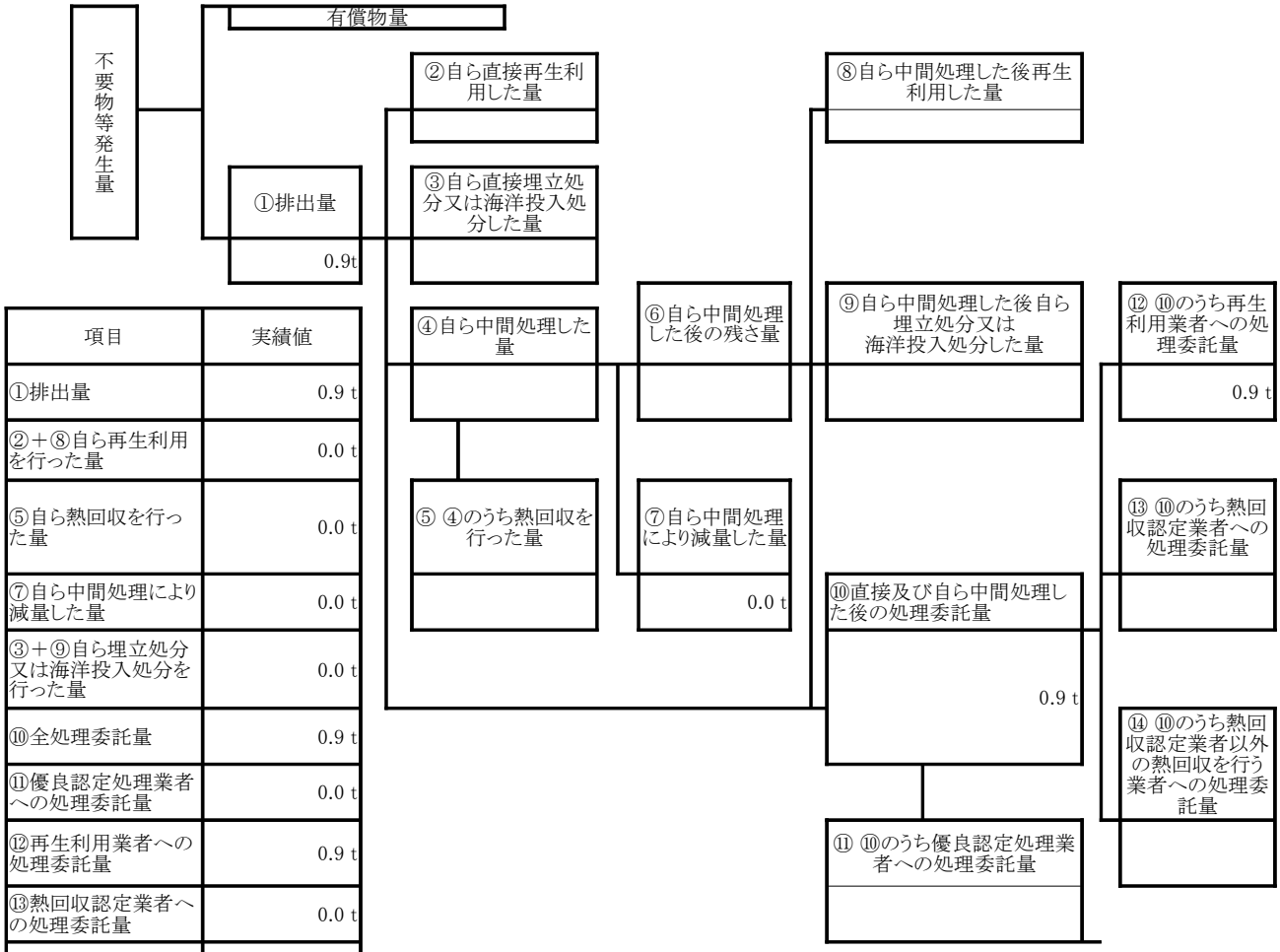

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 6.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 6.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 6.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.6

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**建設混合廃棄物**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



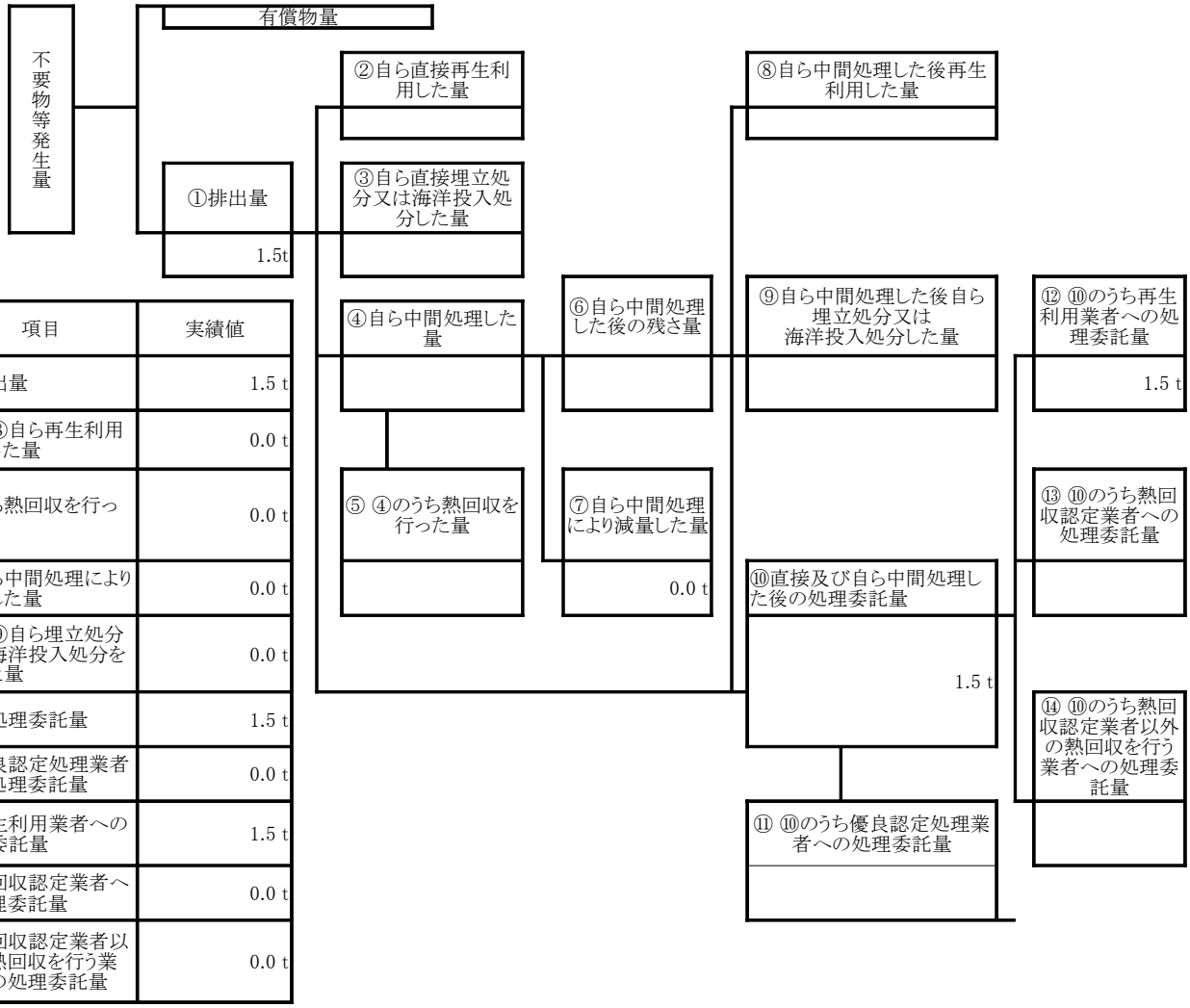

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.9 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.7



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**金属くず**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



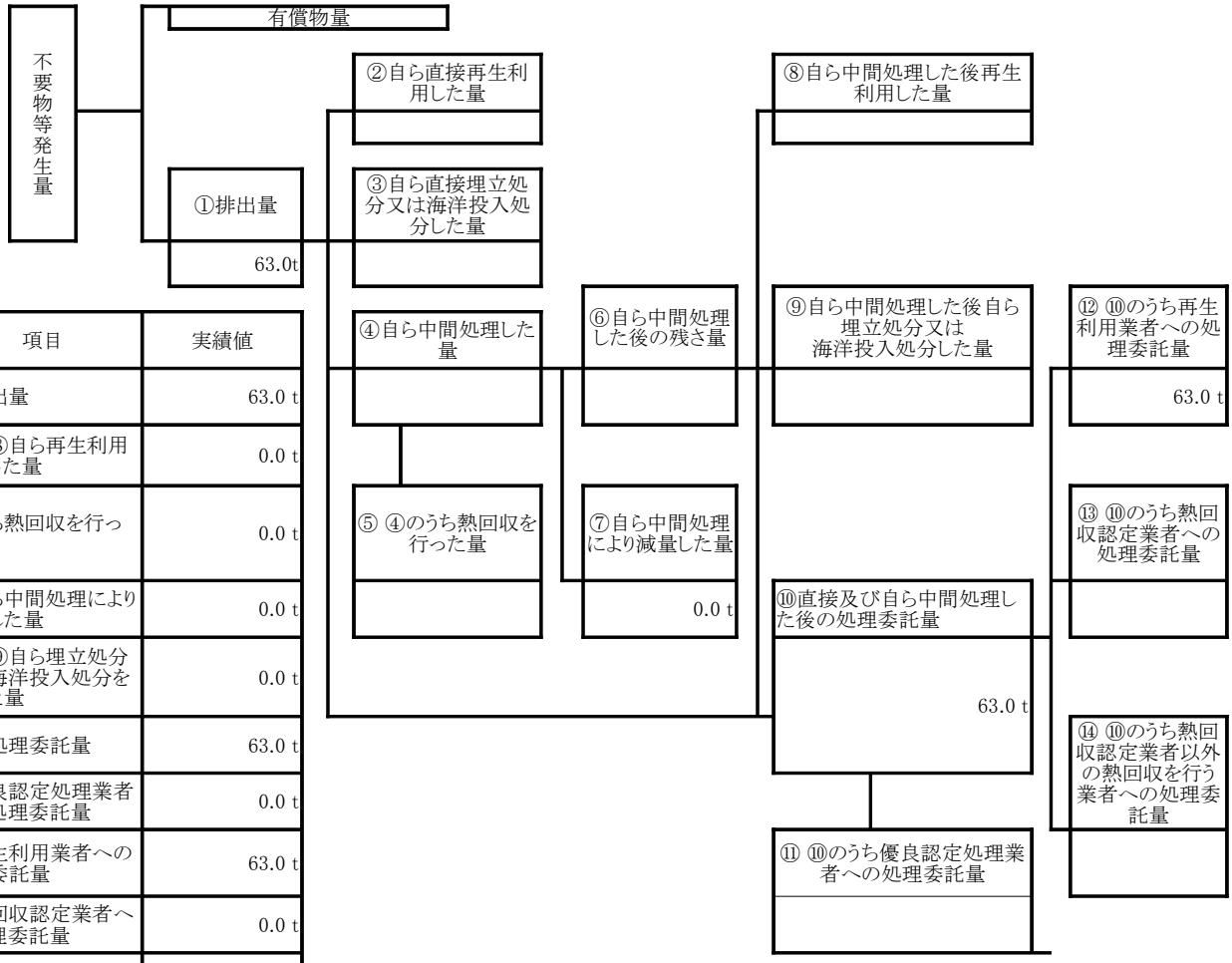

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.8



計画の実施状況　（産業廃棄物の種類: 汚泥 ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



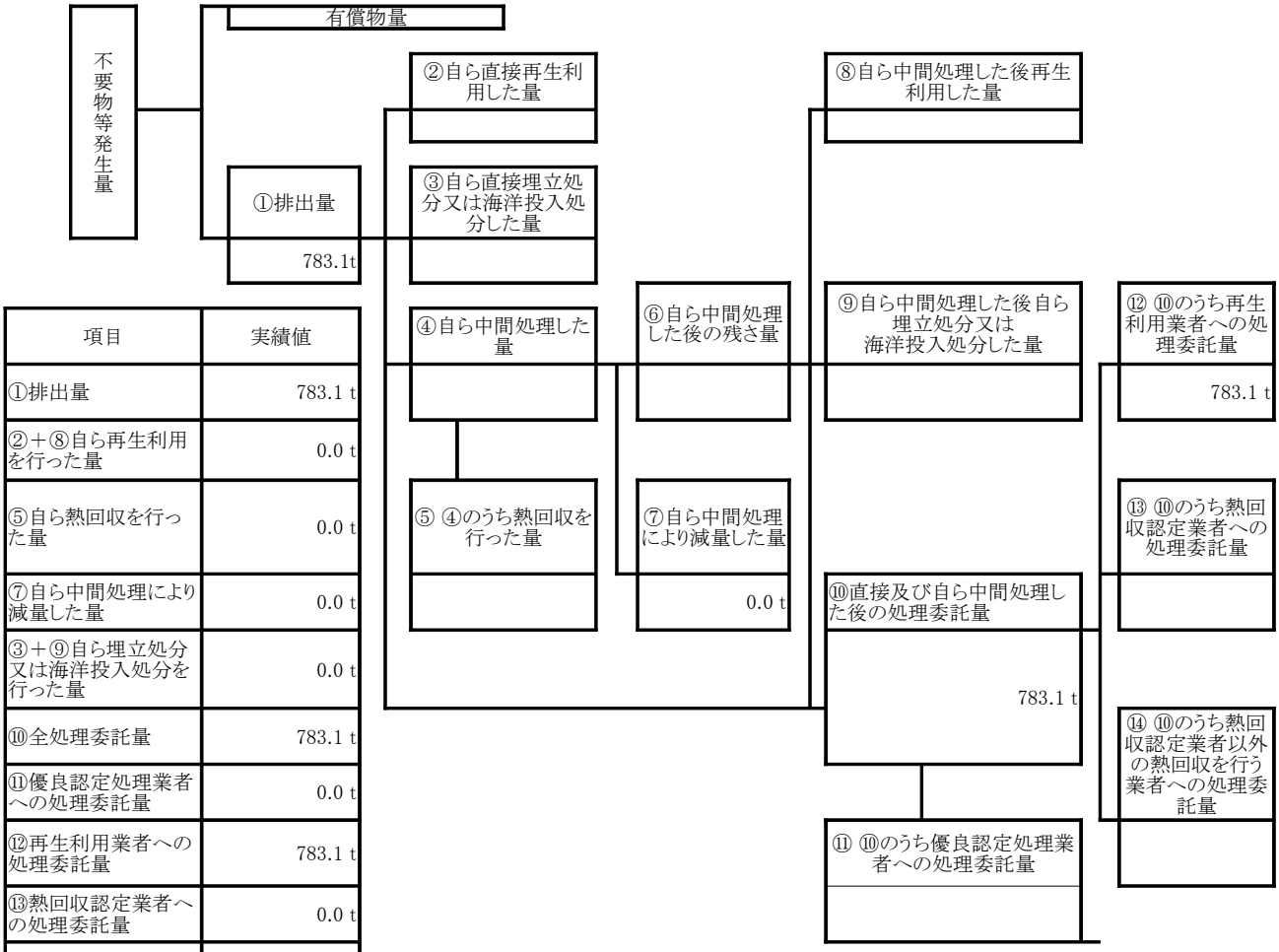

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 63.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 63.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 63.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.9



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　アスコンがら　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



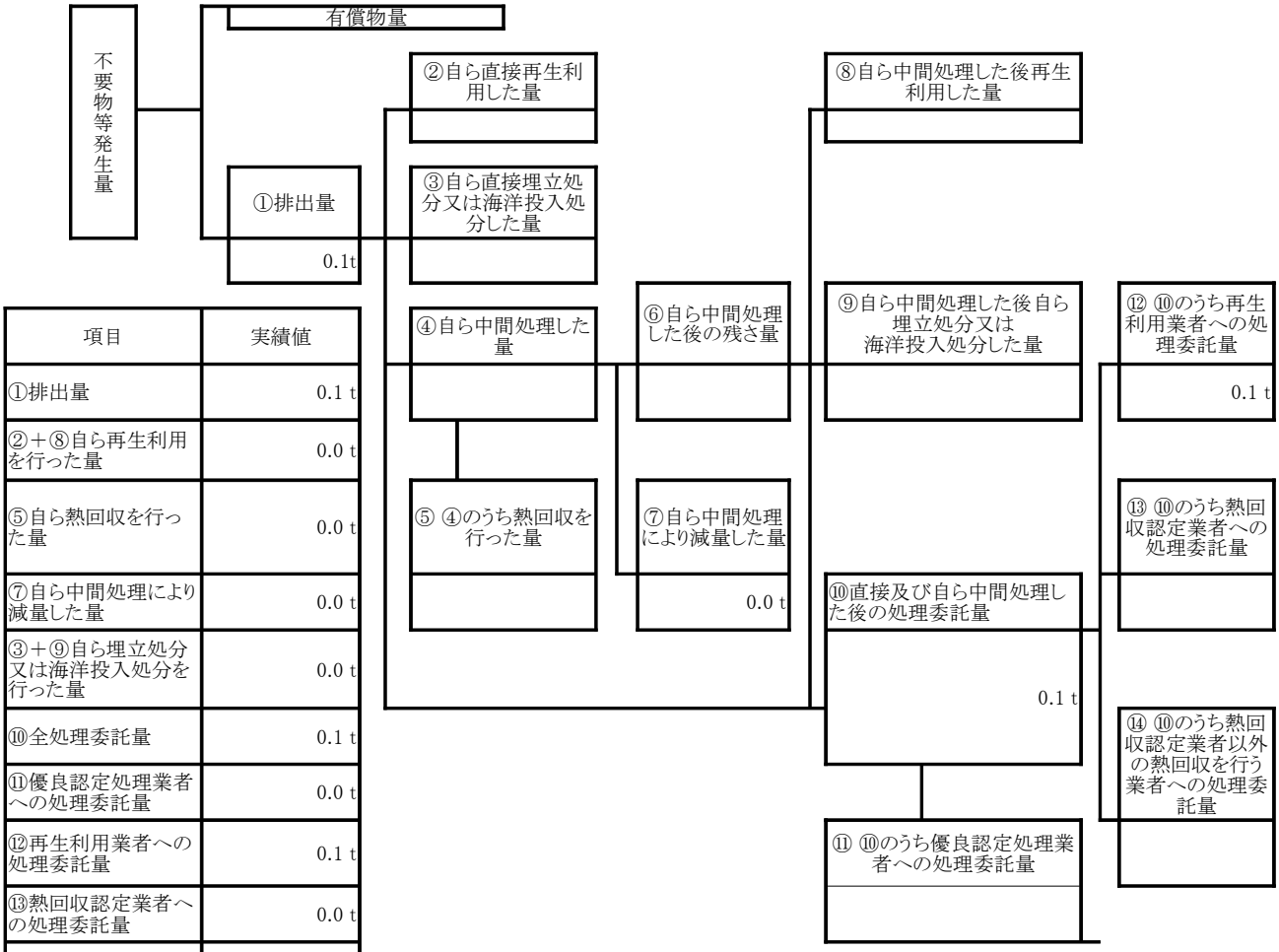

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 783.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 783.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 783.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.10



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**がれき類**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



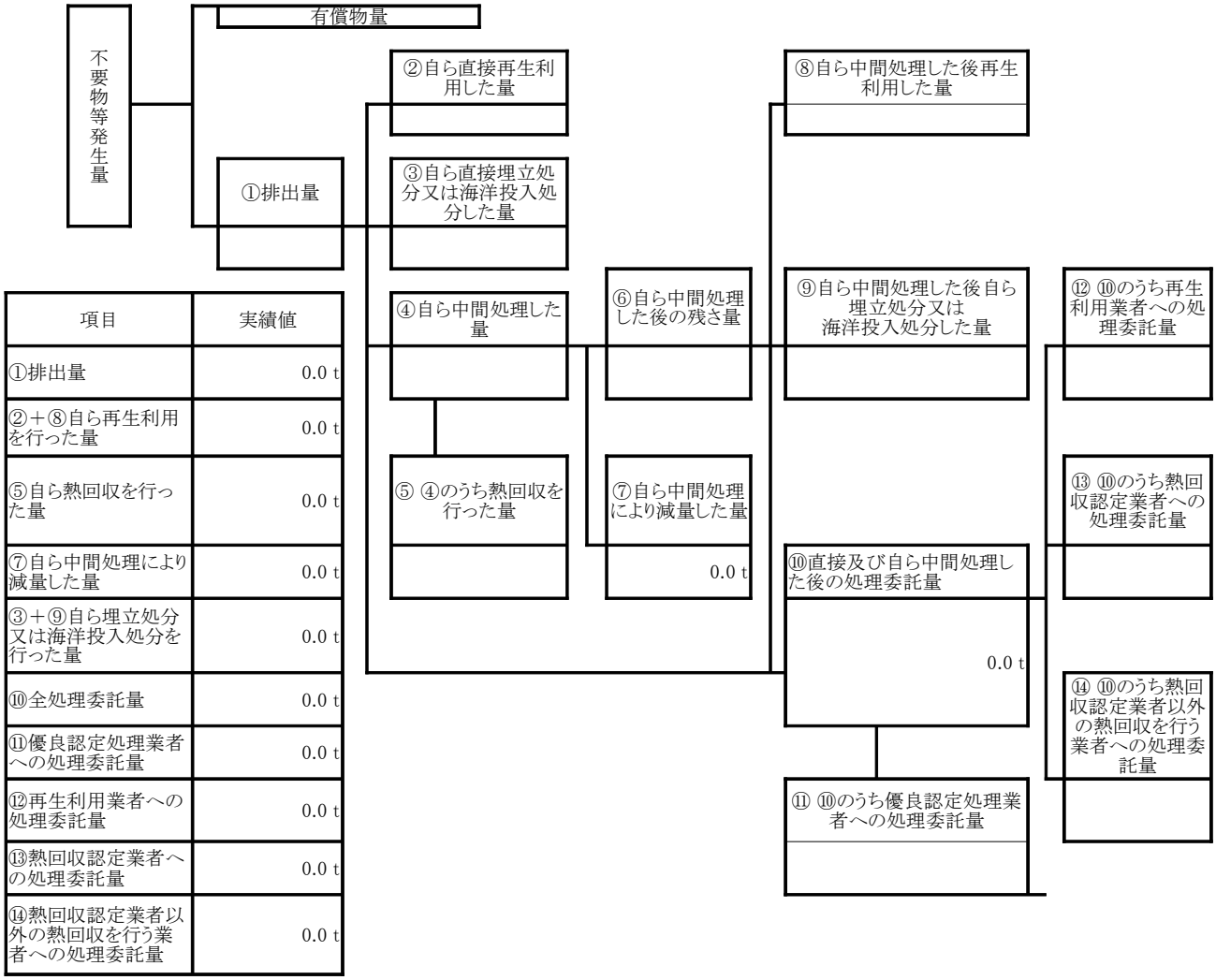

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.11



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



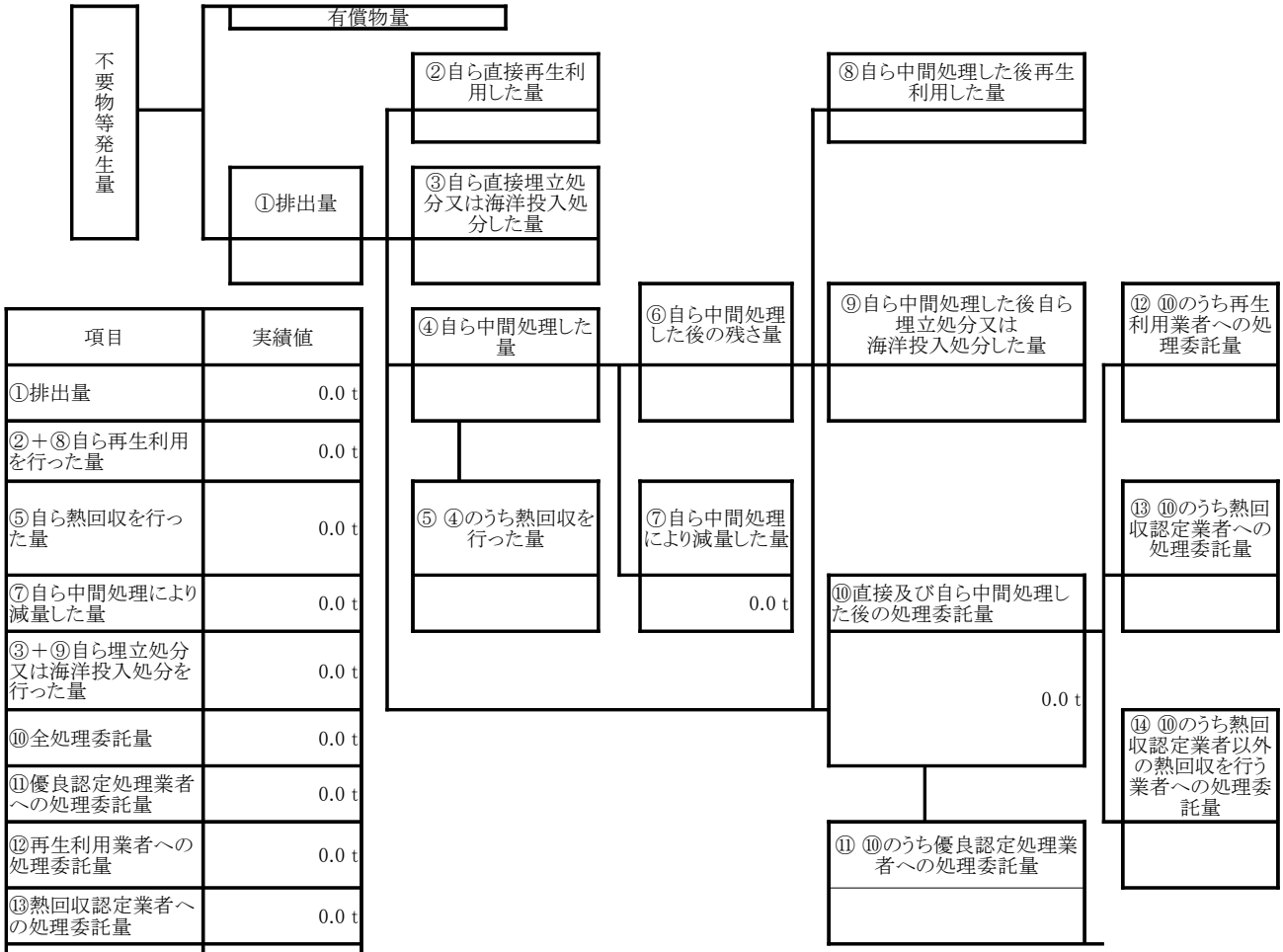

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.12

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



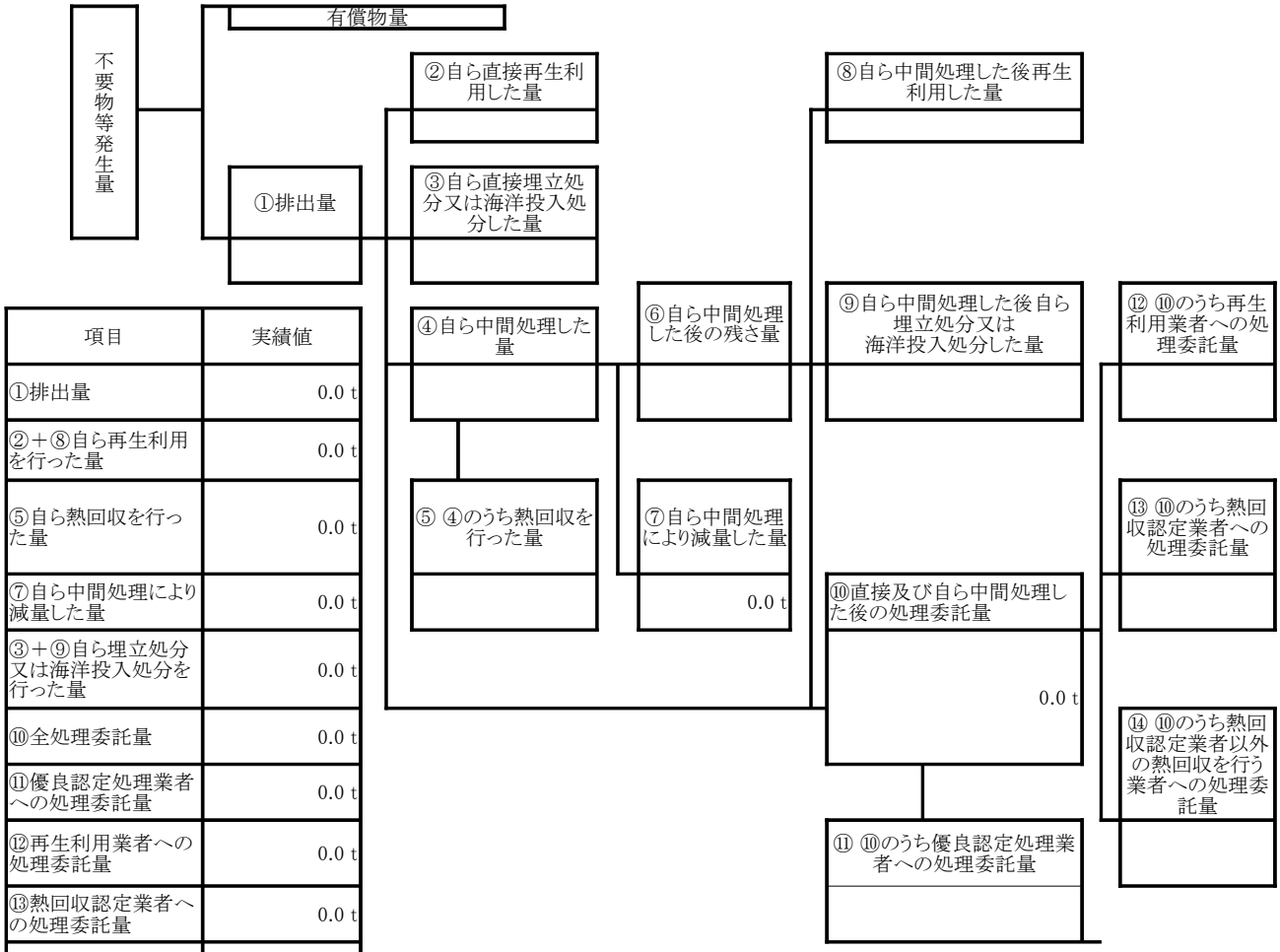

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.13

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



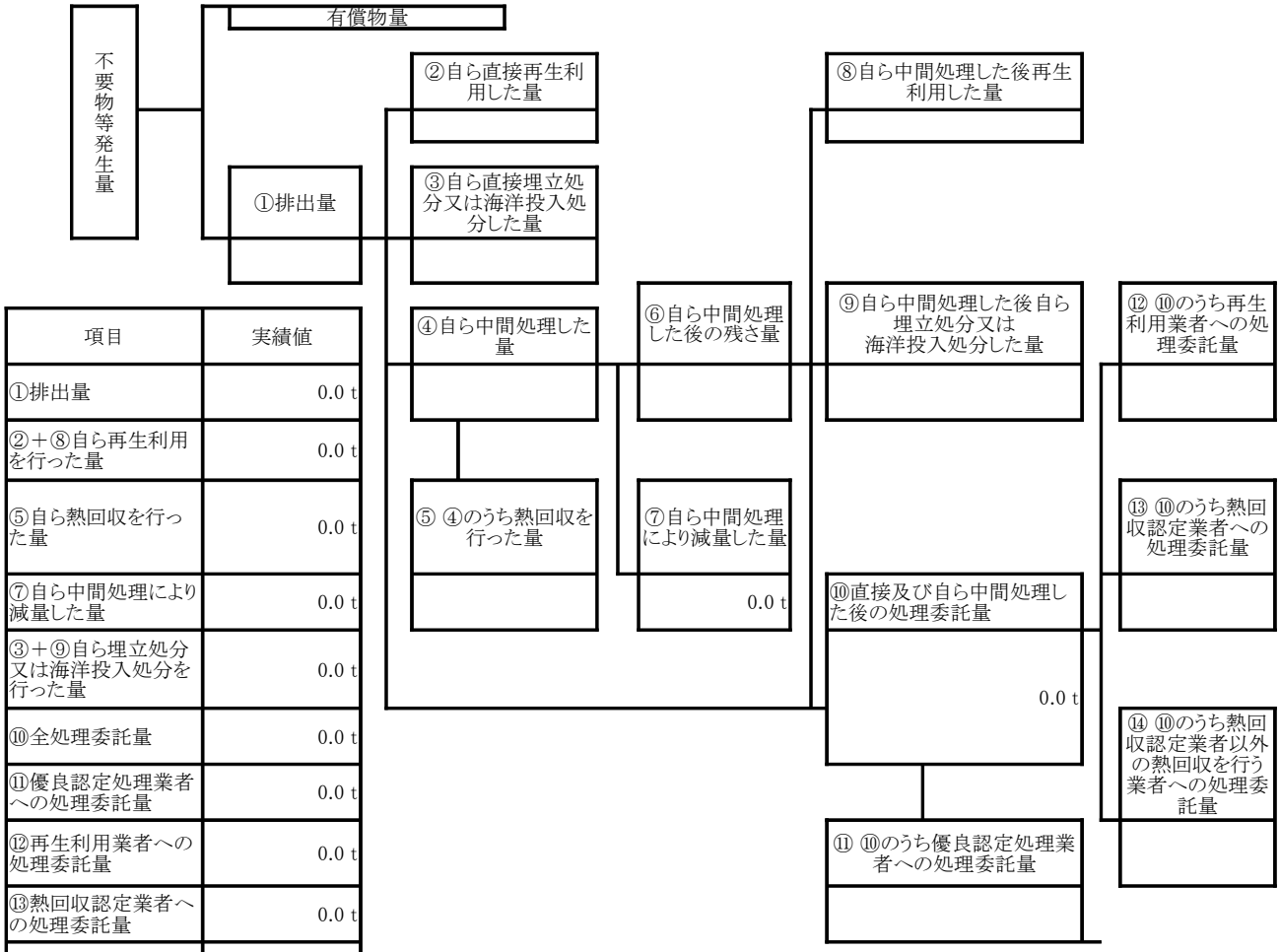

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.14

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



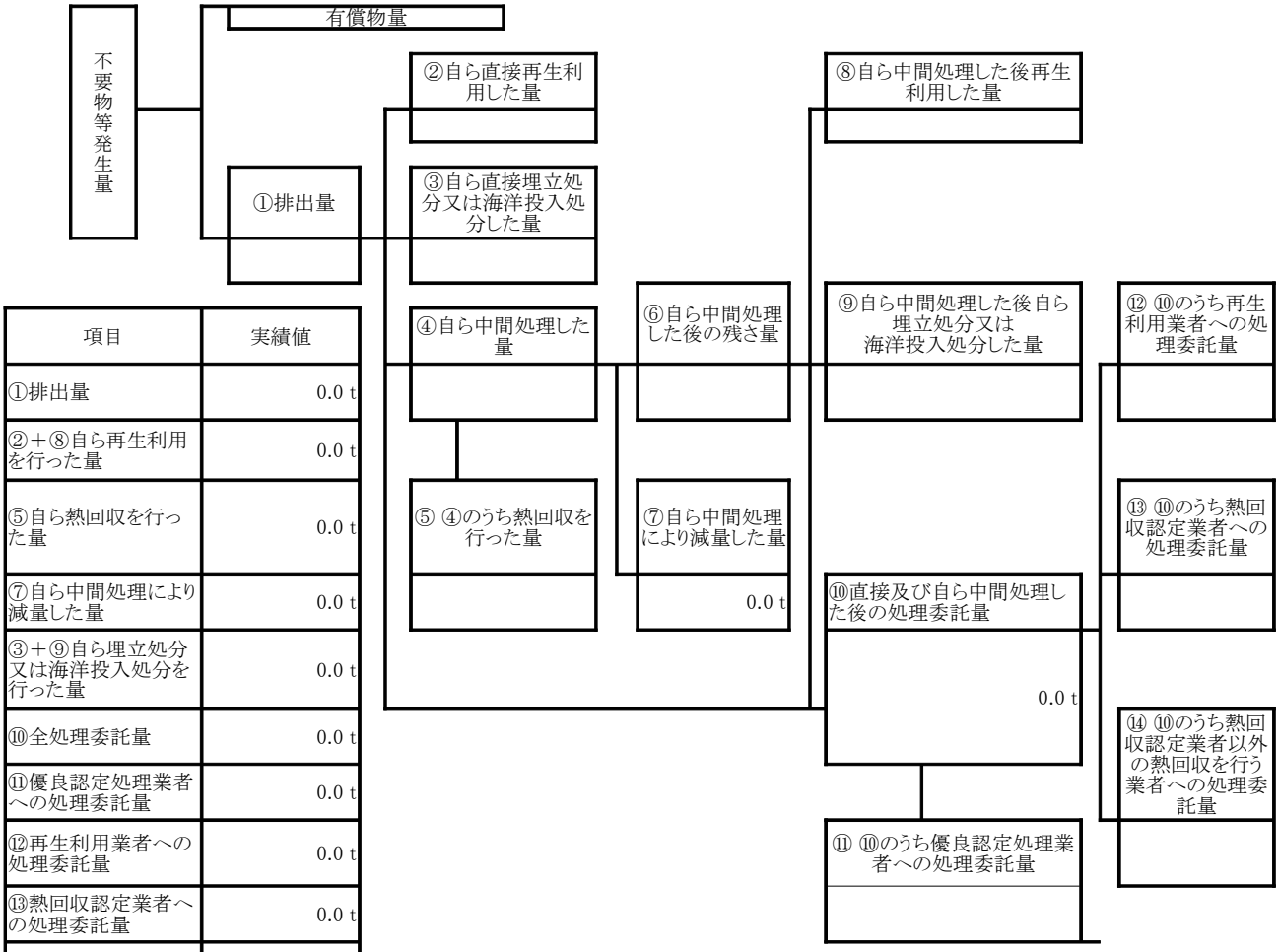

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.15

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



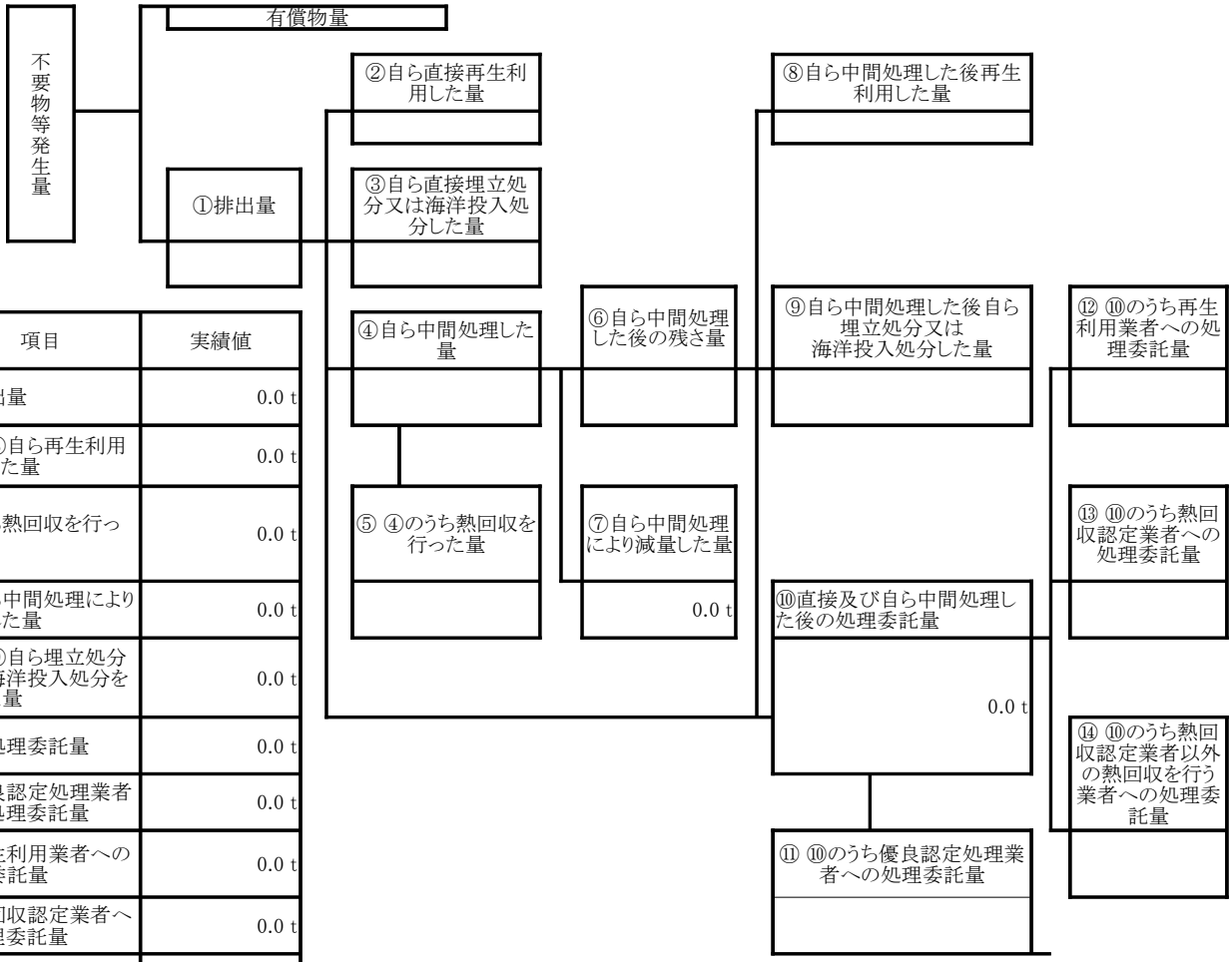

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.16

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



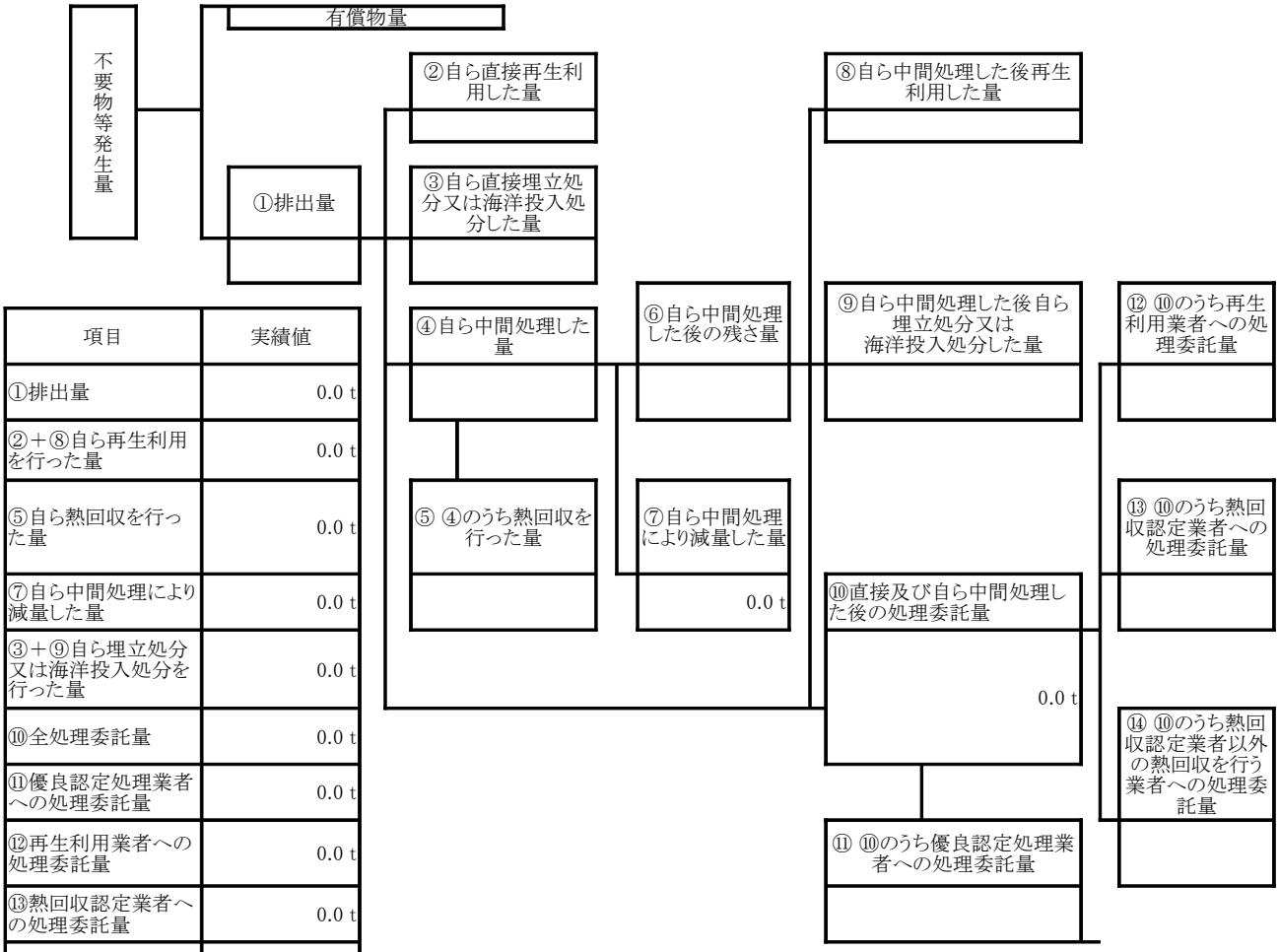

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.17

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



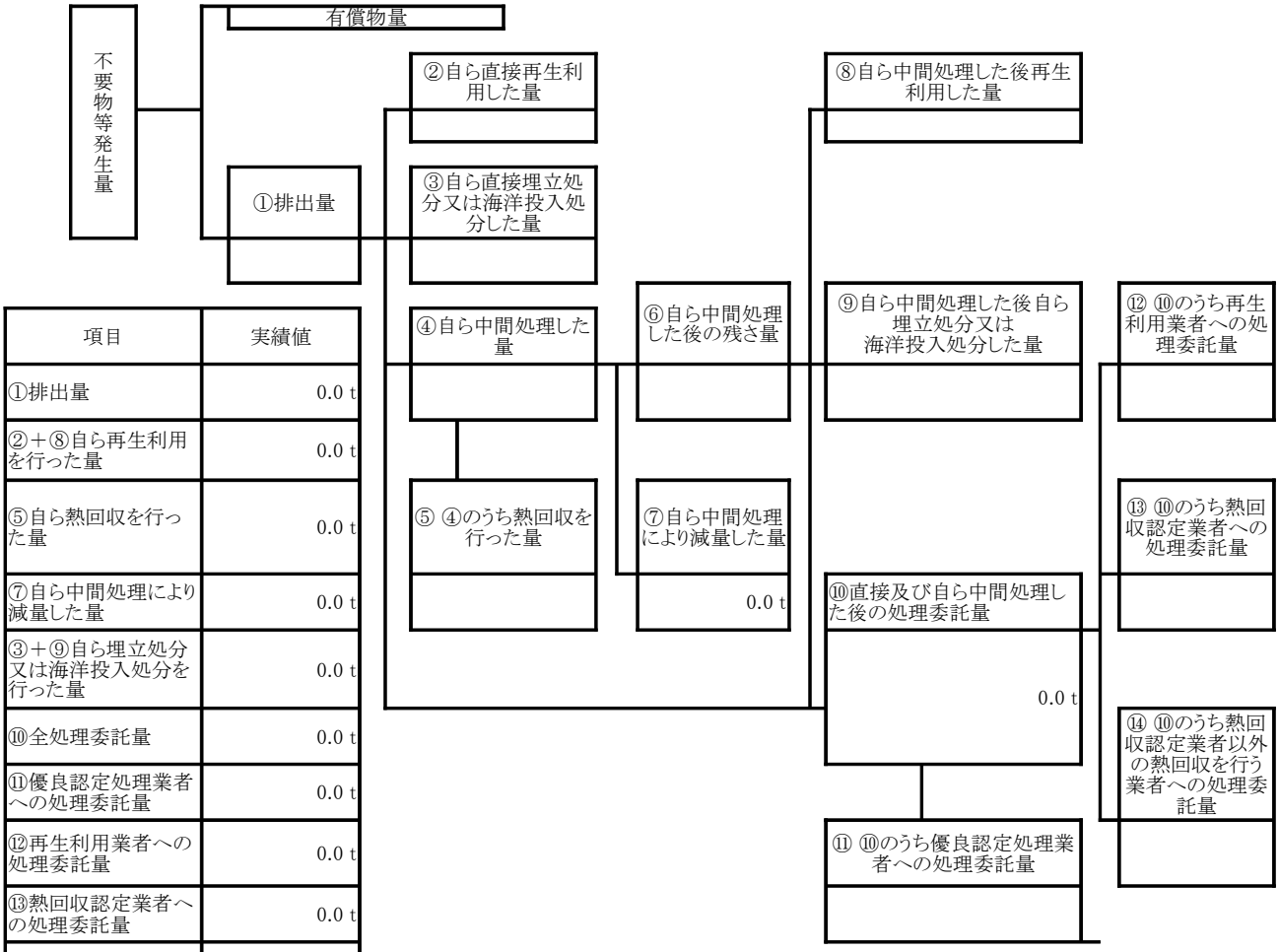

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.18

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



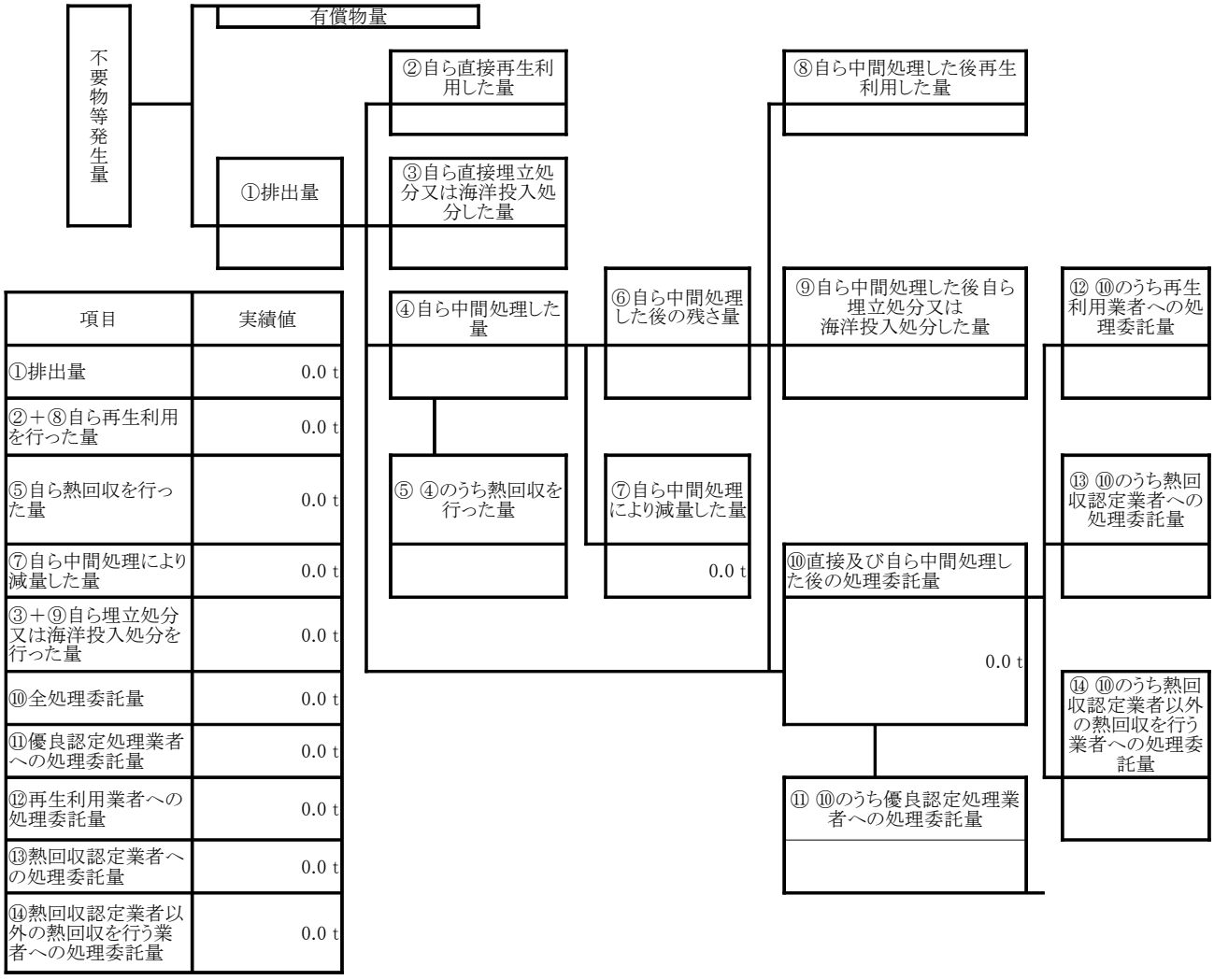

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.19

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



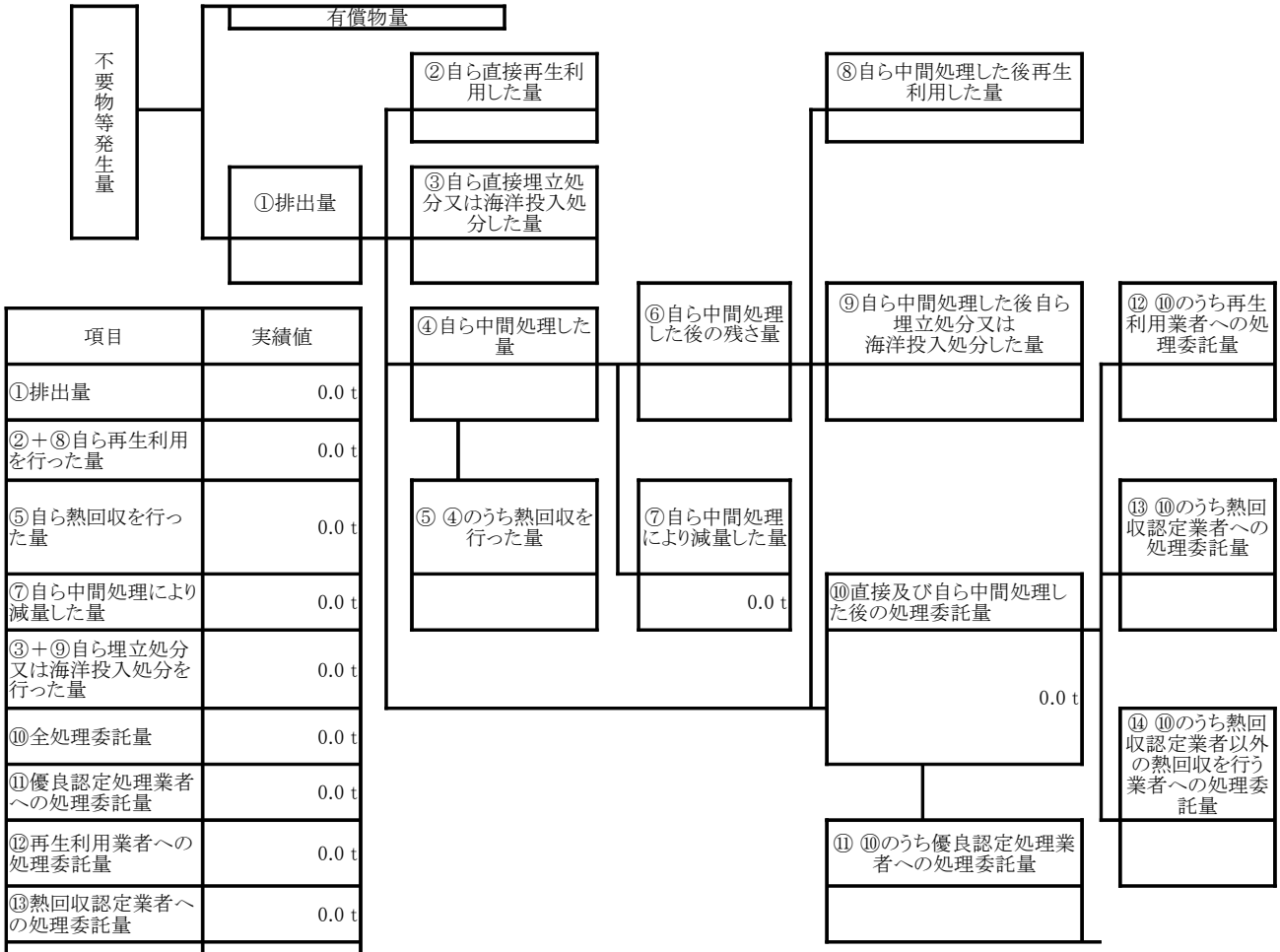

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.20

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

備考
1　翌年度の6月30日までに提出すること。
2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

# 産業廃棄物処理計画書

令和　6年　6月　21日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒101-0047

住　所　東京都千代田区内神田2丁目3番3号
千代田トレードセンター

氏　名　岩倉建設（株）東京支社
支社長　森田正彦

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　03-3252-1976

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 岩倉建設株式会社東京支社（管轄内事業所） |
| 事業場の所在地 | 東京都千代田区内神田2丁目3番3号千代田トレードセンター<br>（現場：習志野市） |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | D06－総合工事業 |
| ②事業の規模 | エリア内元請完成工事高　315.3百万円 |
| ③従業員数 | 東京支社13人 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | ・廃棄物の発生　⇒　委託中間処理　⇒　再資源化・最終処分<br>・建設汚泥　⇒　脱水・固化　⇒　再資源化<br>・廃プラスチック類　⇒　分別破砕圧縮　⇒　再資源化・埋立<br>・がれき類　⇒　分別・破砕　⇒　再資源化・埋立<br>・ガラス・陶磁器　⇒　分別・破砕　⇒　再資源化・埋立<br>・木くず・繊維くず　⇒　破砕　⇒　再資源化<br>・石膏ボード　⇒　分別・破砕　⇒　再資源化<br>・混合（管理型含む）⇒　分別・破砕　⇒　再資源化・埋立 |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

岩倉建設㈱東京支社（責任者；支社長） ⇒ 土木部（責任者；土木部長） ⇒ 工事事務所（責任者；工事事務所所長）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| | | |
|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類 | 8種類 | |
| 排出量 | 11409 t | t |

（これまでに実施した取組）

1. 余材や端材の発生を抑制するため、資材の発注管理を徹底している。
2. 可能な限り廃棄物の種別前に専用カゴを設置して分別廃棄に取り組んでいる。

②計画

【目標】

| | | |
|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類 | 8種類 | |
| 排出量 | 8975 t | t |

（今後実施する予定の取組）

1. 余材や端材の発生を抑制するため、資材の発注管理を徹底している。
2. 可能な限り廃棄物の種別前に専用カゴを設置して分別廃棄に取り組んでいる。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

2. 可能な限り廃棄物の種別前に専用カゴを設置して分別廃棄に取り組んでいる。

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

2. 可能な限り廃棄物の種別前に専用カゴを設置して分別廃棄に取り組んでいる。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | 8種類 | |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0 t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | 8種類 | |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0 t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | 8種類 | |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 t | t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0 t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | 8種類 | |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0 t | t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0 t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| | | |
|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類_ | 8種類 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| | | |
|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類 | 8種類 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| | | |
|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類_ | 8種類 | |
| 全処理委託量_ | 11409 t | t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 187 t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 11357 t | t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

1. 委託業者の処分方法を確認し、可能な限り再生事業者及び優良認定者と契約している。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類_ | 8種類 | |
| | | 全処理委託量_ | 8975 t | t |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 207 t | t |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | 8975 t | t |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組）<br><br>1. 委託業者の処分方法を確認し、可能な限り再生事業者及び優良認定者と契約する。 | | |
| ※事務処理欄 | | | | |

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス・陶磁器類 | がれき類 | 繊維くず | 廃石膏ボード | その他の分類された廃棄物 | 石綿含有廃棄物 |
| | 排出量 | 87 t | 1099 t | 32 t | 10051 t | 21 t | 12 t | 105 t | 2 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス・陶磁器類 | がれき類 | 繊維くず | 廃石膏ボード | その他の分類された廃棄物 | 石綿含有廃棄物 |
| | 排出量 | 50 t | 800 t | 25 t | 8000 t | 10 t | 10 t | 80 t | 0 t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス・陶磁器類 | がれき類 | 繊維くず | 廃石膏ボード | その他の分類された廃棄物 | 石綿含有廃棄物 |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス・陶磁器類 | がれき類 | 繊維くず | 廃石膏ボード | その他の分類された廃棄物 | 石綿含有廃棄物 |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス・陶磁器類 | がれき類 | 繊維くず | 廃石膏ボード | その他の分類された廃棄物 | 石綿含有廃棄物 |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス・陶磁器類 | がれき類 | 繊維くず | 廃石膏ボード | その他の分類された廃棄物 | 石綿含有廃棄物 |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス・陶磁器類 | がれき類 | 繊維くず | 廃石膏ボード | その他の分類された廃棄物 | 石綿含有廃棄物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス・陶磁器類 | がれき類 | 繊維くず | 廃石膏ボード | その他の分類された廃棄物 | 石綿含有廃棄物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス・陶磁器類 | がれき類 | 繊維くず | 廃石膏ボード | その他の分類された廃棄物 | 石綿含有廃棄物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 87 t | 1099 t | 32 t | 10051 t | 21 t | 12 t | 105 t | 2 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 12 t | 141 t | 7 t | t | t | 1 t | 25 t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 69 t | 1099 t | 32 t | 10029 t | 21 t | 12 t | 95 t | t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス・陶磁器類 | がれき類 | 繊維くず | 廃石膏ボード | その他の分類された廃棄物 | 石綿含有廃棄物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 50 t | 800 t | 25 t | 8000 t | 10 t | 10 t | 80 t | 0 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 15 t | 150 t | 10 t | t | t | 2 t | 30 t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 50 t | 800 t | 25 t | 8000 t | 10 t | 10 t | 80 t | t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画書

令和6年6月7日

千葉県知事 殿

提出者

住 所 東京都千代田区紀尾井町3番6号 紀尾井町パークビル

氏 名 岩田地崎建設株式会社 東京支店

取締役常務執行役員支店長 山崎 智生

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 03-6261-1583

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 岩田地崎建設株式会社 東京支店 |
| 事業場の所在地 | 東京都千代田区紀尾井町3番6号 紀尾井町パークビル（県内・現場なし） |
| 計画期間 | 令和6年4月1日～令和7年3月31日 |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ①事業の種類 | 大分類：建設業 中分類：総合建設業 |
| ②事業の規模 | 完成工事高 223億782万円 （東京支店） |
| ③従業員数 | 186名 （東京支店） |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別添 処理工程図のとおり |

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）
別添 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | — |
|---|---|---|
| 排　出　量 | t | t |

（これまでに実施した取組）
施工計画書・施工要領書・手順書等に廃棄物の発生・排出抑制に関する計画を策定し実施。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | — |
|---|---|---|
| 排　出　量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）
令和5年度で千葉県管轄の工事が完了したため、令和6年は０ｔの計画としています。今後、工事受注に伴い産業廃棄物を排出する際は、下記の様に実施いたします。受注高により産業廃棄物の発生量に増減があるが、工事施工においては、廃棄物の発生・排出抑制に関する計画を策定し実施する。なお、計画に際しては、下記事項について考慮する。
・廃棄物の発生が少ない工法の検討　・梱包材の簡略化
・無駄のない加工及び組立　・余剰資材の少ない搬入計画

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・分別例：廃プラ、木くず、金属くず、コンがら、アスがら、廃石膏ボード、等（その他、施工場所のスペースに応じて実施）
・現場内に廃棄物ストックヤードや分別ボックスを設置し、種類毎に標示板を掲示して分別している。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・分別例：汚泥、廃プラ、木くず、金属くず、コンがら、アスがら、廃石膏ボード、等（その他、施工場所のスペースに応じて実施）
・建設工事の特性から、廃棄物の種類は工事内容や工法により異なるが、分別可能な廃棄物については、今後も上記同様、分別を行う。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | ― t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>自ら再生利用を行った産業廃棄物はない。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | ― t | t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>実施予定なし。 | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | ― t | t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | ― t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>自社では中間処理は行っていない。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | ― t | ― t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | ― t | ― t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>実施予定なし。 | | |

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>ー</td><td>ー</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量</td><td>ー t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>自社では埋立処分及び海洋投入処分は行っていない。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>ー</td><td>ー</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量</td><td>ー t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>実施予定なし。</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="7">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>・適正な産業廃棄物の処理委託契約を行うため、「建設廃棄物処理委託契約書 確認書」を活用し、事前の確認を行っている。<br>・産業廃棄物委託契約書の電子契約についても、店社の事前確認を行っている。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td>②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>・適正な産業廃棄物の処理委託契約を行うため、「建設廃棄物処理委託契約書 確認書」を活用し、事前の確認を行う。<br>・優良産業廃棄物処理業者認定制度において認定された、収集運搬業者並びに処理業者との委託契約を推進する。<br>・その他、「多量排出事業者の産業廃棄物処理計画」（別添）に従い、適正に処理を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。

2　当該年度の6月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 4.90 t | 23.76 t | 1.50 t | 7,224.03 t | 1,678.80 t | 1.48 t | 53.97 t | | | | | | | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | | |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | | |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | | |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | | |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

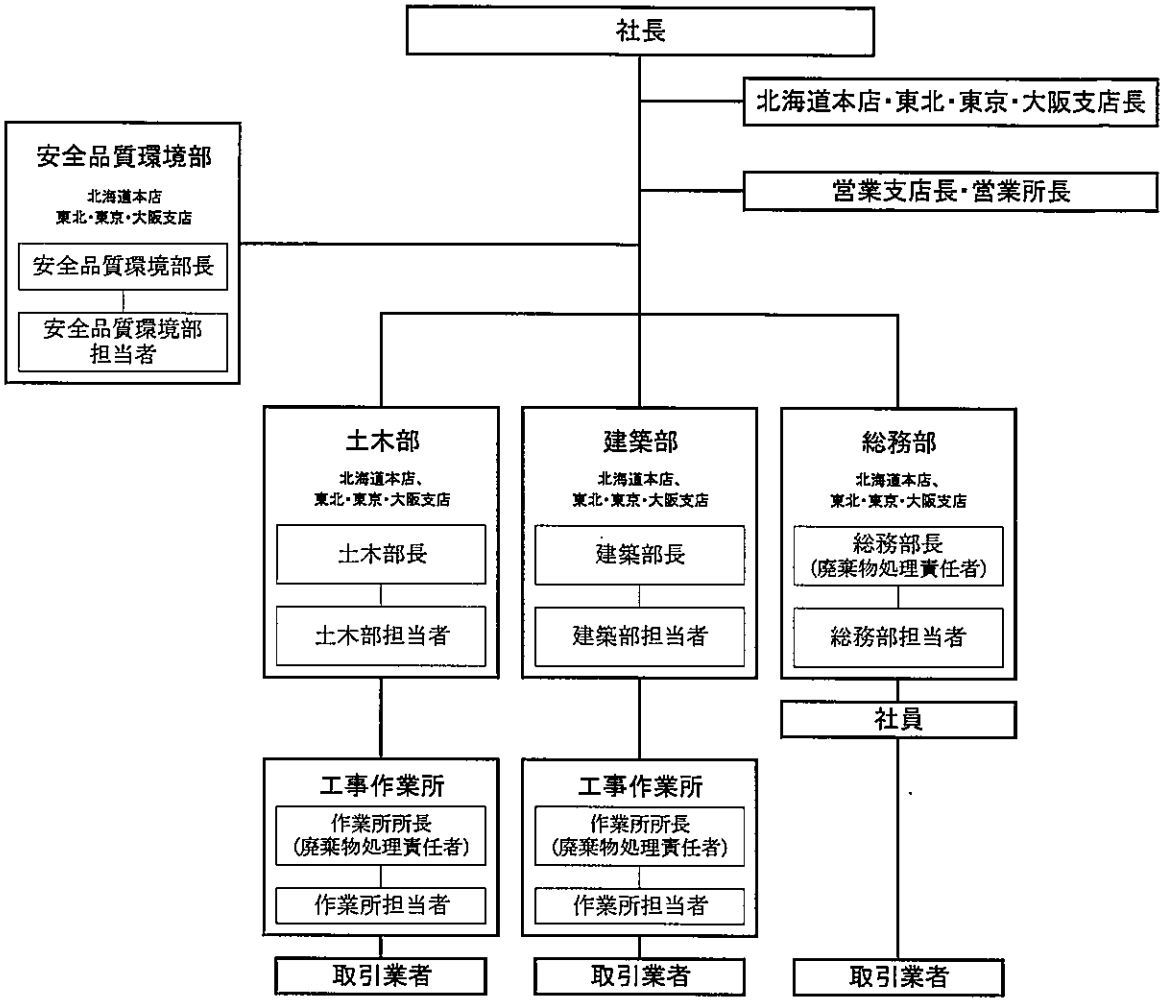
| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 4.90 t | 23.76 t | 1.50 t | 7,224.03 t | 1,678.80 t | 1.48 t | 53.97 t | | | | | | | | | | |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 2.80 t | 0.00 t | 1.50 t | 1,431.62 t | 0.00 t | 1.48 t | 45.89 t | | | | | | | | | | |
| 再生利用業者への処理委託量 | 4.90 t | 23.76 t | 1.50 t | 7,224.03 t | 1,678.80 t | 1.48 t | 53.97 t | | | | | | | | | | |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器くず | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（管理型） | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | |
| 再生利用業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | | | | |

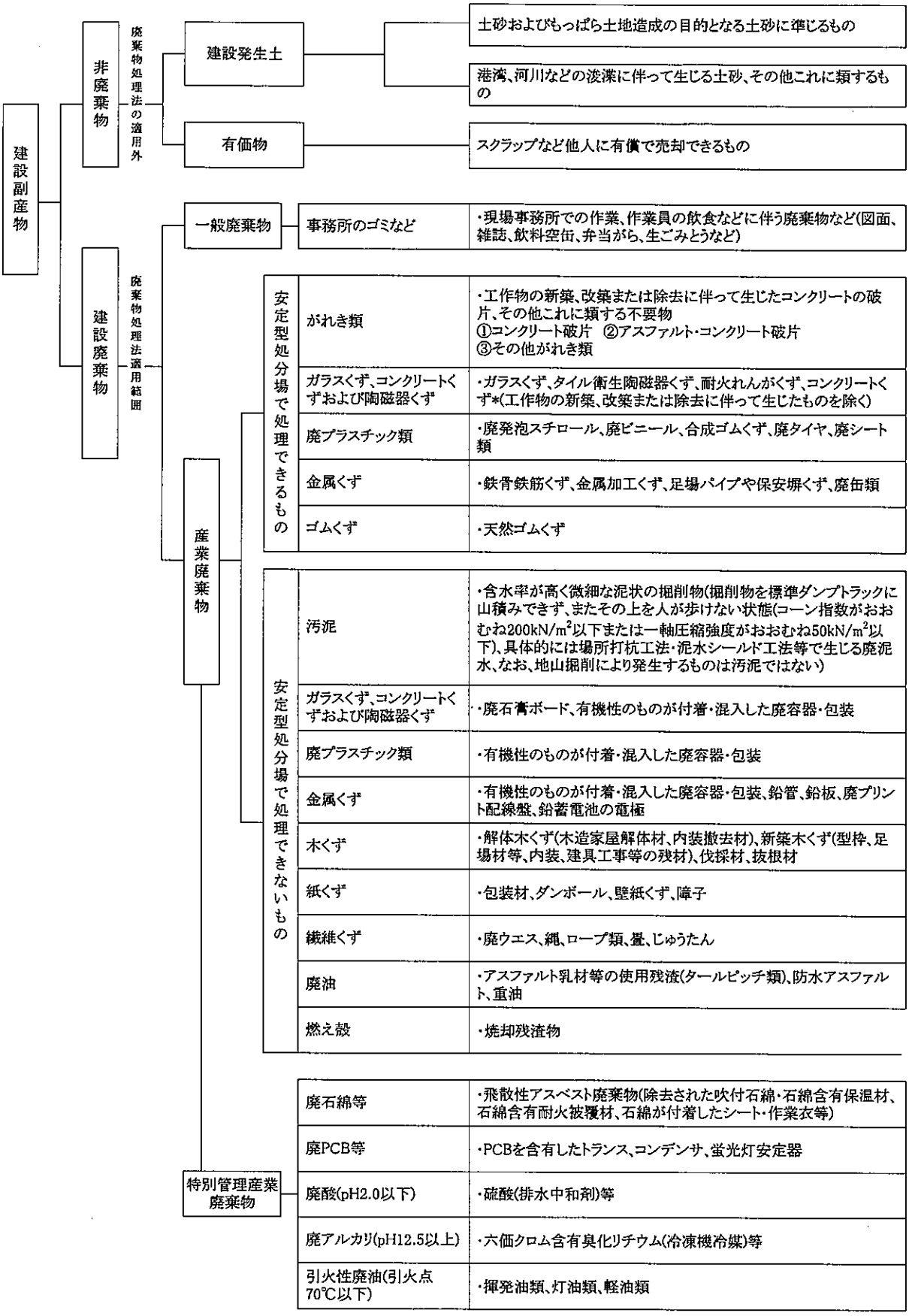
資料-1　　産業廃棄物の処理に関する管理体制




産業廃棄物処理の処理に関する管理体制における部署・工事作業所の主な役割

| | |
|---|---|
| 土木部・建築部 | ・職員・取引業者の教育・啓発<br>・産業廃棄物対策に関して、作業所実務の支援、指導<br>・「建設廃棄物処理委託契約書」の記載内容及び添付書類の確認<br>・産業廃棄物管理票の交付管理<br>・産業廃棄物の処理実績及び産業廃棄物管理票の交付状況の集計<br>・建設廃棄物処理委託契約書及び産業廃棄物管理票の保管 |
| 総務部 | ・職員・取引業者の教育・啓発<br>・オフィス内で産業廃棄物が発生した場合の処理実績の集計<br>・集計報告に基づく自治体への実績報告 (安全品質環境部の代理報告が必要な場合) |
| 安全品質環境部 | ・職員・取引業者の教育・啓発<br>・産業廃棄物対策に関して、作業所実務の支援、指導<br>・集計報告に基づく自治体への実績報告<br>・環境マネジメントシステムによる産業廃棄物対策の検討 |
| 工事作業所 | ・取引業者の教育・啓発及び監督、指導<br>・廃棄物の発生・排出抑制、再生利用、適正処理等に関する計画の策定<br>・産業廃棄物処理委託業者の選定及び契約の締結<br>・産業廃棄物管理票の管理(処理状況の確認)<br>・産業廃棄物の処理実績及び産業廃棄物管理票の交付状況の集計<br>・建設廃棄物処理委託契約書及び産業廃棄物管理票の提出 |

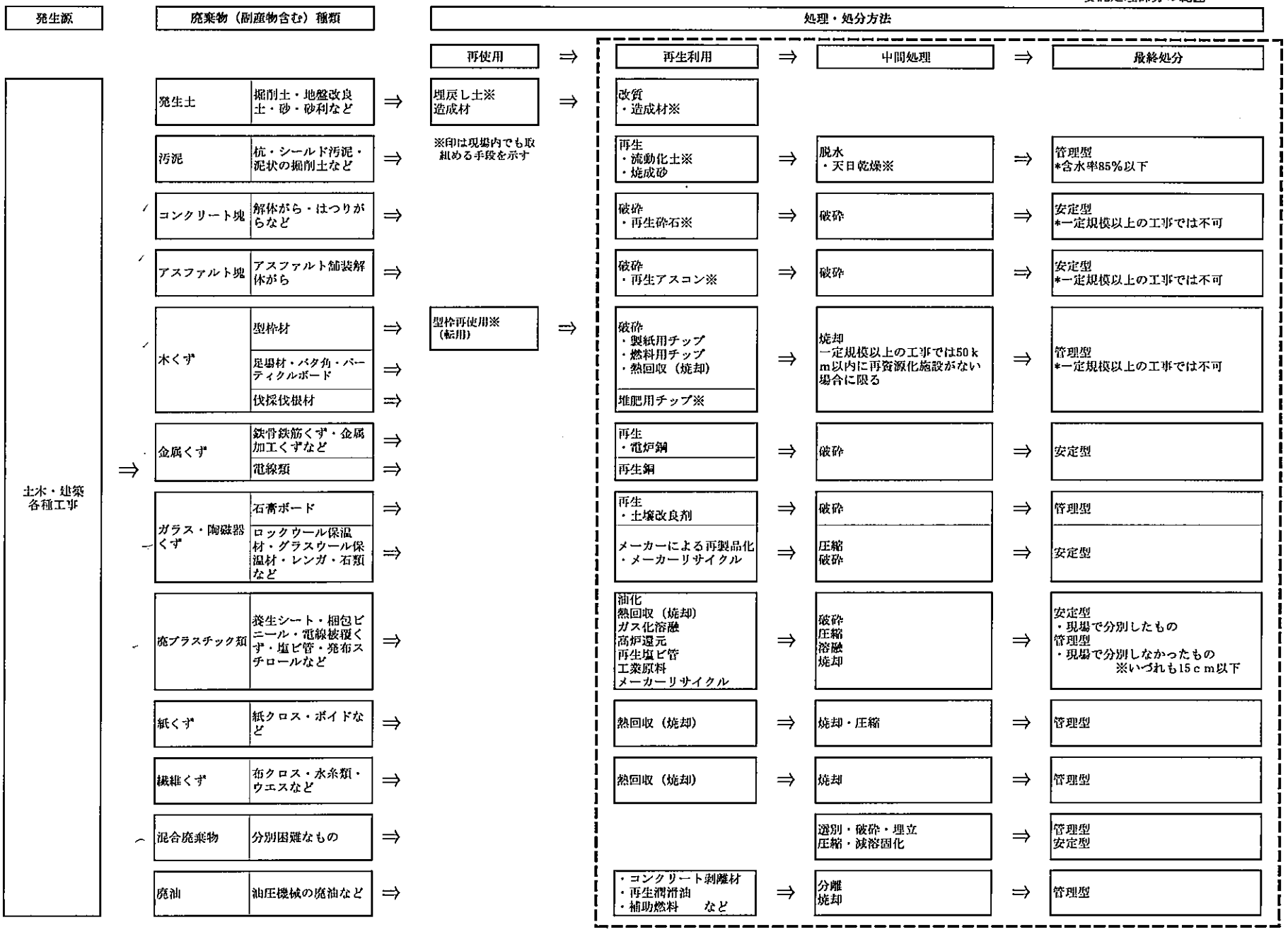
資料-2　　建設工事から発生する主な副産物　（参考文献「建設副産物リサイクルの手引き（第10回改訂版）」）



資料-3 産業廃棄物の一連の処理工程

※個々の建設工事の内容により、処分フローが異なるため、建設廃棄物等の代表的（一般的）な処理・処分を以下に示す。

－－－－ 委託処理部分の範囲



様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月7日

千葉県知事 殿




提出者

住 所 東京都千代田区紀尾井町3番6号 紀尾井町パークビル

氏 名 岩田地崎建設株式会社 東京支店

取締役常務執行役員支店長 山崎 智生

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 03-6261-1583

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 岩田地崎建設株式会社 東京支店 |
| 事業場の所在地 | 東京都千代田区紀尾井町3番6号 紀尾井町パークビル（現場：八千代市） |
| 事業の種類 | 大分類：建設業 中分類：総合建設業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日～令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

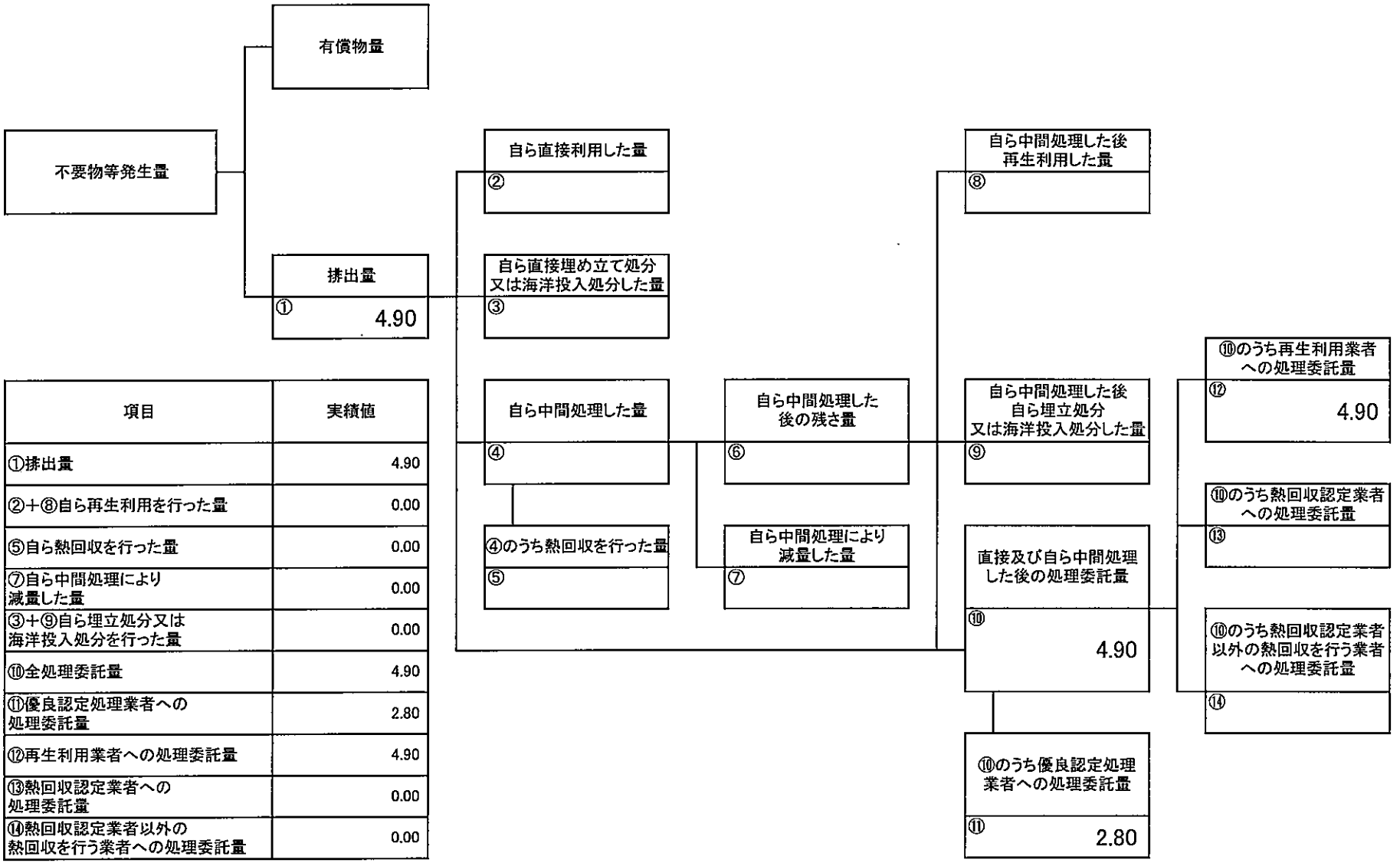
| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 3,392.03 t | 全処理委託量 | 3,392.03 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1,407.69 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 3,382.71 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本産業規格 A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 廃プラスチック類　　）

（単位：トン）

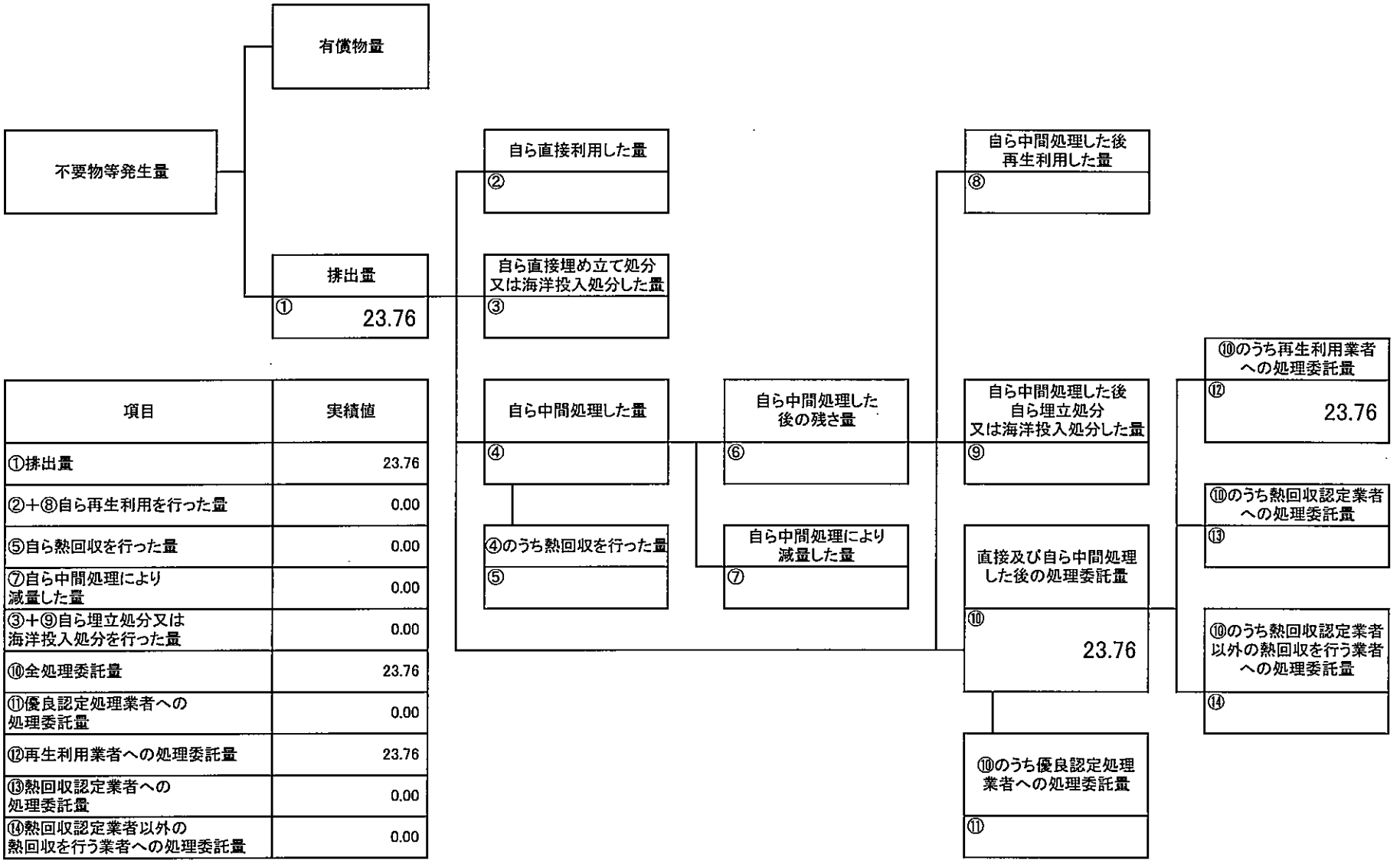



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 4.90 |
| ②+⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 4.90 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 2.80 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 4.90 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 木くず　　）

（単位：トン）

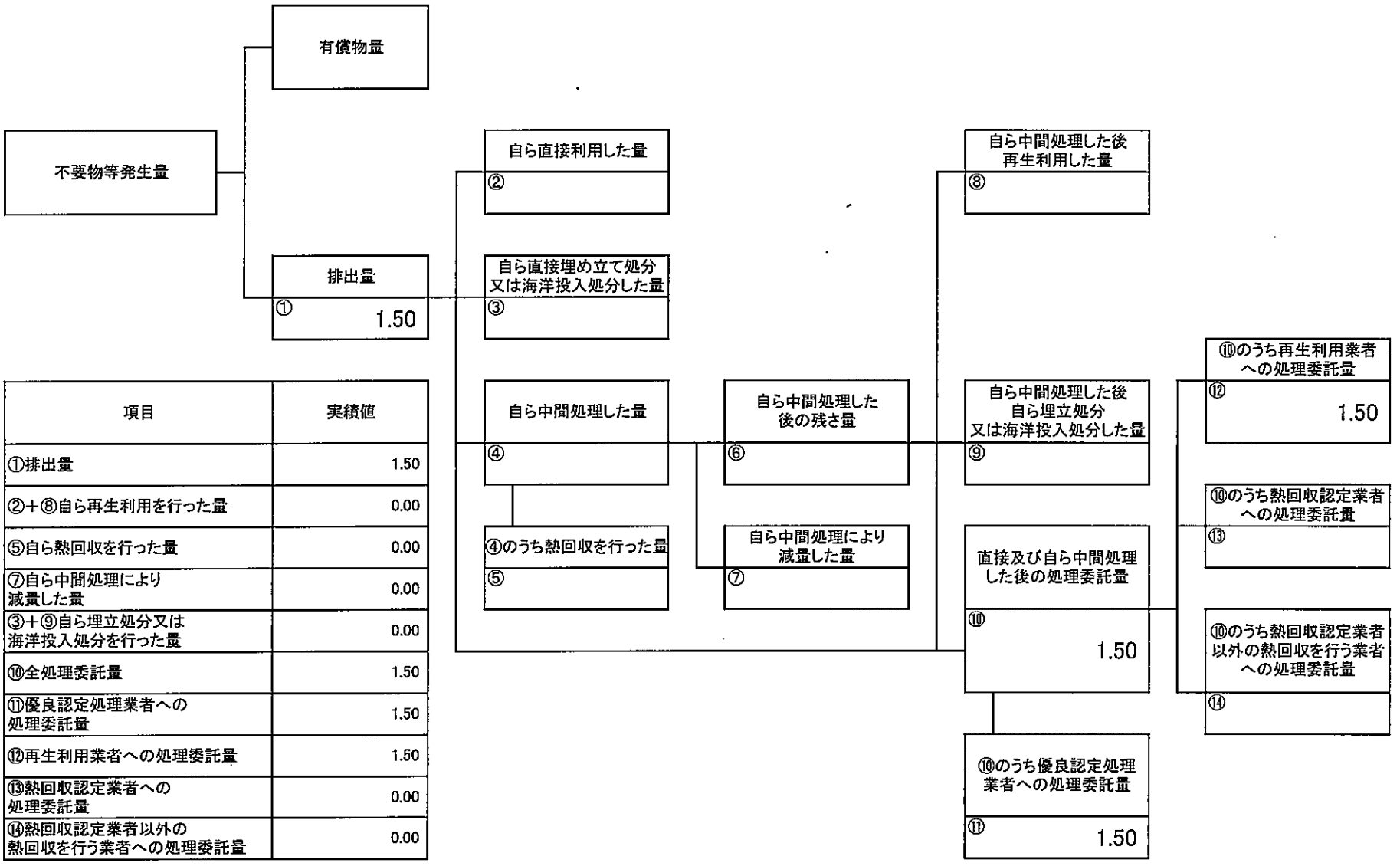



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 23.76 |
| ②+⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 23.76 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 23.76 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類ガラス陶磁器等くず　）

（単位：トン）

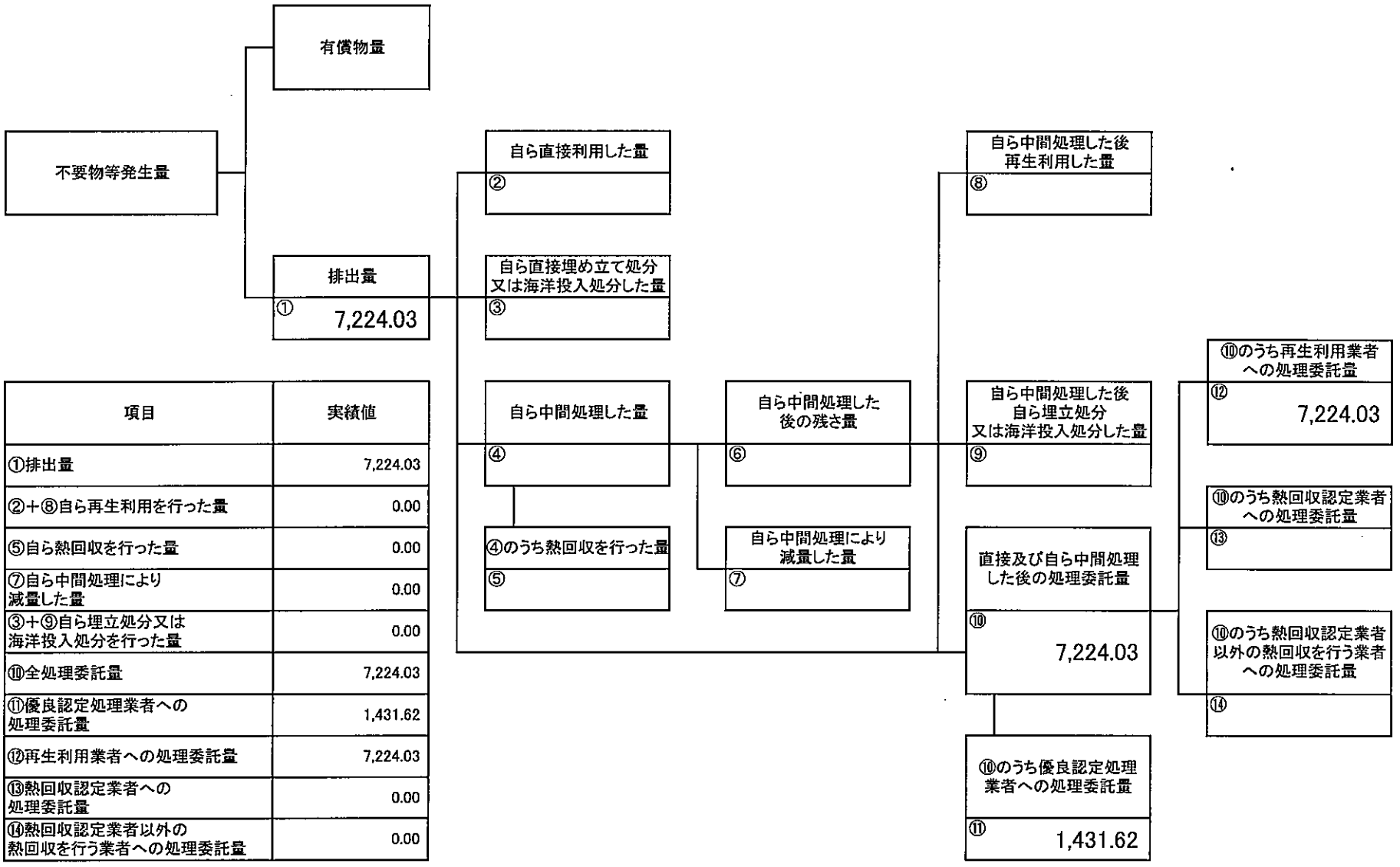



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.50 |
| ②+⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 1.50 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.50 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1.50 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類コンクリート片　　）

（単位：トン）

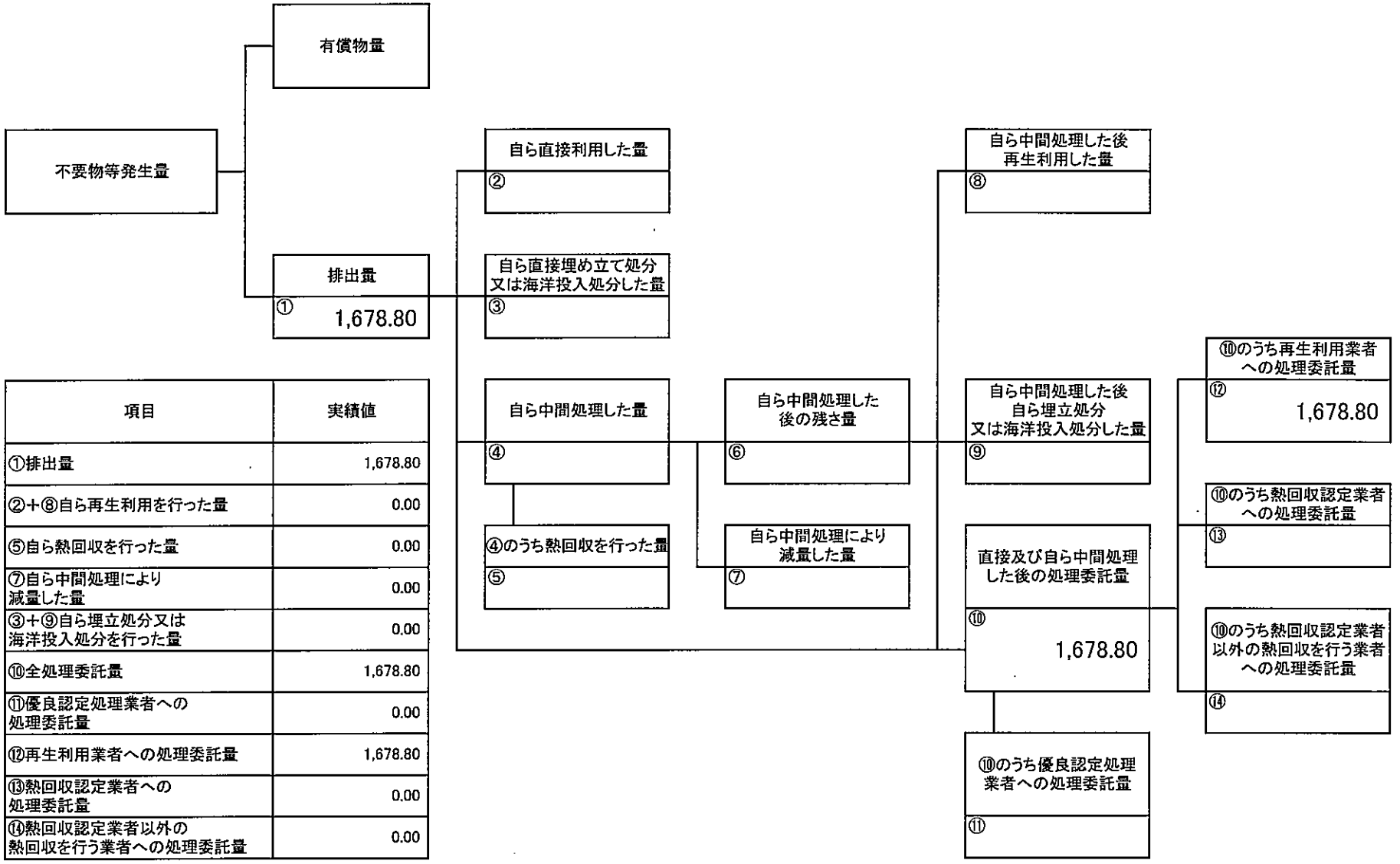



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 7,224.03 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 7,224.03 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1,431.62 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 7,224.03 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類アス・コン片　　）

（単位：トン）

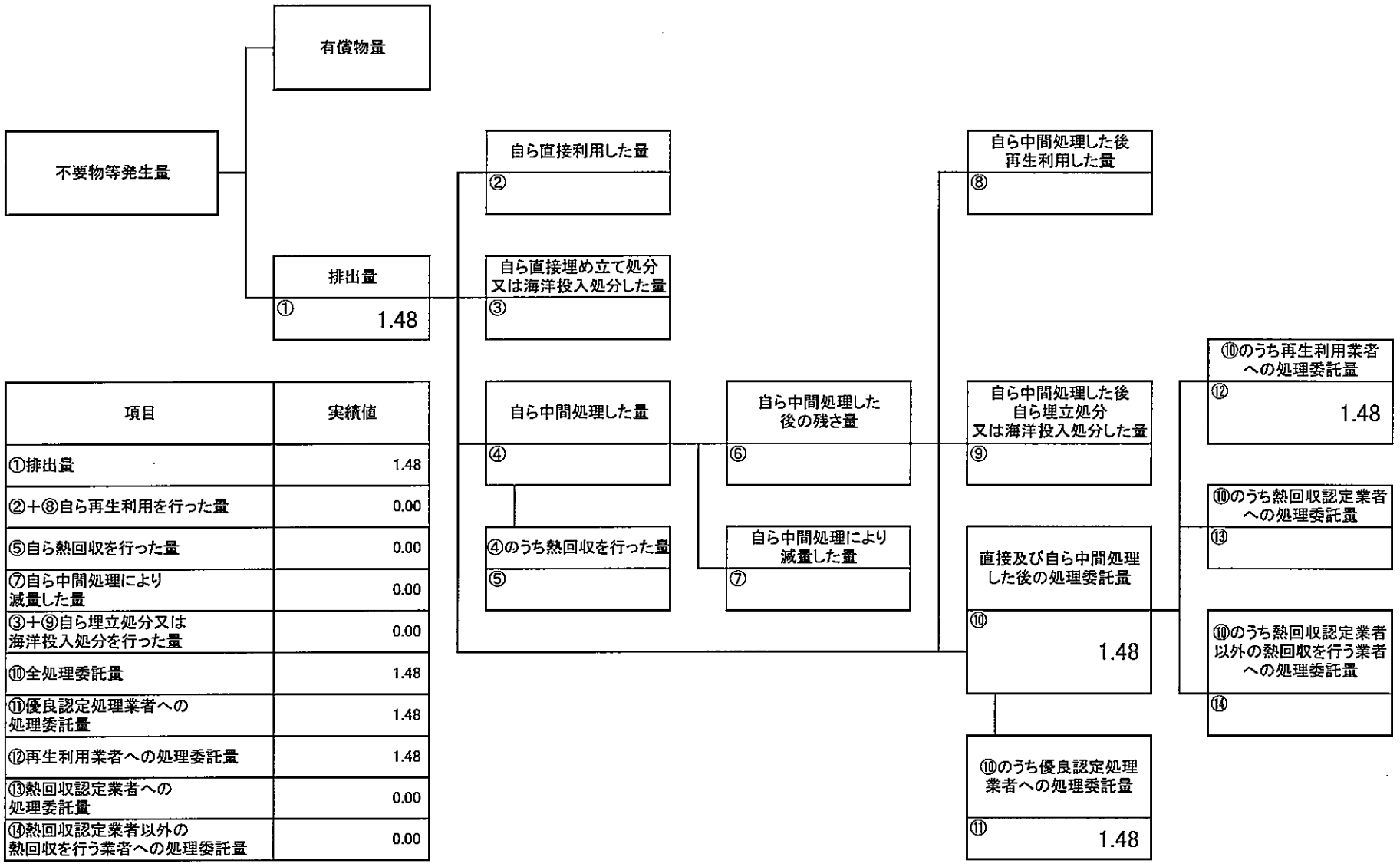



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1,678.80 |
| ②+⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 1,678.80 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1,678.80 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類その他がれき類　　）

（単位：トン）

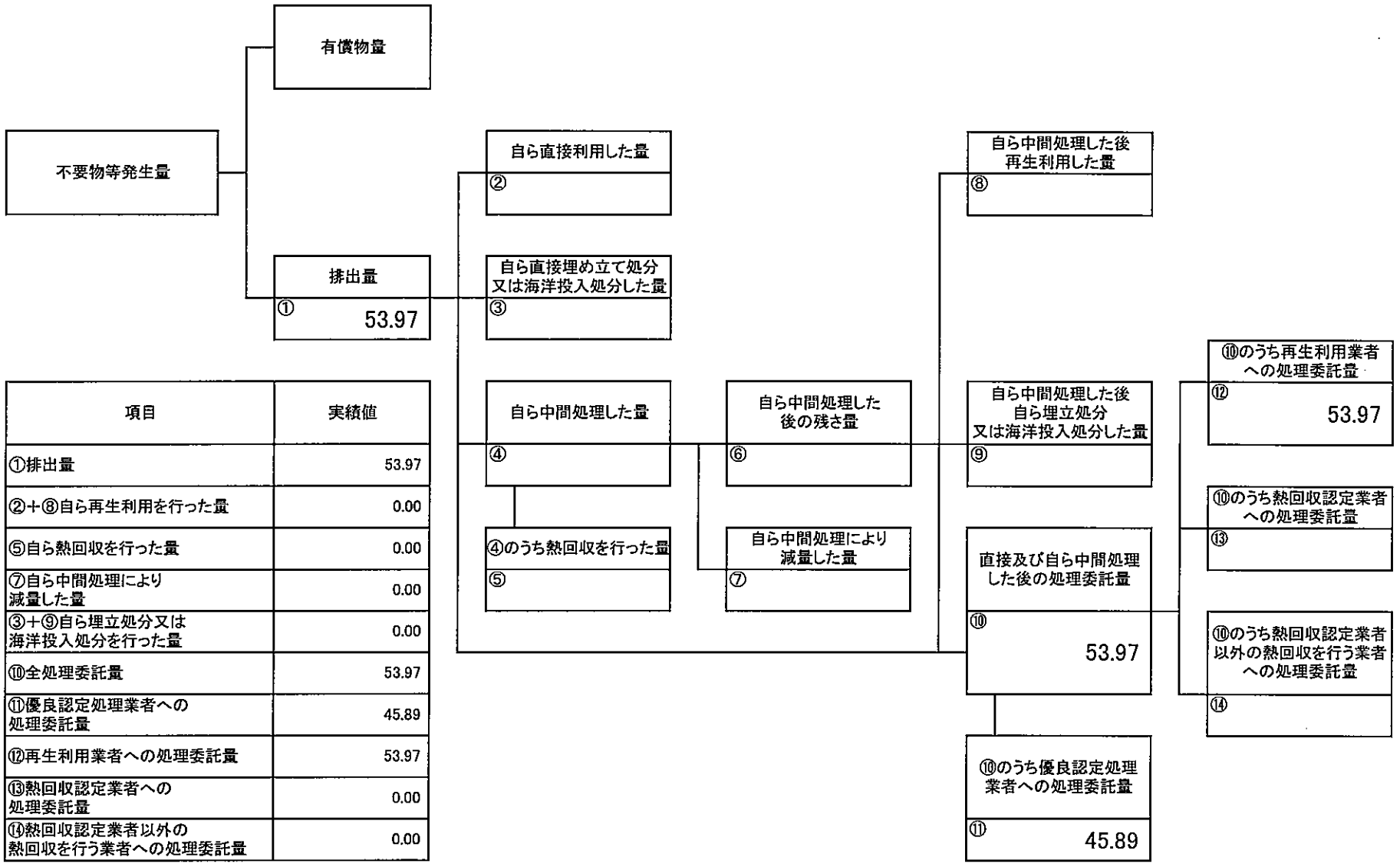



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.48 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 1.48 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.48 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1.48 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物（管理型））

（単位：トン）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 53.97 |
| ②+⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 53.97 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 45.89 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 53.97 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

汚泥、建設混合廃棄物（安定型）等の排出量は"0"である。

備考

1　翌年度の６月３０日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第２面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第２面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が２以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第２面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

様式第二号の十四（第八条の十七の三関係）

（第1面）

# 特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年　6月　7日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿




提出者　〒102-8566
住所　東京都千代田区紀尾井町3-6
紀尾井町パークビル
氏名　岩田地崎建設株式会社　東京支店
取締役常務執行役員支店長　山崎智生
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号 03-6261-1583

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 建設業:岩田地崎建設株式会社 東京支店<br>村上団地他1団地基盤整備その他工事現場事務所 |
| 事業場の所在地 | 千葉県八千代市村上1055-1 |
| 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| 特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 0.0 t | 全処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | |
| 自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | |
| 自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |

電子情報処理組織の使用に関する事項

| | | |
|---|---|---|
| 特別管理産業廃棄物排出量<br>（ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。） | 前々年度 | ~~120.6~~ 152.1 |
| | 前年度 | 0 |

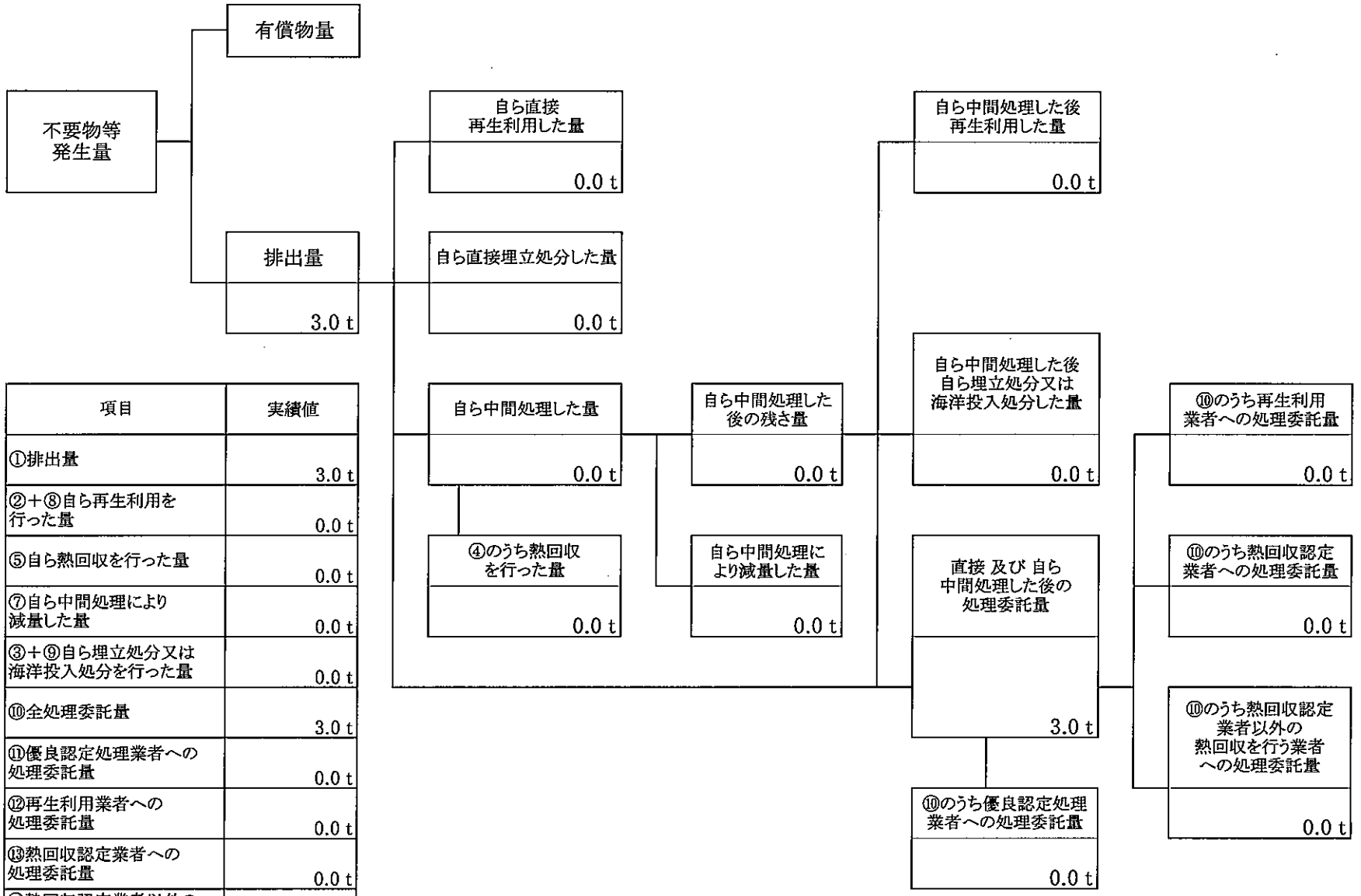
（電子情報処理組織の使用に関して実施した取組）
既に電子マニフェストを導入済み

| | |
|---|---|
| ※事務処理欄 | |

（日本産業規格　A列4番）

## 計画の実施状況

（特別管理産業廃棄物の種類：　　廃石綿　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 3.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 3.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

１　翌年度の６月30日までに提出すること。

２　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

３　「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

４　第２面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量

(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量

(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

５　第２面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

６　特別管理産業廃棄物の種類が２以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第２面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

７　「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前々年度及び前年度における特別管理産業廃棄物の排出量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第２条の４第５号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）並びに電子情報処理組織使用義務者にあっては前年度に実施した電子情報処理組織の使用に関する取組（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第８条の31の４に該当したときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。

８　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年5月15日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　285-0808

住　所　千葉県佐倉市太田２０４２－１８

法人名　インバ建設株式会社

代表者　和田　修一

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　043-486-1984

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | インバ建設株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉県佐倉市太田2042番地18 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　　から　　令和7年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 大分類：　　建設業　　中分類：　　総合工事業 |
| ②事業の規模 | 前年度請負金額　711,483千円 |
| ③従業員数 | 16人 |
| ④産業廃棄物の<br>一連の処理の工程 | 添付ファイルの通り |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

経営責任者（代表取締役）→産業廃棄物処理責任者（統括部長）→現場代理人・マニュフェスト作成管理担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 添付ファイルの通り | |
|---|---|---|
| 排出量 | 3951.4 t | t |

（これまでに実施した取組）

添付ファイルの通り

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 添付ファイルの通り | |
|---|---|---|
| 排出量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

添付ファイルの通り

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

添付ファイルの通り

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

添付ファイルの通り

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>添付ファイルの通り</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>添付ファイルの通り</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>添付ファイルの通り</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>添付ファイルの通り</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 添付ファイルの通り | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 添付ファイルの通り | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

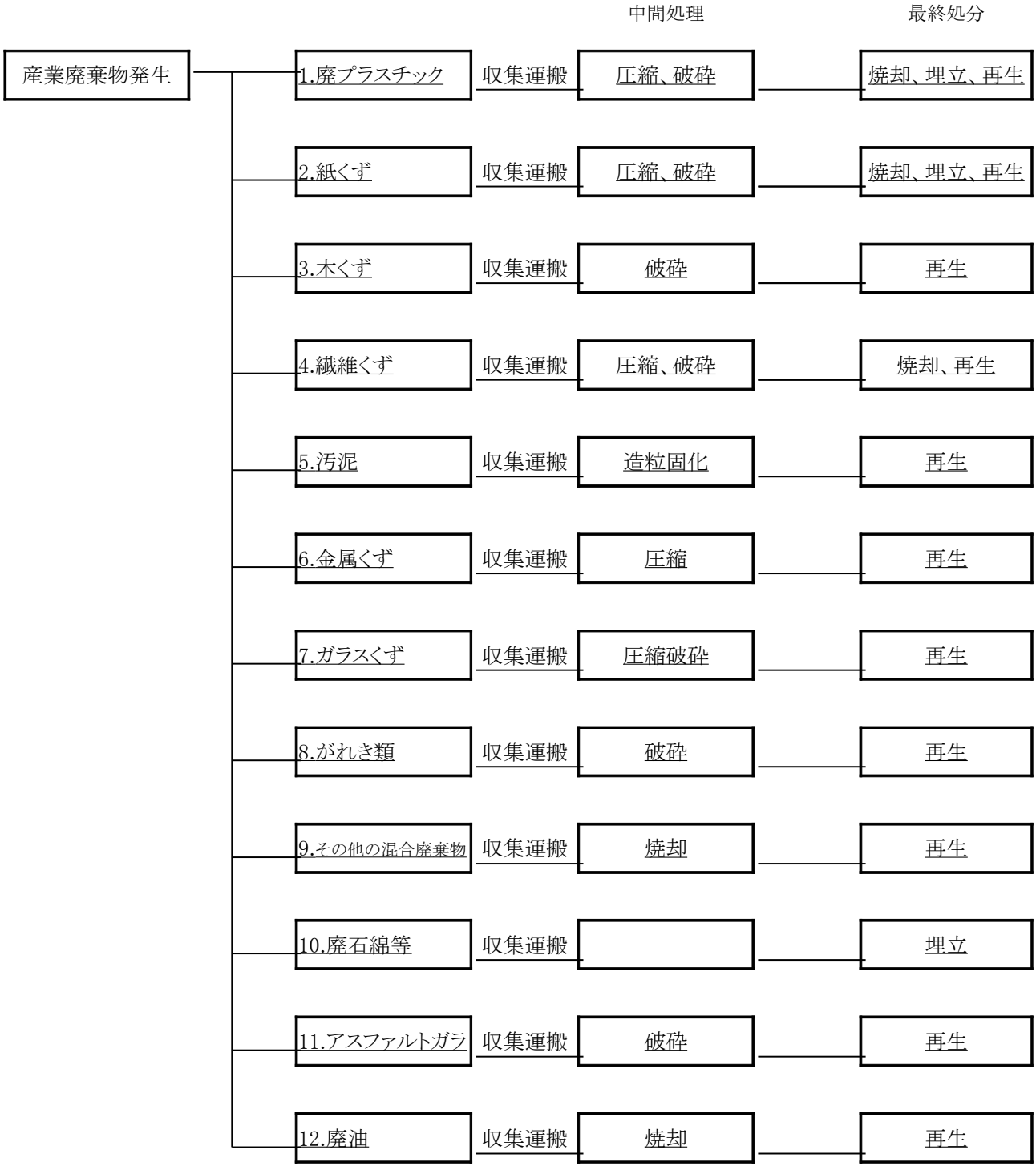
産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 添付ファイルの通り | |
| | 全処理委託量 | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>添付ファイルの通り | | |

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="4">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>添付ファイルの通り</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）<br>添付ファイルの通り</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

備考
１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。
２　当該年度の６月30日までに提出すること。
３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
７　※欄は記入しないこと。

# 産業廃棄物の一連の処理の工程



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| 番号 | 産業廃棄物の種類 | ①現状　【前年度　（令和5年度）実績】 | | ②計画　【目標】 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 排出量(t) | これまでに実施した取組 | 排出量(t) | 今後実施する予定の取組 |
| 1 | 廃プラ | 10.7 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 | 9.6 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 |
| 2 | 紙くず | 2.0 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 | 1.8 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 |
| 3 | 木くず | 9.6 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 | 8.6 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 |
| 4 | 繊維くず | 0.0 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 | | |
| 5 | 建設汚泥 | 52.8 | 施工方法を工夫し発生量を極力減らしていく。 | 47.5 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 |
| 6 | 金属くず | 10.2 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 | 9.1 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 |
| 7 | ガラス・陶磁器 | 17.0 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 | 15.3 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 |
| 8 | がれき類 | 3,848.0 | 再生業者委託会社への100%搬出する | 3,463.2 | 再生業者委託会社への100%搬出する |
| 9 | 建設混合廃棄物 | 0.5 | 労務費（人力）を使って混合廃棄物の分別に努める。 | 0.4 | 労務費（人力）を使って混合廃棄物の分別に努める。 |
| 10 | がれき類<br>（石綿含有） | 0.60 | 労務費（人力）を使って混合廃棄物の分別に努める。 | 0.50 | 労務費（人力）を使って混合廃棄物の分別に努める。 |
| | | 計：　3,951.4 | | 計：　3,556.0 | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| 番号 | 産業廃棄物の種類 | ①現状　【前年度　（令和5年度）実績】 | | | ②計画　【目標】 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 全処理委託量(t) | 再生利用業者への処理委託量 | これまでに実施した取組 | 全処理委託量(t) | 再生利用業者への処理委託量 | 今後実施する予定の取組 |
| 1 | 廃プラ | 10.7 | 10.7 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 | 9.6 | 9.6 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 |
| 2 | 紙くず | 2.0 | 2.0 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 | 1.8 | 1.8 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 |
| 3 | 木くず | 9.6 | 9.6 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 | 8.6 | 8.6 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 |
| 4 | 繊維くず | 0.0 | 0.0 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 | | | |
| 5 | 建設汚泥 | 52.8 | 52.8 | 施工方法を工夫し発生量を極力減らしていく。 | 47.5 | 47.5 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 |
| 6 | 金属くず | 10.2 | 10.2 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 | 9.1 | 9.1 | 再生業者委託会社への100%搬出する |
| 7 | ガラス・陶磁器 | 17.0 | 17.0 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 | 15.3 | 15.3 | 施工方法を工夫し混合廃棄物の発生量を極力減らしていく。 |
| 8 | がれき類 | 3,848.0 | 3,848.0 | 再生業者委託会社への100%搬出する | 3,463.2 | 3,463.2 | 再生業者委託会社への100%搬出する |
| 9 | 建設混合廃棄物 | 0.5 | 0.5 | 労務費（人力）を使って混合廃棄物の分別に努める。 | 0.4 | 0.4 | 労務費（人力）を使って混合廃棄物の分別に努める。 |
| 10 | がれき類（石綿含有） | 0.6 | 0.6 | 労務費（人力）を使って混合廃棄物の分別に努める。 | 0.5 | 0.5 | 労務費（人力）を使って混合廃棄物の分別に努める。 |
| | 計： | 3,951.4 | | | 計： | 3,556.0 | |

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年5月15日

千葉県知事　熊谷 俊人 殿

提出者　285-0808

住所 千葉県佐倉市太田2042－18

法人名 インバ建設株式会社

代表者 升ノ内 涼子

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 043-486-1984

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | インバ建設株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉県佐倉市太田2042番地18 |
| 事業の種類 | 大分類　建設業　中分類 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日　から　令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 5394.7 t | 全処理委託量 | 5394.7 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 5394.7 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |

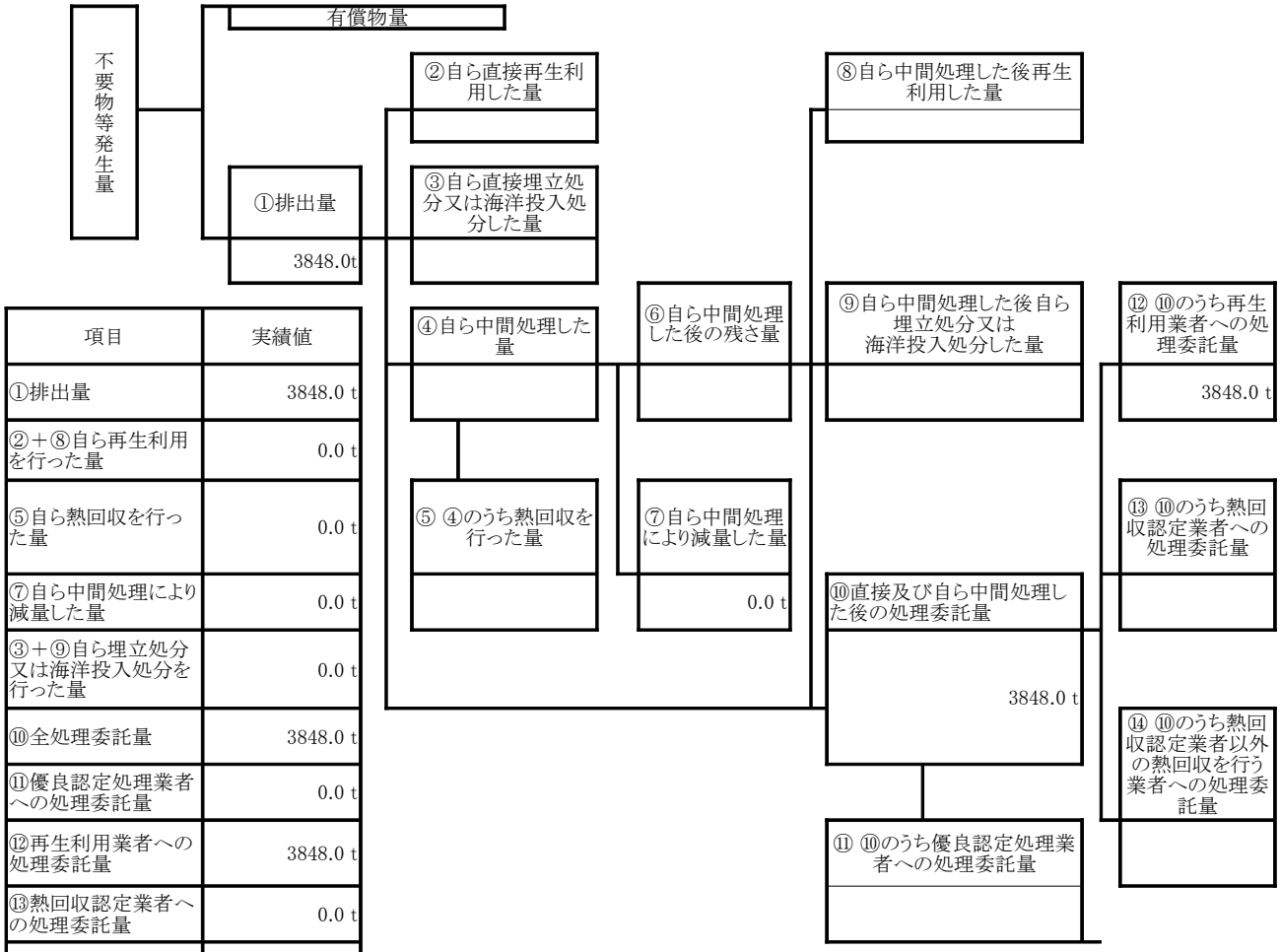
(日本産業規格　A列4番)

N0.1

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**がれき類**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



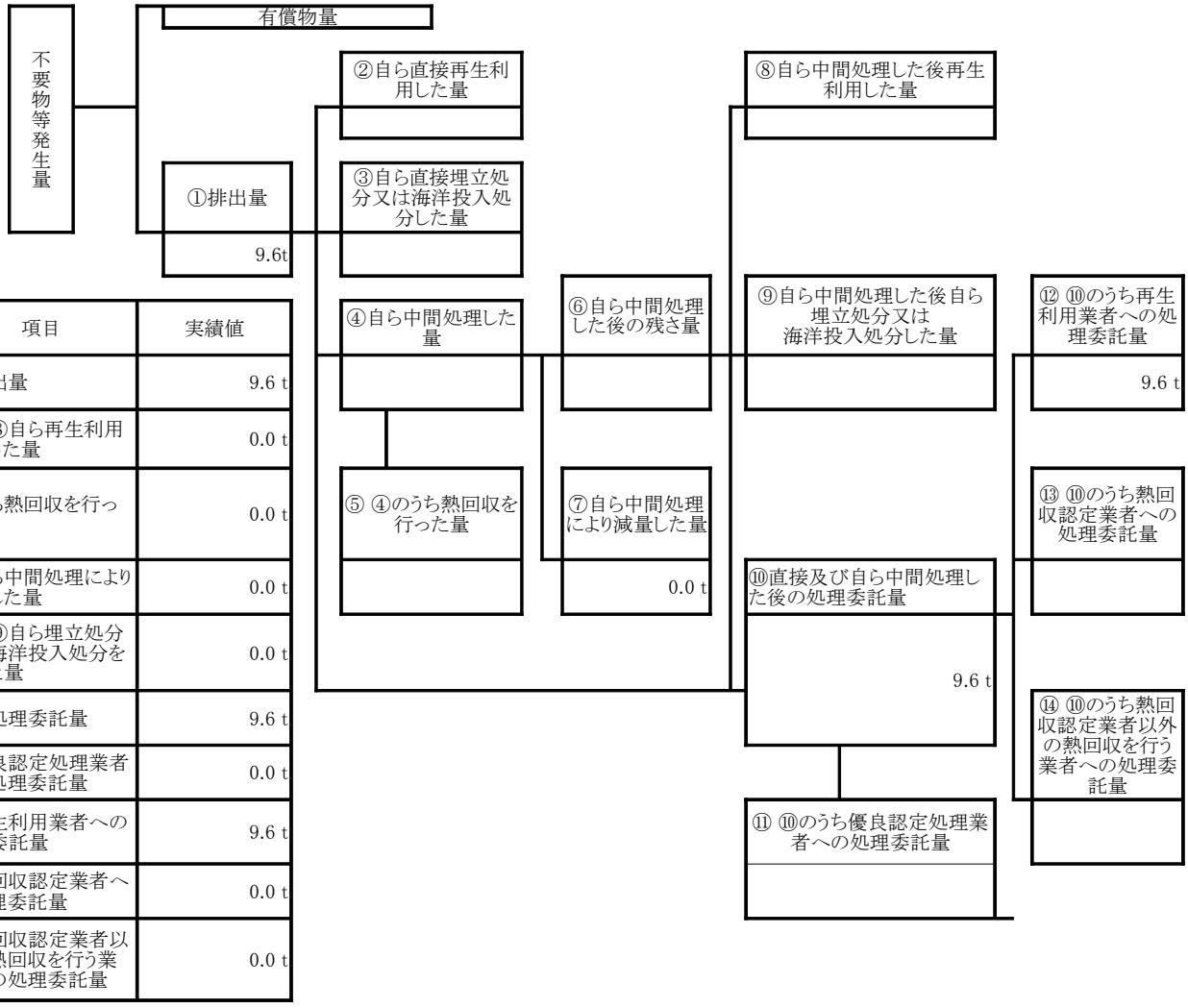

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 3848.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 3848.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 3848.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.2



計画の実施状況　（産業廃棄物の種類: 木くず ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



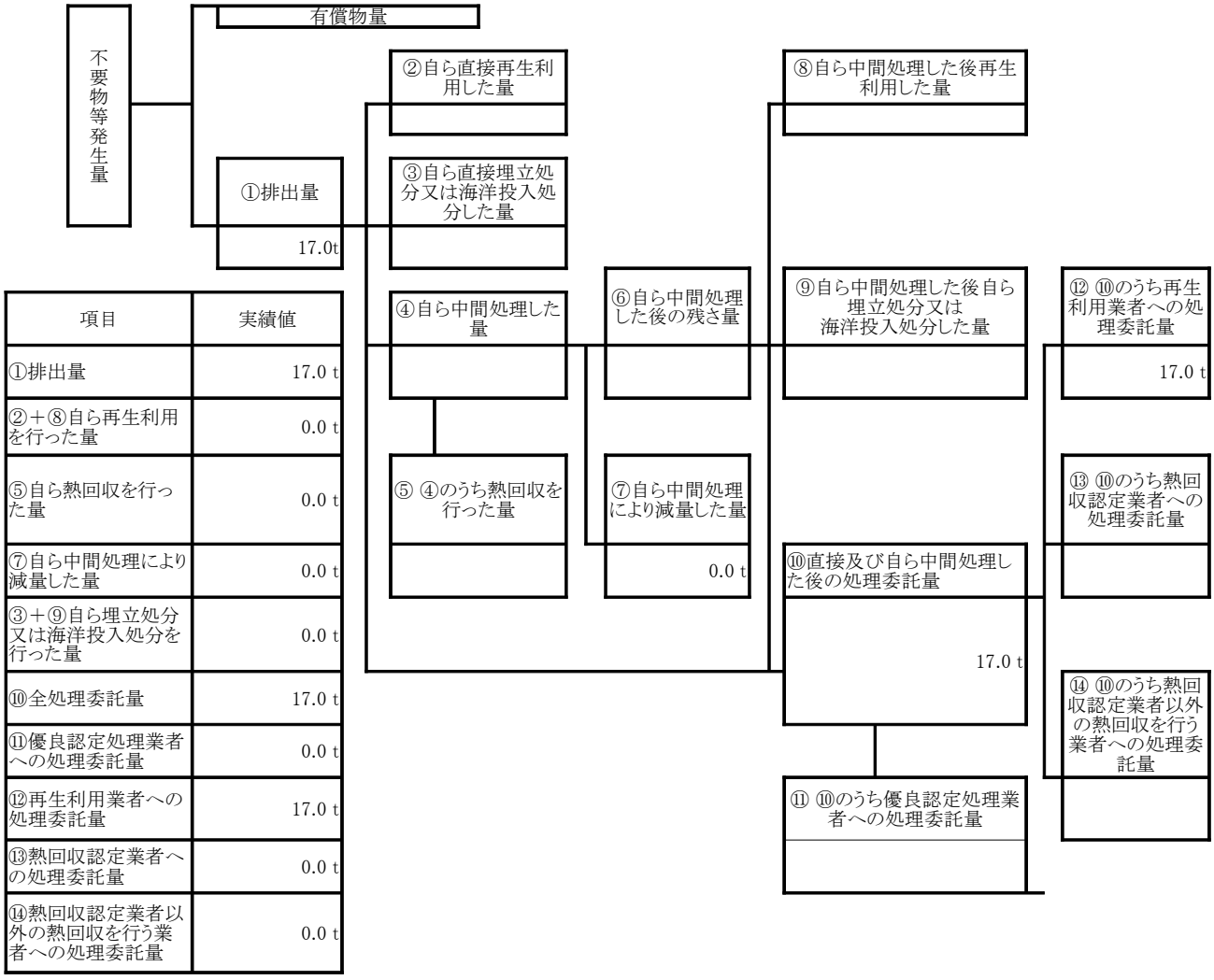

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 9.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 9.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 9.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.3

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**ガラス・コンクリート・陶磁器くず** ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



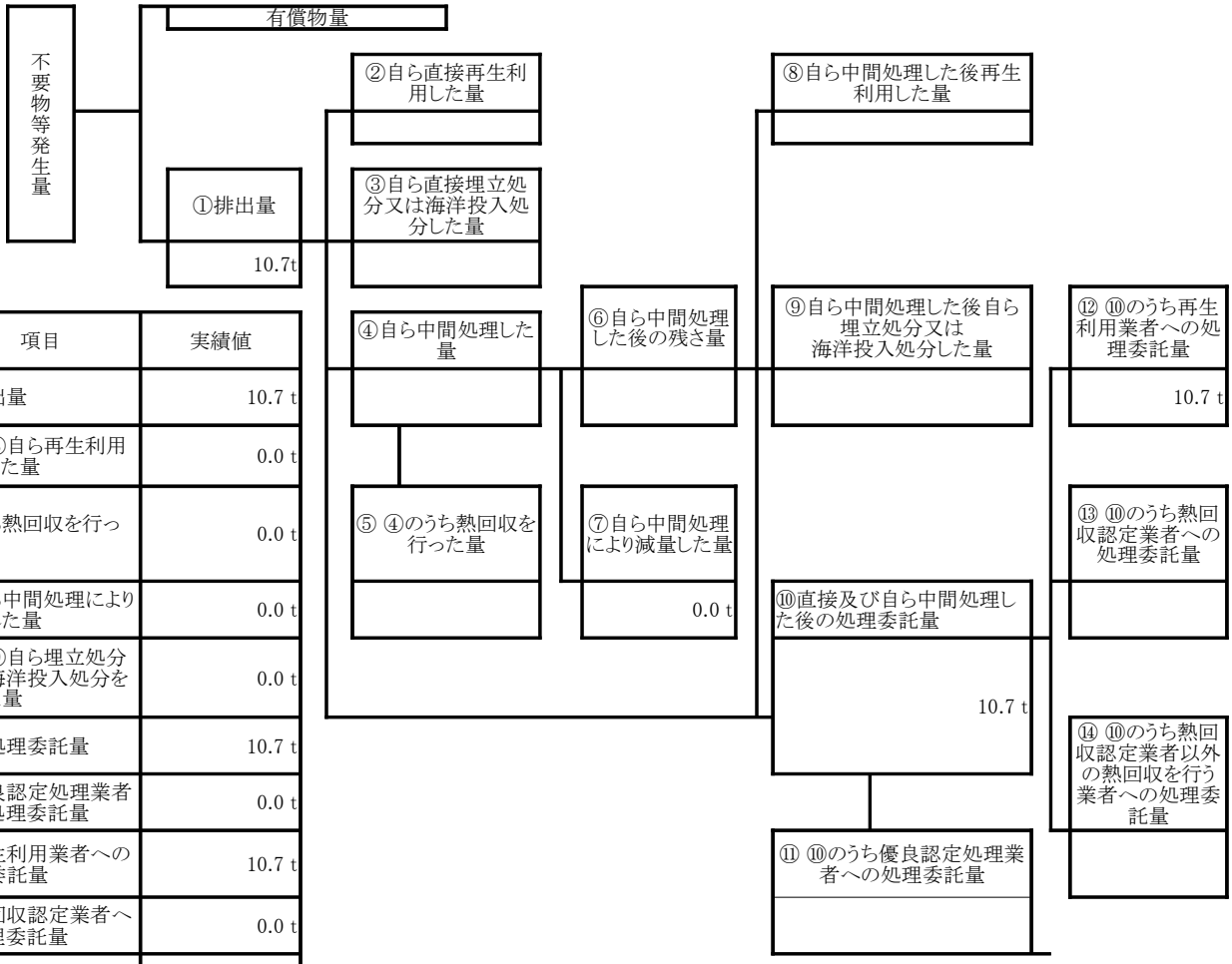

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 17.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 17.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 17.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.4



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**廃プラスチック類**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



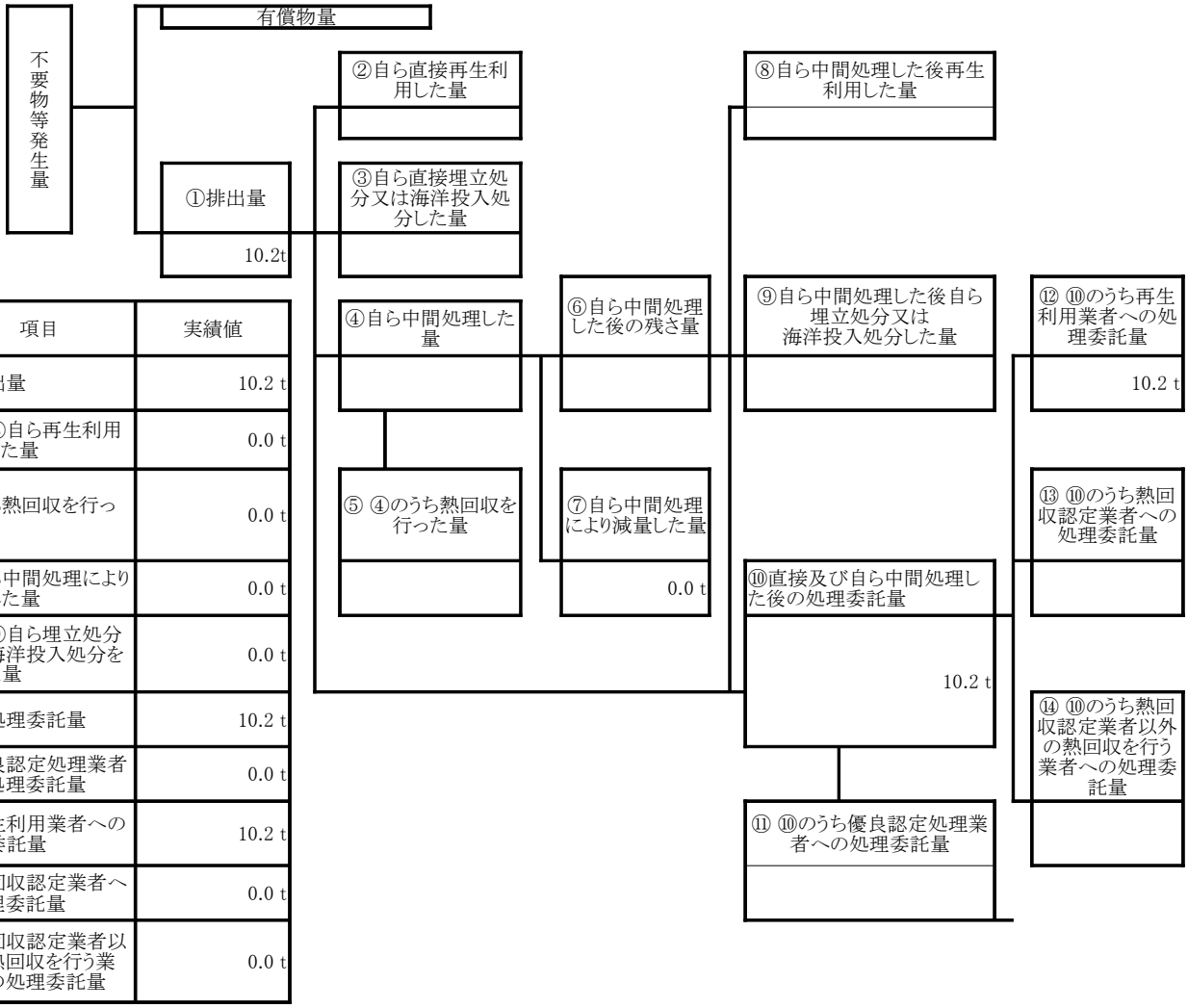

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 10.7 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 10.7 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 10.7 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.5



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**金属くず**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



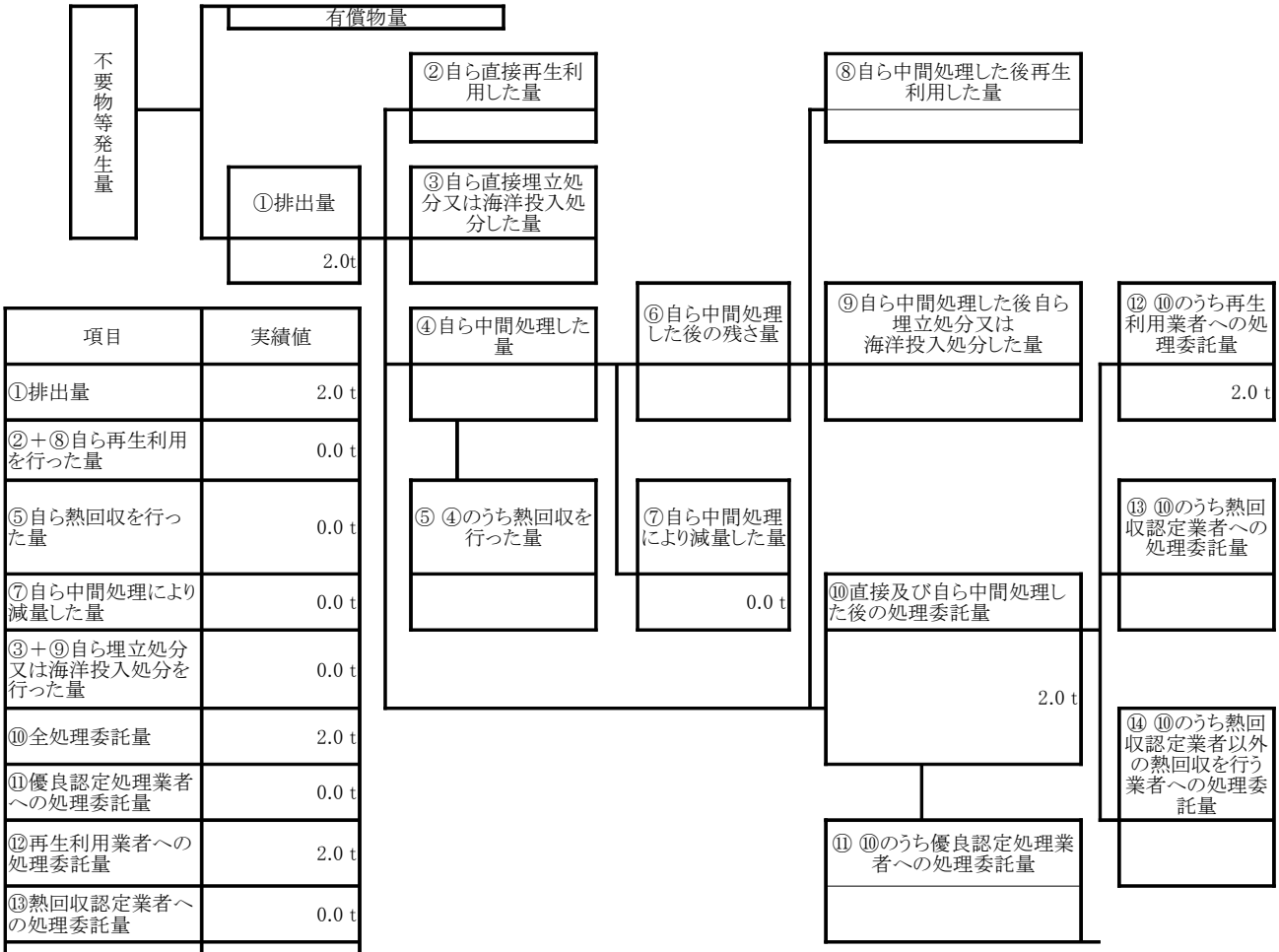

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 10.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 10.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 10.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.6

（第2面）

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類: 紙くず ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



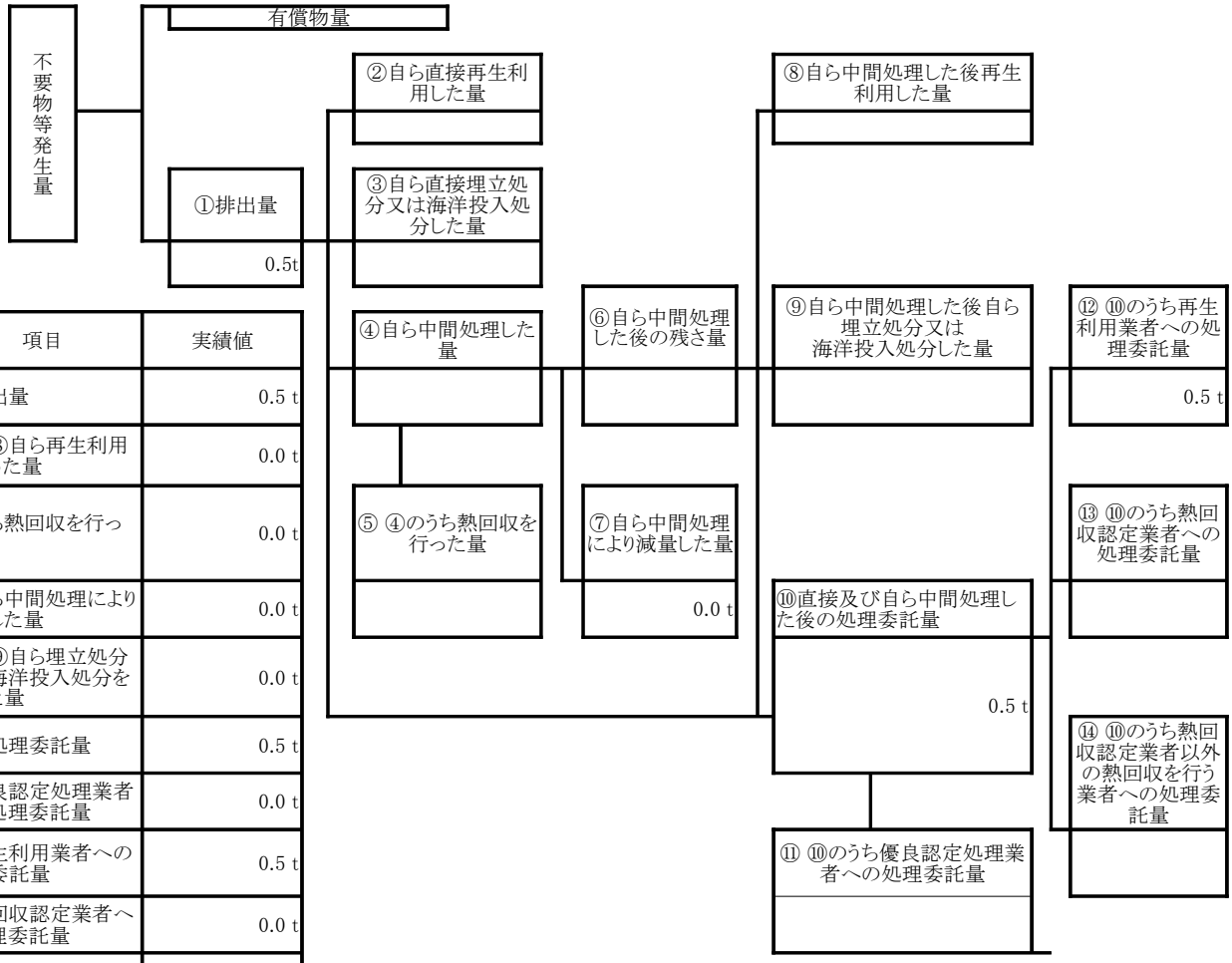

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.7



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**建設混合廃棄物**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



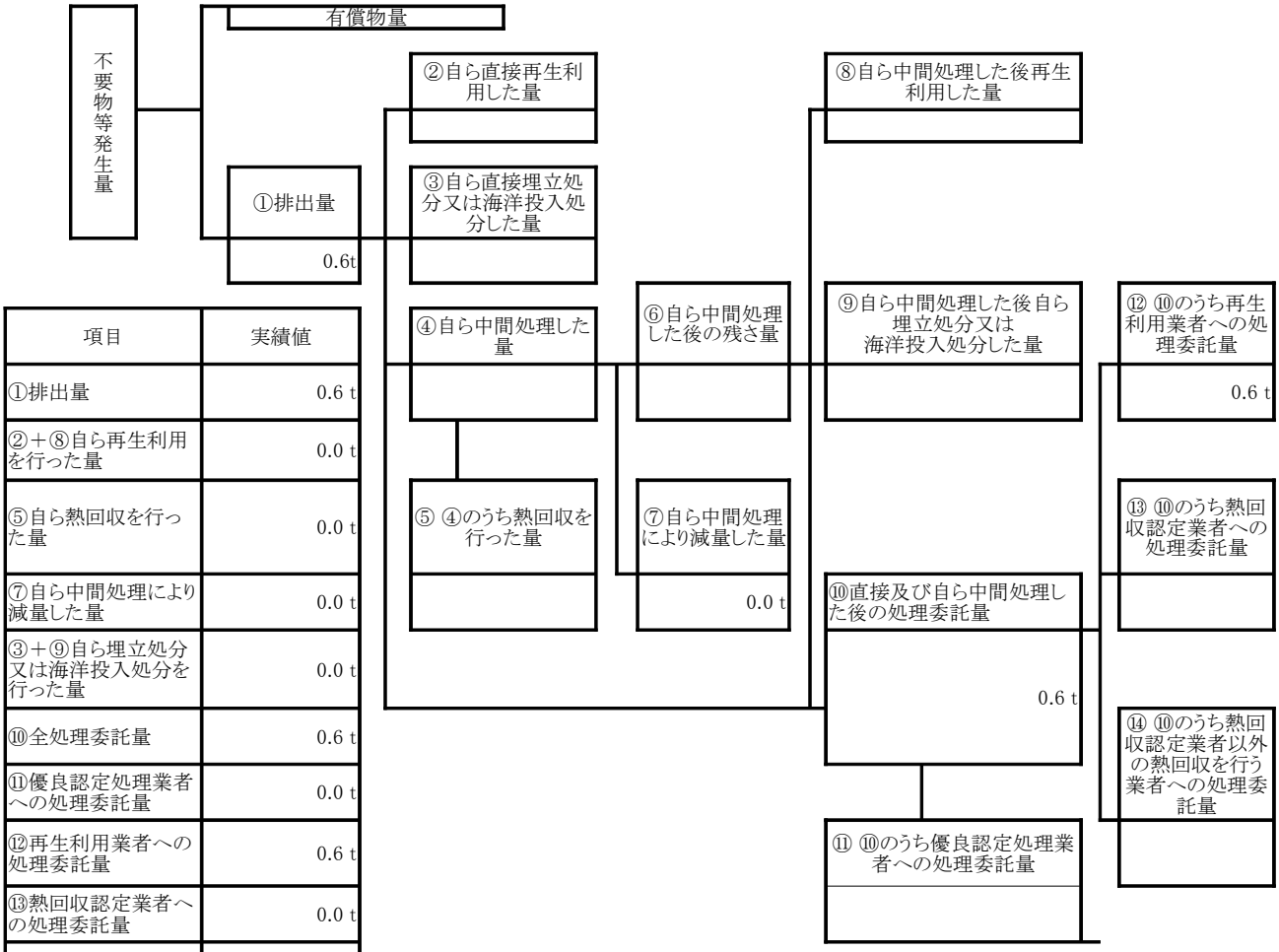

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.8



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　がれき類（石綿含有）　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



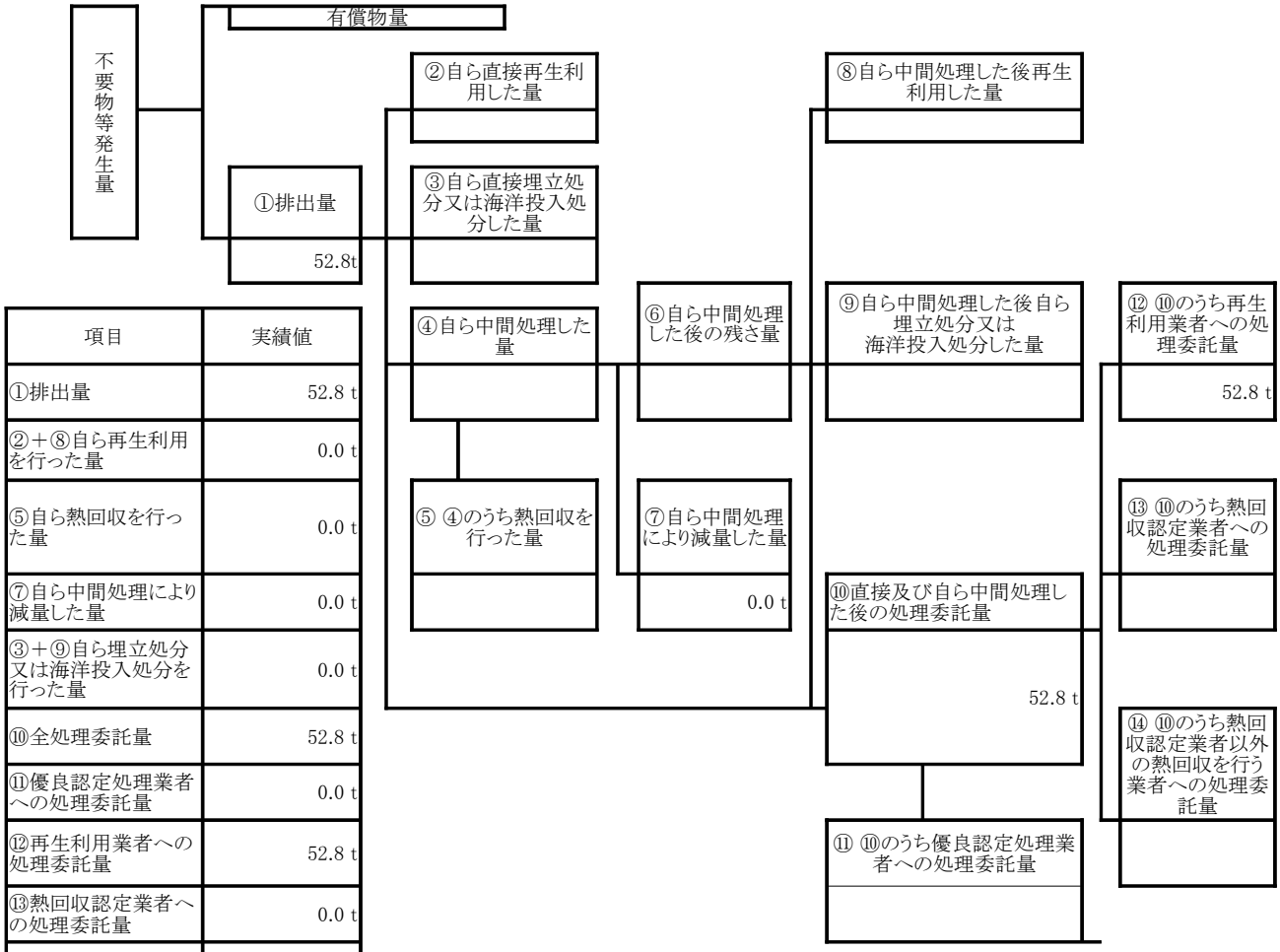

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.9

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**建設汚泥**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



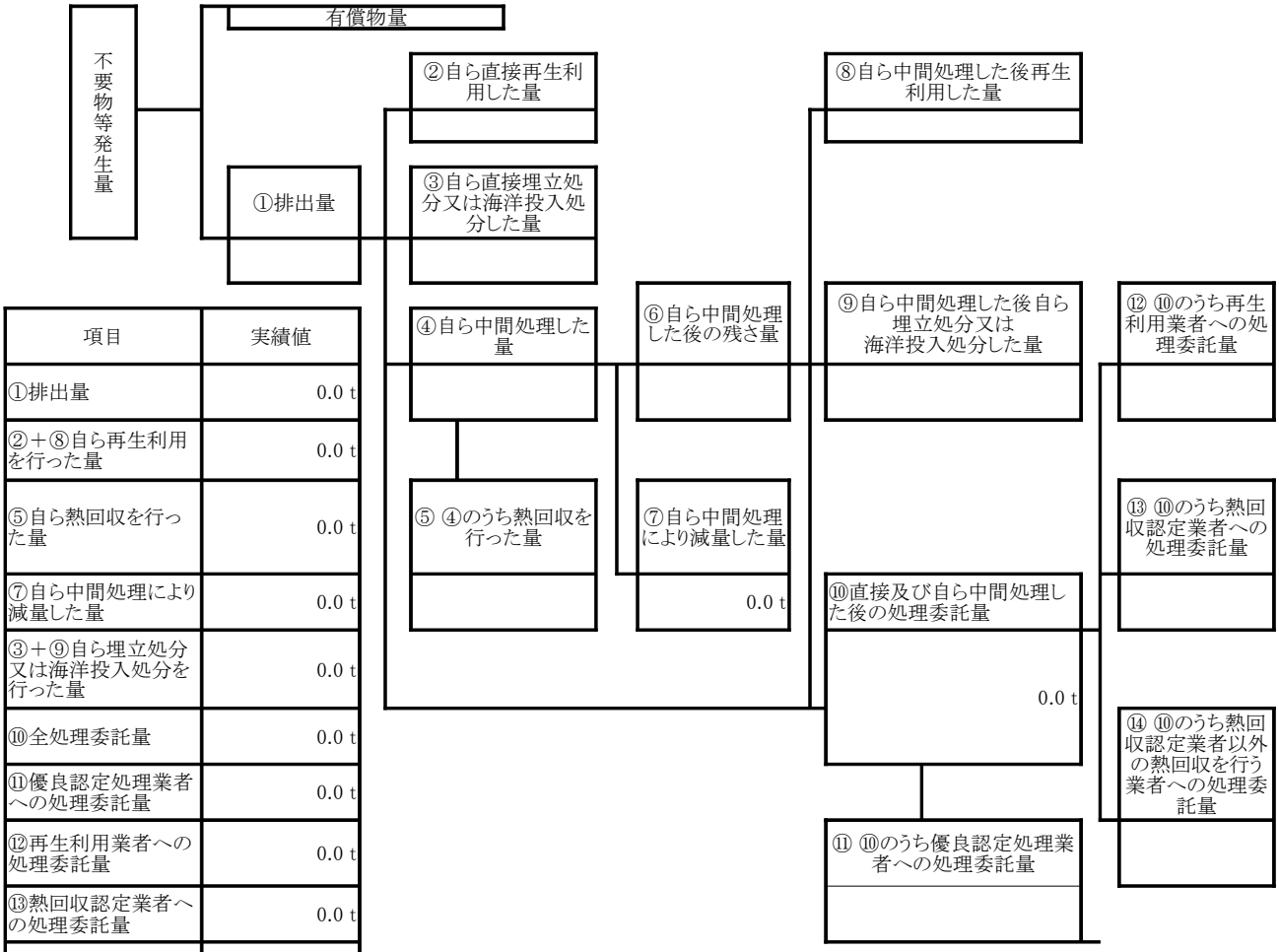

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 52.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 52.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 52.8 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.10



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



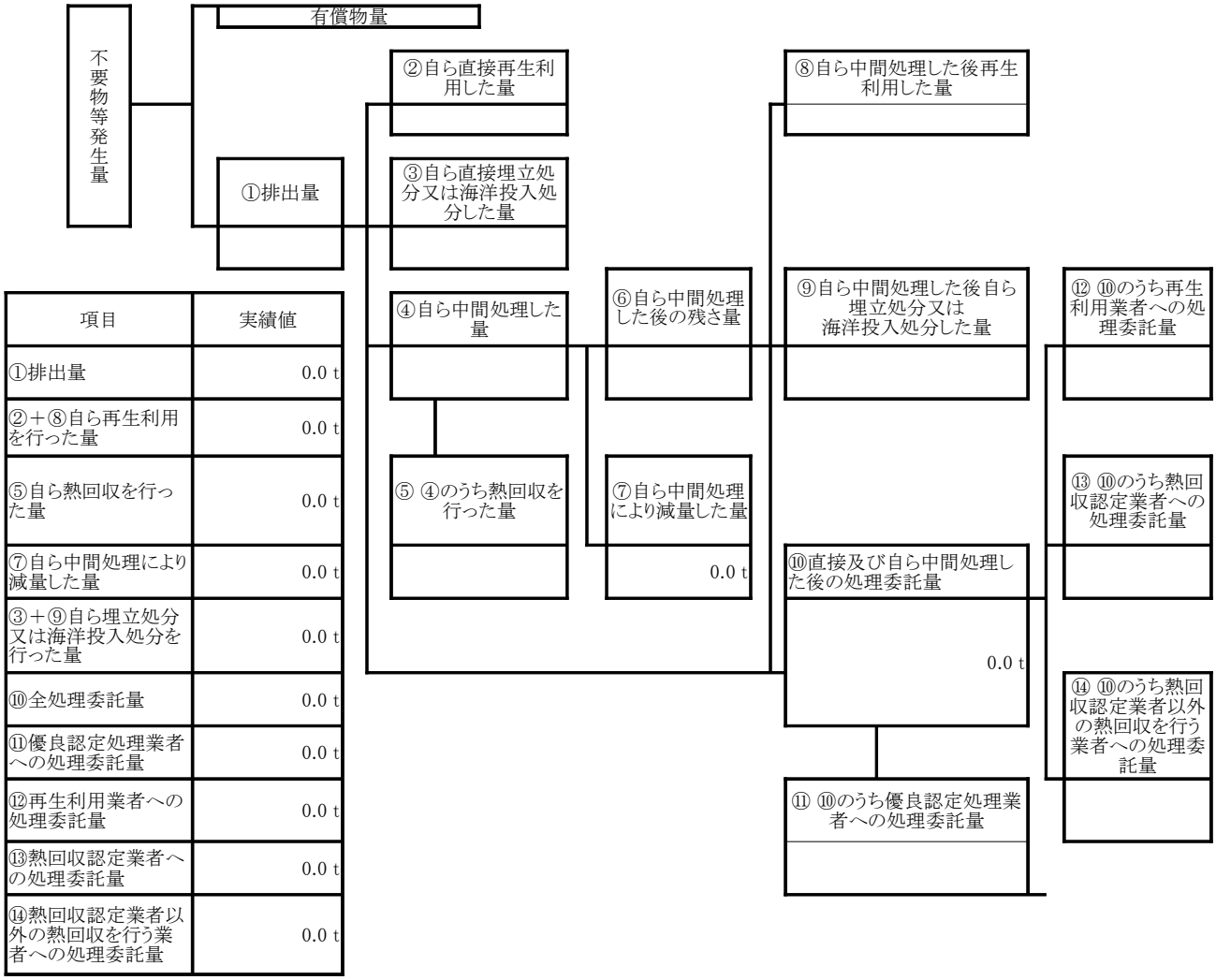

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.11



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



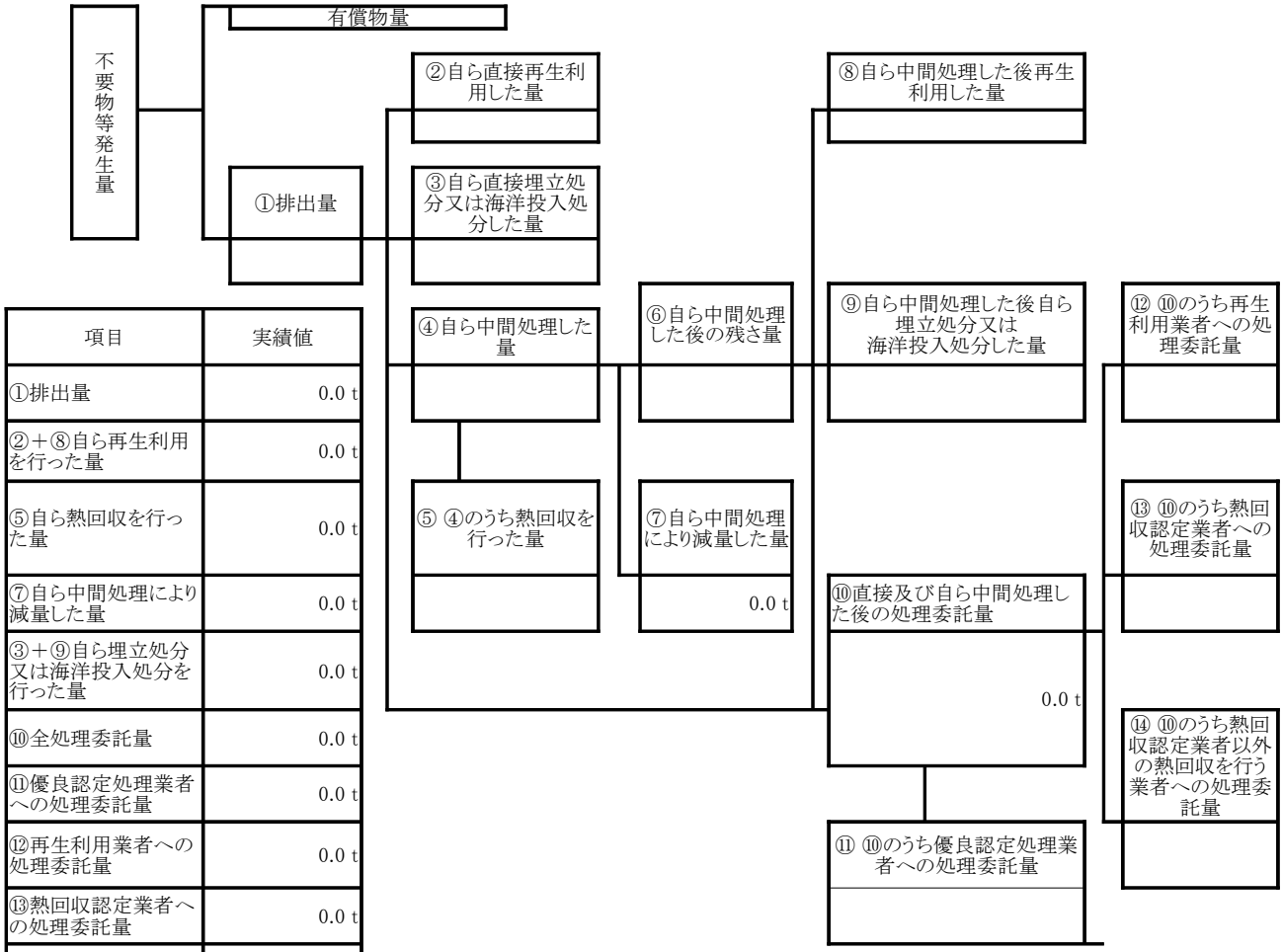

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.12

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



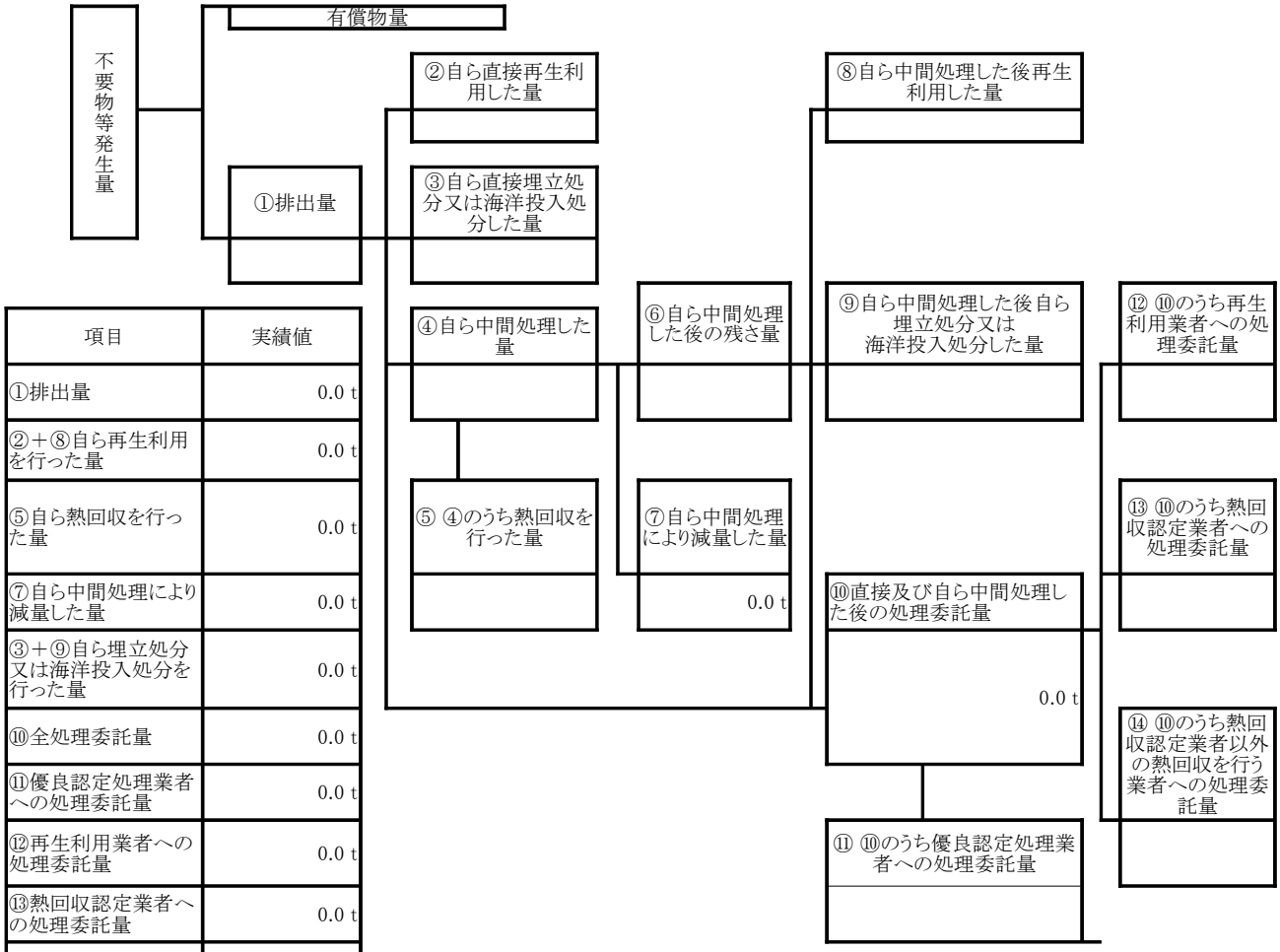

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.13

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



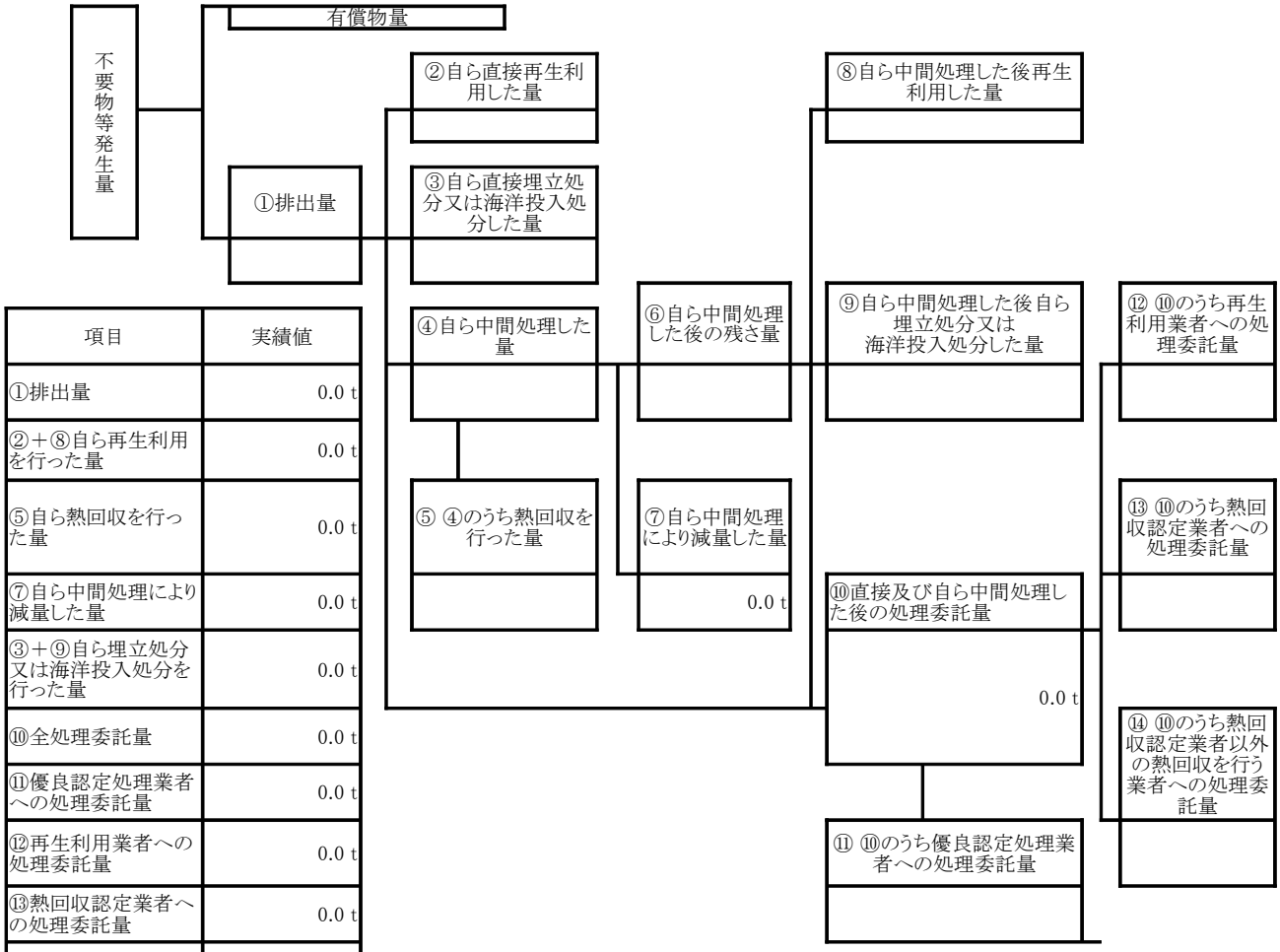

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.14

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



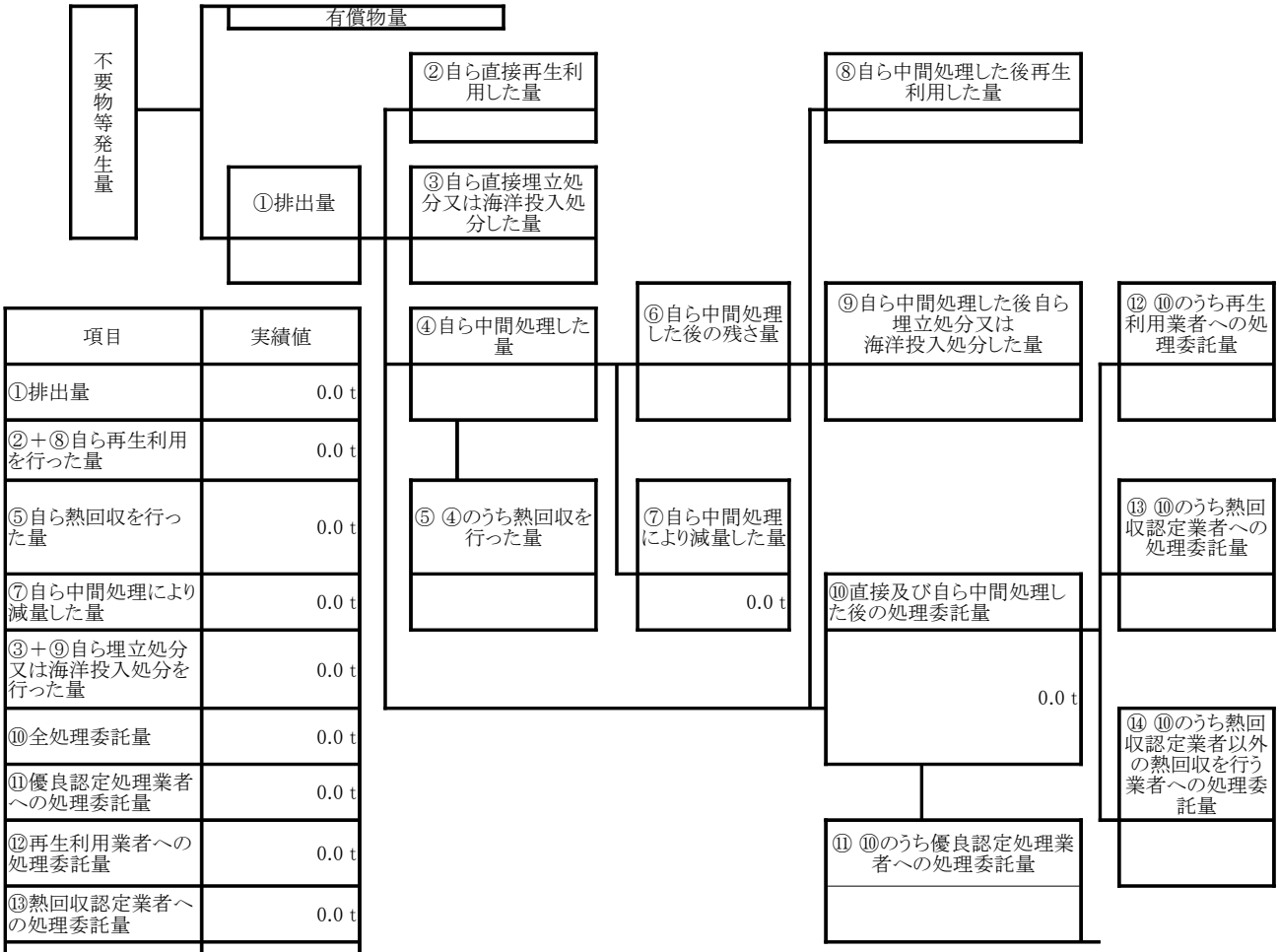

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.15

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



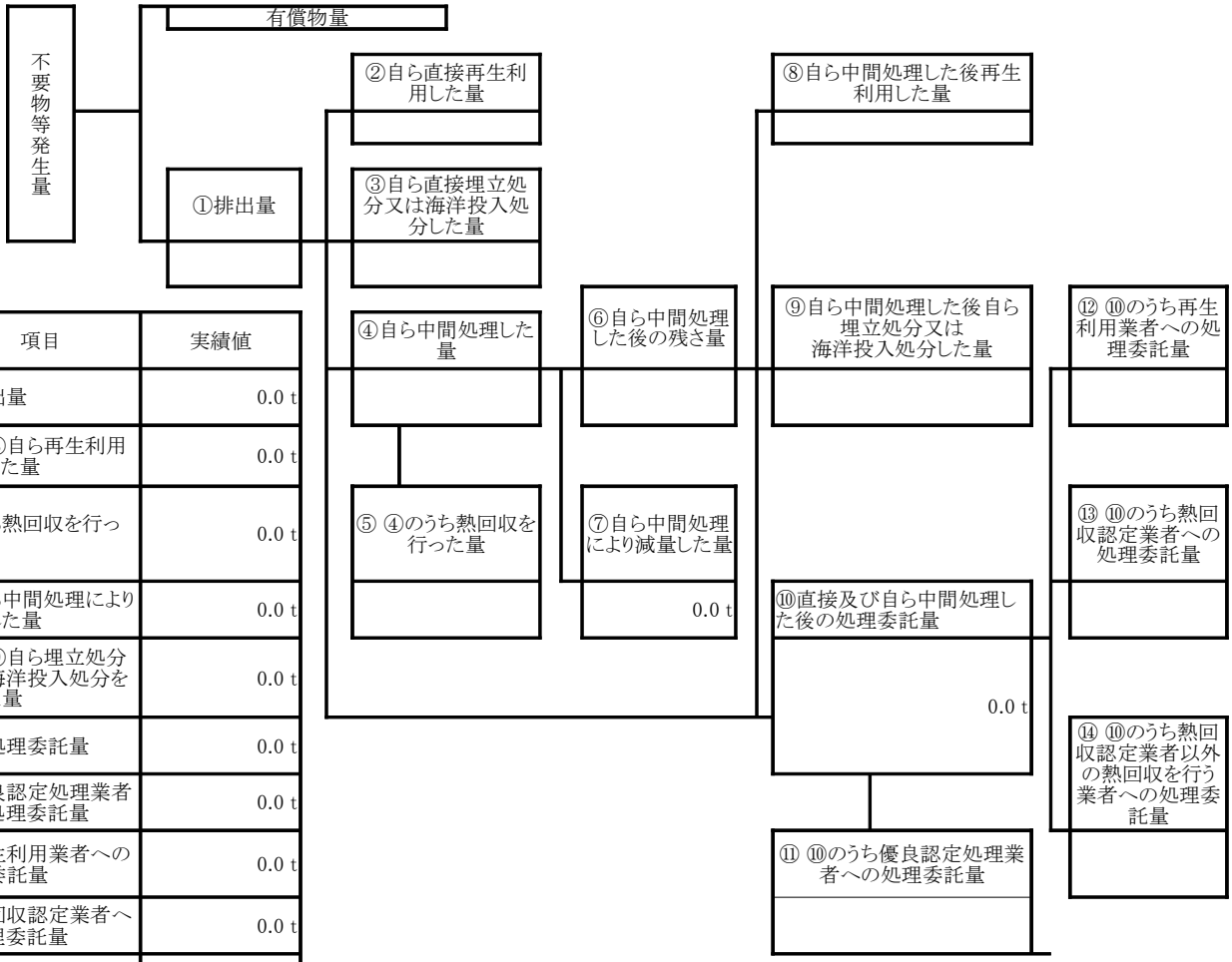

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.16

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



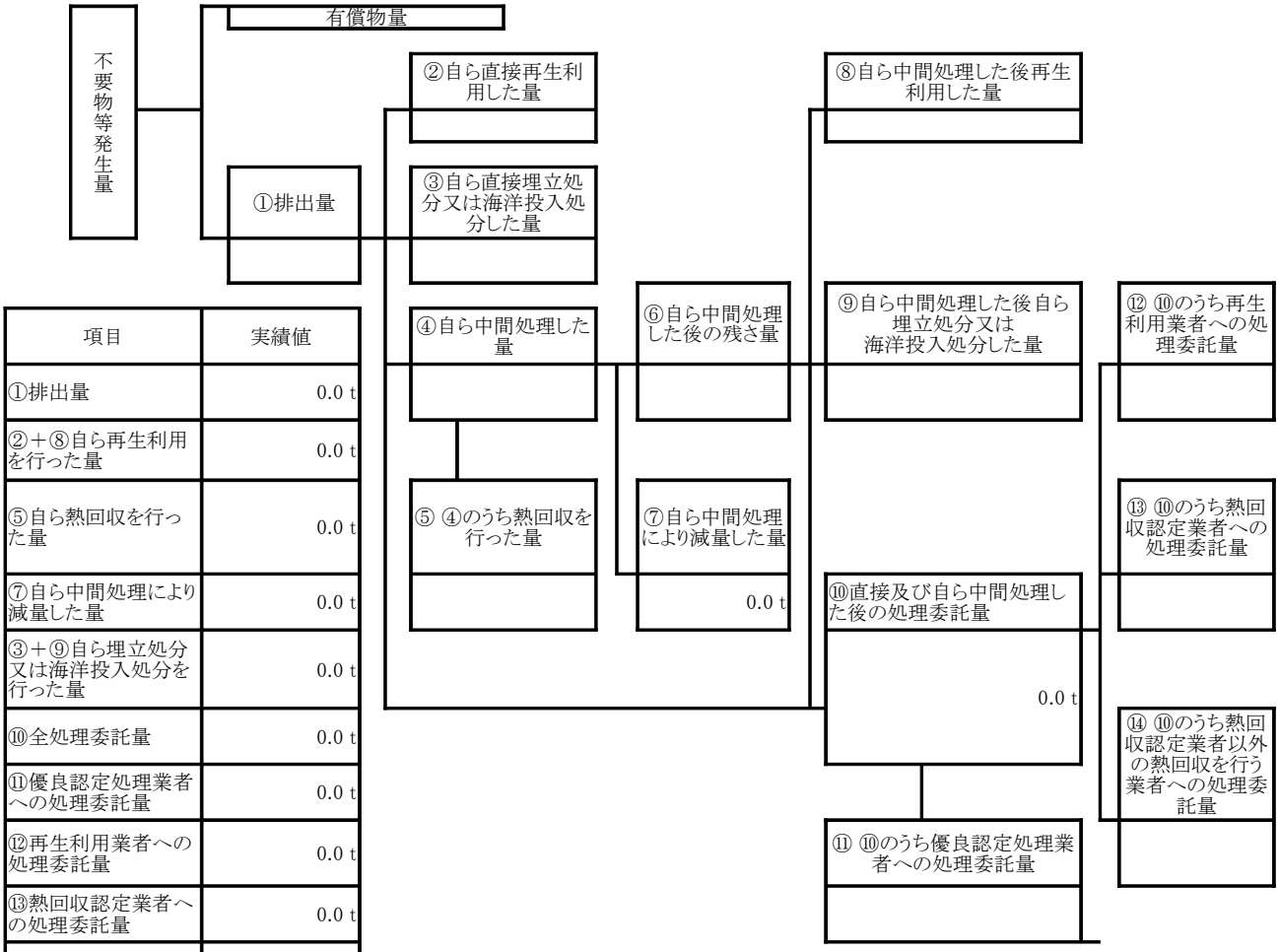

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.17

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



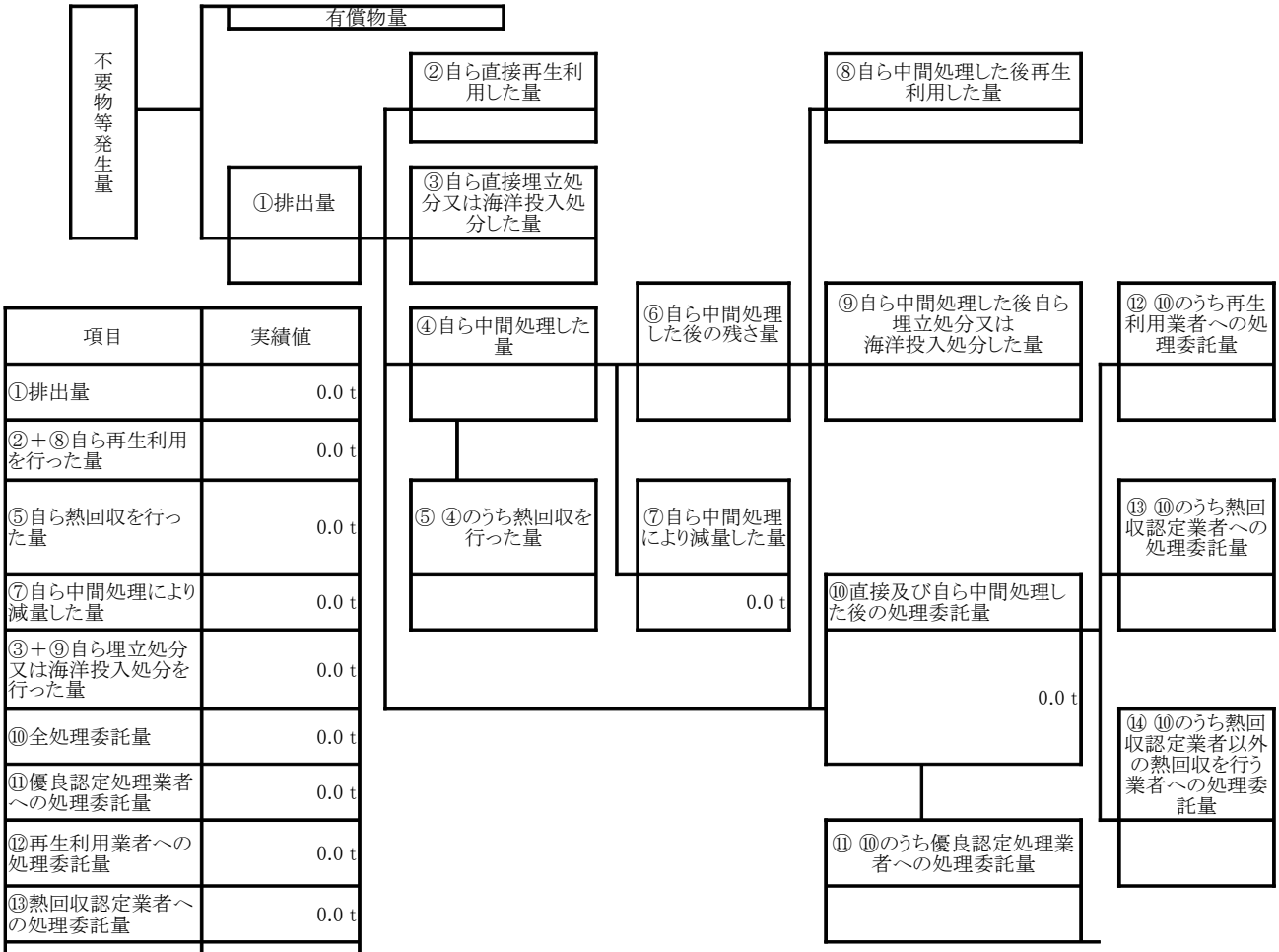

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.18

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



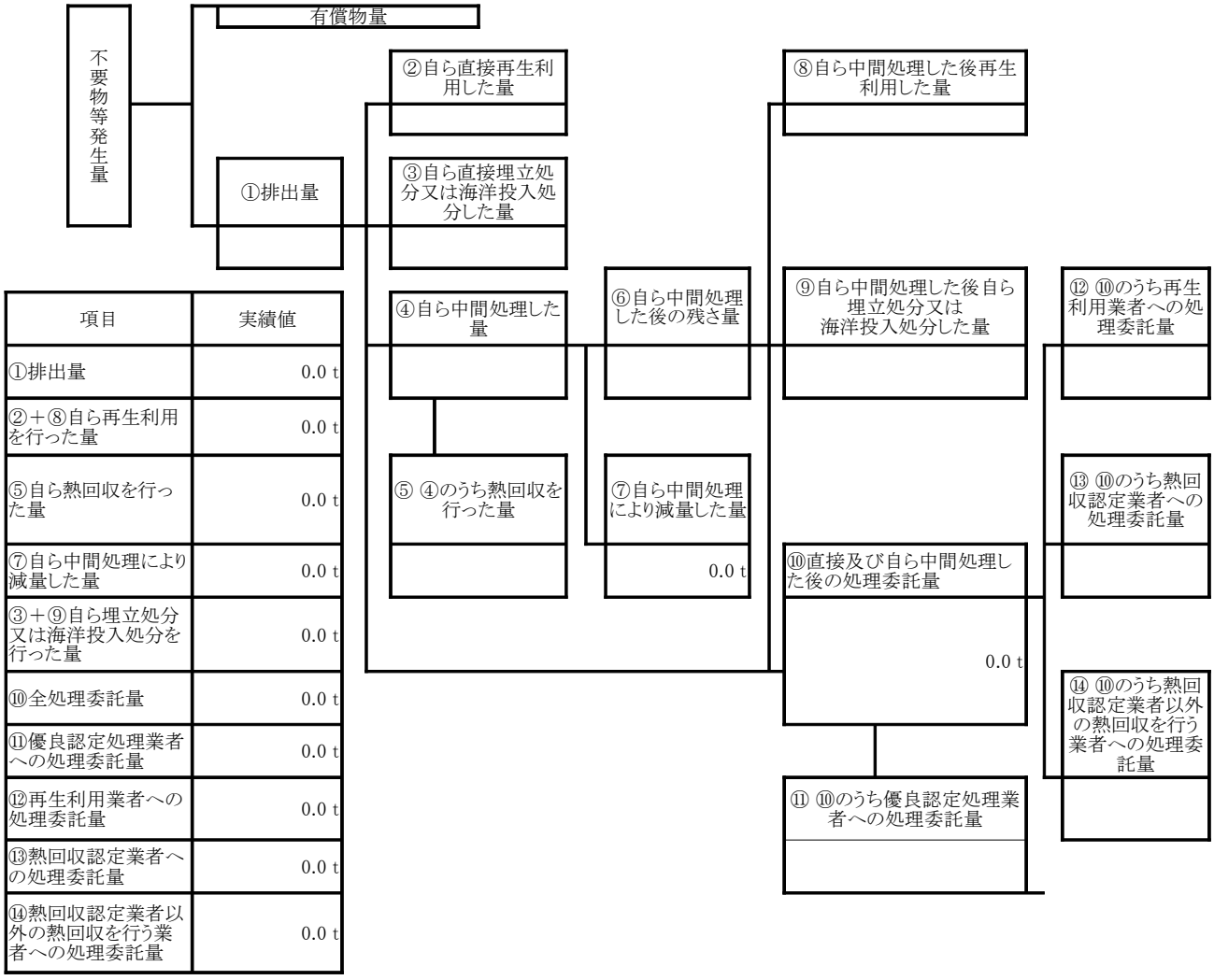

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.19

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



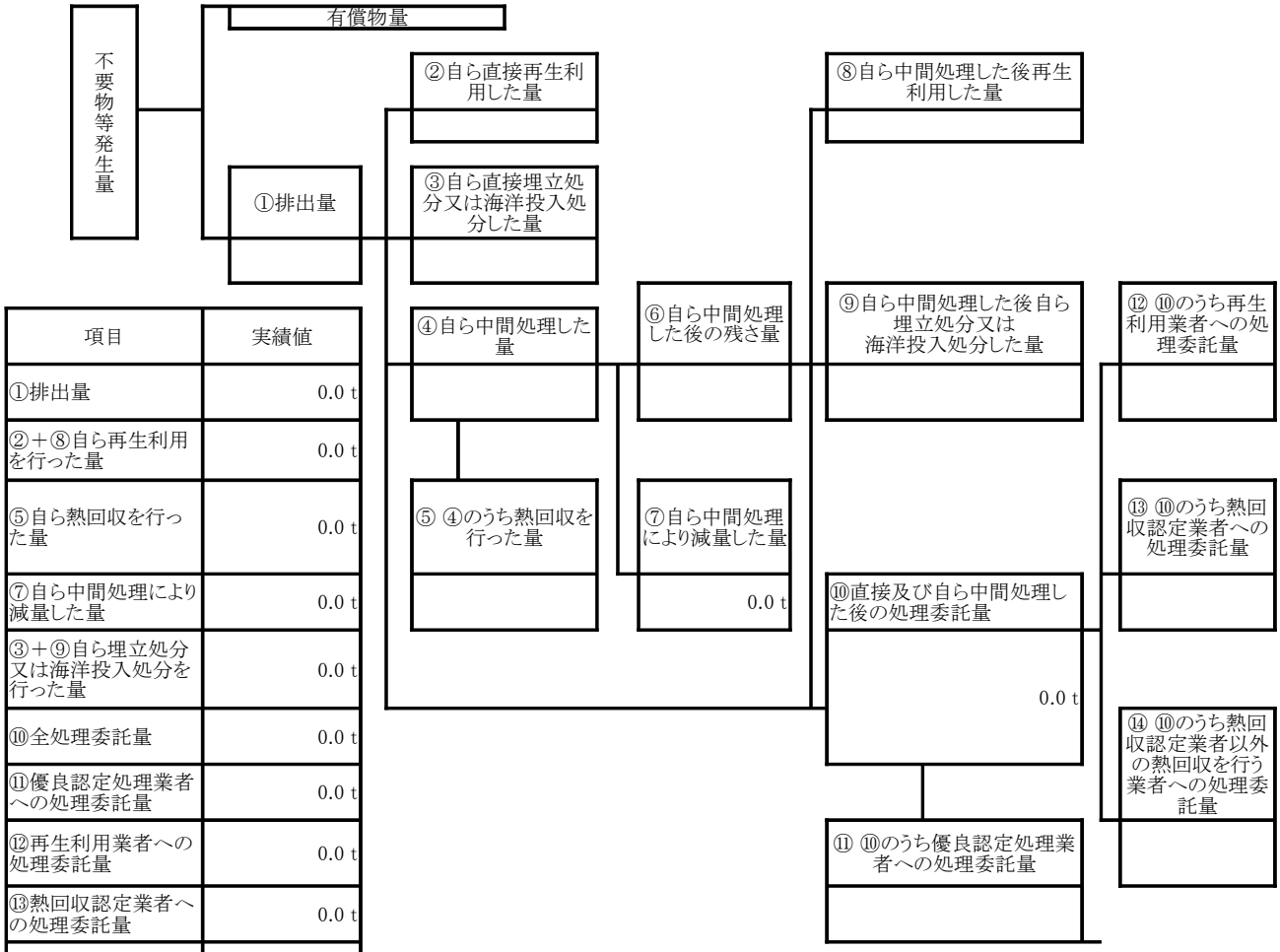

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.20

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

備考
1　翌年度の6月30日までに提出すること。
2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月26日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　101-0042

住　所　東京都千代田区神田東松下町41-2

法人名　株式会社植木組　東京本店

代表者　植木 大吾

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　03-3254-6165

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社植木組　東京本店 |
| 事業場の所在地 | 東京都千代田区神田東松下町41-2 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　　から　　令和7年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 大分類：　建設業　中分類：　総合工事業 |
| ②事業の規模 | 完成工事高　1,136,159万円（前年度実績） |
| ③従業員数 | 113人 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙1のとおり |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

別紙2のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 |
|---|---|---|
| 排出量 | 781.01 t | 1465.2 t |

（これまでに実施した取組）

施工精度を上げ、廃棄物となるがれき類の発生を抑制した。
ただし、排出量はその年の受注量に比例する。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 |
|---|---|---|
| 排出量 | 624.8 t | 1172.16 t |

（今後実施する予定の取組）

例年通り、ガス管埋設工事が中心であるため、
引き続き施工精度向上により、廃棄物の排出抑制を行う。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

原則、がれき類（コンクリートがら並びにアスファルトがら）のみのため、
特に実施していない。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

建築工事等を施工する場合、分別の種類分けを極力多くし、
原材料として再生できるものを増やす。

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>がれき類</td><td>汚泥</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>特に実施せず</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>がれき類</td><td>汚泥</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>工事ごとに法令を順守した中で、積極的に発注者に再利用を提案し合意されたものについて実施する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>がれき類</td><td>汚泥</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>特に実施せず</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>がれき類</td><td>汚泥</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>特に予定なし</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

特に実施せず

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

特に実施せず

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | | がれき類 | 汚泥 |
|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | | 781.01 t | 1465.2 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 781.01 t | 1465.2 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

切削面積を小さくすることで排出するアスファルト、コンクリート塊の排出を低減させるようにした。

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="4">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>がれき類</td><td>汚泥</td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>624.8 t</td><td>1172.16 t</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>624.8 t</td><td>1172.16 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）<br>可能な限り優良認定処理業者から委託先を選定する。<br>また、再生可能・熱回収可能な廃棄物については再生利用業者・熱回収業者への委託を推進する。<br>事前に委託予定の処理業者の現地確認と委託中の処理業者の定期的現地確認の実施。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

備考
１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。
２　当該年度の６月30日までに提出すること。
３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
７　※欄は記入しないこと。

第　1　面

〇産業廃棄物の一連の処理の工程

a. がれき類(コンクリートくず)
・再生処理業者へ委託 ⇒ 原料として再資源化(一部最終処分[埋立]へ)
b. がれき類(アスファルト)くず
・再生処理業者へ委託 ⇒ 原料として再資源化
c. 混合廃棄物
・最終処分業者へ委託 ⇒ 埋立処分(安定型・管理型)
d. 廃プラスチック類
・最終処分業者へ委託 ⇒ 埋立処分(安定型)
e. ガラスくず・コンクリートくず及び陶器くず
・最終処分業者へ委託 ⇒ 埋立処分(安定型)・最終処分業者へ委託 ⇒ 埋立処分(安定型)
f. 金属くずf. 金属くず
・再生処理業者へ委託 ⇒ 原料として再資源化・再生処理業者へ委託 ⇒ 原料として再資源化
g. 汚泥g. 汚泥
・自ら利用 ⇒ 埋戻し材料等として自社現場で利用・自ら利用 ⇒ 埋戻し材料等として自社現場で利用
・再生処理業者へ委託 ⇒ 原料として再資源化・再生処理業者へ委託 ⇒ 原料として再資源化
・汚泥のまま委託 ⇒ 中間処理後、埋立・汚泥のまま委託 ⇒ 中間処理後、埋立
h. 紙くずh. 紙くず
・中間処理業者へ委託 ⇒ 焼却・中間処理業者へ委託 ⇒ 焼却
i. 木くずi. 木くず
・中間処理業者へ委託 ⇒ 焼却・中間処理業者へ委託 ⇒ 焼却
・中間処理業者へ委託 ⇒ 再生利用・中間処理業者へ委託 ⇒ 再生利用
j. 繊維くずj. 繊維くず
・最終処分業者に委託 ⇒ 埋立(管理型)・最終処分業者に委託 ⇒ 埋立(管理型)
・中間処理業者へ委託 ⇒ 焼却・中間処理業者へ委託 ⇒ 焼却
k. 石膏ボードk. 石膏ボード
・中間処理業者へ委託 ⇒ 再生利用
・最終処分業者に委託 ⇒ 埋立(管理型)

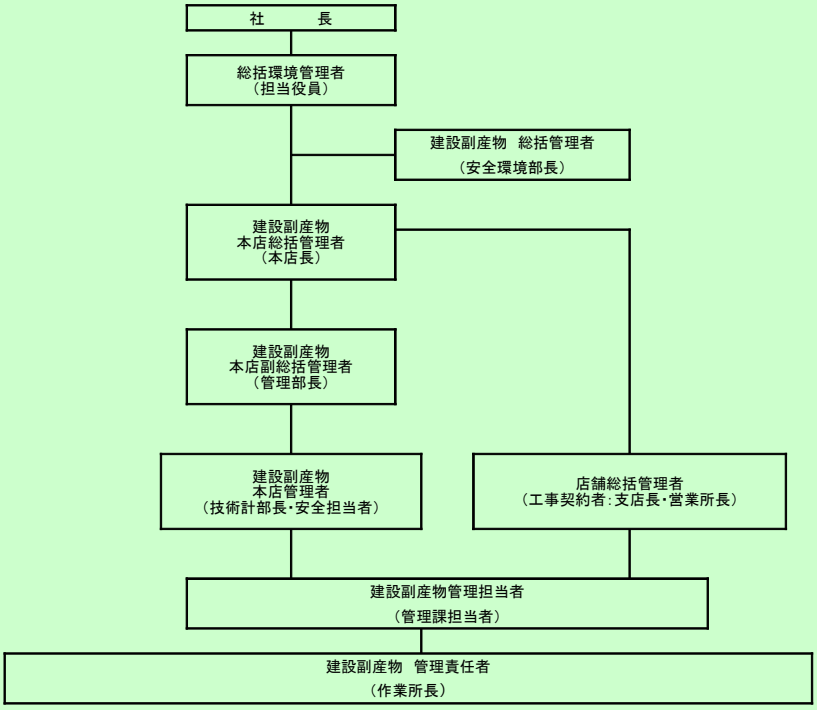
別　紙　2

第　2　面

○廃棄物処理に関する管理体制

| | | |
|---|---|---|
| 店舗総括管理者 | | 組織名　：　㈱植木組　東京本店　　職・氏名　：　本店長　　植木　大吾 |
| 管理担当者 | | 組織名　：　管理部　　組織人数　：　6名　　管理部員 |
| 役割 | 総括管理者 | ○基本方針に従い管理担当者及び管理責任者に対する指導援助<br>○社員及び協力会社に対する指導教育や援助<br>○その他建設副産物の適正管理に必要な事項 |
| | 副総管理担当者 | ○建設副産物管理に関する関係行政への対応及び店舗内の連絡調整<br>○建設副産物管理計画書の審査、指導及び承認<br>○工事事務所、作業所及び処理施設の管理状況の点検及び指導<br>○建設副産物管理状況の集計、記録及び実績報告の保存<br>○その他建設副産物の適正管理に必要な事項 |
| | 管理責任者 | ○周辺環境への影響に関する調査及び行政への適切な対応<br>○建設副産物管理計画書の作成及び承認された計画の遵守<br>○建設副産物の種類別発生量及び排出量の集計、記録及び実績報告<br>○協力会社に対する建設副産物管理に関する指導教育<br>○建設副産物処理業者及び処理施設の管理状況の点検及び指導<br>○その他建設副産物の適正管理に必要な事項 |

○廃棄物に関する管理体制



セルが足りない場合は右側に追加をお願いします。

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | 建設系混合廃棄物 | コンクリートくず及び陶磁 | | |
| | | 排　出　量 | 0.8 t | 3.8 t | 21.5 t | 3.4 t | 25.2 t | 4.4 t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | 建設系混合廃棄物 | ンクリートくず | | |
| | | 排　出　量 | 0.64 t | 3.04 t | 17.2 t | 2.72 t | 20.16 t | 3.52 t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | 建設系混合廃棄物 | ンクリートくず | | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | 建設系混合廃棄物 | ンクリートくず | | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項自ら行う | | | | | | | | | | |
| | ①現状① | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 棄物の種類産業廃棄物 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | 建設系混合廃棄物 | ンクリートくず | | |
| | | 自ら熱回収を行った自ら熱回収を行った自ら熱回収を行った自ら熱回収を行った廃棄物の量産業廃棄物 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した自ら中間処理により減量した自ら中間処理により減量した自ら中間処理により減量した廃棄物の量産業廃棄物 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画②計 | 【目標】【目標】【目標】【目標】 | | | | | | | | |
| | | 棄物の種類産業廃棄物 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | 建設系混合廃棄物 | ンクリートくず | | |
| | | 回収を行う自ら熱回収棄物の種類産業廃棄物 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する自ら中間処理により減量する自ら中間処理により減量する自ら中間処理により減量する廃棄物の量産業廃棄物 | t | t | t | t | t | t | t | t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状① | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 額産業廃棄物の種類産 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | 建設系混合廃棄物 | ンクリートくず | | |
| | 自ら埋立処分又は自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行った海洋投入処分を行った<br>産業廃棄物の量産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| ②計画② | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 額産業廃棄物の種類産 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | 建設系混合廃棄物 | ンクリートくず | | |
| | は自ら埋立処分又は自<br>う海洋投入処分を行う海<br>量産業廃棄物の量産 | t | t | t | t | t | t | t | t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項産業廃棄物の処理の委託に関する事項産業廃棄物の処理の委

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状① | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 額産業廃棄物の種類産 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | 建設系混合廃棄物 | ンクリートくず | | |
| | 託量全処理委託量全処 | 0.8 t | 3.8 t | 21.5 t | 3.4 t | 25.2 t | 4.4 t | t | t |
| | の優良認定処理業者への優<br>託量処理委託量処理 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | の再生利用業者への再<br>理委託量処理委託 | 0.8 t | 3.8 t | 21.5 t | 3.4 t | 25.2 t | 4.4 t | t | t |
| | 収業者への認定熱回収<br>理委託量処理委託 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 収業者以外の認定熱回収業<br>行う業者への熱回収を行う<br>理委託量処理委託 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| ②計画② | 【目標】【目標】 | | | | | | | | |
| | 棄物の種類産業廃棄物 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | 建設系混合廃棄物 | ンクリートくず | | |
| | 処理委託量全処理委託 | 0.64 t | 3.04 t | 17.2 t | 2.72 t | 20.16 t | 3.52 t | t | t |
| | 処理業者への優良認定処理<br>理委託量処理委託 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 業者への再生利用業<br>理委託量処理委託 | 0.64 t | 3.04 t | 17.2 t | 2.72 t | 20.16 t | 3.52 t | t | t |
| | 収業者への認定熱回収<br>理委託量処理委託 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 収業者以外の認定熱回収業<br>熱回収を行う業者への<br>処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月26日

千葉県知事　熊谷 俊人 殿

提出者　101-0042

住所 東京都千代田区神田東松下町41-2

法人名 株式会社植木組　東京本店

代表者 植木 大吾

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 03-3254-6165

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社植木組　東京本店 |
| 事業場の所在地 | 東京都千代田区神田東松下町41-2 |
| 事業の種類 | 大分類　建設業　中分類 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日　から　令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 1110.4 t | 全処理委託量 | 1110.4 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 1110.4 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |

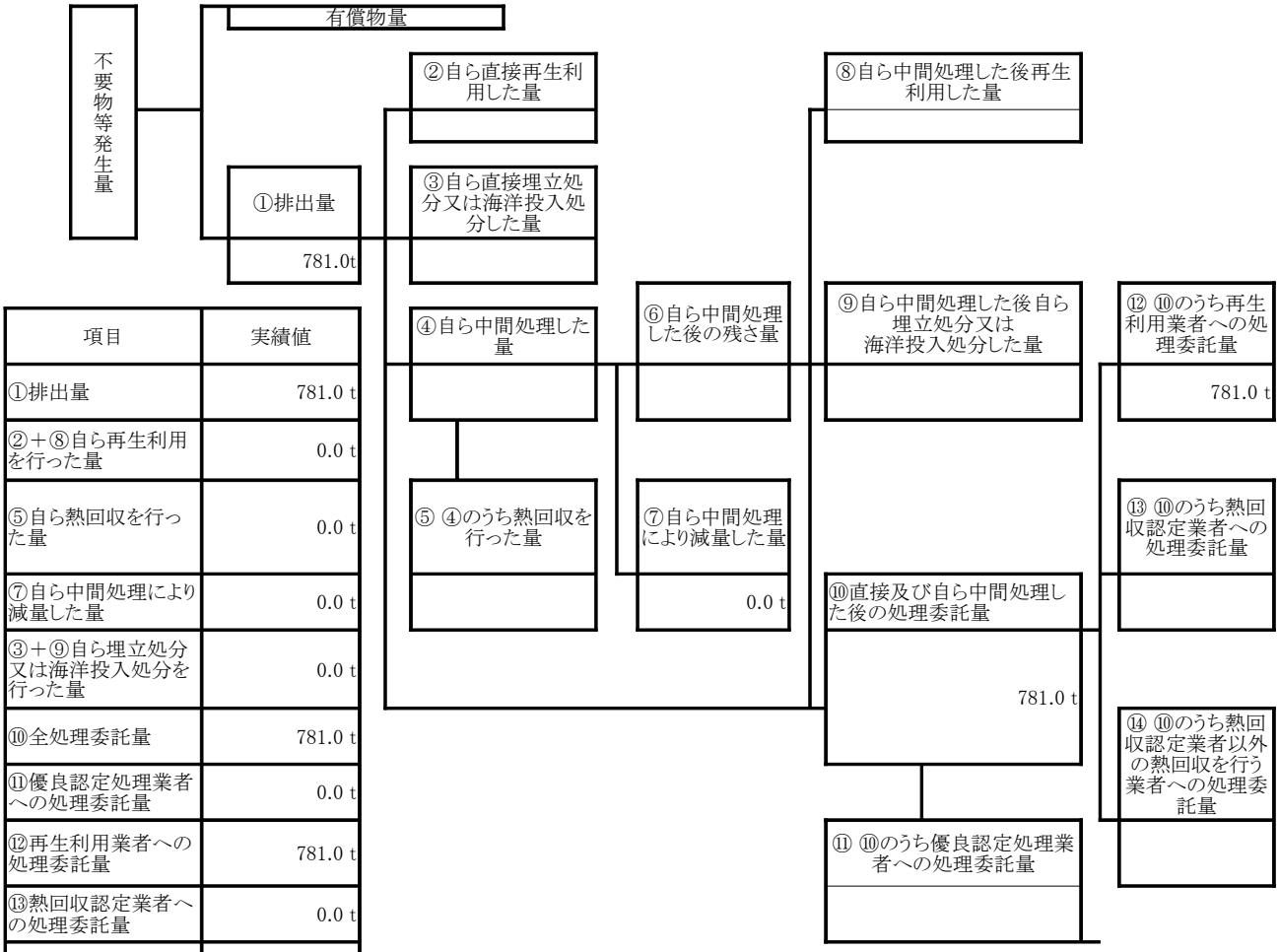
(日本産業規格　A列4番)

N0.1

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**がれき類**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



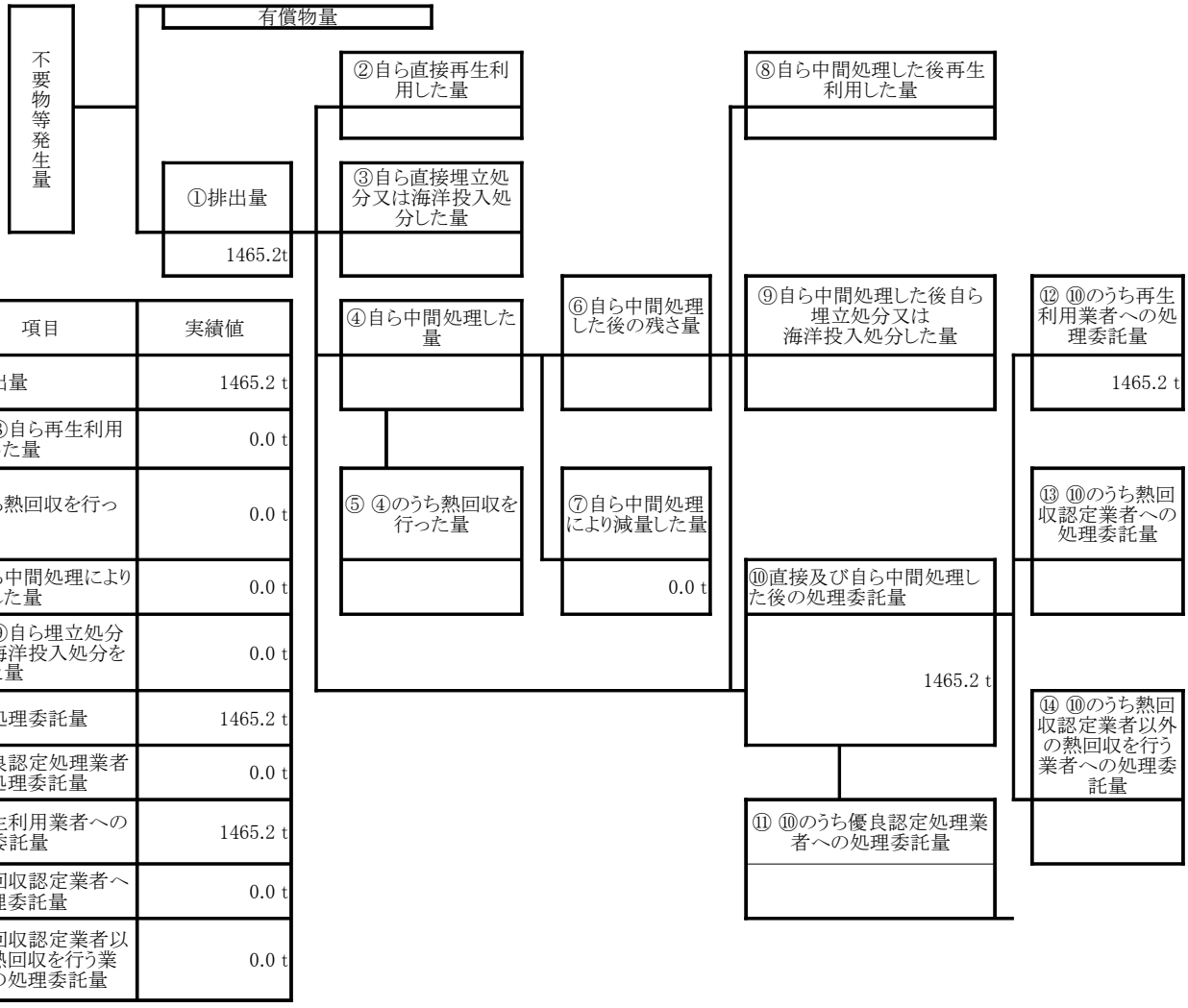

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 781.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 781.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 781.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.2



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　汚泥　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



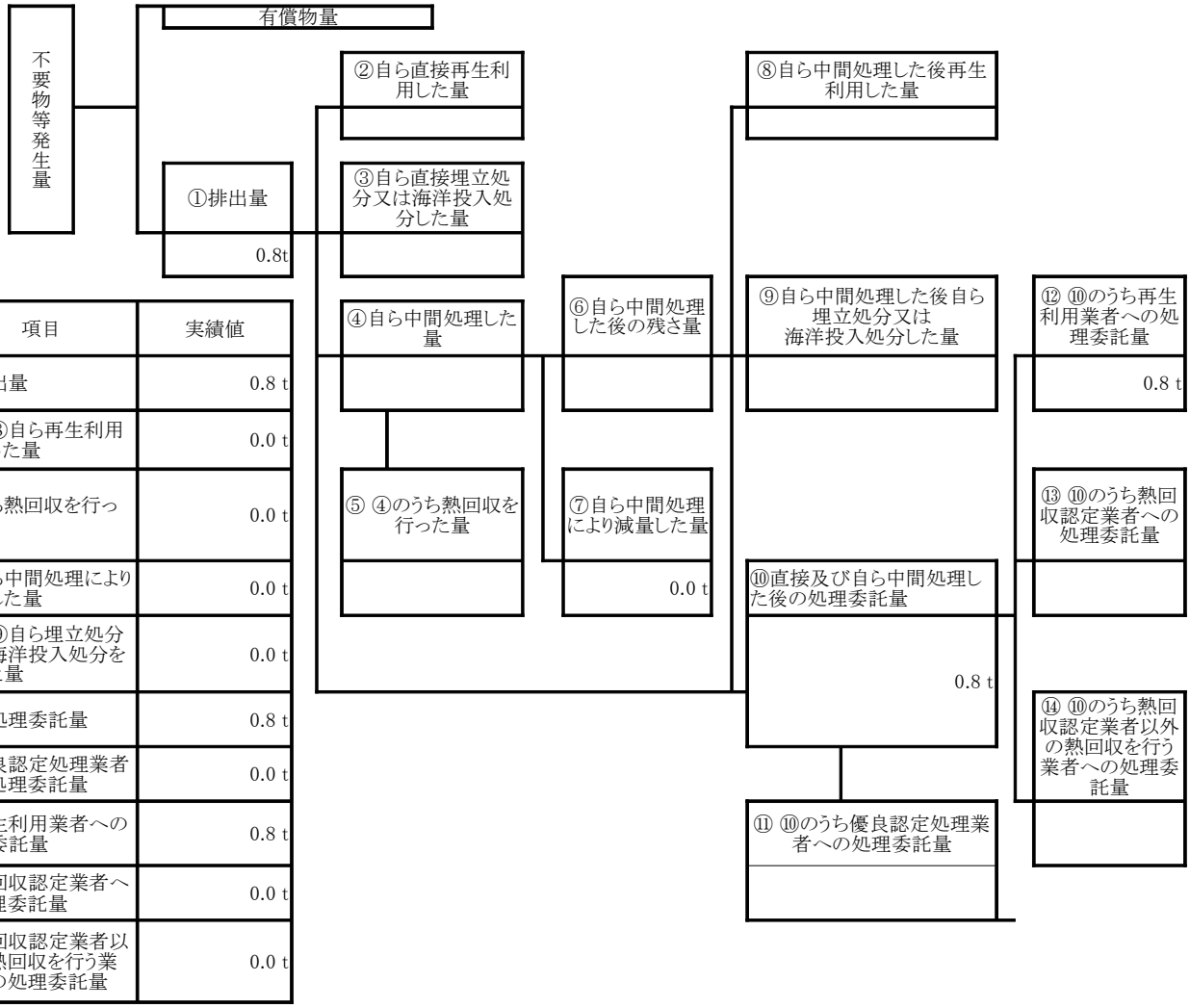

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1465.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1465.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1465.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.3



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**廃プラスチック類**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



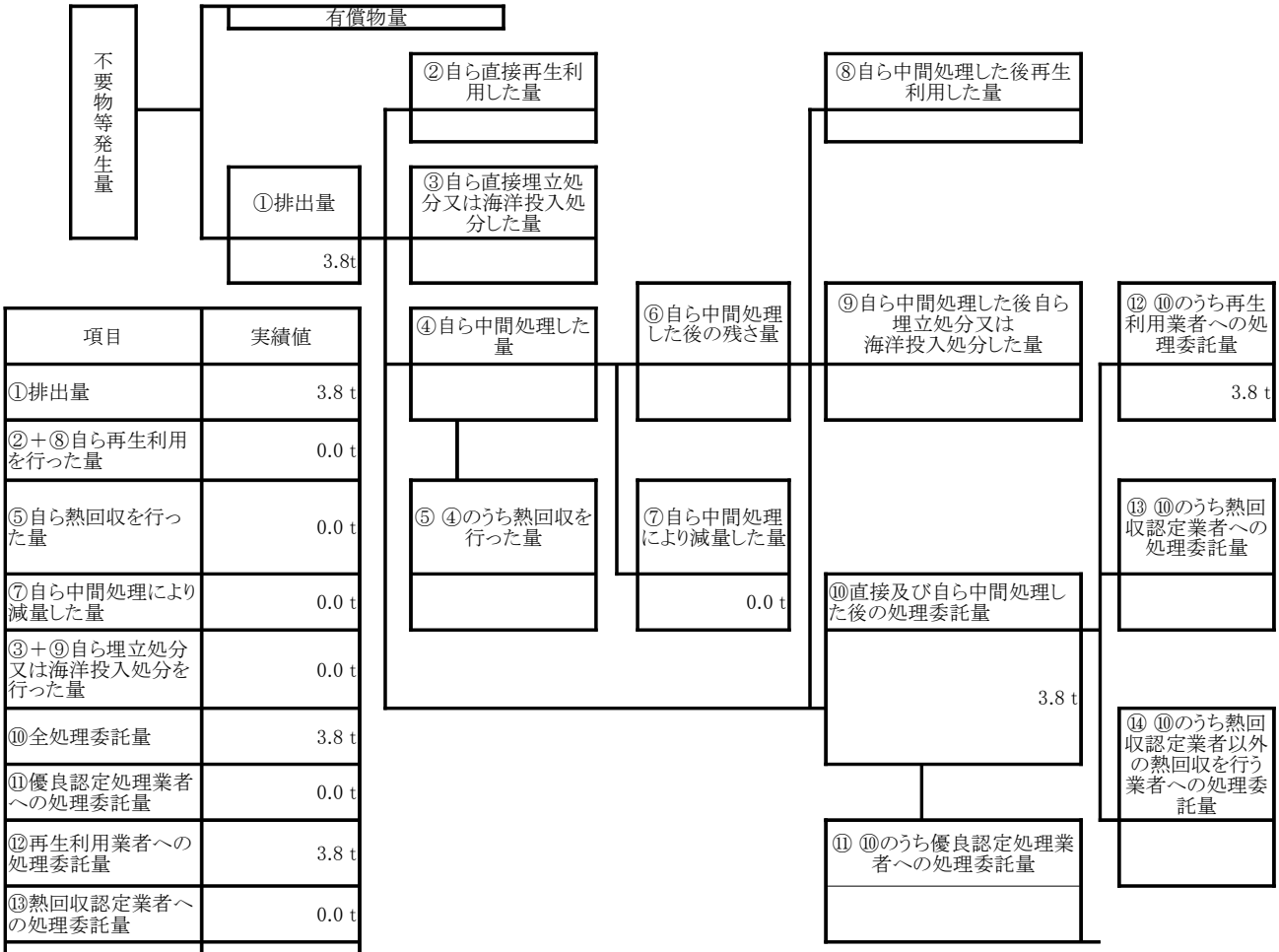

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.8 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.4

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　紙くず　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



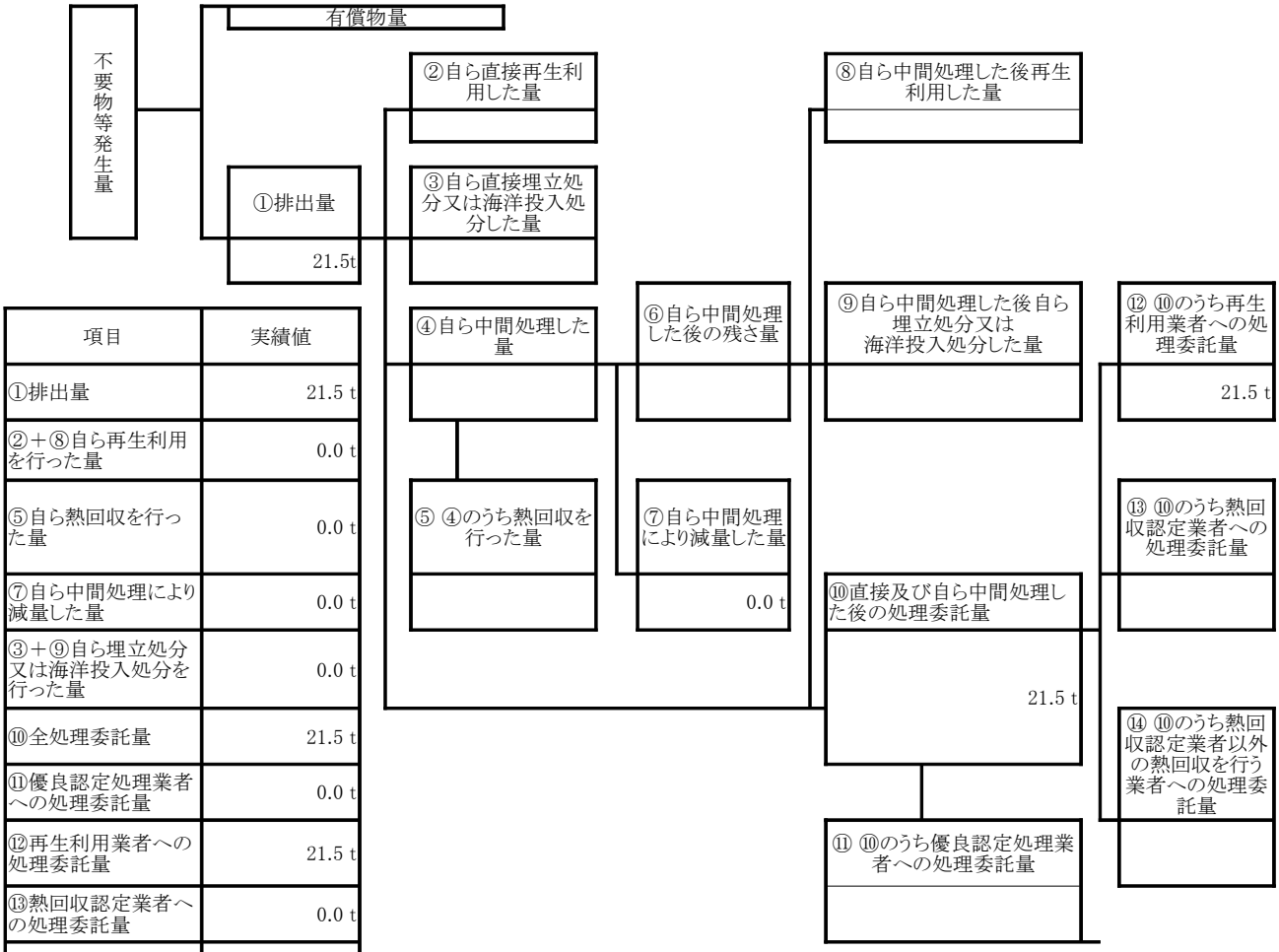

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 3.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 3.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 3.8 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.5

（第2面）

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類: 木くず ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



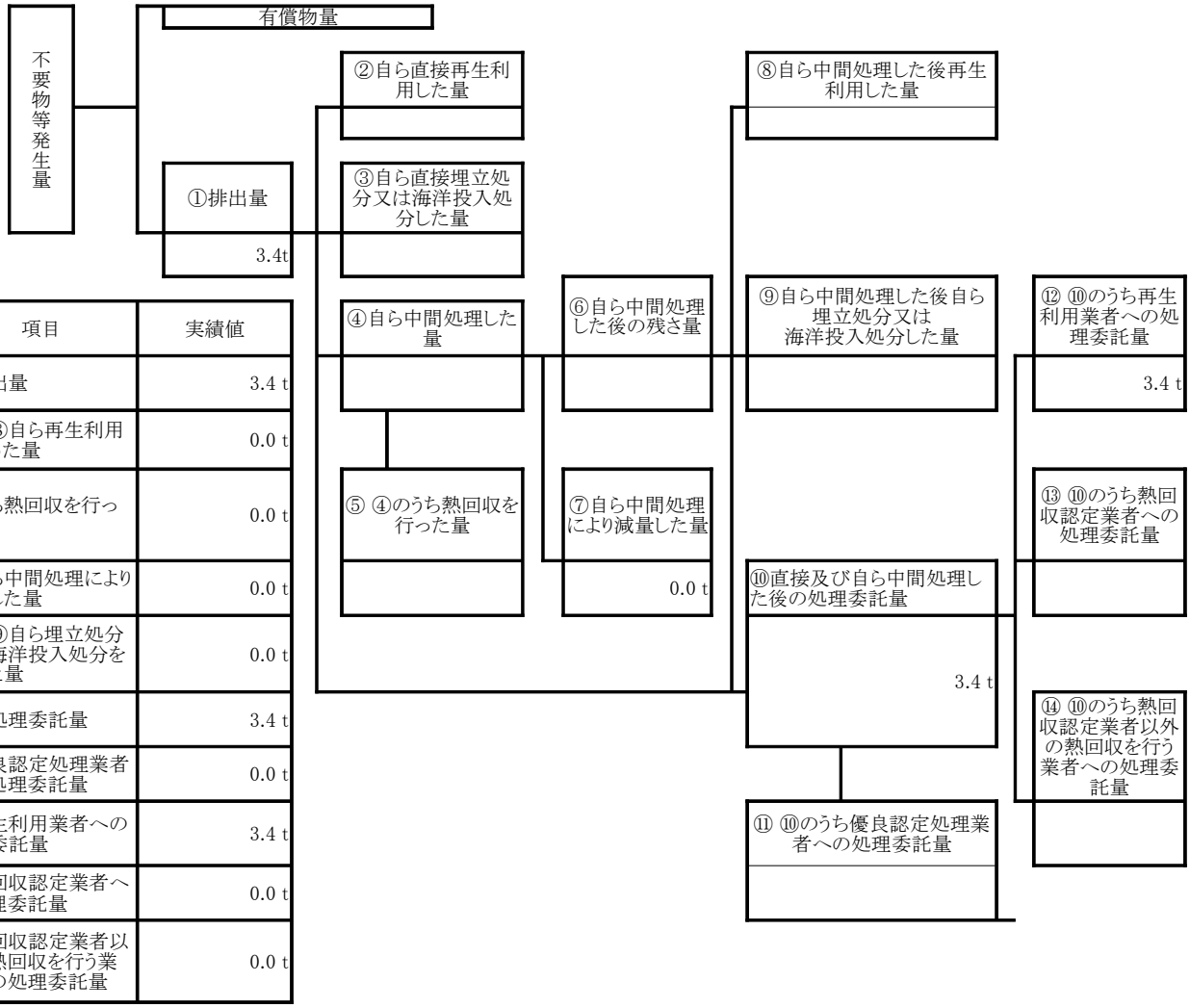

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 21.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 21.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 21.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.6



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**金属くず**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



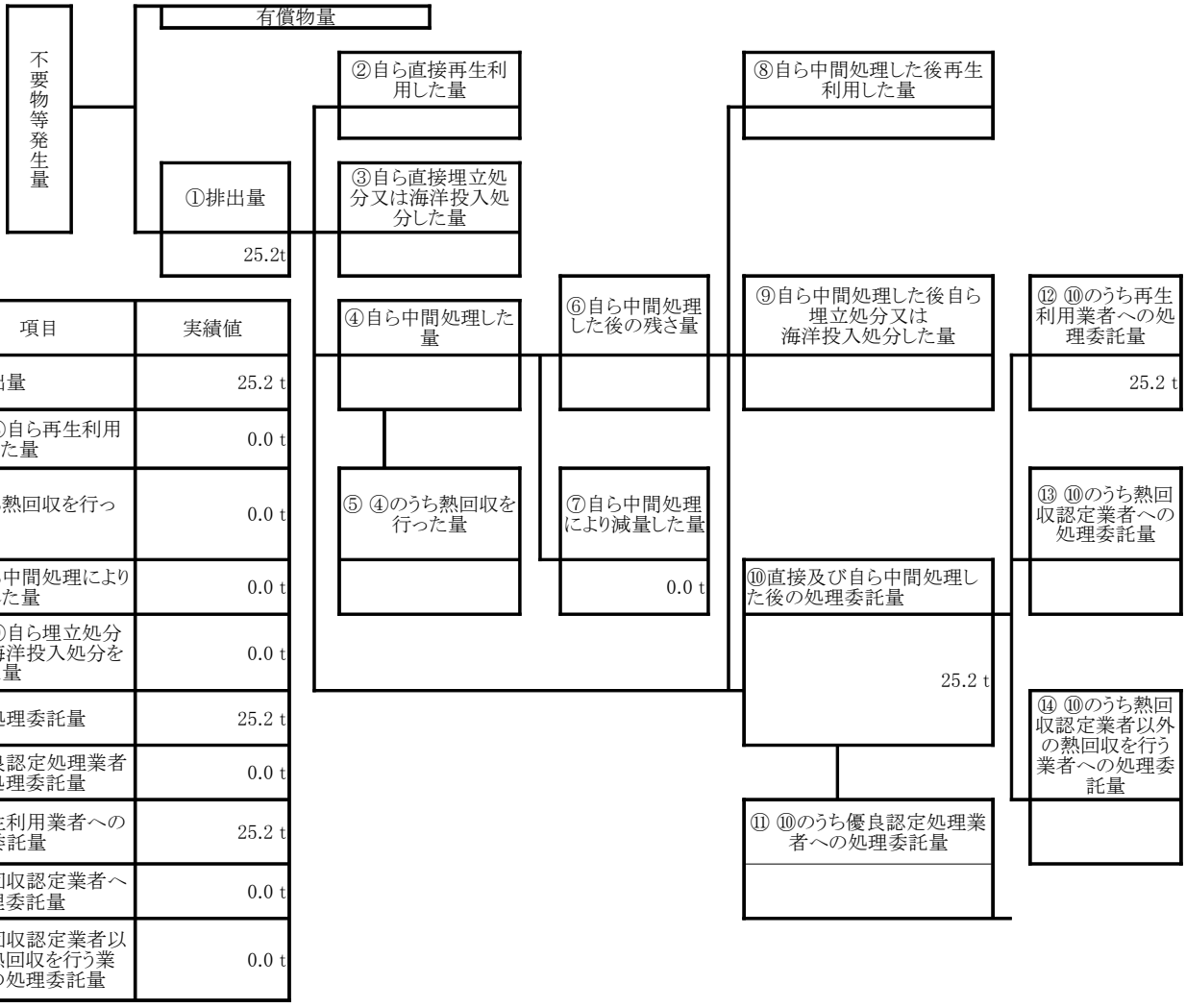

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 3.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 3.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 3.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.7



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**建設系混合廃棄物**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



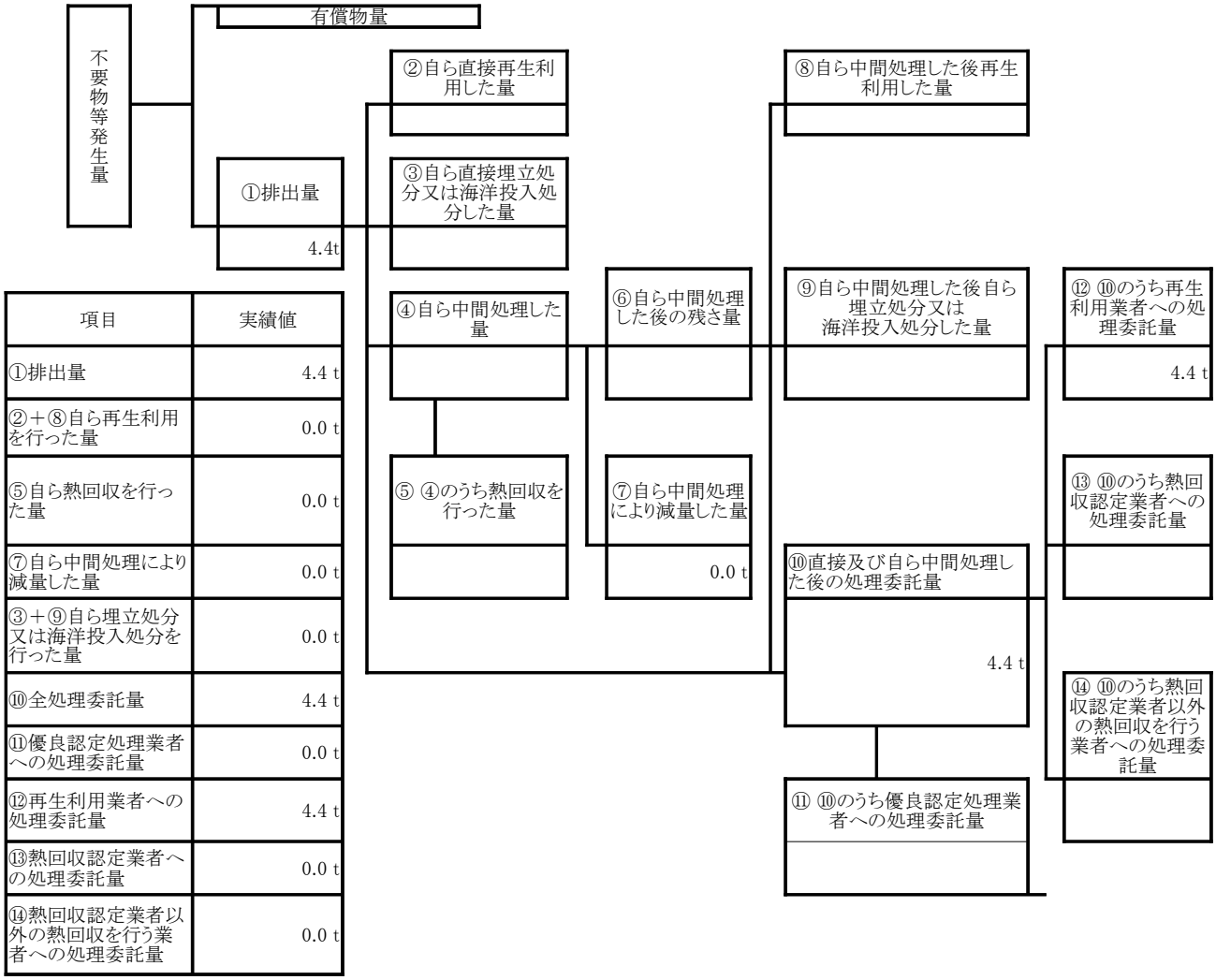

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 25.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 25.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 25.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.8



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　くず、コンクリートくず及び陶磁器）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



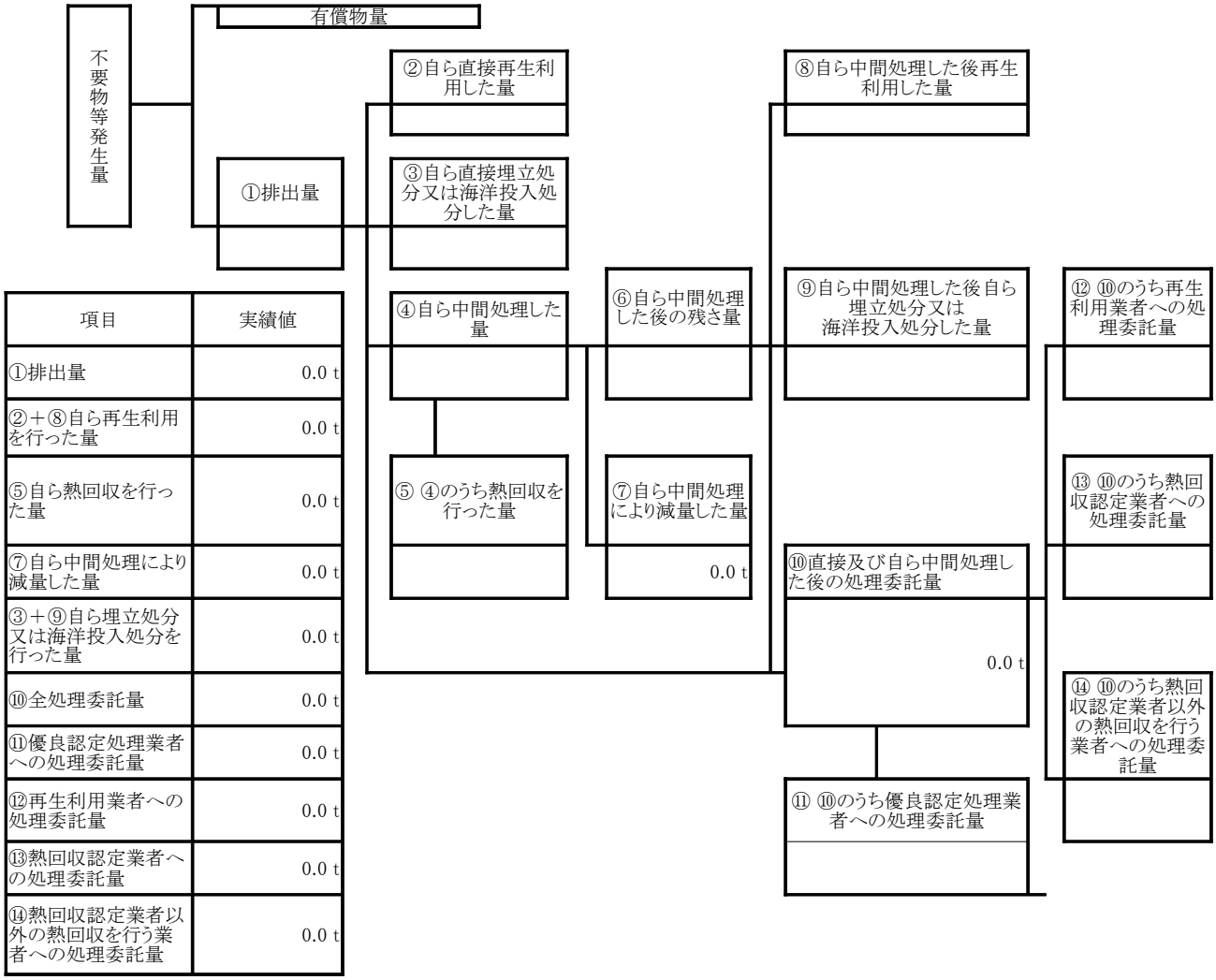

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 4.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 4.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 4.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.9



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



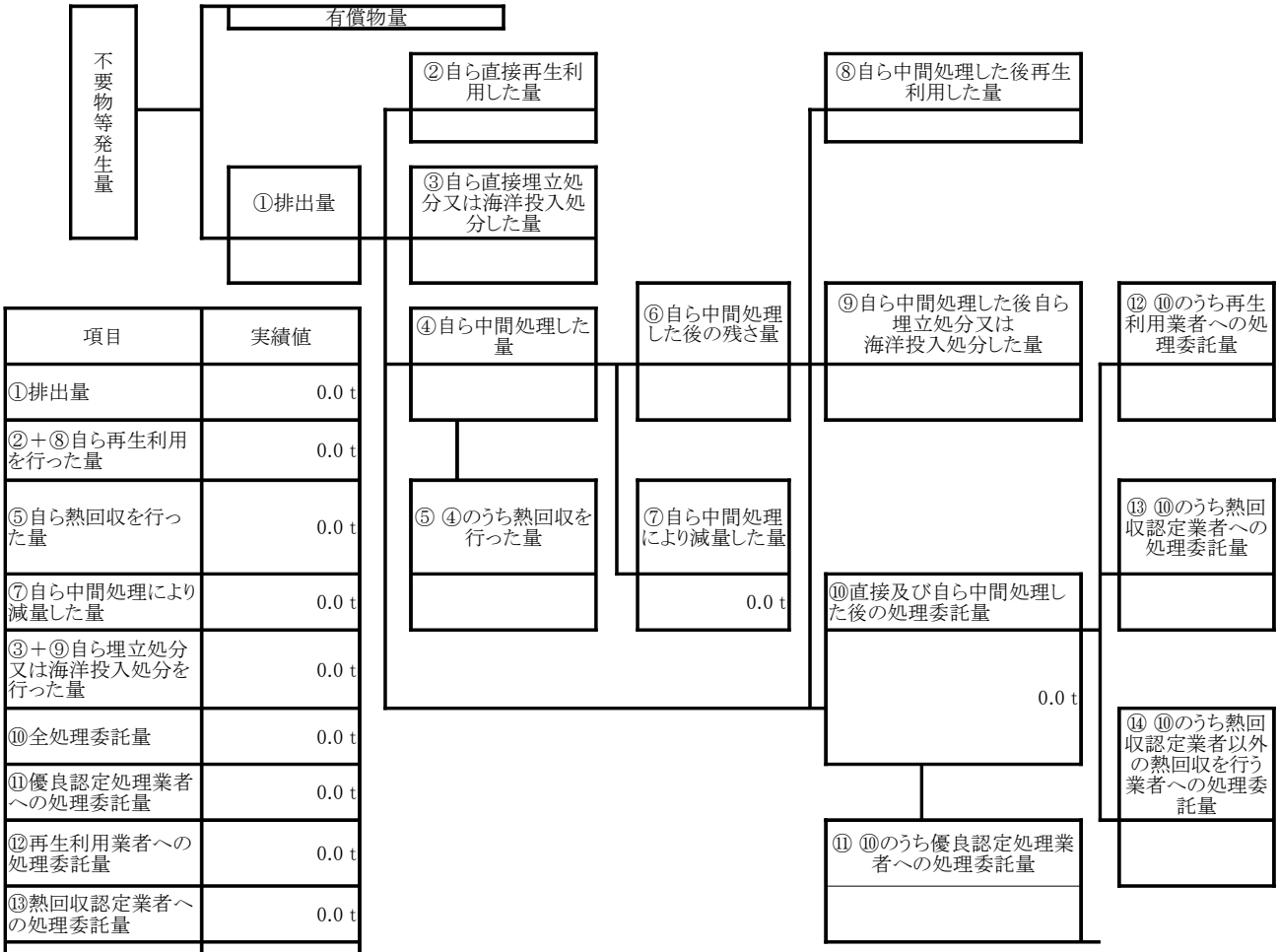

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.10



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



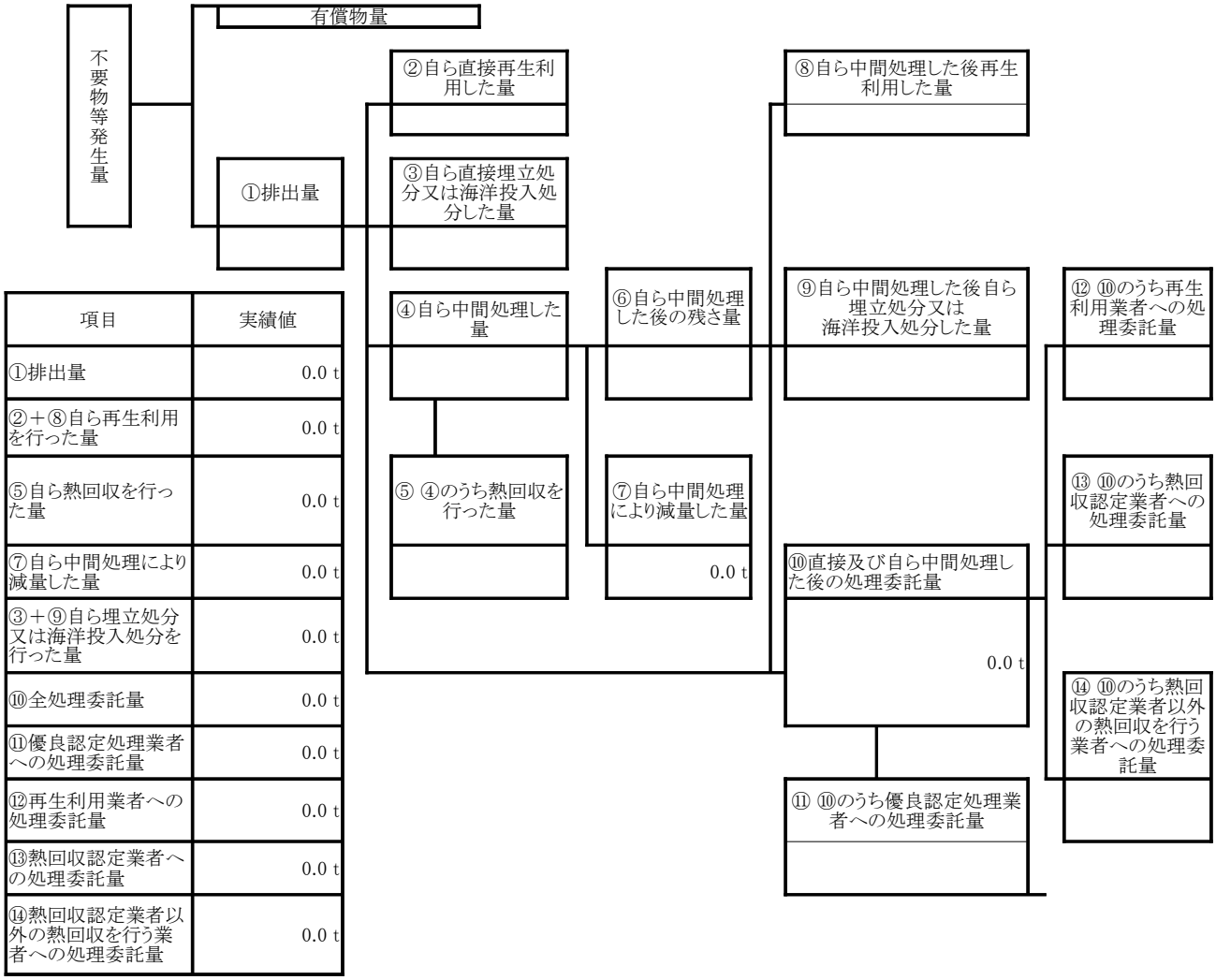

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.11



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



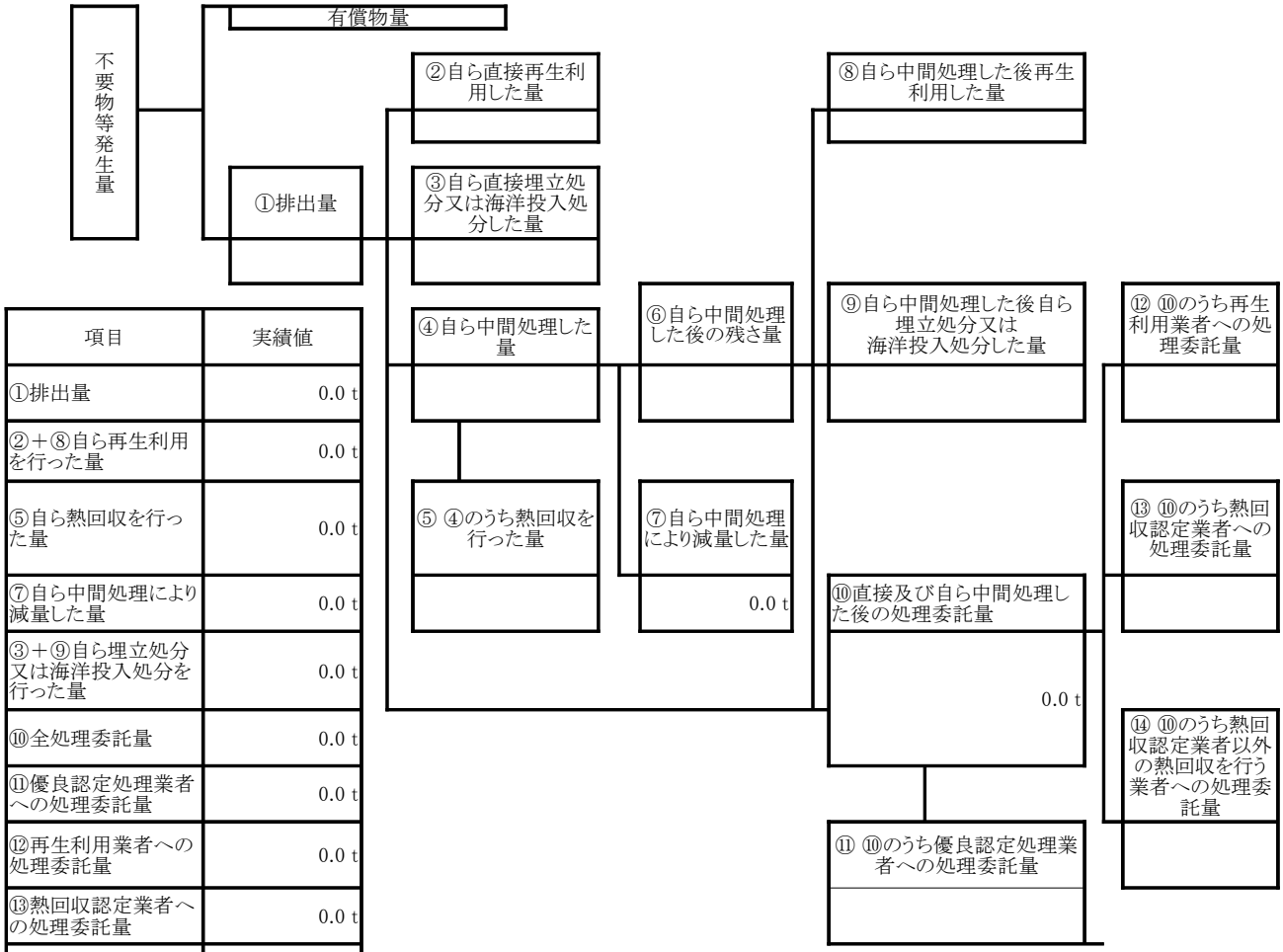

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.12

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



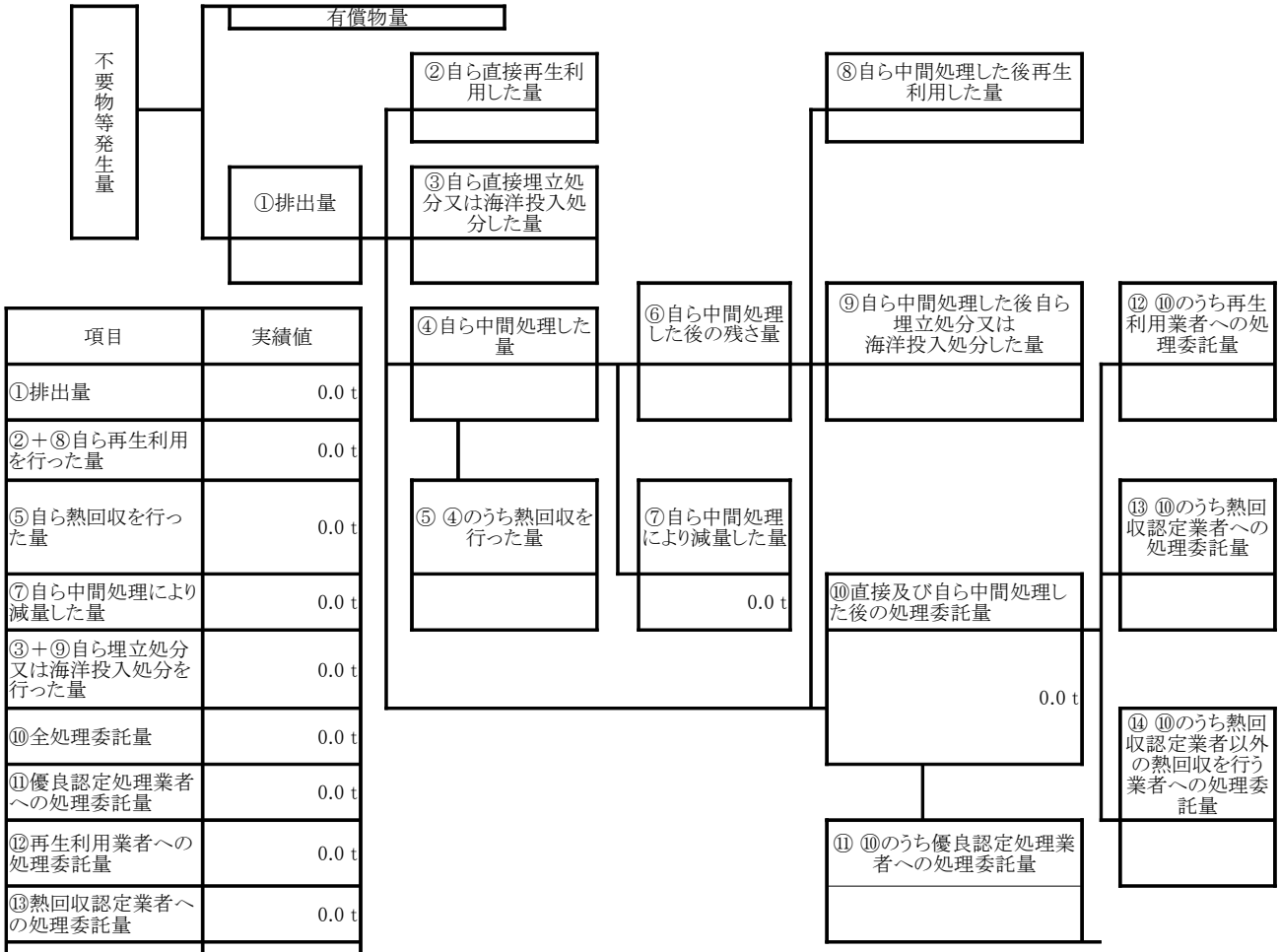

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.13

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



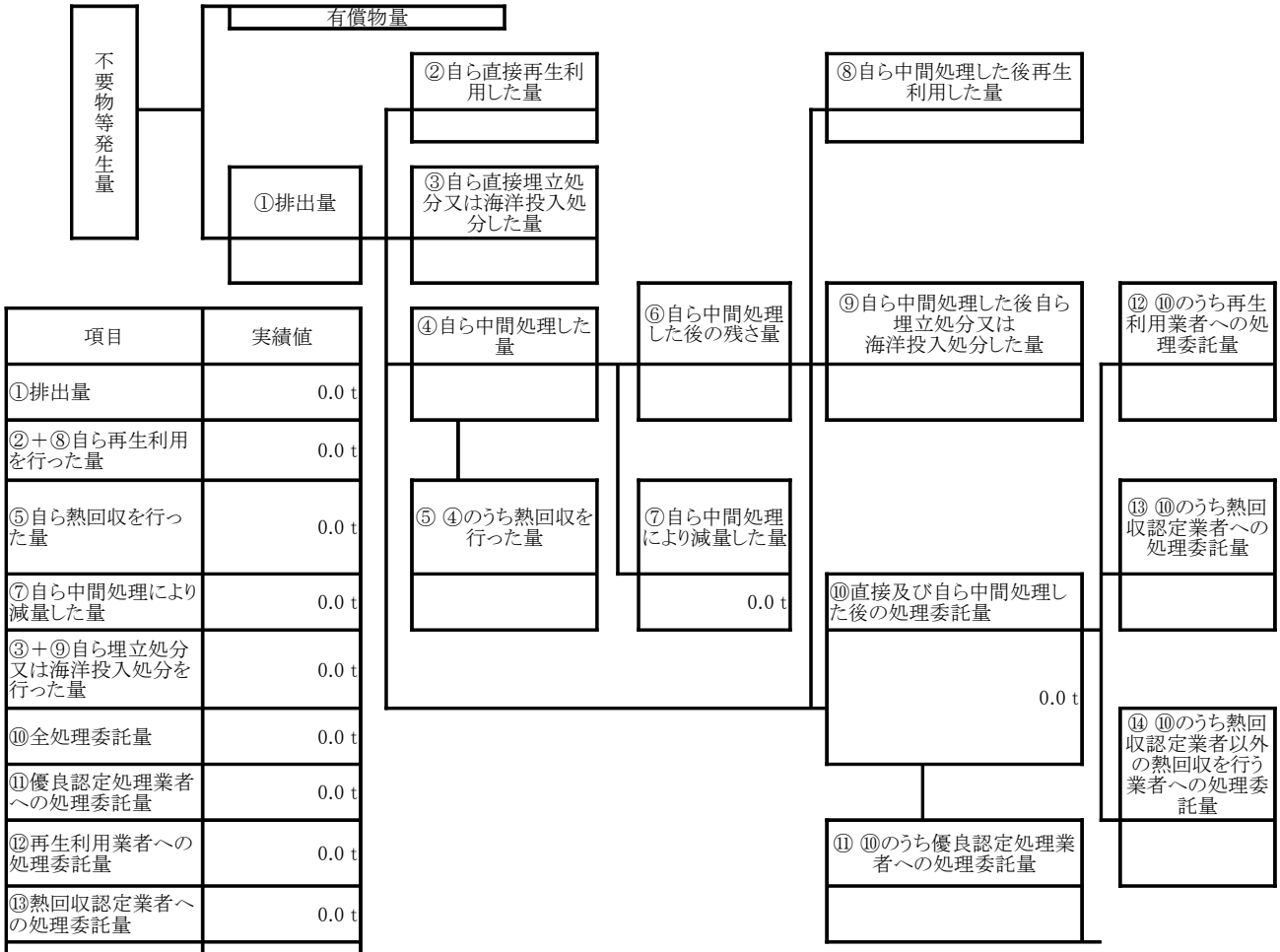

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.14

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



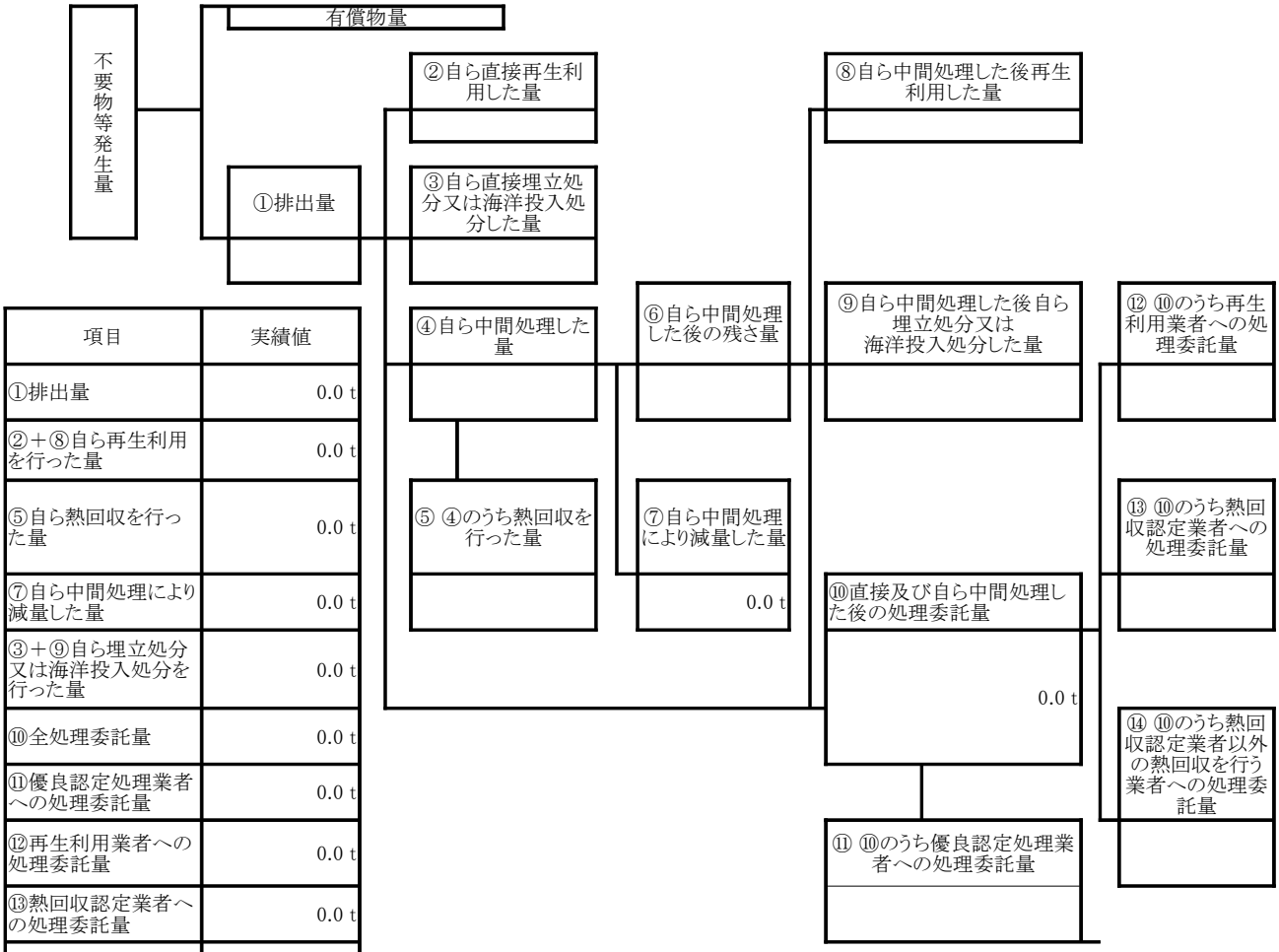

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.15

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



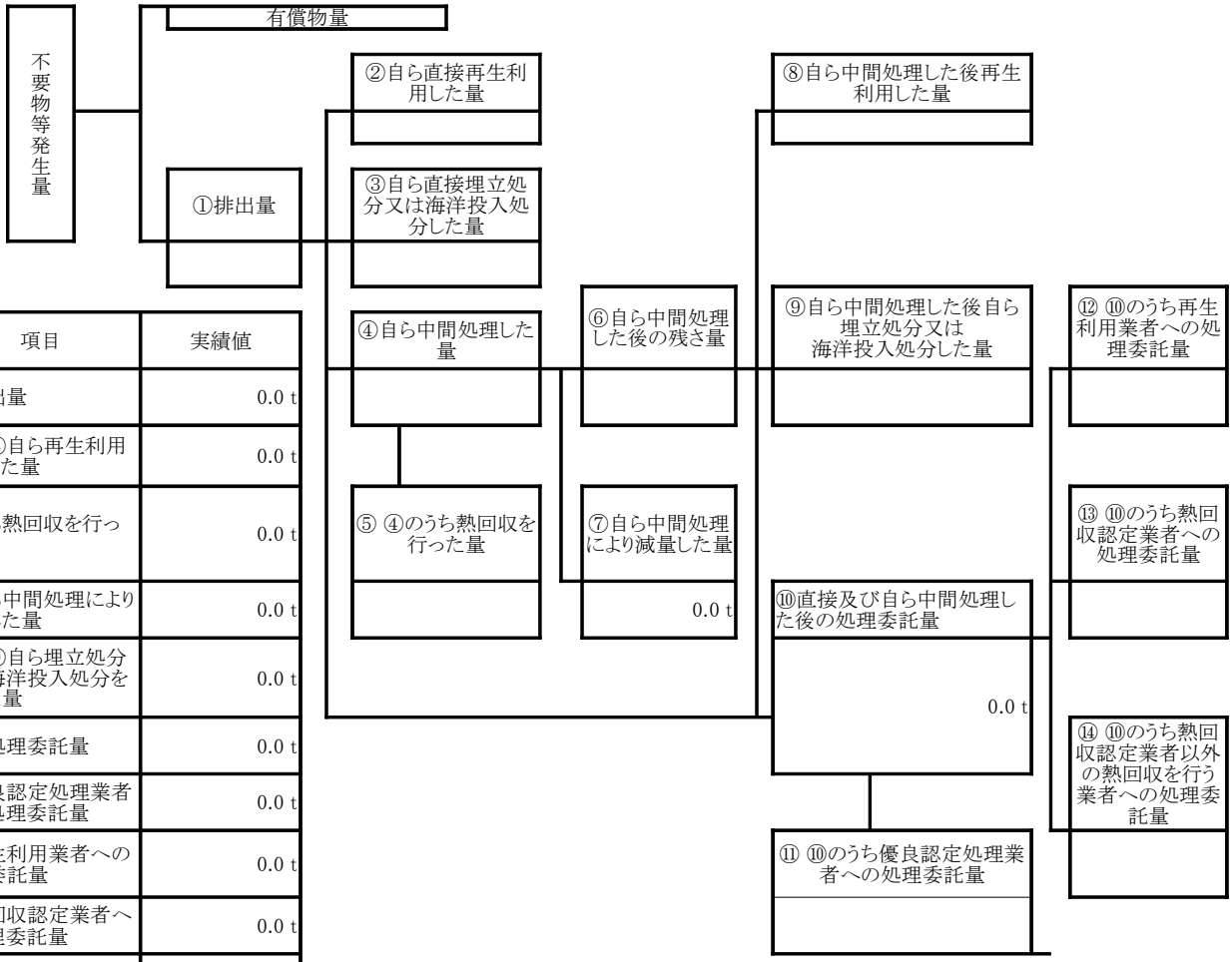

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.16

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



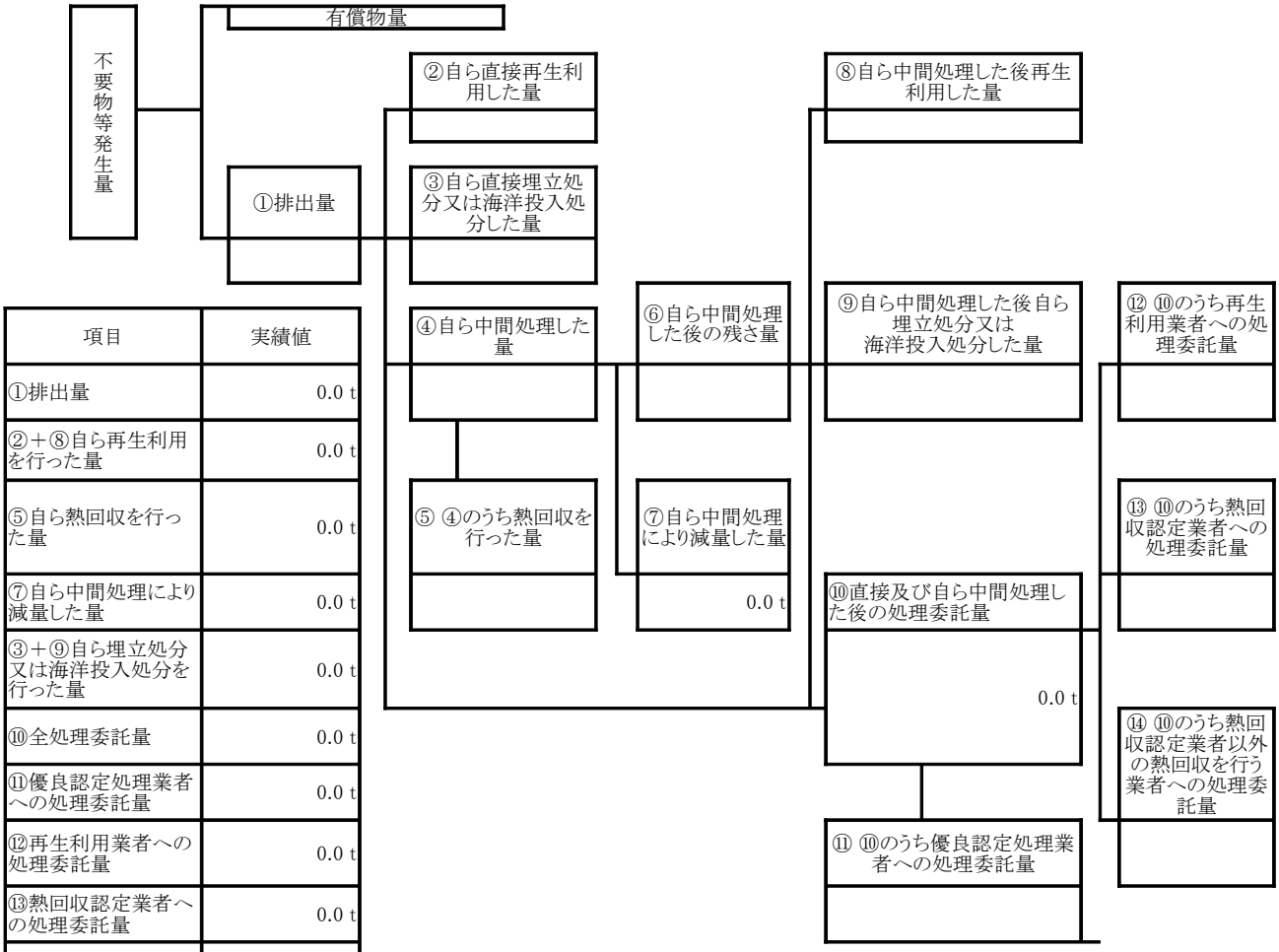

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.17

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



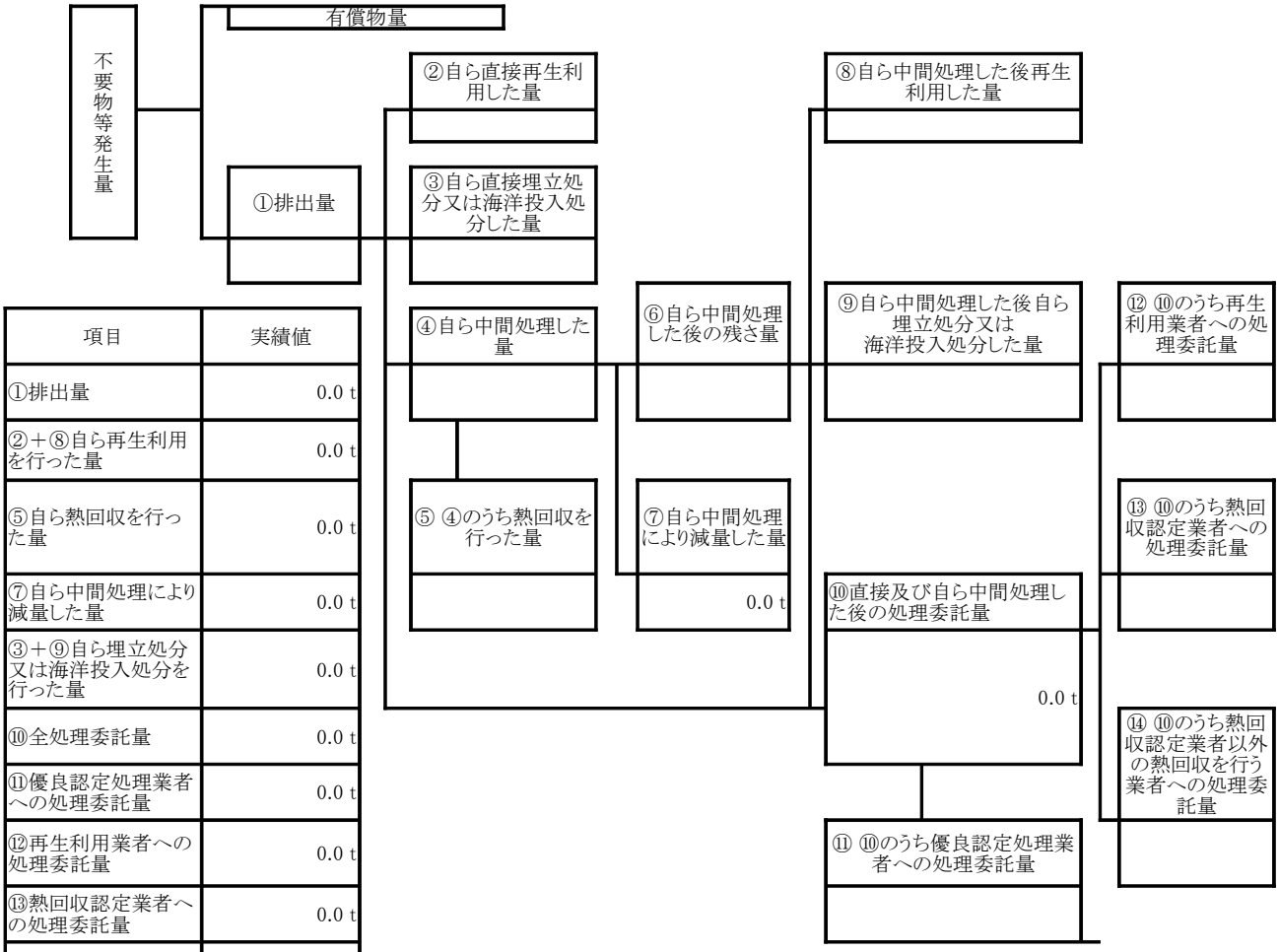

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.18

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



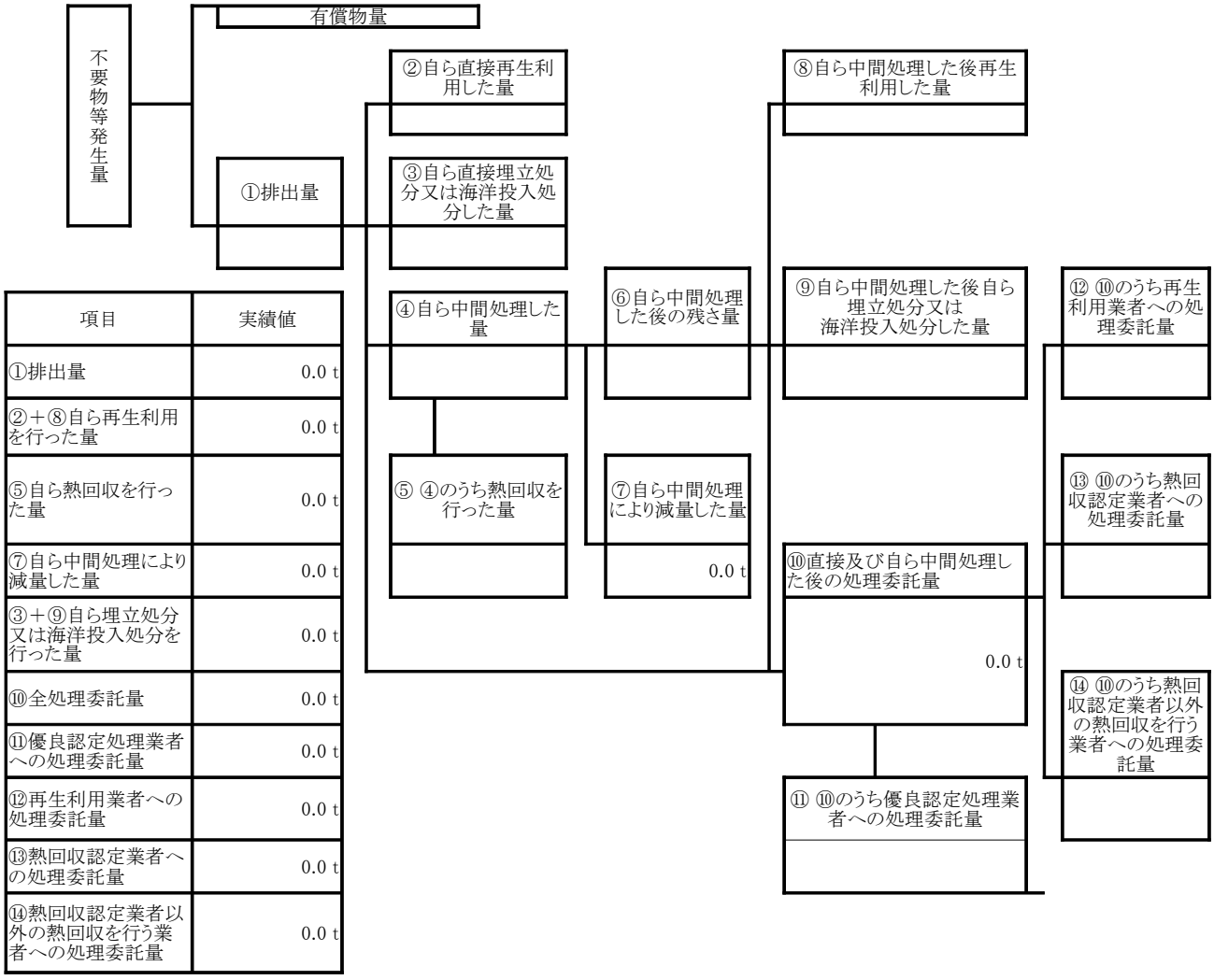

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.19

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



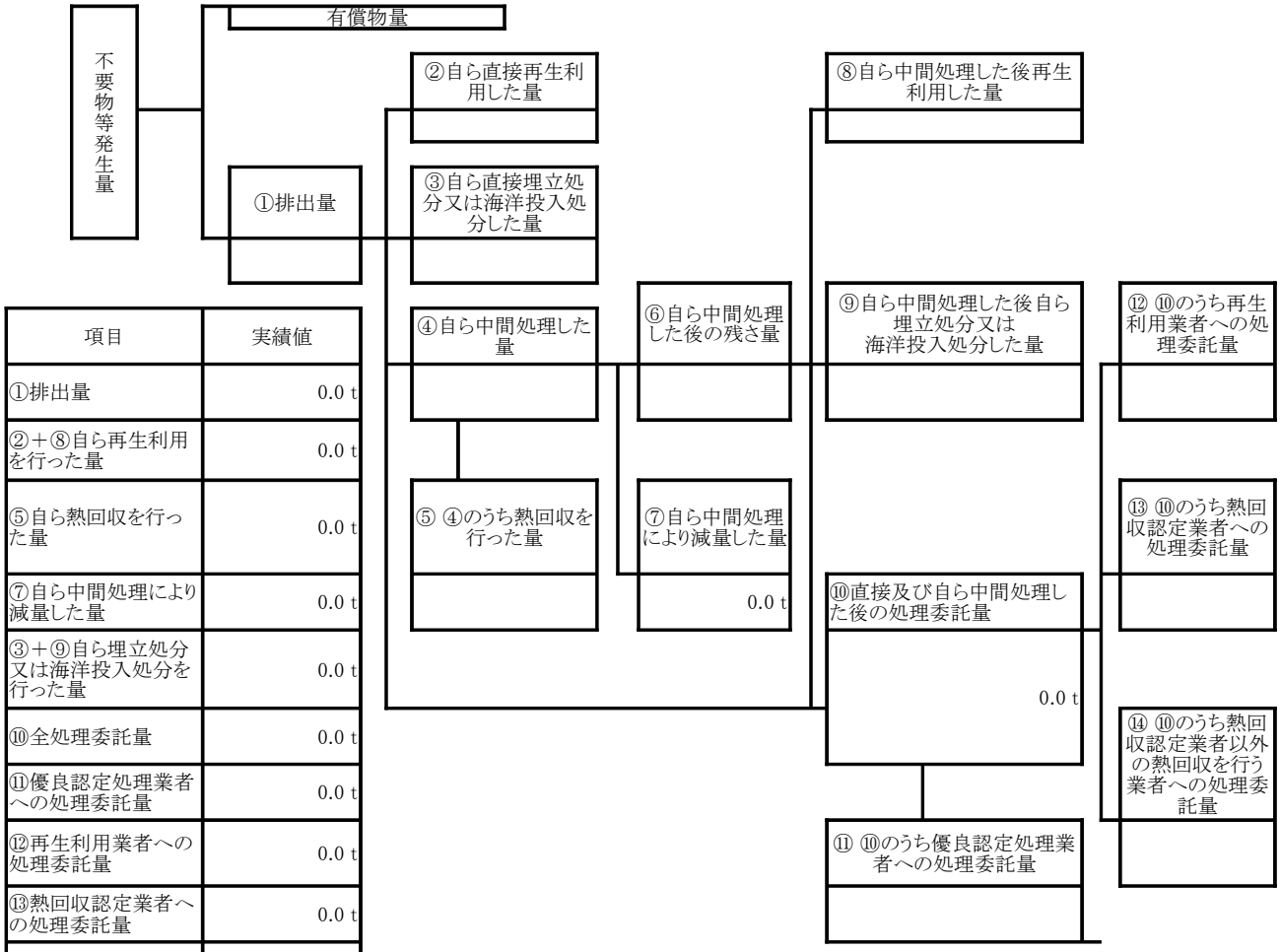

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.20

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

備考
1　翌年度の6月30日までに提出すること。
2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年5月23日

千葉県知事　熊谷 俊人　殿

提出者　〒279-0043
住 所　千葉県浦安市富士見1丁目16-15
氏 名　株式会社 浦安設備管工
代表取締役 大塚 英子
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号　047-352-0268

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社 浦安設備管工 |
| 事業場の所在地 | 千葉県浦安市富士見1丁目16-15 |
| 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

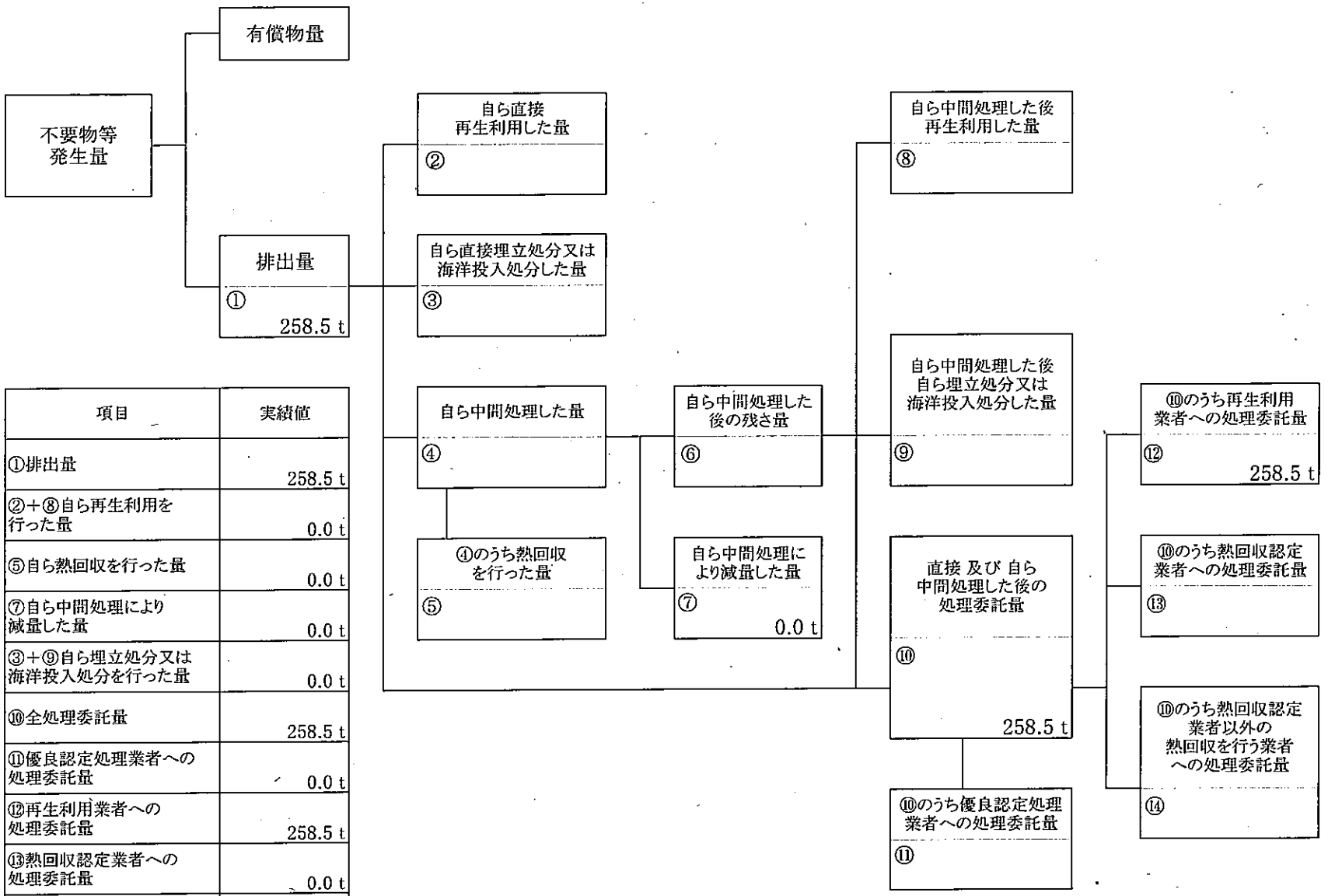
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 1579.5 t | 全処理委託量 | 1579.5 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.5t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 1579t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| ※事務処理欄 | | | |

(日本産業規格　A列4番)

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　アスファルト、コンクリートがら　　）

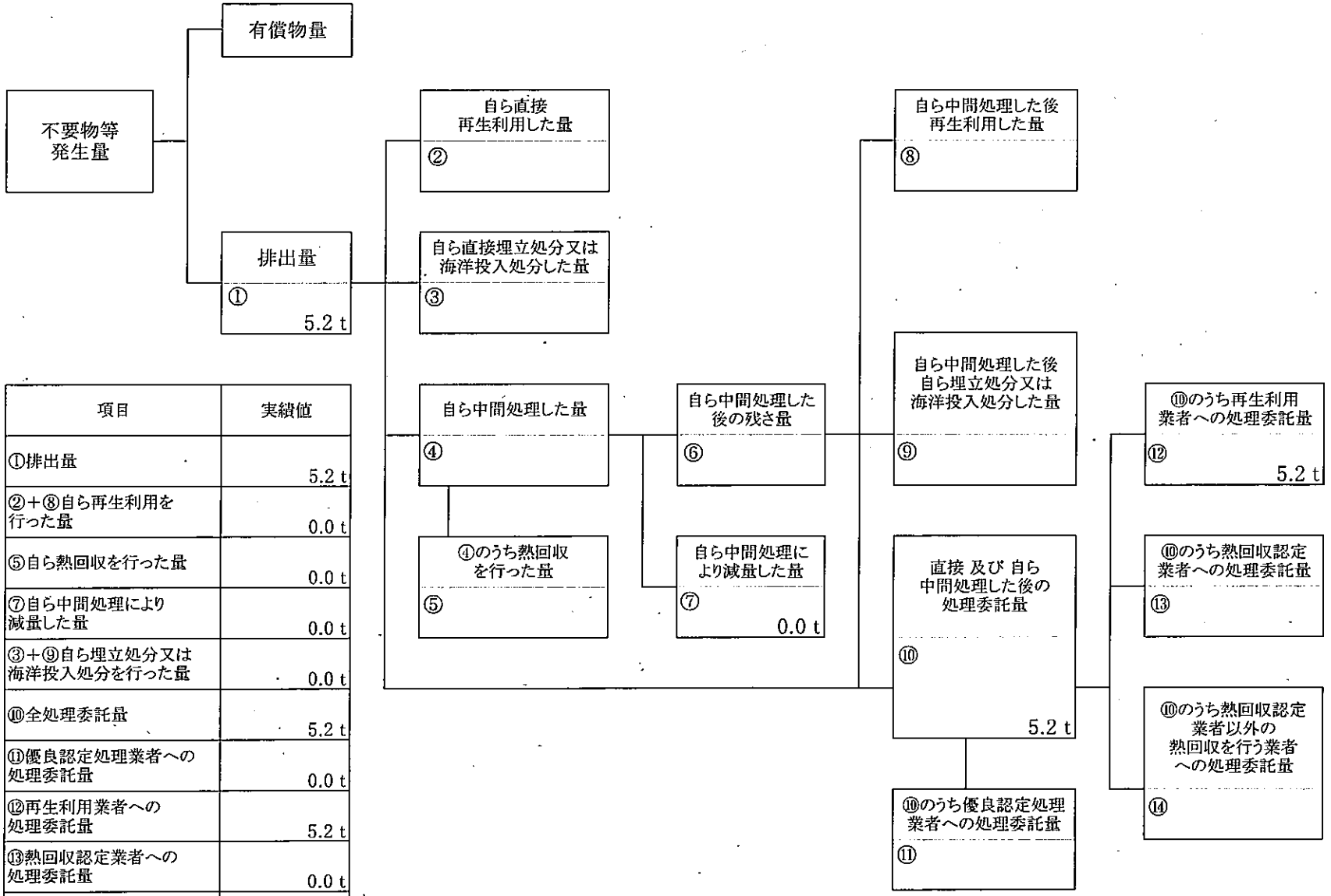



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 258.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 258.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 258.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　コンクリートがら　　）

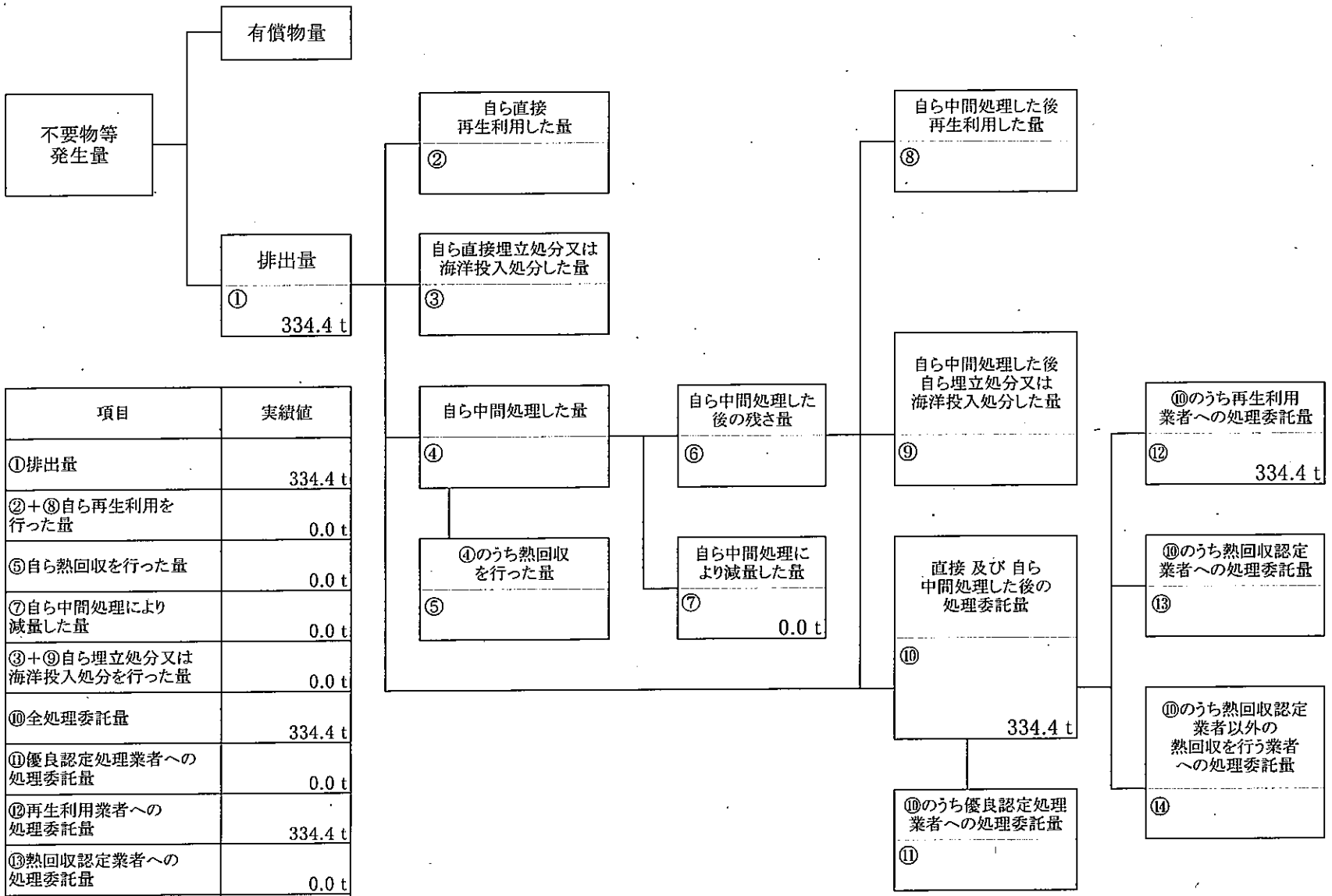



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 5.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 5.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 5.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　がれき類　　）

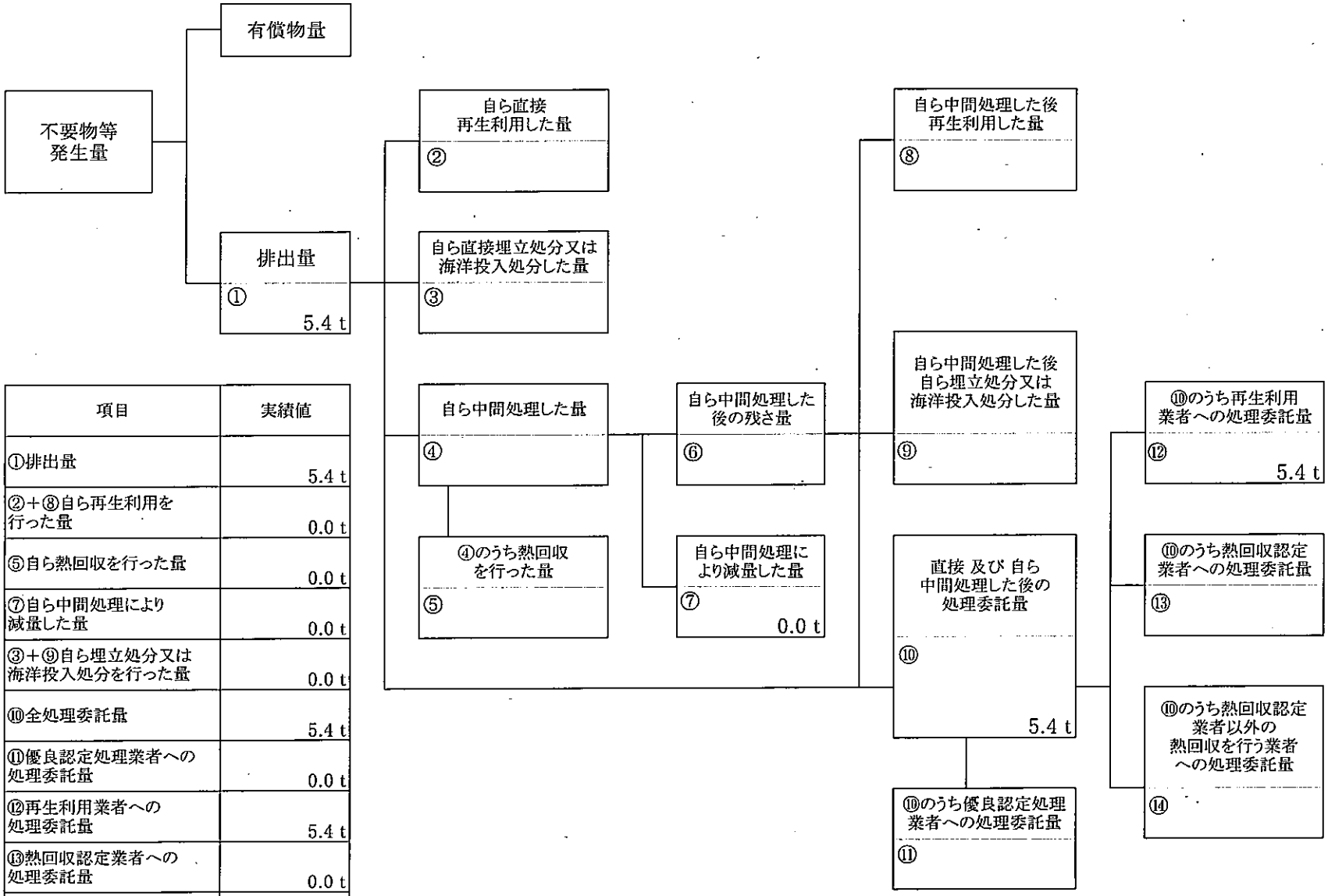



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 334.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 334.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 334.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　汚泥　）

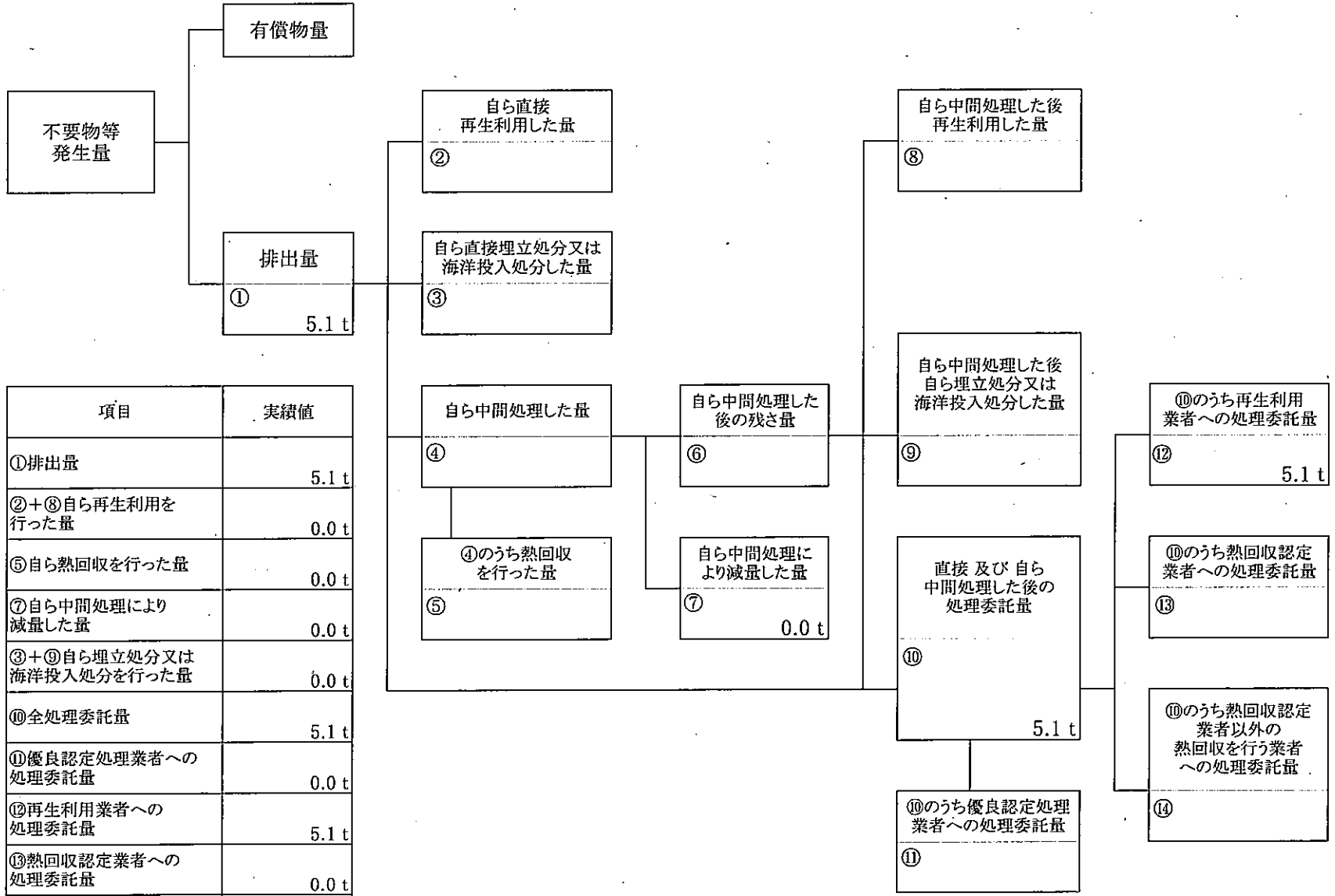



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 5.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 5.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 5.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　木くず　　）

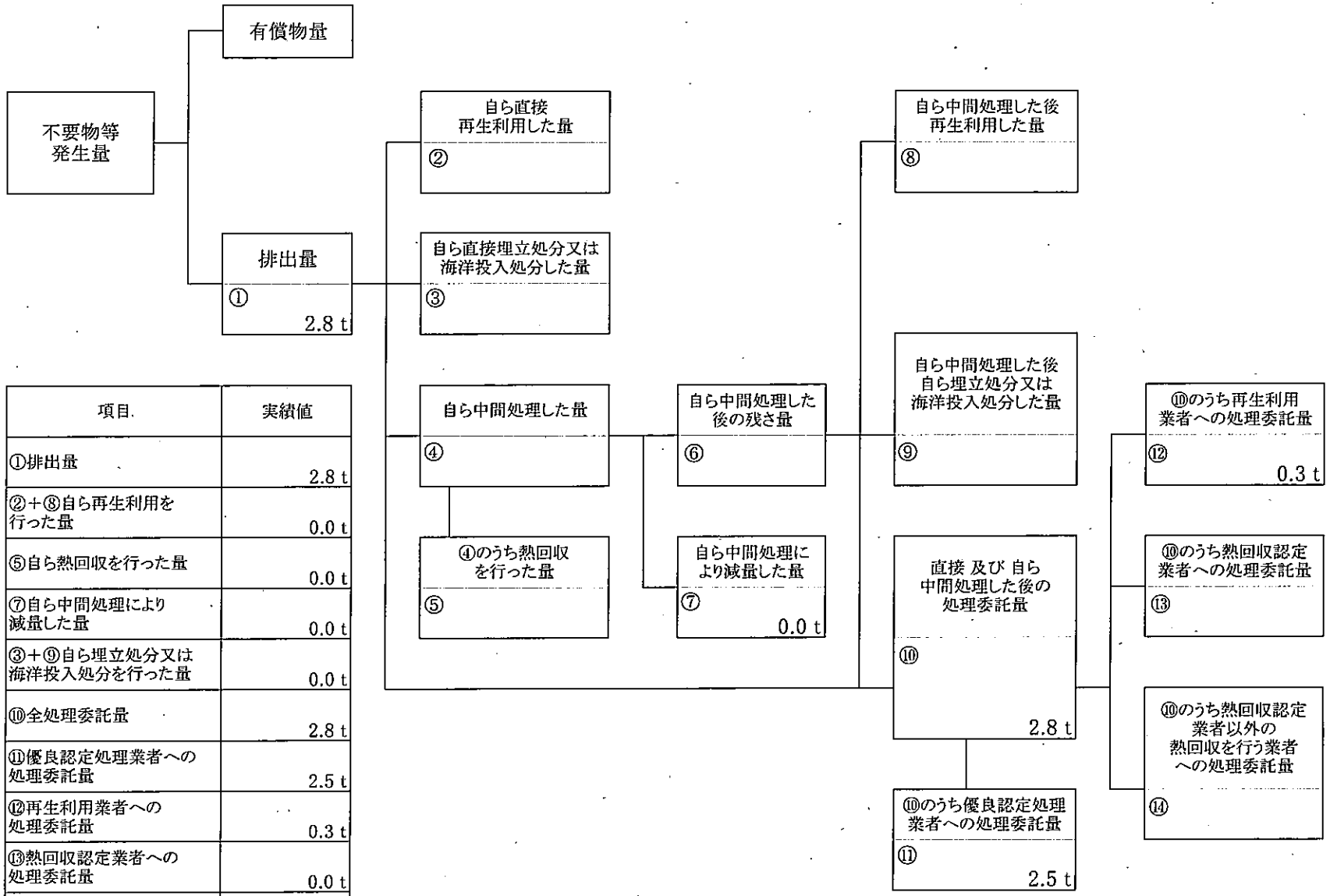



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 5.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 5.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 5.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　混合廃棄物　　）

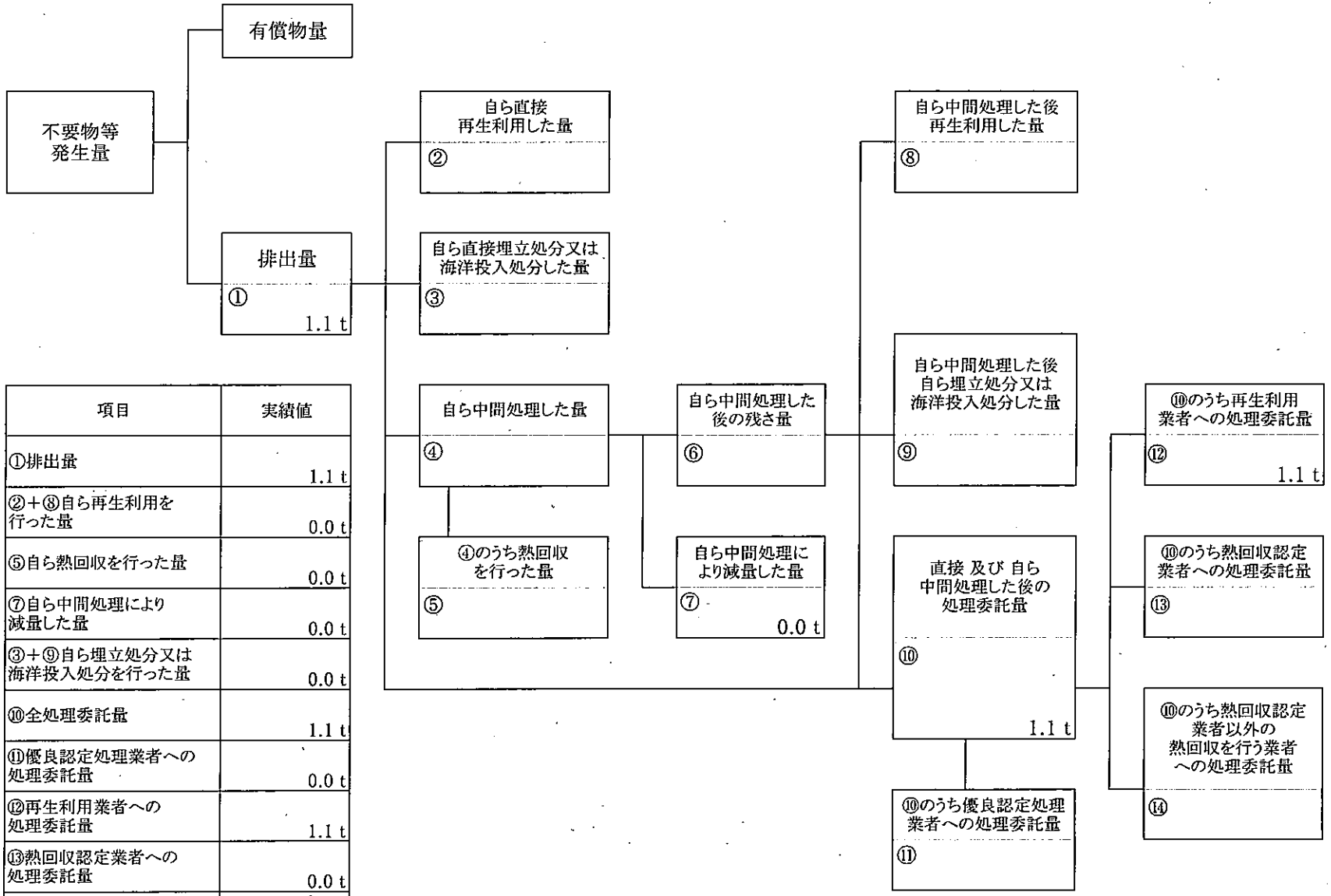



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 2.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　金属くず　）

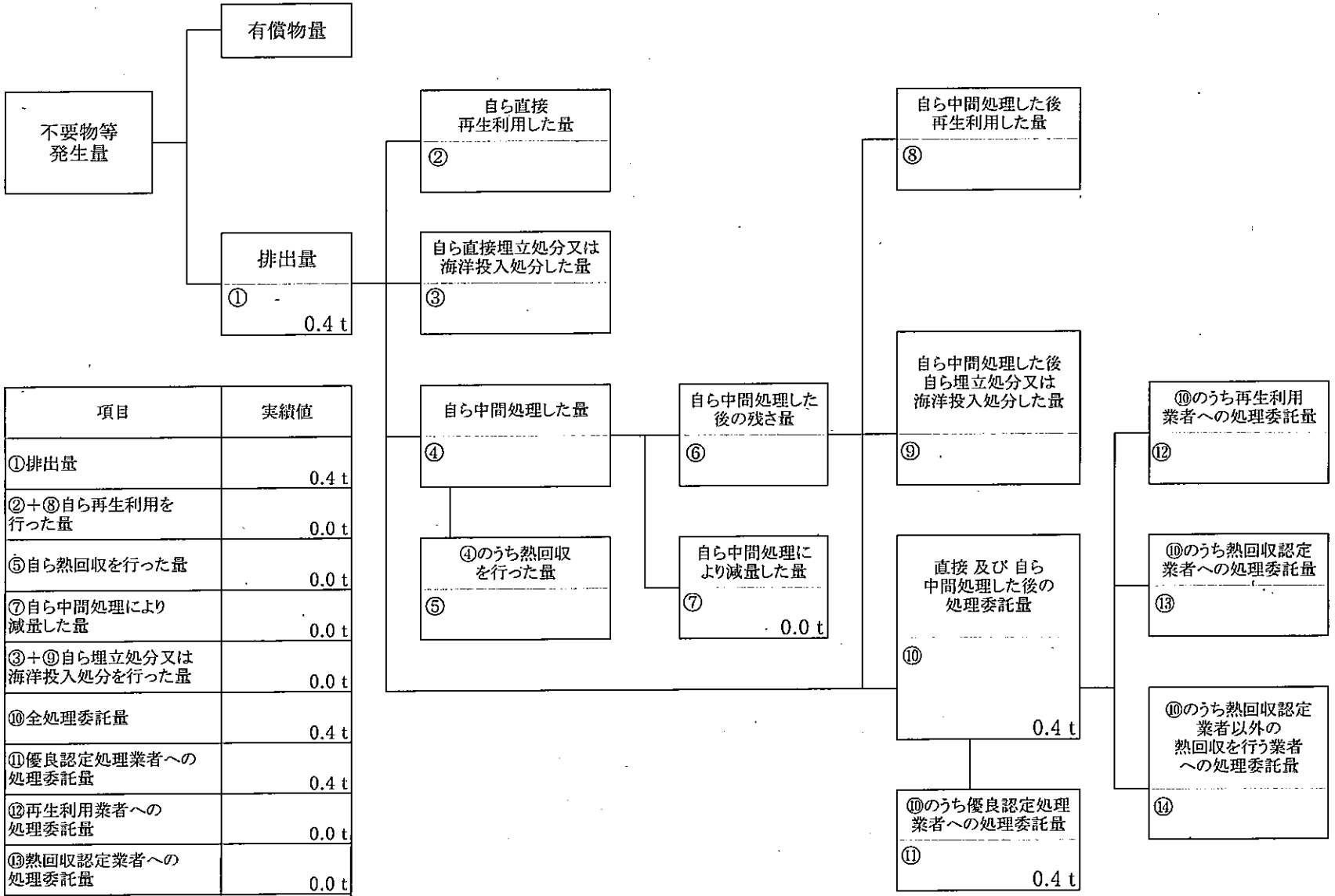



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　廃プラスチック　　）

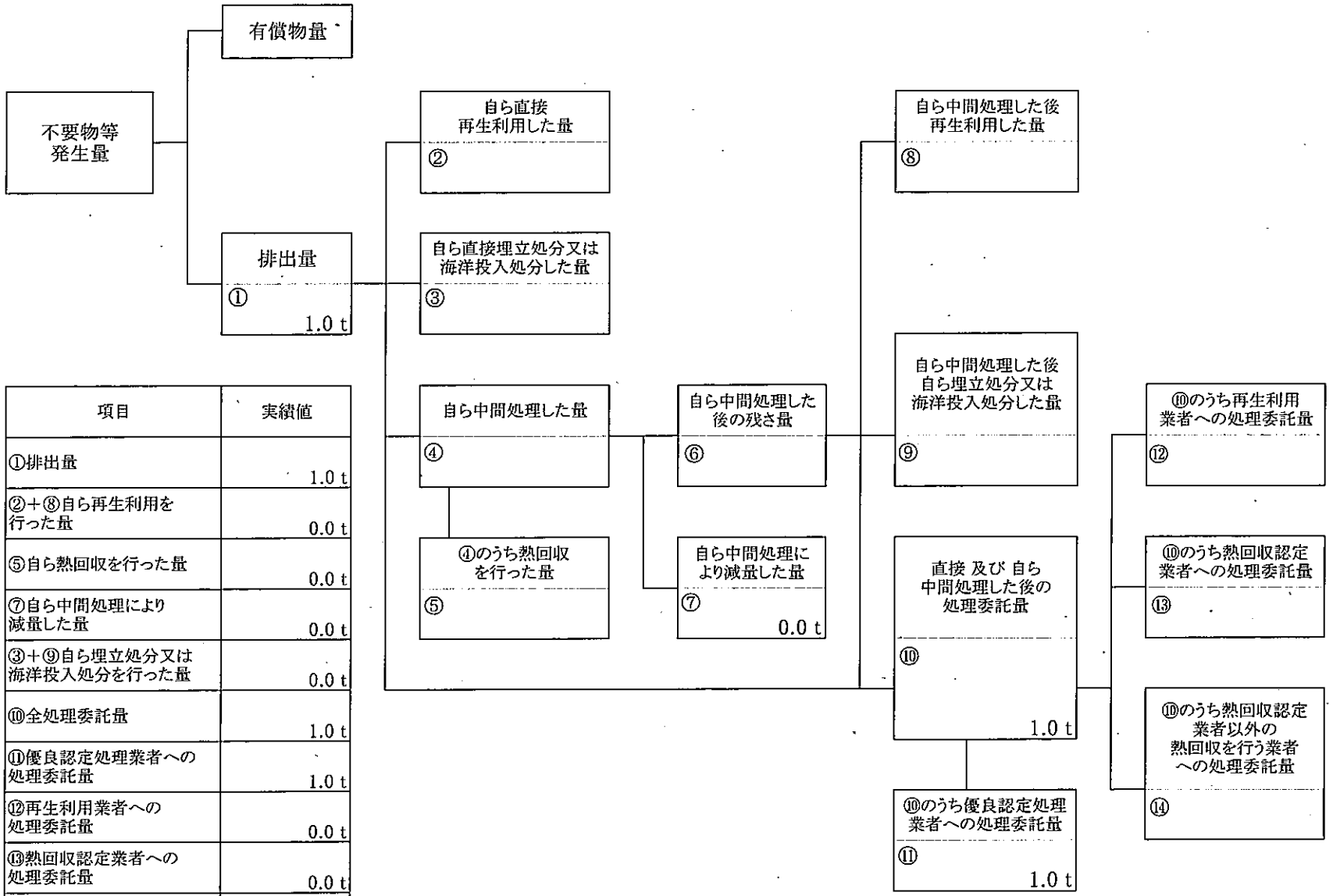



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　　石綿含有産業廃棄物　　）

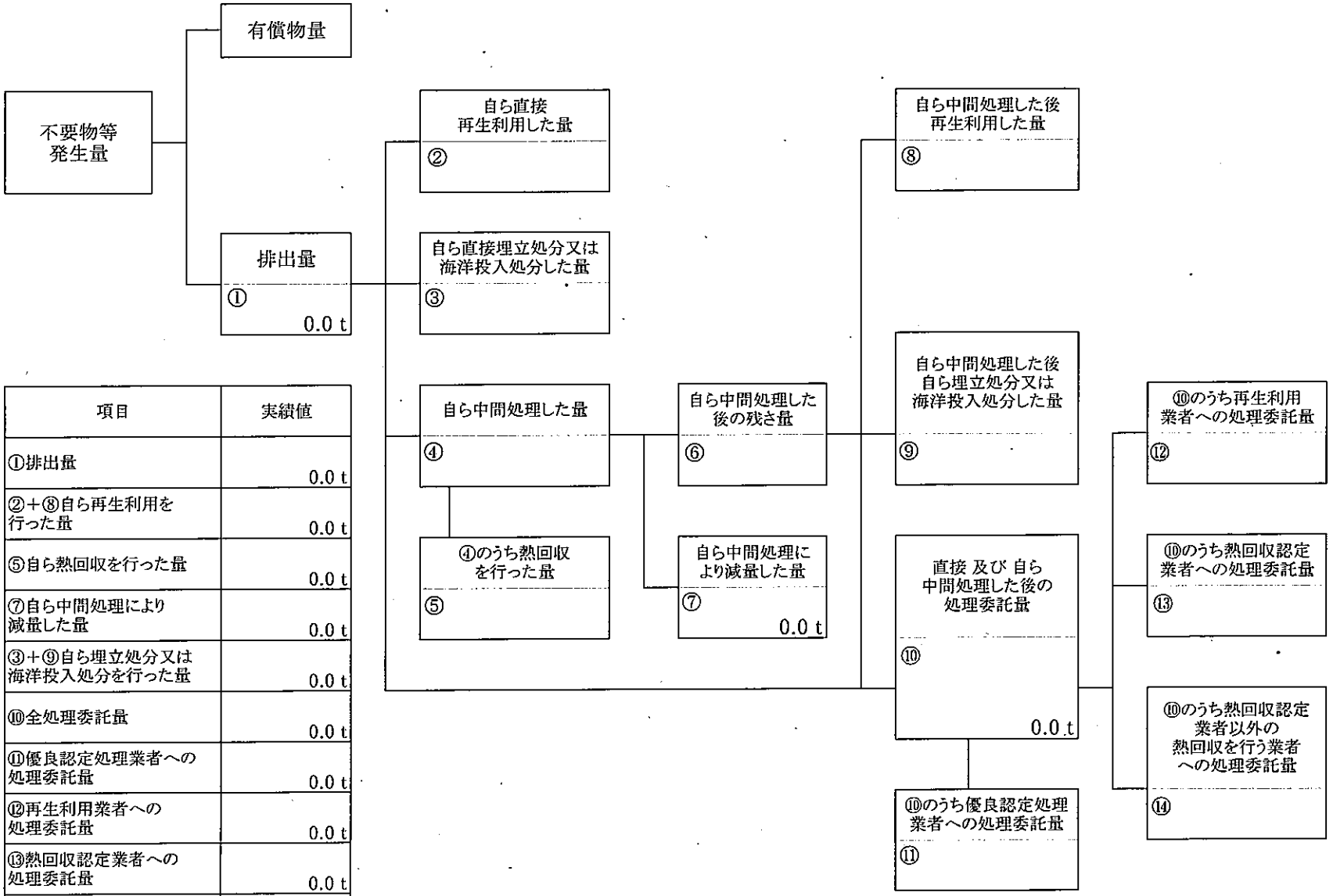



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　その他のがれき　　）

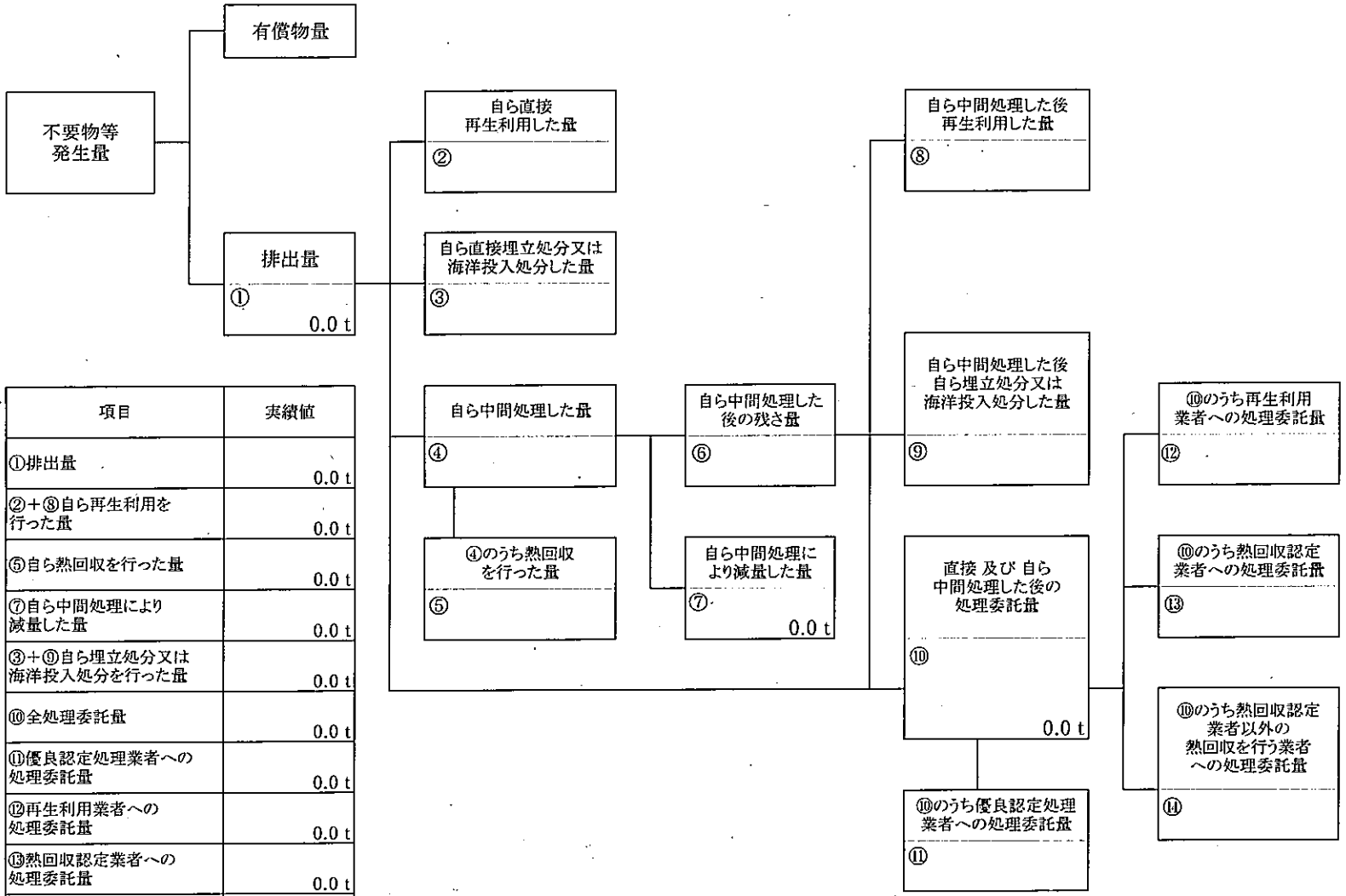



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　　廃石膏ボード　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月21日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　271-0091

住　所　千葉県松戸市本町18-4　NBF松戸ビル5F

法人名　株式会社AQ Group 千葉支店

代表者　山田 隼人

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　047-308-7061

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 千葉県管轄内工事 |
| 事業場の所在地 | 千葉県内の各建現場（管轄支店所在地：千葉県松戸市本町18-4NBF松戸ビ |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　　から　　令和7年3月31日 |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ①事業の種類 | 大分類：　建設業　中分類：　総合工事業 |
| ②事業の規模 | 40億円（令和5年度　売上高） |
| ③従業員数 | 80人（令和6年6月1日時点） |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 【主な処理の工程】<br>・廃プラスチック類　→　委託処理（破砕/圧縮/中間処理）<br>・紙くず　→　委託処理（破砕/中間処理）<br>・木くず　→　委託処理（破砕/中間処理）<br>・金属くず　→　委託処理（破砕/圧縮/中間処理）<br>・ガラス、陶磁器屑　→　委託処理（破砕/中間処理）<br>・がれき類　→　委託処理（破砕/中間処理） |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

千葉支店責任者：支店長 ― 千葉支店工務責任者：工務次長 ― 工務課長 ― 工務担当者

|

千葉支店業務責任者：管理課長 ― 各担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | |
|---|---|---|
| 排出量 | 2562.8 t | t |

（これまでに実施した取組）

梱包資材の簡素化、実寸発注の実施、余剰材の回収

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | |
|---|---|---|
| 排出量 | 2306.5 t | t |

（今後実施する予定の取組）

梱包レスの推進、余剰財回収品目の拡大、工場加工品目および内容の見直し

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

木くず、ダンボール、石膏ボードはそれぞれに袋にて分別

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

分別品目を細分化し、廃プラスチック、がれき類についても分別

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラスチック類</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラスチック類</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラスチック類</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラスチック類</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラスチック類</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラスチック類</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>廃プラスチック類</td><td></td></tr>
<tr><td>全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>・委託基準に沿って、基準を厳守できる業者の選定。<br>・電子マニフェストの完全運用及び管理。</td></tr>
</table>

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | |
| | | 全 処 理 委 託 量 | t | t |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組）<br>・再生利用･熱回収が可能である廃棄物は、専門業者への委託切替。<br>・可能な限り優良認定処理業者から選定する | | |
| ※事務処理欄 | | | | |

備考
１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。
２　当該年度の６月30日までに提出すること。
３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
７　※欄は記入しないこと。

【主な処理の工程】
・廃プラスチック類　→　委託処理（破砕/圧縮/中間処理）
・紙くず　→　委託処理（破砕/中間処理）
・木くず　→　委託処理（破砕/中間処理）
・金属くず　→　委託処理（破砕/圧縮/中間処理）
・ガラス、陶磁器屑　→　委託処理（破砕/中間処理）
・がれき類　→　委託処理（破砕/中間処理）
※収集運搬及び中間処分・最終処分を業者に委託
　（委託先処理業者により内容は若干異なる）

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず・ダンボール | 木くず、伐採材・伐根材 | 繊維くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 |
| | 排　出　量 | 2562.8 t | 172.6 t | 67627 t | 35.4 t | 62.6 t | 724.7 t | 320.2 t | 287.4 t | 21.5 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず・ダンボール | 木くず、伐採材・伐根材 | 繊維くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 |
| | 排　出　量 | 2306.5 t | 155.5 t | 61004 t | 32 t | 56.5 t | 652 t | 288 t | 259 t | 19.5 t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず・ダンボール | 木くず、伐採材・伐根材 | 繊維くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず・ダンボール | 木くず、伐採材・伐根材 | 繊維くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず・ダンボール | 木くず、伐採材・伐根材 | 繊維くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず・ダンボール | 木くず、伐採材・伐根材 | 繊維くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず・ダンボール | 木くず、伐採材・伐根材 | 繊維くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず・ダンボール | 木くず、伐採材・伐根材 | 繊維くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず・ダンボール | 木くず、伐採材・伐根材 | 繊維くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 2562.8 t | 172.6 t | 67627 t | 35.4 t | 62.6 t | 724.7 t | 320.2 t | 287.4 t | 21.5 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 1104.11 t | 165.3 t | 59784.6 t | 0 t | 59.9 t | 519 t | 10.7 t | 4.9 t | 21.5 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 350.4 t | 165.5 t | 2996.5 t | 0 t | 60.3 t | 579 t | 0 t | 14.7 t | 0 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | t | t | t | t | 146.4 t | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | t | t | t | t | t | t | t |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず・ダンボール | 木くず、伐採材・伐根材 | 繊維くず | 金属くず | ガラスくず | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 2306.5 t | 155.5 t | 61004 t | 32 t | 56.5 t | 652 t | 288 t | 259 t | 19.5 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 994 t | 140 t | 5490 t | 29 t | 51 t | 587 t | 259 t | 233 t | 17.5 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 315.4 t | 149 t | 2696.8 t | 0 t | 54.3 t | 521 t | 0 t | 13.2 t | 19.4 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | 131.7 t | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月20日

千葉県知事　熊谷 俊人 殿

提出者　277-0091

住所 千葉県松戸市本町18-4NBF松戸ビル5F

法人名 株式会社AQ Group

代表者 山田 隼人

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 047-308-7061

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 千葉県管轄内工事 |
| 事業場の所在地 | 千葉県内の各建現場(管轄支店所在地:千葉県松戸市本町18-4NBF松戸ビル5F) |
| 事業の種類 | 大分類　建設業　中分類 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日　から　令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 71078 t | 全処理委託量 | 71078 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 18359 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 71078 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |

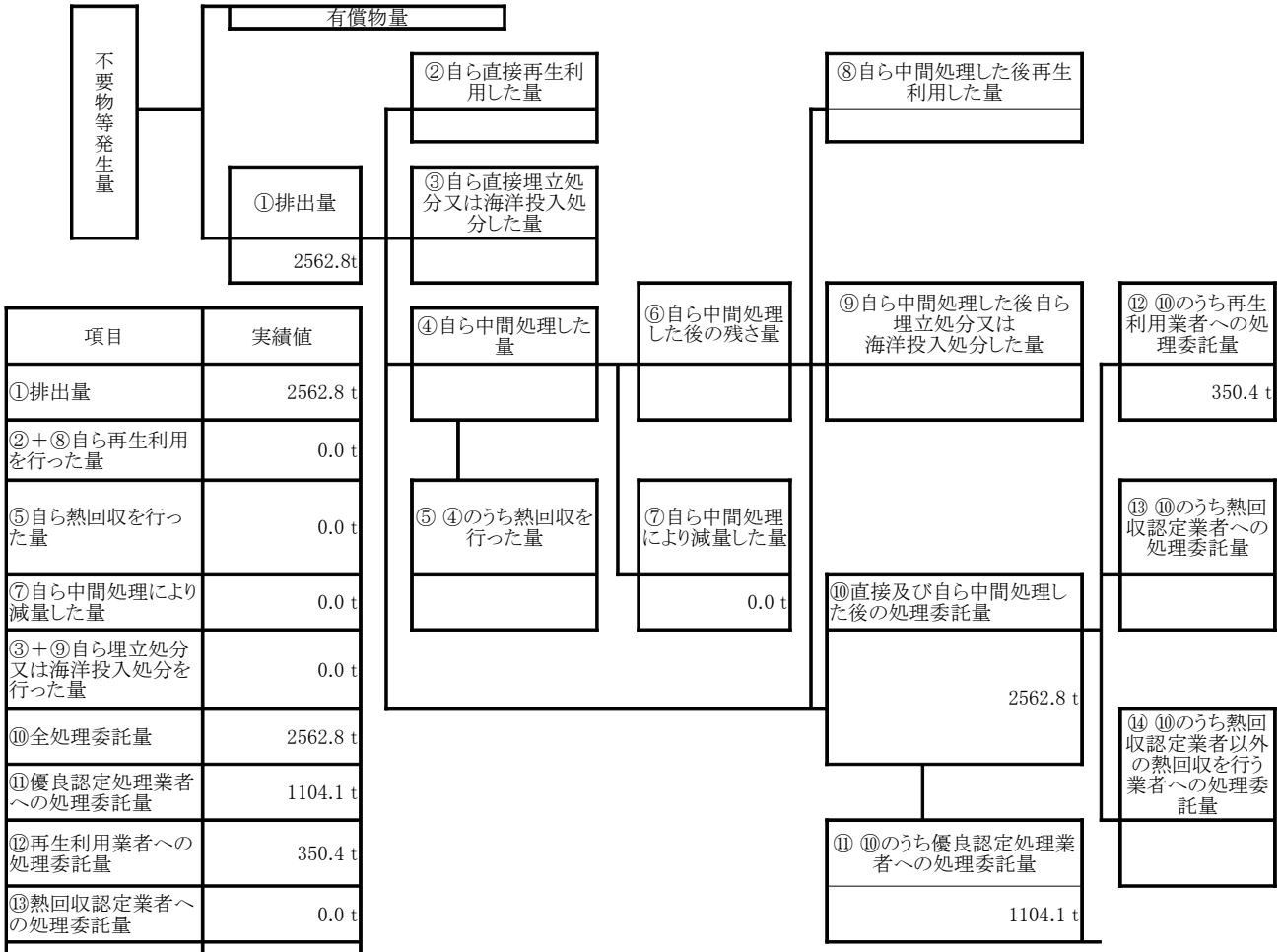
(日本産業規格　A列4番)

N0.1



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**廃プラスチック類**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



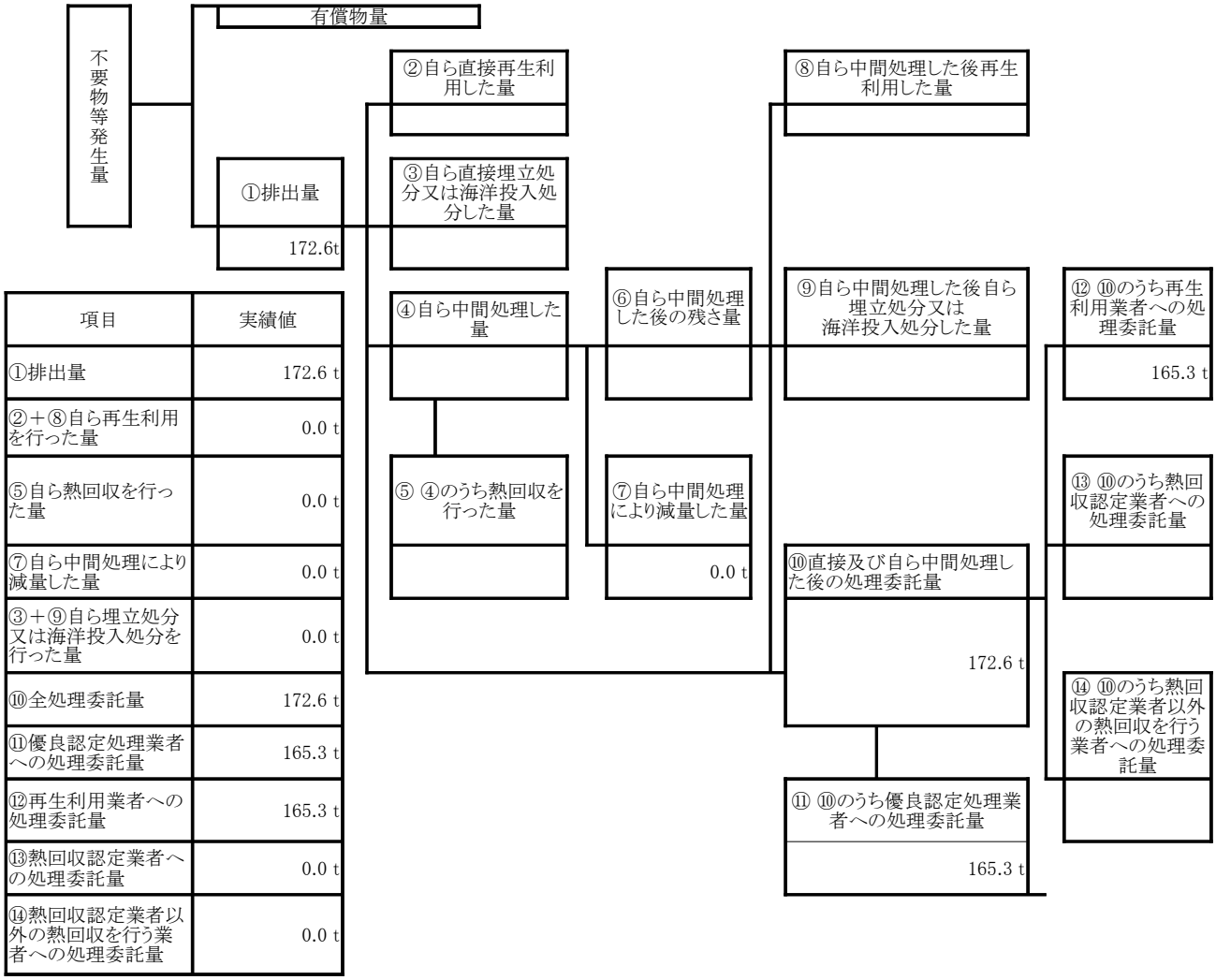

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2562.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2562.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1104.1 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 350.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.2



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**紙くず・ダンボール**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



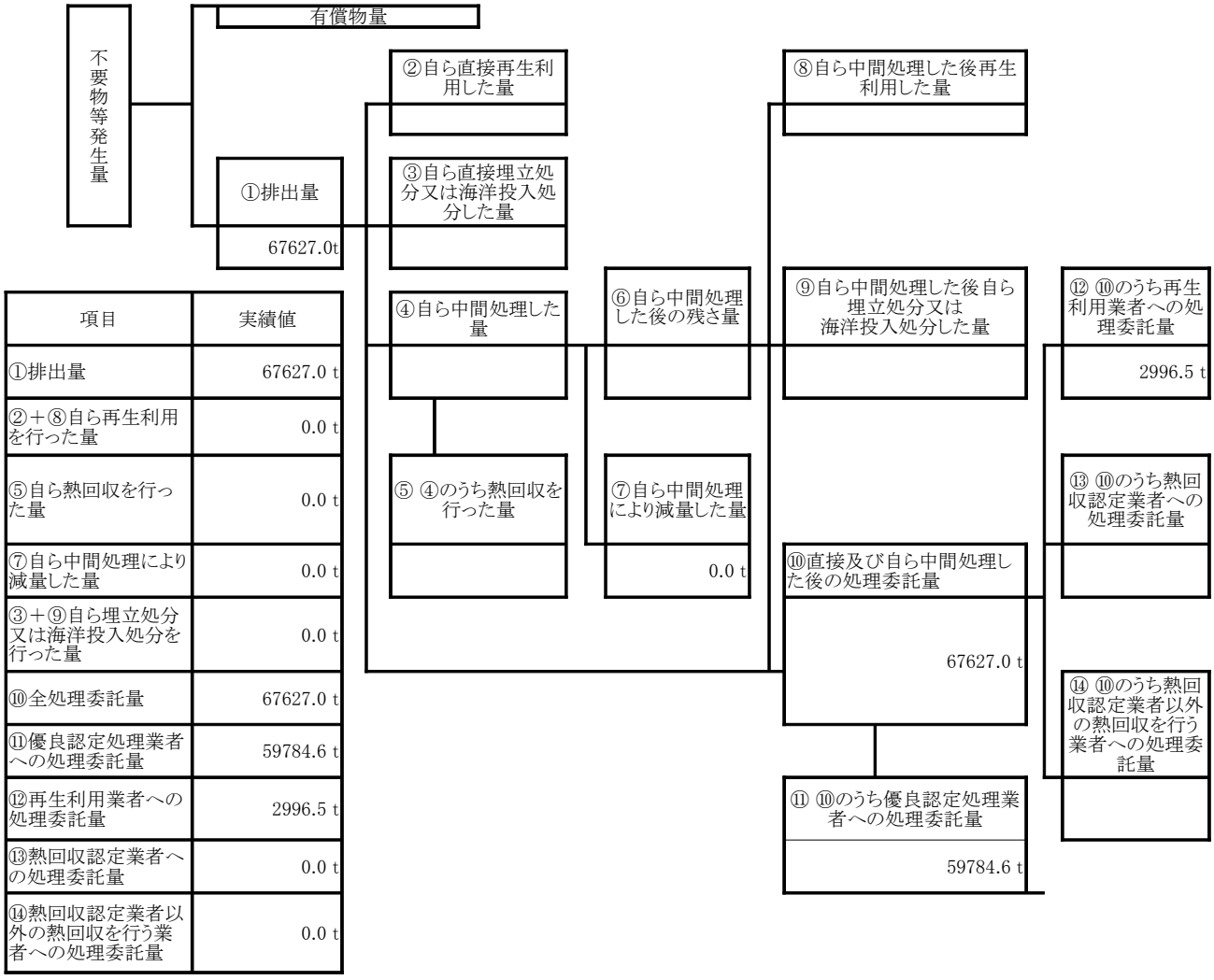

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 172.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 172.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 165.3 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 165.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.3



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　木くず、伐採材・伐根材　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



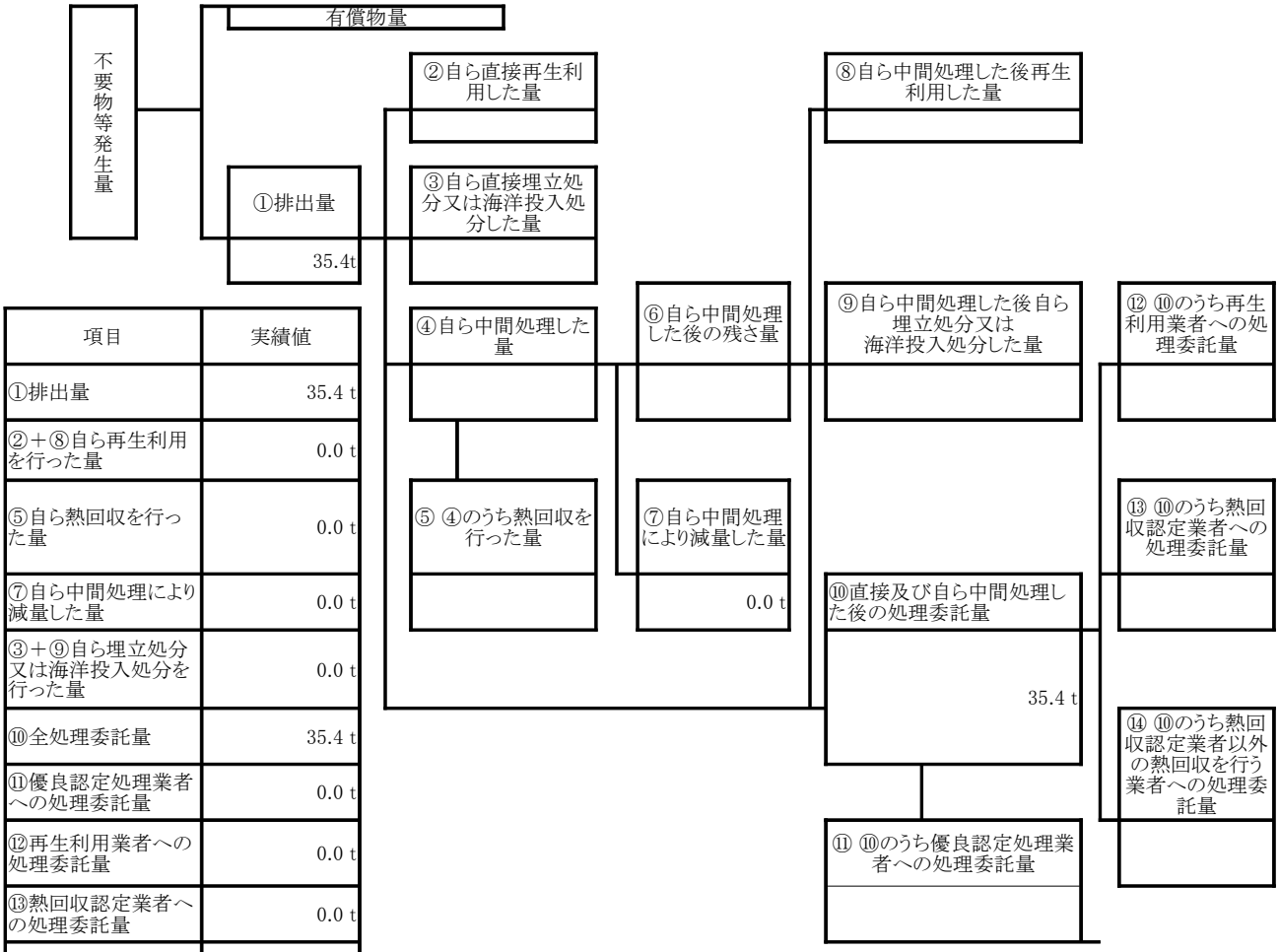

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 67627.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 67627.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 59784.6 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2996.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.4



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**繊維くず（天然繊維くず）**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



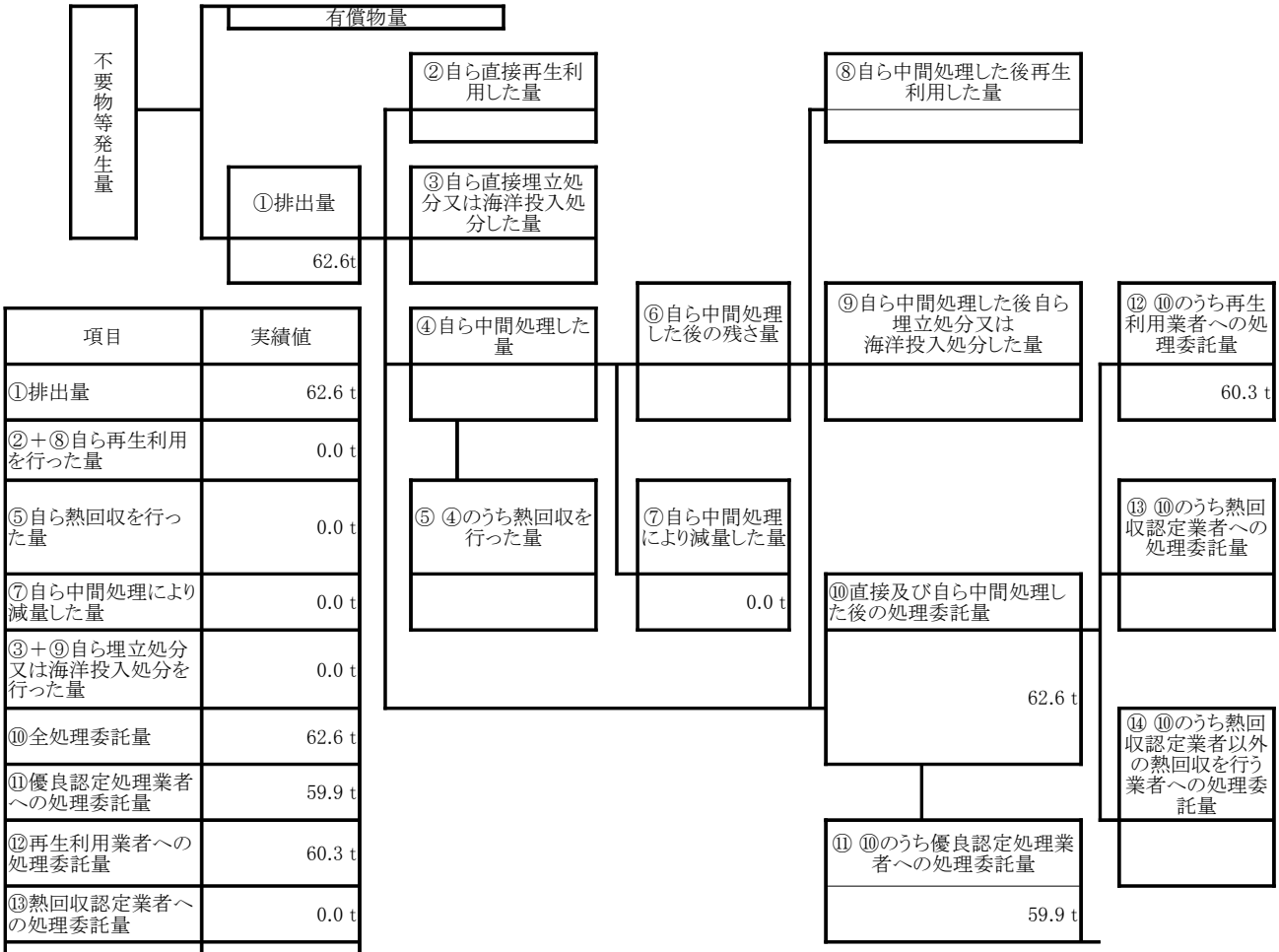

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 35.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 35.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.5



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**金属くず**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



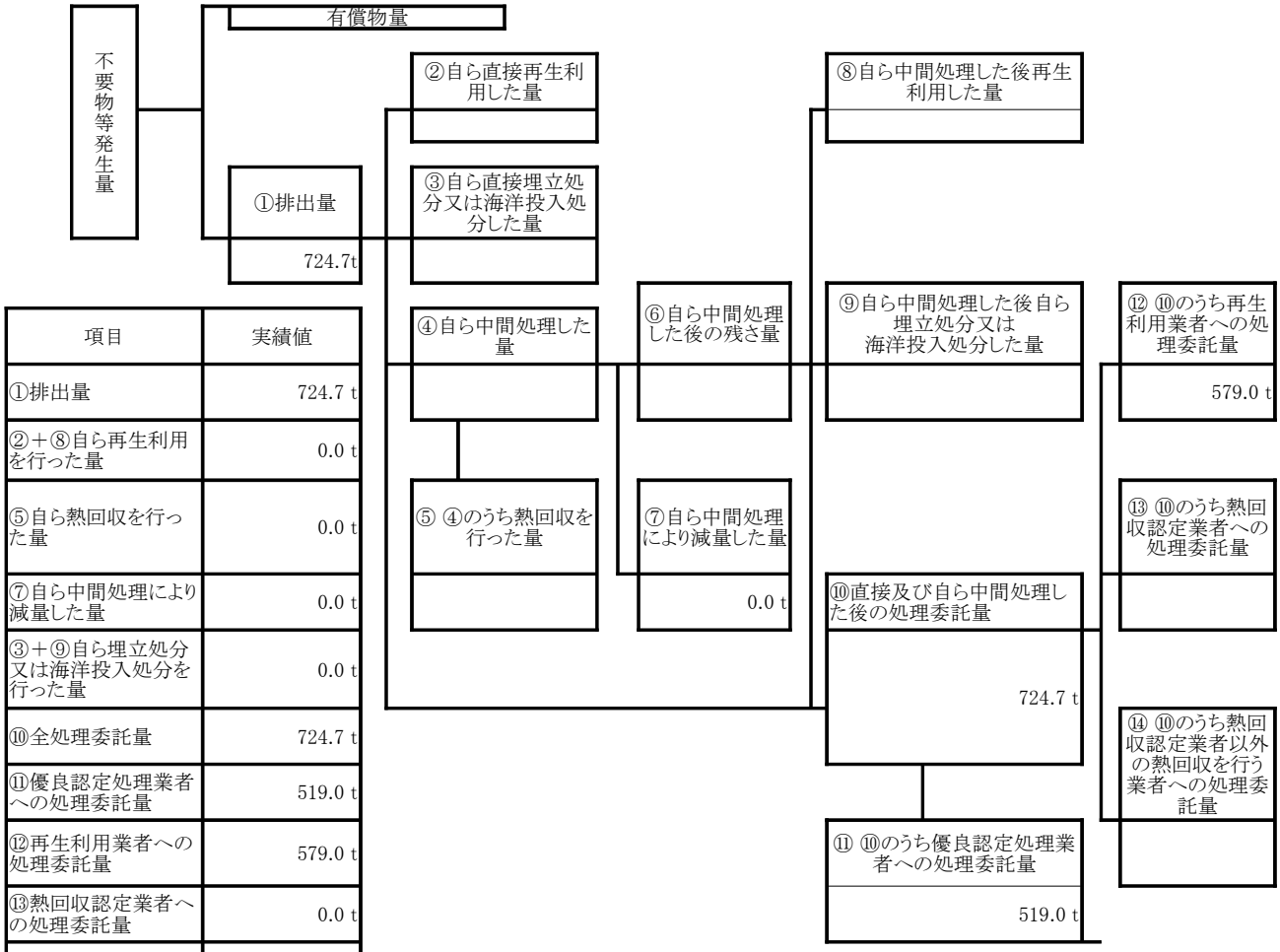

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 62.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 62.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 59.9 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 60.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.6

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**コンクリートくず及び陶磁器くず、**）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



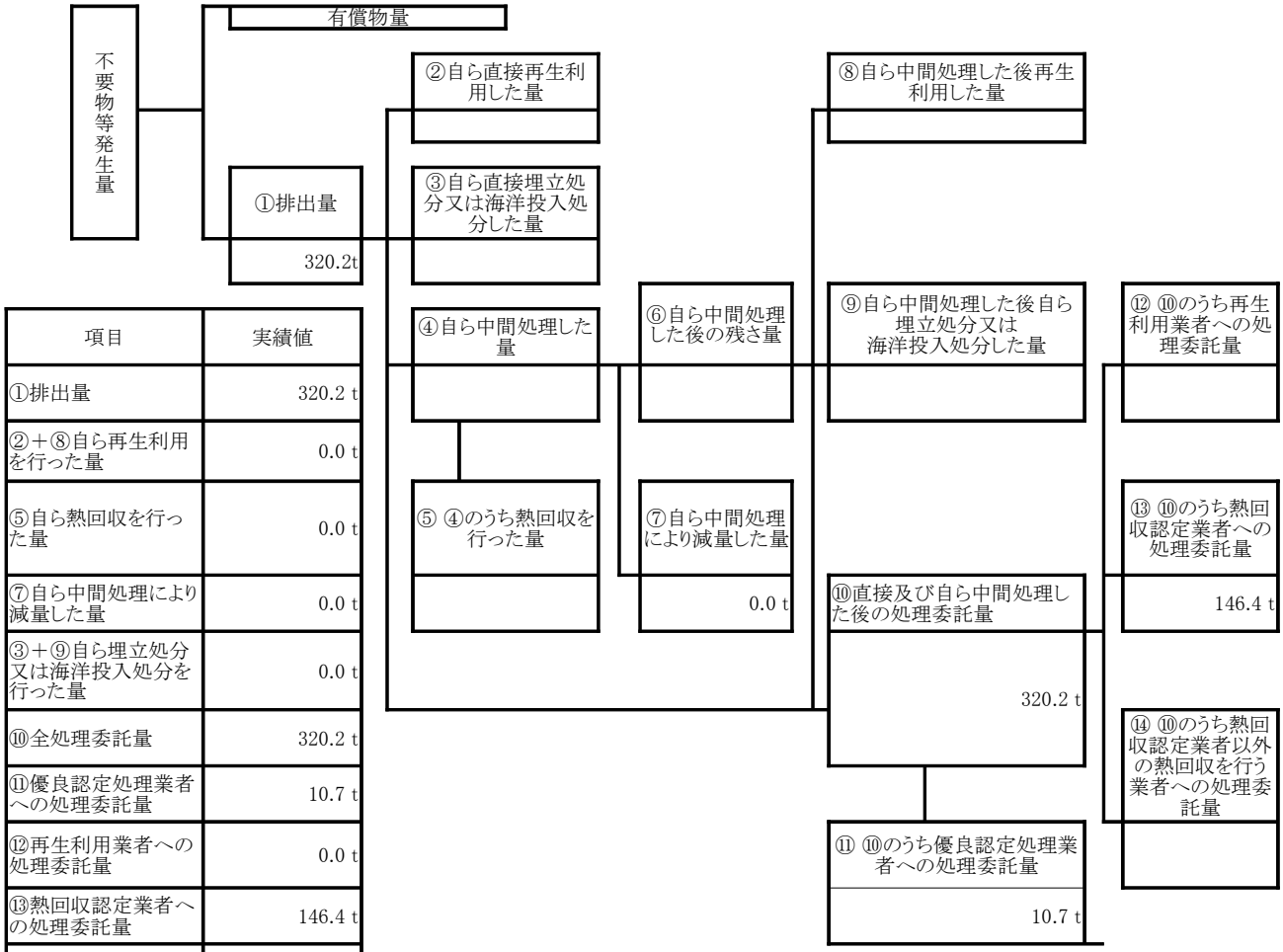

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 724.7 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 724.7 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 519.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 579.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.7

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　き類、コンクリート破片、アスファ）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



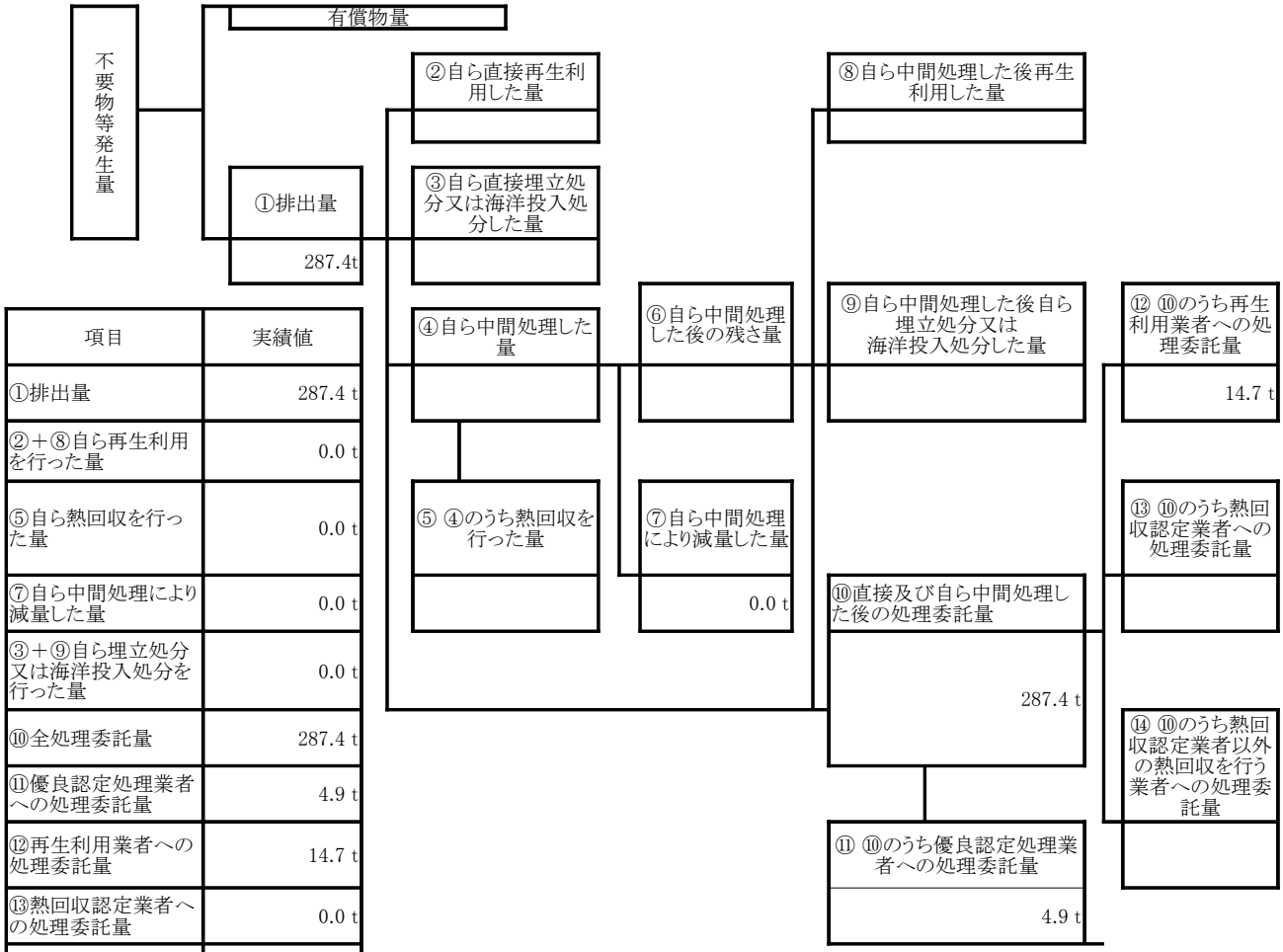

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 320.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 320.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 10.7 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 146.4 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.8

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**安定型、管理型建設混合廃棄物**）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



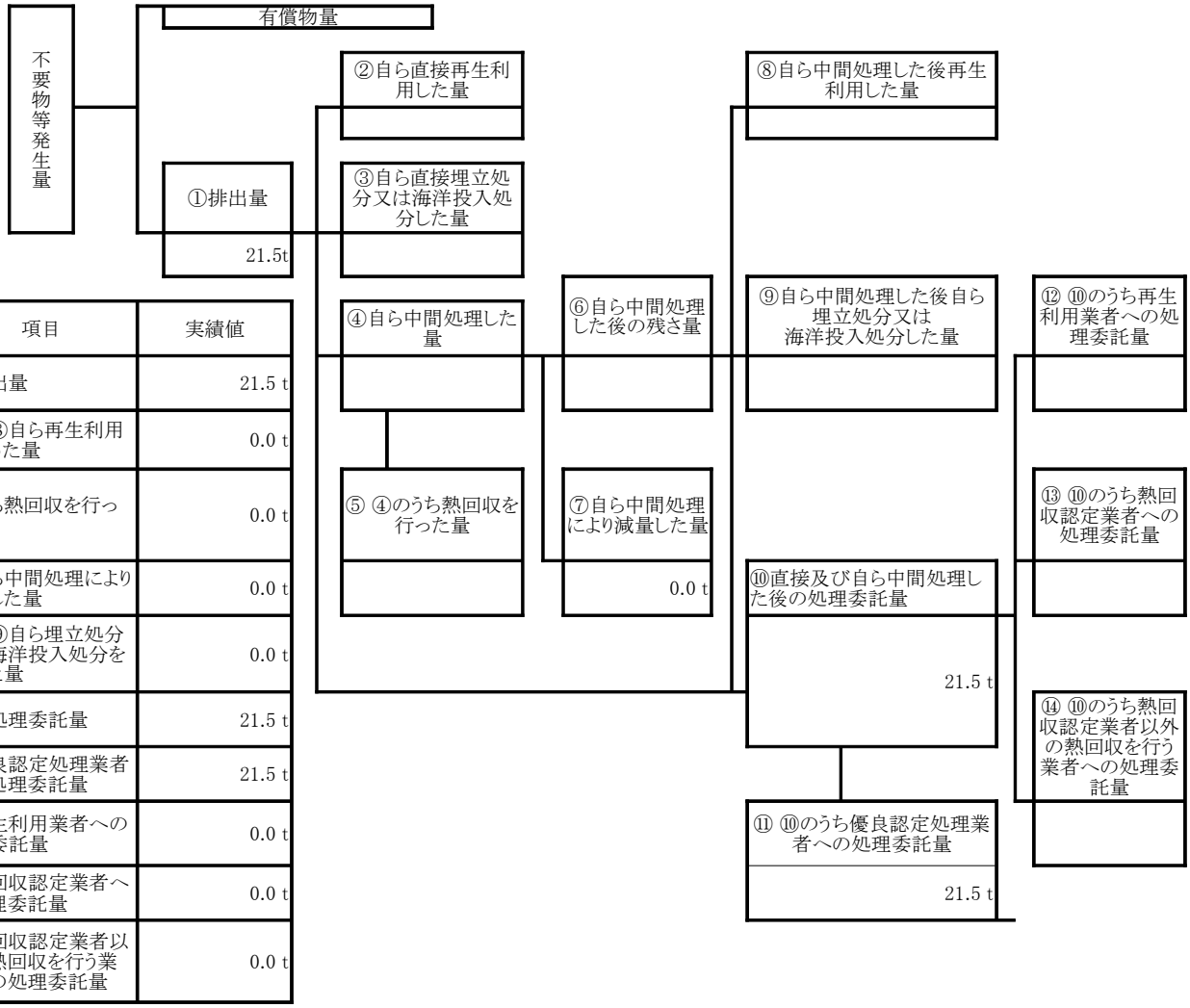

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 287.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 287.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 4.9 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 14.7 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.9



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**石綿含有産業廃棄物**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



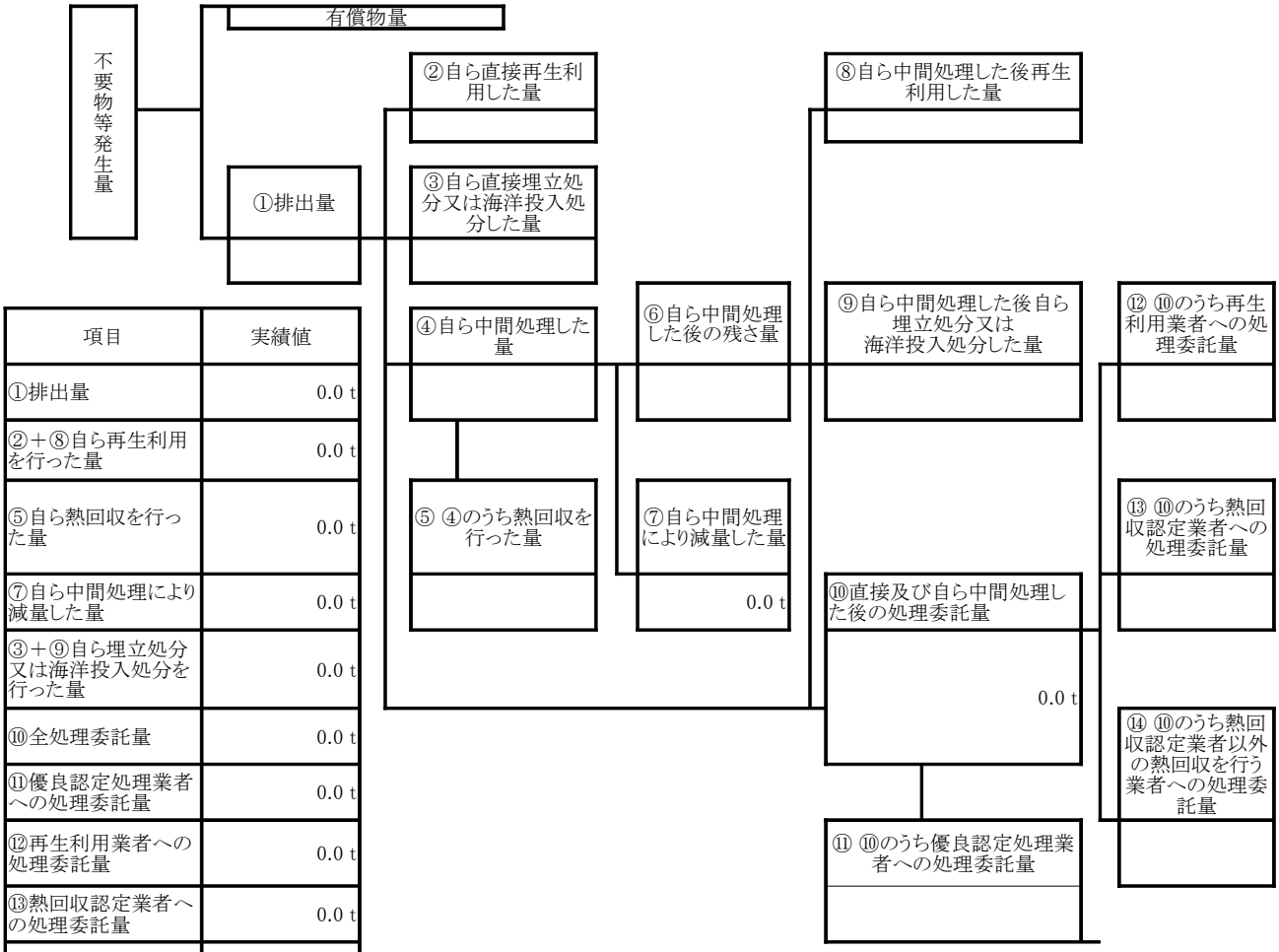

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 21.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 21.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 21.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.10



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



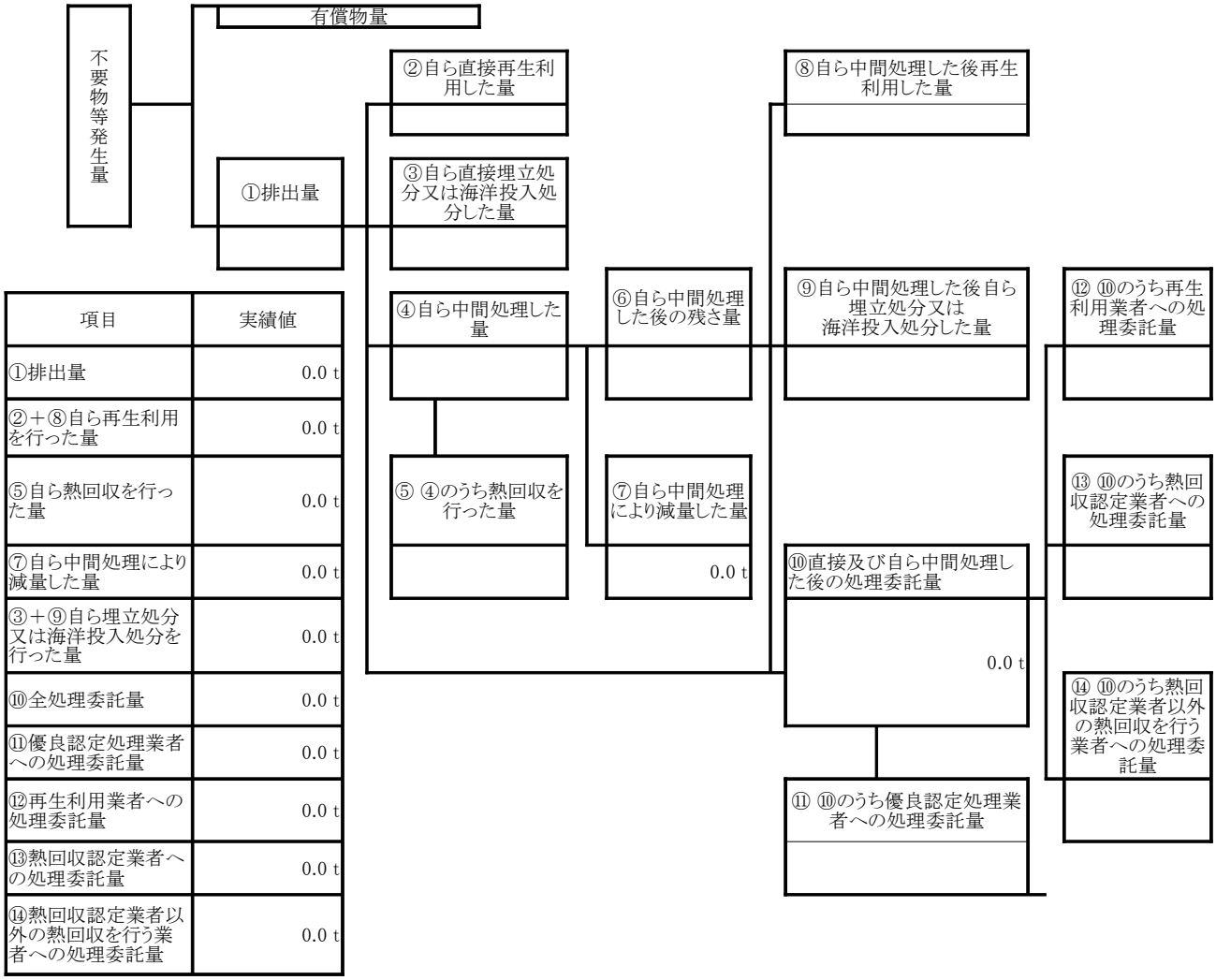

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.11



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



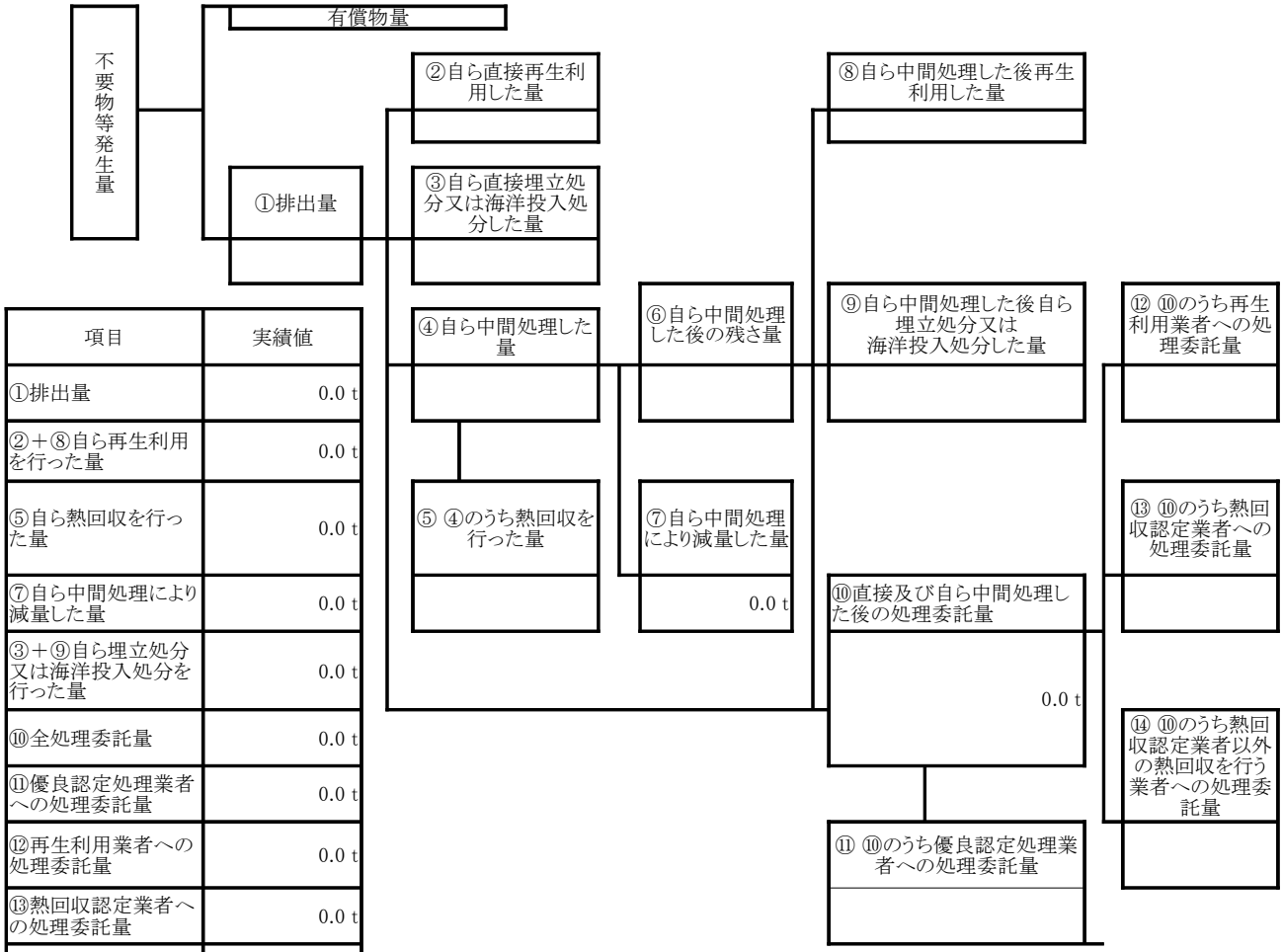

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.12

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



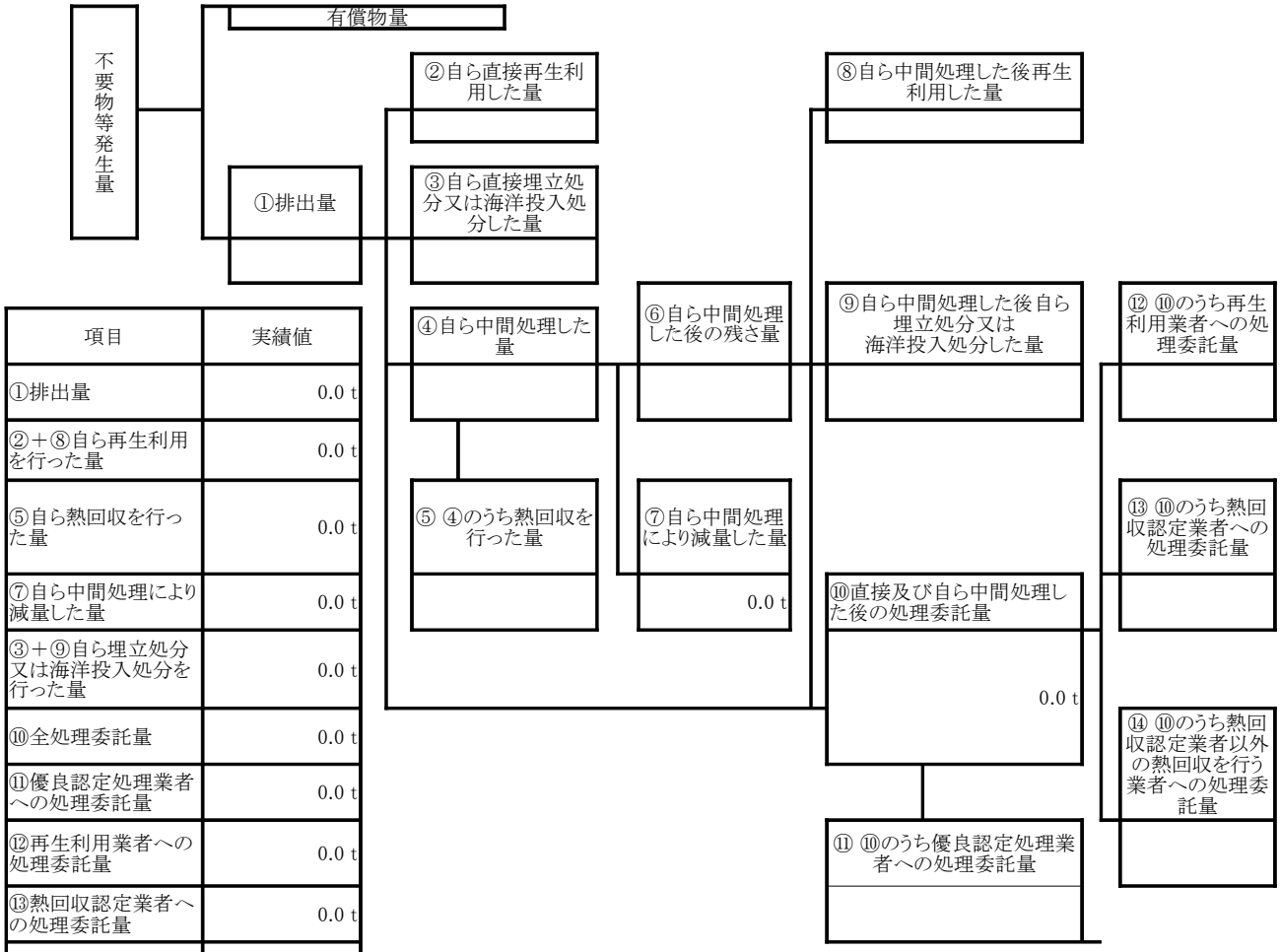

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.13

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



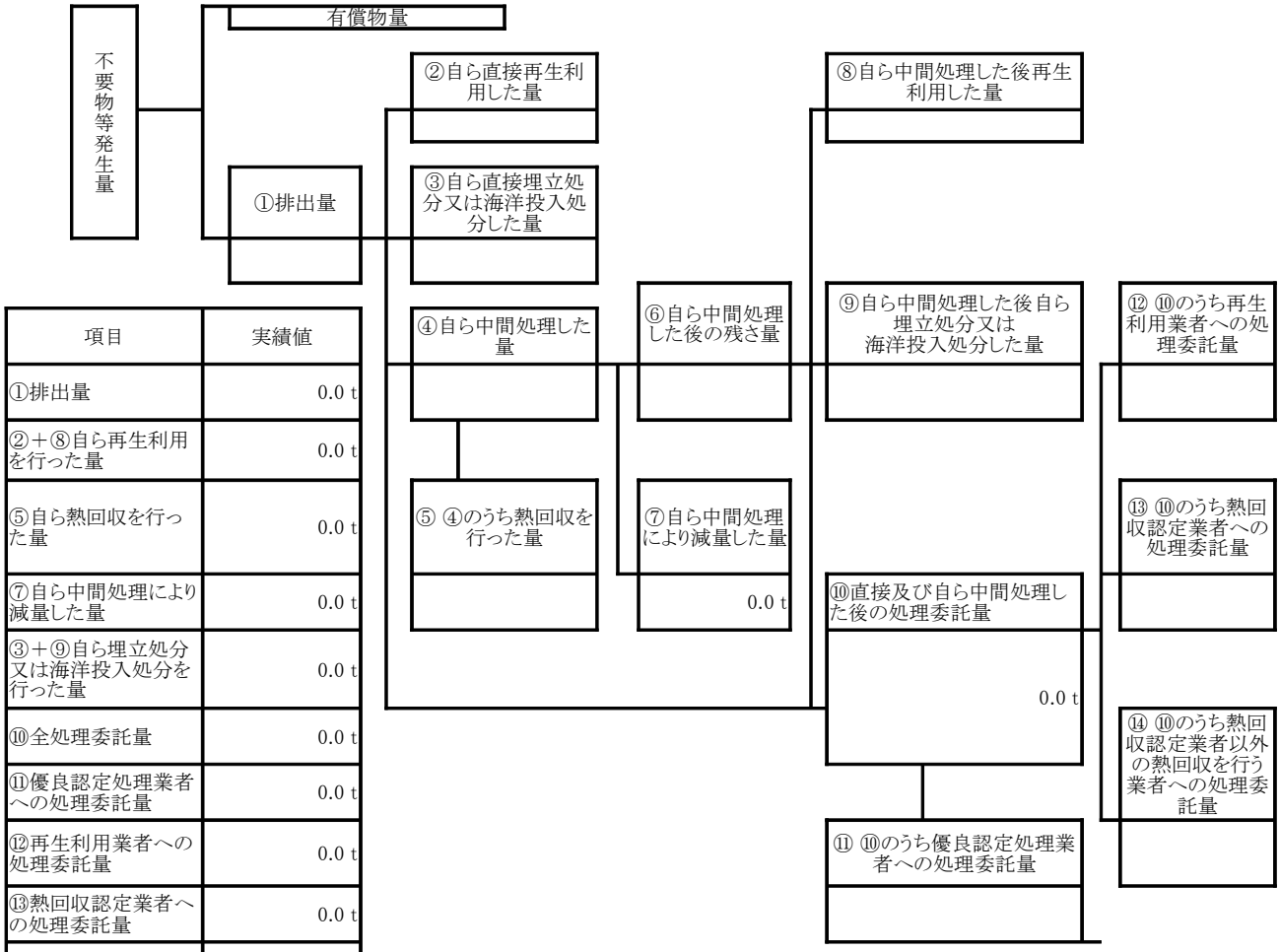

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.14

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



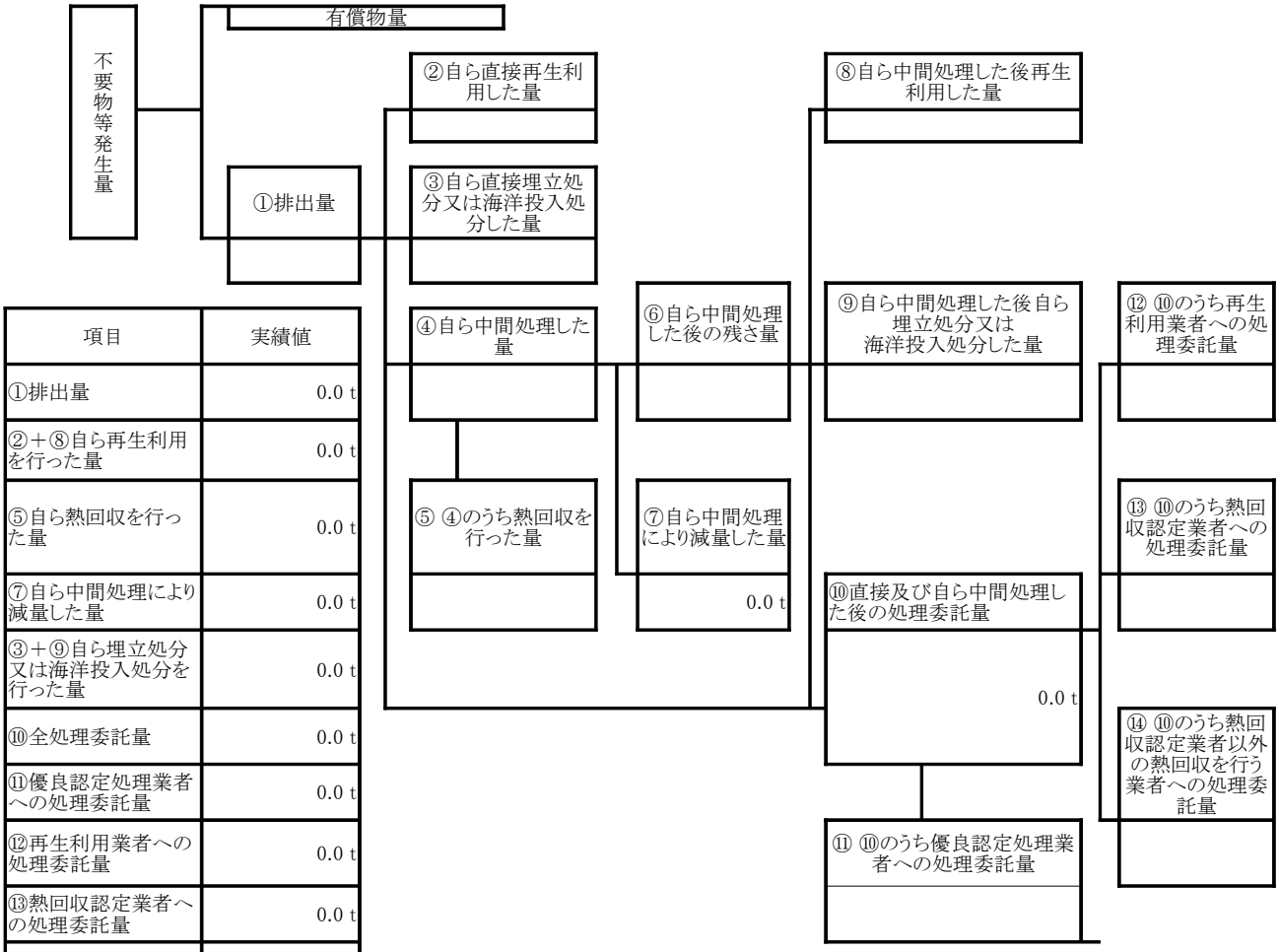

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.15

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



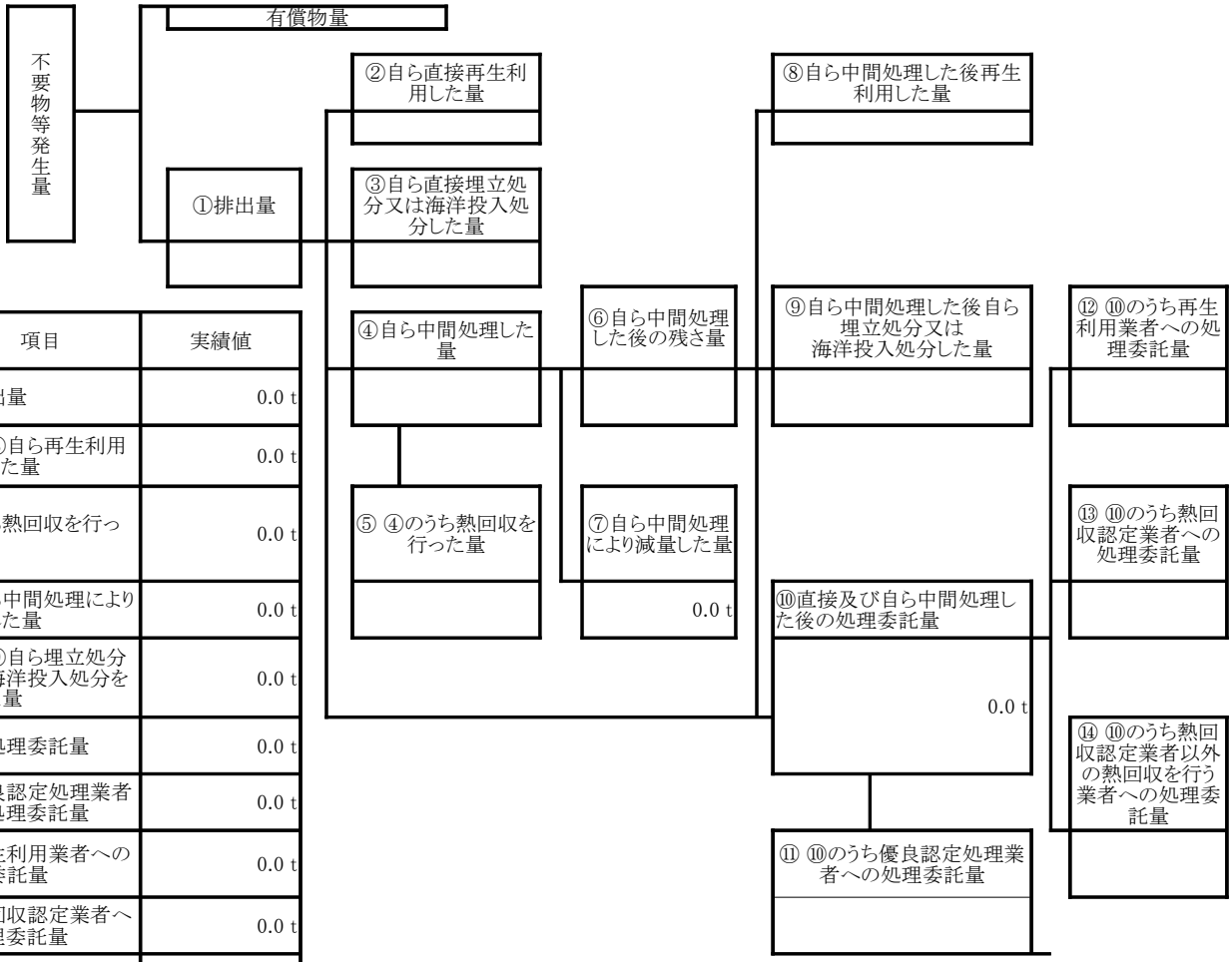

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.16

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



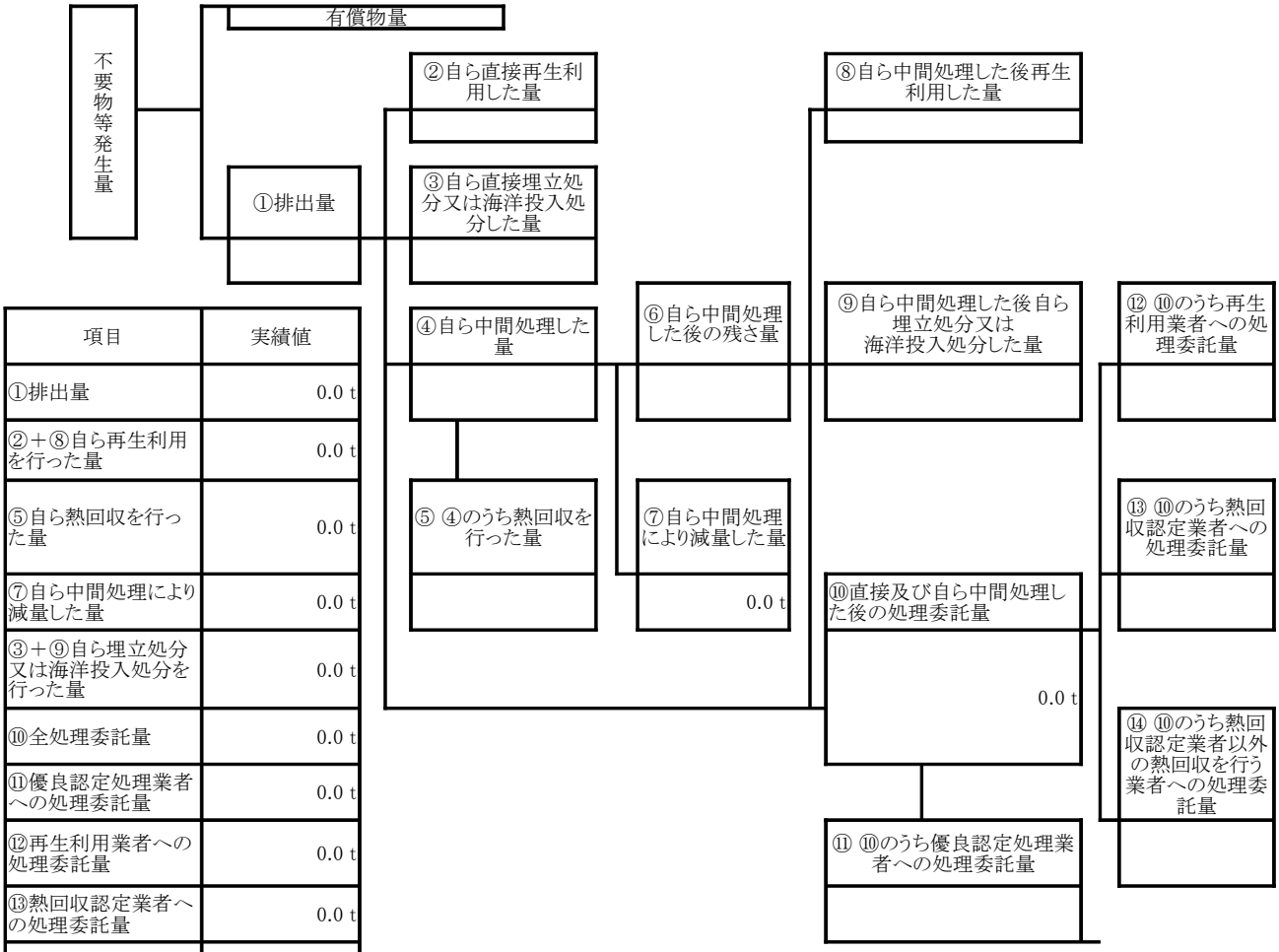

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.17

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



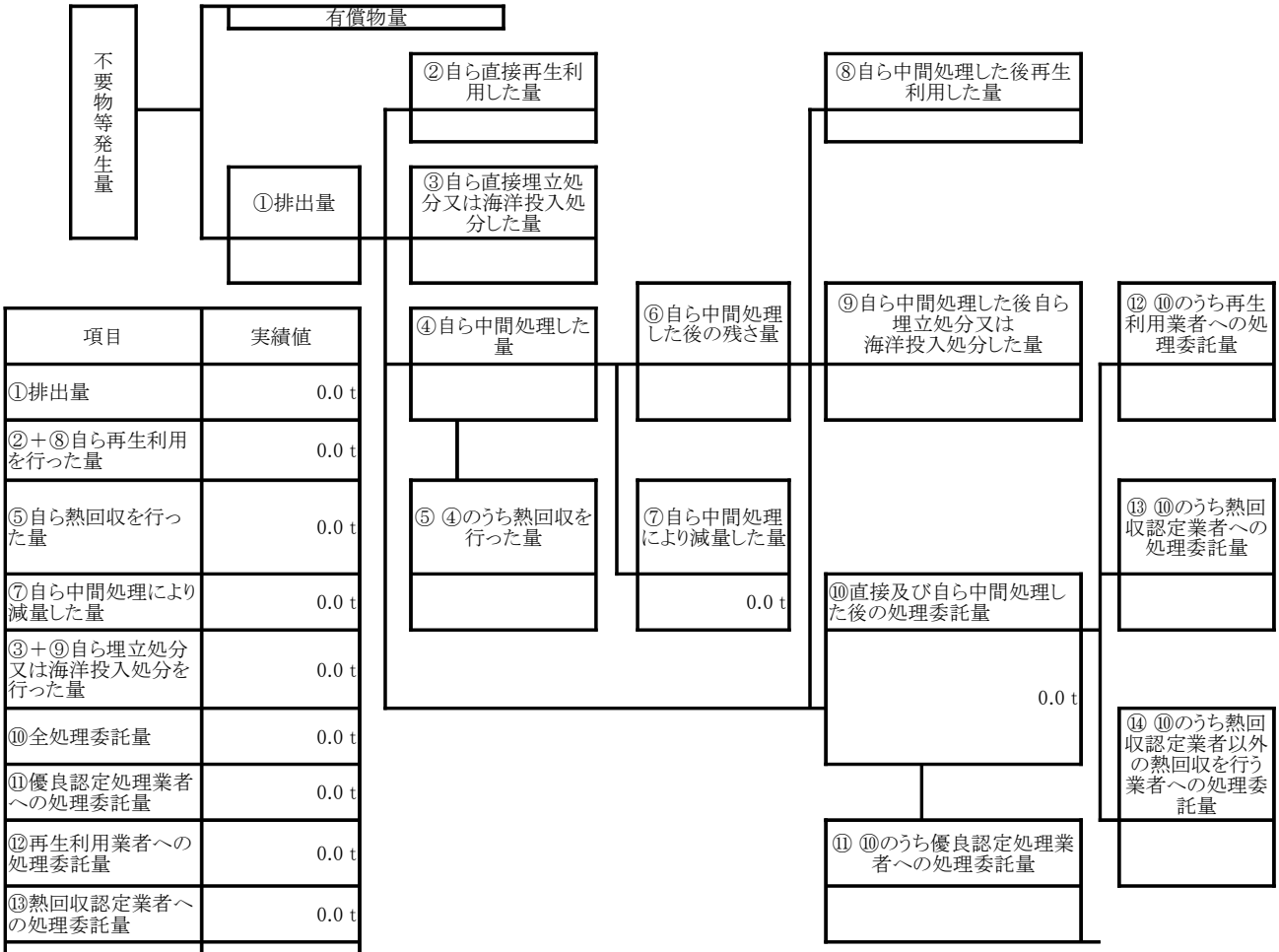

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.18

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



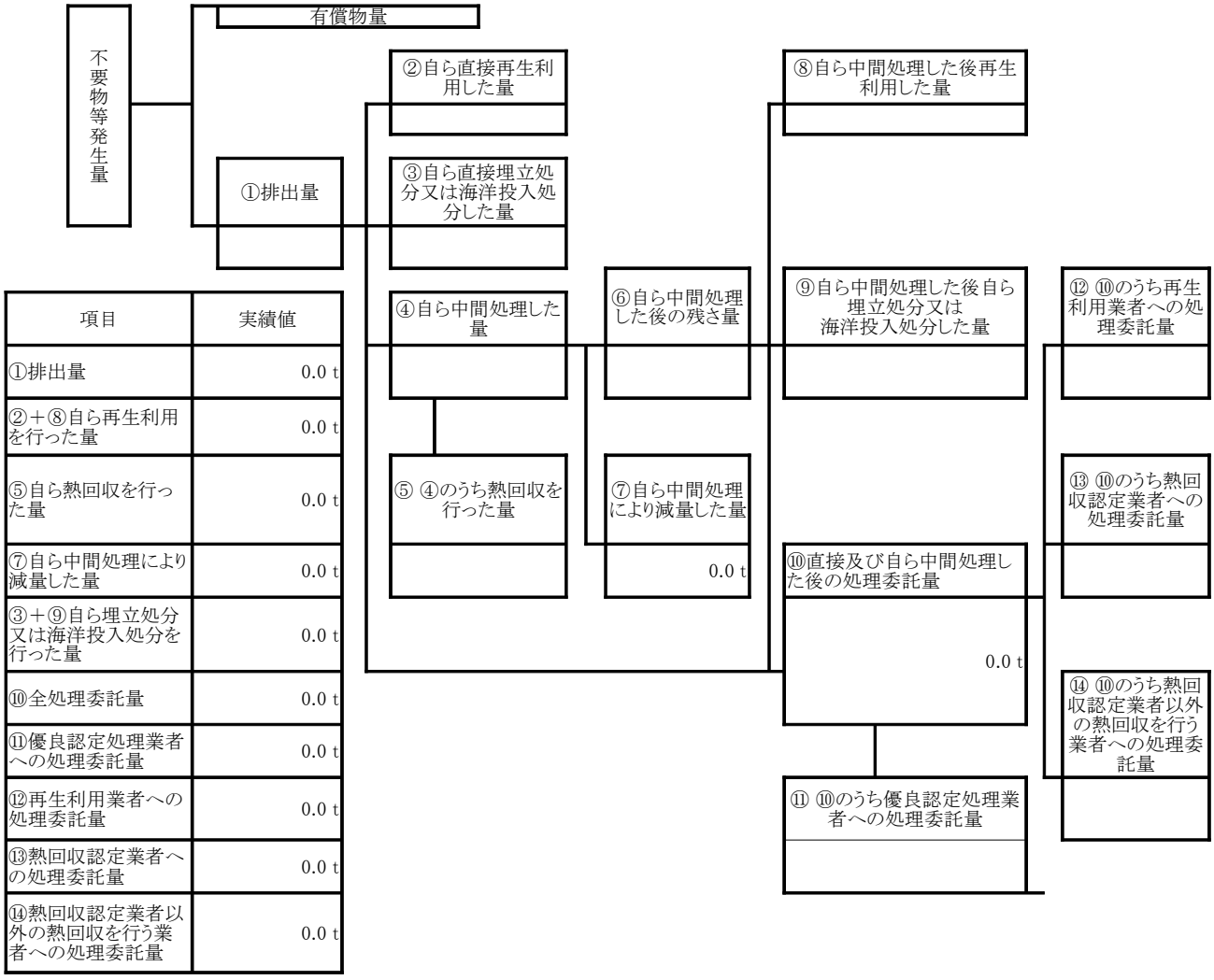

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.19

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



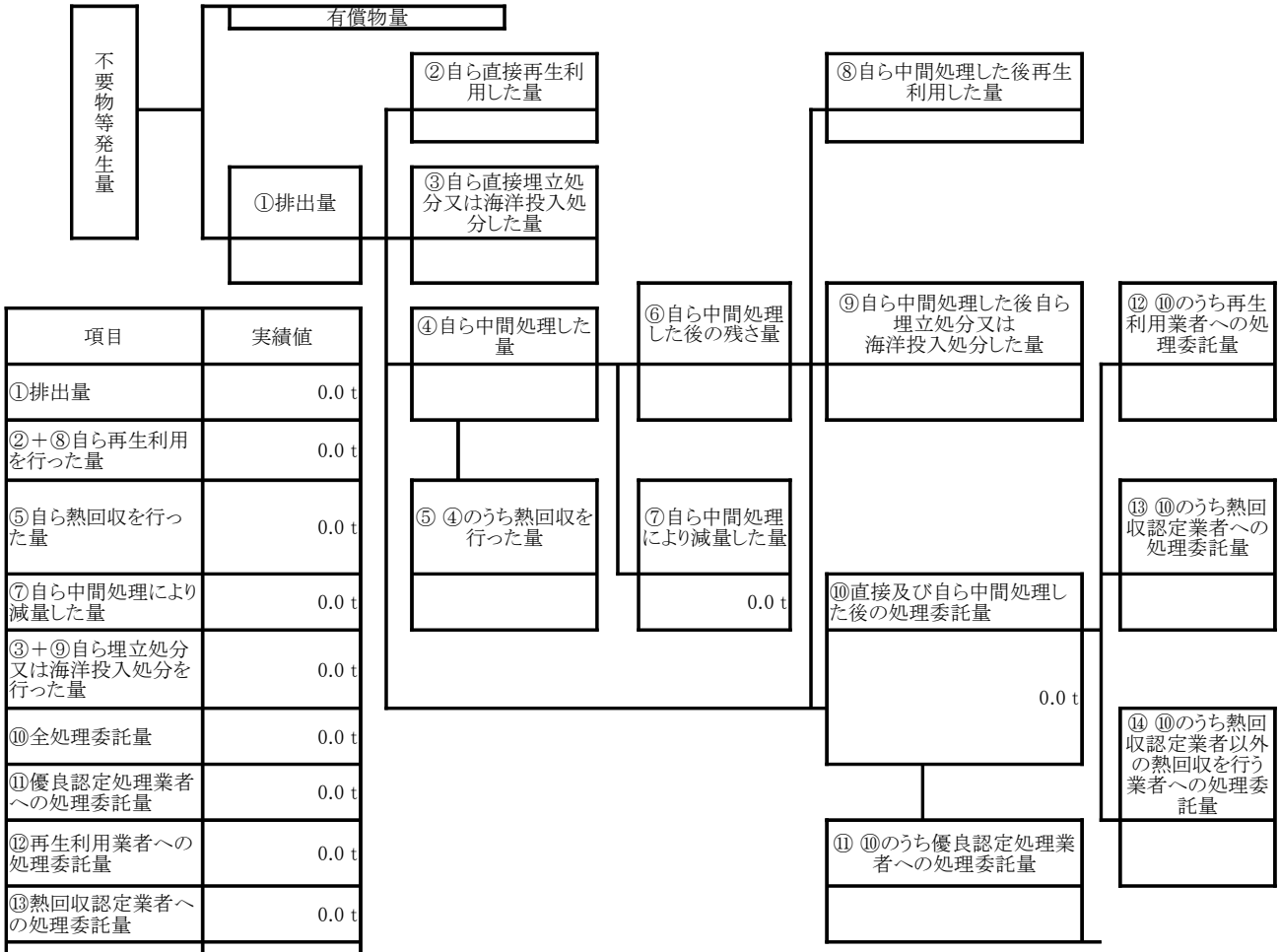

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.20

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

備考
1　翌年度の6月30日までに提出すること。
2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

# 産業廃棄物処理計画書

令和６年　６月２７日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒150-0002

住　所　東京都渋谷区渋谷３－２９－２０

氏　名　エクシオグループ株式会社
代表取締役社長　船橋 哲也

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　０３－５７７８－１０６５

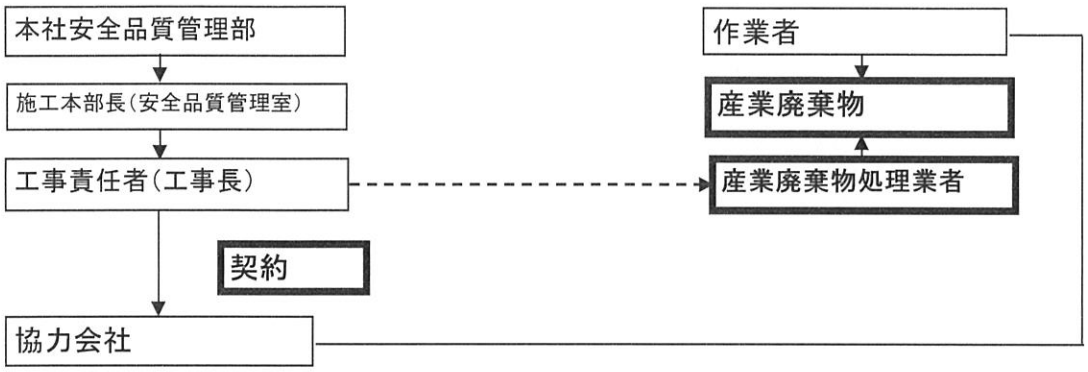
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | エクシオグループ株式会社<br>千葉県内各現場（千葉市・船橋市・柏市を除く） |
| 事業場の所在地 | 本社：東京都渋谷区渋谷３丁目２９番２０号<br>事業場：千葉県内各所（千葉市・船橋市・柏市を除く） |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 大分類：建設業　　中分類：設備工事業 |
| ②事業の規模 | 売上高　連結　6,140億円　／　単独　2,765億円 |
| ③従業員数 | 連結　17,056人　／　単独　3,766人 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 汚泥→脱水→再資源化、　　廃プラ→破砕→再資源化、<br>金属くず→破砕→再資源化、<br>ｶﾞﾗｽ･ｺﾝｸﾘｰﾄ･陶磁器くず→破砕→再資源化、<br>がれき類→破砕→再資源化、　紙くず→破砕→再資源化、<br>木くず→破砕→再資源化、　繊維くず→破砕→再資源化、<br>建設混合廃棄物→破砕→再資源化、<br>ｱｽﾌｧﾙﾄ･ｺﾝｸﾘｰﾄがら→破砕→再資源化、<br>コンクリートがら→破砕→再資源化 |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 排出量 | 13.11 t | 29.17 t |

（これまでに実施した取組）

①産業廃棄物の適正処理を確保する為、関係する法令、その他の規則を遵守するとともに行政の環境施策に協力する。　②発生した産業廃棄物は、処理業者に委託する場合には、収集運搬から処分に至るまで確認し的確に管理する。　③再生利用ルートを確保する。　④処理内容を確認し、処理業者と適正な委託契約を締結する。　⑤マニフェスト伝票の管理を徹底する。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 排出量 | 15 t | 30 t |

（今後実施する予定の取組）

今後も上記の取組みを継続する。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

工程毎に発生したものをそれぞれ保管する。

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

今後も上記の取組みを継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類＿ | 汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類＿ | 汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | 13.11 t | 29.17 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0 t | 11.29 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 13.11 t | 24.09 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

優良認定処理業者や千葉県の優良業者認定制度の認定業者への委託の推奨

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="4">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類＿</td><td>汚泥</td><td>廃プラスチック類</td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量＿</td><td>15 t</td><td>30 t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td></td><td>0 t</td><td>12 t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td></td><td>15 t</td><td>25 t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）<br>優良認定処理業者や千葉県の優良業者認定制度の認定業者への委託の推奨</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | がれき類 | コンクリート片 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | アスコン | |
| | | 排　出　量 | 21.884 t | 84.3 t | 162 t | 5.5 t | 10.915 t | 8.989 t | 1725.14 t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | がれき類 | コンクリート片 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | アスコン | |
| | | 排　出　量 | 22 t | 85 t | 165 t | 6 t | 11 t | 9 t | 1730 t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | がれき類 | コンクリート片 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | アスコン | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | がれき類 | コンクリート片 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | アスコン | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | がれき類 | コンクリート片 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | アスコン | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | がれき類 | コンクリート片 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | アスコン | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | がれき類 | コンクリート片 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | アスコン | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | がれき類 | コンクリート片 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | アスコン | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | がれき類 | コンクリート片 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | アスコン | |
| | 全処理委託量 | 21.884 t | 84.3 t | 162 t | 5.5 t | 10.915 t | 8.989 t | 1725.14 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 11.134 t | 66.8 t | 6.5 t | 0.3 t | 1.455 t | 4.709 t | 842.24 t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 21.744 t | 84.3 t | 162 t | 5.5 t | 9.955 t | 8.989 t | 1725.14 t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 金属くず | がれき類 | コンクリート片 | 紙くず | 木くず | 建設混合廃棄物 | アスコン | |
| | 全処理委託量 | 22 t | 85 t | 165 t | 6 t | 11 t | 9 t | 1730 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 12 t | 67 t | 7 t | 0.5 t | 1.5 t | 5 t | 900 t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 22 t | 85 t | 165 t | 6 t | 10 t | 9 t | 1730 t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴ ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
⑵ ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
⑶ ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の九**（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月27日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者　〒150-0002
住 所　東京都渋谷区渋谷3－29－20
氏 名　エクシオグループ株式会社
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）代表取締役社長　舩橋 哲也
電話番号　03－5778－1065

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | エクシオグループ株式会社<br>千葉県内各現場（千葉市・船橋市・柏市を除く） |
| 事業場の所在地 | 本社：東京都渋谷区渋谷3丁目29番20号<br>事業場：千葉県内各所（千葉市・船橋市・柏市を除く） |
| 事業の種類 | 大分類：建設業　中分類：設備工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

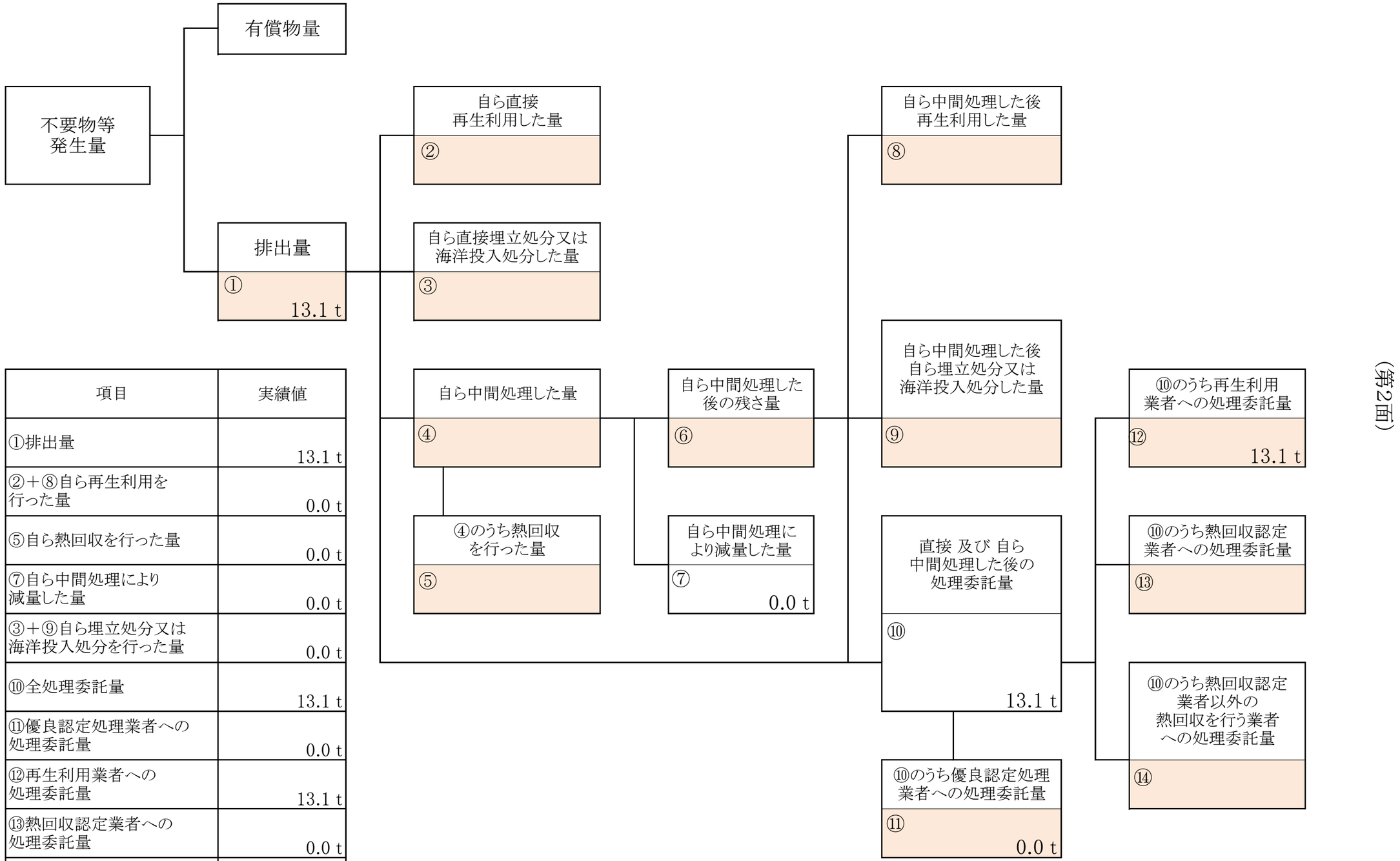
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 10758.0 t | 全処理委託量 | 10758.0 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1549.0 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 10728.0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本産業規格　A列4番）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**汚泥**）

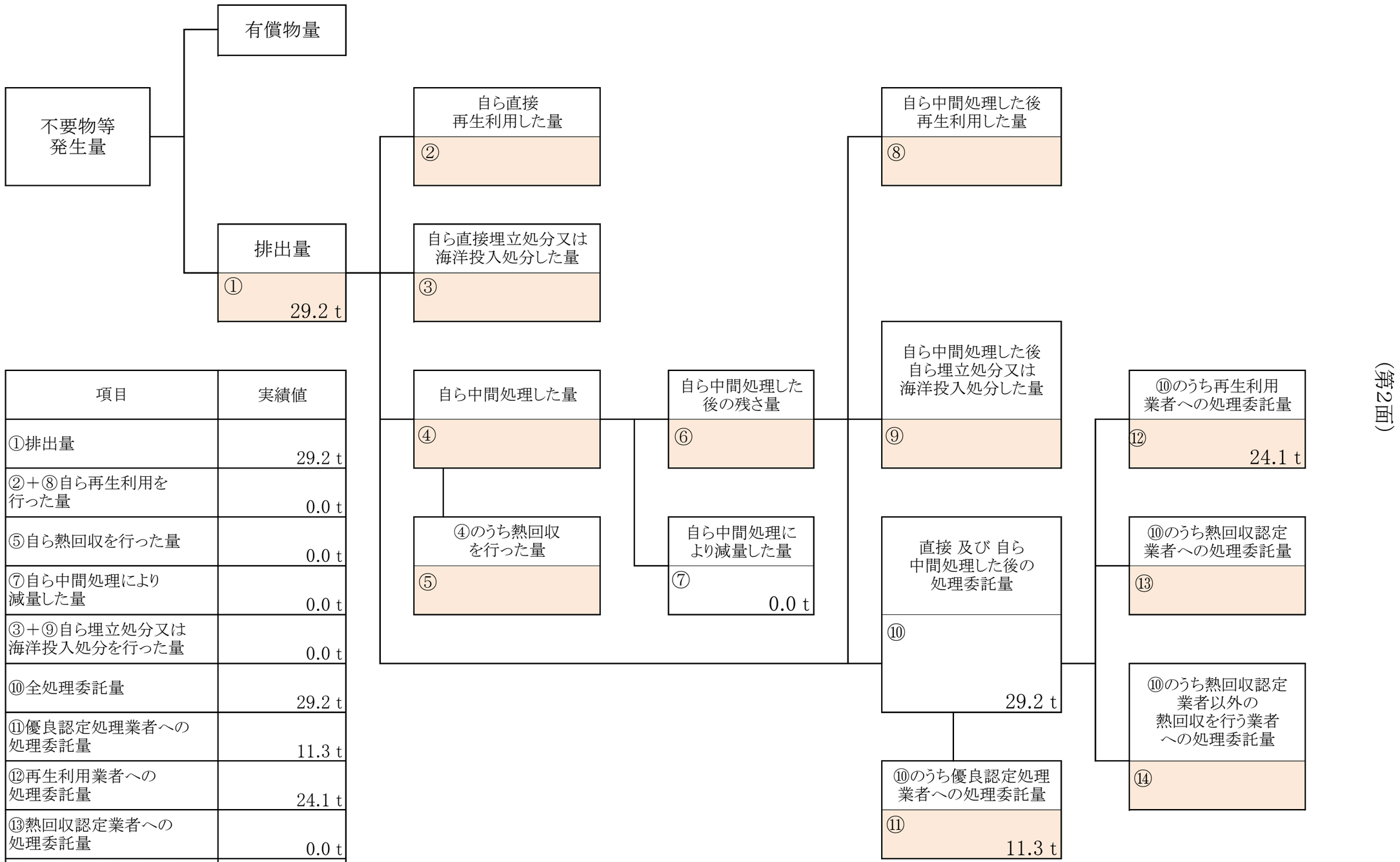



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 13.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 13.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 13.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**廃プラスチック類**）

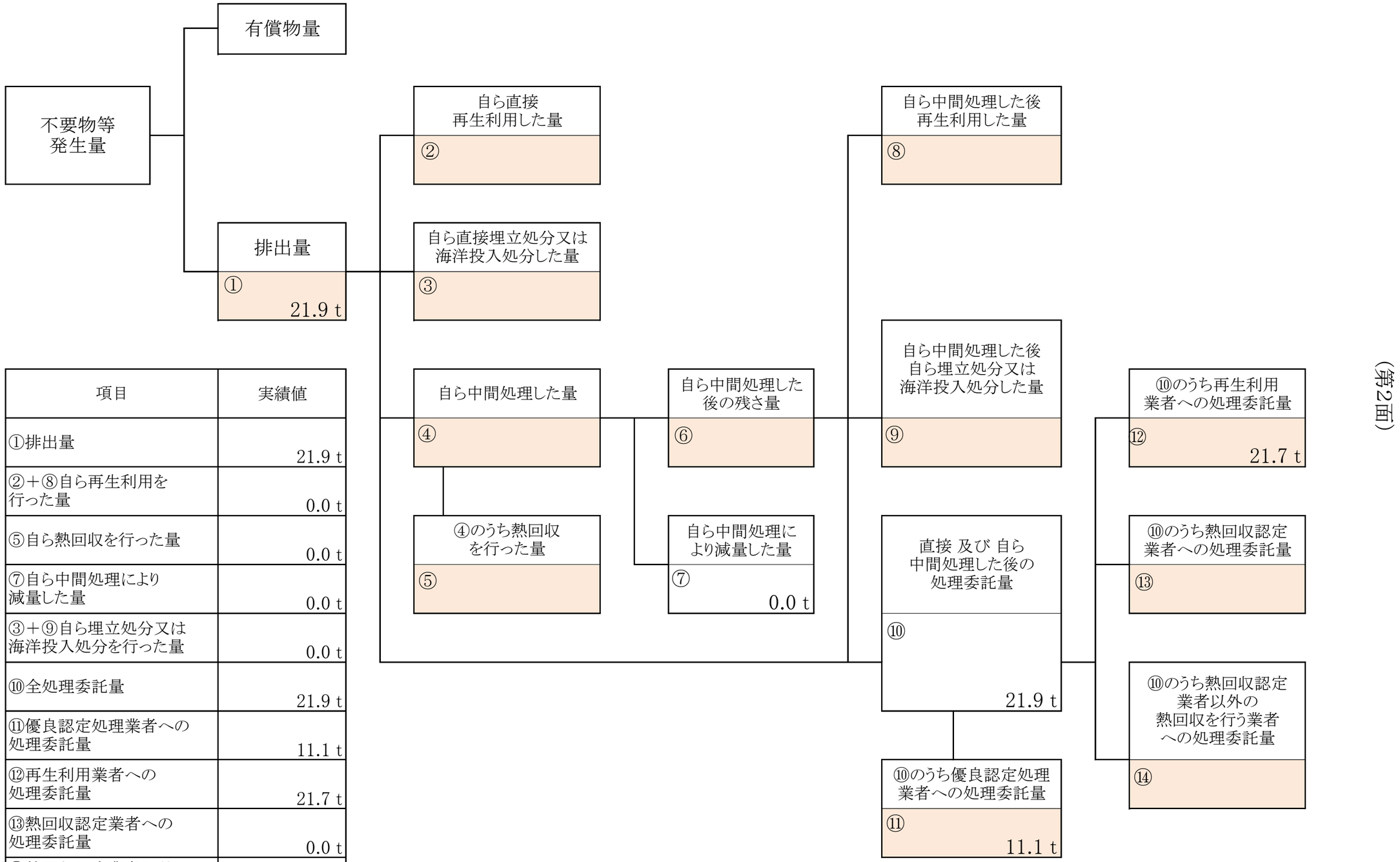



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 29.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 29.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 11.3 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 24.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**金属くず**）

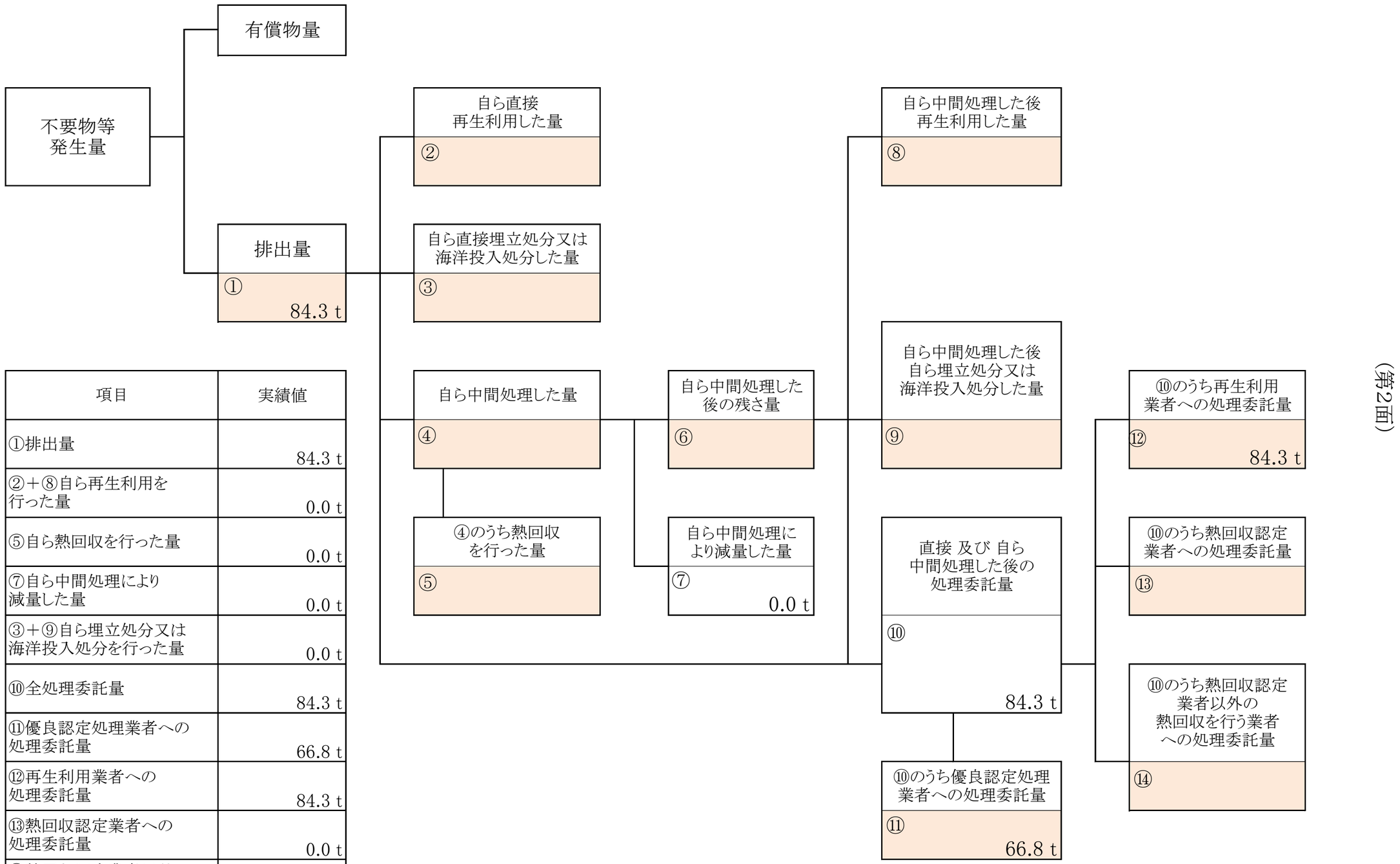



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 21.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 21.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 11.1 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 21.7 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**がれき類**）

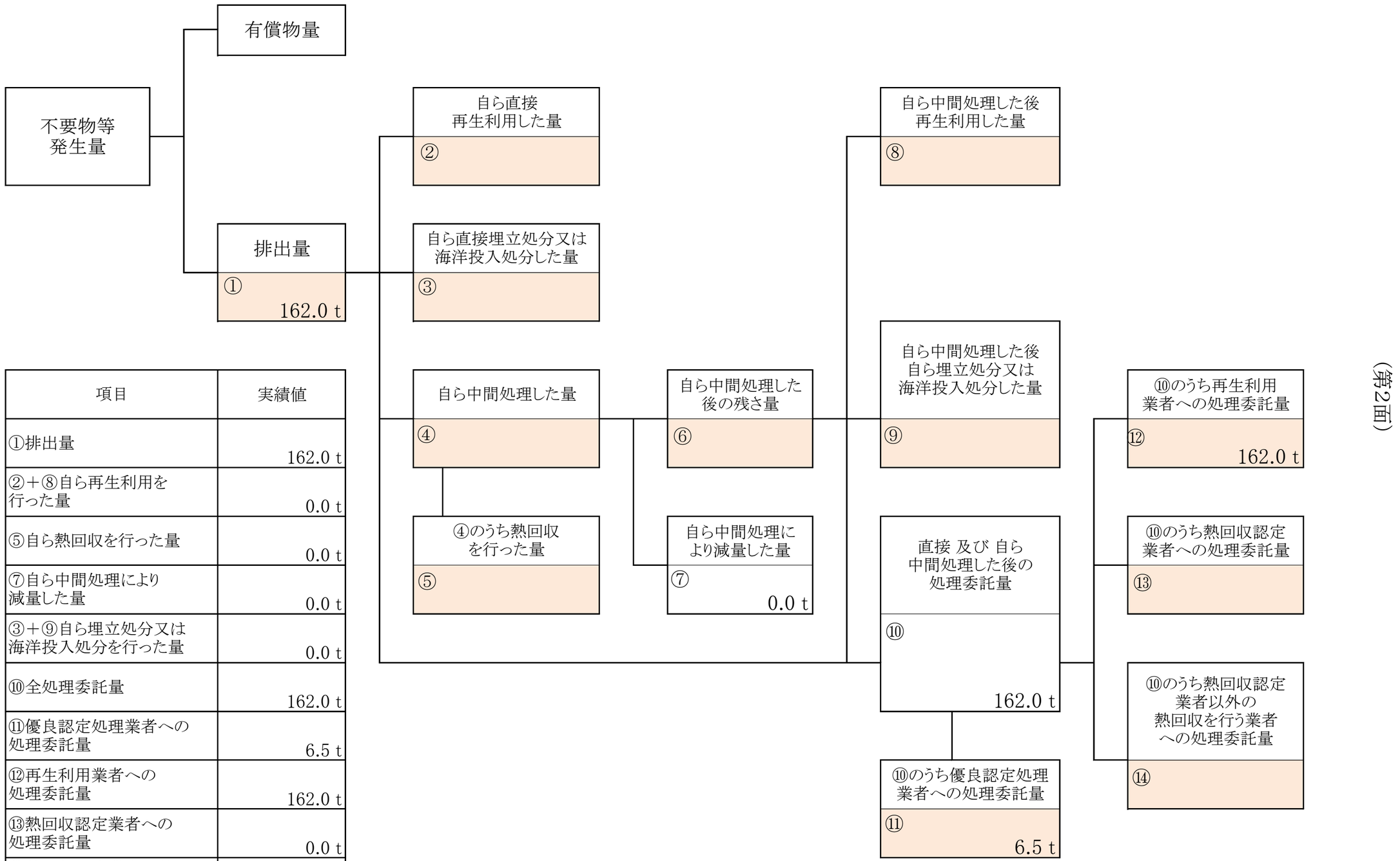



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 84.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 84.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 66.8 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 84.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：コンクリート片）

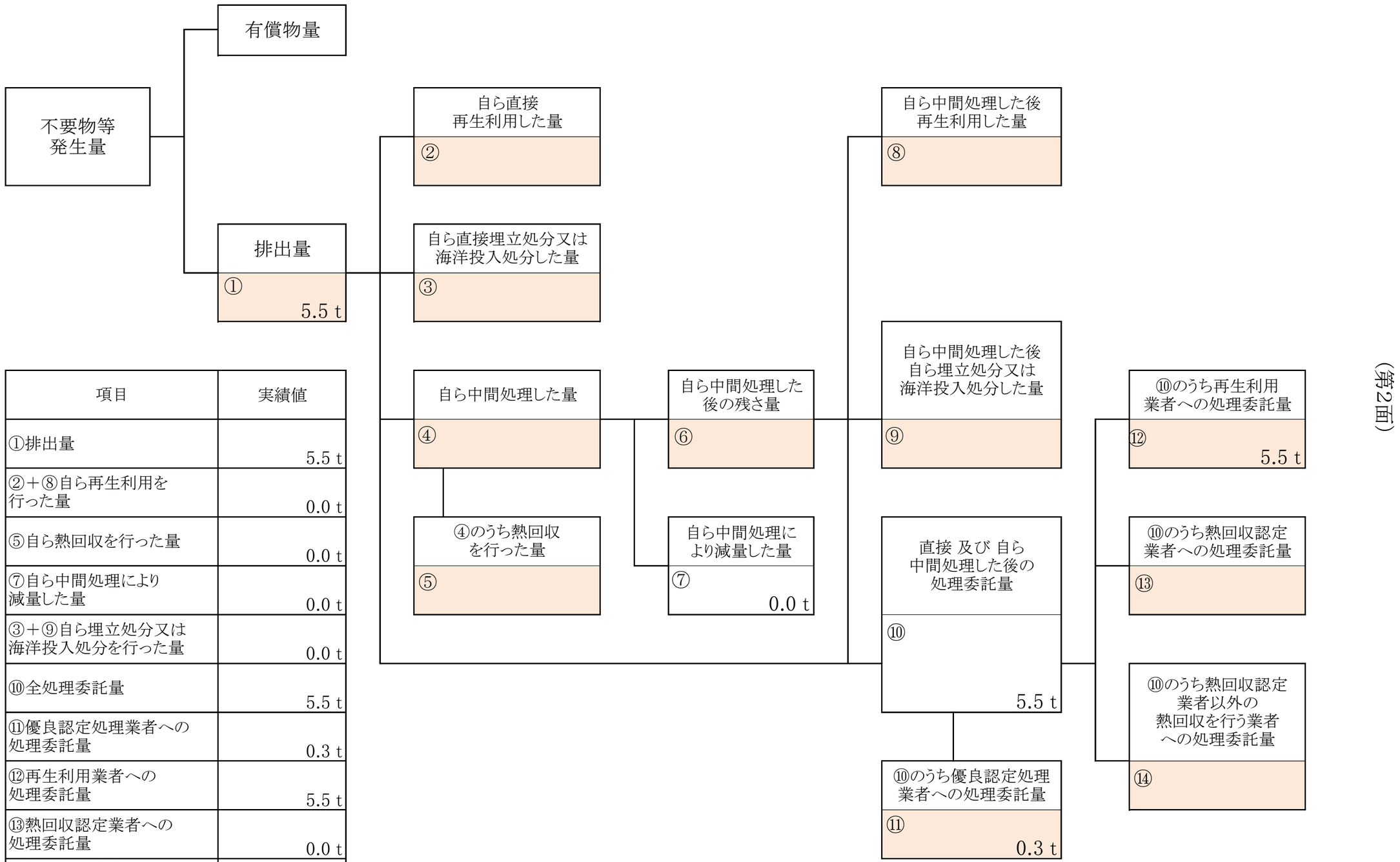



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 162.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 162.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 6.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 162.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**紙くず**）

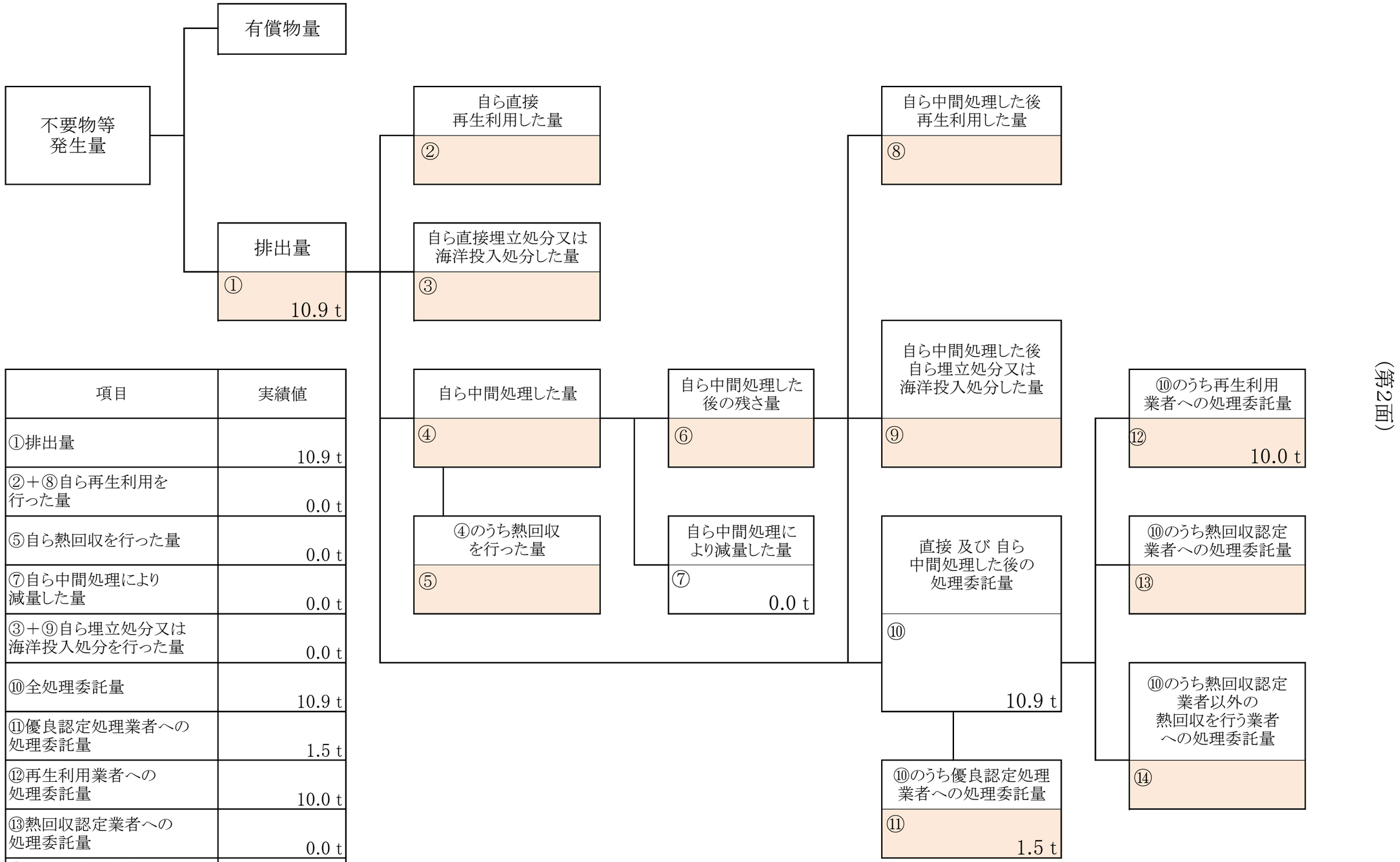



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 5.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 5.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.3 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 5.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：木くず）

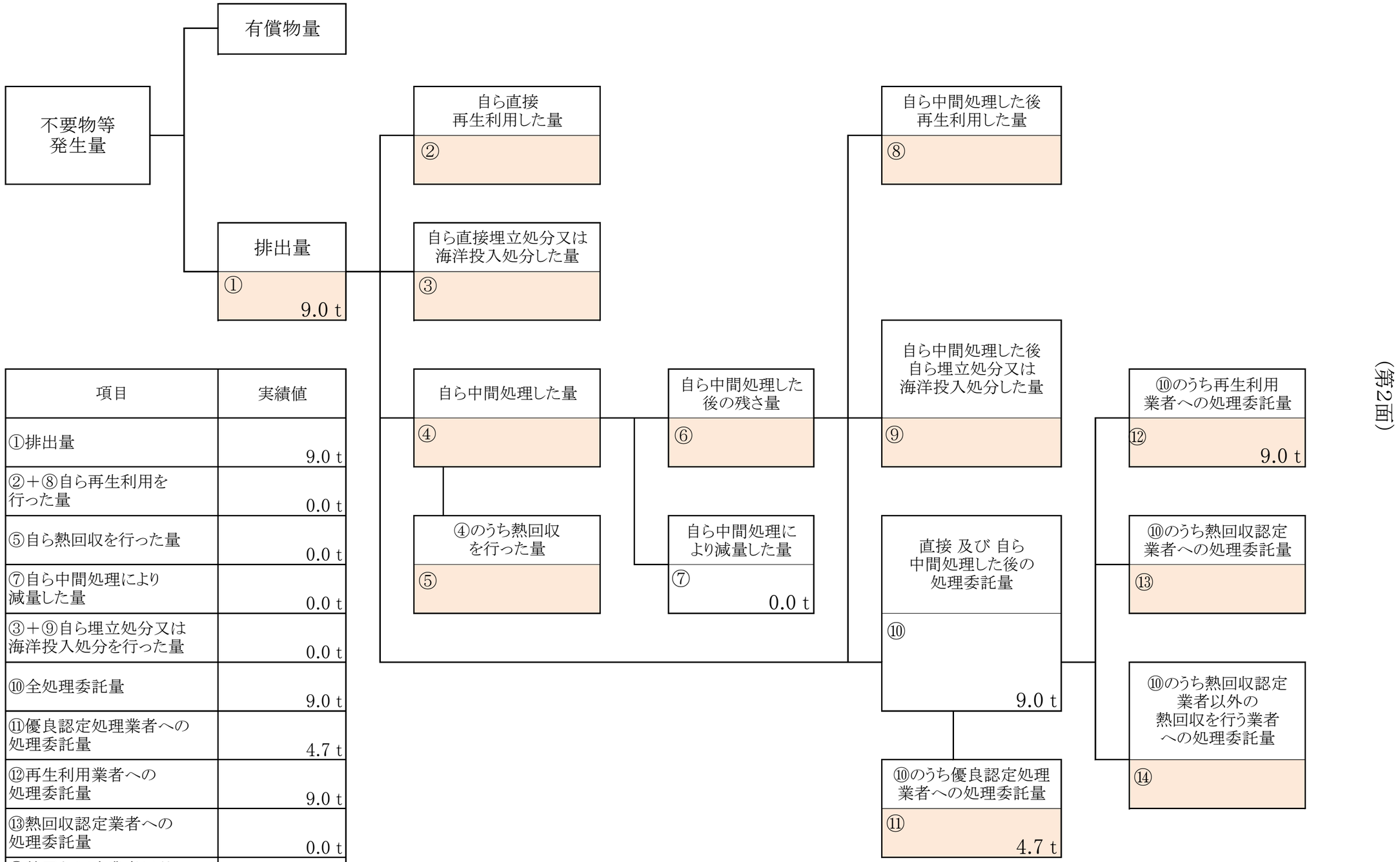



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 10.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 10.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 10.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**建設混合廃棄物**）

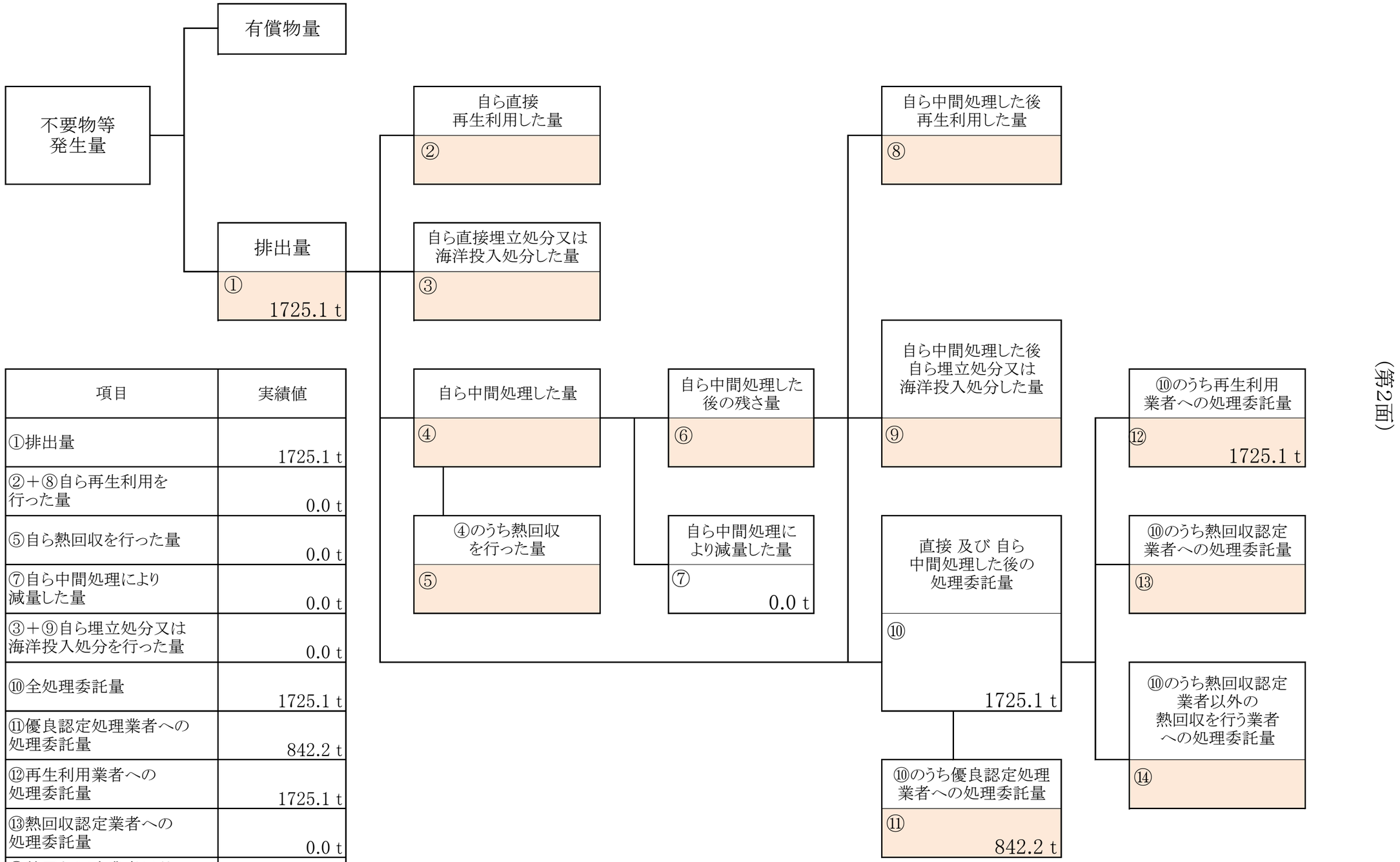



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 9.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 9.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 4.7 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 9.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：アスコン）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1725.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1725.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 842.2 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1725.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年5月30日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　190-0023

住　所　東京都立川市柴崎町3-13-19

法人名　株式会社エコワス

代表者　森屋 光石

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　042-525-1911

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社エコワス |
| 事業場の所在地 | 東京都立川市柴崎町3-13-19 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　　から　　令和7年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①事業の種類 | 大分類：　D　建設業　　中分類：　職別工事業(設備工事業を |
| ②事業の規模 | 元請完成工事高　2,173,834（千円）（令和5年度） |
| ③従業員数 | 85名 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別添１　処理工程図のとおり |

（日本産業規格　A列4番）

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）<br>別添２　管理体制図のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td>排出量</td><td>１ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>現場での廃棄物分別の徹底</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td>排出量</td><td>ｔ</td><td>ｔ</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>現場での廃棄物分別の徹底</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>現場での分別解体</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td colspan="3">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>現場での分別解体</td></tr>
</table>

| | | | |
|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t |
| | | （これまでに実施した取組） | |
| | ②計画 | 【目標】 | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t |
| | | （今後実施する予定の取組） | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t |
| | | （これまでに実施した取組） | |
| | ②計画 | 【目標】 | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t |
| | | （今後実施する予定の取組） | |

| | |
|---|---|
| t | t |
| t | t |
| t | t |
| t | t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

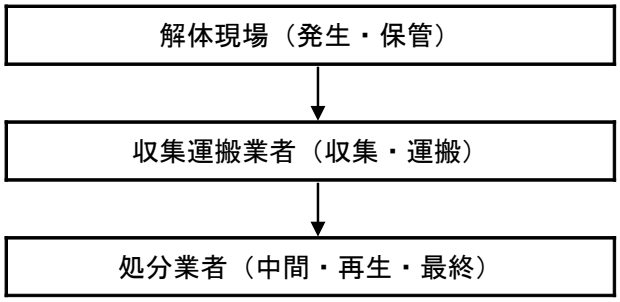
| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | |
| | 全処理委託量 | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>現場での廃棄物分別の徹底 | | |

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="4">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）<br>現場での廃棄物分別の徹底</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

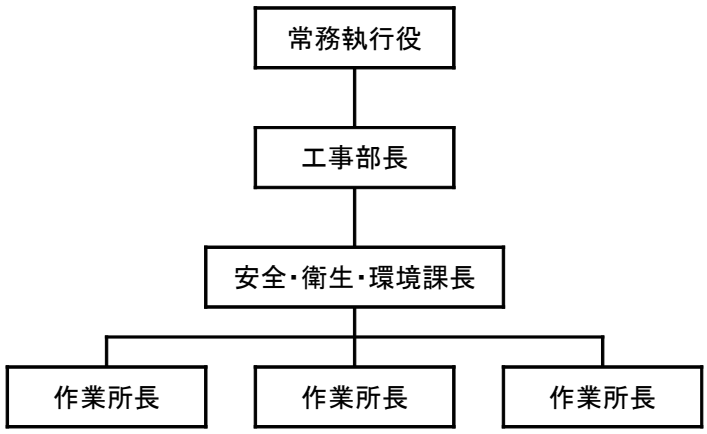
備考
１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。
２　当該年度の６月30日までに提出すること。
３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
７　※欄は記入しないこと。

## 別添１　処理工程図

解体工事により生じる産業廃棄物は許可を受けた収集運搬業者、処分業者に処理を委託する。
処分業者により処理（再生）される。



## 別添２　管理体制図



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃油 | 廃アルカリ | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排　出　量 | 1.19 t | 0.09 t | 157.85 t | 23.93 t | 614.00 t | 57.90 t | 9,110.14 t | 1,578.42 t | 13.00 t | 42.25 t | 0.37 t | | | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃油 | 廃アルカリ | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排　出　量 | 1.07 t | 0.08 t | 142.07 t | 21.54 t | 552.60 t | 52.11 t | 8,199.13 t | 1,420.58 t | 11.70 t | 38.03 t | 0.33 t | | | | | | | |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃油 | 廃アルカリ | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃油 | 廃アルカリ | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃油 | 廃アルカリ | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃油 | 廃アルカリ | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃油 | 廃アルカリ | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃油 | 廃アルカリ | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃油 | 廃アルカリ | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 1.19 t | 0.09 t | 157.85 t | 23.93 t | 614.00 t | 57.90 t | 9,110.14 t | 1,578.42 t | 13.00 t | 42.25 t | 0.37 t | | | | | | | |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 1.19 t | 0.09 t | 157.85 t | 23.93 t | 259.00 t | 57.90 t | 0.00 t | 510.60 t | 13.00 t | 42.25 t | 0.37 t | | | | | | | |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1.19 t | 0.09 t | 157.85 t | 23.93 t | 614.00 t | 57.90 t | 9,110.14 t | 1,578.42 t | 13.00 t | 42.25 t | 0.37 t | | | | | | | |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃油 | 廃アルカリ | 廃プラスチック類 | 木くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 1.07 t | 0.08 t | 142.07 t | 21.54 t | 552.60 t | 52.11 t | 8,199.13 t | 1,420.58 t | 11.70 t | 38.03 t | 0.33 t | | | | | | | |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 1.07 t | 0.08 t | 142.07 t | 21.54 t | 233.10 t | 52.11 t | 0.00 t | 459.54 t | 11.70 t | 38.03 t | 0.33 t | | | | | | | |
| 再生利用業者への処理委託量 | 1.07 t | 0.08 t | 142.07 t | 21.54 t | 552.60 t | 52.11 t | 8,199.13 t | 1,420.58 t | 11.70 t | 38.03 t | 0.33 t | | | | | | | |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | | | |

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月20日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒105-8338

住　所　東京都港区海岸1-14-22

氏　名　NX商事株式会社　代表取締役　秋田　進

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　03-6734-8290

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | ＮＸ商事株式会社不動産事業本部 |
| 事業場の所在地 | 東京都港区海岸1-14-22 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項　　0641　建築工事業(木造建築工事業を除く)

| | |
|---|---|
| ① 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| ② 事業の規模 | 完成工事高　4,484百万円 |
| ③ 従業員数 | 全社　2,702名 |
| ④ 産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別添１　処理工程図の通り |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）
別添２　管理体制図の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
| | 排出量 | 3325.46　t | 12.245　t |
| | （これまでに実施した取組）<br>分別収集の促進により混合廃棄物の排出を抑制しリサイクル品目を増やす。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類_ | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
| | 排出量 | 0　t | 0　t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>引き続き分別収集を促進する。 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>がれき、廃プラスチック、紙くず、木くず、金属くず、ガラス陶磁器類の分別を推進した。 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>引き続き分別を推進し混合廃棄物の排出を抑止する。 |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類_ | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（これまでに実施した取組）

_

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類_ | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（今後実施する予定の取組）

_

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類_ | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（これまでに実施した取組）

_

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類_ | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（今後実施する予定の取組）

_

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（これまでに実施した取組）

－

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（今後実施する予定の取組）

－

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | 3325.46 t | 12.245 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 52.54 t | 6 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 3272.92 t | 10.075 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t |

（これまでに実施した取組）

がれき、廃プラスチック、紙くず、木くず、金属くず、ガラス陶　磁器類の分別を推進した。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類_ | がれき類 | ｶﾞﾗｽ・ｺﾝｸﾘｰﾄ・陶磁器くず |
| | | 全処理委託量_ | 0 t | 0 t |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0 t | 0 t |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | 0 t | 0 t |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t |
| | | （今後実施する予定の取組）<br>引き続き分別を促進していく。 | | |
| ※事務処理欄 | | | | |

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

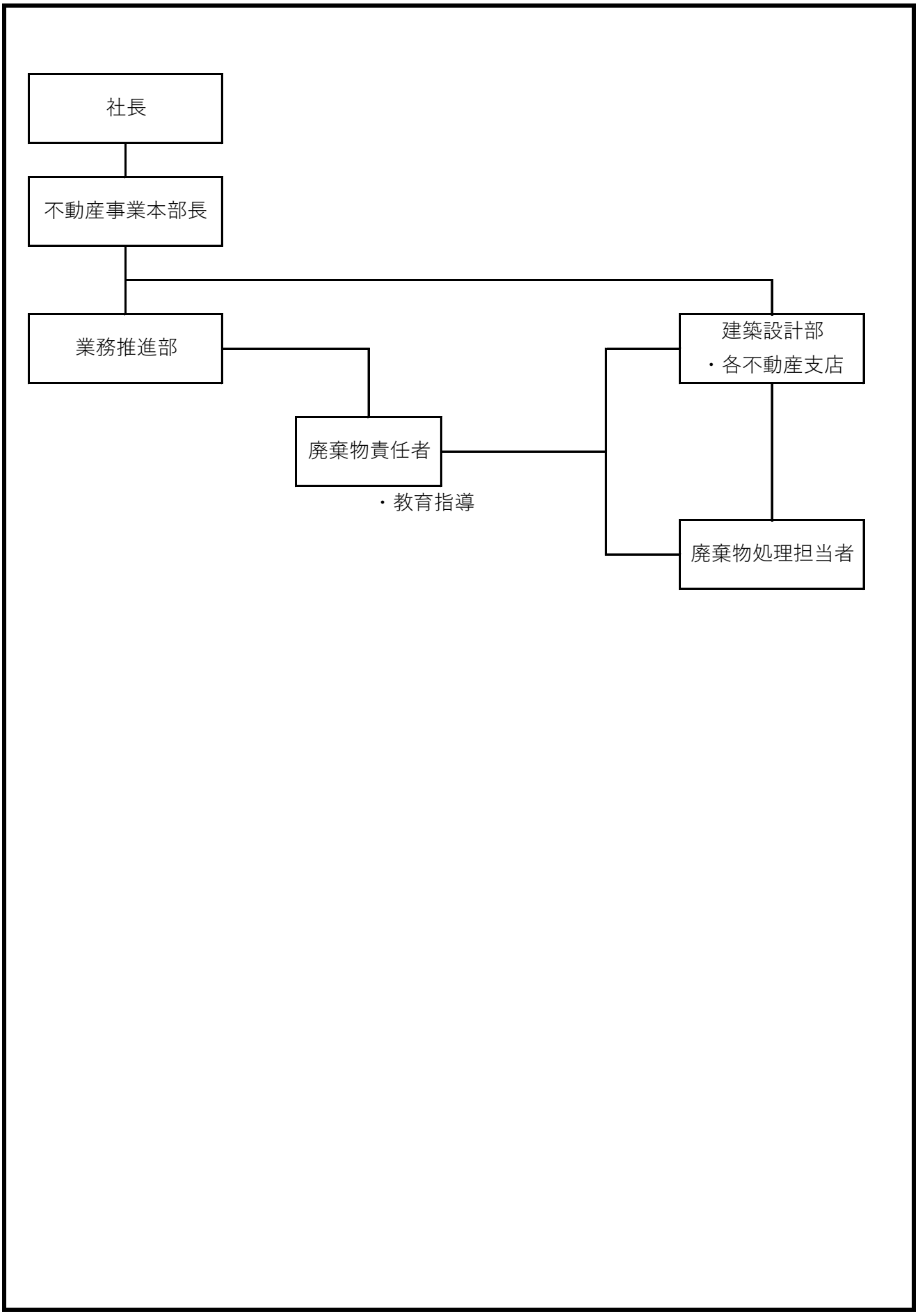
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

別添１　処理工程図

| | | |
|---|---|---|
| がれき類 | →　委託処理（破砕） | →再生利用<br>最終処分 |
| 廃プラスチック類 | | →再生利用<br>燃料使用<br>最終処分 |
| 金属くず | →委託処理（圧縮・選別） | →再生利用 |
| ガラス・コンクリート<br>・陶磁器くず | →　委託処理（破砕・選別） | →再生利用<br>最終処分 |
| 木くず | →　委託処理（破砕・圧縮） | →再生利用<br>燃料使用 |
| 紙くず | →　委託処理（破砕・圧縮） | →再生利用<br>燃料仕様 |
| 混合廃棄物 | →　委託処理（分別・破砕） | →再生利用<br>最終処分 |
| 石綿含有廃棄物 | →　委託処理（埋立） | →最終処分 |
| 廃蛍光ランプ類 | →　委託処理（分別・破砕） | →再生利用<br>最終処分 |
| 建設汚泥 | →　委託処理（脱水） | →再生利用<br>最終処分 |

別添２　管理体制図



| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 金属くず | 建設混合廃棄物 | 紙くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ塁 | 木くず | 廃蛍光ﾗﾝﾌﾟ類 | 石綿含有廃棄物 |
| | | 排　出　量 | 2.2 t | 3.955 t | 45.37 t | 5.1 t | 6.675 t | 244.36 t | 0.75 t | 3.5 t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 金属くず | 建設混合廃棄物 | 紙くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ塁 | 木くず | 廃蛍光ﾗﾝﾌﾟ類 | 石綿含有廃棄物 |
| | | 排　出　量 | 0 t | 20 t | 0 t | 0 t | 10 t | 10 t | 0 t | 0 t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | | | | | | | | | 0 |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 金属くず | 建設混合廃棄物 | 紙くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ塁 | 木くず | 廃蛍光ﾗﾝﾌﾟ類 | 石綿含有廃棄物 |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 金属くず | 建設混合廃棄物 | 紙くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ塁 | 木くず | 廃蛍光ﾗﾝﾌﾟ類 | 石綿含有廃棄物 |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 金属くず | 建設混合廃棄物 | 紙くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ塁 | 木くず | 廃蛍光ﾗﾝﾌﾟ類 | 石綿含有廃棄物 |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 金属くず | 建設混合廃棄物 | 紙くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ塁 | 木くず | 廃蛍光ﾗﾝﾌﾟ類 | 石綿含有廃棄物 |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 金属くず | 建設混合廃棄物 | 紙くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ塁 | 木くず | 廃蛍光ﾗﾝﾌﾟ類 | 石綿含有廃棄物 |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| ②計画 | **【目標】** | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 金属くず | 建設混合廃棄物 | 紙くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ塁 | 木くず | 廃蛍光ﾗﾝﾌﾟ類 | 石綿含有廃棄物 |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 金属くず | 建設混合廃棄物 | 紙くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ塁 | 木くず | 廃蛍光ﾗﾝﾌﾟ類 | 石綿含有廃棄物 |
| | 全処理委託量 | 2.2 t | 3.955 t | 45.37 t | 5.1 t | 6.675 t | 244.36 t | 0.75 t | 3.5 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0 t | 3.955 t | 34.06 t | 5.1 t | 0 t | 244.36 t | 0.75 t | 0 t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 2.2 t | 0.565 t | 12.22 t | 0 t | 1.225 t | 244.36 t | 0.75 t | 0 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 金属くず | 建設混合廃棄物 | 紙くず | 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ塁 | 木くず | 廃蛍光ﾗﾝﾌﾟ類 | 石綿含有廃棄物 |
| | 全処理委託量 | 0 t | 20 t | 0 t | 0 t | 10 t | 10 t | 0 t | 0 t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0 t | 20 t | 0 t | 0 t | 10 t | 10 t | 0 t | 0 t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 0 t | 20 t | 0 t | 0 t | 10 t | 10 t | 0 t | 0 t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

**様式第二号の十四**（第八条の十七の三関係）

（第1面）

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月5日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者　〒144-0042
住 所　東京都大田区羽田旭町11－1
氏 名　荏原環境プラント株式会社
東・南関東メンテナンス工事課長　河村 好高
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号 050-3416-4029

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 荏原環境プラント株式会社　市原工事管理事務所 |
| 事業場の所在地 | 千葉県市原市福増124－2 |
| 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| 特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 72.0ｔ | 全処理委託量 | 72.0ｔ |
| 自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量 | 0.0ｔ | 優良認定処理業者への処理委託量 | 72.0ｔ |
| 自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量 | 0.0ｔ | 再生利用業者への処理委託量 | 0.0ｔ |
| 自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量 | 0.0ｔ | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.0ｔ |
| 自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量 | 0.0ｔ | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0ｔ |

電子情報処理組織の使用に関する事項

| | | |
|---|---|---|
| 特別管理産業廃棄物排出量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。） | 前々年度 | 71.0ｔ |
| | 前年度 | 21.1ｔ |

（電子情報処理組織の使用に関して実施した取組）

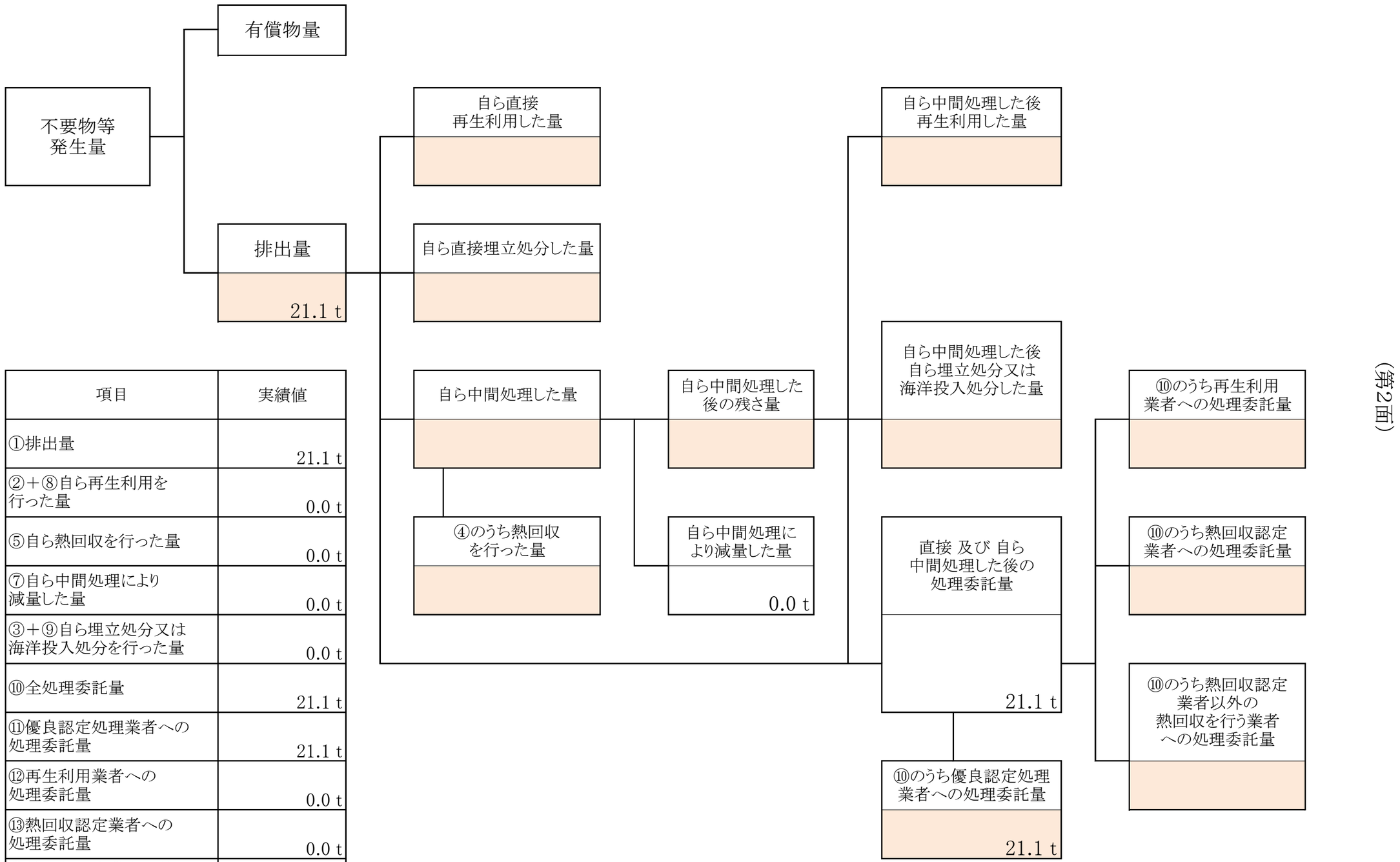
既に、電子マニフェストを導入済

| | |
|---|---|
| ※事務処理欄 | |

（日本工業規格　A列4番）

# 計画の実施状況

（特別管理産業廃棄物の種類：**燃え殻**）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 21.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 21.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 21.1 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

１　翌年度の６月30日までに提出すること。

２　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

３　「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

４　第２面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量

(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量

(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

５　第２面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

６　特別管理産業廃棄物の種類が２以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第２面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

７　「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前々年度及び前年度における特別管理産業廃棄物の排出量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第２条の４第５号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）並びに電子情報処理組織使用義務者にあっては前年度に実施した電子情報処理組織の使用に関する取組（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第８条の31の４に該当したときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。

８　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月17日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　289-2613

住　所　千葉県旭市後草75

法人名　遠藤建設株式会社

代表者　伊藤　幸夫

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　0479-55-5171

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 遠藤建設株式会社 |
| 事業場の所在地 | 〒289-2613　千葉県旭市後草75番地 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　　から　　令和7年3月31日 |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ①事業の種類 | 大分類：　建設業　中分類：　総合工事業 |
| ②事業の規模 | 12億円 |
| ③従業員数 | 20人 |
| ④産業廃棄物の<br>一連の処理の工程 | 作業所→委託処理（中間処理）→再生資源化<br>作業所→委託処理（最終処分場）<br>作業所→委託処理（中間処理）→委託処理（最終処分場） |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

社長→事業部→作業所

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | |
|---|---|---|
| 排出量 | 755.22 t | t |

（これまでに実施した取組）

設計図書に基づき、 再生資源利用促進計画・実施書、 建設副産物処理承認申請書・処理調書、 再資源、化報告書を作成し、 適切に実施している。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | |
|---|---|---|
| 排出量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

設計図書に基づき適正に処理を行う。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

届出を行った分別解体の計画、 建設鹿棄物委託契約書種類ごとに分別を行い、 適切に処理を行っている。

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

現状で行二っている事項について、 適切に維持、 継続していく。

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>コンクリート殻</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>コンクリート殻</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>コンクリート殻</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>コンクリート殻</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>コンクリート殻</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>コンクリート殻</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>コンクリート殻</td><td></td></tr>
<tr><td>全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>建設廃棄物処理委託契約に基づき適切に処理している。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>コンクリート殻</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>建設廃棄物処理委託契約に基づき適切に処理を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考
１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。
２　当該年度の６月30日までに提出すること。
３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
７　※欄は記入しないこと。

セルが足りない場合は右側に追加をお願いします。

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃アルカリ | 廃プラスチック | コンクリート殻 | アスファルト・コンクリート殻 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 廃石綿等 |
| | | 排　出　量 | 5.049 t | 26.63 t | 755.22 t | 671.38 t | 395.9 t | 35.7 t | 31.744 t | 73.355 t | 2.8 t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃アルカリ | 廃プラスチック | コンクリート殻 | アスファルト・コンクリート殻 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 廃石綿等 |
| | | 排　出　量 | 5 t | 26 t | 755 t | 671 t | 395 t | 35 t | 31 t | 73 t | 2 t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃アルカリ | 廃プラスチック | コンクリート殻 | アスファルト・コンクリート殻 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 廃石綿等 |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃アルカリ | 廃プラスチック | コンクリート殻 | アスファルト・コンクリート殻 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 廃石綿等 |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃アルカリ | 廃プラスチック | コンクリート殻 | アスファルト・コンクリート殻 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 廃石綿等 |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃アルカリ | 廃プラスチック | コンクリート殻 | アスファルト・コンクリート殻 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 廃石綿等 |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の種類 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アルカリ | 廃プラスチック | コンクリート殻 | アスファルト・コンクリート殻 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 廃石綿等 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アルカリ | 廃プラスチック | コンクリート殻 | アスファルト・コンクリート殻 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 廃石綿等 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アルカリ | 廃プラスチック | コンクリート殻 | アスファルト・コンクリート殻 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 廃石綿等 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 5.049 t | 26.63 t | 755.22 t | 671.38 t | 395.9 t | 35.7 t | 31.744 t | 73.355 t | 2.8 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | 5.6 t | t | t | t | 0.78 t | t | 17.6 t | 2.8 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 5.049 t | 26.63 t | 755.22 t | 671.38 t | 395.9 t | 35.7 t | 31.744 t | 73.355 t | 2.8 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃アルカリ | 廃プラスチック | コンクリート殻 | アスファルト・コンクリート殻 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 廃石綿等 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 5 t | 26 t | 755 t | 671 t | 395 t | 35 t | 31 t | 73 t | 2 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 5 t | 26 t | 755 t | 671 t | 395 t | 35 t | 31 t | 73 t | 2 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t | t |

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月17日

千葉県知事　熊谷 俊人 殿

提出者　289-2613

住所 千葉県旭市後草75

法人名 遠藤建設株式会社

代表者 伊藤 幸夫

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0479-55-5171

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 遠藤建設株式会社 |
| 事業場の所在地 | 千葉県旭市後草75番地 |
| 事業の種類 | 大分類　建設業　中分類 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日　から　令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 4521 t | 全処理委託量 | 4521 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 4521 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |

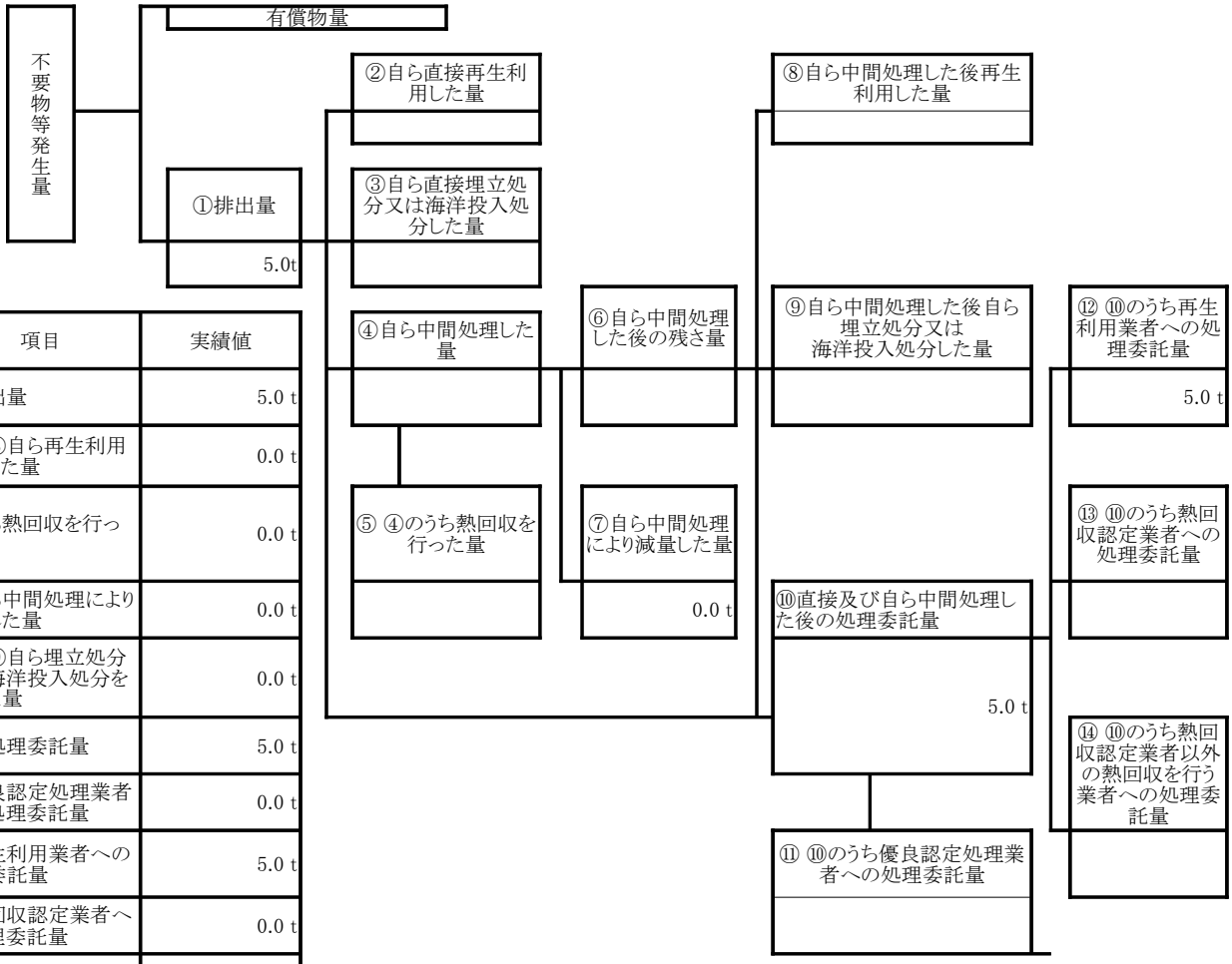
(日本産業規格　A列4番)

N0.1



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　**廃アルカリ**　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



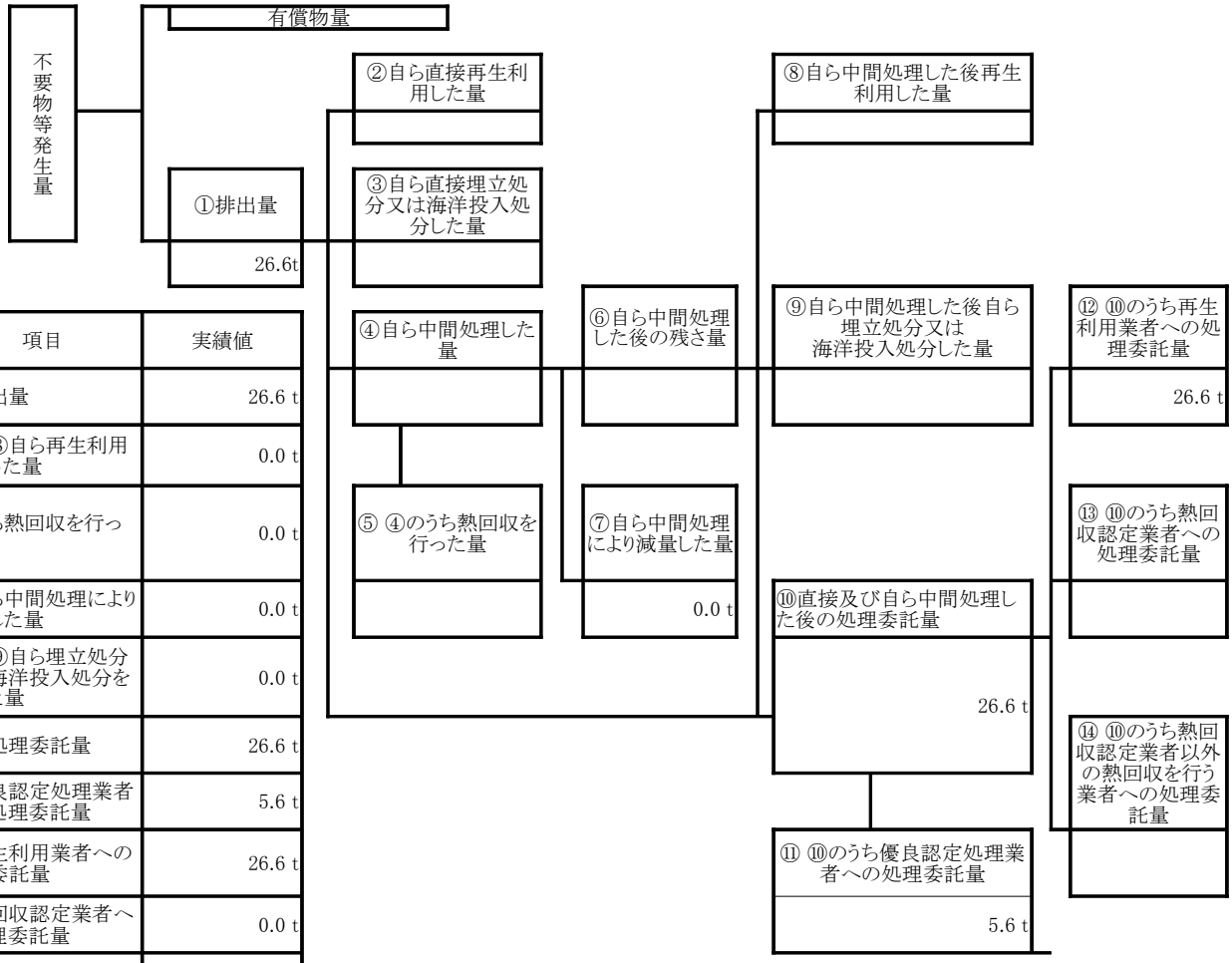

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 5.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 5.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 5.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.2



計画の実施状況　（産業廃棄物の種類:　廃プラスチック　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



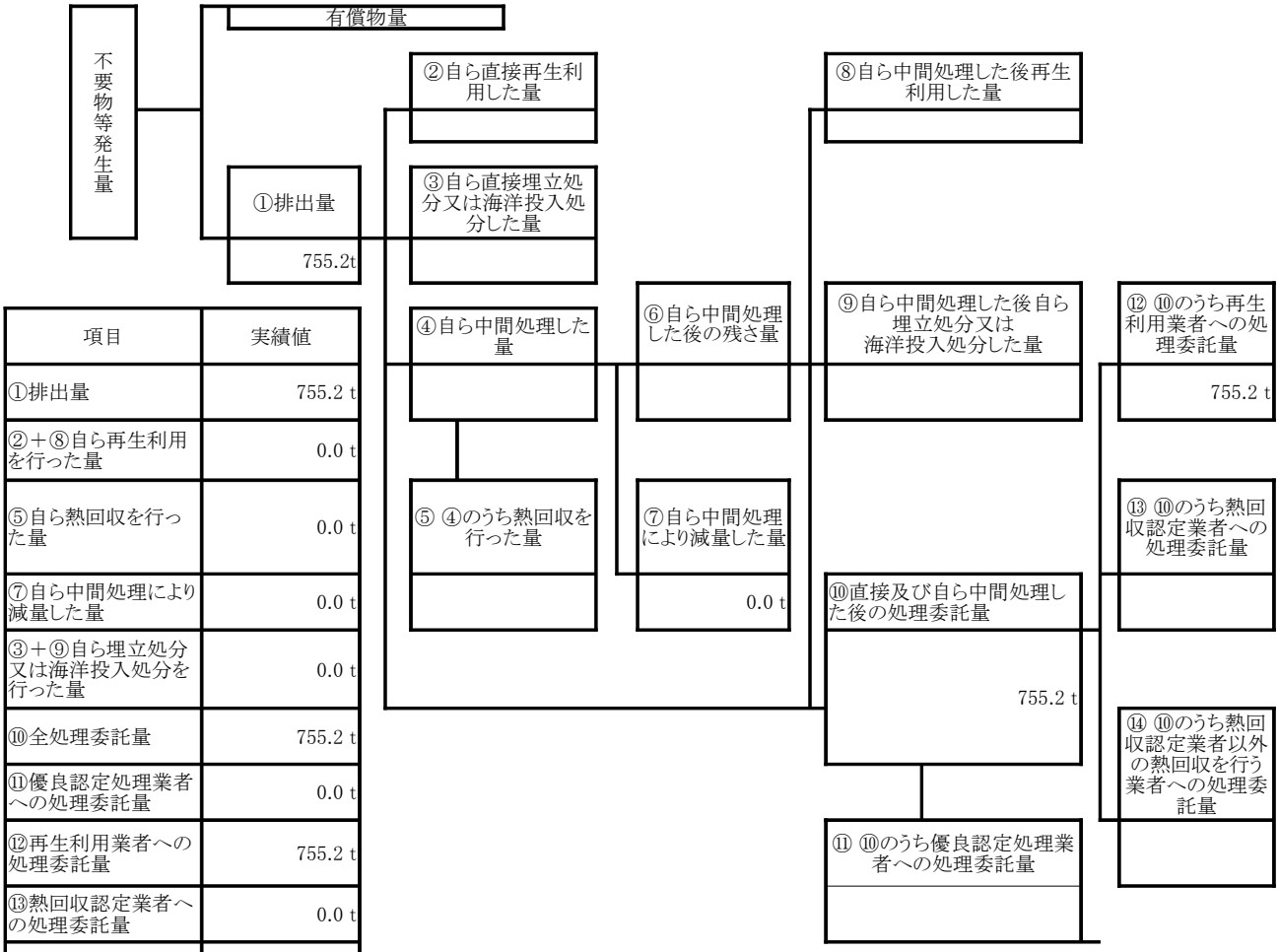

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 26.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 26.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 5.6 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 26.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.3



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　コンクリート殻　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



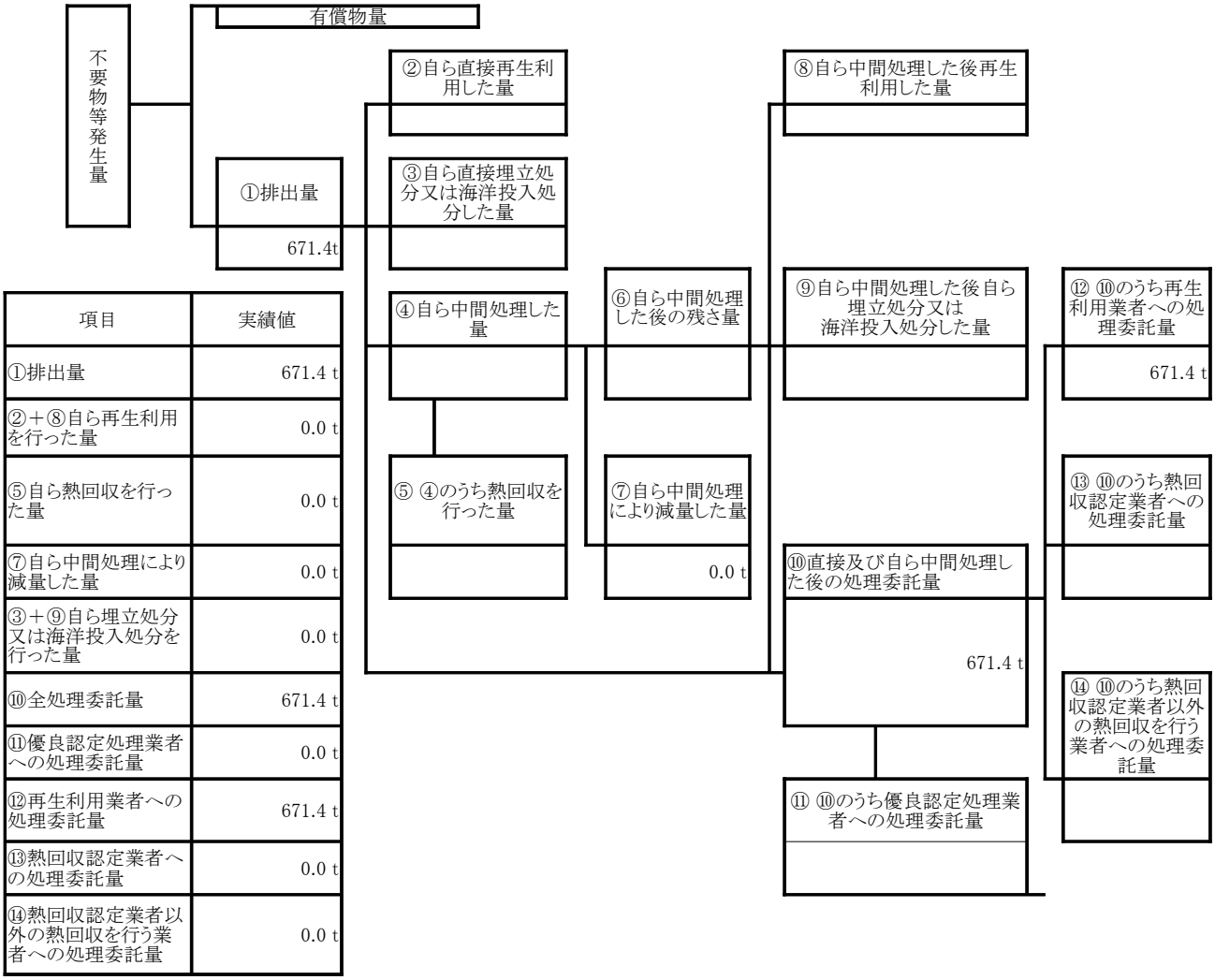

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 755.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 755.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 755.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.4

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　アスファルト・コンクリート殻　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



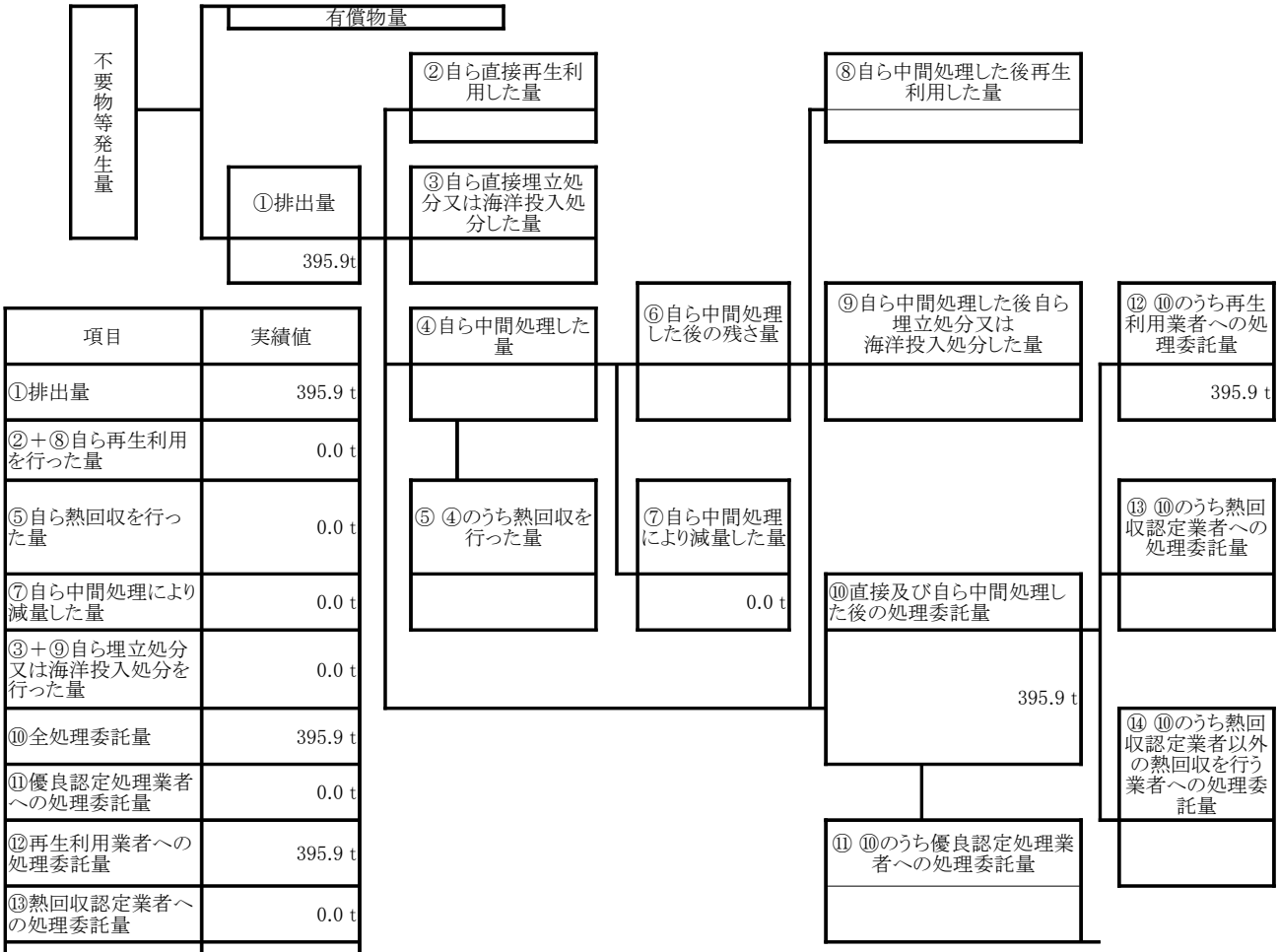

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 671.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 671.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 671.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.5

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**がれき類**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



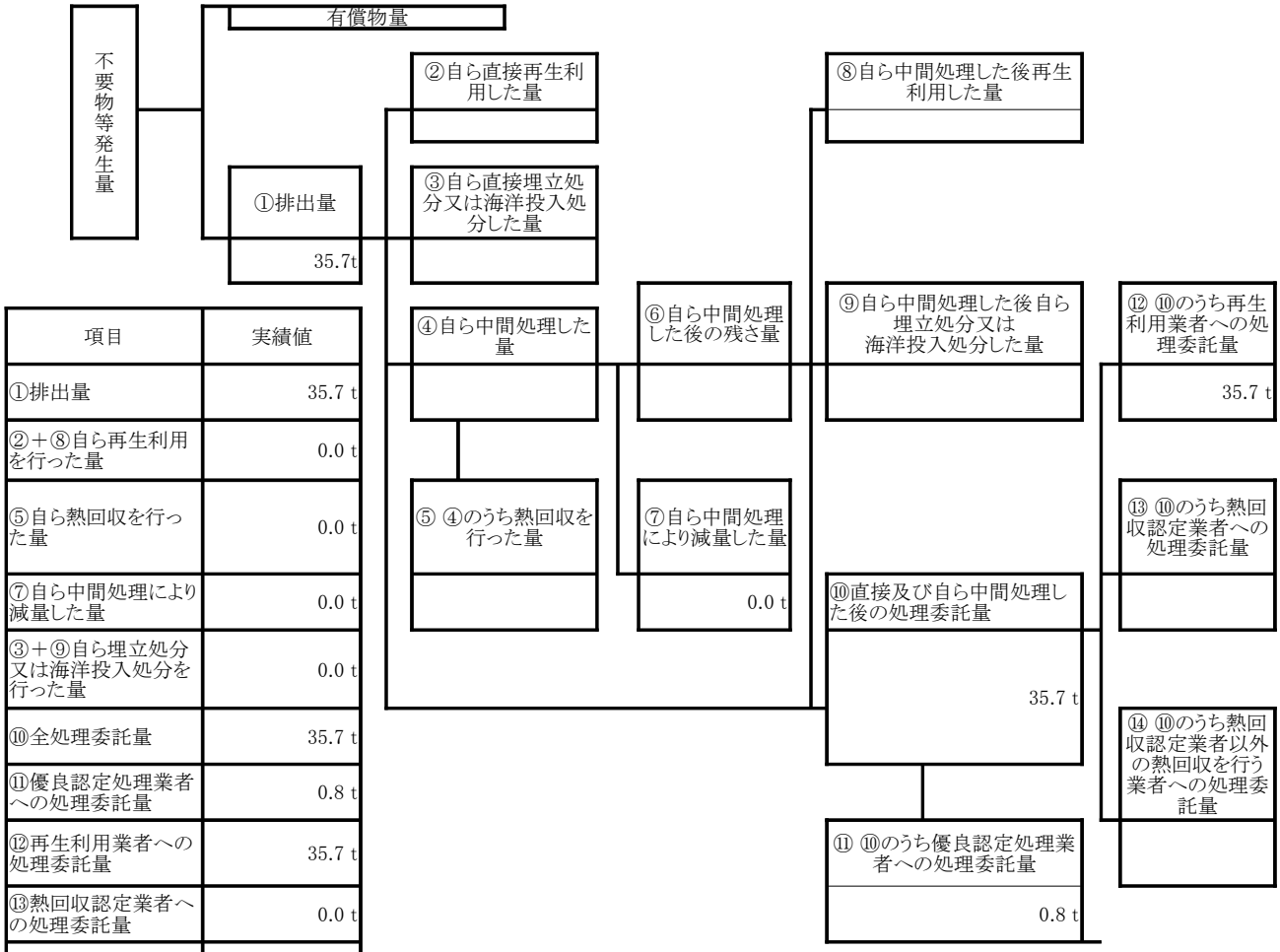

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 395.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 395.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 395.9 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.6



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　**建設混合廃棄物**　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



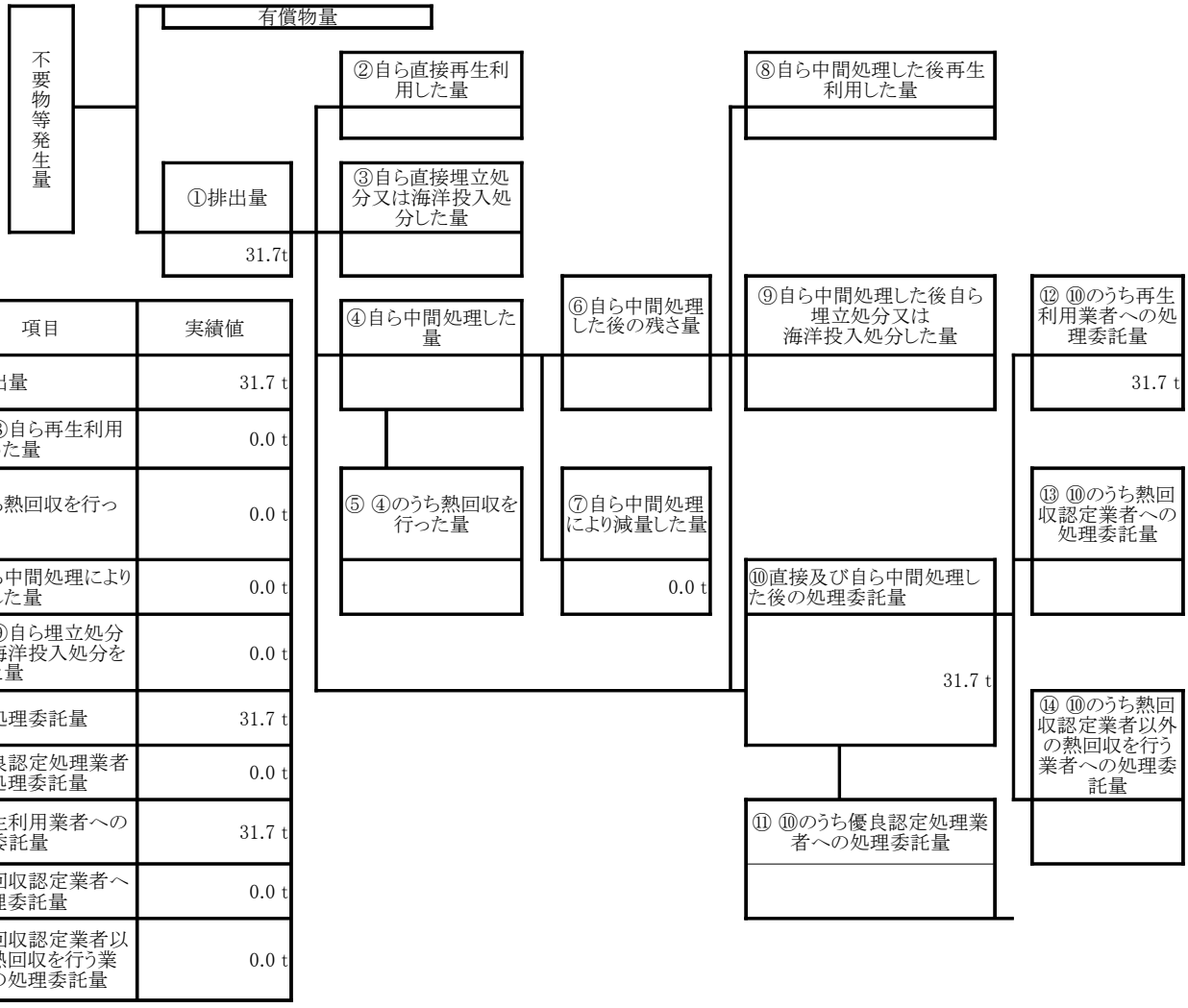

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 35.7 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 35.7 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.8 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 35.7 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.7



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　汚泥　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



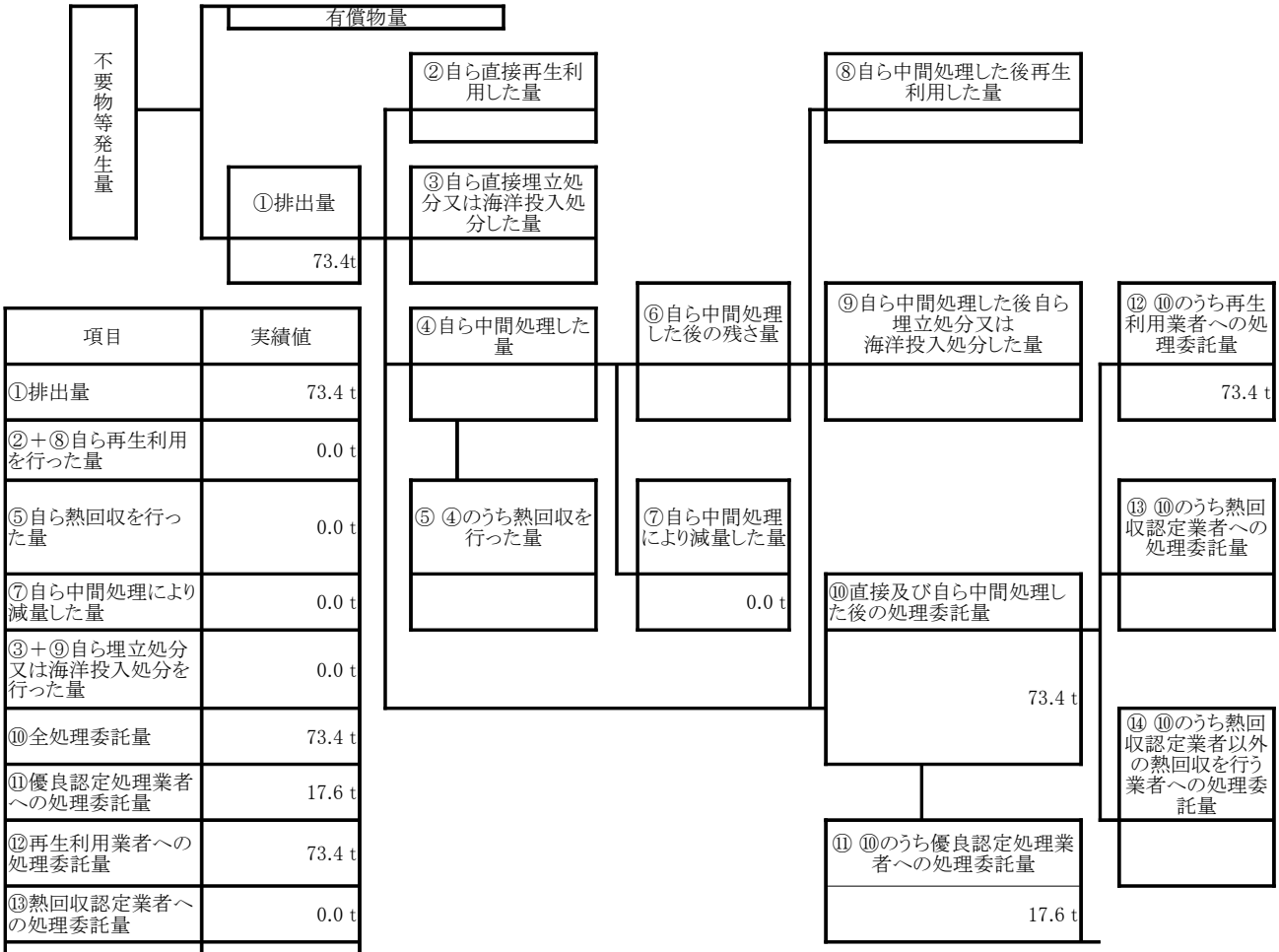

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 31.7 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 31.7 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 31.7 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.8

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　木くず　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



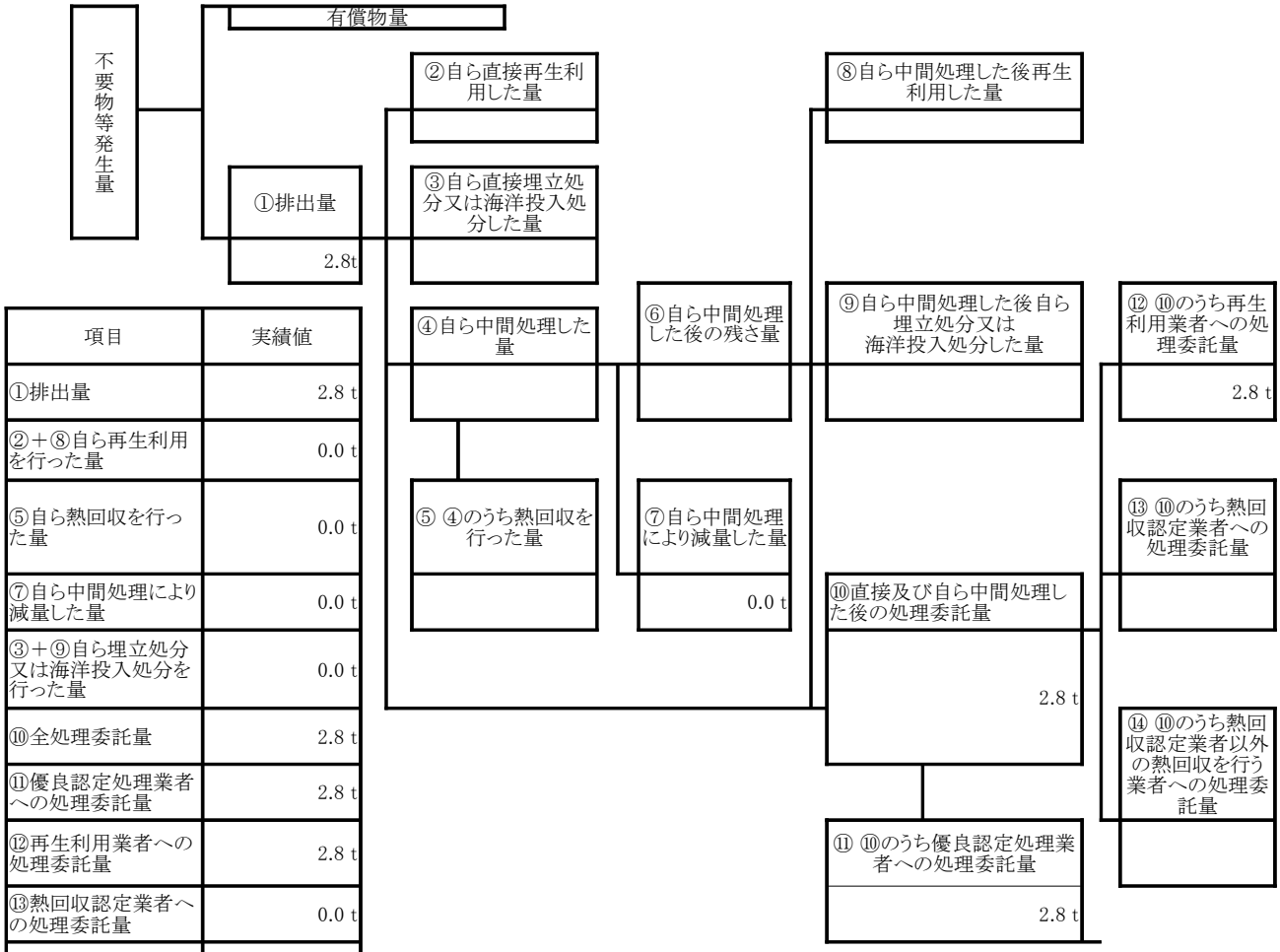

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 73.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 73.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 17.6 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 73.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.9

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　廃石綿等　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



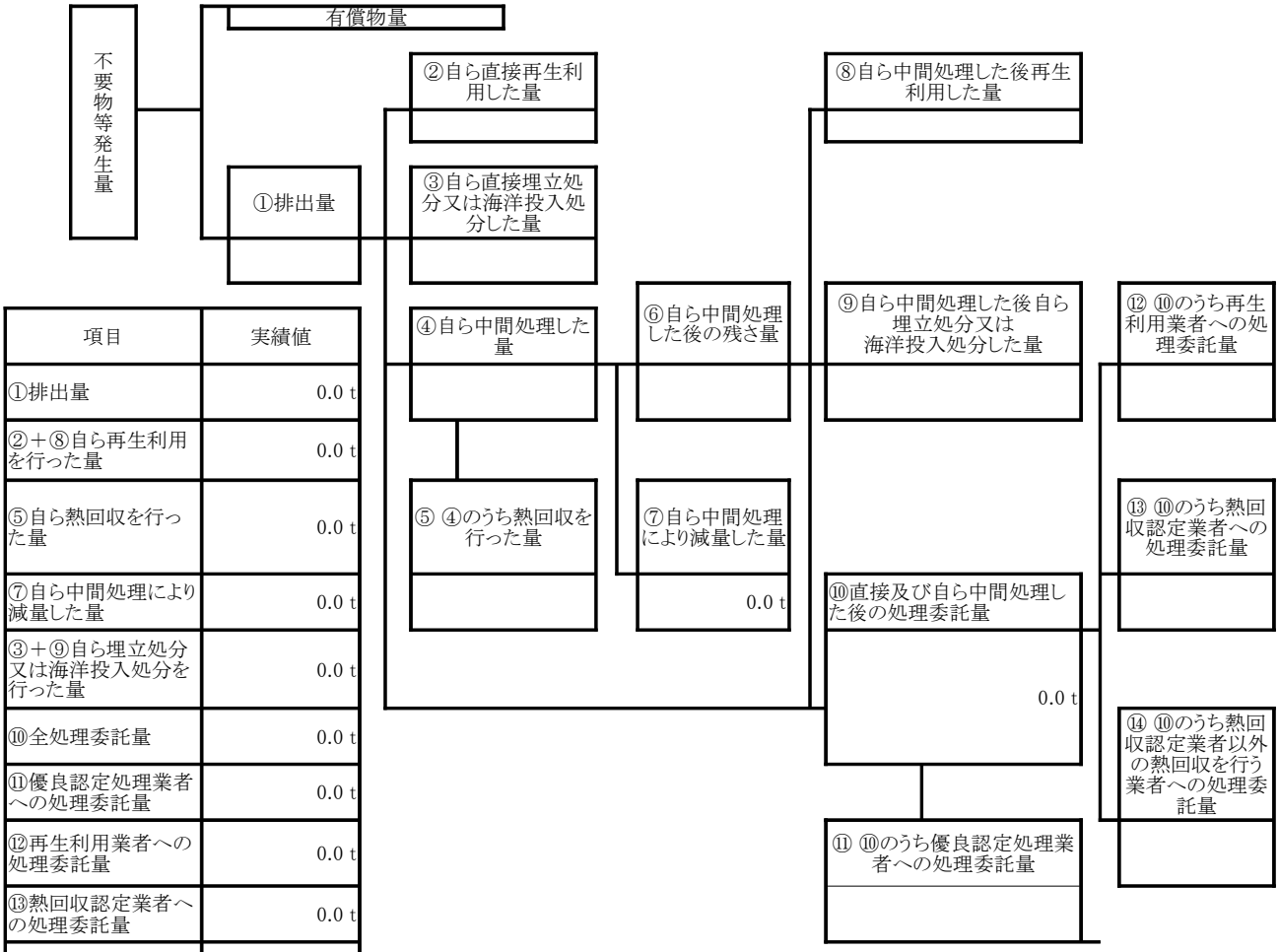

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 2.8 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2.8 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.10



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



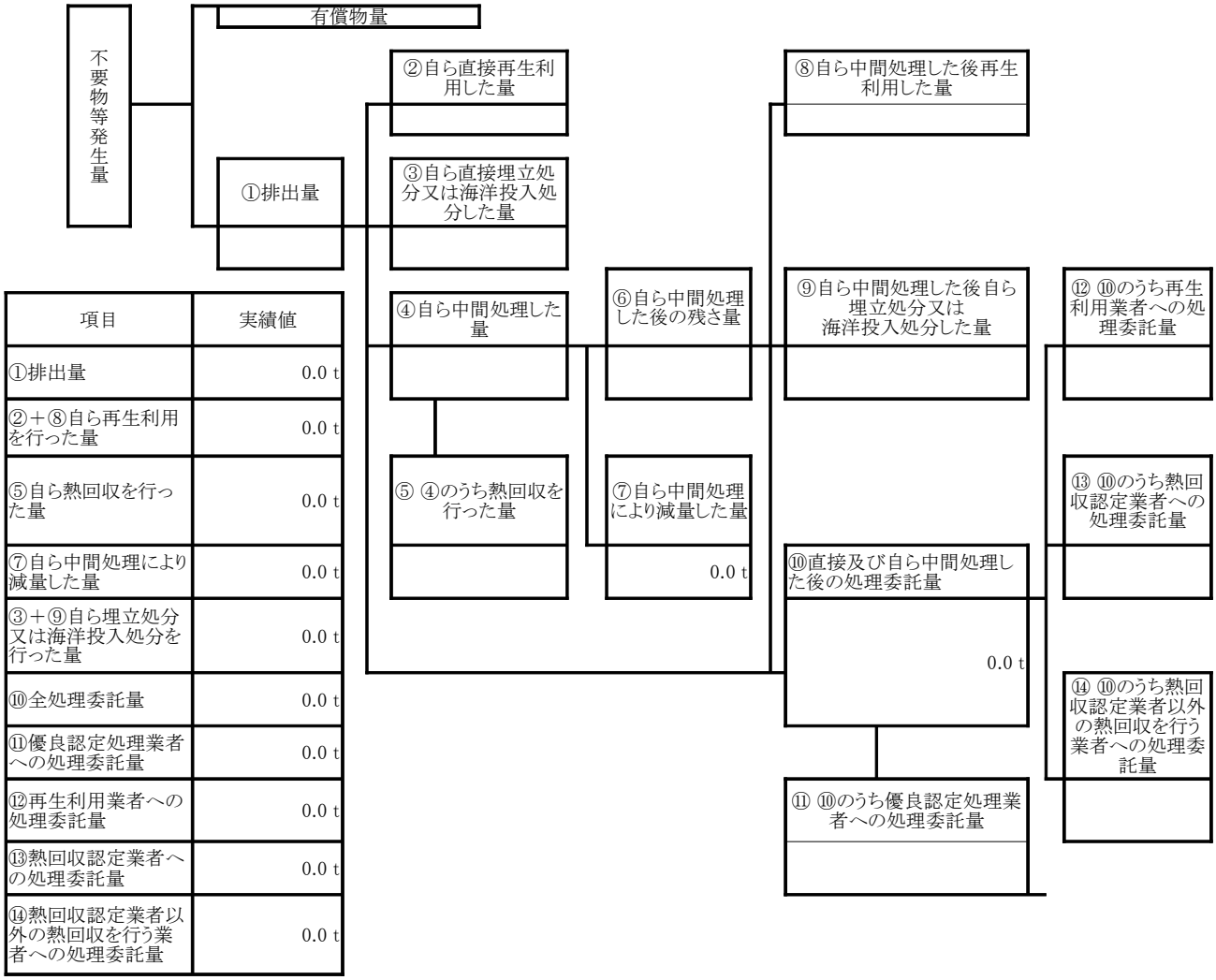

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.11



計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



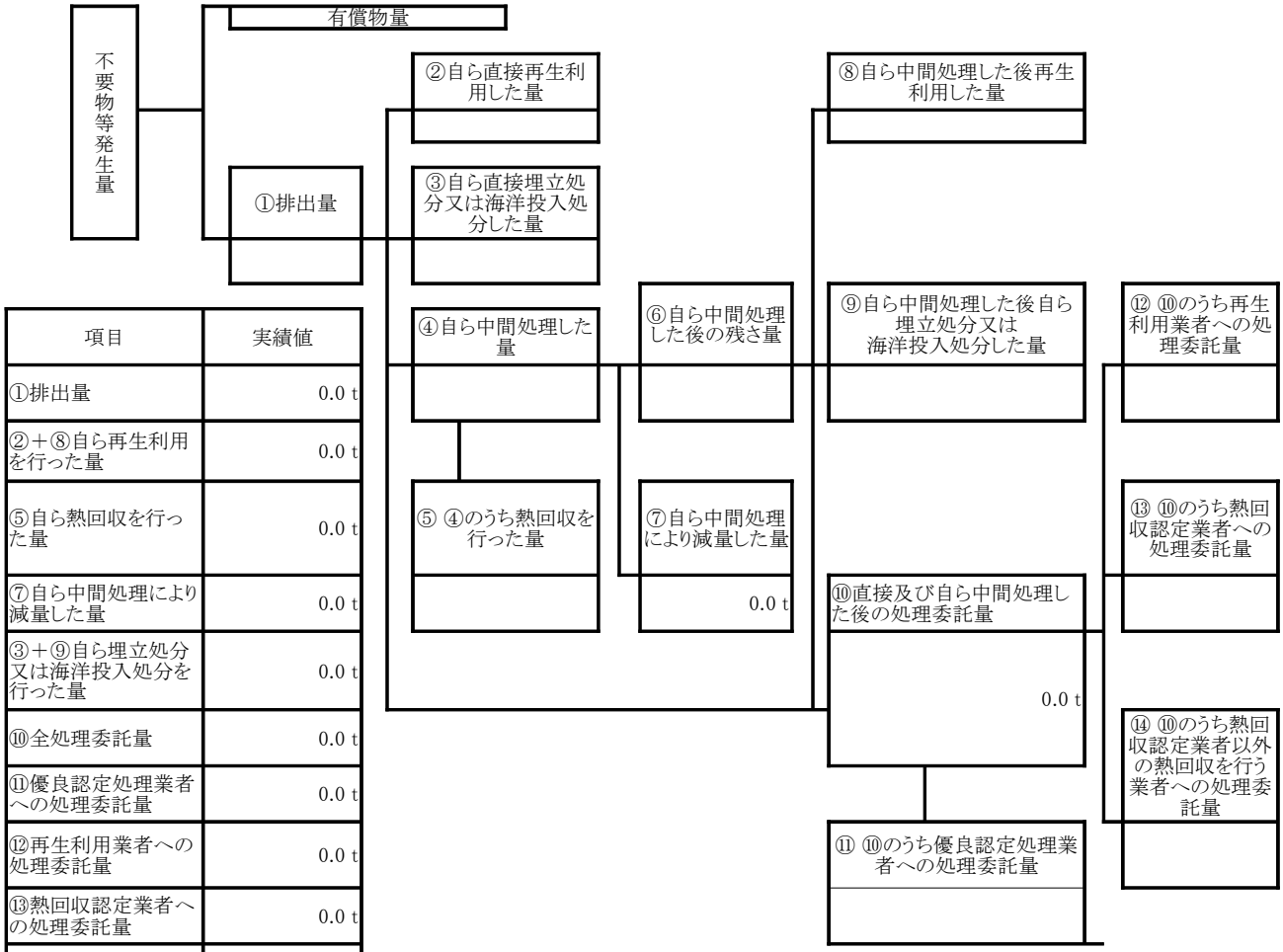

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.12

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



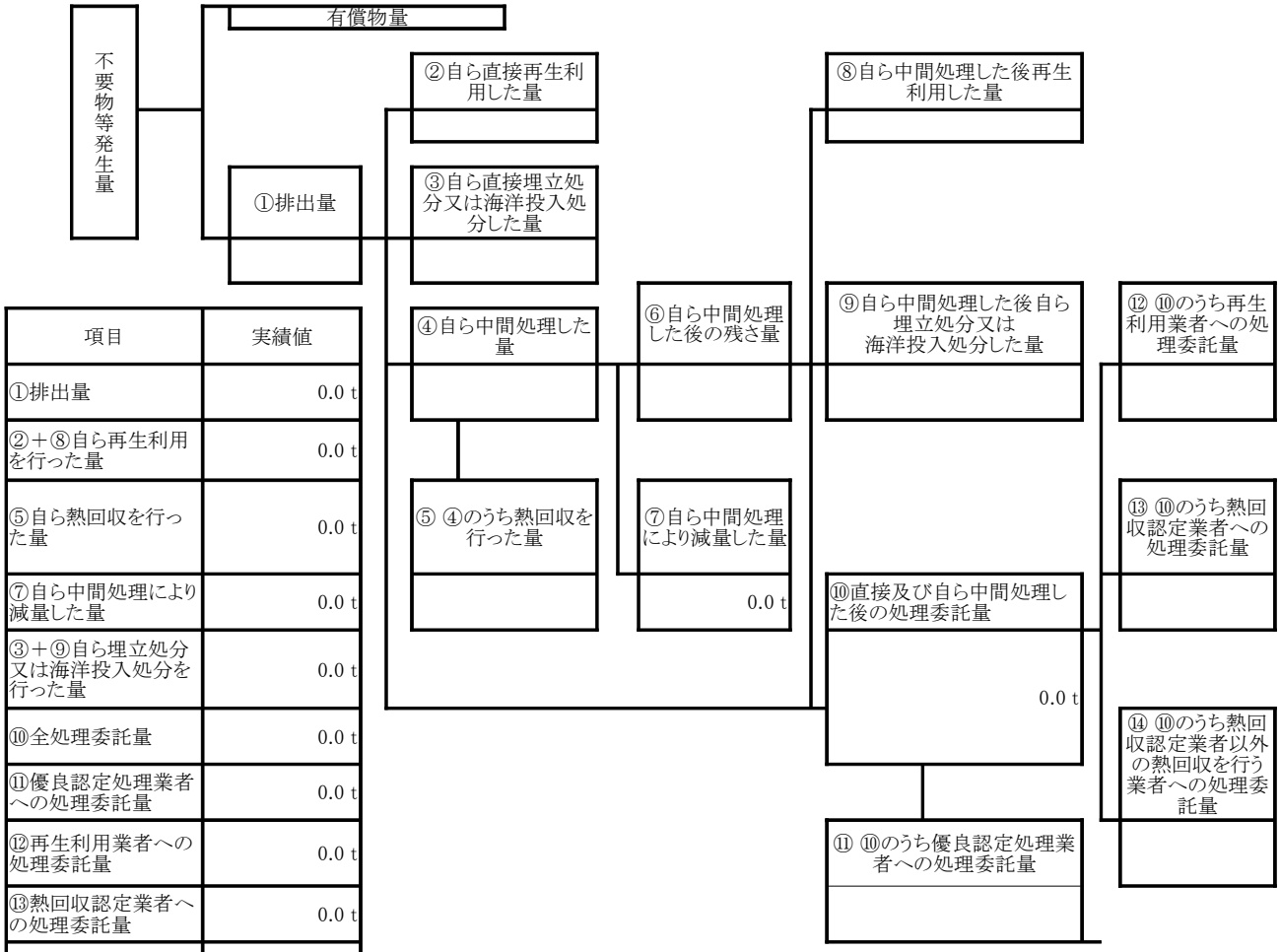

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.13

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



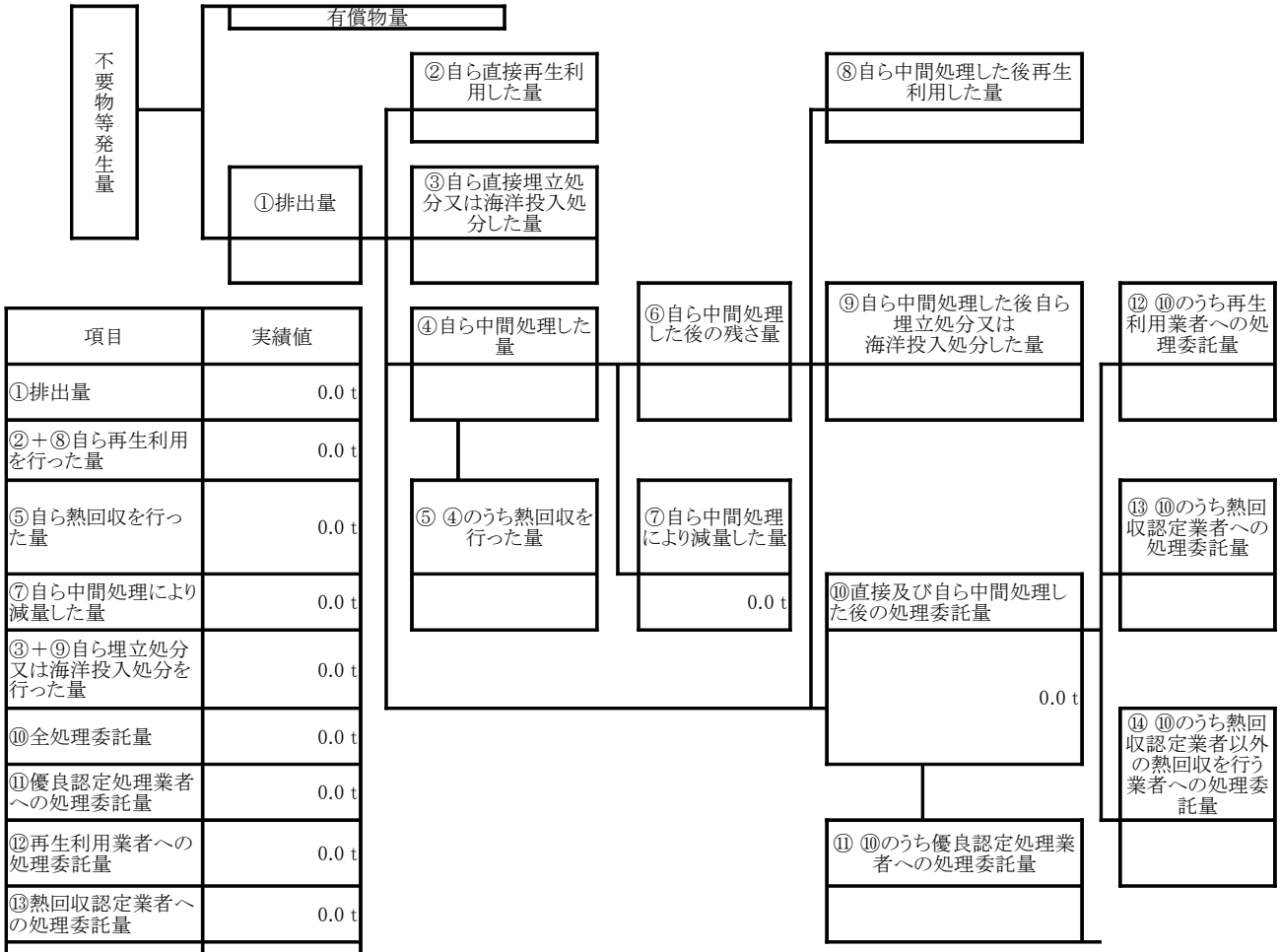

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.14

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



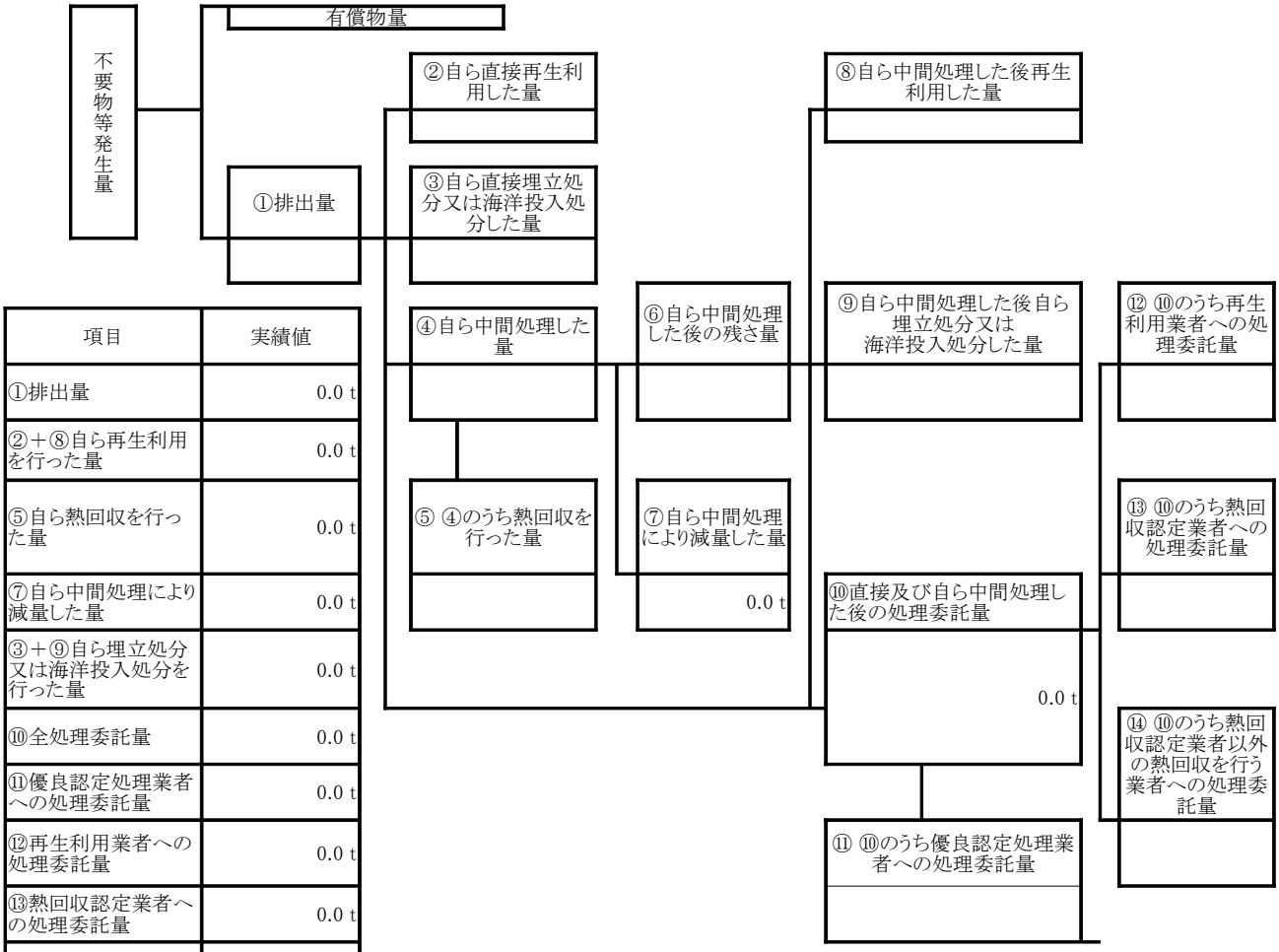

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.15

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



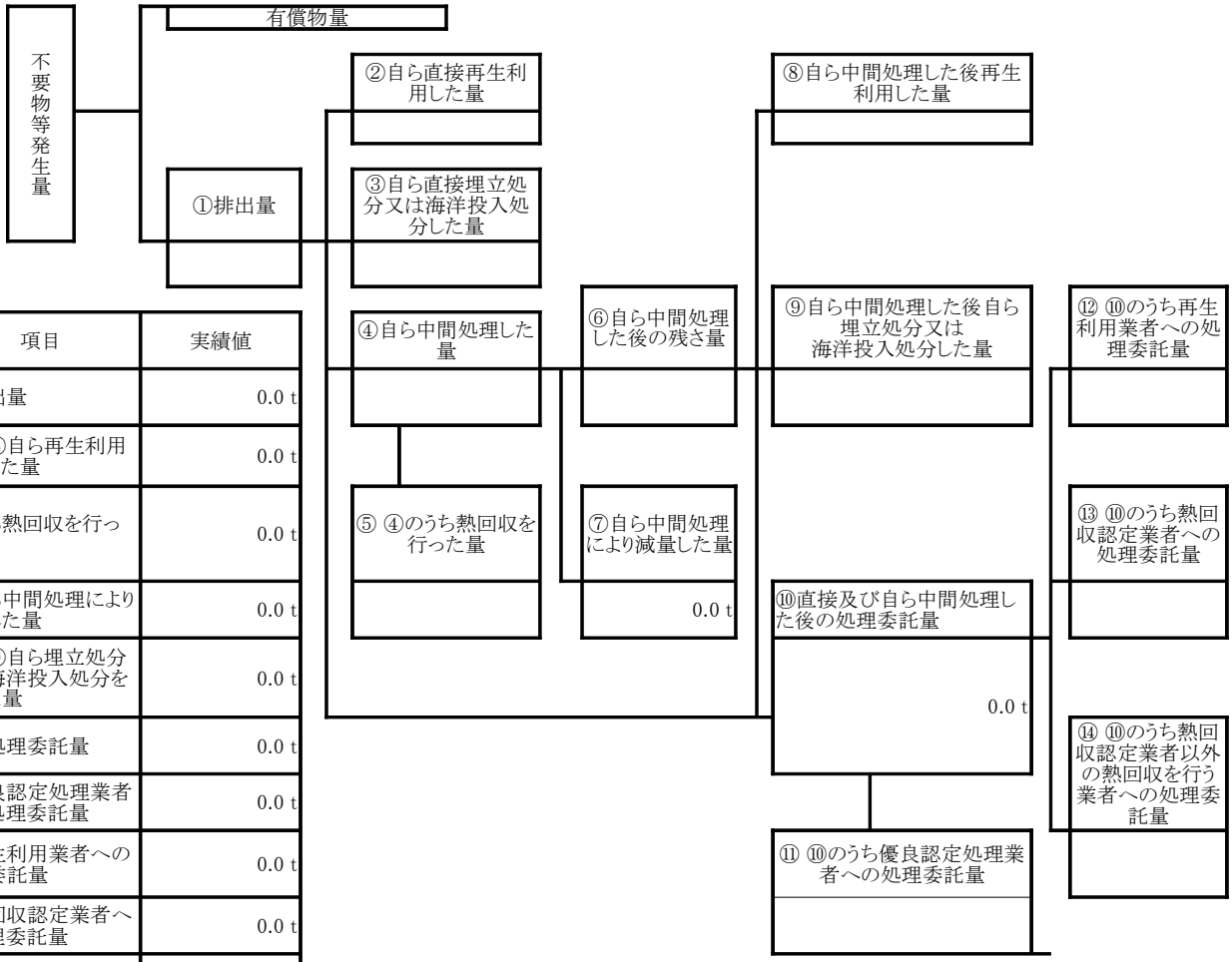

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.16

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



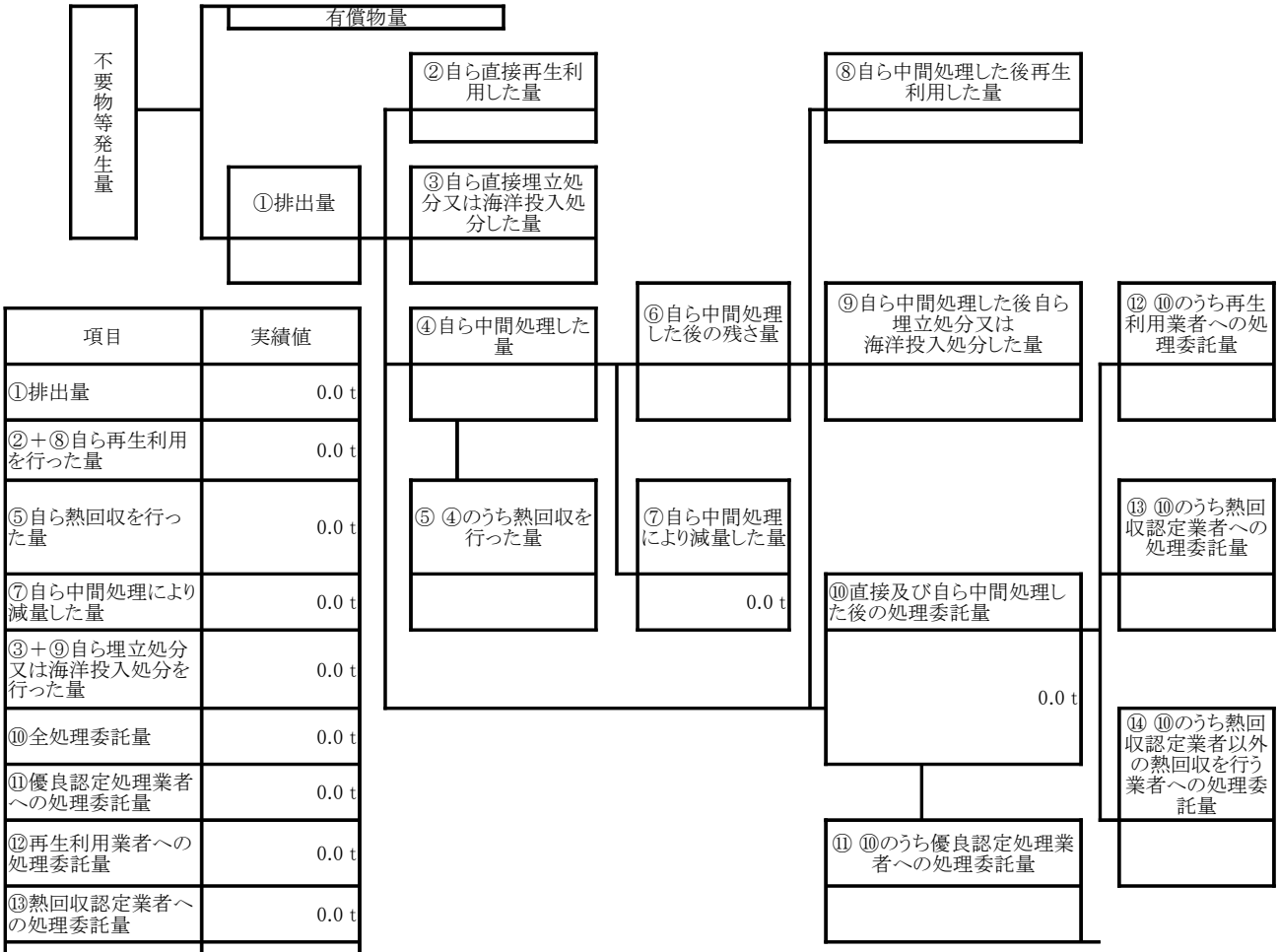

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.17

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



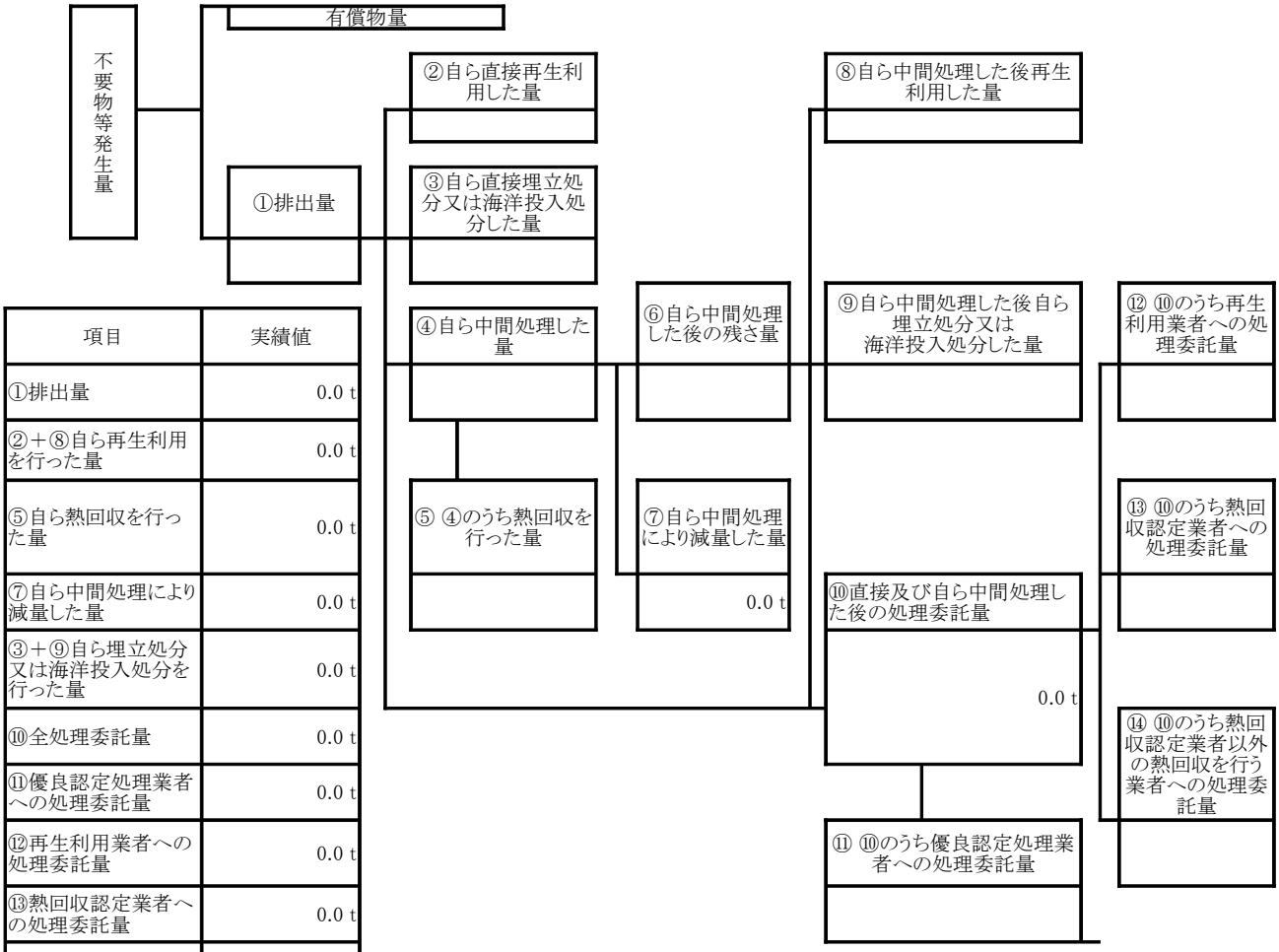

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.18

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



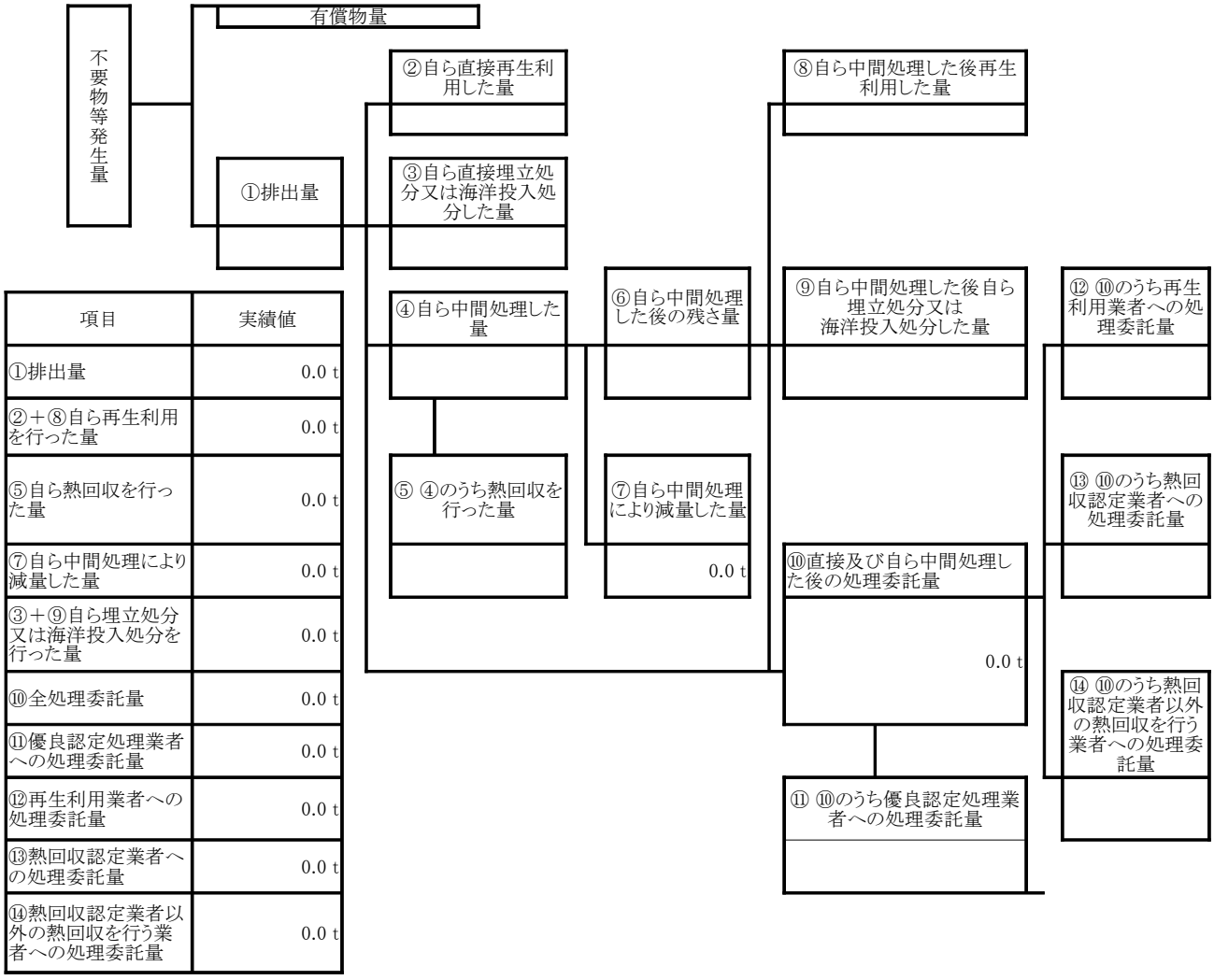

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.19

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。



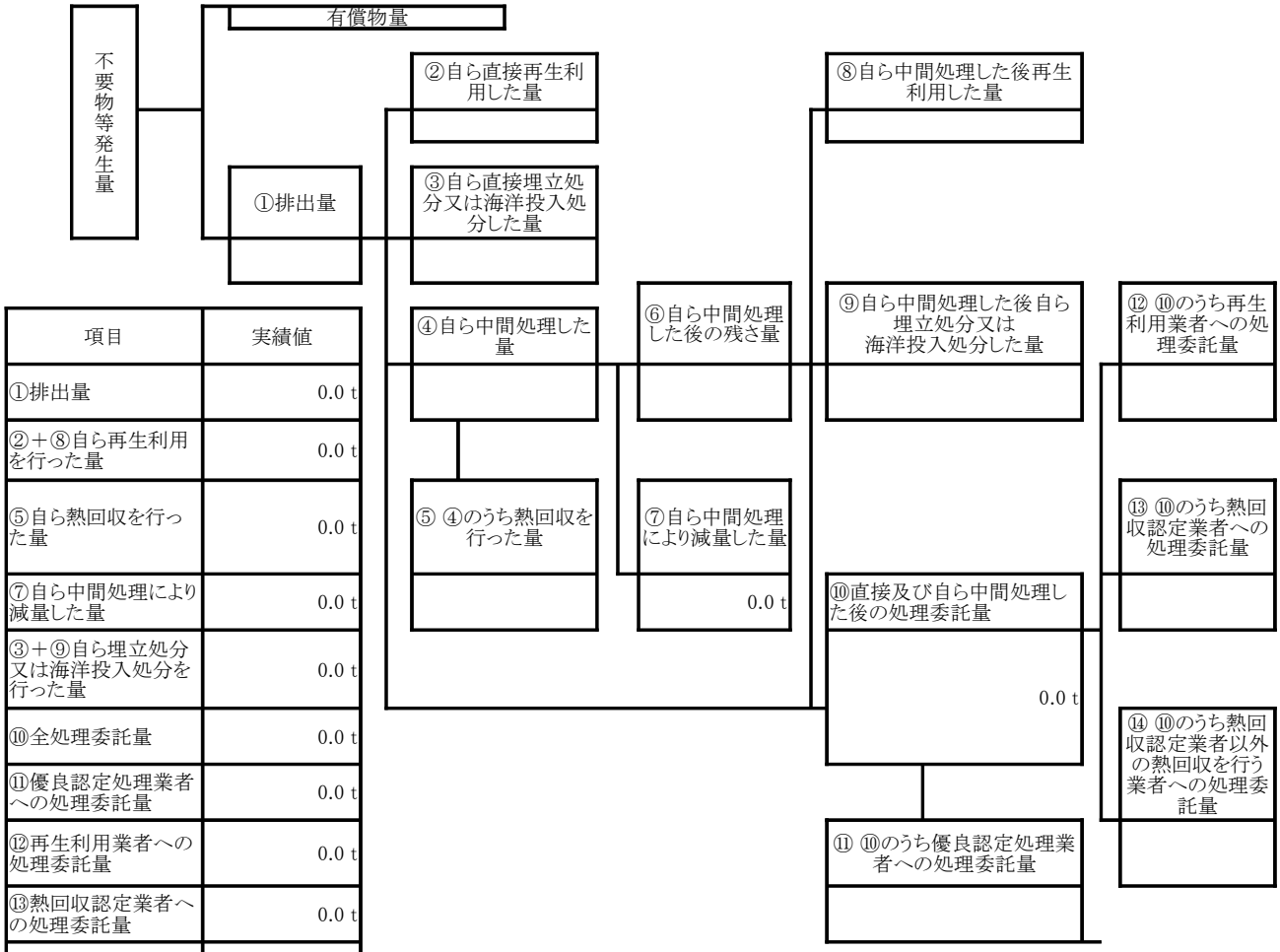

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

N0.20

（第2面）

計画の実施状況　　（産業廃棄物の種類:　　）

※単位はtです。半角数字のみ入力してください。




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

備考
1　翌年度の6月30日までに提出すること。
2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

# 産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 10日

千葉県知事

熊谷 俊人 殿

提出者 〒293-0011

住 所 千葉県富津市新富64番地3

氏 名 有限会社 大滝商会

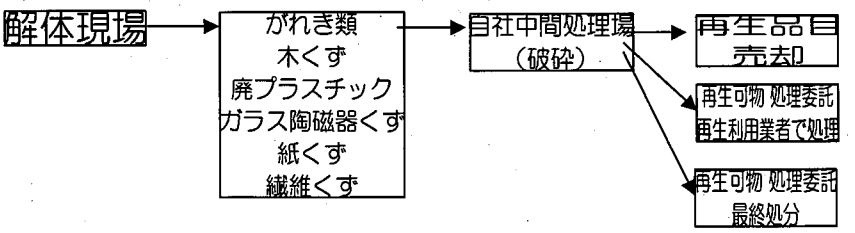
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0439-87-4683

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 建設業：有限会社 大滝商会 |
| 事業場の所在地 | 〒293-0011<br>千葉県富津市新富64番地3 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

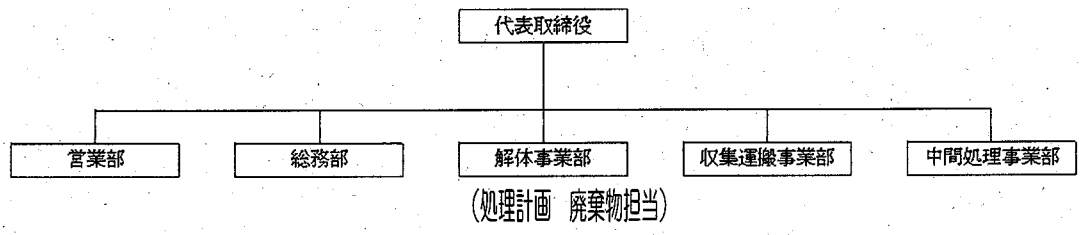
| | |
|---|---|
| ① 事業の種類 | D07－職別工事業（設備工事業を除く） |
| ② 事業の規模 | 元請完成工事高 25百万円 |
| ③ 従業員数 | 正社員29人 パート従業員2名 |
| ④ 産業廃棄物の一連の処理の工程 |  |

（日本産業規格 A列4番）

君津地域振興事務所
-6.6.10
収受

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
| | 排出量 | 6218.3　t | 213.8　t |
| | （これまでに実施した取組）<br>・解体工事時の分別の徹底 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
| | 排出量 | 5700　t | 180　t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>・廃棄物の分別の徹底 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>・分別に関する環境教育を実施している。 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>・解体現場だけでなく自社中間処理場でも分別を徹底し、<br>再資源化・再利用を徹底する。 |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | ~~6018.8~~ 6178.3t | ~~213.8~~ 193.8t |
| | （これまでに実施した取組）<br>・再生砕石、木チップの売却先を開拓する。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 5700 t | 180 t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>・再生砕石、木チップの売却先を開拓する。 | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | ~~0~~ 40 t | ~~0~~ 20 t |

（これまでに実施した取組）
・分別を徹底し、埋立処分の減量化する。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t |

（今後実施する予定の取組）
・分別を徹底し、埋立処分の減量化する。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | 0 t | 0 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）
・解体工事時の分別の徹底

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類_ | がれき類 | 木くず |
| | | 全処理委託量_ | 0 t | 0 t |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組）<br>・解体工事時の分別の徹底 | | |
| ※事務処理欄 | | | | |

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

⑴ ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
⑵ ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
⑶ ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | ガラス陶磁器くず | 紙くず | 繊維くず | | | |
| | | 排　出　量 | 14.4 t | 25 t | 0.5 t | 4.2 t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | ガラス陶磁器くず | 紙くず | 繊維くず | | | |
| | | 排　出　量 | 10 t | 20 t | 0.3 t | 3 t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | ガラス陶磁器くず | 紙くず | 繊維くず | | | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | ガラス陶磁器くず | 紙くず | 繊維くず | | | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | ガラス陶磁器くず | 紙くず | 繊維くず | | | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 14.4 t | 5 ~~25~~ t | 0.5 t | 4.2 t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | ガラス陶磁器くず | 紙くず | 繊維くず | | | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 10 t | 20 t | 0.3 t | 3 t | t | t | t | t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | ガラス陶磁器くず | 紙くず | 繊維くず | | | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 20 ~~8~~ t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | ガラス陶磁器くず | 紙くず | 繊維くず | | | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | ガラス陶磁器くず | 紙くず | 繊維くず | | | | |
| | 全処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック | ガラス陶磁器くず | 紙くず | 繊維くず | | | | |
| | 全処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t | t |

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6 月10 日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者　〒293-0011
住 所　千葉県富津市新富64番地3
氏 名　有限会社 大滝商会
代表取締役 大瀧 勝明
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　0439-87-4683

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 建設業:有限会社 大滝商会 |
| 事業場の所在地 | 〒293-0011<br>千葉県富津市新富64番地3 |
| 事業の種類 | D07－職別工事業（設備工事業を除く） |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

産業廃棄物処理計画における目標値

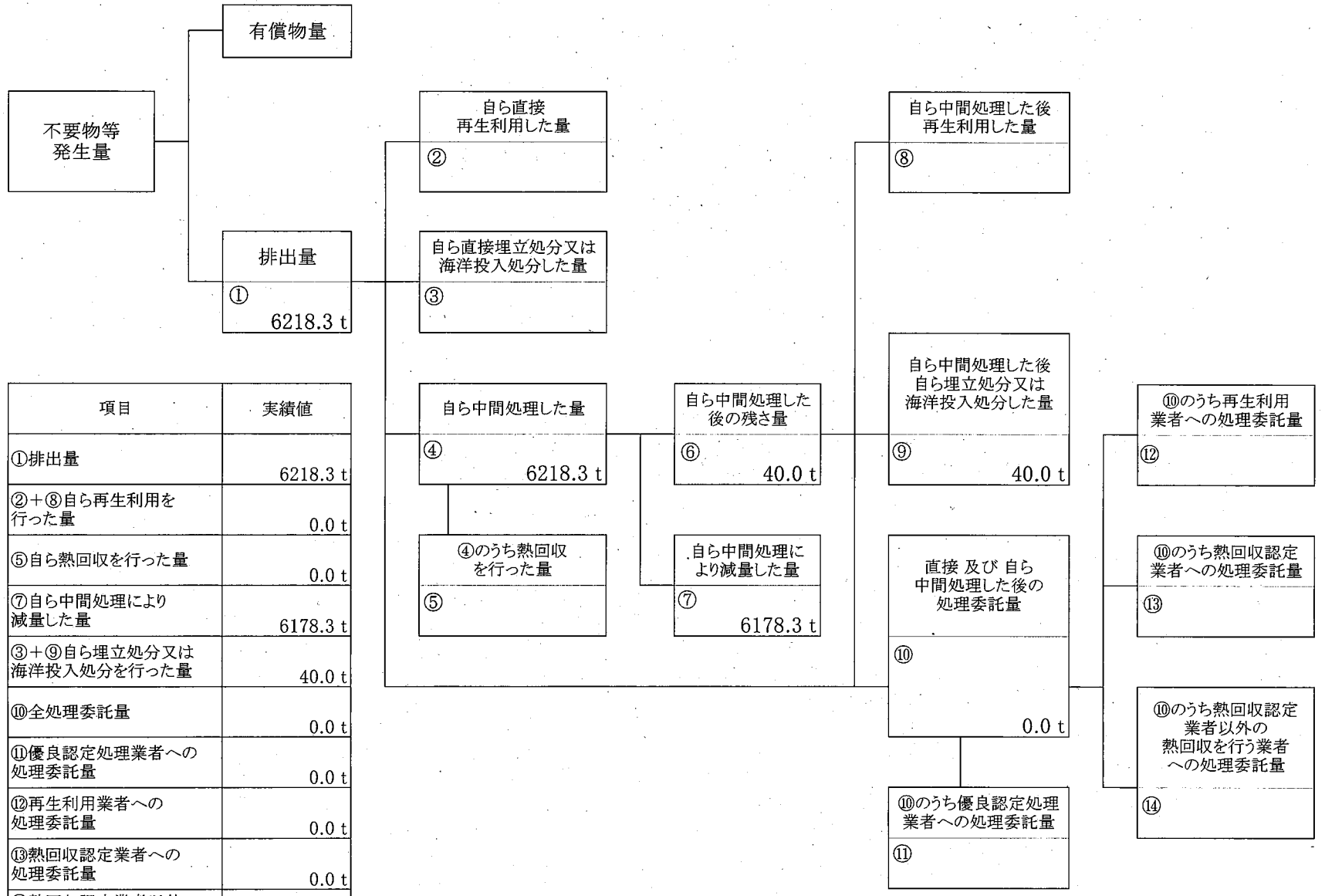
| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 6201.0 t | 全処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 6201.0 t | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ※事務処理欄 | | | |

君津
地域振興事務所
-6.6.10
収受

（日本産業規格　A列4番）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　がれき類　）

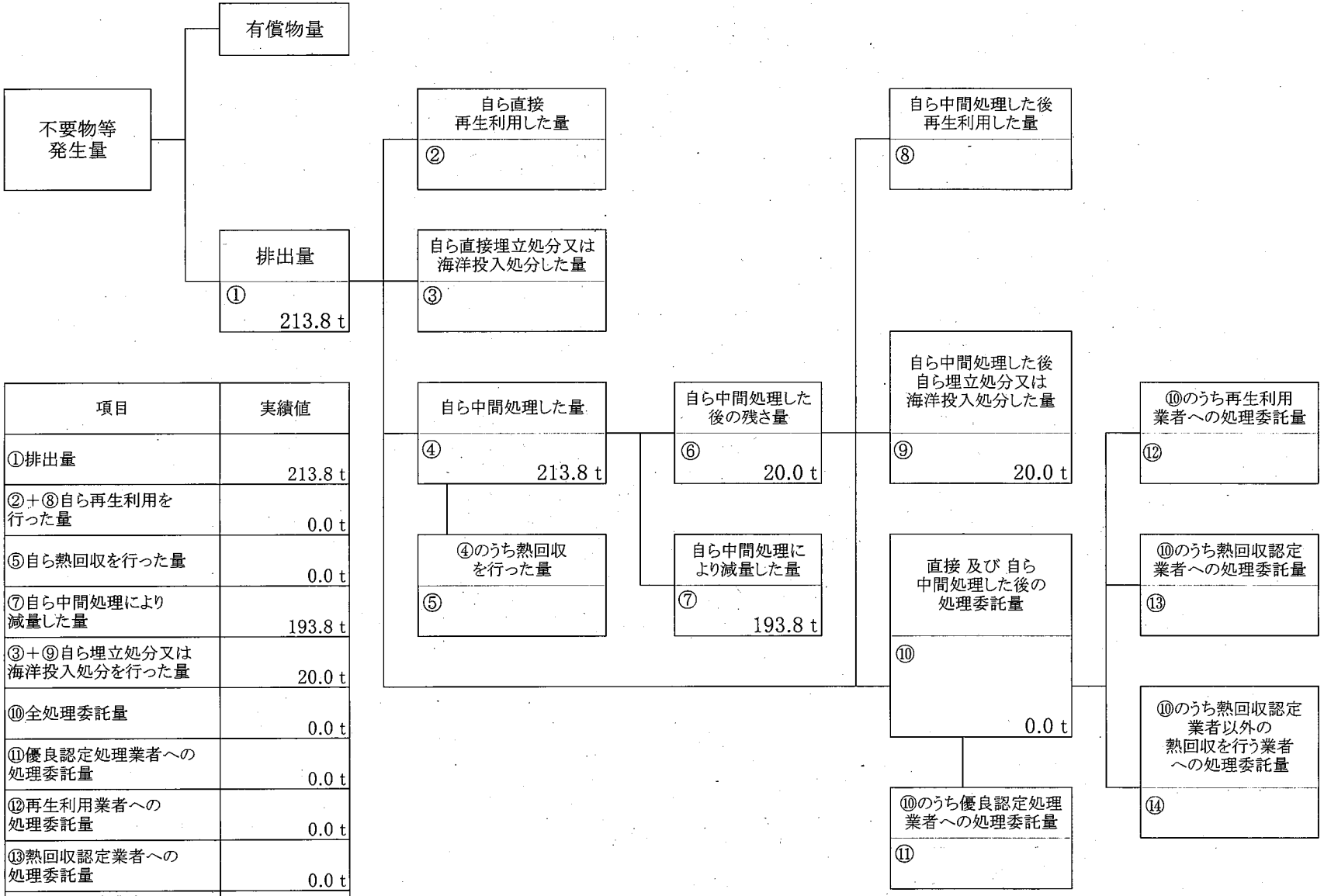



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 6218.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 6178.3 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 40.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　木くず　　）

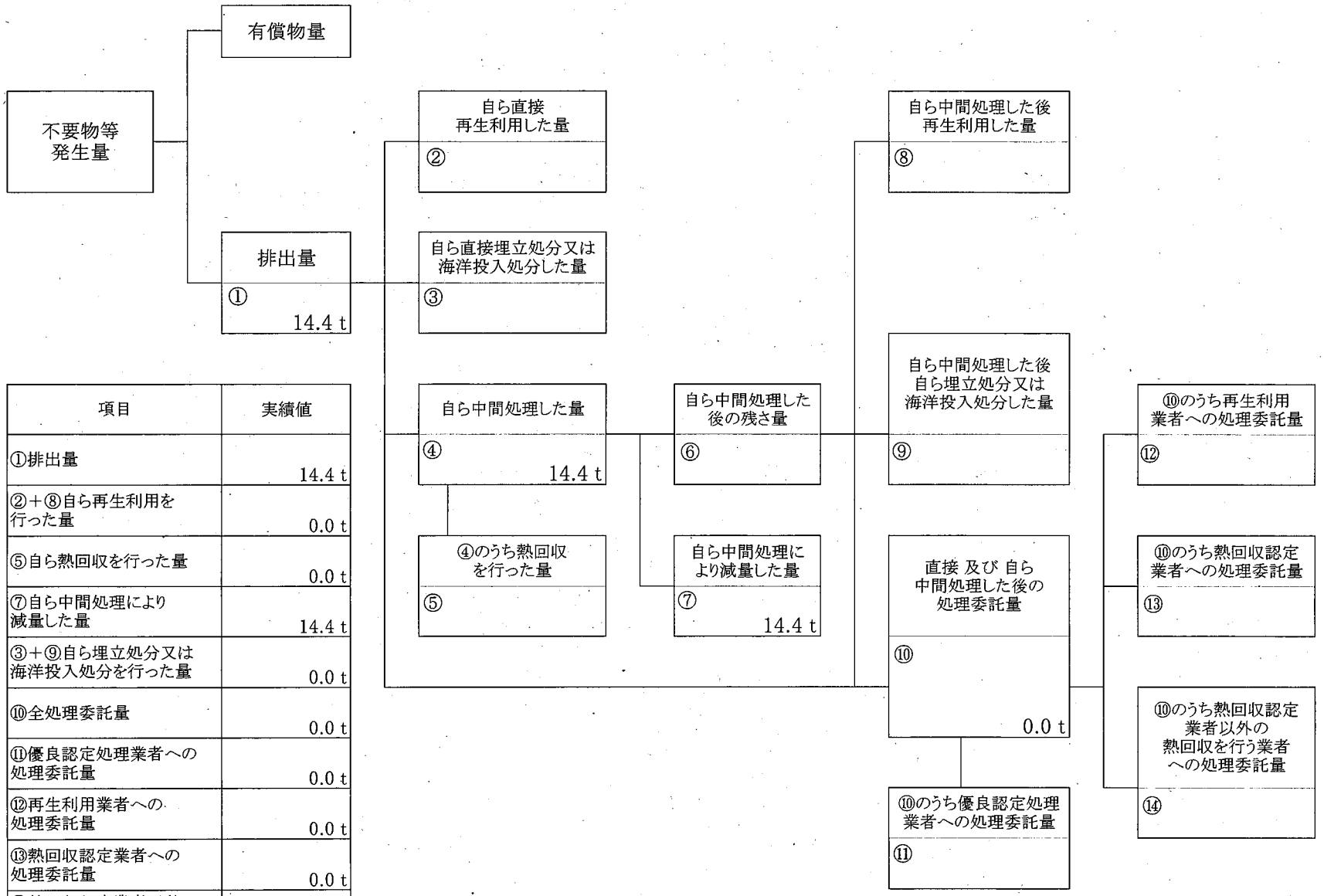



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 213.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 193.8 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 20.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　廃プラスチック　）

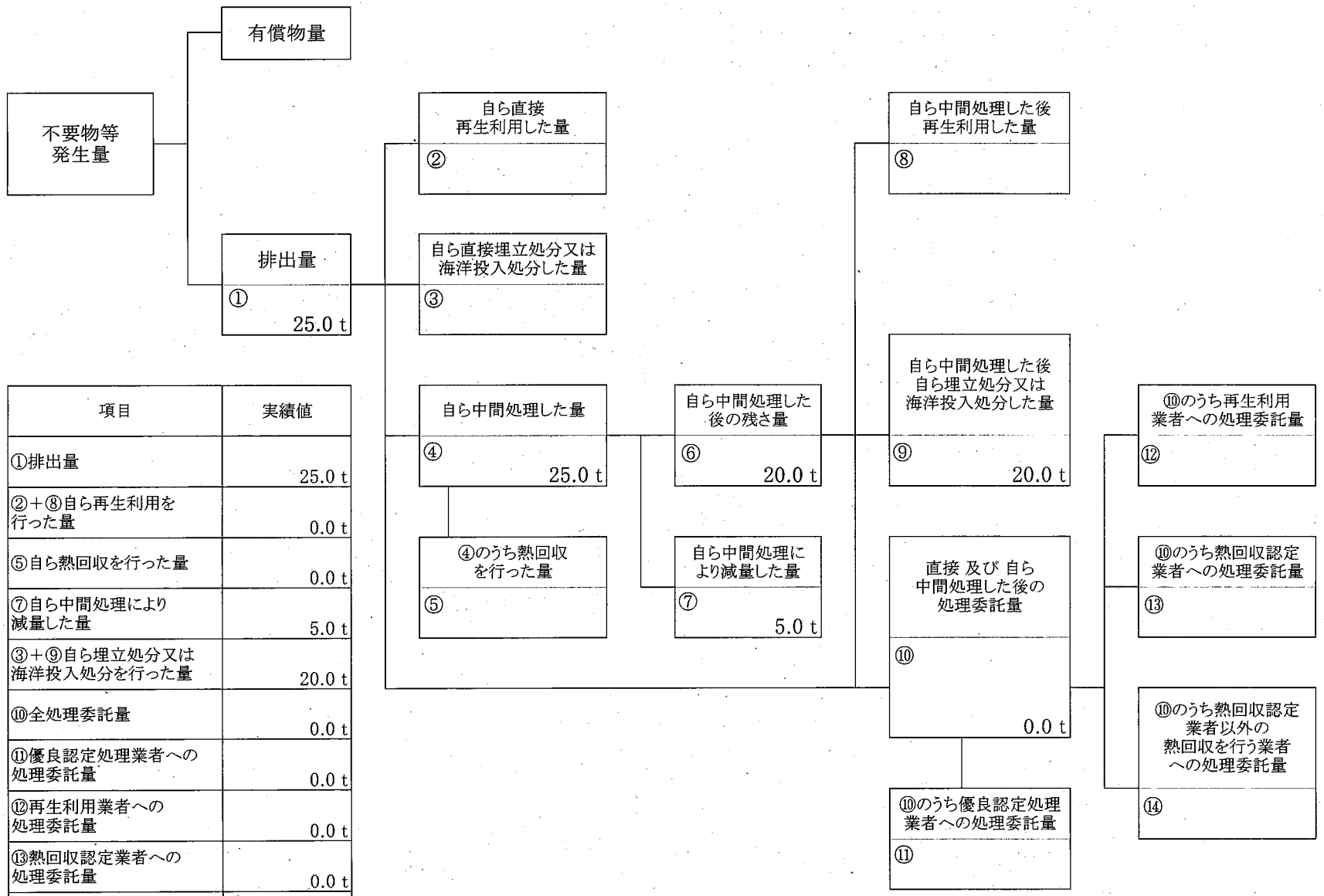



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 14.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 14.4 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　ガラス陶磁器くず　）

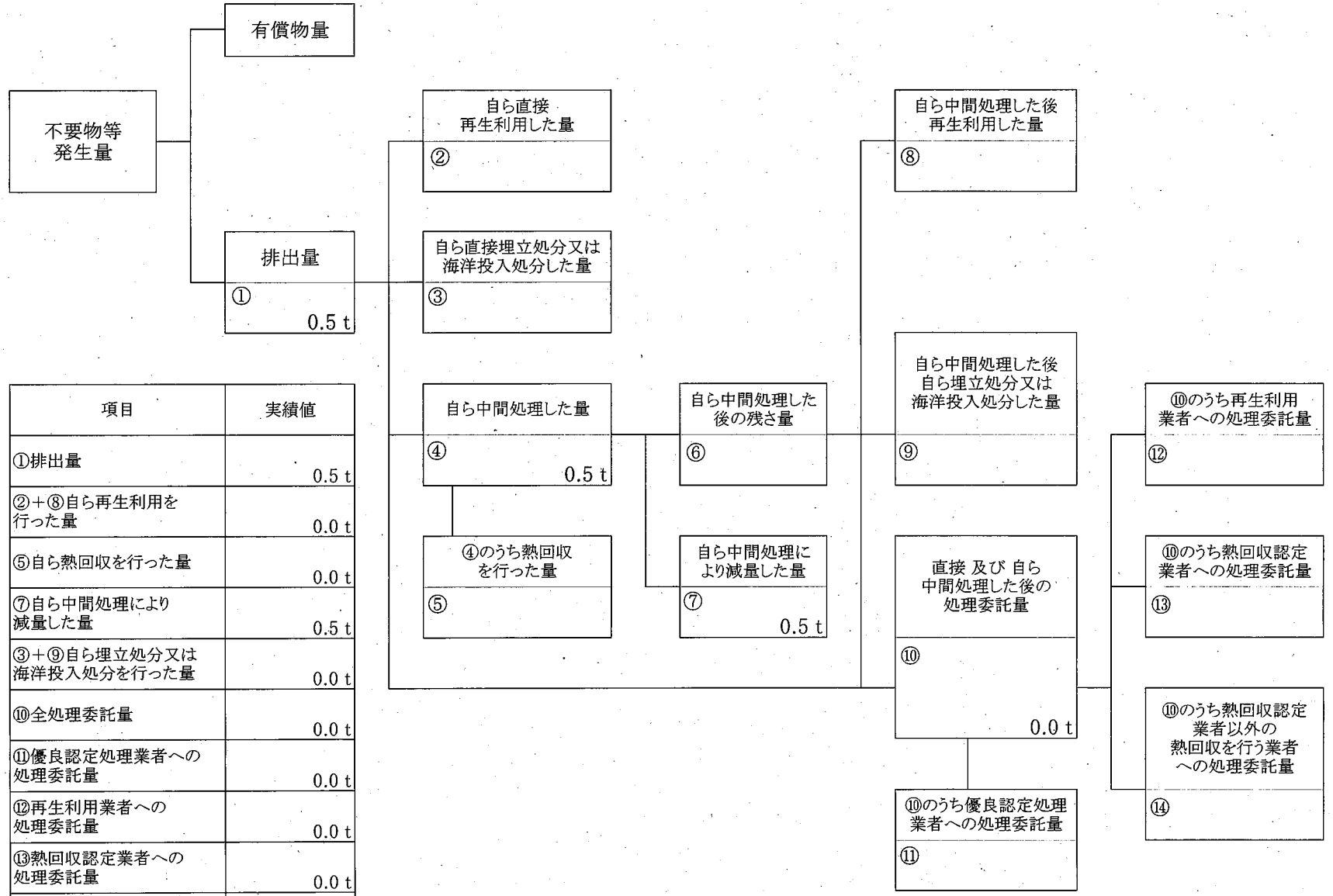



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 25.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 5.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 20.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　紙くず　）

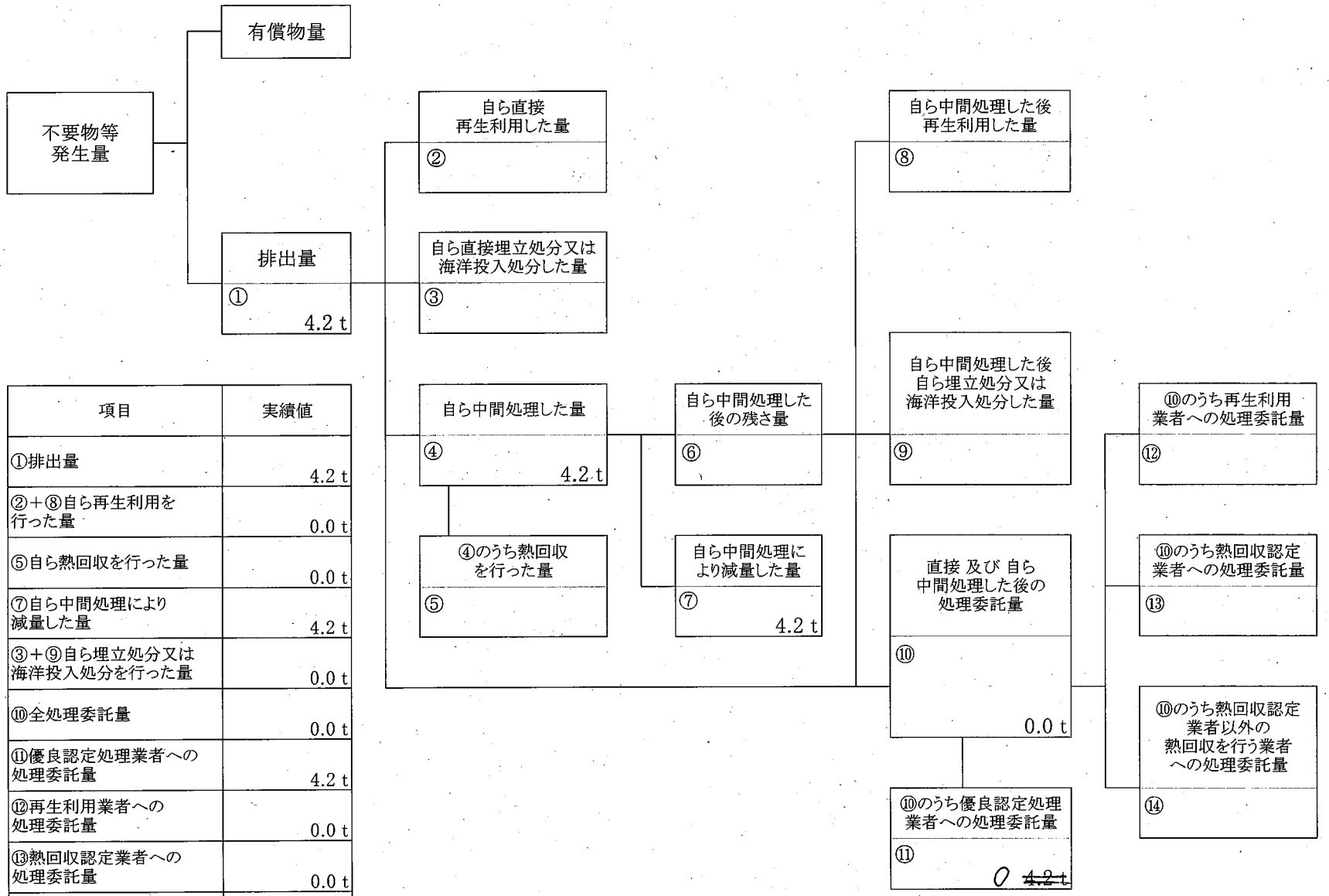



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.5 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　繊維くず　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 4.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 4.2 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 4.2 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月10日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒108-8502

住　所　東京都港区港南２－１５－２
品川インターシティB棟

氏　名　株式会社大林組　東京本店
専務執行役員　東京本店長　矢野 基

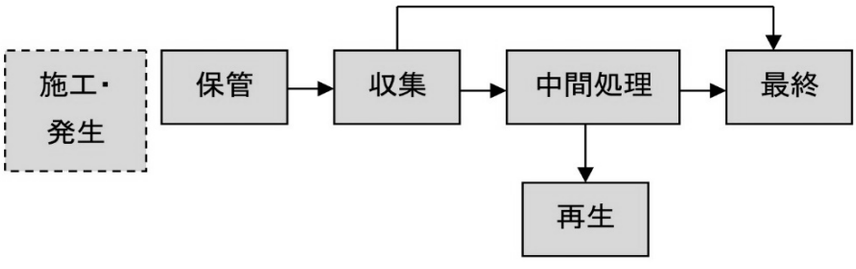
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　03-5769-1390

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社大林組 東京本店 |
| 事業場の所在地 | 〒108-8502 東京都港区港南2-15-2　品川インターシティB棟<br>（千葉市、船橋市、柏市を除く千葉県内事業場分） |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |

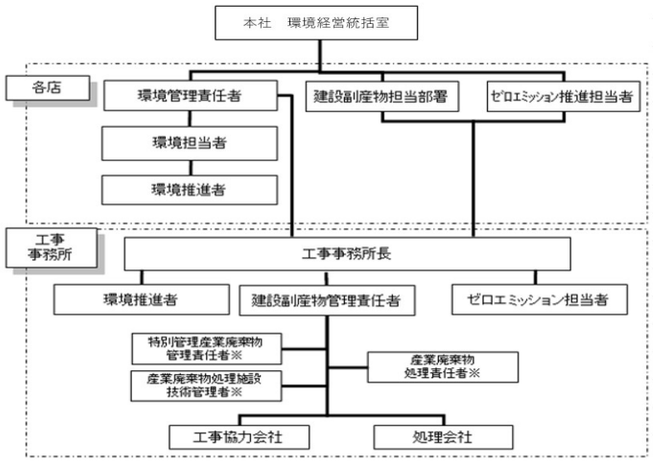
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ① 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| ② 事業の規模 | 27,427百万円 |
| ③ 従業員数 | 111名（令和6年3月現在） |
| ④ 産業廃棄物の一連の処理の工程 |  |

（日本工業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
| | 排出量 | 3648.0　t | 124.1　t |
| | （これまでに実施した取組 ##<br>（１）施工高あたりの汚泥を除く新築系産業廃棄物排出量に管理目標値を設定し総排出量の削減を図る<br>（２）新築建築工事の混合廃棄物について工事規模・種類別に目標値を設定し混合廃棄物の発生を抑制する<br>（３）従来の方法により排出量の減少を図る<br>・ 施工方法の検討による廃棄物の削減（鋼製型枠材の使用等）<br>・ 梱包材の削減（メーカーへの簡易梱包依頼等） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
| | 排出量 | 3940.0　t | 130.0　t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>上記「①現状」の取組を継続する。 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>（１）新築建築工事の混合廃棄物単位排出量の目標値設定<br>（２）分別方法<br>・分別品目の決定（スペースに応じて４～１０品目程度）<br>・現場内に廃棄物ストックヤードを確保（コンテナ置場と回収車の停車スペース、コンテナ毎に分別ステッカーの貼付け） |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>下記の分別方法を引続き行う<br>・分別品目の決定（スペースに応じて４～１０品目程度）<br>・現場内に廃棄物ストックヤードを確保（コンテナ置場と回収車の停車スペース、コンテナ毎に分別ステッカーの貼付け） |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0.0 t | 0.0 t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 0.0 t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0.0 t | 0.0 t |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0.0 t | 0.0 t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 0.0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.0 t | 0.0 t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0.0 t | 0.0 t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 0.0 t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 全処理委託量＿ | 3648.0 t | 124.1 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 104.0 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 3648.0 t | 124.1 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

（これまでに実施した取組）

・全現場でゼロエミッションを推進
・個々の現場で廃棄物排出量の目標を設定し削減に取り組む。

| | | |
|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】 |

| 産業廃棄物の種類＿ | 建設汚泥 | 廃プラスチック類 |
|---|---|---|
| 全処理委託量＿ | 3940.0 t | 130.0 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t | 110.0 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 3940.0 t | 130.0 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t | 0.0 t |

（今後実施する予定の取組）
上記「①現状」の取組を継続する
・全現場でゼロエミッションを推進
・個々の現場で廃棄物排出量の目標を設定し削減に取り組む。

| | |
|---|---|
| ※事務処理欄 | |

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①現状 | 産業廃棄物の種類 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物（安定型） | 混合廃棄物（管理型） | 金属くず | 廃石膏ボード | ガラス及び陶磁器くず | コンクリート塊 | アスファルト・コンクリート塊 | その他がれき類 | 蛍光灯類 | 電池類 | 鉱さい | 石綿含有産業廃棄物 | |
| | 排　出　量 | 27.6 t | 208.9 t | 59.2 t | 288.3 t | 8.3 t | 213.4 t | 221.6 t | 3975.1 t | 1097.5 t | 513.2 t | 0.2 t | 0.04 t | 1981 t | 70.9 t | |
| | 【目標】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②計画 | 産業廃棄物の種類 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物（安定型） | 混合廃棄物（管理型） | 金属くず | 廃石膏ボード | ガラス及び陶磁器くず | コンクリート塊 | アスファルト・コンクリート塊 | その他がれき類 | 蛍光灯類 | 電池類 | 鉱さい | 石綿含有産業廃棄物 | |
| | 排　出　量 | 30.0 t | 230.0 t | 60.0 t | 310.0 t | 10.0 t | 230.0 t | 240.0 t | 4290.0 t | 1180.0 t | 550.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 2140.0 t | 80.0 t | |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①現状 | 産業廃棄物の種類 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物（安定型） | 混合廃棄物（管理型） | 金属くず | 廃石膏ボード | ガラス及び陶磁器くず | コンクリート塊 | アスファルト・コンクリート塊 | その他がれき類 | 蛍光灯類 | 電池類 | 電池類 | 石綿含有産業廃棄物 | |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | |
| | 【目標】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②計画 | 産業廃棄物の種類 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物（安定型） | 混合廃棄物（管理型） | 金属くず | 廃石膏ボード | ガラス及び陶磁器くず | コンクリート塊 | アスファルト・コンクリート塊 | その他がれき類 | 蛍光灯類 | 電池類 | 鉱さい | 石綿含有産業廃棄物 | |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①現状 | 産業廃棄物の種類 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物（安定型） | 混合廃棄物（管理型） | 金属くず | 廃石膏ボード | ガラス及び陶磁器くず | コンクリート塊 | アスファルト・コンクリート塊 | その他がれき類 | 蛍光灯類 | 電池類 | 鉱さい | 石綿含有産業廃棄物 | |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | |
| | 【目標】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②計画 | 産業廃棄物の種類 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物（安定型） | 混合廃棄物（管理型） | 金属くず | 廃石膏ボード | ガラス及び陶磁器くず | コンクリート塊 | アスファルト・コンクリート塊 | その他がれき類 | 蛍光灯類 | 電池類 | 鉱さい | 石綿含有産業廃棄物 | |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の種類 | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | 0.0 t | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物（安定型） | 混合廃棄物（管理型） | 金属くず | 廃石膏ボード | ガラス及び陶磁器くず | コンクリート塊 | アスファルト・コンクリート塊 | その他がれき類 | 蛍光灯類 | 電池類 | 鉱さい | 石綿含有産業廃棄物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物（安定型） | 混合廃棄物（管理型） | 金属くず | 廃石膏ボード | ガラス及び陶磁器くず | コンクリート塊 | アスファルト・コンクリート塊 | その他がれき類 | 蛍光灯類 | 電池類 | 鉱さい | 石綿含有産業廃棄物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物（安定型） | 混合廃棄物（管理型） | 金属くず | 廃石膏ボード | ガラス及び陶磁器くず | コンクリート塊 | アスファルト・コンクリート塊 | その他がれき類 | 蛍光灯類 | 電池類 | 鉱さい | 石綿含有産業廃棄物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 27.6 t | 208.9 t | 59.2 t | 288.3 t | 8.3 t | 213.4 t | 221.6 t | 3975.1 t | 1097.5 t | 513.2 t | 0.2 t | 0.04 t | 1981 t | 70.9 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 24.4 t | 61.6 t | 1.3 t | 203.1 t | 8.3 t | 115.6 t | 216.5 t | 282.6 t | 336.2 t | 362 t | 0.2 t | 0.04 t | 0 t | 70.9 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 27.6 t | 208.9 t | 59.2 t | 288.3 t | 8.3 t | 213.4 t | 221 t | 3975.1 t | 1097.5 t | 513.2 t | 0.2 t | 0.04 t | 0 t | 0 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 紙くず | 木くず | 混合廃棄物（安定型） | 混合廃棄物（管理型） | 金属くず | 廃石膏ボード | ガラス及び陶磁器くず | コンクリート塊 | アスファルト・コンクリート塊 | その他がれき類 | 蛍光灯類 | 電池類 | 鉱さい | 石綿含有産業廃棄物 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 30 t | 230 t | 60 t | 310 t | 10 t | 230 t | 240 t | 4290 t | 1180 t | 550 t | 0 t | 0 t | 2140 t | 80 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 30 t | 70 t | 0 t | 220 t | 10 t | 120 t | 230 t | 310 t | 360 t | 390 t | 0 t | 0 t | 0 t | 80 t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 30 t | 230 t | 60 t | 310 t | 10 t | 230 t | 240 t | 4290 t | 1180 t | 550 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t |

**様式第二号の九**（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月10日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者　〒108-8502
住 所　東京都港区港南2-15-2
品川インターシティB棟
氏 名　株式会社大林組　東京本店
専務執行役員
東京本店長　矢野 基
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　03-5769-1390

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社大林組　東京本店 |
| 事業場の所在地 | 〒108-8502 東京都港区港南2-15-2　品川インターシティB棟<br>（千葉市、船橋市、柏市を除く千葉県内各事業場分） |
| 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

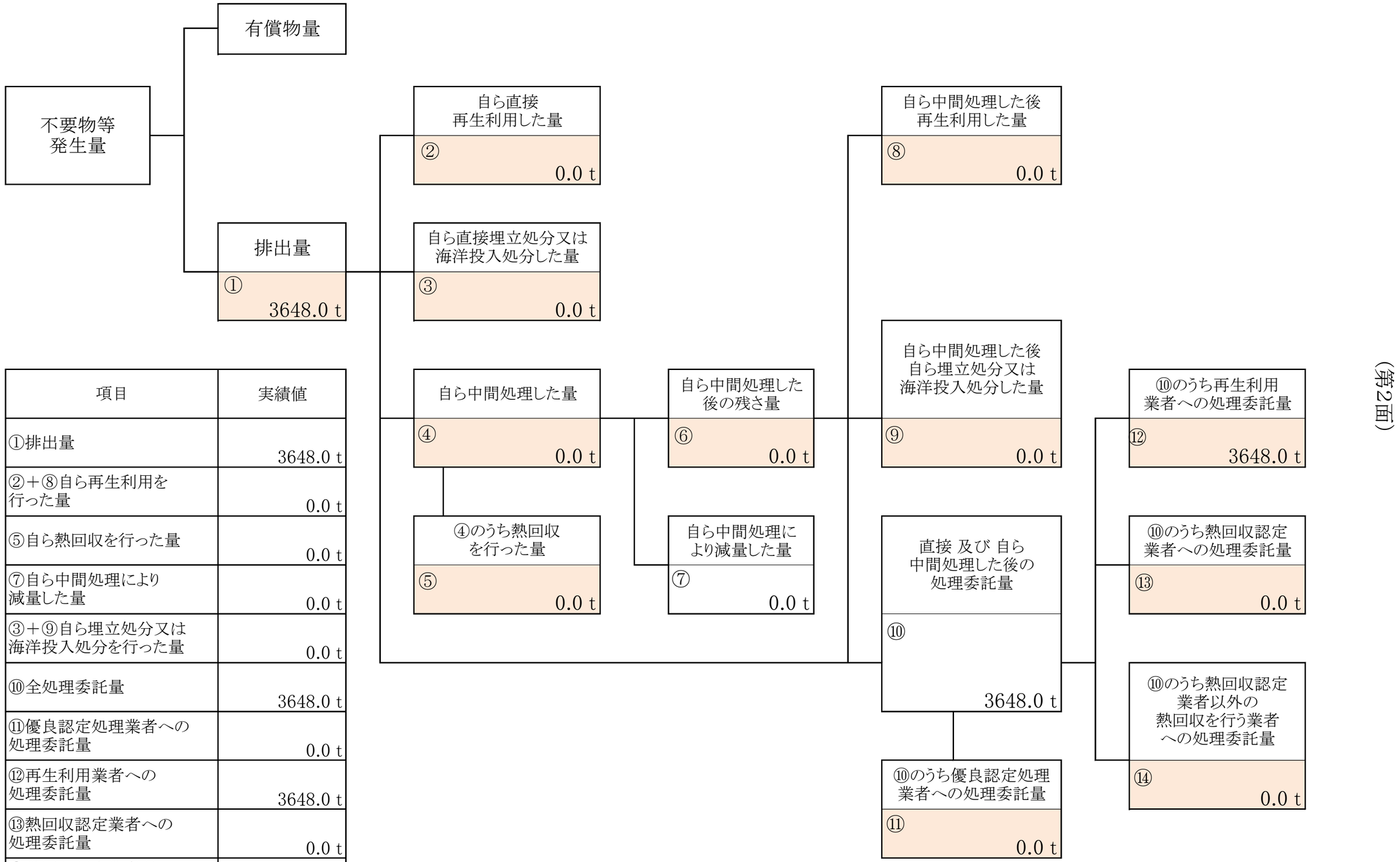
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 16300.0 t | 全処理委託量 | 16300.0 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1520.0 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 再生利用業者への処理委託量 | 16280.0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.0 t | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.0 t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.0 t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格　A列4番）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**建設汚泥**）

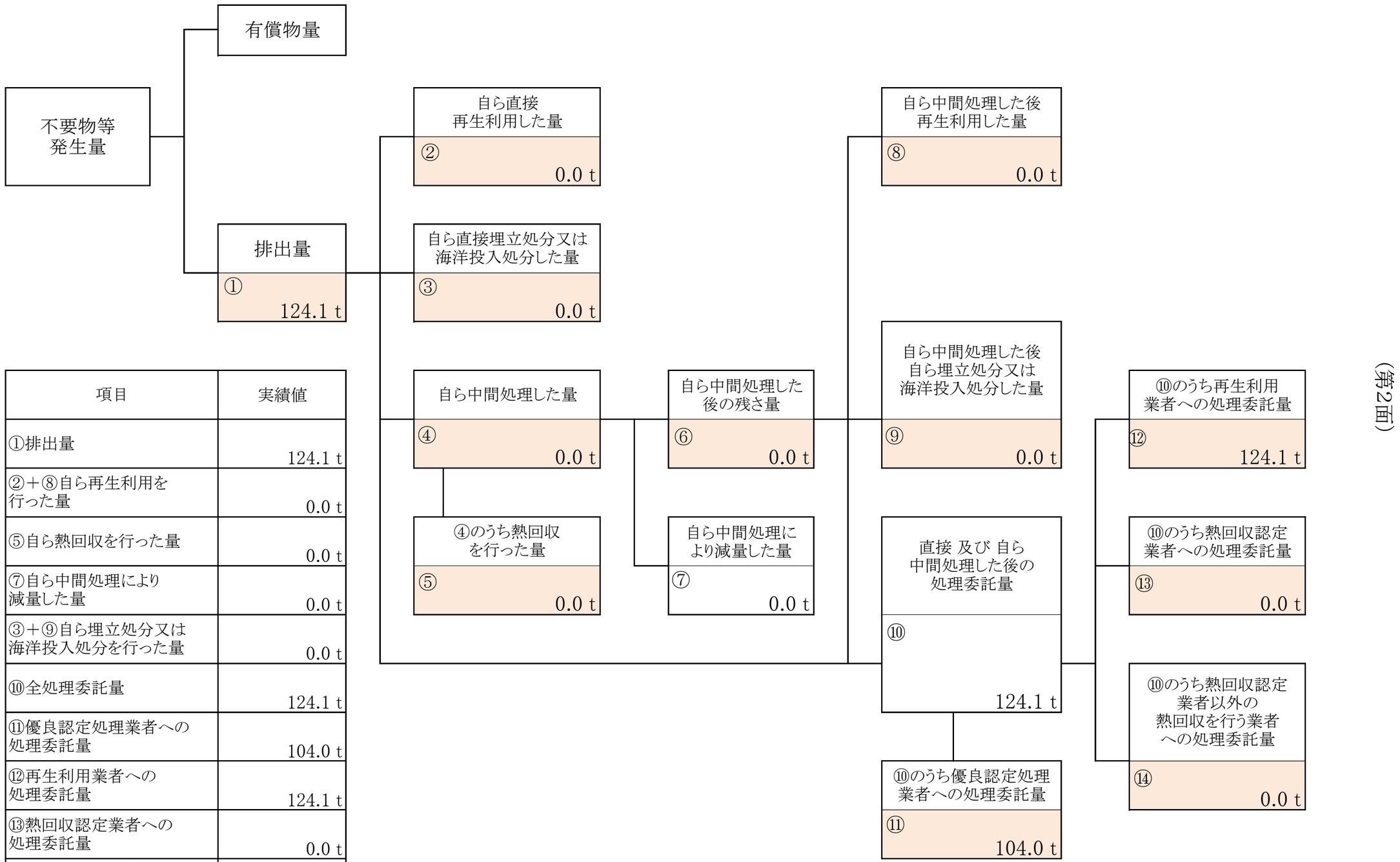



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 3648.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 3648.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 3648.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**廃プラスチック類**）

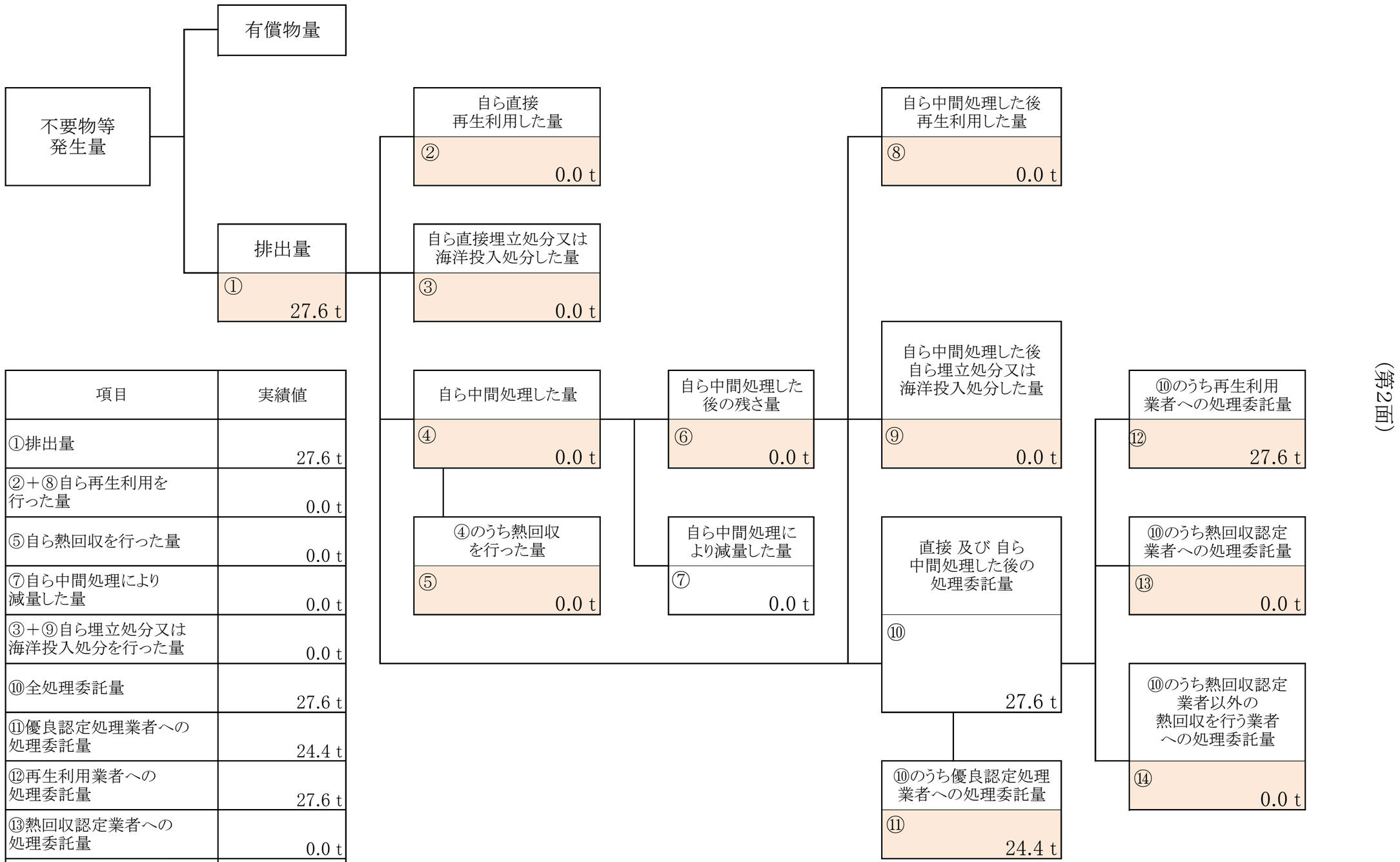



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 124.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 124.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 104.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 124.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**紙くず**）

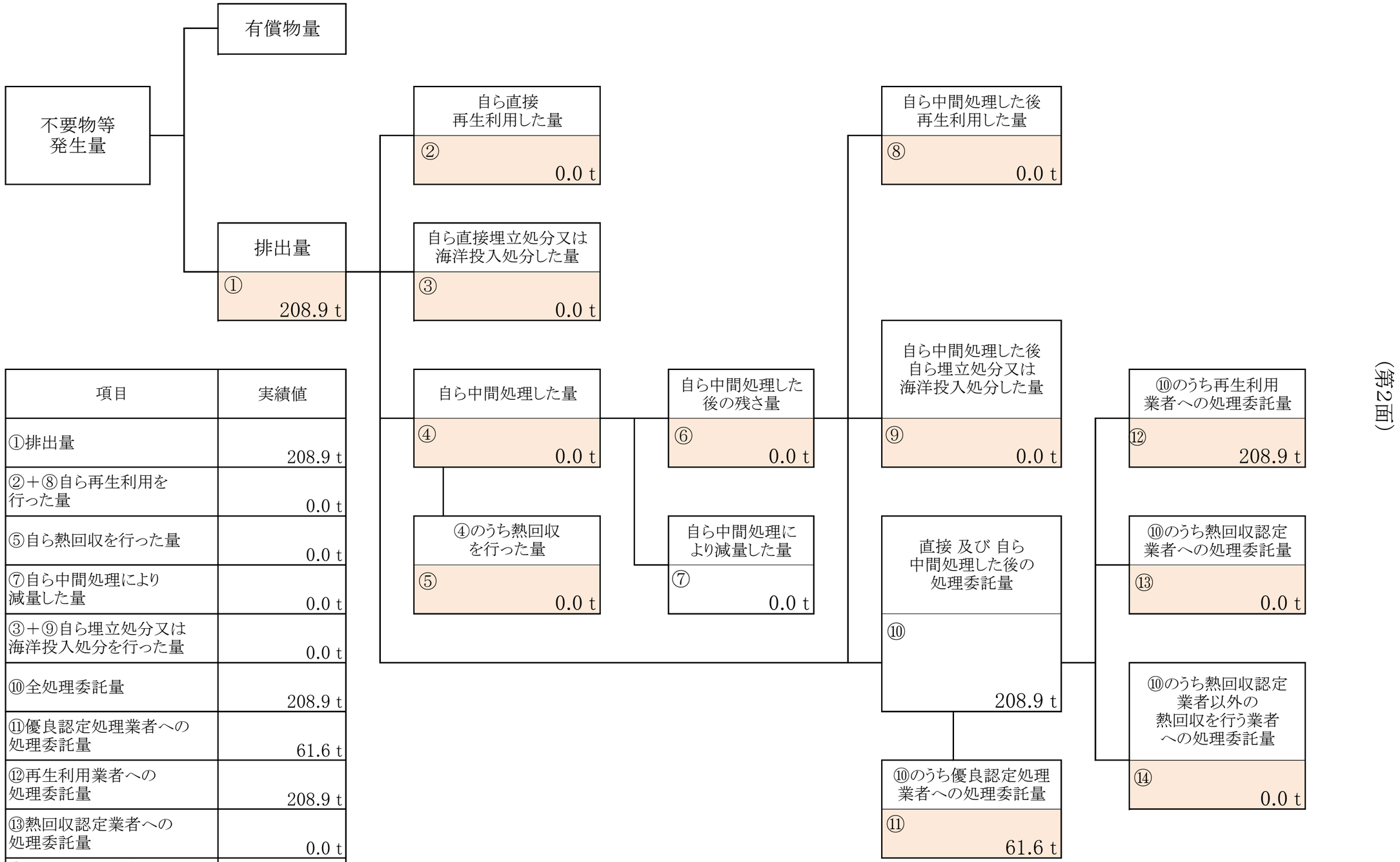



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 27.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 27.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 24.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 27.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：木くず）

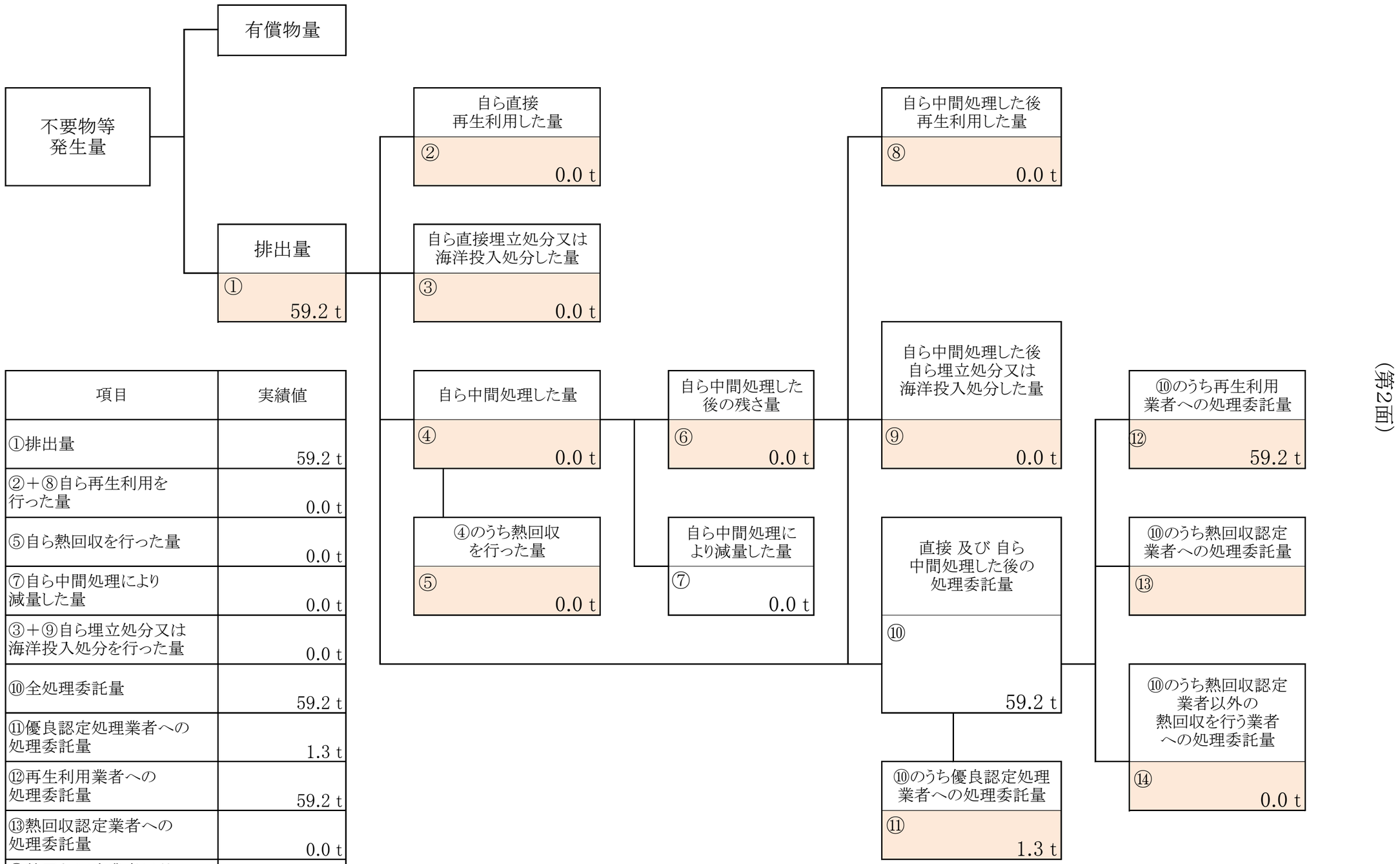



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 208.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 208.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 61.6 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 208.9 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**混合廃棄物（安定型）**）

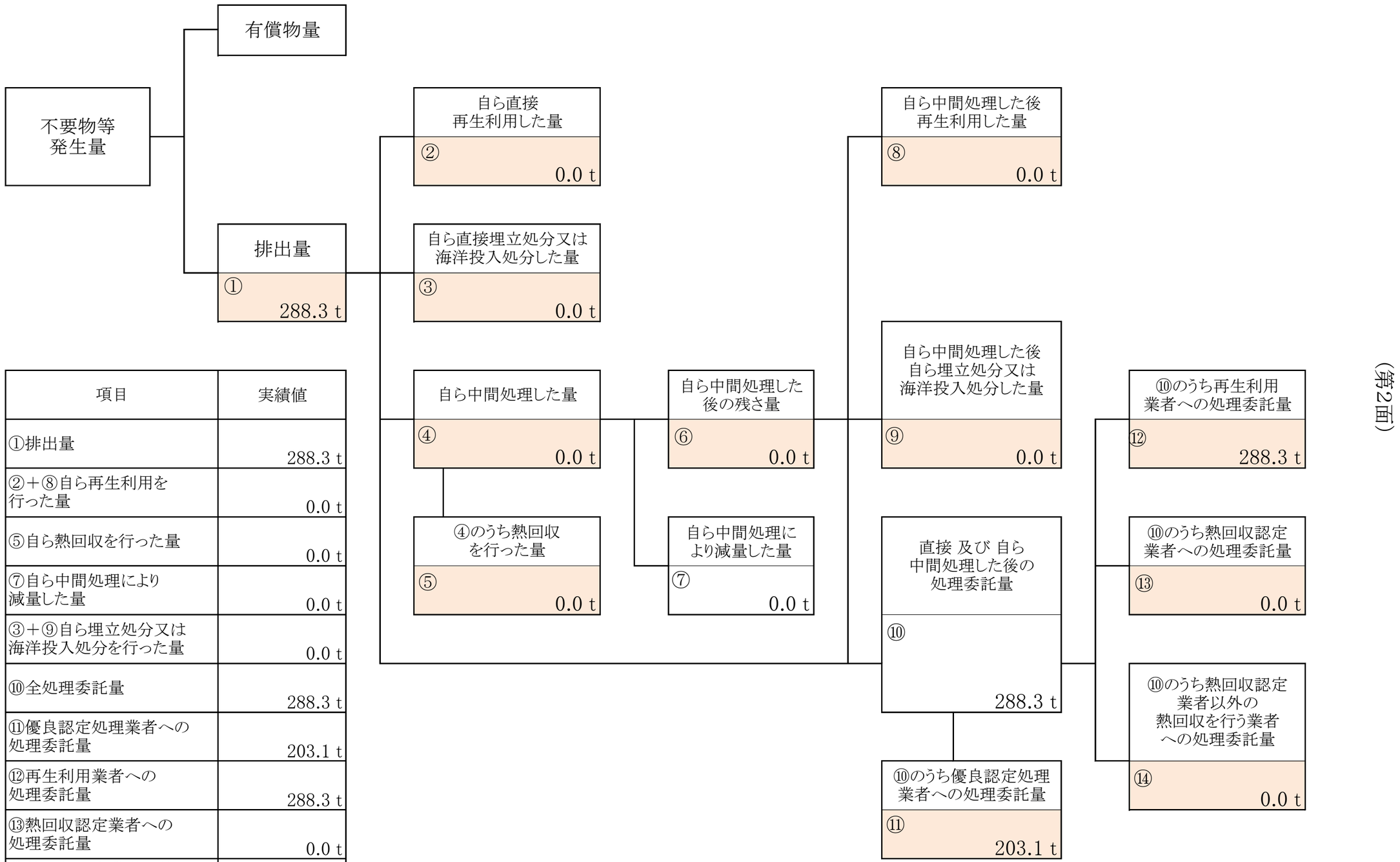



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 59.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 59.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.3 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 59.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**混合廃棄物（管理型）**）

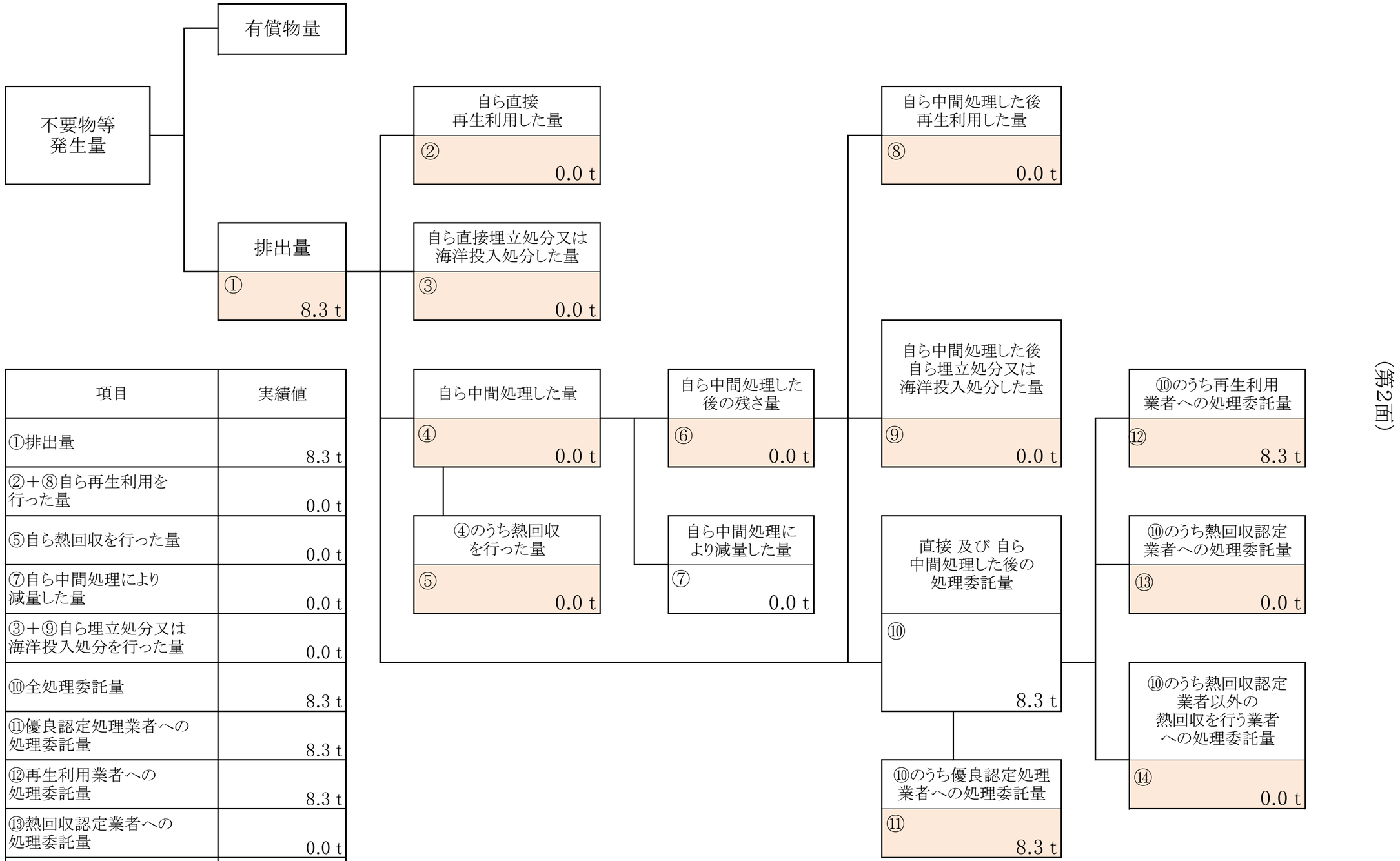



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 288.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 288.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 203.1 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 288.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**金属くず**）

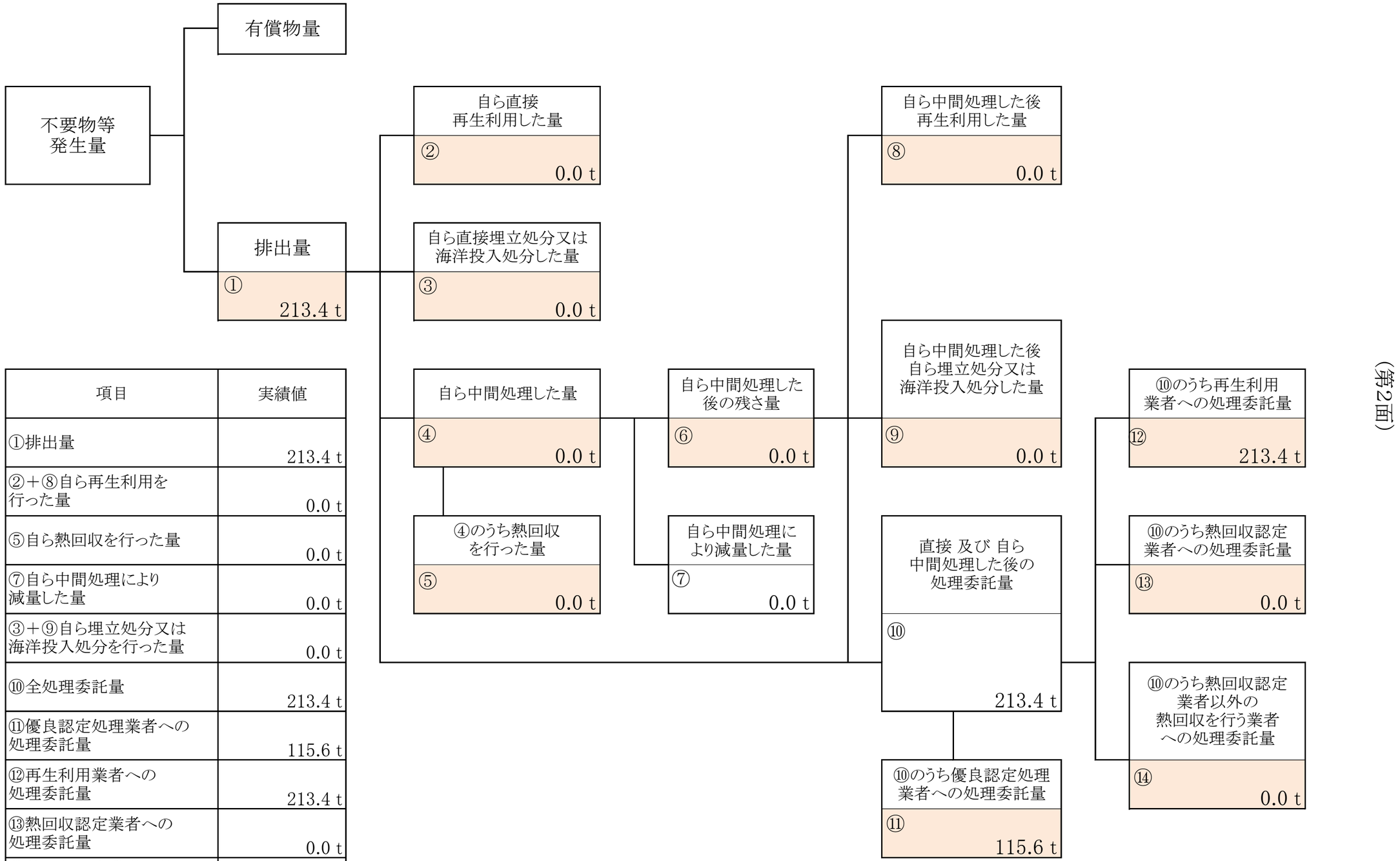



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 8.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 8.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 8.3 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 8.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**廃石膏ボード**）

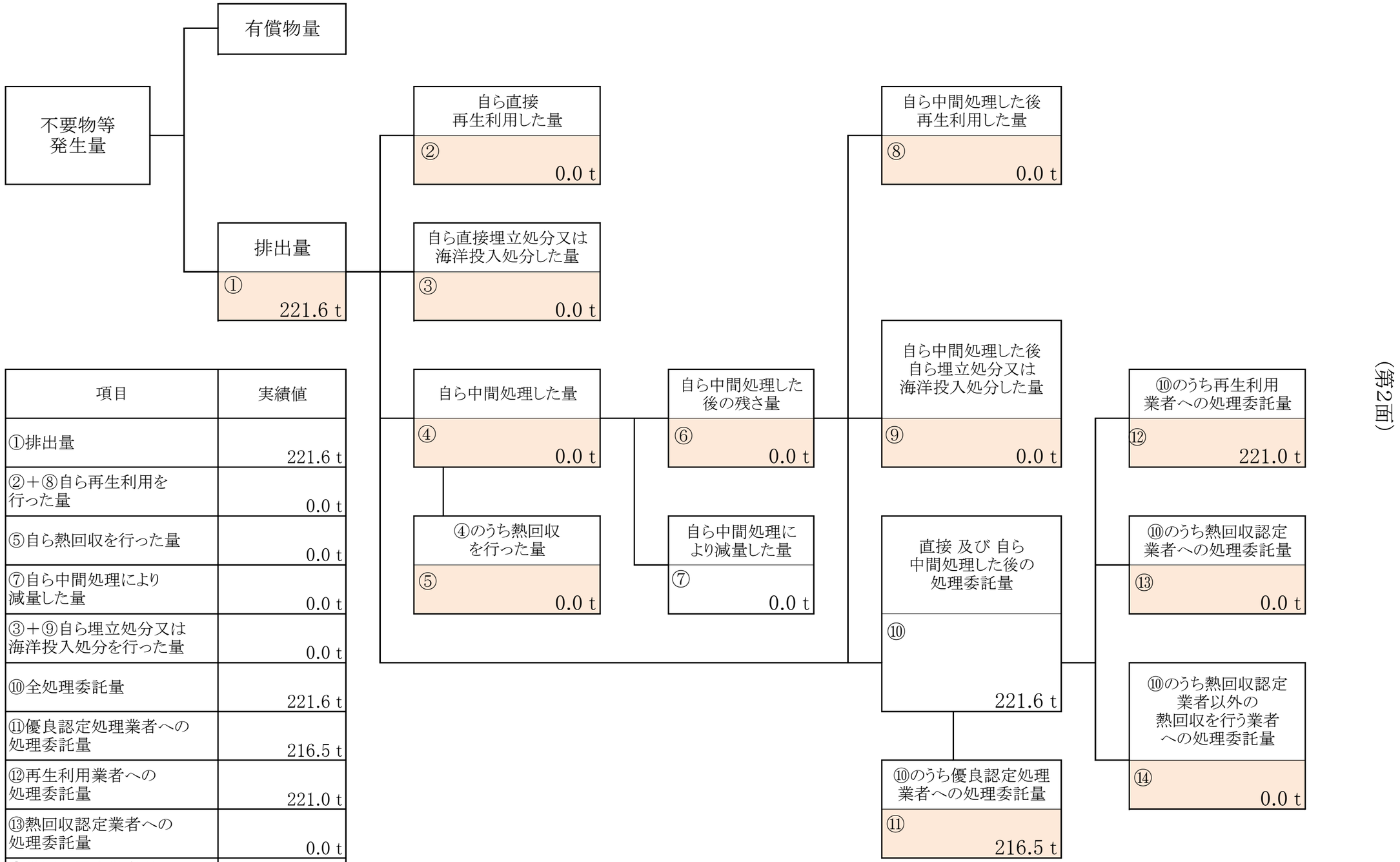



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 213.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 213.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 115.6 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 213.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**ガラスくず及び陶磁器くず**）

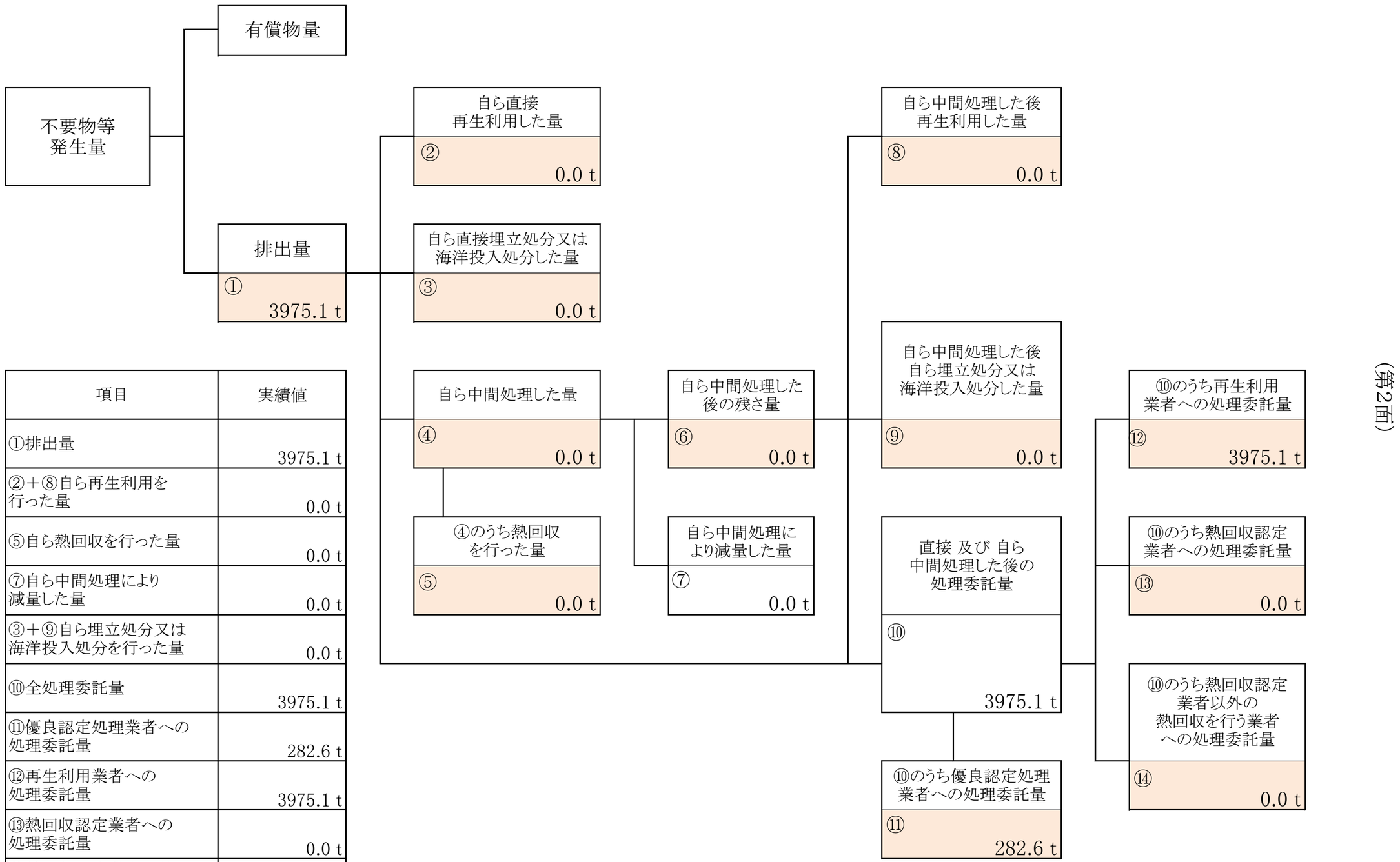



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 221.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 221.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 216.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 221.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**コンクリート塊**）

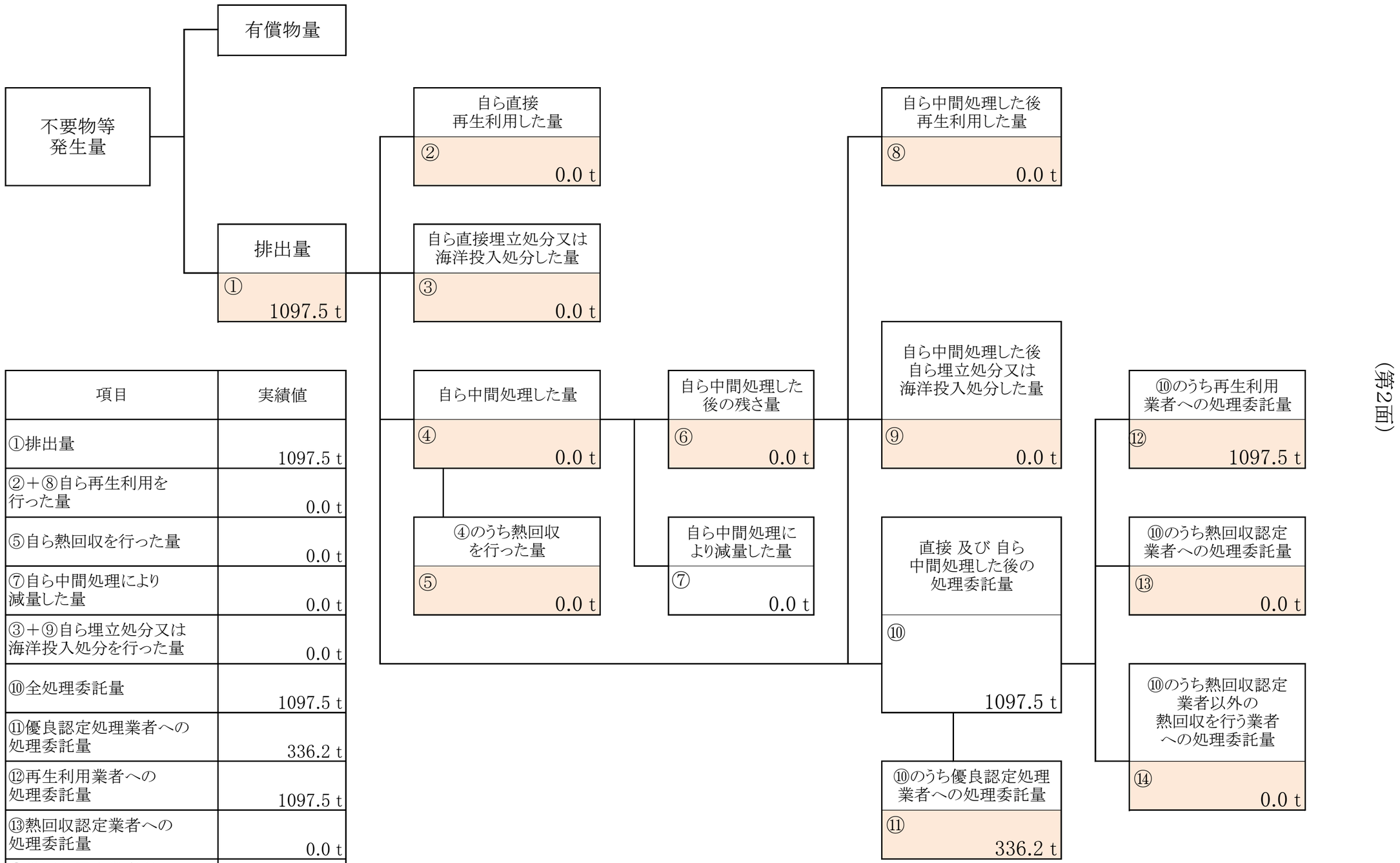



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 3975.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 3975.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 282.6 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 3975.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**アスファルト・コンクリート塊**）

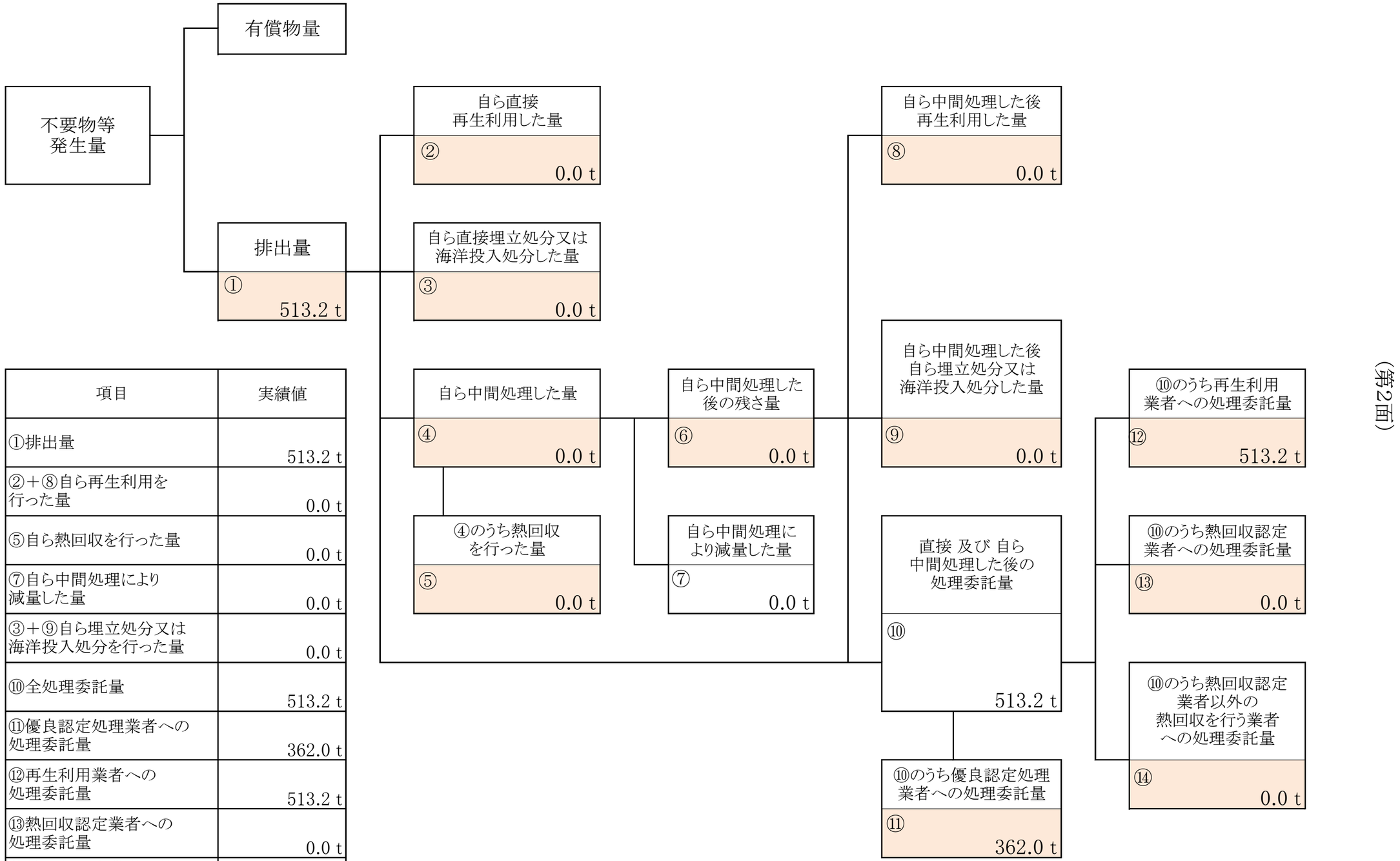



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1097.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1097.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 336.2 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1097.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**その他がれき類**）

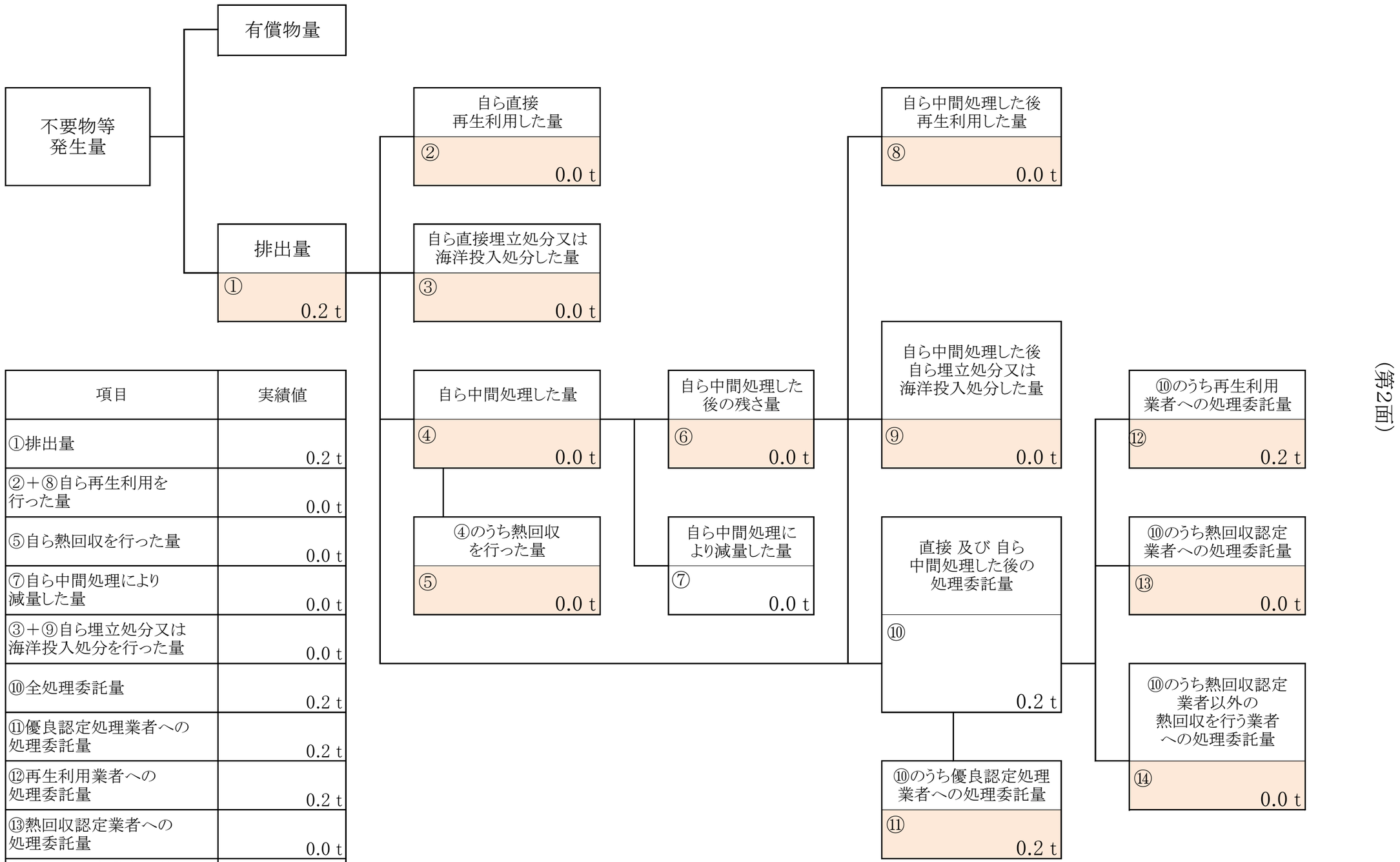



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 513.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 513.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 362.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 513.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**蛍光灯類**）

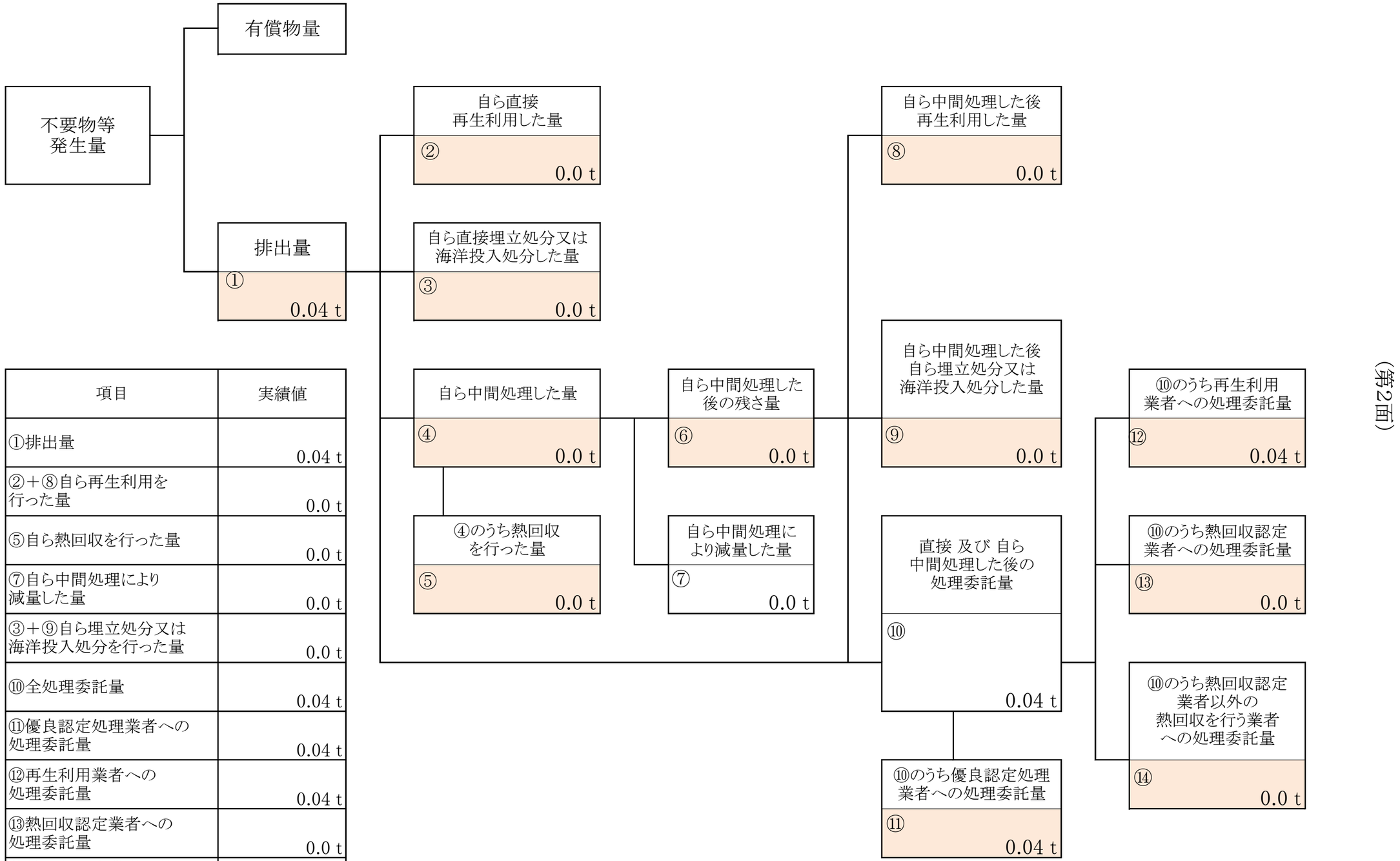



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.2 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.2 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.2 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.2 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**電池類**

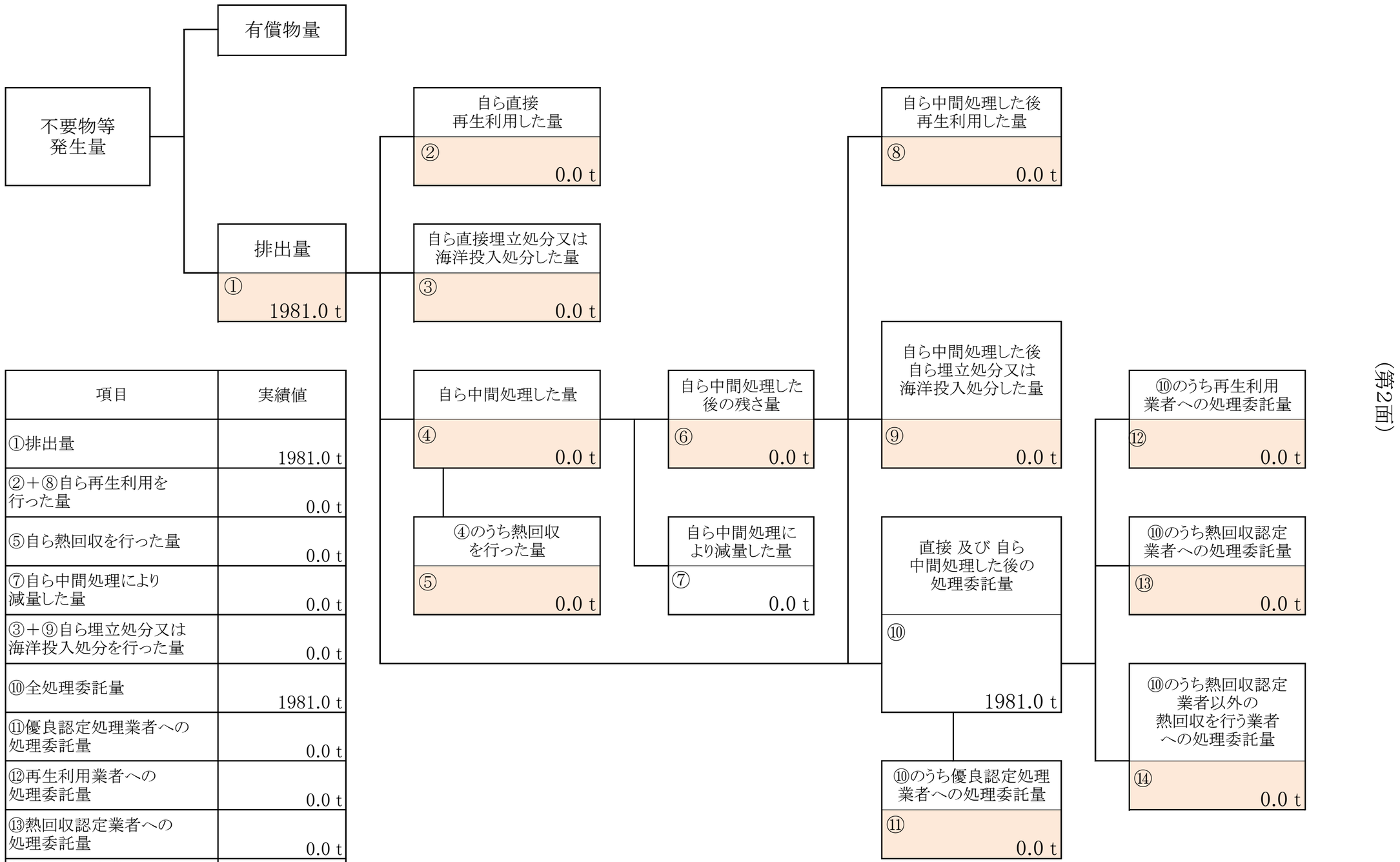



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.04 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.04 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.04 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.04 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第２面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**鉱さい**）

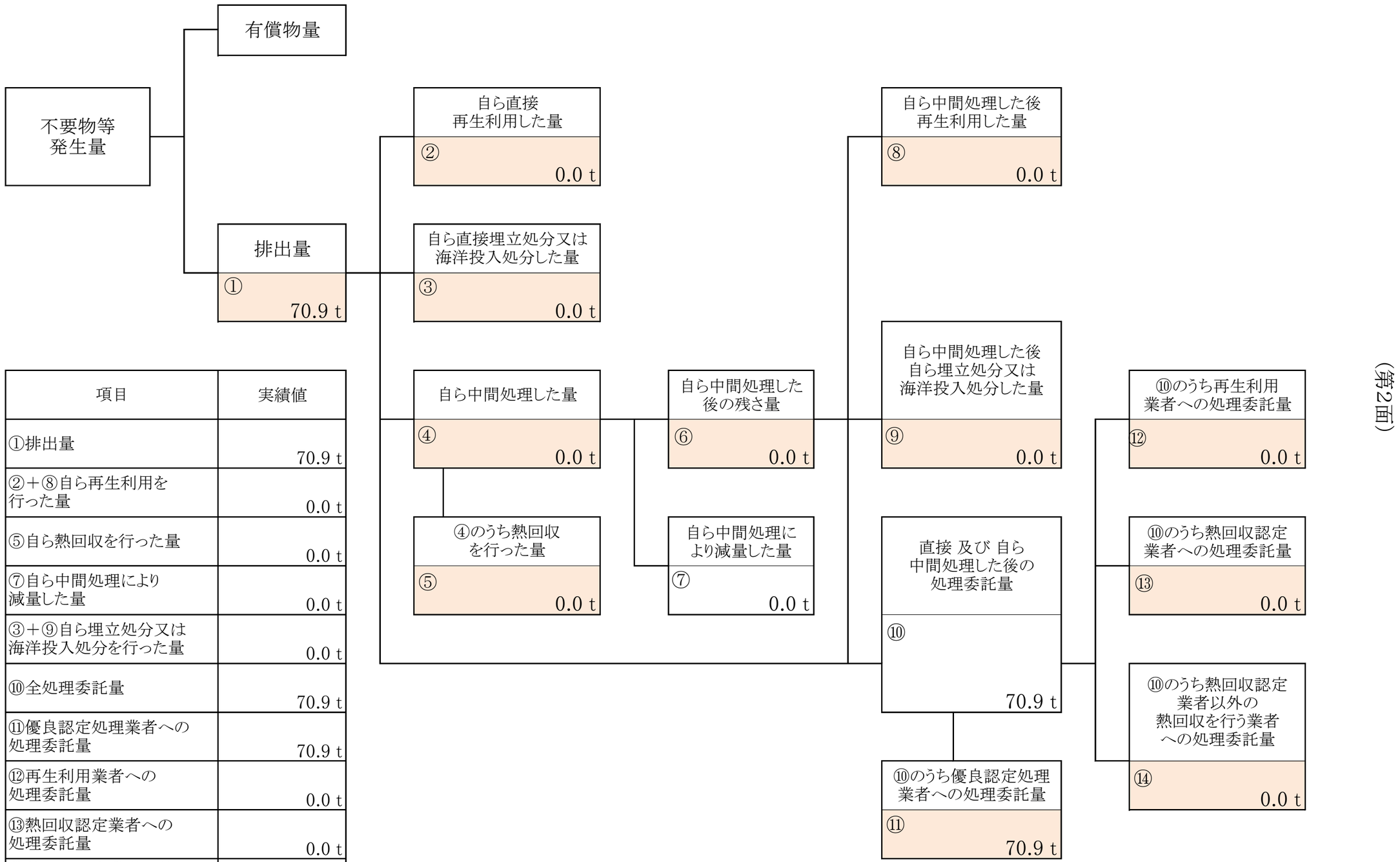



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1981.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 1981.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**石綿含有産業廃棄物**




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 70.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 70.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 70.9 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和６年　6月　30日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒260-0001

住　所　千葉県千葉市中央区都町1-19-3

氏　名　大林道路株式会社　千葉営業所
所長　越川守

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　043-234-7890

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 大林道路株式会社　千葉営業所 |
| 事業場の所在地 | 千葉県千葉市中央区都町1-19-3 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |

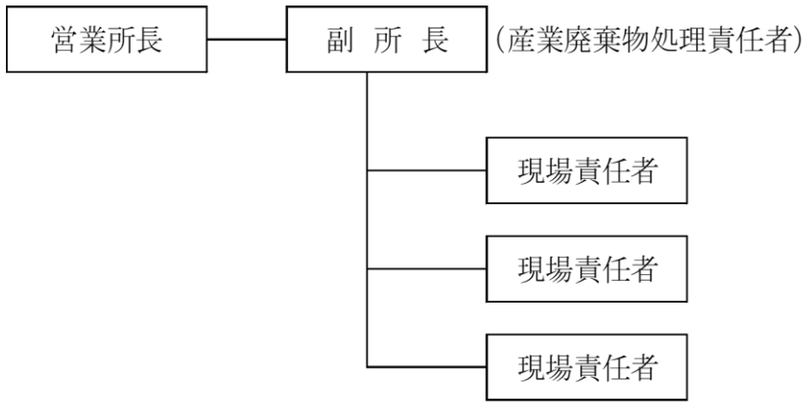
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ①　事業の種類 | D06－総合工事業 |
| ②　事業の規模 | 前年度の完成工事高 2,754,751,380　円 |
| ③　従業員数 | 31人(正社員24人、常設関係職員8人) |
| ④ 産業廃棄物の一連の処理の工程 | 切削オーバーレイ工事・建築工事に伴う外構工事<br>・がれき類（アスファルト・コンクリートガラ）⇒再生処理業者に委託し、再生骨材として再資源化<br>・がれき類（コンクリートガラ）⇒再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化<br>・汚泥⇒再生処理業者に委託し、再生骨材として再資源化<br>・木くず⇒再生処理業者に委託し、再生材料として再資源化<br>・管理混廃⇒中間処理業者に委託し、選別後、再資源化または、最終処分場で処分する<br>・金属くず⇒再生処理業者に委託し、再生原料として再資源化<br>・廃プラ⇒再生処理業者に委託し、再生原料として再資源化 |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類＿ | 別紙の通り | |
| | 排出量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>再資源化と再利用による廃棄物量の抑制 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類＿ | 別紙の通り | |
| | 排出量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>再資源化と再利用による廃棄物量の抑制 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>建設現場において、アスファルト塊、コンクリート塊等を分別し<br>排出時に再確認する |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>建設現場において、アスファルト塊、コンクリート塊等を分別し<br>排出時に再確認する |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類_ | 別紙の通り | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （これまでに実施した取組） | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類_ | 別紙の通り | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組） | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類_ | 別紙の通り | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （これまでに実施した取組） | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類_ | 別紙の通り | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組） | | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類＿ | 別紙の通り | |
| | | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （これまでに実施した取組）<br>過剰包装の廃止・廃棄物の再資源化 | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 別紙の通り | |
| | | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組）<br>過剰包装の廃止・廃棄物の再資源化 | | |
| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類＿ | 別紙の通り | |
| | | 全処理委託量＿ | t | t |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | | （これまでに実施した取組）<br>過剰包装の廃止・廃棄物の再資源化 | | |

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類＿</td><td>別紙の通り</td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量＿</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>再資源化と再利用による廃棄物量の抑制</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンがら | コンがら | がれき類 | 安定型混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 紙くず | |
| | 排　出　量 | 5212.92 t | 138.24 t | 334.71 t | 24.94 t | 0.15 t | 8.8 t | 2.4 t | t |

【目標】

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ②計画 | 産業廃棄物の種類 | ファルト・コン | コンがら | がれき類 | 安定型混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 紙くず | |
| | 排　出　量 | 4000 t | 80 t | 150 t | 15 t | 0 t | 4 t | 1 t | t |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 産業廃棄物の種類 | ファルト・コン | コンがら | がれき類 | 安定型混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 紙くず | |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

【目標】

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ②計画 | 産業廃棄物の種類 | ファルト・コン | コンがら | がれき類 | 安定型混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 紙くず | |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 産業廃棄物の種類 | ファルト・コン | コンがら | がれき類 | 安定型混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 紙くず | |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

【目標】

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ②計画 | 産業廃棄物の種類 | ファルト・コン | コンがら | がれき類 | 安定型混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 紙くず | |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 産業廃棄物の種類 | ファルト・コン | コンがら | がれき類 | 安定型混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 紙くず | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

【目標】

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ②計画 | 産業廃棄物の種類 | ファルト・コン | コンがら | がれき類 | 安定型混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 紙くず | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 産業廃棄物の種類 | ファルト・コン | コンがら | がれき類 | 安定型混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 紙くず | |
| | 全処理委託量 | 5212.92 t | 138.24 t | 334.71 t | 24.94 t | 0.15 t | 8.8 t | 2.4 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 3487.9 t | 138.24 t | 334.71 t | 24.94 t | 0.15 t | 8.8 t | 2.4 t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 1725 t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

【目標】

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ②計画 | 産業廃棄物の種類 | ファルト・コン | コンがら | がれき類 | 安定型混合廃棄物 | 汚泥 | 木くず | 紙くず | |
| | 全処理委託量 | 4000 t | 80 t | 150 t | 15 t | 0 t | 4 t | 1 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 2500 t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 1500 t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

**様式第二号の九**（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和　6年　6月　30日

千葉県知事　熊谷　俊人　　殿

提出者　〒260-0001
住　所　千葉県千葉市中央区都町1-19-3
氏　名　大林道路株式会社　千葉営業所
所長　越川　守
電話番号　043-234-7890

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 大林道路株式会社　千葉営業所 |
| 事業場の所在地 | 千葉県千葉市中央区都町1-19-3 |
| 事業の種類 | 大部類:D 建設業　中分類:06 総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 2023年4月1日　～　2024年3月31日 |

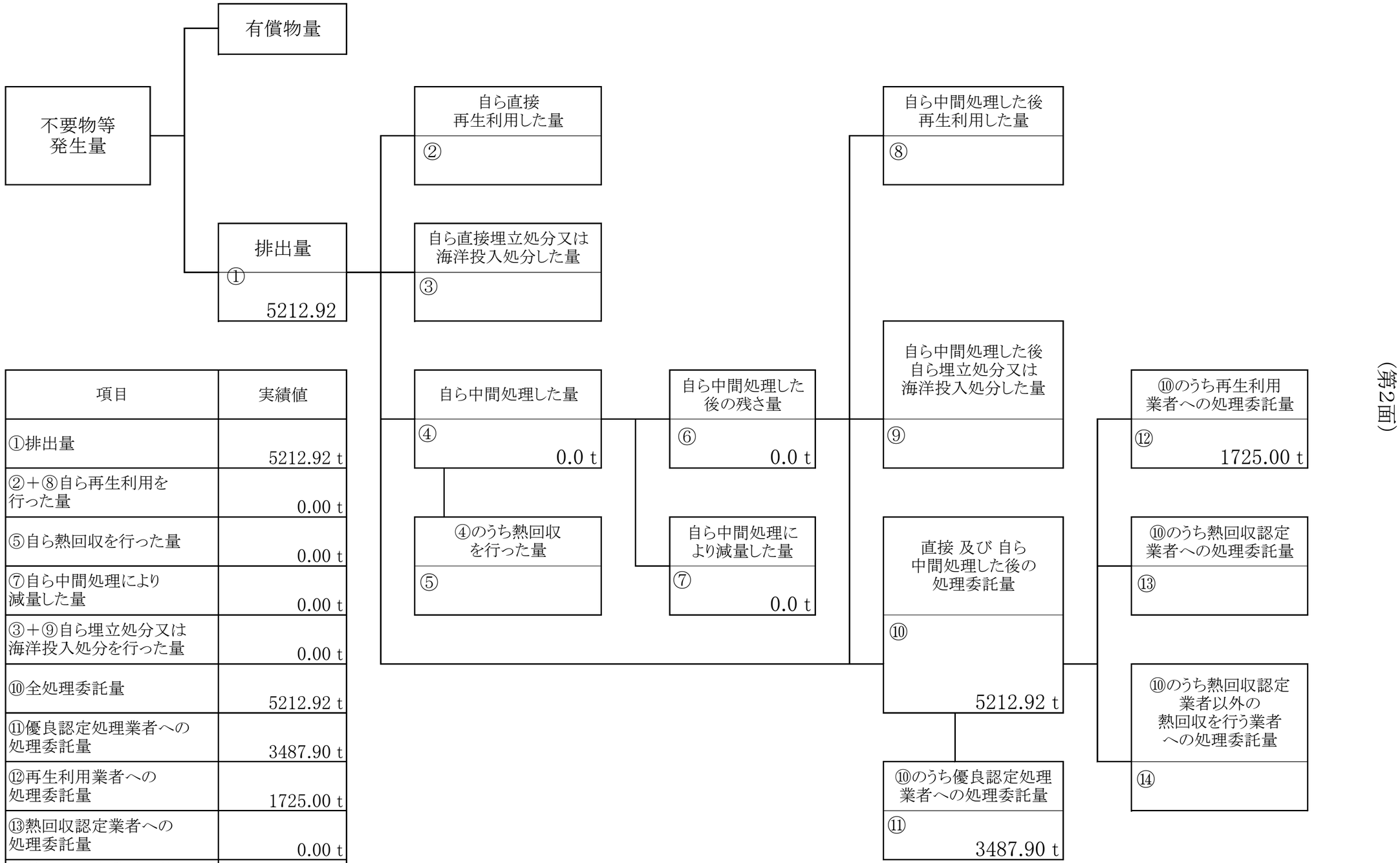
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 4042.1ｔ | 全処理委託量 | 4042.1ｔ |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.0ｔ | 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0ｔ |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 0.0ｔ |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格　A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　アスファルト・コンクリートがら　）

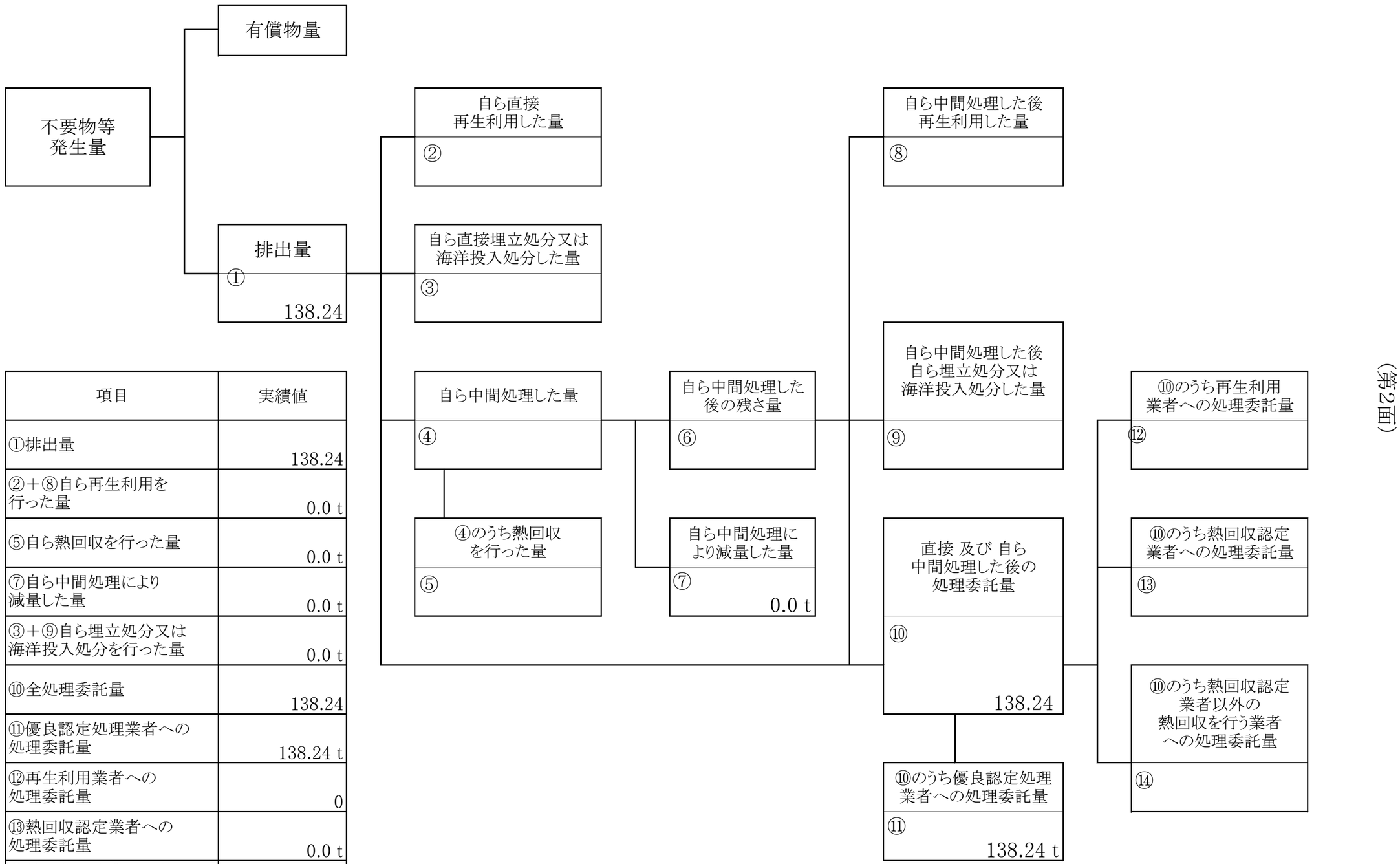



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 5212.92 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 5212.92 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 3487.90 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1725.00 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　コンクリートがら　）

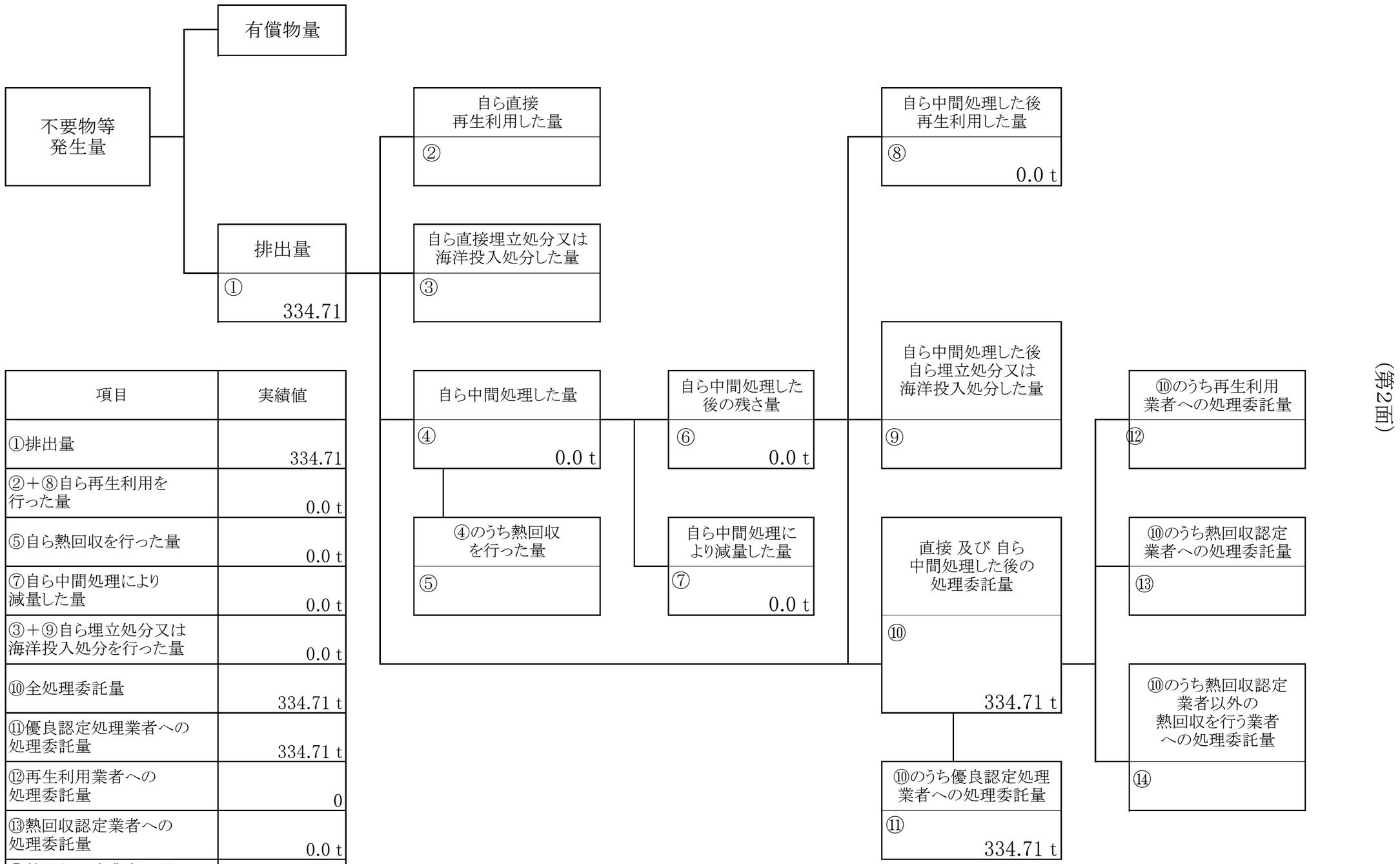



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 138.24 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 138.24 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 138.24 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**がれき類**　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 334.71 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 334.71 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 334.71 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**安定型混合廃棄物**　）

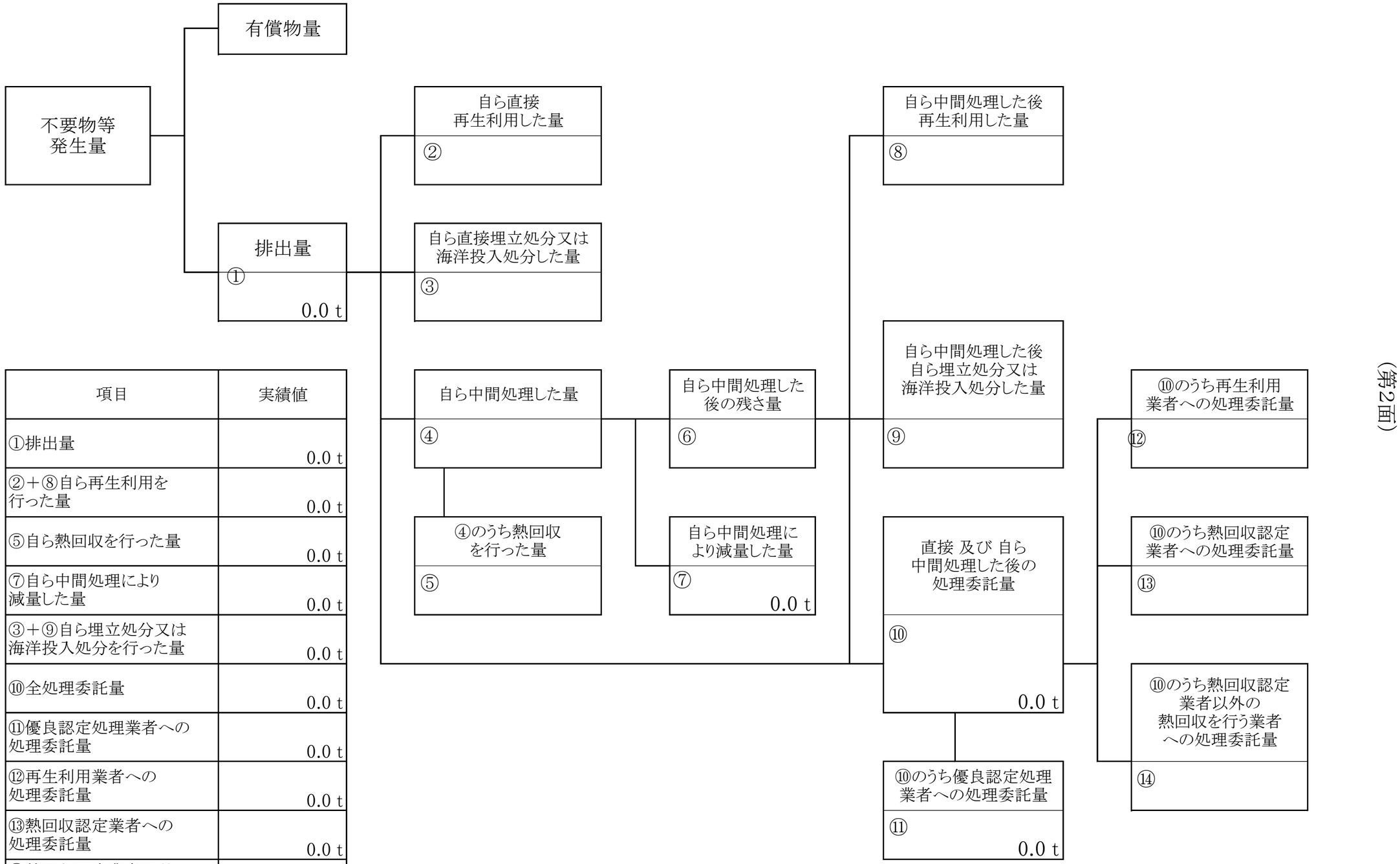



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 24.94 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 t |
| ⑩全処理委託量 | 24.94 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 24.94 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**管理型混合廃棄物**　）

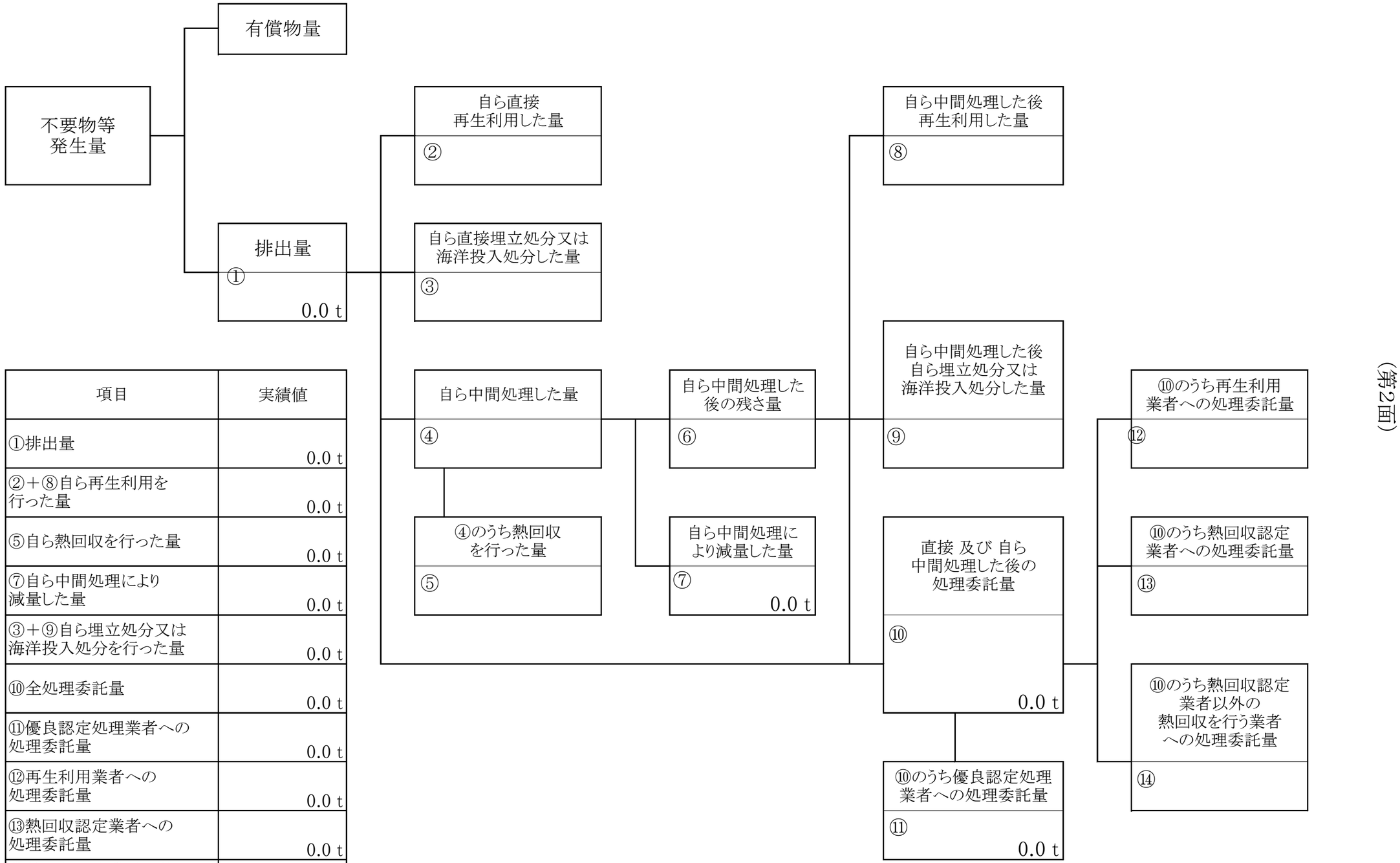



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　　**ガラス・陶磁器くず**　　）

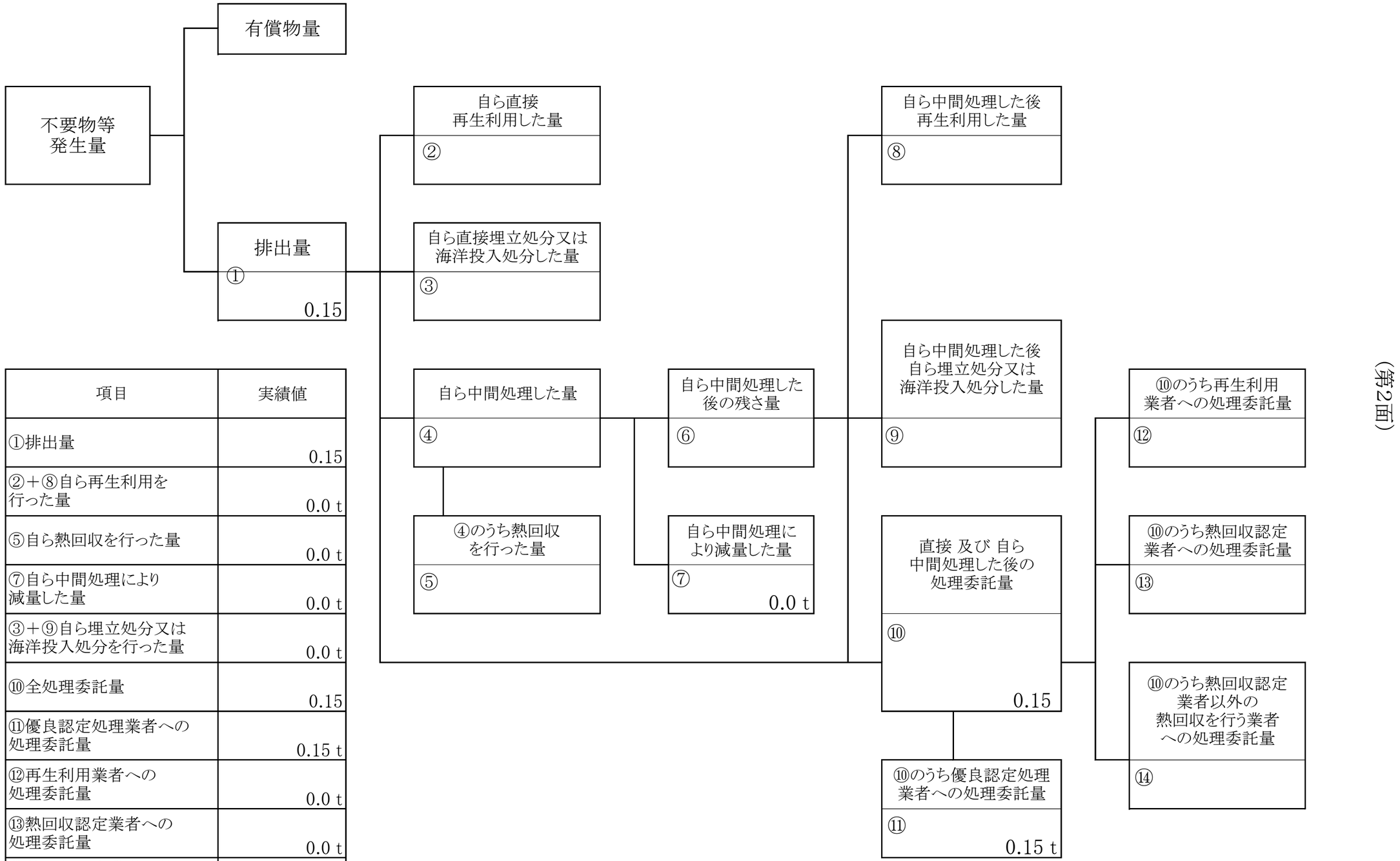



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**汚泥**　）

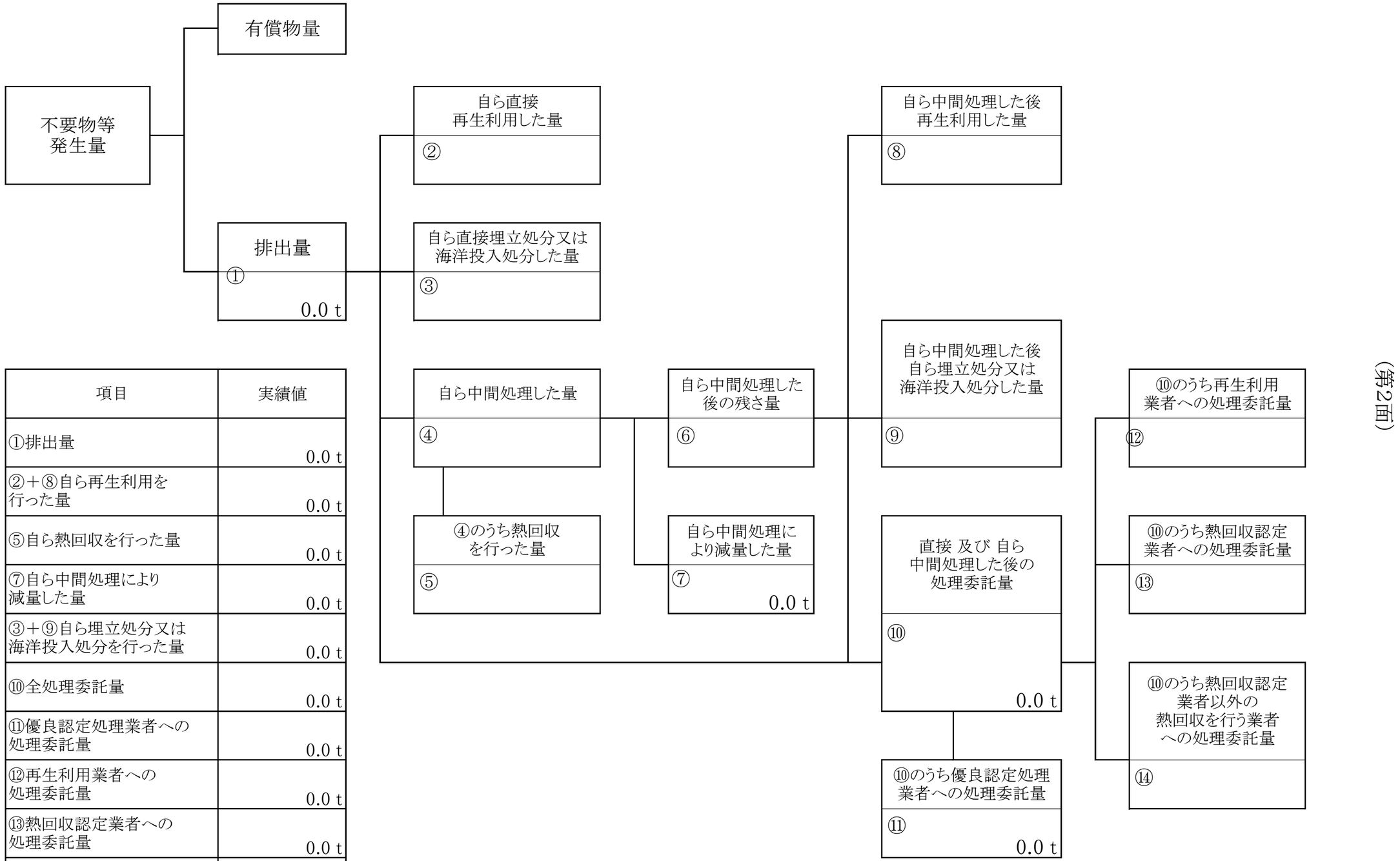



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.15 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.15 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.15 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第２面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**金属くず**　）

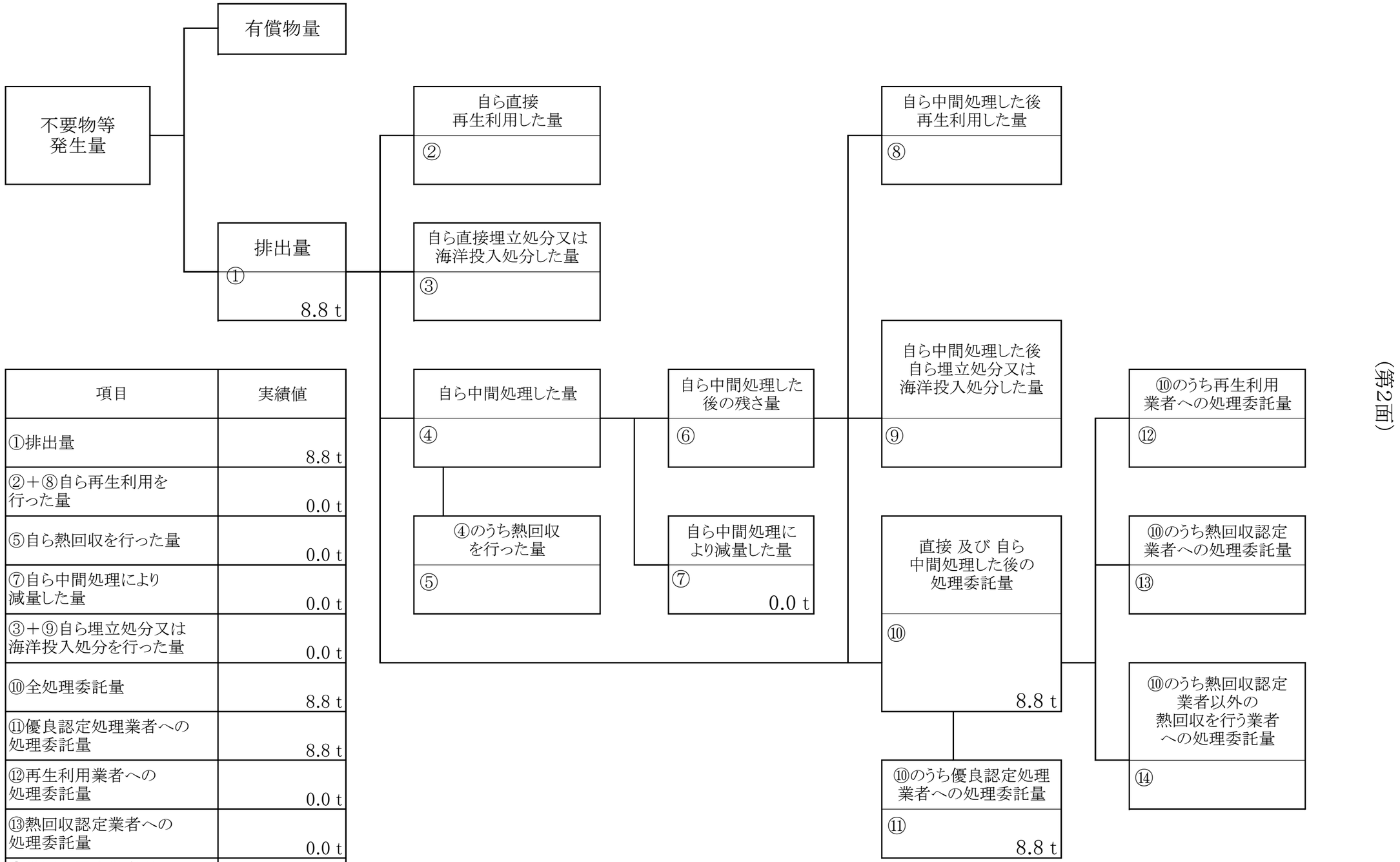



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第２面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　木くず　）

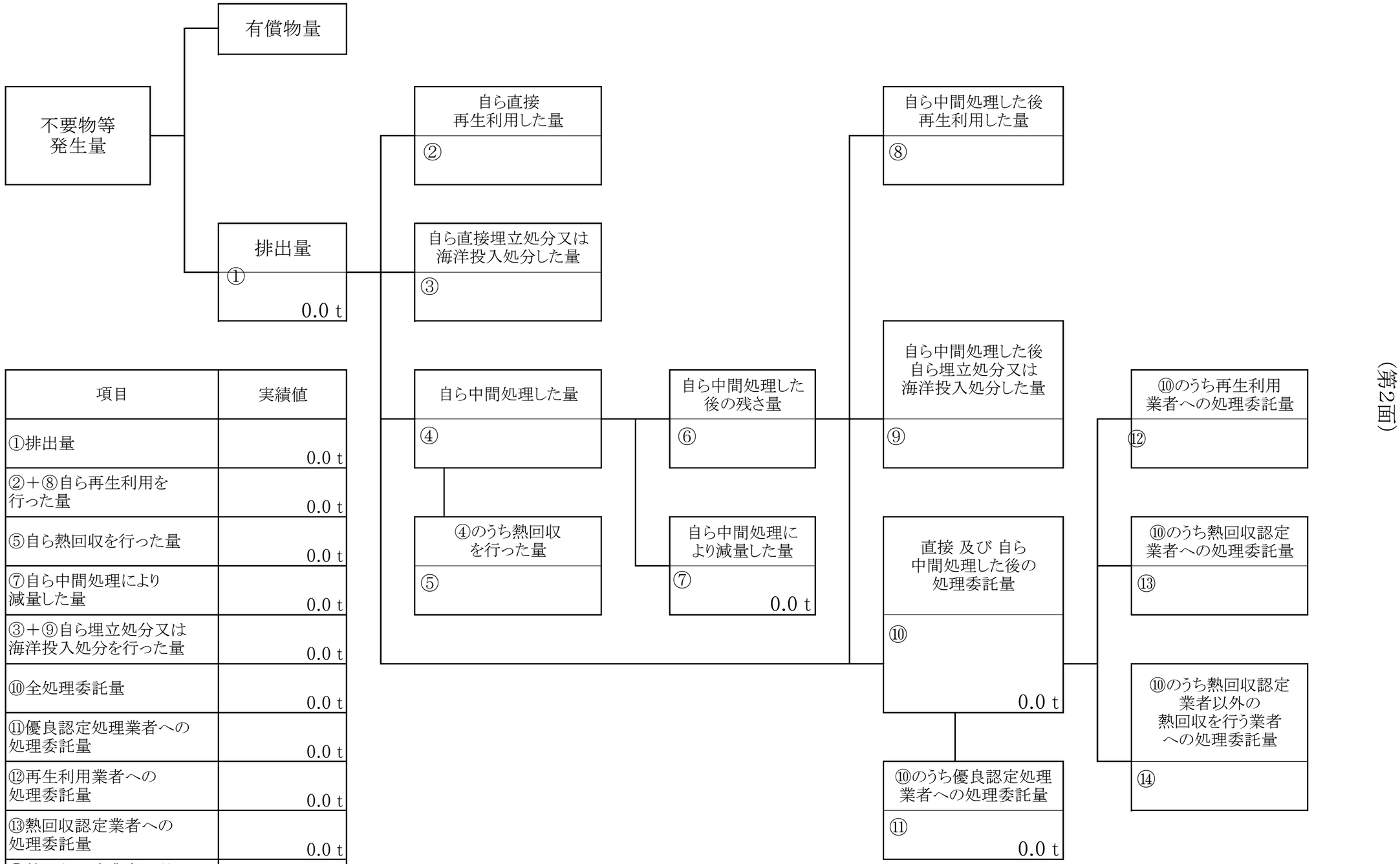



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 8.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 8.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 8.8 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　廃プラ　）

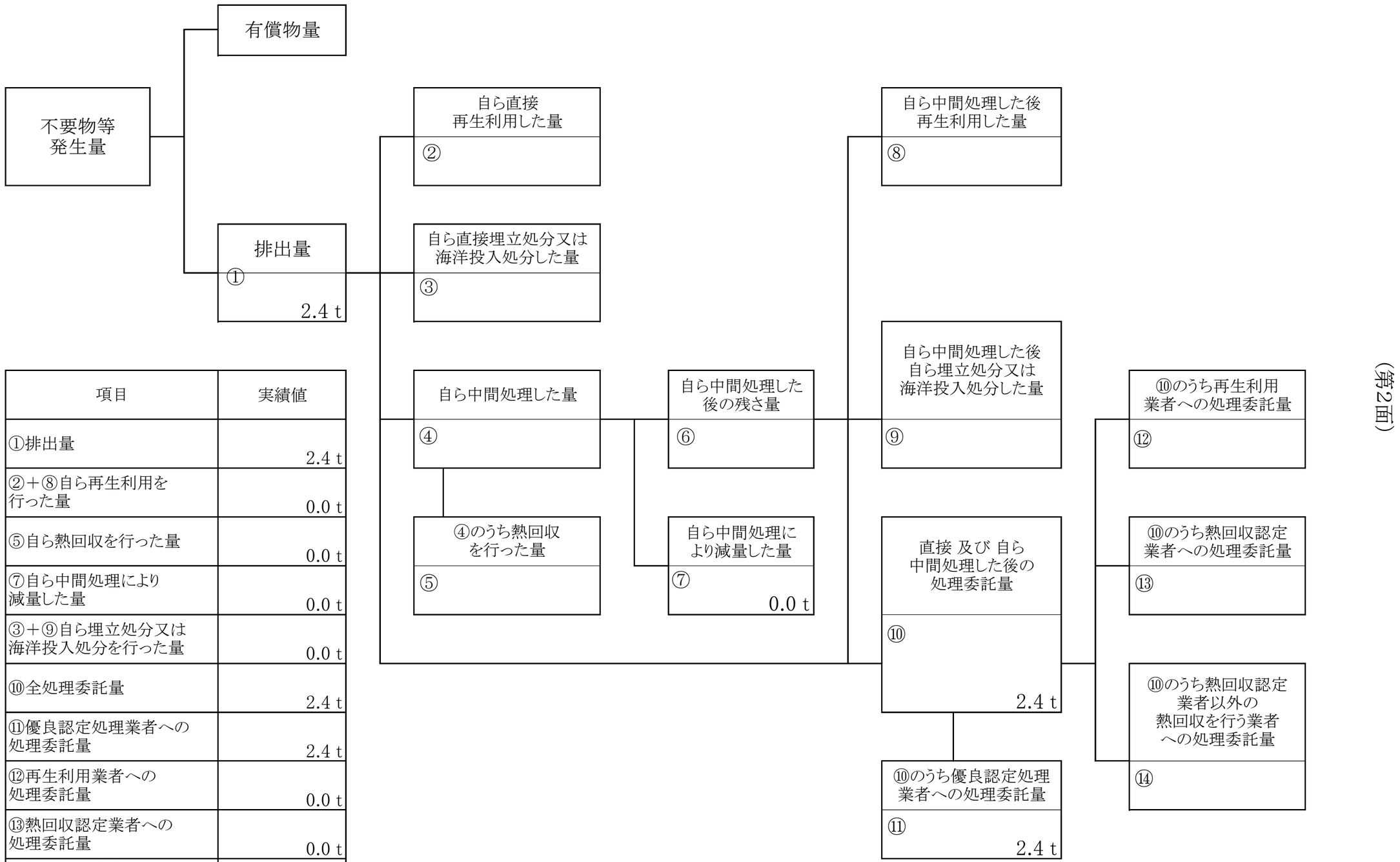



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　紙くず　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 2.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和６年　6　月　21　日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒164-0001

住　所　東京都中野区中野4-10-2中野セントラルパークサウス

氏　名　株式会社オープンハウス・アーキテクト
代表取締役会長 兼 社長　長井 光去

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　　03-6627-0200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社オープンハウス・アーキテクト千葉施工グループ |
| 事業場の所在地 | 千葉県内各所 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ①　事業の種類 | D06－総合工事業 |
| ②　事業の規模 | 1,018億円（2023年9月期） |
| ③　従業員数 | 911名 |
| ④　産業廃棄物の一連の処理の工程 | ・廃プラスチック類　→破砕・圧縮　→再利用<br>・金属くず　→再利用<br>・ガラス、陶磁器くず　→破砕　→再利用<br>・コンクリートくず　→破砕　→再利用<br>・紙くず　→破砕・圧縮　→再利用<br>・木くず　→破砕　→再利用 |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

㈱オープンハウス・アーキテクト工事本部 → 工事統括部
↓
千葉第一施工グループ
OHD千葉施工グループ
東京第一施工グループ
OHD東京第一施工グループ
神奈川第一施工グループ
OHD神奈川第一施工グループ
その他各施工グループ

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類＿ | 別紙参照してください | |
| | 排出量 | 2308.577 t | t |
| | （これまでに実施した取組）<br>現場分別<br>・現場分別<br>・発注数量の精度向上により産廃発生量の削減<br>・構造体フルプレカット化を採用し、産廃発生量を抑制 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類＿ | 別紙参照してください | |
| | 排出量 | 2539.434 t | t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>・現場分別<br>・発注数量の精度向上により産廃発生量の削減<br>・構造体フルプレカット化を採用し、産廃発生量を抑制 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>石膏ボード、ダンボール、木くず、廃プラスチック、金属くず、ガラス等<br>現場分別に加え出来る限り混合を減らすことを指示 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>石膏ボード、ダンボール、木くず、廃プラスチック、金属くず、ガラス等<br>現場分別に加え出来る限り混合を減らすことを指示 |

| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類＿ | 別紙参照してください | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （これまでに実施した取組） | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類＿ | 別紙参照してください | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組） | | |

| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類＿ | 別紙参照してください | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （これまでに実施した取組） | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類＿ | 別紙参照してください | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組） | | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類＿ | 別紙参照してください | |
| | | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （これまでに実施した取組） | | |
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 別紙参照してください | |
| | | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組） | | |
| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類＿ | 別紙参照してください | |
| | | 全処理委託量＿ | t | t |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | | （これまでに実施した取組）<br>現場分別 | | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】 | | |
| | | 産業廃棄物の種類_ | 別紙参照してください | |
| | | 全処理委託量_ | t | t |
| | | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | | （今後実施する予定の取組）<br>新規に契約する処理業者は優良認定業者を優先的に選定する | | |
| ※事務処理欄 | | | | |

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | ガラスくず、コンクリートくず | グラスウール | 紙くず | 混合廃棄物 | 木くず | 廃プラスチック | 金属くず | |
| | | 排　出　量 | 728.686　t | 25.4　t | 144.36　t | 697.06　t | 387.42　t | 258.755　t | 66.896　t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | ンクリートくず | グラスウール | 紙くず | 混合廃棄物 | 木くず | 廃プラスチック | 金属くず | |
| | | 排　出　量 | 801.5546　t | 27.94　t | 158.796　t | 766.766　t | 426.162　t | 284　t | 73.5856　t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | ンクリートくず | グラスウール | 紙くず | 混合廃棄物 | 木くず | 廃プラスチック | 金属くず | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | ンクリートくず | グラスウール | 紙くず | 混合廃棄物 | 木くず | 廃プラスチック | 金属くず | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | ンクリートくず | グラスウール | 紙くず | 混合廃棄物 | 木くず | 廃プラスチック | 金属くず | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | ンクリートくず | グラスウール | 紙くず | 混合廃棄物 | 木くず | 廃プラスチック | 金属くず | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ンクリートくず | グラスウール | 紙くず | 混合廃棄物 | 木くず | 廃プラスチック | 金属くず | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ンクリートくず | グラスウール | 紙くず | 混合廃棄物 | 木くず | 廃プラスチック | 金属くず | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ンクリートくず | グラスウール | 紙くず | 混合廃棄物 | 木くず | 廃プラスチック | 金属くず | |
| | 全処理委託量 | 728.686 t | 25.4 t | 144.36 t | 697.06 t | 387.42 t | 258.755 t | 66.896 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 203.57 t | 25.4 t | 0 t | 380.12 t | 0 t | 0 t | 0 t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | ンクリートくず | グラスウール | 紙くず | 混合廃棄物 | 木くず | 廃プラスチック | 金属くず | |
| | 全処理委託量 | 801 t | 27.94 t | 158 t | 766.766 t | 426 t | 284 t | 73.5856 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 205 t | 27.94 t | 0 t | 382 t | 0 t | 0 t | 0 t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t |

**様式第二号の九**（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 6 月 21 日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者　〒164-0001
住 所　東京都中野区中野4-10-2中野セントラルパーク サウス 15F
氏 名　株式会社オープンハウス・アーキテクト
代表取締役会長 兼 社長　長井 光夫
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　03-6627-0200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社オープンハウス・アーキテクト 千葉施工グループ |
| 事業場の所在地 | 千葉県内各所 |
| 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

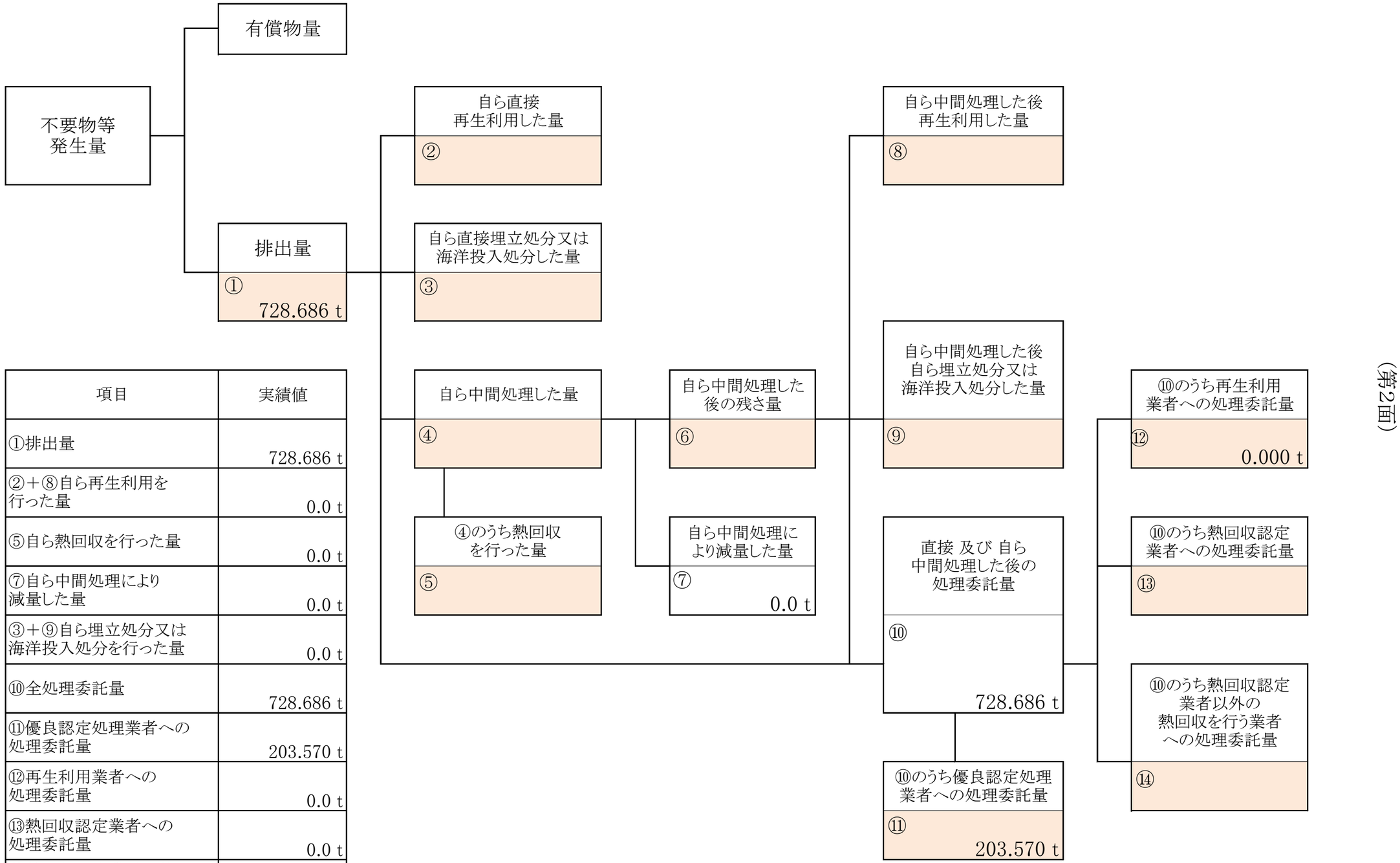
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 3075.000 t | 全処理委託量 | 3075.000 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1803.000 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 250.5 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本産業規格　A列4番）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず**）

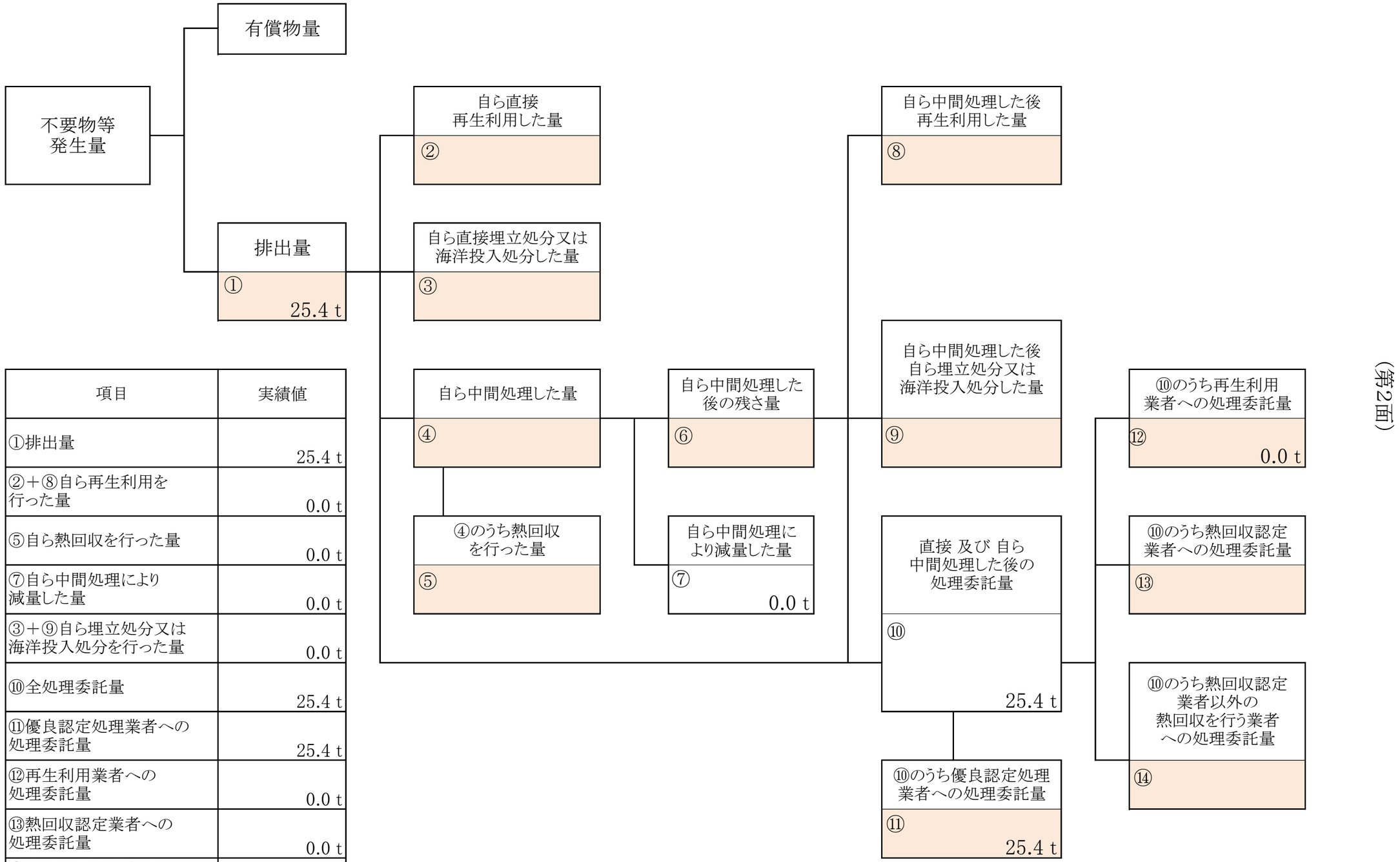



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 728.686 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 728.686 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 203.570 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：グラスウール）

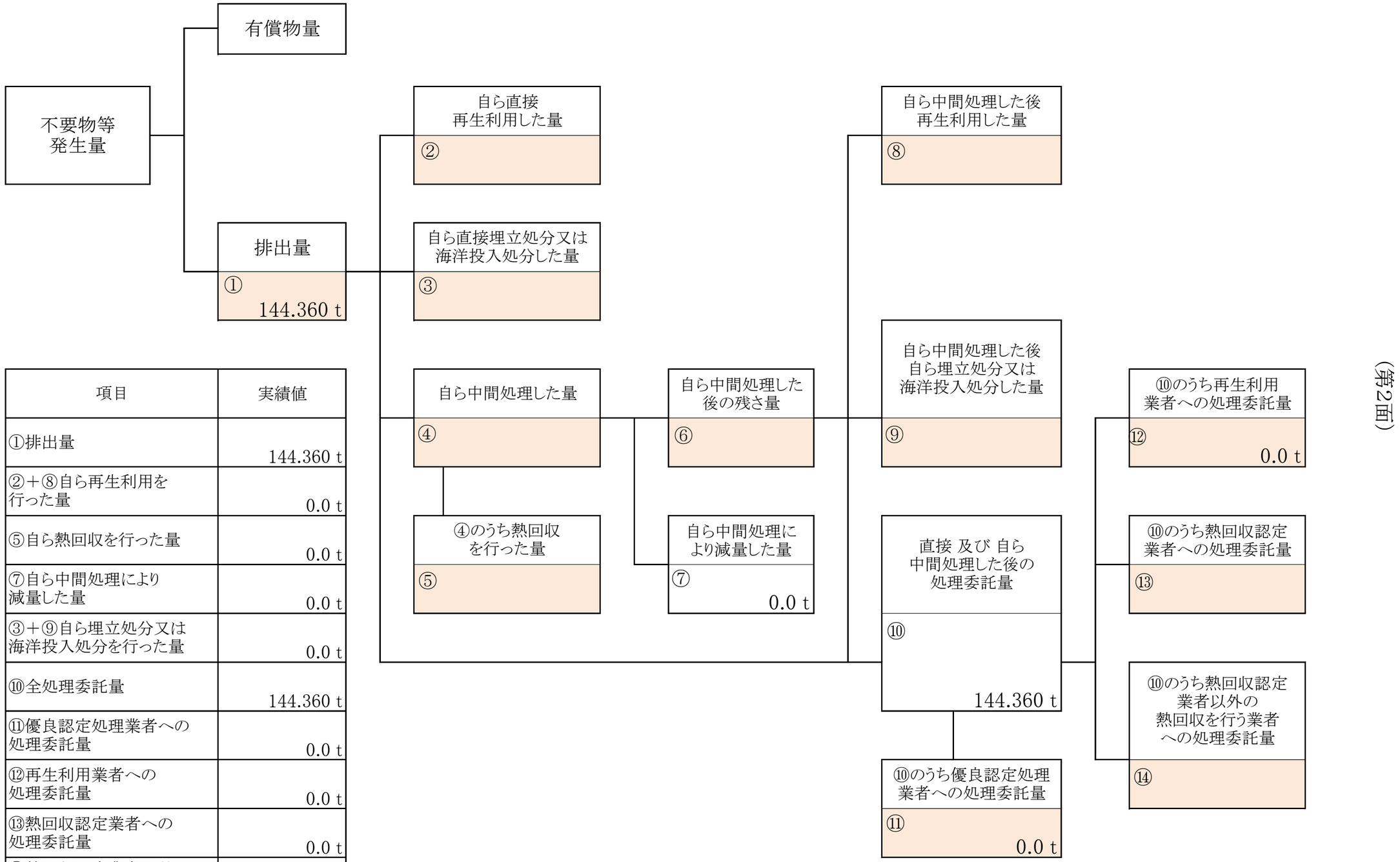



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 25.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 25.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 25.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：紙くず）

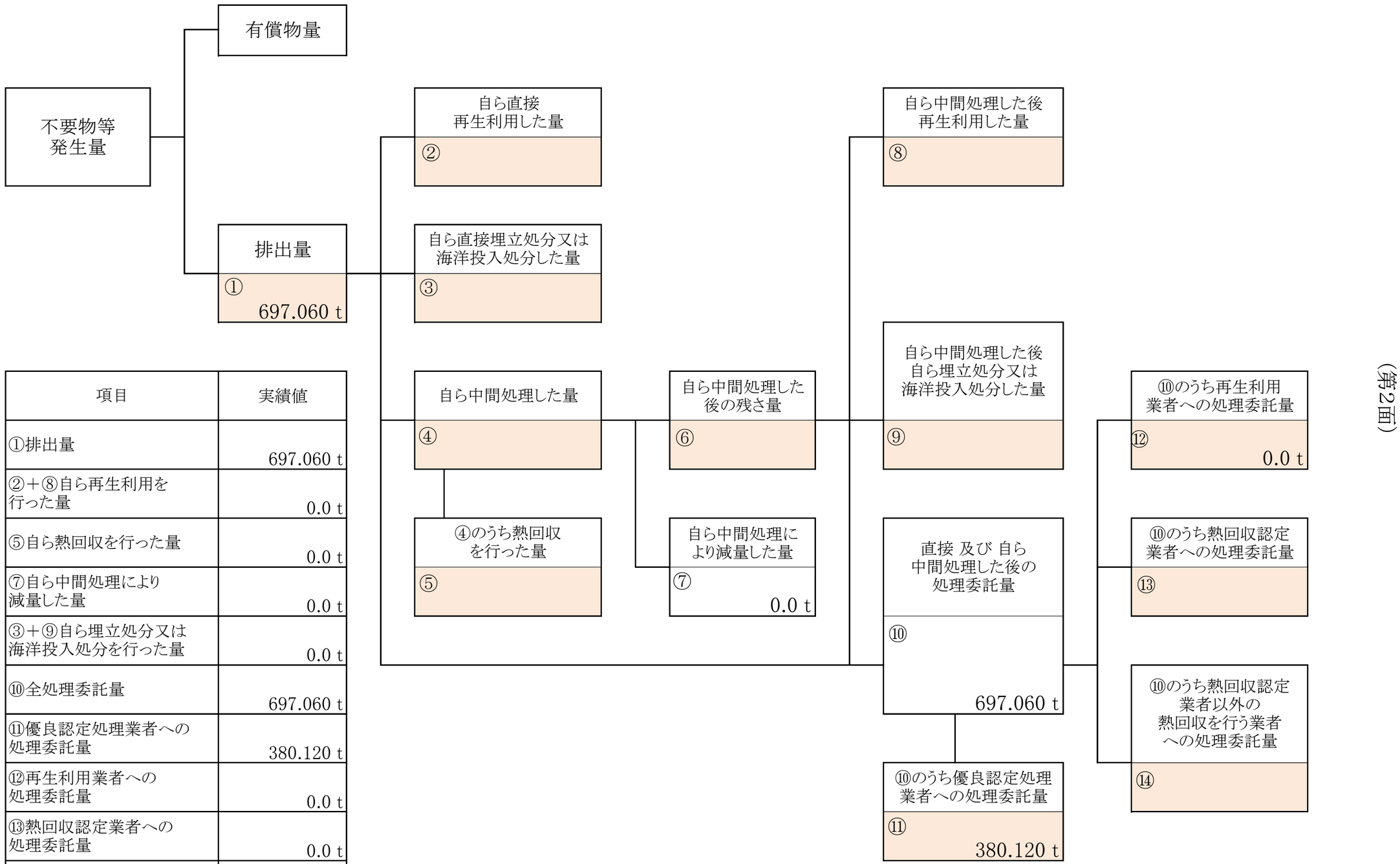



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 144.360 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 144.360 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**混合廃棄物**）

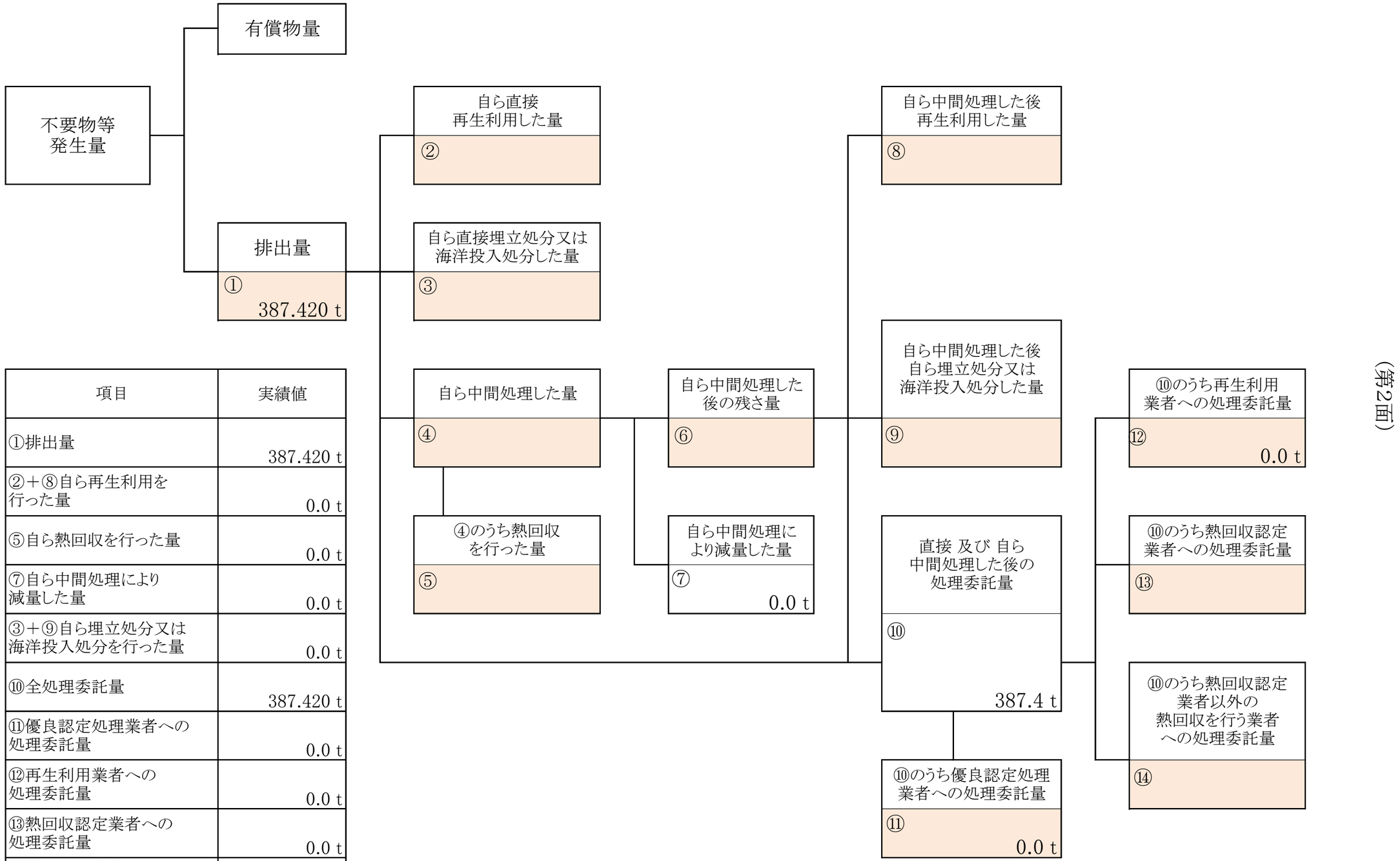



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 697.060 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 697.060 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 380.120 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：木くず）

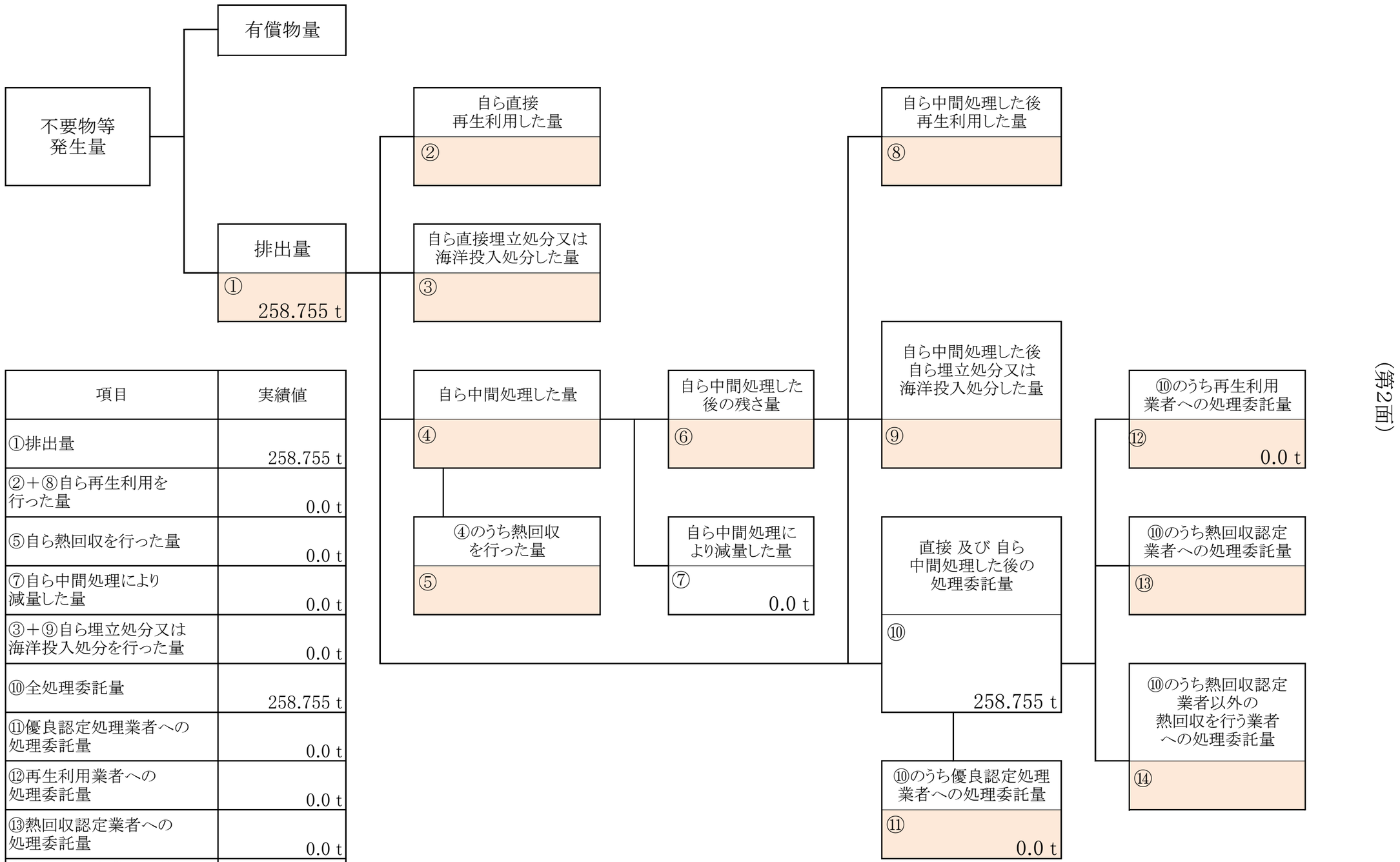



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 387.420 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 387.420 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第２面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**廃プラスチック**）

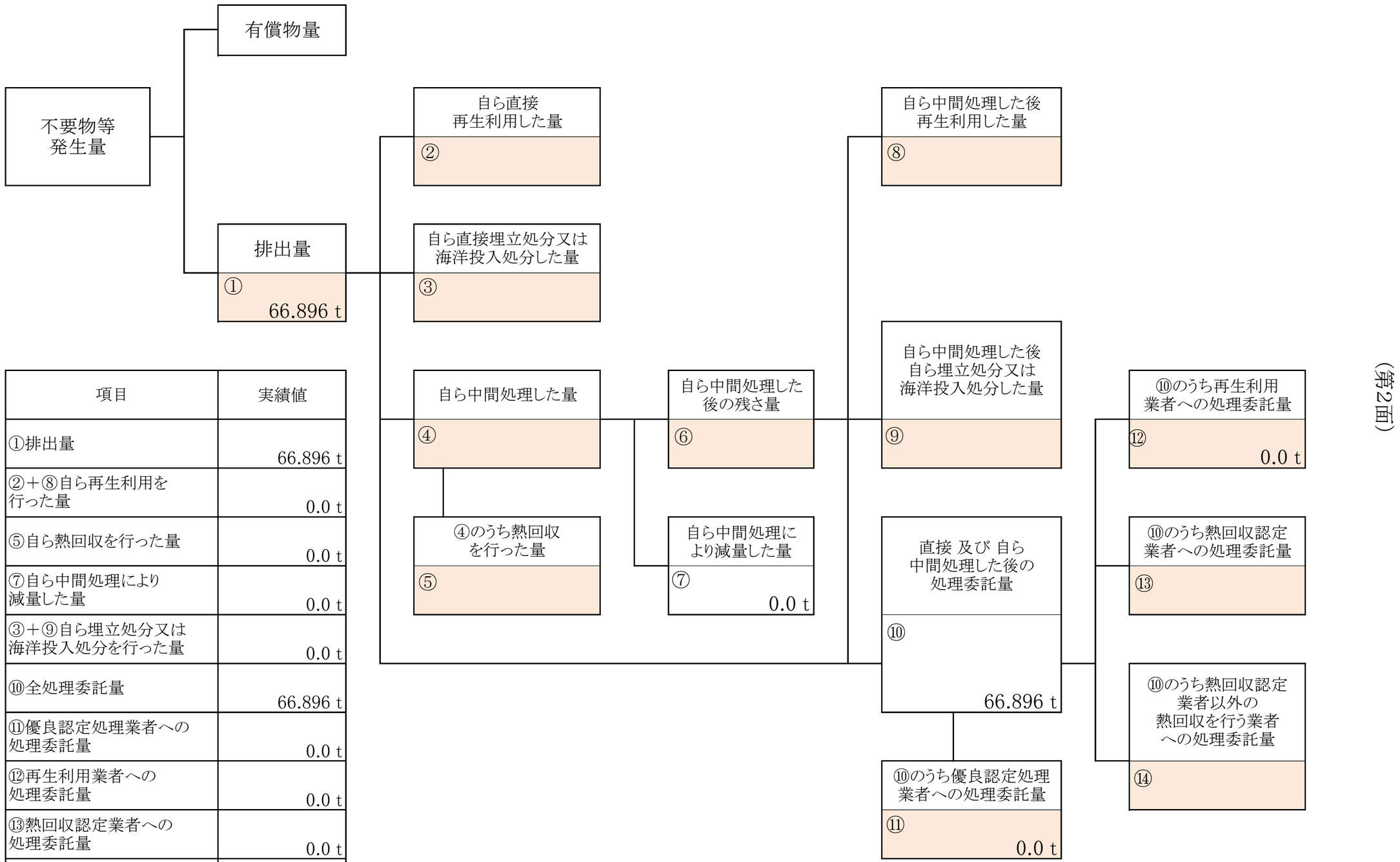



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 258.755 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 258.755 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**金属くず**）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 66.896 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 66.896 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第２面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和　　6 年　　5 月　 31 日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒100-7020

住　所　東京都千代田区丸の内二丁目７番２号
ＪＰタワー20階

氏　名　株式会社ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ・ﾃﾞｨﾍﾞﾛｯﾌﾟﾒﾝﾄ
代表取締役　福岡良介

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　03-3499-7703

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社オープンハウス・ディベロップメント<br>建設事業部　錦糸町事務所 |
| 事業場の所在地 | 事務所住所：東京都墨田区亀有4-5-4　ブルームビル２階<br>現場住所：市川市、浦安市、習志野市、松戸市、鎌ケ谷市、八千代市、流山市、我孫子市 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日　から　令和7年3月31日　まで |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①　事業の種類 | 大分類：建設業　　中分類：総合工事業 |
| ②　事業の規模 | 完成工事高　５２．９億円 |
| ③　従業員数 | ３１人 |
| ④ 産業廃棄物の一連の処理の工程 | 廃プラスチック類　→　破砕・圧縮　→　再利用<br>紙くず　→　破砕・圧縮　→　再利用<br>木くず　→　破砕　→　再利用・燃料<br>金属くず　→　破砕　→　再利用<br>ガラス、陶磁器くず　→　破砕　→　再利用<br>がれき類　→　破砕　→　再利用<br>混合廃棄物　→　破砕・圧縮　→　再利用 |

（日本工業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

別紙　参照

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（ 令和　5 年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず |
| | 排出量 | 275.3 t | 193.9 t |
| | （これまでに実施した取組）<br>・分別と適切な保管による再生利用の推進<br>・発注数量精度向上による発生材削減<br>・材料のプレファブ化による廃棄物削減 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず |
| | 排出量 | 289 t | 204 t |
| | （今後実施する予定の取組）<br>・分別と適切な保管による再生利用の推進<br>・発注数量精度向上による発生材削減<br>・材料のプレファブ化による廃棄物削減 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|---|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>木くず、石膏ボード、ダンボール、廃プラスチック、金属くず<br>分別看板掲示 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）<br>木くず、石膏ボード、ダンボール、廃プラスチック、金属くず<br>分別看板掲示 |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（ 令和　5 年度）実績】

| 産業廃棄物の種類_ | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類_ | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（ 令和　5 年度）実績】

| 産業廃棄物の種類_ | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類_ | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（ 令和　5 年度）実績】

| 産業廃棄物の種類_ | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（ 令和　5 年度）実績】

| 産業廃棄物の種類_ | 廃プラスチック類 | 紙くず |
|---|---|---|
| 全処理委託量_ | 275.3　t | 193.9　t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 145　t | 89.4　t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 115.4　t | 119　t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 35.4　t | 0　t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 89.6　t | 74.9　t |

（これまでに実施した取組）

・埋立処理から再生への移行推進

<table>
<tr><td></td><td>②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>産業廃棄物の種類_</td><td>廃プラスチック類</td><td>紙くず</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>全処理委託量_</td><td>289 t</td><td>204 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>152 t</td><td>94 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>121 t</td><td>125 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>37 t</td><td>0 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>94 t</td><td>79 t</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>・埋立処理から再生への移行推進</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和　5 年度）実績】） | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 金属くず | コンクリート・陶 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | | | |
| | | 排　　出　　量 | 635.9　t | 40.8　t | 768.6　t | 89.1　t | 105.8　t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 金属くず | コンクリート・陶 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | | | |
| | | 排　　出　　量 | 668　t | 39　t | 807　t | 98　t | 116　t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和　5 年度）実績】） | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 金属くず | コンクリート・陶 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | | | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 金属くず | コンクリート・陶 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | | | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和　5 年度）実績】） | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 金属くず | コンクリート・陶 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | | | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 金属くず | コンクリート・陶 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | | | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の種類 | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | 0　t | t | t | t |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

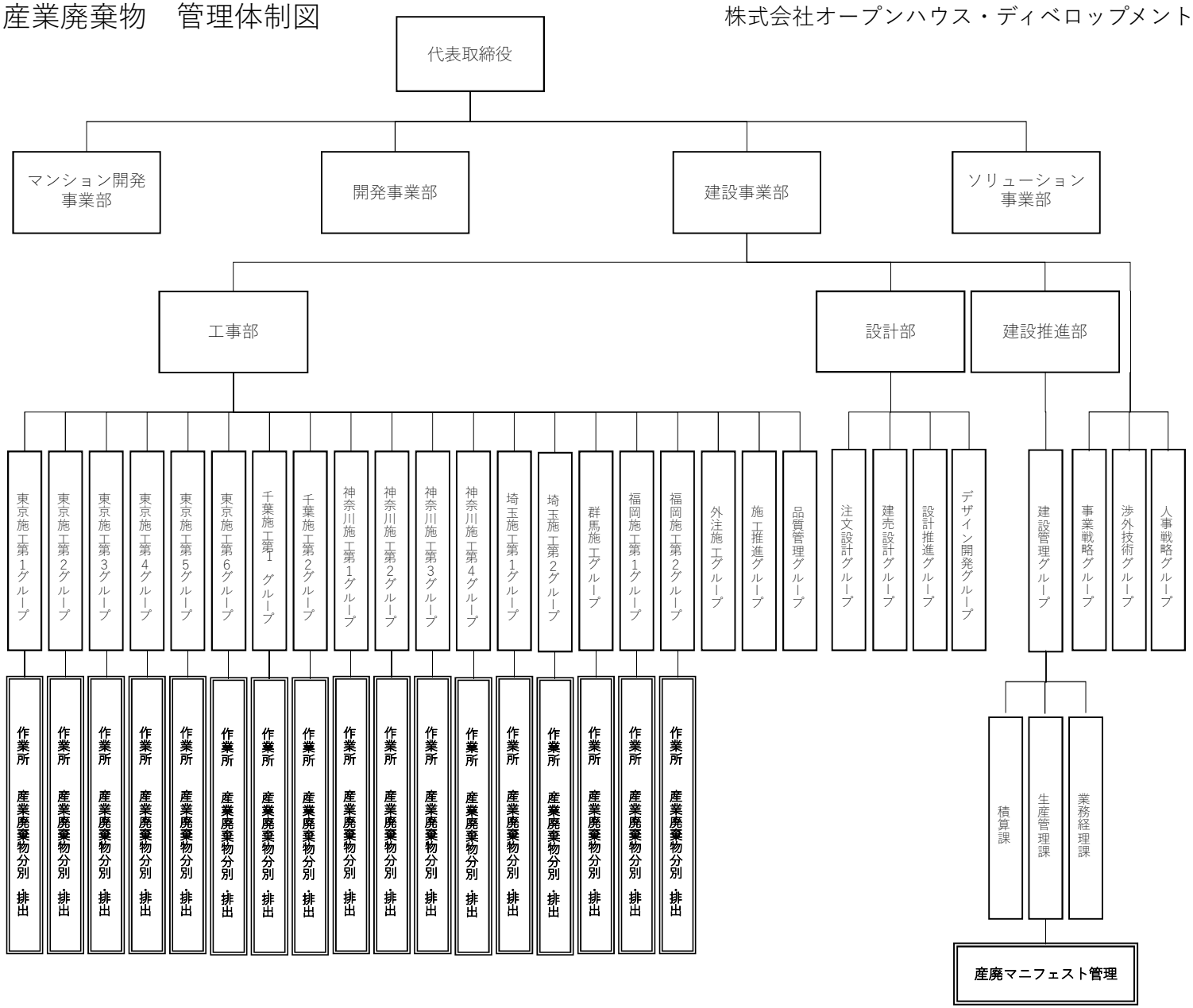
| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和　5 年度）実績】） | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 金属くず | コンクリート・陶 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 金属くず | コンクリート・陶 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | | | |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和　5 年度）実績】） | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 金属くず | コンクリート・陶 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | | | |
| | 全処理委託量 | 635.9 t | 40.8 t | 768.6 t | 89.1 t | 105.8 t | t | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 541.5 t | 5.8 t | 331.9 t | 29.3 t | 83.3 t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 492.9 t | 40.8 t | 611.6 t | 47.6 t | 93 t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 143 t | 0 t | 0 t | 0 t | 6.4 t | t | t | t |
| ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 木くず | 金属くず | コンクリート・陶 | がれき類 | 建設混合廃棄物 | | | |
| | 全処理委託量 | 668 t | 39 t | 807 t | 98 t | 116 t | t | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 569 t | 5.5 t | 348 t | 32 t | 91 t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 518 t | 39 t | 642 t | 52 t | 102 t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | 0 t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 150 t | 0 t | 0 t | 0 t | 7 t | t | t | t |

# 産業廃棄物　管理体制図

株式会社オープンハウス・ディベロップメント



**様式第二号の九**（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6 年 5 月 31 日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿

提出者　〒100-7020
住 所　東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー20階
氏 名　株式会社ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ･ﾃﾞｨﾍﾞﾛｯﾌﾟﾒﾝﾄ 代表取締役　福岡良介
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　03-3499-7703

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社オープンハウス・ディベロップメント<br>建設事業部 錦糸町事務所 |
| 事業場の所在地 | 事務所住所：東京都墨田区亀有4-5-4 ブルームビル2階<br>現場住所：市川市、浦安市、習志野市、松戸市、鎌ケ谷市、八千代市、流山市、我孫子市 |
| 事業の種類 | 大分類：建設業　中分類：総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日　から　令和6年3月31日　まで |

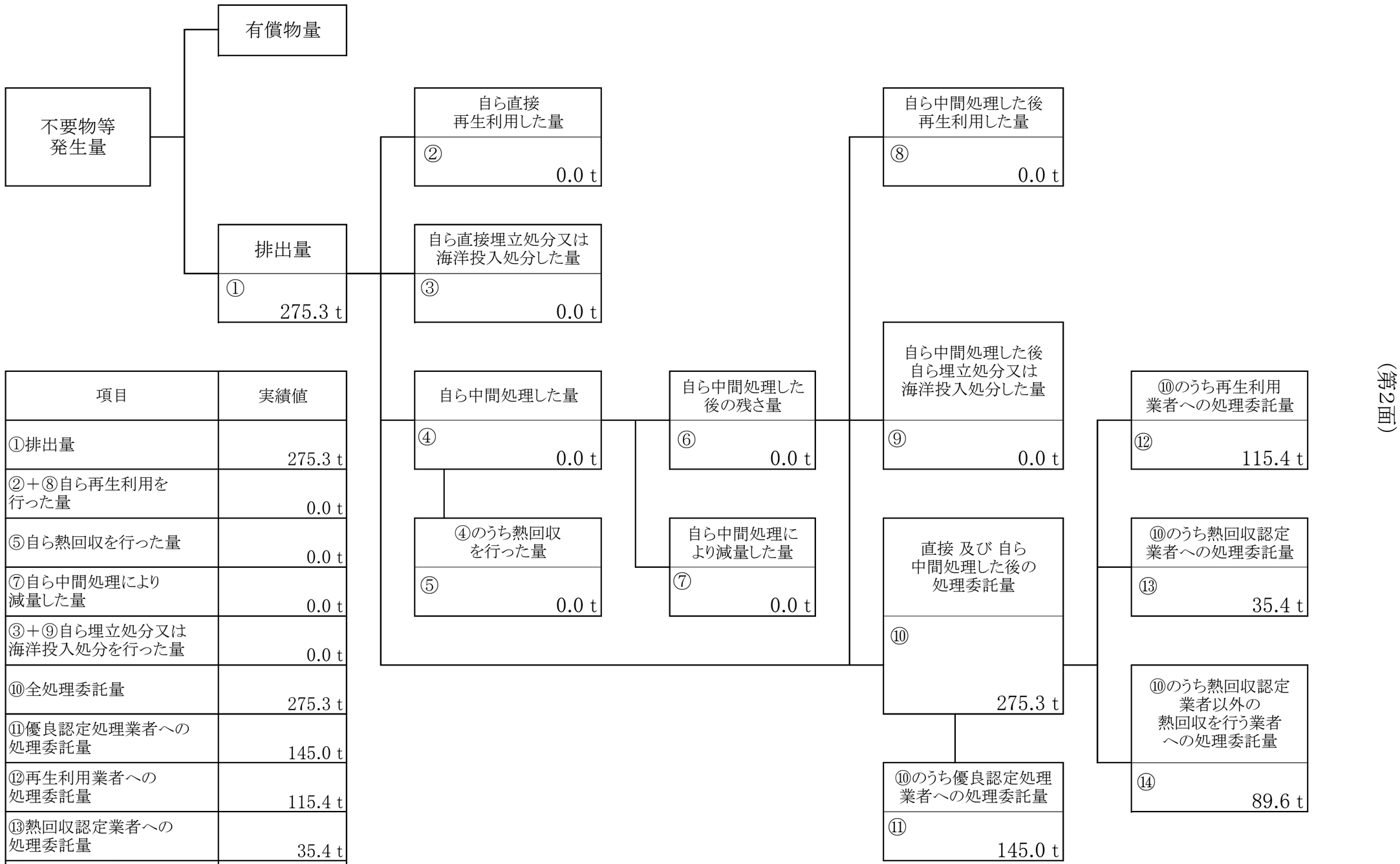
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 2079.0 t | 全処理委託量 | 2079.0 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | 881.0 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 1350.0 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | 29.0 t |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 383.0 t |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格　A列4番）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**廃プラスチック類**　）

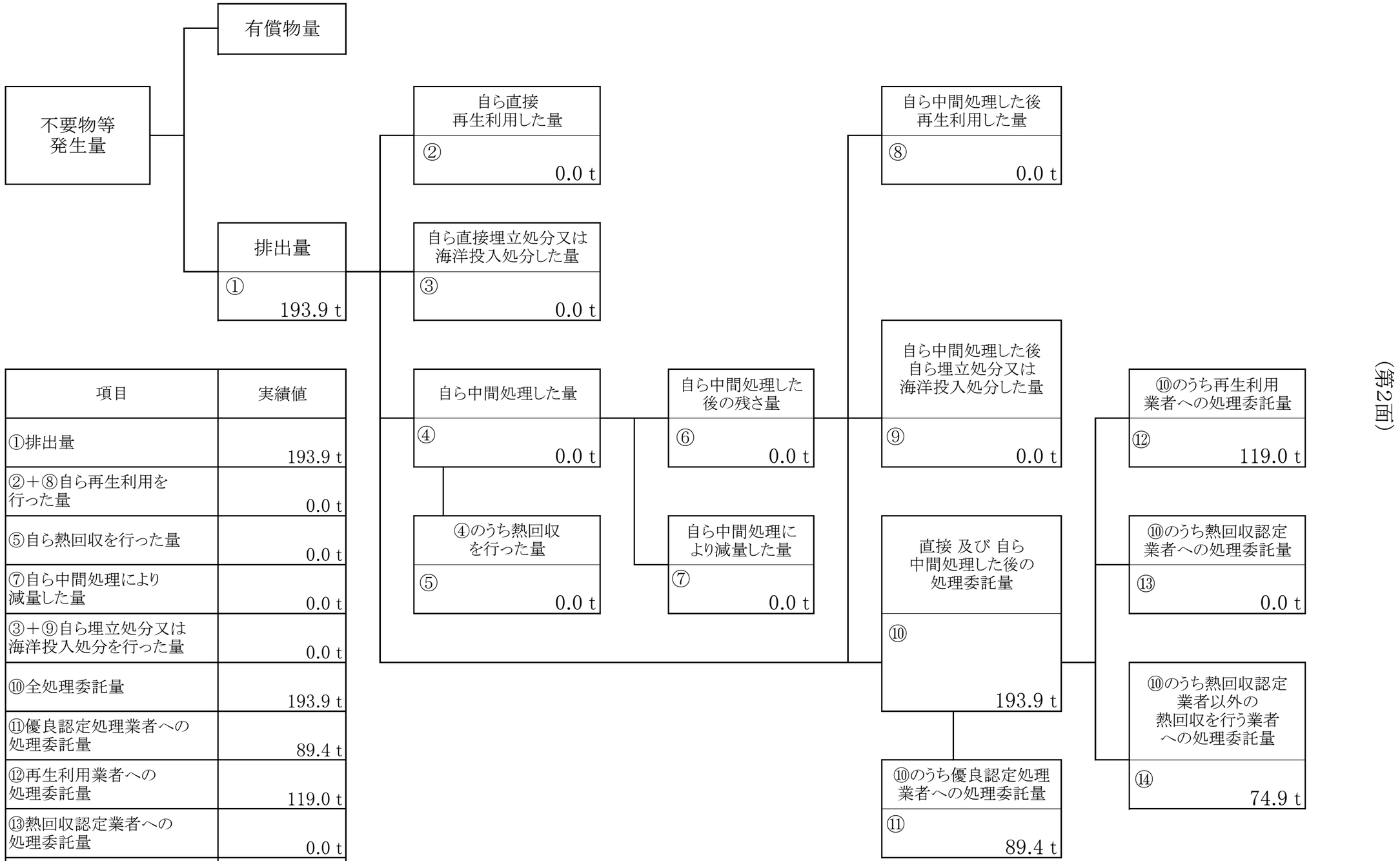



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 275.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 275.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 145.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 115.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 35.4 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 89.6 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　紙くず　）

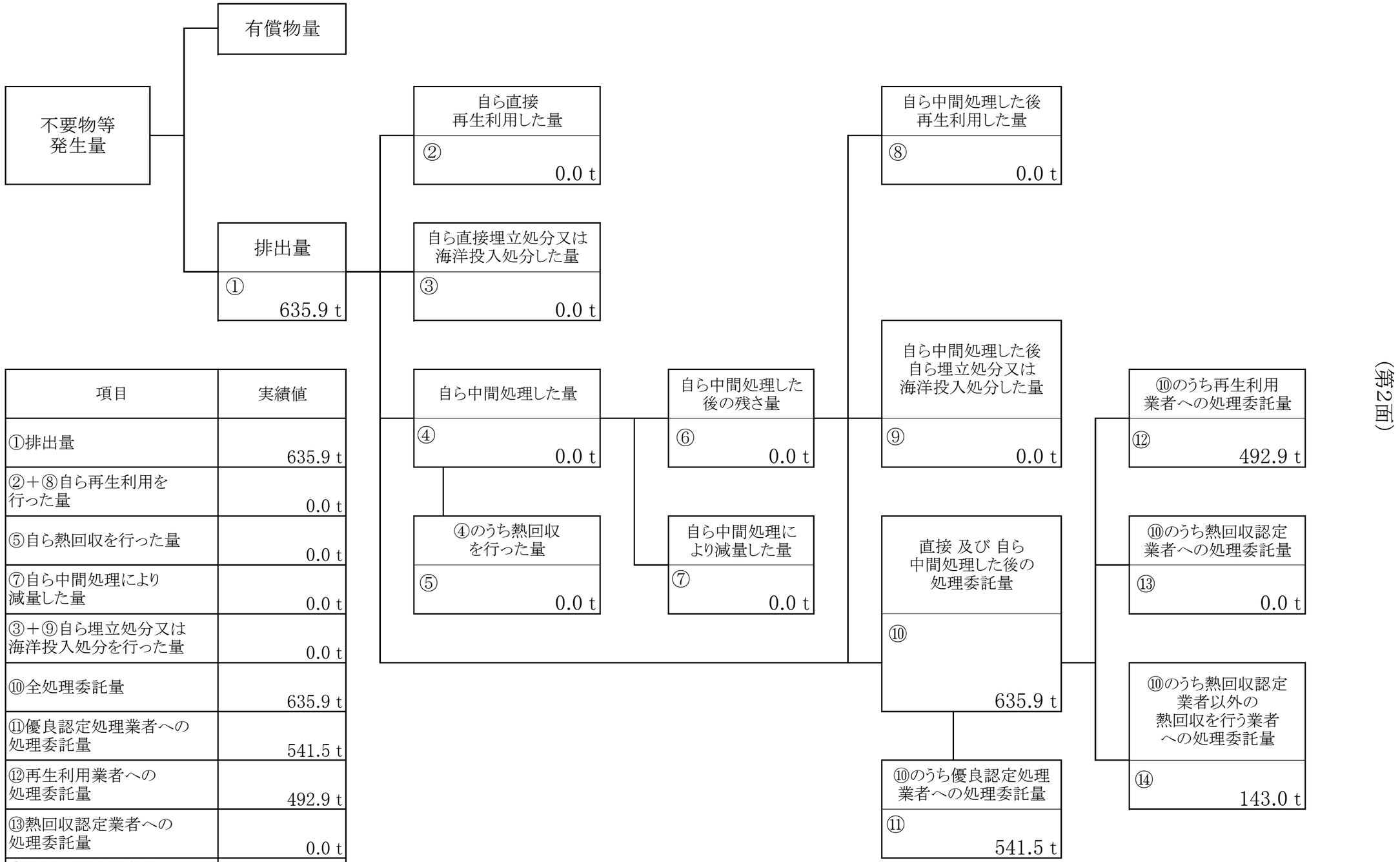



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 193.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 193.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 89.4 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 119.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 74.9 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　木くず　）

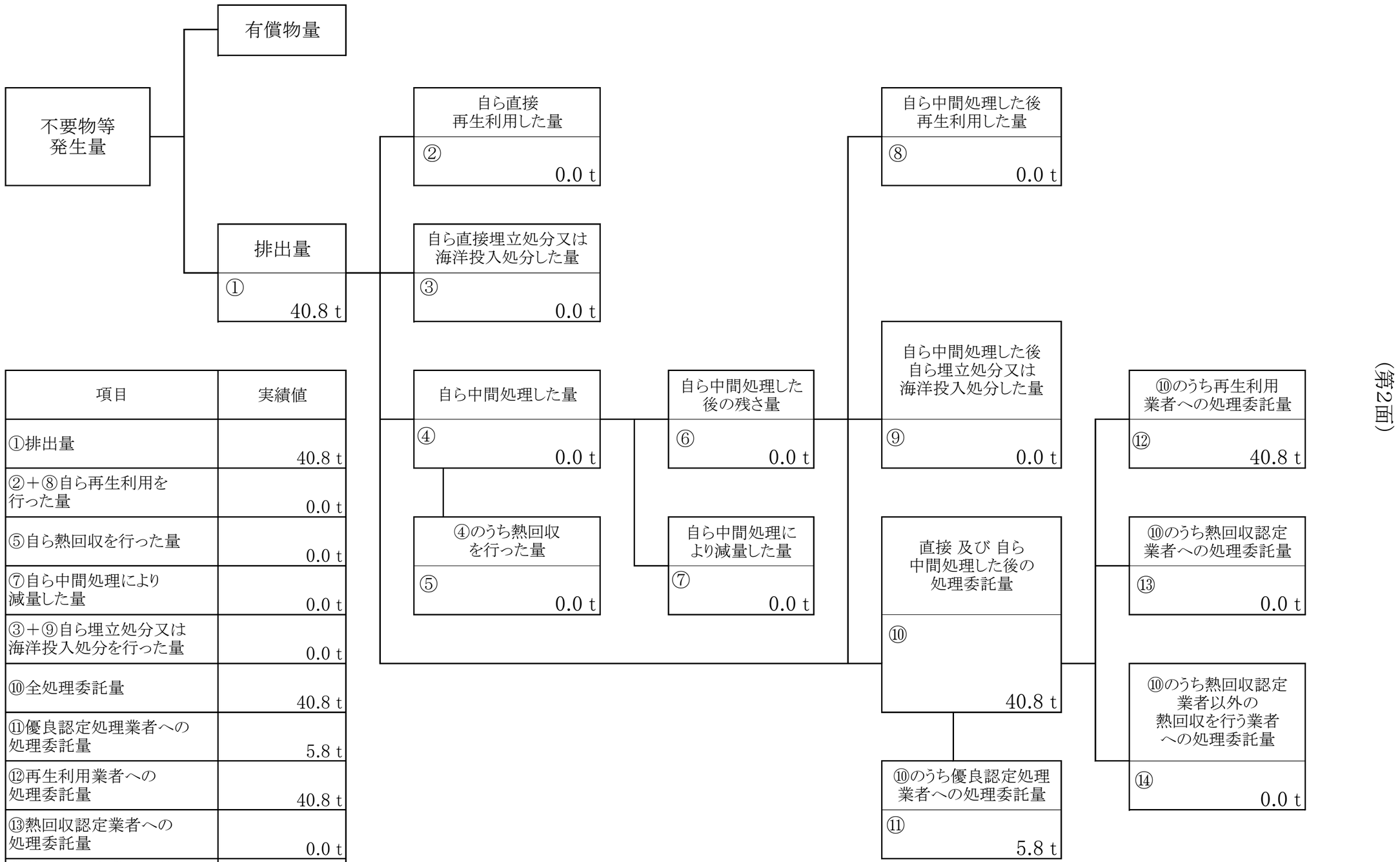



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 635.9 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 635.9 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 541.5 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 492.9 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 143.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**金属くず**　）

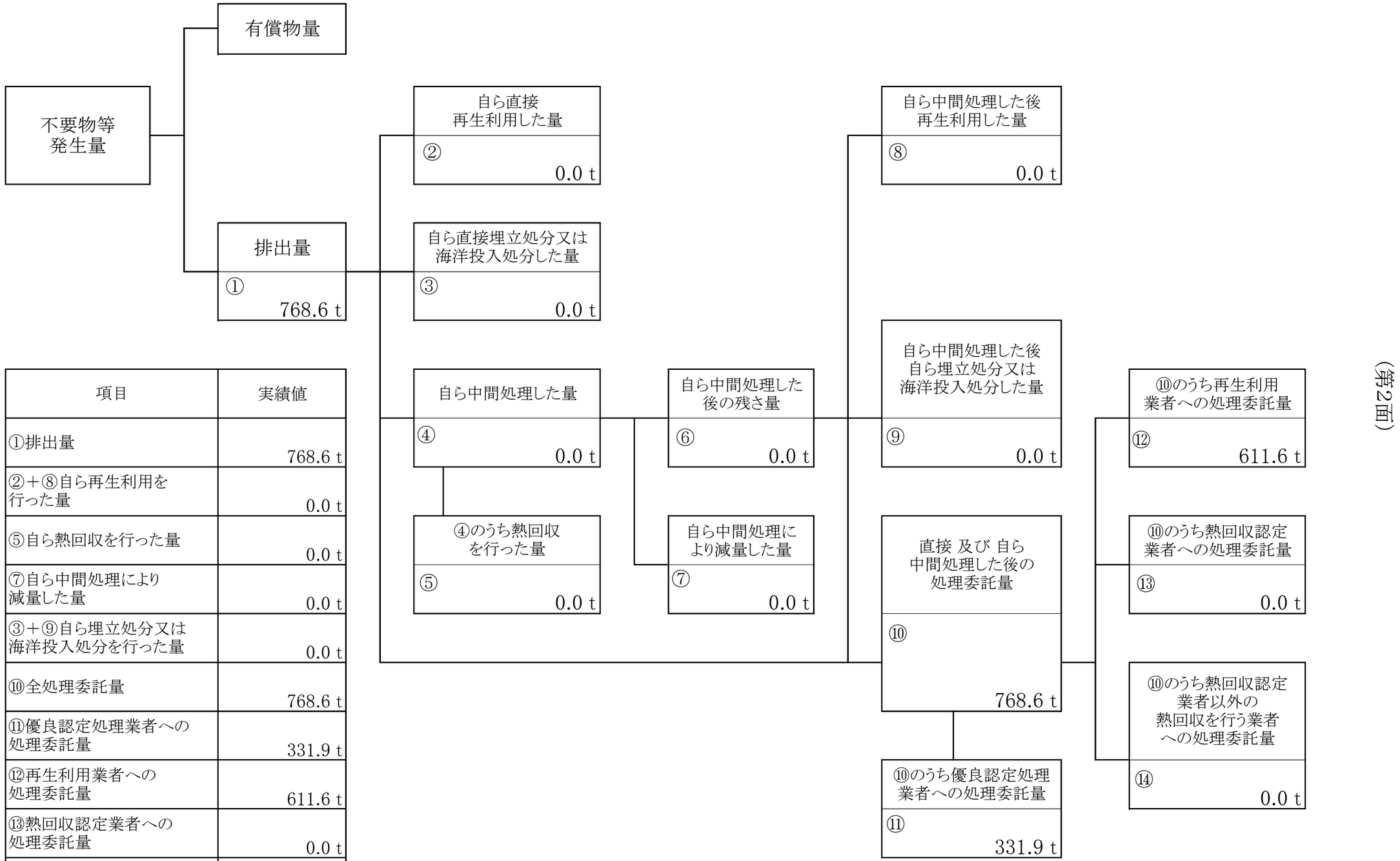



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 40.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 40.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 5.8 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 40.8 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**ガラス・コンクリート・陶磁器くず**　）

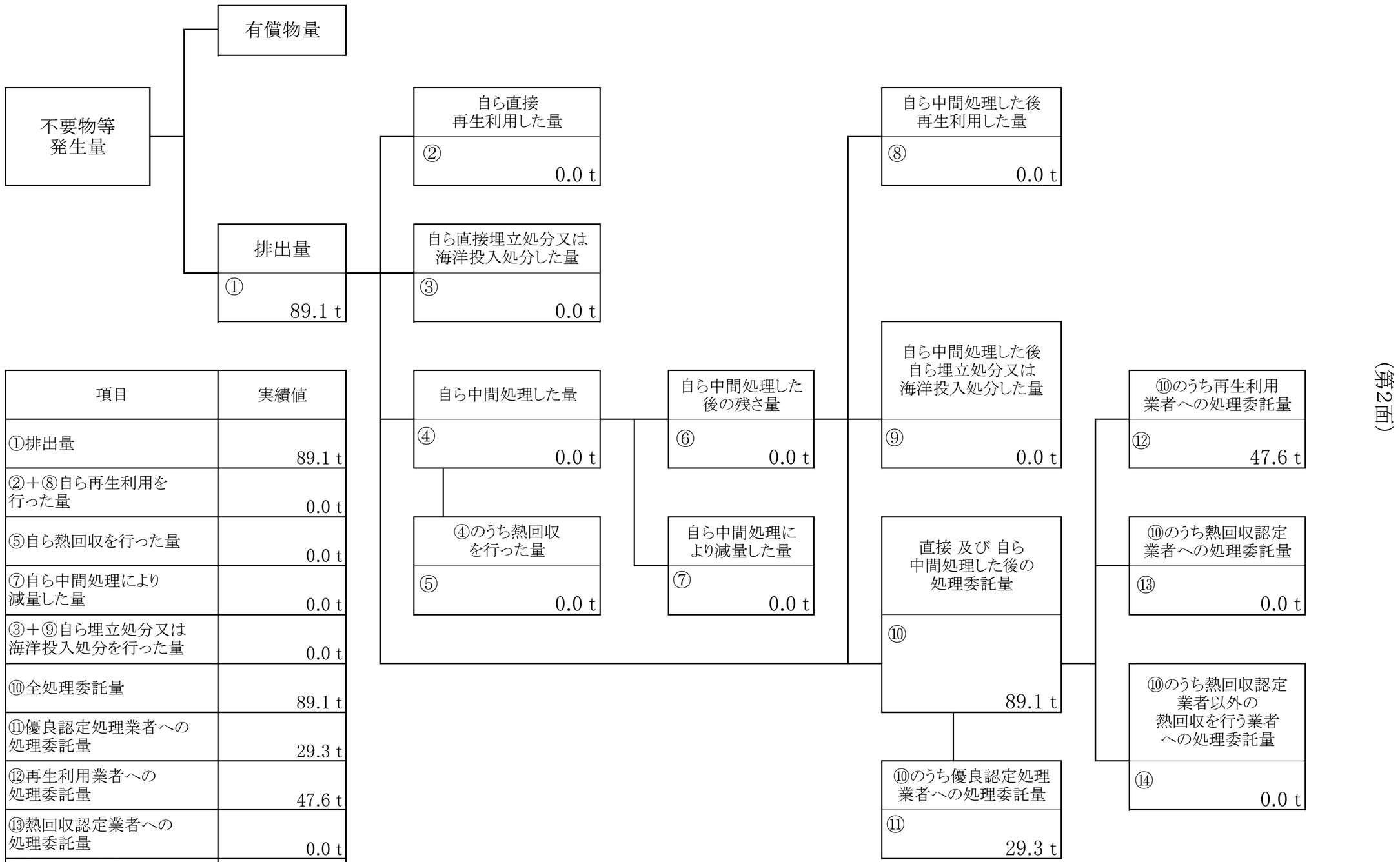



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 768.6 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 768.6 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 331.9 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 611.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**がれき類**　）

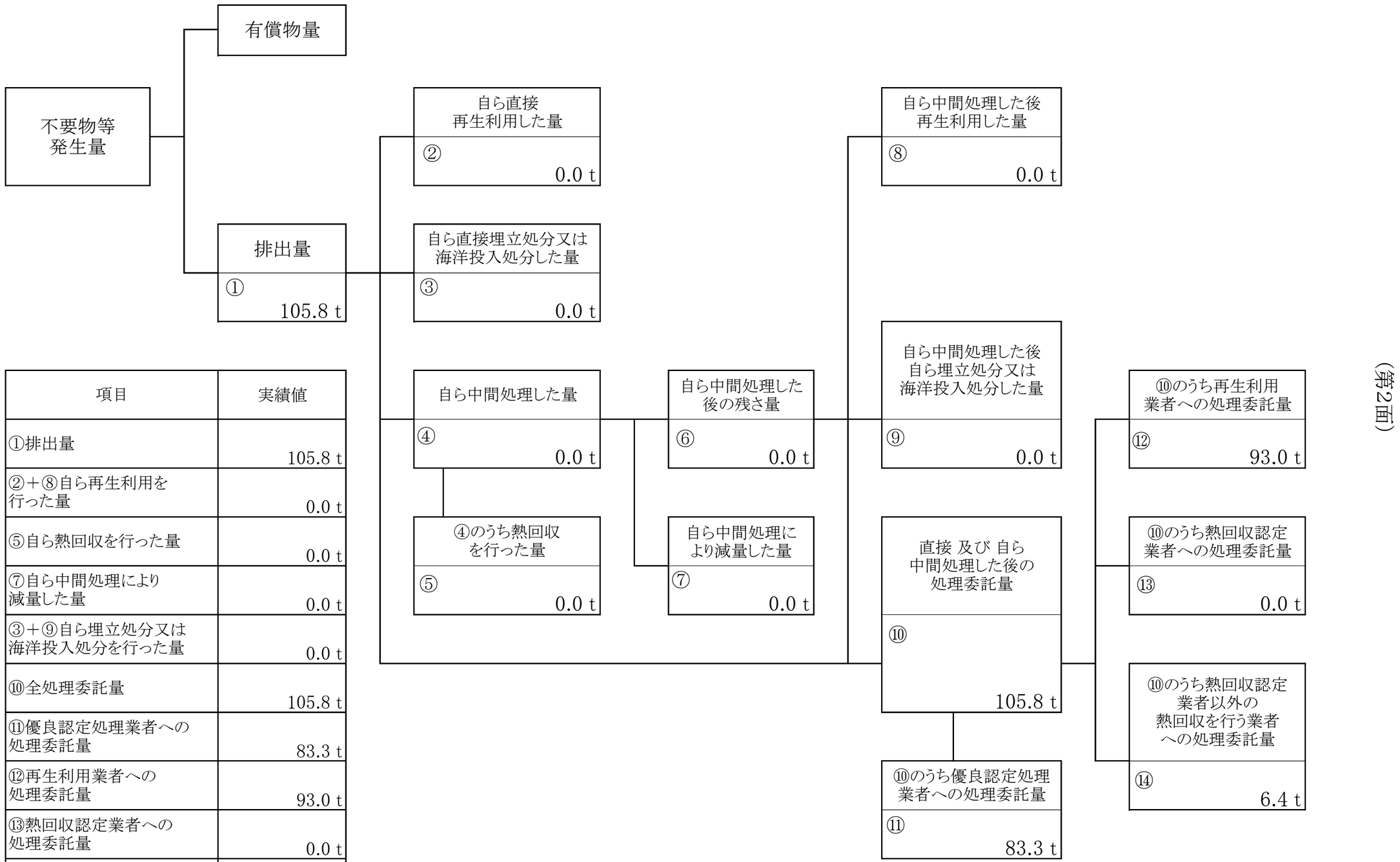



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 89.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 89.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 29.3 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 47.6 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　**建設混合廃棄物**　）

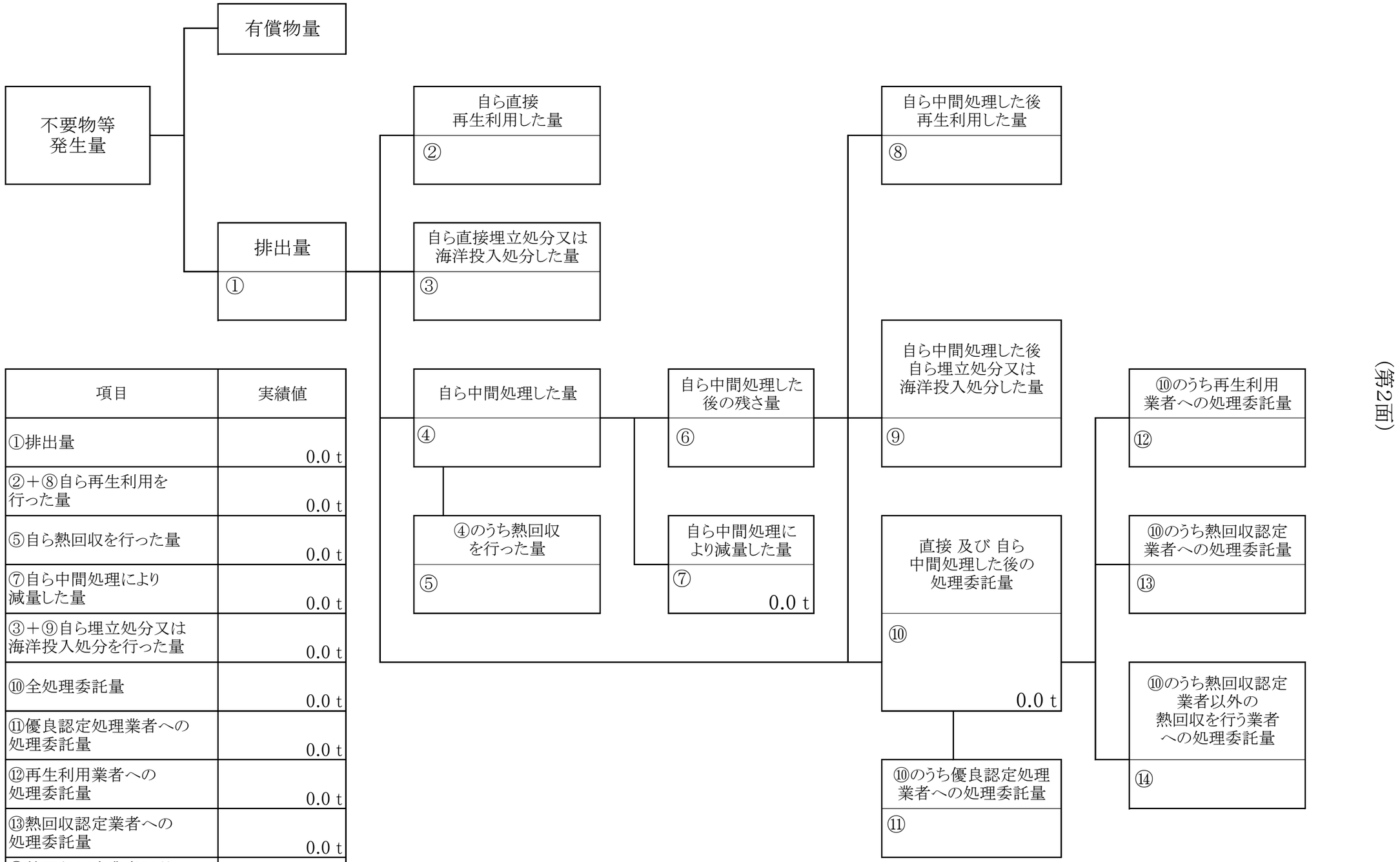



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 105.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 105.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 83.3 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 93.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 6.4 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類:　　）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

# 産業廃棄物処理計画書

令和６年　６月２０日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒270-0006

住　所　千葉県松戸市大金平3-165

氏　名　株式会社岡本組
代表取締役社長　谷　信一

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　047-343-5588

千葉県 東葛飾地域振興事務所 -6.6.20 収受

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社　岡本組 |
| 事業場の所在地 | 〒270-0006<br>千葉県松戸市大金平3-165 |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |

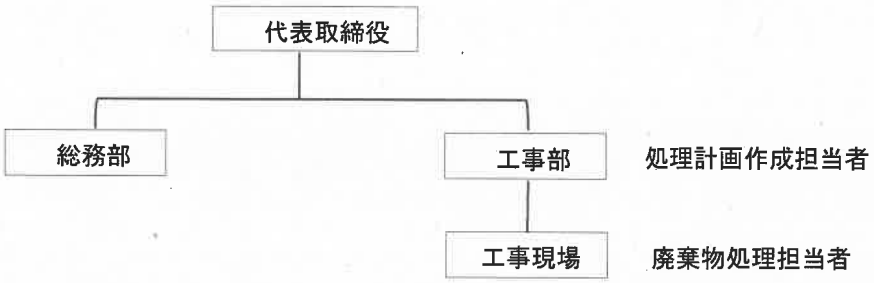
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ①　事業の種類 | D06－総合工事業 |
| ②　事業の規模 | 令和５年　元請完成工事高　４億２千万円 |
| ③　従業員数 | ３４人 |
| ④　産業廃棄物の一連の処理の工程 | 工事現場 → アスコンがら → 委託処理(中間処理・破砕)<br>コンクリートがら → 委託処理(中間処理・破砕)<br>その他がれき類 → 委託処理(中間処理・破砕)<br>ガラス・陶磁器くず → 委託処理(中間処理・破砕)<br>建設汚泥 → 委託処理(中間処理・脱水)<br>建設混合廃棄物 → 委託処理(中間処理・圧縮) |

（日本工業規格　A列4番）

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

### ①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | コンクリートがら |
|---|---|---|
| 排出量 | 555.3 t | 807.3 t |

（これまでに実施した取組）
・産業廃棄物種類ごとの分別、処分を実施。

### ②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | コンクリートがら |
|---|---|---|
| 排出量 | 600 t | 100 t |

（今後実施する予定の取組）

・産業廃棄物ごとの分別。
・排出量については千葉県及び松戸市役所の発注工事などの受注状況により数量が大きく変わるので排出量の抑制は該当しない。

## 産業廃棄物の分別に関する事項

### ①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・廃棄物ごとに置場を設置し分別。

### ②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・廃棄物の種類が解るように標識を設置する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

| | | | |
|---|---|---|---|
| ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t |
| | （これまでに実施した取組） | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | アスファルト・コンクリートがら | コンクリートがら |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t |
| | （今後実施する予定の取組） | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | コンクリートがら |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | コンクリートがら |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | コンクリートがら |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | 555.3 t | 807.3 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 555.3 t | 807.3 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

・委託契約書に基づいて適正な産業廃棄物の処理が実施されているかの確認。
・処分場の場所と処分場の設備及び処分状況の確認。
・産業廃棄物の運搬車両が登録されているかの確認。

| | | |
|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】 |

| 産業廃棄物の種類 | ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄがら | コンクリートがら |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | 600 t | 100 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 600 t | 100 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

・当社は受注産業なので、受注した工事工種により産業廃棄物の数量が計画と実施で大きく相違がでます。従い廃棄物の低減は該当しませんので、今後も廃棄物の分別の徹底と、委託契約書に基づき適正な処分を実施します。

| | |
|---|---|
| ※事務処理欄 | |

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | その他がれき類 | ｶﾞﾗｽ・陶磁器くず | 建設汚泥 | 汚泥・廃ｱﾙｶﾘ | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 | 廃油（作動油） | |
| | | 排　出　量 | 311.1 t | 77.4 t | 19.8 t | 2.1 t | 16.3 t | 10.4 t | 2.5 t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | その他がれき類 | ｶﾞﾗｽ・陶磁器くず | 建設汚泥 | 汚泥・廃ｱﾙｶﾘ | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 | 廃油（作動油） | |
| | | 排　出　量 | 300 t | 10 t | 10 t | 3 t | 15 t | 5 t | 1 t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | その他がれき類 | ｶﾞﾗｽ・陶磁器くず | 建設汚泥 | 汚泥・廃ｱﾙｶﾘ | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 | 廃油（作動油） | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | その他がれき類 | ｶﾞﾗｽ・陶磁器くず | 建設汚泥 | 汚泥・廃ｱﾙｶﾘ | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 | 廃油（作動油） | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | その他がれき類 | ｶﾞﾗｽ・陶磁器くず | 建設汚泥 | 汚泥・廃ｱﾙｶﾘ | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 | 廃油（作動油） | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | その他がれき類 | ｶﾞﾗｽ・陶磁器くず | 建設汚泥 | 汚泥・廃ｱﾙｶﾘ | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 | 廃油（作動油） | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の種類 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

| | 産業廃棄物の種類 | その他がれき類 | ｶﾞﾗｽ・陶磁器くず | 建設汚泥 | 汚泥・廃ｱﾙｶﾘ | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 | 廃油(作動油) | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

【目標】

| | 産業廃棄物の種類 | その他がれき類 | ｶﾞﾗｽ・陶磁器くず | 建設汚泥 | 汚泥・廃ｱﾙｶﾘ | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 | 廃油(作動油) | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ②計画 | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

| | 産業廃棄物の種類 | その他がれき類 | ｶﾞﾗｽ・陶磁器くず | 建設汚泥 | 汚泥・廃ｱﾙｶﾘ | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 | 廃油(作動油) | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ①現状 | 全処理委託量 | 311.1 t | 77.4 t | 19.8 t | 2.1 t | 16.3 t | 10.4 t | 2.5 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 311.1 t | 77.4 t | 19.8 t | 2.1 t | 16.3 t | 10.4 t | 2.5 t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

【目標】

| | 産業廃棄物の種類 | その他がれき類 | ｶﾞﾗｽ・陶磁器くず | 建設汚泥 | 汚泥・廃ｱﾙｶﾘ | 建設混合廃棄物 | 石綿含有産業廃棄物 | 廃油(作動油) | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ②計画 | 全処理委託量 | 300 t | 10 t | 10 t | 3 t | 15 t | 5 t | 1 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 300 t | 10 t | 10 t | 3 t | 15 t | 5 t | 1 t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 6月20日

千葉県知事　熊谷 俊人　　殿




提出者　〒270－0006
住 所　千葉県松戸市大金平3－165
氏 名　株式会社岡本組 代表取締役社長 谷 信一
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号 047－343－5588

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社 岡本組 |
| 事業場の所在地 | 〒270-0006<br>千葉県松戸市大金平3-165 |
| 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

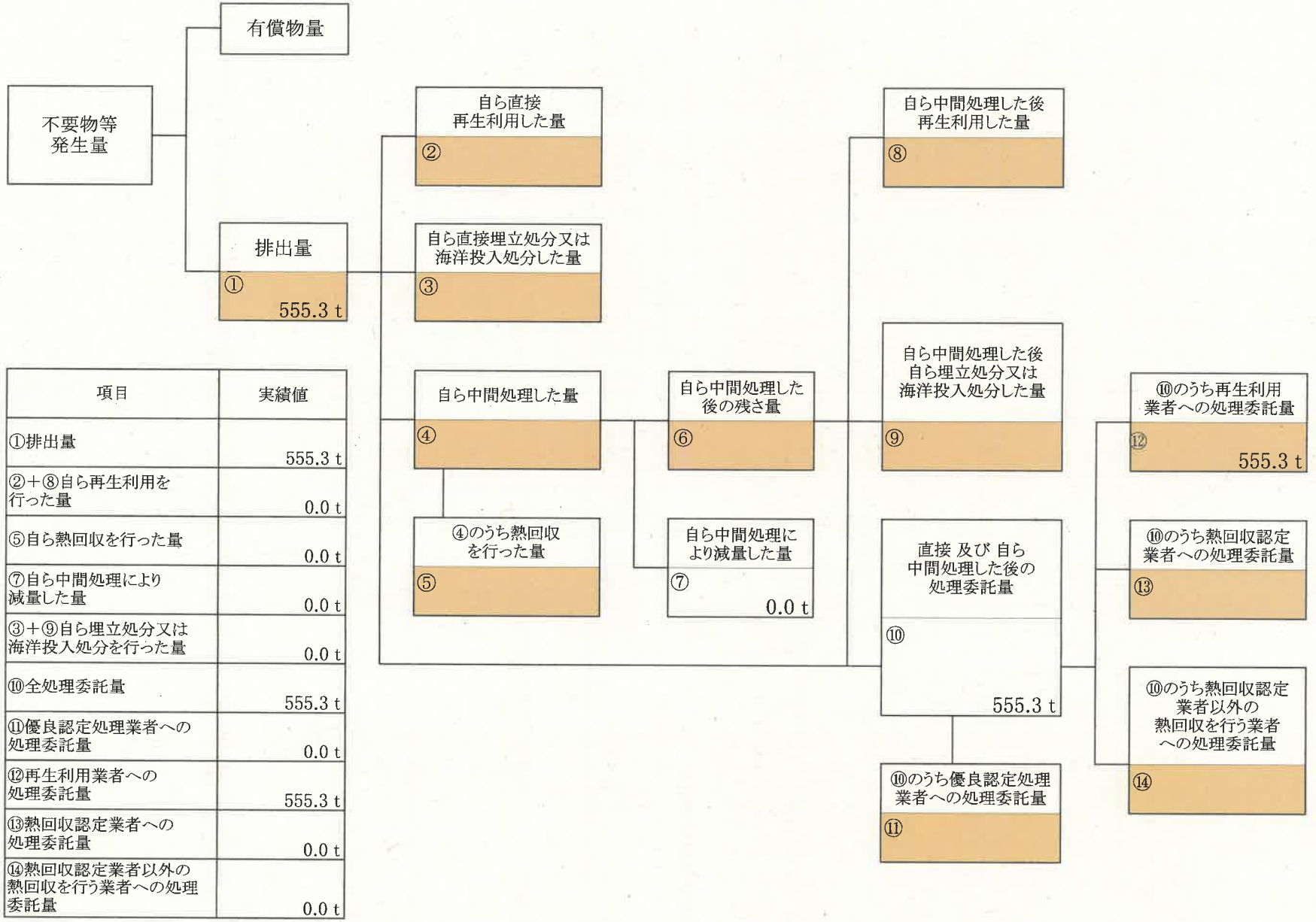
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 1334.8 t | 全処理委託量 | 1334.8 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 1334.8 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格 A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：アスファルト・コンクリートがら）

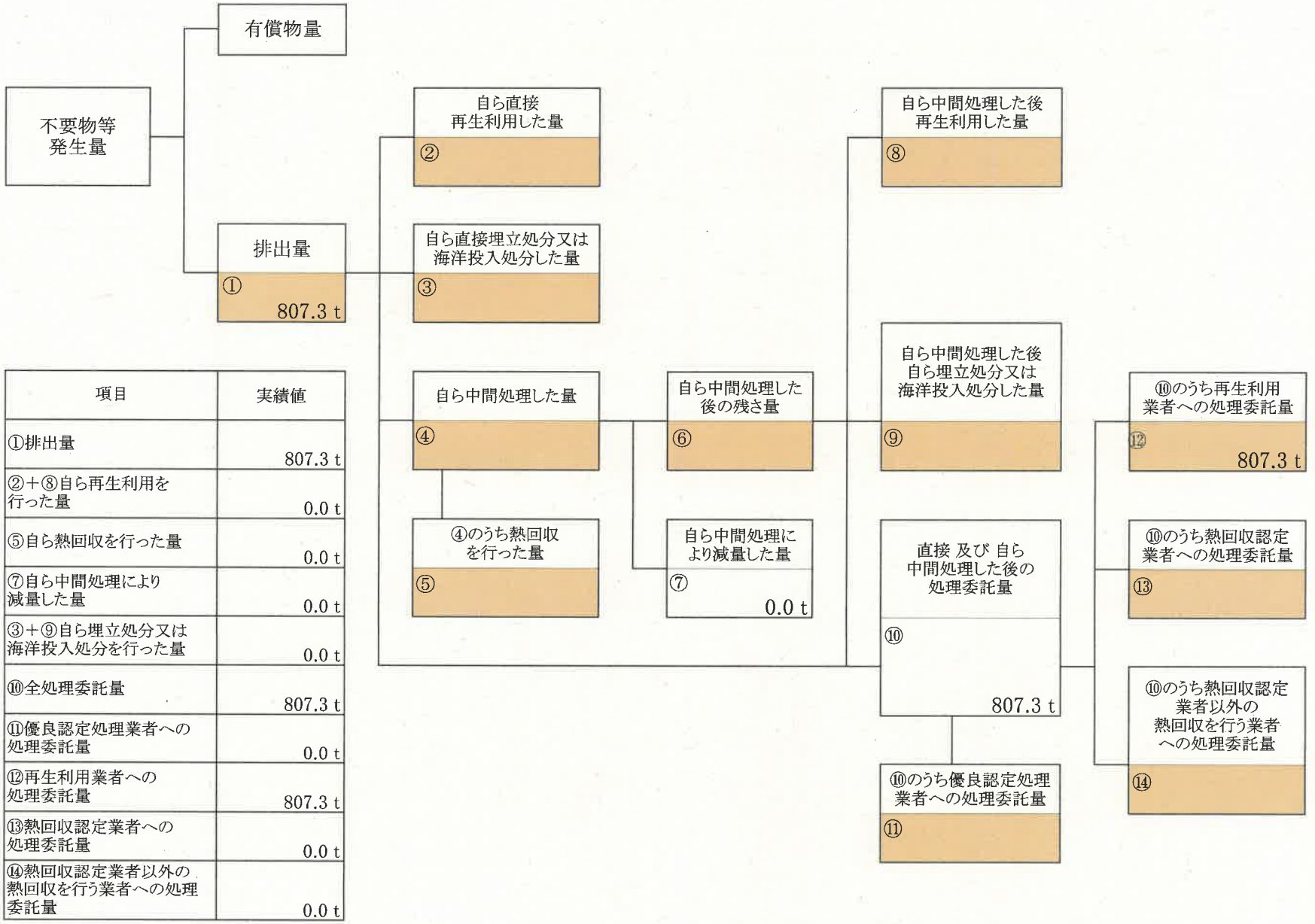



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 555.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 555.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 555.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：コンクリートがら）

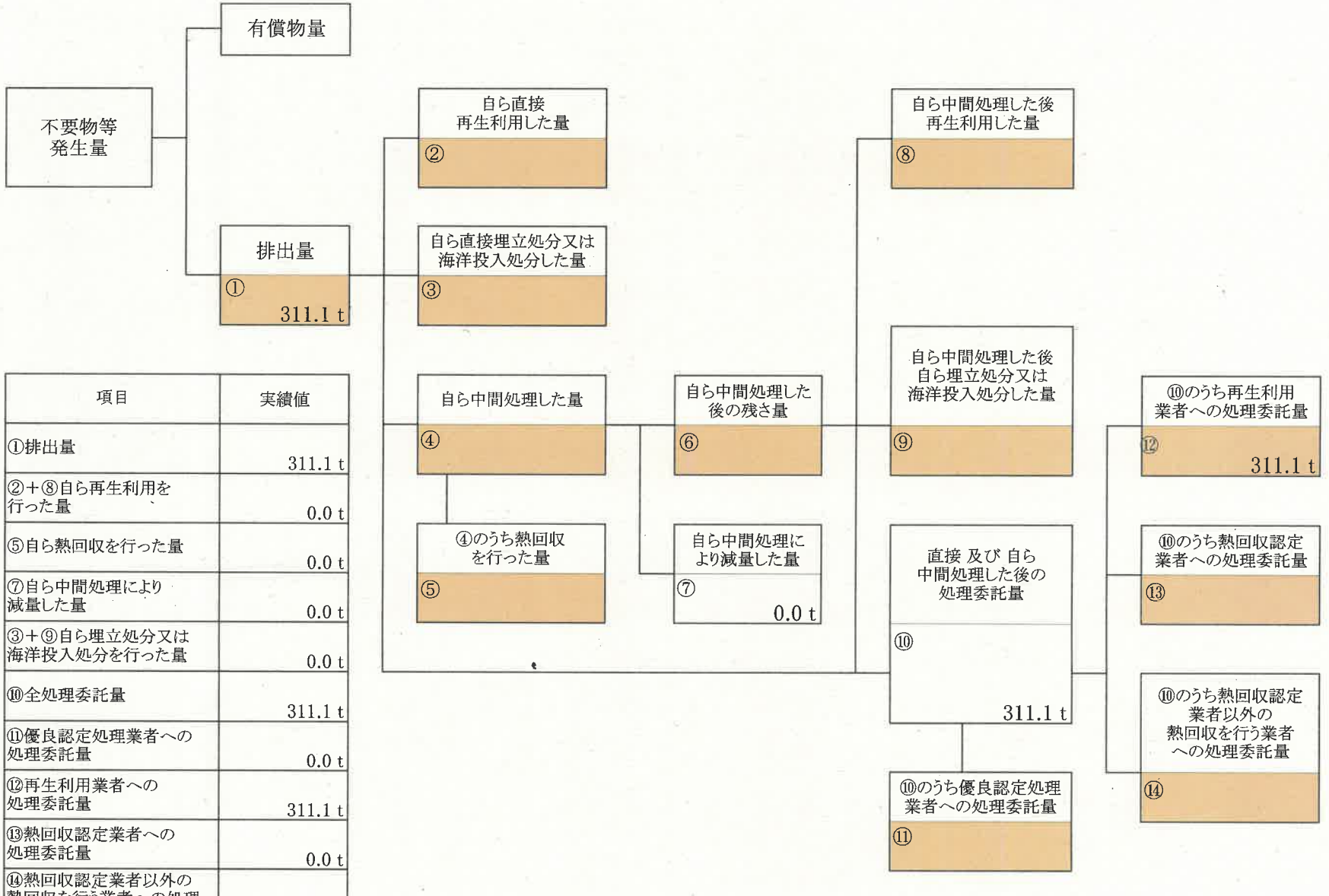



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 807.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 807.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 807.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**その他がれき類**）

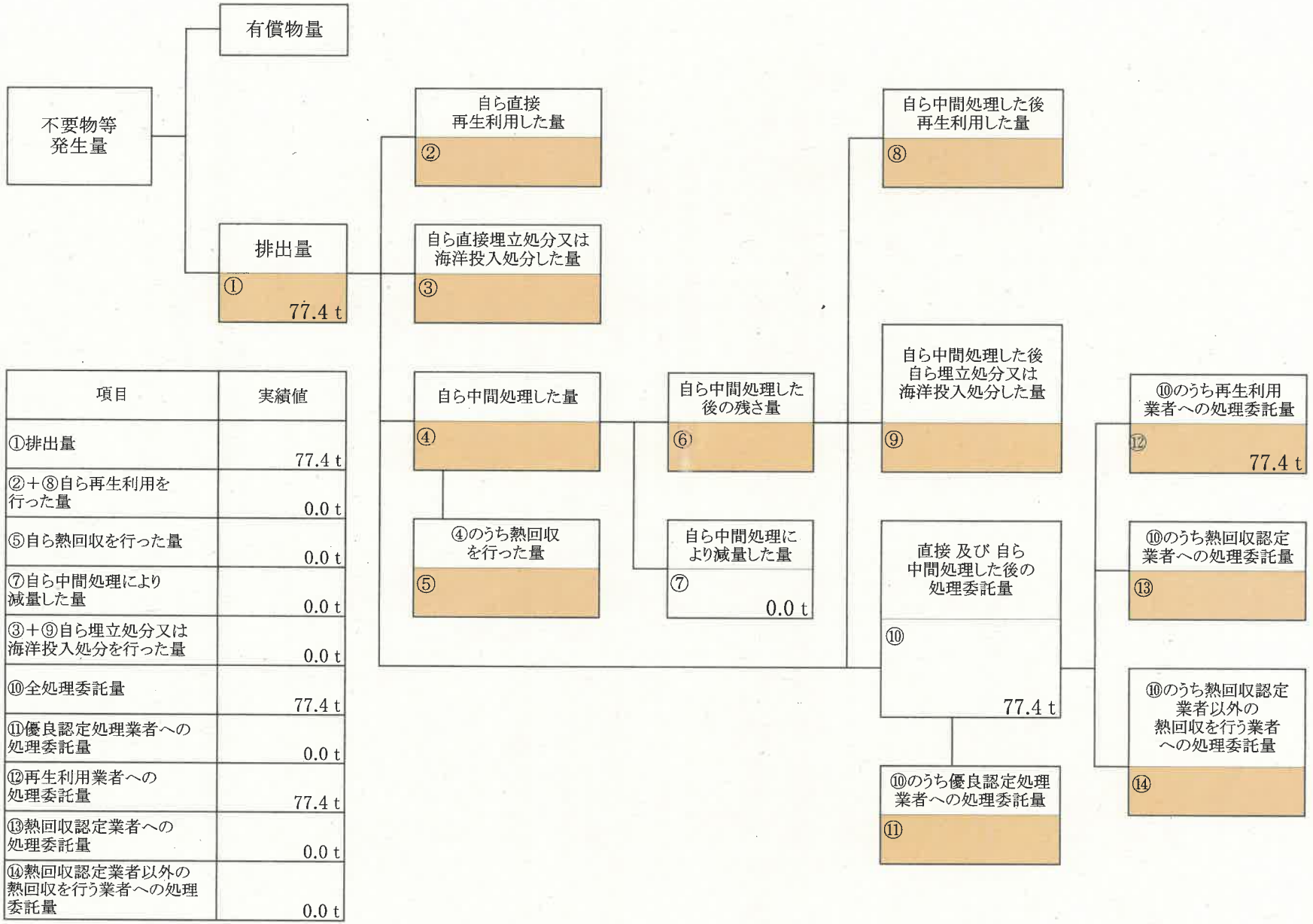



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 311.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 311.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 311.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：ガラス・陶磁器くず）

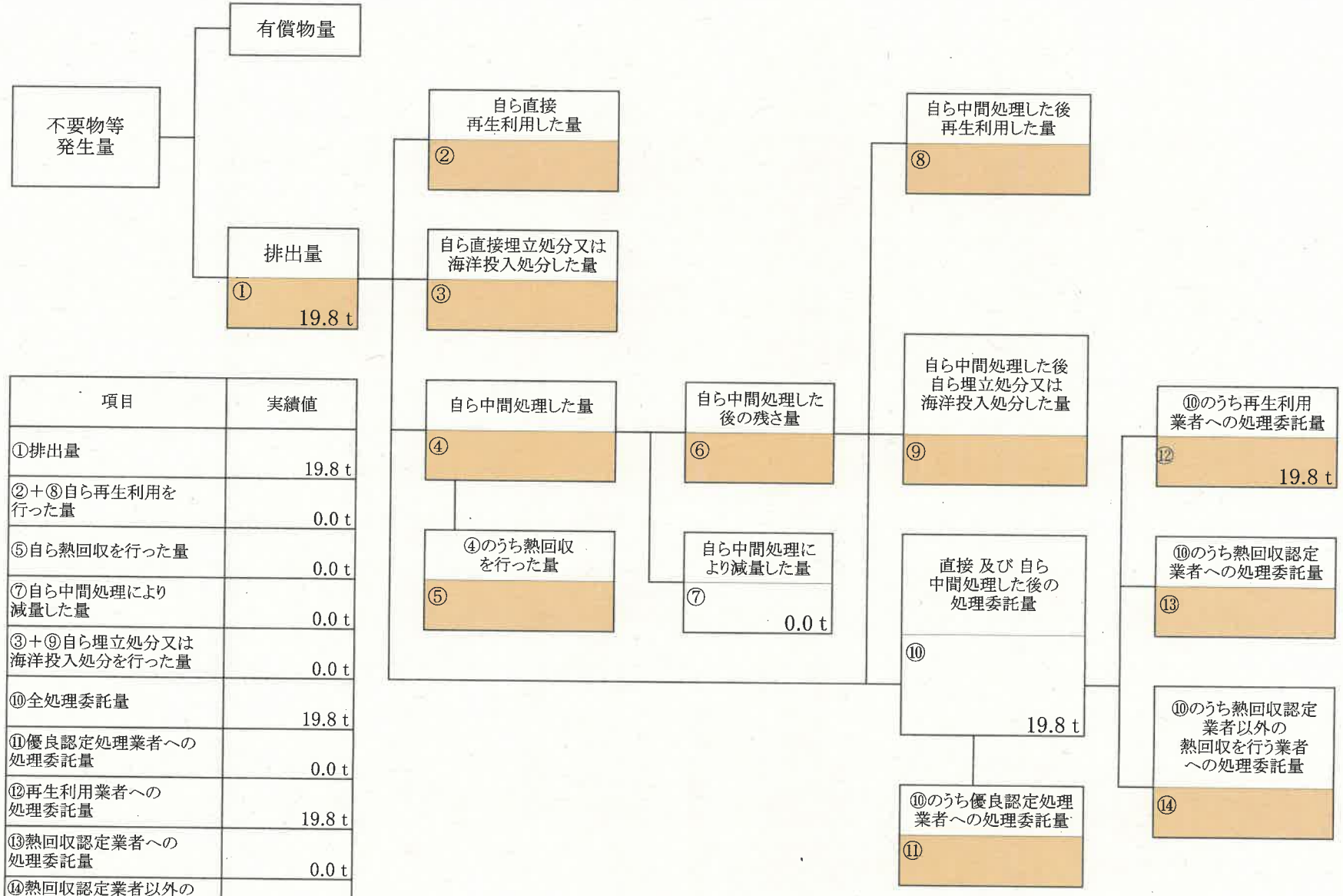



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 77.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 77.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 77.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**建設汚泥**）

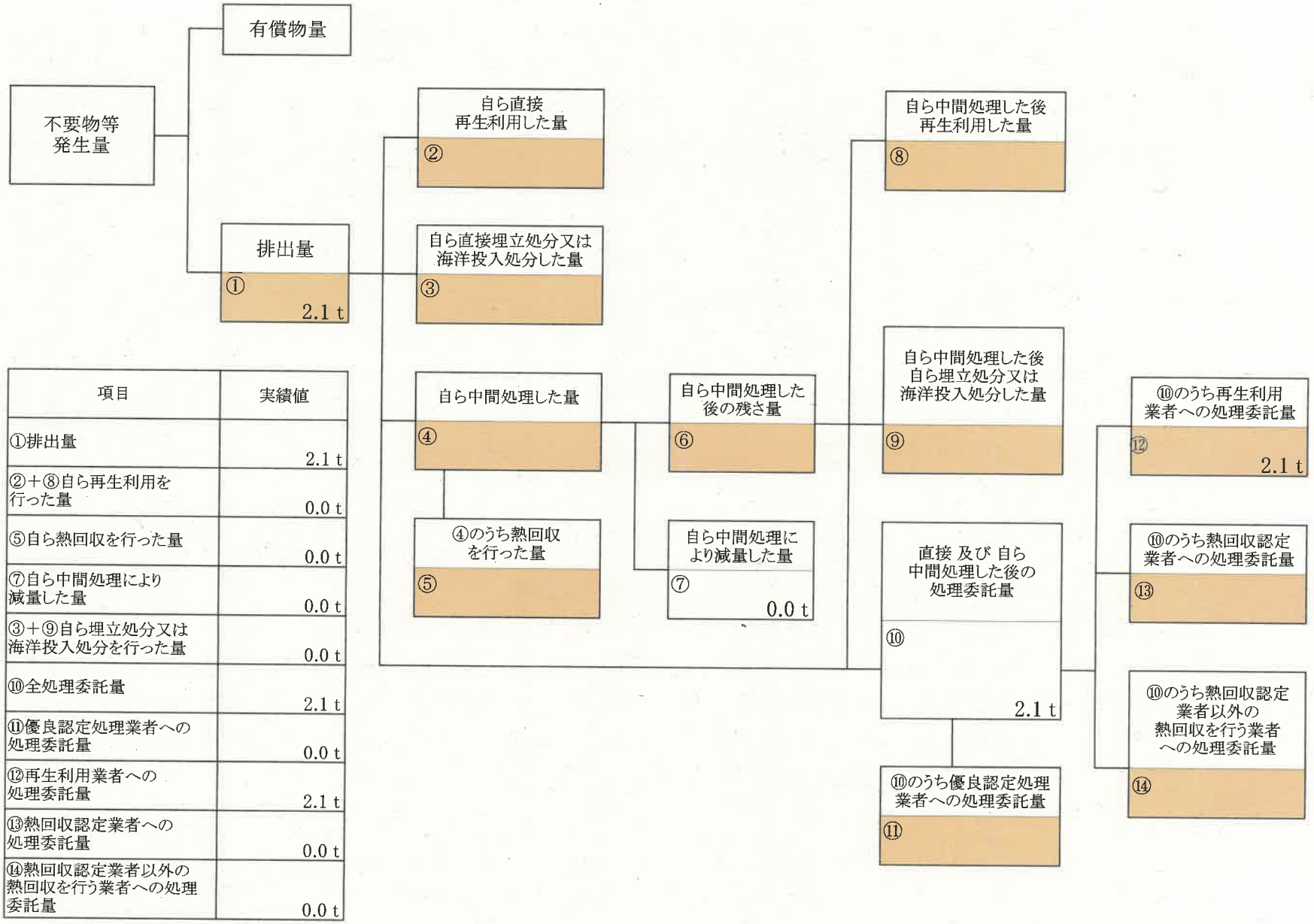



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 19.8 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 19.8 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 19.8 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**汚泥・廃アルカリ（アスファルトの切断で発生）**）

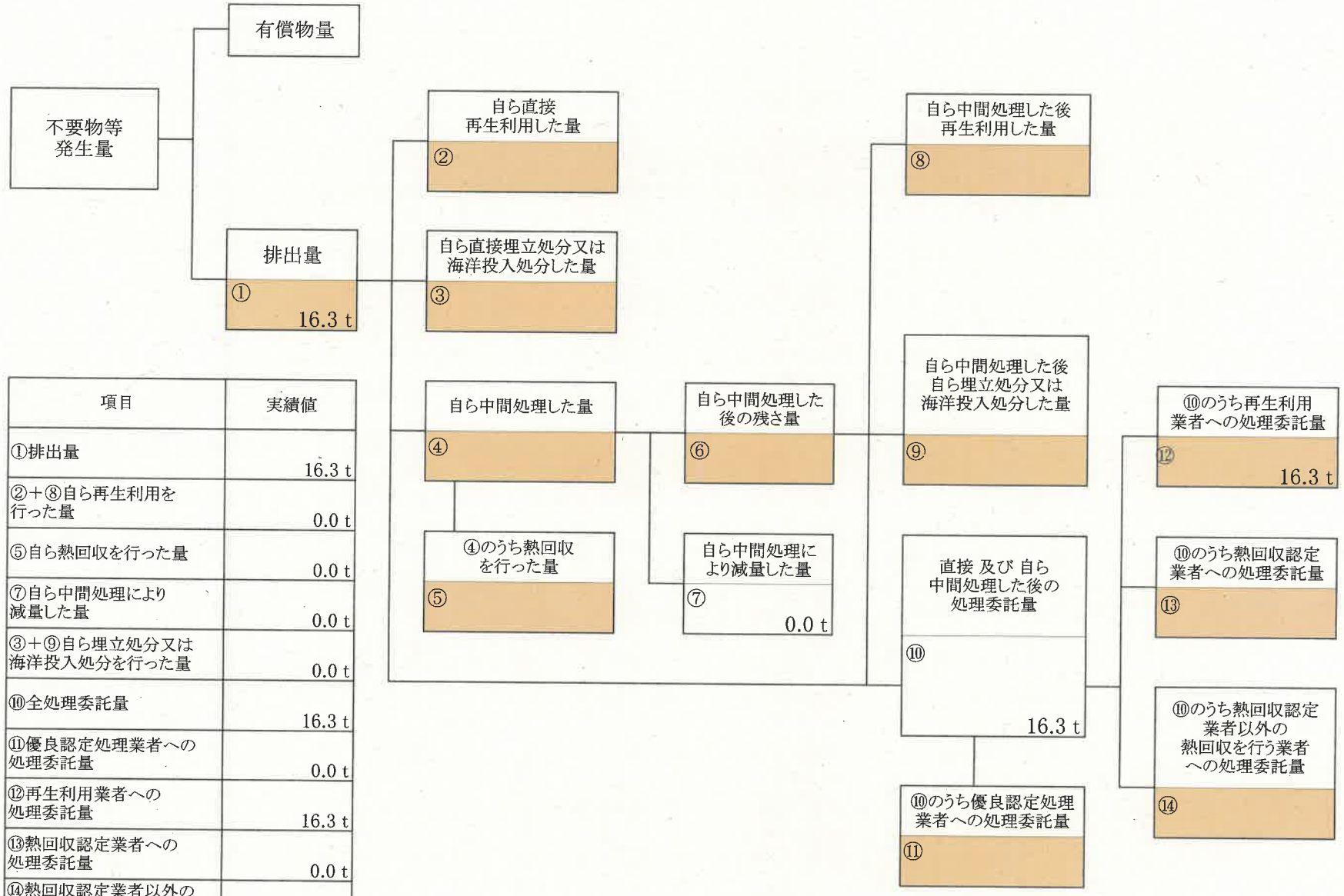



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**建設混合廃棄物**）

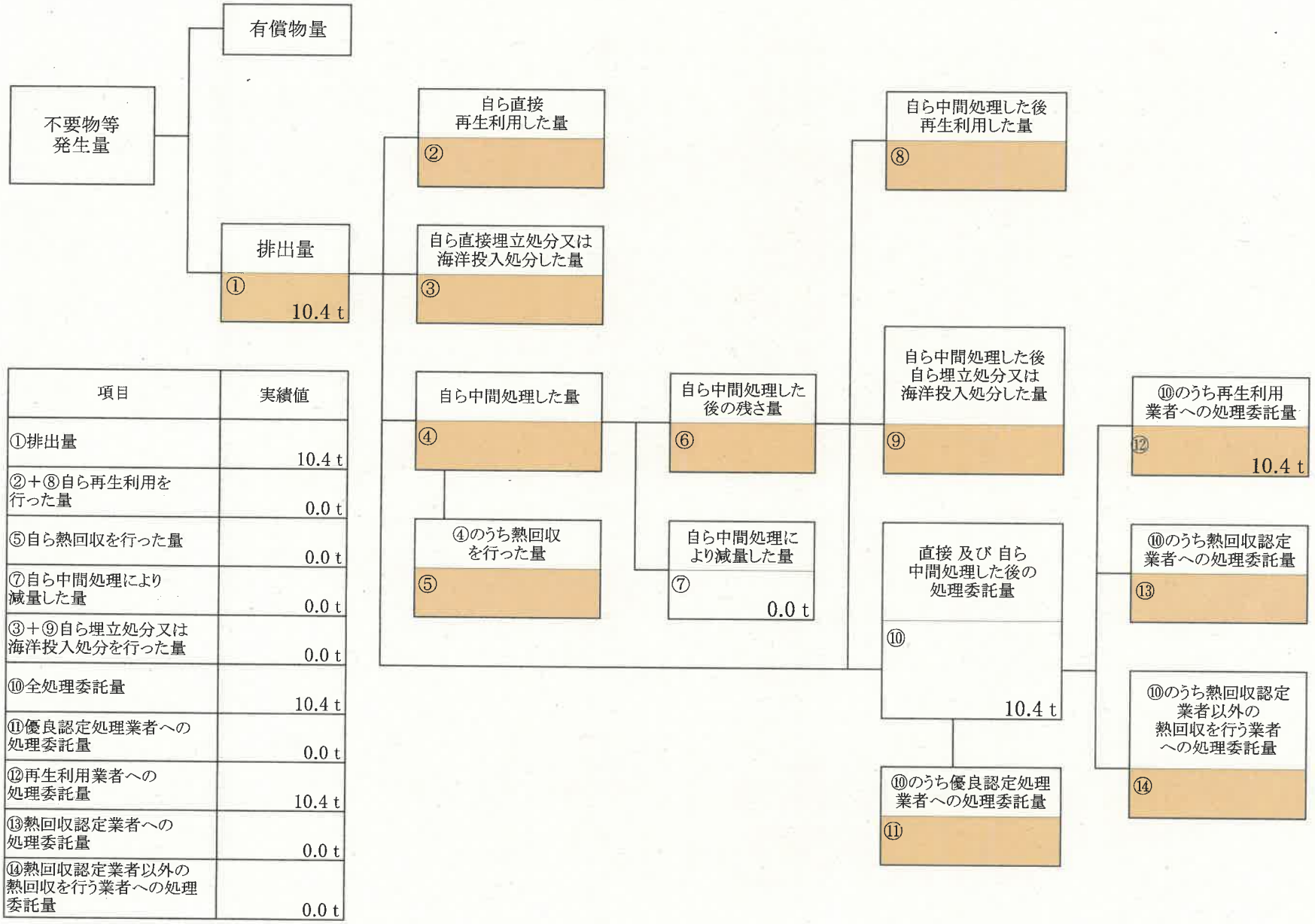



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 16.3 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 16.3 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 16.3 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**石綿含有産業廃棄物**）

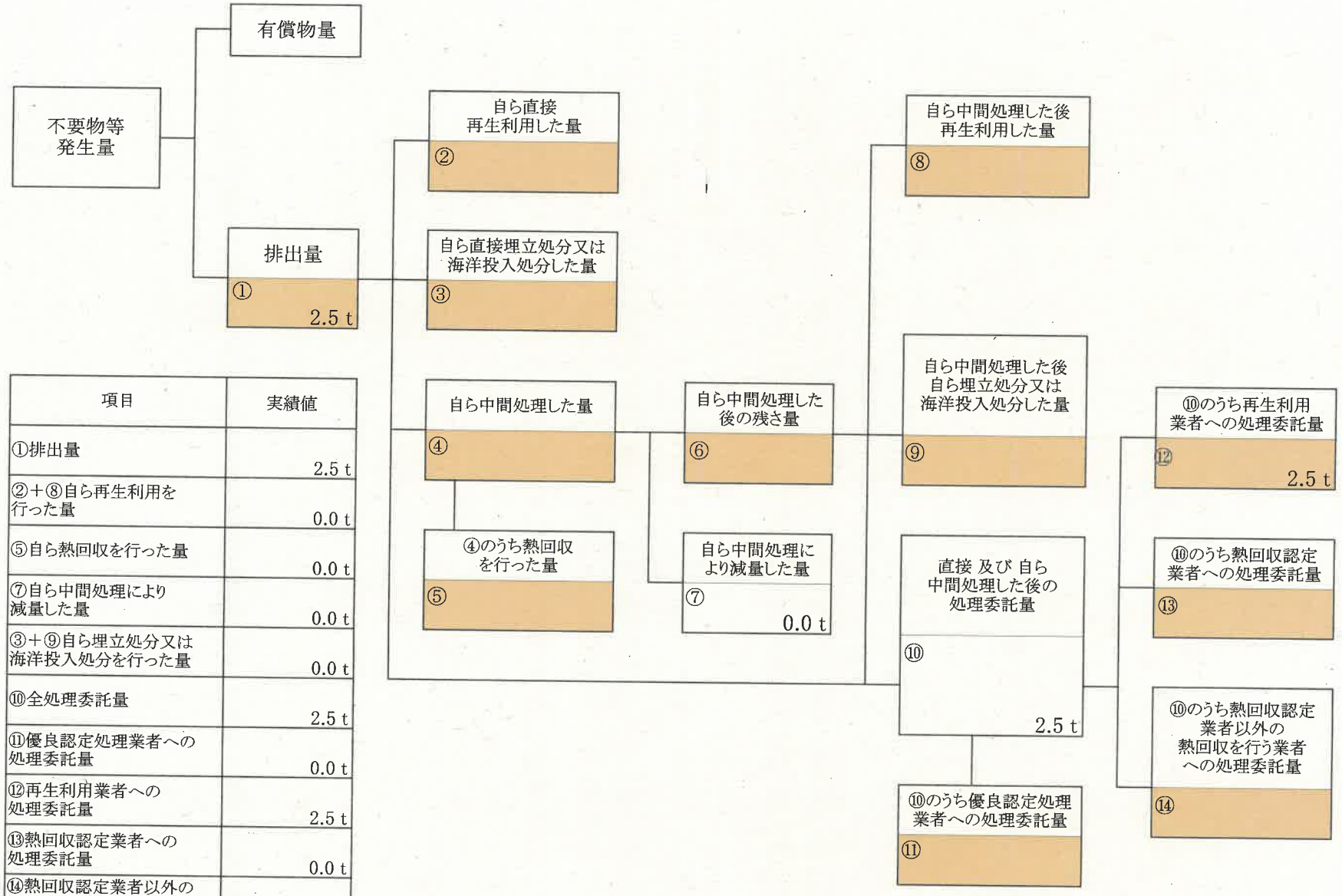



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 10.4 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 10.4 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 10.4 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**廃油（作動油）**）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年5月31日

千葉県知事 殿

提出者

住 所　千葉県千葉市中央区新町18-14 千葉新町ﾋﾞﾙ4F

氏 名　（株）奥村組　東日本支社 東関東支店

支店長　豊田　明雄

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　043-241-2255

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社奥村組　東日本支社　東関東支店 |
| 事業場の所在地 | 千葉県千葉市中央区新町18-14 千葉新町ﾋﾞﾙ4F |
| 計画期間 | 令和6年4月1日～令和7年3月31日 |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|---|---|
| ①事業の種類 | 総合建設業 |
| ②事業の規模 | 1530億円 |
| ③従業員数 | 1155名（派遣含む） |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別添１　処理工程図のとおり |

（日本産業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）
別添２　管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| | | |
|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | － |
| 排　　出　　量 | t | t |

（これまでに実施した取組）
・工事着手にあたり、施工方針検討会や施工計画検討会を開催し、産業廃棄物抑制の観点から施工方法、使用資材の検討を実施

②計画

【目標】

| | | |
|---|---|---|
| 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | － |
| 排　　出　　量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）
・資材等の削減について、簡易梱包及び無梱包の採用により梱包材の削減を図る
・施工法の変更、新工法の開発により、廃棄物発生量の抑制を図る

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・分別計画に基づき、再生可能品目（金属くず、ダンボール、ロックウール、ALC板、石膏ボード）、建設リサイクル法で定められている特定建設資材について再資源化を促進するため、分別の後混合廃棄物としての搬出を削減している
・一般廃棄物（生ごみ、新聞等の事務所ごみ）との区分を徹底

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
・再資源化施設等への搬入には、適切な分別が要求されており、各現場において協力業者との密な打合せ及び教育等を徹底し、分別の促進を図る

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った<br>産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>・自ら再生利用は実施していない</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う<br>産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>・今後も自ら再生利用は実施しない</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った<br>産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した<br>産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>・自ら中間処理は実施していない</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う<br>産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する<br>産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>・今後も中間処理は実施しない</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行った<br>産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>・自ら埋立処理等は実施していない</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は<br>海洋投入処分を行う<br>産業廃棄物の量</td><td>－ t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）<br>・今後も自ら埋立処理等は実施しない</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への<br>処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への<br>処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への<br>処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）<br>・処理内容を把握し処理業者と適正な委託契約を締結<br>・処理業者の定期的なパトロールを実施し、適正に処理されているかを確認<br>・特別管理産業廃棄物の適正な処理を確保<br>・処理業者による協力業者の教育を実施</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td>②計画</td><td colspan="3">【目標】<br><table>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙集計表のとおり</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への<br>処 理 委 託 量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への<br>処 理 委 託 量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への<br>処 理 委 託 量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の<br>熱回収を行う業者への<br>処 理 委 託 量</td><td></td><td>t</td><td>t</td></tr>
</table>（今後実施する予定の取組）<br>・産業廃棄物の適正処理を確保するため、関連する法令、その他の要求事項を把握・順守する<br>・優良認定業者の把握及び処理委託の実施</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。

2　当該年度の6月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

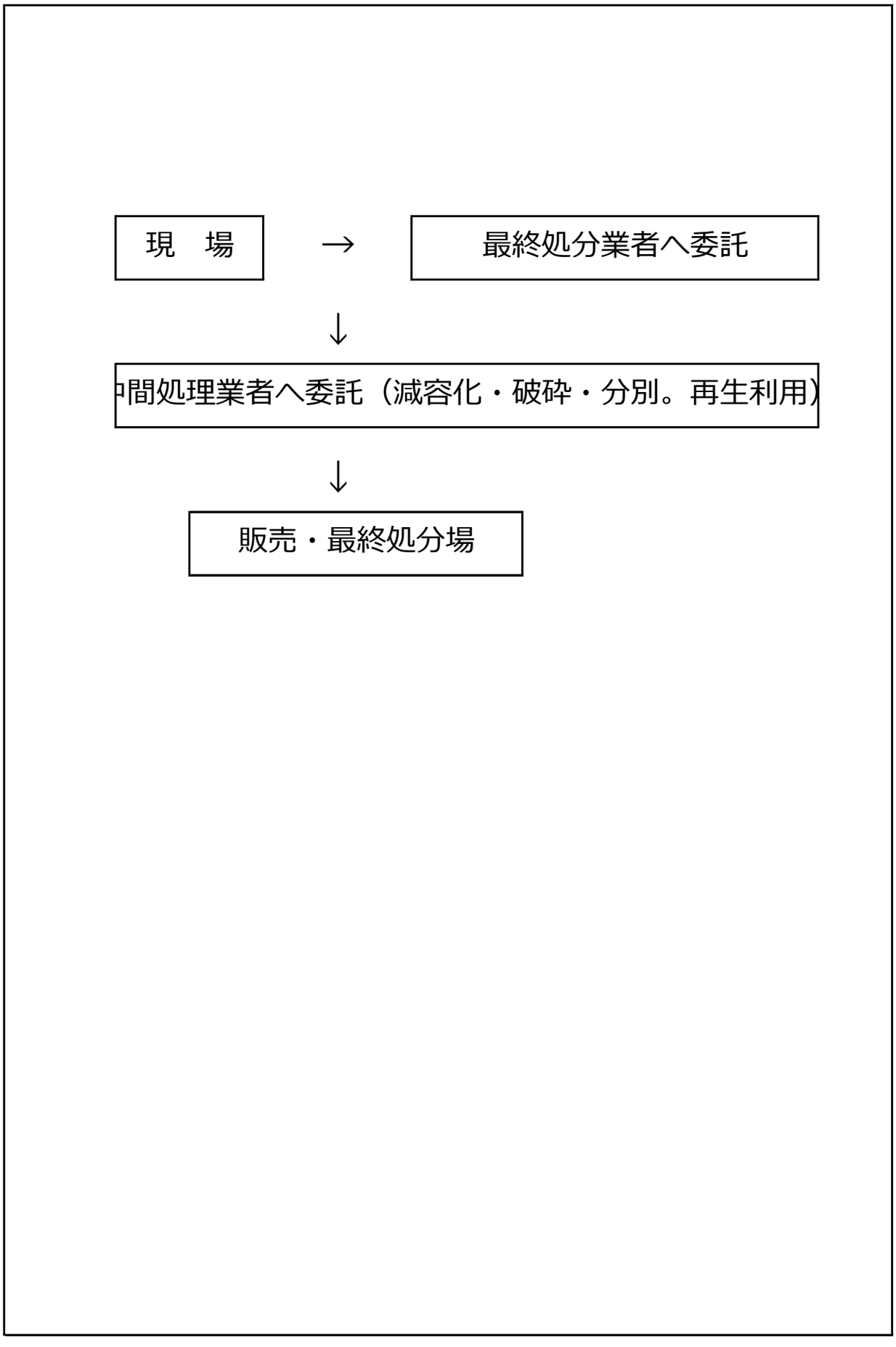
4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

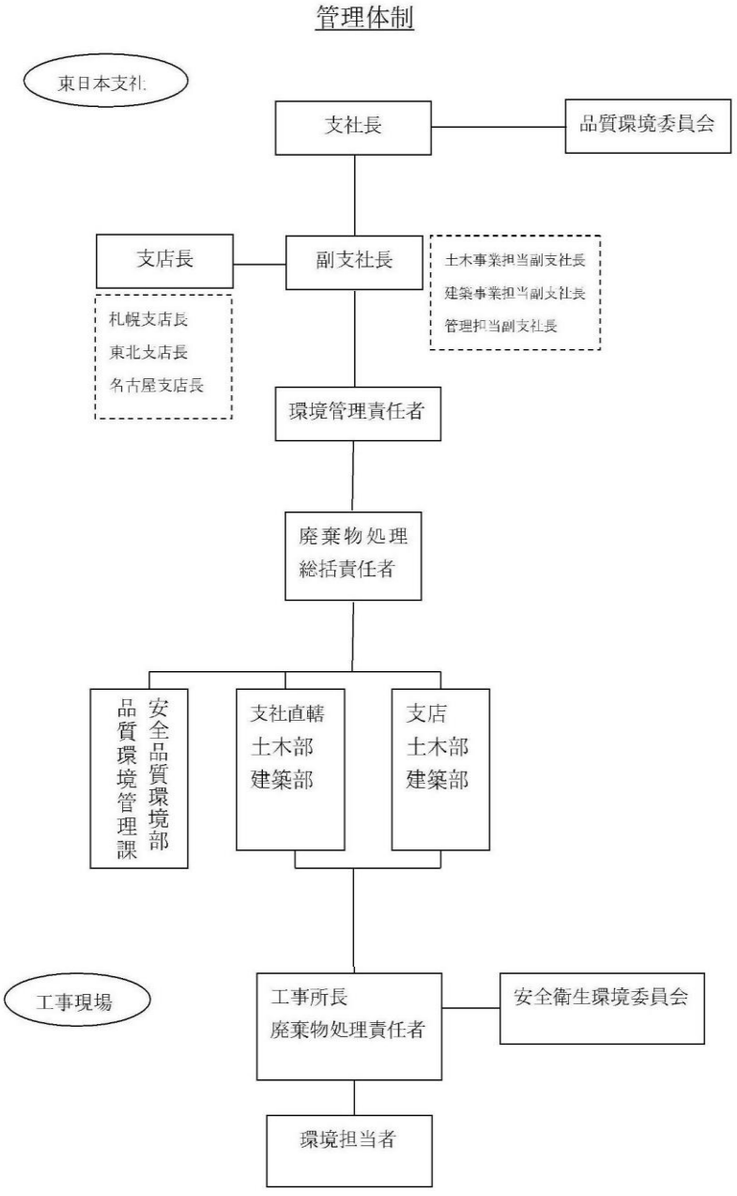
7　※欄は記入しないこと。

**別添１ 処理工程図**



## 別添２ 管理体制図

管理体制図



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 6,604.86 t | 298.03 t | 42.90 t | 188.56 t | 5.10 t | 275.00 t | 112.50 t | 1,387.90 t | 663.14 t | 428.46 t | 1.95 t | 73.45 t | 0.02 t | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 排出量 | 5,283.89 t | 238.42 t | 34.32 t | 150.85 t | 4.08 t | 220.00 t | 90.00 t | 1,110.32 t | 530.51 t | 342.77 t | 1.56 t | 58.76 t | 0.02 t | | | | | |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 6,604.86 t | 298.03 t | 42.90 t | 188.56 t | 5.10 t | 275.00 t | 112.50 t | 1,387.90 t | 663.14 t | 428.46 t | 1.95 t | 73.45 t | 0.02 t | | | | | |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 2,180.80 t | 151.90 t | 10.50 t | 86.31 t | 1.14 t | 50.50 t | 3.60 t | 111.74 t | 76.22 t | 418.10 t | 1.95 t | 47.19 t | 0.01 t | | | | | |
| 再生利用業者への処理委託量 | 6,604.86 t | 298.03 t | 42.90 t | 188.56 t | 5.10 t | 275.00 t | 112.50 t | 1,387.90 t | 663.14 t | 428.46 t | 1.95 t | 73.45 t | 0.02 t | | | | | |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | 汚泥 | 廃プラスチック類 | 紙くず | 木くず | 金属くず | ガラス陶磁器等くず | 廃石膏ボード | コンクリート片 | アス・コン片 | その他がれき類 | 建設混合廃棄物（安定型） | 建設混合廃棄物（管理型） | 水銀使用製品 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 5,283.89 t | 238.42 t | 34.32 t | 150.85 t | 4.08 t | 220.00 t | 90.00 t | 1,110.32 t | 530.51 t | 342.77 t | 1.56 t | 58.76 t | 0.02 t | | | | | |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | 1,744.64 t | 121.52 t | 8.40 t | 69.05 t | 0.91 t | 40.40 t | 2.88 t | 89.39 t | 60.98 t | 334.48 t | 1.56 t | 37.75 t | 0.01 t | | | | | |
| 再生利用業者への処理委託量 | 5,283.89 t | 238.42 t | 34.32 t | 150.85 t | 4.08 t | 220.00 t | 90.00 t | 1,110.32 t | 530.51 t | 342.77 t | 1.56 t | 58.76 t | 0.02 t | | | | | |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | 0.00 t | | | | | |

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年5月31日

千葉県知事 殿

提出者

住 所　千葉県千葉市中央区新町18-14 千葉新町ﾋﾞﾙ4F

氏 名　（株）奥村組　東日本支社　東関東支店

支店長　豊田　明雄

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 043-241-2255

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社奥村組　東日本支社　東関東支店 |
| 事業場の所在地 | 千葉県千葉市中央区新町18-14 千葉新町ﾋﾞﾙ4F |
| 事業の種類 | 総合建設業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日～令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

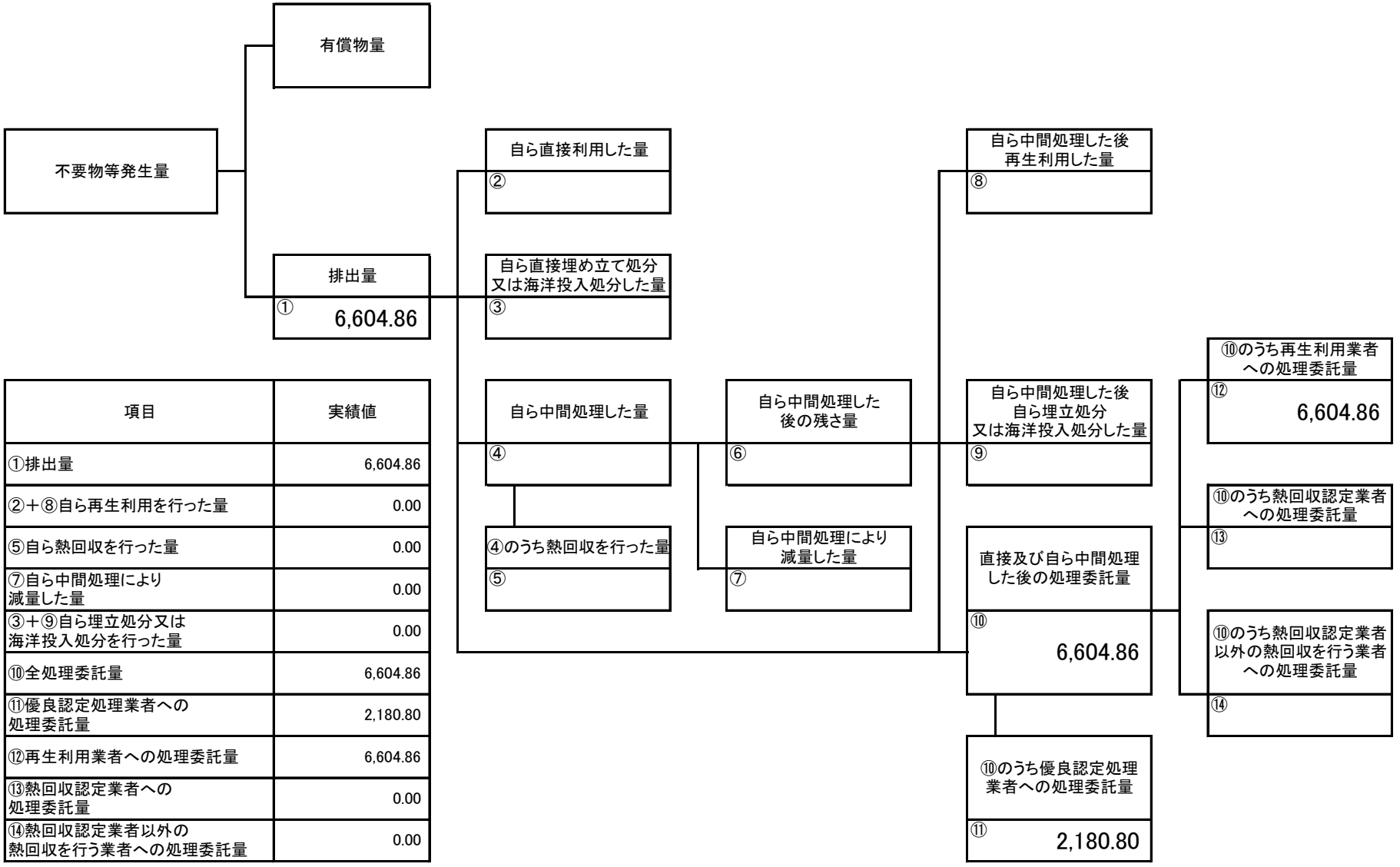
| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 11,707.71 t | 全処理委託量 | 11,707.71 t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 4,011.63 t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 10,773.06 t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本産業規格　A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 汚泥 ）

（単位：トン）

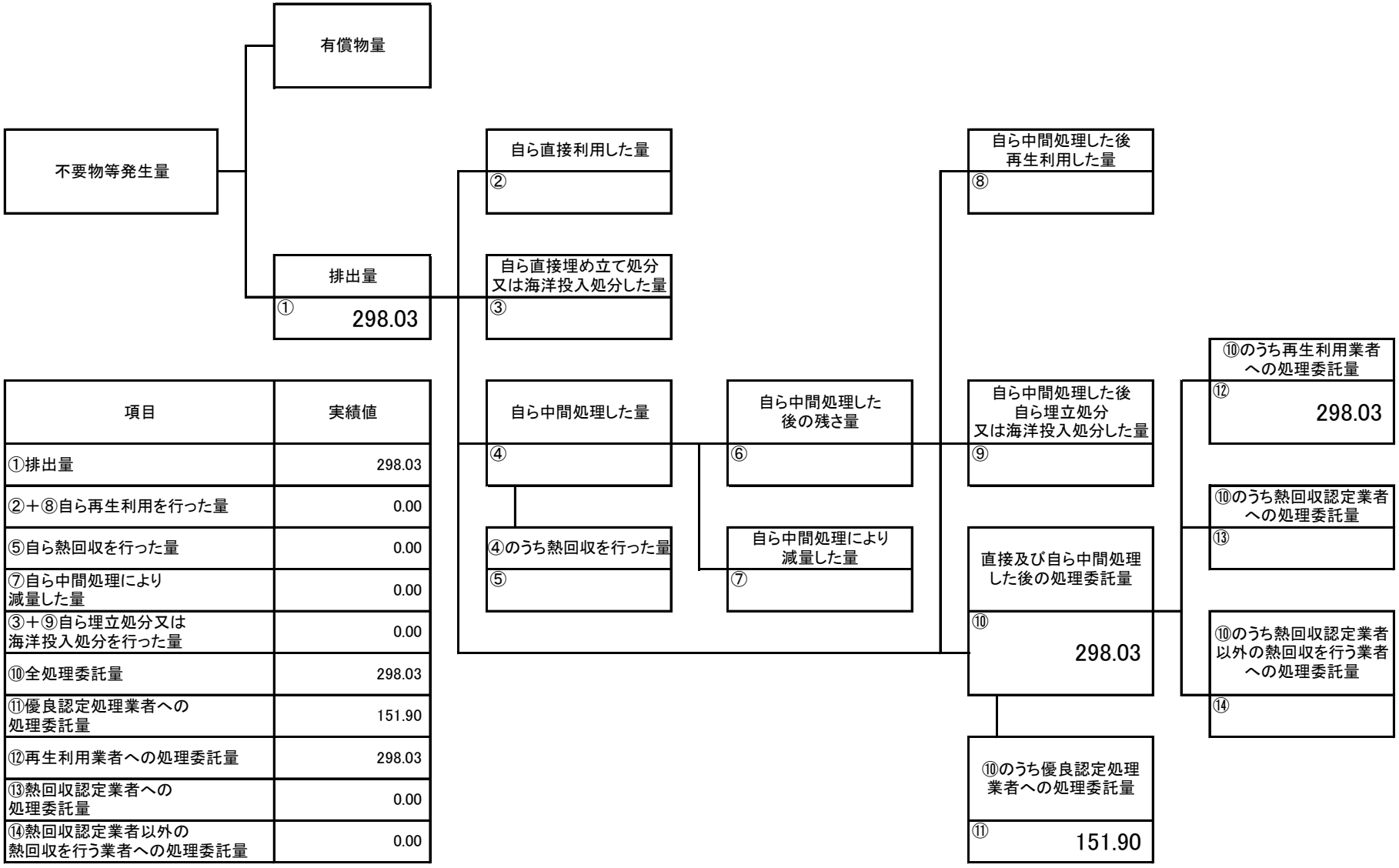



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 6,604.86 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 6,604.86 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 2,180.80 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 6,604.86 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 廃プラスチック類　　）

（単位：トン）

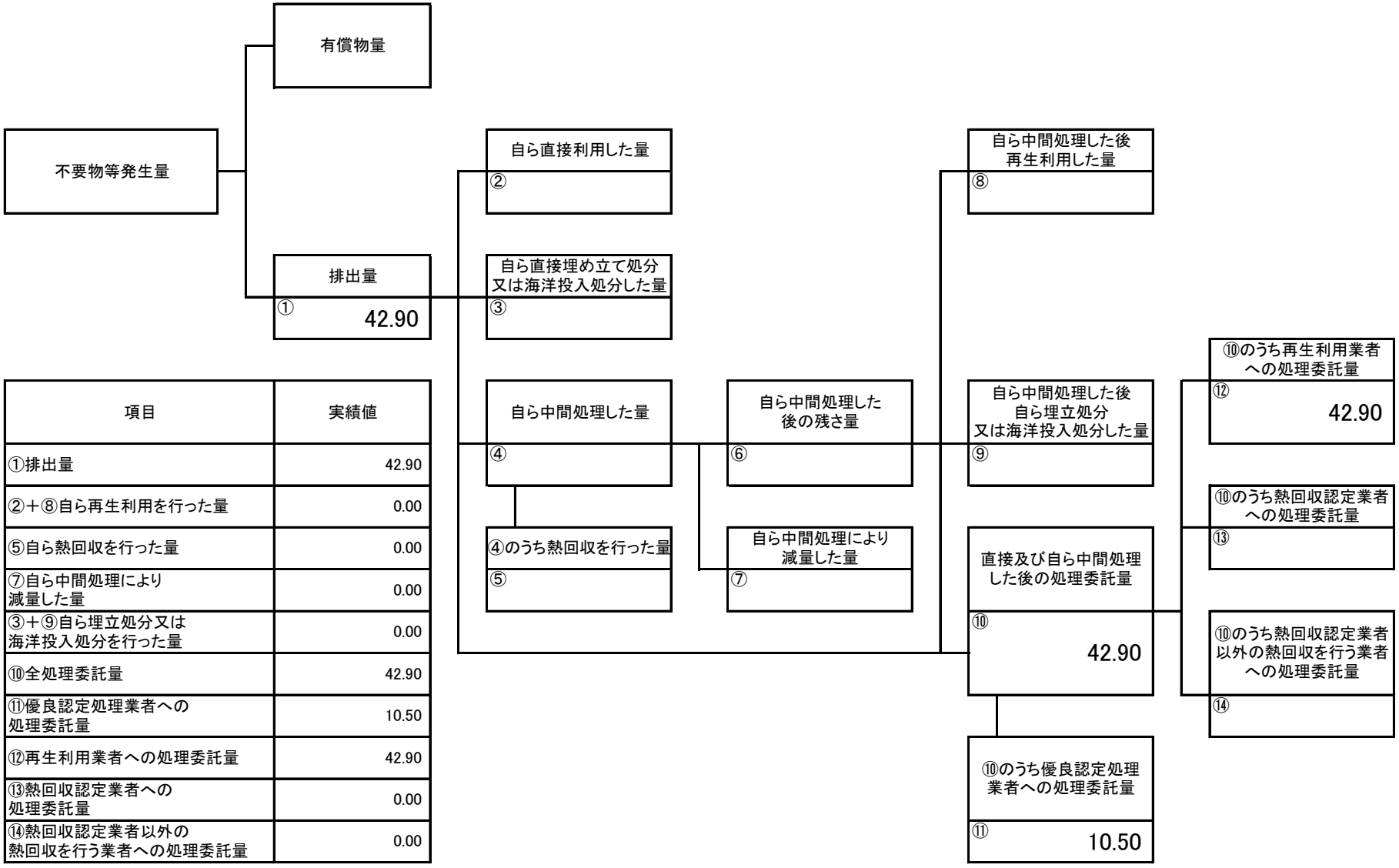



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 298.03 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 298.03 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 151.90 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 298.03 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 紙くず　　）

（単位：トン）

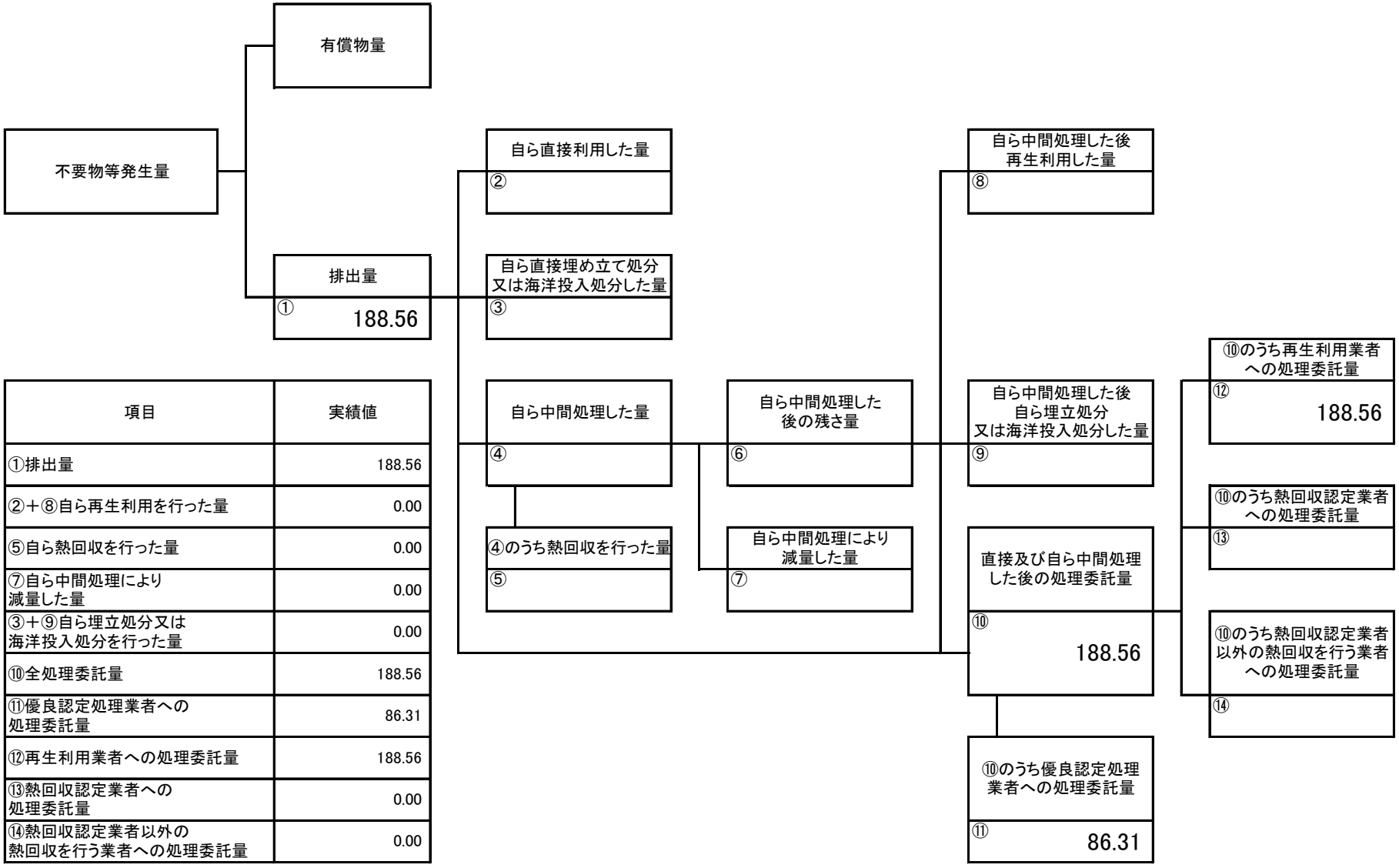



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 42.90 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 42.90 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 10.50 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 42.90 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 木くず　　）

（単位：トン）

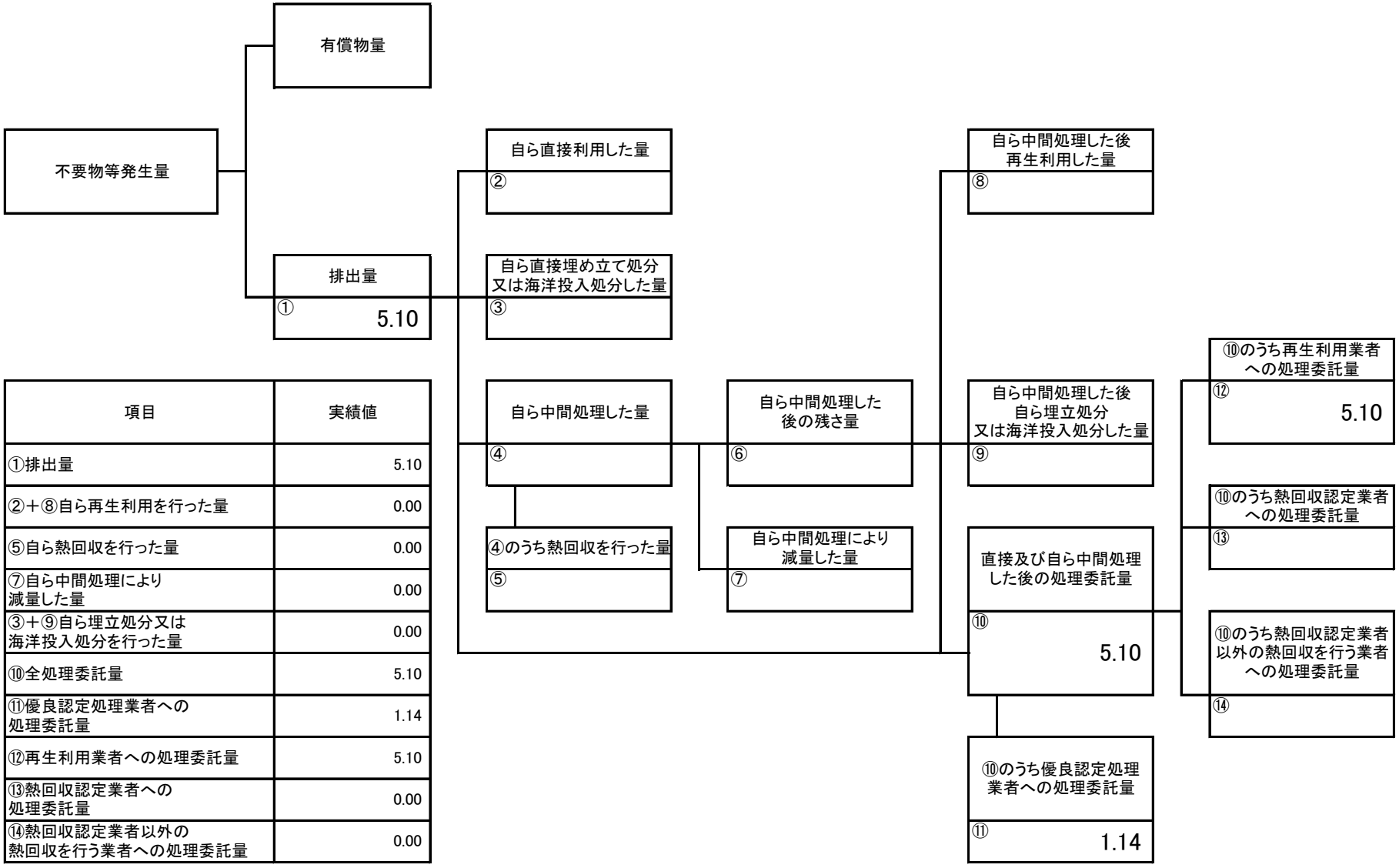



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 188.56 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 188.56 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 86.31 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 188.56 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 金属くず　　）

（単位：トン）

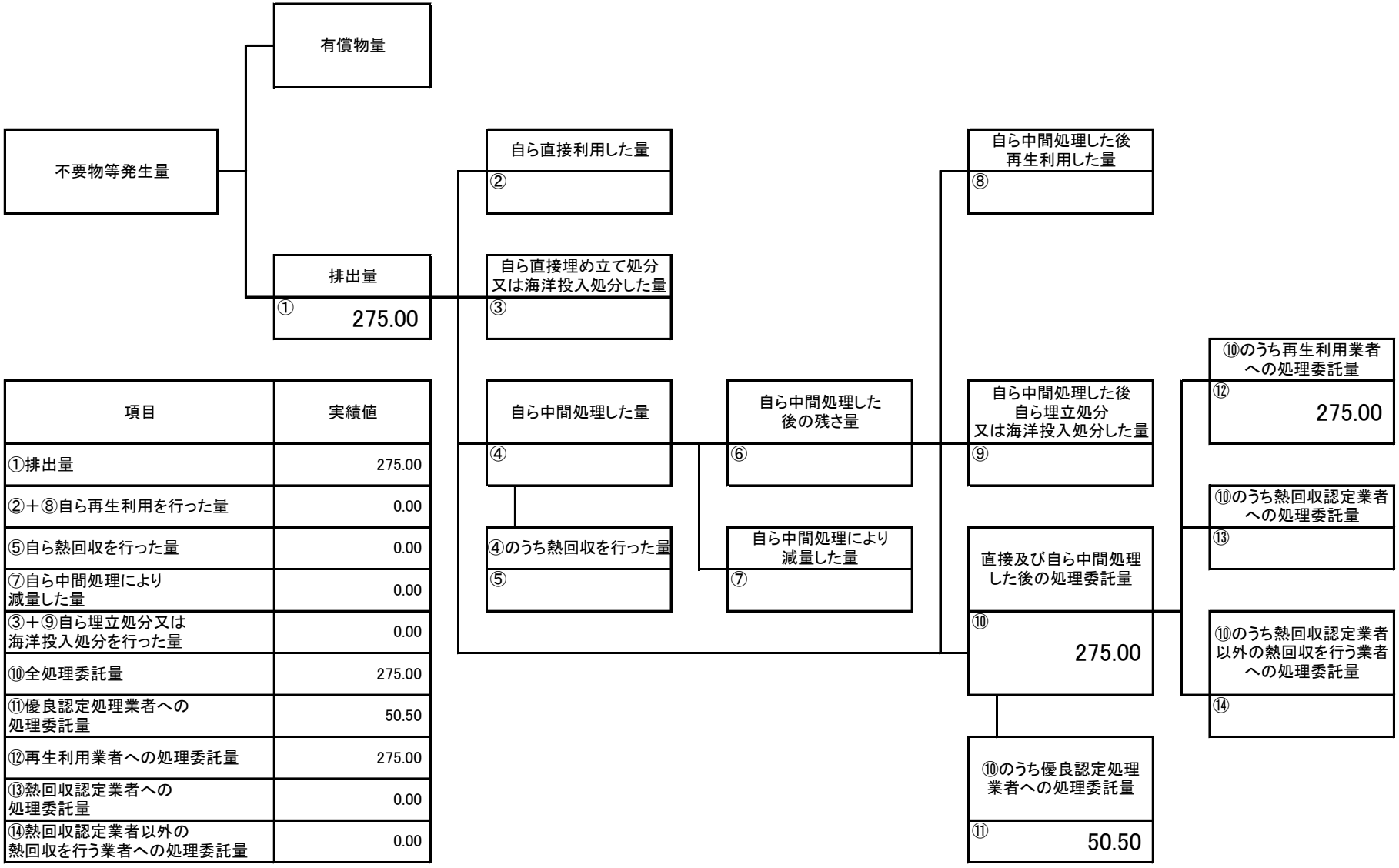



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 5.10 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 5.10 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.14 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 5.10 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類ガラス陶磁器等くず　）

（単位：トン）

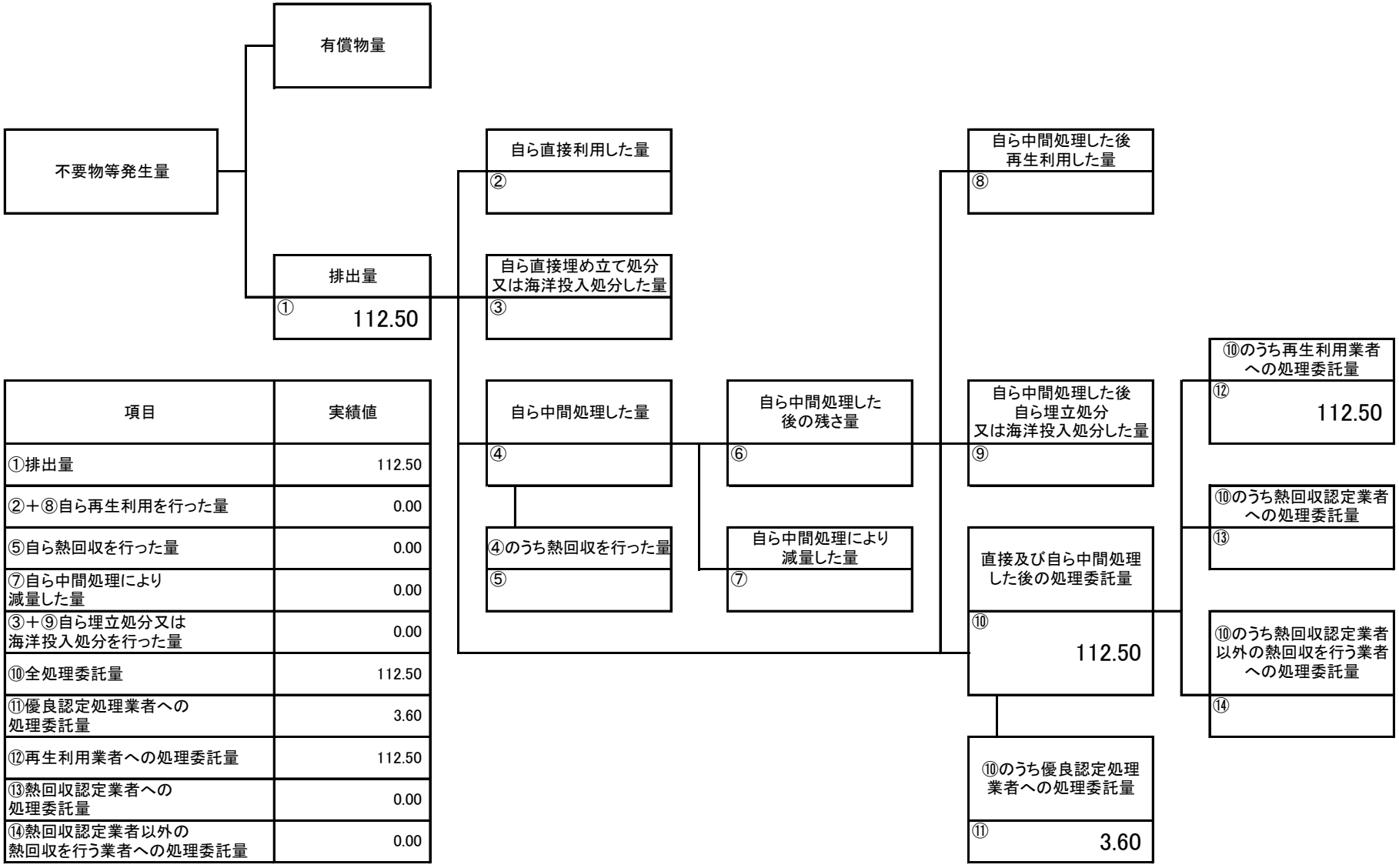



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 275.00 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 275.00 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 50.50 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 275.00 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 廃石膏ボード　　）

（単位：トン）



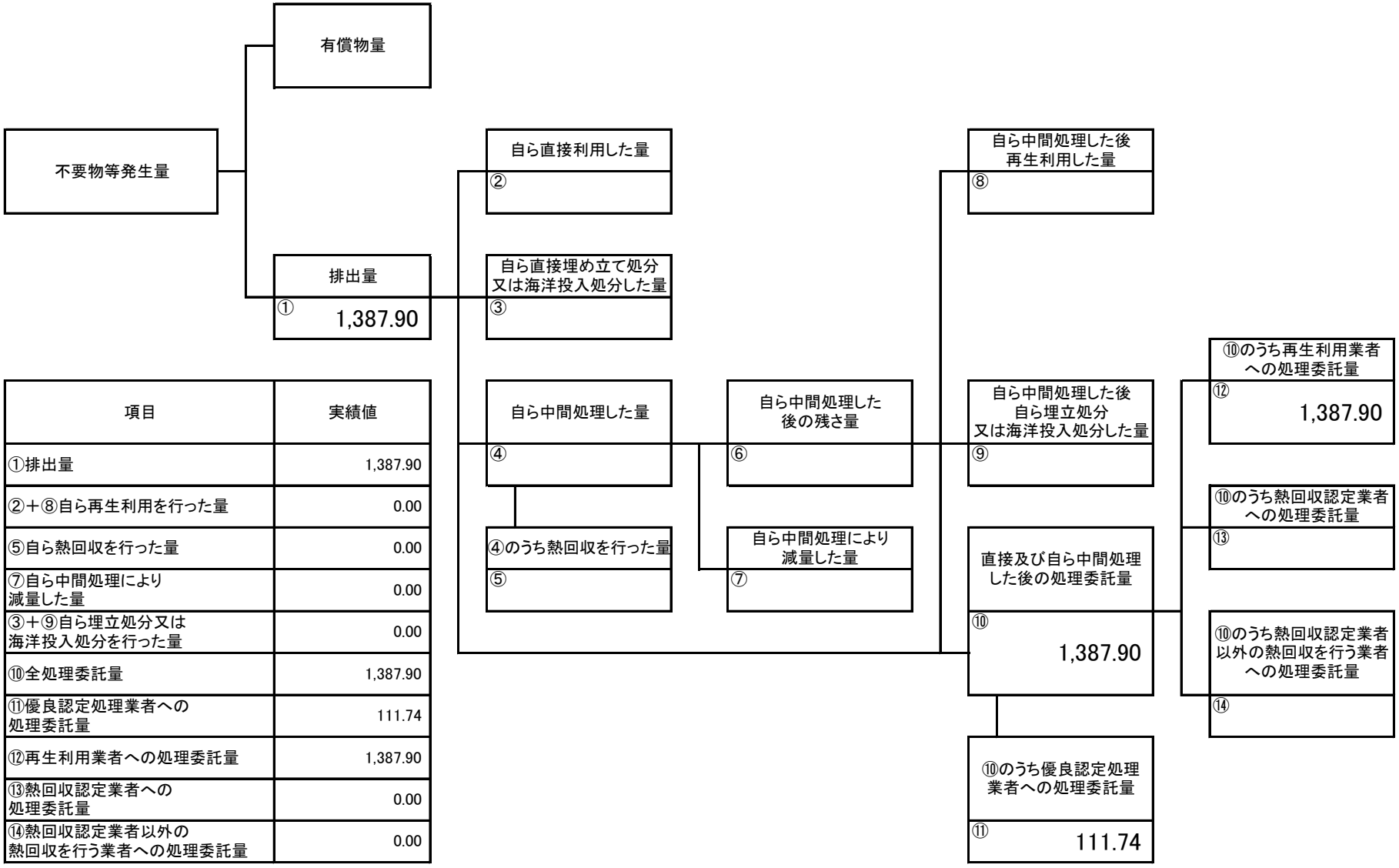

| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 112.50 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 112.50 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 3.60 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 112.50 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類コンクリート片　　）

（単位：トン）

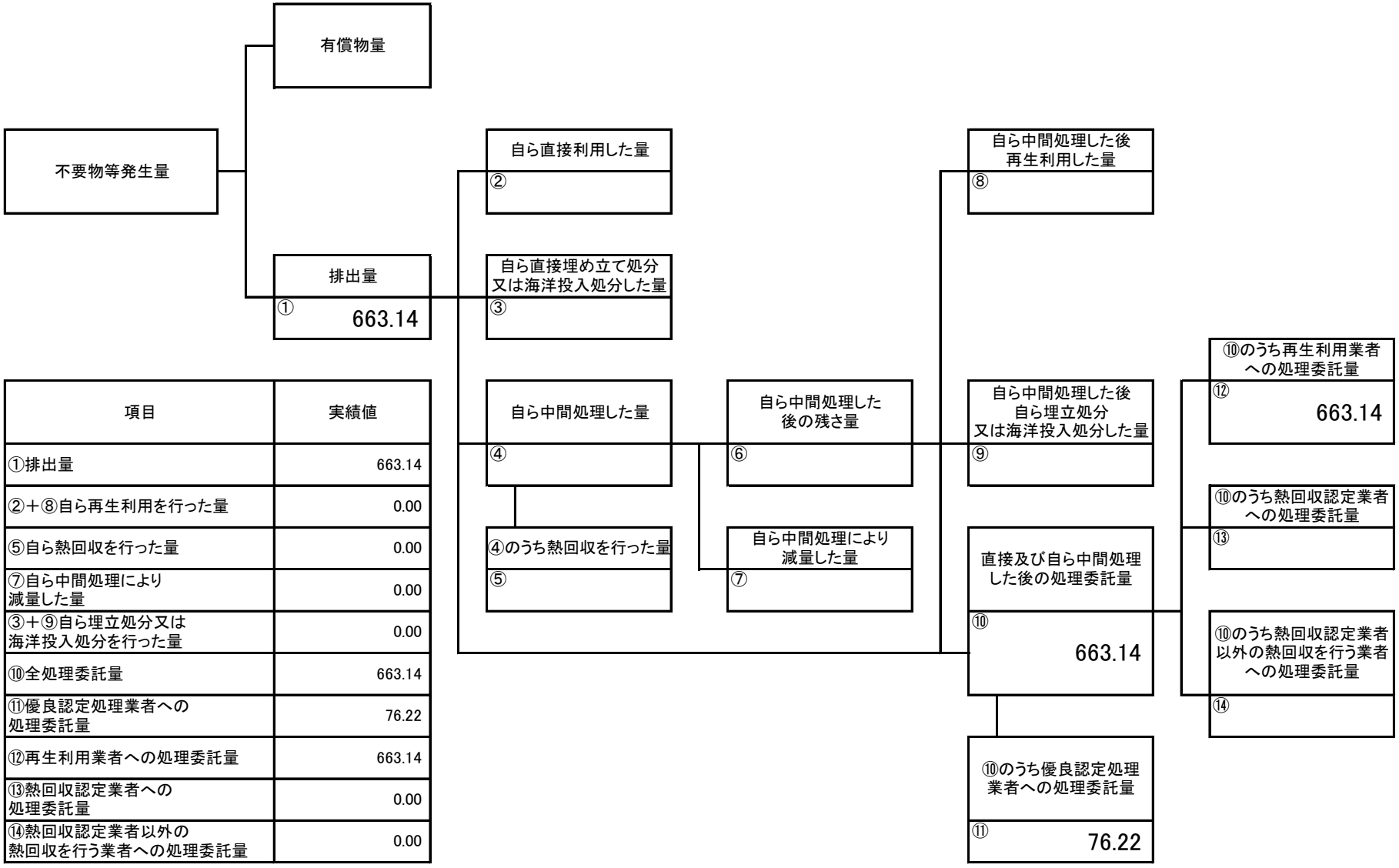



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1,387.90 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 1,387.90 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 111.74 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1,387.90 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 アス・コン片 ）

（単位：トン）

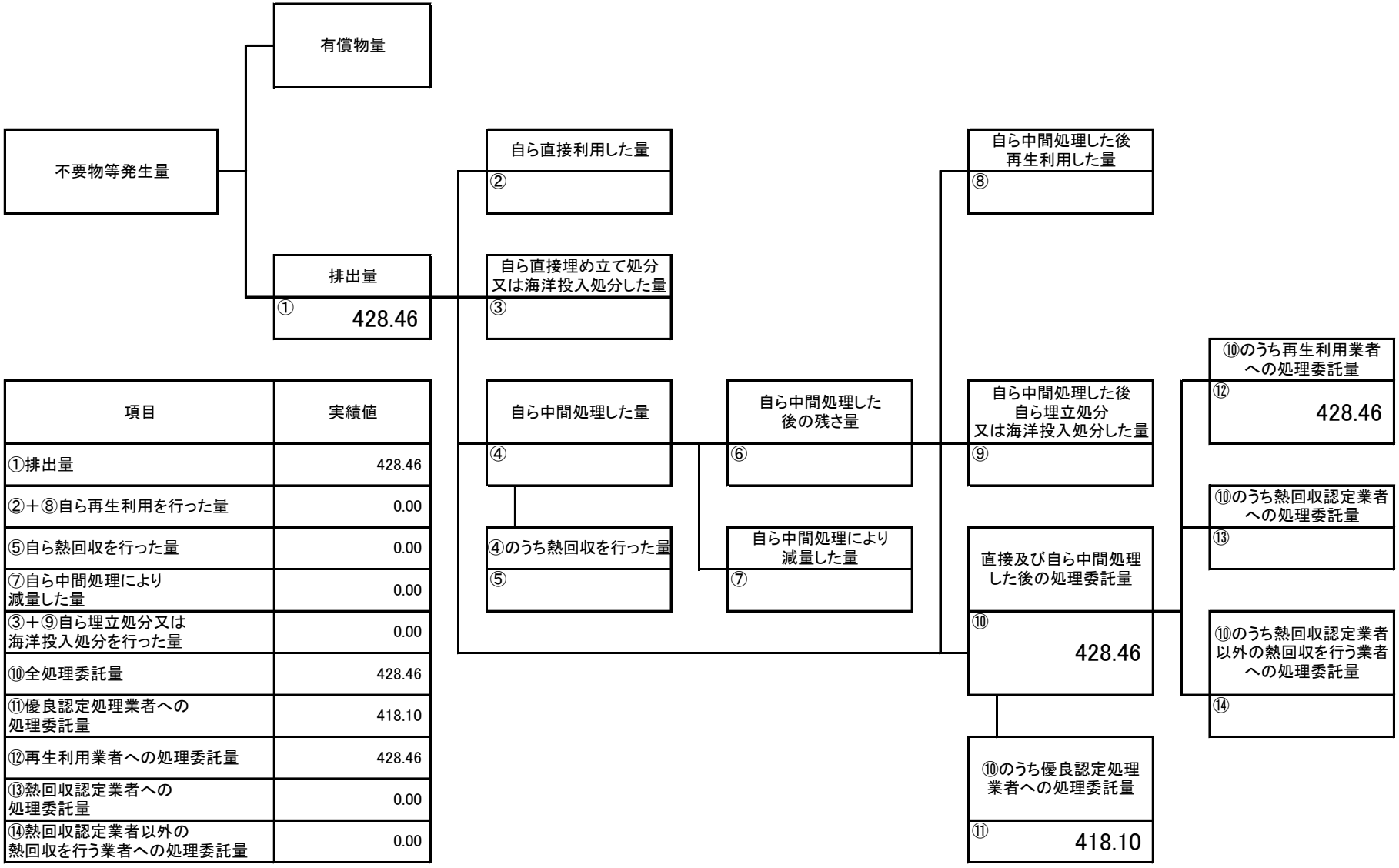



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 663.14 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 663.14 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 76.22 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 663.14 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 その他がれき類　　）

（単位：トン）

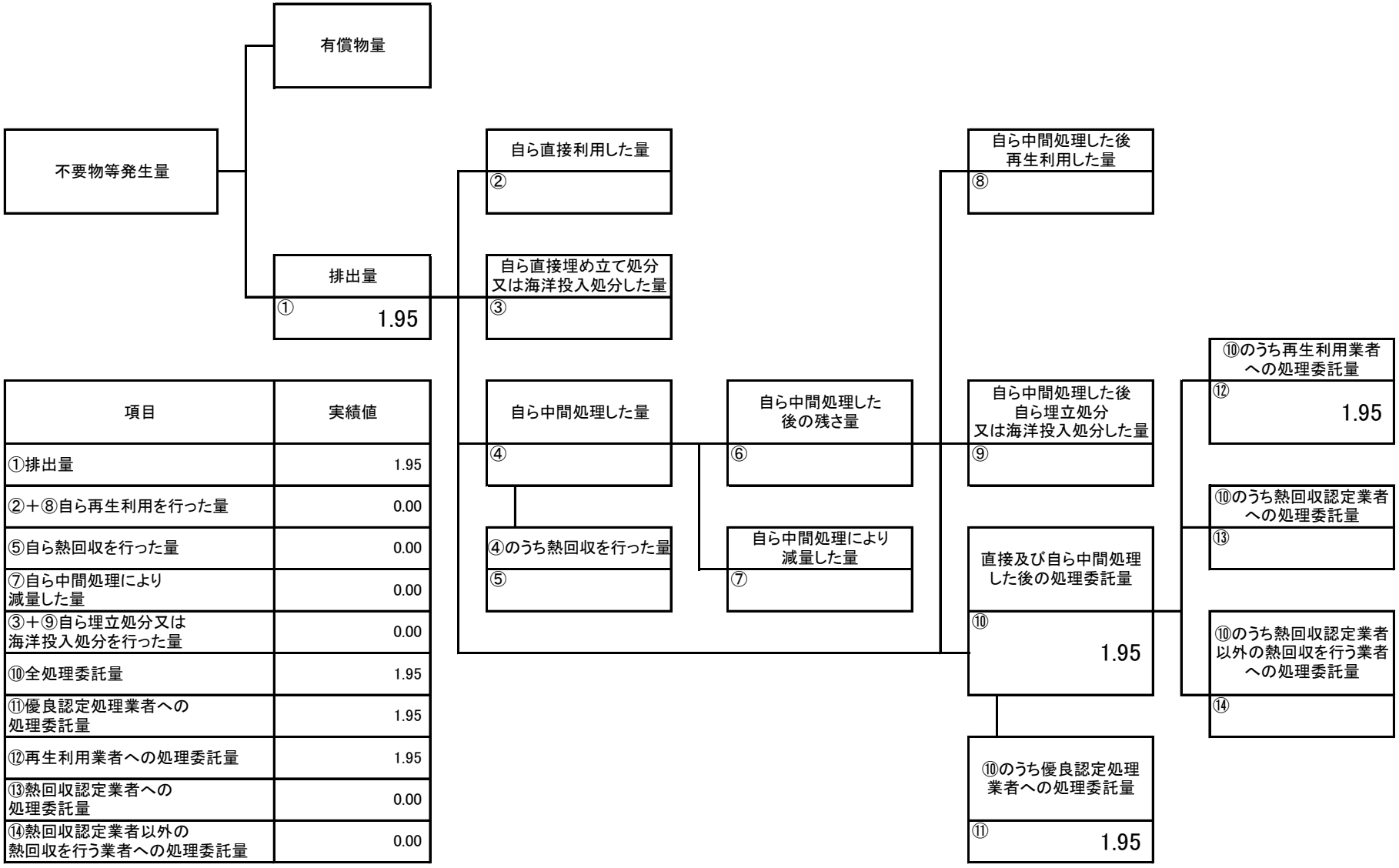



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 428.46 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 428.46 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 418.10 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 428.46 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物（安定型））

（単位：トン）

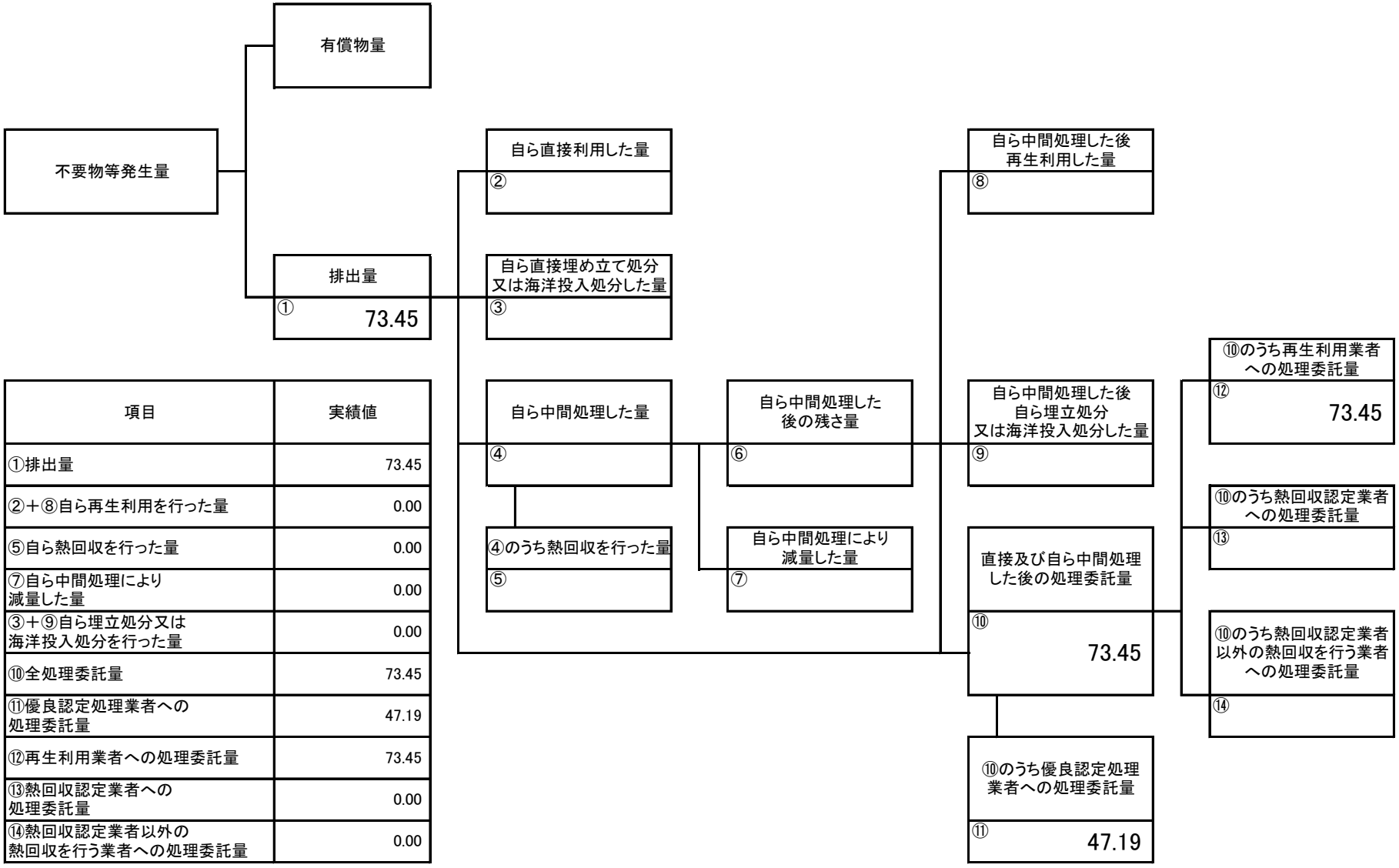



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.95 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 1.95 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 1.95 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1.95 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物（管理型））

（単位：トン）

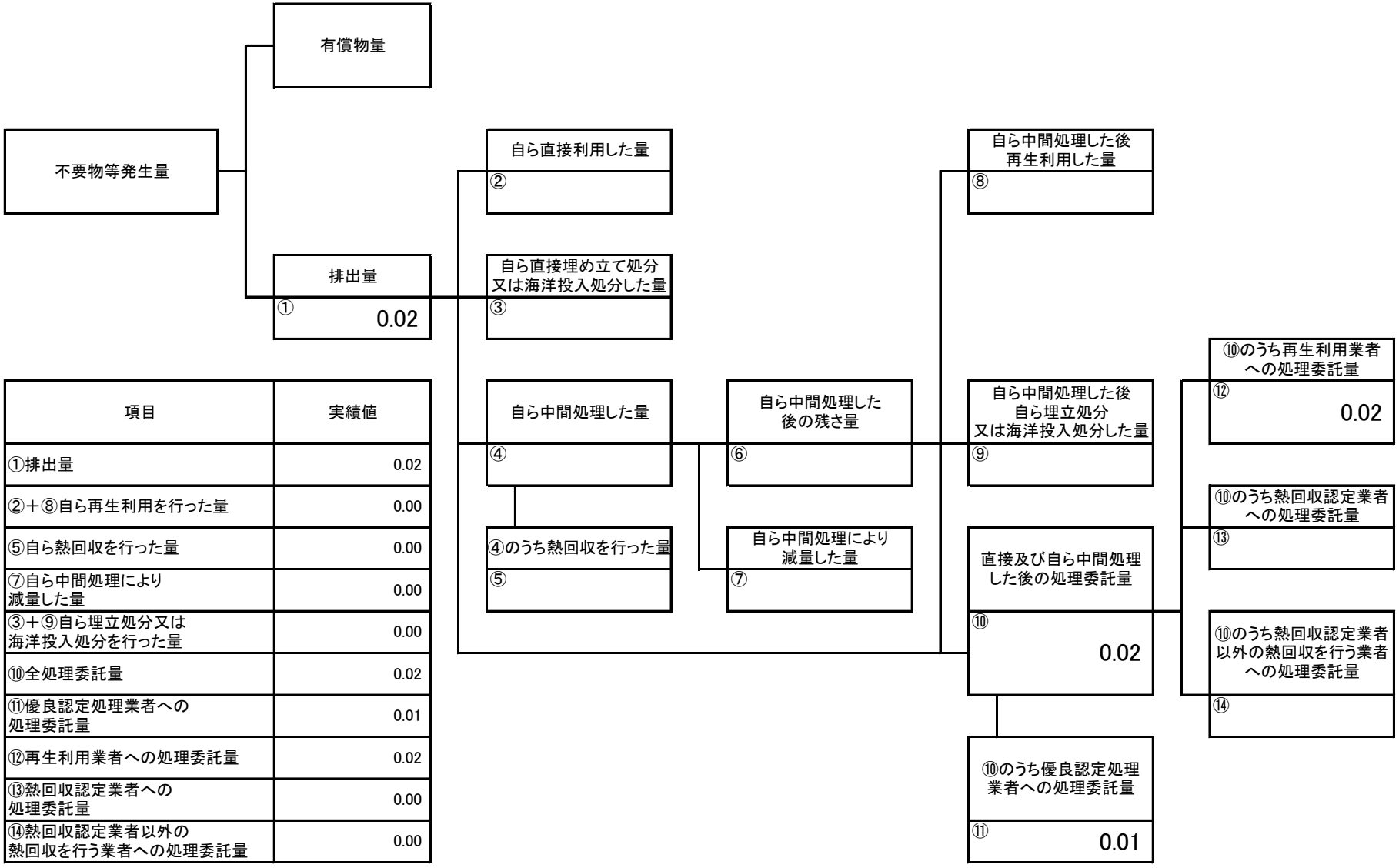



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 73.45 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 73.45 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 47.19 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 73.45 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 水銀使用製品　　）

（単位：トン）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.02 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 0.02 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.01 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.02 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

備考

１　翌年度の６月３０日までに提出すること。

２　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

３　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

４　第２面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

５　第２面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

６　産業廃棄物の種類が２以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第２面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

７　※欄は記入しないこと。

**様式第二号の八**（第八条の四の五関係）

（第１面）

# 産業廃棄物処理計画書

令和６年　４月２３日

千葉県知事

熊谷　俊人　　殿

提出者　〒270-0017

住　所　千葉県松戸市幸谷２８１－２

氏　名　小澤建設株式会社

代表取締役　　小澤 盛明

電話番号　　047-341-7973



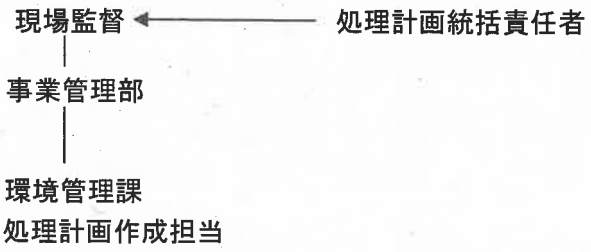

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 小澤建設株式会社 |
| 事業場の所在地 | 〒270-0017<br>千葉県松戸市幸谷２８１－２ |
| 計画期間 | 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ①　事業の種類 | D06－総合工事業 |
| ②　事業の規模 | 元請完成工事高：２億円 |
| ③　従業員数 | １１人 |
| ④　産業廃棄物の一連の処理の工程 | 工事現場 → アスファルト殻<br>コンクリート殻<br>汚泥<br>がれき類<br>木くず → 再生利用委託 |

（日本工業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）




産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | アスファルト殻 |
|---|---|---|
| 排出量 | 405.5 t | 984.1 t |

（これまでに実施した取組）
請負工事の質と量による。

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | アスファルト殻 |
|---|---|---|
| 排出量 | 400 t | 900 t |

（今後実施する予定の取組）
請負工事の質と量による。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
コンクリート殻・アスファルト殻：
契約書に基づいて適正な委託処理を行う。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
コンクリート殻・アスファルト殻：
引き続き契約書に基づいて適正な委託処理を行う。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | アスファルト殻 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | アスファルト殻 |
|---|---|---|
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | アスファルト殻 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t |
| 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | アスファルト殻 |
|---|---|---|
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | アスファルト殻 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | アスファルト殻 |
|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t |

（今後実施する予定の取組）

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | コンクリート殻 | アスファルト殻 |
|---|---|---|
| 全処理委託量 | 405.5 t | 984.1 t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 405.5 t | 984.1 t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |

（これまでに実施した取組）

契約書に基づいて適正な委託処理を行った。

| | | |
|---|---|---|
| | ②計画 | 【目標】<br>産業廃棄物の種類 / コンクリート殻 / アスファルト殻<br>全処理委託量 / 400 t / 900 t<br>優良認定処理業者への処理委託量 / t / t<br>再生利用業者への処理委託量 / t / t<br>認定熱回収業者への処理委託量 / t / t<br>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 / t / t<br>（今後実施する予定の取組）<br>契約書に基づいて適正な委託処理を行う。 |
| ※事務処理欄 | | |

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 | 木くず | 廃プラスチック類 | その他　混合 | | | |
| | | 排　出　量 | 93.89　t | 2.277　t | 8.27　t | 0　t | 0　t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 | 木くず | 廃プラスチック類 | その他　混合 | | | |
| | | 排　出　量 | 90　t | 2　t | 8　t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 | 木くず | 廃プラスチック類 | その他　混合 | | | |
| | | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 | 木くず | 廃プラスチック類 | その他　混合 | | | |
| | | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | | | | | | | | |
| | ①現状 | 【前年度（令和5年度）実績】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 | 木くず | 廃プラスチック類 | その他　混合 | | | |
| | | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | ②計画 | 【目標】 | | | | | | | | |
| | | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 | 木くず | 廃プラスチック類 | その他　混合 | | | |
| | | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の種類 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| | | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

### ①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 | 木くず | | その他　混合 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

### ②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 | 木くず | 廃プラスチック類 | その他　混合 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

### ①現状

【前年度（令和5年度）実績】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 | 木くず | 廃プラスチック類 | その他　混合 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 93.89 t | 2.277 t | 8.27 t | t | t | t | t | t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 93.89 t | 2.277 t | 8.27 t | t | t | t | t | t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

### ②計画

【目標】

| 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 汚泥 | 木くず | 廃プラスチック類 | その他　混合 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全処理委託量 | 9 t | 2 t | 8 t | t | t | t | t | t |
| 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 再生利用業者への処理委託量 | 9 t | 2 t | 8 t | t | t | t | t | t |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t | t | t | t | t | t | t |

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年　4月23日

千葉県知事　熊谷　俊人　　殿




提出者　　〒270-0017
住　所　　千葉県松戸市幸谷281-2
氏　名　　小澤建設株式会社
代表取締役　小澤盛明
電話番号　　047-341-7973

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和５年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 小澤建設株式会社 |
| 事業場の所在地 | 〒270-0017<br>千葉県松戸市幸谷281－2 |
| 事業の種類 | D06－総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

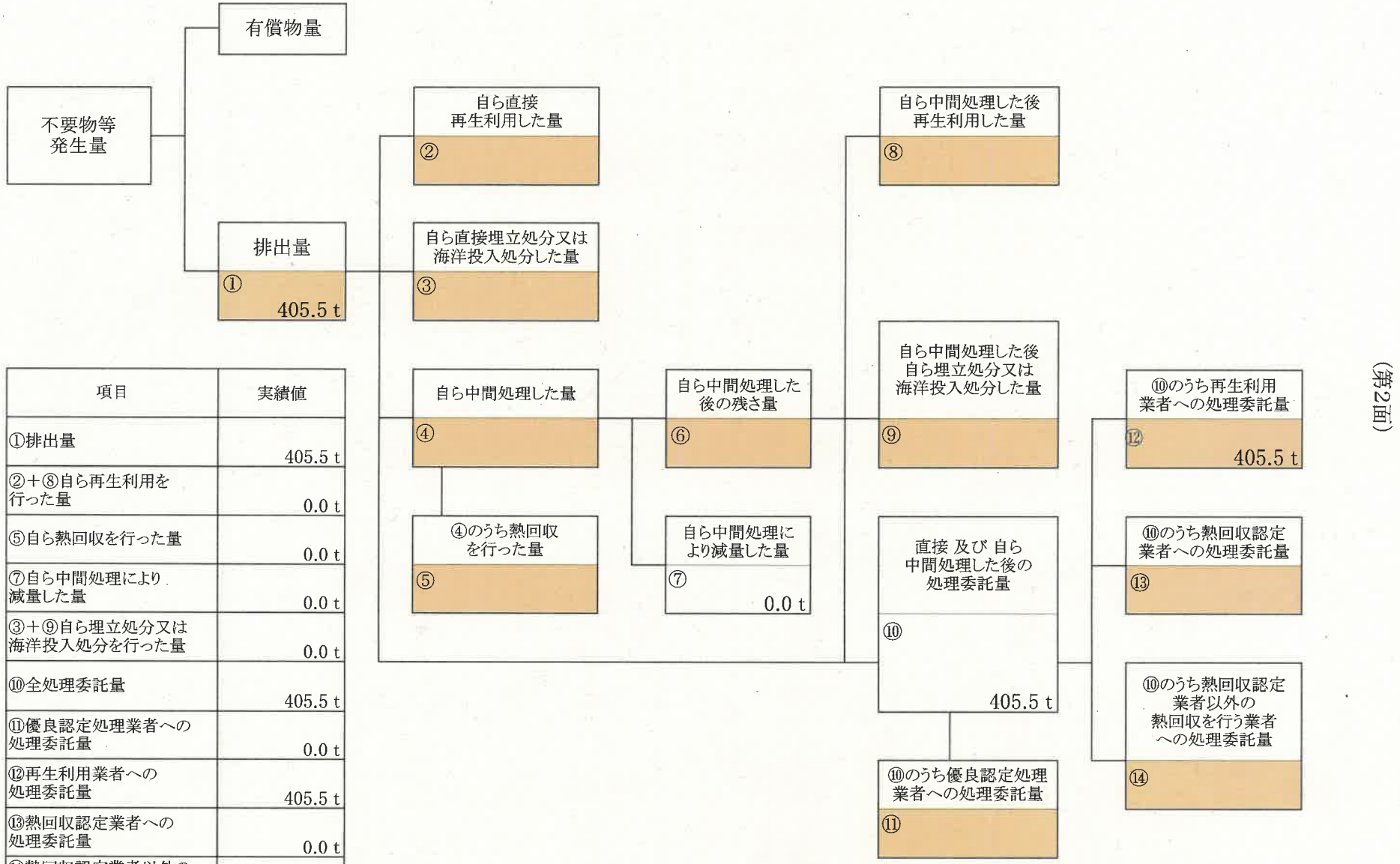
産業廃棄物処理計画における目標値

| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 1508.0ｔ | 全処理委託量 | 1508.0ｔ |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | | 優良認定処理業者への処理委託量 | |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | | 再生利用業者への処理委託量 | 358.0ｔ |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者への処理委託量 | |
| 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本工業規格　A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**コンクリート殻**）

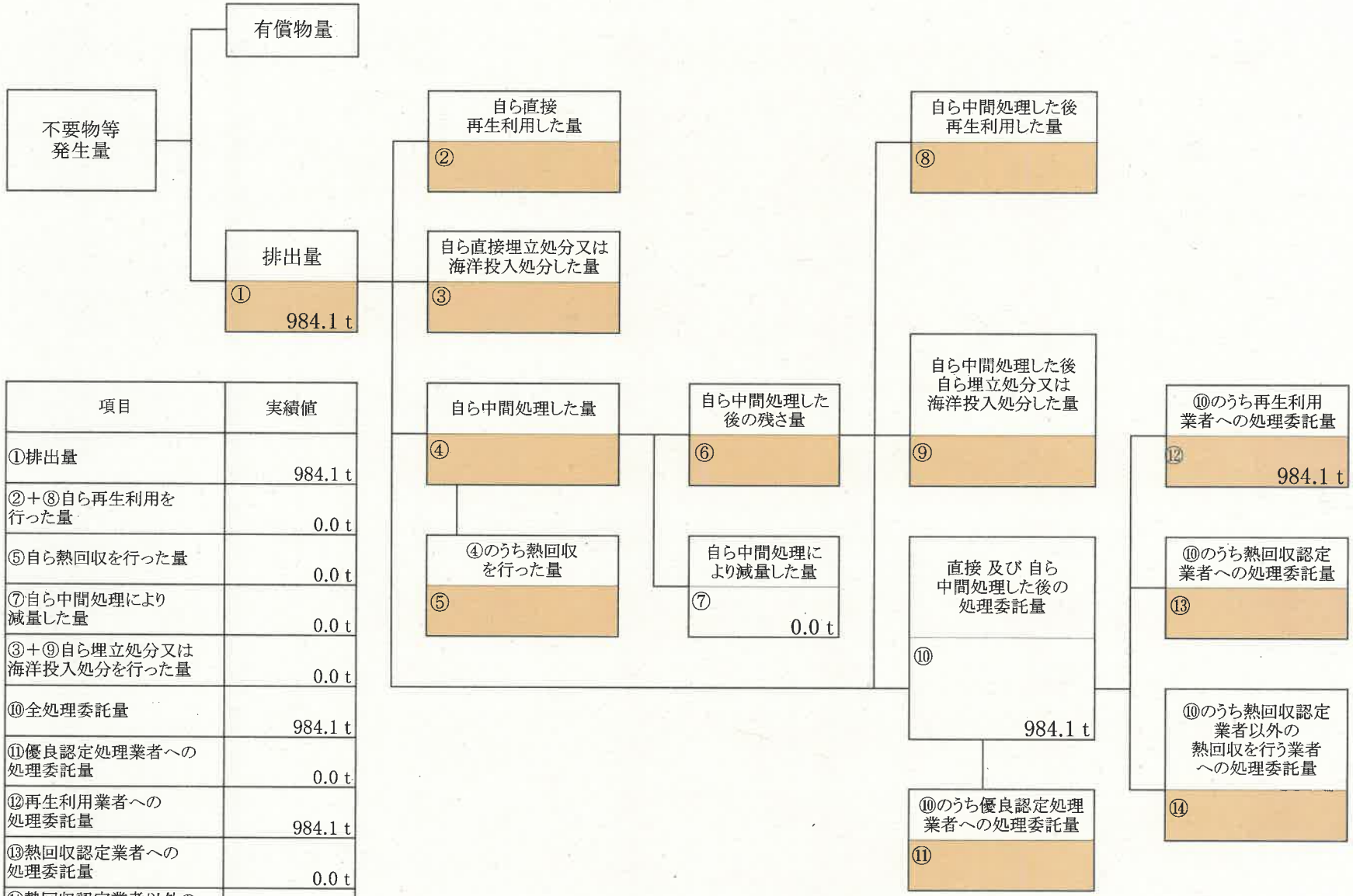



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 405.5 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 405.5 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 405.5 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：アスファルト殻）

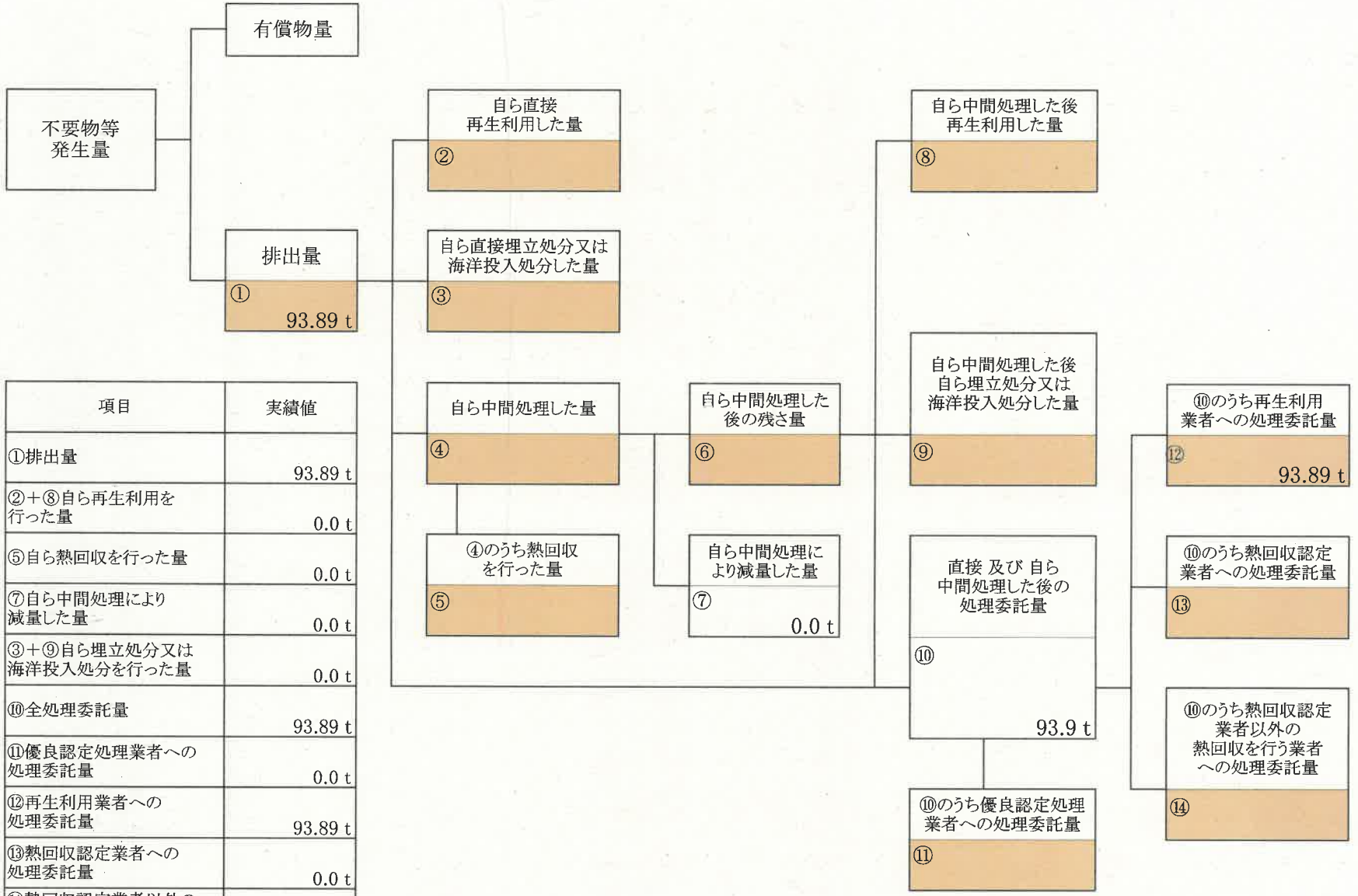



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 984.1 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 984.1 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 984.1 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**がれき類**）

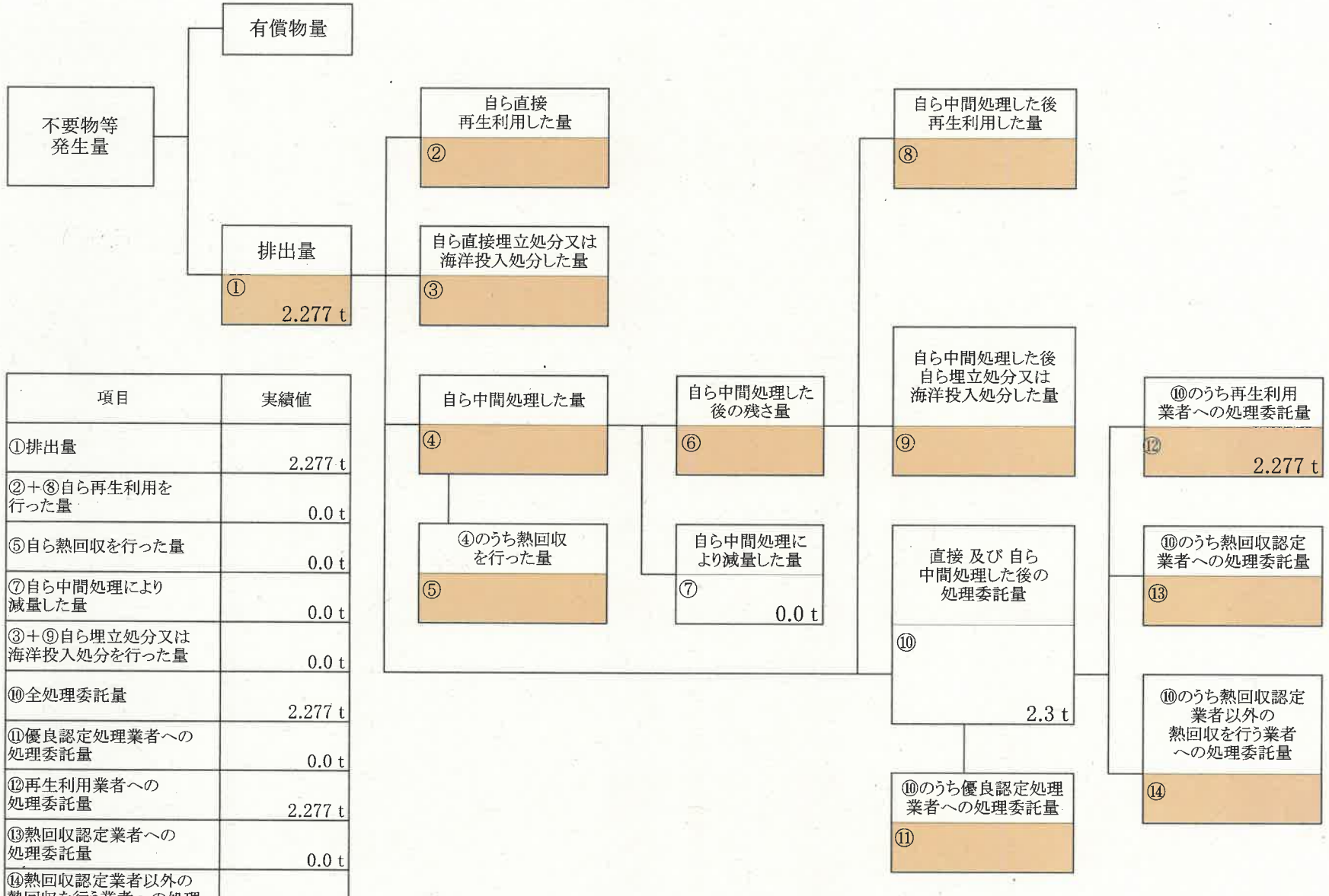



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 93.89 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 93.89 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 93.89 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**汚泥**）

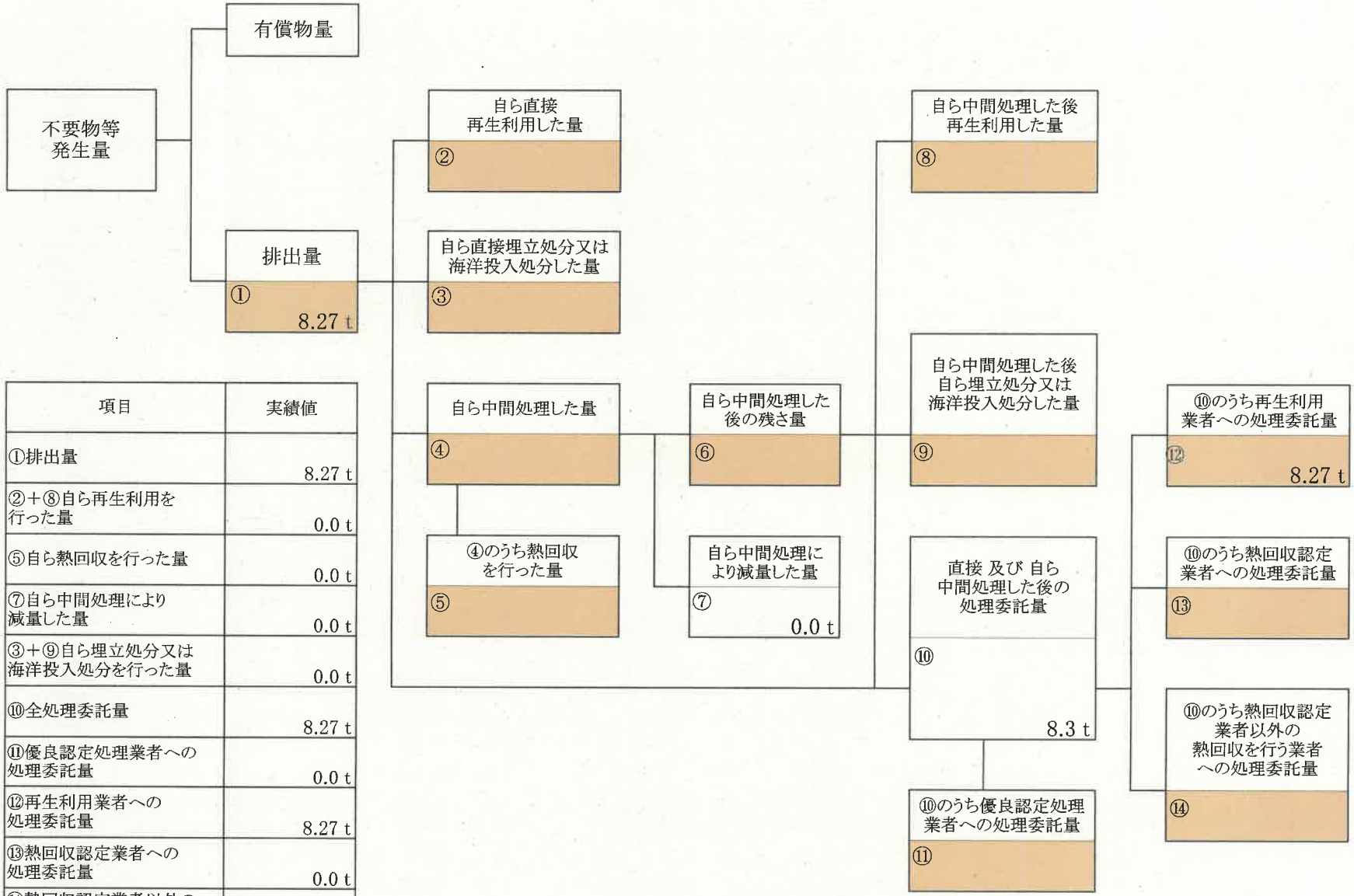



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 2.277 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 2.277 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 2.277 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：木くず）

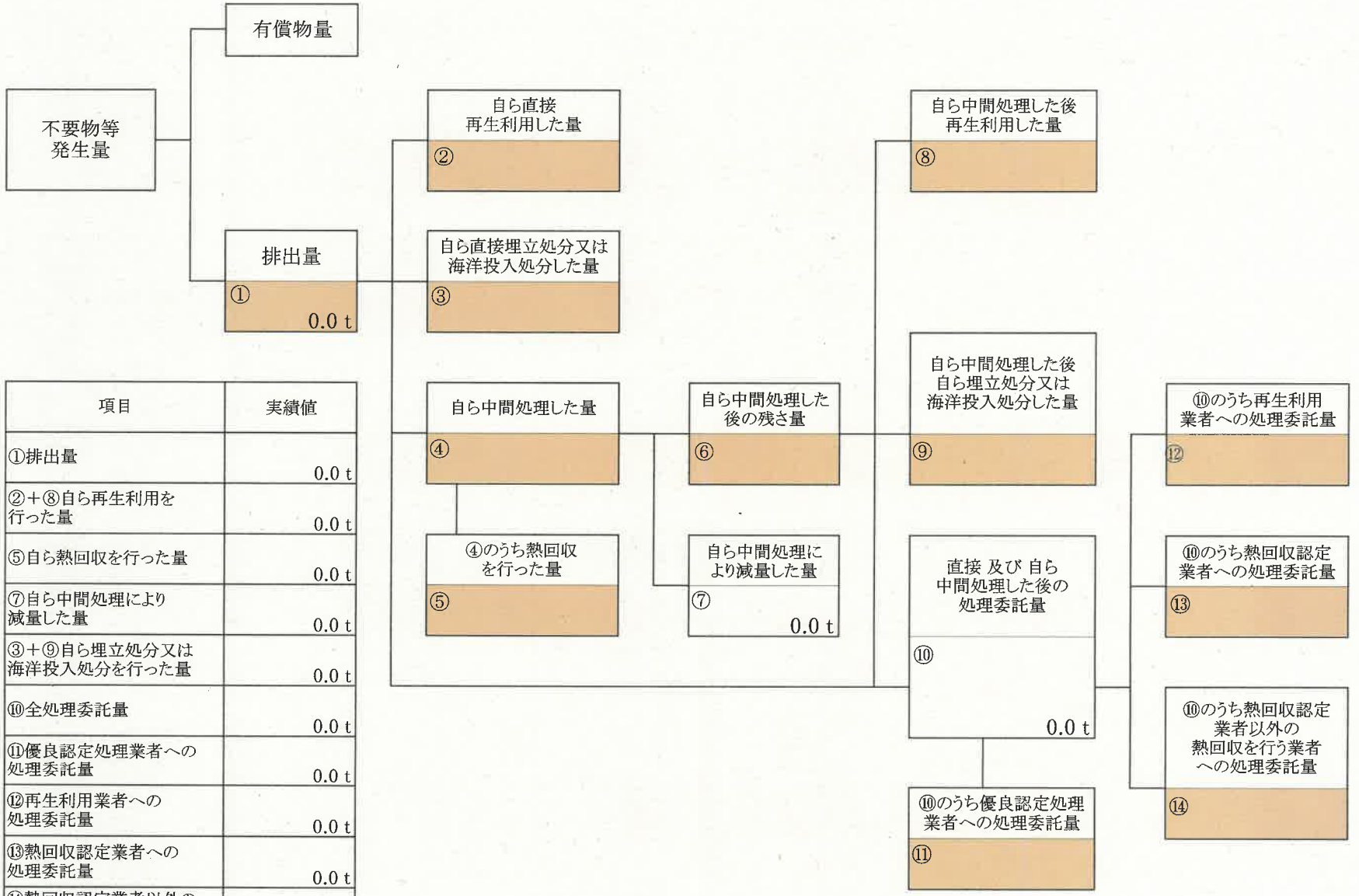



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 8.27 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 8.27 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 8.27 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**廃プラスチック類**）

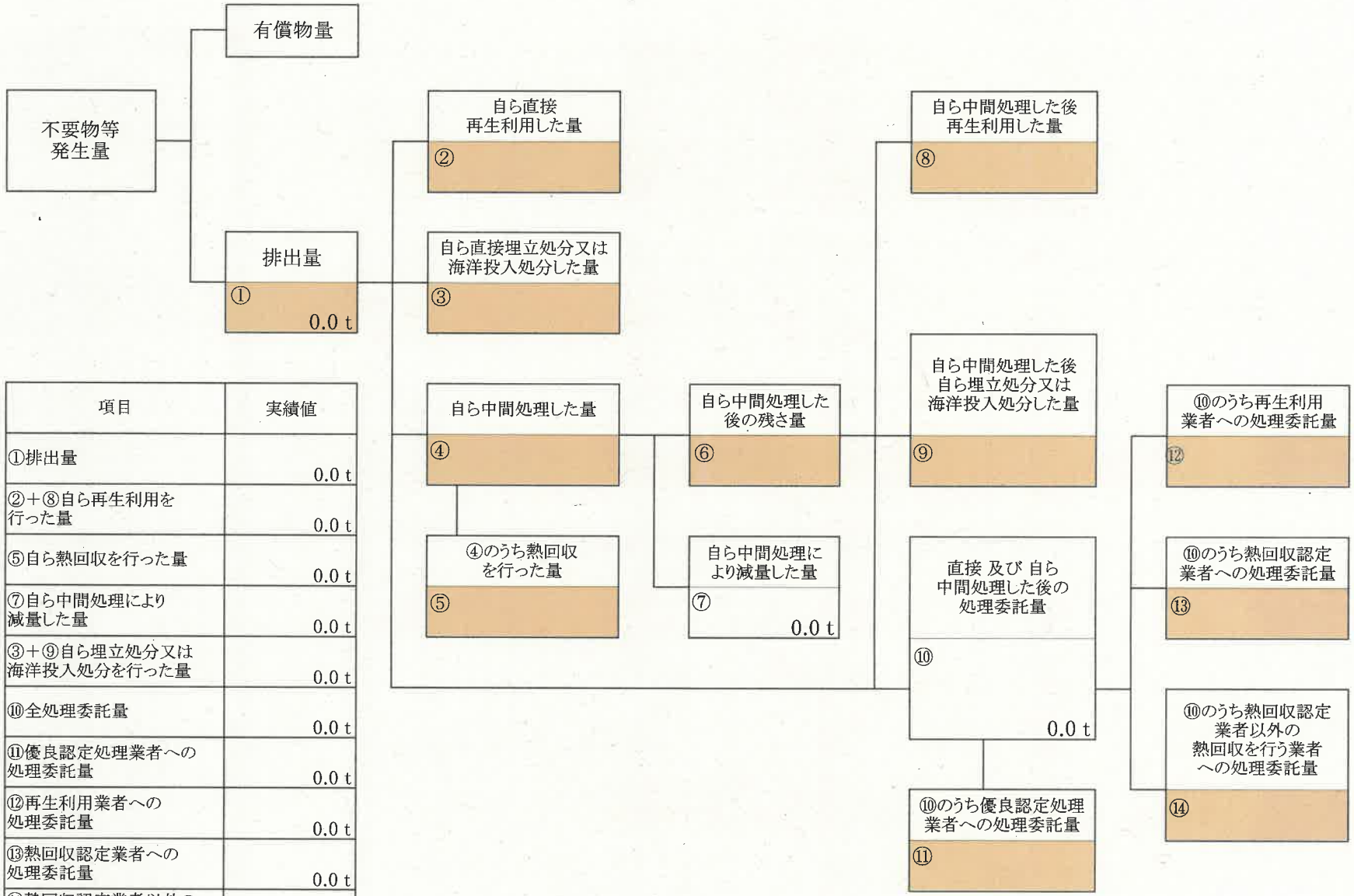



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

# 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：**その他　混合**）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.0 t |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.0 t |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.0 t |
| ⑩全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

# 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月17日

千葉県知事 殿

提出者

住 所　豊橋市鍵田町36

氏 名　株式会社オノコム

代表取締役　小野 達朗

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0532-55-7711

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

| | |
|---|---|
| 事業場の名称 | 株式会社オノコム |
| 事業場の所在地 | 千葉県管轄区域内 |
| 事業の種類 | 06　総合工事業 |
| 産業廃棄物処理計画における計画期間 | 令和5年4月1日～令和6年3月31日 |

産業廃棄物処理計画における目標値

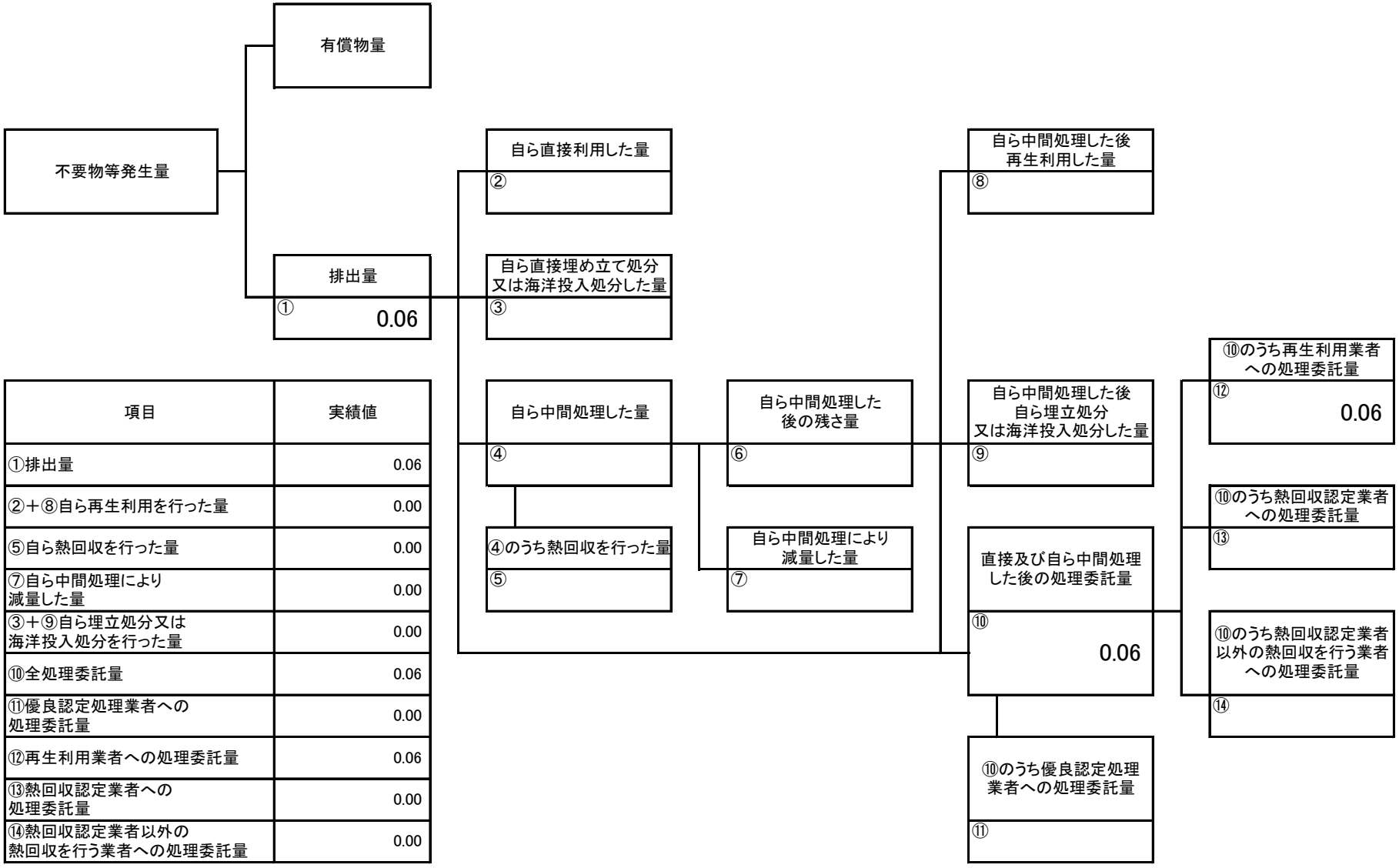
| 項目 | 目標値 | 項目 | 目標値 |
|---|---|---|---|
| 排出量 | 1,404.25　t | 全処理委託量 | 1,404.25　t |
| 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | t | 優良認定処理業者への処理委託量 | 34.08　t |
| 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | t | 再生利用業者への処理委託量 | 1,404.25　t |
| 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者への処理委託量 | t |
| 自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量 | t | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t |
| ※事務処理欄 | | | |

（日本産業規格　A列4番）

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 汚泥 ）

（単位：トン）

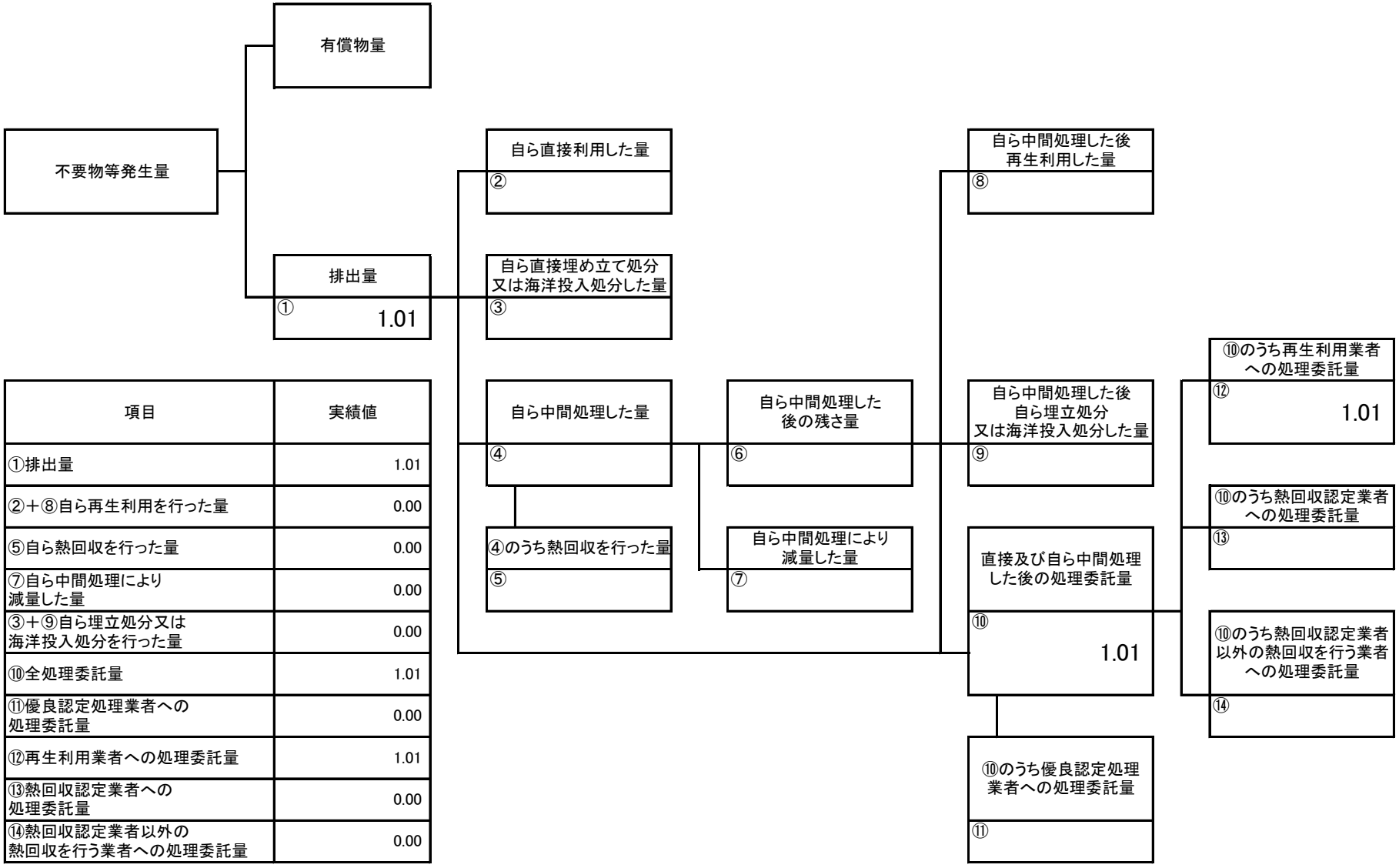



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 0.06 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 0.06 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 0.06 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 木くず　　）

（単位：トン）

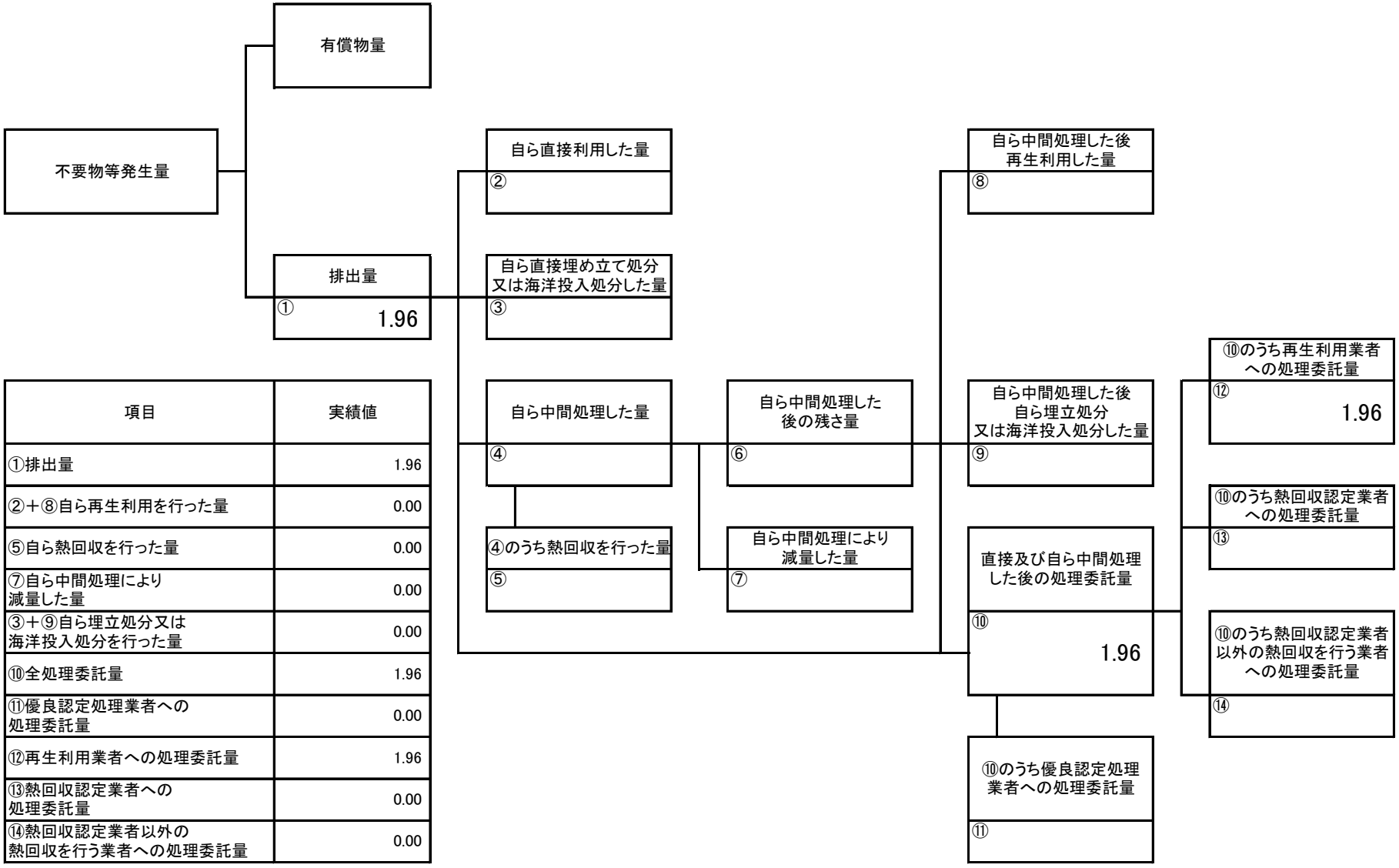



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.01 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 1.01 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1.01 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 金属くず　　）

（単位：トン）

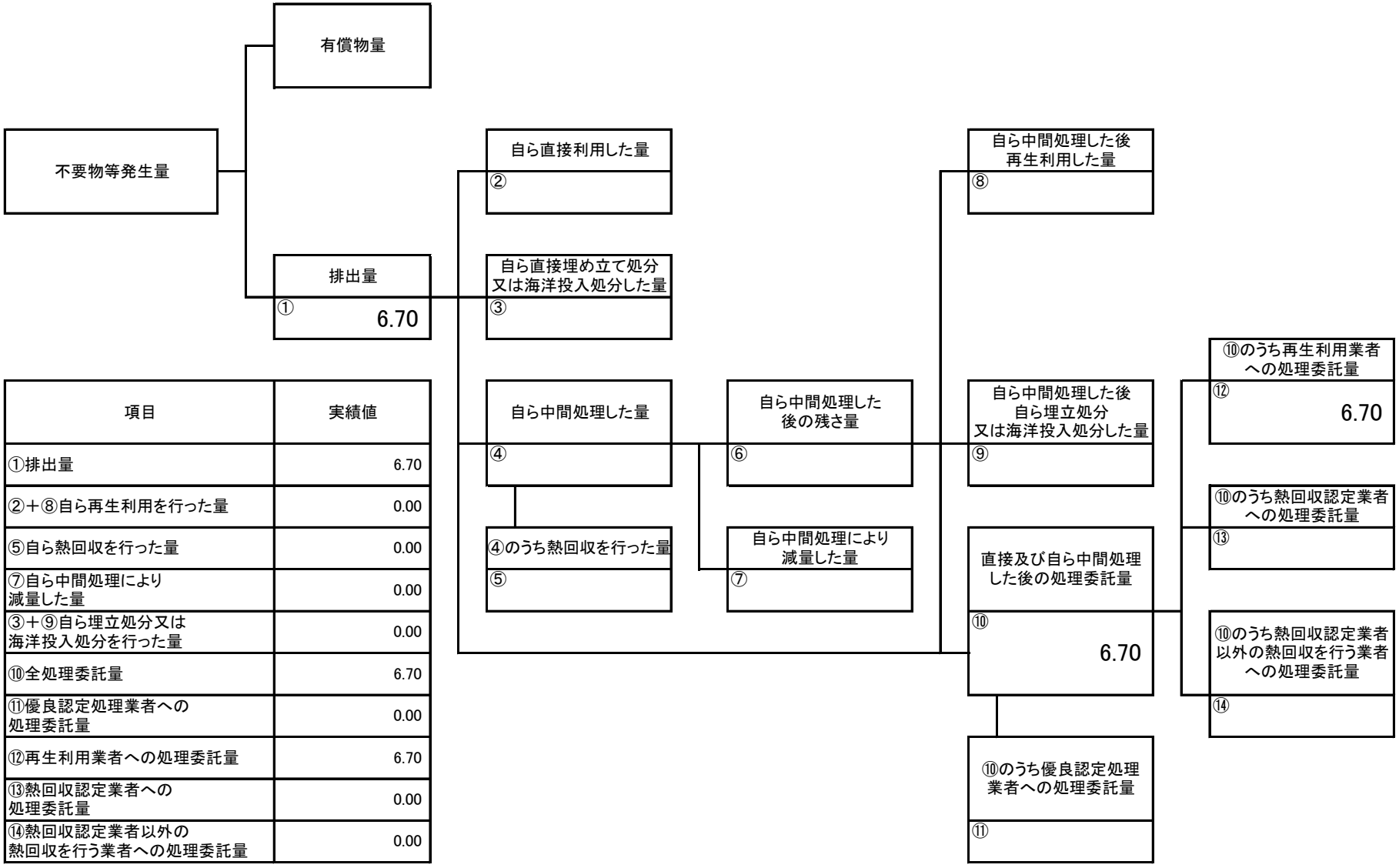



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 1.96 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 1.96 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 1.96 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 廃石膏ボード　　）

（単位：トン）

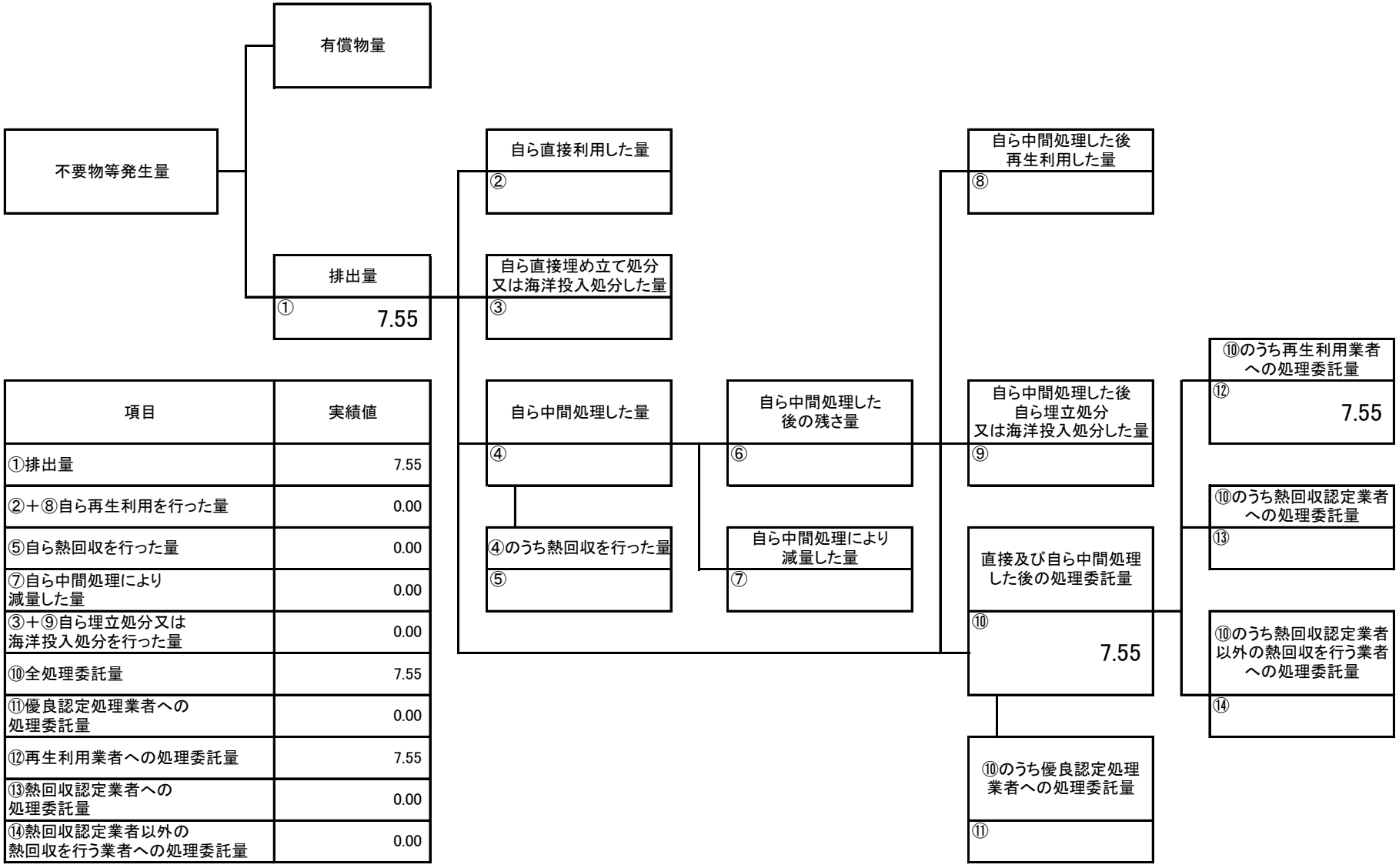



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 6.70 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 6.70 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 6.70 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類コンクリート片　　）

（単位：トン）

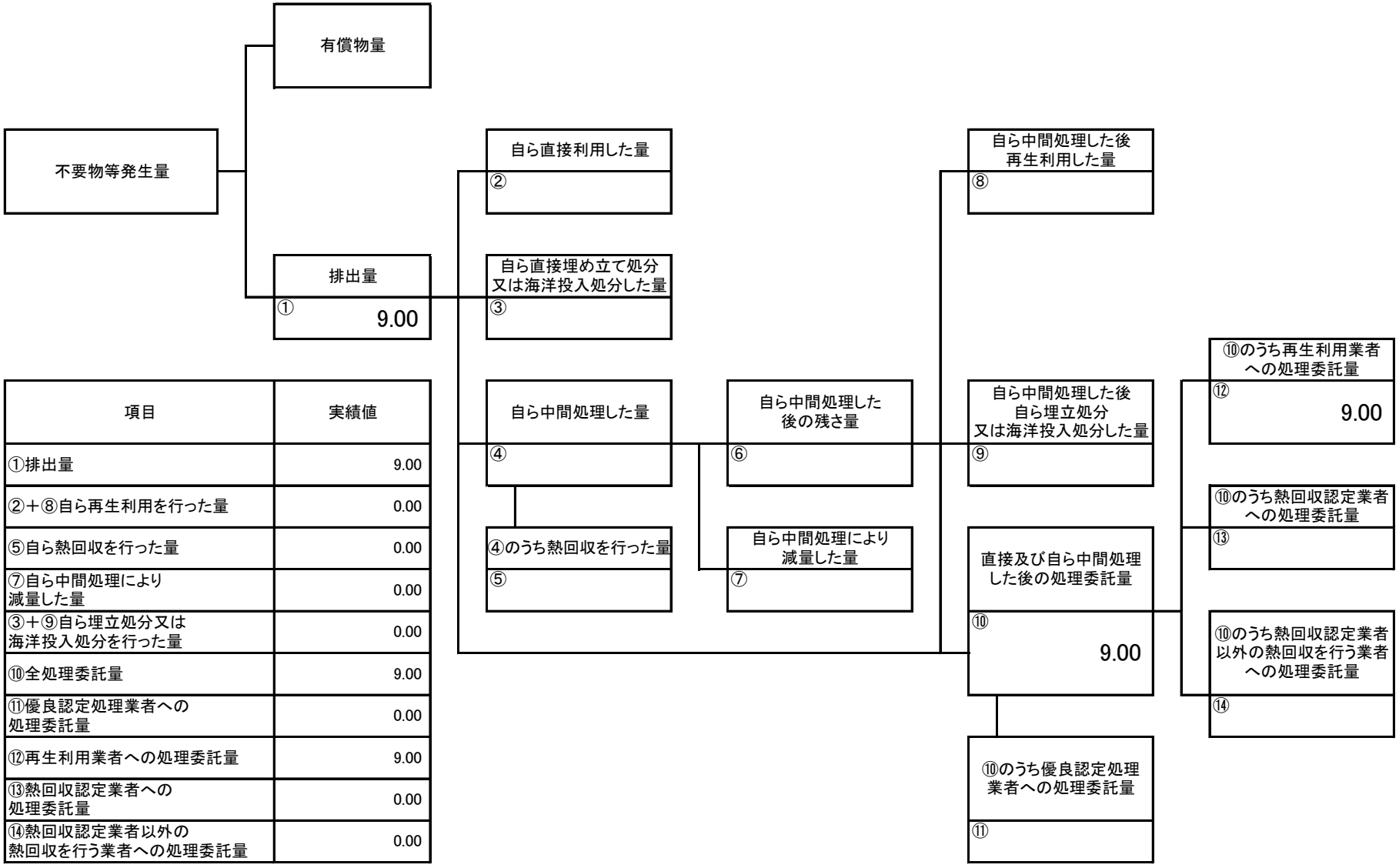



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 7.55 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 7.55 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 7.55 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 アス・コン片 ）

（単位：トン）

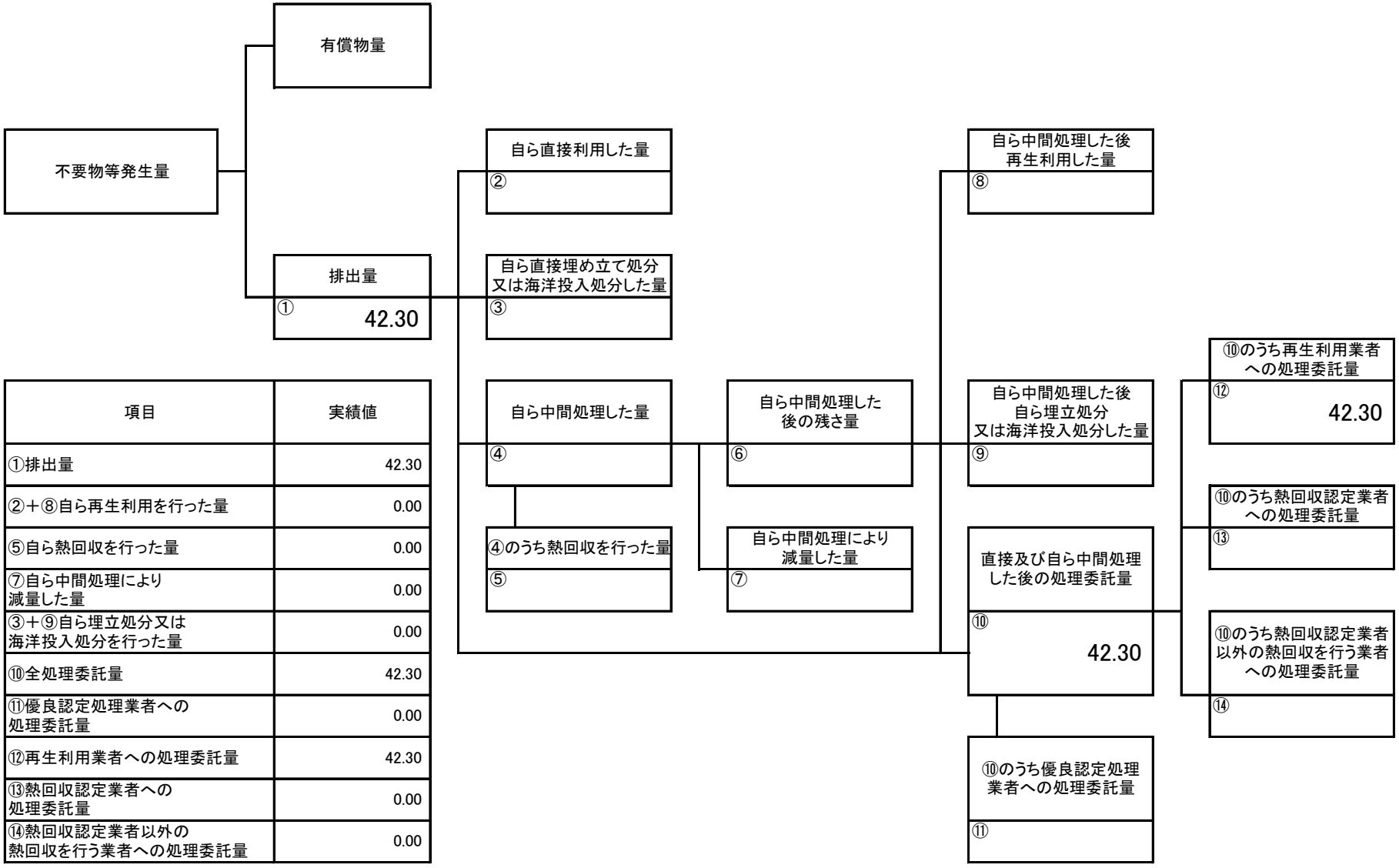



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 9.00 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 9.00 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 9.00 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 その他がれき類　　）

（単位：トン）

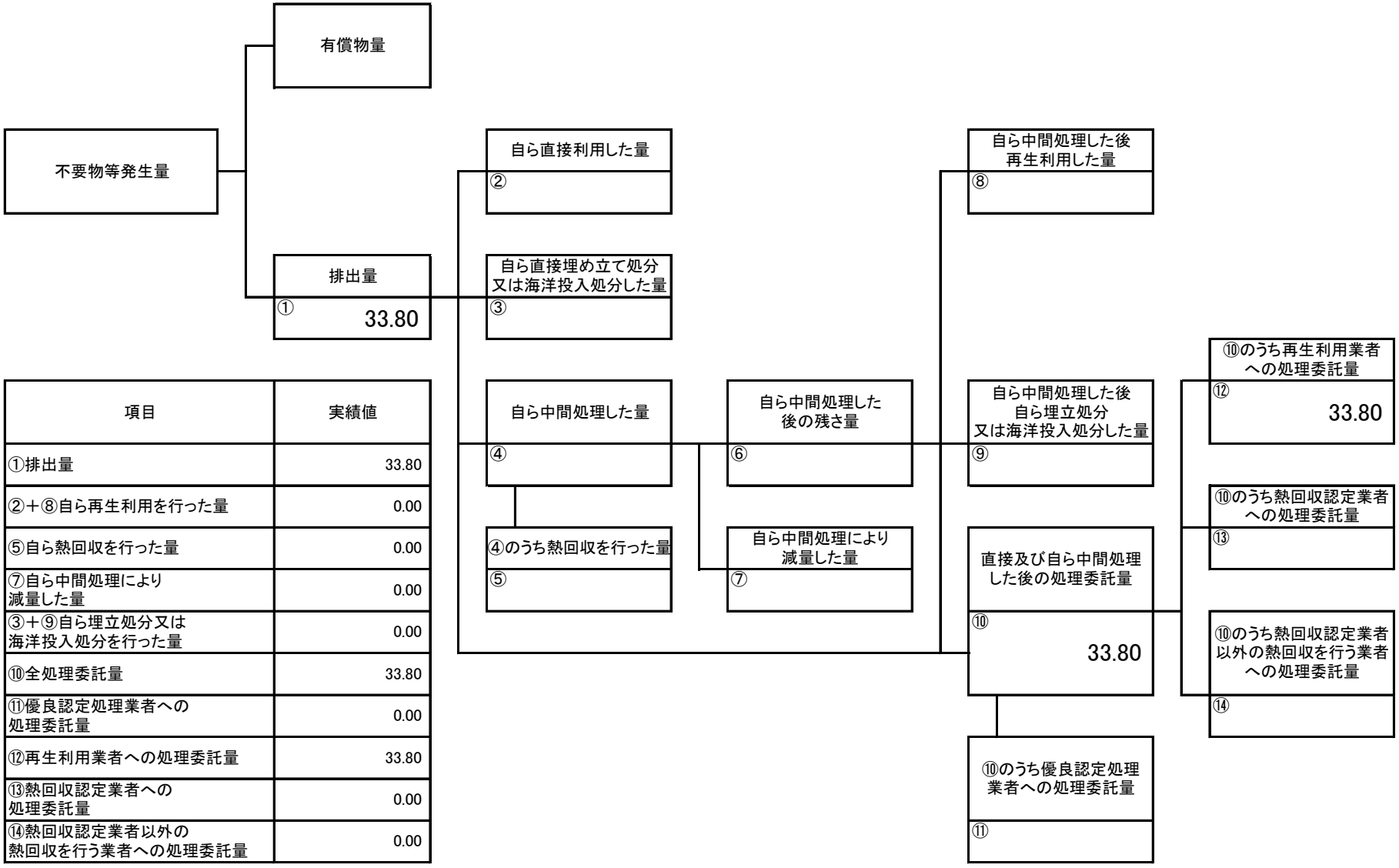



| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 42.30 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 42.30 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 42.30 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

## 計画の実施状況

（産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物（管理型））

（単位：トン）




| 項目 | 実績値 |
|---|---|
| ①排出量 | 33.80 |
| ②＋⑧自ら再生利用を行った量 | 0.00 |
| ⑤自ら熱回収を行った量 | 0.00 |
| ⑦自ら中間処理により減量した量 | 0.00 |
| ③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 0.00 |
| ⑩全処理委託量 | 33.80 |
| ⑪優良認定処理業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑫再生利用業者への処理委託量 | 33.80 |
| ⑬熱回収認定業者への処理委託量 | 0.00 |
| ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.00 |

備考

１　翌年度の６月３０日までに提出すること。

２　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

３　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

４　第２面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

５　第２面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

６　産業廃棄物の種類が２以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第２面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

７　※欄は記入しないこと。